

医方类聚

校本点

(第三分册)

浙江省中医研究所
湖州中医院 校

人民卫生出版社

醫方類聚

趙樸初題



校点本 第三分册

浙江省中医研究所
湖州中医院 校



出版说明

《医方类聚》原系朝鲜金礼蒙等收辑我国明代以前医笈一百五十多种加以分类汇编而成。由于书内有些资料在我国早已散佚，因此，本书对于整理研究祖国医学很有参考价值。但此书在朝鲜也早已散佚，约于1852年间，日本人丹波元坚将家藏的此书残本(原缺十二卷)，倩人参考诸书加以补入，并仿朝鲜原本活字铅印，刊于1861年，即江户学训堂本。

《医方类聚》原书共二百六十六卷(现存二百六十二卷，缺卷一五五，卷一五六，卷二〇九，卷二二〇)分为九十二门，收方五万余，约九百五十余万字。本书有论有方，内容极为丰富，除了博引历代各家方书外，并兼收其他传记杂说及道藏佛书等有关医药的内容，故本书拥有明代以前广大人民的医疗经验。

由于本书内容系引自他书且又经翻印，故错讹脱漏较多，此次排印前，由浙江省中医研究所、湖州中医院两单位组成了《医方类聚》校点小组，以日本江户学训堂本为底本，旁校各书进行了一些校讎并加以标点。因原书卷帙浩大，为便于阅读，故分册陆续出版。

人民卫生出版社

一九七九年十一月

校点说明

《医方类聚》(以下简称《类聚》)原系朝鲜金礼蒙等所编(成书于公元1445年),是辑录我国明代以前医方一百五十多种加以汇编而成,内容极为丰富广博,堪称集医方之大成。但由于本书国内所存为数极少,且有残缺,而原书错讹脱漏较多,又未加标点,给阅读带来一定困难。因此,对本书进行校注刊印,使之“古为今用”,这对于整理研究祖国医学有很大意义。

这次校点,我们是采用日本江户学训堂活字排印版为底本,全书共二百六十六卷,分九十二门,约有五万余方,九百五十余万字。在保留原书面貌的前提下,根据现有条件,加以校点。具体方法如下:

一、《类聚》本所引用的一百五十多种书笈之中,有些资料在我国早已散佚,因此,只能采取旁校和参校相结合的方法,即有旁校本者,原则上做到逐字逐句进行校对;若无旁校本可查,则根据文义,尽量参考其他有关书籍,予以参校。为使读者了解校注情况,将所引用书名、版本等,一一列出,附于书末。

二、原书编者在收辑他书时,大多节录原文,但由于引用之书,常因辗转传抄,版本不一,以致某些文句,难免有所出入。因此,在校点过程中,凡《类聚》本与旁校本有差异者,根据情况分别处理。若两者文字虽有不同,而意义基本相同,或以《类聚》本义长者,一般不予校注;若《类聚》本有错漏不通之处,并确有实据而无疑义者,或虽有疑义而无旁校本、参校本可据,但按中医文义可以论证者,均加以校注,注明××书作××,或按文义作××等等。

三、《类聚》本在引用他书时,除节录原文外,有些还经过编者一番变化剪裁,甚至综合数家之说为一,虽和旁校本文句有较大出入,但其实质内容无重要差异者,一般不加校注。

四、对少数有疑义之处,一时找不到书籍,进行校书时,又无法用中医理论和文义予以论证的,则存疑待考。

五、凡需校注之处,均在该字、该方或该段之下,加以脚码而不改动原文,并按脚码顺序注于页末。

六、原书卷154劳瘵门一、及卷155、156、209、220阙。少数篇幅如卷149诸虚门七引卫生十全方、神巧万全方,卷154诸虚门十二引御医撮要等仅有目而无正文,这次校点,实难补全,故未加校注。

七、全书添加标点符号以利阅读。

八、原书中引永类铃方、儒门事亲的表格部分,为便于阅读,按原体例改为文字,并加注说明。

九、原书古体字、异体字不强求统一简化。对于笔划残缺之字迳予更正。对于错字,漏字则均予补正,并加校注。

十、原书所引用书名,有的用全称,有的用简称,有的甚至将篇名作书名,情况较为复杂,故一律不加书名号。

十一、为了便于查阅，每分册均补加目录。对原散在各卷中目录，重新予以整理，分别编排在每分册目录之中。

十二、本书采取横排形式，书中所有“右件药”、“右咬咀”等“右”字，按现有形式应改为“上”字，但为了保存古书原字，不予改动，望读者注意。

十三、鉴于原书引用典笈较多，而各书在体例上互有差异，因此本书在层次编排上虽力求格式统一，但殊难强求一律。

十四、原书由于受当时历史条件的限制，在内容上掺杂着某些唯心主义和封建迷信的成分。为保留原书的面貌，除明显之淫诲、符咒等荒诞内容，原则上予以删文存目外，其他一般不作改动。希望读者有分析地加以接受。

本书校点工作，在省卫生局大力支持和所、院领导的直接领导下，成立了《医方类聚》校点小组。参加编写人员有潘澄濂、朱承汉、凌天翼、陆拯、盛增秀、金泽民、金泽世、李慕期、张烨敏、施仁潮、陈勇毅、王英等同志。

由于我们对整理古代文献缺乏经验，加以旁校书不全，难免存在不少问题，请予以批评指正。

浙江省中医研究所
湖州中医院

一九七九年十一月

3125/15

医 方 类 聚

校 点 本

(第 三 分 册)

浙江省中医研究所 湖州中医院 校

人 民 卫 生 出 版 社 出 版

(北京市崇文区天坛西里10号)

北 京 印 刷 一 厂 印 刷

新华书店北京发行所发行

787×1092毫米16开本 33 $\frac{1}{4}$ 印张 4插页 738千字

1981年 8 月第1版第1次印刷

印数: 1 — 12,500

统一书号: 14048·3865 定价: 5.75 元

目 录

医方类聚卷之四十六——六十三 (第三分册)

伤寒门二十 (原书卷之四十六)	1
千金方二	1
伤寒杂治	1
苦参汤 (1) 凝雪汤 (1) 栝蒌汤 (1)	
芦根饮子 (1) 漏芦连翘汤 (2) 猪胆汤 (2)	
木香汤 (2) 禹余粮汤 (3) 牡蛎散 (4)	
劳复	4
黄龙汤 (4) 麦门冬汤 (5)	
百合	5
伤寒不发汗变成狐惑病	6
泻心汤 (6)	
伤寒发黄	6
黄耆芍药桂酒汤 (6) 桂枝加黄耆汤 (6)	
麻黄醇酒汤 (6) 大黄丸 (7) 茵陈汤 (7)	
三黄散 (7) 五苓散 (7) 秦椒散 (7)	
小半夏汤 (7) 苦参散 (7) 茵陈	
汤 (8) 大黄黄柏汤 (8) 茵陈丸 (8)	
枳实大黄汤 (8) 凝水石散 (9) 茯苓	
丸 (9) 半夏汤 (9) 牛胆丸 (9) 大茵	
陈汤 (9) 茵陈丸 (9) 消石矾石散 (9)	
千金翼方	9
杂方	9
杀鬼丸 (9) 弹鬼丸 (10) 度瘴散 (10)	
神明白散 (10) 萤火丸 (10)	
禁温疫时行 (删)	10
千金月令	10
桂枝汤 (10) 水解散 (11)	
海上仙方	11
伤寒咳嗽	11
急伤寒	11
乍寒乍热	11
伤寒	11
圣惠方一	11

伤寒三阴三阳应用汤散诸方	11
桂枝汤 (11) 桂枝附子汤 (11) 桂枝芍药	
汤 (12) 桂枝麻黄汤 (12) 桂枝人参汤 (12)	
麻黄汤 (12) 麻黄附子汤 (12) 术附汤 (12)	
小柴胡桂枝汤 (12) 大柴胡汤 (12) 小柴	
胡汤 (12) 葛根汤 (12) 葛根半夏汤 (12)	
半夏汤 (12) 厚朴汤 (13) 葛根黄连汤 (13)	
神丹丸 (13) 瓜蒂散 (13) 甘遂散 (13)	
蒸法 (13) 六味青散 (13) 大青龙汤 (13)	
小青龙汤 (14) 橘皮汤 (14) 竹叶汤 (14)	
五苓散 (14) 茯苓汤 (14) 甘草桔梗汤 (14)	
茵陈汤 (14) 梔子汤 (14) 泻心汤 (14)	
半夏泻心汤 (14) 乾姜汤 (14) 黄芩汤 (14)	
抵当汤 (14) 白虎汤 (14) 玄武汤 (15)	
建中汤 (15) 龙骨牡蛎汤 (15) 四逆汤 (15)	
当归四逆汤 (15) 桃仁承气汤 (15) 大承	
气汤 (15) 小承气汤 (15) 桃花汤 (15)	
吴茱萸汤 (15) 白通汤 (15) 大陷胸汤 (15)	
小陷胸汤 (15)	
治伤寒一日候方	15
桂枝汤 (16) 麻黄散 (16) 解肌汤 (16)	
细辛散 (16) 桔梗散 (16) 人参散 (16)	
石膏饮子 (16) 解肌汤 (16) 前胡散 (17)	
麻黄散 (17) 知母散 (17) 葛根汤 (17)	
发汗神丹丸 (17) 附子汤 (17) 蒴藋汤 (17)	
葱豉汤 (18) 青膏 (18) 黄膏 (18) 白	
膏 (18)	
治伤寒二日候诸方	18
桂枝附子汤 (18) 人参散 (18) 麻黄汤 (18)	
解肌汤 (19) 吴茱萸散 (19) 荆芥散 (19)	
白薇散 (19) 柴胡散 (19) 建中汤 (19)	
附子散 (19) 半夏散 (19) 走马散 (19)	
霹雳散 (19)	

治伤寒三日候诸方 20
 麻黄散(20) 赤茯苓散(20) 石膏散(20)
 细辛散(20) 丁香散(20) 香豉粥(20)
 石膏散(20) 麻黄散(20) 通关散(20)
 正阳丹(21)

治伤寒四日候诸方 21
 恒山散(21) 和气治中汤(21) 麻黄散(21)
 柴胡散(21) 半夏汤(21) 大青龙汤(21)
 小青龙汤(21) 前胡散(22) 白术散(22)
 朴消散(22) 葛根散(22) 犀角散(22)
 茵陈散(22) 泻心汤(22) 三黄散(22)
 吐痰散(22) 松萝散(23)

治伤寒五日候诸方 23
 柴胡汤(23) 猪苓散(23) 麦门冬散(23)
 麦奴丸(23) 柴胡桂枝汤(23) 川大黄
 散(24) 拒圣丸(24) 前胡散(24) 槟榔
 散(24) 白术散(24) 升麻散(24) 石膏
 散(24) 梔子散(25) 三黄承气汤(25)

治伤寒六日候诸方 25
 小柴胡汤(25) 大承气汤(25) 泻心汤(25)
 人参散(25) 黄芩散(25) 柴胡桂枝汤(25)
 牡蛎散(25) 人参散(26) 猪苓汤(26)
 葛根散(26) 大青散(26) 通关散(26)
 柴胡散(26) 黑奴丸(26)

伤寒门二十一(原书卷之四十七) 27

圣惠方二 27

治伤寒七日候诸方 27
 桂枝汤(27) 知母散(27) 前胡汤(27)
 麻黄散(27) 柴胡散(27)

治伤寒八日候诸方 27
 鳖甲散(27) 犀角散(28) 柴胡散(28)
 附子汤(28)

治伤寒九日已上候诸方 28
 前胡汤(28) 石膏汤(28) 赤茯苓汤(28)
 犀角散(28) 槟榔散(29) 半夏散(29)
 芒消散(29)

治伤寒发汗通用经效诸方 29
 人参散(29) 通神散(29) 拒圣散(29)
 通关散(29) 正气散(30) 附子散(30)

败毒丸(30) 三神丸(30) 白散(30) 浮
 萍草散(30)

治伤寒中风诸方 30
 麻黄汤(31) 葛根汤(31) 葳蕤散(31)
 栝楼汤(31) 猪苓散(31) 甘草泻心汤(31)
 桂心散(31) 附子散(31) 桂附散(32)
 柴胡散(32) 藿香散(32) 天麻散(32)
 白附子散(32) 乌头散(32)

治伤寒阴阳刚柔痉病诸方 33
 羌活散(33) 附子散(33) 白术散(33)
 麻黄散(33) 白术散(33) 柴胡散(33)
 桂心散(34) 羚羊角散(34) 麦门冬散(34)
 龙齿散(34) 石膏散(34) 防风散(34)
 芎藭散(34) 白鲜皮散(34) 龙齿散(34)
 牛黄散(34)

治伤寒汗后热不除诸方 35
 柴胡散(35) 羚羊角散(35) 黄耆散(35)
 知母散(35) 秦艽散(35) 大黄散(35)
 人参散(35) 黄芩散(36) 解肌散(36)
 犀角散(36) 茯神丸(36)

治伤寒烦躁诸方 36
 犀角散(37) 麦门冬散(37) 升麻散(37)
 猪苓散(37) 知母散(37) 子芩散(37)
 茵陈散(37) 梔子仁散(38) 不灰木散(38)
 葛根散(38)

治伤寒烦渴诸方 38
 人参散(38) 猪苓汤(38) 犀角散(38)
 黄芩散(38) 栝楼根散(38) 土瓜根散(38)
 黄耆散(38) 茵陈散(39) 石膏汤(39)
 麻黄散(39) 麦门冬散(39) 半夏散(39)
 竹茹饮子(39) 青箱子丸(39)

治伤寒谵语诸方 39
 犀角散(40) 柴胡散(40) 大青散(40)
 汉防己散(40) 生乾地黄散(40) 葛根
 散(40) 赤茯苓散(40) 大承气汤(41)
 砒霜散(41) 郁金散(41) 朱砂散(41)
 黄药散(41)

治伤寒发斑疮诸方 41
 漏芦散(41) 黄芩散(41) 大青散(42)

解毒升麻散(42) 犀角散(42) 天竹黄散(42) 黄连散(42)

治伤寒发豌豆疮诸方 42
 黄连饮子(42) 大青散(42)

治伤寒鼻衄诸方 43
 黄芩散(43) 黄连散(43) 艾叶汤(43)
 羚羊角散(43) 升麻散(44) 刺藟散(44)
 生乾地黄散(44) 飞雪汤(44) 苦参散(44)
 蒲黄散(44) 鸡冠花散(44) 刺藟散(45)

治伤寒热毒攻眼诸方 45
 麦门冬散(45) 蕤仁散(45) 柴胡散(45)
 羚羊角散(45) 黄芩散(45) 秦皮散(45)
 石膏散(46) 决明子散(46) 升麻散(46)
 青箱子丸(46)

治伤寒咽喉痛诸方 46
 射干散(46) 马蔺子散(46) 木通散(46)
 麦门冬散(47) 升麻散(47) 羚羊角散(47)
 桔梗散(47) 络石散(47) 甘草散(47)

治阳毒伤寒诸方 47
 川升麻散(47) 麦门冬散(47) 犀角散(47)
 石膏散(48) 大黄散(48) 地骨皮散(48)
 柴胡散(48) 桂枝麻黄散(48) 白虎汤(48)
 栝楼散(48) 甘草散(48) 黄芩散(49)
 牛黄丸(49)

治阴毒伤寒诸方 49
 附子散(49) 乌头散(49) 麻黄散(49)
 回阳散(49) 白术散(50) 天雄散(50)
 吴茱萸散(50) 正阳散(50) 前胡散(50)
 四逆汤(50) 肉桂散(51) 人参散(51)
 桂心散(51) 返阴丹(51) 回阳丹(51)
 反阴正阳茴香丸(51) 来苏丹(51) 黑圣散(52)

治伤寒头痛诸方 52
 石膏散(52) 黄芩散(52) 厚朴散(52)
 旋复花散(52) 甘菊花散(53) 通顶吹鼻散(53)

治伤寒食毒诸方 53
 人参散(53) 大腹皮散(53) 桂心散(53)
 木香散(53) 槟榔散(54) 白术散(54)

赤茯苓散(54) 木香丸(54)

伤寒门二十二(原书卷之四十八) 55
 圣惠方三 55

治伤寒心狂热诸方 55
 龙骨救逆汤(55) 犀角散(55) 桃仁承气汤(55)
 羚羊角散(55) 人参散(55)
 地骨皮散(55) 龙齿散(56) 黄芩散(56)
 龙齿丸(56)

治伤寒潮热不退诸方 56
 鳖甲散(56) 人参散(56) 麦门冬散(56)
 葛根散(56) 柴胡散(56) 黄芩散(57)
 秦艽散(57) 知母散(57) 百合散(57)
 石膏散(57) 葳蕤散(57) 羚羊角散(57)
 龙胆丸(57)

治伤寒心悸诸方 57
 大柴胡汤(58) 白茯苓散(58) 人参散(58)
 桂心散(58) 芎藭散(58) 甘草散(58)

治伤寒烦喘诸方 58
 麻黄散(58) 紫苏散(58) 生乾地黄散(59)
 贝母散(59) 槟榔散(59)

治伤寒上气诸方 59
 麦门冬散(59) 赤茯苓散(60) 桑白皮散(60)
 河梨勒丸(60) 槟榔丸(60)

治伤寒乾呕诸方 60
 葛根散(60) 木通散(60) 半夏散(61)
 枇杷叶散(61) 藿香散(61) 柴胡散(61)
 竹茹饮子(61) 枇杷叶散(61) 竹茹散(61)
 芦根饮子(61)

治伤寒后呕哕诸方 61
 白术散(62) 茯苓散(62) 半夏散(62)
 白豆蔻散(62) 陈橘皮散(62) 丁香散(62)

治伤寒口疮诸方 62
 犀角散(63) 黄连散(63) 升麻散(63)
 玄参煎(63) 升麻煎(63) 黄柏散(63)
 黄芩饮子(63) 龙胆煎(63)

治伤寒吐血诸方 64
 伏龙肝散(64) 蒲黄散(64) 子芩散(64)
 当归散(64) 生乾地黄散(64) 茅根饮子(64)
 刺藟散(64) 柏叶散(64)

治伤寒舌肿诸方65
 大黄散(65) 玄参散(65) 松霜散(65)
 龙胆散(65) 升麻散(65)
治伤寒咳嗽诸方65
 射干散(65) 柴胡散(66) 陈橘皮散(66)
 赤茯苓散(66) 款冬花散(66) 旋复花
 散(66) 赤芍药散(66) 前胡散(66) 人
 参散(66) 生乾地黄散(66) 百合散(66)
 天门冬散(67) 麻黄散(67) 桑白皮散(67)
 石膏散(67) 细辛散(67) 麻黄散(67)
 天门冬丸(67) 皂荚丸(68)
治伤寒余热不退诸方68
 犀角散(68) 柴胡散(68) 葳蕤散(68)
 知母散(68) 栀子汤(68) 人参散(68)
 茵陈散(68) 黄芩丸(68) 龙胆丸(69)
治伤寒胸膈痰滞诸方69
 前胡散(69) 半夏散(69) 人参散(69)
 枇杷叶散(69) 前胡散(69) 白术散(69)
 旋复花散(69) 枳实散(70)
治伤寒霍乱诸方70
 人参散(70) 白术散(70) 四逆汤(70)
 白术散(70) 人参散(70) 诃梨勒丸(71)
治伤寒心腹痞满诸方71
 前胡散(71) 旋复花散(71) 诃梨勒散(71)
 附子泻心汤(71) 陈橘皮散(71) 白术
 散(71) 赤茯苓散(72) 附子散(72) 代
 赭散(72) 前胡散(72) 柴胡散(72)
治伤寒心腹胀痛诸方72
 厚朴散(73) 木香散(73) 桃仁散(73)
 当归散(73) 赤芍药散(73) 柴胡散(73)
 赤茯苓散(73) 大黄丸(73) 半夏散(74)
 厚朴散(74)
治伤寒痲逆诸方74
 吴茱萸汤(74) 益智子散(74) 通脉散(74)
 附子散(74)
治伤寒后不得睡诸方75
 麦门冬散(75) 熟乾地黄散(75) 酸枣仁
 散(75) 麦门冬散(75) 茵陈散(75)
治伤寒虚汗不止诸方76

石膏散(76) 白术散(76) 麻黄根汤(76)
白茯苓散(76) 人参散(76) 牡蛎散(76)
牡蛎散(77)

治伤寒毒气攻手足诸方77
 连翘散(77) 细辛散(77) 贴膏(77)

治两感伤寒诸方78
 人参散(78) 桂心散(78) 解表散(78)
 四逆汤(78) 附子散(79) 麻黄散(79)
 三圣散(79)

治伤寒结胸诸方79
 柴胡汤(79) 半夏汤(80) 前胡散(80)
 大黄散(80) 牛膝散(80) 恒山汤(80)
 木香散(80) 人参丸(80) 鳖甲丸(80)

治伤寒百合病诸方81
 百合散(81) 赤茯苓散(81) 子芩散(81)
 半夏散(81) 柴胡散(81) 熟地黄散(81)
 柴胡散(81) 紫苑饮子(81) 半夏散(81)
 百合散(82)

伤寒门二十三(原书卷之四十九)83

圣惠方四83

治伤寒狐惑诸方83
 茯神散(83) 黄连散(83) 前胡散(83)
 赤芍药散(83) 羚羊角散(84) 半夏散(84)
 知母散(84) 木通散(84) 鳖甲散(84)

治坏伤寒诸方85
 麦门冬散(85) 升麻散(85) 前胡散(85)
 鳖甲散(86) 犀角散(86) 宣毒气麝香
 丸(86)

治伤寒后脾胃气不和诸方86
 白术散(86) 大腹皮散(86) 木香散(86)
 丁香散(86) 人参散(87) 半夏散(87)
 木香散(87) 人参散(87) 白豆蔻散(87)
 桔梗丸(87) 人参丸(87)

治伤寒后宿食不消诸方88
 草豆蔻散(88) 健脾散(88) 枇杷叶散(88)
 半夏散(88) 白术散(88) 丁香散(88)
 槟榔散(88) 橘皮散(89) 木香丸(89)
 高良姜丸(89) 厚朴丸(89)

治伤寒下痢诸方89

黄连散(89) 阿胶散(89) 犀角散(89)
 赤芍药散(90) 黄耆散(90) 大青散(90)
 秦皮散(90) 豉薤汤(90) 蕙草散(90)
 黄连散(90) 牡蛎散(90)
 治伤寒下脓血痢诸方90
 犀角散(90) 地榆散(91) 竹茹饮子(91)
 地榆散(91) 黄连散(91) 茜根散(91)
 赤石脂散(91) 乌梅丸(91)
 治伤寒下部蠱疮散方92
 桃仁散(92) 雄黄散(92) 麝香散(92)
 青葙散(92) 阿胶散(92) 楝根皮丸(92)
 藜芦丸(92) 槐子仁丸(92)
 治伤寒大便不通诸方93
 大黄散(93) 柴胡散(93) 石膏散(93)
 槟榔散(93) 大腹皮散(94) 黄芩散(94)
 桑白皮散(94) 川大黄散(94) 大黄丸(94)
 治伤寒小便不通诸方94
 赤茯苓散(94) 木通散(94) 鸡苏散(94)
 遽麦散(94) 桑根白皮散(95) 滑石散(95)
 治伤寒后虚羸诸方95
 陈橘皮散(95) 白术散(95) 草豆蔻散(95)
 人参散(95) 桂心散(95) 黄耆散(96)
 附子散(96) 人参散(96) 黄耆散(96)
 沉香丸(96) 黄耆丸(96)
 治伤寒后心虚惊悸诸方96
 白茯苓散(96) 紫石英散(97) 人参散(97)
 龙齿散(97) 远志散(97) 茯神散(97)
 龙齿丸(97) 防风丸(97) 人参丸(97)
 补虚定志丸(97) 酸枣仁丸(98) 黄耆
 丸(98) 龙齿丸(98) 羚羊角丸(98)
 治伤寒后夹劳诸方98
 前胡散(98) 柴胡散(98) 熟乾地黄散(98)
 鳖甲散(99) 柴胡散(99) 紫苏散(99)
 犀角散(99) 秦艽散(99) 旋复花散(99)
 木香丸(99) 獾肝丸(100) 天雄丸(100)
 治伤寒后虚羸盗汗诸方100
 鳖甲散(100) 杜仲散(100) 扑身止汗散(101)
 治伤寒后虚损梦泄诸方101
 白芍药散(101) 龙骨散(101) 熏草散(101)

鹿角散(101) 牡蛎散(101) 石斛散(101)
 韭子散(101) 薯蓣散(102) 桑螵蛸散(102)
 韭子散(102) 鹿茸丸(102) 羚羊角丸(102)
 朱砂丸(102)
 治伤寒后发疟诸方102
 柴胡散(102) 半夏散(102) 黄芩散(103)
 鳖甲散(103) 乌梅散(103) 松萝散(103)
 豉心丸(103)
 治伤寒后肺萎劳嗽诸方103
 麻黄散(103) 柴胡散(103) 款冬花散(104)
 鳖甲散(104) 紫苑散(104) 牡蛎散(104)
 黄耆散(104) 五味子散(104) 麦门冬散(104)
 马兜零散(104)
 治伤寒后脚气诸方105
 鳖甲散(105) 木香散(105) 沉香散(105)
 半夏散(105) 桑白皮散(105) 羚羊角散(105)
 紫苏散(105) 前胡散(105) 犀角散(105)
 赤茯苓散(106) 柴胡散(106) 大黄丸(106)
 木瓜丸(106)
 治伤寒后腰脚疼痛诸方106
 羌活散(106) 麻黄散(107) 大腹皮散(107)
 牛膝散(107) 独活散(107) 桂心散(107)
 槟榔丸(107) 沉香散(107) 葳灵仙散(107)
 芫花散(108)
 治伤寒发豌豆疮灭瘢痕诸方108
 鹰粪白膏(108) 朴消膏(108) 白芷膏(108)
 白敛膏(108) 猪蹄汤(108) 白附子膏(108)
 栝楼子膏(108) 玉屑膏(109)
 治伤寒后劳复诸方109
 大青散(109) 柴胡散(109) 梔子散(109)
 枳实散(109) 槟榔散(109) 桂心散(110)
 鳖甲散(110) 麦门冬散(110) 香豉散(110)
 梔子仁粥(110) 枳壳散(110)
 伤寒门二十四(原书卷之五十)111
 圣惠方五111
 治伤寒阴阳易诸方111
 葛根散(111) 地骨皮散(111) 知母散(111)
 荆芥散(111) 葳蕤散(111) 附子散(111)
 当归散(111) 大腹子散(112) 韭根散(112)

犀角散(112) 生乾地黄散(112) 柴胡散(112)
 附子散(112) 竹茹散(112) 白薇丸(112)
 治时气一日诸方 113
 解肌散(113) 桂枝散(113) 解表石膏散(113)
 葛根散(113)
 治时气二日诸方 113
 水解散(113) 柴胡散(114) 梔子散(114)
 葛根散(114)
 治时气三日诸方 114
 柴胡散(114) 葛根散(114) 麻黄散(114)
 龟甲散(114) 大黄散(114)
 治时气四日诸方 114
 苦参汤(115) 桃柳心汤(115) 葛根散(115)
 犀角散(115) 知母散(115)
 治时气五日诸方 115
 大黄饮子(115) 柴胡散(115) 黄芩散(115)
 竹茹饮子(116) 承气汤(116) 消毒散(116)
 治时气六日诸方 116
 柴胡散(116) 白鲜皮散(116) 羚羊角散(116)
 大青散(116) 人参饮子(116)
 治时气七日诸方 116
 羚羊角散(116) 麦门冬散(117) 大黄散(117)
 羚羊角丸(117)
 治时气八九日已上诸方 117
 前胡散(117) 柴胡散(117) 鳖甲散(117)
 黑奴丸(117)
 时气头痛诸方 117
 葛根散(118) 淋顶汤(118) 前胡散(118)
 菊花散(118)
 治时气谵言诸方 118
 秦艽散(118) 白鲜皮散(118) 生地黄饮
 子(119) 猪苓散(119) 犀角丸(119) 大
 黄丸(119)
 治时气发狂诸方 119
 梔子散(119) 白鲜皮散(119) 犀角散(119)
 大黄丸(120) 铁粉丸(120)
 时气发斑诸方 120
 升麻散(120) 羚羊角散(120) 葛根散(120)
 治时气发豌豆疮诸方 121

犀角散(121)
 治时气口疮诸方 121
 升麻散(121) 大青散(121) 麦门冬散(121)
 犀角散(122) 黄连散(122)
 时气结胸诸方 122
 桂心散(122) 猪苓散(122) 陷胸汤(122)
 槟榔丸(122) 苦参丸(122) 陷胸丸(122)
 时气咳嗽诸方 123
 麦门冬散(123) 木通散(123) 天门冬散(123)
 款冬花散(123) 麻黄散(123) 前胡散(123)
 石膏散(123) 生乾地黄散(123) 紫菀散(124)
 柴胡散(124)
 治时气口乾诸方 124
 葛根散(124) 赤茯苓散(124) 芦根散(124)
 栝楼根散(124) 黄连丸(124)
 治时气热毒攻咽喉诸方 125
 射干散(125) 前胡散(125) 升麻散(125)
 玄参散(125) 含化太阴玄精丸(125) 含化
 升麻丸(125)
 治时气呕逆诸方 126
 前胡散(126) 人参散(126) 麦门冬散(126)
 半夏散(126) 枇杷叶散(126) 陈橘皮散(126)
 前胡散(126) 芦根散(126) 犀角散(126)
 治时气心腹痞满诸方 127
 鳖甲散(127) 前胡散(127) 半夏散(127)
 前胡散(127) 陈橘皮散(127) 桔梗散(127)
 赤茯苓散(128)
 治时气后宿食不消诸方 128
 枳实散(128) 麦蘖散(128) 人参散(128)
 白术散(128) 大黄散(128) 厚朴丸(128)
 白豆蔻丸(129) 木香丸(129)
 治时气烦躁诸方 129
 竹叶汤(129) 犀角散(129) 大黄散(129)
 水解散(129) 大黄散(129) 苦参散(129)
 治时气烦渴诸方 130
 知母散(130) 赤芍药散(130) 柴胡散(130)
 赤茯苓散(130) 猪苓散(130) 麦门冬散(130)
 土瓜根饮子(130) 升麻散(130) 葛根散(130)
 治时气鼻衄诸方 131

石膏饮子(131)

治时气热毒攻眼诸方131

升麻散(131) 梔子散(131) 羚羊角散(131)

地骨皮散(132) 竹叶汤(132)

治时气余热不退诸方132

大黄散(132) 麦门冬散(132) 解肌散(132)

知母散(133) 犀角散(133) 麻黄散(133)

麦门冬散(133) 葛根散(133) 栝楼根散(133)

大黄丸(133) 柴胡丸(133)

治时气发黄诸方133

秦艽散(134) 柴胡散(134) 梔子散(134)

茵陈丸(134) 大黄丸(134)

治时气毒气攻手足诸方134

治时气下痢诸方135

升麻散(135) 龙骨散(135) 檲叶散(135)

黄连散(135) 木香散(135) 黄连丸(135)

治时气下部蟹疮诸方136

雄黄散(136)

治时气大便不通诸方136

羚羊角散(136) 大黄散(136) 柴胡散(136)

大麻仁丸(136) 调气丸(137)

治时气小便不通诸方137

赤茯苓散(137) 贝齿散(137) 犀角散(137)

柴胡散(137)

治时气令不相染易诸方137

麻黄散(137) 乌头散(137) 雄黄丸(138)

朱砂丸(138)

伤寒门二十五(原书卷之五十一)139

圣惠方六139

治时气后复劳诸方139

人参饮子(139) 鳖甲饮子(139) 梔子仁散(139)

陈橘皮散(139) 豉心散(139) 芦根饮子(139) 薄荷粥(140)

治时气瘴疫诸方140

茵陈散(140) 朱砂散(140) 神明白术散(140)

赤散(140) 雄黄丸(140) 杀鬼丸(140)

犀角丸(140) 安息香丸(141) 杀鬼虎头丸(141)

黄膏(141) 獾肝丸(141) 鬼臼丸(141)

鬼箭羽丸(141) 雄黄散(141)

弹鬼丸(141)

治热病一日诸方142

解肌散(142) 石膏散(142) 葛根散(142)

柴胡散(142) 梔子散(142) 麻黄散(142)

桃柳汤(143) 葛豉粥(143) 麻黄粥(143)

治热病二日诸方143

麻黄散(143) 前胡散(143) 桂枝散(143)

柴胡散(143) 黄芩散(143)

治热病三日诸方144

葛根散(144) 大黄散(144) 柴胡饮子(144)

麻黄散(144) 桂心散(144) 苦参散(144)

知母散(144)

治热病四日诸方144

苦参散(144) 瓜蒂散(145) 柴胡散(145)

麻黄散(145) 葛根散(145) 竹茹散(145)

人参散(145)

治热病五日诸方145

大黄散(145) 柴胡散(145) 黄芩散(145)

柴胡饮子(145) 麦门冬散(146) 茵陈散(146)

治热病六日诸方146

大青饮子(146) 鳖甲散(146) 梔子散(146)

石膏散(146)

治热病七日诸方146

半夏散(146) 前胡散(146) 地骨皮散(147)

生地黄煎(147) 鳖甲散(147)

治热病头痛诸方147

石膏散(147) 犀角散(147) 葛根散(147)

取吐散(147) 瓜蒂散(147) 灌顶散(148)

治热病烦躁诸方148

龙胆散(148) 白鲜皮散(148) 葛根饮子(148)

解毒饮子(148) 犀角散(148) 白鲜皮散(148)

黄芩散(148)

治热病狂言诸方149

大柴胡散(149) 猪苓散(149) 白鲜皮散(149)

牛黄丸(149) 雪煎(149)

治热病烦渴诸方149

麦门冬散(149) 黄耆散(149) 石膏茶(149)

犀角饮子(150) 知母散(150) 黄芩散(150)

人参散(150) 麦门冬散(150) 猪苓散(150)

石膏散(150) 地骨皮散(150) 猪苓散(150)
牛黄散(151) 三黄丸(151)
治热病喘急诸方 151
前胡散(151) 大腹皮散(151) 杏仁散(151)
柴胡散(151) 半夏散(151) 皂荚丸(151)
杏仁煎(152)
治热病发狂诸方 152
犀角散(152) 人参散(152) 羚羊角散(152)
茯神散(152) 大青散(152) 柴胡散(152)
朱砂丸(152) 铁粉丸(153) 牛黄丸(153)
天竹黄丸(153)
治热病呕逆诸方 153
前胡饮子(153) 人参饮子(153) 麦门冬
散(153)
治热病哕候诸方 153
丁香散(153) 甘草饮子(154) 半夏散(154)
麦门冬散(154) 前胡散(154) 赤芍药散(154)
白术散(154) 白茅根散(154)
治热病汗后余热不退诸方 155
石膏散(155) 茵陈散(155) 葛根散(155)
黄芩散(155) 犀角散(155) 石膏散(155)
人参散(155)
治热病心腹胀满诸方 156
槟榔散(156) 赤芍药散(156) 诃梨勒散(156)
人参散(156) 厚朴散(156) 柴胡散(156)
木香丸(156)
治热病咳嗽诸方 156
前胡散(156) 麦门冬散(157) 生地黄饮
子(157) 郁李仁散(157) 百合散(157) 桑
白皮散(157) 麻黄散(157) 杏仁散(157)
木通散(157)
治热病咽喉肿痛诸方 157
射干散(158) 川升麻散(158) 马蔺根散(158)
露蜂房散(158) 砒霜散(158) 含化犀角
丸(158) 含化射干丸(158) 地黄煎(158)
治热病口干诸方 159
芦根散(159) 犀角散(159) 黄芩丸(159)
栝楼丸(159) 生地黄煎(159)
治热病鼻衄诸方 159

刺蓬饮子(159) 黄龙汤(159) 阿胶散(160)
黄芩散(160) 熟乾地黄散(160) 贝母散(160)
治热病口疮诸方 160
犀角散(160) 川升麻散(160) 大青散(160)
犀角煎(160) 龙胆煎(160) 石膏煎(161)
石胆散(161) 酥蜜煎(161)
治热病吐血诸方 161
生乾地黄散(161) 大黄散(161) 刺蓬散(161)
竹茹散(161) 犀角散(162) 红蓝花散(162)
治热病热毒攻眼诸方 162
玄参散(162) 洗肝散(162) 青箱子丸(162)
洗眼黄柏汤(162) 洗眼梔子汤(162) 洗眼
黄连汤(162)
治热病发斑诸方 163
解毒香豉饮子(163) 犀角散(163) 茵陈
散(163) 牛黄散(163) 生地黄膏(163) 解
毒犀角散(163) 升麻散(163) 黑奴丸(163)
大青散(163)
治热病生热毒疮诸方 164
玄参散(164) 漏芦散(164) 白鲜皮散(164)
葛根散(164) 半夏散(164)
治热病发疱疮诸方 164
大黄散(165) 蓝叶散(165) 犀角散(165)
地骨皮散(165) 梔子饮子(165) 木香散(165)
治热病发黄诸方 165
犀角散(166) 茵陈散(166) 龙胆散(166)
麦门冬散(166) 黄连散(166) 茵陈散(166)
犀角饮子(166) 梔子仁散(166) 苦参散(166)
茵陈丸(166) 猪膏发煎(167) 瓜蒂散(167)
治热病后脾胃虚不思饮食诸方 167
人参散(167) 白术散(167) 丁香散(167)
白茯苓散(167) 黄耆散(167) 人参丸(168)
草豆蔻丸(168)
伤寒门二十六(原书卷之五十二) 169
圣惠方七 169
治热病大便不通诸方 169
犀角散(169) 大黄散(169) 羚羊角散(169)
大麻仁丸(169) 承气丸(169) 三黄丸(169)
牵牛子丸(169)

治热病小便不通诸方	170
滑石散(170) 木通散(170) 当归散(170)	
石韦散(170) 冬葵子散(170)	
治热病痢下脓血诸方	170
当归散(170) 升麻散(170) 茜根散(170)	
石脂散(171) 鹿角胶散(171) 黄连散(171)	
地榆散(171) 犀角散(171)	
治热病后虚劳诸方	171
鳖甲饮子(171) 黄耆散(171) 柴胡散(172)	
虎头骨散(172) 人参散(172) 黄耆丸(172)	
獭肝丸(172)	
药茶诸方	172
葱豉茶(172) 石膏茶(172) 薄荷茶(172)	
四时纂要	173
茵陈丸(173) 辟瘟法(173) 神明散(173)	
和剂局方	173
人参败毒散(173) 小柴胡汤(174) 林檎	
散(174) 柴胡石膏散(174) 麻黄汤(174)	
小青龙汤(174) 圣散子(175) 五积散(175)	
升麻葛根汤(177) 葛根解肌汤(177) 金沸	
草散(177) 大柴胡汤(178) 术附汤(178)	
防己黄耆汤(178) 姜附汤(178) 竹叶石膏	
汤(178) 五苓散(179) 白虎汤(179) 香	
薷散(179) 人参散(180) 香苏散(180) 加	
减三五七散(181) 大己寒丸(181) 太阳	
丹(181) 和解散(181) 正气散(181) 十华	
散(182) 铤散(182) 辰砂五苓散(182) 消	
风百解散(182) 人参顺气散(182) 保真	
汤(182) 柴胡升麻汤(183) 人参养胃汤(183)	
参苏饮(183) 神术散(184) 对金饮子(184)	
劫劳散(185) 人参轻骨散(185) 葱白散(185)	
不换金正气散(185) 川芎茶调散(186) 渗	
湿汤(186) 神仙百解散(186) 八解散(187)	
白术散(187) 三拗汤(187) 荆芥散(187)	
来苏散(187) 十神汤(188) 藿香正气散(188)	
香薷汤(189) 六和汤(189)	
大全本草	189
消石矾石散(189) 炼盐黑丸(189) 黑龙	
丹(190) 麻黄醇酒汤(190) 三物备急丸(191)	

猪苓汤(192) 桃叶汤(193) 加减葱豉汤(194)	
伤寒门二十七(原书卷之五十三)	195
三因方	195
伤风证治	195
桂枝汤(195) 杏子汤(195) 柴胡加桂汤(195)	
桂枝芍药汤(195) 桂附汤(195) 八物汤(196)	
伤寒证治	196
麻黄汤(196) 小青龙汤(196) 温粉(197)	
大青龙汤(197) 大承气汤(197) 大柴胡	
汤(197) 小柴胡汤(197) 治中汤(198) 五	
积散(198) 顺元散(198) 附子细辛汤(198)	
麻黄桂枝各半汤(198) 大承气汤(199) 小	
建中汤(199)	
伤寒传变次序	199
料简	199
六经伤寒用药格法	199
温脾丸(199)	
三阳合病脉证治	199
葛根汤(199)	
两感证论并治法	200
四逆汤(200)	
两感治法料简	200
阴毒证治	200
附子散(200) 返阴丹(200) 葱熨法(201)	
阳毒证治	201
升麻汤(201) 梔子仁汤(201)	
结胸证治	201
大陷胸汤(202) 小陷胸汤(202) 大陷胸	
丸(202)	
胸痞证治	202
枳实理中丸(202) 桔梗枳壳汤(202) 三黄	
汤(202) 半夏泻心汤(203)	
劳复证治	203
白术散(203)	
阴阳易证治	203
烧裯散(203) 猥鼠粪汤(203)	
发斑证治	203
玄参升麻汤(203)	
坏伤寒证治	203

知母麻黄汤(203) 无忧散(204) 黑奴丸(204)	四时伤寒并时气下方 215
狐惑证治 204	抵圣丸(215) 水导散(215) 大承气汤(215)
桃仁汤(204) 黄连犀角汤(204) 雄黄兑散(205)	小承气汤(215)
谵语证治 205	四时伤寒并时气下后方 215
四逆汤(205) 柴胡汤(205) 大承气汤(205)	柴胡散(215) 栀子仁散(216)
病后虚烦证治 205	四时伤寒并时气热不除方 216
人参竹叶汤(205) 橘皮汤(205)	人参散(216)
君火论 205	四时伤寒并时气烦躁方 216
五运论 205	白通汤(216)
五运时气民病证治 206	四时伤寒并时气谵语方 216
苓术汤(206) 麦门冬汤(206) 附子山茱萸汤(206)	四逆汤(217)
牛膝木瓜汤(206) 川连茯苓汤(207)	伤寒阳毒方 217
苁蓉牛膝汤(207) 黄芪伏神汤(207) 白术厚朴汤(207)	龙胆散(217)
紫苑汤(207) 五味子汤(207)	伤寒阴毒方 217
六气叙论 208	四时伤寒并时气头痛方 217
本气论 208	四时伤寒并时气心狂方 217
六气时行民病证治 208	铅霜散(217)
静顺汤(208) 审平汤(208) 升明汤(209)	四时伤寒并时气心悸方 217
备化汤(209) 正阳汤(209) 敷和汤(210)	柴胡汤(217)
六气凡例 210	四时伤寒并时气喘方 217
四季疫证治 210	麻黄杏仁汤(217) 葛根汤(218) 小青龙汤(218)
料简诸疫证治 211	四时伤寒并时气乾呕方 218
败毒散(212) 喝起散(212)	半夏汤(218)
凡例 212	四时伤寒并时气哕方 218
五苓散(213) 桂枝黄芩汤(213) 沃雪汤(213)	橘皮散(218)
神巧万全方 213	四时伤寒并时气吐血方 218
四时伤寒并时气出汗方 213	四时伤寒并时气衄血方 218
桂枝散(213) 青龙散(213) 龟甲散(213)	黄芩汤(218) 竹茹散(218)
黄膏丸(213)	四时伤寒并时气厥逆方 219
四时伤寒并时气发汗后方 213	四逆汤(219) 建中汤(219) 吴茱萸汤(219)
桂枝附子汤(213) 桂枝芍药汤(214) 麻黄桂枝汤(214)	白通猪苓汤(219) 柴胡人参汤(220)
白虎加人参汤(214) 五苓散(214)	四时伤寒并时气结胸方 220
厚朴散(214) 茯苓散(214) 泻心散(214)	大陷胸汤(220) 大陷胸丸(220) 小陷胸汤(220)
甘草大枣汤(214)	四时伤寒并时气痞满方 220
治四时伤寒并时气吐方 215	四时伤寒并时气霍乱方 221
桃柳心汤(215)	理中丸(221)
四时伤寒并时气吐后方 215	四时伤寒并时气自利方 221
理中散(215) 麻黄散(215)	白头翁汤(222) 桂心散(222) 赤石脂散(222)

伤寒门二十八 (原书卷之五十四)	223
神巧万全方二	223
四时伤寒并时气湿蟹方	223
四时伤寒并时气虚汗不止方	223
杜仲散 (223) 牡蛎粉散 (223)	
四时伤寒并时气发黄方	223
茵陈散 (223) 龙胆草散 (223) 犀角散 (224)	
苦参散 (224)	
四时伤寒并时气大小便不通方	224
大黄散 (224)	
四时伤寒并时气发斑并豆疮方	224
天竺黄散 (224) 甘草散 (224)	
四时伤寒并时气热毒攻眼方	224
四时伤寒并时气咽喉痛方	224
半夏散 (224)	
四时伤寒并时气口舌疮肿方	224
四时伤寒并时气咳嗽方	224
四时伤寒并时气毒攻手足方	225
四时伤寒并时气坏候方	225
升麻散 (225)	
四时伤寒并时气百合候方	225
百合散 (225) 半夏散 (225)	
四时伤寒并时气两感候方	225
双解散 (225) 附子丸 (225)	
四时伤寒并时气中风方	225
四时伤寒并时气痉病方	225
附子散 (226) 羚羊角散 (226)	
四时伤寒并时气食毒方	226
白姜散 (226)	
四时伤寒并时气潮热方	226
四时伤寒并时气发疟方	226
恒山丸 (226)	
四时伤寒并时气令不相染诸方法	226
粉身散 (227) 雄黄丸 (227)	
四时伤寒并时气后诸疾候方	227
槟榔散 (227) 桂心散 (227) 麦门冬散 (227)	
香豉散 (227) 梔子仁粥 (227) 葛根散 (227)	
葳蕤散 (227) 附子散 (228) 韭根散 (228)	
陈橘皮散 (228) 黄耆散 (228) 黄耆丸 (228)	

前胡散 (228) 天雄丸 (228) 杜仲散 (228)	
韭子散 (228) 天门冬丸 (229) 木瓜丸 (229)	
虚烦候方	229
竹叶汤 (229) 橘皮汤 (229)	
通真子伤寒括要	229
桂枝汤证	229
桂枝汤 (229)	
桂枝芍药汤证	229
桂枝芍药汤 (229)	
桂枝麻黄汤证	229
桂枝麻黄汤 (230)	
麻黄汤证	230
麻黄汤 (230)	
麻黄附子汤证	230
麻黄附子汤 (230)	
术附汤证	230
术附汤 (230)	
小柴胡加桂枝汤证	230
小柴胡加桂枝汤 (230)	
大柴胡汤证	230
大柴胡汤 (230)	
葛根汤证	231
葛根汤 (231)	
半夏汤证	231
半夏汤 (231)	
厚朴汤证	231
厚朴汤 (231)	
葛根黄连汤证	231
葛根黄连汤 (231)	
大青龙汤证	231
大青龙汤 (231)	
小青龙汤证	231
小青龙汤 (231)	
竹叶石膏汤证	231
竹叶汤 (231)	
五苓散证	231
五苓散 (231)	
茯苓汤证	232
茯苓汤 (232)	

甘草桔梗汤证 232
 甘草桔梗汤(232)

茵陈蒿汤证 232
 茵陈蒿汤(232)

栀子甘草豉汤证 232
 栀子甘草豉汤(232)

泻心汤证 232
 泻心汤(233)

黄芩汤证 233
 黄芩汤(233)

抵当汤证 233
 抵当汤(233)

白虎汤证 233
 白虎汤(233)

小建中汤证 233
 小建中汤(233)

四逆汤证 233
 四逆汤(233)

桃仁承气汤证 233
 桃仁承气汤(233)

调胃承气汤证 233
 调胃承气汤(233)

白通汤证 234
 白通汤(234)

附子散证 234
 附子散(234)

犀角散证 234
 犀角散(234)

无求子活人书一 234

卷第十二 234
 桂枝汤(235) 桂枝麻黄各半汤(236) 桂枝
 二麻黄一汤(236) 桂枝二越婢一汤(236) 桂
 枝加桂汤(236) 桂枝加附子汤(236) 桂枝
 去芍药汤(236) 桂枝去芍药加附子汤(236)
 桂枝去桂加茯苓白术汤(236) 桂枝去芍药
 加蜀漆牡蛎龙骨救逆汤(236) 桂枝加芍药
 生姜人参新加汤(236) 桂枝加芍药汤(237)
 桂枝加大黄汤(237) 桂枝甘草龙骨牡蛎
 汤(237) 桂枝甘草汤(237) 桂枝人参汤(237)

桂附汤(237) 桂枝加葛根汤(237) 桂枝加厚朴
 杏子汤(237) 麻黄汤(237) 麻黄杏子甘草
 石膏汤(237) 麻黄附子甘草汤(238) 麻黄
 细辛附子汤(238) 麻黄连翘赤小豆汤(238)
 麻黄升麻汤(238) 葛根汤(238) 葛根加半
 夏汤(238) 葛根黄芩黄连汤(238) 小柴胡
 汤(238)

卷第十三 239
 大柴胡汤(239) 柴胡桂枝汤(240) 柴胡桂
 枝乾姜汤(240) 柴胡加龙骨牡蛎汤(240)
 柴胡加芒消汤(240) 大青龙汤(240) 小青
 龙汤(241) 小建中汤(241) 煎造胶饴法(241)
 大陷胸汤(241) 大陷胸丸(241) 小陷胸
 汤(241) 大承气汤(242) 小承气汤(242)
 调胃承气汤(242) 桃核承气汤(243) 栀子
 豉汤(243) 栀子甘草豉汤(243) 栀子生姜
 豉汤(243)

卷第十四 243
 栀子厚朴汤(243) 栀子乾姜汤(243) 栀子
 柏皮汤(243) 茯苓桂枝甘草大枣汤(243)
 茯苓桂枝白术甘草汤(244) 茯苓甘草汤(244)
 甘草汤(244) 甘草乾姜汤(244) 炙甘草
 汤(244) 芍药甘草汤(244) 厚朴生姜半夏
 甘草人参汤(244) 大黄黄连泻心汤(244)
 附子泻心汤(244) 半夏泻心汤(244) 甘草
 泻心汤(244) 生姜泻心汤(244) 白虎汤(244)
 白虎加入参汤(244) 五苓散(245) 猪苓
 汤(245) 附子汤(245) 桂枝附子汤(245)
 术附汤(245) 甘草附子汤(245) 芍药甘草
 附子汤(245) 乾姜附子汤(245) 理中丸(245)
 四逆汤(245) 四逆散(245) 四逆加入参
 汤(245) 茯苓四逆汤(245) 当归四逆汤(245)
 当归四逆加茱萸生姜汤(245)

卷第十五 245
 通脉四逆汤(245) 通脉四逆加猪胆汤(246)
 黄连汤(246) 黄连阿胶汤(246) 黄芩汤(246)
 黄芩加半夏生姜汤(246) 文蛤散(246) 三
 物白散(246) 十枣汤(246) 抵当丸(246)
 抵当汤(246) 麻仁丸(246) 茵陈蒿汤(246)

牡蛎泽泻散(246) 竹叶石膏汤(246) 枳实
栀子汤(246) 白通汤(246) 白通加猪胆汁
汤(246) 桃花汤(246) 吴茱萸汤(246) 猪
肤汤(246) 桔梗汤(246) 半夏散及汤(246)
苦酒汤(246) 真武汤(246) 乌梅丸(246)
乾姜黄芩黄连人参汤(246) 白头翁汤(246)
赤石脂禹余粮汤(246) 旋复代赭汤(246)
瓜蒂散(246) 蜜煎导汤(246) 猪胆汁方(246)
烧裨散(246)

卷第十六 247

升麻汤(247) 防风白术牡蛎汤(247) 李根
汤(247) 大橘皮汤(247) 橘皮竹茹汤(247)
生姜橘皮汤(247) 阴旦汤(247) 阴毒甘草
汤(247) 白术散(247) 附子散(248) 正
阳散(248) 肉桂散(248) 回阳丹(248) 返
阴丹(248) 天雄散(248) 正元散(248) 退
阴散(248) 葱熨法(249) 葶苈苦酒汤(249)
阳毒升麻汤(249) 大黄散(249) 栀子仁
汤(249) 黑奴丸(249) 五积散(249) 霹
雳散(249) 火焰散(249) 丹砂丸(250)

卷第十七 250

五味子汤(250) 猥鼠粪汤(250) 竹皮汤(250)
乾姜汤(250) 青竹茹汤(250) 当归白术
汤(250) 知母麻黄汤(250) 鳖甲散(250)
人参顺气散(251) 苍术散(251) 麻黄葛根
汤(251) 败毒散(251) 独活散(251) 桂枝
石膏汤(251) 栀子升麻汤(251) 橘皮汤(251)
解肌汤(251) 小柴胡加桂汤(252) 白虎加
桂汤(252) 柴胡桂姜汤(252) 疟母煎(252)
祛邪丸(252) 猪胆鸡子汤(252) 萎蕤汤(252)
知母乾葛汤(252) 栝楼根汤(252) 汉防己
汤(253) 神明散(253) 萤火丸(253) 圣
散子(253) 调中汤(253) 射干汤(253) 半
夏桂枝甘草汤(253) 麻黄杏子薏苡甘草
汤(253) 防己黄耆汤(253) 杏仁汤(253)
小续命汤(254) 附术散(254) 桂心白术
汤(254) 附子防风散(254) 八物白术散(254)
柴胡半夏汤(254) 金沸草散(254)

伤寒门二十九(原书卷之五十五) 255

无求子活人书二 255

卷第十八 255

大半夏汤(255) 越婢汤(255) 脾约丸(255)
黑神丸(255) 神功丸(256) 五柔丸(256)
大三脘散(256) 槟榔散(256) 薏苡仁酒(256)
木瓜散(256) 葱豉汤(256) 连须葱白汤(256)
葛根葱白汤(257) 雄鼠尿汤(257) 黄芩芍
药汤(257) 酒蒸黄连丸(257) 茅花汤(257)
枳实理中丸(257) 小半夏加茯苓汤(257)
桔梗枳壳汤(257) 赤茯苓汤(257) 香薷
散(257) 犀角地黄汤(257) 黄连解毒汤(258)
酸枣汤(258) 栀子乌梅汤(258) 橘皮乾姜
汤(258) 羌活附子散(258) 半夏生姜汤(258)
黑膏(258) 葛根橘皮汤(258) 玄参升麻
汤(259) 大青四物汤(259) 知母桂心汤(259)
三黄丸(259) 桔梗半夏汤(259) 三黄熟艾
汤(259) 薤白汤(259) 赤石脂丸(259) 地
榆散(259) 黄连阿胶汤(259) 桃仁汤(259)
黄连犀角汤(259) 雄黄锐散(259) 百合知
母汤(259) 滑石代赭汤(259) 鸡子汤(259)
百合洗方(259) 百合地黄汤(259) 栝楼牡
蛎散(259) 滑石散(259) 治中汤(259) 阳
旦汤(260) 白虎加苍术汤(260) 七味葱白
汤(260) 增损四物汤(260) 化斑汤(260)
官局桔梗汤(260) 麻黄加术汤(260)

伤寒活人书括 260

麻黄汤(260) 麻黄葛根汤(260) 麻黄升麻
汤(260) 麻黄甘草附子汤(260) 麻黄细辛
附子汤(261) 麻黄杏子薏苡甘草汤(261)
麻黄杏仁甘草石膏汤(261) 麻黄连翘赤小
豆汤(261) 桂枝汤(261) 桂枝大黄汤(261)
桂枝芍药汤(261) 桂枝葛根汤(261) 桂枝
附子汤(261) 桂枝甘草汤(261) 桂枝人参
汤(261) 桂枝加桂汤(261) 桂枝去桂加茯
苓白术汤(261) 桂枝加芍药生姜人参汤(261)
桂枝栝楼汤(261) 桂枝栝楼葛根汤(261)
桂枝去芍药加附子汤(262) 桂枝二越婢一
汤(262) 桂枝厚朴杏子汤(262) 桂枝麻黄
各半汤(262) 大青龙汤(262) 小青龙汤(262)

小青龙汤加羌花汤(262) 小青龙去麻黄加茯苓汤(262) 小青龙去麻黄加杏子汤(262) 小青龙去半夏加栝楼汤(262) 大柴胡汤(262) 小承气汤(262) 大承气汤(262) 调胃承气汤(262) 桃仁承气汤(262) 小柴胡汤(262) 小柴胡加桂汤(262) 小柴胡加五味子汤(263) 小柴胡去半夏加人参栝楼汤(263) 小柴胡去枣子加牡蛎汤(263) 小柴胡加乾姜牡蛎汤(263) 小柴胡去人参枣子加五味子乾姜汤(263) 小柴胡加茯苓汤(263) 柴胡桂姜汤(263) 柴胡桂枝汤(263) 柴胡龙骨牡蛎汤(263) 小柴胡去黄芩加茯苓汤(263) 小柴胡去黄芩加芍药汤(263) 四逆汤(263) 茯苓四逆汤(263) 通脉四逆汤(263) 通脉四逆加猪胆汤(263) 通脉四逆加芍药汤(263) 当归四逆汤(263) 当归四逆加茱萸生姜汤(263) 四逆散(263) 四逆加茯苓散(263) 四逆散加五味子乾姜汤(263) 理中汤(263) 理中丸(264) 增损理中丸(264) 枳壳理中丸(264) 四顺汤(264) 四顺丸(264) 理中加石膏汤(264) 葛根汤(264) 升麻葛根汤(264) 葛根黄芩黄连汤(264) 葛根橘皮汤(264) 葛根龙胆汤(264) 葛根葱白汤(264) 甘草乾姜汤(264) 甘草附子汤(264) 甘桔汤(264) 炙甘草汤(264) 茯苓甘草汤(264) 芍药甘草汤(265) 芍药甘草附子汤(265) 甘草泻心汤(265) 生姜泻心汤(265) 大黄泻心汤(265) 附子泻心汤(265) 半夏桂枝汤(265) 小半夏茯苓汤(265) 半夏生姜汤(265) 大半夏汤(265) 生姜汁半夏汤(265) 黄芩半夏生姜汤(265) 柴胡半夏汤(265) 小建中汤(265) 黄耆建中汤(265) 小续命汤(265) 小续命加生姜汁汤(266) 小续命去附子减桂一半汤(266) 小续命去附子减桂一半加芍药一倍汤(266) 黄连橘皮汤(266) 大橘皮汤(266) 小橘皮汤(266) 橘皮竹茹汤(266) 橘皮乾姜汤(266) 白虎汤(266) 白虎加入参汤(266) 白虎加苍术汤(266) 梗米汤(266) 竹叶石膏汤(266) 竹叶汤(266)

黄芩汤(266) 黄芩芍药汤(266) 梔子仁汤(266) 梔子柏皮汤(266) 梔子升麻汤(266) 梔子乌梅汤(266) 梔子豉汤(266) 枳壳梔子汤(267) 枳壳梔子大黄汤(267) 黄连汤(267) 黄连犀角汤(267) 黄连鸡子汤(267) 黄连解毒汤(267) 黄连龙骨汤(267) 黄连阿胶汤(267) 阳旦汤(267) 阴旦汤(267) 抵当圆(267) 抵当汤(267) 大陷胸汤(267) 大陷胸元(267) 小陷胸汤(267) 茯苓桂甘大枣汤(267) 茯苓桂枝白术汤(267) 白通汤(267) 白通猪胆汁汤(267) 犀角大青汤(268) 犀角地黄汤(268) 鼠矢豉汤(268) 猥鼠粪汤(268) 连须葱白汤(268) 麦门冬汤(268) 防风白术牡蛎汤(268) 五味子汤(268) 猪苓汤(268) 白头翁汤(268) 治中汤(268) 茅花汤(268) 桔梗枳壳汤(268) 十枣汤(268) 旋复代赭汤(268) 乾姜附子汤(268) 酸枣汤(268) 猪肤汤(268) 阳毒升麻汤(268) 阴毒甘草汤(268) 风引汤(268) 玄参升麻汤(268) 大青四物汤(268) 猪胆鸡子汤(268) 五物木香汤(269) 柏皮汤(269) 真武汤(269) 葶苈苦酒汤(269) 牡蛎泽泻散(269) 治蠶桃仁汤(269) 百合地黄汤(269) 李根汤(269) 射干汤(269) 萎蕤汤(269) 栝楼根汤(269) 术附汤(269) 杏仁汤(269) 越婢汤(269) 吴茱萸汤(269) 赤茯苓汤(269) 百合知母汤(269) 桃花汤(269) 赤石脂禹余粮汤(269) 茵陈汤(269) 乌扇汤(270) 竹皮汤(270) 调中汤(270) 解肌汤(270) 知母乾葛汤(270) 汉防己汤(270) 防己黄耆汤(270) 附子汤(270) 烧裨散(270) 五苓散(270) 羌活附子散(270) 香薷散(270) 金沸草散(270) 五积散(270) 牛蒡根散(270) 槟榔散(270) 茵陈五苓散(271) 霹雳散(271) 木通散(271) 雄黄锐散(271) 败毒散(271) 木瓜散(271) 大三脘散(271) 三物白散(271) 地血散(271) 地榆散(271) 延胡索散(271) 脾约丸(271) 乌梅丸(271) 黑奴丸(271) 赤石脂丸(271) 神仙紫雪(271) 黑膏(272)

升麻六物汤(272)	五苓散(272)	瓜蒂搐鼻法(272)	瓜蒂散(272)	芒消猪胆涂疮法(272)	蜜煎导法(272)	猪胆汁导法(272)	温粉(272)	著艾法(272)	葱熨法(272)	蒸法(272)	水渍法(272)	黄连一物汤(272)	青黛一物汤(272)	青木香一物汤(272)	蜜渍柏皮(272)	百合洗方(272)	桔梗半夏汤(272)	厚朴半夏甘草人参汤(272)	梔子厚朴汤(273)	梔子乾姜汤(273)	知母麻黄汤(273)	桂枝石膏汤(273)	发汗法(273)
助道方	273																						
治感风感寒证	273																						
治伤风微咳嗽	273																						
治感寒冷身疼体倦	273																						
治寒热身体倦疼	273																						
治口乾心燥病	273																						
治感寒身体倦疼	274																						
治感寒头目痛	274																						
是斋医方	274																						
百解散(274)		顺解散(274)		冲和散(274)																			
圣僧散(275)		夺命散(275)		普救散(275)																			
大交泰丹(275)		神授太乙散(275)		沃雪汤(276)		香芎散(276)		神术煮散(276)															
琐碎录	276																						
伤寒	276																						
感冒	277																						
易简方	277																						
参苏饮(277)		生料五积散(278)		柴胡汤(279)																			
真武汤(280)		温胆汤(280)																					
简易方	281																						
寒证	281																						
保安散(281)		救生散(281)																					
伤寒门三十(原书卷之五十六)	282																						
朱氏集验方	282																						
伤寒	282																						
双解散(282)		防风散(282)		羌活散(282)																			
白芷散(282)		羌活散(282)		神应散(282)																			
苍术散(282)																							
管见大全良方	283																						

万金散(283)	芎芷香苏散(283)	玉屏风散(283)	加减小柴胡汤(283)	桂枝麻黄各半汤(283)
异功五积散说	284			
异功五积散(284)	柴胡桂姜汤(284)	四兽汤(284)		
修月鲁般经后录	284			
神术煮散(284)	枳壳桔梗汤(284)	六神通解散(285)	柴胡饮子(285)	连翘饮子(286)
既济解毒汤(286)	人参石膏汤(286)	淡渗二苓汤(287)	三一承气汤(287)	当归承气汤(288)
伤寒直格	289			
麻黄散(289)	益元散(289)	桂枝汤(290)	桂枝加葛根汤(290)	葛根汤(290)
大青龙汤(290)	小青龙汤(290)	小柴胡汤(290)	凉膈散(290)	白虎汤(291)
五苓散(291)	桂苓甘露饮(291)	白术散(291)	四逆汤(291)	茯苓半夏汤(291)
半夏橘皮汤(291)	黄连解毒汤(291)	瓜蒂散(291)	大柴胡汤(291)	大承气汤(292)
小承气汤(292)	调胃承气汤(292)	十枣汤(292)	桃仁承气汤(292)	抵当丸(292)
抵当汤(292)	茵陈汤(292)	梔子柏皮汤(293)	大陷胸汤(293)	大陷胸丸(293)
小陷胸汤(293)	大黄黄连泻心汤(293)	梔子汤(293)	梔子厚朴汤(293)	
汗后	293			
双解散(293)				
伤寒心要论	294			
双解散(295)	小柴胡凉膈天水合服(295)	凉膈合小柴胡(295)	大柴胡合黄连解毒汤(295)	大柴胡合三一承气汤(295)
承气合解毒汤(295)	瓜蒂散(295)	凉膈散(295)	益元散(295)	
风	295			
双解散(295)	白虎汤(295)	承气合解毒汤(296)		
暑	296			
白虎汤(296)	五苓散合天水散(296)	承气合解毒汤(296)	白虎汤加苍术(296)	凉膈

合解毒汤(296) 解毒合承气汤(296) 解毒凉膈天水合(296)

结胸 296
大小陷胸汤丸(296) 小柴胡合小陷胸汤(296) 承气汤(296) 解毒汤(296)

发斑 296
凉膈散加当归(296)

发黄 296
茵陈汤调五苓散(296) 茵陈合承气(296)

烦心不睡 296
栀子豉汤(296) 五苓空肠煎凉膈加桔梗枳壳(296)

刚柔二痉 296
承气合解毒汤(296)

汗后烦渴 296
凉膈减桂五苓甘露益元(296)

新增病后四方 297
小半夏汤(297) 五味子汤(297) 大橘皮汤(297) 赤茯苓汤(297)

伤寒心要余论 297

东垣试效方 298
阴盛格阳 298
误服白虎汤变证 298
风寒伤形 298
活血通经汤(298)

宣明论 298
麻黄汤(298) 大柴胡汤(299) 小柴胡汤(299) 五苓汤(299) 大承气汤(300) 小承气汤(300) 调胃承气汤(300) 桂苓甘露散(300) 栀子柏皮汤(300) 栀子汤(301) 大陷胸汤(301) 小陷胸汤(301) 大陷胸丸(301) 栀子厚朴汤(301) 槟榔散(301) 凉膈散(301) 人参石膏汤(302) 人参石膏汤(302) 双解散(302) 白术散(302) 四逆汤(302) 茯苓半夏汤(302)

御药院方 303
治伤寒 303
水葫芦丸(303) 梅苏丸(303) 沉香饮子(303) 神解丸(303) 六一散(303) 生姜附子汤(303) 四君子汤(303) 白术散(303) 福寿二味

散(304) 桂浆(304) 化水丹(304) 荔枝膏(304) 牛黄七宝丹(304) 桂沉浆(304) 桂苓白术丸(304) 桂苓甘露散(304) 橙皮丸(304) 小柴胡加桂汤(304) 交解饮子(304) 七枣散(305) 柴胡栝楼根汤(305) 七珍散(305) 草果饮子(305) 瓜蒂散(305) 姜术汤(305) 丹砂丸(305) 增损白术散(305) 百解丸(305)

得效方 306
伤寒撮要 306
转下法(306) 取吐法(306)

阳证 306
麻黄汤(306) 升麻葛根汤(306) 金沸草散(306) 小柴胡汤(306) 大柴胡汤(306) 小承气汤(306) 大承气汤(306) 调胃承气汤(306) 三拗汤(306) 败毒散(306)

阴证 306
治中汤(306) 五积散(306) 人参养胃汤(306) 藿香正气散(306) 四逆汤(306) 四逆散(306) 顺元散(306) 三建汤(306) 瓜蒂散(306) 茯苓甘草汤(306) 麻黄升麻汤(306)

和解 306
香苏散(306) 香葛汤(307) 参苏饮(307) 冲和散(307) 小柴胡汤(307) 神术散(307) 二香散(307)

相类 307
金沸草散(307) 大半夏汤(307) 瓜蒂散(307) 稀涎散(308) 治中汤(308) 五积散(308) 人参养胃汤(308) 香苏散(308) 感应丸(308) 竹叶石膏汤(308) 橘皮汤(308) 温胆汤(308) 加减小续命汤(308) 五积散(308) 败毒散(308) 双解散(308) 麻黄桂枝汤(308) 白虎汤(308) 大青龙汤(308) 小青龙汤(308) 温粉(308) 真武汤(308) 桂枝二越婢一汤(308) 小建中汤(308) 栀子升麻散(309) 解肌汤(309) 汉防己汤(309) 白虎加苍术汤(309) 葛根汤(309) 小续命汤(309) 大承气汤(309) 败毒散(309) 附术散(309) 附子防风散(309) 八物白术散(309) 竹叶

石膏汤(309)	附子细辛汤(309)	附子汤(309)
四逆汤(309)	人参养胃汤(309)	来复丹(309)
葛根汤(309)	脾约丸(309)	附子散(309)
返阴丹(309)	四逆汤(310)	当归四逆汤(310)
升麻汤(310)	栀子仁汤(310)	大陷胸汤(310)
小陷胸汤(310)	大陷胸圆(310)	灸法(310)
枳实理中丸(310)	桔梗枳壳汤(310)	三黄汤(310)
半夏泻心汤(310)	丁香柿蒂汤(310)	
百合知母汤(310)	滑石代赭汤(310)	鸡子汤(310)
百合洗方(310)	玄参升麻汤(310)	
知母麻黄汤(310)	黑奴丸(310)	无忧散(310)
桃仁汤(310)	白头翁汤(310)	黄连阿胶丸(310)
黄连解毒汤(310)	黄连犀角汤(310)	
雄黄兑散(310)	四逆汤(310)	白虎汤(310)
大承气汤(310)	黄连阿胶汤(310)	文蛤散(310)
三物白散(310)	十枣汤(310)	抵当汤(310)
吴茱萸汤(310)	苦酒汤(310)	
牡蛎汤(310)	阴旦汤(311)	大白术散(311)
回阳丹(311)	正阳散(311)	肉桂散(311)
阳毒升麻汤(311)	大黄散(311)	五柔丸(311)
葛根橘皮汤(311)	知母桂心汤(311)	增损四物汤(311)
化斑汤(311)	黄连橘皮汤(311)	
阳旦汤(311)	竹皮汤(311)	乾姜汤(311)
青竹茹汤(311)	当归白术汤(311)	知母麻黄汤(311)
白术散(311)	白术散(311)	蜜煎导法(311)
猪胆汁方(311)	蜜渍柏皮(311)	
伤风	311	
桂枝汤(311)	杏仁汤(311)	柴胡加桂汤(311)
桂枝芍药汤(311)	桂附汤(311)	八物汤(311)
时疫	311	
十神汤(311)	不换金正气散(311)	桂枝黄芩汤(311)
败毒散(311)	大柴胡汤(311)	
五苓散(311)	五积散(311)	苏合香丸(311)
伤寒门三十一(原书卷之五十七)	312	
澹轩方	312	
感冒	312	
入疫家	312	
伤寒指掌图	312	
酌准料例	312	

增补药品 312

制药例 312

阳旦汤(313) 桂枝甘草汤(313) 桂枝葛根汤(313) 桂枝石膏汤(313) 桂枝新加汤(313) 桂枝附子汤(313) 桂枝大黄汤(313) 桂枝人参汤(313) 桂枝栝蒌乾葛汤(313) 桂枝芍药汤(313) 桂枝二越婢一汤(313) 桂枝二麻黄一汤(313) 桂枝麻黄各半汤(313) 桂枝加桂汤(313) 桂枝去芍药加蜀漆龙骨牡蛎救逆汤(313) 桂枝甘草龙骨牡蛎汤(313) 桂枝加知母石膏升麻汤(313) 桂枝加厚朴杏子汤(314) 桂枝去桂加茯苓白术汤(314) 麻黄汤(314) 麻黄葛根汤(314) 麻黄升麻汤(314) 麻黄杏子甘草石膏汤(314) 麻黄知母石膏汤(314) 麻黄连轺赤小豆汤(314) 麻黄附子细辛汤(314) 麻黄杏仁薏苡甘草汤(314) 越婢汤(314) 茯苓白术汤(314) 葛根汤(314) 葛根解肌汤(314) 葛根葱白汤(314) 葛根橘皮汤(314) 葛根黄芩黄连汤(314) 葛根半夏汤(314) 大青龙汤(315) 大青龙加黄芩汤(315) 小青龙汤(315) 小青龙去麻黄加杏子汤(315) 小青龙去麻黄加茯苓汤(315) 小青龙去麻黄加附子汤(315) 大柴胡汤(315) 小柴胡汤(315) 小柴胡加茯苓汤(315) 小柴胡去黄芩加芍药汤(315) 小柴胡去黄芩加茯苓汤(315) 小柴胡去枣加牡蛎汤(315) 小柴胡去参枣生姜加五味子乾姜汤(315) 小柴胡去半夏加人参栝蒌汤(315) 小柴胡加桂汤(315) 小柴胡加五味子汤(315) 小柴胡加乾姜牡蛎汤(315) 柴胡桂枝汤(315) 柴胡桂姜汤(315) 柴胡龙骨牡蛎汤(315) 败毒散(316) 黄耆建中汤(316) 小建中汤(316) 小续命汤(316) 小续命加姜汁汤(316) 小续命去附子减桂一半汤(316) 升麻葛根汤(316) 升麻六物汤(316) 阳毒升麻汤(316) 玄参升麻汤(316) 大承气汤(316) 小承气汤(316) 调胃承气汤(316) 桃仁承气汤(316) 白虎汤(316) 白虎加人参汤(316) 白虎加苍术汤(317)

黄芩汤(317) 黄芩芍药汤(317) 黄芩半夏
生姜汤(317) 黄连汤(317) 黄连阿胶汤(317)
黄连鸡子汤(317) 黄连橘皮汤(317) 黄连
龙骨汤(317) 黄连犀角汤(317) 黄连解毒
汤(317) 酒煮黄连丸(317) 蜜渍黄柏汁(317)
竹叶汤(317) 竹叶石膏汤(317) 梔子仁
汤(317) 梔子豉汤(317) 梔子柏皮汤(317)
梔子厚朴汤(317) 梔子升麻汤(317) 梔子
乾姜汤(317) 梔子乌梅汤(318) 枳壳梔子
汤(318) 枳壳梔子大黄汤(318) 茵陈汤(318)
茵陈五苓散(318) 茵陈梔子黄连三物汤(318)
知母麻黄汤(318) 知母葛根汤(318) 大陷
胸汤(318) 小陷胸汤(318) 大陷胸丸(318)
抵当汤(318) 抵当丸(318) 阳旦汤(318)
阴旦汤(318) 四逆汤(318) 四逆散加五味
子乾姜汤(318) 茯苓四逆汤(319) 当归四
逆加茱萸生姜汤(319) 四逆散(319) 四逆
加茯苓散(319) 甘草乾姜汤(319) 甘草附
子汤(319) 炙甘草汤(319) 芍药甘草汤(319)
芍药附子甘草汤(319) 阴毒甘草汤(319)
茯苓甘草汤(319) 小半夏茯苓汤(319) 茯
苓桂甘大枣汤(319) 茯苓桂甘白术汤(319)
赤茯苓汤(319) 猪苓汤(319) 大半夏汤(319)
半夏生姜汤(320) 半夏桂甘汤(320) 生姜
汁半夏汤(320) 厚朴半夏甘草人参汤(320)
甘草泻心汤(320) 附子泻心汤(320) 生姜
泻心汤(320) 三黄泻心汤(320) 霹雳散(320)
桔梗半夏汤(320) 附子汤(320) 术附汤(320)
羌活附子汤(320) 真武汤(320) 白通汤(320)
白通加猪胆汁汤(320) 乾姜附子汤(320)
乾姜黄芩黄连人参汤(320) 正阳散(320)
理中汤(320) 理中加茵陈汤(321) 理中加
石膏汤(321) 理中丸(321) 增损理中丸(321)
枳实理中丸(321) 四顺丸(321) 脾约丸(321)
柴胡半夏汤(321) 治中汤(321) 百合知母
汤(321) 百合地黄汤(321) 百合洗方(321)
犀角地黄汤(321) 犀角大青汤(321) 大青
四物汤(321) 青黛一物汤(321) 黑奴丸(321)
黑膏(321) 紫雪(321) 吴茱萸汤(321) 旋

覆代赭汤(321) 大橘皮汤(321) 小橘皮
汤(322) 橘皮汤(322) 橘皮乾姜汤(322)
桔梗汤(322) 桔梗枳壳汤(322) 桔梗半夏
汤(322) 汉防己汤(322) 防己黄芪汤(322)
防风白术牡蛎汤(322) 五积散(322) 五苓
散(322) 五味子汤(322) 十枣汤(322) 白
散(322) 桃花汤(322) 杏仁汤(322) 木瓜
散(322) 乌梅丸(323) 牛蒡根散(323) 酸
枣汤(323) 地榆散(323) 葱豉汤(323) 连
须葱白汤(323) 茅花汤(323) 柏皮汤(323)
麦门冬汤(323) 槟榔散(323) 萎蕤汤(323)
葶苈苦酒汤(323) 栝楼根汤(323) 延胡索
散(323) 射干汤(323) 金沸草散(323) 文
蛤散(324) 牡蛎泽泻散(324) 猪胆鸡子
汤(324) 猪肤汤(324) 鳖甲散(324) 地血
散(324) 赤石脂丸(324) 赤石脂禹馀粮
汤(324) 白头翁汤(324) 乌扇汤(324) 消
暑丸(324) 香薷汤(324) 香薷散(324) 桃
仁汤(324) 雄黄锐散(324) 万全木通散(324)
鼠矢豉汤(324) 猥鼠矢汤(324) 烧裨散(324)
竹皮汤(324) 当归四逆汤(324) 通脉四逆
汤(324) 通脉四逆加猪胆汁汤(324) 通脉
四逆加芍药汤(324) 瓜蒂散(324) 瓜蒂搐
鼻法(324) 蜜导煎法(324) 猪胆汁法(324)
阴毒薰法(324) 葱熨法(324) 阴毒著艾
法(325) 水渍法(325) 硫黄嗅法(325) 温
粉(325) 蒸法(325) 结胸灸法(325)

肘后方 325

治伤寒时气温病方 325

葱豉汤(325) 破棺千金煮汤(326) 黑奴
丸(326) 葛根解肌汤(327) 小柴胡汤(327)
大柴胡汤(327) 大青汤(327) 承气丸(327)
瓜蒂赤豆散(328)

附方 329

黑龙丹(329) 霹雳散(330)

治时气病起诸复劳方 330

治瘴气疫疠温毒诸方 332

药干散(332) 赤散(332) 度嶂散(332) 辟
温病散(332) 黄膏(332) 丹参膏(332) 辟

病散(333)

卫生宝鉴 — 333

阴毒伤寒 333

 玉爆肚(333) 回阳丹(333) 手阳丹(333)

 已寒丸(333)

伤寒 333

外感伤寒等证 333

 表证 333

 芎术香苏散(333) 三拗汤(334) 金沸草散(334) 消风百解散(334) 葛根解肌汤(334) 败毒散(334) 十神汤(334) 十味芎苏散(334) 黄连解毒汤(334) 凉膈散(334) 双解散(334) 白虎汤(334)

 里证 335

 大柴胡汤(335) 调胃承气汤(335) 小承气汤(335) 大承气汤(335) 三一承气汤(335) 治中汤(335)

 半表半里证 335

 小柴胡汤(335) 大柴胡汤(335)

 外感有内伤证 335

 人参养胃汤(335) 参苏饮(335) 藿香正气散(336) 小柴胡汤(336) 小柴胡加芒硝汤(336)

外感伤寒极证 336

 阳证 336

 调胃承气汤(336)

 阴证 336

 四逆汤(336) 葱熨法(336)

 阳证似阴 336

 白虎汤(336) 小承气汤(336)

 阴证似阳 336

 四逆汤(336) 乾姜附子汤加人参(336) 白通加猪胆汁汤(337)

表里杂证 337

 烦躁 337

 大柴胡汤(337) 调胃承气汤(337) 黄连解毒汤(337) 三黄泻心汤(337) 竹叶石膏汤(337) 四逆汤加葱白(337) 白通加猪胆汁汤(337) 人参三白汤加竹茹(337) 无忧

散(337)

舌胎 337

小柴胡汤(337) 白虎汤加人参(337) 四逆汤(337)

谵语 337

大柴胡汤(337) 调胃承气汤(337) 小柴胡汤(337) 四逆汤(337)

郑声 337

人参三白汤(337) 四逆汤(337)

吃逆 338

小柴胡汤(338) 橘皮竹茹汤(338) 丁香柿蒂汤加人参(338) 人参三白汤加竹茹(338) 八物汤加竹茹(338) 四逆汤加人参(338) 人参三白汤加当归(338)

发黄 338

茵陈蒿汤(338) 茵陈五苓散(338) 梔子柏皮汤加茵陈(338) 茵陈四逆汤(338) 茵陈四逆汤(338) 茵陈茯苓汤(338) 茵陈四逆汤(338)

发斑 338

玄参升麻汤(338) 白虎加人参汤(338) 大建中汤(339)

发狂 339

调胃承气汤(339) 乾姜附子汤加人参(339)

厥逆 339

白虎汤(339) 大承气汤(339) 双解散(339) 凉膈散(339) 通脉四逆汤(339) 当归四逆汤(339) 白通加猪胆汁汤(339) 麻黄附子甘草汤(339)

多汗 339

黄芪汤(339) 四逆汤加人参(339)

结胸 339

枳实理中丸(339) 大陷胸丸(339) 小陷胸汤(339)

心下痞 339

半夏泻心汤(340) 生姜泻心汤(340) 枳实理中丸(340) 生姜泻心汤(340)

呕 340

小柴胡汤(340) 四逆汤(340)

吐 340

小半夏加茯苓汤(340) 小半夏加橘皮汤(340)

乾姜黄芩黄连人参汤(340) 四逆汤(340)

伤寒门 三十二(原书卷之五十八)..... 341

卫生宝鉴 二 341

下利或下脓血 341

黄芩汤(341) 黄连阿胶汤(341) 理中汤(341)

四逆汤(341) 白通汤(341)

衄血 341

犀角地黄汤(341)

吐衄 341

理中丸(341) 乌梅丸(341)

烦满囊缩 341

当归四逆汤(341) 吴茱萸生姜汤(341) 代灸涂脐膏(341)

头大 342

普济消毒饮子(342)

差后劳复 342

小柴胡汤(342) 小柴胡汤(342) 橘皮汤(342)

索矩三和汤(342) 温胆汤(342)

阴阳易 342

烧裨散(342) 通脉四逆汤(342) 当归四逆汤(342) 青竹茹汤(342) 当归白术汤(342)

内伤似外感证 342

始为热中病 342

补中益气汤(343)

末传寒中病 343

神圣复气汤(343) 白术附子汤(343) 草豆蔻丸(343)

似外感阳明中热证 343

清暑益气汤(343)

似外感恶风寒证 343

补中益气汤(344)

内伤似外感杂证 344

发黄 344

小建中汤(344) 理中汤(344) 大建中汤(344)

澹寮方 344

五积散(344) 二姓不传散(344) 五拗汤(344)

虎头丸(345) 还阳散(345) 理中汤(345)

姜附汤(345) 姜附汤(345)

圣济总录 一 345

伤寒可汗 345

麻黄汤(346) 大青龙汤(346) 桂枝麻黄各半汤(346) 桂枝汤(346) 葱豉汤(346) 葱粥(346) 麻黄葛根汤(346) 解毒汤(346) 葛根汤(346) 麻黄解肌汤(346) 葛根汤(347) 神丹丸(347) 石膏人参解肌汤(347) 柴胡汤(347) 芎蒭汤(347) 荆芥汤(347) 五味桂枝汤(347) 五解汤(347) 白术汤(347) 六味桂枝汤(347) 人参汤(347) 十味人参汤(348) 羌活汤(348) 香术汤(348) 葱豉汤(348) 前胡汤(348) 茯苓汤(348) 前胡汤(348) 桂心汤(348)

伤寒可下 348

谓胃承气汤(349) 柴胡汤(349) 四味承气汤(349) 黄芩汤(349) 调胃承气加橘皮汤(349) 柴胡大黄汤(349) 宣毒散(349) 小黄芩汤(349) 大青散(349) 承气丸(349)

伤寒可吐 349

擦膈汤(350) 三物汤(350) 苦参散(350) 人参汤(350)

伤寒可温 350

四逆汤(350) 通脉加减四逆汤(350) 当归四逆加吴茱萸生姜汤(350) 附子饮(350) 通关饮(351) 桂心汤(351) 回阳汤(351) 温白丸(351) 白术饮(351) 益智汤(351) 吴茱萸散(351) 黑龙散(351) 返阴丸(351) 青白散(351) 返阴散(351) 附子汤(352) 均气汤(352) 四物桂枝汤(352) 桂心汤(352)

伤寒过经不解 352

调胃承气汤(352) 犀角汤(352) 鳖甲汤(352) 木通汤(353) 万应散(353) 柴胡汤(353) 保安散(353)

中风伤寒 353

防风汤(353) 石膏汤(353) 姜附汤(353) 桂附汤(354) 麻黄桂心汤(354) 麻黄汤(354) 桂心汤(354) 桂枝汤(354) 天麻汤(354) 二附散(354) 麻黄细辛丸(354) 白术汤(354)

石膏芍药汤(354) 前胡汤(355) 石膏独活汤(355) 荆芥汤(355) 前胡白术汤(355) 百解汤(355)

伤寒湿温 355

杏仁汤(355) 温风丸(355) 安息香丸(355)

伤寒时气 356

葛根汤(356) 石膏汤(356) 前胡汤(356) 七圣汤(356) 人参汤(356) 八神汤(356) 柴胡汤(356) 山茵陈散(356) 麻黄厚朴汤(356) 清凉散(356) 人参乾葛汤(357) 大安汤(357) 五解汤(357) 茵陈麻黄散(357) 白术汤(357) 麻黄大黄散(357) 桂枝汤(357) 五苓散(357) 葱白汤(357) 解表汤(357) 附桂散(357) 万灵汤(357) 苦参汤(358)

伤寒疫疔 358

神明白散(358) 前胡汤(358) 七物赤散(358) 麻黄汤(358) 葛根汤(358) 石膏汤(358) 麻黄解肌汤(358) 桂心汤(358) 前胡汤(358) 苦参汤(358) 柴胡汤(359) 沉香丸(359) 柴胡汤(359) 葱豉汤(359) 救生散(359) 术豉汤(359)

伤寒结胸 359

陷胸丸(359) 大陷胸汤(360) 小陷胸汤(360) 葶苈散(360) 白散(360) 葶苈汤(360) 增损理中丸(360) 陷胸青龙汤(360) 大黄桔梗汤(360) 大金针丸(360) 泥金丸(360) 大戟散(361) 越桃丸(361) 陷胸散(361) 宣毒丸(361) 大通散(361) 金针丸(361) 隔毒丸(361) 圣饼子(361) 宣风丸(361) 金黄散(361)

伤寒谵语 361

小承气汤(362) 大承气汤(362) 白虎汤(362) 柴胡汤(362) 犀角汤(362) 枳实汤(362) 芎蒭汤(362) 犀角汤(362) 柴胡汤(362) 人参柴胡汤(362) 黄芩散(363) 栝楼散(363) 柴胡桂枝汤(363)

伤寒潮热 363

小柴胡汤(363) 柴胡加芒消汤(363) 小承气汤(363) 大承气汤(363) 六味柴胡汤(363)

柴胡厚朴汤(363) 柴胡石膏汤(363) 前胡汤(364) 柴胡鳖甲汤(364) 秦艽汤(364) 柴胡人参汤(364) 秦艽柴胡汤(364) 常山汤(364)

伤寒烦渴 364

五苓散(364) 猪苓汤(364) 八味知母汤(364) 葛根饮(364) 麦门冬饮(365) 栝楼汤(365) 人参汤(365) 葛根石膏汤(365) 黄芩芦根汤(365) 麻黄葛根汤(365) 芍药黄连汤(365) 竹茹汤(365) 葛根郁金汤(365) 升麻饮(365) 黄连丸(365) 茯苓地黄汤(365) 土瓜根汤(365) 栝楼丸(365) 知母犀角汤(366) 黄芩饮(366) 知母汤(366) 紫苏丸(366)

伤寒门 三十三(原书卷之五十九) 367

圣济总录二 367

伤寒烦躁 367

白虎加人参汤(367) 茯苓四逆汤(367) 吴茱萸汤(367) 知母汤(367) 黄芩散(367) 大黄汤(367) 葛根散(367) 大安丸(367) 不灰木散(368) 鸡清散(368) 八石散(368) 凝水石丸(368) 梅红汤(368) 必效散(368) 松霜散(368) 芦根汤(368) 龙胆汤(368) 人参汤(368) 消石丸(368) 神应散(369)

伤寒厥 369

通脉四逆汤(369) 芍药汤(369) 吴茱萸汤(369) 白术汤(369) 附子汤(369) 人参汤(369) 阳起石丸(369) 正阳丸(369)

伤寒头痛 369

桂枝汤(370) 承气汤(370) 葛根葱白汤(370) 小柴胡汤(370) 石膏丸(370) 圣白散(370) 太一散(370) 白鲜皮汤(370) 茶调散(370) 麝香双丸(370) 天南星丸(370) 黄芩汤(370) 石膏汤(371) 石膏煮散(371) 芎蒭饮(371) 一字散(371) 瓜蒂散(371) 人参汤(371) 消风羌活汤(371) 麻黄丸(371) 白雪丸(371) 前胡汤(371) 四白散(372)

伤寒喘 372

小青龙去麻黄加杏仁汤(372) 茯苓汤(372) 猪苓汤(372) 马兜零汤(372) 木香丸(372)

大腹皮汤(372) 芸薹子丸(372) 木香丸(372)
大承气汤(373)
伤寒上气 373
半夏汤(373) 竹茹汤(373) 贝母汤(373)
五嗽丸(373) 大腹皮丸(373) 葶苈丸(373)
白前丸(373) 天门冬丸(373) 葶苈汤(374)
麦门冬汤(374) 贝母丸(374) 诃梨勒丸(374)
伤寒咳嗽 374
麻黄汤(374) 小青龙汤(374) 五味子饮(374)
加减小柴胡汤(374) 紫苏汤(374) 加减小
武汤(374) 前胡汤(375) 四逆散(375) 马
兜铃汤(375) 猪苓汤(375) 杏仁汤(375)
杏仁汤(375) 石膏汤(375) 生地黄饮(375)
款气汤(375) 半夏汤(375) 射干汤(375)
钟乳散(376) 陈橘皮汤(376) 紫苑汤(376)
桔梗汤(376) 柴胡汤(376) 柴胡汤(376)
前胡汤(376) 前胡饮(376) 百部汤(376)
润肺汤(376)
伤寒阴毒 377
阴毒甘草汤(377) 正阳汤(377) 白术饮(377)
回阳发表汤(377) 附子汤(377) 当归汤(377)
定命汤(377) 正阳饮(377) 桂附汤(378)
回阳散(378) 黑神散(378) 来苏丹(378)
正阳丹(378) 四逆散(378) 退阴汤(378)
还阳汤(378) 退阴丸(378) 夜光丹(378)
附子回阳散(378) 太阳丸(379) 回阳煮
散(379) 定命丸(379) 吴茱萸汤(379) 归
魂散(379) 顺元煮散(379) 葱薤汤(379)
附子汤(379) 附子丸(379)
伤寒阳毒 380
升麻汤(380) 大黄汤(380) 梔子仁汤(380)
升麻汤(380) 泻心汤(380) 大青汤(380)
解阳汤(380) 五解汤(380) 犀角汤(380)
葛根汤(381) 葛根散(381) 秦艽汤(381)
清凉散(381) 琥珀丸(381) 妙应汤(381)
铁粉散(381)
伤寒兼食毒 381
人参汤(381) 芎藭汤(381) 朴消汤(382)
续命丸(382) 大腹汤(382) 大黄汤(382)

疏气丸(382) 槟榔散(382) 橘皮丸(382)
乾姜汤(382) 茯苓汤(382) 木香汤(382)
芍药汤(383) 葶苈茄丸(383) 曲桂汤(383)
伤寒发斑 383
黄芩汤(383) 犀角汤(383) 山梔子汤(383)
黄芩汤(383) 麻黄葛根汤(383) 犀角散(383)
阿胶汤(383) 石膏汤(384) 知母汤(384)
黄芩汤(384) 黄连散(384)
伤寒发黄 384
茵陈蒿汤(384) 麻黄连翘汤(384) 抵当
汤(384) 消湿散(384) 秦艽汤(384) 三
黄散(385) 龙胆汤(385) 黄芩汤(385) 茵
陈蒿大黄汤(385) 茅根汤(385) 柴胡枳壳
汤(385) 茵陈蒿黄芩汤(385) 葶苈丸(385)
急黄丸(385) 梔子仁汤(385) 茵陈蒿散(385)
茵陈黄芩汤(385)
伤寒发豌豆疮 386
石膏汤(386) 参麻汤(386) 二黄汤(386)
升麻汤(386) 犀角汤(386) 大青汤(386)
牡丹汤(386) 化毒汤(386) 内消散(386)
紫草饮(386) 竹叶汤(387) 龙脑丸(387)
黑散子(387) 紫草汤(387)
伤寒发狂 387
苦参饮(387) 大黄汤(387) 犀角汤(387)
龙齿散(387) 千金丸(387) 救逆汤(387)
人参汤(387) 柴胡汤(388) 羚羊角汤(388)
香豉汤(388) 抵当汤(388) 朴消汤(388)
大黄汤(388) 郁金散(388) 金薄丸(388)
不灰木散(388) 绛雪丸(389)
伤寒刚痉 389
葛根汤(389) 大承气汤(389) 石膏汤(389)
羚羊角汤(389) 羚羊角升麻汤(389) 龙齿
汤(389) 羌活汤(389) 龙齿犀角汤(389)
犀角大黄散(389) 小续命汤(389)
伤寒柔痉 390
桂术汤(390) 附子白术汤(390) 五味子
汤(390) 附子散(390) 姜术汤(390) 柴
胡饮(390) 茯苓汤(390)
居家必用 390

石菖蒲饮子(390)	
必用之书	391
伤寒证	391
和解散(391)	
阴毒证	391
更生饼子(391) 夺命坐丹(391) 吐法(391)	
伤寒门 三十四(原书卷之六十)	392
拔粹方—此事难知	392
解利两感神方大羌活汤	392
辨阴阳二证	392
太阳证	392
易老解利法九味羌活汤	392
太阳证误汗误下误利小便诸变	393
阳明证误汗误利小便诸变	393
白虎汤(393) 白虎加桂汤(393) 白虎加梔子汤(393) 白虎加人参汤(393) 白虎加苍术汤(393) 凉膈散(393) 梔子豉汤(394) 大承气汤(394) 小承气汤(394) 调胃承气汤(394) 大柴胡汤(394)	
少阳证	395
小柴胡汤(395)	
太阴证	395
少阴证	395
走无形证	396
走有形证	396
一物黄连泻心汤(396) 甘桔汤(396) 四逆散(396)	
厥阴证	396
阴脉之剂	396
正阳散(396) 回阳丹(396)	
痉证从风治	397
麻黄加独活防风汤(397) 桂枝加川芎防风汤(397) 桂枝加芍药防风防己汤(397) 防风当归散(397) 小柴胡加防风汤(397) 附子散(397) 桂心白术汤(397) 附子防风散(397) 八物白术散(397) 栝楼桂枝汤(397) 桂枝加葛根瓜蒌汤(398) 葛根汤(398) 举卿举败散(398) 神术汤(398) 白术汤(398)	
发黄四证	398

茵陈蒿汤(398) 麻黄连翘赤小豆汤(398)	
梔子柏皮汤(398)	
畜血证	398
犀角地黄汤(399) 犀角地黄汤(399) 黄芩芍药汤(399) 桃仁承气汤(399) 抵当汤(399) 生地黄丸(399)	
衄涕血出于肺	399
咯唾血出于肾	399
痰涎血出于脾	399
呕吐血出于胃	399
结胸证	400
大结胸不按而痛陷之深	400
小结胸按之而痛陷之浅	400
小结胸无大热陷之轻	400
水结胸者	400
四君子汤(400) 建中加木瓜柴胡汤(400) 四君子加芍药高良姜汤(400) 四君子加姜附厚朴汤(400) 建中加附子当归汤(400)	
伤寒表里缓急辨	400
麻黄汤(400) 麻黄附子细辛汤(401) 九味羌活汤(401) 白术汤(401) 羌活散(401) 石膏汤(401) 芍药散(402) 柴胡散(402)	
有汗无汗四时宜用	402
黄耆汤(402) 川芎汤(402) 苍术石膏汤(402) 桔梗汤(402) 大神术汤(402)	
缓急辨	402
汗吐利下	403
疟疾论	403
调脉汤(404) 葛根柴胡汤(404) 薄荷汤(404) 防风汤(404) 六物麻黄汤(404) 七物柴胡汤(404) 发表汤(404) 五积散(404) 人参汤(404) 麦门冬汤(404) 葛根汤(405) 茵陈蒿汤(405) 麦门冬茯苓饮子(405) 犀角汤(405) 六神汤(405) 茯苓丸(405) 防风汤(405) 阿胶汤(405)	
医全元戎	405
伤寒不可汗不可下不可吐诸证	405
太阳证	406
黄耆建中汤(406)	

易简建中加减法	407	四逆汤(417) 通脉四逆汤(418) 当归四逆	
大建中汤(407) 杏子汤(407) 大补十全		汤(418) 白通汤(418) 真武汤(418) 小建中	
散(407) 胃风汤(407) 千里浆(408) 百		汤(418) 附子汤(418) 姜附汤(418) 茯	
药煎(408) 荔枝汤(408) 蜜酒(408)		苓四逆汤(418) 理中丸(418) 理中汤(418)	
阳明证	408	霹雳散(419) 甘草汤(419) 附子散(419)	
门冬饮子(408) 麦门冬汤(408) 五饮汤(408)		正阳散(419) 霹雳散(419) 火焰散(419)	
已寒丸(408) 生地黄黄连汤(408) 增损理		肉桂散(419) 天雄散(419) 白术散(420)	
中丸(408)		始得阴毒候	420
少阳证	409	正元散(420) 退阴散(420) 五胜散(420)	
参苏饮(409) 万病紫苑丸(409)		韩祗和温中例	420
太阴证	410	温中汤(421) 橘皮汤(421) 七物理中丸(421)	
理中汤加减例(410) 平胃散加减例(410)		厚朴丸(421) 白术汤(421) 橘皮汤(421)	
少阴证	410	二苓汤(422)	
八物定志丸(410) 八味丸(411) 天麻丸(411)		灰包熨法	422
大效牡丹皮散(411) 大五补丸(411) 清心		厚朴丸(422)	
丸(411) 火府丹(411) 调胃白术泽泻散(411)		海藏所制神术白术二汤	422
厥阴证	411	神术汤(422)	
四物汤(411) 当归丸(413) 苦楝丸(413)		神术汤六气加减例	422
拯济换骨丹(413)		白术汤(422) 黄耆汤(422) 调中丸(423)	
伤寒门 三十五(原书卷之六十一)	414	理中丸(423)	
拔粹方二	414	论阴阳易分寒热	423
三焦热用药大例	414	烧裨散(423) 猥鼠粪汤(423) 竹皮汤(423)	
三焦寒用药大例	414	青竹茹汤(423) 当归白术汤(423) 妙香	
发痲诸药	414	丸(423)	
葛根橘皮汤(414) 升麻汤(414) 玄参升麻		海藏治验	424
汤(414) 梔子汤(414) 消毒犀角饮子(414)		阴证发痲	424
升麻鳖甲汤(415) 五蒸汤(415) 葛根散(415)		代灸涂脐膏(425)	
元戎拾遗	415	阴证发黄	425
败毒散(415)		羊肉汤(425)	
发黄兼诸杂证	416	阴证下血	425
茵陈蒿汤(416)		回生神膏(426) 急提盆散(426)	
阴证略例	416	少阴咳逆	426
洁古内伤三阴例	416	阴证咳逆	426
槟榔丸(416) 煮黄丸(416) 瓜蒂散(416)		匀气散(426) 霹雳煎(426)	
备急丸(416) 金露丸(416) 枳术丸(416)		保命集类要	427
海藏内伤三阴例	417	辨脉三部九候	427
当归四逆汤(417) 当归四逆加吴茱萸生姜		辨伤寒温病	427
汤(417) 吴茱萸汤(417) 通脉四逆汤(417)		刺伤寒结胸痞气	427
理中丸(417) 理中汤(417) 吴茱萸汤(417)		刺伤寒三阳头痛	427

刺三阴腹痛 428
桂枝汤二十八证方一十四道 428
 桂枝汤论 428
 桂枝汤(428) 桂枝加葛根汤(428) 桂枝加厚朴杏子汤(428) 桂枝加附子汤(428) 桂枝加芍药汤(428) 桂枝去芍药加附子汤(428) 桂枝麻黄各半汤(429) 桂枝二麻黄一汤(429) 桂枝二越婢一汤(429) 桂枝去桂加茯苓白术汤(429) 桂枝甘草汤(429) 桂枝加桂汤(430) 桂枝加人参汤(430) 桂枝加大黄汤(430)
麻黄汤十证方五道 430
 麻黄汤(430) 麻黄杏子甘草石膏汤(431) 麻黄附子细辛汤(431) 麻黄附子甘草汤(431) 麻黄升麻汤(431)
葛根汤四证方三道 431
 葛根汤(431) 葛根加半夏汤(431) 葛根加黄芩黄连汤(432)
青龙汤五证方二道 432
 大青龙汤(432) 小青龙汤(432)
柴胡二十证方五道 432
 小柴胡汤(432) 大柴胡汤(433) 柴胡加芒硝汤(433) 小建中汤(433) 柴胡桂枝乾姜汤(433)
承气汤二十七证方三道 434
 大承气汤(434) 小承气汤(434) 调胃承气汤(434)
陷胸汤十二证方三道 435
 大陷胸汤(436) 大陷胸丸(436) 小陷胸汤(436)
泻心汤九证方五道 436
 大黄黄连泻心汤(436) 附子泻心汤(437) 半夏泻心汤(437) 甘草泻心汤(437) 生姜泻心汤(437) 十枣汤(437)
抵当六证方三道 437
 抵当丸(438) 桃仁承气汤(438) 抵当汤(438)
栀子汤五证方二道 438
 栀子豉汤(438) 栀子乾姜汤(438)
发黄四证方三道 438

茵陈蒿汤(439) 麻黄连翘赤小豆汤(439) 栀子柏皮汤(439)
五苓散十五证方七道 439
 五苓散(439) 白虎汤(439) 猪苓汤(439) 茯苓桂枝甘草大枣汤(439) 茯苓桂枝白术甘草汤(439) 白虎加人参汤(440)
伤寒门 三十六(原书卷之六十二) 441
 拔粹方三 441
 乾姜四逆汤十五证方七道 441
 太阴本病论 441
 少阴本病论 441
 乾姜附子汤(441) 芍药甘草附子汤(441) 四逆汤(441) 甘草附子汤(441) 附子汤(441) 吴茱萸汤(441) 通脉四逆汤(442)
 诸变证方一十四道 442
 当归四逆汤(442) 乾姜黄芩黄连人参汤(442) 乌梅丸(442) 瓜蒂散(442) 茯苓甘草汤(442) 白头翁汤(443) 赤石脂禹馀粮汤(443) 理中丸(443) 桂枝去芍药加蜀漆牡蛎龙骨救逆汤(443) 黄芩汤(443) 黄连汤(443) 旋覆代赭汤(443)
 诸杂证方十二道 443
 蜜煎导(444) 猪胆汁(444) 麻仁丸(444) 桃花汤(444) 猪肤汤(444) 甘草汤(444) 苦酒汤(444) 白通汤(444) 白通加猪胆汁汤(444) 真武汤(444) 黄连阿胶汤(444)
 痉湿喝十六证方十二道 445
 痉证 445
 麻黄加独活防风汤(445) 桂枝加川芎防风汤(445) 桂枝加芍药防风汤(445) 防风当归散(445) 小柴胡加防风汤(445)
 湿病 445
 麻黄加葛根汤(445)
 喝病 445
 升麻汤(445)
 论伤寒霍乱并治 445
 和中平胃散(446) 建中汤(446) 四君子汤(446) 建中加柴胡木瓜汤(446) 四君子加芍药高良姜汤(446) 四君子加姜附厚朴

汤(446) 建中加附子当归汤(446)
 劳伤并治 446
 烧裨散(446)
 诸证辨 446
 水证 446
 渴饮水证 446
 阳厥阴厥证 446
 小便不利证 446
 发黄证 446
 结胸证 447
 痞气证 447
 虚烦证 447
 伤寒六经诸证 447
 两感伤寒证 448
 关格病 448
 传变诸证并方 448
 桔梗连翘汤(448) 黄连栀子汤(448) 防风
 黄连汤(448) 独活汤(448) 芍药乾姜汤(448)
 石膏川芎汤(448) 石膏汤(448) 人参散(448)
 七宣丸(448) 燥肠丸(448) 补肺散(448)
 阿胶散(449) 桔梗汤(449) 木通散(449)
 枳实芍药乾姜甘草汤(449) 如圣加枳实
 汤(449) 如圣加吴茱萸汤(449) 如圣加人
 参藿香杏仁汤(449)
 汗下后动气在左右上下证 449
 防葵散(449) 枳壳散(449) 前胡散(449)
 茯苓散(449)
 杂方 449
 雄黄丸(449) 柿钱散(449)
 王氏集验方 450
 治伤寒 450
 葛根汤(450) 茯苓汤(450) 胜金散(450)
 五解汤(450) 金花散(450) 地黄散(450)
 葛根汤(450) 猪胆苦酒汤(450) 小香薷
 汤(450) 解毒散(451) 神术散(451)
 医方大成 451
 伤寒 451
 十味和解散(451) 五积交加散(451) 大青
 龙汤(451) 真武汤(451) 茯苓四逆汤(451)

鹄石散(451) 竹叶汤(451) 柴胡散(451)
 南北经验方 452
 伤寒 452
 加减香苏散(452) 柴胡饮子(452) 防风当
 归饮子(452) 调胃承气散(453)
 袖珍方 453
 伤寒 453
 抵当汤(453) 抵当丸(453) 三仙汤(453)
 桔梗枳壳汤(453) 柏皮汤(453) 甘桔汤(453)
 桔梗半夏汤(453) 通神散(453) 大橘皮
 汤(453) 小橘皮汤(453) 小柴胡加生姜橘
 皮竹茹汤(453) 柿蒂散(453) 加味温胆
 汤(454)
 永类铃方 454
 南阳活人书伤寒要方 454
 桂枝汤(454) 桂枝麻黄各半汤(454) 桂枝
 二麻黄一汤(454) 桂枝二越婢一汤(454)
 桂枝加桂汤(454) 桂枝加附子汤(454) 桂
 枝去芍药汤(454) 桂枝去芍药加附子汤(454)
 桂枝去桂加茯苓白术汤(454) 桂枝去芍药
 加蜀漆牡蛎龙骨救逆汤(455) 桂枝加芍药
 汤(455) 桂枝加芍药生姜人参新加汤(455)
 桂枝加大黄汤(455) 桂枝甘草龙骨牡蛎
 汤(455) 桂枝甘草汤(455) 桂枝人参汤(455)
 桂枝加葛根汤(455) 桂枝加厚朴杏仁汤(455)
 麻黄汤(455) 麻黄杏仁甘草石膏汤(455)
 麻黄附子汤(455) 麻黄细辛附子汤(455)
 麻黄连翘赤小豆汤(455) 麻黄升麻汤(455)
 葛根汤(456) 葛根黄芩黄连汤(456) 小柴
 胡汤(456) 大柴胡汤(456) 柴胡桂枝汤(456)
 柴胡加龙骨牡蛎汤(456) 柴胡加芒硝汤(456)
 大青龙汤(456) 温粉方(456) 小青龙汤(456)
 小建中汤(456) 大陷胸汤(457) 大陷胸
 汤(457) 大陷胸丸(457) 小陷胸汤(457)
 大承气汤(457) 小承气汤(457) 调胃承气
 汤(457) 桃核承气汤(457) 栀子豉汤(457)
 栀子生姜豉汤(457) 栀子厚朴汤(457) 栀
 子乾姜汤(457) 栀子柏皮汤(457) 茯苓桂
 枝甘草大枣汤(457) 茯苓桂枝白术甘草

汤(458) 茯苓甘草汤(458) 甘草乾姜汤(458)
芍药甘草汤(458) 大黄黄连泻心汤(458)
附子泻心汤(458) 半夏泻心汤(458) 甘草
泻心汤(458) 生姜泻心汤(458) 白虎汤(458)
白虎加人参汤(458) 白虎加桂汤(458) 白
虎加苍术汤(458) 五苓散(458) 猪苓汤(459)
附子汤(459) 桂枝附子汤(459) 术附汤(459)
甘草附子汤(459) 芍药甘草附子汤(459)
乾姜附子汤(459) 理中丸(459) 理中汤(459)
四逆汤(459) 四逆散(459) 四逆加人参
汤(459) 茯苓四逆汤(459) 当归四逆加茱
萸生姜汤(460) 通脉四逆汤(460) 通脉四
逆加猪胆汤(460) 黄芩汤(460) 黄芩加半
夏生姜汤(460) 抵当丸(460) 抵当汤(460)
茵陈蒿汤(460) 牡蛎泽泻散(460) 吴茱萸
汤(460) 真武汤(460) 乌梅丸(460) 乾
姜黄连黄芩人参汤(460) 赤石脂禹馀粮
汤(460) 旋复代赭汤(461) 烧裨散(461)
大橘皮汤(461) 阴旦汤(461) 甘草汤(461)
附子散(461) 正阳散(461) 肉桂散(461)
天雄散(461) 正元散(461) 退阴散(461)
升麻汤(461) 大黄散(461) 梔子仁汤(461)
黑奴丸(461) 五积散(462) 火焰散(462)
五味子汤(462) 当归白术散(462) 人参顺
气散(462) 苍术散(462) 麻黄葛根汤(462)
败毒散(462) 独活散(462) 桂枝石膏汤(462)
葛根解肌汤(462) 萎蕤汤(462) 梔子升麻
汤(462) 圣散子(462) 调中汤(462) 麻
黄杏子薏苡甘草汤(462) 防己黄芪汤(462)
小续命汤(463) 杏仁汤(463) 附术散(463)
桂心白术汤(463) 附子防风汤(463) 八物
白术汤(463) 金沸草散(463) 大半夏汤(463)
神功丸(463) 连须葱白汤(463) 葛根葱白
汤(463) 枳实理中丸(463) 小半夏汤(463)
桔梗枳壳汤(463) 赤茯苓汤(463) 香薷
散(463) 犀角地黄汤(464) 黄连解毒汤(464)
酸枣汤(464) 梔子乌梅汤(464) 葛根陈皮
汤(464) 玄参升麻汤(464) 大青四物汤(464)
知母桂心汤(464) 三黄丸(464) 桔梗半夏

汤(464) 三黄熟艾汤(464) 薤白汤(464)
治中汤(464) 麻黄加术汤(464) 竹皮大
丸(464) 橘皮汤(464) 黄连橘皮汤(464)
麦门冬汤(464)

伤风伤寒 465

小青龙汤(465) 大青龙汤(465) 四逆
汤(465) 姜附汤(465) 五苓散(465) 小
柴胡汤(465) 大柴胡汤(465) 白虎汤(465)
竹叶石膏汤(465) 五积散(465)

经验秘方 465

伤寒 465

清气散(465) 神仙佐经汤(465) 神术散(465)
大羌活汤(466) 生料五苓散(466) 小正气
散(466) 白龙丸(466) 通气散(466) 七
圣饼子(466) 七宝散(466) 人参羌活散(466)
神授太乙散(467)

伤寒门 三十七(原书卷之六十三) 468

川玉集 468

伤寒发汗汤(468) 柴胡汤(468) 盘龙散
子(468) 人参汤(468) 槟榔散子(468) 承
气汤(468) 压气汤(468) 补虚汤(468) 三
圣散(468) 补虚汤(468) 补心散(468) 茜
根汤(468) 五补散(468) 丹参汤(468) 平
胃汤(468) 续命散(468) 洗心汤(468) 木
苏散(468) 和气散(468) 救命散(468) 化
斑汤(468) 清凉汤(468) 三黄散(468) 承
气汤(468) 补虚散(468) 柴胡汤(468) 紫
芩汤(468)

夹劳伤寒 468

前胡汤(468) 五补丸子(468)

阴毒伤寒 468

回阳汤(468) 补阴丸(468)

四逆伤寒 468

顺阳汤(468) 四顺汤(468)

中风伤寒 468

乌蛇散(468) 乌犀丸(468) 解语散(468)

破伤伤寒 468

伤寒五伤汤(468) 补虚丸(468)

洗浴湿伤寒 468

玉浆汤(468) 十香丸(468)	
酒后失将息伤寒	468
石斛汤(468) 大黄散(468) 苡蓉丸(468)	
食毒伤寒	468
人参散(468) 斗门散子(468)	
满心伤寒	468
洗心定命汤(468) 化血汤(468) 补虚镇心丸(468)	
百合伤寒	468
补阴养阳汤(468) 四香汤(468)	
解肌伤寒	468
石膏汤(468) 葱豉汤(468)	
结胸伤寒	468
前胡散(468) 补阴气散(468)	
阳毒伤寒	468
犀角饮子(468) 水解散(468) 大黄散(468)	
羚羊角煮散(468)	
两感伤寒	468
两和汤(468)	
经验良方	468
菖蒲饮子(468) 万安散(468) 黄连解毒汤(468)	
柏枝汤(468) 解肌汤(468) 双解散(468)	
杏仁煎(468) 加减建中汤(468)	
加减柴胡汤(468) 乾葛汤(468) 冲和散(468)	
生姜橘皮饮子(468) 柴胡饮子(468)	
医林方	469
破阴丹(469) 神效内解丸(469)	
烟霞圣效方	469
解利伤寒	469
不卧散(469) 三宗散(469) 刺邪散(469)	
施圆端效方	469
发汗解肌	469
川芎和解散(469) 防风百解散(469) 太一散(469)	
普救散(469)	
神效名方	469
解利伤寒	469
双解丸(469) 不卧散(469) 川芎汤(469)	
山居四要	469
伤寒中暑	469

感冒霍乱	470
玉机微义	470
伤风	470
辛温解表之剂	470
桂枝汤(470) 神术散(470)	
辛平解表之剂	470
消风百解散(470) 川芎茶调散(470) 消风散(470)	
金沸草散(470)	
辛凉解表之剂	470
柴胡升麻汤(470)	
辛凉解表攻里之剂	470
大青膏(470) 防风通圣散(471)	
热	471
发表之剂	471
参苏饮(471) 人参败毒散(471) 柴胡升麻汤(471)	
葛根解肌汤(471) 知母葛根汤(471)	
六神通解散(471) 九味羌活汤(471)	
攻里之剂	472
三乙承气汤(472) 当归承气汤(472)	
发表攻里之剂	472
双解散(472) 大柴胡汤(472)	
清气之剂	472
人参白虎汤(472) 清心莲子饮(472) 柴胡饮子(473)	
凉血之剂	473
清凉饮子(473) 四物二连汤(473)	
清气凉血之剂	473
洗心散(473) 甘露饮(473) 龙脑鸡苏丸(473)	
安神清镇诸方	473
至宝丹(473) 朱砂安神丸(473) 牛黄膏(473)	
安神丸(474)	
泻诸经实热方	474
凉膈散(474) 调胃承气汤(474) 八正散(474)	
泻青丸(474) 泻心汤(474) 泻黄散(474)	
泻白散(474) 滋肾丸(474) 半夏汤(474)	
导赤散(474) 前胡散(474) 泻白汤(474)	
赤茯苓汤(474)	
治虚热升阳之剂	475
小柴胡汤(475) 升阳益胃汤(475) 补中益	

气汤(475)
 治虚热滋阴之剂 475
 秦艽扶羸汤(475) 当归补血汤(475) 十味
 人参汤(475) 柴前梅连散(475) 五蒸汤(475)
 升阳滋阴之剂 475
 十全大补汤(475) 人参养荣汤(476) 黄芪
 鳖甲散(476)
 治风热之剂 476
 川芎石膏汤(476) 仙术芍散(476)
 寒热之剂 476
 柴胡姜桂汤(476) 桂枝麻黄各半汤(476)
 阳旦汤(476)
 暑热之剂 476
 黄连香薷饮(476) 清暑益气汤(476)
 湿热之剂 476
 五苓散(476) 清燥汤(476)
 火热之剂 476
 黄连解毒汤(476) 当归龙胆丸(476)
 风湿热之剂 476
 东垣羌活汤(476)
 治食热之剂 476
 紫丸(476) 妙香丸(476) 越鞠丸(476)
 寒 477
 发表之剂 477
 麻黄汤(477) 葛根汤(477) 柴胡桂枝汤(477)
 桂枝汤(477) 麻黄附子细辛汤(477) 当归
 四逆汤(477) 桂枝麻黄各半汤(477) 参苏
 饮(478) 十神汤(478) 藿香正气散(478)
 温中之剂 478
 真武汤(478) 附子汤(478) 理中汤(478)
 温中汤(478) 黄芪汤(478) 铁刷汤(478)
 附子理中丸(478) 苦楝丸(479)
 发表温中之剂 479
 小青龙汤(479) 肉桂散(479) 天雄散(479)
 发表攻下之剂 479
 桂枝加大黄汤(479)
 和解之剂 479
 柴胡姜桂汤(479) 小柴胡汤(479) 黄连
 汤(479)

解两感之剂 479
 大羌活汤(479)
 阴毒外接法 480
 回生神膏(480) 代灸涂脐膏(480) 灰包熨
 法(480)
 瘰 480
 解散之剂 480
 栝楼桂枝汤(480) 葛根汤(480) 神术汤(480)
 白术汤(480) 举卿举败散(480)
 攻下之剂 480
 大承气汤(480)
 祛风养血之剂 480
 防风当归散(480)
 斑疹 480
 升散之剂 480
 葛根橘皮汤(480) 升麻汤(481) 玄参升麻
 汤(481) 梔子汤(481) 消毒犀角饮子(481)
 解毒防风汤(481) 升麻葛根汤(481) 升麻
 鳖甲汤(481) 加味羌活散(481) 调中汤(481)
 和解之剂 481
 化癰汤(481)
 下剂 481
 当归丸(481)
 凉血之剂 481
 黑膏(481) 大青四物汤(481)
 心下痞满 482
 治热之剂 482
 大黄黄连泻心汤(482)
 散寒泄热之剂 482
 附子泻心汤(482) 半夏泻心汤(482) 生姜
 泻心汤(482) 甘草泻心汤(482) 大消痞
 丸(482) 枳实消痞丸(482)
 温中散饮之剂 482
 枳实理中丸(482) 消饮丸(482)
 理气之剂 482
 桔梗枳壳汤(482) 槟榔散(483) 三腕痞气
 丸(483) 木香消痞丸(483)
 补虚之剂 483
 加味补中益气汤(483)

臞仙活人心	483	热病候	490
加减玄武汤(483) 五苓散(483)		千金方	490
运化玄枢	484	劳复	490
寿域神方	484	大全本草	491
伤寒部	484	伤寒活人书	491
水渍法(485)		伤寒禁忌	491
卫生易简方	486	山居四要	491
伤寒	486	伤寒中暑	491
金匱钩玄	489	卫生易简方	491
伤寒	489	伤寒	491
内伤	489	伤寒针灸	492
伤风	489	千金方	492
发斑	489	伤寒	492
疹	489	伤寒杂治	492
温病	489	热病	492
发热	489	得效方	494
阳虚恶寒	489	伤寒	494
痘	490	灸法	494
手心热	490	玉机微义	494
厥	490	寒	494
面热	490	灸法	494
面寒	490	伤寒导引	495
御医撮要	490	巢氏病源	495
辟温神明丹(490) 三拗汤(490)		伤寒候	495
备预百要方	490	时气候	495
简奇方	490	温病候	495
伤寒禁忌	490	疫疠病候	495
巢氏病源	490		

伤寒门二十

千金方二

伤寒杂治

凡除热解毒，无过苦酢等物。故多用苦参、青箱、艾、梔子、葶苈、苦酒、乌梅之属，是其要也。夫热盛非苦酢物不解也。热在身中，既不时治，治之又不用苦酢等药，此救火不以水也，必不可得脱免也。又曰：今诸疗多用辛甘，姜、桂、人参之属，此皆贵价难得，常有比行求之，转以失时。而苦参、青箱、葶苈、艾之属，所在尽有，除热解毒最良，胜于向贵价药也，前后数参并用之。得病内热者，不必按药次也，便以青箱，苦参、艾、苦酒疗之，但稍与促其间无不解也。扁鹊曰：病在腠理汤熨之所及，病在血脉针石之所及，病在骨髓，无可奈何。而凡医治病，或言且待使病成，乃顿去之，此为妄矣。当预约束家中及所部曲，具语解此意，使有病者知之为要。

治温气病欲死方：

苦参一两，以酒二升，煮取一升，尽饮之，当吐则除诸毒病，服之覆取汗，皆愈。张文仲及肘后云：治热毒气①死，破棺千金汤。

苦参汤：治热病五六日已上方。

苦参三两 黄芩二两 生地黄八两

右三味，以水八升，煎取二升，适寒温服一升，日再。

凝雪汤：治时行毒病七八日，热积聚胸中，烦乱欲死，起死人拓汤方。

芫花一升，以水三升，煮取一升半，渍故布薄胸上，不过三薄，热即除，当温暖四

肢护厥逆也。

栝蒌汤：治伤寒中风，五六日已上，但胸中烦，乾呕方。

栝蒌实一枚 黄芩 甘草各三两 生姜四两大枣十二枚 柴胡半斤

右六味，以水一斗二升，煮取五升，绞去滓，适寒温，服一升，日三。

芦根饮子：治伤寒后，呕哕反胃，及乾呕不下食方。

生芦根切 青竹茹各一升 粳米三合 生姜三两

右四味，以水七升，先煮千里鞋底一只，取五升，澄清下药，煮取二升半，随便饮，不瘥，重作取瘥。

治伤寒后呕哕方：

通草三两 生芦根切，一升 橘皮一两 粳米三合

右四味，以水五升，煮取二升，随便稍饮，不瘥更作，取瘥止。

治伤寒后，虚羸少气，呕吐方：

石膏 麦门冬 半夏各一升 竹叶二把 人参二两

右五味，以水一斗，煮取六升，去滓，内粳米一升，米熟汤成，饮一升，日三服。一方加生姜五两，此方正是仲景竹叶汤方。前卷汗后门中已有此方，仍少甘草，分两不②别。

治热毒攻手足，赤肿焮热，疼痛③痛欲

① 气：备急千金要方此下有“垂”字。

② 不：备急千金要方作“小”。

③ 肿：备急千金要方无此字。

脱肘后方欲断。方：

煮马尿若羊屎汁渍之，日三度。

又方：浓煮虎杖根，适寒温，以渍手足，令至踝上一尺止。肘后方以渍足，令踝上有赤许水止之。

又方：稻穰灰汁渍之。圣惠方、肘后方同。

又方：取酒煮苦参以渍之。肘后方同。

又方：猪膏和羊屎涂之，亦佳。肘后方同。

又方：取常思草绞取汁以渍之。一名苍耳。圣惠方、肘后方同。

漏芦连翘汤：治时行热毒变作赤色痈疽，丹疹毒肿，及眼赤痛生障翳方。

漏芦 连翘 黄芩 麻黄 白敛 升麻 甘草各一①两 枳实 大黄各三两

右九味，咬咀，以水九升，煮取三升，分三服，相去如人行五里久，更服，热盛者，可加芒消二两。

猪胆汤：南阳活人书、无求子活人书、伤寒活人书、指掌图、永类铃方猪胆鸡子汤。治伤寒五六日斑出方。

猪胆指掌图二合 苦酒各三合 鸡子一枚

右三味，合煎三沸，强者尽服之，羸者须煎六七沸，分为二服，汗出即愈。

治人及六畜，时气热病，豌豆疮方：

浓煎黍穰汁洗之。一茎是稊穰，即不瘥，疮若黑者，捣蒜封之。圣惠方：右浓煮黍穰汁洗之，若误使稊穰，即不差。

又方：煮芸苔洗之。

治热病后，发豌豆疮方：

黄连三两，以水二升，取八合，顿服之。

又方：真波斯青黛大如枣，水服之瘥。圣惠方治伤寒发豌豆疮，未作脓方：青黛一两细研 右以新汲水，不计时候调下一钱。神巧万全方同。圣济总录治伤寒热病，初出豌豆疮三五箇，便服此令疮不出，黑散子方：青黛一分 右一味，研细，每服新汲水调下一钱匕，不拘时候。

又方：青木香二两，以水三升，煮取一升，顿服之。圣惠方治伤寒病发豌豆疮未成脓，初觉，宜服此方：木香半两 右捣碎，以水一大盏，煎至六分，去滓，顿服之。

王氏集验方 伤寒、卫生易简方天行。热病，若发赤黑斑，如痂方：青木香二两，水二升，煎取一升，顿服效。

又方：若赤黑发如疥大一作疾火者，煎羊脂摩傅之。

又方：小豆屑，鸡子白和傅。

又方：妇人月水帛拭之。神巧万全方同。

又方：小儿著，取月水汁和水浴之。神巧万全方同。

木香汤：治疮烦疼者方。

青木香二两 薰陆香 矾石 丁香各一两 麝香半两

右五味，咬咀，以水四升，煮取一升半，分再服。热毒盛者，加犀角一两，无犀角以升麻代；病轻者，去矾石，神验。

又方：芒消②和猪胆涂上，勿动，痂落无痕，仍卧黄土末上良。此病小便涩有血者，内坏，疮皆黑靥，不出脓者，死不治也。

治内发疮盛方：

酢四合 大猪胆一具

右二味，合煎三沸，服一合，日五服之，食③验。

治豌豆疮，初发觉欲作者方：

煮大黄五两，服之愈。圣惠方治时气发豌豆疮初觉，宜服此方：川大黄半两，锉碎，微炒 右以水一大盏，煎至七分，去滓，分为二服，日三四服。

治时行病发疮方：

取好蜜遍身摩疮上，亦可以蜜煎升麻摩之，并数数食之。圣惠方治时气发豌豆疮方：右以好白蜜通身涂于疮上，亦可数数食蜜，如疮烂痛，可用细研黄土傅之。肘后方：比岁有病时行，仍发疮，头面及身，须臾周匝，状如火疮，皆戴白浆，随决随生，不即治，剧者多死。治得差后，疮瘢紫黑，弥岁方灭。此恶毒之气。世人云：永徽四年，

① 一：备急千金要方作“二”。

② 芒消：备急千金要方作“疮上与芒消”。

③ 食：备急千金要方作“良”。

此疮从西东流遍于海中，煮葵菜以蒜薹啖之，即止。初患急食之，少饭下菜亦得。以建武中于南阳击虏所得，仍呼为虏疮，诸医参详作治，用之有效。方取好蜜，通身上摩，亦可以蜜煎升麻，並数数食。

治伤寒鼻衄，肺间有余热故也。热因血自上不止，用此方：

牡蛎^① 二两半 石膏 一两六铢

右二味，治下筛，酒服方寸匕，日三四。亦可蜜丸，如梧子大，用治大病瘥后，小劳便鼻衄者。

治伤寒热病，喉中痛，闭塞不通方：

生乌扇 一斤，切 猪脂 一斤

右二味合煎，药成去滓，取如半鸡子大，薄绵裹之，内喉中稍稍咽之，取瘥。

又方：

升麻 芍药 羚羊角 各三两 通草 四两 射干 二两 生芦根 切，一升

右六味，咬咀，以水七升，煮取二升半，分三服。

治热病口中苦，下气除热，喉中鸣煎方：

石膏 半升 蜜 一升

右二味，以水三升，先煮石膏，取二升，次内蜜复煎，取如饴，含如枣核许，尽复含之，大良。

治伤寒热病后，口乾喜唾咽痛方：

大枣 二十枚 乌梅 十枚

右二味合捣，蜜和，含如杏核大，咽其汁，甚验。

禹余粮汤：伤寒服汤药而下利不止，心下痞坚，服泻心汤竟，复以他药下之，利不止，医以理中与之而利益甚，理中治中焦，此利在下焦治之方。

禹余粮 赤石脂 各一斤，碎

右二味，以水六升，煮取二升，分三服。若不止，当利小便。

治伤寒后，下利脓血方：

阿胶 一两 黄柏 二两 黄连 四两 梔子仁 十四枚

右四味，咬咀，以水六升，煮取二升，

去滓，内阿胶，更煎令消，分为三服。甲乙方无黄柏有黄芩。

治赤白下脓，小儿得之，三日皆死，此有蠃虫在下部方：

麝香 矾石 巴豆 附子 真珠 雄黄 各等分

右六味治合，取桑条如箭竿长三寸，以绵缠头二寸，唾濡绵，展取药，著绵上，内谷道中，半日复易之，日再，神效。

治温毒及伤寒，内虚外热攻胃，下黄赤汁及烂肉汁，赤滞下，伏气腹痛，诸热毒方：

梔子 二七枚 豉 一升 薤白 一握

右三味，以水四升，先煮梔子、薤白令熟，次内豉，煮取二升半，分三服，频服取瘥。

治病后虚肿方：

豉 五升 醇酒 一斗

右二味，煮三沸，及热顿服，不耐酒者随性，覆取汗。

治汗不止方：

地黄三斤，切，以水一斗，煮取三升，分三服。

又方：白术叶作饮饮之。

又方：白术方寸匕，以饮服之。

治卒得汗不止方：

温酒服牛羊脂。

又方：服尿^②亦止。

治盗汗及汗无时方：

韭根四十九枚，水二升，煮一升，顿服。

圣惠方治伤寒后虚羸，盗汗不止方：右以韭根四十九茎，以水一大盏，煎至五分，去滓，顿服。

又方：豉一升，以酒二升，渍三日服，不瘥，更合服，不过三剂即止。

又方：死人席缘烧灰煮汁，洗身瘥。

止汗方：

杜仲 牡蛎 各等分

① 二：备急千金要方作“一”。

② 尿：备急千金要方作“尿”。

右二味，治下筛，临夜卧以水服五钱匕。

又方：

牡蛎 雷丸 麻黄根 各三两 乾姜 甘草
各一两 米粉 二升

右六味，治下筛，随汗处粉之。

牡蛎散：治卧即盗汗，风虚头痛方。

牡蛎 白术 防风 各三两

右三味，治下筛，酒服方寸匕，日二。
止汗①无出此方，一切泄汗服之，三日皆愈，
神验。

劳 复

凡热病新瘥，及大病之后，食猪肉及羊血、肥鱼、油腻等，必当大下利。医所不能治也，必至于死。若食饼饵、粢黍、饴哺、鲑炙、枣栗诸果物脯脩，及坚实难消之物，胃气尚虚弱，不能消化，必更结热，适以药下之，则胃气虚冷，大利难禁，不下之必死，下之复危，皆难救也。热病及大病之后，多坐此死，不可不慎也。

病新瘥后，但得食糜粥，宁少食令饥，慎勿饱，不得他有所食，虽思之，勿与之也。引日转久，可渐食羊肉白糜若羹汁雉兔鹿肉，不可食猪、狗肉也。新瘥后，当静卧，慎勿早起，梳头洗面，非但体劳，亦不可多言语，用心使意劳烦。凡此皆令人劳复，故督邮顾子献得病已瘥，未健，诣华敷视脉曰：虽瘥，尚虚未得复，阳气不足，慎勿劳事，余劳尚可，女劳则死，当吐舌数寸。其妇闻其夫瘥，从百余里来省之，经宿交接，中间三日，发热口噤，临死舌出数寸而死。病新瘥未百日，气力未平复，而以房室者，略无不死。有士盖正者，疾愈后六十日，已能行射猎，以房室即吐涎而死。及热病房室，名为阴阳易之病，皆难治多死。近者有一士大夫，小得伤寒，瘥已十余日，能乘马行来，自谓平复，以房室即小腹急痛，手足拘挛而死。

黄龙汤：治伤寒瘥后，更头痛壮热烦闷方。仲景名小柴胡汤。

柴胡半②斤 半夏半升 黄芩三两 人参
甘草各二两 生姜四两 大枣十二枚

右七味，咬咀，以水一斗，煮取五升，去滓，服五合，日三。不呕而渴者，去半夏，加栝蒌根四两。

补大病后不足，虚劳方：万病虚劳同用。

取七岁已下，五岁已上黄牛新生者乳一升，以水四升，煎取一升，如人体温，稍稍饮之，不得过多，十日服，不绝为佳。

治伤寒温病后劳复，或食，或饮，或动作方：

梔子仁 三七枚 石膏 五两 鼠屎尖头大者二十枚
香豉一升

右四味，咬咀，以水七升，煮取三升，分三服。

治病后劳复，或因洗手足，或梳头，或食等劳复方：

取洗手足汁饮一合，又取头中垢如枣核大，吞一枚。

治病新瘥，遇美饮食，食过多，食复者方：取所食余烧为末，饮调服二钱匕，日三服。

治新瘥早起，及食多劳复方：肘后方治笃病新起，早劳，及食饮多，致复欲死方。

豉五合 鼠屎二十一枚，尖头者。肘后方二七枚
右二味，以水二升，煮取一升，肘后方水三升煎半尽服之，温卧令小汗愈。崔氏加梔子七枚，尤良。肘后有麻子仁内一升，加水一升，亦可内枳实三枚，葱白壹虎口。

治重病新瘥，早起劳及饮食多，致发欲死方：

烧鳖甲末，饮服方寸匕。肘后方、寿域神方、卫生易简方同。

治食大饱不消，劳复，脉实者方：

豉一升 鼠屎二十枚 梔子七枚 大黄三两
右四味，咬咀，以水六升，煮取二升，

① 汗：备急千金要方此下有“之验”二字。

② 半：备急千金要方作“一”。

分三服，微取汗，应小鸭溲者止，不溲者复作。

治劳复垂死方：

暖汤三合，洗四五岁女子阴，取汁内口中服即愈。小男儿亦得。

麦门冬汤：治劳复气欲绝，起死人方。

麦门冬一两 甘草二两 京枣二十枚 竹叶切，一升

右四味，咬咀，以水七升，煮粳米一升，令熟，去米，内诸药，煎取三升，分三服，不能服者绵滴汤内口中，用之有效。

治食劳方：

面二升，煮取汁服之。

又方：杏仁五十枚，以酢二升，煎取一升，服之，取汗。

又方：烧人屎灰，水服方寸匕。

欲令病人不复方：

烧头垢如梧子大服之。

治伤寒瘥后一年，心下停水，不能食方：

生地黄五斤 白术一斤 好面二斤

右三味，合捣令相得，曝乾下筛，酒服方寸匕，日三，加至二匕。

妇人温病虽瘥，未若平复，血脉未和，尚有热毒，而与之交接得病者，名为阴易之病。其人身体重，热上冲胸，头重不能举，眼中生眦眦，一作膜膝^①。四肢一云膝胫拘急，小腹绞痛，手足拳，皆即死。其亦有不即死者，病苦小腹里急，热上冲胸，头重不欲举，百节解离，经脉缓弱，血气虚，骨髓竭，便噓噓吸吸，气力转少，著床不能动摇，起止仰人，或引岁月方死。医者张苗说：有婢得病，瘥后数^②日，有六人奸之，皆死。

治妇人得病易丈夫，丈夫得病亦易妇人方：

取女人中裈近隐处，烧服方寸匕，日三，小便即利，阴头微肿，此为愈矣。女人病可取男裈，一如此法。

治交接劳复，阴卵肿缩，腹中绞痛，便欲死方：

取所交接妇人衣裳，以覆男子，立愈。
神巧万全方同。肘后方：取所交接妇人衣，覆男子身上，寿域神方身上。一食久活之。

令病人不复方：

取女人手足爪二十枚，女人中衣带一尺烧，以酒若米饮汁服之。肘后方：两男两女，并不自相易，则易之为名，阴阳交换之谓也。凡欲病人不复，取女人手足爪二十枚，又取女中下裳带一尺，烧灰，以酒若米饮服之。

治男子新病起，近房内复者方：

取女人月经赤帛烧，服方寸匕。亦治阴卵肿缩入腹绞痛欲死。

治病后发乱不可理，通头法：

生麻油二升，将头发解开，安铜沙罗中，用油淹渍之，细将钗子领发，斯须並自通。

百 合

百合病者，谓无经络，百脉一宗，悉致病也。皆因伤寒虚劳，大病已后不平复，变成斯病。其状恶寒而呕者，病在上焦也，二十三日当愈；其状腹满微喘，大便坚，三四日一大便，时复小溲者，病在中焦也，六十三日当愈；其状小便淋沥难者，病在下焦也，三十三日当愈。各随其症，以治之。百合之为病，令人意欲食，复不能食，或有美时，或有不用闻饮食臭时，如有寒其实无寒，如有热其实无热，常默默欲卧，复不得眠，至朝口苦，小便赤涩，欲行复不能行，诸药不能治，治之即剧吐利，如有神灵所为也。百合病，身形如和，其脉微数，其候每溺时即头觉痛者，六十日乃愈；百合病，候之溺时头不觉痛，渐渐然寒者，四十日愈；百合病，候之溺时觉快然，但觉头眩者，二十日愈。百合病证，其人或未病而豫见其候者，或已病四五日而出，或病一月二十日后见其候者，治之喜误也，依证治之。

① 一作膜膝：备急千金要方无此四字。

② 数：备急千金要方此下有“十”字。

百合病，见在于阴而攻其阳，则阴不得解也，复发其汗为逆也；见在于阳而攻其阴，则阳不能解也，复下之其病不愈。要略云：见于阴者，以阳法救之；见于阳者，以阴法解之。见阳攻阴，复发其汗，此为逆，其病难治；见阴攻阳，乃复下之，此亦为逆，其病难治。

治百合病，变腹中满痛者方：

但取百合根随多少，熬令黄色，捣筛为散，饮服方寸匕，日三，满消痛止。圣惠方治伤寒百合病，腹中满痛方：百合一两，炒令黄色。右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

伤寒不发汗变成狐惑病

狐惑之病，其气如伤寒。默默欲眠，目不得闭，起卧不安。其毒在咽喉为惑病；在阴肛者为狐病。狐惑之病，並恶食饮，不欲食，闻食臭其面目翕赤、翕白、翕黑。毒食于上者，则声喝也；喝一作哑。毒食下部者，则乾咽也。此由温毒气所为。食于上者，泻心汤主之；食于下者，苦参汤淹洗之；食于肛外者，熏之，并用雄黄三片，稍置瓦瓶中，炭火烧，向肛熏之，并服汤也。

治狐惑汤方：

黄连 薰草 各四两

右二味，㕮咀，白酢浆一斗，渍一宿，煮取二升，分为三服。

泻心汤：其病形不可攻、不可灸，因火为邪，血散脉中，伤脉尚可，伤藏则剧，并输益肿，黄汁出，经合外烂，肉腐为痈脓，此为火疽，医所伤也。夫脉数者不可灸，因火为邪，即为烦，因虚逐实，血走脉中，火气虽微，内攻有力，焦骨伤筋，血难复也，应在泻心。泻心汤兼治下痢不止，腹中痞坚而呕吐肠鸣者方：仲景名半夏泻心，要略名甘草泻心。

半夏半升 黄芩 人参 乾姜 甘草 各三两
黄连一两 大枣十二枚

右七味，㕮咀，以水一斗，煮取六升，

分服一升，日三。

伤寒发黄

黄有五种：有黄汗、黄疸、谷疸、酒疸、女劳疸。黄汗者，身体四肢微肿，胸满不渴，汗出如黄柏汁，良由大汗出，卒入水中所致；黄疸者，一身面目悉黄如橘，柚^①暴得热以冷水洗之，热因留胃中，食生黄瓜熏上所致，若成黑疸者多死；谷疸者，食毕头眩心忪，怫郁不安，面^②发黄，由失饥大食，胃气冲熏所致；酒疸者，心中懊痛，足胫满，小便黄，面发赤斑黄黑，由大醉当风入水所致；女劳疸者，身目皆黄，发热恶寒，小腹满急，小便难，由大劳大热而交接竟入水所致。但依后方治之。

黄汗之为病，身体洪肿，发热汗出，不渴，状如风水，汗染衣，色正黄如柏汁，其脉自沉，从何得之？此病以汗出入水中浴，水从汗孔入得之。

黄耆芍药桂酒汤：治黄汗方。

黄耆五两 芍药三两 桂心三两

右三味，㕮咀，以苦酒一升，水七升，合煎取三升，饮一^③升，当心烦也。至六七日，稍稍自除。心烦者，苦酒阻故也。

黄疸之病，疸而渴者，其病难治；疸而不渴，其病可治。发于阴部，其人必呕；发于阳部，其人振寒而微热。

桂枝^④黄耆汤：诸病黄疸，宜利其小便，假令脉浮，当以汗解。

桂枝 芍药 生姜 各三两 甘草二两 黄耆五两 大枣十二枚

右六味，㕮咀，以水八升，微火煎取三升，去滓，温服一升，覆取微汗，须臾不汗者，饮稀热粥，以助汤，若不汗更服汤。

麻黄醇酒汤：治伤寒热出表发黄疸方。

麻黄三两，以醇酒五升，煮取一升半，

① 柚：备急千金要方作“由”。

② 面：备急千金要方作“而”。

③ 一：备急千金要方作“二”。

④ 枝：备急千金要方此下有“加”字。

尽服之，温覆汗出，即愈。冬月寒时，用清酒，春月宜用水。

治黄疸方：

瓜蒂 秫米 赤小豆 各二七枚

右三味，治下筛，病重者，取如大豆二枚，内著鼻孔中，痛缩鼻，须臾当出黄汁，或从口中出汁升余则愈。病轻者如一豆，不瘥，间日复用。又下里间，以筒使人极吹鼻中，无不死，大慎之。删繁疗天行毒热，通贯藏腑，沉伏骨髓之间，或为黄疸、黑疸、赤疸、白疸、谷疸、马黄等病，喘息须臾不绝。

大黄圆： 治同前。

大黄 葶苈 各二两

右二味为末，蜜和丸，如梧子大，未食服十丸，日三，病瘥止。

又方：

大黄二两 黄连三两 黄柏 黄芩 各一两 曲衣 五合

右五味为末，蜜丸如梧子大，先食服三丸，日三，不知加至五丸。

茵陈汤： 治黄疸，身体面目尽黄方。

茵陈 黄连 各三两 黄芩二两 大黄 甘草 人参 各一两 梔子 二十七枚

右七味，咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服，日三。亦治酒疸、酒癖。

三黄散： 治同前。

大黄 黄连 黄芩 各四两

右三味，治下筛，先食服方寸匕，日三。亦可为丸。

五苓散： 治黄疸，利小便方。

猪苓 茯苓 泽泻 白术 桂心 各三十铢

右五味，捣筛为散，渴时水服方寸匕，极饮水，即利小便及汗出愈。

秦椒散： 治黄疸，饮少溺多方。古今录验用治膏瘕。

秦椒 六铢 瓜蒂 半两

右二味，治下筛，水服方寸匕，日三。

小半夏汤： 治黄疸，小便色不异，欲

自利，腹满而喘者，不可除热，热除必哕方。

半夏 生姜 各半斤

右二味，咬咀，以水七升，煮取一升五合，分再服。有人常积气结而死，其心上暖，以此汤少许，汁入口遂活。

治黄疸方：

取生小麦苗捣绞取汁，饮六七合，昼夜三四饮，三四日便愈。无小麦，秣麦亦得用。

治黄疸变成黑疸，医所不能治者方：

土瓜根捣汁一小升，顿服，日一，平旦服，至食时病从小便出，先须量病人气力，不得多服，力衰则起不得。

治发黄身面目悉黄如金色，小便如浓煮柏汁，众医不能疗者方：

茵陈 梔子 各四两 黄芩 大黄 柴胡 升麻 各三两 龙胆 二两

右七味，咬咀，以水八升，煮取二升七合，分三服。若身体羸，去大黄加梔子仁五六两，生地黄一升。延年秘录无茵陈有梔子四两、栝蒌三两、芒消二两。近效方加枳实二两。夫黄发已久变作桃皮色，心下有坚，呕逆不下饮食，小便极赤色少，四肢逆冷，脉深沉极微细迟者，不宜服此方，得下必变哕也。宜与大茵陈汤，除大黄，与生地黄五两，服汤尽，消息看脉小浮出，形小见，不甚沉微，便可治也。脉浮见者，黄当明，不复作桃皮色，心下自宽也。大茵陈汤方出次后十一味者是。

苦参散： 治人无渐，忽然振寒发黄，皮肤黄曲尘出，小便赤少，大便时秘，气力无异，食饮不妨，已服诸汤散，余热不除，久黄者，亦吐下方。

苦参 黄连 瓜蒂 黄柏 大黄 各一两 葶苈 二两

右六味，治下筛，饮服方寸匕，当大吐。吐者，日一服，不吐，日再，亦得下，服五日知可消息，不觉退，更服之，小折便消息之。

治发黄方：

① 四：备急千金要方作“二”。

茵陈 黄柏 梔子 大黄各三^①两 黄连
二两

右五味，㕮咀，以水九升，煮取三升，
分三服，先服汤，后服丸方：

大黄五两 茵陈 梔子各三两 黄芩 黄柏
黄连各二两

右六味为末，以蜜丸如梧子大，白饮服
二十丸，令微利。

茵陈汤： 治伤寒七八日，内实瘀热结，
身黄如橘，小便不利，腹微胀满，宜下之方。

茵陈六两 大黄三两 梔子四十^②枚

右三味，㕮咀，以水一斗二升，先煮茵
陈，取五升，去滓，次内梔子、大黄，煎取
三升，分服一升，日三。小便当利如皂荚沫
状，色正赤，当腹减，黄悉随小便去也。范
注用疗谷疸，小品方用石膏壹斤。

大黄黄柏汤^③： 治发黄，腹满，小便
不利而赤，自汗出，此为表和里实，当下之
方。

大黄三两 黄柏 芒消各四两 梔子十五枚

右四味，㕮咀，以水六升，煮取二升，
去滓，内芒消，复煎取一升，先食顿饮之。

茵陈圆： 治时行病急黄，并瘴疠疫气
及瘡疔方。

茵陈 梔子 芒消 杏仁各三两 巴豆一两
恒山 鳖甲各二两 大黄 豉各五两^④

右九味为末，以饴为丸，如梧子大，饮
服三丸。以吐利为佳，不知加一丸，初觉体
气有异，急服之即瘥，神方。

治急黄热气骨蒸，两目赤脉方：

芒消一两 生地黄汁八合 大黄一两半末

右三味合和，一服五合，日二，以利为
度，不须二服。

治风疸，小便或黄、或白，洒洒寒热，
好卧不欲动方：

三月生艾一束，捣取^⑤铜器煎如漆，密封之 大黄
黄连 凝水石 栝蒌根 苦参 葶苈各六铢

右七味，六味为末，以艾煎，和丸如梧
子大。先食服五丸，日二，可至二十丸。有

热加苦参，渴加栝蒌，小便涩加葶苈，小便
多加凝水石，小便白加黄连，大黄^⑥难加大
黄。

湿疸之为病，始得之一身尽疼，发热，
面色黑黄，七八日后壮热，热在里有血，当
下去之，如狎肝状，其小腹满者，急下之。
亦治一身尽黄，目黄，腹满，小便不利方：

矾石 滑石各五两

右二味，治下筛，以大麦粥汁服方寸匕，
日三，先食服之，便利如血者已，当汗出瘥。

寸口脉浮而缓，浮则为风，缓则为痹，
痹非中风，四肢苦烦，脾色必黄，瘀热以行。
跗阳脉紧而数，数则为热，热则消谷，紧则
为寒，食则满也。尺脉浮为伤肾，跗阳脉紧
为伤脾，风寒相薄，食谷即眩，谷气不消，
胃中苦浊，浊气下流，小便不通，阴被其寒，
热流膀胱，身故尽黄，名曰谷疸。

治劳疸谷疸丸方：

苦参三两 龙胆一两

右二味为末，牛胆和为丸，如梧子大，
先食以麦粥饮，服五丸，日三，不知，稍加
之。删繁方加梔子仁三七枚，以猪胆和丸。

夫酒疸，其脉浮者先吐之，沉弦者先下
之。夫人病酒疸者，或无热，靖言了了，腹
满欲吐呕者，宜吐之，方前苦参散七味者是。
酒疸必小便不利，其候当心中热，足下热，
是其证也。夫酒疸下之，久久为黑疸，目青
面黑，心中如啖蒜齏状，大便正黑，皮肤爪
之不仁，其脉浮弱，虽黑微黄故知之。

枳实大黄汤： 治伤寒饮酒，食少饮多，
痰结发黄酒疸，心中懊恼而不甚热，或乾呕
方。

枳实五枚 大黄三两 豆豉半升 梔子七枚

右四味，㕮咀，以水六升，煮取二升，

① 三：备急千金要方作“二”。

② 四十：备急千金要方作“十四”。

③ 大黄黄柏汤：备急千金要方作“大黄黄柏梔子芒硝汤”。

④ 各五两：备急千金要方大黄剂量为“五两”；豉剂量为“五合”。

⑤ 取：备急千金要方此下有“汁”字。

⑥ 黄：备急千金要方作“便”。

分三服。心中热疼懊恼，皆主之。

凝水石散：治肉疸饮少小便多如白泔色，此病得之从酒。

凝水石 白石脂 栝蒌根 桂心 各三十铢
菟丝子 知母 各十八铢

右六味，治下筛，麦粥饮服五分匕，日三服，五日知，十日瘥。

茯苓圆：治心下纵横坚而小便赤，是酒疸者方。

茯苓 茵陈 乾姜 各一两 白术 熬 枳实 各三十铢 半夏 杏仁 各十八铢 甘遂 六铢 蜀椒 当归 各十二铢

右十味为末，蜜和丸，如梧子大，空腹服三丸，日三。稍稍加，以小便利为度。千金翼加①一两，大黄十八铢，名茵陈丸，治黑疸，身体暗黑，小便涩。

半夏汤：治酒癖荫胸，心胀满，骨肉沉重，逆害饮食，乃至小便赤黄。此根本虚劳风冷，饮食冲心，由脾胃内痰所致方。

半夏一升 生姜 黄芩 茵陈 当归 各一两
前胡 枳实 甘草 大戟 各二两 茯苓 白术 各三两

右十一味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。

牛胆圆：治酒疸身黄曲尘出方。

牛胆一枚 芫花一升 茺花半升 瓜蒂三两
大黄八两

右五味，四味㕮咀，以清酒一斗渍一宿，煮减半，去滓，内牛胆微火煎，令可丸，如大豆，服一丸，日移六七尺，不知，复服一丸，至八丸，膈上吐，膈下下，或不吐而自愈。

大茵陈汤：治内实，热盛发黄，黄如

金色，脉浮大滑实紧数者。夫发黄多是酒客劳热食，少胃中热，或温毒内热者，故黄如金色方。

茵陈 黄柏 各一两半 大黄 白术 各三两 黄芩 甘草 茯苓 栝蒌根 前胡 枳实 各二两^② 栀子 二十枚

右十一味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服，得快下，消息三四日更治之。

茵陈圆：治气淋脐胀腹大，身体面目悉黄，及酒疸短气不得息方。

茵陈 天门冬 栀子 各四两 大黄 桂心 各三两 通草 石膏 各二两 半夏 半升

右八味，蒸大黄、通草、天门冬、半夏、栀子，曝令乾，合捣筛，蜜丸如大豆，服三丸，日三。忌生鱼，以豆羹服，不得用酒。一方去石膏，内滑石二两，不知，加至十丸。

黄家至日晡所发热而反恶寒，此为女劳得之。当膀胱急，小腹满，体尽黄，额上黑，足下热，因作黑疸。其腹脐胀而满如欲作水状，大便必黑，时溏泄，此女劳疸，非水也。腹满者难治。

消石矾石散：治女劳疸方。

消石 矾石 各半两

右二味，治下筛，大麦粥汁服方寸匕，日三，重衣覆取汗，病随大小便出，小便正黄，大便正黑。

黄疸之为病，日晡所发热恶寒，小腹急，身体黄，额黑，大便溏黑，足下热，此为女劳。腹满者难治，治之方：

滑石 石膏 各等分

右二味，治下筛，以大麦粥汁服方寸匕，日三，小便极利则瘥。

千金翼方

杂方

书生丁季受杀鬼丸方：

虎头骨 炙 丹砂 真珠 雄黄 雌黄 鬼

白 曾青 女青 皂荚 去皮子，炙 桔梗 茺萸 白芷 芎藭 白术 鬼箭 削去皮羽 鬼督邮 藜

① 加：备急千金方此下有“黄连”二字。

② 二：备急千金要方作“一”。

芦 菖蒲 以上各二两

右一十八味捣筛，蜜和，如弹丸大，带之，男左女右。

刘次卿弹鬼丸方：

雄黄 丹砂 各二两 石膏 四两 乌头 鼠负
各一两

右五味，以正月建除日，执厌日亦得捣为散，白蜡五两，铜器中火上消之，下药搅令凝，丸如楝实，以赤穀裹一丸，男左女右肘后带之。

度瘴散方：

麻黄 去节 升麻 附子 炮，去皮 白术 各一两
细辛 乾姜 防己 防风 桂心 乌头 炮，去
皮 蜀椒 汗 桔梗 各二分

右一十二味，捣筛为散，密贮之，山中所在有瘴气之处，旦空腹饮服一钱匕，覆取汗，病重稍加之。

老君神明白散方： 无求子活人书辟疫方。 南阳活人书同。

白术 南阳活人书一分，一本一钱 附子 炮，去皮。各二两 桔梗 南阳活人书一分 细辛 各一两 乌头 炮，去皮，四两

右五味，粗捣筛，绛囊盛，带之，所居间里皆无病。若有得疫者，温酒朝 南阳活人书、永类铃方作服 一方寸匕，覆取汗，得吐即差。或经三四日者，以三方寸匕，内五升水中煮令沸，分温三服。 肘后方老君神明白散：术一两 附子三两 乌头四两 桔梗二两半 细辛一两 捣筛，正旦服一钱匕，一家合药，

则一里无病，此带行所遇病气皆消，若他人有得病者，便温酒服之方寸匕亦得。病已四五日，以水三升煮散，服一升，覆取汗出也。运化玄枢：春分后，择吉日宜服神明散。其方用：苍术 桔梗各二两 附子二两 炮乌头四两 炮细辛一两 同捣为末，绛囊盛之，一人带一家无病，有染时气者，新汲水调方寸匕服之，取汗便瘥。

务成子萤火丸： 主辟疾病恶气，百鬼、虎、狼、蛇、虺、蜂、蚤诸毒，五兵、白刃、盗贼、凶害。昔冠军将军武威太守刘子南，从尹公受得此方，以永平十二年，于北界与虏战，败绩，士卒略尽，子南被围，矢下如雨，未至子南马数尺，矢辄堕地，虏以为神人，乃解围而去。子南以方教子及诸兄弟，为将者皆未尝被伤，累世秘之。汉末，青牛道士得之，以传安定皇甫隆，隆以传魏武帝，乃稍有人得之，故一名冠军丸，一名武威丸方。

萤火 鬼箭 削、取皮羽 无求子活人书削去皮羽 蒺藜 各一两 雄黄 紫^① 黄 矾石 各二两，烧汁尽 南阳活人书各一两 羖羊角 锻灶灰 铁锤柄入铁处 烧焦各一两半 南阳活人书一分半

右九味，捣筛为散，以鸡子黄并丹雄鸡冠一具和之，如杏仁大，作三角绛囊盛五丸，带左臂，若从军，系腰中勿离身，若家挂户上，甚辟盗贼绝止也。

禁温疫时行(删)

千金月令

主一切伤寒 备预百要方並天行时气方：

甘草如中指长炙

右细锉，取童子小便一升和煎，取七合，空心服，日再服。 卫生易简方同。

主阴毒伤寒方：

右煎百合汁服之，尤良。 卫生易简方用百合二两，煮浓汁，饮一升良。

主天行方：

右取生牛蒡根捣取汁五大合，空腹分为两服，服讫，取桑叶一大把，炙令黄，以水一升，煮取五合，去滓，顿服，暖覆取汗，无叶用桑枝。

治阴伤寒桂枝汤方：

① 紫：千金翼方作“雌”。

桂心 芍药 生姜切，各三两 大枣十二枚，
破之

右切，以水七升，煮取枣烂，去枣，内药，又煮令微沸，可三升，分为三服，取汗，无汗更进一服，得汗即止。

治天行病，大便涩硬，妄语宜痢方：

大黄 枳实 炙，各四两 肘后方枳实四枚 厚朴二两，炙

右锉，以水四大升，煮取一升二合，分三服。肘后方分再服，得通者止之。

治天行五六日不退方：

苦参二两 黄芩三两 生地黄八两

右锉，以水八升，煮取二升，分再服。

治百种天行方：

柴胡 麻黄去节，各三两 乾葛 黄芩 芍药 石膏碎，以绵裹悬之 甘草炙，已上各二两 豉心一升 葱白十五茎

右锉，以水八升，煮取二升半，分三服，盖覆取汗。如颊赤加升麻二两，犀角屑一两，

得汗即止，不必尽药。

又方： 伤寒无问阴阳神验方。

大黄二分 芒消 麻黄去节，各二分 甘遂五两 黄芩 黄连各六分 杏仁十七枚，熬，去皮尖，研令如面 巴豆三十枚，炒，去心，研如面

右锉捣为散，蜜丸如梧桐子，空腹饮下三十三丸，忌甘草、大豆、酱、冷水、猪肉，五日内不得吃，不差，更服三两服。

又方：

右取皂荚一挺，肥不蛀者，烧令赤，便捣筛为散，以冷水五合和，顿服之，阴阳伤寒，则以酒和服之。

水解散： 主百种伤寒时疾方。

柴胡 知母 瓜蒌 青木香 升麻 茵陈已上各四分 大黄 梔子仁 石膏 芒消各六分 黄芩 乾葛各五分 枳壳炒 芍药各三分

右捣筛为散，空腹以冷水四大合，和散一匙，调顿服，以痢为度。春夏用冷水，秋冬用暖水，不退再服。

海上仙方

伤寒咳嗽

伤寒咳嗽夜无眠，半夏橘红用姜煎，研烂白矾蜜调下，咽喉数服无粘涎。

急伤寒

急伤寒气听人言，此病难医圣志传，半夏酒煎姜共处，时间服了便依然。

乍寒乍热

乍寒乍热最淹延，此病方知吾道传，道上喜蛛寻数个，将来系住脉门边。

伤寒

伤寒忽觉甚，半两好茱萸，煎水空心服，所患当时除。

圣惠方

伤寒三阴三阳应用汤散诸方

桂枝汤方：

桂枝一两 赤芍药一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五①分，

去滓，不计时候热服。

桂枝附子汤方：

桂枝一两 附子一两，炮裂，去皮脐 赤芍药一两 甘草半两②，炙微赤，锉

① 五：太平圣惠方作“六”。

② 两：太平圣惠方作“分”。

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

桂枝芍药汤方：

桂枝一两 赤芍药一两 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣^①筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

桂枝麻黄汤方：

桂枝一两 麻黄一两，去根节 赤芍药一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

桂枝人参汤方：

桂枝二两 人参一两，去芦头 白术一两 乾姜一两，炮裂，锉 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

麻黄汤方：神巧万全方太阳病，脉浮紧，无汗，发热身疼，八九日不解，服汤已，发烦必衄，宜服之。

麻黄二两，去根节 桂枝一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

麻黄附子汤方：

麻黄二两，去根节 附子一两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

术附汤方：

白术一两 附子一两，炮裂，去皮脐 桂枝一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去

滓，不计时候温服。

小柴胡桂枝汤方：

柴胡一两，去苗 桂枝^②一两 黄芩一两 人参一两，去芦头 半夏一两，汤洗七遍，去滑 赤芍药一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

大柴胡汤方：

柴胡二两，去苗 枳实半两，麸炒微黄 黄芩一两 赤芍药一两 半夏一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

小柴胡汤方：

柴胡二两，去苗 黄芩一两 人参一两，去芦头 半夏一两，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

葛根汤方：

葛根二两，锉 麻黄二两，去根节^③ 赤芍药一两 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

葛根半夏汤方：

葛根二两，锉 半夏一两，汤洗七遍，去滑 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 麻黄一两，去根节 赤芍药一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

半夏汤方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉

① 捣：太平圣惠方此下有“粗”字。

② 枝：太平圣惠方作“心”。

③ 去根节：太平圣惠方无此三字。

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

厚朴汤方：

厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 半夏二两，汤洗七遍，去滑 人参一两，去芦头 甘草二^①两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

葛根黄连汤方：

葛根二两，锉 黄连半两，去须 黄芩一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

神丹丸方：神巧万全方张仲景说：发汗冬及始春大寒时，宜服神丹丸子，详此方。大寒时气病，宜用之发汗。

朱砂一两，细研，水飞过 附子一两半，炮裂，去皮脐 川乌头一两半，炮裂，去皮脐 半夏一两，汤洗七遍，去滑 赤茯苓一两 人参一两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以生姜汤下五丸，良久吃热粥一盞投之，以得汗为度。

瓜蒂散方：通真子伤寒括要：少阴病，其人饮食则吐，心中温温欲吐，复不能吐，手足寒，脉弦迟，此胸中实，不可下，当服必愈。

瓜蒂一两 赤小豆四两

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以温水调服，药下便卧，即当有吐，候食顷，若不吐，即再服之；如更不吐，即增药服之，以吐为度。吐出青黄如菜汁者为佳。若吐少，病不除者，次日如前法更服，可至再三，不令虚也。药力过时不吐，即服热汤一盞，以助药力。若服药过多者，饮冷水解之。神巧万全方同。

甘遂散方（一名水导散）：

甘遂半两，煨令微黄 白芷半两

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以温水调服。

蒸法：出汗。神巧万全方此法如用，先服发汗药，仍针不得汗穴，相兼用之。经曰：凡难得汗者，可蒸之如中风法，蒸湿之气，于外迎之，不得不汗出也。

右以薪火烧地，良久扫去火，微用水洒地，取蚕沙、桃叶、柏叶、糖^②及麦麸等，皆可用之，铺著地上，令厚二三寸，布席卧，上盖覆，以汗出为度，不得过热，当审细消息，汗出^③，周身便住^④，良久不止，后以粉粉之，勿令汗出过多也。伤寒活人书、伤寒指掌图同。

得效方：以薪火烧地，良久扫除去火，可以水洒之，取蚕沙、柏叶、桃叶、糖^⑤、麸皆可用，相和铺烧地上，可侧手厚，上铺草席，令病人当上卧，温覆之。夏月热，只布单覆之，汗移时立至，俟周身至脚心自汗皦皦，乃用温粉扑止汗，移上床。最得力者，蚕沙、桃叶、柏叶也，无蚕沙亦得，单桃、单柏叶亦得，蒴藋叶亦可用，麸、糖^⑥乃助添，令随多少，不用亦得，此极急则可，如治病得愈，明年斯时，慎莫再作，再作或不治矣。

六味青散方：神巧万全方仲景又云：春末及夏始秋时，可用青散方发汗。予辨此方，中风伤寒俟宜用之发汗。

川乌头一两，炮裂，去皮脐 桔梗一两，去芦头 白术一两 附子一两，炮裂，去皮脐 防风一两，去芦头 细辛壹两

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以生姜汤调服。服药后，食顷不汗出者，饮稀粥一盞，以发之。暖覆汗出，皦皦可也，勿令流离汗出。若汗大出不止者，温温粉之。如未得汗者，当更服之，以得汗为度。

大青龙汤方：

麻黄二两，去根节 桂心壹两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 石膏二^⑦两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 糖：太平圣惠方作“糠”。

③ 出：太平圣惠方作“少”。

④ 住：太平圣惠方“佳”。

⑤ 糖：世医得效方作“糠”。

⑥ 糖：世医得效方作“糠”。

⑦ 二：太平圣惠方作“一”。

滓，不计时候温服。

小青龙汤方：

麻黄二两，去根节 赤芍药壹两 细辛壹两 桂心壹两 五味子壹两 乾姜一两，炮裂，铍 半夏一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

橘皮汤方：通真子伤寒括要：太阳病不解，心烦，下痢十余行而自止，所以止者，皆脾家实，腐秽已去故也。虚烦病，若呕者，並宜服之。

陈橘皮壹两，汤浸去白瓤，焙 生姜一两

右件药，细铍和匀，分为四服，每服以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

竹叶汤方：

竹叶每服，入二七片，细切 石膏二两 麦门冬二①两，去心 半夏一两，汤洗七遍，去滑 人参一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，铍

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

五苓散方：

赤茯苓一两 猪苓一两，去黑皮 白术一两 泽泻一两 桂心一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服，以汗出为度。

茯苓汤方②：

赤茯苓一两 桂心一两 甘草半两，炙微赤，铍

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

甘草桔梗汤方：

甘草一两，炙微赤，铍 桔梗一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

茵陈汤方：

茵陈壹两 梔子仁壹两 川大黄一两，铍碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一

中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

梔子汤方：

梔子仁一两 甘草一两，炙微赤，铍

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，豆③豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

泻心汤方：

川大黄一两，铍碎，微炒 黄连半两，去须

右件药，並细铍和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

半夏泻心汤方：神巧万全方：太阳病，汗后胃中不和，心下痞坚，乾噫食臭，胁下有水气，腹中雷鸣而利者，宜服之。

半夏二两，汤洗七遍，去滑 黄芩一两 乾姜一两，炮裂，铍 人参一两，去芦头 黄连一两，去须 甘草半两，炙微赤，铍

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。通真子伤寒括要：右为粗末，每服四钱，水一盏半，生姜五片，枣二枚，同煎至六分，去滓温服，不拘时候。

乾姜汤方：

姜乾一两，炮裂，铍 甘草一两，炙微赤，铍

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

黄芩汤方：

黄芩一两 赤芍药一两 甘草半两，炙微赤，铍

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

抵当汤方：

水蛭半两，微炒 虻虫半两，微炒 杏④仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄壹两，铍碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

白虎汤方：

知母二两 石膏三两 甘草壹两，炙微赤，铍

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 茯苓汤方：太平圣惠方作“赤茯苓汤方”。

③ 豆：太平圣惠方作“入”。

④ 杏：太平圣惠方作“桃”。

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入粳米五十粒，煎至五分，去滓，温服。

玄武汤方：

赤茯苓一两 赤芍药一两 附子一两，炮裂，去皮脐 白术一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

建中汤方：

桂心一两 白芍药一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，入饴半两和匀，不计时候热服。

龙骨牡蛎汤方：

龙骨一两 牡蛎一两，烧如粉 桂心半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

四逆汤方：

附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜一两，炮裂，锉 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至五分，去滓，热服。

当归四逆汤方：

当归一两 桂心一两 细辛一两 白芍药一两 木通半两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

桃仁承气汤方：

桃仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心半两 川大黄一两，锉碎，微炒 川芒消一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

大承气汤方：

川大黄一两，锉碎，微炒 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 枳实半两，麸炒微黄 川芒消一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一

中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，以利为度。

小承气汤方：

川大黄一两，锉碎，微炒 川芒消一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

桃花汤方：神巧万全方、通真子伤寒括要：少阴病，

下利脓血者。

桃花石二两，捣碎 乾姜半两，炮裂，锉 粳米半合

右件药，以水二大盏，煎至一大盏，去滓，分为二服，食前服之。万全方又云：其诸变动痢候取医治痢方相杂用之。

吴茱萸汤方：

吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 人参二两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

白通汤方：

附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候热服。

大陷胸汤方：

川大黄一两，锉碎，微炒 川芒消一两 甘遂半两，煨令微黄

右件药，捣筛为散，每服二钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

小陷胸汤方：

黄连一两，去须 半夏二两，汤洗七遍，去滑 栝楼一枚

右件药，並细锉，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒一日候方

夫伤寒一日，太阳受病。太阳者，小

① 水：太平圣惠方此下有“一”字。

肠^①巢氏病源膀胱。之经也，为三阳之首，故先受病，其脉络于腰脊，主于头项，故得病一日而头项腰脊痛也。

治伤寒一日，太阳受病，头痛项强，壮热恶寒，宜服桂枝汤方：

桂枝半两 附子半两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉 麻黄^②一两，去根节

右件药，捣筛为散，每服五^③钱，以水一中盏，入葱白二茎，煎至六分，去滓，不计时候稍热服，如人行五里，以稀葱粥投之，衣盖取汗。如未汗，一依前法再服。

治伤寒一日，头痛，身体百节酸疼，恶寒，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 桂心三分 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 附子三分，炮裂，去皮脐 芍药壹两 赤芍药三分 白术三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服，如人行五六里再服，厚覆取汗。

治伤寒初患一日，宜服解肌汤方：

麻黄一两，去根节 甘草壹分，炙微赤，锉 赤芍药半两 葛根一两半，锉 石膏壹两半 桂心三分 杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热频服，衣盖以汗出为效。

治伤寒初得一日，壮热，头目四肢疼痛，宜服细辛散方：

细辛一两 赤芍药一两 桂心三分 乾姜半两，炮裂，锉 附子半两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。良久，吃葱粥投之，衣盖出汗。

治伤寒一日，脉弦而数，头项腰脊痛，身热烦满，不得睡卧，宜服此方：

麻黄一两，去根节 乾姜半两，炮裂，锉 石膏一

两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入豉半合，葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候稍热频服，衣盖出汗。

治伤寒一日，壮热头痛，恶寒，宜服桔梗散方：

桔梗一两，去芦头 细辛半两 川乌头壹两，炮裂，去皮脐 麻黄半两，去根节 白术半两 防风半两，去芦头 桂心一两 乾姜半两，炮裂，锉 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱，衣盖出汗，如未汗出，即再服之。

治伤寒一日，头痛壮热，烦闷，其脉洪数，宜服人参散方：

人参半两，去芦头 桂心三分 赤芍药半两 白术半两 乾姜半两，炮裂，锉 麻黄二分，去根节 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。并四五服，汗出效。

治伤寒一日，头痛壮热，心神烦闷，宜服石膏饮子方：

石膏一两，捣碎 柴胡半两，去苗 豉一合，微炒 麻黄一两，去根节 葱白二茎 薄荷一分

右件药，细锉，都以水二大盏^④，煎至一盞三分，去滓，不计时候稍热，分为三服，如人行三二里，相续服尽，厚盖取汗。

治伤寒一日，邪毒气在皮肤肌肉，宜服解肌汤方：

麻黄半两，去根节 桑根白皮半两，锉 赤芍药一分 梔子仁一分 前胡一分，去芦头 甘草一分，炙微赤，锉 杏仁一分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心一分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

① 小肠：太平圣惠方作“膀胱”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 五：太平圣惠方作“四”。

④ 盞：太平圣惠方作“盏”。

大盞，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候稍热频服，以厚衣盖出汗。

治伤寒初觉头痛，膈上痰壅，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 人参一两，去芦头 细辛半两
陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 桂心一两 赤茯苓壹两
附子二两，炮裂，去皮脐 诃梨勒壹两半，用皮 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盞，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒初觉一日，头项腰脊痛，恶寒，麻黄散方：

麻黄半两，去根节 乾姜半两，炮裂 葱白三茎 豉一合

右件药细锉，以水二大盞，煎至一盞三分，去滓，不计时候稍热，分为三服，衣盖出汗。

治伤寒初得一日，壮热，头项腰脚疼痛，宜服此方：

麻黄一两半，去根节 葛根一两，锉 柴胡一两，去苗 赤芍药三分 桂心三分 石膏一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入豉半合，椒二七粒，葱白二茎，薄荷二十叶，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。服药后，吃葱豉粥投之，以衣盖出汗。

治伤寒初觉，憎寒壮热，头痛口苦，宜服此方：

桂心一两 赤芍药一两 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候稍热服。须臾，吃葱豉粥投之，衣盖取汗，未汗即再服。

治伤寒一日，头痛项强，上连风府，壮热憎寒，体痛口苦，宜服知母散方：

知母一分 麻黄半两，去根节 乾姜半两，炮裂 葱白四茎 豉半合

右件药细锉，和匀，分为二服，每服以水一大盞，煎至五分，去滓，不计时候稍

热服之。衣盖取汗，未汗即再服。

治伤寒一日初觉，头痛恶寒，壮热，腹内热，脉洪大，宜服葛根汤方：

葛根一两 葱白五茎 豉一合 柴胡半两，去苗 生姜壹两 黄芩半两

右件药，都细锉，以水三大盞，煎至一盞五分，去滓，不计时候稍热，分为三服，如人行五里再服，衣盖取汗。

又方：

麻黄壹两，去根节，锉 附子半两，炮裂，去皮脐，锉 生姜半两，切 葱白五茎，切 豉一合

右件药，都以水二大盞，煎至一盞一①分，去滓，不计时候稍热，分为三服，如人行五里再服，衣盖出汗。

治伤寒一日，头痛，遍身壮热，时时恶寒，宜服发汗神丹丸方：

人参一两，去芦头 川乌头一两，炮裂，去皮脐 半夏三分，汤洗七遍，去滑 赤茯苓壹两 朱砂半两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下十丸。良久，吃葱豉粥，投以衣覆取汗，未汗即再服。

治伤寒一日，壮热头痛，其背恶寒者，宜服附子汤方：

附子一两，炮裂，去皮脐 赤茯苓半两 赤芍药半两 人参半两，去芦头 白术半两 桂心半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒一日，壮热头痛，先宜煎蒹藿汤，淋背发汗方：

蒹藿五两 槐枝三两 柳枝四两 桃枝三两 构叶四两 豉一升 葱白十茎

右件药细锉，以水三斗，煎取二斗，去滓，于无风处，看冷暖，淋背讫，便吃葱豉粥了，以衣盖取汗。

① 一：太平圣惠方作“三”。

治伤寒初得一日，壮热头痛，宜服葱豉汤方：

葱白 三茎，切 麻黄 一两，去根节，锉 豉 一合
生姜 半两，拍碎

右件药，以水二大盏，煎至一大盏三分，去滓，不计时候，稍热，分为三服，频服，衣覆出汗。

治伤寒一日，服葱豉汤不得汗，宜服此方：

葛根 一两，锉 葱白 三茎，切 豉 一合

右件药，都以水二大盏，入生姜半两，同煎至一盏三分，去滓，不计时候，稍热，分为三服，频服，衣盖取汗。

治伤寒初得一日，在皮肤，头痛项强，四肢烦疼，宜用青膏方：

当归 三两 芍药 三两 川椒 三两，去目及闭口者
吴茱萸 三两 白芷 三两 附子 三两，去皮脐，生用 川
乌头 三两，去皮脐，生用 莽草 二两

右件药细锉，以醇酒浸之，良久漉出，以炼成猪脂四斤，煎至药色黄，绞去滓，不计时候，以温酒服如半枣大，日三服，稍稍增之。若头项强，即摩之。

治伤寒一日，靛色，头痛，颈项强直，贼风所中，宜用黄膏方：

川大黄 半两 附子 半两，去皮脐，生用 细辛 半
两 乾姜 半两 川椒 半两，去目及闭口者 桂心 半两
巴豆 二十一粒，去皮心

右件药细锉，以醋浸一宿漉出，以腊月猪脂一斤煎之，附子色黄即止，滤去滓，瓷合中盛之。伤寒靛色发热，酒服一丸，如梧桐子大，又以摩身数百遍。兼治贼风及毒风，走注肌肤之间，随风所在摩之，甚良。

治伤寒一日，靛色恶寒，肢节疼痛，并疗恶疮，小儿头疮，牛头马鞍疮，痈肿，摩之皆差，宜用白膏方：

天雄 三两，去皮脐，生用 川乌头 三两，去皮脐，生
用 莽草 三两 踯躅花 三两

右件药，以酒三升，浸一宿漉出，用炼了猪脂三斤，与药①□处，于铜器中，文火

煎令诸药焦黄色，即膏成，去滓，以瓷器中盛。有患者摩之百遍，即药力行。如伤寒咽痛，含如枣核大，日三咽之差。其膏不可近目。

治伤寒二日候诸方

夫伤寒二日，阳明受病。阳明者，胃之经也，主于肌肉，其脉络于鼻，入于目，故得病二日，肉②热鼻乾不得眠也。诸阳在表，表始受病，在于皮肤之间，故可摩膏火灸，发汗而愈也。

治伤寒二日，阳明受病。阳明者，主于肌肉，其气往来寒热，鼻乾不可眠卧，面赤身热，有此病证，宜服桂枝附子汤方：

桂枝 一两 附子 一两，炮裂，去皮脐 甘草 半两，炙微赤，锉 赤芍药 半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服，汗出即愈。

治伤寒二日，头痛鼻乾，面赤壮热，四肢烦疼，宜服人参散③方：

人参 三分，去芦头 诃梨勒皮 三分 乾姜 一分，炮裂，锉 桂枝 三分 赤茯苓 一分 附子 三分，炮裂，去皮脐 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，频服之，汗出差。

治伤寒二日，头痛发热，烦闷，宜服麻黄汤方：

麻黄 一两，去根节 桂心 二④分 石膏 二⑤分
黄芩 半两 甘草 一分，炙微赤，锉 赤芍药 半两 杏
仁 二十一枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服，汗出愈。

① 药：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

② 肉：太平圣惠方作“内”。

③ 散：太平圣惠方作“汤”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

治伤寒二日，头痛壮热，骨节烦疼；宜服解肌汤方：

乾姜一两，炮裂，铤 麻黄一两，去根节 赤芍药三分 黄芩三分 石膏一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入葱白二茎，豉半合，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服，如人行三五里再服，汗出差。

治伤寒二日，皮肤顽痛，项强，四肢烦疼，宜服吴茱萸散方：

吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 当归一两，铤，微炒 芎藭一两 附子一两，炮裂，去皮脐 白芷一两 川乌头一两，炮裂，去皮脐 麻黄二两，去根节 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水①大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至七分，去滓，不计时候，稍热分为二服，频服，以衣覆取汗出差。

治伤寒二日，头项强，四肢烦疼，宜服荆芥散方：

荆芥一两 附子一两，炮裂，去皮脐 前胡一两 麻黄二两，去根节 甘草半两，炙微赤，铤 白术一两 人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服，以衣覆出汗。

治伤寒二日不解，宜服发汗白薇散方：

白薇半两 麻黄一两半，去根节 贝母三分，煨令微黄 杏仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣捣②罗为散，每服不计时候，以温酒服二钱，衣盖出汗愈。

治伤寒二日，头项四肢烦热疼痛，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 人参一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，铤 麻黄一两半，去根节 黄芩壹两 赤芍药壹两 桂心一两 石膏二两 葛根壹两，铤

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服，以衣盖取汗，如人

行五里，未汗再服。

治伤寒二日，心中悸而烦者，宜服建中汤方：

桂心壹两 甘草一两，炙微赤，铤 白芍药一两 桔梗一两，去芦头 人参一两，去芦头 白术一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒二日，头疼壮热，发表附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 麻黄一两，去根节 白术壹两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药捣罗为散，每服二钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服，宜频服，令有汗出即差。

治伤寒二日，发汗立效方：

附子半两，去皮脐 白附子一分 半夏半分

右件药，並生捣，细罗为散，每服一钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，不计时候，和滓热服，衣覆出汗。

治伤寒二日，痰逆头疼，四肢壮热，宜服半夏散方：

半夏一两，水煮一伏时，晒乾 泽泻一两 桂心一两 乾姜一分，炮裂，铤 甘草一分，炙微赤，铤

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，不计时候，和滓热服。

治伤寒二日，头痛壮热，宜服走马散方：

草乌头半两，烧灰 桂心半两 硫黄半分，细碎

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，不计时候，和滓稍热频服，盖覆汗出差。

治伤寒二日，头痛，腰背强硬，憎寒壮热，遍身疼痛，宜服霹雳散方：

大黑附子一枚，入急火内烧，唯存心少多，在临出火时，使用瓷器合盖，不令去却烟焰

① 水：太平圣惠方此下有“一”字。

② 捣：太平圣惠方作“细”。

右捣，细罗为散，每服一钱，不计时候，以热酒调下，汗出立差。

治伤寒三日候诸方

夫伤寒三日，足少阳受病。少阳者，胆之经也，其脉循于胁，上于头耳，故得病三日，胸胁热而耳聋也。三阳经络始相传，病未入于藏，可汗而解也。

治伤寒三日不解，头痛肌肉热，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 甘草半两，炙微赤，锉 葛根一两，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服，衣盖汗出差。

治伤寒病三日，腹痛，小便不利而呕者，属少阳病证，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 赤芍药半两 白术半两 附子半两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒已经三日，不得汗，头痛发热，宜服石膏散方：

石膏二两 桂心一两 麻黄一两，去根节 杏仁二十枚，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉 赤芍药一两 白术一两 芍药壹两 香附子壹两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，分为二服。

治伤寒三日，咳嗽，胸膈不利，四肢烦疼，壮热头痛，宜服细辛散方：

细辛壹两 麻黄壹两，去根节 葛根三分，锉 荆芥壹两 白术壹两 赤芍药壹两 紫菀三分，洗去苗土 桔梗壹两，去芦头 桂心壹两 甘草三分，炙微赤，锉 五味子三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，

去滓，不计时候温服。

治伤寒已经三日，头疼，壮热不解，咳嗽痰逆，宜服丁香散方：

丁香 前胡 附子炮裂，去皮脐 麻黄去根节 白术 细辛 桂心 甘草炙微赤，锉。已上各半^① 两

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治伤寒三日，壮热不解，发汗香豉粥方：

麻黄一分，去根节 葛根壹分 梔子仁一分 石膏半两 荆芥半两 生姜一分 豆豉一合 糯米一合半

右件药细锉，以水三大盏，先煎麻黄等七味至一盏半，去滓，下米煮作稀粥，不计时候服之，衣盖出汗差。

治伤寒三日，虽发汗后，头痛，壮热未得全解，毒气犹盛，宜服石膏散方：

石膏一两 芥苳一两 葛根一两，锉 黄芩三^②分 麻黄三分，去根节 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒三日不得汗，烦热闷乱，宜服麻黄散方：

麻黄二两，去根节 葛根二两 桂心一两 豉二合 赤芍药一两 石膏二两，捣碎

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服，便吃葱粥投之。衣覆取汗，如未汗出，即再煎服之。

治伤寒三日不得汗，四肢不利，宜服通关散方：

附子一颗，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 桂心壹分 麻黄壹分，去根节

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候热服。

治伤寒三日，头痛壮热，四肢不利，宜

① 半：太平圣惠方作“一”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

服正阳丹方：

太阴玄精二两 消石二两 硫黄二两 硃砂壹两

右都细研，入瓷瓶子中，固济，以火半斤，于瓶子周一寸炆之，约近半日，候药青紫色，住火，待冷取出，用腊月雪水，拌令匀湿，入瓷罐中，堂屋后北阴下，阴乾，又入地埋二七日，取出细研，以面糊和为丸，如鸡头实大。先用热水浴，后以艾渴^①研下一丸，以衣盖汗出为度。

治伤寒三日，服药之后不得汗，宜用蒸法。方见前^②。

治伤寒四日候诸方

夫伤寒四日，太阴受病。太阴者，脾之经也，为三阴之首，是故三日已后，巢氏病源已前。阳受病讫，传之于阴，而太阴受病焉。其脉络于脾，主于咽喉，故得病四日，腹满而咽乾也。其病在胸膈，故可吐而愈也。

治伤寒四日，太阴初受病，宜服恒山散吐之方：

恒山叁分 甘草叁分，生用 鳖甲叁分，涂醋，炙令黄，去裙襴 石膏叁分 柴胡叁分，去苗 知母叁分
右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶十片，圣济总录二七片煎至六分，去滓，不计时候温温^③服之，当吐涎，后却^④服和气治中汤主之。

治太阴初受病，服恒山散吐后，宜服和气治中汤方：

人参半两，去芦头 藿香半两 白术叁分 甘草半两，炙微赤，锉 乾姜一分，炮裂，锉 白茯苓壹分 陈橘皮叁分，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣罗为细散，每服二钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，即去生姜和滓，不计时候温服。

治伤寒四日，吐后，或壮热头疼，身体酸疼，口苦，心烦，宜服麻黄散方：

麻黄三分，去根节 葛根三分，锉 柴胡一两，去苗 知母叁分 赤芍药壹两 梔子仁三分 石膏一

两半 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 生乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒四日，头痛，背膊急疼，心腹壅滞，宜服柴胡散方：

柴胡一两半，去苗 川大黄一两，锉碎，微炒 恒山一两半 茵陈一两 知母一两 赤芍药一两 甘草一两，炙微赤，锉 鳖甲一两半，涂醋炙令微黄，去裙襴

右件药，捣筛为散，每服五钱，以淡浆水一大盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以微吐为度，未吐再服。

治伤寒四日，呕哕烦，头疼大渴，此证是脾胃痰滞，宜服半夏汤方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 厚朴一两^⑤，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒四日，脉浮大，发热恶寒，身体疼痛，无汗为烦者，宜服大青龙汤方：

麻黄二两，去根节 桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉 石膏二两 杏仁三十枚，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒四日，因下后大渴，服冷药过多，喘急者，阴盛故也，宜服小青龙汤方：

桂心一两 五味子半两 麻黄一两，去根节 白芍药一两 细辛三分 乾姜三分，炮裂，锉 甘草一两，炙微赤，锉 杏仁二十枚，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 半夏三分，^⑥汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

① 渴：太平圣惠方作“汤”。

② 方见前：方在本卷“伤寒三阴三阳应用汤散诸方”。

③ 温温：太平圣惠方作“温”。

④ 却：太平圣惠方作“即”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

⑥ 三分：太平圣惠方作“半两”。

治伤寒四日，虽经发汗后，心胸不利，头目多疼，胃气不和，少思粥食，宜服前胡散方：

前胡半两，去芦头 半夏一分，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙微赤，锉 桂心半两 人参半两，去芦头 赤茯苓半两 白芷一分 白术半两 乾姜一分，炮裂，锉 当归半两，锉，微炒 葛根半两，锉 柴胡半两，去苗 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 木香半两 旋复花半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒四日，腹胁胀满，心胸不利，四肢疼痛，咳嗽恶寒，喘急壮热，宜服白术散方：

白术三分 前胡三分，去芦头 葛根三分，锉 桑根白皮三分，锉 川升麻半两 赤芍药一两 石膏一两半 神巧万全方一两 荆芥半两 子芩三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒四日，烦热不解，大小肠涩，宜服朴消散方：

川朴消三分 犀角屑三分 梔子仁半两 赤芍药三分 黄芩三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 川大黄三分，锉碎，微炒 柴胡一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹叶三十片，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温温^①频服，以利为度。

治伤寒四日，头重身强，腰脊痛，宜服葛根散方：

葛根一两，锉 甘草一两，炙微赤，锉 桂心一两 大青^②二分 黄芩半两 石膏一两 赤芍药三分 麻黄二两，去根节

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒四日，烦热不解，大小肠秘涩，宜服犀角散方：

犀角屑三分 黄芩一两 柴胡一两，去苗 梔子仁半两 地骨皮二^③分 川大黄一两半，锉碎，微

炒 川朴消一两 木通三^④分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，微利为度。

治伤寒四日，头痛，背膊急闷，骨节烦疼，心躁口乾，宜服茵陈散方：

茵陈一两 柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉 赤芍药三^⑤分 防风三^⑥分，去芦头 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至四^⑦分，去滓，不计时候温服。

治伤寒四日，未经吐，宜服泻心汤方：

川大黄二两，锉碎，微炒 黄连一两，去须 黄芩一两 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒四日，三阴受病，其脉浮而滑，腹满，口热，舌乾而渴，大便不利，宜服三黄散方：

黄芩一两 梔子仁一两 川大黄一两半，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三七片，朴消末二钱，煎至六分，去滓，食前温服，大便利，即药止，未利再服。

治伤寒四日，毒气入胃，喉中闭闷，宜服吐痰散方：

瓜蒂一分 丁香一分 赤小豆半合，炒熟

右件药，捣细罗为散，每服以温水调二钱，圣济总录一钱匕。空腹服之，当吐后，便可吃葱豉粥补之。

治伤寒汗出不歇，已三四日，胸中恶，但欲吐，宜吐之方：

豉二合 盐半两 蜜一合

① 温温：太平圣惠方作“温”。

② 青：此下注文脱字，太平圣惠方作“三”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

⑥ 三：太平圣惠方作“二”。

⑦ 四：太平圣惠方作“六”。

右件药，以水一大盏，煎至七分，去滓，空腹顿服之，良久当吐，如人行十里，未吐再服。

又方：

苦参半两，锉 甘草一分，生用，锉 赤小豆三七粒，炒熟

右件药，以水一大盏，煮取半盏，去滓，空心都作一服，服之当吐，吐不差者更^①以苦参一两，生地黄三^②两，别以水二大盏，煎至一盏，分再服。甚者作葱豉粥投^③，以吐出毒为度。

治伤寒四日，寒热不退，头痛，百节烦疼，此毒风^④在胸中，宜吐，松萝散方：

松萝半两 川升麻一两 甘草一两，生用 恒山半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎取七分，入茶末二钱，更煎一两沸，去滓，空腹温服，如未吐，相去如人行三四里，再服，以吐为度。

治伤寒四日，已呕吐，更宜吐方：

苦参末二钱

右以温酒五合调服之，得吐即差。肘后方同。

治伤寒四日，心胸中满闷，取吐方：

猪胆一枚，取汁

右以醋一小盏，酒一小盏，内猪胆汁相和，温过，分为二服，当吐之差。

治伤寒五日候诸方

夫伤寒五日，少阴受病。少阴者，肾之经也，其脉贯于肾，络于舌，巢氏病源其脉贯肾，络肺，系于舌。故得病五日，口热舌乾，渴而引饮也。其病在肠，巢源在腹。故可下而愈也。

治伤寒五日，舌乾而渴，烦热不解，大小肠皆涩，宜服柴胡汤方：

柴胡一两，去苗 犀角屑一两 赤芍药三分 黄芩一两 梔子仁十四枚 川大黄一两，锉，研，微炒 川朴消一两半

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服，如人行四五里，再服，以利为度。

治伤寒五日，头痛目眩，大渴饮水，口乾，小便不利，憎寒壮热，腿膝酸疼不可忍，宜服猪苓散方：

猪苓一两，去黑皮 赤茯苓一两 白术半两 桂心半两 泽泻一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以新汲水调下二钱，日三四服，若呕吐不可下食者，服之亦效。

治伤寒五日，口热舌乾，头痛，脚胫酸疼，四肢壮热，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 子芩三分 葛根一两，锉 前胡一两，去芦头 知母三分 玄参半两 赤芍药三分 犀角屑半两 槟榔三分 甘草半两，炙微^⑤，锉 川升麻半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒五日，热在胸中，不能言语者，宜服麦奴丸方：

麦奴一两 川大黄一两，锉碎，微炒 川芒消一两 灶下黄土一两 黄芩一两 麻黄一两，去节 根 梁上尘一两 釜底墨一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如弹子大，每服不计时候，以新汲水研下一丸。

治伤寒五日，发热恶寒，肢节烦疼，微呕吐，心下痞结，外证未解，柴胡桂枝汤方：

柴胡二两，去苗 桂枝一两 黄芩一两 人参一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，锉 半夏一两，汤洗七遍，去滑 赤芍药一两 赤茯苓一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

① 吐不差者更：太平圣惠方作“不差者更吐”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 投：太平圣惠方此下有“之”字。

④ 风：太平圣惠方作“气”。

⑤ 微：太平圣惠方此下有“赤”字。

治伤寒五日，烦热未退，大小便涩，宜服川大黄散方：

川大黄 一两，锉碎，微炒 黄芩 一两 赤芍药 一两 知母 一两 川升麻 一两 鳖甲 一两，涂醋，炙令黄，去裙襕 赤茯苓 一两 梔子仁 半两 柴胡 一两，去苗 川朴消 二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服，以大小便稍利为度。

治伤寒五日，不能言语，热在胸中，宜服扠^①圣丸方：

犀角屑 半两 麻黄 半两，去根节 川大黄 一两，锉碎，微炒 川朴消 一两 黄芩 半两 釜下黄土 半两 梁上尘 半两 灶突墨 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如弹子大，每服，不计时候，以新汲水研服一丸，如渴饮新汲水，当有汗出，良久未汗，即更服一丸，汗止热退，能语。若小儿即量力服之。

治伤寒五日，热毒气在藏，令人心腹烦躁，壅闷不得眠卧，宜服此方：

川大黄 一两，锉碎，微炒 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 犀角屑 三分 甘草 半两，炙令微赤，锉 川朴消 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五^②分，去滓，不计时候温服，取利为度，如不利再服。

治伤寒五日，心腹壅滞，烦热不退，宜服前胡散方：

前胡 一两半，去芦头 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄 一两，锉碎，微炒 黄芩 一两 川朴消 一两 槟榔 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三七片，煎至六分，去滓，不计时候温服，取利为度，如不利再服。

治伤寒五日，少阴受病，口舌乾燥，烦渴欲水，心膈不利，大肠秘涩。其脉滑者生，小弱不足者死。若气逆不顺，宜以槟榔散下之方：

槟榔 一两 牵牛子 一两，微炒 川大黄 半两，锉碎，微炒 青橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温茶调下二钱，良久，吃姜粥投，利一^③两行自止^④，如未利再服。

少阴病，服槟榔散下之后，宜服和气白术散方：

白术 半两 人参 半两，去芦头 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 白茯苓 半两 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白芷 半两 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 桂心 半两 白芍药 半两 高良姜 半两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入葱白一茎，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒五日，但通髓^⑤热，面如桃花，皮肤乾燥无润泽，口乾渴。此名阳气攻胃，大肠结涩，宜服升麻散方：

川升麻 一两 黄连 一两，去须 川大黄 二两，锉碎，微炒 地骨皮 一两 黄芩 一两 大青 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶三七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒五日，头疼，口舌乾燥，烦渴欲饮水，宜服石膏散方：

石膏 一两 黄芩 半两 甘草 一分，炙微赤，锉 川大黄 半两，锉碎，微炒 葛根 半两，锉

右件药，捣筛为散，都以水二大盏半，入竹叶三七片，煎至一盞二分，去滓，不计时候，分温三服。

治伤寒五日，吐利后，身热不去，烦而腹满，卧起不安，宜服此方：

梔子仁 一两 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 枳壳 二两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一

① 扠：太平圣惠方作“抚”。

② 五：太平圣惠方作“六”。

③ 一：太平圣惠方作“三”。

④ 自止：太平圣惠方无此二字。

⑤ 髓：太平圣惠方作“体”。

中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒五日，头痛壮热，四肢烦疼，不能饮食，呕逆不定，宜服梔子散方：

梔子仁 三分 黄连 三分，去须 黄柏 三分，锉
川大黄 三分，锉碎，微炒 芦根 一两，锉 葛根 一两，锉
右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盞，入豉半合，葱白二茎，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒五日，口热舌乾，头痛，脚胫酸疼，宜服三黄承气汤方：

梔子仁 一两 黄芩 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 川朴消 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日候诸方

夫伤寒六日，足厥阴受病。厥阴者，肝之经也，其脉循阴，巢氏病源循阴器。络于肝。故得病六日，烦满而阴缩巢源囊缩。也。此则阴阳俱受病，毒气在胃，故可下而愈也。

治伤寒病六日，其病深结在藏，是三阴三阳俱受病，若五藏六腑荣卫皆不通，其人难治，宜服小柴胡汤方：

柴胡 二两，去苗 黄芩 一两 赤芍药 一两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 枳实 半两，麸炒微黄 人参 二两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，体重，四肢烦疼，多渴，或谵语不知人事，如此病证者，胃中有结燥，宜服大承气汤方：

川大黄 二两，锉碎，微炒 枳实 二两，麸炒微黄 川朴消 二两 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，用水一中盞，煎至六分，去滓，不计时候温服，以利为度，如人行十里未利，再服。

治伤寒病六日，心胸妨闷，烦热不解，

面赤大渴，壮热，身体疼痛，此证是毒气攻心，宜服泻心汤：

半夏 半两，汤洗七遍，去滑 黄芩 一两 木通 一两，锉 甘草 一两，炙微赤，锉 人参 半两，去芦头 川大黄 一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盞，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，呕哕不定，头痛体疼，时有虚汗，此证是冷热未和，宜服人参散方：

人参 二两，去芦头 柴胡 二两，去苗 黄芩 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 白术 一两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，用水一中盞，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，发汗不解，呕逆，小便不利，胸胁痞满，微热而烦，黄芩散^①方：

黄芩 一两 桂心 一两 赤茯苓 一两 前胡 二两，去芦头 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 甘草 半两，炙微赤，锉 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服五^②钱，以水一大盞，入生姜六^③分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，发热恶寒，肢节疼痛，微呕，心下痞结，外证未去，柴胡桂枝汤方：

桂枝 一两 柴胡 二两，去苗 芍药 一^④两 人参 一两，去芦头 黄芩 一两 赤芍药 一两 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 甘草 半两，炙微赤，锉 半夏 一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，其人已发汗而不解，胸胁满，小便不多利，渴而不呕，但头汗出，往来寒热而烦，宜服牡蛎散方：

① 散：太平圣惠方作“汤”。

② 五：太平圣惠方作“三”。

③ 六：太平圣惠方作“半”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

牡蛎一两，烧为粉 甘草一两，炙微赤，锉 乾姜半两，炮裂，锉 柴胡二两，去苗 木通一两，锉 桂心一两 黄芩一两 栝蒌根一两 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，吐泻，百骨疼痛，脚冷腹热，宜服人参散方：

人参三分，去芦头 柴胡三分，去苗 白茯苓三分 牡蛎三分，烧为粉 黄芩三分 白芍药三分 桂心三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑 甘草三分，炙微赤，锉 乾姜三分，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，发热烦闷，渴欲饮水，得水而吐，其脉浮数，小便不利者，宜服猪苓汤方：

猪苓三分，去黑皮 白术三分 泽泻一两 桂心半两 赤茯苓三分 丁香三分 甘草三分，炙微赤，锉 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，心躁烦渴，肢节解痛，小腹急满阴缩，宜服葛根散方：

葛根三分，锉 石膏一两 柴胡一两，去苗 川升麻三分 知母三分 梔子仁半两 甘草三分，炙微赤，锉 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，心躁烦闷，四肢疼痛，小腹满急，宜服大青散方：

大青三分 柴胡一两，去苗 梔子仁一分 川升麻三分 知母三分 石膏一两 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

时候温服。

治伤寒六日，脉沉细不足者，宜服通关散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉 黄耆三分，锉 桔梗半两，去芦头 防风三分，去芦头 羌活半两 五加皮半两 桂心三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，头痛壮热，百节疼痛，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 川升麻三分 黄芩三分 知母一两 赤芍药一两 大青三分 石膏二两 梔子仁一两 川大黄一两，锉碎，微炒 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中^①，入生^②半分^③，五十粒，煎至六分，分^④去滓，不计时候温服。

治伤寒六日，热毒在藏，胸中烦闷，口噤不能言，唯欲饮水，成坏伤寒，医所不疗，宜服黑奴丸方：

麻黄三两，去根节 灶下黄土 川大黄 黄芩 川芒消 灶突墨 梁上尘已上各二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服不计时候，以井华水研下一丸。

① 中：太平圣惠方此下有“盏”字。

② 生：太平圣惠方此下有“姜”字。

③ 分：太平圣惠方此下有“豉”字。

④ 分：太平圣惠方无此字。

伤寒门二十一

圣惠方二

治伤寒七日候诸方

夫伤寒七日，病法当小愈，阴阳诸经传病终故也。今七日已后，病反甚者，欲为再经病也。再经病者，是经络重受病也。

治伤寒七日不解，头痛，有热在里，大肠秘涩，与承气汤后，其小便清者，病不在里，属在表也。当须发汗，若头痛者，必衄，宜服桂枝汤方：

桂枝 一两 赤芍药 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 麻黄 一两，去根节 芍药 一两 柴胡 一两，去苗 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。衣覆取微汗，如人行十里，未汗再服。

治伤寒七日，脉浮，发热无汗，渴欲饮水，无表证，宜服知母散方：

知母 一两 石膏 二两 甘草 半两，炙微赤 粳米 半合^① 人参 半两，去芦头 葛根 半两，锉

右件药，都锉，以水三大盏半，煎至二盏去滓，不计时候，分温五服。

治伤寒七日，发热，汗出不解，心中痞坚，宜服前胡汤方：

前胡 二两，去芦头 赤茯苓 二两 白术 二两 川大黄 一两，锉碎，微炒 赤芍药 一两 枳实 一两，麸炒微黄 木通 一两，锉 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 甘草 二两，炙微赤，锉 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒七日，大下后，脉沉迟，手足厥逆，喉咽不利，胸膈烦躁，宜服麻黄散方：

麻黄 二两，去根节 当归 一两，锉，微炒 川升麻 一两 知母 一两 赤芍药 一两 天门冬 一两，去心 桂心 一两 赤茯苓 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 石膏 二两 白术 一两 乾姜 一两，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒七日不解，心烦，肠中有结燥，谵语，宜服柴胡散方：

柴胡 二两，去苗 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 赤芍药 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 知母 一两 黄芩 一两 川大黄 二两，锉碎，微炒 陈橘皮 一两，汤浸去白瓤，焙 人参 一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温温频服，稍利为度。

治伤寒八日候诸方

夫伤寒八日病不解者，或是诸阴阳经络，重受于病，或因发汗吐下之后，毒气不尽，所以病证犹在也。

治伤寒八日，热势珍^②重，大便结涩，心腹^③痞满，食饮不下，精神恍惚，谵言妄语，宜服鳖甲散方：

鳖甲 一两，涂醋，炙令微黄，去裙襕 细辛 一两 吴茱萸 三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 白鲜皮 一两 附子

① 合：太平圣惠方作“两”。

② 珍：太平圣惠方作“深”。

③ 腹：太平圣惠方作“腹”。

三分，炮裂，去皮脐 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 茵陈一两 川大黄一两半^①，锉碎，微炒 桂心三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服，微利为度。

治伤寒八日，烦热不退，四肢疼痛，宜服犀角散方：

犀角屑一两 川升麻一两半 柴胡一两半，去苗 葛根一两半，锉 吴蓝一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，次入马牙消二钱，更煎三二沸，不计时候温服。

又方：

柴胡一两，去苗 黄芩一两 犀角屑三分 茯神三分 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中^②盏，煎至七分，去滓，下朴消二钱，更煎三二沸，不计时候，分温二服。

治伤寒八日不解，默默烦闷，腹中乾燥，大肠结涩，狂言，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 赤芍药半两 知母半两 人参一两，去芦头 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 葳蕤半两 黄芩半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服，以微利为度。

治伤寒八日，风湿相搏，身痛心烦，不能自转侧，不呕不渴，下之脉浮者，宜服附子汤方：

附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 白术一两 白芷一两 甘草一两，炙微赤 葛根一两 人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至七分，去滓，不计时候，分温二服。

治伤寒九日已上候诸方

夫伤寒九日已上，病不除者，或初一经

受病，即不能相传，或已传三阳讫，而不能传于阴，致停滞累日，病证不罢，或三阴巢氏病源三阳三阴传病已毕，又重感于寒，名为两感伤寒，则腑藏俱病，故日数多而病候改变也。

治伤寒九日不解，心腹坚满，身体疼痛，内外有热，烦呕不安，宜服前胡汤方：

前胡一两，去芦头 半夏一两，汤洗七遍，去滑 白术一两 枳实一两，麸炒微黄 赤芍药一两 黄芩一两 甘草半两，炙微赤，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒病已^③九日，曾经发汗、吐下，未解，三焦生热，其脉滑数，昏愤沉重，欲入百合状证，宜服石膏汤方：

石膏三两 黄连一两，去须 黄柏一两 黄芩一两 豉二两 栀子仁一两 麻黄一两，去根节 川大黄二两，锉碎，微炒 甘草一两，炙微赤

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，煎至五^④分，去滓，不计时候温服，如人行十里再服，以微利为度。

治伤寒九日，下之后，胸膈烦满，小便不利，谵语，一身不可转侧，宜服赤茯苓汤方：

赤茯苓二两 柴胡二两，去苗 黄芩一两 龙骨二两 川大黄三两，锉碎，微炒 人参一两，去芦头 牡蛎一两，烧^⑤为粉 桂心一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 半夏一两，汤洗七遍，去滑 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒九日，心肺热，气急，喉中有脓血，宜服犀角散方：

犀角屑一两 柴胡一两，去苗 青竹茹一两 桔

① 一两半：太平圣惠方作“壹(半)两”。

② 中：太平圣惠方作“大”。

③ 已：太平圣惠方无此字。

④ 五：太平圣惠方作“六”。

⑤ 烧：太平圣惠方作“焙”。

梗一两半，去芦头 川大黄一两半，锉碎，微炒 麦门冬一两半，去心

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，下芒消末一钱，搅令匀，不计时候温服。

治伤寒九日，心中满闷，腹胀喘急，宜服槟榔散方：

槟榔半两 诃藜勒皮半两 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 桑根白皮三分，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，葱白一茎，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒九日不解，往来寒热，状如温疟，胸膈满闷，时有痰逆不止，半夏散方：

半夏二两，汤洗七遍，去滑 葛根二①两，锉 白术一两 人参一两，去芦头 柴胡二两，去苗 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒九日不解，胸胁满逆，日晚即潮热，此由失下，内实故也，宜服芒消散方：

川芒消二两 前胡一两，去芦头 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 葛根一两，锉 川大黄二两，锉碎，微炒 半夏一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服，以利为度。

治伤寒发汗通用经效诸方

治伤寒解表，利四肢，和胃气，人参散方：

人参二两，去芦头 桂心二两 陈橘皮二两，汤浸去白瓢，焙 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 乾姜二两，炮裂，锉 赤茯苓二两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 白术二两 甘草二两，炙微赤，锉 麻黄四两，去根节

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一

中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治伤寒头痛壮热，心胸燥闷，不得汗者，宜服通神散方：

麻黄②二两，去根节 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心半两 川大黄一两，锉碎，微炒 附子一两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉 白术半两 人参半两，去芦头 五味子半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以新汲水调下三钱，良久，以热水漱口三五度后，吃热姜茶一盏，衣盖出汗。

治伤寒解肌，拒③圣散方：

麻黄二两，去根节 甘草一两④，炙微赤，锉 桂心一两 附子一两，炮裂，去皮脐 白术半两 五味子半两 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服，汗出为度。

治伤寒头痛项强，壮热憎寒，四肢不利，宜服此方：

附子半两，炮裂，去皮脐 羌活半两 桂心一两 防风三分，去芦头 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桔梗三分，去芦头 当归三分，锉，微炒 五加皮二⑤分 乾姜半两，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三⑥枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治伤寒遍身壮热，头痛腰疼，肢节不利，宜服通关散方：

吴茱萸汤浸七遍，焙乾，微炒 羌活 附子炮裂，去皮脐 芎藭 五加皮 桂心 防风去芦头 麻黄去根节 旋复花 甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，薄荷七叶，煎至六分，

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“(一二)”。

③ 拒：太平圣惠方作“持”。

④ 两：太平圣惠方作“分”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 三：太平圣惠方作“二”。

去滓，不计时候稍热服，汗出为度。

治伤寒头痛壮热，鼻塞恶风，宜服此方：

羌活一两 五加皮一两 桂心一两 乾姜半两，炮裂，銼 海桐皮一两，銼 青橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 麻黄二两，去根节 甘草一两，炙微赤，銼 附子一两，炮裂，去皮脐 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治伤寒头目四肢疼痛，正气散方：

麻黄三两，去根节 桂心二两 甘草一两，炙微赤，銼 乾姜一两，炮裂，銼 川大黄二两，銼碎，微炒 青橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治伤寒头痛身热，四肢不利，宜服解表附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜一分，炮裂，銼 麻黄半两，去根节 桂心半两 芍药半两 乌头半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去姜和滓，不计时候热服。良久，更以热酒调下一钱，当便汗出。

治伤寒阴阳二毒，出汗败毒丸方：

乾蝎半两，微炒 麻黄一两，去根节 踰躄花一分 芫花一分，醋拌炒，令乾 朱砂一分，细研

右件药，捣罗为末，以水研豉心和丸，如梧桐子大，阳毒煎姜豉汤下七丸，阴毒热水下七丸，不用衣覆，汗当自出。

治伤寒表里不解，宜服三神丸方：

附子半两，烧令半黑 芫花一两，醋拌，炒令黄 皂荚一两，不蛀者去皮，炙焦黄，去子

右件药，捣罗为末，以豆豉心，宿用汤浸，至来旦，研绞，取细稀者，用和药末，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下十丸，服药后或吐、或汗①或泻，若得一般，当

便为效。

治伤寒，发汗极效方：

苍术四两，削去皮 甘草二两 猪牙皂荚四挺 麻黄二两，去根节

右件药，生用，捣细罗为散，每服一钱，水一中盏，煎三两沸，不计时候，和滓温服，盖覆令汗出，立效。

治伤寒发汗，神验白散方：

白附子半两 附子半两，去皮脐 半夏一分 乾姜一分 天南星一分 皂荚子仁②

右件药，皆生用，捣细罗为散，每服一钱，入生姜半分，以水一中盏，煎至六分，不计时候，和滓热服，当有汗出便差。

治伤寒发汗方：

附子一两，炮裂，去皮脐末③ 太阴玄精一两，细研 硫黄半两，细研 马牙消半两，细研

右件药，研令匀，每服不计时候，以生姜热酒调下一钱，良久，以稀葱粥投之，通身有汗。

治伤寒发汗，浮萍草散方：

浮萍草一两，四月十五日者 麻黄半两，去根节 桂心半两 附子半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，不计时候，和滓热服，汗出立效。

治伤寒中风诸方

夫伤寒中风之候，阳浮热自发，阴弱汗自出，涩涩恶寒，巢氏病源此下有渐渐恶风四字。翕翕发热，鼻鸣乾呕，此其候也。太阳中风，以火劫发其汗，风被火热，血气流溢，巢源流溢失常。两阳相熏，灼其身发黄。阳盛即欲衄，虚则小便难，阴阳俱虚竭，身体枯燥，但头汗出，巢源此下有齐颈而还四字。腹满微喘，口乾咽烂，或不大便，久则谵语，甚者至哕，手足躁扰，

① 或汗：太平圣惠方无此二字。

② 仁：太平圣惠方此下注有“一分”二字。

③ 末：太平圣惠方无此字。

循衣摸床。小便利者，其人可治。阳明中风，即口苦咽乾，腹满微喘，巢源微热。恶寒而脉浮紧者，可下之^①。巢源下之则腹满，小便难。阳明病能食为中风，不能食为中寒。少阳中风，两耳无闻，目赤，胸中满而烦，不可吐，吐之则悸而惊。太阴中风，四肢烦疼，其脉阳微阴涩而长，为欲愈。少阴中风，其脉阳微阴浮为欲愈。厥阴中风，其脉微浮为欲愈，不浮为未愈也。

治伤寒中风，头疼，腰膝痛，四肢不利，壮热，取汗不出而喘，宜服麻黄汤方：

麻黄三两，去根节 桂心一两 甘草^②一两，炙微赤，锉 杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温温频服之，汗出为度。神巧万全方同

治伤寒中风，项背强急，涩涩汗不出者，宜服葛根汤方：

葛根二两，锉 麻黄一两，去根节 甘草半^③两，炙微赤，锉 赤芍药一两 桂心一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，温温频服，汗出为度。

治伤寒中风，发热头痛，咽乾舌强，心胸痞满，腰背强，不得汗，宜服葳蕤散方：

葳蕤一两 石膏二两 白微一两 麻黄一两，去根节 独活一两 甘草一两，炙微赤，锉 木香一两 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温温频服之，汗出为度。

治伤寒中风五六日已上，但胸中烦躁，乾呕，栝蒌汤方：

栝蒌一两 柴胡三两^④，去苗 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，温温频服。

治伤寒中风，发热六七日不解而烦渴，

欲饮水而吐逆，猪苓散方：

猪苓一两，去黑皮 泽泻一两 赤茯苓一两 桂心半两 白术半两 葛根一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温温频服。

治伤寒中风下之后，日数多，腹中雷鸣，心下痞坚而满，乾呕而烦，非是结热，是胃中虚气土^⑤逆，宜服甘草泻心汤方：

甘草一两，炙微赤，锉 黄芩半两 黄连半两，去须 乾姜半两，炮裂，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 木通半两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣二枚，神巧万全方三枚 煎至五分，去滓，温服，万全方频服 日三四服。

治伤寒中风，脉浮，发热往来，汗出恶风，项强鼻鸣，乾呕，宜服桂心散方：

桂心三分 赤芍药三分 独活三分 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 黄芩三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，温温频服。

治伤寒中风，脉浮紧，发热恶寒，身体疼痛，汗不出，烦躁，宜服此方：

麻黄三两，去根节 桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉 石膏一两半 杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，稍热频服，汗出为度。

治伤寒中风，四肢不举，言言^⑥谵涩，烦疼壮热，附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 人参一两，去芦头 桂

① 可下之：太平圣惠方作“不可下之”。

② 一：太平圣惠方作“半”。

③ 半：太平圣惠方作“一”。

④ 两：太平圣惠方作“分”。

⑤ 土：太平圣惠方作“上”。

⑥ 言：太平圣惠方作“语”。

心一两 麻黄一两，去根节 茯神一两 汉防己一两半
黄芩一两半 甘草一两，炙微赤，锉 赤芍药一两 枳
壳二两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热频服。

治伤寒中风，阳浮热自发，阴弱汗自出，涩涩恶寒，翕翕发热，鼻鸣乾呕，宜服此方：

桂心一两 甘草^①□两，炙微赤，锉 赤芍药一两 葛根^②□两半，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓温服，日三服，夜一服。

治伤寒中风，身体疼，不烦躁，能自转侧，脉浮虚者，可发汗，宜服桂附散方：

桂心一两 附子一两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热服，衣覆出汗。

治伤寒中风，骨节疼痛，烦闷，不得屈伸，近之则痛剧，汗出短气，小便不利，恶风，或身微肿，宜服此方：

麻黄二两，去根节 附子一两，炮裂，去皮脐 白术二两 桂心二^③两 赤芍药一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓温服，每日四五服。

治伤寒中风，汗后虚躁，头痛，四肢乏力，宜服柴胡散方：

柴胡一两半，去苗 石膏三两 人参一两，去芦头 茯神一两 枳实一两，麸炒微黄 桑根白皮一两，锉 麦门冬一两，去心 桂心三分 白术三分 防风三分，去芦头 地骨皮三分 甘草三^④分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓温服，日三服，夜一服。

治伤寒中风头昏，皮肤疼痛，宜服藿香散方：

藿香一两 白附子半两，炮裂 零陵香一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 甘松香一两 川乌头半两，炮裂，去皮脐 牛黄一钱，细研 麝香一钱，细研

右件药，捣细罗为散，与牛黄麝香同研令匀，每服，以热葱酒调下二钱，日三服，夜一服。

治伤寒中风，筋脉拘急，天麻散方：

天麻半两 附子半两，炮裂，去皮脐 川乌头半两，炮裂，去皮脐 乾蝎半两，微炒 石膏半两 白附子半两，炮裂 天南星半两，炮裂 雄黄一分，细研 麝香一钱，细研

右件药，捣细罗为散^⑤，每服，以生姜汤调下一钱，日三四服。神巧万全方同。

治伤寒中风，头疼项强，身体壮热，服诸药不得汗者，宜服白附子散方：

白附子半两 附子半两 天南星一分 天麻半两 半夏半^⑥分 乌头半分 朱砂一分，细研 乾蝎一分 麻黄半两，去根节

右件药，生用捣细罗为散，入研了朱砂令匀，每服，以生姜汤调下一钱，良久，以热葱豉粥饮投之，当便汗出。

治伤寒中风，语涩，四肢拘急，壮热，乌头散方：

川乌头半两，炮裂，去皮脐 防风一分，去芦头 羌活一分 丹参半两 麻黄半两，去根节 桂心一分 白术一分 乾蝎一分，微炒 黑豆一^⑦合炒熟

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以热酒调下二钱，良久再服，以汗出为度。

治伤寒中风，头项强，汗不出，烦闷，宜服此方：

麻黄一两，去根节 防风一两，去芦头 川乌头半两，炮裂，去皮脐 桂心半两 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，

① 草：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 根：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 散：太平圣惠方作“末”。

⑥ 分：太平圣惠方作“两”。

⑦ 一：太平圣惠方作“半”。

以温酒调下二钱，频二^①服，以衣覆之，汗出为度。

治伤寒阴阳刚柔痉病诸方

夫伤寒痉病之状，身热足寒，颈项强直，恶寒头面^②巢氏病源面目热摇头，卒口噤，背脊反张^③巢源背直身体反张。是也。此由肺热移于肾，转而为痉。痉有刚柔，太阳病，发热无汗而不恶寒，为刚痉；发热汗出而恶寒为柔痉，诊其脉沉细，此为痉也。

治伤寒阴痉，筋节^④急硬，阳痉即易差，阴痉即难损^⑤，宜服羌活散方：

羌活一两 黄松木节一两，锉 茯神一两 石膏一两 防风一两，去芦头 王不留行半两 桂心半两 麻黄一两，去根节 当归半两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服，频服，三服后宜食荆芥葛根石膏豉粥，避风，如额上渐润，即以厚衣盖之，汗出便差。

治伤寒阴痉，颈项强直，四肢拘急疼痛，足冷，口噤，宜服附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 人参一两，去芦头 白茯苓壹两 前胡壹两，去芦头 白术壹两 麻黄壹两，去根节 桂心壹两 半夏壹两，汤洗七遍去滑 独活壹两 石膏二两 当归壹两，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温温频服。神巧万全方同。

治伤寒阴痉，手足厥冷，筋脉拘急，汗出不止，宜服白术散方：

白术三分 桂心三分 附子三分，炮裂，去皮脐 防风三分，去芦头 芎藭三分 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。神巧万全方同。

治伤寒阴阳痉病，头痛壮热，百节痠疼，吐逆闷绝，口噤，腰背反张，手足强直，肉

热脉数，宜服麻黄散方：

麻黄一两半，去根节 防风一两，去芦头 赤茯苓一两 秦艽一两，去苗 葳蕤一两 葛根一两半，锉 独活一两半 汉防己三分 芎藭三分 白鲜皮三分 牡丹三分 石膏一两 桑寄生一两 甘草三分，炙微赤，锉 黄芩一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至七分，去滓，入淡竹沥一合，更煎三两沸，分温二服，日三四服。

治伤寒汗出后，成阴阳痉，骨节烦痛，不得屈伸，近之即痛，汗出短气，小便不利，恶风，身体微肿，宜服此方：

附子一两半^⑥，炮裂，去皮脐 白术三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒阴痉，一^⑤日不差，手足厥冷，筋脉^⑥急，汗不出，恐阴气内伤，宜服白术散方：

白术半两 白茯苓半两 麻黄半两，去根节 五味子半两 桂心三分 高良姜一分，锉 羌活半两 附子三分，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒阴痉，闭目合面，手足厥逆，筋脉拘急，汗不止，宜服柴胡散方：

柴胡一两半，去苗 白术一两 白茯苓三分 甘草三分，炙微赤，锉 五味子一两 乾姜三分，炮裂，锉 附子二^⑦分，炮裂，去皮脐 防风三分，去芦头 桂心半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

① 二：太平圣惠方无此字。

② 筋节：太平圣惠方作“节筋”。

③ 损：太平圣惠方作“差”。

④ 半：太平圣惠方无此字。

⑤ 一：太平圣惠方作“三”。

⑥ 脉：太平圣惠方此下有“拘”字。

⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

大盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒阳痉，经二三日不差，毒气攻五脏，心神烦躁，四肢疼痛，宜服桂心散方：

桂心 三分 柴胡 三分，去苗 赤茯苓 三分 五味子 三分 麦门冬 三分，去心 槟榔 三分 细辛 三分 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒阳痉，身热无汗，恶寒，头项强直，四肢疼痛，烦躁心悸，睡卧不得，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 一分 犀角屑 一分 防风 一分，去芦头 茯神 一分 柴胡 一分，去苗 麦门冬 一分，去心 人参 一分，去芦头 葛根 一分，锉 甘草 一分，炙微赤，锉 枳壳 一分，麸炒微黄，去瓢 石膏 半两 龙齿 半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒阳痉，身体壮热，项背强直，心膈烦躁，发热恶寒，头面色赤，四肢疼痛，宜服麦门冬散方：

麦门冬 三分，去心 麻黄 三分，去根节 赤茯苓^① 三分 知母 三分 犀角屑 三分 地骨皮 三分 黄芩 三分 赤芍药 三分 白鲜皮 三分 甘草 三分，炙微赤，锉 杏仁 三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒阳痉，通身大热，宜服龙齿散方：

龙齿 三分 前胡^② 三分，去芦头 犀角屑 半两 木通 半两，锉 子芩 半两 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，煎至五分，去滓，入牛黄末一字，搅令匀，不计时候温服。

治伤寒阳痉，通身热，仰目头痛，宜服石膏散方：

石膏 二两 龙齿 一两 犀角屑 半两 前胡 半两，去芦头 秦艽 一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

大盞，入豉五十粒，葱白七寸，煎至五分，去滓，入牛黄末一字，搅令匀，不计时候温服之。

治伤寒阳痉，壮热不歇，筋脉拘急，牙关急痛，宜服防风散方：

防风 一两，去芦头 木通 一两，锉 麦门冬 一两，去心 川升麻 一两 甘草 三分，炙微赤，锉 虎杖 一两，锉 石膏 二两 葛根 一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头痛，面色赤，发热，形如中风，常自汗出，呕逆，下之益烦，心懊恼^③，如饥，发汗致痉，身强难以屈伸，宜服芎藭散方：

芎藭 一两 独活 二两 柴胡 一两半，去苗 川大黄 一两，锉碎，微炒 防风 三分，去芦头

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒阳痉，壮热不渴，筋脉不能舒展，牙关疼急，不欲见食，宜服白鲜皮散方：

白鲜皮 一两 百合 一两 石膏 一两半 羚羊角屑 三分^④ 木通 一两，锉 防风 一两，去芦头 川升麻 一两 龙齿 一两半

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盞，入葱白七寸，豉五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒阳痉，通体大热，心神烦躁，宜服龙齿散方：

龙齿 一两 前胡 一两，去芦头 犀角屑 半两 牛黄 半分，别研 麦门冬 一两，去心，焙

右件药，捣细罗为散，入牛黄同研令匀，每服，以竹沥调下二钱，不计时候服。

治伤寒阳痉，发热恶寒，头项强直，四肢拘急，心神烦躁，宜服牛黄散方：

牛黄 壹分，细研 麝香 壹分，细研 朱砂 一分，细研 人参 一分，去芦头 赤茯苓 壹分 防风 一分，去芦头 芎藭 壹分 甘草 一分，炙微赤，锉 桂心 一分 犀角

① 神：太平圣惠方作“苓”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 懊：太平圣惠方此下有“腹”字。

④ 三：太平圣惠方作“一”。

屑一分 地骨皮壹分 天麻一分 麦门冬壹分，去心，焙

右件药，捣细罗为散，入牛黄、朱砂、麝香同研令匀，每服不计时候，以竹沥调下二钱。神巧万全方同

治伤寒汗后热不除诸方

夫伤寒阴阳受病，毒气未除，其人已经服药，出汗之后，而脉洪大实数，腹内胀满，小便难，或烦或渴，面色变赤，此为腑藏有结热故也。

治伤寒得汗后热不除，朝暮壮热，宜服柴胡散方：

柴胡三分，去苗 赤芍药三分 黄芩三分 梔子仁三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 麦门冬三分，去心 人参二三分，去芦头 赤茯苓三分 石膏三分 葛根三分，锉 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒已得汗，热不除，发朝暮烦热，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑壹分 犀角屑壹分 麦门冬半两，去心 百合半两 柴胡半两，去苗 地骨皮半两 木通半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒得汗后，热不除，发歇，身热，肢节烦疼，宜服黄耆散方：

黄耆三分，锉 鳖甲三分，涂醋，炙令黄，去裙襕 人参三分，去芦头 柴胡三分，去苗 赤茯苓三分 桑根白皮三分，锉 赤芍药壹两 木通三分，锉 羚羊角屑三分 知母三分 白术壹两 麦门冬三分，去心 地骨皮三分 枳壳壹两，麸炒微黄，去瓢 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒发汗及吐下后，烦热不除，头痛满闷，口乾渴逆，宜服知母散方：

知母三分 川升麻三分 麦门冬三分，去心 人参三分，去芦头 黄芩三分 葛根叁分，锉 甘草

半两，炙微赤，锉 鳖甲半两，涂醋，炙令黄，去裙襕 石膏壹两半

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

葛根壹两，锉 麦门冬一两，去心 黄芩一两 川升麻⑤一两 甘草半两，炙微赤，锉 地骨皮一两 石膏壹两半

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒汗后，余热不除，四肢拘急，胸膈不利，呕逆，不思饮食，宜服秦艽散方：

秦艽一两，去苗 柴胡一两，去苗 枳壳叁分，麸炒微黄，去瓢 桑根白皮三分，锉 麦门冬一两，去心 葛根三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，芦根五寸，煎至六分，去滓，不计时候，温温⑥频服。

治伤寒虽得汗后，热不除，心腹烦满，大小便秘涩，宜服大黄散方：

川大黄一两半，锉碎，微炒 柴胡三分，去苗 赤芍药三分 鳖甲壹两，涂醋，炙令黄，去裙襕 黄芩三分 犀角屑二七分 川升麻三分 赤茯苓三分 知母叁分 槟榔叁分 杏仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 木通壹两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，如人行十里再服，以通利为度。

治伤寒汗后，热不除，进退发歇，身体温温⑧心神烦闷，口乾舌涩，不思饮食，宜服人参散方：

① 壹：太平圣惠方作“二”。

② 腑脏：太平圣惠方作“脏腑”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 发：太平圣惠方此下有“歇”字。

⑤ 麻：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 温温：太平圣惠方作“温”。

⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

⑧ 温温：太平圣惠方作“温”。

人参 壹两，去芦头 犀角屑 壹两 麦门冬 壹两，
去心 柴胡 壹两，去苗 黄芩 壹两 川升麻 壹两 玄
参 壹两 赤茯苓 壹两 地骨皮 壹两 葛根 壹两，锉
栀子仁 壹两 甘草 一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒七八日，汗后余热不除，宜服黄芩散方：

黄芩 壹两 人参 壹两，去芦头 柴胡 壹两，去苗
葛根 壹两，锉 栀子仁 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒汗后，余热不除，宜服解肌散方：

知母 壹两 川升麻 壹两 天门冬 壹两，去心
黄芩 壹两 葛根 壹两，锉 石膏 壹两半 柴胡 壹两，
去苗

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒得汗后，热不除，心神烦躁，宜服此方：

赤茯苓 壹两半 人参 三分，去芦头 甘草 半两，
炙微赤，锉 麦门冬 壹两，去心 黄芩 壹两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒汗后，热不除，内有热实，腹胀烦躁，宜服此方：

柴胡 三两^①，去苗 川大黄 壹两，锉碎，微炒 赤
芍药 半两 枳实 壹^②分 麸炒微黄 半夏 半两，汤洗七遍，
去滑

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒汗后，心肺热不除，宜服犀角散方：

犀角屑 半两 牛黄 一分，细研 麝香 半分^③，细研
人参 一分，去芦头 茯神 一分 麦门冬 一分，去心，焙
天竹黄 一分，细研 朱砂 一分，细研 黄芩 一分 栀
子仁 一分 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，入研了药，都研令匀，每服，以竹叶煎汤调下二钱，不计时候服。

治伤寒汗后，热不除，心神不安，宜服茯神丸方：

茯神 一两 麦门冬 一两，去心，焙 羚羊角屑
三^④分 栀子仁 三^⑤分 白鲜皮 三^⑥分 川升麻
三^⑦分， 神巧万全方无 玄参 三^⑧分 车前子 半两 铁
粉 半两，细研 朱砂 半两，细研

右件药，捣罗为末，与铁粉、朱砂，同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，万全方食前。煎桑根白皮汤下二十丸。

治伤寒汗后，余热不除，头痛内热，宜服此方：

麻黄 一两，去节根 甘草 半两，炙微赤 鸡子一
枚，去壳

右件药，细锉麻黄等二味，以水一大盏半，先煎取一盞，去滓，下鸡子搅令匀，更煎二^⑨两沸，不计时候，放微温，分为二服。

治伤寒十日已上，曾发汗未解，烦热不除，宜服此方：

大青 二两 甘草 一两，炙微赤，锉 麦门冬 一
两，去心

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入豉半分^⑩，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒烦躁诸方

夫伤寒烦躁者，此由阴气少，阳气胜，故热而烦满也。少阴病恶寒而拳，时自烦欲去其被者，可治也，病巢氏病源病脉。已解而反发暮^⑪烦者，由病新差，强为食，脾胃尚虚，

① 两：太平圣惠方作“分”。

② 壹：太平圣惠方作“三”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

⑥ 三：太平圣惠方作“二”。

⑦ 三：太平圣惠方作“二”。

⑧ 三：太平圣惠方作“二”。

⑨ 二：太平圣惠方作“三”。

⑩ 分：太平圣惠方作“合”。

⑪ 暮：太平圣惠方作“暴”。

不能消化，巢源消谷 故令微烦，损谷即愈。少阴病脉微细沉，但欲卧，汗出不烦，时自吐，五六日自利，复烦躁不得卧寐者，死。发汗后下之，脉平而小烦者，此新虚不胜谷气故也。

治伤寒四肢烦躁，头痛口乾，壮热，宜服犀角散方：

犀角屑 半两 甘草 半两，炙微赤，锉 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 赤芍药 半两 麦门冬 半两，去心，焙 赤茯苓 半两 葛根 半两，锉 石膏 二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热盛，口乾烦躁，不得汗，宜服麦门冬散方：

麦门冬 半两，去心 人参 半两，去芦头 麻黄 半^①两，去根节 梔子仁 三分 生乾地黄 半两 赤茯苓 半两 甘草 一分，炙微赤，锉 木香 一分 黄芩 一分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒身体痠疼，头面如火，心胸烦躁，背膊壅闷，不思饮食，宜服升麻散方：

川升麻 三分 葛根 一两，锉 前胡 一两，去芦头 马牙消 一两 子芩 半两 知母 半两 赤芍药 半两 犀角屑 半两 甘草 半两，炙微赤，锉 玄参 半两 麦门冬 一两，去心 大腹皮 一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒发汗后大下，胃中乾，烦躁不得眠卧，欲得饮水者，少与饮之，令胃和则愈。若脉浮，小便利，微热烦渴者，宜服猪苓散方：

猪苓 一两，去黑皮 白术 一两 泽泻 一两 赤茯苓 二两 桂心 一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以清粥饮调下二钱。

治伤寒头痛鼻塞，痰壅，四肢壮热，憎寒，恍惚烦躁，宜服知母散方：

知母 一两 麦门冬 一两，去心 川升麻 一两 桔

梗 半两，去芦头 犀角屑 半两 柴胡 一两，去苗 贝母 半两，煨令微黄 赤茯苓 半两 地骨皮 一两 木通 半两，锉 赤芍药 半两 甘草 半两，炙微赤，锉 石膏 二两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒身体疼痛，头面如火，胸心烦躁，背膊妨闷，不思饮食，宜服子芩散方：

子芩 半两 麦门冬 一两，去心 葛根 半两，锉 川升麻 一两 前胡 一两，去芦头 玄参 半两 犀角屑 半两 赤芍药 半两 槟榔 半两 马牙消 一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，伏热在心，烦躁恍惚，或多惊恐，及不得眠卧，宜服茵陈散方：

茵陈 半两 犀角屑 一分 茯神 半两 梔子仁 半两 赤芍药 半两 麦门冬 半两，去心 黄芩 半两 生乾地黄 一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒得汗后，身热未退，心神烦躁，宜服此方：

梔子仁 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 黄柏 一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒烦躁不得睡卧方：

酸枣仁 一两，微炒 甘草 一两，炙微赤，锉 豉 一合

右件药，捣筛，以水一大盏半，煎至一盞，去滓，不计时候，分温三服。

治伤寒未得汗，发烦躁，心闷，宜服此方：

麻黄 一两，去根节 甘草 半两，炙微赤，锉 桂心 一两 麦门冬 半两，去心 杏仁 半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，稍热服，衣覆出

① 半：太平圣惠方作“一”。

汗，如人行十里，未有汗再服。

治伤寒五六日，心膈烦躁，壮热，不得卧，宜服栀子仁散方：

栀子仁一两 川升麻一两 柴胡一两，去苗 石膏一两 生乾地黄一两 甘草一两，炙微赤，铍 葛根一两，铍

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治伤寒得汗及未得汗，烦躁闷乱，宜服不灰木散方：

不灰木二①两，用牛粪火烧通赤 延胡索半两 子芩半两 黄药半两 甘草三分，炙微赤，铍 甘菊花半两 羌活半两

右件药，捣细罗为散，每服二钱，用淡浆水一中盏，煎至六分，不计时候，和滓温服之。

治伤寒烦躁，乾逆，宜服葛根散方：

葛根半两，铍 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 川大黄半两，铍碎，微炒 麦门冬半两，去心 甘草半两，炙微赤，铍 槟榔半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒烦渴诸方

伤寒病烦渴者，此谓经发汗吐下已后，腑脏空虚，津液竭绝，肾家有余热，故使其烦渴也。

治伤寒大汗后，烦渴热不解，脉大者，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 知母一两 甘草半两，炙微赤，铍 石膏二两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，脉浮发热，渴欲饮水，小便不利，宜服猪苓汤方：

猪苓一两，去黑皮 赤茯苓一两 秦艽一两，去芦头 滑石一两 泽泻一两 甘草半两，炙微赤，铍

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒身体大热，小便黄赤，烦渴不止，心中闷绝，言语错乱，睡多惊恐，宜服犀角散方：

犀角屑一两 人参三分，去芦头 赤茯苓半两 茵陈半两 细辛半两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢 麻黄半两，去根节 甘草半两，炙微赤，铍

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒吐下后，内外有热，烦渴不止，宜服黄芩散方：

黄芩一两 人参一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，铍 桂心半两 麦门冬壹两，去心 柴胡壹两，去苗 葛根一两，铍

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒大肠秘涩，烦渴不止，宜服栝蒌根散方：

栝蒌根壹两 黄芩一两 人参半两，去芦头 桂心半两 川大黄壹两，铍碎，微炒 栀子仁半两 川芒硝壹两 甘草半两，炙微赤，铍

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，如人行十里再服，以利为度。

治伤寒下后，烦渴，宜服此方：

麦门冬壹两，去心 五味子壹两 人参壹两，去芦头 甘草壹两，炙微赤，铍 石膏壹两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒烦渴不止，宜服土瓜根散方：

土瓜根壹两 麦门冬壹两，去心 甘草半两，炙微赤，铍 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，不计时候，去滓温服。

治伤寒烦渴不止，宜服黄耆散方：

① 二：太平圣惠方作“一”。

黄耆半两，锉 麦门冬半两，去心 黄芩半两
葛根半两，锉 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 梔子仁
半两 人参半两，去芦头 赤茯苓半两 柴胡半两，去苗
赤芍药半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，头项汗出，身体无汗，小便不利，渴欲饮水者，是瘀热在里，身欲发黄，宜服茵陈散方：

茵陈壹两 梔子仁壹两 川大黄壹两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 滑石壹两 木通壹两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，如人行十里再服，以小便快利为度。

治伤寒已大汗，后下利，其人烦渴不解，其脉洪大，宜服石膏汤方：

石膏二两 知母壹两 地骨皮壹两 甘草壹两，炙微赤，锉 人参壹两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入粳米一百粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒壮热，烦渴头痛，宜服麻黄散方：

麻黄半两，去根节 葛根半两，锉 知母半两 柴胡半两，去苗 梔子仁半两 石膏二两 陈橘皮①□□汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒下后，上气，烦渴不止，宜服麦门冬散方：

麦门冬壹两，去心 五味子壹两 人参壹两，去芦头 葛根壹两，锉 甘草壹两，炙微赤，锉 石膏壹两 芎藭壹两 桑根白皮壹两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒呕吐，烦渴欲饮水，宜服半夏散方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑 芦根一两，锉 赤茯

苓三分 泽泻三分 桂心半两 甘草一分，炙微赤，锉 麦门冬三分，去心

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头痛，骨节烦疼，或已吐下，余热不尽，口乾烦渴，宜服此方：

麻黄一两，去根节 知母一两半 葛根一两半，锉 石膏二两半 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒吐利后，烦渴不止，宜服竹茹饮子方：

青竹茹一鸡子大 人参半两，去芦头 乌梅肉二枚②

右件药，细锉，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，热结在胸膈，烦渴，宜服青箱子丸方：

青箱子③两 黄芩一两 龙胆一两，去芦头 梔子仁一两 苦参一两，锉 黄柏一两，锉 栝蒌根一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。

治伤寒心神热躁，口乾烦渴，宜服此方：

秦艽壹两，去苗

右件药，细锉，以牛乳一大盏，煎至六分，去滓，不计时候，分温二服。

又方：

栝蒌根二两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入新竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒谵语诸方

夫伤寒四五日，脉沉，喘满。沉为在里，

① 皮：此下注文脱字，太平圣惠方作“半两”。

② 枚：太平圣惠方作“两”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

而反发汗，其津液越出，大便为难，表虚里实，久久则成谵语。发汗后重发其汗亡阳，亦为谵语。其脉反和者不死。阳明病下血而谵语者，此为热入血室，但头汗出，当刺期门，随其实者而泻之，漉然汗出者则愈。病苦^①谵言妄语，身有热，脉当洪大者生，沉细微，手足四逆者死也。

治伤寒邪热在胃，谵语错乱，宜服犀角散方：

犀角屑 壹两 甘草 半两，炙微赤，锉 蓝叶 半两
川升麻 壹两 柴胡 壹两，去苗 葛根 壹两，锉 川芒硝 壹两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒谵语，头疼，壮热，百骨节疼痛，宜服柴胡散方：

柴胡 壹两，去苗 赤芍药 壹两 知母 壹两 梔子仁 壹两 川升麻 三分 黄芩 三分 大青 三分 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 石膏 四两 川大黄 二^②分，锉碎，微炒 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入豉五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒邪热在胃，谵言妄语，身体壮热，宜服大青散方：

大青 三分 远志 三分，去心 川升麻 壹两半 柴胡 壹两，去苗 黄芩 壹两 犀角屑 二^③分 人参 二^④分，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 芦根 半两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒逼心，谵语，见鬼神不安，宜服汉防己散方：

汉防己 半两 桂心 三分 防风 二分，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 生乾地黄 二斤，研，绞取汁

右件药，捣罗为末，入地黄汁中，更入水一大盏，调令匀，入银器中，盛于甑中蒸半日，取出，每服三合，以温水下之，不计时候服。

又方：

犀角屑 一两 黄连 半两，去须 茯神 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒心膈热毒，烦闷，谵语失度，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄 二两 玄参 一两半 赤茯苓 一两半^⑤
麦门冬 壹两，去心 川升麻 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候频^⑥温服。

治伤寒经五六日，未经发汗，大便结涩，谵言妄语，烦躁不安，宜服此方：

前胡 壹两，去芦头 葛根 壹两，锉 川大黄 二两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以利为度。

治伤寒热毒在里，谵言妄语，体热心躁，宜服葛根散方：

葛根 一两，锉 黄芩 壹两 川大黄 二^⑦两，锉碎，微炒 柴胡 壹两，去苗 甘草 半两，炙微赤，锉 犀角屑 壹两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以通利为度。

治伤寒心脏虚热，谵语，恍惚不定，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓 一两半 牡蛎 一两，烧为粉 龙骨 一两半 黄芩 壹两

右件药，捣筛为散，先以水二大盏，入羊心一枚，煮令熟，去羊心，次入药五钱，生姜半分，同煎至七分，去滓，不计时候，

① 苦：太平圣惠方作“若”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 半：太平圣惠方无此字。

⑥ 频：太平圣惠方无此字。

⑦ 二：太平圣惠方作“一”。

放温分为二服。

治伤寒阳明病谵语，有潮热，不能食者，必有燥粪在肠胃，若能食者，但耳聋，宜服大承气汤下之方：

川大黄二两，锉碎，微炒 川芒硝一两半 枳实三分，麸炒微黄 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，如人行五里再服，以利为度。

治伤寒得汗后，心狂、谵语欲走，宜服铅霜散方：

铅霜半两，细研 马牙硝半两 人参半两，去芦头 郁金半两 茯神半两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散^①，服不计时候，煎麦门冬温水调下二钱。

治伤寒发狂谵语，大便不通，心腹胀满欲走，宜服郁金散方：

郁金三分 川大黄一两半，锉碎，微炒 梔子仁三分 柴胡半两，去苗 甘草一分，炙微赤，锉 犀角屑半两

右件药，捣细罗为散，每服，煎葱豉汤调下二钱，如人行十里再服，以大便通利为度。

治伤寒伏热在心脾，谵言^②，状如痴人，宜服朱砂散方：

朱砂半两，细研 太阴玄精半两，细研 犀角屑一两 铅霜半两，细研 紫石英三分，细研，水飞过 人参一两，去芦头 赤茯苓一两 防风一两，去芦头 诃梨勒皮三分

右件药，捣细罗为散，入上件四味，同研令匀，每服，不计时候，以葱汤调下二钱。

治伤寒发热，面目赤黄，烦躁欲走，如见鬼神，谵语不禁，宜服黄药散方：

黄药半两 川大黄半两，锉碎，微炒 梔子仁半两 人参半两，去芦头 槟榔半两 郁金半两 川朴硝二^③两 紫菀一两，洗，去苗土 甘草半两，炙微赤，锉 龙胆半两，去芦头 犀角屑半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以鸡子清调下二钱，蜜水调下亦得。

治伤寒发斑疮诸方

夫伤寒病证在表，或未发汗，或经发汗未解，或吐下后而热不除者，此由毒气盛故也。毒既未散，而表已虚，热毒乘虚出于皮肤，所以发斑瘾疹如锦文，重者口内巢氏病源口喉身体皆成疮也。

治伤寒斑出瘾疹如锦文而咳嗽，心神烦闷，呕吐不止，宜服漏芦散方：

漏芦一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 前胡一两，去芦头 麻黄一两，去根节 黄芩一两 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒脏腑壅毒，不得宣疏，肌肤发斑，宜服此方：

黄芩一两 大青一两 梔子仁半两 川升麻一两 石膏一两 川朴硝二两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏半，入豆豉五十粒，葱白二茎，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服，稍利为度。

又方：

犀角屑壹两 川大黄二两，锉碎，微炒 梔子仁两半^④ 蓝叶壹两 川升麻壹两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒十日内，未得汗，表里有热，发斑，狂言欲走，眼目俱黄，心中烦闷，大便秘不利，宜服黄芩散方：

黄芩壹两 大青壹两 梔子仁半两 川升麻壹两 川大黄壹两，锉碎，微炒 黄连半两，去须 茵陈壹两 甘草半两，炙微赤，锉 川朴硝壹两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候温服，以利为度。

① 散：太平圣惠方此下有“每”字。

② 言：太平圣惠方作“语”，下有“其”字。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 两半：太平圣惠方作“半两”。

治伤寒身面发斑，宜服大青散方：

大青 壹两半 川升麻 二两 甘草 二两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入豉少^①半合，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒斑疮欲出，脉洪大，心躁热，但令患者溺于纸上，如金色是也，宜服此方：

神巧万全方名猪胆汁饮子。

猪胆汁 壹合 酳醋 壹合 鸡子 壹枚，打破去壳

右件药，相和煎三两沸，放温顿服。

治伤寒热毒不解，欲变成斑，解毒升麻散方：

川升麻 壹两 梔子仁 一两 大青 一两 黄芩 一两 石膏 二两 甘草 壹两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，入^②地黄汁半合，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒赤斑出不止，宜服犀角散方：

犀角屑 一两 麻黄 一两，去根节 梔子仁 一两 黄连 一两，去须 地骨皮 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 马牙硝 一两 石膏 二两 郁金 一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，以差为度。

治伤寒黑斑出不止，宜服此方：

川升麻 一两 黄芩 壹两半 川大黄 一两，锉碎，微炒 犀角屑 一两半 川芒硝 一两 梔子仁 一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎甘豆^③汤放冷，调^④□钱服，以差为度。

治伤寒斑疮已出，心藏尚有余热，发歇烦躁，宜服天竹黄散方：

天竹黄 半两，研 川升麻 半两 子芩 半两 茯神 半两 犀角屑 半两 赤芍药 半两 人参 半两，去芦头 铅霜 半两，研 麦门冬 一两，去心，焙 梔子仁 一分 甘草 半两，炙微赤，锉 黄连 一分，去须

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，煎竹叶汤调下二钱。

治伤寒斑毒不解，宜服黄连散方：

黄连 一两，去须 犀角屑 半两 石膏 二两 梔

子仁 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒一二日及十余日，发黄疸、斑出，眦^⑤主之方：

大青 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 黄明胶 半两，杵碎，炒令黄燥 豉 二两

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒发豌豆疮诸方

夫伤寒热毒气盛，多发此疮，巢氏病源疮。其疮色白或赤，发于皮肤，头作浆，巢源瘰浆。戴白脓者，其毒则轻。有紫黑色作根，隐隐在肌肉里，其毒则重。甚者五内七窍皆有疮，形如豌豆，故以名焉。

治伤寒毒气未散，发豌豆疮，宜服黄连饮子方：

黄连 一两，去须 糯米 一合 寒水石 三两

右件药，都捣碎，以水二大盏，煎至一盞半，去滓，不计时候，分温二服。

治伤寒壮热头痛，发疮如豌豆，遍身，宜服大青散方：

大青 一两 梔子仁 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 犀角屑 一两 川升麻 一两 甘草 一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒未解，欲生豌豆疮，发热疼痛，宜服解肌出汗方：

葛根 一两，锉 石膏 二两 麻黄 一两，去根节 黄芩 半两 赤芍药 半两 桂心 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以暖水^⑥调下二钱，并三服，衣盖取汗。

① 少：太平圣惠方作“小”。

② 入：太平圣惠方此下有“生”字。

③ 豆：太平圣惠方作“草”。

④ 调：此下脱字，太平圣惠方作“二”。

⑤ 眦：太平圣惠方作“皆”。

⑥ 水：太平圣惠方作“酒”。

治伤寒病，发豌豆疮，未成脓，初觉，
宜服此方：神巧万全方名黄连散。

黄连一两，去须 圣济总录一两半

右捣碎，以水一大盏，煎至六分，总录七分
去滓，不计时候，总录食后放温顿服，便消，
不成脓也。

又方：

右以好蜜遍磨疮上。 神巧万全方右
以好白蜜，通身涂于疮上，亦可数数食蜜，
如疮烂痛，可用黄土傅之。

治伤寒发豌豆疮欲出，宜服此方：

甘草一两，炙微赤，锉

右捣碎，以水一大盏，煎至六分，去滓，
任食前后，细细服之，以防疮出，如已出即
不服。

又方：

右以清油一小盏服之，即不生。

又方：

右以生羊血一小盏顿服，即不生。

又方：

牛乳四两 酥一两

右件药，先暖乳令微沸，即下酥，酥消
尽，便空腹温温顿服，即不生。

治伤寒病，壮热头痛，发疮如豌豆遍身
方：

獾猪胆一枚

右以醋半小盏，合胆汁，煎一沸，放温
为一服，不计时候服。

治伤寒白头疮，四边赤肿，欲发豌豆疮
方：

麻黄一两，去根节 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，锉碎和匀，每服半两，以水一
大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒鼻衄诸方

夫伤寒病衄血者，此由五藏结热所为也。
心主于血，巢氏病源心主于血，肝藏于血 热邪伤于心，
巢源心肝 故衄血也。衄者，鼻出血也，肺主于
气，而开窍于鼻，血随气行，所以从鼻出也。

阳明病口燥，但欲漱水不欲咽者，必衄，衄
者不可攻其表，汗出必额上急 巢源痘急 而紧，
直视而不能眴，不得眠，失血者不可攻其表，
汗出则寒栗而振，脉紧，巢源浮紧 发热，其身
无汗，自衄者愈也。

治伤寒上焦壅热，心神烦躁，鼻衄不止，
宜服黄芩散方：

黄芩三分 川大黄三分，锉碎，微炒 梔子仁
一分 犀角屑半两 石膏三分 羚羊角屑半两 蓝
叶三分 甘草半两，炙微赤，锉 川朴消一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，以
差为度。

治伤寒心肺热毒，鼻衄不止，或兼唾血，
宜服黄连散方：

黄连三分，去须 黄芩一两 梔子仁半两 甘
草半两，炙微赤，锉 伏龙肝三分 淡竹茹一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，入生
地黄汁一合，乱发灰一钱，搅令匀，更煎三
两沸，不计时候，放温频服之，以差为度。

治伤寒衄血及吐血，连日不绝，欲死，
宜服艾叶汤方：

艾叶半两，细锉，炒微黄 生乾地黄半两 阿胶
一分，杵碎，炒令黄燥，为末

右件药，都和令匀，分为二服，每服以
水一中盏，煎至五分，去滓，下赤马通汁一
合半，搅令匀，不计时候，放温频服，以差
为度。

治伤寒衄血不止，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑三分 犀角屑三①分 牛黄一分，细研
人参半两，去芦头 白茯苓一两 麦门冬三分，去心
黄耆三分，锉 梔子仁三分 甘草一两，炙微赤，锉
紫苑三分，去苗土 丹参半两 玄参三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，煎至五分，去滓，入牛黄末一字，搅
令匀，不计时候，放温频服之，以差为度。

① 三：太平圣惠方作“二”。

治伤寒鼻衄不止，头痛壮热，宜服升麻散方：

川升麻一两 青蒿半两 犀角屑半两 鸡苏茎叶一两 麦门冬一两，去心 川朴硝一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，下地黄汁一合，更煎一两沸，不计时候，温温服之。

治伤寒鼻衄不止，兼唾血，宜服刺蓊散方：

刺蓊一两 黄连二分，去须 黄芩一两 梔子仁三分^① 乱发灰一分 紫苏茎叶半两 阿胶二两，杵碎，炒令黄燥 甘草三分，炙微赤，锉 羚羊角屑三分

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，下地黄汁、生姜汁各半合，和令匀，不计时候服之，以差为度。

治伤寒发汗而汗^②□快，致内有蓄热，及鼻衄血不尽，内有余血者，面色黄，大便赤，消化瘀血，生乾地黄散方：

生乾地黄四两 赤芍药一两 牡丹二^③两，神巧万全方一两 犀角屑一两 黄芩一两 茜根一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒衄血数升不住者，飞雪汤方：

麻黄三两，去根节 石膏三两，杵碎 芫花一两 川大黄二两

右件药，都锉，以水一斗半，煮取七升，放冷，披发仰卧，以淋其囟，血住即止。

治伤寒鼻衄，苦参散方：

苦参三两，锉 黄连二两，去须 梔子仁二七枚 川大黄一两，锉碎，微炒 生乾地黄一两 石榴花半两，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，以差为度。

治伤寒鼻衄不止，心胸烦闷，宜服此蒲黄散方：

蒲黄三分 犀角屑半两 子芩三分 紫苏茎叶半两 侧柏叶半两 甘草壹分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至六分，去滓，以伏龙肝半两水浸，取清一合，相和令匀，不计时候，分为二服，以差为度。神巧万全方同。

又方：

生地黄汁二^④合 白药末半两 生藕汁二合 刺蓊汁壹合

右件药相和，药^⑤三二沸，放温，不计时候，分为三服。

又方：

甘草壹两，炙微赤，锉 鸡苏茎叶壹两 淡竹叶壹握

右件药，捣碎，以水一大盏半，煎至八分，去滓，不计时候，分为二服，以差为度。

治伤寒衄血不止方：

阿胶一两，杵碎，炒令黄燥 贝母半两，煨令微黄

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以温水调下一钱。

又方：

赤马粪半两，烧为灰 石耳半两 龙骨半两

右件药，捣细罗为散，更研令极细，取少许吹入鼻内，未定，相续用之。

治伤寒口鼻俱出血，可及三五升，宜服此方：

乱发灰半两 伏龙肝一两

右件药，同研令细，每服，不计时候，以新汲水调下二钱，频服，以差为度。

治伤寒鼻衄不止，鸡冠花散方：

鸡冠花一两 麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，与麝香同研令匀，以生地黄汁一合，冷水半盏，搅令匀，不计时候，调下二钱，频服，以差为度。

治伤寒胸膈间有余热，衄血不止方：

牡蛎二两，烧为粉 石膏二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，

① 分：太平圣惠方作“两”。

② 汗：此下脱字，太平圣惠方作“不”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 药：太平圣惠方作“煎”。

以生姜汤调下二钱，频服，以差为度。

治伤寒气毒热盛，鼻衄不止，宜服刺薊散方：

刺薊 半两 土瓜根 半两 子芩 半两 蜡面茶 一分 麝香 半钱，研

右件药，捣细罗为散，入麝香研令匀，每服不计时候，以冷蜜水调下二钱，以差为度。

治伤寒鼻衄，可及一斛^①已来不止方：

黄药 一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以新汲水调下二钱。

治伤寒热毒攻眼诸方

夫眼者，藏腑之精华，肝之外候也。伤寒热毒壅滞，熏蒸于肝，上攻于目，则令目赤肿痛，若毒气盛者，眼生翳膜也。

治伤寒热毒气攻眼，昏暗，及有热泪，睑下涩痛，渐渐至重，宜服麦门冬散方：

麦门冬 一两，去心 羚羊角屑 一两 防风 一两，去头芦 赤茯苓 叁分 决明子 壹两 赤芍药 半两 甘草 一两，炙微赤，锉 蕤仁 半两 地骨皮 半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒气攻眼，赤涩浮翳，宜服此方：

川升麻 一^②两 黄芩 叁分 甘草 三分，炙微赤，锉 川朴硝 一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒攻眼，障翳赤痛^③，宜服蕤仁散方：

蕤仁 一两 漏芦 一两 黄芩 壹两 犀角屑 壹两 连翘 一两 梔子仁 半两 川升麻 壹两 枳实 半两，麸炒微黄 甘草 一两，炙微赤，锉 川大黄 一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不

计时候温服。

治伤寒热毒气攻眼，障翳赤涩疼痛，宜服柴胡散方：

柴胡 叁分，去苗 地骨皮 三分 玄参 半两 黄芩 叁分 石膏 壹两 甘菊花 叁分 甘草 半两，炙微赤，锉 羌活 半两 防风 半两，去芦头 川朴硝 壹两半

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒攻眼，赤涩昏暗疼痛，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 一两 梔子仁 半两 决明子 一两 芎藭 一两 羌活 一两 石膏 一两 柴胡 一两，去苗 黄芩 一两 人参 一两，去芦头 川大黄 一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，热毒气攻眼，翳膜赤痛，宜服黄芩散方：

黄芩 壹两 黄连 壹两，去须 决明子 壹两 玄参 壹两 柴胡 壹两，去苗 神巧万全方加甘菊花壹两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒气攻眼，忽生赤翳，疼痛不可视明，或眼外浮肿，宜服秦皮散方：

秦皮 一两 前胡 一两，去芦头 蕤仁 一两 黄芩 一两 川升麻 一两 赤芍药 一两 白薇 一两 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 甘草 一两，炙微赤，锉 梔子仁 半两 川大黄 二两，锉碎，微炒 川芒硝 二两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒攻眼，生翳赤痛，不得见明，心神烦闷，宜用此方：

秦皮 壹两 川升麻 壹两 黄连 壹两，去须

右件药，捣筛为散，以水三大盏，煎至

① 斛：太平圣惠方作“斛”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 痛：太平圣惠方作“肿”。

一大盏，去滓，候冷，每用三合，仰卧，以绵缠箸头，取汤以滴眼中，如屋漏状，尽三合止，须臾复用，日五六度乃佳。

治伤寒未解，热毒气上冲，头痛目赤涩，宜服石膏散方：

石膏 壹两 葛根 半两，锉 赤芍药 半两 柴胡 壹两，去苗 甘草 壹分，炙微赤，锉 黄芩 半两 梔子仁 半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白一②茎，豉五十粒，煎至五③分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒气攻眼，生赤脉白翳，涩痛不可忍，宜服决明子散方：

决明子 壹两 川升麻 壹两 黄柏 壹两，锉 秦皮 壹两 蕤仁 半两 黄连 壹两半，去须 川芒硝 壹两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒攻眼生翳，宜服升麻散方：

川升麻 壹两 黄芩 壹两 黄连 叁分，去须 青葙子 叁分 甘草 叁分，炙微赤，锉 川芒消 二两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒攻眼，赤痛兼有④翳晕，宜服青葙子丸方：

青葙子 壹两 川大黄 壹两，锉碎，微炒 黄连 壹两，去须 黄芩 壹两 兔肝 叁分，微炙 川升麻 壹两 梔子仁 壹两 川朴硝 二两 苦参 叁分，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以温浆水下三十丸。

治伤寒热毒气攻眼，生赤白翳，宜用此方：

乌贼鱼骨 壹两，不用大皮

右捣细罗为散，入少许龙脑，更研令细，日三四度，取少许点眼。

治伤寒大病后，热毒气攻眼方：

露蜂房 二两

右以水三大盏，煎至二大盏，去滓，放温洗眼，日三五度。山居四要用露蜂房半两，水煎露一夜，洗之。卫生易简方

用露蜂房半两，水二升煮一升，重滤洗，日三四度，亦治赤目翳。

治伤寒热毒攻眼，生翳方：

豉 三七粒，烧为灰

右细研如粉，以少许点翳上，日三四度即差。

治伤寒咽喉痛诸方

夫伤寒病，过经而不愈，脉反沉迟，手足厥逆者，此为下部脉不至，阴阳隔绝，邪客于足少阴之经，巢氏病源作络。毒气上熏，故咽喉不利，或痛而生疮也。

治伤寒毒气攻，咽喉痛，心烦躁热，胸膈滞闷，大小便难，宜服射干散方：

射干 壹两 枳壳 壹两，麸炒微黄，去瓢 犀角屑 三分 川升麻 壹两 马牙硝 壹两 木通 壹两，锉 川大黄 壹两，锉碎，微炒 玄参 壹两 甘草 半两，生用

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

神巧万全方同。

治伤寒毒气攻咽喉，窄塞⑤疼痛不可忍，宜服马蔺子散方：

马蔺子 半两，微炒 地骨皮 半两 川升麻 半两 黄芩 半两 马牙硝 二两 犀角屑 半两 甘草 半两，生用 大青 半两 苦竹叶 叁⑥两，锉

右件药，捣筛为散，以水三⑦大盏，煎至一盏，滤去滓，入蜜二合，同熬令稠，不计时候，取一茶匙含咽津。

治伤寒咽喉闭塞不通，小便赤涩，宜服木通散方：

木通 一两，锉 羚羊角屑 一两 川升麻 一两 射干 一两 赤芍药 半两 芦根 二两，锉 甘草 一两，生用

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒在心脾，口舌乾燥，咽喉肿

① 汤：太平圣惠方作“汁”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 五：太平圣惠方作“六”。

④ 有：太平圣惠方作“白”。

⑤ 塞：太平圣惠方作“窒”。

⑥ 叁：太平圣惠方作“二”。

⑦ 三：太平圣惠方作“二”。

痛，宜服麦门冬散方：

麦门冬 半两，去心 木香 一分 川大黄 半两，锉碎，微炒 汉防己 半两 葛根 半两，锉 滑石 半两 玄参 半两 木通 半两，锉 甘草 一分，生用

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒心胸气壅，闭塞不通，咽喉疼痛，宜服升麻散方：

川升麻 半两 木通 半两，锉 羚羊角屑 半两 前胡 半两，去芦头 桑根白皮 半两，锉 川大黄 半两，锉碎，微炒 马蔺根 一两 川朴硝 一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咽喉疼痛，心神烦闷，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 一两 木通 一两，锉 射干 一两 川升麻 一两 地骨皮 一两 芦根 叁两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒经数日，胸中妨闷，咽喉噎塞，痛不能饮食，宜服此方：

射干 叁分 川升麻 叁分 人参 叁分，去芦头 甘草 半两，生用 陈橘皮 半两汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒三二日，咽喉痛，宜服桔梗散方：

桔梗 ①两，去芦头 甘草 二两，生用 苦参 半两，锉

右件药，都捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒毒气攻咽喉痛，宜服络石散方：

络石 半两 玄参 半两 川升麻 半两 射干 半两 子芩 半两 木通 半两，锉 甘草 一分，生用

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒二三日，毒气攻咽喉肿痛，宜服甘草散方：

甘草 一两，生用 川升麻 半两 射干 半两

右件药，细锉，都以水三大盏，煎至二盏，去滓，分为四服，日三服，夜一服。

治阳毒伤寒诸方

夫伤寒一二日，或服汤药吐下之后，身重头痛，腰背烦闷，面赤斑斑如锦文，狂言而走，或见鬼神，其脉浮大而数，咽喉痛，下脓血，此名阳毒。五日可疗，七日不可疗也。

治伤寒一日，便成阳毒，或服药发汗吐下之后，毒气不解，身重背强，烦闷狂言，或走或见鬼神，面赤斑斑，状如锦文，咽喉痛，及下脓血，宜服川升麻散方：

川升麻 一两 当归 半两，锉，微炒 黄芩 叁分 犀角屑 半两 射干 一两 黄连 叁分，去须 地骨皮 叁分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治阳毒伤寒，身体疼痛，头面如火，胸心烦热而渴，小便赤黄，不得睡卧，宜服麦门冬散方：

麦门冬 壹两，去心，焙 子芩 叁分 葛根 壹两，锉 川升麻 半两 柴胡 壹两，去苗 玄参 叁分 犀角屑 半两 赤芍药 壹两 甘草 叁分，炙微赤 知母 壹两 马牙硝 壹两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

神巧万全方同

治阳毒伤寒，狂言乱走，面赤斑斑，喉咽乾痛，心胸烦满，四肢拘急，小便赤黄，宜服犀角散方：

犀角屑 半两 射干 三分 柴胡 壹两，去苗 川大黄 叁分，锉碎，微炒 川升麻 壹两 川芒硝 壹两 麦门冬 壹两，去心，焙 甘草 半两，炙微赤，锉 黄芩 叁分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹叶三七片，小麦五十粒，煎

① 一：太平圣惠方作“三”。

至六分，去滓，不计时候温服。

治阳毒伤寒，壮热头痛，肢体烦重，口乾心躁，宜服石膏散方：

石膏 壹两 知母 半两 柴胡 半两，去苗 麻黄 半两，去根节 甘草 半两，炙微赤，锉 黄芩 半两 赤芍药 半两 防风 半两，去芦头 赤茯苓 半两 川升麻 半两 甘菊花 半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，豆豉一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治阳毒伤寒未解，热结在内，恍惚如狂者，宜服大黄散方：

川大黄 一两半，锉碎，微炒 桂心 叁分 甘草 一两，炙微赤，锉 川芒硝 二两 木通 一两，锉 大腹皮 一两，锉 桃仁 二十壹^①枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒令微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以通利为度。

治阳毒伤寒，头昏身重，咽喉痛^②，唇乾腮赤，狂言欲走，心胸胀满，呕逆不下饮食，面色斑斑如锦文，宜服地骨皮散方：

地骨皮 半两 木香 半两 柴胡 壹两，去苗 麻黄 半两，去根节 甘草 半两，炙微赤，锉 川升麻 半两 栝蒌根 半两 人参 半两，去芦头 赤茯苓 半两 木通 半两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分去滓，不计时候温服。

治阳毒伤寒，壮热，百节疼痛，宜服柴胡散方：

柴胡 壹两半，去苗 川升麻 二两 黄芩 二两 赤芍药 壹两 大青 壹两 石膏 二两 知母 壹两 甘草 半两，炙微赤，锉 梔子仁 壹两 杏仁 二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，豉一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治阳毒伤寒，项背汗出，急强恶风者，宜服桂枝麻黄散方：

桂枝 壹两 麻黄 壹两，去根节 甘草 壹两，炙微赤，锉 赤芍药 壹两 葛根 一两，锉 杏仁 壹两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗，如人行十里，未有汗，再服，良久，以葱豉粥投之。

治阳毒伤寒，服桂枝汤大汗出后，大渴烦躁不解，脉洪大者，白虎汤主之：

知母 壹两 石膏 二两，捣碎 甘草 壹两，炙微赤 粳米 壹合

右件药，细锉，以水二大盏，煮米熟为度，去滓，不计时候分温三服。

治阳毒伤寒，四肢壮热，心膈烦躁，呕吐不止，宜服此方：

柴胡 壹两，去苗 黄芩 壹两 人参 壹两，去芦头 甘草 壹两，炙微赤，锉 麦门冬 壹两，去心，焙 半夏 半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三^③七片，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治阳毒伤寒，五六日已上，但胸中烦热，乾呕，宜服栝蒌散方：

栝蒌 壹两半 柴胡 壹两半，去苗 知母 壹两半 黄芩 壹两半 甘草 壹两半，炙微赤，锉 芦根^④ 二两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治阳毒伤寒，脉洪大，心中悸状，宜服甘草散方：

甘草 一两，炙微赤，锉 桂心 一两 茯神 一两 人参 一两，去芦头 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 生乾地黄 二两 麦门冬 一两，去心 麻黄 二两，去根节

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

① 壹：太平圣惠方无此字。

② 痛：太平圣惠方无此字。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 芦根：太平圣惠方无此药。

治阳毒伤寒，气盛，昏昏如醉，热躁烦渴，口苦舌乾，宜服黄芩散方：

黄芩 一两 川升麻 壹两 赤芍药 半两 麦门冬 半两，去心 石膏 二两 柴胡 壹两，去苗 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治阳毒伤寒，心躁烦闷，恍惚如狂，结热不散，宜服牛黄丸方：

牛黄 半两，细研 龙脑 壹分，细研 天竹黄 半两，细研 犀角屑 壹两 羚羊角屑 壹两 朱砂 壹两，细研，水飞过 黄芩 一两 川升麻 壹两 甘草 壹分，炙微赤，锉 神巧万全方壹两 防风 半两，去芦头 麝香 壹钱，细研 真珠 半两，细研

右件药，捣罗为末，入前研了药，更研令匀，以炼蜜和捣三、二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水嚼下十五丸。

治阳毒伤寒，烦热，大便不通方：

川大黄 壹两，锉碎，微炒 川芒消 半两

右件药，捣筛，以水一大盏，煎至七分，去滓，不计时候，分温二服，如人行五七里再服，当利下恶物。

治阳毒伤寒，毒气在藏，狂言妄语，欲走起者，宜服此方：

龙胆 壹两，去芦头 铁粉 二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以磨刀水调下一钱。

治阴毒伤寒诸方

夫伤寒初得一二日，或服药后至六七日，身重背强，腹中疔痛，咽喉不利，毒气攻心，心下胀满，短气不得息，呕逆，唇青面黑，四肢厥冷，其脉沉细，身如被打，此名阴毒。五日可疗，七日不可疗也。

治阴毒伤寒，唇青面黑，身重背强，四肢逆冷，宜服附子散方：

附子 三分，炮裂，去皮脐 桂心 半两 当归 半两，锉微炒 半夏 一分，汤洗七遍，去滑 乾姜 一分，炮裂，锉 白术 半两 天南星 一分，炮裂 木香 一分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗，如人行十里，未有汗，再服。

治阴毒伤寒，四肢厥冷，脉候沉细，心腹胀满，腹中疔痛，咽喉不利，遍身疼痛，宜服乌头散方：

川乌头 一两，炮裂，去皮脐 麻黄 半两，去根节 桂心 半两 白术 三分 赤芍药 三分 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 当归 半两，锉微炒 川椒 半两，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗，如人行十里，未有汗，再服。

治阴毒伤寒，二三日不得汗，烦躁，宜服麻黄散方：

麻黄 壹两，去根节 防风 一两，去芦头 乾姜 半两，炮裂，锉 桂心 半两 川乌头 半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下二钱，衣覆取汗，如人行十里，未有汗，再服。

治阴毒伤寒，回阳散方：

川乌头 半两，炮裂，去皮脐 益智子 半两 青橘皮 半两，汤浸去白瓤，焙 乾姜 半两，炮裂，锉 麻黄 一两，去根节 桂心 半两 神巧万全方肉桂

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服，衣覆取汗，如人行十里，未有汗，即再服。

治阴毒伤寒，四肢逆冷，身体疼痛，或时心头结硬，宜服此方：

附子 一两，炮裂，去皮脐 白术 壹两 甘草 一两，炙微赤，锉 桂心 半两 麻黄 一两，去根节 木香 叁分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服，衣覆取汗，如人行十里，未汗，即再服。

治阴毒伤寒，心胸满闷，喘促，四肢厥

逆，宜服白术散方：

白术 壹两 前胡 壹两，去芦头 桂心 叁分 甘草 半两，炙微赤，锉 附子 一两，炮裂，去皮脐 五味子 半两 乾姜 半两，炮裂，细锉 阿^① 梨勒皮 壹两 厚朴 壹两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服，如人行十里再服。

治阴毒伤寒，身重背强，腹中疔痛，咽喉不利，毒气攻心下坚强，短气呕逆，唇青面黑，四肢厥冷，其脉沉细，宜服天雄散方：

天雄 壹两，炮裂，去皮脐 麻黄 半两，去根节 当归 半两，锉，微炒 白术 半两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 肉桂 壹两，去粗皮 川椒 壹分，去目及闭口者，微炒，去汗 厚朴 壹两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮 叁分，汤浸去白瓤，焙 乾姜 三分，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五^②钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候稍热服，如人行十里，未汗，再服。

治阴毒伤寒，回阳吴茱萸散方：

吴茱萸 一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 半夏 叁分，汤洗七遍，去滑 麻黄 一两，去根节 肉桂 一两，去皱皮 乾姜 三分，炮裂，锉 白术 半两 附子 叁分，炮裂，去皮脐 细辛 半两 天南星 半两，炮裂 木香 半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗，如人行十里，未汗即再服。

治阴毒伤寒，面青，张口出气，心下硬，身不热，只额上有汗，烦渴不止，舌黑，多睡，四肢俱冷，正阳散方：

附子 一两，炮裂，去皮脐 皂荚 一挺，去皮，涂酥炙令黄色，去子 乾姜 一分，炮裂，锉 甘草 一分，炙微赤，锉 麝香 一钱，细研入

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，煎至五分，不计时候，和滓热服。

治阴毒伤寒，项背强，心神烦，宜服此

方：

麻黄 半两，去根节 附子 半两，炮裂，去皮脐 泽泻 半两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 肉桂 半两，去皱皮 甘草 半两，炙微赤，锉 天南星 半两，炮裂 乾蝎 半两，微炒 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去姜枣，不计时候，和滓热服。

治阴毒伤寒，四肢厥逆，头痛心躁，胸中结实，两胁妨闷，宜服前胡散方：

前胡 三分，去芦头 桔梗 三分，去芦头 槟榔 半两 桂心 半两 诃梨勒皮 一两 木香 半两 当归 半两，锉，微炒 青橘皮 半两，汤浸去白瓤，焙 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治阴毒伤寒，脉候沉细，四肢逆冷，烦躁头痛，四逆汤方：

乾姜 半两，炮裂，锉 附子 半两，炮裂，去皮脐 桂心 半两 神巧万全方肉桂 甘草 半两，炙微赤，锉 白术 半两 当归 半两，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服 万全方顿服之。

治阴毒伤寒，心间^③烦躁，四肢逆冷，宜服此方：

川乌头 一两，炮裂，去皮脐 桔梗 一两，去芦头 附子 一两，炮裂，去皮脐 白术 一两 细辛 一两 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，如患一日两日者，温酒调下一钱，如是三四日至五日者，用药末二钱，以水一中盏，煎至六分，不计时候，稍热和滓频服。

治阴毒伤寒，四肢厥逆，胸膈不利，宜服此方：

① 阿：太平圣惠方作“诃”。

② 五：太平圣惠方作“三”。

③ 间：太平圣惠方作“闷”。

附子 二两，炮裂，去皮脐 乾姜 壹两，炮裂，锉 肉桂 壹两，去皱皮 人参 壹两，去芦头 赤茯苓 一两 白术 壹两 木香 壹两 五味子 壹两 诃梨勒皮 一两半 厚朴 壹两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白一茎，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治伤寒服冷药过度，心腹胀满，四肢逆冷，昏沉不识人，变为阴毒，宜服肉桂散方：

肉桂 三分，去皱皮 赤芍药 壹两 陈橘皮 壹两，汤浸去白瓤，焙 附子 壹两，炮裂，去皮脐 前胡 壹两，去芦头 当归 壹两，锉，微炒 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 白术 三分 木香 三分 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 高良姜 三分，锉 人参 一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治阴毒伤寒，手足逆冷，心下烦满，宜服人参散方：

人参 一两，去芦头 木香 壹两 附子 壹两，炮裂，去皮脐 桂心 壹两 乾姜 壹两，炮裂，锉 当归 壹两，锉，微炒 吴茱萸 壹两，汤浸七遍，焙乾，微炒 槟榔 壹两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治阴毒伤寒，头痛，四肢不和，心腹气闷，宜服此方：

附子 一两，炮裂，去皮脐 乾姜 壹两，炮裂，锉 陈橘皮 壹两，汤浸去白瓤，焙 甘草 半两，炙微赤，锉 桂心 壹两 槟榔 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治阴毒伤寒，项直脚冷，百节疼痛，桂心散方：

桂心 二两 麻黄 二两，去根节 附子 二两，炮裂，去皮脐 甘草 半两，炙微赤，锉 赤芍药 半两 乾姜

半两炮裂 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 柴胡 一两，去苗 杏仁 半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服，汗出为度。

治阴毒伤寒，心神烦躁，头痛，四肢逆冷，宜服返阴丹方：

硫黄 太阴玄精 消石 附子 炮裂，去皮脐 乾姜 炮裂，锉 桂心 已上各半两 神巧万全方肉桂

右件药，取前三味，同研于瓷瓶子内，慢火熔成汁，后放冷，重研令细，后三味捣罗为末，与前药同研令匀，用软饭和丸，如梧桐子大，每服不计时候，煎艾汤下五丸，频服，汗出为度。

治阴毒伤寒，面青，手足逆冷，心腹胀，脉候沉细，宜服回阳丹方：

硫黄 半两，细研入 木香 半两 茱澄茄 半两 附子 半两，炮裂，去皮脐 乾姜 一分，炮裂，锉 桂心 半两 乾蝎 半两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，酒煮^①面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下三十丸，频服，三服后，以热酒一盏投之，以衣盖取汗。

治阴毒伤寒，四肢逆冷，心下痛硬，气欲绝者，宜服反阴正阳茴香丸方：

茴香子 微炒 附子 炮裂，去皮脐 天南星 炮裂 硫黄 细研 丁香 木香 吴茱萸 汤浸七遍，焙乾，微炒 预知子 桂心 已上各一两

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，以醋煮面糊和丸，如弹子大，每服一丸，研碎，以炒生姜热酒调下，良久，煎葱白艾汤投之，不计时候频服。

治阴毒伤寒，来苏丹方：

硫黄 硝石 太阴玄精 已上各一两

右件药，都细研，于瓷瓶子中盛，以瓦子盖瓶口，用黄泥固济，阴乾，以炭火半斤，养令火尽，即出之，更研如粉，用汤浸蒸饼

① 逆：太平圣惠方无此字。

② 煮：太平圣惠方作“炼蜜”。

和丸，如梧桐子大，每服不计时候，热酒下三丸至五丸，衣盖取汗。

治阴毒伤寒，发汗黑圣散方：

川乌头 叁两，每箇劈作四片 吴茱萸 六两，汤浸七遍，焙乾

右先掘地作一坑子，筑令净洁，以大火烧赤，净扫去灰，然下茱萸，次下乌头，安在上面，用好醋一大碗，旋旋浇入坑子内，以尽为度，后以瓦盆盖之，待冷取出，捣细罗为散，每服以生姜热酒调下一钱，汗出立差。

治阴毒伤寒，头痛，心躁，手足厥冷，宜服此方：

附子 一两，炭火内烧令黑色，勿令全^①过，取出用盆子盖之，候冷细研

右件药，用水磨沉香一分，煮稀粥饮，不计时候，调下二钱，衣覆取汗，如人行十里，未有汗再服。

治阴毒伤寒，四肢逆冷，宜熨之方：

吴茱萸 一升 玉机微义不以多少

右以酒拌令匀湿，以熟绢袋二枚盛，蒸令极热，取熨脚心，候气通畅匀暖即停熨。肘后方、济寮方、王氏集验方、卫生易简方同，微义右为末，温酒和匀，生绢袋盛之，热熨脚心，令通畅愈。若以为汤煎洗，接四肢亦可。圣济总录：吴茱萸 汤洗焙乾，叁升 右一味，用温酒浸令通湿，以生绢袋二箇盛，蒸令极热，取茱萸袋子，更牙熨四肢、前后心，及手足心，候气通彻即止。

治伤寒头痛诸方

夫伤寒头痛者，是外中风邪，上注脑中，三阳之脉，受于风寒，伏留不去，则流传于心肺，故使上焦壅滞，心烦鼻塞，壮热头痛也。

治伤寒头痛壮热，宜服石膏散方：

石膏 半两 神巧万全方一两 麻黄 三分，去根节 桂心 半两 细辛 半两 白术 半两 赤芍药 三分 桔梗 半两，去芦头 乾姜 半两，炮裂，锉，万全方一分 甘草 一两，炙微赤，锉。 万全方半两 附子 三分，炮裂，去皮脐

万全方无 薄荷 半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，豉五十粒，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治伤寒头痛，心神烦热，四肢不利，宜服黄芩散方：

黄芩 半两 麻黄 一两，去根节 赤芍药 三分 石膏 二两 甘草 半两，炙微赤，锉 桂心 三分 细辛 三分 前胡 一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治伤寒壅热，头痛不可忍，宜服此方：

石膏^②二两 滑石 一两 黄芩 三分 柴胡 三分，去苗 赤芍药 三分 前胡 三分，去芦头 犀角屑 三分 甘草 三分，炙微赤，锉 杏仁 三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入淡竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒壮热头痛，烦躁无汗，宜服厚朴散方：

厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 甘草 一两，炙微赤，锉 附子 一两，炮裂，去皮脐 陈橘皮 一两，汤浸去白瓤，焙 麻黄 一两，去根节 川大黄 一两，锉碎，微炒 乾姜 半两，炮裂，锉 前胡 半两，去芦头

右件药捣罗为细散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去生姜，不计时候，和滓稍热服，以衣覆取汗，未汗再服。

治伤寒头痛，心膈痰壅^③，宜服旋复花散方：

旋复花 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 甘菊花 一两 皂荚树白皮^④三兩，涂酥，炙赤色 芎藭 一两

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，入荆芥七穗，煎至六分，不计时候，和滓热服。 神巧万全方同

① 全：太平圣惠方作“药”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 痰壅：太平圣惠方作“壅疼”。

④ 两：太平圣惠方作“分”。

治伤寒痰壅，头痛心烦，四肢拘急，不得睡卧，宜服甘菊花散方：

甘菊花 半两 旋复花 半两 防风 一两，去芦头
芎藭 一两 蔓荆子 半两 细辛 半两 酸枣仁 一两
葳蕤 一两 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒汗后，头痛不解，宜服此方：

石膏 壹两 太阴玄精 壹两 麻黄 二两，去根节
甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服二①钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头痛不止，通顶吹鼻散方：

藜芦 壹分，去芦头 神巧万全方壹两 瓜蒂 叁分 马牙消 叁分
龙脑 半钱，研 麝香 半钱，研 万全方加细辛半两

右件药，捣细罗为散，研入龙脑、麝香令匀，用少许吹入鼻中，得嚏即差。

治伤寒头痛，至甚不解方：

藜芦 壹分 栝蒌皮 一分

右件药，捣细罗为散，吹少许入鼻中，滴少黄水即差。

治伤寒食毒诸方

夫伤寒食毒者，由其人脾胃气虚，宿食不化，因外伤风冷，四肢不利，身体虽不大热，心胸恒多壅闷，吐逆上气，心腹胀满，小便赤色，下利频并②，诊其脉紧数，三部俱有此候，乃为证也。

治食毒伤寒，初得病，身体不大热，心闷，吐逆上气，小便赤色，下利不止，水谷不化，宜服人参散方：

人参 一两，去芦头 赤茯苓 叁分 高良姜 半两，锉
草豆蔻 半两，去皮 附子 半两，炮裂，去皮脐 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 细辛 一分 甘草 一分，炙微赤，锉 子芩 三分 诃梨勒皮 半两 厚朴 半两，去粗

皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去生姜，不计时候，和滓稍热服。神巧万全方同

治食毒伤寒，头痛，身不大热，心间驻闷，大便下利，宜服此方：

乾姜 半两，炮裂，锉 附子 叁分，炮裂，去皮脐 甘草 半两，炙微赤，锉 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 诃梨勒皮 一两 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，煎至五分，不计时候，和滓温服。

治食毒伤寒，心腹胀满，时复呕吐，憎寒，不下饮食，大小便秘涩，宜服大腹皮散方：

大腹皮 一两，锉 川大黄 壹两，锉碎，微炒 木香 半两 桂心 半两 白术 叁分 川朴硝 壹两 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒食毒，腹胀气短，壅闷，不下食，四肢少力，宜服桂心散方：

桂心 壹两 当归 一两，锉，微炒 大腹皮 壹两，锉 诃梨勒 一两，煨，用皮 川大黄 一两，锉碎，微炒 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 甘草 三分，炙微赤，锉 木香 壹两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒食毒，脾胃虚乏，四肢少力，不思饮食，心腹胀，或时下利，向晚憎寒，宜服木香散方：

木香 半两 草豆蔻 半两，去皮 桂心 半两 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 神曲 一分，微炒黄色 白术 半两 荏苒 半两 人参 三分，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 柴胡 半两，去苗 桃仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 并：太平圣惠方作“仍”。

时候稍热服。

治伤寒食毒，腹胀喘急，宜服槟榔散方：

槟榔 壹两 白术 壹两 木香 三分 人参 二^①两，
去芦头 诃梨勒皮 三分 陈橘皮 壹两，汤浸，去白瓢，焙
右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水
一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，
去姜枣，不计时候，和滓温服。

治伤寒食毒，壮热头疼，时复憎寒，四肢痠痛，口苦，宜服白术散方：

白术 三分 附子 三分，炮裂，去皮脐 乾姜 半两，
炮裂，锉 桂心 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 川大黄
三分，锉碎，微炒 木香 半两 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水
一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至五分，
去姜枣，不计时候，和滓温服。

治伤寒食毒，腹胀虚鸣，不能食，宜服
赤茯苓散方：

赤茯苓 一两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 人
参 一两，去芦头 白术 一两 五味子 一两 木香 一两
桔梗 一两，去芦头 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水
一中盏，入生姜半分，煎至五分，去生姜，
不计时候，和滓温服。

治伤寒食毒，心腹胀气急闷，大小便不
通，宜服此方：

川大黄 一两，锉碎，微炒 赤芍药 一两 当归
半两，去心，焙 木香 半两 川朴硝 一两 枳壳 半两，
麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大^②盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不
计时候温服，以利为度。

治食毒伤寒，心腹胀满，头面遍身俱黄，
或时憎寒壮热，吐逆，不下饮食，大便秘涩，
小便如血，宜服木香丸方：

木香 一两 桂心 一两 川升麻 一两 白术 半两
川大黄 一两，锉碎，微炒 知母 半两 厚朴 一两，去粗
皮，涂生姜汁，炙令香熟 槟榔 一两 川朴硝 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下
三十丸。神巧万全方同。

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 大：太平圣惠方作“中”。

伤寒门_{二十二}

圣惠方_三

治伤寒心狂热诸方

夫伤寒心狂热者，缘心属火也。心主于血，阳气盛则血并于阳，热邪攻于心络，则心神烦乱，或咏或歌^①，或言或笑，猖狂不已，言语失常，惊悸不安，弃衣而走，此皆热毒之气，壅滞心胸，致令发狂也。

治伤寒脉浮，医以火劫，汗出太过，必亡阳，心生狂热，起卧不安，宜服龙骨救逆汤方：

龙骨_{二两} 桂心_{一两} 甘草_{一两}，炙微赤，锉
茯神_{一两} 人参_{一两}，去芦头 麦门冬_{二两}，去心，焙
牡蛎_{二两}，烧为粉 蜀漆_{一两}

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒有狂热在心，恍惚或多惊，不得睡卧，宜服犀角散方：

犀角屑_{三分} 茵陈_{三分} 茯神_{二两} 人参_{一两}，去芦头
栀子仁_{半两} 赤芍药_{半两} 麦门冬_{一两}，去心^②
龙齿_{三分} 川升麻_{半两} 子芩_{三分} 甘草_{三分}，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治伤寒病不解，热结在膀胱者，其人必如狂，血自下者愈。外未解，由^③不可下，先解其外，解已，但小腹结者，可下之，宜服桃仁承气汤方：

桃仁_{一两}，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄_{二两}，锉碎，微炒 桂心_{一两} 甘草_{半两}，炙微赤，锉 川

芒硝_{二两}

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服，当有微利便愈。神巧万全方同。

治伤寒心热发狂，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑_{半两} 黄芩_{半两} 赤芍药_{半两} 茯神_{半两} 葛根_{半两}，锉 鼠尾草_{半两} 栀子仁_{半两}
川大黄_{半两}，锉碎，微炒 麦门冬_{一两}，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入豉一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒邪热伤心，恍惚狂言，时有痰逆，不欲饮食，宜服人参散方：

人参_{三分}，去芦头 桔梗_{半两}，去芦头 龙齿_{一分}
三分 茯神_{三分} 半夏_{半两}，汤洗七遍，去滑 远志_{一分}，去心 枳实_{一分}^④，麸炒微黄 麦门冬_{三分}，去心
沙参_{半两}，去芦头 黄耆_{半两}，锉 甘草_{一分}，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，粳米五十粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒心神烦热，狂语不定，宜服地骨皮散方：

地骨皮_{一两} 葳蕤_{一两} 人参_{一两}，去芦头 黄耆_{一两}，锉 麦门冬_{一两}，去心 子芩_{一两} 茯神_{三分} 甘草_{半两}，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，

① 或歌：太平圣惠方无此二字。

② 心：太平圣惠方此下有“焙”字。

③ 由：太平圣惠方作“犹”。

④ 齿：太平圣惠方作“骨”。

⑤ 一：太平圣惠方作“三”。

生姜汁一茶匙，蜜半合，更煎一两沸，不计时候温服。

治伤寒心热，狂言恍惚，卧不安席，宜服龙齿散方：

龙齿二两 犀角屑一两 川升麻一两 茯神一两半 麦门冬二两，去心，焙 玄参一两 甜竹根三分，锉 赤芍药一两半 生乾地黄二两 马牙硝一两半

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

马牙硝一两 铅霜一分 龙脑一分 朱砂半两 铁粉一两

右件药，都碎令细，不计时候，煎竹叶汤放温，调下一钱。

又方：

龙齿半两 牛黄一分，细研 马牙硝一两，细研 朱砂半两，细研 地龙一两，微炒 麝香一钱，细研

右件药，捣研令匀，不计时候，以生姜蜜水调下一钱。

治伤寒热毒在内，心烦发狂，宜服黄芩散方：

黄芩一两 甘草半两，炙微赤，锉 白薇一两 梔子仁一两 大青一两 知母一两 栝蒌一两 川硝石一两 白鲜皮一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以新汲水调下二钱。

治伤寒邪热在心，狂言妄语，精神错乱，志意不定，宜服龙齿丸方：

龙齿一两 人参一两，去芦头 茯神三分 远志半两，去心 黄芩三分 麦门冬一两，去心，焙 黄连三分，去须 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以冷米泔下三十丸。

治伤寒潮热不退诸方

夫伤寒热毒不退，伏留于藏腑，而不能

散，即攻于表，随其王衰，而作发歇，遍身壮热，或进或退，故谓之潮热也。诊其脉，各随其五藏六腑洪数者是也。

治伤寒发歇潮热，头痛烦渴，四肢无力，胸膈痰滞，不思饮食，宜服鳖甲散方：

鳖甲一两半，去裙襕，生用 恒山一分，锉 甘草半两，炙微赤，锉 神巧万全方半分 川大黄半两，锉碎，微炒 地骨皮一两 石膏二两半，万全方一两半 麦门冬一两，去心 知母半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入小麦五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒潮热不退，每发口乾渴逆，饮食全少，四肢无力，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 半夏半两，汤洗七遍，去滑 芦根一两，锉 麦门冬半两，去心 枳实半两，麸炒令微黄 黄耆三分，锉 赤芍药半两 白术半两 赤茯苓半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，粳米五十粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒潮热往来，口乾烦躁，头目疼痛，宜服麦门冬散方：

麦门冬二两，去心，焙 葛根一两，锉 麻黄三分，去根节 黄芩三分 川大黄三分，锉碎，微炒 川朴硝三分

右件药，捣细罗为散，不计时候，用新汲水调下一钱。

治伤寒潮热，口乾头痛，四肢烦疼，宜服葛根散方：

葛根一两，锉 黄芩一两 甘草半两，炙微赤，锉 石膏一两 柴胡一两，去苗 知母一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大②盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒经十日以上，潮热不解，日晡即发，壮热如火，胸满呕逆，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 桂心半两 黄芩三分 栝楼

① 一：太平圣惠方作“三”。

② 大：太平圣惠方作“中”。

根半两 牡蛎一分，烧为粉 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒潮热烦闷，体痛呕逆，宜服黄芩散方：

黄芩三分 柴胡三分，去苗 人参三分，去芦头 半夏三分，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬一两，去心

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒潮热不退，发歇无时，宜服秦艽散方：

秦艽一两，去苗 鳖甲一两，去裙襕，涂醋，炙令黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，豉半合，葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒数日，潮热不退，口乾烦躁，或多痰逆，宜服知母散方：

知母一两 人参一两，去芦头 柴胡一两，去苗 石膏一两 葛根一两，锉 赤茯苓一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒已经二七日外，潮热不退，四肢无力，昏沉如醉，恐变成百合病，宜服百合散方：

百合一两 葛根一两，锉 麻黄半两，去根节 麦门冬半两，去心 黄芩半两 前胡三分，去芦头 石膏一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，心胸壅闷，潮热头痛，肢节拘急，宜服石膏散方：

石膏一两 前胡三分，去芦头 柴胡三分，去苗

甘菊花三分 赤茯苓三分 赤芍药三分 防风三分，去芦头 蔓荆子三分 黄芩三分^① 甘草三分，炙微赤，锉 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒数日，头痛，潮热不退，或发憎寒，宜服葳蕤散方：

葳蕤一两 柴胡一两，去苗 羚羊角屑三分 桑根白皮一两，锉 石膏二两 川朴硝一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒潮热，头痛，四肢拘急，烦疼，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 赤茯苓一两 麦门冬一两，去心 葳蕤一两 柴胡一两，去苗 梔子仁一两 桑根白皮三分，锉 石膏二两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒潮热不退，四肢沉重，不欲饮食，胸中隘塞，小便赤涩，宜服龙胆丸方：

龙胆一两，去芦头 前胡三分，去芦头 白鲜皮一两 黄连三分，去须 子芩半两 神巧万全方三分 梔子仁三分 万全方三分 川大黄一两半，锉碎，微炒 川升麻三分 大麻仁一两半，锉^②研如膏 鳖甲一两，去裙襕，涂醋，炙令微黄 川芒硝一两

右件药，捣罗为末，入麻仁同研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温浆水下三十丸。

治伤寒心悸诸方

夫伤寒悸者，巢氏病源悸者动也。谓心下悸动也。此由伤寒病，发汗已后，因又下之，内有虚热则渴，渴则饮水，水气乘心，必寒振而心下悸也。太阳病，小便不利者，为多饮水，心下必悸，小便少者，必苦里急。夫脉浮数，法当汗出而愈，而下之，则身体重，

① 三：太平圣惠方作“一”。

② 锉：太平圣惠方作“别”。

心必悸也，不可发其汗，当自汗出而解，所以然者，尺中微，里虚表实，津液自和，当自汗出愈也。

治伤寒二三日，心中悸，呕吐不止，心急，郁郁微烦者，尚未解，可与大柴胡汤方：

柴胡二两，去苗 黄芩一两 赤芍药一两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 赤茯苓一两 枳实一两，麸炒令黄 槟榔一两 白术一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒里虚，心下悸，腹中气不和，宜服白茯苓散方：

白茯苓半两 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 槟榔一两 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，发汗不解，热发^①，心下悸，头眩身瞤振，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 赤芍药一两 附子一两，炮裂，去皮脐 白术一两 甘草半两，炙微赤，锉 赤茯苓一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治伤寒，发汗过多，其人以手扪心，心下悸，欲得按者，宜服桂心散方：

桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 白术一两 赤茯苓一两 枳实半两，麸炒，令微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒已得汗，其人仍发热，心下悸，头痛目眩，心神烦喘，宜服芎藭散方：

芎藭一两 桔梗一两，去芦头 前胡一两，去芦头 石膏一两 人参一两，去芦头 白茯苓一两 麦门冬一两，去心 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 旋复花半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒脉结代者，心下悸也，宜服甘草散方：

甘草一两，炙微赤，锉 茯神一两 远志一两，去心 苍术一两 枳实半两，麸炒微黄 神巧万全方一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒未得汗，心悸而烦，头目不利，宜服此方：

桂心一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 生姜一分，切 大枣五枚，去核 饴糖一两

右件药，以水一大盏半，煎至一盏，次入饴糖，更煎三、五沸，去滓，不计时候，分为二服。

治伤寒烦喘诸方

夫伤寒太阳病下之后，喘者，外未解故也。夫发汗后饮水者必喘，以水停心下，肾气乘心故喘也。或饮水过多，入肾亦喘也。

治伤寒烦热喘促，宜服麻黄散方：

麻黄半两，去根节 木通半两，锉 紫苏茎叶半两 赤茯苓半两 生乾地黄半两 枳实半两，麸炒，令微黄 天门冬半两，去心，焙 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒烦喘，胸膈满闷，不思饮食，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶半两 赤茯苓半两 桔梗半两，去芦头 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 川大黄半两，锉碎，微炒 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 柴胡半两，去苗 前胡半两，去芦头 大腹皮半两，锉 麦门冬半两，去心 郁李仁半两，汤浸去皮尖，微炒 甘草一分，炙微赤，锉 河梨勒皮半两

① 发汗不解热发：太平圣惠方作“发汗热不解”。

② 六：太平圣惠方作“五”。

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，心烦喘急，咳逆，多涎唾有血者，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄一两 赤茯苓一两 紫苏子半两，微炒 杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 桔梗半两，去芦头 陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙 人参半两，去芦头 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头痛壮热，涕唾稠粘，鼻塞气喘，心烦，宜服此方：

麻黄一两半，去根节 前胡一两半，去芦头 白前一两半 桑根白皮一两半，锉 石膏二两 甘草一两，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白三^①茎，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒汗出而喘促，烦热头痛者，宜服贝母散方：

贝母三分，煨令微黄 百合三分 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓三分 麻黄一两，去根节 石膏二两 甘草一两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 柴胡一两，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，汗出不解，曾经吐下后，心胸痞满，烦喘不除，宜服此方：

桑根白皮二两，锉 旋复花半两 甘草半两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 半夏半两，汤洗七遍，去滑 木香一两 槟榔^②□两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒七八日，肺藏壅热，大肠不通，小便黄赤，心神烦喘，宜服此方：

紫苏茎叶一两 木通一两，锉 桑根白皮一两，锉 紫苑一两，洗去苗土 黄芩一两 川大黄一两半，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 赤茯苓一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，气壅烦喘，腹胁妨闷，不欲饮食，宜服槟榔散方：

槟榔半两 诃梨勒一两，用皮 桑根白皮半两，锉 木香一分 桂心一分 甘草一分，炙微赤，锉 川大黄三分，锉碎，微炒 人参半两，去芦头 赤茯苓三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至五分，即去姜枣，不计时候，和滓温服。

治伤寒头痛，百节痠疼，气壅烦喘，宜服此方：

麻黄一两，去根节 甘草三分，炙微赤，锉 赤芍药三分 桂心半两 杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 石膏一两半，杵碎

右件药，细锉，拌令匀，分为三服，每服以水一大盏半，煎至一盞，去滓，不计时候，分温二服，如人行五七里再服，以汗出为度。

治伤寒上气诸方

夫伤寒毒气不退，上焦烦热，则伤于肺，肺主于气，邪热壅滞，则肺叶虚胀，卫气不行，故令上气也。

治伤寒心肺气壅，涕唾稠粘，胸胁胀满，上气喘促，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 甘草半两，炙微赤，锉 半夏三分，汤洗七遍，去滑 紫苑三分，洗去苗土 桑根白皮一两，锉 木通半两，锉 五味子半两 桔梗三分，去芦头 陈橘皮半两，汤洗去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 榔：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

大盞，入生姜半分，淡竹茹一分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，上气喘促，眠卧不得，宜服此方：

麻黄二两，去根节 甘草半两，炙微赤，铍 紫苑一两，洗去苗土 贝母一两半，煨令微黄 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 紫苏子一两，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，用水一大盞，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒腹胁虚胀，上气咽燥，脉浮者，心下有水气，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两半^① 麻黄一两半，去根节 赤芍药一两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 细辛三分 桂心三分 五味子一两 诃梨勒皮一两 桑根白皮一两半，铍

右件药，捣筛为散，每服五钱，用水一大盞，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒痰唾无恒，上气喘急，胸中满闷，坐卧不安，面目微^②肿，宜服桑白皮散方：

桑根白皮一两，铍 赤茯苓三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑 旋复花一两 陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙 大腹皮一两，铍 前胡一两，去芦头 麻黄一两，去根节 紫苑三分，洗去苗土 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服三^③钱，以水一中^④盞，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒上气喘急，心胸满闷，宜服此方：

紫苏子一合，微炒 麻黄一两，去根节 槟榔一两 陈橘皮一两，汤洗去白瓤，焙 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，铍

右件药，捣筛为散，每服五钱，用水一大盞，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒气壅，心胸不利，上气咳嗽，腹胁妨闷，宜服诃梨勒丸方：

诃梨勒皮一两 大腹皮一两，铍 半夏一两，

汤洗七遍，去滑 桑根白皮一两，铍 前胡一两，去芦头 枳实半两，麸炒令微黄 汉防己半两 杏仁壹两半^⑤，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄，别研如膏 紫苑三分，洗去苗土 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色，别研如膏

右件药，捣罗为末，入杏仁、葶苈，更研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸。

治伤寒心胸不利，上气喘促，腹胁妨闷，宜服槟榔丸方：

槟榔一两 木香半两 诃梨勒皮一两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 人参半两，去芦头 赤芍药三分 桂心三分 木通半两，铍 半夏半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸。

治伤寒乾呕诸方

夫伤寒乾呕者，此为热气在脾胃也。或发汗解后，胃中不和，尚有蓄热，热气上熏，则心下痞结，故乾呕也。

治伤寒，乾呕烦热，不纳饮食，宜服葛根散方：

葛根一两，铍 甘草三分，炙微赤，铍 半夏三分，汤洗七遍，去滑 白术一两 黄耆三分，铍 人参一两半，去芦头 赤茯苓三分 麦门冬一两 陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治伤寒，乾呕烦闷，小便不利，宜服木通散方：

木通半两，铍 芦根一两，铍 陈橘皮一分，汤浸去白瓤，焙 人参半两，去芦头 葛根半两，铍 麦门冬半两，去心

① 一两半：太平圣惠方作“一两”。

② 微：太平圣惠方作“微”。

③ 三：太平圣惠方作“五”。

④ 中：太平圣惠方作“大”。

⑤ 一两半：太平圣惠方作“一两”。

右件药，捣筛为散，以水三大盏，煎至二盏，去滓，不计时候，分温五服。

治伤寒乾呕，不纳饮食，心神虚烦，宜服半夏散方：

半夏半两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 甘草半两，炙微赤，锉 人参半两，去芦头 葛根半两，锉 麦门冬三分，去心 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒往来寒热，胸胁气满，乾呕，宜服枇杷叶散方：

枇杷叶三分，拭去毛，炙微黄 前胡二两半，去芦头 赤茯苓二两 桂心三分 犀角屑一两 槟榔一两 桑根白皮三分，锉 赤芍药一两半 芦根三分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒乾呕烦乱，不下饮食，宜服藿香散方：

藿香一分 麦门冬一两，去心，焙 桑木耳一分 葛根半两，锉 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 人参半两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒乾呕不止，心胸烦躁，四肢热，宜服柴胡散方：

柴胡一两半，去苗 黄芩三分 麦门冬一两，去心，焙 半夏半两，汤洗七遍，去滑 枳壳一两，麸炒令黄，去瓤 枇杷叶三分，拭去毛，炙微黄 甘草半两，炙微赤，锉 人参半两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒乾呕不止，宜服竹茹饮子方：

竹茹半两 半夏一分，汤洗七遍，去滑 甘草一分，炙微赤，锉 陈橘皮一分，汤浸去白瓤，焙 紫苏茎叶

一分

右件药，细锉，都以水二大盏，入生姜半分，煎至一盏，去滓，不计时候，分温三服。

治伤寒乾呕，烦渴不止，宜服枇杷叶散方：

枇杷叶三分，拭去毛，炙微黄 麦门冬三分，去心 葛根三分，锉 人参三分，去芦头 赤茯苓半两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，烦热乾呕，宜服竹茹散方：

竹茹半两 陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙 人参半两，去芦头 麦门冬半两，去心 甘草半两，炙微赤，锉 芦根半两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒乾呕不止方：

茅根三两，锉 陈橘皮二两，汤浸去白瓤，焙 桂心一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒乾呕，不下食，宜服芦根饮子方：

芦根三两 竹茹三两 陈橘皮二两，汤浸去白瓤，焙

右件药，细锉拌令匀，每服半两，以水一大盏，入粳米五十粒，生姜半分，煎至五分，去滓，温服。

治伤寒乾呕，心膈烦满方：

木通二两 芦根二两 陈橘皮三两，汤浸去白瓤，焙

右件药，细锉，拌令匀，每服半两，以水一大盏，入粳米五十粒，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后呕哕诸方

夫伤寒热毒气盛，多服凉药，及饮冷水，

病折已后，热势既退，胃气乃虚，故使胸满气逆，心腹坚痞，必呕哕也。

治伤寒后，胃虚逆呕哕，不纳饮食，宜服白术散方：

白术 三分 诃梨勒 一两，用皮 高良姜 半两，锉丁香 半两 肉桂 半两，去皱皮 甘草 一分，炙微赤，锉桔梗 半两，去芦头 人参 半两，去芦头 陈橘皮 半两，汤浸去白瓢，焙 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治伤寒后，呕哕，心下痞满，胸膈间宿有停水，头眩心悸，宜服茯苓散方：

赤茯苓 一两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 芎藭 半两 白术 半两 人参 一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后呕哕，心胸不利，头目昏重，不下饮食，宜服半夏散方：

半夏 一两，汤洗七遍，去滑 甘草 半两，炙微赤，锉人参 三分，去芦头 枳实 半两，麸炒令黄 前胡 半两，去芦头 诃梨勒 一两，用皮

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，稍热频服。

治伤寒，服冷药过多，寒气伤胃，呕哕不止，宜服白豆蔻散方：

白豆蔻 一两，去皮 白术 一两 陈橘皮 三分，汤浸去白瓢，焙 高良姜 半两，锉 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，胃虚气逆，呕哕不止，宜服陈橘皮散方：

陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 草豆蔻 半两，去皮 甘草 一分，炙微赤，锉 乾姜 半两，炮裂 厚朴 一两，

去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，稍热频服。

治伤寒后，胃虚，呕哕不止方：

陈橘皮 半两，汤浸去白瓢，焙 人参 半两，去芦头 生姜 一分

右件药，细锉，用水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服之。

治伤寒后，胃虚，呕哕，不下食，宜服丁香散方：

丁香 三分 人参 三分，去芦头 陈橘皮 三分，汤浸去白瓢，焙 白术 三分 诃梨勒 三分，用皮 藿香 半两

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，煎至六分，和滓，不计时候，稍热服。

治伤寒后，呕哕不止，心腹痞满，不下饮食，宜服此方：

陈橘皮 二两，汤浸去白瓢，焙 诃梨勒 一两，用皮 白术 三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治伤寒后呕哕，不下食方：

半夏 一两，汤洗七遍，去滑 草豆蔻 一两，去皮 丁香 半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以浓生姜汤调下一钱。

治伤寒后呕哕，胸满不下食方：

人参 二两，去芦头 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒口疮诸方

夫伤寒热毒在藏，心脾烦壅，表里热不解，毒气熏于上焦，故令口舌乾燥生疮也。

治伤寒心肺壅热，口内生疮，烦躁不得

眠卧，宜服犀角散方：

犀角屑 三分 川升麻 半两 麦门冬 三分，去心
黄柏 半两，锉 黄连 半两，去须 玄参 三分 甘草 半
两，生锉 杏仁 三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒上焦壅热，口舌生疮，宜服黄连散方：

黄连 三分，去须 黄柏 半两，锉 甘草 半两，生锉
蔷薇根 三分 梔子仁 半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹叶二十片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒口疮烂赤，宜服升麻散方：

川升麻 二两 甘草 一两，生锉 黄芩 一两 麦
门冬 三分，去心 大青 一两 犀角屑 三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咽喉内痛，满口生疮，吃食不得，宜服玄参煎方：

玄参 一两 川升麻 半两 苦参 半两，锉 人参
三分，去芦头 秦艽 一两，去苗 马牙硝 半两

右件药捣筛为散，每服五钱，用水一大盏，煎至五分，去滓，入炼了蜜一合，相和令匀，不计时候，徐徐含咽服之。

治伤寒肺心热，口内生疮，咽喉肿塞，宜服升麻煎方：

川升麻 一两 大青 一两 射干 一两 梔子仁
一两 黄柏 半两 玄参 三分 蔷薇根 二两 苦竹叶
一两 生地黄汁 半升 蜜 半升

右件药，细锉，都用水三大盏，煎取一大盏，去滓，下蜜、地黄汁搅和，煎如稀汤^①，入净器中盛，不计时候，含^②一茶匙咽津。

治伤寒心肺热毒^③，口内生疮，宜含黄柏散方：

黄柏 三分 黄连 三分，去须 白矾 半两，烧令汁尽
川朴硝 三分 龙脑 一钱，细研

右件药，捣细罗为散，每服半钱，用新

绵薄裹，食后含之，良久，口内有涎唾，即吐之。

治伤寒口疮，众医不差者，宜用此方：

蜜陀僧 半两 黄柏 一两半，涂蜜微炙，锉 甘草
壹两，涂蜜炙微赤，锉 蒲黄 一两 黄药 壹两

右件药，捣细罗为散，时时傅于疮上，有涎即吐之。

治伤寒心肺烦热，口疮烂痛，黄芩饮子方：

黄芩 一两 赤芍药 二两 羚羊角屑 壹^④两
黄柏 二两 大青 二^⑤两 苦竹叶 二两

右件药，细锉和匀，每服一两，以水一大盏，煎至六分，去滓，温含冷吐，每日三度用之。

治伤寒上焦烦热，口内生疮不止，龙胆煎方：

龙胆 一两，去芦头 黄连 一两，去须 川升麻 一
两 槐白皮 一两 大青 一两 苦竹叶 五十片 白蜜
一中盏

右件药，细锉，都以水三大盏煎，去滓，取汁一盞，入蜜更煎五七沸，放冷，涂于疮上，日三四度，有涎即吐之。

治伤寒热毒壅滞，口内生疮方：

龙胆 一两，去芦头 黄柏 一两，锉 黄连 二^⑥两，
去须

右件药，捣粗罗为散，每服一两，以水一大盏，煎至六分，去滓，候冷暖得所含之，良久，旋旋吐却。

治伤寒，口舌生疮方：

浮萍草 一分 黄丹 一分 黄柏 一分，锉

右件药，捣细罗为散，以生蜜旋和，丸如弹子大，绵裹一丸，含咽津。

治伤寒热毒口疮方：

黄柏 三两，削去粗皮，细锉

① 汤：太平圣惠方作“粥”。

② 含：太平圣惠方作“含”。

③ 毒：太平圣惠方无此字。

④ 壹：太平圣惠方作“二”。

⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

⑥ 二：太平圣惠方作“两”。

右以蜜半斤，浸一宿，入铍子内煎十余沸，滤去滓，候温，少少含其蜜，良久，旋吐却，更含之。

治伤寒吐血诸方

夫伤寒，诸阳受邪，热初在表，应发汗而汗不发，致使热毒入深，结于五藏，内①有瘀积，故吐血也。

治伤寒吐血，心烦不食，宜服伏龙肝散方：

伏龙肝 三两 生乾地黄 一两 柏叶 一两 茜根 一两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 黄芩 一两 黄连 一两，去须 甘草 一两半，炙微赤，锉 神巧万全方 一两，半生半炙。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒温病，时气疫毒，及饮酒伤中，吐血不止，面黄乾呕，心烦，止血蒲黄散方：

蒲黄 二两 栝楼 二两 犀角屑 二两 甘草 二两，炙微赤，锉 桑寄生 二两 葛根 二两，锉

右件药，捣筛罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计候②候温服。

治伤寒吐血不止，宜服此方：

伏龙肝 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 茜根 一两 生乾地黄 一两 黄芩 一两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒吐血，心神烦闷，宜服子芩散方：

子芩 三分 梔子仁 半两 远志 一分，去心 桂心 半两 黄连 三分，去须

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

黄连 一两，去须 荷叶 一两 艾叶 三分，微炒 柏叶 三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入地黄汁半合，更煎一两沸，不计时候温服。

治伤寒吐血，目眩烦闷，宜服当归散方：

当归 一两 赤芍药 一两 黄芩 一两 乾姜 半两，炮裂，锉 伏龙肝 一两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒心热，及余毒不退，吐血一二升不止，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄 一两 黄柏 三分，锉 黄芩 一两 吴蓝 一两 黄连 三分，去须 伏龙肝 一两 麦门冬 一两，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒心热，吐血不止方：

伏龙肝 一合 红蓝花 一合 乱发灰 半两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹茹一分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒心肺热，因嗽吐血或唾血，宜服茅根饮子方：

茅根 三两 犀角屑 一两 黄芩 一两 桑根白皮 二两 竹茹 一两 刺蓊 一两半 紫苑 二两，洗去苗土

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至六分，去滓，入生地黄汁一合，更煎一两沸，不计时候，分温二服。

治伤寒烦热，吐血不止，心胸痛，宜服刺蓊散方：

刺蓊 一两 赤芍药 一两半 茅根 二两 麦门冬 三两，去心，焙 犀角屑 一两半 甘草 半两，生用

右件药，捣粗罗为散，每服半两，以水一大盏，煎至六分，去滓，入藕汁、生地黄汁各半合，更煎一两沸，不计时候，分为二服。

治伤寒吐血不止，柏叶散方：

青柏叶 一两 生乾地黄 一两 阿胶 一分，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，以水一大盏半，煎至一盞，去滓，别搅马通汁一合相和，更煎

① 内：太平圣惠方无此字。

② 候：太平圣惠方作“时”。

一两沸，不计时候，分温三服。神巧万全方同。

治伤寒壅极吐血，百治不差方：

生地黄汁一中盏 川大黄一分，锉，微炒杵末

右件药，先煎地黄汁三两沸，内大黄末调令匀，不计时候温服。

治伤寒舌肿诸方

夫伤寒舌肿者，是热毒伤于心脾也。心候于舌，主于血，血虚为热所乘，又脾之大络，出于舌下，若心脾有热，则令舌肿也。

治伤寒心脾热，舌肿，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 黄连一两，去须 黄芩三分 川升麻二分 黄药三分 甘草半两，生用

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入黑豆三十粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒上焦虚，热毒气壅塞，喉咽连舌肿痛，宜服玄参散方：

玄参一两 射干一两 黄药一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治伤寒咽喉闭塞，舌根肿痛方：

苍耳根一两半，锉 甘草三分，生锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒心脾虚热，舌肿方：

黄药②一两 甘草三分，生锉

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒心脾热，口疮舌肿，咽喉疼痛，宜服此方：

羚羊角屑半两 玄参三分 黄柏半两，涂蜜，微炙，锉 甘草半两，生，锉 川大黄半两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎③□叶熟水调下二钱。

治伤寒心脾壅热，舌肿，多吐痰涎，宜服铅霜散方：

铅霜一分，细研 牛黄一分，细研 麦门冬一两，

去心，焙 白菊花半两 黄连三分，去须 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，入牛黄、铅霜，同研令匀，不计时候，以淡竹沥二合，调下二钱，如无竹沥，磨犀角温水调下亦得。神巧万全方同。

治伤寒心脾热，唇乾舌肿，口内生疮，宜服龙胆散：

龙胆半两，去芦头 麦门冬半两，去心，焙 知母半两 人参半两，去芦头 甘草一分，生，锉 柴胡半两，去苗

右件药，捣细罗为散，不计时候，磨犀角温水调下二钱。

治伤寒喉中痛，舌根肿满，不能转动，此谓心脾热毒，宜先用针，当舌中针入五分出血即消，后服升麻散方：

川生麻半两 车前子半两 川大黄半两，锉碎，微炒 甘草半两，生用 生乾地黄三两 川朴硝三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽诸方

夫伤寒咳嗽者，由邪热客于肺也。上焦有热，其人必饮水，水停心下，其肺则浮，肺主于嗽，水气乘之，故多咳嗽也。

治伤寒咳嗽，气促喉鸣，乾嗽无唾，喉中如哽者，宜服射干散方：

射干一两 杏仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 黄麻①一两，去根节 麦门冬一两，去心 贝母三分，煨令微黄 百合三合 赤茯苓一两 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治伤寒咳嗽烦热，四肢骨节头目疼痛，

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 药：太平圣惠方作“柏”。

③ 煎：此下脱字，太平圣惠方作“竹”。

① 黄麻：太平圣惠方作“麻黄”。

宜服柴胡散方：

柴胡一两半，去苗 贝母一两，煨微黄 葛根一两，
锉 赤芍药一两 石膏二两 黄芩一两 杏仁三分，
汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 梔子仁一两 知母三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，喉中鸣，上气喘促，宜服陈橘皮散方：

陈橘皮汤浸去白瓢，焙 紫苑去苗土 麻黄去根节 杏仁汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 当归 桂心 甘草炙微赤，锉 黄芩以上各半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半六①，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，心膈壅闷，肩背烦疼，四肢少力，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓三分 紫苏茎叶三分 桔梗三分，去芦头 半夏半两，汤洗七遍，去滑 槟榔三分 麦门冬三分，去心 前胡三分，去芦头 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 桑根白皮半两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，喘息不得，宜服款冬花散方：

款冬花 杏仁汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 紫苑去苗土 生乾地黄 百部 赤茯苓 甘草炙微赤，锉。以上各三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，涕唾腥气，心胸壅闷，宜服旋复花散方：

旋复花三分 桑根白皮锉 紫苑去苗土 赤茯苓 生乾地黄以上各一两 百部 甘草炙微赤，锉。以上各半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

时候温服。

治伤寒咳嗽，引心腹痛，宜服赤芍药散方：

赤芍药 桔梗去芦头 陈橘皮汤浸去白瓢，焙 桑根白皮锉 赤茯苓以上各三分 肉桂半两，去皱皮 桃仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 细辛半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，头目痛，痰滞，胸膈不利，宜服前胡散方：

前胡去芦头 麻黄去根节 桂心 甘草炙微赤，锉 葛根锉 百部 贝母煨令微黄。以上各三分 柴胡一两，去苗 石膏二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽呕逆，不纳饮食，宜服人参散方：

人参去芦头 赤茯苓 陈橘皮汤浸去白瓢，焙 紫苏茎叶 前胡去芦头 白术 紫苑去苗土。以上各半两 半夏三分，汤浸七遍，去滑 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽唾血，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄一两 车前子 桑根白皮锉 紫苑去苗土 鹿角胶捣碎，炒令黄燥。已上各半两 神巧万全方三分。 赤茯苓三分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，头目连背膊浮肿，喘促，大小便不利，宜服百合散方：

百合三分 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 桑根白皮半两，锉 郁李仁三分，汤浸去皮尖，微炒 大腹皮三分，锉 汉防己半两 赤茯苓三分 紫苏茎叶三分 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙

① 六：太平圣惠方作“分”。

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，连胸背痛，宜服天门冬散方：

天门冬^① 去心 赤茯苓 生乾地黄 枳壳^② 麸炒微黄，去瓤 细辛 贝母^③ 煨令微黄 前胡^④ 去芦头。以上各半两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，胸膈壅闷，心神烦躁，宜服麻黄散方：

麻黄^① 三分，去根节 川升麻 一分 葛根 一分，锉 前胡^② 半两，去芦头 猪苓^③ 半两，去黑皮 知母 一分 枳壳^④ 半两，麸炒微黄，去瓤 甘草 一分，炙微赤，锉 贝母^⑤ 三分，煨令微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，鼻塞壅闷，大肠气滞，宜服此方：

细辛^① 三分 百合^② 一两 前胡^③ 半两，去芦头 生乾地黄^④ 半两 甘草^⑤ 半两，炙微赤，锉 陈橘皮^⑥ 半两，汤浸去白瓤，焙 川大黄^⑦ 一两，锉碎，微炒 杏仁^⑧ 半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 枳壳^⑨ 一两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒肺热咳嗽，涕唾稠粘，背膊拘急，口乾头痛，大小便秘涩，宜服桑白皮散方：

桑根白皮^① 一两半^②，锉 白前^③ 一两半 木通^④ 一两，锉 旋复花^⑤ 半两 甘草^⑥ 半两，炙微赤，锉 川朴^⑦ 三分 麦门冬^⑧ 一两半^⑨，去心 川大黄^⑩ 一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，鼻有清涕，吃食减少，宜服此方：

细辛^① 半两 五味子^② 半两 人参^③ 半两，去芦头 肉桂^④ 半两，去皱皮 陈橘皮^⑤ 半两，汤浸去白瓤，焙 白术^⑥ 半两 甘草^⑦ 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头痛咳嗽，壮热，四肢^③□疼，宜服石膏散方：

石膏^① 一两 子芩^② 三分 前胡^③ 一两，去芦头 葛根^④ 一两，锉 桑根白皮^⑤ 三分，锉 川升麻^⑥ 半两 荆芥^⑦ 三分 赤芍药^⑧ 一两 柴胡^⑨ 一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，豉五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒咳嗽，喘促鼻塞，宜服细辛散方：

细辛^① 三分 肉桂^② 半两，去皱皮 人参^③ 三分，去芦头 麻黄^④ 三分，去根节 附子^⑤ 三分，炮裂，去皮脐 紫苑^⑥ 半两，洗去苗土 赤茯苓^⑦ 三分 杏仁^⑧ 三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 白术^⑨ 半两 乾姜^⑩ 半两，炮裂，锉 桔梗^⑪ 半两，去芦头 前胡^⑫ 三分，去芦头 百合^⑬ 三分 厚朴^⑭ 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 赤芍药^⑮ 半两 甘草^⑯ 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒风冷入肺，咳嗽不止，宜服麻黄散方：

麻黄^① 一两，去根节 桔梗^② 半两，去芦头 五味子^③ 半两 桂心^④ 一分 甘草^⑤ 一分，炙微赤，锉 紫苏子^⑥ 半两，微炒 知母^⑦ 半两

右件药，捣细罗为散，每服一钱，如茶煎五七沸，不计时候，稍热服。

治伤寒心肺壅热，咳嗽口苦，气促，宜服天门冬丸方：

天门冬^① 一两，去心，焙 汉防己^② 甜葶苈^③ 隔纸炒令紫色 桑根白皮^④ 锉 杏仁^⑤ 汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

① 一两半：太平圣惠方作“一（半）两”。

② 一两半：太平圣惠方作“一（半）两”。

③ 肢：此下脱字，太平圣惠方作“痿”。

枳壳麸炒微黄，去瓢 甘草炙微赤，锉。以上各三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸，日三四服。

治伤寒气壅咳嗽，咽喉胸膈不利，喘息急，宜服皂荚丸方：

皂荚半斤，不蛀者，以童子小便三升，浸三日，绞汁去滓，于银器中熬如膏 皂荚五挺，去黑皮，涂酥，炙令黄焦，去子百合一两 贝母一两，煨令微黄 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，用皂荚膏和捣一二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以清粥饮下二十丸。

治伤寒余热不退诸方

夫伤寒病，其人已经发汗吐下，巢氏病源其人或未发汗吐下。或服药以后，而脉洪大实数，腹内胀满，小便赤黄，大便难，或烦，或渴，面色变赤，此为藏^①巢源府藏。有结热故也。

治伤寒余热不退，心神烦躁，宜服犀角散方：

犀角屑三分 黄芩一两 木通三分，锉 川朴硝半两 土瓜根一两 龙胆一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒余热不退，发歇^②烦躁，胸膈气滞，不思饮食，宜服柴胡散方：

柴胡三分，去苗 川大黄三分，锉碎，微炒 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 鳖甲三分，去裙襴，涂醋，炙令黄 槟榔三分 犀角屑半两 人参三分，去芦头 木香三分 子芩三分 桑根白皮一两，锉 赤芍药三分 赤茯苓三分 紫苑三分，去苗土 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒十日以上，余热不解，时发憎寒，宜服葳蕤散方：

葳蕤一两 柴胡一两，去苗 羚羊角屑三分

石膏二两 桑根白皮一两，锉 川朴硝二分 甘草半两，炙微赤，锉 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 肉桂半两，去皱皮

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒已汗下后，余热未退，头痛，口乾，烦躁，宜服知母散方：

知母一两 甘草半两，炙微赤，锉 石膏二两 栝楼根一两 麦门冬一两，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，粳米五十粒，竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒五六日，大下之后，余热不去，心中结痛，此为欲解，宜服栀子汤方：

栀子仁十四枚 豉一合

右二味相和，分为二服，每服以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，发汗大下之后，余热不去，心中多烦，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 麦门冬半两，去心 栀子仁半两 茯神半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，余热在心，恍惚多惊，不得眠睡，宜服茵陈散方：

茵陈三分 犀角屑半两 麦门冬一两，去心 栀子仁三分 赤芍药三分 生乾地黄二^③分 茯神一两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，青竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，余热不退，口乾烦躁，宜服黄芩丸方：

黄芩一两 栀子仁一两 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 铁粉一两

① 藏：太平圣惠方此下有“腑”字。

② 歇：太平圣惠方作“渴”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温水下二十丸。

治伤寒后，余热在于胸中，烦渴闷乱，宜服龙胆丸方：

龙胆一两，去芦头 青箱子一两 黄芩半两 梔子仁半两 苦参半两，锉 黄柏三分，锉 栝楼根半两 川升麻三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温水下三十丸。

治伤寒胸膈痰滞诸方

夫伤寒，心胸壅滞，痰饮留癖，不能消散，故令心腹痞满，少思饮食，风热相搏，目眩头疼，上焦不利，见食即呕，此由胃虚，不能宜行①水谷，津液闭塞不通，水饮停于心胸，而成痰结也。

治伤寒，利胸膈痰滞，除头目疼闷，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 人参一两，去芦头 赤茯苓一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 独活一两 旋复花半两 甘草半两，炙微赤，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 桔梗一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头痛，壮热痰壅，心膈不利，食久不消，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 人参一两，去芦头 赤茯苓一两 泽泻一两 附子半两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头痛，痰毒壮热，心膈滞闷，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 赤茯苓一两 旋复花一两 细辛一两 白芷一两 乾姜半两，炮裂，锉 赤芍药

一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 前胡一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒已解，犹有风冷，痰滞胸膈，噎塞饮食，妨闷，宜服枇杷叶散方：

枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 白术一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 木香半两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 人参一两，去芦头 大腹皮一两，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙香熟 甘草半两，炙微赤，锉 赤茯苓一两 附子半两，炮裂，去皮脐 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒痰滞呕逆，肢体疼痛，心胸不利，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 人参一两，去芦头 泽泻一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 赤茯苓一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒痰滞在胸膈间不散，身体壮热，头目昏沉，胃气不和，少思饮食，宜服白术散方：

白术三分 甘菊花三分 赤茯苓三分 人参三分，去芦头 前胡三分，去芦头 半夏二分，汤洗七遍，去滑 旋复花三分 石膏一两 附子半两，炮裂，去皮脐 大腹皮半两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头痛，心膈痰滞，壅闷不欲饮食，宜服旋复花散方：

旋复花半两 前胡半两，去芦头 白蒺藜半两，

① 宜行：太平圣惠方作“宣化”。

微炒，去刺 柴胡半两，去苗 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢
桑根白皮半两，锉 赤茯苓半两 甘草一分，炙微赤，
锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒痰滞胸膈，烦热头疼，不思饮食，宜服枳实散方：

枳实三分，麸炒微黄 柴胡三分，去苗 赤茯苓三分 泽泻三分 前胡三分，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 半夏三分，汤浸七遍，去滑 桑根白皮半两，锉 犀角屑半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒霍乱诸方

夫阴阳不顺，清浊二气相干，藏腑不调，真邪交错，肠胃变乱，故令吐泻也。若伤寒，脾气既虚，心膈烦热，腹胀头痛，身体恶寒，宿食不消，中焦壅滞，荣卫气逆，冷热相攻，四肢厥冷，或吐、或利，故名霍乱也。

治伤寒霍乱吐利，心烦腹痛，宜服人参散方：

人参去芦头 枳实麸炒令黄色 附子炮裂，去皮脐 桂心 甘草炙微赤，锉 乾姜炮裂，锉 黄连去须 赤石脂 当归锉，微炒 半夏汤浸七遍，去滑 白茯苓以上各半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治伤寒霍乱，胃气不和，心烦，吐利，不下饮食，宜服白术散方：

白术一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 人参一两，去芦头 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒霍乱发热，身体疼痛，多欲饮水，宜服此方：

猪苓三分，去黑皮 白术三分 赤茯苓三分 桂心半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，霍乱吐利，发热恶寒，四肢拘急，手足厥冷，宜服四逆汤方：

甘草一两，炙微赤，锉 乾姜半两，炮裂 附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

• 治伤寒，霍乱吐泻，四肢逆冷，宜服此方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心一两 高良姜一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒霍乱吐泻，腹痛，手足逆冷，宜服此方：

附子一两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 乾姜一两，炮裂，锉 白术二分 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，冷热气相乘，霍乱吐利，转筋不止，宜服白术散方：

白术一两 人参一两，去芦头 白茯苓一两 乾木瓜一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治伤寒霍乱，吐泻不定，兼脾胃冷气攻心腹胀满，不下饮食，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 肉豆蔻半两，去壳 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 白术一两 厚朴一两半，去粗皮，

① 二：太平圣惠方作“三”。

涂生姜汁，炙令香熟 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治伤寒霍乱，心腹疔痛，四肢不和，宜服诃梨勒丸方：

诃梨勒一两，煨，用皮 桂心一两 青橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 高良姜一两，锉 人参一两，去芦头 白术一两 木香半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸。

治伤寒心腹痞满诸方

夫伤寒，太阳少阴并病，脉浮紧，巢氏病源数紧。而下之巢源此下有紧字。反入里，则作痞，痞者，心下满也。病发于阴者，则不可下，下之则心腹痞满，若按之自软，但气痞尔，不可复下也。若热毒气乘心，则心下痞满，面赤目黄，狂言恍惚者，此为内实，宜吐下之也。

治伤寒心腹痞满，头痛，四肢烦疼，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 赤茯苓三分 柴胡一两，去苗 赤芍药三分 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 诃梨勒一两，煨用皮 桂心三分 白术三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头痛，心腹痞满，痰壅，不下饮食，宜服旋复花散方：

旋复花半两 半夏三分，汤洗七遍，去滑 前胡一两，去芦头 桂心三分 赤茯苓一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 石膏一两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生煎半分，煎至六分，去滓，不计

时候温服。

治伤寒心腹痞满，咽喉噎塞，四肢不和，背膊壅闷，不欲饮食，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒一两，煨用皮 大腹皮一两，锉 半夏三分，汤洗七遍，去滑 枳实三分，麸炒微黄 前胡一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 桂心三分 川大黄一两，锉碎，微炒 木香半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒心腹痞满，恶寒汗出者，宜服附子泻心汤方：

附子一两，炮裂，去皮脐 黄连一两，去须 黄芩一两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治伤寒心腹痞满，下之后，心腹转胀，宜服陈橘皮散方：

陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 诃梨勒皮一两 赤茯苓一两 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 人参一两，去芦头 木香半两 高良姜半两，锉 桂心三分 白术一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，稍热，不计时候服。

治伤寒冷气结在心腹，痞满妨闷，宜服白术散方：

白术三分 桂心三分 赤芍药三分 当归三分，锉微炒 半夏三分，汤洗七遍，去滑 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 乾姜三分，炮裂，锉 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 木香三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，稍热，不计时候服。

治伤寒头项①急闷，心腹痞满，气逆，不思饮食，宜服此方：

附子一两，炮裂，去皮脐 人参一两，去芦头 陈

① 项：太平圣惠方作“痛”。

橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 桂心半两 白术一两 紫
苏茎叶一两 木香半两 大腹皮半两，锉 杏仁半
两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热，不计时候服。

治伤寒心腹痞满，两胁下急，不能饮食。宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 白术一两 泽泻三分 甘草一分，炙微赤，锉 桔梗三分①，去芦头 人参三分，去芦头 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热，不计时候服。

治伤寒气逆，心腹痞满，不下饮食，宜服此方：

人参一两，去芦头 白术一两 赤茯苓一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 桔梗三分，去芦头 桂心半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热，不计时候服。

治伤寒发汗后，心腹气痞满烦闷，宜服此方：

赤茯苓一两 桂心一两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，稍热，不计时候服。

治伤寒其脉沉微，或因下后，心腹痞满，宜服附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜三分，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 白茯苓三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 桂心三分 诃梨勒三分，煨，用皮

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，稍热，不计时候服。

治伤寒发汗吐下后，心腹痞满，胸膈气

不利，宜服代赭散方：

代赭半两，研 旋复花半两 人参半两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 半夏三分，汤洗七遍，去滑 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治伤寒心腹痞满，不思饮食，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 半夏半两，汤洗七遍，去滑 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 芎藭三分 白术三分 赤芍药三分 甘草半两，炙微赤，锉 木香半两 人参半两，去芦头 桔梗半两，去芦头 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，心腹痞坚，兼气促，宜服此方：

萝卜子二两，微炒 阿魏一钱，面裹，煨面熟为度 右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治伤寒表热未除，数下之，遂夹热而利，利不止，心腹痞满，表里不解者，宜服此方：

桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉 白术三分 人参三分，去芦头 乾姜三分，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒发热，汗出不解，心腹痞坚，痰逆不止，宜服柴胡散方：

柴胡一两半，去苗 枳实半两，麸炒微黄 黄芩半两 赤芍药三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒心腹胀痛诸方

夫伤寒心腹胀痛者，由其人藏腑久冷，

① 三：太平圣惠方作“一”。

因染斯疾，未得汗间，心神烦热，遂服凉药及饮冷水，伤于心脾，动于风冷，故令心腹胀痛也。或有经吐下以后不解，内外有热，亦心腹胀痛，此为内有结实故也。

治伤寒因有热，服冷药过度，心腹胀痛，宜服厚朴散方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 当归半两，锉，微炒 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 木香半两 诃梨勒一两，煨，用皮 大腹皮半两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治伤寒冷气积在腹中，胀满疼痛，宜服木香散方：

木香三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 柴胡三分，去苗 当归三分，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，稍热，不计时候服。

治伤寒心腹胀满疼痛，宜服桃仁散方：

桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 枳壳三分，微^①炒微黄，去瓢 桂心一两 白术一两^② 神曲三分，炒令微黄 麦蘖三分，炒令微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，稍热，不计时候服。

治伤寒脾胃虚冷，心腹胀痛，不思饮食，宜服当归散方：

当归半两，锉，微炒 桂心一两 芎藭一两 乾姜半两，炮裂，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，热稍^③不计时候服。

治伤寒脾胃气滞，心腹胀^④痛，不欲饮食，宜服赤芍药散：

赤芍药三分 诃梨勒三分，煨，用皮 当归三分，锉，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 肉豆蔻三分，去壳 人参三分，去芦头 郁李仁三分，汤浸，去皮尖，微炒 槟榔一两 桂心三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒发汗后，气壅不散，攻心腹胀痛，宜服柴胡散方：

柴胡三分，去苗 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 黄芩三分 赤芍药三分 半夏半两，汤洗七遍，去滑 大腹皮半两，锉 槟榔三分 木香半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒卒心腹痛，胀满不下饮食，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 桔梗一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 人参半两，去芦头 高良姜一两，锉 槟榔三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，稍热，不计时候服。

治伤寒大肠气壅，心腹胀满疼痛，四肢骨节酸疼，烦闷不得眠卧，宜服大黄丸方：

川大黄一两，锉碎，微炒 木香一分 槟榔半两 桂心一分 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 甘草一分，炙微赤，锉 郁李仁三分，汤浸去皮尖，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸，以利为度。

治伤寒冷气攻心腹，胀满疼痛，不下饮食方：

木香三分 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心半两 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 乾姜半两，炮裂，锉 赤芍药三分 甘草一分，炙微赤，锉 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 白术半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

① 微：太平圣惠方作“麸”。

② 一两：太平圣惠方作“三分”。

③ 热稍：太平圣惠方作“稍热”。

④ 胀：太平圣惠方此下有“满”字。

治伤寒心腹胀满疼痛，胸膈壅滞，或呕
哕不能饮食，宜服半夏散方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑 前胡三分，去芦头 诃
梨勒皮三分 赤芍药三分 桂心半两 陈橘皮一
两，汤浸，去白瓢，焙 人参三分，去芦头 木香半两 槟
榔半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一
中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热，
不计时候服。

治伤寒汗后，腹胀疼痛，宜服厚朴散方：

厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 川大黄一
两，锉碎，微炒 芍药三分 人参一两，去芦头 赤芍
药三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一
中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热，
不计时候服。

治伤寒厥逆诸方

夫厥者逆也，谓手足逆冷也。此由阳气
暴衰，阴气独盛，胜于阳，脉为之逆，不通
于手足，所以逆冷也。伤寒一日至四五日厥
者，必发热，前发热者后必厥，厥甚热亦甚，
厥微热亦微，厥已经下之后，复发其汗者，
则口伤烂赤。伤寒先厥，发热下利，利必自
止，而反汗出，必咽中强痛，其为喉痹，发
热无汗，而利必自止，不止便脓血者，其喉
不痹，伤寒先厥者不可下之。巢氏病源此下云：发
热而利者必止，见厥复利。伤寒病厥五日，热亦五
日，设六日当复厥，不厥之者自愈，厥①不过
五日，故知之愈也。发热而厥，七日而下利者，
为难治，其人但手足厥逆者，可灸之，下利
手足厥无脉，灸之不温反微喘者死。下利厥
逆，心躁不能卧者死。病六七日，其脉数，
手足厥，烦躁厥不还者死。发热下利，至厥
不止者死。下利后，其脉绝，手足厥，卒时
脉还，手足温者生，不还而厥者死。

治伤寒吐利，手足逆冷，心烦闷绝，宜
服吴茱萸汤方：

吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 枣五枚 甘

草一分，炙微赤② 生姜半两 人参半两，去芦头 厚
朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，细锉，都以水二大盏半，煎至
一盏半，去滓，不计时候，分温四服。

治伤寒曾经发汗吐下，寒气未退，脾胃
气虚，胸膈烦满，手足逆冷，宜服益智子散方：

益智子半两 川乌头半两，炮裂，去皮脐 肉桂
半两，去皱皮 当归半两，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉
细辛半两 前胡一两，去芦头 厚朴一两，去粗皮，涂生
姜汁，炙令香熟 高良姜半两，锉 甘草半两，炙微赤，
锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一
中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时
候，稍热服。

治伤寒病极，脉沉厥逆，宜服通脉散方：

麻黄一两半，去根节 肉桂二两，去皱皮 甘草半
两，炙微赤，锉 附子二③两，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一
中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去
滓，不计时候，稍热服。

治伤寒吐下之后，胃气虚寒，食即吐逆，
四肢厥冷，宜服此方：

人参一两，去芦头 白术一两 陈橘皮三分，汤
浸去白瓢，焙 乾姜三分，炮裂，锉 桂心一两 甘草
三分，炙微赤，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 厚朴一两，
去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一
中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治伤寒手足厥冷，脉细欲绝者，宜服附
子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 桂心三分 白术一两
高良姜三分，锉 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香
熟 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一
中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治伤寒四逆，及内有久寒，宜服此方：

① 厥：太平圣惠方此下有“终”字。

② 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

白术一两 人参三分，去芦头 桂心半两 乾姜半两，炮裂，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治伤寒大热，出汗热不去，腹内拘急，四肢厥冷，并下利方：

甘草一两，炙微赤，锉 附子半两，炮裂，去皮脐 乾姜一两，炮裂，锉 赤芍药一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治伤寒手足厥逆，呕吐涎沫，头痛，宜服此方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治伤寒后不得睡诸方

夫卫气昼行于阳，夜行于阴，阴主夜，夜主卧，谓阳气尽，阴气盛，则目眩^①矣。今热气未散，与诸阳并，所以阳独盛，阴偏虚，今病后不得睡者，阴气未复故也。

治伤寒后，体虚烦热，不得睡卧，少思饮食，宜服麦门冬散方：

麦门冬三分，去心 茯神一两 黄芩三分 熟乾地黄一两 甘草半两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 黄耆一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，粳米五十粒，煎至五分，去滓，不计时候^②服。

治伤寒后，虚烦不得眠睡，心中懊悵^③，宜服此方：

甘草半两，炙微赤，锉 梔子仁半两 黄芩半两 乌梅肉十四枚，微炒 柴胡一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶二七^④片，豉^⑤五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，体虚心烦，不得眠卧，四肢少力，宜服熟乾地黄散方：

熟乾地黄一两半 白芍药一两 羚羊角屑一两 茯神一两 黄耆一两，锉 麦门冬一两，去心 酸枣仁一两，微炒 人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入鸡子清一枚，搅令匀，温服。

又方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑 白茯苓一两半 黄芩一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中^⑤盏，入生姜半分，粳米五十粒，煎至五分，去滓温服。

治伤寒后，体虚乏力，筋脉拘急，四肢疼痛，不得睡卧，宜服酸枣仁散方：

酸枣仁一两，微炒 麦门冬半两，去心 防风半两，去芦头 当归三分，锉，微炒 白茯苓三分 芎藭半两 羚羊角屑三分 人参三分，去芦头 黄耆三分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，胃气虚乏，不思饮食，四肢少力，心神烦闷，不得睡卧，宜服麦门冬散方：

麦门冬三分，去心 白术一两 酸枣仁半两，微炒^⑥ 甘草半两，炙微赤，锉 黄耆三分，锉 人参三分，去芦头 白茯苓一两 芎藭半两 桂心半两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶二七片，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，伏热在心中，恍惚多惊，不得睡卧，宜服茵陈散方：

① 眩：太平圣惠方作“瞑”。

② 候：太平圣惠方此下有“温”字。

③ 七：太平圣惠方作“十”。

④ 豉：太平圣惠方作“粳米”。

⑤ 中：太平圣惠方作“大”。

⑥ 微炒：太平圣惠方无此二字。

茵陈半两 犀角屑半两 柴胡一两，去苗 茯苓一两 赤芍药半两 麦门冬半两，去心 黄芩半两 梔子仁半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶二七片，生地黄一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒虚汗不止诸方

夫诸阳在表，表者阳也。阳气虚则自汗出，心①于汗，今心藏虚，故津液妄出也。

治伤寒头痛恶寒，虚汗不止，宜服石膏散方：

石膏三分 牡蛎三分，烧为粉 地骨皮半两 白术半两 五味子半两 黄耆半两，锉 麻黄根半两
右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治伤寒体虚汗出，心烦，头痛，恶风，宜服白术散方：

白术一两 甘草一分，炙微赤，锉 芎藭三分 羌活一分 羚羊角屑一分 桂心一分 麻黄一两，不去根节 知母一分 石膏一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒汗出不歇，宜服此方：

川大黄一两，锉碎，微炒 黄连一两，去须 梔子仁一两 黄柏一两，涂蜜微炙，锉 麻黄根一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒体虚，夜卧汗出不止，时发头旋，恶心不食，宜服此方：

人参一两，去芦头 半夏一两，汤浸七遍，去滑 黄耆一两，锉 麻黄根一两半 牡蛎二两，烧为粉 防风②分，去芦头

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒虚汗不止，宜服麻黄根汤方：

麻黄根一两 黄耆一两，锉 五味子半两 牡蛎二两，烧为粉 甘草三分，炙微赤，锉 龙骨^③□两
右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒脉微细，汗出不止，渐觉虚羸，宜服白茯苓散方：

白茯苓一两 人参一两，去芦头 白术三分 白芍药三分 麻黄根一两 五味子半两 牡蛎一两，烧为粉 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙^④乾

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒虚汗不止，心多烦躁，时时惊悸，宜服人参散方：

人参半两，去芦头 远志半两，去心 甘草一分，炙微赤，锉 白茯苓半两 麦门冬半两，去心 黄耆半两，锉 柴胡半两，去苗 龙骨一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，竹茹一分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，脉候软弱，神气羸劣，虚汗不止，宜服牡蛎散方：

牡蛎一两，烧为粉 白茯苓三分 人参三分，去芦头 白术三分 白芍药三分 黄麻根^⑤三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治伤寒体虚，汗出不止，时时心悸，宜服此方：

茯神一两 牡蛎一两半，烧为粉 伏龙肝一两 麻黄根二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎金银汤调下二钱。

治伤寒汗出不止，渐至困羸，宜用此方：

牡蛎五两，烧为粉 滑石三两 麻黄根五两 丁香一两 甘松香二两

右件药，捣细罗为散，每度，用生绢

① 心：太平圣惠方此下有“主”字。

② 一：太平圣惠方作“三”。

③ 骨：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 炙：太平圣惠方作“焙”。

⑤ 黄麻根：太平圣惠方作“麻黄根”。

苞^①药末五两，扑身体，以汗止为度。

治伤寒湿温汗出，遍身如水，宜服此方：

杜仲一两半，去粗皮，炙微黄，锉 牡蛎二两，烧为粉

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以温水调下二钱。

治伤寒汗^②不解，宜服牡蛎散方：

牡蛎一两，烧为粉 甘草半两，炙微赤，锉 熟乾地黄一两 白术一两 白芍药半两 龙骨一两 黄耆二两，锉 人参一两，去芦头 麦门冬半两，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

麻黄根一两 牡蛎粉一两 黄耆一两，锉 人参一两，去芦头 地骨皮一两 龙骨一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

牡蛎粉一两 麻黄根一两 杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 黄耆一两，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎蛤粉汤调下二钱。

又方：

麻黄根一两半 故蒲扇烧灰，半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以牛乳汁调下二钱。

治伤寒毒气攻手足诸方

夫伤寒毒气攻手足者，由热毒气从内出，循经络攻于手足故也。人五藏六腑并荣俞，皆出于手足指，故毒从藏腑而出也。

治伤寒毒气攻手足，肿满疼痛，心神烦闷，宜服连翘散方：

连翘一两 川大黄半两，锉碎，微炒 当归一两 木香半两 麦门冬一两，去心 防风半两，去芦头 羌活半两 黄芩一两 犀角屑一两 麝香一钱，细研 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 牛蒡子半两，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒毒气攻四肢虚肿，宜服此方：

泽泻三分 半夏半两，汤洗七遍，去滑 柴胡三分，去苗 甜葶苈三分，隔纸炒令紫色 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒发歇寒热，唇口乾焦，毒气攻四肢浮肿，宜服细辛散方：

细辛一两 芎藭一两 赤茯苓一两半 桑根白皮二两，锉 麦门冬一两半，去心 甘草三分，炙微赤，锉 郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒毒气攻手足虚肿，宜贴膏方：

黄丹半两 蜡三两 松脂一两 乳香一分 麝香一分 麻油一两

右件药，各别研为末，以瓷器内，先炼松脂并油，次下蜡及黄丹香等，慢火煎，少时候冷，摊于绢上，贴肿处，一切肿毒并宜用之。

又方：

清油一合 蜡半两 盐花一合

右件药，以瓷器中，先炼油熟，次下蜡并盐花，用文火煎成膏，贴于肿处。

治伤寒毒气攻手足，虚肿疼痛，宜用此方：

赤马通二^③升

右一味以水一斗五升，煮取一斗，绞取汁，看冷热，以渍手足。

又方：

羊粪末一两 炼成猪脂二两

右件药，相和令匀，用涂肿处。

又方：

虎杖半斤

① 苞：太平圣惠方作“包”。

② 汗：太平圣惠方此下有“出”字。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

右一味细锉，以水一斗五升，煎至一斗，去滓，看冷热以渍手足。神巧万全方同 卫生易简方治时疫伤寒，毒攻手足肿痛，用虎杖根锉细，水煮，以渍手足，令踝上有水尺许正之。

又方：

苦参半斤

右一味细锉，以水一斗，煎五七沸，去滓，看冷热，渍手足。神巧万全方同。

治伤寒毒气攻手足，及身体虚肿，宜服此方：

豉五合

右一味，以酒一升半，煎五七沸，去滓，随性稍热饮之。

治伤寒毒气攻手足肿方：

猪蹄一具 葱白兼须十茎

右二味，以水五升，煮令猪蹄熟，去滓，入盐二钱，看冷热渍肿处。

治伤寒毒气攻手足虚肿，及疼痛欲脱方：

豉一升 猪肉一斤

右二味，以水一斗，煮令肉熟，去滓，看冷热用，渍手足。

又方：

黄柏二斤，细锉

右一味，以水一斗五升，煎五七沸，去滓，看冷热用，渍手足。

又方：

猪肉一斤 桃叶一斤

右二味，以水一斗五升，煮令肉熟，去滓，看冷热用，渍手足。神巧万全方同。

治两感伤寒诸方

夫两感伤寒者，一日巨阳与少阴俱病，则头痛口乾，烦满而渴；二日阳明与太阴俱病，则腹满身热，不欲饮食，谵音占多言也。言妄语；三日少阳与厥阴俱病，则耳聋囊缩，厥逆，水浆不入，不知人事，即难治也。何者？藏腑表里，同受其邪，五藏内伤，六腑闭塞，阴阳交争，荣卫不行，如是之后，三日乃死。

夫伤寒两感，初得一二^①日，不得汗，又吐下不得，其人四肢沉重，心神昏闷，手足厥逆，心中烦躁，渴水，头疼，憎寒壮热，或即吐逆，腹胁疼痛，转加困重，不得睡卧，阴阳交并，不可救疗，如此之候，当观其形证善恶，察其受病浅深，而行拯疗，亦可差也。

治两感伤寒，一两日不得汗，脉沉迟，心中烦闷，毒气相传，阴阳交并，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 附子三分，炮裂，去皮脐 乾姜三分，炮裂，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 槟榔半两 河梨勒皮三分

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候热服，良久，吃热粥，投之以助药力。

神巧万全方同。

治两感伤寒，头痛身热、心胸闷乱，宜服发表桂心散方：

桂心一两 前胡一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，锉 皂荚灰一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以生姜汤调下二钱，频服，以汗出为度。

治两感伤寒，毒气传受，阴阳交并，宜服解表散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 麻黄一两，去根节 乾姜半两，炮裂，锉 薄荷一分

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候热服，衣盖出汗。

治两感伤寒，阴阳二毒交并，身体手足厥逆，心中热闷，强语，三部脉微细，宜急救之，四逆汤方：

乾姜三分，炮裂，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候热服，良久，吃热粥以助药力，汗出为度。

治两感伤寒，遍身疼痛，脑目疼闷，心

① 一二：太平圣惠方作“二三”。

胸烦热，四肢沉重，宜服附子散方：

附子二两，炮裂，去皮脐 桔梗一两，去芦头 防风一两，去芦头 桂心一两 羌活一两 乾姜一两，炮裂，锉 黄耆一两，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候热服，良久，吃热粥投之，衣盖取汗。

治两感伤寒不得汗，头痛，心胸不利，宜服此方：

人参半两，去芦头 赤茯苓半两 芍药半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 诃梨勒皮二^①分 桂心半两 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣细罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至五分，去姜、枣，不计时候，和滓稍热服，良久，吃热粥投之，衣盖取汗。

治两感伤寒，内实，气逆不顺，皮肉乾燥，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 桂心半两 羌活半两 赤芍药半两 桔梗半两，去芦头 川大黄一两，锉碎，微炒 诃梨勒一两，用皮 甘草三分，炙微赤，锉 麦蘖一两，炒令微黄

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一小盏，煎至五分，不计时候，和滓神巧万全方去滓。温服。

治两感伤寒，三两^②日不得汗，闷乱目张，四肢逆冷，心腹坚硬，大小便不通方：

牵牛子二两，生捣取末，一两 乾姜一分，炮裂，锉 川大黄半两，锉碎，微炒 蓬莪茂一分 桂心一分

右件药，捣细罗为散，入牵牛子末，同研令匀，每服用水一中盏，生姜半分，葱白三茎，豉四十九粒，煎至六分，去滓，调下二钱，取利为度。

治两感伤寒，沉重，救急有效，宜预合此方：

硫黄五两，细研，水飞过 硝石五两，细研如粉 皂荚一十挺，不蛀者，去黑皮，涂酥，炙黄焦，去子

右件药，先将皂荚捶碎，用十二月雪水一升，浸两日，熟按，以生绢滤取汁，和前件硫黄硝石，硬软得所，入瓷瓶内盛，封瓶口，不得通风，背阴处，掘地二尺深，埋瓶，从正月一日至十五日取出，太湿，即更阴乾三两日，即以新炊饭烂研相和，丸如绿豆大，每服不计时候，以葱茶下五丸。如是食毒即先转泻后服之。

治两感伤寒，四肢厥冷，急宜服此方：

附子半两，烧令半黑 芫花半两，醋拌，炒令黄黑色 皂荚半两，去黑皮，涂酥炙黄焦，去子

右件药，捣罗为末，用豉心一合，汤浸细研如膏，入药末和，丸如梧桐子大，每服不计时候，用去根节麻黄，煎汤下十丸，如人行五里一服，以汗出为度。

治两感伤寒，昏沉迷闷，躁渴头疼，渐加沉重，三圣散方：

天灵盖一两^③，白色者，涂酥，炙令黄 苦参三两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治伤寒结胸诸方

夫结胸者，为热毒气结聚于心胸也。此由病发于阳，而下之早，热气乘虚而痞结不散，按之乃痛，其寸口脉浮，关上沉细是也。脉大不可下，下之即死。脉沉^{巢氏病源脉浮}。而大下之为逆。若阳脉浮，关上沉紧^{巢源关上细沉紧}，而饮食如故，时小便利。者，名为藏结病。舌上白苔滑者，为难治。不往来寒热，其人反静，舌苔滑者，不可攻之也。

治伤寒十余日，热气结于胸中，往来寒热不定，宜服柴胡汤方：

柴胡三分，去苗 枳实三分，麸炒微黄 赤芍药三分 甘草半两，炙微赤，锉 半夏三分，汤洗七遍，去滑 黄芩三分 桔梗一两，去芦头

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 两：太平圣惠方无此字。

③ 两：太平圣惠方作“枚”。

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒三四日，不能卧，但欲起，胸中结热，烦闷，脉洪大者，宜服半夏汤方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑 黄芩三分 乾姜半两，炮裂，锉 赤茯苓三分 人参三分，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 黄连一分，去须

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒五日后，结胸，气不散，汤饮难下，连背闷^①，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 当归半两，锉碎，微炒 川大黄一两，锉碎，微炒 羌活一两 桔梗一两，去芦头 槟榔三分 郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒十余日，热气结于胸中，往来寒热，头痛，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 柴胡一两，去苗 枳实三分，麸炒微黄 川朴硝一两 赤芍药一两 黄芩一两 虎掌三分，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒结胸，内^②气噎塞，烦闷，宜服此方：

枳实二两，麸炒微黄 桂心一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温水调下二钱。

治伤寒结胸，内有瘀血，大便不利，小腹满急，宜服此方：

桃仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 水蛭一分，炒令微黄 虻虫一分，炒令微黄 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服一钱，以水一小盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒结胸，腹中疔痛，心下硬如石，按之烦闷，宜服牛膝散方：

牛膝三分，去苗 川大黄三分，锉碎，微炒 桂心半两 附子半两，炮裂，去皮脐 鳖甲三分，涂醋炙令黄，去裙襕 甘草半两，炙微赤，锉 白术半两 郁李仁三分，汤浸去皮尖，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治伤寒结胸，烦闷，喘息稍急，汤饮不下，宜服恒山汤方：

恒山一分 甘草一分，生用 蜀漆半分 犀角屑半分

右件药，都细锉，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候顿服，须臾当吐为效。

治伤寒热结不散，胸中痞满，欲成结胸，宜服木香散方：

木香三^③分 旋复花半两 赤茯苓三分 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔半两 紫苏茎叶三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒结胸，心膈躁闷，宜服人参丸方：

人参一两，去芦头 白术一两 甘草一两，炙微赤，锉 犀角屑半两 栝楼根一两 赤茯苓一两 牡蛎一两，烧为粉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治伤寒结胸，烦闷，热毒气结聚不散，宜服鳖甲丸方：

鳖甲一两，涂醋^④，炙令黄，去裙襕 防葵三分 诃梨勒皮三分 甘草半两，炙微赤，锉 人参三分，去芦头 桂心三分 白术三分 川大黄三分，锉碎，微炒 郁李仁三分，汤浸去皮尖，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大^⑤，□□□□□□□□□□□□。

① 闷：太平圣惠方此下有“痛”字。

② 内：太平圣惠方无此字。

③ 三：太平圣惠方作“一”。

④ 醋：太平圣惠方作“酥”。

⑤ 大：此下脱字，太平圣惠方作“不计时候，以温生姜汤下三十圆”。

治伤寒百合病诸方^①

也，六十日当愈。其状小便淋沥难者，病在下焦也，四十日当愈。各随其证，以治之尔。

治伤寒百合病，身微热，恶寒烦喘，宜服百合散方：

百合二两 紫苑一两，去根土^② 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 前胡一两，去芦头 麦门冬一两，去心 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，用水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头不痛，但觉头眩，渐渐恶寒，是百合证，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓三分 麦门冬^③分，去心 百合一两 知母^④一两 柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒头不痛，多眩闷，寒热往来，小便不利，百合证，宜服子芩散方：

子芩三分 赤茯苓半两 甘草半两，炙微赤，锉 芎藭半两 百合一两 知母三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒百合病，下利不止，心中悸坚而呕，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 黄芩一两 百合二^⑤两 乾姜半两，锉，炮裂 黄连一两，去须，微炒 甘草一两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。

治伤寒百合病，久不差，欲成癆，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 知母二两 黄连一两，去须 甘草三分，炙微赤，锉 百合二两 秦艽一两，去苗 栝楼根一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

时候温服。

治伤寒百合病久不差，不思饮食，日渐羸瘦，宜服熟地黄散方：

熟乾地黄二两 百合一两 人参一两，去芦头 半夏一两，汤洗七遍，去滑 白茯苓一两 黄连一两，去须 知母一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒百合病羸瘦，不食少力，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 白茯苓一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 知母一两 桔梗一两，去芦头 黄耆一两，锉 百合二两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒百合病，阴阳相传，日久渐瘦，不思饮食，虚热咳嗽，宜服紫苑饮子方：

紫苑一两，去根土 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 黄连半两，去须 前胡二^⑥分，去芦头 半夏三分，汤洗七遍，去滑 栝楼一枚 人参一两，去芦头 知母三分 甘草半两，炙微赤^⑦

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒百合病，久不差，大小便涩，腹满微喘，时复痰逆，不下食，宜服半夏散方：

① 治伤寒百合病诸方：本篇首论脱文，太平圣惠方作“夫百合之病者，为经络百脉一宗，悉致病也。皆因伤寒大病之后，不平复，而变为斯病也。其状，意欲食，复不能食，常默默，欲得卧，复不得卧，欲出行，复不能行，饮食或美时，或有不能食时，卧时如强健人，而不能行，如有寒，复如无，如有热，复如无，若小便赤黄，其病诸药不能治，与药即剧吐利。如有神灵者，身形如和，其脉微数，每小便辄头痛，其病六七日乃愈。若小便头不痛，渐渐然者，四十日愈。若小便利，但眩者，二十日愈。其病亦有始中伤寒，便成斯疾。或患经多日，方始变为证。其候恶寒而呕者，在上焦也，二十日当愈。其状腹满微喘，三四日一大便，时复小溲利者，病在中焦”。

② 土：太平圣惠方作“节”。

③ 一：太平圣惠方作“三”。

④ 母：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

⑦ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。

半夏一两，汤洗七遍，去滑 人参半两，去芦头 木香三分 枳实半两，麸炒微黄 木通半两，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桑根白皮三分，锉 百合一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒百合病，壮热头痛，昏昏不寐，如有祟方：

百合二两 知母一两 石膏二两 木香一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒百合病，经一月不解，变如渴疾，

宜服百合散方：

百合一两 栝楼根一两 梔子仁三分 牡蛎三分，烧为粉 麦门冬三分，去心，焙 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒百合病，小便赤涩，脐下紧急方：

滑石一两半 百合一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱，得通利为度。

① 六：太平圣惠方作“五”。

② 急：太平圣惠方此下有“宜服此”三字。

伤寒门二十三

圣惠方四

治伤寒狐惑诸方

夫狐惑之为病，巢氏病源狐惑二病者，是喉阴之为病也。初得状如伤寒，或因伤寒而变成斯疾也。其状默默欲眠，虽目瞑而不得眠，巢源目牵不得卧。起卧不安，虫蚀于咽喉为惑，蚀于阴巢源阴肛者为狐，恶饮食，不欲闻食气，其人面目，或赤或黑或白。巢源翕赤翕黑翕白。虫蚀于上部其声嘎，蚀于下部其咽乾，此皆由湿毒气之所为也。

治伤寒狐或口病，脉数者不可灸，或因火为邪，即加烦热，故血妄行于脉中，火气内盛，即心神烦闷，乾呕，宜服茯神散方：

茯神一两 半夏叁分，汤洗七遍，去滑 神巧万全方叁两 黄芩一两 人参一两，去芦头 麦门冬一两，去心，焙 黄连一两，去须 甘草叁分，炙微赤，锉 知母叁分

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，青竹茹半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒发汗不出，毒气在脏，或毒气攻于咽喉，为狐惑证。令人乾呕心烦，恶闻食气，不得睡卧，宜服此方：

黄连二两，去须 薰草二②两

右件药细锉，以醋浆水二大盏，渍之一宿，煮取一大盏，去滓，分为三服，不计时候温服。

治伤寒毒气未散，欲变入狐惑证，目赤，面色斑斑如锦纹，宜服黄连散方：

黄连半两，去须 木通半两，锉 犀角屑三分 川升麻三③分 黄芩半两 大青半两 茯神半两

甘草半两，炙微赤，锉 百合三分

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒不经发汗，变成狐惑，六七日不解，寒热来去，胸胁满痛，默默欲睡，卧不得，不欲饮食④，心烦呕逆，宜服前胡散方：

前胡二⑤两，去芦头 半夏壹两，汤洗七遍，去滑 黄芩三分 人参一两，去芦头 甘草三分，炙微赤，锉 当归壹两，锉，微炒

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 枳壳叁分，麸炒微黄，去瓢 当归三分，锉，微炒 赤芍药三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑 前胡三分，去芦头

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒不经发汗，后成狐惑，默默欲睡，起则⑥不安，咽中乾，心腹满，身体痛，内外似有热，烦呕不止，宜服赤芍药散方：

赤芍药一两 枳实三分，麸炒微黄 半夏半两，汤洗七遍，去滑 黄芩半两 前胡壹两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

① 或：太平圣惠方作“惑”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 食饮：太平圣惠方作“饮食”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 则：太平圣惠方作“坐”。

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

薰草一两 黄连一两，去须 黄芩三分 石膏二两 葛根一两，锉 柴胡壹两，去苗

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣二枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒不经发汗，十日已上，变成狐惑，腹胀面赤，恶闻食气，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑半两 木通一两，锉 桑根白皮一两，锉 大腹皮半两，锉 柴胡半两，去苗 石膏一两 川朴硝半两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒不经发汗，后成狐惑，下痢，腹中悞坚，乾呕肠鸣，宜服半夏散方：

半夏壹两，汤洗七遍，去滑 黄芩三分 人参三分，去芦头 乾姜三分，炮裂，锉 黄连三分，去须，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒狐惑病，咽喉乾痛，唇口破裂，或唾脓血者，宜服知母散方：

知母一两 石膏二两 甘草三分，炙微赤，锉 黄芩叁分

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入糯米一百粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

茅根一两，锉 子芩三分 羚羊角屑半两 石膏一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒服冷药过多，寒气在脏，手足厥冷，爪甲稍青，踟蹰之间，变成狐惑，宜服

木通散方：

木通一两，锉 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心一两 细辛半两 甘草三分，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入枣三枚，葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候温温频服。神巧万全方同。

又方：

附子三分，炮裂，去皮脐 白术三分 桂心半两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 细辛一分 木通三分，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

乾姜半两，裂锉 甘草半两，炙微赤，锉 附子半两，炮裂，去皮脐 细辛三分 桂心三分 白术三分

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入豉五十粒，葱白二①茎，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，发汗下利不解，心中躁闷，复发壮热，大肠不通，咽中乾痛，变成狐惑方：

皂荚二挺，去黑皮，涂酥，炙黄焦，去子 川大黄半两，锉碎，微炒 槟榔一分 木香一分

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以温生姜汤调下二钱。神巧万全方同。

治伤寒不解，变成狐惑，默默欲睡，卧则不安，咽喉乾痛，口内生疮，恶闻食气，时时下痢，宜服鳖甲散方：

鳖甲二分，涂醋炙令黄，去裙襕 川升麻半两 葳蕤一分 黄连一分，去须 当归三②分，锉，微炒 赤芍药三③分 桂心三④分 犀角屑三⑤分 贝齿一分 茯神三⑥分 柴胡半两，去苗 麻黄半两，去根节 秦艽三⑦分，去苗 人参半两，去芦头 甘草三⑧分，炙微赤，锉

- ① 二：太平圣惠方作“三”。
② 三：太平圣惠方作“一”。
③ 三：太平圣惠方作“一”。
④ 三：太平圣惠方作“一”。
⑤ 三：太平圣惠方作“一”。
⑥ 三：太平圣惠方作“一”。
⑦ 三：太平圣惠方作“一”。
⑧ 三：太平圣惠方作“一”。

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治伤寒狐惑病，脉数，汗出，微烦，默默但欲卧，三四日眼赤如鸠者，宜服此方：

赤小豆三两，炒熟^① 当归一两半，锉，微炒

右件药捣细罗为散，不计时候，以温水调下二钱。

治伤寒不经发汗，后变成狐惑，毒气下蚀肛门，痒痛至甚，或下脓血，宜用此方：

槟榔末半两 杏仁一两，汤浸去皮尖，别研如膏 朱砂三分，细研

右件药都研令匀，用黑飴和丸，如枣核大，先用椿根、槐白皮各二两，以水一斗，煎十余沸，去滓，薰洗，然后将药内肛门中，一日一易之。

治伤寒狐惑，毒蚀下部，痛痒不止，宜用薰洗方：

枳壳二两 苦参三两 槐白皮二两

右件药都细锉，用水一斗，煎取七升，去滓，薰洗下部。

又方：

槐白皮一两 柳白皮一两 桑根白皮一两 桃白皮一两

右件药都细锉，用水二斗，煎取一斗，去滓，薰洗下部。

治伤寒狐惑，毒蚀下部，肛外如蠹，痛痒不止 神巧万全方此下有雄黄烟三字方：

雄黄半两

右件药先用瓶子一箇，口稍大者，内入灰上，如装香火，将雄黄烧之，候烟出，以瓶口当病处薰之。肘后方同。

治坏伤寒诸方

夫伤寒坏病者，为三阴三阳俱受病讫，毒气未散，留于腑脏，致令病候多变，故曰坏伤寒也。本太阳病不^③解，转入少阳，肋下牢满，乾呕不能食，往来寒热，其脉沉紧，宜小柴胡汤。寸口脉洪而大，数而滑，洪大荣气盛，滑数卫气实，荣盛则郁沸，可与出

汗，卫实则大便牢难，三焦闭塞，津液不通，荣卫相搏，烦心发热，两目如火，鼻乾面赤，舌燥齿黄，大渴，故过经而成坏病也。

治伤寒坏病，身体沉重无力，昏昏如醉，头痛烦闷，宜服麦门冬散方：

麦门冬三分，去心 百合三分 麻黄三分，去根节 葛根半两^④ 柴胡一两，去苗 桔梗半两，去芦头 木通三分，锉 甘草半两，炙微赤，锉 羚羊角屑半两 石膏二两 赤茯苓一两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治坏伤寒，经数日未解，潮热作，时烦躁面赤，宜服升麻散方：

川升麻三^⑤分 鳖甲三分，涂醋，炙令黄，去裙襕 前胡半两，去芦头 乌梅肉半两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 犀角屑三分 黄芩三分 甘草半两，炙微赤，锉 葛根三分，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，更煎一两沸，不计时候，分为二服。

又方：

栀子仁三分 川升麻三分 黄芩一两 石膏一两 乾姜半两，炮裂，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，更煎一两沸，不计时候，分为二服。

治伤寒后已经十余日，潮热不退，身体沉重，昏昏如醉，恐成坏病，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 百合一两 麻黄三分，去根节 葛根一两，锉 麦门冬半两，去心 石膏一两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

① 炒熟：太平圣惠方作“微炒”。

② 三：太平圣惠方作“一”。

③ 不：太平圣惠方作“未”。

④ 两：太平圣惠方此下有“锉”字。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

柴胡 一两，去苗 防风 叁分，去芦头 前胡 一两，去芦头 黄芩 一两 葛根 一两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉
右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治坏伤寒，经十日已来，未解，热在胸膈，烦闷不止，宜服鳖甲散方：

鳖甲 一两，涂醋，炙令黄，去裙襕 柴胡^① 一两，去苗 川升麻 一两 乌梅肉 一两 枳实 一两，麸炒微黄 犀角屑 一两 黄芩 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁半合，更煎一两沸，不计时候，分温二服。

治坏伤寒，日数多后，烦热不退，颊赤口乾，宜服犀角散方：

犀角屑 一两 柴胡 三分，去苗 吴蓝 三分 大青 一两 川升麻 一两 乌梅肉 三分 黄芩 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治坏伤寒，心下结硬，腹满气急，大便秘不利，体变如桃枝色，热结在内者，宜服宣毒气麝香丸方：

麝香 一分，细研 猪苓 一分，去黑皮 川芒消 一两 柴胡 半两，去苗 芫花 一分，醋拌，炒乾 川大黄 一两，锉碎，微炒 梔子仁 半两

右件药捣罗为末，入麝香同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以温水下二十丸，良久必利，未利再服。

治伤寒后脾胃气不和诸方

夫伤寒初受病时，毒热气^②盛，多服冷药，已自泻下，病差已后，热势既退，冷气乃动，故使心下痞牢，噫啜食臭，腹内雷鸣，而不能饮食，四肢无力，巢氏病源腹内雷鸣而泄利。此由脾胃气虚冷故也。

治伤寒后，脾胃气不和，吃食全少，四肢乏力，宜服白术散方：

白术 壹两 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 芍药

半两 当归 半两，锉，微炒 桂心 壹分^③ 附子 半两，炮裂，去皮脐 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 槟榔 半两 大腹皮 半两，锉 草豆蔻 壹分，去皮 川大黄 一分，锉碎，微炒 高良姜 一分，锉

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，胃气不和，宜服和气益脾胃，思饮食，宜服^④大腹皮散方：

大腹皮 一两，锉 草豆蔻 半两，去皮 人参 半两，去芦头 白茯苓 半两 白术 一两半 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙 乾姜 半两，炮裂，锉 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 枳壳 半两，麸炒微黄，去^⑤瓢 甘草 半两，炙微赤，锉 桂心 半两

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣二^⑥枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，胃气不和，心腹妨闷，四肢少力，不欲饮食，宜服木香散方：

木香 半两 诃梨勒皮 叁分 草豆蔻 半两，去皮 人参 三分，去芦头 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 附子 半两，炮裂，去皮脐 乾姜 半两，炮裂，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 益智子 半两，去皮 白术 一两 白茯苓 叁分

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣二枚，煎至五分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，脾^⑦胃气不和，吃食痰逆，两胁妨闷，四肢少力，宜服丁香散方：

丁香 半两 人参 叁分，去芦头 槟榔 半两 赤茯苓 三分 草豆蔻 半两，去皮 白术 一两 大腹皮 一两 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 前胡 一两，去芦头 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 诃梨勒皮 一两 桂心 三分 紫苏茎叶 三分 半夏 半两，汤洗七遍，去滑

① 胡：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 热气：太平圣惠方作“气热”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

④ 宜服：太平圣惠方无此二字。

⑤ 去：太平圣惠方此下有“白”字。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

⑦ 脾：太平圣惠方无此字。

甘草 半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，脾胃气不和，腹胀气满，噎闷食少，宜服人参散方：

人参 一两，去芦头 陈橘皮 半两，汤浸去白瓤，焙 桂心 半两 乾姜 半两，炮裂，锉 赤茯苓 一两 神祐 一两，炒令微黄 麦蘖 一两，炒令微黄 白术 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 诃梨勒皮 半两 槟榔 一两 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，脾胃不和，可^①思食饮，心膈痰逆，宜服半夏散方：

半夏 半两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮 三分，汤浸去白瓤，焙 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 白术 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 高良姜 半两，锉 桂心 半两 人参 叁分，去芦头

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，脾胃不和，腹胁气滞，痰逆不纳饮食，四肢乏力，宜服木香散方：

木香 叁分 人参 半两，去芦头 赤茯苓 叁分 白术 一两 陈橘皮 一两，汤浸去白瓤，焙 桂心 半两 槟榔 半两 草豆蔻 半两，去皮 丁香^② ¼分 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 半夏 半两，汤浸七遍，去滑 枳实 半两，麸炒微黄 附子 半两，炮裂，去皮脐 诃梨勒皮 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，胃气不和，食即心腹妨闷，四肢少力，宜服人参散方：

人参 二两，去芦头 桂心 一两 陈橘皮 二两，汤浸去白瓤，焙 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 乾姜 一两，炮裂，锉 赤茯苓 二两 麦蘖 二两，炒令微黄

白术 二两 甘草 一两，炙微赤，锉 草豆蔻 壹两，去皮

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二^③枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，脾胃不和，吃食减少，四肢乏力，宜服白豆蔻散方：

白豆蔻 三分，去皮 白术 叁分 甘草 半两，炙微赤，锉 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜壹^④汁，炙令香熟 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 桂心 半两 陈橘皮 叁分，汤浸去白瓤，焙 高良姜 半两，锉 白茯苓 二^⑤分 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 诃梨勒皮 三分 人参 叁分，去芦头

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，脾胃气不和，心腹满闷，四肢乏力，吃食减少，宜服桔梗丸方：

桔梗 一两，去芦头 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 白术 三分 桂心 三分 人参 一两，去芦头 槟榔 半两 甘草 半两，炙微赤，锉 陈橘皮 一两，汤浸去白瓤，焙 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤 乾姜 半两，炮裂，锉 厚朴 壹两半^⑥，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以姜枣汤下三十丸。

治伤寒后，脾胃不和，可^⑦思饮食，或加^⑧痰逆，宜服人参丸方：

人参 三分，去芦头 白术 三分 桂心 三分 白茯苓 半两 木香 半两 诃梨勒皮 三分 陈橘皮 半两，汤浸去白瓤，焙 甘草 半两，炙微赤，锉 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

① 可：太平圣惠方作“不”。

② 香：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 壹：太平圣惠方无此字。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 壹两半：太平圣惠方作“一两”。

⑦ 可：太平圣惠方作“不”。

⑧ 加：太平圣惠方作“如”。

治伤寒后宿食不消诸方

夫伤寒后，脏腑未平，脾胃尚弱，或累经汗下，表里俱虚，新差之后，饮食不^①节，胃气未营，不能摧伏五谷，故致宿食不消化也。

治伤寒后，冷热气不和，心腹疼痛，食不消化，宜服草豆蔻散方：

草豆蔻 一两，去皮 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，
微炒 青橘皮 三分，汤浸去白瓢，焙 川大黄 一两，锉碎，
微炒 槟榔 一两 当归 一两，锉，微炒

右件药捣粗罗为散^②，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治伤寒后，脾胃虚弱，不欲饮食，纵食不能消化，宜服建^③脾散方：

诃梨勒皮 一两 白术 一两 人参 一两，去芦头
麦蘖 一两，炒令微黄 神曲 半两，炒令微黄 甘草 半两，
炙微赤，锉 大腹皮 半两，锉 枳壳 半两，麸炒微黄，去
瓢 乾姜 叁分，炮裂，锉

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，脾胃气虚，食不消化，食即欲呕，枇杷叶散方：

枇杷叶 三分，拭去毛，炙微黄 厚朴 一两，去粗皮，
涂生姜汁，炙令香熟 前胡 一两，去芦头 槟榔 壹两 草
豆蔻 一两，去皮 人参 一两，去芦头

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候稍热服。

又方：

人参 一两，去芦头 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 高
良姜 一两，锉 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 甘草 一
分，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治伤寒后，宿食不消，痰逆气胀，宜服半夏散方：

半夏 一两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮 一两，汤浸去白
瓢，焙 前胡 一两，去芦头 赤茯苓 壹两 槟榔 一两
川大黄 一两，锉碎，微炒 白术 一两 郁李仁 一两，
汤浸去皮尖，微炒

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，脾胃气虚，食不消化，头目昏重，心神虚烦，宜服白术散方：

白术 一两 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 人参 一两，
去芦头 白茯苓 一两 陈橘皮 壹^④两，汤浸去白瓢，焙
桂心 半两 旋复花 半两 五味子 半两 大腹皮 半两
厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 前胡 一两，去芦
头

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，脾胃气虚，心腹胀满，宿食不消，四肢逆冷，不欲饮食，食即欲吐，宜服丁香散方：

丁香 半两 白术 三分 人参 三分，去芦头 甘
草 半两，炙微赤，锉 乾姜 三分，炮裂，锉 陈橘皮 一两，
汤浸去白瓢，焙 神曲^⑤ 壹分，炒令微黄 诃梨勒皮 一
两 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，阴阳气结，腹痛，胃中有宿食不消，宜服槟榔散方：

槟榔 一两 当归 一两，锉，微炒 川大黄 一两，
锉碎，微炒 川朴硝 壹两 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢
赤茯苓 一两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，空心稍热服，如人行五七里再服，以利为度。

① 不：太平圣惠方作“失”。

② 散：太平圣惠方作“末”。

③ 建：太平圣惠方作“健”。

④ 壹：太平圣惠方作“二”。

⑤ 曲：此下注文脱字，太平圣惠方作“三”。

治伤寒后，脾胃虚弱，饮食不消，胸膈气滞，宜服橘皮散方：

陈橘皮一两半，汤浸去白瓢，焙 槟榔二两 麦蘖一两，炒令微黄 厚朴一两半^①去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 木香三分 草豆蔻一两，去皮 甘草三分，炙微赤，锉 人参半两，去芦头

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以生姜汤调下二钱。

治伤寒后，脾胃冷气，攻心腹痛，四肢不和，食不消化，宜服木香丸方：

木香一两 人参一两，去芦头 青橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 槟榔一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 诃梨勒皮一两 草豆蔻一两，去皮 桂心壹两 郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒

右件药捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下三十丸。

治伤寒后，宿食不消，脾胃积冷，多吐酸水，不思饮食，宜服高良姜丸方：

高良姜一两，锉 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 白术一两半 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 人参一两，去芦头 京三棱一两，微煨，锉 红豆蔻半两，去皮 乾姜半两，炮裂锉

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以姜枣汤下三十丸。

治伤寒后，脾胃气冷，宿食不消，腹中疔痛，肠滑，日渐羸瘦，宜服厚朴丸方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 丁香三分 肉豆蔻三分，去壳 人参三分，去芦头 乾姜三分，炮裂，锉 诃梨勒壹两，煨用皮 木香叁分 陈橘皮叁分，汤浸去白瓢，焙 神糲叁分，炒令微黄 白术三分 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 麦蘖半两，炒令微黄

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

治伤寒下痢诸方

夫伤寒病，若表实里虚，热气乘虚而入，攻于肠胃，则下赤黄汁；若湿毒气盛，则腹痛壮热，下脓血如鱼脑，或如烂肉汁；若寒

毒入胃，则腹满身热下痢 巢氏病源下清，下清者，不可攻其表，汗出必胀满，表里俱虚故也。伤寒六七日不利，更发热而痢者，其人汗不止者死，但有阴无阳故也。下痢有微热，其人渴，脉弱者今自愈，脉沉弦 巢氏沉弱弦者为下重，其脉大者为未已，脉微数者为欲自止，虽发热不死。少阴病八九日，而身体手足尽热，热在膀胱，必便血下痢。巢源此下云：脉浮数尺中自滑，其人必清脓血，若痢止恶寒而拳，手足温者，可治也。阳明病下痢，其脉浮大，此皆为虚，巢源虚弱强下之故也。伤寒下痢日十余行，其人脉反实大者死。

治伤寒吐下后，毒气不解，致成下痢，是阴阳二气未和，宜服黄连散方：

黄连三分，去须，微炒 人参一两，去芦头 黄芩叁分 乾姜半两，炮裂，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒吐^②热头痛，四肢烦疼，未经发汗，下之太早，遂令汗出，下痢不止，宜服阿胶散方：

阿胶一两，捣碎，炒令黄燥 黄连叁分，去须，微炒 葛根一两，锉 黄芩三分

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒夹热，腹痛下利方：

川升麻三分 黄连三分，去须，微炒 当归叁分，锉，微炒 赤芍药三分 桂心三分 黄柏三分，微炙，锉 甘草三分，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，以水壹中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒攻肠胃，下痢困绝，宜服犀角散方：

犀角屑一两 黄连一两，去须，微炒 龙骨一两 当归一两，锉，微炒 人参三分，去芦头 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一

① 一两半：太平圣惠方作“一两”

② 吐：太平圣惠方作“壮”

大盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒下痢，腹痛不可忍，宜服赤芍药散方：

赤芍药 三分 当归 叁分，锉，微炒 黄芩 三分
黄连 三分，去须 伏龙肝 一两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒下痢，烦热不止，每有所往，涩滞疼痛，宜服黄耆散方：

黄耆 一两，锉 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 大腹皮 一两，锉 黄连 三分，去须，微炒 赤茯苓 一两 赤芍药 一两 甘草 三分，炙微赤，锉 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒烦热不解，下痢困笃，宜服大青散方：

大青 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 赤石脂 一两 梔子仁 半两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入豉五十粒，薤白三茎，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒泄痢，或渴，不得下食，虚而烦呕方^①：

附子 半两，炮裂，去皮脐 乾姜 半两，炮裂，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 犀角屑 叁分

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，入葱白五寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，腹中微痛、下痢，宜服秦皮散方：

秦皮 三分 黄连 二^②分，去须，微炒 白头翁 半两 阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 当归 半两，锉，微炒

右件药捣粗罗为散，每服二钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒暴痢腹痛，宜服豉薤汤方：

豉 一合 薤白 一握，长三寸 梔子仁 五枚，擘

右件药以水一大盞，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒，热毒在胃，下痢，宜服蕙草散

方：

蕙草 一两 黄连 二两，去须，微炒 当归 一两，锉，微炒

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒下痢，荒语，心中虚热，宜服黄连散方：

黄连 一两，去须，微炒 牡蛎 三分，烧为粉 龙骨 一两 当归 三分，锉，微炒 人参 三分，去芦头 赤石脂 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治伤寒壮热，下痢烦渴，宜服牡蛎散方：

牡蛎 一两，烧为粉 龙骨 一两半 黄连 一两，去须，微炒 乌梅肉 三分，微炒

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

又方：

黄连 三分，去须，微炒 当归 三分，锉，微炒 赤石脂 二两 子芩 三分

右件药捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治伤寒下痢不能食，宜服此方：

黄连 一两，去须，微炒 乌梅肉 二十枚，微炒

右件药捣罗为末^③，炼蜜并蜡一分为丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下一^④十丸。

治伤寒下脓血痢诸方

夫伤寒下脓血痢者，此由热伤于肠胃，故下脓血如鱼脑，或如烂肉汁，壮热而腹痛，此湿毒气盛故也。

治伤寒表实里虚，热气承虚，攻于肠胃，下脓血，或如烂肉，或如鱼脑，腹痛壮热，宜服犀角散方：

① 虚而烦呕方：太平圣惠方本方中尚有“梔子仁五枚，擘，薤白一握，长三寸，豉一合”等三味。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 为末：太平圣惠方作“细”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

犀角屑 半两 黄柏 半两，微炙，锉 黄芩 半两
漏芦 一分 川升麻 半两 黄连 三分，去须，微炒 当
归 半两，锉，微炒 牡蛎 半两，烧如粉 艾叶 一分，微炒
醋石榴皮 半两，微炒 桑寄生 半两 甘草 半两，炙微
赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中
盏，入薤白五寸，煎至六分，去滓，不计
时候温服。

治伤寒毒热不解，日晚即壮热腹痛，便
痢脓血，宜服地榆散方：

地榆 一两，锉 黄连 一两，去须，微炒 犀角屑
一两 茜根 一两 黄芩 一两 梔子仁 半两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中
盏，入薤白五寸，煎至六分，去滓，不计
时候温服。

治伤寒热毒入胃，下痢脓血方：

黄柏 一两，微炙，锉 黄连 二两，去须，微炒 梔
子仁 半两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一
中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒热毒入胃，大便脓血，腹中疔痛，
宜服此方：

黄连 半两，去须，微炒 赤石脂 一两 当归 半两，
锉，微炒 乾姜 一分，炮裂，锉 赤芍药 半两 黄芩
半两

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中
盏，入粳米五十粒，煎至六分，去滓，不
计时候温服。

治伤寒痢下脓血，宜服竹茹饮子方：

竹茹 半两 子芩 半两 川升麻 半两 木通 半
两，锉 赤芍药 半两 黑木耳 一两，微炒

右件药细锉和匀，每服半两，以水一大
盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁半合，搅
令匀，不计时候温服。

治伤寒热毒，下痢脓血，腰及脐下疼痛
方：

黄连 一两，去须，微炒 龙骨 一两 当归 一两，锉，
微炒 黄芩 半两 牛黄 一分，细研 麝香 一分，细研

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以

粥饮调下二钱。

治伤寒热毒下脓血，或如赤小豆汁，腹
痛烦闷，宜服地榆散方：

地榆 三分，锉 黄连 一两，去须，微炒 柏叶 三分，
炙微黄 黄柏 三分，微炙，锉 黄芩 三分 龙骨 一两
赤石脂 一两 赤地利 一两 阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥
犀角屑 三分

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以
粥饮调下二钱。

治伤寒热毒，痢下脓血，腹痛，宜服黄
连散方：

黄连 三分，去须，微炒 当归 三分，锉，微炒 阿
胶 三分，捣碎，炒令黄燥 黄芩 二①分 赤芍药 三分
地榆 二②分，锉 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药捣细罗为散，每服，不计时候，
以粥饮调下二钱。

治伤寒热毒，下脓血痢，及腹壮痛热③，
宜服茜根散方：

茜根 一两 龙骨 一两半 黄连 一两，去须，微炒
犀角屑 一两 黄柏 半两，微炙，锉 黄芩 三分 赤地
利 一两 赤鼠尾花④ □两

右件药捣细罗为散，每服，不计时候，
以粥饮调下二钱。

治伤寒热毒入胃，下痢脓血方：

龙骨 二两 黄连 一两半，去须，微炒 木香 一两

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以
粥饮调下二钱。

治伤寒腹痛，下痢脓血，日夜不歇，宜
服赤石脂散方：

赤石脂 半两 乾姜 一分，炮裂，锉 厚朴 半两，
去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 诃梨勒皮 半两，煨微黄

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以
粥饮调下二钱。

治伤寒下痢腹痛，宜服乌梅丸方：

乌梅肉 三分，微炒 黄连 一分，去须，微炒 当归
三分，锉，微炒 诃梨勒皮 三分，煨微黄 阿胶 半两，捣

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 腹壮痛热：太平圣惠方作“腹痛壮热”。

④ 花：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

碎，炒令黄燥 乾姜 一分，炮裂，锉

右件药捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

治伤寒下部匿疮散^①方

凡得伤寒，巢氏病源此下有时气热痛四字。日数校^②多，腹内有热，又全食少，肠胃空虚，三虫行作求食，蚀人五藏及下部也。其候，齿无色，舌上尽白，甚者唇里有疮，四肢沉重，忽忽喜眠，如此皆为虫蚀其肛。肛烂伤巢源作乱见五藏即死。当数看其上唇内有疮，唾血巢源此下有唇内二字。如粟疮者，则心内巢源此下有懊恼二字。痛闷，此虫在上蚀其五藏；下唇内生疮者，其人不寤，此虫在下蚀其下部也。巢源此下有能杀人三字。

治伤寒匿虫蚀下部，躁闷痒痛不已，宜服桃仁散方：

桃仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 槐子二两，微炒 熟艾壹^③两，微炒 黄连壹两，去须，微炒

右件药捣粗罗^④为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，食前温服。

治伤寒匿，下部生疮，蚀肛门疼痛，宜服雄黄散方：

雄黄一两，细研 青箱子一两半 黄连一两半，去须 苦参一两半，锉 桃仁叁分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 神巧万全方叁升

右件药捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱，又将散子绵裹如杏仁大，内于下部中良。

治伤寒心中痛闷，下痢，下部生匿疮烂伤方：

藿^⑤芦二两 乾漆半两，捣碎，炒令烟出 篇竹半两，乾者

右件药捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱。

治伤寒匿，心中懊恼，下部有疮，疼痛，宜服麝香散方：

麝香一分，细研 雄黄一分，细研 朱砂一分，细研 羚羊角屑叁^⑥分 青箱子叁^⑦分 黄连一分，

去须 川升麻一分 桃仁一分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 贝齿一分

右件药捣细罗为散，每服食前，煎小麦饮调下二钱。

治伤寒初有匿，下部生疮疼痛，宜服青箱散方：

青箱子一两 藿^⑧芦二两 狼牙一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 篇竹一两

右件药捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱。

治伤寒下唇内生疮，虫蚀下部，疼痛，或时泄痢，宜服阿胶散方：

阿胶三分，捣碎，炒令黄燥 黄柏半两，微炙，锉 当归半两，锉，微炒 槟榔半两 木香半两 龙骨半两 槐子一两，微炒

右件药捣细罗为散，每服食前，以黄耆汤调下二钱。

治伤寒匿蚀下部，腹中疔痛，宜服楝根皮丸方：

东引苦楝根白皮一两，锉 狼牙一两 白矾灰一分^⑨ 猪胆三枚，取汁，用酒三合相和，重汤煮如膏

右件药捣罗为末，用猪胆膏和丸，如梧桐子大，每服食前，以桃枝汤下二十丸。

治伤寒下部生匿疮，时久不差，宜服黎芦丸方：

黎芦半两，去芦头 桂心一两 巴豆一分，去皮心研，纸裹压去油 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药捣罗为末，入巴豆研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，以粥饮下一丸。

治伤寒下部匿疮，痛痒不止，宜服槐子仁丸方：

① 散：太平圣惠方作“诸”。

② 校：太平圣惠方作“较”。

③ 壹：太平圣惠方作“二”。

④ 粗罗：太平圣惠方作“筛”。

⑤ 藿：太平圣惠方作“藜”。

⑥ 叁：太平圣惠方作“一”。

⑦ 叁：太平圣惠方作“一”。

⑧ 藿：太平圣惠方作“藜”。

⑨ 分：太平圣惠方作“两”。

槐子仁一两，微炒 苦参一两，锉 熊胆半两
乾漆三分，捣碎，炒令烟出 木香一两 槟榔一两 桃
仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，以荆芥汤下二十丸。

治伤寒匿病，唾血，上唇内有疮如粟，心中痛闷，此虫在上蚀其五脏，若下唇内生疮，其人喜眠，此虫蚀于下部，宜服此方：

右以鸡子一枚，小头敲破，出白，和熟漆半合，搅和令匀，空腹吞之。食顷或半日，或下虫、或吐虫，虫尽则热除病愈，若不治即杀人。神巧万全方同。

又方：

猪胆二枚，取汁

右用醋一中盏，入胆汁相和，煎三五沸，放温，空腹服一合，虫则自死。神巧万全方同。

治伤寒下部生匿疮方：

地龙一两，去土，微炒 狼牙二两

右件药细锉和匀，每服二钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，食前温服。

又方：蛇莓草，捣绞取汁，每于食前，温服一小盏。

又方：

乌梅肉二两，炒令燥 肘后方三钱

右件药捣细罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，以石榴根皮汤下十丸。

又方：

梓树皮三两

右件药细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，空心分温三服。

治伤寒下部匿疮，虫蚀肛烂方：

熟艾弹子大 雄黄末半钱

右件药相和作炷烧，用竹筒引烟，薰下部中。

又方：马蹄烧作灰，细研为末，以猪膏和涂下部。神巧万全方同。

治伤寒大便不通诸方

夫伤寒阳脉微而汗出少为不及，自始汗

出多为太过，阳明脉实，因发其汗，汗出多亦为太过。太过者，则阳气绝于里，绝于里则津液竭，致热结在内，故大便牢而不通也。

治伤寒未解，烦热口乾，腹中有结燥不通，宜服大黄散方：

川大黄二两，锉碎，微炒 枳实二两，麸炒微黄
川朴硝二两 甘草一两，炙微赤，锉 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以得利为度。

治伤寒五六日，热结在内，大便不通方：

川大黄二两，锉碎，微炒 牛蒡子一两，微炒
枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以得利为度。

治伤寒四五日，壮热头痛，大便不通，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 茵陈一两 木香一两，锉 黄
芩一两 土瓜根一两 白鲜皮一两 梔子仁三分
川大黄二两，锉碎，微炒 川朴消一两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服，以得利为度。

治伤寒五六日，壮热头痛，大便不通，小便血色，宜服石膏散方：

石膏一两 赤芍药三分 川大黄二两，锉碎，微
炒 川升麻三分 甘草一分，炙微赤，锉 柴胡一两，
去苗 木通一两，锉 黄芩三分 川朴硝壹两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，以得利为度。

治伤寒大便不通，小便赤涩，宜服槟榔散方：

槟榔一两 榆白皮二两^③，锉 桂心半两 滑

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 壹：太平圣惠方作“二”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

石一两 甘草半两，炙微赤，锉 川大黄二两，锉碎，微炒

右件药用①捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服，以得利为度。神巧万全方同。

治伤寒六七日，大肠壅结不通，腹胁胀满，不下饮食，宜服大腹皮散方：

大腹皮半两，锉 枳壳叁②分，麸炒微黄，去瓢 赤茯苓三分 赤芍药三分 桑根白皮三分，锉 百合一两 牵牛子一两，微炒 甘草一分，炙微赤，锉 郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服，以得利为度。

治伤寒八九日，大便不通，心神闷乱，宜服黄芩散方：

黄芩一两 川大黄二两，锉碎，微炒 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 大腹皮一两，锉 郁李仁一两，汤浸去皮尖 羚羊角屑一两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，以得利为度。

治伤寒五六日，大便不通，气喘，宜服桑白皮散方：

桑根白皮一两，锉 大腹皮半两，锉 枳壳二两，麸炒微黄，去瓢 川大黄二③两，锉碎，微炒 川芒硝一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服，以得利为度。

治伤寒大便不通，心腹满闷，烦热喘促，宜服川大黄散方：

川大黄锉碎，微炒 川芒硝 赤芍药 桑根白皮 锉 大麻仁 枳壳麸炒微黄，去瓢 防葵 陈橘皮汤浸去白瓢，焙。已上各一两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，如人行十里，当利，如未利再服。

治伤寒大便秘涩，是内有积热所为，诊其脉，两手寸口 悉洪大而数，是其候也，

宜服大黄丸方：

川大黄二④两，锉碎，微炒 枳壳⑤一两，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 麻仁一两 槟榔一两 木通一两，锉

右件药捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。

治伤寒小便不通诸方

夫伤寒发汗后，而汗不止者，致津液少，胃内乾，小肠有伏热，故小便不通也。

治伤寒小便不通，脐腹妨闷，心神烦躁，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 赤芍药一两 木通一两，锉 黄芩一两 川芒硝一两 蓬麦一两

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服，以得通为度。

治伤寒后，下焦热，小便不通三两日，宜服木通散方：

木通二两 赤茯苓二两，锉 车前叶二两 滑石二两 蓬麦一两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以通为度。神巧万全方同。

治伤寒下焦气滞，小便不通，宜服鸡苏散方：

鸡苏一两 木通一两，锉 石韦一两，去毛 葵子半两 滑石一两 生乾地黄一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，频服，以通⑥为度。

治伤寒小便不通，尿血涩痛，宜服蓬麦散方：

① 用：太平圣惠方无此字。

② 叁：太平圣惠方作“一”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 枳壳：此药及以下陈橘皮、麻仁、槟榔、木通等五味剂量，太平圣惠方均为“二两”。

⑥ 通：太平圣惠方此下有“利”字。

蘼麦三分 车前根三分 木通一两，锉 梔子仁一两 川大黄一两，锉碎，微炒 黄芩一两 川升麻一两 牵牛子三分，微炒 滑石半两 川朴硝一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入葱白二茎，灯心半束，煎至六分，去滓，不计时候温服，以通利为度。

又方：

蘼麦二两 甘草二两，炙微赤，锉 滑石四两 葵子二两 石韦二两，去毛 生乾地黄一两

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以得通为度。

治伤寒小便赤涩不通，宜服桑根白皮散方：

桑根白皮一两，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 葵子一两 滑石二两半 川芒硝二两 黄芩一两 甘草二②两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以得通为度。

治伤寒小便不利，滑石散方：

滑石二两 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以温水调下二钱，频服，以通为度。神巧万全方同。

治伤寒小腹胀满，小便不通方：

石燕

右件药捣细罗为散，不计时候，以葱白汤调半钱，频服，以得通为度。

治伤寒后虚羸诸方

夫伤寒后虚羸者，由其人血气先虚，复为虚邪所中，发汗吐下之后，经络损伤，巢氏病源此下有阴阳竭绝四字。热邪始散，真气尚少，五脏犹虚，谷神未复，无精液荣养，故虚羸而生病焉。

治伤寒后虚羸少气，呕吐不纳饮食，宜服陈橘皮散方：

陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 五味子一两 麦

门冬一两半，去心，焙 人参一两，去芦头 半夏一两，汤洗七遍，去滑 白术半两 甘草半两，炙微赤，锉 白茯苓三分 黄耆三分

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后虚羸少力，不思饮食，宜服白术散方：

白术一两 黄耆一两，锉 麦门冬一两，去心 人参一两，去芦头 桂心半两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后脾胃气弱，痰逆，不思饮食，四肢虚羸，宜服草豆蔻散方：

草豆蔻三分，去皮 藿香一两 桂心三分 白术一两 人参一两，去芦头 半夏半两，汤洗七遍，去滑 黄耆一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒重病后，四肢沉困，肢体痠疼，翕翕少气，或两胁拘急，腰背强直，面少颜色，不能饮食，渐至虚羸，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 白茯苓一两 黄耆一两半，锉 熟乾地黄一两半 肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 五味子一两 附子一两，炮裂，去皮脐 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 半夏三分，汤洗七遍，去滑 柴胡一两，去苗 桂心一两 白术三分

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大③盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候稍热服。

治伤寒后，虚羸黄瘦，五脏气乏，宜服桂心散方：

① 通：太平圣惠方此下有“利”字

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 大：太平圣惠方作“中”。

桂心一两 人参一两，去芦头 黄耆一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 白茯苓三分 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三^①枚，煎至五分，去滓，食前稍热服。

治伤寒后虚羸乏力，肢体疼痛，少思饮食，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉 白芍药三分 桂心三分 人参半两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 五味子三分 白术半两 当归三分，锉，微炒 牛膝一两，去苗

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前稍热服。

治伤寒后，肾藏虚羸，耳无所闻，脚膝乏力，宜服附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 熟乾地黄一两半 芍药二^②分 桂心三分 人参三分，去芦头 白茯苓一两 桑螵蛸一两，微炒 当归三分，锉，微炒 沉香一两 牛膝一两，去苗 磁石二两，捣碎，淘去赤汁 石斛一两，去根 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前稍热服。

治伤寒后，虚羸不足，五脏气乏，宜服人参散方：

人参半两，去芦头 桂心半两 乾姜半两，炮裂，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 黄耆一两，锉 白芍药半两 甘草一分，炙微赤，锉 五味子半两 熟乾地黄一两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前稍热服。

治伤寒后，体气虚羸，四肢黄瘦，不思饮食，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉 牛膝一两，去苗 附子^③□两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 白茯苓三分 五味子三分 木香半两 白芍药三分 熟乾地黄一两 桂心三分 柴胡一两，去苗 当归

半两，锉，微炒 半夏三分，汤洗七遍，去滑 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前稍热服。

治伤寒后，虚气上冲，心胸满闷，连背急痛，恶风食少，渐加虚羸，宜服沉香丸方：

沉香一两 芍药一两 茯神一两 人参一两，去芦头 桂心三分 当归一两，锉，微炒 枳壳半两，麸炒微黄去瓢 白术一两 甘草半两，炙微赤，锉 五味子三分 诃梨勒一两半，用皮 木香一两

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以姜枣汤下三十丸，食前服。

治伤寒后，风虚气满，背膊烦疼，不能饮食，四肢无力，时复盗汗，日渐虚羸，宜服黄耆丸方：

黄耆一两，锉 槟榔三分 桔梗半两，去芦头 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 桂心三分 当归半两，锉，微炒 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 牡蛎一两，烧为粉 附子一两，炮裂，去皮脐 人参三分，去芦头 茯神三分 甘草半两，炙微赤，锉 龙骨三分 木香半两 薯蓣三分 白术三分 乾姜半两，炮裂，锉

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前以粥饮下三十丸。

治伤寒后心虚惊悸诸方

夫伤寒后虚损，心气不足，致多惊悸，此由邪热乘于心也。心主于血，心^④主于神，血脉乱则神气不定，故令惊悸也。

治伤寒后心虚惊悸，或时妄语，四肢烦热，肌体羸瘦，宜服白茯苓散方：

白茯苓一两 远志三分，去心 半夏半两，汤洗七遍，去滑 石膏一两 黄芩半两 人参一两，去芦头 桂心半两 熟乾地黄一两 麦门冬半两，去心

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 心：太平圣惠方作“又”。

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三^①枚，煎至六分，去滓，下饴糖一分，搅令匀，不计时候温服。

治伤寒后心虚惊悸，烦闷，及咽喉不利，面目忽赤忽黄，虚羸少力，宜服紫石英散方：

紫石英一两，细研 桂心一两 紫苑一两，洗去苗土 白茯苓二两 麦门冬一两半，去心焙 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 黄耆一两，锉 熟乾地黄二两。

右件药捣罗为散，入石英和匀，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后心虚惊悸，恍惚不安，人参散方：

人参一两，去芦头 茯神一两 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 杏仁一分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后心虚惊悸，烦热口乾，头项时疼，宜服龙齿散方：

龙齿一两 子芩三分 防风三分，去芦头 苓^②神三分 川升麻半两 大青半两 人参三分，去芦头 石膏一两

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入竹沥半合，搅匀，不计时候温服。

治伤寒后心虚惊悸，恍惚多忘，或梦惊魇，及诸不足，宜服远志散方：

远志一两，去心 人参一两，去芦头 龙齿一两 茯神一两 紫石英一两，细研 赤石脂一两 当归一两，锉，微炒 麦门冬一两半，去心焙 桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉 白术一两 白芍药一两 紫苑一两，洗去苗土 防风一两，去芦头

右件药捣粗罗为散，入石英相和令匀，每服五钱，以水一大盏，入枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后虚羸，心气乏弱，惊悸多忘，宜服茯神散方：

茯神一两 白芍药半两 黄耆一两，锉 人参半两，去芦头 远志三分，去心 菖蒲一两

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后伏热在心，心虚惊悸，宜服龙齿丸方：

龙齿一两 人参一两，去芦头 远志半两，去心 铁粉半两，细研 防风三分，去芦头 茯神^③一两 生乾地黄一两 麦门冬一两半，去心，焙 黄连三^④分，去须 马牙消三分，细研 麝香半两，细研

右件药捣罗为末，都研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以竹叶金银汤下二十丸。

治伤寒后心虚惊悸，精神昏乱，烦闷，四肢沉重，不能饮食，宜服防风丸方：

防风一两半，去芦头 茯神一两半 人参一两半，去芦头 天门冬一两半，去心，焙 黄连半两，去须 鼓一合 白术二两

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三一^⑤百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

治伤寒后心虚惊悸，卧起不安，吃食全少，宜服人参丸方：

人参二^⑥分，去芦头 茯神三分 黄连三分^⑦去须 麦门冬一两，去心，焙 白术三分 柏子仁三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 黄耆三分，锉 甘草三分，炙微赤，锉 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 龙齿三分

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治伤寒后，或用心力，劳倦，四肢烦弱，心虚惊悸，翕翕短气，宜服补虚定志丸方：

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 苓：太平圣惠方作“茯”。

③ 神：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

⑦ 三分：太平圣惠方作“壹两”。

茯神一两 远志半两，去心 麦门冬一两半，去心，焙 人参三分，去芦头 熟乾地黄一两 甘草半两，炙微赤，锉 黄耆三分，锉 桂心半两 牛膝半两，去苗 泽泻半两

右件药捣罗为散，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治伤寒后，心虚惊悸，发即恍惚不定，眠卧不安，宜服酸枣仁丸方：

酸枣仁三分，微炒 枸杞子三分 甘菊花三分 白茯苓三分 远志半两 天门冬一两半，去心，焙 人参三分，去芦头 防风三分，去芦头 桂心三分 赤石脂一两 龙齿一两 柏子仁三分

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治伤寒后心虚惊悸，恍惚不定，宜服黄耆丸方：

黄耆半两，锉 人参半两，去芦头 龙齿一两 茯神三分 铁粉一两，细研 金银箔各五十片，细研 防风半两，去芦头 远志半两，去心 熟乾地黄三分

右件药捣罗为末，入铁粉、金银箔都研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

治伤寒后心虚惊悸，神气不定，宜服龙齿丸方：

龙齿一两 人参一两，去芦头 虎睛一对，酒浸一宿，微炙 茯神一两 犀角屑一两 龙胆一两，去芦头 鬼臼三分，去毛 桂心一两 防风半两，去芦头 远志三分，去心 甘草参①分，炙微赤，锉 麝香一钱，细研

右件药捣罗为末，入麝香研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以金银汤下二十丸。

治伤寒后心肺壅热，背膊烦闷，心虚惊悸，眼涩口乾，宜服羚羊角丸方：

羚羊角屑三分 川升麻一两 梔子仁叁②两 玄参三分 麦门冬一两半，去心，焙 龙齿一两半 金银箔各五十片，与马牙硝同研令细 茯神一两半 知母一两 防风一两，去芦头 子芩一两半③ 赤芍药一两

大麻仁一两半，别研如膏 马牙消二两，细研

右件药捣罗为末，入金银箔、马牙硝、麻仁同研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以竹叶汤下三十丸。

治伤寒后夹劳诸方

夫伤寒后气血未实，脏腑尚④虚，馀毒之气犹存，淹延时日不差，肌体羸瘦，肢节痠痛，壮热憎寒，心烦盗汗，上气咳嗽，呕逆痰涎，饮食不消，腹中痞块，口乾舌涩，毛折骨萎，面色青黄，气力乏弱，此皆因虚损致成夹劳也。

治伤寒后夹劳，寒热作时⑤，咳嗽盗汗，四肢疼痛，颊赤面黄，心胸不利，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 半夏二两，汤洗七遍，去滑 白鲜皮三分 柴胡三分，去苗 桑根白皮三分，锉 大腹皮三分，锉 黄耆三分，锉 诃梨勒皮三分 白术三分 青橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后夹劳，骨节烦疼，时有寒热，咳嗽，头目疼痛，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 贝母一两，煨令微黄 知母一两 人参一两，去芦头 赤芍药一两 石膏一两 黄芩三分 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 白术半两 梔子仁半两 鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后夹劳，百节疼痛，不能食饮，四肢少力，宜服熟乾地黄散方：

熟乾地黄一两 黄芩三分 白芍药一两 五

① 叁：太平圣惠方作“一”。

② 叁：太平圣惠方作“一”。

③ 一两半：太平圣惠方作“一两”。

④ 尚：太平圣惠方作“两”。

⑤ 作时：太平圣惠方作“时作”。

味子三分 桂心半两 甘草半两，炙微赤，锉 当归半两，锉，微炒 半夏半两，汤洗七遍，去滑 人参半两，去芦头

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后夹劳，四肢烦热，骨节疼痛，不思饮食，时时咳嗽，心胸痰壅，宜服鳖甲散方：

鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襴 柴胡一两半，去苗 秦艽半两，去苗 紫苑半两，洗去苗土 桔梗三分，去芦头 麻黄三分，去根节 桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 半夏半两，汤洗七遍，去滑 知母三分 桂心半两 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 黄耆三分，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后夹劳，体瘦少力，四肢疼痛，心膈痰壅，时有咳嗽，不思饮食，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襴 白术三分 人参三分，去芦头 天门冬一两，去心 桑根白皮半两，锉 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 桂心半两 当归半两，锉，微炒 百合三分 紫苑三分，洗去苗土 桔梗半两，去芦头 款冬花半两 麦门冬半两，去心 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 黄芩半两 枇杷叶三分，拭去毛，炙令黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后夹劳，脾胃气虚，心腹烦闷，骨热憎寒，饮食不多，咳嗽痰涎，头旋脑闷，小便黄赤，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶一两 赤茯苓三分 麦门冬半两，去心 木香半两 人参一两，去芦头 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 紫苑半两，洗去苗土 柴胡三分，去苗 桂心三分 当归三分，锉，微炒 半夏三分，汤洗七遍，去滑 白术半两 知母半两 桑根白皮半两，锉 犀角屑三分 黄芩半两 槟榔半两 枳壳三分，麸炒微

黄，去瓢

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后夹劳，烦热，四肢疼痛，不欲饮食，宜服犀角散方：

犀角屑三分 赤茯苓三分 枳壳三分，麸炒微黄去瓢 柴胡一两半，去苗 白术三两 鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襴 知母半两 赤芍药三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后夹劳，黄瘦，体热，四肢烦疼，不欲饮食，宜服秦艽散方：

秦艽一两，去苗 人参三分，去芦头 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襴 白术一两 半夏五分^②汤洗七遍，去滑 五味子半两 甘草半两，炙微赤，锉 柴胡一两，去苗 黄芩半两 桔梗半两，去芦头 麦门冬半两，去心 黄耆一两，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后夹劳，胸膈痰壅，不思饮食，气攻背膊，腰脊痠疼，宜服旋复花散方：

旋复花一两 半夏三分，汤洗七遍，去滑 麦门冬半两，去心 知母半两 甘草半两，炙微赤，锉 赤芍药半两 柴胡三分，去苗 人参半两，去芦头 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 百部半两 赤茯苓三分 前胡一两，去芦头

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后夹劳，四肢无力，脾胃气弱，饮食无味，肩背疼痛，宜服木香丸方：

木香半两 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襴 白茯苓三分 柴胡一两，去苗 半夏半两，汤洗七遍，去滑

① 叁：太平圣惠方作“麸”。

② 五分：太平圣惠方作“半两”。

桔梗三分，去芦头 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 五味子半两 黄耆半两，锉 桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 白芍药一两

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治伤寒后夹劳，烦热口乾，心躁，四肢疼痛，不欲饮食，渐加羸瘦，宜服獭肝丸方：

獭肝一两，微炙 生乾地黄一两 知母二①分 前胡一两，去芦头 虎头骨三分，微炙② 地骨皮一两 子芩三分 川升麻三分 白术三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 玄参三分 柏脂三分，细研

右件药捣罗为末，入柏脂和匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温豉汤下三十丸。

治伤寒后夹劳，羸瘦，或时憎寒，卧即汗出，手足时颤，颊赤面黄，宜服天雄丸方：

天雄一两，炮裂，去皮脐 人参一两，去芦头 防风一③两，去芦头 鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄 远志一两，去心 牡蛎一两，烧为粉 薯蓣一两 泽泻一两 牛膝一两，去苗 黄耆④一两，锉 五味子二分 山茱萸三分 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，微炒微黄 熟乾地黄一两

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，食前以姜橘汤下三十丸。

治伤寒后虚羸盗汗诸方

夫伤寒差后，体气羸弱，藏腑犹虚，或每因睡中遍身汗出，此皆阳气虚，心气弱，阳属于表，主于肤腠，肤腠开泄，故津液妄行，心主血，心生汗，今心虚不足，故多盗汗，诊其脉虚弱微细者，是其候也。

治伤寒后虚羸，盗汗不止，四肢无力，向晚憎寒，宜服鳖甲散方：

鳖甲三分，涂醋，炙令黄，去裙襕 苍术一两，微炒 附子三分，炮裂，去皮脐 甘草三分，炙微赤，锉 人参三分，去芦头 黄耆三分，锉 肉苁蓉三分，汤浸一宿，刮去皱皮，炙乾 桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 熟

乾地黄三分 牛膝三分，去苗 柴胡三分，去苗 五味子三分 牡蛎一两，烧如粉 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 杜仲三分，去粗皮，炙微黄，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三⑤枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后虚羸，夜多盗汗，口乾心躁，宜服杜仲散方：

杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 牡蛎一两半，烧为粉 麻黄根一两半 白术二⑥分 白茯苓三分 黄耆一两，锉 白芍药一两 甘草半两，炙微赤，锉 人参三分，去芦头 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后虚羸，日夜汗出不止，心躁口乾，咽喉不利，宜服此方：

黄雌鸡一只，去肠胃，理如食法 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，切 麻黄根二两 牡蛎二两，烧为粉

右件药先将鸡、麻黄根以水七大盏，煮取汁三大盏，去鸡、麻黄根后，却下苁蓉、牡蛎，煎取一盏半，去滓，分为三服，空心午前夜后临卧时服。

治伤寒后虚羸，盗汗不止方：

熟乾地黄五两

右件药细锉，以水三大盏，煎至一⑦大盏半，去滓，分为三服，空心午前夜后临卧时服。

又方：

右以术叶，不限多少，浓煮汁饮之。

又方：

白术

右细捣罗为末，每服，以新汲水调下二钱，日三四服。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 炙：太平圣惠方作“炒”。

③ 一：此下脱字，太平圣惠方作“两”。

④ 耆：太平圣惠方作“苓”。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

⑦ 一：太平圣惠方作“二”。

又方：

黄耆一两，锉 牡蛎粉一两 白术一两，锉

右以水三大盏，煎至二盏，去滓，食后温饮一中盏。

治伤寒后虚羸，盗汗不止，宜用扑身止汗散方：

麻黄根二两 雷丸三两 牡蛎三两，烧为粉 乾姜一两，炮裂，锉 甘草一两，炙微赤，锉 米粉五合

右件药捣细罗为散，每度，用薄绵裹五两，扑身体，汗止。

又方：

蛤粉半斤 麻黄根四两 滑石五两

右件药捣细罗为散，每度，用薄绵裹五两，扑身体，汗止。

治伤寒后虚损梦泄诸方

夫伤寒后虚损梦泄者，由邪热乘于肾，则阴气虚，阴气虚则梦交通。肾藏主于精，令肾虚不能制于精，故因梦而泄也。

治伤寒后虚损，小腹拘急，腰背强疼，夜梦失精，四肢羸瘦，宜服白芍药散方：

白芍药一两 乾姜三分，炮裂，锉 桂心一两 白术一两 人参一两，去芦头 白茯苓一两 五加皮一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治伤寒后虚损，夜梦失精，头目眩疼，四肢羸劣，宜服龙骨散方：

龙骨一两 白薇一两 牡蛎一两，烧为粉 白芍药一两 甘草半两，炙微赤，锉 附子三分，炮裂，去皮脐

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前温服。

治伤寒后虚损，肾气不足，夜梦失精，宜服薰草散方：

薰草一两 龙骨①一两 熟乾地黄二两 白术三分 人参三分，去芦头 茯神三分 桂心三分 白芍药三分 甘草三分，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入枣三枚，煎至五分，去滓，食前温服。

治伤寒后肾气虚损，夜梦失精，口乾心烦，两颊黑色，皮肤乾燥，宜服此方：

龙骨一两 白芍药三分 人参三分，去芦头 熟乾地黄三分 白茯苓三分 桂心半两 甘草半两，炙微赤，锉 鹿茸半两，涂酥，微炙，去毛 磁石一两半，捣碎，水淘去赤汁

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服之。

治伤寒后虚损，夜梦泄精不禁，宜服鹿角散方：

鹿角屑一两 芎藭三分 当归一两，锉，微炒 白茯苓三分 麋角屑一两

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入薤白三茎②，生姜半分，粳米一百粒，煎至六分，去滓，食前温服。

治伤寒后虚损，心多忪悸，夜梦泄精，宜服牡蛎散方：

牡蛎一两，烧为粉 桂心一两 白芍药一两 龙骨一两 甘草半两，炙微赤，锉 鹿茸一两，涂酥，微炙，去毛

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前温服。

治伤寒后肾气虚损，小便馀沥，及夜梦失精，阴下湿痒，宜服石斛散方：

石斛一两半，去根，锉 巴戟一两，去心 桑螵蛸三分，微炒 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别杵为末 杜仲三分，去粗皮，炙微黄，锉

右件药捣细罗为散，入兔丝末和匀，每服，食前以温酒调下二钱。

治伤寒后肾藏虚损，夜梦失精，及尿后馀沥，宜服韭子散方：

韭子三两，微炒 麦门冬一两半，去心，焙 鹿茸一两，涂酥炙，去毛 龙骨一两 兔丝子一两，汤浸三日，

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 三茎：太平圣惠方作“三七茎”。

曝乾，别杵为末 车前子一两

右件药捣细罗为散，入兔丝末和匀，每服，食前以温酒调下二钱。

治伤寒后虚损，肾气乏弱，精滑，夜梦多泄，宜服薯蓣散^①：

薯蓣一两 韭子一两，微炒 麦门冬一两，去心，焙 兔丝子一两，汤浸三日，曝乾，别杵为末 熟乾地黄一两 车前子一两 芎藭三分 龙骨一两

右件药捣细罗为散，入兔丝子和匀，每服，食前以温酒调下二钱。

治伤寒后虚损，乏力阴萎，夜梦失精，宜服桑螵蛸散方：

桑螵蛸一两，微炒 韭子一两，微炒 麦门冬一两半，去心，焙 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别杵为末 牡蛎一两，烧如粉 车前子一两

右件药捣细罗为散，入兔丝末和匀，每服，食前以温酒调下二钱。

治伤寒后虚损，夜梦精泄，或因小便，亦有精出，宜服韭子散方：

韭子一两，微炒 麦门冬一两半，去心，焙 龙骨一两 车前子三分 兔丝子一两，汤^②浸三日，曝乾，别杵为末 人参一两，去芦头 泽泻一两 石龙芮三分

右件药捣细罗为散，入兔丝末和匀，每服，食前以温酒调下二钱。

治伤寒后虚损，小便如泔，及有馀沥，夜梦精泄，此皆肾虚，宜服鹿茸丸方：

鹿茸一两，涂酥微炙，去毛 兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别杵为末 韭子一两半，微炒 泽泻一两 白茯苓一两 牛膝一两，去苗 石龙芮一两半 桂心^③一两 龙骨一两^④□ 巴戟一两，去心^⑤

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以温酒下三十丸，空心及晚食前服。

治伤寒后，夜梦精泄不禁，身体枯燥，瘦瘠骨立者，宜服羚羊角丸方：

羚羊角屑一两 犀角屑一两 石龙芮一两 桂心一两 韭子一两半，微炒 龙骨一两半 朱砂一两半，细研，水飞过 鹿茸一两半，酒浸，微炙，去毛 泽

泻一两半 木香一两

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，食前以温酒下三十丸。

治伤寒后虚损，心气不安，梦寐失精，宜服朱砂丸方：

朱砂一两，细研，水飞过 羚羊角屑一两 甘草半两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 白茯苓一两

右件药捣罗为末，入朱砂同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，食前以温酒下二十丸。

治伤寒后发疟诸方

夫伤寒病后，邪气未散，阴阳尚虚，因为劳事，致^⑥二气交争，阴胜则发寒，阳胜则发热，寒热往来，有时而^⑦巢氏病源有休字。作，故成疟也。

治伤寒后发疟，寒热不定，四肢无力，心烦头疼，不思饮食，宜服柴胡散方：

柴胡三分，去苗 鳖甲一两半，涂醋，炙微黄，去裙襕 知母一两 桑根白皮一两半，锉 旋复花三分 甘草三分，炙微赤，锉 天灵盖一两半，涂醋，炙微黄

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以童子小便一中盏，煎至五分，去滓，入地黄汁半合，更煎一二沸，不计时候温服。

治伤寒十馀日不解，往来寒热，发如温^⑦疟，胸膈满闷，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 人参一两，去芦头 柴胡二两，去苗 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉 栝楼根^⑧一两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中

① 散：太平圣惠方此下有“方”字。

② 汤：太平圣惠方作“酒”。

③ 桂心：太平圣惠方无此药。

④ 两：此下脱字，太平圣惠方作“半”。

⑤ 心：太平圣惠方作“苗”。

⑥ 致：太平圣惠方无此字。

⑦ 温：太平圣惠方无此字。

⑧ 一：太平圣惠方作“二”。

盞，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后朝暮发寒热，或如疟状，宜服黄芩散方：

黄芩一两 知母一两 葛根一两，锉 麻黄一两，去根节 甘草半两，炙微赤，锉 川大黄半两，锉碎，微炒

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一中盞，煎至五分，去滓，不计时候热服，以衣覆之，汗出为效。

治伤寒后经数日，发歇寒热，四肢烦闷，喘息微急，状如疟病，宜服鳖甲散方：

鳖甲一两半，涂醋，炙微黄，去裙襕 知母一两 桑根白皮一两半，锉 甘草三分，炙微赤，锉 川大黄三分，锉碎，微炒

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入葱白二^②茎，豉半合，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，劳动过多，致成发疟，肢节不利，宜服乌梅散方：

乌梅肉三分，微炒 桔梗一两，去芦头 赤茯苓一两 鳖甲一两，涂醋，炙微黄，去裙襕 梔子仁一分 柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，发疟，动作无时方：

川升麻二两 恒山一两 蜀漆一两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，空心温服，良久当吐，未吐再服。

治伤寒后发疟，或时寒热，宜服松萝散方：

松萝三分 乌梅肉一两，微炒 恒山一两 梔子仁半两 川升麻一两半 鳖甲二两，涂醋，炙微黄，去裙襕

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，煎至七分，去滓，空腹温服，如人行五里再服，以吐痰毒为度。

治伤寒后毒气不解，变成疟状，发作无时，寒热不止方：

恒山二两 鳖甲二两半，涂醋，炙微黄，去裙襕 川升麻一两半 梔子仁一两

右件药捣细罗为散，每服食前，以温水调下二钱，以吐为度。

治伤寒后馀毒不散，寒热往来，变成疟状，豉心丸方：

豉心一合 川大黄半^③两，锉碎，微炒 恒山一两 川升麻一两 附子半两，炮裂，去皮脐

右件药捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，食前以温水下二十丸。

治伤寒后发温疟方：

恒山半两 川大黄半两，锉碎，微炒 黄丹半两，炒令紫色

右件药捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，食前以升麻煎汤下十五丸。

治伤寒后肺萎劳嗽诸方

夫伤寒后肺萎劳嗽者，是大发汗后，因复下之，则亡津液，而小便反利者，此为上虚不能制于下也。上虚不能制于下者，是虚邪之气，聚于胃，伤于肺，使人咳嗽，多骨热而面虚肿，久嗽不已，遂成肺萎劳嗽之病也。

治伤寒后肺萎劳嗽，四肢烦疼，痰唾不止，宜服麻黄散方：

麻黄三分，去根节 桔梗一两，去芦头 天门冬一两，去心 白蒺藜一两，微炒，去刺 五味子一两 紫苏茎叶一两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后肺萎劳嗽，连连不绝，四肢烦热，两颊色赤，饮食全少，宜柴胡散方：

柴胡三分，去苗 桔梗三分，去芦头 紫苑三分，

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 半：太平圣惠方作“二”。

洗去苗土 知母三分 贝母三分，煨令微黄 诃梨勒皮三分 乌梅肉两半^①，微炒 百合三分

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，下地黄汁半合，搅匀，不计时候温服。

治伤寒后肺萎劳嗽，唾加^②牛涎，日夜及^③升，坐卧不安，胁下痛，宜服欬冬花散方：

欬冬花半两 桑枝一两半，锉 紫苑半两，洗去苗土 獭肝三分，微炙 蛤蚧三分，涂酥，炙微黄 桔梗半两，去芦头 贝母半两，煨令微黄 赤芍药三分 赤茯苓三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后肺萎劳嗽，涕唾稠粘，骨节烦闷，发歇寒热，鳖甲散方：

鳖甲一两，涂醋，炙微黄，去裙襕 柴胡一两，去苗 知母一两半 赤茯苓三分 欬冬花半两 桑根白皮半两，锉 乌梅肉三分，微炒 梔子仁一分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白二茎，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后肺萎劳嗽，唾脓血腥臭，连连不止，渐将羸瘦，宜服紫苑散方：

紫苑一两，洗去苗土 桔梗一两半，去芦头 天门冬一两，去心 贝母一两，煨令微黄 百合三分 知母三分 生乾地黄一两半

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后肺萎劳嗽，唾多稠涎，羸瘦喘促，仍多盗汗，宜服牡蛎散方：

牡蛎一两半，烧为粉 紫苑一两，洗去苗土 旋复花半两 甘草半两，炙微赤，锉 桔梗一两，去芦头 萎蕤一两 沙参三分，去芦头 黄耆一两，锉 柴胡一两，去苗

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，入生地

黄汁半合，更煎一两沸，放令温，不计时候服。

治伤寒后肺萎劳嗽，涎唾不止，宜服黄耆散方：

黄耆三分，锉 木通叁分^④ 锉 赤茯苓三分 桔梗三分，去芦头 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 桑根白皮半两，锉

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后肺萎上气，痰嗽多唾稠粘，胸膈不利，宜服五味子散：

五味子三分 细辛一分 贝母半两，煨令微黄 柴胡半两，去苗 桑根白皮三分，锉 射干半两 陈橘皮一分，汤浸，去白瓢，焙 甘草一分，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后肺萎劳嗽，气喘唾血，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 桔梗三分，去芦头 紫苑三分，洗去苗土 五味子三分 麻黄三分，去根节 续断三分 贝母三分，煨微黄 桑根白皮三分，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生地黄一分，竹茹一鸡子大，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后肺萎劳嗽，上气喘促，宜服马兜零散方：

马兜零半两 桑根白皮一两，锉 甘草一分，炙微赤，锉 白前半两 桔梗一两，去芦头 欬冬花半两

右件药捣筛为散，每服两钱，以水一中盏，入灯心半束，煎至六分，去滓，不计时候温服。

① 两半：太平圣惠方作“半两”。

② 加：太平圣惠方作“如”。

③ 及：太平圣惠方作“数”。

④ 叁分：太平圣惠方作“半两”。

治伤寒后脚气诸方

治伤寒后脚气攻心，闷乱，腹满如石，大小便涩，宜服鳖甲散方：

鳖甲三分，涂醋，炙微黄，去裙襕 木通三分，锉 郁李仁一两，汤浸，去皮尖，微炒 赤茯苓一两 羚羊角屑三分 槟榔三分

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后脚气，心下痞坚，或时妨痛，不能下食，宜服木香散方：

木香三分 鳖甲三分，涂醋，炙微黄，去裙襕 诃梨勒皮三分 槟榔三分 赤茯苓三分 郁李仁三分，汤浸，去皮尖，微炒

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后脚气冲心，烦闷气促，脚膝痠疼^①，昏沉不利，宜服沉香散方：

沉香三分 赤芍药一两 木通三分，锉 紫苏茎叶一两半 吴茱萸半两，汤浸七遍，曝乾，微炒 槟榔叁^②分 川朴消一两

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后脚气，心烦满闷，不下饮食，呕逆痰唾，宜服半夏散方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑 枳壳三分，麸炒，去白瓢 赤茯苓三分 前胡三分，去芦头 木通三分，锉 人参三分，去芦头

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后气冲心，神识闷乱，宜服桑白皮散方：

桑根白皮三分，锉 大腹皮一两，锉 木通三分，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 紫苏茎叶三分

右件药捣筛为散，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计

时候温服。

治伤寒后脚气上冲，心膈烦闷，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 旋复花三分 赤茯苓一两 黄芩三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑 槟榔三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后脚气冲心，心神烦乱，呕逆恶食，脚膝痠疼，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶一两 木香三分 赤茯苓三分 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 沉香一两 赤芍药一两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 木通一两，锉 槟榔三分

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后脚气上攻，痰逆，头目旋闷，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 半夏三分，汤洗七遍，去滑 桂心三分 甘草三分，炙微赤，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 赤茯苓一两半 大腹子三分 桑根白皮一两半，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后风毒脚气，心膈壅闷，头旋目眩，宜服犀角散方：

犀角屑三分 防风一两，去芦头 羌活一两 秦艽一两，去苗 桂心三分 陈橘皮壹^③两，汤浸，去白瓢，焙 大腹子^④三分 牛膝一两半，去苗

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

① 疼：太平圣惠方无此字。

② 叁：太平圣惠方作“二”。

③ 壹：太平圣惠方作“三”。

④ 子：太平圣惠方作“皮”。

治伤寒后脚气上攻，烦满，及脚膝疼肿，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 赤芍药一两 枳壳三分，麸炒微黄去瓢 大腹子三分 桑根白皮一两半，锉 紫苏茎叶三分 百合三分 川大黄三分，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 郁李仁二①分，汤浸，去皮尖，微炒 汉防己三分 羚羊角屑三分

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后脚气上攻，心胸烦闷，喘促食少，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 旋复花三分 青橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙② 半夏三分，汤浸七遍，去滑 桑根白皮一两半，锉 紫苏茎叶三分 大腹子三分 马牙硝二两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

木香三分 槟榔三分 川朴硝三分 紫苏茎叶半两 枳实半两，麸炒微黄

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白三茎，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后脚气并背气，宜服大黄丸方：

川大黄一两，锉碎，微炒 牛膝三分，去苗 槟榔一两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 木香三分 人参三分，去芦头 郁李仁一两，汤浸，去皮尖，微炒 桂心三分 前胡一两，去芦头

右件药捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每服，食前以温酒下三十丸。

治伤寒后脚气久不差，心腹胀满，腿膝浮肿，胸膈妨闷，宜服木瓜丸方：

木瓜一两半，乾者 桂心半两 沉香一两 柴胡一两，去苗 槟榔一两 高良姜三分，锉 赤芍药一两 吴茱萸三分，汤浸七遍，曝乾微炒 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，

丸如梧桐子大，每服，食前以生姜汤下三十丸。

治伤寒后初觉脚气，便宜用淋蘸方：

薏苡仁根三两 蒺藜枝五两 枳壳根 三两 吴茱萸一两

右件药，细锉，以水三斗，煎至二斗，去滓，入盐半合，浆水一碗，看冷热淋脚，欲淋时，蹋一新砖，勿令汤过脚面，旋旋淋之，汤尽为度，淋蘸脚了，以少生姜汁，熟摩脚心。

治伤寒后脚气，肿满不消，宜用淋蘸方：

蓖麻叶一两 枸杞根一两 葡萄蔓一两 蒺藜七两，锉 羌活一两 蒿本一两 吴茱萸半两 杏仁半两 椒③□合 青盐一两

右件药捣细锉，分为二剂，每剂用水二斗，入葱白连须三茎，生姜一两拍碎，煎至一斗二升，去滓，入盐半匙，避风处，看冷热淋蘸。

治伤寒后腰脚疼痛诸方

夫肾者精神之舍，元气之系，通于经络，主于腰脚。若伤寒后肾气虚损，风邪所侵，流入少阴之经，与血气相击，久而不散，即令腰脚疼痛也。

治伤寒后风虚，腰脚顽痹，骨髓疼痛，不能久立，宜服羌活散方：

羌活二④两 防风二⑤两，去芦头 黄耆二⑥两 五加皮二⑦两 牛膝二⑧两，去苗 酸枣仁一两，微炒 丹参一两 桂心一两 赤芍药一两 麻黄一两，去根节 槟榔一两 当归一两，锉，微炒 木通一两 玄参一两 枳实半两，麸炒，微黄

右件药细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前温

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 焙：太平圣惠方无此字。

③ 椒：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

⑥ 二：太平圣惠方作“一”。

⑦ 二：太平圣惠方作“一”。

⑧ 二：太平圣惠方作“一”。

服，服药讫，即以衣覆卧，良久即食^①。

治伤寒后，风毒攻腰脚，骨节疼痛，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 细辛一两 独活一两 丹参三分 牛膝三分，去苗 萆薢三分，锉 黄耆三分，锉 桂心一两 防风一两，去芦头 当归壹^②两 羚羊角屑一两 磁石二两，捣碎，淘去赤汁

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温温^③服。

治伤寒后，肝肾风虚，毒气壅滞，大小肠秘涩，气攻腰脚，疼痛妨闷，宜服大腹皮散方：

大腹皮一两，锉 桂心一两 槟榔半两 赤芍药一两 泽泻一两 木通三分，锉 木香半两 川朴硝三分

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。

治伤寒后，藏腑虚弱，腰膝疼痛，瘦瘁，宜服牛膝散方：

牛膝三分，去苗 石斛三分，去根，锉 薯蓣三分 当归一两，锉，微炒 赤芍药三分 杜仲三分，去粗皮，炙微黄，锉 萆薢三分，锉 桑寄生半两 熟乾地黄一两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入酒三合，生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服，服药后徐步，令药势行。

治伤寒后，肾藏风虚，脚膝疼痛，少力不能步，宜服独活散方：

独活一两 防风三分，去芦头 五加皮三分 附子一两，炮裂，去皮脐 赤芍药一两 乾姜半两，炮裂，锉 桂心一两半 牛膝一两，去苗 五味子三分 杜仲一两半，去粗皮，炙微黄，锉 石斛一两，去根 沉香一两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前温温^④服。

治伤寒后，腹胀气急，连腰脚疼痛，宜

服桂心散方：

桂心半两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 白术半两 附子半两，炮裂，去皮脐 当归半两，锉，微炒 槟榔一两 木香半两 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治伤寒后虚冷，腰间有积滞，气流注腰脚，疼痛不可忍，宜服槟榔丸方：

槟榔半两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 桂心半两 赤芍药半两 附子半两，炮裂，去皮脐 乾姜一分，炮裂，锉 牵牛子五两，微炒，别杵，罗取末二两半

右件药捣罗为末，都研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，食前以温生姜汤下三十丸，相次以生姜粥饮投之，良久当利，未利再服。

治伤寒后，腰间气滞，流注脚膝疼痛，宜服沉香散方：

沉香一两 五加皮一两 枳实半两，麸炒，微黄 桂心一两 槟榔一两 附子半两，炮裂，去皮脐 当归半两，锉，微炒 木香半两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药捣细罗为散，每服食前，以葱白汤调二钱服之。

治伤寒后腰脚疼痛，宜服藏灵仙散方：

藏灵仙一两半 牵牛子二两，微炒 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸半两，汤浸七遍，曝乾，微炒

右件药捣细罗为散，空心以温酒调下二钱，当泻下恶物^⑤。

治伤寒后，肩背拘急，腰脚疼痛方：

羌活一两 乾薄荷一两 木香三分 槟榔三分 藏灵仙二两

右件药捣细罗为散，每服，食前以温酒调下二钱。

治伤寒后风气流注，腰脚疼痛，坐卧有妨，宜用贴熨方：

① 食：太平圣惠方作“差”。

② 壹：太平圣惠方作“二”。

③ 温：太平圣惠方无此字。

④ 温：太平圣惠方无此字。

⑤ 物：太平圣惠方作“秽”。

附子半两，生用 桂心半两 吴茱萸叁^①分，生用

右件药捣罗为末，用生姜自然汁，调令稀稠得所，入铍子内，慢火煎如饴，摊在腊纸上，于痛处贴熨之。

治伤寒后毒气攻注，腰脚疼痛，宜用芫花散熨方：

芫花一两 吴茱萸二两 醋糟八两

右件药相和令匀，于铍子内，炒令热，以青布裹于痛处熨之，如稍乾，以醋拌令润，再炒熨之，以痛止为度。

治伤寒后，毒气伤于经脉，即致腰脚疼痛方：

鹿角一只^②，长三寸，截之 酒七升^③

右件药先用鹿角，以炭火^④烧令通赤，内于酒中蘸，如此五度止，浸经一宿，每服，空心及晚食前，暖一中盏服。

治伤寒发豌豆疮灭瘢痕诸方

夫伤寒之病发豌豆疮者，皆是热毒所为，其毒气中于藏腑，馀毒之气，冲于肌肉，而生疮疹，及其病折则疮愈，而毒气尚未全散，故疮痂虽落，其瘢犹羸，或凹凸肉起，宜用消毒灭瘢之药以傅焉。

治伤寒发豌豆疮差后，瘢痕不没，宜涂鹰粪白膏方：

鹰粪白半合 辛荑一两 白附子一分 杜若二两 细辛二两

右件药捣碎，以酒一升，浸一宿，入羊髓五两，慢火煎五七沸，去滓，盛于瓷合中，每用时，先以新布揩疮瘢，令热，后以药薄涂之。

治伤寒发豌豆疮初差，宜涂朴硝膏方：

川朴硝一两，细研如粉 猪胆一枚，用汁

右件药相和调为膏，用摩瘢^⑤瘢上，勿令动著，任疮痂自落。

治伤寒发豌豆疮差后，宜涂灭瘢白芷膏方：

白芷一两 当归一两 鸡屎白五两

右件药，用猪脂七两，麻油三两，以慢火煎白芷色黄，去滓，内鸡屎白搅和，煎如膏，入瓷器内盛，每日涂摩疮瘢上。

治伤寒豌豆疮差后，满面疮瘢，久不没，宜服白敛膏方：

白敛三分 礬石半两，生用 白石脂一分 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，研如膏

右件药捣细罗为散，次入杏仁膏，研令匀，后入新生^⑥鸡子白一枚，酥二两，相和研为膏，入瓷器中盛，每夜取涂面上，来日以温浆水洗之。

治伤寒生豌豆疮新差后，满面疮瘢，宜用猪蹄汤洗方：

猪蹄一两 芎藭半两 葳蕤半两 桑根白皮半两 白术半两 白茯苓半两 商陆半两 白芷半两

右件药都细锉，先以水二斗，煮猪蹄至一斗五升，去猪蹄下药，煎至八升，去滓，每夜洗之。

治伤寒生豌豆疮差后，瘢痕不消，宜涂白附子膏方：

白附子半两 蜜陀僧半两 牡蛎半两，烧为粉 芎藭半两 白茯苓半两

右件药捣细罗为散，更研令极细，以酥调，傅疮瘢上。

治伤寒生豌豆疮差后，瘢痕赤肿不消，宜涂栝楼子膏方：

栝楼子一升，汤浸，擘取仁，细研如膏 白石脂一两，捣罗为末 麝香一分，细研 雄雀粪半两，白色者细研

右件药都研令匀，用兔丝子苗，研取自然汁，调如膏，夜间先煎葱白汤洗面，后涂药，明旦以暖浆水洗之。

治伤寒热毒发豌豆疮差后，满面瘢痕，

① 叁：太平圣惠方作“一”。

② 只：太平圣惠方作“双”。

③ 升：太平圣惠方作“斤”。

④ 火：太平圣惠方作“五斤”。

⑤ 瘢：太平圣惠方作“疮”。

⑥ 生：太平圣惠方无此字。

玉屑膏方：

玉屑二两 蜜陀僧二两 附子二两，生，去皮脐，
捣细罗为末 珊瑚二两

右件药都研令细，每度以药末二钱，用真牛酥调匀，夜卧时涂面，来日以温浆水洗之。

又方：

鹰白粪二两半 白僵蚕二两

右件药，先捣罗僵蚕为末，次入鹰粪白同研如粉，以白蜜调如稀饧，涂于瘢上，日二易之。

又方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，别研为膏 鸡子白二枚

右件药相和，调如稀饧，每夜涂疮瘢上，至旦以温浆水洗之。

又方：

鸡子七枚，煮熟用黄 乱发一两，剪碎

右件药，同于铤子内炒，候发消尽成油，用薄绵滤，入瓷合中盛，夜卧时涂摩之。

又方：

马齿苋自然汁五合 蛤粉二两细研

右件药相和令匀，每日涂于疮瘢上。

又方：

川升麻二两 白蜜三两

右件药，先以水一大盏，煎升麻取半盏，滤去滓，下蜜更煎，良久候冷，旋旋取涂摩疮瘢上。

治伤寒后劳复诸方

夫伤寒病新差，津液未复，血气尚虚，若劳动早，更复成病，故云劳复也。若言语思虑则劳神，梳头洗浴则劳力，劳则生热，热则气虚，还入经络，故复病也。其脉紧者，宜下之也。

治伤寒后劳复，壮热，肢节不利，宜服大青散方：

大青二两 甘草一两，炙微赤，锉 阿胶一两，杵碎，炒令黄燥 豉三两 白术二①两 陈橘皮一两，

汤浸，去白瓢，焙

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后劳复，体热，鼻衄，宜服解肌退热柴胡散方：

柴胡三分，去苗 木青②半两 茯神半两 赤芍药半两 犀角屑半两 石膏一两 葛根半两，锉 麻黄三分，去根节 甘草半两，炙微赤，锉 生乾地黄半两 黄芩半两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒新差后，因食早，起动多，劳复，梔子散方：

梔子仁一两 豉二两 桂心一两 麻黄一两，去根节 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草一两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒新差后，起早，饮食过度，劳复，宜服此方：

梔子仁一两 石膏三两 雄鼠粪三七枚 豉二合③ 川大黄二两，锉碎，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒大病已解，复劳如初，宜服枳实散方：

枳实一两，麸炒 微黄 梔子仁一两 豉二两④ 麻黄一两，去根节 柴胡一两，去苗 桂心一两

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候热服，如未汗再服。

治伤寒差后，食早，伤脾胃，劳复，宜服槟榔散方：

槟榔一两 糯米二两，炒令微黄 麦蘖一两，炒令微

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 青：太平圣惠方作“香”。

③ 合：太平圣惠方作“分”。

④ 两：太平圣惠方作“合”。

黄 白术一两 人参一两，去芦头 桔梗半两，去芦头
右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒差后劳复，头痛壮热，肢节烦疼，宜服桂心散方：

桂心 甘草炙微赤，锉 人参去芦头 赤茯苓 赤芍药 麻黄去根节 芍药 厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟。已上各一两

右件药捣粗罗为散，每服五^①钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，令病人不复发，宜服鳖甲散方：

鳖甲二两，涂醋，炙微黄，去裙襕 白术二^②两半 防风一两，去芦头 栝楼根一两 桔梗一两，去芦头 细辛三分 附子半两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 桂心半两

右件药捣粗^③罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，饮食多，劳复如初，壮热心烦，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 麻黄一两，去根节 川大黄一两，锉碎，微炒 豉二^④合 桔梗一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒已愈后，食饮过多，复发，宜服香豉散方：

豉二合 甘草半两，炙微赤，锉 白术一两 槟

榔一两 川大黄一两，锉碎，微炒 川芒硝半两

右件药捣筛为散，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，以疏利为度。

治伤寒已愈，因食过多，劳复^⑤，头痛壮热，宜服梔子仁粥方：

梔子仁一两 豉一两^⑥ 人参半两，去芦头 柴胡半两，去苗 雄鼠粪二七枚

右件药以水二大盏，煎取一大盏，去滓，内粟米半合，煮作稀粥，不计时候温服。

治伤寒已愈，气未平复，劳动起早，复发，宜服枳壳散方：

枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 人参三分，去芦头 梔子仁半两 黄耆三分，锉 白术三分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

头垢二两，烧灰 麝香一钱

右都细研为散，每服不计时候，以温水调下一钱。

又方：

鸡子空壳碎之 炒令黄黑色

右件药捣细罗为散，每服，以热粥饮调下三钱，汗出即愈。

① 五：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 粗：太平圣惠方作“筛”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 劳复：太平圣惠方作“骨痠”。

⑥ 两：太平圣惠方作“合”。

伤寒门_{二十四}

圣惠方_五

治伤寒阴阳易诸方

夫伤寒后，有阴阳易病者，皆是病新差未百日，体力犹虚，乖于将摄，女人即名为阴易，丈夫即名为阳易。筋脉拘急，手足皆拳。若得斯疾，即须急治，若稍失治，当为必死之病也。

治伤寒病差后，阴阳易，劳复如初，宜服葛根散方：

葛根一两半，锉 生乾地黄一两半 生姜一两
麦门冬一两，去心 葱白二七茎 豉二合 劳水五升。

此水以杓泔之一千遍，名曰劳水

右件药，细锉和匀，每服半两，以劳水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，阴阳易病，乍寒乍热，发作有时，宜服地骨皮散方：

地骨皮半两 知母三分 麦门冬三分，去心 淡竹沥半合 白蜜半两

右件药，细锉，用水二大盏半，煎至一盞半，去滓，入蜜、竹沥，搅令匀，分为五服，不计时候温服。

治伤寒后未平复，阴阳交合，变成易病，身体大热，气冲胸背，手足拳挛方：

乾姜一两，炮裂，锉 丹参一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，阴阳易，小腹硬，卵缩疼痛，宜服知母散方：

知母三分 柴胡三分，去苗 麦门冬一两，去心，焙 豉二合 木香一两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盞，煎至五分，去滓，入生地黄汁少半合，更煎一两沸，不计时候温服。

治伤寒后未平复，合阴阳，为易病，气欲绝，宜服荆芥散方：

荆芥三分 鸡肫脰三分 桑螵蛸二十^①枚，微炒 葱白二七茎 鼠一枚，烧为灰，别细研 薤白二七茎

右件药，细锉和匀，分为五服，每服以水一大盞，煎至五分，去滓，入鼠灰末半钱，搅令匀，不计时候温服。

治伤寒后，气血未平复，合阴阳，成阴阳易病者，即小腹拘急，阴肿，身体热，毒气冲心胸，头重不能举，宜服葳蕤散方：

葳蕤一两 桂心半两 木香三分 雄鼠粪三^②七枚 荆芥半两

右件药，细锉和匀，分为五服，每服以水一大盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，阴阳易，小腹急痛，阴肿，四肢乏力，宜服附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 细辛三分 乾姜半两，炮裂，锉 白术半两 甘草半两，炙微赤，锉 茴香子半两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后未平复，合阴阳，为易病，小腹里急，疼痛，溺血，气力乏劣，宜服当归散方：

当归一两，锉，微炒 梔子仁一两 木香半两

① 十：太平圣惠方作“七”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

犀角屑半两 豉一合 黄耆三分，锉 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，葱白三茎，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，真气尚虚，因合阴阳，致小腹拘急，便溺涩痛，宜服大腹子散方：

大腹子一两 木香一两 当归半两，锉，微炒 芎藭半两 蓬麦半两 柴胡一两，去苗

右件药捣筛为散，每服四钱，用水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，阴阳易，头重，百节解痛，翕翕气劣，着床不能起，甚者手足拳，卵肿疼痛，宜服薤^①根散方：

薤^②根二两 栝楼根二两 青竹茹半两 乾姜半两，炮裂

右件药，细锉和匀，分作八服，每服，以水一大盏，煎至五分，去滓，入鼠粪末一字，搅令匀，不计时候温服。

治伤寒后未平复，交合成阴阳易，壮热头疼，或鼻中出血，宜服犀角散方：

犀角屑一两 石膏三两 竹茹一两 葛根一两 丹参一两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后阴阳易，壮热心躁，鼻衄不止，生乾地黄散方：

生乾地黄二两 地骨皮半两 甘草三分，炙微赤，锉 伏龙肝一两 川朴硝半两

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后阴阳易，小腹急胀，卵缩，小便不通，宜服柴胡散方：

柴胡三分，去苗 木香半两 当归半两，锉^③微炒 木通三分，锉 紫苏茎叶半两 竹茹半两 黄耆三分，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，用水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，百日内未平复，合阴阳，遂成阴阳易病，四肢厥冷，心痛烦闷，手足拘拳，皆为难治，宜服附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 桂心三分 白术三分 细辛三分 木香三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治伤寒后阴阳易，头痛，鼻衄不止，宜服竹茹散方：

竹茹一两 犀角屑三分 生乾地黄二两 甘草半两，炙微赤，锉 伏龙肝一两 川朴硝一两

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温温频服，以差为度。

治伤寒后，阴阳易，四肢或寒或热，宜服白薇丸方：

白薇一两 知母一两 地骨皮一两 生乾地黄一两 麦门冬一两半，去心，焙 甘草半两，炙微赤，锉 蜀漆半两 葳蕤一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前以粥饮下二十丸。

治伤寒病后，阴易方：

韭一把 雄鼠粪七枚

七^④件药，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候热服，厚盖汗出便愈。

治伤寒后阴阳易，阴肿，腹中疝痛，痛不可忍方：

青竹茹一两

右以水一大盏，煮取五分，去滓，不计时候热服。王氏集验方伤寒阳易方：刮青竹皮一升，水二升，煮五沸，去滓，顿服。

治伤寒后，阴阳易，阴肿，腹中疝痛方：

栝楼根一两

右捣碎，以水一大盏，煎至五分，去滓，

① 薤：太平圣惠方作“韭”。

② 薤：太平圣惠方作“韭”。

③ 锉：太平圣惠方无此字。

④ 七：太平圣惠方作“右”。

不计时候温服，得小便利为效。

又方：

右剪女人手足爪二十枚，烧灰研为末，不计时候，以温酒服之差，用粥饮调下亦得。

治伤寒后阴阳易，及劳复方：

豉一两 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候热服。

治时气一日诸方

夫时气病一日，太阳受病。太阳为三阳之首，而主于头项，故得病一日，头项腰脊皆痛也。

治时气一日，头痛壮热，四肢烦疼，宜服解肌散方：

麻黄一两，去根节 川升麻一两 赤芍药一两 石膏一两 贝齿三枚 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六^①分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗。

治时气一日，头痛壮热，骨节疼痛，宜服桂枝散方：

桂枝三分 黄芩三分 麻黄三分，去根节 石膏一两

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗。

治时气一日，头项腰脊痛，恶寒，宜服解表石膏散方：

石膏二两 豉二合 麻黄一两，去根节 葛根二两，锉 白术二两 桂心一两 白芷一两 芍药一两 当归一两，锉，麸炒

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗。

治时气一日，壮热，心神烦躁，头痛，

四肢不利，宜服葛根散方：

葛根一两，锉 赤芍药一两 麻黄一两，去根节 大青半两 甘草半两，炙微赤，锉 黄芩一两 石膏一两

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣二枚，煎至五分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗。

治时气一日，头痛壮热方：

右取生葛根净洗，捣取汁一大盏，内豉一合，煎至六分，去豉，不计时候，分为二服，有汗即差，未得汗，即再服，若心中热，加梔子仁十枚，内葛根汁中同煎，去滓服之。

卫生易简方同。

治时气一日，初觉，便宜发汗方：

麻黄二两，去根节

右以水三大盏，煮麻黄，去沫，取汁一盞半，去滓，后入米一匙、豉汁二合，煮为稀粥，不计时候顿服，衣覆取汗。

治时气二日诸方

夫时气二日，阳明受病。阳明主于肌肉，其脉络于鼻，入于目，故得病二日，肉热、鼻乾、不得眠也。夫诸阳在表，表始受病，故可摩膏、火灸、发汗而愈也。

治时气二日，头痛壮热，宜服水解散方：

麻黄二两，去根节 川大黄一两，锉碎，微炒 黄芩一两 桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉 赤芍药一两

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以温水调下二钱，良久再服，未服药前，先以热汤淋浴，后便服此药，衣盖取汗。

治时气二日，壮热头疼，宜服此方：

甘草一两，炙微赤，锉 生姜三分 栝楼一颗，大者取瓢，去子，于碗内盛之

右先将生姜、甘草用无灰酒一大盏，煎取六分，去滓，热入栝楼碗中，绞取汁，不计时候，分温二服。

治时气二日，壮热憎寒，头疼，腰脊强

① 六：太平圣惠方作“五”。

重，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 麻黄一两，去根节 葛根三分，
锉 桂心三分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入豉五十粒，薄荷二七叶，煎至六分，去滓，不计时候，先吃粥少许，后以热水淋浴，然后服此药，衣覆取汗。

治时气二日，头痛背强，身热恶寒，宜服梔子散方：

梔子仁一两 黄芩一两 石膏二两 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 葛根一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入葱白一^①茎，豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗。

治时气二日，头痛，背强，心烦壮热，宜服葛根散方：

葛根一两，锉 麻黄一两，去根节 犀角屑一两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服。

治时气三日诸方

夫时气病三日，少阳受病。少阳脉循于胁，上于颈耳，故得病三日，胸胁热而耳聋也。三阳经络，始相传病，未入于藏，故可汗而愈也。

治时气三日，头疼壮热，心神烦壅，胸膈^②□利，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 犀角屑一两 黄芩一两 麦门冬一两，去心 半夏半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气三日，头痛壮热，宜服葛根散方：

葛根一两半，锉 麻黄一两半，去根节 赤芍药一两 黄芩一两 石膏二两 桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗。

治时气三日，表不解，热毒相传，或呕、或嗽，解肌麻黄散方：

麻黄一两，去根节 赤芍药一两 桂心半两 甘草半两，炙微赤，锉 细辛半两 杏仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗。

治时气三日未解，四肢疼痛，心膈烦热，龟甲散方：

龟甲一两，涂醋，炙微黄，去裙襴 麻黄一两，去根节 桂心一两 赤芍药一两 甘草一两，炙微赤，锉 葛根一两，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，都捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，入豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候热服，续以葱粥投之，汗出便愈，若未汗再服。

治时气三日，头痛烦热，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 秦艽一两，去苗 桂心一两 石膏二两 柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，都捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

右以皂荚烧作灰，研罗为散，每服不计时候，以新汲水一中盏，生姜汁蜜各少许相和，调二钱服之，先用暖水淋浴，后服此药，须臾汗出愈。

治时气四日诸方

夫时气病四日，太阴受病。太阴为三阴之首，三日已后，诸阳受病讫，即传之于阴，

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 膈：此下脱字，太平圣惠方作“不”。

太阴之脉，主于咽喉，故得病四日，腹满而咽乾，其病在胸膈，故可吐而愈也。

治时气四日，身体壮热，四肢疼痛，胸满心烦，宜服苦参汤吐之方：

苦参一两，锉 乌梅七颗，槌碎 鸡子一枚，取清

右二味，先以酢醋一大盏，煮至五分，去滓，下鸡子清，搅令匀，不计时候，温温去沫服之，当吐出毒热气即愈。

治时气四日，胸中痰壅，憎寒壮热，头痛，宜服桃柳心汤吐之方：

桃心一握 柳心一握 甘草三分，生用，锉 乌梅五颗，槌碎 梔子仁三分

右件药，以淡浆水一大盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。良久当吐，未吐再服。

治时气四日，胸膈烦满，壮热，宜吐之方：

苦参一两，锉

右以醋一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，良久，当吐即愈。 备预百要方同。 肘后方治天行病王氏集验方伤寒。四五日，结胸满痛，壮热，身体热。卫生易简方壮热狂言。苦参一两，易简方二两。锉，以醋二升，煮取一升二合，尽饮之，当吐即愈。天行毒病，非苦参醋药不解，及温覆取汗愈。

治时气四日，胸膈满闷，或时吐逆，宜服葛①根散方：

葛②根一两，锉 甘草一分，炙微赤，锉 川大黄半两，锉碎，微炒 麦门冬一两半，去心 人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治时气四日，曾经发汗不解，寒热无恒，心中躁闷，宜服犀角散方：

犀角屑一两 麻黄半两，去根节 木通半两，锉 桂心半两 川升麻半两 葛根半两，锉 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 黄芩半两 柴胡一两，去苗 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，用水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气四日，热渴不已，往来寒热，不能饮食，宜服知母散方：

知母一两 枳实一两，麸炒，微黄 柴胡一两，去苗 梔子仁一两③ 麦门冬一两④，去心 地骨皮一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气五日诸方

夫时气五日，少阴受病。少阴脉贯肾络肺，系于舌本，故得病五日，口热舌乾，渴而欲饮，其病在肠，巢氏病源在腹。故可下而愈也。

治时气五日，大热，三部脉悉洪数者，可下之，宜服大黄饮子方：

川大黄一两半，锉碎，微炒 梔子仁三分 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 黄芩一两 川朴硝一两半 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气五日，热毒不除，心神烦闷，大小肠秘涩，或时头痛，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 梔子仁一两 黄芩一两 石膏一两 大青一两 麦门冬一两半，去心，焙 川芒硝一两 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气五日，心腹壅闷，骨节疼痛，背膊烦热，不下饮食，宜服黄芩散方：

黄芩一两 梔子仁一两 犀角屑一两 赤芍药一两 柴胡一两，去苗 枳壳一两，麸炒，微黄，去瓢 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气五日，头痛壮⑤，食则呕逆，宜

① 葛：太平圣惠方作“葱”。

② 葛：太平圣惠方作“葱”。

③ 一：太平圣惠方作“半”。

④ 一：太平圣惠方作“半”。

⑤ 壮：太平圣惠方此下有“热”字。

服竹茹饮子方：

竹茹半两 人参半两，去芦头 芦根半两 黄芩半两 梔子仁半两

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气五日，胸中壅闷，或时谵语，为肠胃中有结燥，宜服承气汤方：

川大黄一两，锉碎，微炒 枳实半两，麸炒微黄 川朴硝一两 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎取六分，去滓，不计时候温服，以利为度。

治时气五日未解，壮热，心神烦躁，宜服消毒散方：

大青一两 梔子仁一两 葛根一两，锉 川朴消一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，用水一大盏，入豉五十粒，煎至五分，去滓，下地黄汁半合，更煎三两沸，不计时候温服。

治时气六日诸方

夫时气六日，厥阴受病。厥阴脉循阴络于肝，故得病六日，烦躁巢氏病源烦满。而阴缩也。此为三阴三阳，俱受其病，毒气入于肠胃，故可下而愈也。

治时气六日，壮热，骨节烦疼，头痛目眩，心胁气胀急硬，不能饮食，恐变为黄，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 枳实一两，麸炒微黄 栝楼根一两 黄芩一两 梔子仁一两 茵陈一两 白鲜皮一两 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气六日，热毒不退，心胸烦躁，大小肠秘涩，不得眠卧，宜服白鲜皮散方：

白鲜皮一两 黄芩一两 柴胡一两，去苗 大青一两 麦门冬一两，去心 梔子仁一两 羚羊角屑半两 川大黄二①两，锉碎，微炒 甘草半②两，炙

微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气六日，烦躁头痛，小便赤涩，壅热不退，宜服羖③羊角散方：

羖④羊角屑三分 川升麻三分 秦艽三分，去苗 木通三分，锉 白鲜皮三分 槟榔一两 黄芩三分 麦门冬一两，去心焙 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气六日，头痛壮热，心神烦乱，积热不散，或狂走不定，宜服大青散方：

大青一两 蓝叶三分 川升麻三分 秦艽一两，去苗 栝楼根一两 川芒硝一两半 茵陈三分 梔子仁半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入竹沥半合，不计时候温服。

治时气六日，心胸结硬，呕吐，不下饮食，宜服人参饮子方：

人参一两，去芦头，锉 生姜汁一合 川芒消一分 蜜一合

右件药，以水一大盏，先煎人参，取汁五分，去滓，下鸡子清一枚，及芒消姜汁蜜等搅令匀，不计时候分温二服。

治时气七日诸方

夫时气病七日，法当小愈，所以然者，阴阳诸经，传病终故也。今病不除者，欲为再经病也，再经病者，谓经络重受病也。

治时气七日，心神恍惚，烦躁壮热，不得眠卧，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑半两 旋复花半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 前胡半两，去芦头 川升麻半两 玄参半两 麦门冬一两，去心，焙 赤芍药半两 黄芩半两

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 半：太平圣惠方作“一”。

③ 羖：太平圣惠方作“羚”。

④ 羖：太平圣惠方作“羚”。

地骨皮半两 茯神三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气七日，有热结在内，虽得汗不解，腹满，烦躁谵语，宜服麦门冬散方：

麦门冬二两，去心 川升麻一两 地骨皮一两 川大黄一两，锉碎，微炒 黄芩一两 前胡一两，去芦头 赤茯苓一两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气七日，往来寒热，胸胁逆满，大肠秘涩，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 甘草一两，炙微赤，锉 川芒消一两 桂心一两 桃仁一两，汤浸，去皮尖双人，微炒 麻黄一两，去根节

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服，以利为度。

治时气七日，心神烦热，胸膈不利，目赤不得睡卧，宜服羚羊角丸方：

羚羊角屑一两 黄芩一两 梔子仁一两 黄连一两，去须 川升麻一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以竹叶汤下三十丸。

治时气八九日已上诸方

夫时气病八九日已上不解者，或是诸经络重受于病，或已发汗吐下之后，毒气未尽，所以病不能除，或一经受病，未便相传，致使停滞，累日病证不改，皆当察其证候而治之也。

治时气八九日不解，心腹坚满，身体疼痛，内外有热，烦呕不安，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 半夏一两，汤洗七遍，去滑 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 赤芍药三分 黄芩三分 麦门冬一两，去心

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，竹茹一分，煎至五分，

去滓，不计时候温服。

治时气八九日，烦躁壅闷喘粗方：

桔梗一两，去芦头 甘草三分，炙微赤，锉 麻黄一两，去根节 杏仁一两，汤浸，去皮尖双人，麸炒微黄 黄芩三分 麦门冬①□两，去心

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气八九日，骨热，四肢烦疼，背膊劳闷，手足无力，不能饮食，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 黄耆一两，锉 赤茯苓三分 秦艽半两，去苗 地骨皮半两 黄连三分，去须 葛根半两，锉 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 川大黄三分，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 鳖甲一两半，涂醋，炙黄，去裙襕

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气八九日，肢节疼痛，热毒不止，乍寒乍热，乍剧乍差，发动如疟，宜服鳖甲散方：

鳖甲二两，涂醋，炙微黄，去裙襕 知母一两 黄芩一两 乌梅肉一两，微炒 柴胡一两，去苗 恒山一两 地骨皮一两 赤芍药一两 牛膝一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气八九日已后，口乾狂言，唯饮冷水，宜服黑奴丸方：

麻黄一两，去根节 川大黄一两，锉碎，微炒 川朴消一两 梁上尘一两 灶突墨一两 釜底墨一两 小麦一两，炒令黄色

右件药，捣罗为散，炼蜜和丸，如弹子大，每服不计时候，以新汲水研下一丸，服后，更与新汲水，任意饮之，汗出为效。

时气头痛诸方

夫时气三阳受病，犹在于表，邪毒之气，攻注于外，循于风府而入于脑，故令壮热头痛，胸膈壅滞，其脉浮数者，可发汗及吐即

① 冬：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

愈也。

治时气头痛壮热，宜服葛根散方：

葛根一两，锉 石膏二两 梔子仁一两 柴胡一两，去苗 赤芍药一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入淡竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气头痛不可忍者，宜服淋顶汤方：

石膏十两，捣碎 梔子仁三两 竹叶一握 甘菊花三两 豉心三合 葱白十四茎，切

右件药，以水六大碗，煮取三碗，去滓，内有嘴瓶中，稍热，淋注顶上。

治时气头痛壮热绝甚者，宜服此方：

石膏二两 茅苈一两 木通一两，锉 犀角屑一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气壮热头痛，呕吐，不能饮食，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 知母一两 犀角屑一两 葛根一两，锉 赤芍药一两 石膏二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气头痛至甚，及百骨节疼痛，宜服菊花散方：

甘菊花一两 麻黄一两，去根节 葛根一两，锉 黄芩一两 羚羊角屑三两 玄参三分 梔子仁三分 赤芍药三分 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气二三日，壮^①头痛甚者，宜服此方：

右以不蛭皂荚一挺，去皮子，以湿纸裹，煨令焦黑，捣细罗为散，每服二钱，以热酒调下，衣覆取汗，仍先以白矾汤，密室中浴后服之。

治时气头痛不止方：

川朴消二两

右捣细罗为散，用生油调涂于顶上。

又方：

右以梔子仁捣罗为散，每服一钱，以温水调下。

又方：

右以冬瓜^②烂捣，拓于疼痛处，神效。

又方：

石膏五两

右捣细罗为散，研令极细，每服不计时候，以腊面茶调下二钱。

治时气谵言诸方

夫时气热毒攻心，则心神烦乱，阳气大盛，遂则谵言，目赤心烦，不得睡卧，精神惊悸，言语失常，毒气不除，肠中结燥，其脉洪数者，是其候也。

治时气热毒，躁闷谵言，口舌乾渴不止，宜服秦艽散方：

秦艽三分，去苗 黄芩三分 木通三分，锉 犀角屑三分 麦门冬三分，去心 玄参三分 赤芍药一分 桔梗一分，去芦头 蓝叶三分 梔子仁三分 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气大热，闷乱谵语，宜服白鲜皮散方：

白鲜皮一两 犀角屑一两 川升麻一两 大青一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气谵语欲走方：

生鸡子白一枚 川芒硝一两，细研 生甘草末一钱

右件药，以井^③华水一中盏，搅令匀，吹去沫，不计时候服之。

治时气心膈大热烦闷，言语失度，宜服

① 壮：太平圣惠方此下有“热”字。

② 瓜：太平圣惠方作“瓜”。

③ 井：太平圣惠方作“生”。

生地黄饮子方：

生地黄三两 玄参一两 赤茯苓一两 麦门冬二两，去心 犀角屑一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气烦热如火，谵言欲走方：

人参一两，去芦头 甘遂一两，煨令微黄

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以新汲水调服，须臾，令病人多饮冷水，得吐之为效。

治时气但谵言烦躁不安，宜服猪苓散方：

猪苓三分，去黑皮 白鲜皮三分 泽泻三分 赤茯苓三分 大青三分 麦门冬一两，去心焙 川大黄三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以新汲水调下三钱。

治时气热毒在藏，谵语口乾，烦躁，宜服犀角丸方：

犀角屑一两 梔子仁一两 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草三分，炙微赤，锉 铁粉一两，细研 马牙硝一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温竹叶汤下三十丸。

治时气大热不退，谵语，大便难，大黄丸方：

川大黄二两，锉碎，微炒 黄芩一两 犀角屑一两 猪苓一两，去黑皮 川朴硝一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以麦门冬汤，温温下三十丸。

治时气发狂诸方

夫时气发狂者，由热毒气盛，则弃衣而走，登高而歌，或不食数日，逾垣上屋，非是素所能也，病反能也。皆阴阳气争，外并于阳，四肢者，诸阳之本也，热盛则四肢实，实则能登高而歌，热盛于身，故弃衣而走，狂言妄见，妄闻，皆热毒气所为也。

治时气热毒攻心，面目俱赤，发狂不识

人，宜服梔子散方：

梔子仁一两 葳蕤一两 茯神一两 麦门冬一两，去心 川升麻一两 知母一两 犀角屑一两 沙参一两，去芦头 黄芩一两 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气心神狂躁，言语无度，宜服此方：

鸡子二枚，取清 白蜜半合 生地黄汁一合 川大黄半两，锉碎，微炒，杵末

右件药，相和令匀，顿服之，以利为度。

治时气大热，心狂欲走，宜服白鲜皮散方：

白鲜皮一两半 大青三分 羚羊角屑三分 玄参三分 梔子仁三分 子芩三分 川大黄三分，锉碎，微炒 地骨皮三分 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

麦门冬三两，去心 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草一两，赤炙微^①锉 白鲜皮二两 生乾地黄二两 黄芩一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气热毒攻心，言语不定，心狂烦乱，不得睡卧，宜服犀角散方：

犀角屑一两 龙齿一两 子芩一两 沙参一两，去芦头 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 葳蕤一两 麦门冬一两，去心 川升麻一两 赤茯苓一两 赤芍药一两 大青三分 甘草三分，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气发狂，叫呼不识人，宜服此方：

黄连一两，去须 秦艽一两，去苗 梔子仁一两 铁粉二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，

① 赤炙微：太平圣惠方作“炙微赤”。

以新汲水调下二钱。

又方：

梔子仁半两 豉一合 葱白五茎

右件药，以水二大盏，煎至一盏，去滓，分温二服。

治时气发狂方：

寒水石一两 马牙消一两

右件药，细研如面，不计时候，以新汲水调下一钱。

又方：

秦艽半两，去苗 大青半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以生地黄汁，调下二钱。

治时气热盛癫狂，或时昏沉方：

寒水石半两 朱砂一分 铅霜一分

右件药，都研如粉，以软饭和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温水下十丸。

治时气得汗后，心神狂乱方：

铁粉半两 野猪粪半两，烧灰 生地黄二两，烧灰

右件药，都细研为末，以粟米饭和丸，如梧桐子大，不计时候，以人参汤下二①十丸。

治时气已得汗，热毒不解，心烦躁闷，言语不定，小便赤涩，大便不通，狂乱欲走，宜服大黄丸方：

川大黄二两，锉碎，微炒 黄芩一两半 梔子仁一两半 大青二两 龙胆一两，去芦头 苦参一两，锉 川朴消二两，细研

右件药，捣罗为末，入朴消研匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以麦门冬汤下三十丸。

治时气热毒，心神烦躁，狂乱欲走，宜服铁②粉丸方：

铁③粉一两，研 犀角屑一两 朱砂半两，细研 甘草④两，锉，生用 苦参一两，锉 川朴硝一两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以人参汤下三十丸。

又方：

右以蓝靛半大匙，卫生易简方蓝淀一匙。以新汲水一盏，调令匀，顿服。肘后方同。

时气发斑诸方

夫时气在表，已发汗未解，或吐下后，热毒气不散，烦躁谵语，此为表虚里实，热气燥于外，故身体发斑如锦文。凡发斑不可用发表药，令⑤疮开泄更增斑烂，表虚故也。

治时气表里不解，热毒在藏，致发斑疮，宜服升麻散方：

川升麻一两 犀角屑一两 玄参一两 秦艽一两，去苗 子芩一两 柴胡一两，去苗 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

玄参一两 川升麻一两 甘草一两，炙微赤，锉 右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气壅毒不退，发斑遍身，烦热，大小便不利，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 梔子仁一两 麦门冬一两，去心 川升麻一两 川大黄一两，锉碎，微炒 玄参一两 黄耆一两，锉 甘草一两，炙微赤，锉 赤芍药一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治冬温未即为病，至夏得热，其冬温毒气始出 肌中斑烂隐疹如锦文，喘咳心闷，呕吐清涎，宜服葛根散方：

葛根一两，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 麻黄⑥两，去根节 知母一两 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 铁：太平圣惠方作“珠”。

③ 铁：太平圣惠方作“珠”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 令：太平圣惠方此下有“痛”字。

⑥ 一：太平圣惠方作“二”。

大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气赤斑疮出后，胸中恶热，疮盛方：

鸡子二两^①，去壳 酃醕二合 猪胆汁三合

右件药相和，煎十余沸，放温，不计时候分为三服。

治时气热毒在藏腑，欲发赤斑，宜服此方：

生地黄汁五合 豉二合 麝香一钱，细研

右件药于锅中，以成炼了猪脂半斤相和，煎十余沸，滤去滓，入麝香搅令匀，每服二合，尽服之，毒当从皮中汗出便愈。

又方：

右以生虾蟆一枚，去肠肚，烂研，以水一大盏，绞取汁，顿服之，或五月五日午时收者，烧灰细研，冷水调服益佳。

治时气发豌豆疮诸方

夫时气豌豆疮者，是热毒气攻于藏腑，余气流于肌肉，遂于皮肤毛孔之中，结成此疮。其疮所出如豌豆颗，因以名之。但以解热毒之药，其疮即止，脉洪数者，是其候也。

治时气发豌豆疮，疮出后疼痛，心神烦闷，宜服犀角散方：

犀角屑半两 丁香半两 薰陆香半两 木香半两 玄参一两 川升麻一两 麝香一分

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一中盏，煎至五分，不计时候和滓温服。

又方：

黄连

右捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气发豌豆疮，如爪甲大，赤黑色者，宜用此方：

羊胆七枚，取汁 羊脂三两

右二味相和，于银锅中煎五七沸，待冷，摩傅疮上，日四五用之。

又方：

川芒消二两，细研

右以猪胆汁和，涂于疮上，勿令动著，直候痂落。

治时气热毒攻表，发豌豆疮方：

苦参二两

右细锉，以水二大盏，煎至一盏，去滓，分为二服，日三四服。

又方：

青黛半两，细研

右以新汲水调服之，日三四服。

又方：

木香一两

右捣碎，以水一大盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气口疮诸方

夫时气发汗吐下之后，表里俱虚，毒气未散，攻于心脾，上焦热躁，故口舌生疮。巢氏病源喉口。生疮也。

治时气热盛，口内生疮，宜服升麻散方：

川升麻二两 木通二两，锉 射干二两 羚羊角屑一两 麦门冬二两，去心 芦根二两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气咽痛口疮，烦躁头重，宜服大青散方：

大青一两 黄芩一两 川升麻一两 麦门冬一两，去心，焙 梔子仁一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三^②七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气热盛，昏昏如醉，及腹胁痛，百节痠疼，舌裂生疮，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 川升麻三分 柴胡一两，去苗 赤芍药三分 石膏二两 苦竹叶二^③分 甘草三分，炙微炒^④ 豉二合

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

① 两：太平圣惠方作“枚”。

② 三：太平圣惠方作“六”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 炒：太平圣惠方作“赤”。

大盏，入葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气心^①脾藏热毒，舌裂，满口生疮，宜服此方：

川升麻一两 黄柏半两，锉 苦竹叶半两 射干三分 大青半两 龙胆半两，去芦头 玄参半两 生乾地黄半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，用水一大盏，煎至五分，去滓，入蜜半合，搅令匀，不计时候，徐徐含咽之。

治时气心脾藏热毒上冲，遍口生疮，宜服犀角散方：

犀角屑一两 玄参一两 胡黄连半两 川升麻三分 甘草三分，生用 大青半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气兼口舌疮生，宜服黄连散方：

黄连一两，去须 川大黄三分，锉碎，微炒 大青三分 川升麻三分 黄芩三分 甘草三分，生锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气壅热，口内生疮方：

黄连一两半，去须 甘草一两，生锉 麦门冬一两，去心 玄参一两 柴胡一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

时气结胸诸方

夫时气结胸者，谓热毒气结聚于心胸也。此由病发于阳，而下之早，热毒之气，乘虚而痞结，按之乃痛，其寸口脉浮，关上^②□□是也。脉大不可下，下之即死；脉沉^③□□之为逆。若阳脉浮，关上沉紧者，名^④□□病，舌上白苔滑者，为难治，不往来寒^⑤□□人反静，舌苔滑者，不可攻之也。

治时气结胸，心下坚实满痛，宜服桂心散方：

桂心一两 甘遂半两，煨令微黄 人参一两，去芦头 栝蒌一枚，取子用

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气结胸，心下满实，烦闷，宜服猪苓散方：

猪苓一两，去黑皮 泽泻一两 桂心半两 赤茯苓三分 川朴消三两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治时气结胸，心下坚，按之即痛，其脉沉滑，宜服陷胸汤方：

栝蒌一枚，大者取子 黄连一两，去须 半夏一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气结胸，烦闷喘急，宜服槟榔丸方：

槟榔半两 马蔺花一分，微炒 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 猪牙皂荚半两，去皮，炙令黄焦

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以竹叶汤下二十丸。

治时气结胸，热毒在内，宜服苦参丸方：

苦参半两，锉 黄连一两，去须 黄芩一两 梔子仁半两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以竹叶汤下二十丸。

治时气结胸，热实在内，其脉沉坚，心下痛满，按之如石，宜服陷胸丸方：

川大黄二两，锉碎，微炒 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 川芒硝二两 杏仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，用甘遂末半钱，蜜一小匙，水一中盏，同煎至七分，温温化丸药，不计时候服之，以利为度。

① 心：太平圣惠方此下有“神”字。

② 上：此下脱字，太平圣惠方作“沉细”。

③ 沉：此下脱字，太平圣惠方作“而大下”。

④ 名：此下脱字，太平圣惠方作“为脏结”。

⑤ 寒：此下脱字，太平圣惠方作“热其”。

治时气热毒结在胸膈六七日，垂死者，
宜服此方：

苦参一两^①锉

右捣碎，以酒二大盏，煎取一盏，去滓，
看冷暖得所，不计时候都为一服，服后当闻
苦参气，即吐毒如羊胆汁便愈。

时气咳嗽诸方

夫时气咳嗽者，由热邪客于肺，则上焦
有热，心胸烦躁，咽乾，头痛，其人必饮水，
水停心下则上乘于肺，故上气咳嗽也。其脉
洪数者，是其候也。

治时气心胸痰呕，虚烦，咳嗽，时时气
促，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 人参三分，去芦头 葛根一
两，锉 桔梗三分，去芦头 前胡三分，去芦头 半夏
三分，汤洗七遍，去滑 贝母一两，煨微黄 甘草三分，炙
微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计
时候温服。

治时气咳嗽，咽喉不利，心胸烦闷，宜
服木通散方：

木通一两，锉 桑根白皮一两，锉 葛根三分，锉
射干三分 紫苑三分，去苗土 半夏一两，汤洗七遍，去
滑 马兜铃半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计
时候温服。

治时气肺虚热壅，气喘，咳嗽，宜服天
门冬散方：

天门冬三分，去心 紫苑三分，去苗土 赤茯
苓三分 麻黄半两，去根节 甘草三分，炙微赤，锉 陈
橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 桑根白皮三分，锉 人参
三分，去芦头 杏仁三分，汤浸去皮尖双人，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计
时候温服。

治时气发热，咳嗽烦躁，或时气喘，宜

服款冬花散方：

款冬花一两 天门冬三分，去心 黄耆一两，锉
石膏一两半 紫苑一两，去苗土 杏仁一两，汤浸去皮尖
双人，麸炒微黄 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计
时候温服。

治时气头痛，咳嗽，烦闷，宜服麻黄散
方：

麻黄一两，去根节 黄耆一两，锉 石膏一两半
天门冬三^②分，去心 人参一两，去芦头 杏仁一两，
汤浸去皮尖，生用 甘草三分，锉，生用

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计
时候，温服。

治时气壮热咳嗽，头痛，心闷，宜服前
胡散方：

前胡二两，去芦头 川升麻二两 百合一两半
贝母一两半，煨令微黄 紫苑一两半，去苗土 桔梗一两
半，去芦头 石膏三两 麦门冬二两，去心 甘草半
两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸去皮尖双人，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入竹叶二七片，煎至五分，去滓，不
计时候温服。

治时气壮热，头痛，咳嗽，石膏散方：

石膏六两 葛根一^③两，锉 百合二两 赤芍
药二两 贝母二两，煨令微黄 桔梗二两，去芦头 川
升麻二两 梔子仁^④□两 栝楼根二两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水
一大盏，入葱白二茎，豉五十粒，煎至五分，
去滓，不计时候温服。

治时气脉^⑤热咳嗽，喉中生疮，宜服生
乾地黄散方：

生乾地黄二两 川升麻二两 玄参二两 赤
芍药二两 紫苑二两，去苗土 柴胡二两，去苗 贝母

① 两：太平圣惠方作“分”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 仁：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑤ 脉：太平圣惠方作“肺”。

一两半，煨令微黄 天门冬一两，去心 麦门冬二两，去心

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，入蜜半匙，更煎一两沸，不计时候温服。

治时气咳嗽，宜服紫苑散方：

紫苑一两半，去苗土 贝母①一两，煨令微黄 甘草一两，炙微赤，锉 桑根白皮一两，锉 麦门冬一两，去心 人参一两，去芦头 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 杏仁一两半，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气热势未退，壅滞，虚羸，咳嗽，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 黄芩一两 桔梗一两，去芦头 玄参一两 麦门冬一两半，去心焙 地骨皮一两 赤茯苓半两 人参半两，去芦头 紫苑半两，去苗土 甘草一分②，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气肺热，胸膈壅滞，咳嗽不止方：

贝母一两，煨令微黄 紫苑三分，去苗土 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气口乾诸方

夫时气热毒攻于心肺，则膈上壅躁，若胃中有热，则津液竭少，咽喉不利，头痛心烦，毒热未除，故口乾也。

治时气经下后未退，头疼，口乾，烦躁恍惚，宜服葛根散方：

葛根一两，锉 麦门冬一两，去心 黄芩一两 川升麻一两 石膏一两半 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气胃热口乾，烦躁，渴不止，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 栝楼根一两 知母半两 麦门冬一两，去心 生乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入小麦五十粒，淡竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气口乾，宜服芦根散方：

芦根二两，锉 麦门冬一两，去心 黄芩一两 栝楼根一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

石膏二两 葛根一两，锉 人参二两，去芦头 麦门冬一两，去心

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气心脾壅热，烦闷，口乾，宜服栝楼根散方：

栝楼根三分 犀角屑三分 川升麻三分 麦门冬三分，去心 葛根三分，锉 甘草三分，炙微赤，锉 梔子仁三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气口乾舌缩，心神烦躁，不得睡卧，宜服此方：

栝楼一枚，开窍留盖子，去子留瓢 白蜜一合 竹沥一合 酥一合 生藕汁一合

右件药，相和，内于栝楼中，以面裹煨火烧，候面黄熟，即倾入器中，放温，每服半合，不计时候服。

治时气烦热口乾，宜服黄连丸方：

黄连一两，去须 栝楼根一两 麦门冬二两，去心，焙 知母一两 赤茯苓一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以牛乳下三十丸。

治时气口乾喜唾方：

乾枣二十枚，擘去核 乌梅肉十枚，微炒 甘草炙微赤，锉，杵末，三钱

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 一分：太平圣惠方作“半两”。

右件药，入少蜜合捣，令熟，常含，如杏核大咽津。

治时气热毒攻咽喉诸方

夫时气热毒在藏，阴阳隔绝，邪热客于足少阴之络，毒气上熏，攻于咽喉，故令肿痛，或生疮也。

治时气热毒上攻，咽喉疼痛，宜服射干散方：

射干三分 川升麻三分 马蔺根半两 麦门冬三分，去心 甘草三分，炙微赤，锉 犀角屑三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气热毒上攻，咽喉不利，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 天门冬半两，去心 川升麻一两 赤茯苓三分 桔梗半两，去芦头 络石半两 射干半两 犀角屑半两 赤芍药半两 杏仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气毒气攻咽喉疼痛，妨闷方：

半夏半两，汤洗七遍，去滑 桂心半两 射干半两 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬半两，去心 黄药半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气热毒攻咽喉，肿塞不通，宜服升麻散方：

川升麻一两 木通一两，锉 射干一两 赤芍药一两 羚羊角屑一两 马蔺根一两 甘草一两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气热毒上攻，咽喉噎塞肿痛，宜服玄参散方：

玄参三分 射干三分 川升麻三分 百合三分 前胡三分，去芦头 白蒺藜三分，微炒，去刺 犀

角屑三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 甘草三分，炙微赤，锉 杏仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 桔梗三分，去芦头 木通三分，锉 麦门冬三分，去心

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气热毒上攻，咽喉噎塞，不能下食，宜服此方：

射干一两 川升麻一两 人参一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 半夏一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气热毒攻咽喉，宜服含化太阴玄精丸方：

太阴玄精半两，细研 川升麻半两 玄参半两 射干半两 寒水石半两，细研 甘草半两，炙微赤，锉 马牙硝①□两，细研

右件药，捣罗为末，都研令匀，炼蜜和丸，如小弹子大，常含一丸咽津。

治时气热毒上攻，咽喉疼痛闭塞，宜服含化升麻丸方：

川升麻一分 玄参一分 射干一分 百合一分 马蔺根一分 甘草②□分，炙微赤，锉 马牙硝半两

右件药，捣罗为末，用牛蒡根捣汁和丸，如樱桃大，常含一丸咽津。

治时气毒气攻咽喉，闭塞不通方：

生乌扇半斤，切 猪脂半斤

右件药，相和煎五六沸，绞去滓，候冷，常取如枣大含咽之。

治时气热毒攻咽喉肿痛方：

右以商陆根切捣令烂，炒热，以手帕子裹熨咽喉肿处，冷即复换。肘后方毒病攻咽喉肿痛方：切当③陆炙令热，以布藉喉以熨布上，冷复易。

① 硝：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 草：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 当：肘后备急方作“商”。

治时气呕逆诸方

夫时气胃家有热，谷气入胃，与热相并，气逆则呕逆也。或吐下后，饮水巢氏病源饮食。过多，胃气虚冷，亦为呕逆也。

治时气恶寒壮热，食则呕逆，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 麦门冬一两，去心 生乾地黄一两 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 葛根一两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气大下后，胃气虚冷，呕逆不止，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 麦门冬一两，去心 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 黄耆半两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 草豆蔻一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气烦热，呕逆不止，宜服麦门冬散方：

麦门冬二两，去心 芦根二两，锉 人参二两，去芦头 葛根二两，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气腹胁虚胀，心膈壅滞，呕逆不能食，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 柴胡一两，去苗 黄耆一两，锉 赤芍药一两 人参①一两，去芦头 桂心一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 大腹皮一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气心胸妨闷，呕逆不下食，宜服此方：

人参一两，去芦头 前胡一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，锉 黄芩一两 赤茯苓一两 芦根一两，锉 枳实半两，麸炒微黄 木通半两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生芦根半两，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气头痛壮热，食即呕逆，宜服枇杷叶散方：

枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 人参半两，去芦头 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 黄芩半两 梔子仁半两 石膏一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气壮热，呕逆不下食，宜服陈橘皮散方：

陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 麦门冬一两，去心 人参一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，锉 葛根一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气壮热头痛，呕逆不能食，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 芦根一两 犀角屑三分 葛根三分，锉 麦门冬一两半，去心焙 石膏一两 人参三分，去芦头 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶二七片，生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气心胸妨闷，呕逆不下食，宜服芦根散方：

芦根一握，锉 前胡半两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 人参二两，去芦头 桔梗一两，去芦头 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气十日已上，时有呕逆，欲得饮水，此胃中伏热不散，宜服犀角散方：

① 参：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

犀角屑三分 麦门冬一两半，去心，焙 黄芩一两 石膏二两 川朴硝一两 芦根一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入青竹茹一分，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气神巧万全方四时伤寒并时气。呕逆不下食方：

生姜汁半两 蜜一合

右件药，相和令匀，不计时候频服。

治时气呕逆不下食方：

半夏半两，汤洗七遍，去滑 生姜一两

右件药，锉碎，以水一大盏，煎至六分，去滓，分为二服，不计时候温服。神巧万全方、肘后方、寿域神方同。

又方：

右以腊月兔头，并皮毛，烧令烟尽，捣细罗为散，每服以粥饮调下一钱，不计时候频服。

又方：

枇杷叶一两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣罗为末，每服二钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治时气心腹痞满诸方

夫时气太阳少阴并病，脉浮紧，而下之，紧反入里，则作痞，痞者心下满也。病发于阴者不可下之，下之则心下痞，按之自软，但气痞尔，不可复下也；若热毒气乘心，则心下痞满，面赤目黄，狂言恍惚者，此为有实，宜吐下之。

治时气热毒不退，大便秘涩，心腹痞满，食饮不下，精神昏乱，恍惚狂言，脉候洪数，宜服鳖甲散方：

鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襴 赤茯苓一两 桔梗一两，去芦头 人参一两，去芦头 槟榔一两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 白鲜皮一两 麦门冬一两，去心 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 茵陈一两 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气心下痞满，胸膈不利，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 赤芍药一两 木香一两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气若吐下发汗后，心下痞满，气上冲①□，起即头眩，脉沉紧者，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 白术一两 甘草一两，炙微赤，锉 赤茯苓一两 桂心一两 人参一两，去芦头 诃梨勒一两，用皮 前胡一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气心腹痞满，身体疼痛，烦热呕逆，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 半夏一两，汤洗七遍，去滑 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 赤芍药半两 黄芩一两 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 桔梗一两，去芦头 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气已汗下后，脾胃气虚，心下痞满，腹中雷鸣，宜服陈橘皮散方：

陈橘皮二两，汤浸，去白瓢，焙 甘草一两，炙微赤，锉 人参半两，去芦头 乾姜一两，炮裂，锉 半夏一两，汤洗七遍，去滑 赤茯苓一两 桔梗一两，去芦头 白术一两 木香一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气心腹痞满，气喘，痰涎不绝，宜服桔梗散方：

桔梗三分，去芦头 前胡一两，去芦头 半夏三

① 冲：此下脱字，太平圣惠方作“胸”。

分，汤洗七遍，去滑 旋复花半两 大腹皮半两，锉 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 赤茯苓半两 赤芍药三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏①，□生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气气壅上冲，心腹痞满，坐卧不安，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓三分 赤芍药三分 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 大腹皮半两，锉 百合一两 紫苏茎叶二②分 甘草半两，炙微赤，锉 郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气吃水过多，水结心下，痞满喘急方：

川大黄一两，锉碎，微炒 甘遂一钱，煨令黄 川朴消一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温水调下一钱，以利为度。

治时气饮水过多，心下痞硬痛方：

芫花半斤

右以醋拌令匀，浥浥以慢火炒热，用帛裹熨之，冷即更炒，以效为度。

治时气后宿食不消诸方

夫时气吐下之后，或病新差，脾胃气皆虚，不能化于水谷，致有宿食难消，头目多疼，时发寒热，或心腹烦满，大肠结躁，此皆是其候也。

治时气后脾胃气虚，心腹虚胀，吃食不消，宜服枳实散方：

枳实一两，麸炒令微黄 人参一两，去芦头 乾姜半两，炮裂，锉 白术三分 桂心三分 甘草半两，炙微赤，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 桔梗三分，去芦头 木香半两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治时气后，宿食不消，可③思饮食，宜服麦蘖散方：

麦蘖一两，微炒 前胡一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 白术一两 槟榔一两 人参一两，去芦头 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前温服之。

治时气后，胃虚，心膈壅闷，时有寒热，宿食不消，宜服人参散方：

人参二两，去芦头 大腹皮一两，锉 枳实一两，麸炒，微黄 赤茯苓一两 麦门冬一两半，去心焙 甘草半两，炙微赤，锉 诃梨勒一两，用皮 白术一两 桔梗一两，去芦头

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，食前温服。

治时气后，胃虚，宿食不消，心胸壅闷，乍寒乍热，宜服白术散方：

白术④半两 人参半两，去芦头 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 大腹皮半两，锉 黄耆半两，锉 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 甘草半两，炙微赤，锉 诃梨勒一两，用皮 沉香一两

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，食前温服。

治时气后，宿食不消，大肠秘涩，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 槟榔半两 郁李仁一两，去皮 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 木香半两

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，食前温服。

治时气后，肠胃虚冷，食不消化，宜服厚朴丸方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 乾姜一两半，炮裂，锉 白术一两半 人参一两，去芦头 甘草半

① 盏：此下脱字，太平圣惠方作“入”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 可：太平圣惠方作“不”。

④ 白术：太平圣惠方本方自此药下至甘草七味用量均为“一两”。

两，炙微赤，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 食茱萸三分
桂心三分 神耑一两，炒微黄 大麦蘖一两，炒微黄
杏仁一两，汤浸，去皮尖，双仁，麸炒微黄

右件药捣罗为散，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前以枣汤下三十丸。

治时气后，脾胃气冷，食不消化，宜服白豆蔻丸方：

白豆蔻三分，去皮 草豆蔻三分，去皮 食茱萸三分 白术三分 人参三分，去芦头 陈橘皮三分，
□浸，去白瓢焙 桂心三分 乾姜半两，炮裂锉 甘草半两，炙微赤，锉 神耑三分，炒微黄

右件药捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前以姜枣汤下三十丸。

治时气后，脾胃虚冷，宿食不消，宜服木香丸方：

木香三分 人参一两，去芦头 白术一两半 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 乾姜三分，炮裂锉 麦蘖一两，炒黄熟 槟榔一两

右件药捣罗为散，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前以姜枣汤下三十丸。

治时气烦躁诸方

夫时气病烦躁者，由阴气少，阳气多，故身热而烦躁也。其毒气在于心，而烦躁者，则令人闷而欲呕。若其人胃内有燥结，巢氏病源燥粪。而烦躁者，或则谵语，时绕脐痛，其腹胀满，皆当察其证候而治之也。

治时气表里未解，烦躁不可忍者，宜服竹叶汤方：

竹叶二两 石膏二②两 麦门冬半两，去心 半夏半两，汤洗七遍，去滑 人参半两，去芦头 甘草一分，炙微赤，锉 陈橘皮一分，汤浸去白瓢焙 生姜半两

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气头目烦疼，心神躁壅，大小便不利，宜服犀角散方：

犀角屑半两 防风半两，去芦头 川升麻一两 秦艽一两，去苗 木通一两，锉 白鲜皮一两 甘草半两，炙微赤，锉 槟榔一两 川芒消二两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气表里如火，烦躁欲死，宜服大黄散方：

川大黄半两，锉碎，微炒 寒水石半两 川芒消半两 石膏半两 川升麻半两 甘草半两，炙微赤，锉 葛根半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以新汲水调下二钱。

治时气烦躁，头痛壮热，宜服水解散方：

麻黄一两，去根节 川大黄一两，锉碎，微炒 黄芩一两 桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉 赤芍药一两

右件药，捣细罗为散，患者先以生熟汤浴后，以暖水调下二钱，厚盖取汗，如人行五里，未汗再服。

治时气头痛壮热不解，心神烦躁，宜服大黄散方：

川大黄半两，锉碎，微炒 黄连半两，去须 麦门冬一两，去心 栀子仁半两，锉 柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入豉少半合，葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气壮热不解，心神烦闷，毒气在胸膈，宜服苦参散方：

苦参二两，锉 黄芩一两 川升麻一③两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，频服，当吐为效。

治时气已五六日，心神烦躁不解方：

竹沥半小盏 新汲水半小盏

右件药，相和搅令匀，不计时候顿服。

又方：

大地龙二条，破腹去泥，细切

① 分：此下脱字，太平圣惠方作“汤”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

右以小便一中盏，煮令熟，去滓，不计时候温服。

又方：

鸡子清一枚 芒硝末一钱

右件药，都以新汲水半盏，调服。

治时气烦渴诸方

夫时气烦渴者，此由热气入于肾脏故也，肾恶燥，今热气盛，则肾燥，肾燥故渴而引饮也。

治时气头痛，骨肉烦疼，口燥心闷，外寒内热，已自下利，由有虚热未退，烦渴不止，宜服知母散方：

知母一两 人参一两，去芦头 地骨皮一两 葛根一两，锉 石膏三两 甘草一两，炙微赤，锉 栝楼根二两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气数日不解，心躁渴，小腹胀急，脐下闷痛，宜服赤芍药散方：

赤芍药三分 知母三分 黄芩三分 玄参三分 麦门冬三分，去心 柴胡三分，去苗 石膏二两 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶三七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气心神壅闷，烦渴不止，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 川升麻三分 黄芩三分 石膏二两 麦门冬一两，去心 犀角屑三分 葛根三分，锉 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入葱白二茎，竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气头痛，虽自时时有汗，烦渴不止，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓二两 甘草一两，炙微赤，锉 泽泻一两 桂心一两 石膏二两 葛根一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气发热，烦渴欲饮水，小便不利，宜服猪苓散方：

猪苓一两，去黑皮 赤茯苓一两 泽泻一两 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥 滑石一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气壮热烦渴，麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 五味子一两 人参一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，锉 石膏二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气大热，心胸烦渴，土瓜根饮子方：

土瓜根半两 乾枣五枚 麦门冬半两，去心 甘草三分，炙微赤，锉 豉半合

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气烦渴不止方：

地骨皮半两 阿胶半两，捣碎，炒令黄燥 葱白三茎，并须

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气烦渴，身体痠痛，头疼呕逆，不能下食，宜服此方：

柴胡二两半，去苗 赤茯苓二两 枳壳二两，麸炒微黄，去瓢 麦门冬二两，去心 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气下后，烦渴不止，升麻散方：

川升麻三分 知母三分 甘草三分，炙微赤，锉 石膏一两半 葛根一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三①七片，粳米一百粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气烦渴，饮水即呕吐，心胸不利，宜服葛根散方：

① 三：太平圣惠方作“二”。

葛根一两，锉 猪苓一两，去黑皮 赤茯苓一两
桂心一两 白术一两 泽泻一两 栝楼根一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，
以温水调服二钱，令极饮水，小便利者，汗
出便愈。

又方：

黄连一两，去须 栝楼根一两

右件药，捣细罗为末，炼蜜和丸，如梧
桐子大，每服不计时候，煎大麦饮，放温，
下三十丸。

治时气烦渴不止方：

葛根二两，锉 葱白五茎，切

右件药，以水二大盏，煎至一大盏，去
滓，内白粳米半合，豉半合，以生绢裹煎，
良久，候烂，去米豉，放冷，不计时候服。

治时气烦渴不止方：

右取生藕捣绞取汁一中盏，入生蜜一合，
搅令匀，不计时候，分为二服。肘后方、卫生易简方
同。

治时气鼻衄诸方

夫时气衄血者，由五藏热结所为，心主
于血，邪热中于手少阴之经，客于足阳明之
络，故衄血也。衄者，血从鼻中出也。

治时气鼻衄，烦躁不止，头痛气逆，宜
服石膏饮子方：

石膏二两，捣碎 甘草半两，炙微赤，锉 赤芍
药一两 黄芩一两 柴胡①□两，去苗 桂心半两
生地黄三两 竹茹二两

右件药，细锉和匀，每服半两，先以水
一大盏半，浸伏龙肝二两，澄取清一大盏，
煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气心肺中热，鼻衄不止方：

胡粉炒令黑，细研 乾姜炮裂，锉，杵为末 乱
发灰细研 釜底墨细研 伏龙肝细研

右件药，但得一味，吹于鼻中，便止，
若各吹一大豆许，更效。

治时气鼻衄，心膈躁闷，面赤目黄，起
卧不定方：

乌贼鱼骨二两 刺蓂二两 蒲黄二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，
以冷粥饮调下二钱，频服，以定为度。

治时气鼻衄，诸药无效者，宜用此方：

白马通七枚，绞取浓汁 阿胶半两，杵碎，炒令黄
燥，为末

右件药，相和熟搅，以滴鼻中，仍用新
汲水微浸足，即止。

治时气鼻衄，日夜不止，面色如金黄方：

右取韭根一握，捣取汁，瓶中盛，以索
悬于井中浸，良久，急取出，滴二七滴于鼻
中，即止。

治时气卒鼻衄不止方：

右以郁金，捣罗为末，每服不计时候，
以冷水调下二钱，以定为度。

又方：

熟艾一鸡子大 牛皮胶一片，如手大，杵碎，炒令
黄燥

右件药，以豉汁二大盏，煎取一大盏，
去滓，分温二服。

治时气热毒攻眼诸方

夫肝开窍于目，肝气虚，热毒气则乘虚
上冲于目，故赤疼痛，或生赤翳、白膜、息
肉及疮也。

治时气热毒，攻于肝藏，目赤涩痛，宜
服升麻散方：

川升麻半两 地骨皮半两 玄参半两 甘草
半两，炙微赤，锉 黄芩半两 赤茯苓半两 栀子仁
半两 防风半两，去芦头 羌活半两 桑根白皮半两，
锉 决明子半两 石膏三两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入竹叶二七片，黑豆五十粒，煎至五
分，去滓，食后温服。

治时气热毒未除，心胸烦闷，毒气上攻，
两眼赤肿，宜服栀子散方：

栀子仁半两 黄连半两，去须 枳壳半两，麸炒

① 胡：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

微黄，去瓢 龙胆半两，去芦头 赤芍药半两 甘草半两，炙微赤，锉 川大黄半两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至三①分，去滓，食后温服。

治时气肝藏虚热，眼昏赤痛，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑半两 赤茯苓半两 防风半两，去芦头 麦门冬半两，去心 甘草半两，炙微赤，锉 地骨皮半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 蕤仁半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，入蜜一茶匙，更煎一两沸，食后温服。

治时气热毒攻眼疼痛，心中躁闷，宜服地骨皮散方：

地骨皮一两 防风一两，去芦头 赤芍药一两 葛根一两，锉 羚羊角屑一两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入豉五十粒，葱白二②茎，煎至五分，去滓，食后温服。

治时气热毒攻眼，不见物方：

川升麻一两 决明子一两 细辛半两 蕤仁一两 黄连一两，去须 犀角屑半两

右件药，捣细罗为散，每服，食后以温浆水调下二钱。

治时气，目赤疼痛，及痒不可忍，宜服洗眼竹叶汤方：

竹叶一百片 秦皮三分 防风三分 甘菊花三分 葳蕤三分 蕤仁三分 甘草三分，生用

右件药，都细锉，以水二大盏，煎取一盞，以绵滤去滓，避风处，洗眼，日三五度，差。

治时气热毒攻眼，中有努肉，睑里有疮，日夜下泪，全不见物，獐猪胆点眼方：

獐猪胆一枚，汁 川朴消杏仁大，细研 黄连末半钱 龙脑一豆大，研令细

右件药，都研与猪胆相和，浸一宿，昼夜点眼，若热泪至多，当时便差。

治时气热毒攻眼，肿痛不可忍，洗眼

方：

右以水煮蜂窠洗之，日六七度，甚效。

治时气后，因吃葵蒜热面，损眼，暗不见物，昼夜疼痛不可忍，宜用獐猪肝贴眼方：

右以獐猪肝一具薄切，以清水浸淘，如法贴眼睑上，乾即换之，连日及夜贴之，重者不过二日效。

治时气余热不退诸方

夫时气病其人或未发汗吐下，或经服药已后，而脉洪大实数，肠胃胀满，小便赤黄，大便难，或烦，或渴，面色变赤，此为腑藏有结热故也。

治时气余热不退，发歇③躁闷，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 梔子仁一两 犀角屑一两 麦门冬一两，去心 黄连一两，去须 地骨皮一两 甘草一两，炙微赤，锉 黄芩一两 柴胡一两，去苗 白鲜皮一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气余热不退，心膈时发烦躁，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 犀角屑一两 竹茹一两 黄芩一两 石膏一两 川大黄一两，锉碎，微炒 川朴消一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气五七日，头痛，余热不解，宜服解肌散方：

葛根一两，锉 柴胡一两，去苗 麻黄二④分，去根节 赤芍药半两 黄芩半两 甘草半两，炙微赤，锉 桂心半两 石膏二两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分去滓，不计

① 三：太平圣惠方作“五”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 歇：太平圣惠方作“渴”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

候温服。

治时气三五日，余热不解，心躁烦渴，宜服知母散方：

知母三分 川升麻三分 钩藤一两 地骨皮三分 赤茯苓三分 麦门冬三分，去心 石膏一两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气余热不解，心烦躁渴，表实里虚，宜服犀角散方：

犀角屑一两 葛根一两，锉 麻黄一两，去根节 黄芩三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气余热不解，身体疼痛，宜服麻黄散方：

麻黄三分，去根节 柴胡一两，去苗 赤茯苓三分 地骨皮三分 人参一两，去芦头 赤芍药三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎六分，去滓，不计时候温服。

治时气余热不解，心膈壅闷，四肢烦热，宜服麦门冬散方：

麦门^①一两半，去心 栀子仁三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 黄芩三分 川芒消一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

大青三分，锉，去根 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 甘草一分，炙微赤，锉 川升麻一两 黄芩三分 川朴消一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气余热不解，头重，宜服葛根散方：

葛根一两，锉 赤芍药一两 黄芩一两 栀子仁一两 豉二合

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气经十数日，余热不解，或时发寒热，宜服此方：

葳蕤一两 柴胡一两，去苗 羚羊角屑三分 石膏一两半 黄芩一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气余热不退，发作有时，宜服栝楼根散方：

栝楼根一两 柴胡三分，去苗 地骨皮一两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 赤茯苓一两 鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襕

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁半合，更煎一两沸，不计时候温服。

治时气余热不退，发歇不定，大便秘涩，宜服大黄丸方：

川大黄二两，锉碎，微炒 柴胡一两，去苗 黄芩一两 黄连一两，去须 白鲜皮一两 栀子仁一两 秦艽一两，去苗 龙胆一两，去芦头 赤芍药一两 大麻仁一两，别研如膏

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以竹叶汤下三十丸，以利为度。

治时气余热不退，烦躁发歇^②，四肢无力，不能食饮，柴胡丸方：

柴胡一两，去苗 桔梗一两，去芦头 子芩一两 赤芍药一两 黄耆一两，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 鳖甲一两，涂醋，炙微黄，去裙襕 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。

又方：

右以牛蒡根捣绞取汁，每服不计时候，服一小盏。

① 门：太平圣惠方此下有“冬”字。

② 歇：太平圣惠方作“渴”。

治时气发黄诸方

夫时气病者，因湿毒气盛，蓄于脾胃，有热则新谷郁蒸，不能消化，大小便结涩，故令身面变黄，或如橘色，或如桃枝色也。

治时气壮热腹满，心下硬，不能食，发黄，宜服秦艽散方：

秦艽一两，去苗 柴胡一两，去苗 芎藭一两 桔梗一两，去芦头 葛根一两 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 桑根白皮一两

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气五六日，壮热，骨节烦疼连心，两肋气胀急硬痛，不能食，变为黄，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 枳实一两，麸炒令微黄 栝楼根一两 黄芩一两 梔子仁一两 茵陈一两 龙胆一两，去芦头 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气三日外，若忽觉心满坚硬，脚手心热，则变为黄，不治杀人，宜服梔子散方：

梔子仁一两 紫草一两 白鲜皮一两 黄芩一两 秦艽一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气热毒不解，心胸躁闷，变为黄，宜服茵陈丸方：

茵陈一两 川大黄二两，锉碎，微炒 豉一两^① 梔子仁一两 鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襕 川芒消二两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以竹叶汤下三十丸，以利为度。

治时气遍身发黄，心膈烦热，宜服大黄丸方：

川大黄一两，锉碎，微炒 黄连一两，去须 黄芩

一两 黄柏一两，锉 糲衣一两 梔子仁一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温水下三十丸。

治时气发黄，宜服此方：

甜葶苈二两，隔纸炒令紫色 川大黄二两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温水下二十丸，以利为度。

又方：

右以生小麦苗捣绞取汁，每服一小盏，日三四服，即愈。

治时气三日外，若忽觉心满坚硬，脚手心热，则变为黄，不治杀人，宜服此方：

瓜蒂七枚 神巧万全方焙，一方增赤小豆七粒，秫米七粒

右捣罗为末，用一大豆许，吹鼻两孔中，令黄水出，残末水调服之，得吐黄水一二升，即差。

又方：

右以萱草根苗捣绞取汁，二小盏，分为三服，以利为度。

治时气毒气攻手足诸方

夫时气毒气，从藏腑中出，攻于手足，手足则焮热赤肿疼痛也。人五藏六腑并荣输皆出于手足指，故毒气从内出，而攻于手足也。

治时气毒攻手足，赤肿疼痛欲断方：

豉半斤 羊肉一斤

右以水一斗同煮，候肉熟，以汁看冷暖得所，以渍手足，日三度。

又方：

右掘地作坑子，深三尺，大小容两足，烧中令热，以酒灌坑中，著履踞坑上，衣拥寿域神方以衣盖覆蒸之。勿令泄气，日再作之。肘后方卫生易简方同。

又方：

^① 两：太平圣惠方作“合”。

右以羊肉桃叶煮取汁渍之，加盐少许尤佳。

治时气热毒攻手足，肿热疼痛欲脱方：

虎杖二斤，锉

右以水三斗，煮取二斗，去滓，温渍手足，日三度。

又方：

苦参一斤，锉

右以酒一斗，煮五七沸，去滓，温温渍之，日三四度。

治时气热毒攻手足，焮热疼痛方：

右煮马通汁渍之，日三度。

又方：右以猪膏和马通涂之，亦佳。

治时气热毒攻手足，肿痛似脱，不可忍方：

右以猪蹄一具，去毛净洗，锉碎，葱白一握切，以水一斗，煮五七沸，去猪蹄等，稍热渍之。

又方：黄柏半斤，细锉

右以水三斗，煮十沸，用渍手足差。

治时气毒攻手足，肿痛欲脱^{肘后方作断}。方：

右以生牛肉裹之，肿消痛止。

治时气下痢诸方

夫时气吐下之后，表里俱虚，热毒乘虚入于肠胃，则下痢黄赤，或下脓血，遍身壮热，脐腹疼痛，其脉弱者自愈；脉沉弦者必下重；脉大者为未止，此皆热毒气所为也。

治时气热毒，攻于肠胃，下痢不止，宜服升麻散方：

川升麻半两 当归半两，锉微炒 黄连半两，去须，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 桂心半两 赤芍药半两 黄柏半两，微炙，锉

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气诸痢不止，宜服龙骨散方：

龙骨二两 黄连二两，去须微炒 黄柏二两，微炙，锉 当归二两，锉微炒 阿胶二两，杵，微炒令黄燥

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水

一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气大肠积¹热，下血不止，脐下疼痛，宜服槲叶散方：

槲叶一两 地榆三分，锉 木贼三分，锉 当归三分，锉 赤芍药三分 伏龙肝三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治时气四五日，大热下痢，宜服黄连散方：

黄连一两，去须，微炒 黄柏一两，微炙，锉 龙骨二两 艾叶一两，微炒 黄芩一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治时气热毒，痢脓血，腹中疼痛，宜服木香散方：

木香半两 黄连一两，去须，微炒 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 梔子仁一分 地榆半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治时气热每²痢，宜服黄连丸方：

黄连二两，去须，微炒 当归一两，锉微炒 黄芩一两 赤石脂二两 龙骨一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治时气下痢，不能食方：

乌梅肉十枚，微炒 黄连二两，去须，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治时气热毒下痢方：

当归二两，锉，微炒 黄连三两，去须，微炒 黄柏二两，锉，炙

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，入蜜一茶匙，再煎一两沸，放温，不计时候服。

治时气赤白痢方：

鳖甲二两，涂醋，炙黄，去裙襕 阿胶一两，捣碎，

1 积：太平圣惠方作“实”。

2 每：太平圣惠方作“毒”。

炒令黄燥 赤小豆一合，炒熟

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下三钱。

治时气下部蠹疮诸方

夫时气下部蠹疮者，由毒热结在腹内，谷气衰，毒气盛，三虫动作求食，蚀人五藏，多令泄痢，下部生疮，痒不暂止，若唇内生疮，但欲寐者，此虫蚀下部也。重者则虹^①烂，伤于五藏，即死也。

治时气蠹蚀，下部生疮，宜服雄黄散方：

雄黄半两，细研 青箱子二^②两 苦参三两，锉
黄连三分^③，去须，微炒 杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，
麸炒令微黄

右件药，捣细罗为散，每服，食前以粥饮调下二^④钱。

又方：

青箱子一两 藿芦一两 狼牙三分 陈橘皮
三分，汤浸，去白瓢，焙 扁竹三分，锉

右件药，捣细罗为散，每服，食前以粥饮调下三钱。

治时气下部蠹疮疼痛方：

桂心二两 蓝叶二两

右件药，捣罗为末，分为三服，每服，以生猪肝半斤，去膜，细切，拌药一服，入五味同食，每日早晨一服，当于下部中出虫如发，一合已来便差。

治时气痢脓血，下部生蠹疮虫方：

黄连三分，去须，微炒 蜡一两 乌梅肉一^⑤两，
微炒

右件药，捣罗为末，化蜡和蜜为丸，如梧桐子大，每服，食前以粥饮下三十丸，晚再服之。

治时气下部蠹疮方：

马蹄烧为灰

右件药，捣罗为末，以猪脂和涂之，一日可五六遍，即差。

治时气病，下部蠹疮，疼痛不止方：

右浓煮桃皮取汁，煎如稠饴以通下部中，

若口中生疮，含之差。

治时气大便不通诸方

夫时气大便不通者，由脾胃有热，发汗太过，则津液竭，津液竭，则胃中乾燥，结热在内，则大便不通也。

治时气热毒在藏，大肠不通，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 麦门冬二两，去心 大腹皮
一两，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 川升麻一两 柴
胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，入玄明粉一钱，搅令匀，不计时候温服。

治时气十日已上，腹微满而喘，脐下疼痛，大便不通，宜服大黄散方：

川大黄二两，锉碎，微炒 羚羊角屑一两 枳
实一两，麸炒微黄 川芒消二两 桑根白皮一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，以利为度。

治时气恶寒，头痛壮热，大便不通，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 茵陈一两 木通一两 土瓜
根一两 白鲜皮一两 梔子仁一两 川大黄二两，
锉碎，微炒 川芒消二两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温水调服三钱，少时当利一两行，利弱^⑥煮葱豉稀粥食之，如热未歇，再服。

治时气胃中壅热，大便不通，宜服大麻仁丸方：

大麻仁二两，研入 郁李仁一两，汤浸，去皮尖，
研入 犀角屑一两 川大黄二两 川朴消一两 枳

① 虹：太平圣惠方作“肛”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 一：太平圣惠方作“三”。

⑥ 弱：太平圣惠方作“后”。

壳一两，麸炒微黄，去瓢 木通一两

右件药，捣细罗为末，入大麻仁等令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时，以温水下二十丸。

治时气十余日不大便，调气丸方：

川芒消二两 枳实一两，麸炒微黄 川大黄二两，锉碎，微炒 杏仁二两，汤浸¹皮尖双仁，微炒黄，研如膏

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时，以温水下三十丸，如未利再服。

治时气热毒在胃，大便不通方：

川大黄一两，锉碎，微炒 川芒硝一两

右件药，细锉，以水一大盏，浸一宿，明早煎五七沸，绵滤取汁，不计时温温顿服，良久，下恶滞物。

治时气小便不通诸方

夫小肠者心之腑也，心与小肠为表里，心藏壅热，久而不除，汗后津液虚少，不能灌溉，而热毒之气流注小肠，故令不通也。

治时气有时寒热，四肢沉重，口不知味，胸中哕塞，小便不通，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 前胡三分，去芦头 白鲜皮一两 蓬麦一两 子芩半两 梔子仁半两 滑石二两 川升麻三分 木通一两半，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，不计时温服。

治时气热毒流注小肠，小便不通，宜服贝齿散方：

贝齿四十九枚 白鲜皮一两 猪苓^②□两，去黑皮 川大黄一两，锉碎，微炒 蓬麦一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时，以温水一中盏，蜜半匙，调下三钱，良久再服，以得通为度。

治时气四五日，寒热不解，头痛，心腹烦闷，小便不通，宜服犀角散方：

犀角屑一两 柴胡一两，去苗 赤芍药一两 蓬麦一两 黄芩一两 川大黄二两，锉碎，微炒 滑石^③两 知母一两 木通一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时温服，以得通为度。

治时气恶寒壮热，头痛，小便不通，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 茵陈一两 川大黄一两，锉碎，微炒 黄芩一两 木通一两，锉 川升麻一两 梔子仁一两 川芒消一两 茅根一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大温^④，煎至五分，去滓，不计时温服，以得通利为度。

治时气壅毒，心腹胀满，小便不通方：

滑石二两 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣筛，以水二大盏，煎至一盏，去滓，不计时温服，以得通为度。

治时气令不相染易诸方

夫时气病者，此皆因岁时不和，温凉失节，人感乖候之气，而生病者，多相染易，故预服药，乃为方法以防之也。

治时气相染易者，即须回避，将息饭食之间，不得传吃，但一人受病，全家不安，有此相染，宜服麻黄散方：

麻黄三分，去根节 桔梗三分，去芦头 川乌头一分，炮裂，去皮脐 人参三分，去芦头 细辛三分 白术三分 桂心三分 乾姜三分，炮裂锉 防风三分，去芦头 吴茱萸一分，汤浸七遍，去滑微炒 川椒一分，去目及闭口者微炒去汗 川大黄三分，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，空心以温酒调下二钱。

治时气转相染易不止，宜服乌头散方：

川乌头一分，炮裂，去皮脐 川升麻三分 川大黄三分，锉碎，微炒 獾肝一分，酒浸微炙 龙脑半两，细研 柴胡三分，去苗 川朴消三分，细研

右件药，捣细罗为散，入龙脑、朴消同研令匀，每服，空心以温酒调下一钱。

1 浸：太平圣惠方此下有“去”字。

2 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 温：太平圣惠方作“盏”。

治时气病转相染易，乃至灭门，傍至外人，无有不著者，宜服雄黄丸方：

雄黄一两，细研 赤小豆二两，炒熟 丹参二两
鬼箭羽二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心以温水下五丸，可与病人同床传衣，不相染也。

治时气转相染著，延及外人，人不敢视者，朱砂丸方：

朱砂二两，细研，水飞过 人参一两，去芦头 鬼
箭羽二两 雄黄二两，细研，水飞过 赤小豆二两，炒

熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如小豆大，每服，空心以温水下五丸，可与病人同床传衣，不相染也。

治时气热毒令不相染易方：

豆豉一升 伏龙肝三两，细研 童子小便三中盏

右件药，相和煎取一中盏半，去滓，分为三服，每平旦一服，令人不著瘴疫。

治时气温毒，令不相染易方：

右于正月，取东行桑根，粗如指者长七寸，以朱砂涂之，悬于门上，又令人带之。

伤寒门二十五

圣惠方六

治时气后复劳^① 诸方

夫病新差，血气尚虚，津液未复，因以劳动，更成病焉。若言语思虑则劳于神，梳头洗浴则劳于力，未任劳而强之，则生热，热气还于经络，复为病者，名曰劳复也。

治时气后劳复，虚热不退，四肢沉重，或半起半卧，气力虚羸，宜服人参饮子方：

人参二两，去芦头 小麦一合 甘草一两，炙微赤 石膏二两 赤茯苓二两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 前胡二两，去芦头 知母二两 黄芩二两 竹叶一握

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入枣三枚，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气后劳复，发寒热进退，鳖甲饮子方：

鳖甲三分，涂醋，炙令黄，去裙襕 前胡三分，去芦头 人参三分，去芦头 甘草三分，炙微赤，锉 生姜一分 豉心一分 葱白七茎 雄鼠粪十四枚

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气后数日已解，劳复发者，宜服栀子仁散方：

栀子仁一两 葱白切，一合^② 豉一合 雄鼠粪十四枚 甘草半两，炙微赤，锉 麻黄一两，去根节 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗令匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服，当有微汗便愈。

治时气热气解后复发，头痛，如初病者，

宜服此方：

雄鼠粪三七枚，杵末 石膏二两，细研 葛根二两，锉 栀子仁半两 葱白七茎 豉^③二合

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候热服，未汗再服。

治时气差后，起早及食多劳复，宜服陈橘皮散方：

陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 雄鼠粪二七枚 白术一两 豉^④一合 槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气后，饮食过多，脉候实数，复发如初，宜服豉心散方：

豉心二合 雄鼠粪二七枚 白术一两 川大黄二两，锉碎，微炒 栀子仁一两 木通一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治时气病差后，劳复发热，呕吐不下食，宜服芦根饮子方：

芦根二两 竹茹二两 人参二两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 生姜二两 石膏四两，细研

右件药，都锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治时气后劳复，身体疼痛壮热方：

雄鼠粪五枚 豉半合 栀子仁五枚 枳实五

① 复劳：太平圣惠方作“劳复”。

② 一合：太平圣惠方作“十一茎”。

③ 豉：太平圣惠方无此药。

④ 豉：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

枚，麸炒微黄

右件药，锉碎，以水一大盏半，煮取一盏，去滓，分为三^①服，不计时候，相次温服之。

治时气劳复，四肢烦疼，宜服薄荷粥方：

薄荷一握 阿胶一两，杵碎，炒令黄燥 川升麻一两 豉心一合

右件药，细锉和匀，以水两碗，煮取一碗，去滓，以粳米作稀粥服，厚覆取汗差。

治时气新差，起早劳复，及食饮过多，复发欲死方：

右以鳖甲三两，醋涂，炙令黄焦，去裙襕，捣罗为散，每服二钱，以粥饮调下，不计时候服。

又方：

右取所食物，烧作灰，细研，每服，以粥饮调下二钱。

治时气瘴疫诸方

治时气瘴疫，头痛壮热，心如火煎，面目黄黑，四肢沉重，不得睡卧，宜服茵陈散方：

茵陈二两 黄连一两半，去须 梔子仁二两 子芩一两半 秦艽二两，去苗 知母二两 大青一两 赤芍药一两 川芒消二两 土瓜根二两 川大黄二两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以新汲水调下三钱，须臾，便吃白粥饮半大盏，以次吃葱茶一碗，腹中稍觉转动，下利，额上似微润，即以衣盖取汗，汗解便差。

治时气瘴疫，辟毒，宜服朱砂散方：

朱砂二两，细研 川乌头二两，炮裂，去皮脐 细辛半两 踯躅花半两，酒拌炒令乾 乾姜半两，炮裂，锉 白术半两 桔萎根半两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以温酒调下二钱，厚覆汗出差。

治时气瘴疫，老君神明白^②散方：

白术一两 附子半两，炮裂，去皮脐 川乌头半两，炮裂，去皮脐 桔梗半两，去芦头 细辛两半^③

右件药，捣细罗为散，平旦，以新汲水调下三钱，若已得病三日向上者，即以水一大盏，煎至五分，顿服，衣覆取汗差。

治时气瘴疫，赤者^④方：

牡丹^⑤一两 皂荚一两，去黑皮，涂酥，炙微黄，去子 细辛半两 乾姜半两，炮裂，锉 附子半两，炮裂，去皮脐 桂心半两 真珠半两 踯躅花半两，醋拌，炒令乾

右件药，捣细罗为散，初觉头强恶寒，便以少许内鼻中吸之，取嚏为候，相次以温酒调服二钱，厚覆取汗愈。

治时气瘴疫，消除恶寒^⑥鬼魅精邪等，宜服雄黄丸方：

雄黄五两，细研 朱砂五两，细研 雌黄五两，细研 苍术一两 虎头骨一两 鬼督邮一两 鬼箭羽一两 鬼臼一两 羖羊角一两，屑 马蹄一两 川乌头一两 天雄一两半 芫荇一两 菖蒲一两 皂荚一两 芎藭一两 麝香一两，细研

右件药，捣罗为末，都研令匀，以蜜蜡一斤，青羊脂三两，和丸如弹子大，晨昏烧一丸，去万^⑦鬼辟气毒，以绛袋子盛一丸带之，及悬于门户上。

治时气瘴疫，杀鬼丸方：

虎头骨半两 朱砂半两，细研 真珠末半两 雄黄半两，细研 曾青半两，细研 鬼臼半两 皂荚半两 桔梗半两，去芦头 芎藭^⑧两 芫荇半两 白术半两 白芷半两 鬼箭羽半两 鬼督邮半两 藜芦半两，去芦头 菖蒲半两 女青半两

右件药，捣罗为末，都研令匀，炼蜜和丸如弹丸大，男左女右，以青囊带一丸。

治时气疫瘴百病，宜服犀角丸方：

犀角屑半两 桂心半两 羚羊角屑半两 牛黄半两，细研 鬼臼半两 附子半两，炮裂，去皮脐 獭

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 白：太平圣惠方此下有“术”字。

③ 两半：太平圣惠方作“半两”。

④ 者：太平圣惠方作“散”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

⑥ 寒：太平圣惠方作“气”。

⑦ 万：太平圣惠方作“厉”。

⑧ 两：太平圣惠方作“半”。

肝半两，微炙 巴豆十粒，去皮心，研，纸裹，压去油 蜈蚣二枚^①微炙 麝香半两，细研 珍珠末半两 雄黄半两，细研，水飞过 朱砂半两，细研，水飞过 射罔一分 贝齿二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温水下五丸。

治时气疫瘴，安息香丸方：

安息香一两 朱砂半两，细研 硫黄半两，细研 雄黄一两，细研 阿魏半两 松脂四两 柏叶四两 苍术四两 白芷二^②两 乾桃叶三两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，时以一丸，烧于所居之处，仍亦宜用后方频浴之。

治时气瘴疫，浴汤方：

桃枝叶十两 白芷三两 柏叶四^③两

右件药，捣筛为散，每取三两，煎汤浴之，极良。

治时气瘴疫，杀鬼虎头丸方：

虎头骨二两 朱砂一两，细研 雄黄一两，细研 雌黄一两，细研 鬼臼一两 皂荚一两 芜荑一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，以绛囊盛一丸系臂上，男左女右，家中悬屋四角，月朔望夜半，中庭烧一丸。

治时气瘴疫，黄膏方：

川大黄一两，锉碎，微炒 附子一两，炮裂，去皮脐 细辛一两 乾姜一两，炮裂，锉 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 桂心一两 巴豆三十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，细锉，以醋浸一宿，漉出，用腊月猪膏二斤，煎三上三下，绞去滓，密器盛之，初觉不安，便以热酒服如梧桐子大一丸，未差，再服，又水调三丸，热炙手，以摩身体数百遍，并治贼风游走皮肤。

治时气瘴疫，骨热烦闷，宜服獭肝丸方：

獭肝二两，微炙 人参一两，去芦头 沙参一两，去芦头 鬼臼半两，去毛 苦参半两，锉 甘草半^④两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以粥饮下二十丸。

治时气瘴疫，宜服鬼臼丸方：

鬼臼一两，去毛 雄黄一两，细研，水飞过 龙脑一钱，细研 麝香一钱，细研 朱砂半两，细研，水飞过 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以人参汤下十丸。

治时气瘴疫，辟除毒气，宜用鬼箭羽丸方：

鬼箭羽^⑤□两 鬼臼一两，去毛 赤小豆半合，炒熟 朱砂半两，细研，水飞过 雄黄半两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如豇豆大，如已患者，手掌中水调一丸，涂于口鼻上，又于空腹，温水下一丸，如未染疾者，但涂口鼻，兼以皂囊盛一丸，系肘后，亦宜时烧一丸。忌羊血。

治时气瘴疫，雄黄散方：

雄黄一两，细研 雌黄一两，细研 白矾一两 鬼箭羽一两 羚羊角屑二两

右件药，捣细罗为散，入雄黄等研令匀，以三角绛囊盛一两，带心前，并门户上，又月旦^⑥，以青布裹一钱，中庭烧之，辟瘴疫，病人亦烧一钱熏之，即差。

治时气瘴疫，弹鬼丸方：

雄黄一两 朱砂一两，细研 石膏二两 川乌头一两 鼠妇一两

右以正月建除日，执厌日亦得，捣罗为末，以白蜡五两，铜器中，火上销，下药搅令凝，丸如椹实大，以赤囊裹一丸，男左女右带之。

治时气瘴疫单行方：

社中西南柏树，东西枝，取曝乾，捣罗为末，以水调下一钱，日三四服。

又方：正月上寅日，取女青捣罗为末四两，以三角绛囊盛，系户上帐前。

① 枚：太平圣惠方作“条”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 四：太平圣惠方作“五”。

④ 半：太平圣惠方作“三”。

⑤ 羽：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 旦：太平圣惠方此下有“日”字。

又方：正月朔旦，及七日，吞麻子、赤小豆各二七枚。又各以二七枚，投于井中。又以附子三枚，令女子投于井中。四时纂要投麻豆辟温法，鱼龙河图云：除夜四更，取麻子、小豆各二七粒，家人发少许，投井中，终岁不遭伤寒瘟疫。

又方：冬至日，取雄赤鸡作腊，至立春日煮食令尽，勿令他人知。

又方：二月二日，取东行桑根，大如指，悬门户上，又令人各带之。

又方：

右以艾灸病人床四角，各一壮，勿令知之。

又方：

右以赤小豆新布囊盛之，置井中，三日取出，举家皆服，男子水下十粒，女人服二十粒。

又方：桃木中虫粪末，细研，水服一钱。

又方：

鲍鱼头一枚，烧为灰 赤小豆半两

右件药，捣细为散，空心以温水调下半钱，酒下亦得。

又方：炒豉一升，和术一斤，酒渍，恒将服之。

治热病一日诸方

夫热病一日，病在太阳，太阳主表，表谓皮肤也。病在皮肤之间，故头项腰脊皆痛，宜汗之则愈也。

治热病一日，头痛身热，四肢烦疼，宜服解肌散方：

麻黄二①两，去根节 石膏二两 川升麻一两 甘草一两，炙微赤，锉 赤芍药一两 柴胡一两，去苗 桔梗一两，去芦头 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，热服，衣覆取汗，未汗再服。

治热病一日，头痛壮热，宜服石膏散方：

石膏二两 麻黄二两，去根节 黄芩一两 桂心一两 赤芍药一两 柴胡一两，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一大盏，入②生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，热服，衣覆取汗，未汗再服。

治热病一日，头痛项强，身热如火，宜服葛根散方：

葛根二两，锉 赤芍药二两 麻黄二两，去根节 白芷一两 柴胡一两，去苗 黄芩一两 石膏二两 桂心一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一大盏，入葱白五寸，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，热服，衣覆取汗。

治热病一日，头痛，壮热烦闷，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 赤芍药一两 梔子仁半两 黄芩半分③ 石膏二两 葛根一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，用水一大盏，入葱白二茎，豉半合，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病一日，头疼壮热，心中烦闷，宜服梔子散方：

梔子仁三分 黄芩三分 石膏一两 葛根一两，锉 柴胡一两，去苗 麦门冬一两，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入豉五十粒，葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病一日，头痛壮热，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 川大黄三分，锉碎，微炒 黄芩半两 桂心半两 甘草半两，炙微赤，锉 赤芍药半两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以新汲水调下三钱，服后盖衣取汗，未汗再服。

治热病一日，壮热头痛，宜服此方：

甘草一两，炙微赤，锉 生姜三分，切 栝楼二枚

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 入：太平圣惠方此下有“葱白五寸”四字。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

大者，细锉，碗中盛之

右件药，先将甘草生姜，以酒一大盏半，煎至八分，去滓，热投入栝楼碗中，绞取汁，不计时候，分温二服，衣覆取汗。

治热病一日，身体壮热，头痛，骨肉痠楚，背脊强，口鼻乾^①，手足微冷，小便赤黄，宜用桃柳汤浴方：

桃枝并叶五斤 细锉 柳枝并叶五斤 细锉

右以水一硕，煮取七斗，去滓，带热，避风处淋浴，浴后于密室中，刺头，并眼后两边，及舌下，血断，以盐末涂针处，便宜服葛豉粥。

葛豉粥方：

葛根^②一两，锉 葱白五茎，并须白 豉一合 生姜一两，切

右件药，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，下粳米二合，煮作粥，承^③热顿服，衣盖取汗。

治热病一日，宜服发汗麻黄粥方：

麻黄一两，去根节 豉半合

右件药，用水一大盏半，煎至一盏，去滓，下粳米半合，煮作稀粥，承^④热顿服，衣盖取汗。

治热病二日诸方

夫热病二日，阳明受病，病在肌肉，故肉热，鼻乾不得眠也，故可摩膏火灸，发汗而愈也。

治热病二日，头痛壮热，肢节不利，宜服麻黄散方：

麻黄二两，去根节 川大黄一两，锉碎，微炒 葛根一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 桂心一两 柴胡一两，去苗 赤芍药一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，热服，衣盖取汗。

治热病二日，口苦咽乾，头痛壮热，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 葛根半两，锉 桂心半两 旋

复花半两 麻黄二两，去根节 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，葱白五寸，煎至五分，去滓，不计时候，热服，衣覆取汗，未汗再服。

治热病二日，头痛壮热，宜服桂枝散方：

桂枝半两 葛根半两 麻黄三分，去根节 石膏一两 赤芍药半两 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白五寸，煎至六分，去滓，不计时候，热服，衣覆取汗，未汗再服。

治热病二日，头痛口苦，虽经发汗未解，可服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 人参一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，锉 黄芩一两 赤茯苓一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣粗罗为散，每服一^⑤钱，以水一中盏，入葱白五寸，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服，令自有汗即解。

治热病二日，头痛壮热，宜服黄芩散方：

黄芩三分 麻黄一两，去根节 川大黄半两，锉碎，微炒 葛根半两，锉 桂心半两 赤芍药半两 甘草半两，炙微赤，锉 川朴消半两 石膏一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以葱豉汤调下二钱，衣盖取汗，未汗再服。

治热病二日，发汗未解，头痛壮热，宜服此方：

麻黄一两，去根节 甘草一两，炙微赤，锉 葛根一两

右件药，细锉和匀，分为六服，每服，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，热服，衣盖取汗。

① 乾：太平圣惠方无此字。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 承：太平圣惠方作“乘”。

④ 承：太平圣惠方作“乘”。

⑤ 一：太平圣惠方作“三”。

治热病二日，发汗后不解，头痛体热，宜服此方：

石膏一两，细研 麻黄半两，去根节 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，并锉，用水一大盏，煎至五分，去滓，入鸡子白一枚，搅匀，不计时候，承^①热顿服，衣盖取汗，未汗再服。

治热病三日诸方

夫热病三日，诸阳传病讫，病犹在表，未入于藏，故胸胁热而耳聋，可发汗而愈也。

治热病三日，未得汗，壮热烦闷，欲得饮水，宜服葛根散方：

葛根一两，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 黄芩一两 麻黄二两，去根节 桂心一两 赤芍药一两 甘草半两，炙微赤，锉 柴胡一两，去苗 梔子仁半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服，令有汗为度。

治热病三日，发汗未解，头痛口乾，心胸烦闷，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 柴胡一两，去苗 秦艽一两半，去苗 石膏二两 麻黄一两，去根节 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，稍热频服，汗出为度。

治热病三日，头痛口苦，寒热往来，宜服柴胡饮子方：

柴胡一两半，去苗 木通一两半，锉 赤芍药一两半 豉一合 石膏^②一两半，捣 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，都细锉和匀，每服半两，用水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病三日，头疼壮热，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 知母一两 赤芍药一两半 葛根一两 黄芩半两 甘草半两，炙微赤，锉 白芍药半两 梔子仁半两 细辛半两 柴胡半两，去苗 石膏二两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服，衣盖取汗。

治热病三日，表犹未解，壮热，头目四肢不利，宜服发汗桂心散方：

桂心半两 柴胡一两，去苗 甘草一分，炙微赤，锉 葛根一两，锉 赤茯苓半两 泽泻半两 赤芍药半两 麻黄一两，去根节

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，入薄荷二七叶，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服，衣盖取汗，未汗再服。

治热病三日，解毒气，苦参散方：

苦参一两，锉 黄芩二两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至六分，去滓，入生地黄汁一合，搅令匀，不计时候，分温二服。

治热病三日，经发汗，热退后，尚寒热往来，不能饮食，宜服知母散方：

知母一两 枳实一两半，麸炒微黄 梔子仁一两半

右件药，捣筛为散，每服五钱，用水一大盏，入豉少许，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病四日诸方

夫热病四日，太阴受病。太阴者，三阴之首也，三阳受病讫，传入于阴，故毒气入于胸膈，其病咽喉乾，胸膈满，故可吐而愈也。

治热病四日，结胸满痛，壮热，身体疼痛，宜服苦参散令吐方：

苦参半两，锉 恒山半两

右件药，捣筛为散，以水二中盏，煎至一盏，去滓，不计时候，尽饮之，当吐即愈，未吐再服。

治热病四日，咽喉乾而腹满，宜服瓜蒂

① 承：太平圣惠方作“乘”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

散吐方：

瓜蒂一分 赤小豆一两

右件药捣粗罗为散，每服二钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服，以吐为度。

治热病四日，壮热，四肢沉重，吃食不下，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 葛根一两，锉 川大黄一两，
锉碎，微炒 石膏一两 赤芍药三分 黄芩二①分
栀子仁半两 川朴消一两 前胡一两，去芦头 鳖
甲一两，涂醋，炙微黄，去裙襴 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病四日，毒气内攻，身体疼痛，壮热②□重，烦渴不止，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 桂心半两 川大黄三分，锉
碎，微炒 茵陈一两 细辛半两 柴胡半两，去苗 甘
草半两，炙微赤，锉 栝楼根一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病四日，发汗不差，身体壮热，心膈烦闷，不得睡卧，宜服葛根散方：

葛根二两，锉 龙胆半两，去芦头 大青半两 桂
心半两 甘草半两，炙微赤，锉 麻黄一两，去根节 葳
蕤一两 赤芍药一两 黄芩一两 石膏二两 川升
麻一两

右件药，都捣粗罗为散，每服四钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病四日，头痛胸满，食即呕逆，宜服竹茹散方：

竹茹一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 葛
根③□两，锉 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 人参一
两，去芦头 芦根一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入粳米一百粒，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病四日，热毒解后，时来时往，恶寒微热，不能食，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 知母一两 枳实一两，麸炒令
微黄 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 栀子仁一两 槟
榔一两 豉三两，微炒变色 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病五日诸方

夫热病五日，少阴受病，毒气入于腹胃，其病口热舌乾，渴而引饮，故可下而愈也。

治热病五日，口苦舌乾，烦热头痛不解者，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 黄连半两，去须 甘
草半两，炙微赤，锉 黄柏半两，锉 栀子仁半两 石
膏一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白一茎，豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病五日，壮热，骨节烦疼，目眩，胁下胀满，不能饮食，欲变成黄，宜服柴胡散方：

柴胡去苗 枳实麸炒令黄色 知母 黄芩 栀
子仁 麦门冬去心，焙 龙胆去芦头 川大黄锉碎，
微炒 甘草炙微赤，锉。已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病五日，头痛壮热，骨节疼痛，宜服黄芩散方：

黄芩一两 栀子仁一两 前胡一两，去芦头 赤
芍药一两 甘草半两，炙微赤，锉 石膏二两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入豉少半合，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病五日，已得汗，毒气不尽，犹乍寒乍热，昏昏如醉，胁下牢满，骨节疼痛，不能下食，舌本乾燥，口内生疮，宜服柴胡饮子方：

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 热：此下脱字，太平圣惠方作“头”。

③ 根：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

柴胡二两，去苗 川升麻一两半 赤芍药一两
黄芩一两半 甘草一两，炙微赤，锉 枳壳一两半，麸
炒^①□□，去瓢 麦门冬二两，去心 竹叶二两 梔
子仁一两

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入豉五十粒，葱白一茎，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病五日，头痛身疼，皮肉如火，心膈烦躁，宜服麦门冬散方：

麦门冬二两，去心，焙 赤芍药一两 黄芩一两
石膏二两 梔子仁半两 犀角屑一两 川朴消二两
地骨皮半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病五日未解，头痛壮热，眼睛疼，心腹痛，宜服茵陈散方：

茵陈二两 梔子仁一两 黄芩一两 柴胡一
两，去苗 木通一两，锉 川升麻一两 赤芍药一两
栝楼根一两 川大黄二两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病六日诸方

夫热病六日，厥阴受病，毒气入于肠胃，其人烦满而阴缩，故可下而愈也。

治热病六日不解，通身肉热，毒气令人更相染著，宜服大青饮子方：

大青二两 石膏三两 香豉二合 葛根一两，
锉 梔子仁一两 生地黄二两 川芒消三两 甘
草半两，炙微赤，锉

右件药都细锉，和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病六日，热势弥固，大便秘涩，心腹痞满，饮食不下，精神昏乱，恍惚狂言，其脉洪数，宜服鳖甲散方：

鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襕 羚羊角屑一两
杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微
赤，锉 赤茯苓一两 白鲜皮一两 枳壳一两，麸炒
微黄，去瓢 茵陈一两 川大黄二两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病六日，胃中瘀热，皮肤赤黄，心神烦闷，大小便不利，宜服梔子散方：

梔子仁一两 葛根一两，锉 茵陈一两 土瓜
根一两 川升麻一两 川大黄一两，锉碎，微炒 川
芒消一两 木通一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病六日不解，壮热头疼，小便赤涩，口内生疮，粥食不下，宜服石膏散方：

石膏一两 知母一两 柴胡一两，去苗 秦艽
一两，去苗 梔子仁三分 麦门冬二^②分，去心 黄
连三分，去须 甘草半两，炙微赤，锉 木通一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，用水一大盏，煎至五分，去滓，入蜜一合，搅令匀，更煎一二沸，放温，慢慢含咽之。

治热病七日诸方

夫热病七日，三阴三阳传病讫，病法当愈，今病不除者，欲为再经病也。再经病者，谓经络重受病也。

治热病七日，烦躁而渴，胸中痰热，宜服半夏散方：

半夏半两，汤洗七遍，去滑 赤芍药一两 前胡
半两，去芦头 黄芩半两 人参一两，去芦头 知母一
两 麦门冬半两，去心 栝楼根半两 黄耆一两，锉
赤茯苓半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入粳米、小麦，各一百粒，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病七日不解，寒热往来，胸胁苦满，不思饮食，心烦欲吐，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 半夏半两，汤洗七遍，去滑 黄
芩三分 人参三分，去芦头 赤芍药三分 桂心三分
甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

① 炒：此下脱字，太平圣惠方作“微黄”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病七日，遍身疼痛，壮热不解，宜服地骨皮散方：

地骨皮一两 枳壳一两，麸炒微赤，去瓢 川大黄一两，锉碎，微炒 赤芍药半两 柴胡一两，去苗 鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襕 麦门冬一两，去心，焙 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病七日，或寒或热^①，□□□□□□虚热，毒气不退，心神不安，宜服生地黄煎方：

生地黄汁半升 生麦门冬半升 蜜半升 人参一两，去芦头 白术一两 桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉 地骨皮二两 川升麻一两 石膏三两 菹菜心切，半升

右件药，都锉，以水三大碗，煮至一碗，绞去滓，下蜜、地黄、麦门冬汁三味，同熬，令稀稠得所，放冷，不计时候，每服取半合，服之^②

治热病七日，四肢疼痛，热毒不退，乍寒乍热，乍剧乍差，发动如疟，宜服鳖甲散方：

鳖甲二两，涂醋，炙令黄，去裙襕 天门冬一两，去心 人参一两，去芦头 石膏三^③两 黄耆一两，锉 乌梅肉一两，微炒 恒山一两 牛膝一两，去苗 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病头痛诸方

夫热病三阳受病，犹在于表，邪毒之气，攻注于外，循于风府，而入于脑，故令壮热头痛，胸膈壅滞，其脉浮数者，可汗及吐之即愈也。

治热病壮热头痛，百^④骨痠疼，宜服石膏散方：

石膏二两 麻黄一两，去根节 葛根^⑤□两，锉 黄芩^⑥三分 甘菊花半两 梔子仁三分 赤芍药三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入豉少半合，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病四肢烦闷，壮热头痛，口舌乾燥，宜服犀角散方：

犀角屑一两 人参三分，去芦头 麦门冬三分，去心 甘草半两，炙微赤，锉 知母半两 赤茯苓三分 石膏二两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病头痛，骨节烦疼，宜服葛根散方：

葛根一两，锉 石膏二两 赤芍药一两 甘草一分，炙微赤，锉 甘菊花一两 黄芩一两 防风半两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，用水一大盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病头痛，四肢烦疼，宜服取吐散方：

人参芦头半两 柴胡一分，去苗 川大黄一分，锉碎，微炒 茵陈一分 恒山半两 鳖甲半两，涂醋，炙令黄，去裙襕

右件药，捣筛为散，每服四钱，用水一中盏，入豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候，顿服，取吐为度。

治热病头痛，宜用吹鼻瓜蒂散方：

瓜蒂一分 赤小豆一分，微炒 麝香一钱，细研 丁香一分 马牙消半两

右件药，捣细罗为散，入麝香，都研令匀，以少许吹入鼻中，当下黄水，即差。

治热病头疼不止方：

① 热：此下脱字，太平圣惠方作“来往不定，腹中”。

② 之：太平圣惠方此下有“取汗”二字。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 百：太平圣惠方作“而”。

⑤ 根：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 芩：太平圣惠方作“耆”。

石膏二两 芍药半两 马牙消一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一大盏，入生姜半分，细茶末一钱，煎至七分，去滓，不计时候，分温二服。

治热病头痛不可忍方：

地龙一条，细研 沙糖三枣大

右件药相和，以水一大盏，调入瓷瓶中盛，悬于井内，去水相近，一炊时出，倾取清者，不计时候，都为一服，勿令患人知。

治热病头疼不可忍，灌顶散方：

马牙消一分 苦葫芦子一分 地龙一分，乾者
瓜蒂一分 麝香半钱，细研

右件药，捣细罗为散，入麝香同研令匀，吹一字于鼻中，当下脑中恶滞水，便差。

治热病头痛不可忍方：

生马齿苋一握，切 川朴消一两

右件药，相和细研，入清麻油，调令如膏，涂于头上，立差。

治热病头疼，发热进退方：

栝楼一枚，大者，取瓢

右细锉置瓷碗中，用热酒一盏沃之，盖之良久，去滓，不计时候，顿服，未效再服。

治热病烦躁诸方

夫热病烦躁者，为阳胜于阴，热气独盛，痞结于藏，则三焦隔绝，故身热而烦躁也。

治热病未得汗，体热烦躁，宜服龙胆散方：

龙胆三分，去芦头 葛根一两，锉 桂心半两
葳蕤三分 赤芍药三分 黄耆三分，锉 石膏二两
麻黄三分，去根节 大青二①分 川升麻三分 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，热毒在心脾，狂乱烦躁，宜服白鲜皮散方：

白鲜皮一两 川大黄半两，锉碎，微炒 大青半两
麦门冬一两，去心，焙 黄芩半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病头痛目疼，心中烦躁，宜用葛根饮子方：

葛根半两，锉 赤芍药半两，锉 豉半两② 葱白三茎，切

右件药，都以水一大盏半，煎至一盏，去滓，不计时候，温服。

治热病，初觉烦躁头痛，腰脚痛，宜服解毒饮子方：

生地黄汁三合 黄芩一分 生姜一分 白蜜半匙

右件药，细锉黄芩、生姜二味，以水一大盏，煎至六分，去滓，次入地黄蜜，更煎三两沸，不计时候，分温二服。

治热病，经发汗，热不解，心中躁热烦闷，宜服犀角散方：

犀角屑半两 天竹黄一分 马牙消一两 铁粉一两 铅霜一分 麝香半钱

右件药，都细研为散，每服，不计时候，以竹叶汤，温温调下二钱。

治热病，心神烦躁不止，宜服白鲜皮散方：

白鲜皮一两 梔子仁三分 麦门冬三分，去心，焙 川大黄三分，锉碎，微炒 郁金三分 黄芩三分 甘草一③分，炙微赤，锉 铅霜一分，细研

右件药，捣细罗为散，入铅霜同研令匀，每服，不计时候，以熟水调下二钱。

治热病，毒热不解，口乾烦躁，宜服黄芩散方：

黄芩一两 梔子仁半两 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草一两，炙微赤，锉 铁粉半两，细研 川马牙消一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温温蜜水，调下二钱。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 两：太平圣惠方作“合”。

③ 一：太平圣惠方作“三”。

治热病狂言诸方

夫热病毒气攻心，则心神烦乱，阳气大盛，遂则狂言，目赤心烦，不得睡卧，精神惊悸，言语失常，毒气不除，肠中结燥，其脉洪数者，是其候也。

治热病已得汗，热犹不解，腹胀，烦躁，狂语不定，可服大柴胡散方：

柴胡一两，去苗 川大黄一两，锉碎，微炒 黄芩一两 赤芍药一两 枳实一两，麸炒微黄 半夏半两，汤洗七遍，去滑 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 黄耆一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入竹茹一分，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病狂言烦渴，宜服猪苓散方：

猪苓一两，去黑皮 白鲜皮三分 龙胆半两，去芦头 泽泻三^①分 赤茯苓三分 麦门冬一两，去心，焙 黄芩半两 人参三分，去芦头 甘草二^②分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，狂言不止，宜服白鲜皮散方：

白鲜皮半两 黄芩半两 秦艽半两，去苗 犀角屑半两 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬半两，去心 □青^③半两 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，烦热如火，狂言妄语欲走，宜服此方：

黄芩一两 甘遂一两，煨令黄 龙胆一两，去芦头

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以温水调服一钱，须臾，令病人饮水三两盏，腹满则吐之，此方疗大热急者，甚效。

治热病，五六日，壮热，狂语欲走方：

鸡子二枚，取清 神巧万全方三枚 川芒消半两，细研 寒水石半两，细研

右件药，先以新汲水一小盏，调芒消等末，次下鸡子清，搅令匀，不计时候，分为

二服。

治热病，狂言，心神惊悸，烦热喘促，宜服牛黄丸方：

牛黄一分，细研 犀角屑半两 人参半两，去芦头 茯神半两 胡黄连半两 龙胆半两，去芦头 木香半两 羚羊角屑半两 朱砂半两，细研 地骨皮半两 麦门冬一两，去心，焙 川升麻半两 甘草半两，炙微赤，锉 麝香一分，细研 龙脑一钱，细研

右件药，捣罗为末，都研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以新汲水下十五丸。

治热病狂语，及诸黄，雪煎方：

川大黄五两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，用腊月雪水五升，煎如膏，每服，不计时候，以冷水调半匙，服之。

治热病烦渴诸方

夫热气入于肾藏，则为烦渴，为肾恶燥也。今热气盛攻于肾，故肾燥，肾燥则渴而引饮也。

治热病，因吐下后，有热毒未解，烦渴不止，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心，焙 赤芍药一两 黄连一两，去须 甘草一两，炙微赤，锉 知母一两 黄芩一两 猪苓一两，去黑皮 栝楼一枚

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病烦渴，日夜吃水，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉 麦门冬一两，去心 栝楼根一两 甘草半两，锉，生用

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，头疼壮热，心躁烦渴，宜服石膏茶方：

① 三：太平圣惠方作“一”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ □青：太平圣惠方作“大青”。

石膏二两，捣碎 淡竹叶一握 芥苈半两 木通半两

右件药，细锉，以水二大盏，煎至一盏，去滓，分作四度，点腊面茶，不计时候服。

治热病烦渴，饮水无度，宜服犀角饮子方：

犀角屑三分 石膏二两 知母三分 川升麻三分

右件药，细锉，用水二大盏，入竹叶三七片，小麦五十粒，煎至一盏，去滓，入土瓜根汁一合，栝楼根汁一合，搅令匀，不计时候，分温二服。

又方：

小麦一合 麦门冬一两，去心 寒水石三分 青竹叶三分 知母三分

右件药，细锉和匀，分为五服，每服以水二大盏，煎至一盏，去滓，每渴时，温服半中盏。

治热病，积热攻脾肺，烦躁多渴，饮水无度，小便数，宜服知母散方：

知母三分 川大黄三分，锉，微炒 黄芩三分 麦门冬三分，去心 龙胆三分，去芦头 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生芦根五寸，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，烦躁大渴，饮水则逆，宜此方：

木瓜一分 生姜一分 薄荷一分

右件药，都细切，以水一大盏，煎至五分，去滓，入蜜一合，搅匀，不计时候，温服。

治热病烦渴不止，兼除劳热，宜服黄芩散方：

黄芩一两 黄连半两，去须 生乾地黄半两 川升麻半两 知母半两 葛根半两，锉 梔子仁一分 大青半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，经吐下后，有余热，烦渴不止，

宜服人参散方：

人参三分，去芦头 黄连三分，去须 黄芩一两 桂心半两 栝楼根一两 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，烦渴不止，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两半，去心，焙 甘草一两，炙微赤，锉 地骨皮一两 豉一合 知母一两 土瓜根一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入葱白两茎，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，烦渴不止，或时头痛乾呕，宜服猪苓散方：

猪苓三分，去黑皮 麦门冬一两，去心 人参三分，去芦头 石膏二两 甘草三分，炙微赤，锉 茅根三分，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，毒气在心，烦渴不止，宜服石膏散方：

石膏四两 麦门冬三分，去心 黄芩三分 梔子仁三分 地骨皮三分 柴胡三分，去苗 栝楼根三分 葳蕤三分 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，烦渴不止，宜服地骨皮散方：

地骨皮一两 泽泻一两 麦门冬一两，去心 梔子仁半两 犀角屑半两 黄芩半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，发热烦渴，小便不利，宜服猪苓散方：

猪苓一两，去黑皮 赤茯苓^①两 木通一两，锉 滑石一两 泽泻一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

① 壹：太平圣惠方作“二”。

治热病，大热烦渴，心躁不睡，宜服牛黄散方：

牛黄一分，细研入 柴胡一两，去苗 黄连一两，去须 黄芩一两 葛根一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以薄荷水调下二钱。

治热病烦渴，诸藏不安，宜服三黄丸方：

黄芩一两 黄连一两，去须 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温水下三十丸。

又方：

右以生地黄，捣绞取汁，每服一合，时时服之。

又方：

右以生栝楼根，捣绞取汁，每服一合，时时服之。

治热病喘急诸方

夫热病，毒气攻于心肺，烦热壅于胸膈，而渴引饮水，必致喘粗，汗下之后，胃气尚虚，热毒不退，渴饮水过多，水停心下，故令喘急也。

治热病气喘，心膈烦闷，或痰壅不能食，宜服前胡散方：

前胡^①□两，去芦头 赤茯苓一两 麦门冬一两半，去心，焙 甘草三分，炙微赤，锉 紫苑一两，去根土 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 大腹皮一两，锉 桔梗一两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，肺壅气喘，膈中不利，宜服大腹皮散方：

大腹皮一两，锉 赤茯苓三分 枳实三分，麸炒微黄 柴胡三分，去苗 桑根白皮三分，锉 人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，胸膈烦闷，喘息奔急，宜服杏仁散方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 前胡一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，锉 木通半两，锉 桑根白皮一两，锉 麦门冬一两，去心

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，心膈烦热，肺壅喘急，宜服此方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 马兜苓半两 麻黄一两半，去根节 麦门冬一两，去心 五味子一两半 桑根白皮三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病肺热，上气奔喘，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 紫苏茎叶一两 陈橘皮一两半，汤浸，去瓢，焙 桑根白皮^②□两，锉 石膏二两 麻黄半两，去根节 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，客热在藏，乾呕，口中多痰，喘急烦闷，不能饮食，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 麦门冬一两，去心 甘草半两，炙微赤，锉 青竹茹一两 葛根^③□两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病饮水多，卒上气喘急方：

淡竹叶一两半 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 桑根白皮一两，锉

右件药，细锉和匀，分为五服，每服以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，肺壅喘急，宜服皂荚丸方：

① 胡：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 皮：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 根：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

皂荚一两半，去黑皮，涂酥，炙微黄 郁李仁三分，
汤浸去皮尖，研如膏 甘草三分，炙微赤，锉 麻黄三分，
去根节 甜葶苈一两，熬令黑，捣如泥

右件药，捣罗为末，入郁李仁、葶苈，
同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，
不计时候，以粥饮下十丸。

治热病，气喘咳嗽，宜服杏仁煎方：

杏仁五两，汤浸，去皮尖双仁 黄牛酥壹^①两 白
蜜半两^② 生姜汁二合

右件药，以酥拌杏仁，炒令黄熟，捣如
膏，入蜜姜汁，同煎如稠汤，每服三钱，含
咽津，不计时候服。

治热病发狂诸方

夫心者火也。心主于血，阳气盛则血并
于阳，热邪攻于心络，则心神烦乱，或咏或
歌，或言或笑，精神不守，言语失常，惊悸
不安，弃衣而走，此皆热毒之气，壅滞心胸，
致令发狂也。

治热病，伏热在心，精神恍惚，发狂，
不得睡卧，宜服犀角散方：

犀角屑半两 茵陈三分 茯神二两 赤芍药
一两 栀子仁半两 麦门冬一两，去心 生乾地黄
二两 人参一两半，去芦头 白鲜皮一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不
计时候，温服。

治热病，壅热发狂，心忪惊悸，宜服人
参散方：

人参三分，去芦头 犀角屑半两 甘草半两，炙
微赤，锉 黄芩半两 远志半两 秦艽半两，去苗 地
骨皮半两 沙参半两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
中盏，煎至五分，去滓，下竹沥一合，搅令
匀，不计时候，温服。

治热病，发汗后，热毒未尽，因有所惊，
发热癫狂，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑半两 犀角屑半两 茯神半两 龙
齿一两 铁粉一两 黄芩半两 甘草半两，炙微赤，锉

防风半两，去芦头 地骨皮三分 人参一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水
一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病发狂，心热烦闷，多惊，不得睡
卧，宜服茯神散方：

茯神三分 犀角屑半两 龙齿一两 川升麻
半两 麦门冬一两，去心 玄参半两 甜竹^③根一
两，锉 黄芩三分 黄连一两，去须

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一
中盏，煎至五分，去滓，下朴消一钱，地黄
汁一合，搅令匀，不计时候，温服。

治热病，热盛发黄，皮肤如金色，小便
赤涩，大便不通，口乾烦渴^④，闷乱发狂，
宜服大青散方：

大青半两 黄药半两 川朴消半两 川大黄
半两，锉碎，微炒 羚羊角屑半两 土瓜根半两 梔
子仁半两 秦艽半两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以冷蜜
水调下二钱，以利为度。

治热病，已得汗，热不解，腹满胀痛，
烦躁发狂，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 川大黄三分，锉碎，微炒 黄
芩三分 赤芍药三分 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 半
夏三分，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不
计时候，温服。

治热病，毒热在藏，心神狂乱，壮热烦
躁，不得睡卧，宜服朱砂丸方：

朱砂一两，细研 大阴玄精生^⑤两 牛黄半两
紫石英一两，细研，水飞过 白石英一两，细研，水飞过
天南星半两，末，生用 金箔五十片 龙脑一分 麝
香半两 不灰木一两，以牛粪火烧一炊时

右件药，都研令细，用牛胆汁和，丸如
樱桃大，不计时候，以新汲水嚼下一丸。

① 壹：太平圣惠方作“二”。

② 两：太平圣惠方作“斤”。

③ 竹：太平圣惠方作“甘”。

④ 渴：太平圣惠方作“渴”。

⑤ 生：太平圣惠方作“半”。

治热病，心神恍惚，悲喜不恒，发狂欲走，宜服铁粉丸方：

铁粉 半两，细研 牛黄 半两，细研 金箔 二七^①，细研 银箔二^②七片，细研 麝香 一分，细研 远志 半两，去心 马牙消 三分，细研 白僵蚕 一分，微炒 丹参 半两 茯神 半两 川升麻 半两 白附子 壹分，炮裂

右件药，捣罗为散，同研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以薄荷汤下一^③十丸。

治热病发狂，心神恍惚，宜服牛黄丸方：

牛黄 半两，细研 虎睛 一对，酒浸，微炙 茯神 壹两 石膏 壹两，细研 川升麻 三分 麦门冬 一两，去心 玄参 三分 生乾地黄 壹两 铁粉 壹两，细研

右件药，捣罗为末，同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以荆芥汤下一^④十丸。

治热病，心气热盛，恍惚不定，发狂，妄有所见，宜服天竹黄丸方：

天竹黄 三分 牛黄 壹分，细研 朱砂 三分，细研，水飞过 麝香 壹分，细研 黄连 壹两，去须 铁粉 一两 远志 三分，去心 甘菊花 半两 马牙消 半两，细研 龙齿 三分 茯神 半两 龙脑 一分，细研 金银箔 各五十片，细研 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，都研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以荆芥汤，或薄荷汤，嚼下十丸。

治热病，热毒攻心胸，躁闷发狂方：

鸡子 二枚，清 川朴消 半两

右件药，相和，以新汲水一小盏，熟调顿服之。

治热病呕逆诸方

夫热病胃中有热，则谷气不和，新谷入与热气相搏，胃气不平，故致呕逆，或吐下已后，藏气虚弱，亦令呕逆也。

治热病，恶寒壮热，食则呕逆，宜服前胡饮子方：

前胡 二两，去芦头 麦门冬 二两，去心 竹茹 二^⑤两 陈橘皮 壹两，汤浸，去白瓢，焙 甘草 壹两，炙微赤，

锉 生地黄 二两 葛根 二两 枇杷叶 一两，拭去毛，炙微黄

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病壮热，呕逆，不下饮食，宜服人参饮子方：

人参 一两，去芦头 陈橘皮 壹两，汤浸，去白瓢，焙 生姜 一^⑥两 赤茯苓 壹两 葛根 一两 麦门冬 一两，去心

右件药，都细锉，和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，壮热恶寒，食即呕逆，宜服麦门冬散方：

麦门冬 一两，去心 前胡 一两，去芦头 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 甘草 半两，炙微赤，锉 生乾地黄 壹两 人参 半两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹茹半鸡子大，煎至六分，去滓，不计^⑦。

治热病烦渴，饮水过多，时有呕逆方：

枇杷叶 一两，拭去毛，炙微黄 茅根 一两，锉 葛根 一两，锉

右捣筛为散，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，不计时候，分温三服。

治热病哕候诸方

夫热病哕者，由伏热在于胃间，令人胸满气逆，气逆则哕，若大下后，胃气虚冷，亦令哕也。

治热病未得汗，躁热，饮水过多，腹胀气^⑧□，呕哕不止，宜服丁香散方：

丁香 半两 人参 壹两，去芦头 陈橘皮 半两^⑨，

① 二七：太平圣惠方作“三七片”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 一：太平圣惠方作“二”。

⑦ 计：太平圣惠方此下有“时候，温服”四字。

⑧ 气：此下脱字，太平圣惠方作“急”。

⑨ 两：太平圣惠方此下有“汤浸”二字。

去白^① 枇杷叶 半两，拭去毛，炙微黄 前胡 半两，去芦头 茅根 一两，锉 葛根 半两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水^② □中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，毒气攻胃，呕哕不止，宜服甘草饮子方：

甘草 一两，炙微赤 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 川升麻^③ □□ 生姜 壹两 葛根 一两 人参 壹两，去芦头

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水^④ □大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，腹胃虚胀，心膈壅滞，呕哕不^⑤ □□，宜服半夏散方：

半夏 三分，汤洗七遍，去滑 柴胡 一两，去苗 黄芩^⑥ □□ 赤芍药 三分 甘草 一分，炙微赤，锉 桂^⑦ □□□ 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙 大腹皮 三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水^⑧ □大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，烦热呕哕，不欲饮食，宜服麦门冬散方：

麦门冬 壹两半，去心 柴胡 一两，去苗 芦根^⑨ □□□□ 人参 二^⑩分，去芦头 葛根 一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水^⑪ □□盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓^⑫，□□□黄汁少半合，更煎一沸，不计时候^⑬。

治热病，胃中有热，谷气入，则胃气^⑭ □□□，不下食，宜服前胡散方：

前胡 一两，去芦头 黄耆 壹两，锉 人参 三分^⑮，去芦头 麦门冬 半两，去心 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 甘草^⑯ □□，炙微赤，锉 生乾地黄 三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹茹一分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，往来寒热，胸胁满闷，哕逆，宜服赤芍药散方：

赤芍药 三分 前胡 半两，去芦头 人参 三分，去

芦头 □心^⑰ 半两 犀角屑 半两 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙 赤茯苓 三分 大腹皮 半两 芦根 半^⑱ □

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，邪热已退，胃气未和，哕不能食，宜服白术散方：

白术 三分 芦根 三分，锉 草豆蔻 三分，去皮 人参 二^⑲分去芦头 陈橘皮 二^⑳分，汤浸，去白瓢，焙 枇杷叶 三分，拭去毛，微□^㉑黄 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，哕逆不下食，宜服白茅根散方：

白茅根 壹两，锉 百合 一两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 □根^㉒ 一两，锉 人参 壹两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病未得汗，呕哕不止方：

麦门冬 一两半，去心，焙 芦根 壹两 人参 一两，去芦头

右件药，捣罗为散，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

① 白：太平圣惠方此下有“瓢，焙”二字。

② 水：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 麻：此下注文脱字，太平圣惠方作“一两”。

④ 水：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

⑤ 不：此下脱字，太平圣惠方作“能食”。

⑥ 芩：此下注文脱字，太平圣惠方作“半两”。

⑦ 桂：此下脱字，太平圣惠方作“心半两”。

⑧ 水：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

⑨ 根：此下注文脱字，太平圣惠方作“一两半，锉”。

⑩ 二：太平圣惠方作“三”。

⑪ 水：此下脱字，太平圣惠方作“一中”。

⑫ 滓：此下脱字，太平圣惠方作“入生地”。

⑬ 候：太平圣惠方此下有“温服”二字。

⑭ 气：此下脱字，太平圣惠方作“逆，逆则”。

⑮ 三分：太平圣惠方作“一两”。

⑯ 草：此下注文脱字，太平圣惠方作“一分”。

⑰ □心：太平圣惠方作“桂心”。

⑱ 半：此下脱字，太平圣惠方作“两”。

⑲ 二：太平圣惠方作“三”。

⑳ 二：太平圣惠方作“三”。

㉑ 微□：太平圣惠方作“炙微”。

㉒ □根：太平圣惠方作“葛根”。

治热病汗后余热不退诸方

夫热病，其人或未发汗吐下，或经服药已^①□，而脉洪大实数，腹胀满，小便赤黄，大便^②□，或烦或渴，面色变赤，此为腑脏有结^③□故也。

治热病得汗后，余热不退，头痛心烦，宜服石膏散方：

石膏 二两 麦门冬 一两，去心，焙 知母 半两 人参 半两，去芦头 黄芩 三分 柴胡 半两，去苗 犀角屑 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入葱白两茎；豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病汗后，余热不除，寒热往来，头重体^④□，宜服此方：

葛根 一两，锉 黄耆 一两，锉 黄芩 三分 梔子仁 一两 地骨皮 三分 柴胡 一两，去苗 石膏 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入豉三十粒，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病汗后，余热不解，头项出汗，身上无^⑤□，瘀热在内，渴欲饮水，小便不利，宜服茵陈散方：

茵陈 半两 柴胡 一两，去苗 梔子仁 三分 猪苓 半两，去黑皮 川大黄 三分，锉碎，微炒 秦艽 三分，去苗 桑根白皮 半两，锉 木通 半两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病汗后，余热不解，往来寒热不定，宜服葛根散方：

葛根 三分，锉 麻黄 一两，去根节 柴胡 一两，去苗 大青 半两 葳蕤 半两 赤芍药 三分 黄芩 半两 麦门冬 一两，去心 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病后，余热不解，身体沉重，宜服

黄芩散方：

黄芩 壹两 川升麻 壹两 黄连 三分，去须 石膏 壹两 梔子仁 壹两^⑥ 麻黄 壹两，去根节 甘草 壹分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病汗后，余热不退，头痛唇乾，宜服犀角散方：

犀角屑 一两 知母 一两 川升麻 一两 黄连 三分，去须 麦门冬 一两，去心 黄芩 一两 葛根 一两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 石膏 二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病汗后，余热不解，宜服此方：

川升麻 三分 黄芩 三分 黄连 一两，去须 恒山 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，空心温服^⑦，□□□□，未吐再服。

治热病已得汗，余热未退，宜服^⑧□□□□：

石膏 一两半 知母 一两 葳蕤 一两 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服^⑨□□□□□大盏，入生姜半分，煎至五分^⑩，□□□□□候，温服。

治热病汗后，余热不除，烦躁，恍惚^⑪□□，宜服人参散方：

人参 一两，去芦头 梔子仁 一两 蓝叶^⑫□□ 甘草 一两，炙微赤，锉 白鲜皮 一两 大青 一两

① 已：此下脱字，太平圣惠方作“后”。

② 便：此下脱字，太平圣惠方作“难”。

③ 结：此下脱字，太平圣惠方作“热”。

④ 体：此下脱字，太平圣惠方作“痛”。

⑤ 无：此下脱字，太平圣惠方作“汗”。

⑥ 两：太平圣惠方作“分”。

⑦ 服：此下脱字，太平圣惠方作“得吐即止”。

⑧ 服：此下脱字，太平圣惠方作“石膏散方”，且方中尚有“人参一两，去芦头”。

⑨ 服：此下脱字，太平圣惠方作“五钱，以水一”。

⑩ 分：此下脱字，太平圣惠方作“去滓，不计时候”。

⑪ 惚：此下脱字，太平圣惠方作“不安”。

⑫ 叶：此下注文脱字，太平圣惠方作“一两”。

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水①□□盞，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病心腹胀满诸方

夫热病服冷药，及饮冷水过多，结在心下，故心腹胀痛，此为藏虚，先有旧癖故也。或吐下已后，病不解，内外有热，亦心腹胀满，此为有实也。

治热病，心腹胀满，四肢烦闷，不欲饮食，宜服槟榔散方：

槟榔 壹两 白术 壹两 枳壳 壹两，麸炒微黄，去瓢 人参 一两，去芦头 陈橘皮 壹两，汤浸，去白瓢，焙 麦蘖 一两，麸炒微黄 川大黄 二②分，锉碎，微炒 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，心腹胀满，或时疼痛，饮食全微，宜服赤芍药散方：

赤芍药 半两 柴胡 半两，去苗 桔梗 半两，去芦头 木通 二③分，锉 赤茯苓 半两 鳖甲 半④ □□□□ □□□□ 郁李仁 半两，汤浸，去皮尖，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水⑤□□盞，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，心腹胀满，不能饮食，四肢⑥□□□服诃梨勒散方：

诃梨勒 三分，去核，生用 赤茯苓 壹两半 陈橘皮 ⑦□□□□□□□□ 人参 壹两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 白术 一两 槟榔 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水⑧□□盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病出汗后，心腹胀满，呕逆少气，宜服人参散方：

人参 半两，去芦头 木香 半两 白术 三分 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 甘草 半两，炙微赤，锉 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去

滓，不计时候，温服。

治热病伤冷太过，腹胀呕逆，不纳饮食，宜服厚朴散方：

厚朴 壹两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 半夏 壹两，汤洗七遍，去滑 藿香 三分 人参 壹两，去芦头 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 甘草 半两，炙微赤，锉 诃梨勒皮 三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，得汗后，热不解，心腹胀满，宜服柴胡散方：

柴胡 壹两，去苗 白术 半两 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 黄芩 三分 赤芍药 一两 诃梨勒皮 三分 槟榔 半两 桔梗 半两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病得汗后，心腹胀满，疼痛，宜服木香丸方：

木香 壹两 桂心 半两 槟榔 一两 诃梨勒皮 壹两 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒，研入 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣细罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以生姜汤下二十丸。

治热病咳嗽诸方

夫热病，邪热客于肺则上焦烦壅，其人必饮水，水停心下则肺浮，肺主于嗽，水气乘之，故咳嗽也。

治热病，壮热咳嗽，头痛心闷，宜服前胡散方：

前胡 壹两，去芦头 川升麻 壹两 贝母 壹两半，

① 水：此下脱字，太平圣惠方作“一中”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 半：此下脱字，太平圣惠方作“两，涂醋，炙令黄，去裙襴”。

⑤ 水：此下脱字，太平圣惠方作“一中”。

⑥ 肢：此下脱字，太平圣惠方作“羸乏，宜”。

⑦ 皮：此下注文脱字，太平圣惠方作“一两，微浸，去白瓢，炒”。

⑧ 水：此下脱字，太平圣惠方作“一中”。

煨微黄 紫苑 壹两半，洗去苗土 石膏 二两半 麦门冬 三^①两，去心，焙 甘草 半两，炙微赤，锉 地骨皮 一两 杏仁 壹两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，壮热，头痛咳嗽，宜服麦门冬散方：

麦门冬^② 二两半，去心，焙 葛根 三分，锉 柴胡 一两，去苗 贝母 三分，煨微黄 百合 半两 川升麻 半两 梔子仁 一分 甘草 一分，炙令微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，用水一中盏，入豉半合，葱白二茎，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，毒气攻肺，咳嗽，喉中生疮宜服生地黄饮子^③方：

生地黄 二两，切 川升麻 壹两 玄参 一两 川大黄 一两，生用 柴胡 二两，去苗 贝母 壹两，煨令微黄

右件药，细锉和匀，每服^④□□□□□□□□，煎至五分，去滓，入蜜^⑤□□□□□□□□沸，放温，不计时候服。

治热病，心肺烦热，上气咳嗽，不得睡卧，时时渴欲饮水，遍身浮肿，宜服郁李仁散方：

郁李仁 一两，汤浸，去皮尖 麻黄 壹两，去根节 贝^⑥母 壹两，煨令微黄 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桑根白皮 壹两半，锉 赤茯苓 壹两 猪苓 壹两，去黑皮 栝楼子仁 壹两 汉防己 壹两

右件药，捣筛为散，每服五钱，用水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，心肺热盛，小便黄赤，上气咳嗽，宜服百合散方：

百合 一两半 杏仁 壹两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 木通 一两，锉 麦门冬 三分，去心 甘草 三分，炙微赤，锉 麻黄 半两，去根节 紫苑 半两，洗去苗土 甜葶苈 三分，炒令紫色 黄芩 一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，用水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病咳嗽，喘息促，不得睡卧，宜服

桑白皮散方：

桑根白皮 壹两，锉 木通 叁分，锉 天门冬 壹两，去心 紫苏茎叶 壹两 款冬花 一两 皂荚根皮 一两，锉 川大黄 壹两，锉碎，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病咳嗽不止，心胸烦闷，上气喘促，宜服麻黄散方：

麻黄 三分，去根节 大麻仁 壹两 前胡 三分，去芦头 桑根白皮 壹两，锉 麦门冬 一两半，去心，焙 紫苏子 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病八九日，胸满喘促，咳嗽，坐卧不安，宜服杏仁散方：

杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 大腹皮 半两，锉 天门冬 一两，去心 款冬花 半两 川大黄 一两，锉碎，微炒 桑根白皮 三分，锉 甘草 三分，炙微赤，锉 黄芩 壹两 麻黄 三分，去根节

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入灯心一束，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，胸中烦满，咳嗽不止，宜服木通散方：

木通 一两，锉 梔子仁 三分 川升麻 三分 紫苏茎叶 一两 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓 壹两 贝母 一两，煨令微黄 桑根白皮 壹两，锉 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病咽喉肿痛诸方

夫热病，咽喉肿痛者，是脾肺积热不散，

① 三：太平圣惠方作“一(二)”。

② 冬：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 生地黄饮子：太平圣惠方本方中尚有“麦冬一两，去心 百合一两 甘草一两，炙微赤，锉”。

④ 服：此下脱字，太平圣惠方作“半分，以水一大”。

⑤ 蜜：此下脱字，太平圣惠方作“一小匙，更煎一”。

⑥ 贝：太平圣惠方作“知”。

致使然也。何者？胃为水谷之海，通于咽门，肺主于气，居于膈上，其气贯于喉咙，邪热伏留于脾肺，故令咽喉肿痛也。

治热病，胸中妨^①闷，咽喉肿痛，噎塞不通，宜服射干散方：

射干 壹两 川升麻 一两 络石叶 一两 前胡 一两，去芦头 百合 一两 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 黄药 一两 杏仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，咽喉肿塞，连舌根疼痛，及乾呕头疼，不下食，宜服川升麻散方：

川升麻 二^②两 羚羊角屑 半两 白药 一两 玄参 三分 麦门冬 一两半，去心，焙 前胡 一两，去芦头 石膏 一两 川朴消 二两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入竹茹一分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，咽喉闭塞，连舌肿疼，宜服马蔺根散方：

马蔺根 一两 川升麻 壹两 川大黄 三分，锉，生用 射干 三分 犀角屑 半两 木通 半两，锉 玄参 一两 棘针 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，喉中热毒，闭塞肿痛，宜服露蜂房散方：

露蜂房 半两，微炙 甘草 半两，炙微赤，锉 射干 半两 川升麻 半两 川朴消 半两 玄参 半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，咽喉肿痛不利，宜服铅霜散方：

铅霜 一分，研 川升麻 半两 黄药 半两 硼砂 一分，研 地龙 半两，微炒 马牙消 一分，研 寒水石 半两，研 蛇退皮 半两，烧为灰 牛黄 半分，研 太阴玄精 半两，研 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，

每服不计时候，以新汲水调下一钱。

治热病，心脾虚热，肺气暴壅，喉中肿痛，口舌乾燥，咽津有妨，不下饮食，宜服含化犀角丸方：

犀角屑 半两 射干 三分 黄药 半两 子芩 半两 郁金 半两 川大黄 半两，锉碎，微炒 天门冬 一两，去心，焙 玄参 半两 川升麻 半两 络石叶 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 马牙消 壹两

右件药，捣罗为末，入马牙消，研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小弹子大，每服不计时候，常含一丸咽津。

治热病，脾肺壅热，咽喉肿塞，连舌根痛，宜服含化射干丸方：

射干 壹两 川升麻 一两 硼砂 半两，研 甘草 半两，炙微赤，锉 豉心 二合，微炒 杏仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小弹子大，每服，含一丸咽津。

治热病，热毒攻咽喉，肿痛，连舌根生疮^③，宜服地黄煎方：

生地黄汁 半升 牛蒡根汁 三合 蜜 三合 黄丹 壹两 杏仁 二两，汤浸，去皮尖双仁，细研入 铅霜 壹分，研 太阴玄精 半两，研

右件药，合和令匀，入银器内重汤煮，用槐枝子搅，不得住，看色紫，即倾入瓷合中盛，每服，不计时候，取如小弹子许大，含咽津。

治热病，毒气攻咽喉，肿痛，宜服此方：

太阴玄精 一两 马蔺子 半两，为末 硼砂 一分 右件药，都研令细，每服，不计时候，以蜜水调下一钱。

又方：

黄药 壹两 地龙 一两，微炙 马牙消 半两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以蜜水调下一钱。

① 妨：太平圣惠方作“烦”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 疮：太平圣惠方作“痛”。

治热病口乾诸方

夫热病口乾者，由毒热在于脾胃故也。口为脾之外候，其藏若有积热，则津液枯少，故令口乾也。

治热病口乾，烦热，宜服芦根散方：

芦根 二两，锉 地骨皮 ①□两 茅根 壹两，锉
甘草 三分，炙微赤，锉 葛根 一两，锉 麦门冬 一两半，
去心，焙 黄芩 一两 川升麻 壹两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，毒气在心脾，口乾烦闷，宜服犀角散方 ②：

犀角屑 一两 栝楼根 一两 川升麻 一两 寒水石 壹两 生乾地黄 壹两

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以新汲水调下，不计时候 ③服。

治热病，心脾壅热不退，口乾烦渴，时发躁闷，宜服黄芩丸方：

黄芩 一两 梔子仁 ④□两 铁粉 壹两，细研
栝楼根 一两 马牙消 壹两，研 寒水石 一两，研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以温浆水下三十丸。

治热病，心 ⑤脾积热，致口乾烦渴，宜服栝楼丸方：

栝楼根 一两 黄连 壹两，去须 桑根白皮 三分，
锉 犀角屑 三分 人参 三分，去芦头 地骨皮 三分
铁粉 三分 黄芩 三分 茯神 壹两 麦门冬 壹两半 ⑥，
去心，焙 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以小麦汤温下三十丸。

治热病，心胸烦热，口乾，皮肉黄，宜服生地黄煎方：

生地黄汁 五合 生栝楼根汁 五合 蜜 二合
生麦门冬汁 五合 酥 一两 生藕汁 三 ⑦合

右件药，一处相和，于锅中熬令稍稠，

每服，不计时候，抄服半匙。

治热病，余热未退，口乾烦渴，宜服此方：

知母 壹两半 甘草 三分，炙微赤，锉 石膏 壹两半
右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入糯米五十粒，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，毒气未解，烦躁壮热，口乾闷乱，宜服此方：

葱白 五茎，拍破 豉 二 ⑧合 甘草 半两，炙微赤，
锉

右件药，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，入生地黄汁、生牛蒡汁，各二合，微暖，不计时候，分为三服。

治热病鼻衄诸方

夫热病鼻衄者，心藏伤热所为也。心主血，肺主气，肺开窍于鼻，邪热与血气并，故衄也。巢氏病源：衄者，血从鼻出也。

治热病，头痛壮热，鼻衄及吐血，心中紧硬，遍身疼痛，四肢烦闷，宜服刺蓊饮子方：

刺蓊 壹两 生地黄 壹两 鸡苏 半两 生姜 半两
赤茯苓 半两 青竹茹 一分 生麦门冬 一两，去心

右件药，并细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，不计时候，分温三服。

治热病鼻衄，去五藏热气，黄龙汤方：

伏龙肝 半两 当归 三分，锉，微炒 甘草 三分，
炙微赤，锉 赤芍药 三分 黄芩 三分 川朴消 三分
川升麻 三分 生乾地黄 一两半

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入竹茹一分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

① 皮：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 犀角散方：太平圣惠方本方中尚有“麦门冬二两，去心焙 葛根一两 胡黄连一两 甘草半两，炙微赤，锉”。

③ 候：太平圣惠方此下有“温”字。

④ 仁：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑤ 心：太平圣惠方无此字。

⑥ 半：太平圣惠方无此字。

⑦ 三：太平圣惠方作“一”。

⑧ 二：太平圣惠方作“三”。

治热病，鼻衄不止，此是阳毒伤肺，宜服阿胶散方：

阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 伏龙肝 三分 黄芩 三分 葱白连须 二茎 豉 一合 地骨皮 三分

右件药，并细锉令匀，都以水一大盏半，煎至一盏，去滓，入生地黄汁二合，搅令匀，不计时候，分温三服。

治热病鼻衄不止，宜服黄芩散方：

黄芩 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 梔子仁 半两 刺蓟 壹两 蒲黄 半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病鼻衄出多，面无颜色，昏闷虚困，熟乾地黄散方：

熟乾地黄 三分 白芍药 三分 黄耆 一两半，锉 阿胶 半两，捣碎，炒令黄燥 当归 半两，锉，微炒 人参 三分，去芦头 天竹黄 三分

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以黄耆汤调下二钱。

治热病，鼻衄不止，贝母散方：

贝母 壹两，煨微黄色 刺蓟 壹两 蒲黄 壹两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以新汲水调下一钱。

治热病，鼻衄不止方：

蛤粉 一钱 黄丹 半钱 香墨末 壹钱

右件药，相和令匀，以新汲水调，顿服。

治热病鼻衄，诸药无效者，宜用此方：

赤马通 二枚，绞取汁 阿胶 三片^①，炙令微黄，捣末

右件药，二位相和，熟搅令匀，每用少许滴鼻中，仍以新汲水略蘸足即止。

治热病衄血，日夜无度，身面如金黄方：

右以韭根一握，捣绞取汁，以罐索投于井中深处，良久，急取出，沥水相和，滴二七滴于鼻中，差。

治热病鼻衄，若血下数升者，宜服此方：

好松烟墨 二两

右捣细罗为末，用鸡子白和丸，如梧桐子大，每服以生地黄汁下二十丸，如人行五里，再服，以差为度。

治热病口疮诸方

夫热病，发汗吐下之后，表里俱虚，毒气未除，伏热在藏，热毒乘虚，攻于心脾，上焦烦壅，头痛咽乾，故舌口生疮也。

治热病口疮，心神烦躁，大小便壅滞，宜服犀角散方：

犀角屑 半两 黄连 壹两，去须 川升麻 三分 川大黄 壹两，锉碎，微炒 黄芩 壹两 川朴消 一两 麦门冬 壹两半，去心，焙 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，如人行十余里，再服，以利为度。

治热病口疮，壮热头痛，心神烦躁，宜服川升麻散方：

川升麻 一两 玄参 一两 黄连 一两，去须 大青 壹两 柴胡 壹两半，去苗 知母 一两 黄芩 一两 甘草 三分，炙微赤，锉 地骨皮 三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶三七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，心藏壅热，口内生疮，宜服大青散方：

大青 一两 沙参 一两，去芦头 川升麻 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 黄芩 半两 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 生乾地黄 一^②两 川朴消 三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，咽喉赤肿，口内生疮，不能下食，宜含犀角煎方：

犀角屑 壹两 川升麻 一两 川大黄 壹两，锉碎，微炒 马牙消 半两 黄柏 半两，锉 黄药 壹两

右件药，捣筛为散，以水四大盏，煎至一大盏，去滓，入蜜三合，相和，更煎一两沸，放温，徐徐含咽。

治热病，口疮发歇^③，疼痛不可忍，宜涂龙胆煎方：

① 片：太平圣惠方作“分”。
② 一：太平圣惠方作“三”。
③ 歇：太平圣惠方作“渴”。

龙胆 壹两，去芦头 黄连 一两，去须 川升麻 壹两 槐白皮 壹两，锉 大青 一两 竹叶 二两 蔷薇根 二两，锉

右件药，细锉，都以水五大盏，煎至一大盏，去滓，入蜜二合，慢火煎成膏，涂于疮上，有涎吐之。

治热病口疮，洗心除热，去喉中鸣，宜服石膏煎方：

石膏 半斤研 蜜 一中盏 地黄汁 壹中盏

右以水三大盏，先煮石膏取一盏，乃内蜜及地黄汁复煎取一盏，去滓，每服抄一匙，含咽。

治热病，口疮久不愈方：

天门冬 一两半，去心，焙 川升麻 一两 玄参 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服，以新绵薄裹一丸，含咽津。

又方：

川升麻 壹两 黄药 一两 川大黄 一两半，锉碎，
微妙 黄丹 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服，以新绵薄裹一丸，含咽津。

治热病口疮赤肿，疼痛不可忍方：

黄柏 一两，末 膩粉 一钱 马牙消 壹分，末

右件药，相和令匀，每取少许，贴于疮上，有涎吐却，日三两上用。

治热病，口疮赤肿疼痛方：

蔷薇根 二两，锉 黄柏 一两半，锉 马牙消 一两

右件药，都以水一①大盏半，煎至一盏半，去滓，温含冷吐。

治热病，口疮不歇方：

牛膝 一两，去苗 角蒿 一两 黄柏 半两，锉

右件药，细锉，都以水二大盏，煎取一盏半，去滓，温含冷吐。

治热病口疮方：

黄连 一分，去须 槐白皮 半两 甘草根 半两

右件药，细锉，用水一大盏，煎至半盏，去滓，温含冷吐。

治热病，口舌生疮，石胆散方：

石胆 半钱 马牙消 一两 黄连 半两，去须 龙脑 一钱 黄柏 一分，锉 角蒿 一分

右件药，捣细罗为散，入龙脑、石胆、马牙消等，更研令细，每取半钱，用新绵薄裹，含良久，有涎即吐之。

治热病，热盛，口中生疮，酥蜜煎方：

酥 三合 蜜 三合 大青 壹两②

右件药，先将大青捣罗为末，入酥蜜中，搅和令匀，慢火煎三两沸，入净器盛，不计时候，含一茶匙。

治热病吐血诸方

夫诸阳受病，不发其汗，热毒入深，结于五藏，内有瘀积，故令吐血也。

治热病发汗，而汗不发，致内有积瘀，故吐血不止，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄 壹两 赤芍药 壹两 牡丹 三分 犀角屑 半两 刺薊 一两 柏叶 三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病吐血不止，心神烦闷，宜服大黄散方：

川大黄 三分，锉碎，微妙 犀角屑 壹两 赤芍药 壹两 黄芩 一两 生乾地黄 壹两 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，吐血，并鼻衄不止，头面俱热，宜服刺薊散方：

刺薊 壹两 川升麻 壹两 子芩 一两半 大青 三分 鸡③ 苏茎叶 壹两 赤芍药 一两半 犀角屑 三分 川朴消 一两 生乾地黄 二④两 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，吐血，兼鼻衄不止，宜服竹茹

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 两：太平圣惠方作“合”。

③ 鸡：太平圣惠方作“紫”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

散①方：

青竹茹 壹两半 子芩 一两 蒲黄 二钱 伏龙肝 二钱，末 生藕汁 二合

右件药，先以水一大盏半，煎竹茹、子芩至一盏，去滓，下蒲黄等三味，搅令匀，不计时候，分为三服。

治热病，毒气未解，心肺积热，吐血不止，心中壅闷，宜服犀角散方：

犀角屑 半两 梔子仁 半两 地骨皮 半两 子芩 半两 川大黄 半两，锉碎，微炒 麦门冬 三分，去心 甘草 半两，炙微赤，锉 茯神 半两 川升麻 半两 生乾地黄 一两 茅根 半两，锉 芦根 半两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病吐血，心胸不利，宜服红蓝花散方：

红蓝花 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 诃梨勒皮 三分 羚羊角屑 三分 黄芩 三分 刺藟 三分

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，下赤马通汁半合，更煎一两沸，不计时候，温服。

又方：

右以生地黄，捣绞取汁，每服一小盏，频三五服，即差。

治热病热毒攻眼诸方

治热病，热毒攻眼，额角偏痛，两眼涩肿，心神烦闷，宜服玄参散方：

玄参 半两 甘菊花 半两 地骨皮 半两 川升麻 半两 黄连 半两，去须 麦门冬 壹两，去心，焙 梔子仁 半两 柴胡 半两，去苗 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治②病，热毒攻眼肿痛，宜服洗肝散方：

羚羊角屑 半两 子芩 半两 羌活 半两 柴胡 半两，去苗 川大黄 半两，锉碎，微炒 防风 半两，去芦头 梔子仁 半两 甘菊花 半两 黄连 半两，去须 犀角屑 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水

一中盏，入淡竹叶三七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治热病，热毒攻眼，生翳膜，宜服青箱子丸方：

青箱子 壹两 枸杞子 一两半 泽泻 一两半 麦门冬 壹两半，去心，焙 生乾地黄 壹两半 防风 一两，去芦头 细辛 三分 枳壳 壹两，麸炒微黄，去瓤 石决明 壹两半 车前子 二两 黄连 三分，去须 茺蔚子 三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以清粥饮下三十丸，不计时候③。

治热病，毒气攻两眼，赤肿疼痛，宜用洗眼黄柏汤：

黄柏 半两 黄连 半两 当归 半两 甘草 半两，生用 灯心 二④束 黄芩 半两 杏仁 一分，汤浸，去皮尖双仁，生用 蕤仁 一分 枣 五枚

右件药，细锉，都以水三大盏，煎取一大盏半，以绵滤去滓，看冷暖，避风处洗眼，日三五度用。

治热病，热毒气攻眼，生赤脉⑤翳膜，疼痛，怕见光明，宜用洗眼梔子汤方：

梔子仁 半两 黄柏 半两 黄芩 半两 蕤仁 一分 黄连 半两 秦皮 半两，锉 决明子 半两，微炒 枣 五颗

右件药，细锉，都以水二大盏，煎取一大盏，以绵滤去滓，避风处，看冷暖，洗眼，日三五度用。

治热病，毒气攻眼，赤肿疼痛，宜服洗眼黄连汤方：

黄连 一两 甘草 一两，生用 黄柏 二两 秦皮 一两 秦艽 一两，去苗

右件药，细锉，都以水三大盏，煎至二大盏，去滓，温温洗眼，日三五度用。

治热病，毒气攻眼，肿痛，点眼方：

① 散：太平圣惠方作“饮”。

② 治：太平圣惠方此下有“热”字。

③ 候：太平圣惠方此下有“服”字。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 脉：太平圣惠方作“肿”。

黄连 半两，捣碎 马牙消 一分 人乳汁 半小盏
右件药，将黄连、马牙消等，入于乳汁中，浸经一宿，滤过，取清点眼，日五七度。

治热病发斑诸方

夫热病在表，或未发汗，或已发汗吐下之后，表证未解，毒气不散，烦热而渴，得水不能饮，表虚里实，故身体发斑，状如锦文也。

治心肺藏热，毒攻于皮肤，遍生赤斑，重者其色紫黑，宜服解毒香豉饮子方：

香豉 二两 石膏 叁两 梔子仁 壹两 大青 一两 川升麻 壹两 川芒消 壹两 甘草 半两，生用 川大黄 一两，锉碎，微炒

右件药，细锉拌和令匀，每服半两，用水一大盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病目赤，烦躁狂语，坐卧不得，身生赤斑，宜服犀角散方：

犀角屑 半两 川大黄 三分，锉碎，微炒 龙胆 半两，去芦头 黄芩 一两 人参 半两，去芦头 甘草 半两，生用 不灰木 一两，以牛^①粪火烧为灰，细研

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病发斑，宜服茵陈散方：

茵陈 二两 川大黄 一两，锉碎，微炒 玄参 壹两 梔子仁 壹分 甘草 半两，生用

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病发斑，解毒，宜服牛黄散方：

牛黄 半两，细研 人参 壹两，去芦头 梔子仁 三分 川升麻 半两 甘草 三分，生用 川大黄 一两，锉碎，微炒 槟榔 半两 木香 壹分 犀角屑 一分 羚羊角屑 一分

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，煎竹叶汤调下二钱。

治热病，温毒大疫发斑，宜服生地黄膏方：

生地黄 半斤，切 豉 壹升 雄黄 二钱，细研 麝香 二钱，细研

右件药，以猪膏二斤，慢火煎地黄并豉三分，煎至二分，绞去滓，入雄黄麝香，搅令匀，以瓷合内贮之，每服不计时候，以温水调下半匙，服此药后，其毒皆从皮肤中出，即差。

治热病，毒气外攻，皮肤斑出，狂乱燥热，宜服解毒犀角散方：

犀角屑 壹两 黄芩 一两 梔子仁 半两 大青 一^③两 牛黄 半两，细研 马牙消 壹两 天竹黄 半两，细研 赤茯苓 半两 麦门冬 壹两半，去心，焙 黄连 半两，去须 麝香 壹钱，细研 甘草 半两，生用

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎竹叶汤调下二钱。

治热病发赤斑，心神烦躁，宜服升麻散方：

川升麻 壹两 川大黄 两^④两，锉碎，微炒 甘草 半两，生用 人参 ⑤□两，去芦头 犀角屑 一两 玄参 一两

右件药，捣细罗为散，每服，以新汲水调下二钱，日四五服。

治热病，温毒中人，斑出。赤者，五死一生；黑者，十死一生。大疫难救，并宜服此黑奴丸方：

麻黄 三分，去根节 川大黄 半两，锉碎，微炒 川芒消 一两 黄芩 一两 伏龙肝 一两 灶突中墨 一两 梁上尘 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如弹子大，每服不计时候，以新汲水研下一丸。如渴，但饮水，须臾当寒，寒定，便汗出，即解。如未解，更服一丸。

治热病，热毒斑出头面遍身，大青散方：

大青 二两 阿胶 半两，捣碎，炒令黄燥 豉 壹合 右件药，都以水一大盏半，煎至一盞，

① 牛：太平圣惠方作“羊”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 两：太平圣惠方作“一”。

⑤ 参：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

去滓，内胶令消，不计时候，分温二服。

治热病，斑疮发头面及身，皆戴白浆方：

右取好蜜，通身摩疮上，亦以蜜煎升麻，数涂之。

又方：

右以水浓煮升麻，绵滤洗之。

治热病斑发，须臾遍身，皆戴白①□，此热毒气盛方：

右煮葵菜叶及韭薤，啖之则止。

又方：

右以鲜羊血，服三二合则止，初患急服之。

治热病生热毒疮诸方

夫藏腑虚实不调，则生于客热，衣②有风湿，与热气相搏，则身体生疮，痒痛而脓汁出，此风热所为也。

治热病，遍身生热毒疮，痒痛，有脓水，宜服玄参散方：

玄参一两 羚羊角屑一两 黄耆一两，锉 川升麻一两 大青一两 漏芦③两 地骨皮一两 川大黄壹两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，毒气攻皮肤，生疮痒痛，宜服漏芦散方：

漏芦壹两半 木通一两 蓝叶一两 犀角屑一两 梔子仁壹两 玄参一两 川升麻壹两 川朴消一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，入生地黄汁半合，不计时候，温服。

治热病，毒气不散，遍身生热毒疮，宜服白鲜皮散方：

白鲜皮半两 川升麻半两 黄芩半两 玄参半两 麦门冬壹两，去心，焙 犀角屑半两 梔子仁半两 赤芍药半两 川大黄半两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，累发汗，毒气不尽，攻于头面及身体，发疮如豆，头白根紫，为毒气盛，宜服葛根散方：

葛根壹两，锉 川升麻一两 犀角屑一两 知母一两 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉 郁金一两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每服二钱，用鸡子一枚，取清，以新汲水半盏，同调药，不计时候服。

治热病，毒气壅为疮肿，宜涂半夏散方：

半夏一两 川大黄一两 乳香壹两

右件药，捣细罗为散，以葱白三两，细切，入诸药，同捣为膏，用涂肿上，可厚三分已来，乾即重换。

治热病，经五七日后，毒气攻皮肤，生疮肿，宜服消肿退壅毒方：

生油一合 胡荽汁一合 鸡子白二枚

右件药，相和令匀，空腹顿服，如未止，再服之。

又方：

川大黄二两，捣末 膩粉半两

右件药，相和细研，用生麻油调如膏，涂。

又方：

右以精猪肉，薄切，冷水浸，褭乾，拓于疮肿上，热即换之。

治热病，热毒发疮，头面及身，须臾周匝，状如火疮，皆带燥浆，或没或生方：

葵菜烂煮，以蒜齏同食之，即止。

右件药，初患急宜食之，若不早治，极者多死。若病差后，疮瘢色黑，经岁方灭者，此是恶毒时气也。永徽四年，此疮从西东流，遍于海内，若有此疾，但依方煮食，必效。

治热病发疮疮诸方

夫热病，表虚里实，热毒气多发此疮，

① 白：此下脱字，太平圣惠方作“浆”。

② 衣：太平圣惠方作“表”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

其疮色白或赤，发于皮肤，头作浆戴白脓者，其毒则轻，有紫黑色作根，隐隐在肌肉里，其毒则重，甚者五内七窍皆有疮，其疮形如豌豆，故以为名也。

治热病，胃中热毒生疮疮，如豌豆，宜服大黄散方：

川大黄 二两，锉碎，微炒 黄连 壹两半，去须 川升麻 一两 黄芩 三分 漏芦 三分 玄参 三分 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，热毒盛^①，□□出，头黑^② □□□□服蓝叶散方：

蓝叶 壹两 犀角屑 一两半 木香^③ □□ 川升麻 一两半 玄参 一两 瞿麦^④ □□ 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，疮疮出，心烦热盛，宜服犀角散方：

犀角屑 一两 川升麻 一两 木香 壹两 紫草 一两 麦门冬 一两，去心 漏芦 一两 □香^⑤ 一分，研 甘草 壹两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，生疮疮，心神烦躁，宜服地骨皮散方：

地骨皮 一两 黄芩 一两 黄连 一两，去须 川大黄 一两，锉碎，微炒 木香 壹两 羚羊角屑 一两 甘草^⑥ □□，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，生疮疮，状如豌豆，宜服梔子饮子方：

梔子仁 一两 蘼麦 半两 木通 半两，锉 苦竹叶 半两 黄芩 一两 甘草 半两，炙令微赤^⑦ 豉 一合

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，壮热头痛，发疮疮如豌豆方：

石膏 二两 柴胡 一两，去苗 虎杖 一两，锉 知母 半两 赤芍药 壹两 梔子仁 叁分 犀角屑 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，发疮疮，形如豌豆，宜服发毒气木香散方：

木香 一分 豉 一合 葱白 叁茎 麻黄^⑧ 半两，去根节 乾薄荷 一分

右件药，细锉，都以水一大盏半，煎至一盏，去滓，不计时候，分温二服，衣盖取汗。

治热病，毒气盛，生疮疮如豌豆方：

苦竹叶 二两 小麦 二两 石膏^⑨ 三两，捣碎

右件药，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，不计时候，分温三服。

又方：

胡荽 一握，细切 生地黄 叁两，细切

右件药，相和，捣绞取汁，空心顿服。

又方：

紫草 二两，并根

右件药，细锉，以水二大盏，煎至一盏，去滓，不计时候，分温二服。

治热病发黄诸方

夫热病发黄，一身面目俱黄，遍体疼痛，心烦壮热，小腹胀满，眼睛赤涩，肩项疼强，腰背拘急，此由寒气在表，则热蓄于脾胃，腠理不开，瘀热在内，宿谷郁蒸，不得消化，则大小便不通，故身体面目皆变黄色。凡发黄，其寸口近掌无脉，口鼻气冷，并不可疗，必死之候也。

① 盛：此下脱字，太平圣惠方作“疮疮”。

② 黑：此下脱字，太平圣惠方作“者为难治，宜”。

③ 香：此下注文脱字，太平圣惠方作“一分”。

④ 麦：此下注文脱字，太平圣惠方作“一两”。

⑤ □香：太平圣惠方作“麝香”。

⑥ 草：此下注文脱字，太平圣惠方作“半两”。

⑦ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。

⑧ 半：太平圣惠方作“一”。

⑨ 三：太平圣惠方作“二”。

治热病黄疸，热渴，及患酒劳，胸满气促，皮肤渐黄如金色，宜服犀角散方：

犀角屑 一两 葛根 三分，锉 通草 一两 知母 三分 人参 一两，去芦头 柴胡 一两，去苗 蓝叶 三分 桔梗 三分，去芦头 桑根白皮 三分，锉 赤茯苓 三分 秦艽 三分，去苗

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入竹沥一合，搅令匀，不计时候，温服。

治热病黄疸，目黄如金，小便如血，心烦躁闷，口苦头痛，宜服茵陈散方：

茵陈 三分 木通 一两，锉 梔子仁 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 栝蒌根 一两 麦门冬 一两半，去心 柴胡 一两，去苗 秦艽 一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病黄疸，热渴，额上汗出，手足热，小便赤涩，宜服龙胆散方：

龙胆 一两，去芦头 川升麻 半两 麦门冬 叁分，去心 犀角屑 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 梔子仁 半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，更煎一两沸①。

治热病，面目俱黄，心腹坚满，气急，精神恍惚，语多倒错，宜服麦门冬散②方：

麦门冬 一两半，去心，焙 茵陈 一两 梔子仁 半两 川升麻 半两 川大黄 半两，锉碎，微炒 大青 半两 川芒消 一两

右件药，捣粗罗为散，每服一③钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治黄疸，遍身面目悉黄，宜服黄连散方：

黄连 一两，去须 大青 壹两 梔子仁 一两 茵陈 壹两 柴胡 一两，去苗 地骨皮 壹两 黄芩 壹两 川芒消 壹两 川大黄 二两，锉碎，微炒 甘草 壹两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水

一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治黄疸，通身并黄，宜服茵陈散方：

茵陈 二两 栝蒌根 二两 川升麻 壹⁴两 龙胆 二两，去芦头 寒水石 三两 甘草 壹两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，入地黄汁半合，更煎一沸，不计时候，温服。

治心黄热毒攻舌，急眼黄，宜服犀角饮子方：

犀角屑 半两 茵陈 三分 黄芩 半两 梔子仁 半两 川升麻 半两 甜竹叶 一握 川大黄 三分，锉碎，微炒 川芒消 三分 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，细锉，拌令匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治遍身黄如橘色，心胁满急，宜服梔子仁散方：

梔子仁 一两 黄芩 一两 柴胡 一两，去苗 川升麻 壹两 龙胆 一两，去芦头 川大黄 一两，锉碎，微炒 栝蒌 一枚，乾者 川芒消 二两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白两茎，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病多有内瘀，即成黄疸，若用瓜蒂散吹鼻中，令黄汁出后，多差。忽然振寒，便发黄，皮肤如黄尘出，小便赤少，大便时闭，气力有异，食饮不妨，余热不除，久黄者，宜服苦参散方：

苦参 半两，锉 黄连 半两，去须 甜葶苈 半两，隔纸炒令紫色 瓜蒂 一分 黄芩 半两 黄柏 一分，锉 川大黄 半两⁵，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，以粥饮调下二钱，不计时候服。

治热病发黄病，宜服茵陈丸方：

① 沸：太平圣惠方此下有“不计时候温服”六字。

② 麦门冬散：太平圣惠方本方中有“黄芩半两”。

③ 一：太平圣惠方作“四”。

④ 壹：太平圣惠方作“二”。

⑤ 两：太平圣惠方作“分”。

茵陈 半两 恒山 一分 梔子仁 一两 鳖甲 一两，涂醋，炙令微黄，去裙襴 川朴消^① 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 木香 一两 犀角屑 一两 川升麻 半两 巴豆 一分，去皮心，研，纸裹压去油 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别研如膏

右件药，捣罗为末，入杏仁、巴豆，同研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，空心煎乌梅汤下三丸，如人行十里，或利、或汗、或吐为效，如未应，即再服三丸。

治热病诸黄，猪膏发煎方：

猪膏 八两 乱发 如鸡子大，二枚

右安猪膏等于铛中，煎令发消尽，研绞去滓，不计时候，分为四服，如人行五里，再服，服尽，则病从小便出。

治热病毒热，通贯藏腑，深入骨髓之间，或为黄疸、黑疸、赤疸、白疸、谷疸、马黄等疾，喘急须臾不绝，瓜蒂散方：

瓜蒂 二七枚 赤小豆 二七枚，炒熟 秫米 二七粒

右件药，捣细罗为散，取如大豆粒，吹于鼻中，当有黄水出为效。

又方：瓜蒂二七枚，捣碎，以水一中盏，煎至五分，去滓，温服。

治热病后脾胃虚不思饮食诸方

夫热病毒气盛时，心胸烦躁，多服冷药，及过于转泻，或饮冷水过多，水停心下，伤于胃口，病折已后，热势既退，脾胃乃虚，不能摧伏五谷，故不思饮食也。

治热病后，脾胃虚，不思饮食，胁下有气，腹肚不调，宜服人参散方：

人参 壹两，去芦头 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 甘草 半两，炙微赤，锉 沉香 一两 黄耆 半两，锉 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治热病后，脾胃气虚，四肢疼痛，不思

饮食，宜服白术散方：

白术 一两 麦门冬 半两，去心 黄耆 三分，锉 人参 三分，去芦头 前胡 半两^② 去芦头 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 桂心 半两 白芍药 半两 白茯苓 一两 当归 半两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前温服。

治热病后，脾胃气不和，可^③思饮食，宜服温中和气丁香散方：

丁香 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 木香 半两 诃梨勒 壹两，煨，用皮 人参 半两，去芦头 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前温服。

治热病后，脾胃气虚，冷痰滞，不思饮食，宜服白茯苓散方：

白茯苓 半两 人参 半两，去芦头 柴胡 半两，去苗 草豆蔻 壹分，去皮 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 枇杷叶 半两，拭去毛，炙令微黄 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前温服。

治热病后，脾胃气虚，四肢乏力，骨节烦疼，口苦舌乾，不思食饮，宜服黄耆散方：

黄耆 一两，锉 人参 一两，去芦头 白茯苓 一两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 诃梨勒 一两，煨，用皮 甘草 半两，炙微赤，锉 白术 一两 五味子 一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前温服。

治热病后，脾胃虚冷，不思饮食，宜服

① 消：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 半两：太平圣惠方作“三分”。

③ 可：太平圣惠方作“不”。

人参丸方：

人参 一两，去芦头 白术 半两 木香 半两 陈
橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 五味子 一分 厚朴 半
两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，煮枣肉和丸，如梧
桐子大，每服，食前生姜汤下二十丸。

治热病后，脾胃气冷，不思饮食，宜服

草豆蔻丸方：

草豆蔻 一两，去皮 白术 半两 当归 一两，锉，
微炒 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 黄耆 三分，锉 甘
草 半两，炙微赤，锉 吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾微炒
高良姜 半两，锉 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为末，以面糊和丸，如
梧桐子大，每服，食前以粥饮下三十丸。

伤寒门二十六

圣惠方七

治热病大便不通诸方

夫热病经发汗^①，汗出多则津液少，津液少则胃中干结，热在胃，所以大便不通。又有腑藏自生于热者，此由三焦否隔，脾胃不和，蓄热在内，亦大便不通也。

治热病，恶寒壮热，大便不通，宜服犀角散方：

犀角屑一两 大麻仁一两 麦门冬一两半，去心
黄芩一两 土瓜根一两 白鲜皮一两 梔子仁一两
川大黄二两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，大便涩滞，妄语心烦，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，醋^②炒 枳实半两，麸炒令黄色
羚羊角屑一两 川朴消一两 黄芩一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服五钱，用水一大盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，肠胃壅热，大便不通，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 麦门冬壹两半，去心 梔子仁一两
土瓜根一两 川大黄一两半，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，大便不通，宜服大麻仁丸方：

大麻仁二两，研入 郁李仁^③二两，汤浸，去皮，研入
川大黄二两，锉碎，微炒 羚羊角屑壹两 木通壹两，锉

右件药捣细罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。

治热病，若十余日不大便者，服承气丸方：

川大黄二^④两，锉碎，微炒 郁李仁壹两，汤浸，去皮，别研 枳实壹两^⑤，麸炒令黄色 川芒消二两 大麻仁一两，研入

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水^⑥□□□未利再服。

□□□□热^⑦，大便不通，宜服三黄丸方：

□□□□须^⑧ 川大黄壹两，锉碎，微炒 黄芩一两

□□□捣^⑨罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子^⑩□□□不计时候，以温水下三十丸。

□□□后^⑪，风气壅滞，胸膈聚痰，大便不通^⑫，□□牵牛子丸方：

牵牛子八两，四两生，四两微炒，捣罗，取末四两 木通壹两，锉 青橘皮半两，汤浸，去白瓢 桑根白皮三分，锉

右件药捣罗为末，入牵牛子末，都研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每

① 汗：太平圣惠方此下有“之后”二字。

② 醋：太平圣惠方作“微”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 两：太平圣惠方作“分”。

⑥ 水：此下脱字，太平圣惠方作“下三十圆”。

⑦ 热：此上脱字，太平圣惠方作“治热病壅”。

⑧ 须：此上脱字，太平圣惠方作“黄连一两，去”。

⑨ 捣：此上脱字，太平圣惠方作“右件药”。

⑩ 子：此下脱字，太平圣惠方作“大，每服”。

⑪ 后：此上脱字，太平圣惠方作“治热病”。

⑫ 通：此下脱字，太平圣惠方作“宜服”。

服不计时候，以温水下三十丸，以得通为度。

治热病小便不通诸方

夫热病毒气未除，表里不解，热在膀胱，则流于小肠^①，热盛则脾胃乾，津液少，故小便不通也。

治热病，热毒气壅，心腹胀满，小便不通，宜服滑石散方：

滑石二两 甜葶苈一合，隔纸炒令紫色 汉防己壹两 木通半两，锉 猪苓一两，去黑皮 甘草半两，炙炒^②赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，小便不通，或淋沥疼痛，宜服木通散方：

木通一两，锉 枳实半两，麸炒微黄色 琥珀壹两 赤芍药半两 茅根半两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，小便不通，小肠中疼痛，宜服当归散方：

当归叁分，锉，微炒 子芩半两 葵子半两 车前子半两 榆白皮半两，锉

右件药捣细罗为散，每服用暖生地黄汁一小盏，调下二钱，不计时候服。

治热病，小便不通，宜服石韦散方：

石韦壹两，去毛 木通半两，锉 瞿麦壹两 甘草半两，炙微赤，锉 葵子叁合， 子芩半两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，小便赤涩不通，宜服冬葵子散方：

冬葵子二两 滑石二两 赤茯苓一两 木通一两，锉 茅根一两，锉 石韦壹两，去毛 子芩一两 川朴消一两

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，小便不通，淋沥如血方：

大麻根二两 乱发灰二钱

右件药，先将麻根以水一大盏，煎至六分，去滓，下发灰调令匀，顿服。

又方：

生乾地黄叁分 蒲黄半两 郁金半两

右件药捣细罗为散，每服浓煎葵根汤^③

治热病痢下脓血诸方

治热病热毒，痢下赤白，腹中疴痛，宜服当归散方：

当归二两，锉，炒 甘草一两，炙微赤，锉 黄连二两，去须，微炒 黄柏一两，微炙，锉 乾姜一两，炮裂，锉 阿胶二两，捣碎，炒令黄燥 醋石榴皮二两

右件药捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，毒气攻肠胃，大便或时泻血，烦闷妄语^④升麻散方：

川升麻一两 川大黄半两，锉碎，微炒 地榆半两，锉 当归叁分 赤芍药半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 黄芩半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病，下痢脓血不止，宜服茜根散方：

茜根壹两 黄芩叁分 梔子仁壹两^⑤ 阿胶半两，捣碎，炒令黄燥

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病后，热毒入肠胃，下黄赤汁及烂肉等方：

赤石脂二两，捣碎 豉一合 薤白叁茎，切 梔子仁七枚

右以水二大盏，煎至一盏三分，去滓，不计时候，分温三服。

治热病，卒下脓血无度方：

黄连二两，去须，微炒 鼠尾草二两 地榆二两，锉

① 肠：太平圣惠方作“腹”。

② 炒：太平圣惠方作“微”。

③ 汤：太平圣惠方此下有“调下二钱，不计时候，温服”等字。

④ 语：太平圣惠方此下有“宜服”二字。

⑤ 两：太平圣惠方作“分”。

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病，下痢脓血，宜服石脂散方：

白石脂 一两，烧过 乌梅肉 半两，微炒 黄连 半两，去须，微炒 胡粉 半两，炒令微黄 槟榔 半两 诃梨勒 半两，煨^①，用皮 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，不计时候服。

治热病六七日，毒气不散，下脓血不止，宜服鹿角胶散方：

鹿角胶 壹两，捣碎，炒令黄燥 黄芩 半两，去须，微炒 黄连 半两，去须，微炒 胡粉 半两，炒令色微黄 梔子仁 壹两 龙骨 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药捣细罗为散，每服以冷粥饮调下二钱，不计时候服。

治热病毒痢，下脓血，腰脐下痛，宜服黄连散方：

黄连 一两，去须，微炒 龙骨 一两 当归 一两，锉，微炒 牛黄 一分，细研 麝香 一钱，细研

右件药捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，不计时候服。

治热病，壮热头痛，四肢烦疼，下痢黄赤色，日夜十余行，及呕吐，不下食，宜服地榆散方：

地榆 壹两 龙骨 一两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 人参 一两，去芦头 醋石榴皮 一两 黄芩 一两 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，不计时候服。

治热病，热毒攻藏腑，痢下杂脓血，烦渴不止，宜服犀角散方：

犀角屑 叁分 黄连 叁分，去须，微炒 赤芍药 叁分 黄芩 叁分 侧柏叶 叁分 阿胶 叁分，捣碎，炒令黄燥 乌梅肉 叁分，微炒 甘草 叁分，炙微赤，锉

右件药，捣罗为散，每服以粥饮调下二钱，不计时候^③服。

治热病，卒痢脓血无度方：

黄连 叁分，去须 龙骨 四两 阿胶 二^④两，捣碎，炒令黄燥

右件药捣细罗为散，每服以粥饮调下一钱，不计时候^⑤服。

治热病，热毒攻肠胃，下黄赤汁及烂肉，壮热腹痛方：

梔子仁 叁七枚 豉 二合 薤白 壹握，切

右件药，以水二大盏，煎至一盏，去滓，不计时候，分为二服。

治热病后虚劳诸方

夫热病新差，藏腑犹虚，血气未复，若食过度，喜怒无恒，澡浴梳头，言语思虑，则生寒热，四肢不举，口苦舌干，心烦盗汗，不能饮食，肌体羸瘦，此由劳动太早，不能节宣，寒热之气，入于经络，传于藏腑，变动多端，故成虚劳之候也。

治热病后，体气尚虚，用力太早，遂生寒热，四肢乏力，宜服鳖甲饮子方：

鳖甲 半两，涂醋，炙令微黄，去裙襕 柴胡 一两，去苗 人参 一两^⑥，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 豉 壹合 白术 壹分 雄鼠粪 七枚，微炒，别研

右件药细锉，拌令匀，分为二服，每服以水二大盏，入生姜一^⑦分，葱白三茎，煎至一盏，去滓，入研了鼠粪搅匀，不计时候，分温二服。

治热病后，体虚成劳，气力羸^⑧弱，或寒或热，状如疟，四肢烦闷，宜服黄耆散方：

黄耆 叁分，锉 知母 半两 桑根白皮 半^⑨两 鳖甲 一两，涂醋，炙令黄，去裙襕 甘草 壹分，炙微赤，锉 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙 白术 叁分 豉 一合

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入葱白三茎，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

① 煨：太平圣惠方作“炒”。

② 微：太平圣惠方无此字。

③ 候：太平圣惠方此下有“温”字。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 候：太平圣惠方此下有“温”字。

⑥ 两：太平圣惠方作“分”。

⑦ 一：太平圣惠方作“二”。

⑧ 羸：太平圣惠方此下有“瘦”字。

⑨ 半：太平圣惠方作“五”。

治热病后，虚劳烦热，四肢疼痛，小便赤黄，不欲饮食，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 生乾地黄一两 黄连①□□
去须 地骨皮一两 枳壳一分，麸炒微黄，去瓢 赤
茯苓②□□ 甘草半两，炙微赤，锉 鳖甲叁分，涂醋，
炙令微黄，去裙襕 知母半两

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病后，虚劳气发作寒热，乍进乍退，头痛，眼睛疼，口苦不思食，宜服虎头骨散方：

虎头骨一两半，涂酥，炙令黄 白茯苓③□两 白
术一两 人参叁分，去芦头 麦门冬一两半，去心 赤
芍药半两 桂心半两 黄耆一两，锉④ 柴胡一两，
去苗 陈橘皮叁分，汤浸，去白瓢，焙 当归半两 沉
香一两 五味子半两 甘草半两，碎⑤微赤，锉 桃
仁⑥半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治热病后，虚劳盗汗，口苦，不得睡卧，四肢烦痛，舌乾卷涩，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 麦门冬一两半，去心，焙 赤
芍药一两 柴胡壹两，去苗 白茯苓一两 黄耆一
两，锉 牡蛎一两，烧为粉 甘草半两，炙微赤，锉 鳖
甲一两，涂醋，炙令微黄，去裙襕

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治热病后虚劳，四肢无力，或时寒热盗汗，心中虚悸，不能饮食，日渐瘦羸，宜服黄耆丸方：

黄耆一两，锉 人参壹两，去芦头 知母叁分 白
芍药叁分 茯神叁分 牡蛎一两，烧过 鬼箭羽半两
木香叁分 白术一两 陈橘皮叁分，汤浸，去白瓢，焙
五味子叁分 地骨皮叁分 麦门冬一两半，去心，焙
沉香一两 甘草半两，炙微赤，锉 牛黄半两，细研 麝
香半两，细研 鳖甲半两，涂醋，炙令微黄，去裙襕

右件药捣罗为末，入牛黄、麝香研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食

前，以温酒下三十丸，如不饮酒，用粥饮下亦得。

治热病后，虚劳及骨蒸，日渐黄瘦，四肢羸瘵，不思饮食，獭肝丸方：

獭肝一两，微炙 柴胡叁分，去苗 川升麻半两
黄连⑦叁分，去须 天灵盖一两，涂酥，炙令微黄 枳壳
叁分，麸炒微黄，去瓢 犀角屑一两 金箔五十片，细研
银箔五十片，细研 牛黄半分，细研 麝香半分，细研
柏⑧脂叁分，细研

右件药捣罗为末，入金银薄、牛黄、麝香、柏⑨脂等，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以童子小便三合，浸豉取汁，下二十丸。

药茶诸方

治伤寒，头痛壮热，葱豉茶方：

葱白叁茎，去须 豉半两 荆芥壹分 薄荷
叁十叶 梔子仁五枚 石膏叁两，捣碎 茶末叁钱，紫
笋茶上

右以水二大盏，煎取一大盏，去滓，下茶末，更煎四五沸，分二度服。

治伤寒，头疼烦热，石膏茶方：

石膏二两，捣末 紫笋茶碾为末

右以水一中盏，先煎石膏末三钱，煎至五分，去滓，点茶服之。

治伤寒，鼻塞，头痛，烦躁，薄荷茶方：

薄荷叁十叶 生姜壹分 人参半两，去芦头 石
膏一两，捣碎 麻黄半两，去根节

右件药锉，先以水一大盏，煎至六分，去滓，分二服，点茶热服之。

① 连：此下注文脱字，太平圣惠方作“一两”。

② 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一两”。

③ 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 锉：太平圣惠方无此字。

⑤ 碎：太平圣惠方作“炙”。

⑥ 仁：太平圣惠方此下注有“一两”。

⑦ 黄连：太平圣惠方作“黄耆”。

⑧ 柏：太平圣惠方作“松”。

⑨ 柏：太平圣惠方作“松”。

四时纂要

岁旦投麻子二七粒，小豆二七粒，于井中，辟温；七日，上会日，可斋戒，早起男吞小豆七粒，女二七粒，一年不病。

厕前草，正月初，上寅日，烧中庭，令人一家不著天行。

端午日，以艾蒜为人安门上，辟温。

共工氏有不才子，以冬至日死，为疫鬼，畏赤小豆，故冬至日以赤小豆粥馐之。

茵陈丸：治瘴疫时气，温黄等。若岭表行往，此药常须随身。

茵陈四两 大黄五两。运化玄枢四两 豉心五合。玄枢熬令香 恒山 梔子仁熬 芒消 杏仁去皮尖，熟研后入之。已上各叁两 鳖甲二两，去膜，酒及醋涂炙 巴豆一两，别熬，研入用

右件九味捣罗为末，炼蜜为丸。初得时气三日，旦饮，服五丸，如梧桐子大，如行

十里许，或痢、或汗、或吐，如不吐、不汗、不痢，更服一丸，五里久不觉，即以热饮促之，老小以意酌度。凡黄病、痰癖、时气、伤寒、疟疾、小儿热欲发痢，服之无不差，疗瘴神验，赤白痢亦妙。春初一服，一年不病，忌人苋、芦笋、猪肉。已前诸药，腊月合收瓶中，以蜡纸固口，置高处，逐时减出，可二三年一合。

辟温法：养生术云：腊夜持椒三七粒，卧井旁，勿与人言，投椒井中，除温疫病。

神明散：

苍术 桔梗 附子炮。各二两 乌头四两，炮细辛一两

右捣筛为散，绛囊盛，带之方寸匕，一人带，一家不病，有染时气者，新汲水调方寸匕服之，取汗便差，春分后宜施之。

和剂局方

人参败毒散：治伤寒时气，头痛项强，壮热恶寒，身体烦疼，及寒壅咳嗽，鼻塞声重，风痰头痛，呕哕，寒热，并皆治之。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方此下云：如心经蕴热，口舌乾燥者，加黄芩。

人参去芦，洗，焙 茯苓去皮。简易方、得效方亦茯苓。经验秘方白茯苓 甘草煨 前胡去苗，洗，焙 芎劳 羌活去芦^① 独活去苗 桔梗 柴胡去苗，洗，焙 枳壳水浸，去瓢，锉，麸炒黄色。各等分

右为细末，每服二钱，经验良方四钱，简易方咬咀四钱。水一盏，生姜薄荷各少许，煎七分，秘方粗末，每服三钱，水二盏，生姜三片。去滓，温服，不拘时。御药院方同。寒多则热服，热多则温服。得效方右锉散，每服四钱，水一杯半，生姜三片，薄荷叶五皮，同煎，热服，不拘时候。伤湿腰疼加白术、木瓜各等分；脚痛加天麻一两；脚气壅盛，多热赤肿，加大黄、炒苍

术各等分，不过一二服，立愈。瘟疫伤寒，头痛目昏，发热憎寒，脚腰疼甚，多风、多痰、多气，或处卑湿，脚弱亦效。伤寒鼻衄，加白茅根、生地黄各一两；疮痍瘾疹，加蝉蜕十箇、去足翼。防风五钱。痈疽初发，赤肿寒热，用升麻葛根汤，方见前。合和加生地黄、红内消、麦门冬去心，各一半，煎，热服立散。寻常风寒湿气流入经络，腰脚疼痛，或痹弱，五积散方见后。对合加木瓜、川牛膝、去苗。槟榔切碎，各一半，煎，立效。冬合寒而温暖，春发瘟疫大效。大成右咬咀，每服三钱，水一盏，姜三片，薄荷少许，同煎七分，去滓，不拘时。集成、经验方、袖珍方、铃方同。秘方又云：若咳嗽加制半夏、桑白皮、五味少许。风肿湿痛，遍身不能举动者，加大黄，湿纸裹烧，斟酌一两药，加一两大黄。简

① 芦：太平惠民和剂局方作“苗”。

易方初虞世究其方，知出道藏，乃叙云：自非异人杰出，志与神会，则莫之敢为，良可叹服。烟瘴之地，或瘟疫流行，或人多风、多痰、多气，或处卑湿，脚弱，此药不可缺也。世人不师古，尝务作新奇，蔽于俗学，故备论之。

小柴胡汤：治伤寒温热病，身热恶风，颈项强急，胸满胁痛，呕哕烦渴，寒热往来，身面皆黄，小便不利，大便秘涩^①，或过经未解，或潮热不除，及瘥后劳复，发热疼痛；妇人伤风，头痛烦热，经血适断，寒热如疟，发作有时，及产后伤风，头痛烦热，并宜服之。

柴胡 去芦，半斤 黄芩 人参 去芦 甘草炙。
各叁两 半夏 汤洗七次，焙干，貳两半

右为粗末，每服三大钱，水盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方，水一盏。生姜五片，枣一箇擘破，同煎七分，去滓，稍热服，不拘时，小儿分作二服，更量大小加减。御药院方同。

林檎散：治伤寒及时行疫疠，头痛项强，壮热恶寒，腰背四肢拘急，烦疼，面赤咽干，呕逆烦渴。

山梔子 去皮 麻黄 去节 乾葛 川大黄 苍术 去皮 肉桂 去粗皮 石膏 各一两半 木通 当归^② 去芦，洗 甘草炙 瞿麦 川芎 前胡 去芦。各一两 藿香叶 川乌头 炮裂，去皮脐。各半两

右为粗末，每服貳钱，水一钱，一本一盏。入林檎棼拾数片，新者亦得，煎柒分，稍热服，不拘时，相次再服，衣被盖^③汗出为度。一本无当归。

柴胡石膏散：治时行瘟疫，壮热恶风，头痛体疼，鼻塞咽干，心胸烦满，寒热往来，痰实咳嗽，涕唾稠粘。

桑白皮 黄芩 各叁十七两半。 经验良方各三钱半 升麻 二十五两。 良方二钱半 石膏 煨 前胡 去苗 赤芍药 乾葛 柴胡 去苗。各五十两。 良方各五钱 荆芥穗 去土，三十七两。 良方三钱半

右为粗末，每服貳钱，水壹盏，生姜三片，淡豉拾^④粒，煎七分，去滓，稍热服。小儿分作叁服，量大小加减，不拘时候。

简易方：石膏 柴胡 前胡 乾葛 赤芍药 各七两 升麻 五两 桑白皮 黄芩 各七两半 荆芥穗 去土，七两四钱 右咬咀，每服叁钱，水二盏，生姜三片，淡豉十余粒，煎七分，去滓，热服，小儿作三服。

得效方：赤芍药 五两 桑白皮 叁两七钱半 石膏 煨 柴胡 去芦 前胡 去芦 乾葛 各五两 升麻 二两五钱 黄芩 去枯心，三两七钱 荆芥穗 去土，叁两五钱 右锉散，每服三钱，水貳盏半，生姜三片，淡豉十余粒，煎七分，去滓，热服，小儿作三服。

麻黄汤：治伤寒，头痛发热恶风，骨节疼痛，喘满无汗。

麻黄 去节，叁两 杏仁 七十枚，去皮尖，炒，别研如膏 肉桂 去粗皮，貳两 甘草炙，一两

右为粗散，入杏仁膏令匀，每服三钱，圣济总录每服五钱。水一盏半，煎八分，去滓，温服，汗出为度。若病自汗者，不可服。不拘时候。医方大成同。

小青龙汤：治伤寒表不解，心下有水气，干呕发热，咳嗽微喘。又治溢饮，身体疼重，及咳逆倚息不得安卧，或因形寒饮冷，内伤一本作肠。肺经，咳嗽喘急，呕吐涎沫，并宜服之。

麻黄 去根节 芍药 细辛 去叶 乾姜 炮 甘草 锉，炒 肉桂 去粗皮。各叁两 五味子 二两 半夏 汤洗，切，二两半

右为粗散，入半夏令匀，每服叁钱，水壹盏半，煎至壹钱^⑤，医方大成、集成，煎至七分。去滓，食后温服。王氏集验方、南北经验方、袖珍方同。简易方右锉如麻豆大，每抄五钱，用水盏半，煎至八分，去滓服。加减法：若微利，去麻黄，加薤花如鸡子大半块，熬令赤色；渴者，去半夏加栝楼根一两半；噎者，去麻黄加附子半枚炮；小便不利，小腹满，去麻黄加茯苓二两；喘者，去麻黄加杏仁一两一分，去皮尖。张仲景治中风，脉浮紧，发热恶寒，

① 涩：太平惠民和剂局方作“硬”。
② 当归：太平惠民和剂局方无此药。
③ 盖：太平惠民和剂局方此下有“复”字。
④ 拾：太平惠民和剂局方此下有“余”字。
⑤ 钱：太平惠民和剂局方作“盏”。

身疼痛，不汗出而烦躁者，宜服。脉微弱，汗出恶风者，不可服，服则厥逆，筋惕肉𦐇①，此为逆也。用麻黄叁两，去节 桂枝一两 杏仁二十枚，去皮尖 甘草炙，一两 石膏如半鸡子大，槌碎 右锉如麻豆大，每服五钱，水盞半，生姜枣同煎至八分，去滓，温服，汗出为度，名大青龙汤。

圣散子：治伤寒、时行疫厉、风温、湿温，一切不问阴阳两感，表里未辨，或外热内寒，或外寒内热，头项、腰背拘急疼痛，发热恶寒，肢节疼重，呕逆喘咳，鼻塞身重，一本声重。及饮食生冷，伤在胃脘，胸膈满闷，腹胁胀痛，心下结痞，手足逆冷，肠鸣泄泻，水谷不消，时自汗出，小便不利，并宜服之。三因方东坡叙云：昔尝观千金方三建散，于病无所不治，而孙思邈者②论，以谓此方用药节度，不近人情，至于救急，其验特异，乃知神物效灵，不拘常制，至理关感，智不能知。今予所得圣散子，殆此类也。自古论病，唯伤寒至为危急，表里虚实，日数证候，应汗应下之法，差之毫厘，辄至不救。无求子活人书，此下有若时毒流行五字。而用圣散子者，一切不问阴阳二感，男女相易，状至危笃者，连饮数剂，则汗出气通，饮食渐进，神宇完复，更不用诸药，连服取差，其余轻者，额微汗，正尔无恙，药性小热，而阳毒发狂之类，入口即觉清凉，此殆不可以常理诘也。时疫流行，平旦辄煮一盞，不问老少良贱，各饮一大盞，则时气不入其门，平居无病，能空腹一服，则饮食快美，百疾不生，真济世卫生之宝也。其方不知所从来，故巢君数世宝之，以治此疾，百不失一。余既得之，谪居黄州，连岁大疫，所全活者，至不可数，巢君所甚惜此方，指江水为盟约，不信人，余切隘之，乃以传蕲水庞君安常，庞以医闻于世，又善著书，故授之，且使巢君之名与此方同不朽也。用药于后。

草豆蔻仁 去皮，拾个。无求子活人书面裹炮 石膏 菖蒲 高良姜三因方锉，炒 猪苓 去皮 苍术三因方

泔浸 茯苓 去黑皮 芍药 独活 去芦 附子 炮，去皮脐 麻黄 去根节 厚朴 去粗皮，姜汁炙 藁本 去土 枳壳 去穰，麸炒 柴胡 去芦 泽泻 防风 去芦 藿香 去土及大枝梗 吴茱萸 汤洗七次 半夏 汤洗七次，姜汁制 吴白术 各半两 甘草炙，锉，壹两 细辛 半两。无求子活人书、南阳活人书，无苍术、吴茱萸

右为粗散，每服四钱，水盞半，煎取壹盞，去滓，热服，不拘时，取遍身微汗即愈。时气不和，空腹饮之，辟邪疫。三因方右为锉散，每服五钱，水盞半，煎七分，无求子活人书八分。去滓，热服，空腹。无求子活人书余滓两服，合为一服重煎，空心服之。此药似治寒疫，因东坡作序，天下通行。辛未年，永嘉瘟疫，被害者不可胜数，往往顷时寒疫流行，其药偶中，抑未知方土有所偏宜，未可考也。东坡便谓与三建散同类，一切不问，似太不近人情。夫寒疫亦能自发狂，盖阴能发躁，阳能发厥，物极则反，理之常然，不可不知，今录以备疗寒疫用之，宜审之，不可不究其寒温二疫也。辛巳年，余尝作指治，至癸巳复作，此书见石林避暑录亦曰：宣和间，此药盛行于京师太学士，信之尤笃，杀人无数，医顿废之，然不妨留以备寒疫，无使偏废也。

五积散：调中顺气，除风冷，瘧疗方作湿。化痰饮，治脾胃宿冷，腹胁胀痛，胸膈停痰，呕逆恶心，或外感风寒，内伤生冷，心腹痞闷，头目昏痛，肩背拘急，肢体怠惰，寒热往来，饮食不进，及妇人血气不调，心腹撮痛，经候不匀③或闭不通，并宜服之。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方治伤寒头痛，发热恶寒。

陈橘皮 去白 枳壳 去瓤，麸炒 麻黄 去根节。各六两 白芍药 川芎 当归 去芦，洗 甘草炙，锉 茯苓 去皮 半夏 汤洗七次 肉桂 去粗皮 白芷 各叁两 厚朴 去粗皮 乾姜 炮。各四两 桔梗 去芦，十貳两。御药院方一十壹两 苍术 净洗④，去皮，二十四两

① 𦐇：注解伤寒论作“𦐇”。

② 者：类证活人书作“著”。

③ 匀：太平惠民和剂局方作“调”。

④ 净洗：太平惠民和剂局方作“米泔浸”。

右除肉桂枳壳外^①别为粗末外，一十三味同为粗末，慢^②火炒令色转，摊冷，次入肉桂枳壳末令匀，每服三钱，水一盞半，生姜三片，煎一中盞，去滓，稍热服。如冷气奔冲，心胁脐腹胀满刺痛，反胃呕吐，泄痢清谷，及痃癖癥瘕，膀胱小肠气痛，即入煨生姜叁片，盐少许同煎；如伤寒时疫，头痛体疼，恶风发热，项背强痛，入葱白三寸，豉七粒同煎；若但觉恶寒，或身不甚热，肢体拘急，或手足厥冷，即入炒茱萸柒粒，盐少许同煎；如寒热不调，咳嗽喘满，入枣煎；妇人产难，入醋一合同煎^③，并不拘时候。

王氏集验方同。得效方调中顺气，除风冷，化痰饮，治脾胃宿冷，腹胁胀满，胸膈停痰，呕逆恶心，或外感风寒，内伤生冷，心腹痞闷，头目昏晕，肩背拘急，肢体怠惰，寒热往来，饮食不进，及妇人血气不调，心腹撮痛，经候不调，或闭不通，及口中冷，背心恶寒，并宜服之。除麻黄又名异功散：白芷一两半 陈皮去白，三两 厚朴去粗皮，切，姜汁炒干，三两 桔梗去芦，六两 枳壳去穰，三两 川芎 甘草炙 白茯苓去皮。各一两半 苍术十二两，米泔浸，去皮，切，炒赤 当归去芦尾，一两半 麻黄去根节，三两 杨芍药一两半 干姜煨，二两 半夏汤洗七次，一两半 肉桂去粗皮，一两半 右除白芷、肉桂二味为散，另入外，一十三味同为锉散，慢火炒令色转，摊冷，次入肉桂、白芷令匀，每服三钱，水一杯半，入生姜三片，煎至一中杯去滓，稍热服。如冷气奔冲，心胁脐腹胀满刺痛，反胃呕吐，泄利清谷，及痃癖癥瘕，膀胱小肠气痛，即入煨生姜三片，盐少许同煎；如伤寒时疫，头痛体疼，恶风发热，项背强痛，入葱白三寸，豉七粒同煎；若但觉恶寒，或身不甚热，肢体拘急，手足厥冷，即入炒茱萸七粒，盐少许同煎；如寒热不调，咳嗽喘满，入枣二枚煎；风寒温气交互，颈项强直，或半身偏疼，或复麻痹，及卒中风重者，多加麝香末；寒湿腰痛，每服加桃仁七枚，去皮尖；满身疼，加白胶香；太阴经伤寒，手

足逆冷，或积聚腹痛，及虚汗不止，脉细疾，面青呕吐，加熟附子数片，炒茴香一捻；冷气，煨姜三片，盐少许煎；妇人经候不调，或腹中血块，如^④酸米醋一合；难产亦加米醋一合；脚气冷者，每服加茱萸十粒，木瓜三片；大便秘，加大黄二钱，脚气下疰，掀然赤肿，憎寒壮热，亦加大黄一钱利之；久虚脾泄，伤食腹痛，冷泻不止，每用略炒过，加陈米一撮，乌梅一个煎，名和气散，特效，心腹膨胀不食亦效；乳痛初作，加川牛膝、生地黄各二根；产后或寻常血气痛，并加木香、玄胡索半钱，醋炒陈艾叶七皮，乌药半钱；妇人体虚脚疼，加生川乌去皮脐，切，四片，麝香少许；夏合热，寒气折之，秋发寒疫大效。 澹寮方： 陈皮去白 麻黄去根 苍术净洗，去皮，米泔浸，十四两 枳壳去白 白芍药 白芷 川芎 当归去芦，酒浸 甘草炙 肉桂去皮 半夏汤洗七次 白茯苓去皮。各三两 桔梗去芦，十二两 厚朴姜制 干姜炮。各四两 右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜三片，葱白连根三寸，煎至六分，去滓，食前热服。寻常被风寒湿气交互为病，颈项强直，或半身偏疼，或复麻痹，宜用此药加麝香少许煎服；寒湿腰痛，每服加桃仁柒枚，去皮尖，微炒，碎之，同煎服；妇人经候不调，心腹撮痛，或闭壅不通，加醋一合，腹中血块，尤宜服此。简易方寻常被风寒湿气交互为病，颈项强直，或半身偏疼，或复麻痹，及卒中风，病重宜用此药，煎时多加麝香末进，连数服即差；寒湿腰痛，每服加桃仁七枚，去皮尖，煎服；手足逆冷，面青呕吐者，宜加熟附子煎服；痃癖癥瘕，膀胱小肠气痛，每服加炒茱萸七粒，盐一捻煎服。是斋云：如患冷气，加煨姜三块，盐一捻煎服；伤寒用葱白豆豉煎服；恶寒厥冷，加附子数片，茱萸七粒，煎服。

① 外：太平惠民和剂局方作“两味”。

② 慢：太平惠民和剂局方作“慢”。

③ 煎：太平惠民和剂局方此下有“服之”二字。

④ 如：世医得效方作“加”。

升麻葛根汤：治大人小儿时气瘟疫，头痛发热，肢体烦疼，及疮疹已发未发，疑贰之间，并宜服之。经验良方治大人小儿云云，并宜服之。今人妄议升麻乾葛有寒凉之性，不宜服饵，谨按本草，升麻上品上药，味甘苦平，解百毒，辟瘟疫瘴疔邪气，治小儿风惊时气热疾，风壅痛肿，豆疮鬼附啼泣。葛根中品之上药也，味甘平，主消渴、身热、呕吐，疗伤寒中风头痛，解饥，发表出汗，解酒毒。芍药味苦酸平，益气，通顺血脉，强五脏，补肾气，又能治风补劳。甘草上品之上药也。四者合和，何寒之有，故并述之。

升麻 王氏易简方五两 葛根 一本十五两。易简方七两半，御药院方铤 白芍药 易简方五两 甘草炙。各一十两。易简方五两加桂一两

右为粗末，每服三钱，简易方、管见大全良方四钱，良方三四钱重。水一盞半，煎取一中盞，去滓，稍热服，不拘时候，日二三服，以病身清凉为度，小儿量岁数加减与服。王氏集验方右等分，咬咀，每服五钱，水一盞半，生姜三片，葱白三根，煎至一盞，热服。余尝治伤寒，但觉头疼身痛，发热项强，先用此药与服，不问斑疹已发未发，皆可服之。盖此药解肌发汗，若风盛加荆芥穗，热盛加黄芩，头痛加川芎、白芷，发汗加麻黄。如寒邪已入经络，则又随证按法而治之也。医方大成：川升麻 白芍药 甘草炙。各十两 葛根十五两 右咬咀，每服三钱，水一盞，煎七分，去滓，热服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。得效方伤寒时疫，头痛，憎寒壮热，肢体痛，发热恶寒，鼻乾不得睡，小儿大人，疮疹已发未发，皆可服，兼治寒暄不时，人多疾疫，乍暖脱衣，及暴热之，次忽变阴寒，身体疼痛，头重如石，及解伤酒膈热，口疮咽疼。升麻一两 白芍药一两 甘草一两 葛根二两 右铤散，每服四钱，水一盞半，不拘时。潮热头痛，生姜三片，葱白二根煎；咳嗽涎盛，生姜三片，桑白皮七

寸煎；上膈热，薄荷、黄芩各少许煎；斑疮未出，加紫草、楂根各半钱，葱白二根煎；挟热，酒后伤风，感寒，痰盛气促，金沸草散，方见后，合和生姜三片，薄荷七叶，桑白皮七寸，乌梅一个煎；小儿量度多少，老人加人参倍白芍药各五钱，大段寒即热服，热即温服，近人以药性寒凉，不肯轻服，然治证相对，服之何妨。

葛根解肌汤：治伤寒瘟疫，时行寒疫，头痛项强，发热恶寒，肢体拘急，骨节烦疼，腰脊强痛，胸膈烦闷。

葛根 四两 麻黄去根节，三两 黄芩 芍药 甘草炙。各二两 肉桂去粗皮，一两

右为粗末，每服三钱，水一盞半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盞。枣子一枚^①，煎至八分，去滓，稍热服，不拘时候，取汗出为度。王氏易简方云：二方，一治瘟疫，一治寒疫。盖以解肌汤中有麻黄、桂枝故也。活人方无黄芩，既欲治寒疫，不用黄芩，极为有理。温疫取其平解，寒疫取其汗解，二者不同，惟恶寒不同耳。

金沸草散：治风化痰，医方大成、集成、玉机微义作治肺经受风。除头目昏痛，颈项强急，往来寒热，肢体烦疼，胸膈满闷，痰涎不利，咳嗽大成、集成、微义咳嗽声重。喘满，涕唾稠粘，及治时行寒疫，壮热恶风。

荆芥穗 四两 前胡去芦 麻黄去根节 旋覆花 各三两。诸方去梗。澹寮方各二两 甘草铤，炒。得效方一两 半夏汤洗七次，姜汁浸。王氏集验方姜炒 赤芍药 各一两。澹寮方二两

右为粗末，每服三钱，水一盞半，大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盞。生姜三片，枣壹枚，同煎^②八分，去滓^③，温服，不拘时。有寒邪则汗出，如风盛则解利。御药院方同。微义云：活人书减麻黄、赤芍药，加细辛、赤茯苓。得效方右铤散，每服三钱，水一盞

① 枚：太平惠民和剂局方此下有“剥破”二字。

② 煎：太平惠民和剂局方此下有“至”字。

③ 泽：太平惠民和剂局方作“滓”。

半，入生姜三片，桑白皮七寸，乌梅一个煎。头疼柚叶半皮；牙疼熟煎灌嗽；诸风及大腑风秘，左胁刺痛，每料加枳壳一两，去穰；风热结在脏腑，烦躁，气壅腹痛，大便秘，以葱白研烂微火炒过，布巾盛熨脐，后加大黄、朴消、薄荷各五钱服，速效；诸风发散，并用妊妇伤寒，头痛旋疼，肚热心躁，加白术、人参、黄芩、生石膏各一两；热嗽加甜葶苈、马兜铃、薄荷、生桑白皮各半两，乌梅四钱，仍就吞半夏圆，方见后咳嗽类；咽喉焦燥，加朴消五钱，食后服。

大柴胡汤：治伤寒拾余日，医方大成、集成十余日不解。邪气结在里，寒热往来，大成、集成作身热烦躁。大便秘涩，腹满胀痛，谵语^①，心中痞硬，饮食不下，或不大便五六日，绕脐刺痛，时发烦躁，及汗后如疟，日晚发热，得效方此下云：或发热汗出，或六七日目中不了了，睛不和，无表里证，身微热者，里实也。兼脏腑实，脉有力者，可服之。得效方此下云：轻则柴胡，重则承气。

柴胡去芦，半斤 黄芩 圣济总录去黑心 赤芍药各三两 大黄二两 半夏汤洗七次，切作片子，焙乾，二两半 枳实去穰，麸炒，半两。 总录四枚

右为粗末，入半夏令匀，每服三钱，一本及得效方三大钱，总录五钱匕。水一盞半，大成、集成、南北经验方、袖珍方一盞。生姜五片，得效方三片，总录十片。枣一枚，总录叁枚，去核，得效方或加苦竹叶十皮。煎至一中盞，去滓，温服，食后临卧。得效方食后临睡服，大热用苦竹沥一合。此药治伤寒内热里实，若身体疼痛，是表证未解，不可服之。得效方此下云：春合温而清凉，夏发燥疫，此方妙。

术附汤：治风湿相搏，身体烦疼，不能转侧，不呕不渴，大便坚硬，小便自利，及风虚头目眩重，甚者不知食味。

白术四两 附子炮，去皮脐，细切，一两半 甘草铤，炒，二两

右^②为粗末，入附子令匀，每服三钱，水一盞半，生姜五片，枣一枚^③，同煎一盞，去滓温服，食前。此药暖肌补中，助阳气，止自汗。御药院方同。

防己黄耆汤：治风湿相搏，客在皮肤，一身尽重，四肢少力，关节烦疼，时自汗出，洒淅恶风，不欲去衣，及治风水客搏，腰脚浮肿，上轻下重，不能屈伸。

防己四两 黄耆五两 甘草炙，五两 一本及御药院方二两 白术三两

右为粗末，每服三钱，水一盞半，生姜三片，枣一个，煎至一盞^④稍热服，不拘时^⑤，盖覆温卧，令微汗差。

姜附汤：治伤寒已经转下，又曾发汗，内外俱虚，邪气未解，表证不见，身无大热，昼日烦躁，不得眠睡，夜即安静，不呕不渴，脉候沉微者，宜服之。又治暴中风冷，久积痰水，心腹冷痛，霍乱转筋，一切虚寒，并皆治之。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方治伤寒自利，六脉沉伏，手足厥冷。

乾姜为粗末，一两。 永类铃方炮 附子生，去皮脐，细切，一枚

右合匀，每服三钱，水一盞半，煎至一盞，去滓，温服，食前。

竹叶石膏汤：治伤寒时气，表里俱虚，遍身发热，心胸烦满^⑥，或得汗已解，内无津液，虚羸少气，胸中烦闷^⑦，气逆欲吐，及诸虚烦热^⑧，与伤寒相似，但不恶寒，身不疼，头不痛，脉不紧数，即不可汗下，宜服此药。

石膏一斤。 经验良方一斤半，研 半夏汤洗七次，二两半 甘草炙，二两 人参去芦，二两 良方各二钱 麦门冬去心，五两半 良方五钱

右为粗末，入半夏得效方作石膏。令匀，每服三钱，简易方、得效方四钱。水貳盞，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方一盞。入青竹叶、良方入淡竹叶十四皮。生

① 谵语：太平惠民和剂局方作“语言谵妄”。

② 右：太平惠民和剂局方此下有“捣白术、甘草”五字。

③ 枚：太平惠民和剂局方此下有“擘破”二字。

④ 盞：太平惠民和剂局方此下有“去滓”二字。

⑤ 时：太平惠民和剂局方此下有“候服讫”三字。

⑥ 满：太平惠民和剂局方作“闷”。

⑦ 闷：太平惠民和剂局方作“满”。

⑧ 热：太平惠民和剂局方此下有“并宜服之，诸虚烦热”八字。

姜各五六片，煎至一盞半^①，大成、集成、经验方、袖珍方煎一半。去滓，入粳米百余粒再煎，米熟去米，温服，不拘时。

五苓散：治伤寒温热病，表里未解，头痛发热，口燥咽乾，烦渴饮水，或水入即吐，或小便不利，及汗出表解烦渴不止^②，又治王氏集验方又治伏暑，脉虚，身热。霍乱吐利，燥渴引饮。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方治伤寒汗后发渴，小便不利。

泽泻二十五两^③ 得效方、经验良方二两半 猪苓去皮 赤茯苓去皮 白术去芦。各十五两 得效方、良方各一两半 肉桂去粗皮，一拾两良方七钱半，得效方桂心一两

右为细末，每服二钱，热汤调下，不拘时，服讫，多饮热汤，有汗出即愈。又治瘀热在里，身发黄疸，浓煎茵陈蒿汤下，食前服。疸病发渴，及中暑引饮，亦可用水良方可用新汲水。调服，御药院方同。小儿加白术末少许^④。如发虚热，加绵黄耆、人参末少许^⑤。集验方此下云：挟热利加黄连，腹痛加芍药。良方又云：哎咀，生料尤妙。一方去桂加生姜三片，甘草少许，生料煎服，头痛身热，加生葱三根。

白虎汤：治伤寒，大汗出后，表证已解，心胸大烦，渴欲饮水，及吐或下后七八日，邪毒不解，热结在里，表里俱热，时时恶风，大渴，舌上乾，躁而烦，欲饮水数升者，宜服之。又治夏月中暑毒，汗出恶寒，身热而渴。得效方此下云：及治口中不仁，背上恶寒效，三阳合病，腹满身重面垢，谵语，遗溺，并不可汗下，但少与服之效。

石膏二十五斤，洗，研一本及医方大成、集成十二斤半，得效方一斤 知母一百五十两一本及集成七十五两，得效方六两 甘草燄，七十五两一本及大成、集成三十七两半，得效方二两

右为细末，大成、集成哎咀。每服三钱，水一盞半，大成、集成一盞。入粳米御药院方糯米。三拾得效方五十余粒。余粒，煎至一盞，大成、集成煎七分。去滓，温服，小儿量力^⑥与之，或加人参少许同煎亦得，食后服。此药立夏后立秋前可服，春月及立秋后，并亡血虚家，并不可服。

得效方此下云：不恶寒反恶热，大便不秘者，亦服。大成又云：如烦渴不已者，加人参服之。集成、南北经验方、袖珍方与大成同。简易方：石膏一两 知母六两 甘草三两 右为细末，每服四钱，水盞半，入粳米三十余粒，煎至一盞，去滓，温服。小儿加减与服或加人参少许，同煎亦得，食后服。此药立夏后立秋前可服。宣明论治伤风自汗，桂枝证，表未解，半入于里，中暑自汗，脉虚弱，伤寒自汗，脉滑数而实，表里俱热，三阳合病，腹满身重，口燥面垢，谵语发黄，厥逆自汗，和解两感，解头痛，止自汗，杂病时疫未泻发斑，兼豆疱疮疹伏热。知母一两半 甘草一两，炙 粳米一合 石膏四两，为末 右锉如麻豆大，抄五钱，水一盞，煎至六分，去滓温服，无时候，日三四服。或眩咳呕者，加半夏、半两。红皮，半两。每服，生姜三片煎服；伤寒发汗不解，脉浮者，加苍术；半两，名苍术白虎汤。或汗吐下后，烦渴口乾，脉洪大，加人参。半两，名人参白虎汤。贾同知石膏四两，知母一两，甘草一两。刘庭瑞知母一两半，石膏四两，粳米一合。崔宣武知母一两，石膏三两，甘草一两半。右为末，每服三钱，水一盞，入粳米二十五粒，煎至六分，未曾下，胃热发斑兼豆疱，如液虚瘦，加人参半两，白术半两；头疼加川芎、荆芥各三钱；咳嗽加半夏三钱，桔梗一两；恍惚加人参三钱，茯苓半两。经验良方：石膏研，二两半 知母一两 甘草半两 粳米即白晚米，百余粒。右为细末，每服四钱，水一盞半，入粳米一撮，煎至一盞，去滓温服。小儿量力与之，或加人参少许同煎，不拘时候。

香薷散：治脏腑冷热不调，饮食不节，或食腥脍生冷过度，或起居不节，或露卧湿地，或当风取凉，而风冷之气，归于三焦，传于脾胃，脾胃得冷，不能消化水谷，致令

① 半：太平惠民和剂局方此下有“滤”字。

② 止：太平惠民和剂局方此下有“者，宜服之。”四字。

③ 两：太平惠民和剂局方作“钱”。

④ 许：太平惠民和剂局方此下有“服之”二字。

⑤ 许：太平惠民和剂局方此下有“服之”二字。

⑥ 力：太平惠民和剂局方此下有“少”字。

真邪相干，肠胃虚弱^①，饮食变乱于肠胃之间，便致吐利，心腹疼痛，霍乱气逆，有心痛而先吐者，有腹痛而先利者，有吐利俱发者，有发热头痛体疼而复吐利虚烦者，或但吐利心腹刺痛者，或转筋拘急疼痛，或但呕而无物出，或四肢逆冷而脉欲绝，或烦闷昏塞而欲死者，此药悉能主之。

香薷 去土，一斤 白扁豆 一本微炒 厚朴 去粗皮，姜汁涂，炙令黄。各半斤

右粗末，每服叁钱，水一盏，酒一分，同煎七分，去滓，水中沉冷，连吃二服，立效，不拘时。活人书方不用白扁豆，加黄连四两，锉，生姜汁同研匀，炒黄色，名黄连香薷散。经验良方又云：今人以香薷散、香苏散打和，治伤寒伤暑尤妙，名二香散。

僧伽应梦人参散^②：治伤寒体热头痛^③风壅痰嗽，咯血等疾。

人参 白芷 干姜 炮 桔梗 一本微炒 青皮 去瓢 白术 各等分。一本有甘草，乾葛

右为细末，每服二钱，水一盏，姜二片，枣二个，煎七分，通口服。如伤寒入淡豉同煎热进神效，不拘时。三因方：白芷 干葛 青皮 桔梗 炒 白术 人参 各三分 甘草 炙，两半 乾姜 炮，一钱三字 右为末，每服二钱，水一盏，姜三片，枣二枚，煎七分，通口服。如伤寒入豉数粒同煎，热服，大有效，不拘时。崇宁癸未米芾为太常博士，始造待漏，冒寒得疾，痰嗽如胶有血，更三医不退。一日谒太尉蔡元度取人参散一贴并枣，见授继归，有客承议郎薛道至，留食，药熟进一服。良久痰嗽立止，而客怪曰：公气色顿快，何药也？为道其由求方。蔡公又送一贴，越三日病全除。往见蔡公，公曰：此药僧伽也。元祐中，泗守刘士彦病，八日不汗，女求僧伽甚确，夜梦告曰：翌日塔中取药，遂于大圣钵中取得此药，题印云：太平州杨家人参散。今太医局中亦卖，无甘草、乾葛，兼无分两，疑非真方。简易方同。医方大成：甘草 炙，六两 人参 桔梗 青皮 白芷 乾葛 白

术 各三两 乾姜 炮，五钱半 右咬咀，每服三钱，水一盏，姜一片，枣二枚，煎七分，去滓，热服，不拘时，如伤寒加豆豉煎。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

香苏散：治四时瘟疫伤寒。澹寮方治四时瘟疫伤寒，应大人小儿，初感风寒，阴阳未分，皆可服之。经验良方治四时瘟疫伤寒，头痛发热恶寒，腰脊疼痛，心满呕逆，中外诸邪所伤。

陈皮 二两 一本及御药院方、管见大全良方、澹寮方、王氏集验方、良方不去白。香附子 炒^④，去毛 紫苏 叶。各四两 甘草 一两，炙

右为粗末，每服三钱，水一盏，大全良方每服四钱，水一盏半。煎七分，去滓，热服，不拘时，日三服。若作细末，只服二钱，入盐点服。尝有白发老人授此方与一当^⑤人家。其家合施，当大疫，城中病者皆愈。……大全良方又云：若作细末，只服二钱，入盐点服。身热头痛，加带须葱白三寸同煎，连进数服即愈。一方用白芍药一两半 升麻 乾葛 甘草 紫苏 陈皮 香附子 川芎 白芷 各一两 青皮 七钱半 右咬咀，水煎，去滓，热服，盖覆微出汗，如不热，不须盖覆，只温服。又治初感风寒，头痛项强，乃葛根汤、香苏散二药合和，外增芎、芷、青皮辈，名十神汤。一方去青皮，用麻黄，选奇方名太乙流金散，究原方名香葛汤。简易方同。澹寮方又云：欲发汗则加生姜葱白一头同煎，热进。如头疼加川芎、香白芷、姜、葱煎服，名六味香苏散，于六味中加升麻、芍药、葛根、青皮等分，咬咀，每服四钱，水一盏半，姜三片，枣一个，煎服，名太乙十神汤，四时瘟疫者服之。如感风咳嗽痰多，鼻涕声重者，

① 弱：太平惠民和剂局方此下有“因”字。

② 僧伽应梦人参散：太平惠民和剂局方作“甘草炙，六两 人参 桔梗微炒 青皮去瓢 白芷 乾葛 白术各三两 乾姜炮，五钱半”。

③ 痛：太平惠民和剂局方此下有“及”字。

④ 炒：太平惠民和剂局方此下有“香”字。

⑤ 当：太平惠民和剂局方作“富”。

宜加人参、五味子、桔梗、桑白皮、半夏、杏仁如陈皮之数，名加味香苏散。 医方大成治四时伤寒，头痛发热恶寒。 紫苏 香附子 各二两 陈皮 一两 甘草 炙，半两 右咬咀，每服四钱，水一盞，姜葱煎七分，空心热服。如头疼，加川芎、白芷名芎芷香苏散。 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。 急救仙方治四时瘟疫方注云：昔城中大疫，有白发老人，教一富人家合施，城中病者皆愈。其后疫鬼问其富人家，富人遂以实告，鬼相顾曰：此老教三人矣！遂稽顙而退。凡服此药，戒食荤腥、酒肉，无不应效。又前元时，江西吉安太和县，瘟疫大作，有医者视病中夜而回，忽遇神人骑马导从而来，医知非人，忙拜伏于地，神至叱云：汝何人也？答曰：某医人也。神曰：汝今医病用何药？答云：随病冷热轻重用药治之。神曰：不然，只一类，用香苏散好。医者归。明日遂如其言试之，皆效。医道大行，因获福利，终身敬祀其神，并记于此。 香附子 炒，去毛 紫苏叶 各四两 陈皮 一两 甘草 炙，一两 锉为粗末，每服三钱，水壹盞，煎至七分，去滓，热服，不拘时，日三服。 曜仙活人心治四时伤寒瘟疫，头疼，寒热往来，不问两感内外之证，并皆治之。春月探病，宜用此方： 苏叶 四钱 香附子 五钱，炒 陈皮 去白，五钱 甘草 二钱 右每用的效。潮热加人参、黄芩；咳嗽加桔梗、五味子；头疼加川芎、细辛、白芷；疹豆未成，加升麻、乾葛；疟痢加枳壳、黄连，去甘草；水泻即脾泄，加藿香、肉豆蔻；恶寒潮热加桂枝、麻黄；身疼加赤芍药、官桂；心气痛加玄胡索、乌药、茴香；久泻加木香、诃子；疟疾加槟榔、草果；胸膈痞满加枳实、半夏；脚膝拘挛，加木瓜、槟榔、牛膝、羌活，又名槟苏散；潮热往来，加和正气散；呕逆加丁香、军姜；腹痛加赤芍药、白术。

加减三五七散^①。 方见诸风门。

大己寒圆： 治伤^②寒积冷，藏腑虚弱，心腹疼痛，胁肋胀满，泄泻肠鸣，自利自汗，

米谷不化，阳气暴衰，阴气独胜，手足厥冷，伤寒阴盛，神昏脉短，四肢怠惰，并宜服之。

高良姜 乾姜 炮。各六斤 肉桂 去粗皮 苳拔 各四斤

右为^③末，水煮面糊圆，梧桐子大，每二十圆，米饮下，食前。

太阳丹： 治头疼伤寒，感风气积，偏正夹脑一切头痛。每服一粒，薄荷茶嚼下。风壅痰盛，咽膈不利，亦宜服之。

川乌 大者，炮，去皮脐 川芎 白芷 甘草 炙。各一斤 石膏 二斤，别研细 脑子 二两^④

右为细末，蜜同面糊为圆，每两作一十八粒，朱砂为衣。

和解散： 治^⑤四时伤寒头痛，憎寒壮热，烦躁自汗，咳嗽吐痢。

苍术 去皮，一斤 藁本 桔梗 甘草 各半斤 厚朴 去^⑥皮，姜汁炙炒^⑦ 陈皮 去白^⑧。各四两

右为粗末，每服三钱，水一盞半，生姜三片，枣二枚，煎七分，不拘时，热服。 医方大成、集成、袖珍方、永类铃方同。

正气散： 治伤寒阴证，憎寒恶风，正气逐冷，胸膈噎塞，胁肋膨胀，心下坚痞，吐痢，呕逆酸水，咳逆，怠惰嗜卧，不思饮食。

白术 陈皮 藿香 去梗。各一两 甘草 炒，七钱 半夏 厚朴 同半夏各三两，为末，生姜四两，研细同为饼子，微炒

右为细末，每服二钱，生姜三片，枣一枚，水一盞煎七分，食前稍热服。又治久患疟疾，膈气心痛，日进三服，常服顺气宽中，辟除瘟疫^⑨。

① 加减三五七散：方见本书卷十五诸风门三。

② 伤：太平惠民和剂局方作“久”。

③ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

④ 两：太平惠民和剂局方此下有“别研”二字。

⑤ 治：太平惠民和剂局方此下有“男子妇人”四字。

⑥ 去：太平惠民和剂局方此下有“粗”字。

⑦ 炒：太平惠民和剂局方无此字。

⑧ 去白：太平惠民和剂局方作“洗”。

⑨ 疾：太平惠民和剂局方作“疫”，此下并有“一方无白术”五字。

十华散：治丈夫五劳七伤，浑身疼痛，四肢拘急，腰膝无力，脾元气虚，不思饮食，霍乱吐泻，四肢冷麻，兼解二毒伤寒，疗脚气，流注肿痛，行步不得，及虚劳等疾，并治之。

五加皮 陈皮去白 乾姜炮 甘草^①各十六两。一本各六两 大川乌三两 附子六两，炮 桔梗炒 肉桂去粗皮 绵黄耆去芦，炒 苍术去皮 羌活各八两八钱

右为细末，每服二钱，水一盏，姜二片，枣一枚，煎六分，不拘时，热盐酒调服亦得。

铤散：治男子妇人，五劳七伤，感冷冒寒，气弱体虚，多倦少力，常服壮筋骨，肢体轻健，进食。

天仙藤 荆芥穗 前胡^①生姜制炒 乾葛青蒿子炒 桑白皮炒 麻黄去根节 桔梗 香附子炒 陈橘皮 柴胡 苍术炒。各十斤 白芍药 茴香炒 秦艽 半夏为粗末，姜汁制 川羌活 黄耆 藁本 川芎各二斤半 白芷炒 厚朴去^②皮，姜制^③ 甘草炒 肉桂去粗皮。各五斤

右^④为粗末，每服三大钱，水一盏半，入生姜、乌梅、枣，煎至七分，去滓，温服，并两滓作一服煎。

辰砂五苓散：治伤寒表里未解，头痛发热，心胸郁闷，唇口乾焦，神思昏沉，狂言谵语，如见鬼神，及瘴疟烦闷不省者。

木猪苓去黑皮 白术洗，去芦 泽泻洗，铤 赤茯苓去皮 辰砂研。各十二两 肉桂去^⑤皮，八两

右为细末，每服二钱，沸汤点服，不拘时。袖珍方同。如中暑发渴，小便赤涩，用新汲水调下，小儿五心烦热，焦燥多哭，咬牙上擗，欲为惊状，每服半钱，温熟水调下。

消风百解散：治四时伤寒，头疼项强，壮热恶寒，身体烦疼，四肢倦怠，行步喘乏，及塞壅咳嗽，鼻塞声重，涕唾稠粘，痰涎壅盛，气急满闷，并宜服之。

荆芥 陈皮洗，去白 白芷 苍术 麻黄去节。各四两 甘草炙，二两

右为^⑥末，每服二大盏^⑦，水一大盏，

姜三片，乌梅一个，同煎七分，不拘时温服，或用茶酒调下，仍欲发散风邪，入连须葱白三寸同煎。医方大成右咬咀，每服叁钱，水一盏，姜三片，葱白三个，煎七分，不拘时。如咳嗽加乌梅煎。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

人参顺气散：治丈夫妇人，风虚气弱，荣卫不和，肢节疼痛，身体沉重，头目眩晕，肩背拘急，手足冷麻，半身不遂，口眼喎斜，痰涎不利，言语蹇涩，或脾胃不和，心腹刺痛，胸膈痞满，倦怠少力，霍乱转筋，吐泻不止，胎前产后，并宜服之。

川芎去芦 白术去芦 麻黄去节 厚朴去粗皮，姜汁制 苦梗去芦 陈皮去白 甘草炙 白芷各四两 乾姜 人参各一两 乾葛去粗皮，三两半

右为^⑧末，每服二钱，水一盏，姜三片，枣一枚，薄荷五七叶，煎八分，不拘时。伤风感冷，头疼腰重，咳嗽鼻塞，加葱白煎。一方人参顺气散：治证服法并上同。人参去芦，一两 桔梗去芦，一两 甘草炙，一两 麻黄去根节，一两半 乾葛一两 乾姜半两 白术一两 白芷一两

保真汤：治四时伤寒，不问阴阳二证，才觉疾作，急服^⑨立效

川芎 藁本去芦。各四两 甘草炒，二两 苍术^⑩铤，麸炒，十六两

右咬咀，为粗末，每服三钱，水一盏半，生姜三片，同煎七分，去滓热服，不拘时，神效不可具述。是斋医方治伤寒疫气，不拘阴阳证，但初觉不快，连进三服立愈。葛丞相饒板印施甚妙。苍术铤作骰子块，米泔水

① 姜：太平惠民和剂局方此下有“汁”字。

② 去：太平惠民和剂局方此下有“粗”字。

③ 制：太平惠民和剂局方作“汁炒”。

④ 右：太平惠民和剂局方此下有“二十四味”四字。

⑤ 去：太平惠民和剂局方此下有“粗”字。

⑥ 为：太平惠民和剂局方作“细”。

⑦ 盏：太平惠民和剂局方作“钱”。

⑧ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

⑨ 服：太平惠民和剂局方此下有“此药”二字。

⑩ 术：太平惠民和剂局方此下注有“洗”字。

浸一宿，控乾，用麦麸和炒，候麸赤色为度，次用新粗布袋筒去麸皮，取净一斤 藁本四两，净洗，日乾 甘草二两，炙 川芎四两，不见火 右四味，锉为粗末，每服三大钱，水一盞半，生姜三片，煎至八分，去滓热服。

柴胡升麻汤：治时行瘟疫，壮热恶风，头痛体疼，鼻塞咽乾，心胸烦满，寒热往来，痰盛咳嗽，涕唾稠粘。

桑白皮 黄芩 去皮。各六两半 升麻 五两 荆芥 去梗，柴两半 赤芍药 前胡 去芦 柴胡 去芦 石膏 煨 乾葛 各十两

右㕮咀，每服三大钱，水一盞半，医方大成、集成、袖珍方、永类铃方每服三钱，水一盞。生姜三片，豉十余粒，同煎一盞，去滓，稍热服，不拘时，小儿更量大小加减。 南北经验方：柴胡 去芦 前胡 去芦 黄芩 去皮。各六两半 荆芥 去梗，七两半 赤芍药 去芦 石膏 各十两 升麻 五两 桑白皮 干葛 右㕮咀，每服三钱，水一盞，姜三片，豉十余粒煎，热服。 玉机微义同。

人参养胃汤：易简方名养胃汤。治外感风寒，内伤生冷，憎寒壮热，头目昏疼，肢体拘急，不问风寒二证，医方大成、集成此下云：夹食停痰俱能治之，但感风邪以^①□汗为好。及内外之殊，均可治疗。先用厚被盖睡，连进此^②数服，以薄粥汤之类佐之，令四肢微汗濺濺然，俟汗乾则徐徐去被，谨避外风，自然解散。若元^③有汗，亦须温润以和解之，或有余热以参苏饮欸欸调之。或尚头疼则浓煎生姜葱白汤下^④圣饼子。三证既除，不必服药，但节其饮食，适其寒温，自然平治。大抵感冒，古人不敢轻发汗者，止由麻黄能开腠理，用或不能得宜，则导泄真气，因而致虚，变生他证，此药乃平和之剂，止能温中解表而已，不致妄扰也。兼能辟山岚瘴气，四时瘟疫，常服尤佳。

厚朴 去粗皮，姜汁制 苍术 米泔浸一宿^⑤，炒 半夏 洗七次。各一两 藿香 叶，洗去土 草果 大成去壳。一本去皮膜 茯苓 去黑皮 人参 去芦^⑥。半两 甘草 炙，二钱半 橘红 七钱半。

右为㕮咀，每服四钱，卫生宝鉴五钱。水一

盞半，易简方一盞。姜七片，乌梅一个，煎至七分，一本及易简方、大成 六分。去滓，热服。兼治饮食伤脾，发为痰症，或脾胃中脘虚寒，呕逆恶心，皆可 易简方此下云：佐以红圆子服之，或发寒疟寒疫及恶寒者，并加附子，足为十味不换金散、藿香正气散皆此药也，然不若此方之备。化之，或发寒疟寒疫及恶寒者，并加附子，名十味不换金散。 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。 得效方右锉散，每服三钱，水一杯半，生姜三片，红枣二枚煎，空心热服。虚寒加炮附子数片，体虚寒疟加肉桂、炮附子各一钱重，兼红圆子^⑦，每服三十五粒。 方见痰疟门。

参苏饮：治感冒发热头疼，或因痰饮凝节^⑧，兼以为热，并宜服之。若因感冒发热，亦如服养胃汤法，以被盖卧，连进数服，微汗即愈。尚有余热，更宜徐徐服之，自然平治。因痰饮发热，但连日频进此药，以热退为期，不可预止，虽有前胡、干葛，但能解肌耳，既有枳壳、橘红辈，自能宽中快膈，不致伤脾，兼大治中脘痞满，呕逆恶心，开胃进食，无以逾此，毋以性凉为疑，一切发热皆能取效，不必拘其所因也。小儿室女亦宜服之。 医方大成治感冒风邪，发热头疼，咳嗽声重，涕唾稠粘，此药大解肌热，宽中快膈，或愆或劳瘵，潮热往来，并能治之。

永类铃方同。

陈皮 去白 枳壳 去瓢，麸炒 桔梗 去芦 甘草 炙 木香 各半两。 大成此一味叁分 半夏 汤洗，姜制 一本及大成汤洗七次 紫苏 用叶 干葛 洗 前胡 去苗 人参 去芦 茯苓 去皮。各三分 经验秘方各三钱

右㕮咀，每服四钱，水一盞半，姜七片，枣一个，煎六分，去滓，微热服，不拘时。

① 以：此下注文脱字，据下文应作“微”。

② 此：太平惠民和剂局方此下有“药”字。

③ 元：太平惠民和剂局方此下有“自”字。

④ 下：太平惠民和剂局方此下有“如”字。

⑤ 宿：太平惠民和剂局方此下有“洗切”二字。

⑥ 芦：太平惠民和剂局方此下有“各”字。

⑦ 红圆子：方见本书卷一百二十二诸疟门二。

⑧ 节：太平惠民和剂局方作“结”。

易简不用木香，只拾味，大成、集成、南北经验方、袖珍方、铃方皆云：易简方以气盛者，不用木香。

得效方
治一切发热头疼体痛，服之皆效，不必拘其所因，小儿室女尤得其宜，用药致和而且平故也。痰饮停积，中脘闭塞，眩晕嘈烦，怵悸懊懊，呕逆不食，有如气隔痰气停滞，关节不利，手足弹曳，筋脉挛急，类乎中风，食已即吐，发热头痛，百节烦疼，状似伤寒，但连日频进此药，以病退为期，不可预止，盖本方乃集二陈汤、半夏茯苓汤、枳实半夏汤也。人参去芦 白茯苓去皮 紫苏叶 半夏汤洗七次 乾葛去皮 前胡去芦。各七钱半 枳壳去穰，面炒 陈皮去白 桔梗去芦 粉草炙。各半两 右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜三片，红枣二枚，同煎热服，不拘时候。发热头疼，每服加川芎半钱，葱白二根；咳嗽加五味子七粒，桑白皮七寸；烦燥麦门冬二十粒，去心；痰呕口燥咽乾，乌梅一个；男子、妇人，虚劳发热，加麦门冬二十粒，去心；气盛或气虚人，痰气上壅，咽喉不利，哮喘有声，气息短急，上盛下虚，加木瓜半钱，北五味子五粒，乾桑白皮七寸；寻常感冒风寒，鼻塞流清涕，头目昏重，加川芎、白芷各一钱，葱白二茎；疝气初发，必先憎寒壮热，甚者呕逆恶心，每用此药加木香半钱，寒热必退；腹痛加杨芍药一钱。

神术散：治四时瘟疫，头痛项强，发热憎寒，身体疼痛，及伤风鼻塞声重，咳嗽，头昏，并治之。

藁本去土 羌活去芦 细辛去土叶 香白芷 川芎 甘草炙。各一两 苍术五两。一本及得效方、是斋医方、医方大成、集成、米泔浸一宿，切焙

右为细末，每服三钱，水一盏，生姜三片，葱白三寸，煎七分，温服，不拘时。如觉伤风鼻塞，只用葱茶调下。简易方、朱氏集验方、得效方、医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义与大成同。是斋方又云：或作粗末煎服尤快，微觉伤风鼻塞，只用葱茶调下。一方：苍术半斤，去皮 川芎三两 藁本去苗土，

洗，三两 甘草炙，二两 细辛去苗，一两

对金饮子：治诸疾，无不愈者，常服固元阳益气，健脾进食，和胃祛痰，自然荣卫调畅，寒暑不侵，疗四时伤寒极有效。

陈皮去白，炒黄，半斤 苍术米泔浸，去皮 厚朴去粗皮，姜汁炙 甘草炙。各二两

右为粗末，每服三钱，空心，水一盏，姜二片，如茶法煎取八分，滓再煎两度服。瘟疫时气二毒，伤寒头痛，壮热，加连须葱白五茎，豉三十粒同煎，服数剂汗出得安，如未得汗，以稀粥投之，厚盖衣服取汗立愈。五劳七伤，脚手心热，烦躁不安，肢节酸疼，加柴胡去芦同煎。痰嗽发疟加姜制半夏煎，本藏气痛加茴香煎，水气肿满加桑白皮煎，妇人赤白带下加黄耆煎，酒伤加丁香，食伤加高良姜，四时泄泻加肉豆蔻，风疾加荆芥穗，腿膝冷疼加牛膝，浑身拘急及虚壅加地骨皮，腿痹加兔丝子，白痢加吴茱萸，赤痢加黄连，头风加藁本，霍乱转筋加楠木皮。以上助使止加一铢，此药不问老少，胎前产后，五劳七伤，六极八邪，耳鸣眼昏，梦泄盗汗，四肢沉重，腿膝酸疼，妇人宫藏久冷，月水不调。若能每日空心一服，即出颜容，丰肌体，调三焦，壮筋骨，祛冷气，快心胸，神效莫述。 臞仙活人心右依此方治疗神效。有瘟疫时气二毒，伤寒头疼，加抚芎、葱白三茎煎服，五劳七伤有热加黄芩、柴胡，手足酸疼加乌药、槟榔，痰嗽发疟加草果、乌梅，冷热气痛加茴香、木香，水气肿满加桑白皮、木通，妇人赤白带下加黄耆、当归，酒伤脾胃加丁香、砂仁，伤食加良姜、白豆蔻，四时泄泻加肉豆蔻、诃子，风痰加荆芥、北细辛，腿膝冷痛加牛膝、乳香，腿痹加兔丝子、羌活，浑身拘急有热加地骨皮、麦门冬，白痢加吴茱萸，赤痢加黄连去甘草，头风加藁本、白芷，有气加茴香，气块加三棱、莪术，头疼加茱萸、军姜，妇人腹痛加香附子、乌药，眼热加大黄、荆芥，冷泪加木

贼、夏枯草，腰痛加杜仲、八角茴香。

劫劳散：治五劳七伤，四时伤寒，山岚瘴气，时行疫疠，心神烦闷^①，口苦舌乾，憎寒壮热，头疼鼻塞，腰脚酸倦，背脊强急，浑身疼痛。

当归七两二钱半 香附子炒，去毛 苍术浸^②，焙甘草^③。各三两六钱 荆芥去梗 前胡各二两 七钱 一本去芦 肉桂去粗皮 一本一两三钱半 橘红^④各一两三钱 川芎二两二钱半 苦梗去芦，七两二钱 天仙藤二两半 一本二钱半 地骨皮二钱^⑤半 麻黄去根节 白芷各四钱半 石膏九钱

右为细末，每服二钱，水一盏，乌梅半个，入盐同煎。如要出汗，加葱白、姜钱煎，连三服，温盐酒调，热盐汤亦得。

人参轻骨散：解利四时伤寒，头痛壮热，项背拘急，骨节烦疼，憎寒恶风，肢体困倦，大便不调，小便赤涩，呕逆烦渴，或伤风感寒，头痛体热，鼻塞声重，咳嗽痰涎，及山岚瘴气，时行疫疠，潮热往来，及疗五劳七伤，中脘气滞，心腹痞闷，停痰呕逆，冷气奔冲，攻注刺痛，及妇人血气撮痛，经候不调。

贝母去心 茯苓焙，白者 半夏煮。各一两 人参 白术焙 白芷不见火 陈皮去白 赤芍药 秦艽去芦。各二两 桔梗去芦 厚朴去皮，姜制 甘草^⑥。各四两 麻黄去根节 柴胡去芦。各三两 枳壳去穰，炒，二两半，锉 当归去芦，焙 川芎 肉桂去皮 乾姜炮。各一两半 苍术六两，浸一宿

右为^⑦末，每服三钱，水一盏，生姜三片，同煎至七分，稍热服。身体倦怠，如^⑧乌梅一个；咳嗽加枣二枚同煎，不拘时。

葱白散：解四时伤寒，头痛壮热，筋^⑨背拘急，骨节烦疼，憎寒恶风，肢体困倦，大便不调，小便赤涩，呕逆烦渴，不思饮食。又治伤风感寒，头痛体热，鼻塞声重，咳嗽痰涎，及山岚瘴气，时行疫疠，并皆治之。

川芎 苍术米泔浸 白术各二两 麻黄去根节，三两 甘草^⑩ 石膏煨 乾葛各一两

右为^⑪末，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、

永类铃方咬咀。每服贰钱，水一盏，生姜三片，葱白二寸，煎七分，热服，不拘时。如要出汗，并煎叁服，被盖出汗为度。铃方此下云：即活人连须葱白汤。

不换金正气散：治四时伤寒，瘴疫时气，头疼壮热，腰背拘急，五劳七伤，山岚瘴气，寒热往来，五膈气噎，咳嗽痰涎，行步喘乏，或霍乱吐泻，藏腑虚寒，下痢赤白，并宜服之。

厚朴去皮，姜^⑫制 藿香去枝土 陈皮去白 半夏煮 经验秘方数沸，焙乾 苍术米泔浸 秘方炒 甘草^⑬。各等分

右为锉散，每服三钱，秘方四钱。水壹盏半，生姜三片，秘方十片。枣子二枚，煎八分，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方七分。去滓，食前稍热服，忌生冷、油腻、毒物。若四方人不伏水土，宜服之，常服能辟岚气，调和脾胃，美食饮。得效方此下云：一方加白茯苓。澹寮方治四时伤寒，五积膈气，和脾胃，止吐泻，温中下痰饮，止腹痛胀满吞酸，噎痞噎塞，乾呕恶心，内受寒湿，外感风邪，身体沉重，肢节酸疼，头昏鼻塞，未分阴阳之间，尤重服之，则气自正而病自退，及能止汗，解山岚瘴气，八般疟疾，遍身浮肿，五劳七伤，或风气所灌，手足肿痛，全不思饮食，孕妇产前后皆可服饵。又治霍乱吐泻，心腹疼痛，脾气虚弱，脏腑时鸣，小儿脾胃不和，时气诸疾，及治四方不伏水土。凡过岭南，此药不可缺。厚朴去粗皮，锉，如韭须长大一寸，以生姜自然汁淹一宿 半夏汤洗七次，以生姜四两取汁浸旬日，曝候汁乾为度 橘红 甘草^⑭ 藿香叶取叶，水洗 苍术去皮，米泔浸一宿，切作片子 草果子去粗皮用。各三两 右六味，先用

① 闷：太平惠民和剂局方作“躁”。

② 浸：太平惠民和剂局方此下有“去皮”二字。

③ 橘红：太平惠民和剂局方作“陈皮”。

④ 钱：太平惠民和剂局方作“两”。

⑤ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

⑥ 如：太平惠民和剂局方作“加”。

⑦ 筋：太平惠民和剂局方作“项”。

⑧ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

⑨ 姜：太平惠民和剂局方此下有“汁”字。

砂锅炒厚朴令香，次入苍术炒令紫色，又入半夏炒香熟，又入甘草炒黄，又入橘红炒破，方始将藿香叶二两，斡开众药，安藿香叶在中心，用药遍盖罨定少时，约藿香叶乾，方可取出，却入草果仁同为粗散，每服二大钱，水一大盏，生姜五片，枣子一枚，煎至七分，去滓，空心服，亦可常服。和一切气，永无瘟疫，此乃不换金真方也，煎时不得犯铜铁器。 耀仙活人心治四时伤寒，头疼，发热恶寒，身体痛，潮热往来，咳嗽痰逆，呕哕恶心，及山岚瘴气，一切并皆治之。 苍术米泔浸 陈皮 去白。各五钱重 藿香 二钱重 半夏泡七次，三钱重 甘草 二钱重 厚朴 姜制，四钱重 右依此修合，每服姜五片，葱一根煎服。头疼加川芎、白芷；潮热加黄芩、前胡；口燥心烦加乾葛、柴胡；冷泻不止加木香、诃子肉、豆蔻；疟疾加常山、槟榔、草果；咳嗽加杏仁、五味子、桔梗；喘急加麻黄、苏子、桑白皮；身体疼痛加桂枝、麻黄、赤芍药；感寒腹痛加军姜、官桂；呕逆加丁香、砂仁；足浮肿两脚加大腹皮、木瓜、五加皮；气块加枳壳、槟榔、茴香，三棱；热极大腑不通加朴硝、大黄；腹胀加香附子、枳壳、白豆蔻；胸胁胀满加枳实、莪术、砂仁；痢疾加黄连、枳壳，去甘草。

川芎茶调散：治丈夫妇人，诸风上攻，头目昏重，偏正头疼，鼻塞声重，伤风壮热，肢体烦疼，肌肉蠕动，膈热痰盛，妇人血风攻注，太阳穴疼，但是感风气，悉皆治之。

白芷 甘草 炙 羌活 各二两 荆芥 去梗 川芎 各四两 细辛 去芦，一两 一本无 防风^① 一两半。 一本一两 薄荷 叶不见火，八两 一本有香附子，炒，八两 右为细末，每服二钱，食后，茶清调下。 玉机微义同。常服清头目。

渗湿汤：治寒湿所伤，身重腰冷，如坐水中，小便或涩或出，管见大全良方作□。大便溏泄，皆因坐卧湿处，或因雨露所袭，或因汗出衣袂冷湿，久久得之，腰下重疼，两脚疼痛，腿膝或肿或不肿，小便利，反不渴，

悉能主之。

苍术 大全良方泔浸，二两 甘草 炙 大全良方无 白术 各一两 大全良方二两 茯苓 去皮 大全良方赤茯苓 乾姜 炮。各二两 橘红 丁香 各一分 大全良方各一两 右咬咀，每服四钱，水一盏半，枣一枚，姜三片，煎七分，食前温服。 大全良方空心热服。

神仙百解散：一名神仙截伤寒四季加减百解散。治伤寒遍身疼痛，百节拘急，头目昏痛，肢体劳倦，壮热憎寒，神志不爽，感冒瘟疫瘴气，常服辟瘟疫，治劳倦。

山茵陈 柴胡 去芦 前胡 生姜汁制炒 升麻 白芍药 防风 去苗 苍术 米泔浸，锉，炒 白术 藿香叶 一本去梗 藁本 去苗 半夏 姜汁制 羌活 独活 人参 去芦 甘草 炙 乾葛 各一两 立春以后不加减，立夏以后一料加 赤茯苓 当归 各半两 柴胡 一分

立秋以后减柴胡一分，不用当归、茯苓，只加：麻黄 去节，半两 肉桂 去粗皮 乾姜 炮。各一分

立冬以后并无加减，一方无当归有黄芩。 去芦，半两。

右为细末，每服三钱，水一盏半，姜三片，枣二枚，煎一盏，热服，不计时，并进二服。如要表散，加葱白三寸，淡豉三十粒，同煎服，以衣被盖覆，汗出而愈。 管见大全良方治伤寒，无问阴阳二证，所用药味，四时加减，各随经络治病。如伤寒在表，未传入经，发热恶寒，腰脊强痛，连进二服，汗出而愈。若已传经络，胸满气逆，肢体烦疼，目痛耳聋，口燥咽乾，或渴不渴，手足自温，或肢厥自利，或不自利，小便反快，连进数服，则调中顺气，祛逐寒邪。如首会感风，风伤腠理，头痛项强，表里伤风，憎寒头痛，鼻流清涕，咳嗽痰涎，风湿相搏，关节烦疼，一身尽重，洒淅恶风，时自汗出，此药大能调顺三焦，扶表救里，温润经络，正四时之气，升降阴阳，进美饮食，和解发散，凉汗清肌，退热固表，止九种自汗，治

① 风：太平惠民和剂局方此下注有“去芦”二字。

七般无汗，不问伤寒伤风，中暑中喝，食蒸头疼，气逆胸满，失饥吐逆，眩晕。又已经汗之不解，下之当吐，不中病，并皆治之。此药清而不凉，温而不壅，无问老人虚人，大人小儿，妇人妊妇，一切宜服，专一连进，无不取效。常服，春免瘟疫，夏不中暑喝，秋无疟痢，冬不感寒毒，功效不可具述，真神仙卫生之宝。陈总领真方：人参 防风 羌活 独活 藁本 北柴胡 并去芦 甘草 炙 苍术 泔浸，切，焙 白术 白芍药 半夏 炮七次，切 升麻 乾葛 藿香叶 以上并各等分 立冬至立春以后，依正方；立夏后，加茯苓、当归、北柴胡等分煎；立秋后减柴胡，一半。除当归、茯苓，加麻黄、去节。干姜、桂心等分煎。右为细末，每服叁钱，水一盏，姜三片，枣一枚，煎至七分，去滓，热服，无时候，并进二服。如要表散，加葱白、淡豉煎服，以被盖出汗。

八解散：治四时伤寒，头痛壮热，感风 医方大成、集成 恶风。多汗，及疗劳伤过度，骨节酸疼，饮食无味，四肢疼倦，行步喘乏，面色萎黄，怠惰少力，咳嗽寒热，羸弱自汗，胸膈不快，呕逆恶心。

人参去芦 陈皮去白 半夏 汤洗七次 甘草炙 藿香去土 白术 茯苓 各一两 厚朴二两，姜汁制^① 集成一两

右为细末，大成咬咀。每服二钱，大成五钱。水一盏，生姜叁片，枣一枚，葱白叁寸，同煎七分，温服，不拘时。南北经验方、袖珍方、永类铃方，与大成同。

白术散：治伤寒，医方大成病后。气脉不和，憎寒壮热，鼻塞脑闷，涕唾稠粘，痰嗽壅滞，或冒涉风湿，憎寒发热，骨节疼痛，或中暑呕吐眩晕，及大病后将理失宜，食复劳复，病证如初，又治五劳七伤，气虚头晕，精神恍惚，睡卧不宁，肢体倦怠，潮热盗汗，脾胃虚损，面色痿黄，饮食不美，口吐酸水，藏腑滑泄，腹内虚鸣，反胃吐逆，心腹绞痛，久疟久痢，及膈气咽塞，上气喘促，坐卧不

安，或饮食所伤，胸膈痞闷，腹胁膨胀，妇人胎前产后，血气不和，霍乱吐泻，气厥不省人事，常服辟四时不正之气，及山岚瘴疫，神效不可具述。

白术 四两 三因方三两，得效方去芦，一两 乾姜 炮，二两 三因方、得效方半两 山药 桔梗 得效方去芦 陈皮 去白 得效方无 茯苓 去皮 三因方、得效方白茯苓 甘草 三因方、得效方炒 白芷 青皮 去白 香附子 各三两 三因方去毛，大成各一两

右为末，得效方锉散。每服二钱，大成三钱，水壹盏，姜叁片，枣一枚，木瓜乾一片，柴^② 苏叁叶，煎七分，食前服。若吐泻，入白梅煎；喘，入桑白皮、杏仁煎；伤寒劳复，得效方作役。入薄荷；膈气入木通叁寸，麝香少许；中暑呕逆，入香薷；产前产后，血气不和，入荆芥；霍乱，入藿香煎；气厥，入盐汤调下。简易方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

三拗汤：治感冒风邪，鼻塞声重，语音不出，或伤风伤冷，头痛目眩，四肢拘倦，咳嗽多痰，胸满气短。

麻黄 不去节 杏仁 不去皮尖 甘草 生用。各等分 右为粗末，每服五钱，水壹盏半，姜五片，同煎至一盏，去滓，通口服，以衣被盖复睡，取微汗为度。

荆芥散：治伤寒头疼，鼻塞流涕，声重咽乾，胸膈满闷，头痛如破者。

天南星 一本浸洗，生姜自然汁煮软，切，焙乾 草乌 头 一本炮，去皮脐 荆芥穗 各半两 石膏 一两^③

右为细末，每服二钱，陈茶末一钱，生姜自然汁半呷，薄荷三叶，水贰盏，同煎八分，通口服。

来苏散：解利四时瘟疫伤寒，身体壮热，头痛憎寒，项背拘急，浑身疼痛，烦渴闷乱，大小便涩，嗜卧少力，不思饮食及诸

① 姜汁制：太平惠民和剂局方作“锉，生姜自然汁浸一宿，炒紫色”。

② 柴：太平惠民和剂局方作“紫”。

③ 两：太平惠民和剂局方此下有“研”字。

气疾，五劳七伤，山岚瘴症，寒热往来^①，并皆治之。

荆芥穗 肉桂 不见火 一本去粗皮 桔梗 防风 五加皮 各一两 柴胡 去芦 甘草 炙 乾姜 各二两 陈橘皮 一本去白 麻黄 去节。各一两半 芍药 半两 黄耆 一分，蜜水浸^②，炙

右为细末，每服二钱，水一盞，姜三片，同煎八分，热服，不拘时，常服和顺三焦，辟瘴气，进饮食。

十神汤： 治时令不正，瘟疫妄行^③，此药不问阴阳两感，或风寒湿痹，皆可服之。

陈橘皮 去白 麻黄 去根节 川芎 甘草 炙 香附子 去毛。 经验良方生用，杵 紫苏 去粗梗 白芷 升麻 赤芍药 各四两 良方四钱。玉机微义白芍 乾葛 十四两 良方一两半

右为细末，每服三大钱，微义每服半两或一两。水一盞半，生姜五片，煎七分，去滓，热服，不拘时。如发热头痛，加连须葱白叁茎；如中满气实，加枳壳数片同煎。虽产妇、婴儿、老人，皆可服。如伤寒，不分表里，以此导引经络，不致变动，功效非浅。 得效方治时令不正，瘟疫妄行，感冒发热，或欲出疹，此药不问阴阳两感风寒，并宜服之。 川芎 甘草 炙 麻黄 去根 乾葛 升麻 去芦 赤芍药 白芷 陈皮 香附子 炒，去毛 紫苏 各四两。 永类铃方此下云：一本麻黄二两，赤芍六两。一本夹食去麻黄加青皮 右锉散，每服叁钱，水盞半，姜五片，煎七分，去渣，热服，不以时候。如发热头痛，加连须葱白；中满气实，加枳壳煎。 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。 臞仙活人心治伤寒时令不正之气，瘟疫，不问阴阳二证，及内外两感风寒，腰脚疼，湿痹，头疼咳嗽，并皆治之。 陈皮 去白，二钱重 麻黄 去节，三钱重 川芎 二钱半 香附子 三钱 苏叶 二钱 白芷 三钱 升麻 三钱 赤芍药 三钱 乾葛 甘草 各二钱重 右依方修合，每服生姜五片，煎服。潮热加黄芩、麦门冬；咳嗽加五味子、桔梗；头疼加细辛、石膏；心胸胀满加枳实、半夏；饮食不进加砂仁、白豆蔻；呕逆加丁香、草果；鼻衄出

不止加乌梅、乾葛；腹胀疼痛加白术、军姜；冷气痛加良姜、军姜、玄胡索；大便秘涩加大黄、朴硝；有痢加枳壳、当归；泄泻加藿香、肉豆蔻；疹毒加官桂、人参、茯苓。

藿香正气散： 治伤寒头疼，憎寒壮热，得效方作热。上喘咳嗽，五劳七伤，八般风痰，五般鬲气，心腹冷痛，反胃呕恶，气泻霍乱，藏腑虚鸣，山岚瘴症，遍身虚肿，妇人产前产后，血气刺痛，小儿疳伤，并皆治之。

大腹皮 茯苓 去皮 白芷 紫苏 各一两 陈橘皮 一本去白 苦梗 白术 厚朴 去粗皮，姜汁制 半夏曲 各二两 甘草 炙，二两 一本二两半 藿香 去土，三两

右为细末，每服贰钱，水壹盞，姜叁片，枣一枚，煎七分，热服。如要出汗，衣被盖，再煎并服。 得效方： 大腹皮 洗，一两 藿香 洗去土，三两 厚朴 去粗皮、切，姜汁拌炒 白术 去芦。各二两 陈皮 去白，三两 白芷 一两 苦梗 去芦，二两 白茯苓 去皮，一两 甘草 炙，二两 半夏 汤洗七次 紫苏 去土。各二两 右锉散，每服叁钱，水一杯半，生姜叁片，红枣一枚，同煎热服，如欲出汗，加葱白二根，以衣被盖，再煎服。冷嗽喘满，每服加人参一钱，盐梅一个，杏仁七粒，去皮尖，北五味子十粒，就吞青州白圆子三十五粒效；气促气壅加人参一钱，沉香半钱；心腹痛加木香半钱，玄胡索七粒，切碎；呕恶甚加生姜五片、木瓜二片；痰呕加乌梅一个；寒湿腰痛，腹心膨满加生姜三片，木瓜二片，苍术切炒，枳壳煨去穰切，各半钱，槟榔半个，切片。一方： 治忧怒郁气，流走遍体，刺痛紧满，加木香一钱，缩砂五粒，名增减顺气木香散。 医方大成治伤寒头疼，憎寒壮热，或感湿气，霍乱泄泻，常服，除山岚瘴气。 大腹皮 白芷 茯苓 去皮 紫苏 去土。各二两 永类铃方各一两，医方集成、南北经验方、袖珍方各三两 藿香 三两 厚朴 去皮，姜制 白术 陈皮 去白 苦梗 半夏曲 各二两 甘草 炙，二两半

① 来：太平惠民和剂局方此下有“等疾”二字。

② 浸：太平惠民和剂局方此下有“一宿”二字。

③ 行：太平惠民和剂局方此下有“人多疾病”四字。

铃方二两 右咬咀，每服二钱， 玉机微义五钱。 水壹盏，姜三片，枣一枚煎，热服。

香薷汤： 宽中和气，调荣卫，治饮食不节，饥饱失时，或冷物过多，或硬物壅驻，或食毕便睡，或惊忧恚怒，或劳役动气，便欲饮食，致令脾胃不和，三脘痞滞，内感风冷，外受寒邪，憎寒壮热，遍体疼痛，胸膈满闷，霍乱呕吐，脾疼翻胃，中酒不醒，四时伤寒头痛，并进参服，得汗即愈。常服益脾胃，散宿痰停饮，能进食，辟风寒暑湿雾露之气。

香薷 去土，二两 甘草 炙，半两 白扁豆 炒 厚朴 去皮，姜制^② 茯神 各一两

右为^③末，每服贰钱，沸汤入盐点服，

不拘时候。

六和汤： 治心脾不调，气不升降，霍乱转筋，呕吐泄泻，寒热交作，痰喘咳嗽，胸膈痞满，头目昏痛，肢体浮肿，嗜卧倦怠，小便赤涩，并伤寒阴阳不分，冒暑伏热烦闷，或成痢疾，中酒烦渴畏食，妇人胎前产后，并宜服之。

缩砂仁 半夏 汤泡七次 杏仁 去皮尖 人参 去芦 甘草 炙。各一两 赤茯苓 去皮 藿香叶 拂去尘 白扁豆 姜汁略炒 木瓜 各二两 香薷 厚朴 姜汁制。各四两

右锉，每服四钱，水一盏半，生姜三片，枣子一枚，煎至八分，去滓，不拘时候服。

大 全 本 草

外台秘要 伤寒时气温疫，头痛壮热，脉盛，始得一二日者，取真砂一两，以水一斗，煮取一升，顿服，复衣被取汗，忌生血物。

又方： 断瘟疫，上等朱砂一两，细研，以白蜜和丸，如麻子大，常以大岁日平旦，一家大小勿食诸物，面向东立，各吞三七丸，勿令近齿。

梅师方治伤寒发豌豆疮，未成脓，研芒消用猪胆相和，涂疮上立效。

张仲景伤寒论疗膀胱急，小腹满，身尽黄，额上黑，及足下热，因作黑瘕，大便必黑，腹膨胀满如水状，大便消者，女劳得之，非水也，腹满者，难疗，消石矾石散主之。消石熬黄，矾石烧令汁尽，二物等之，合夹绢筛，大麦粥汁和服方寸匕，日三，重衣复取微汗，病随大小便去，小便正黄，大便正黑也。大麦用无皮者。 千金方：消石用二分，矾石用一分。

伤寒类要治小腹痛满，不得小便，及疗天行病。雄黄细研蜜丸，如枣核，内溺孔中。

图经曰：刘禹锡传信方，著崔中丞炼盐黑

丸方：

盐一升，捣末内粗瓷瓶中实，筑泥头讫，初以塘火烧，渐渐加炭火，勿令瓶破，候赤，彻盐如水汁，即去火，其盐冷即凝，破瓶取之；豉一升，熬焦；桃仁一大两，和麸熬令熟；巴豆二大两，去心，膜纸中熬令油出，须生熟得所，熟即少力，生又损人。四物各用研捣成熟，药秤量，蜜和丸，如梧子，每服叁丸，皆平旦时服。天行时气，豉汁及茶下并得，服后多吃茶汁行药力；心痛酒下，入口便止；血痢饮下，初变水痢，后便止；鬼疟茶饮下；骨热，白蜜汤下。忌冷浆水。合药久则丸稍加令大。凡服药后吐痢勿怪。服药一日，忌口两日。吐痢若多，即煎黄连汁服止之。平旦服药，至小食时已来不吐痢者，或遇杀药人，即更服一两丸投之。其药冬中合，腊月尤佳，瓷合子中盛贮，以腊纸封之，勿令泄气。清河崔能云：合得一剂，可救百人，天行时气卒急，觅诸药不得，又恐

① 脾：太平惠民和剂局方此下有“温”字。

② 去皮，姜制：太平惠民和剂局方作“去粗皮，锉，姜汁炒”。

③ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

过时，或在道途，或在村落，无诸药可求，但将此药一刀圭，即敌大黄、朴消数两，曾试有效，宜行于闾里间，及所使辈，若小儿女子，不可服多，被搅作耳。唐方又有药盐法，出于张文仲，唐之士大夫多作之。

外台秘要治天行后，两胁胀满，熬盐熨之。如小便涩，亦用熨脐下。

梅师方治时气病，骨中热，生疮疮、豌豆疮，饮铁浆差。

博济方治阴阳二毒伤寒，黑龙丹：

舶上硫黄一两，以柳木槌研三两日，巴豆一两，和壳记个数，用二升，铛子一口，先将硫黄铺铛底，次用巴豆安硫黄上，以酳米醋半升已来浇之，盖子盖合，令紧密，更以醋纸周回固济缝，勿令透气，缝纸乾，更以醋湿之，文武火熬，常著人守之，候里面巴豆作声，约可一半为度，急将铛子离火，便入臼中急捣令细，再以醋两茶脚，洗铛中药入臼旋入，去皮，蒸饼捣丸，如鸡头大。若是阴毒，用椒四十九粒，葱白二茎，水一盏，煎至六分，带热吞下一元；阳毒用豆豉四十九粒，葱白二茎，水一盏，同煎吞下，不得嚼破，患经五六日，方可服之，食前吃，切在度其病势可下即与，虽及日数，病未传入，或未及其日，病先在脏，亦不可拘制矣。有孕妇人亦许服，或吐或泻为候，不可吃热食，或觉心头空，以温白粥或服调气汤散补之。合时，忌妇人猫狗见。

百一方：天行病，小腹满，不得小便，细末雌黄蜜丸，如枣核大，内溺孔中，令入半寸，亦以竹管拄阴令痛，嚙之通。

陈藏器云：土消主伤寒时气，黄疸病，烦热。汤淋取汁，顿服之。庄子云：蛭蜣转丸是也。藏在土中，掘地得之，正圆，如人捻作，弥久者佳。

陈藏器云：凡初觉伤寒，三日内，但以热汤饮之，候吐则止，可饮一二升，随吐汗出差，重者亦减半。

孙真人食忌，主一切伤寒，甘草如中指

长，炙，细锉，取童子小便一升和煎，取七合，空心服，日再服之。

伤寒类要治伤寒三二日，咽痛者，与甘草二两，炙，水三升，煮取一升半，服五合，日三。

又方：伤寒脉结代者、心悸动方。甘草二两，水三升，煮取升半，服七合，日三。

外台秘要：比岁有病，天行发斑疮，头面及身须臾周匝，状如火烧，疮皆戴白浆，随决随生，不治，数日必死。治后，疮盘黯，一岁方减，此恶毒之气所为。以水煮升麻绵沾洗之，苦酒煮弥佳，但燥痛不可忍也。

梅师方治时行病发疮，升麻五两，以水蜜二味，同煎叁沸，半服半敷疮。

梅师方：伤寒病，发豌豆疮未成脓方：黄连四两，水三升，煎取一升，去滓，分服之。

伤寒类要治瘟气病欲死，苦参二两，以水二升，煮取一升，顿服之，吐则愈，或汗愈。

必效方治天行一二日者，麻黄一大两，去节，以水四升煮，去沫，取二升，去滓，著米一匙，及豉为稀粥，取强一升，先作熟汤浴淋头百馀碗，然后服粥，厚复取汗，于夜最佳。

伤寒类要：张仲景伤寒论云：黄疸病，以麻黄醇酒汤主之。麻黄一把，去节，绵裹，以美酒五升，煮取半升，去滓，顿服。又治伤热表发疸，服之则愈。冬月用酒，春宜用水煮之良。

图经曰：治伤寒时疾，发疮疹不出者，以此作药，使其发出。韦宙独行方。治豌豆疮，煮紫草汤饮，后人相承用之，其效尤速。

药性论云：前胡能去热实下气，主时气内外俱热，单煮服佳。

伤寒类要：蠹虫蚰下部，以泥作罨，以竹筒如指大，一头坐罨缸中，壹头内下部孔中，以鸡子大艾一团烧之，以泥作罨口吹之，常令艾烟熏下部，强人可益久良。

治时行热病，亦堪发汗甚有功，其方用浮萍草壹两，四月十五日者，麻黄去节根，桂心，附子，炮裂，去脐皮，各半两，四物捣细筛，每服二钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，不计时候，和滓热服，汗出乃差。

图经曰：崔元亮海上方，治壹切天行，取白药研如面，浆水壹大盏，空腹顿服之，便仰卧壹食顷，候心头闷乱，或恶心，腹内如车鸣，疔刺痛良久，当有吐利数行，勿怪。欲服药时，先令煮浆水粥于井中悬著，待冷。若吐利过度，即吃冷粥壹碗止之。不吃，即困人。

图经曰：治伤寒咳噎，日夜不定者，其方以荜澄茄三分，高良姜三分，二物捣罗为散，每服二钱，水六分，煎十馀沸，入少许醋搅匀，和滓如茶热呷。

图经曰：治伤寒劳复，身热，大小便赤如血色者，胡黄连壹两，山栀子二两，去皮，入蜜半两，拌和炒令微焦，二味捣罗为末，用猪肠汁和丸，如梧桐子大，每服用生姜二片，乌梅壹个，童子小便三合，浸半日，去滓，食后暖小便令温下十丸，临卧再服甚效。

治天行病，心闷，水中细苔捣绞汁服。

经验后方治热病吐下水及下利，身冷脉微，发躁不止，附子一枚，去皮脐，分作八片，入盐一钱，水二升，煎一升，温服立效。

孙兆口诀：治阴毒伤寒，手足逆冷，脉息沉细，头疼腰重，兼治阴毒咳逆等疾。川乌头、乾姜等分。右为粗散，炒令转色，放冷，再捣为细散，每壹钱，水壹盏，盐壹撮，煎取半盏，温服。

续传信方治阴毒伤寒，烦躁迷闷，不主悟人，急者，用大附子壹个，可半两者，立劈作四片，生姜一大块，立劈作三片，如中指长，糯米壹撮，三味以水一升，煎取六合，去滓。如人体温，顿服，厚衣复之，或汗出，或不出，候心神定，即别服水解散，大白通

关散之类，不得与冷水，如渴，更将滓煎与吃，令人多用有效，故详著之。

图经曰：伤寒方用半夏壹升，洗去滑，焙乾，捣末，小麦面壹升，合和，以水漉令熟，丸如弹丸，以水煮，令面熟，则药成，初吞四五枚，日二，稍稍增至十五枚，旋煮旋服，觉病减，欲更重合亦佳，禁食饧与羊肉。

深师方治伤寒病，哕不止，半夏熟洗，洗乾，末之，生姜汤服壹钱匕。

图经曰：张仲景治伤寒，用处尤多。又有三物备急丸，司空裴秀为散，用疔心腹诸疾，卒暴百病。其方用大黄、乾姜、巴豆各壹两，须精新好者，捣筛蜜和，更捣壹千杵，丸如小豆，服三丸，老少斟酌量之，为散不及丸也。若中恶客忤，心腹胀满，卒痛如锥刀刺痛，气急口噤，停尸卒死者，以暖水若酒服之，若不下，捧头起灌令下喉，须臾差，未知，更与三丸，腹当鸣转，即吐下，便愈，若口已噤，亦须折齿灌之，药入喉即差。

伤寒类要治伤寒毒攻咽喉肿，真茺茹爪甲大，内口中嚼汁咽，当微觉为佳。

伤寒类要治天行热盛，口中生疮，饮蛇莓自然汁，捣绞一斗，煎取五升，稍稍饮之。

图经曰：张仲景治伤寒，用桂枝汤。甲乙经治阴受病发痹，内熨方，用醇酒二十斗，蜀椒一斗，乾姜一斗，桂一斗。凡四物咬咀，著清酒中，绵絮一斤，细白布四丈，皆并内酒中，置马矢煨中善封涂，勿使泄气，五日五夜出布绵絮，暴乾，复浸之，以尽其汁，每渍必晬，其日乃出，布绵乾之，并用滓与絮复布为巾，其布长五七尺，为六七巾，即用之生桑炭炙巾以熨寒痹，所刺之处，令热入至于病所，寒复，炙巾以熨之，三十遍而止，汗出，炙巾以拭身，亦三十遍而止，起步内无见风，每刺必熨，如此病已矣，此所谓内熨也。

伤寒类要治天行病辟瘟方：

切松叶如米，酒服方寸匕，日三，辟五年

瘟。

伤寒类要大热心闷者，槐子烧末，酒服方寸匕。

深师方疗伤寒热病口疮，黄柏皮，削去上粗皮，取里好处，薄削以崖蜜渍之一宿，唯欲令浓，含其汁良，又吐更含。若胸中热，有疮时，饮三五合尤佳。

简要济众治伤寒咳噫不止，及哕逆不定，丁香壹两，乾柿蒂壹两，焙乾，捣罗为散，每服壹钱，煎人参汤下，无时服。

外台秘要：近效天行后，两胁胀满，脐下如水肿，以谷枝汁随意服愈。

伤寒类要治交接劳复，卵肿腹中，绞痛便欲死，刮青竹皮一升，以水三升，煮五沸，绞去滓，顿服。

李昉该闻集云：爆竹辟妖气。邻人有仲叟家为山魈所祟，掷瓦石，开户牖不自安，叟求祷之，以佛经报谢，以妖祟弥盛，昉谓其叟曰：翁且夜于庭落中，若除夕爆竹数十竿。叟然其言，爆竹至晓，寂然安帖遂止。

梅师方治热病新差早起，及多食，复发，以梔子十枚，水三升，煎取一升，去滓温服，卧令微汗。若食不消，加大黄三两。

又方：治伤寒差后，交接发动，因欲死，眼不开，不能语，梔子三十枚，水三升，煎取壹升服。

孙尚药治伤寒下痢后更烦，按之心下软者，虚烦也，梔子十四枚，擘，豉四合，右二味，以水四升，煎梔子，取二升半，内豉更煎，取壹升，去滓，分再服，得吐，余勿服。呕有痛脓者，不可服，呕脓尽乃愈。

济众方治伤寒后，卒胸膈闭痛，枳实壹味，锉，麸炒黄为末，服二钱，米饮调下，壹日二服。

张仲景治伤寒，诸病在藏，加渴者，猪苓汤主之。猪苓、茯苓、泽泻、滑石、阿胶各壹两，以水四升，煮四物，取二升，内胶，每服七合，日三，呕而思水者，亦主之。

斗门方治阴毒伤寒，乌药子一合，炒令

黑烟起，投于水中，煎取三五沸，服一大盏，候汗出回阳，立差。

饭箩烧作灰，主时行病后食劳，取方寸匕服。南方人谓筐也。

故木砧，一名百味，主人病后，食劳复，取发当时来叅病人行止脚下土，如钱许，男病左，女病右，和砧上垢及鼠头一枚，无，即以鼠屑三七煮，服之神效。

孙真人伤寒无问阴阳神验方：

以皂夹一挺，肥者，烧令赤为末，以水五合和，顿服，阴阳伤寒，以酒和服。

伤寒类要治黄，取发鬓烧灰，水服一寸匕，日三。

外台秘要：伤寒病，欲令不劳复，头垢烧，水丸如梧桐子，饮服一丸。

伤寒类要：伤寒天行，病后劳复，含头垢如枣核大一丸。

人尿主疗时行，大热狂走，解诸毒，宜用绝乾者，捣末沸汤沃服之。

陶隐居云：近城寺，别塞空甕口，入粪仓中，积年得汁，甚黑而苦，名为黄龙汤，疗温病垂死皆差。

唐本注云：人尿主诸毒，卒恶热黄闷欲死者，新者最效，须与水和服之。其乾者，烧之烟绝，水渍饮汁，名破棺汤，主伤寒热毒。水渍饮弥善。

日华子云：粪清冷，腊月截苦竹，去青皮，浸渗取汁，治天行热狂热疾，中毒并恶疮簪毒，取汁服。浸皂荚、甘蔗，治天行热疾。

斗门方治热病及时疾心躁，狂乱奔走，状似癫癇，言语不定，久不得汗，及时疾，不知人事者，以人中黄不以多小，入大罐内，以泥固济，大火煨半日，去火，候冷，取出于地上，以盆盖之，又半日许，细研如面，新汲水调下三钱。或未退，再作，差。

伤寒类要治天行病六七日，热盛心烦狂见鬼者，绞人尿汁饮数合。

又方：治温病劳复及食劳，烧屎灰，

酒服方寸匕。

梅师方治丈夫热病差后，交接复发，忽卵缩入肠，肠中绞痛欲死，烧女人月经赤衣为灰，熟水调方寸匕服。

扁鹊云：治阴阳易伤寒，烧妇人月经衣，熟水服方寸匕。

外台秘要疗伤寒已八九日，至十馀日，大烦渴，热盛而三焦有疮蠹者多下，或张口吐舌，呵吁目烂，口鼻生疮，吟语不识人，除热毒止痢。龙骨半斤，碎，以水一斗，煮取四升，沉之井底令冷，服五合，渐渐进之，恣意饮，尤宜老少。

梅师方治热病后，下痢脓血不止，不能食，白龙骨末，米饮调方寸匕服。

外台秘要：崔氏疗伤寒，手足疼欲脱，取羊屎煮汁，以灌之差止，亦疗时疾，阴囊及茎热肿。亦可煮黄柏等洗之，并除伤寒之疾。

又方：救急，治天行后，呕逆不下食，食入即出，取羊肝如食法，作生淡食，不过三度，即止。

食疗伤寒热毒下血，羚羊角末服之即差。

孟诜云：东行母猪粪一升，宿浸，去滓，顿服，治毒黄热病。

伤寒类要治黄，百药不差，煮驴头熟，以姜薑噉之，并随多少饮汁。

食疗煮獾肉汁，主治时疫及牛马疫，皆煮汁停冷灌之。

图经曰：主伤寒劳复，见深师方，取鸡子空壳，碎之熬令黄黑，捣筛，热汤和一合服之，温卧，取汗出愈。

外台秘要主天行呕逆不可食，食即出，以鸡卵一枚，煮三五沸出，以水浸之，外熟内热，则吞之食。

广利方治热病后，毒气冲目痛，蜂房半两，水二升，煮取一升，重滤洗目，日三四度，治赤白翳。

蟾蜍主温病身斑者，取一枚，生捣绞取

汁服之，亦烧末服，主狂犬咬，发狂欲死。

外台秘要治势复方：

用鼠屎，头尖者，二十枚，豉五合，水二升，煮取一升，并服。

梅师方：腊月鼠，向正旦朝所居处理之，辟温疫。

百一方治交接劳复，阴卵肿，或缩入腹，腹绞痛，或便绝蚯蚓数条，绞取汁服之良。

梅师方治伤寒四五日，头痛壮热，胸中烦痛，乌梅十四个，盐五合，水一升，煎取一半服，吐之。

外台秘要主发热口乾，小便涩，取甘蔗去皮尽，令吃之咽汁。若口痛，捣取汁服之。

图经曰：张文仲治天行，有支太医桃叶汤熏身法：

水一石，煮桃叶取七斗，以为铺席，自围衣被盖上，安桃汤于床簟下，乘热自熏。停少时，当雨汗。汗遍，去汤待歇，速粉之。并灸大椎则愈。陈廩丘蒸法经云：连发汗，汗不出者死。可蒸之，如中风法。以问张苗，苗曾有疲极汗出，卧单簟中冷，但苦寒倦四日，凡八过发汗，汗不出，烧地排叶蒸之，则得大汗，被中敷粉，极燥便差。后用此发汗，得出蒸法者，烧地良久，扫除去火，可以水小洒，取蚕沙。若桃叶、柏叶，糠及麦麸，皆可趣用，易得者，牛马粪亦可用，但臭耳。取桃叶欲落时可益收乾之，以此等物著火处，令厚一三寸，布席坐上温复，用此汗出。若过热，当审细消息，大热者重席，汗出周身便止，温粉粉之，勿令过，此法旧云出院河南也。

伤寒类要治天行蠹，下部生疮，浓煮桃皮如糖，以内下部中，若口中有疮含之。

又方：治温令不相染方，桃树盎矢末，水服方寸匕。

又方：凡天时疫病者，常以东行桃枝，细锉，煮浴佳。

又方：治温病食劳，以杏仁五两，酢二升，煮取一升，服之取汗差。

图经曰：压取胡麻油，主天行热秘肠结，服一合，则快利。

龙鱼河图曰：岁暮夕，四更中，取二七豆子，二七麻子，家人头少许发，合麻子豆著井中，祝敕，并吏其家竟年不遭伤寒，辟五温鬼。

外台秘要治伤寒三五日，忽有黄，则宜服此，取生乌麻油一盞，水半盞，鸡子白一枚和之，熟搅令相匀，一服令尽。

食疗云：伤寒大毒嗽，饴糖于蔓菁薤汁中，煮一沸，顿服之。

图经曰：江南人作豆豉，自有一种刀豆甚佳。古今方书用豉治病最多。葛洪肘后方云：疗伤寒有数种，庸人不能分别，今取一药兼疗，若初觉头痛，内热脉洪，起一二日，便作此加减葱豉汤，葱白一虎口，豉一升，绵裹，以水三升，煮取一升，顿服取汗。若不汗，更作，加葛根三两，水五升，煮取二升，分再服，必得汗，即差。不汗，更作，加麻黄三两，去节。诸名医方皆用此，更有加减法甚多，今江南人，凡得时气，必先用此汤服之，往往便差。

伤寒类要辟温病，以新布盛大豆一斗，内井中一宿出，服七粒佳。

又方：伤寒后，男子阴易，丹黍米三两，煮薄饮，酒和饮之，发汗出愈，随人加减。

又方：治伤寒，饮食劳复，以曲一饼，煮汁，汁饮之。

药性论云：伤寒暴痢腹痛者，豉一升，薤白一握，切，以水三升，先煮薤，内豉更煮，汤色黑，去豉，分为二服。不差，再服。

梅师方：治伤寒汗出不解，已三四日，胸中闷吐方：

豉一升，盐一合，水四升，煎取一升半，分服当吐。

又方：辟温疫法，熬豉和白术浸酒，常服之。

简要济众主伤寒后，毒气攻手足，及身体虚肿，豉酒方：

豉五合，微炒，以酒一半，同煎五七沸，任性，稍热服。

伤寒类要治伤寒热病后，攻目生翳者，烧豉二七枚，末以管吹之。

又方：治急黄，心上坚硬，渴欲得水吃，气息喘粗，眼黄，但有一候相当，则以瓜蒂二小合熬赤小豆二合为末，暖浆水五合，服方寸匕。一炊久，当吐，不吐，再服五分匕，亦减之。若吹鼻中两三黑豆许，黄水出，歇。

又方：辟温病，菰菜如粟米，酒服方寸匕，日三，辟五年温。

张仲景治伤寒热甚发黄者，身面悉黄，用之极效。又一僧，因伤寒后，发汗不彻，有留热，身面皆黄，多热，期年不愈，医作食黄治之，治不对病，不去问之，食不减，寻与此药服五日，病减三分之一，十日减三分之二，二十日病悉去。方用山茵陈、山栀子，各三分，唐家方各三钱。秦艽、升麻，各四钱，末之，每用三钱，水四合，煎及二合，去滓，食后温服，以知为度。

葦草，葛勒蔓也。治伤寒汗后虚热，锉研，取生汁，饮一合愈。

伤寒门二十七

三因方

伤风证治

足太阳膀胱经伤风，有汗恶风，不恶寒，头项强，腰脊痛。以其脉从巅入络脑，还出别下项，循肩膊内，侠脊，抵腰中，故太阳诸证如是，治之宜桂枝汤。

桂枝汤^① 方见伤寒论注解。

足阳明胃经伤风，口燥，烦渴，自汗，嗜卧，身重，小便难。以其脉侠鼻络目，下膈属胃，络脾，侠脐，入气街，故阳明诸证治^②是，治之宜杏子汤。

杏子汤： 治阳明伤风，能食，得效方恶食。口苦，咽乾，腹满，微喘，发热恶风，自汗，嗜卧，身重，小便难，潮热而哕，其脉浮弦长而数，悉主之。

杏仁 去皮尖 半夏 汤去滑 五味子 各二钱半。得效方三钱半 芍药 桂心 细辛 乾姜 炮 大黄 蒸 甘草 炙。各三钱 茯苓 四钱

右㕮咀，每服四钱，水一盞半，煎至七分，去滓，食前服。

足少阳胆经伤风，身热恶风，自汗，项强，胁满。以其脉起于目兑眦，上抵头角，交出，入缺盆，下胸中，贯膈，络肝，循胁里，出气街，合髀厌中，故少阳诸证如是，治之宜柴胡加桂汤。

柴胡加桂汤： 治少阳伤风四五日，身热恶风，颈项强，胁下满，手足温，口苦而渴，自汗，其脉阳浮阴弦，或发汗多，亡阳谵语，可以此和其荣卫，通其津液，自愈。

柴胡 一两三钱 半夏 汤去滑，四钱一字 甘草 炙，三钱一字 芍药 黄芩 人参 桂 各半两。得效方

辣桂

右㕮咀，每服五钱匕，水一盞半，姜五片，枣一个，煎七分，去滓，食前温^③。得效方空心服。

足太阴脾经伤风，自汗，胸满腹痛，四肢倦怠。以其脉入腹络胃，上膈侠咽，连舌本，散舌下，故太阴诸证如是，治之宜桂枝芍药汤。

桂枝芍药汤： 治太阴伤风，自汗，咽乾，胸腹满，自利，不渴，四肢倦怠，手足自温，其脉弦大而缓者。

桂枝^④ 半两 白芍药 三两

右㕮咀，每服五钱匕，水一盞半，姜三片，枣一个，煎七分，去滓，温服。腹痛甚者，加大黄一两。得效方同。

足少阴肾经伤风，口燥，舌乾，咽痛，胸满，心烦，自汗，腰连胛骨酸痛。以其脉贯脊，属肾，上贯肝鬲，入肺中，循喉咙，侠舌本，故少阴诸证如是，治之宜桂附汤。

桂附汤： 治少阴伤风，胸满，心烦，咽喉痛，自汗，腰疼连胛骨酸痛，呕吐涎沫，头痛，其脉沉弦者。

附子 生，去皮脐 桂心 乾姜^⑤ 芍药 甘草 炙 茯苓 桃仁 去皮尖，面炒。各一两

右㕮咀，每服四钱，水二^⑥盞，煎七分，去滓，食前服。或咽喉痛加桔梗。得效方半两。

① 桂枝汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

② 治：三因极一病证方论作“如”。

③ 温：三因极一病证方论此下有“服”字。

④ 枝：三因极一病证方论作“心”。

⑤ 姜：三因极一病证方论此下注有“炮”字。

⑥ 二：三因极一病证方论作“三”。

足厥阴肝经伤风，自汗，恶风而倦，小腹急满。以其脉循股入毛中，还^①阴器，抵小腹，侠胃，络胆，布胁，与督脉会，故厥阴诸证如是，治之宜八物汤。

八物汤：治厥阴伤风，恶风而倦，自汗，小腹急痛，寒热如疟，骨节烦疼，其脉尺寸俱微而迟者。

桂心 当归 川芎 前胡 防风各三分
芍药一两半 甘草炙 茯苓各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盞半，姜五片，枣三个，煎八分，去滓，食前服。得效方空心服。

伤寒证治

足太阳膀胱经伤寒，头项强，腰脊痛，无汗恶寒。其经络流注去处，与伤风同，但脉浮洪紧数为异耳！惟足太阳寒水，为诸阳主气，故寒先伤之。

麻黄汤：治太阳伤寒，脉浮紧而数，头痛，身疼，发热，恶寒，无汗，胸满而喘者。圣济总录治伤寒太阳与阳明合病，喘而胸满者，不可下。

麻黄 去节 伤寒活人书一两半。总录先以沸汤掠过，焙乾，三两。玉机微义六钱 桂心 各一两 伤寒指掌图桂枝六钱二字半。总录去粗皮，二两。微义桂枝四钱 甘草炙，半两 指掌图三钱一字半。总录炙，一两。微义炙，二钱 杏仁二十粒 活人书五十个。指掌图七十个。总录去皮尖双仁，七十枚，炒。微义二十个

右㕮咀，每服五钱，水一盞半，煎八分，去滓，食前服，总录温服。覆取微汗。夏则加知母半两，石膏一两，黄芩一分，或汗出后，无大热而喘者，去桂加石膏四两。总录覆取微汗，不须啜粥，余如桂枝将息法。伤寒活人书又云：盖麻黄汤性热，唯冬及春，兼病人素虚寒者，乃用正方，夏至之后，服之必发斑黄，须加知母半两，石膏一两，黄芩一分。指掌图水三升，先煮麻黄，减半升，去上沫，内诸药，煎取一升，分三服，取汗。澹寮方治伤寒头痛，发热恶风，骨节疼痛，喘满无汗。麻黄 去节，三两 肉桂 去皮，二两 甘草炙，一两 杏仁七十枚，去皮尖，炒，别研如膏 右同为粗末，入杏仁

膏匀，每服三钱，水一盞半，医方集成、南北经验方、袖珍方 一盞。煎至八分，去滓温服，以汗出为度。若病自汗者，不可服，不计时候。得效方治足太阳膀胱经发热，头痛，身疼，恶风，无汗而喘。阳明合病，喘而胸满。太阳病，八九日不解，以此发汗，必衄，乃解，及治不得汗，发衄。阳明脉浮，无汗而喘，宜服，脉但浮，无余症者，与服。若不溺，腹满加哕者，不治。麻黄 三两，去节 桂枝 二两 甘草一两 杏仁 七十个，去皮尖 右锉散，每服五钱，水盞半，煎八分，去滓，食前服，覆取微汗。夏至后加知母半两，石膏一两，黄芩一分，或汗出后，无大热而喘者，去桂加石膏一两，春冬只依正方。

小青龙汤：治伤寒表未解，心下有水气，乾呕，发热而咳，或渴，或利，或噎，或小便不利，小腹满而喘者。

麻黄 去节 细辛 去苗 乾姜炮 甘草炙 桂心得效方桂枝 芍药 各三两 半夏汤去滑 五味子 各二两半

右㕮咀，每服五钱，水二盞，煎八分，去滓，食前温服。噎者，去麻黄，加熟附子一钱；若小便不利，小腹满者，加茯苓一钱；喘者，加杏仁七枚，去皮尖。无求子活人书伤寒心下有水气，咳而微喘，发热不渴，服汤已，渴者，此寒去欲解也，此主之。芍药 南阳活人书一分 桂枝 去皮 乾姜炮 甘草炙 细辛 各一两半 五味子 一两。别本或加一分 半夏 一两半，汤洗。若渴者，去半夏，加栝蒌根一两半 麻黄 一两半。微利者，去麻黄，加莞花如一弹子，熬令赤色。若噎者，去麻黄加附子半个，炮；若小便不利，小腹满者，去麻黄，加茯苓二两；若喘者，去麻黄，加杏仁一两半，去皮尖，麻黄汤泡 右锉如麻豆大，每服，抄五钱匕，水一盞半，煮至八分，去滓温服。杏仁、半夏二味，或各作一两一分。宣明论 麻黄 去节，汤泡，去黄沫，焙乾，三钱。利者，去麻黄，加莞花，弹子大；噎者，去麻黄，加附子二钱，炮，以开沸热结滞；小便不利，小腹满，去麻黄，加茯苓四钱；喘者，去麻黄，加杏仁三钱，去皮尖 半夏 一钱，汤洗。渴者，

① 还：三因极一病证方论作“环”。

去半夏，加栝蒌根三钱 芍药三钱 细辛三钱 乾姜二钱 甘草三钱，炙 桂枝三钱，去皮 五味子二钱 右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，生姜四片，煎至七分，去滓温服。 伤寒指掌图 麻黄 芍药 细辛 乾姜 甘草 桂枝 各一两 五味子 半夏 各八钱一字 水三升三合半，先煮麻黄，减七合，去上沫，内诸药，煮取一升，去滓，分三服。

温粉： 凡发汗，不欲多，多则亡阳，宜用此粉扑之即愈，效如神。

白朮 藁本 川芎 白芷

右为末，每末一两，入米粉三两和匀，扑之。得效方同。 伤寒活人书右等分，细末一两，入米粉三两和之，粉扑周身止汗，无藁本亦得。若汗已出后，尽剂服药者，汗出多，亡阳，遂恶风烦躁，不得眠也。无求子活人书、南阳活人书、伤寒明理论、伤寒指掌图同。

大青龙汤： 治太阳中风伤寒，脉圣济总录脉浮紧，发热恶寒，身疼，不汗出而烦渴，或脉浮缓，身不疼，但重，乍有轻时，或伤寒见风脉，伤风见寒脉。

麻黄去节，三两 桂心 甘草炙，各一两 杏仁去皮尖，一两 石膏一两

右为锉散，每服五钱匕，水一盏半，姜五片，枣一个，煎七分，去滓，食前服。 总录麻黄去根节，煮去沫，六两 桂去粗皮 甘草炙，锉，各二两 杏仁去皮尖双仁，四十枚 石膏如鸡子大，碎 右五味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，拍碎，枣二枚，去核，同煎至八分，去滓温服，取微汗，汗多者，以温粉粉之。

足阳明胃经伤寒，身热，目痛而鼻乾，不得卧，不恶寒，腹满，咽乾，口燥而渴。其脉流注与伤风同，以阳明主肉，故次传之。

大承气汤： 治阳明伤寒，脉长，身热，不恶寒，目疼，鼻乾，不得卧，腹满，咽乾渴，大便硬，谵语，或汗后脉沉实，或下利，心下坚，或已经下，其脉按之浮沉尚有力者。

大黄酒洗，半两 芒硝一分，别研入 厚朴姜制，

一两 枳实一两^①，锉，炒，去穢

右为粗末，每服五钱，水二盏，煎八分，去滓，入硝，再煎服。若脉迟而滑，汗出身重，时发潮热，并得病二三日，无太阳证，烦躁，心下硬，下利后谵语者，去芒硝，名小承气；或发汗不解，蒸蒸发热，温温欲吐，胸中痛，大便反溏，及吐利后，腹胀，厥烦，谵语，去厚朴、枳实，入甘草半两，芒硝一分，煎，名调胃承气；或结热膀胱如狂状，下血，小腹急结者，去厚朴、枳实，加桃仁十二个，桂、甘草各半两，硝一分，名桃核承气。

大柴胡汤： 治证状大略与大承气汤同，轻则柴胡，重则承气。

柴胡四两 黄芩 赤芍药各一两半 半夏汤去滑，一两一分 枳实面^②炒，一分

右为粗末，每服三大钱，水一盏半，姜五片，枣一枚，煎八分，去滓，食后温服。若内热里实，身体疼痛，是表证未解，不可服。

足少阳胆经伤寒，胸胁痛，耳聋，口苦，咽乾，往来寒热，目眩，乾呕。其脉流注与伤风同，以少阳主胆，属半表半里，故三传之。

小柴胡汤： 治少阳伤寒，脉弦或沉紧，往来寒热，胸胁苦满，默默不欲食，心烦喜呕，或渴，腹痛，或胁下痞硬，或心悸，小便不利，或咳，有微热，亦有不渴不呕者。又治妇人伤风伤寒，经水适断，发热恶寒，昼日明了，暮则谵语，此为热入血室，其血必结，故使如疟状，得七分^③，热除^④脉迟身凉，胸满谵语，如结胸状，前^⑤刺期门，随其实而取之，投此汤即愈。又太阳病不解，

① 两：三因极一病证方论作“分”。

② 面：三因极一病证方论作“麸”。

③ 得七分：三因极一病证方论同。注解伤寒论辨太阳病脉证并治法第七作“得之七八日”。

④ 除：注解伤寒论辨太阳病脉证并治法第七此下有“而”字。

⑤ 前：三因极一病证方论同。注解伤寒论辨太阳病脉证并治法第七作“当”。

转入少阳，并阳明伤寒，脉反弦浮，身目悉黄，小便难，潮热时哕。

柴胡二两 半夏汤去滑，六钱一字 黄芩 人参 甘草炙。各三分

右为铍散，每服五钱，水一盂半，生姜五片，枣一枚，煎七分，去滓，食前服。若腹痛，去黄芩，加芍药三分；心下悸，小便不利，加茯苓一两；若不渴，则有微热，去人参，加桂三分；若咳嗽，去枣，加五味子三分，乾姜半两；胸中烦，不呕者，去半夏，加栝楼实一枚四分之一；若渴，去半夏，加栝楼根一两；胸中痞硬，去枣，加牡蛎一两；若过经不解，日晡发热，已而微利，加芒硝一两。

足太阴脾经伤寒，手足温，自利不渴，腹满时痛，咽乾。其脉流注与伤风同，治之各有正方。

治中汤：治太阴伤寒，手足温，自利不渴，腹满时痛，咽乾，其脉尺寸俱沉细。

人参 乾姜炮 白术 甘草炙 陈皮 青皮 各等分

右铍散，每服四钱，水一盂半，煎七分，去滓，食前服。得效方同。

五积散：治太阴伤寒，脾胃不和，及有积聚腹痛。

苍术 泔浸一宿，二十两 桔梗 十两 陈皮 六两 白芷 甘草炙。各三两 当归 二两 川芎 一两半 芍药 白茯苓 半夏汤去滑。各一两 麻黄 去节。春夏二两，秋冬三两 乾姜 春夏两半，秋冬二两 枳壳 汤浸，去穰，铍，炒，四两 厚朴 姜制炒，二两 桂心 夏春三两，秋冬四两

右先将前十二味咬咀，微炒令香，取出当风凉之，入后枳壳、桂、朴三味，同为细末，每服三钱，水一盂，姜三片，枣二枚，煎七分，食前温服。伤寒手足逆冷，自汗不止，脉沉细，面青呕逆，加顺元散一钱，同煎，热服。产妇阵疏难产，经三两日不生，胎死腹中，或产母气乏委顿，产道乾涩，加顺元散，水七分，酒三分煎，相继两服，气

血内和即差^①。胎死者，不过三服当下。其顺元散多少，量产母虚实加减。伤寒发热，挟内寒者，加葱白二寸，豉七粒同煎，相继服，当以汗解。

顺元散：

乌头炮，去皮尖，二两 附子炮，去皮脐 天南星炮。各一两 木香 半两

右为末，同前法煎此药，治内外感寒，脉沉伏迟细，手足冷，毛发恟栗，伤寒阴证，大啜一二杯，气和汗出即愈。

足少阴肾经伤寒，口燥，舌乾而渴，背恶寒，反发热，倦怠。其脉流注与伤寒同。

附子细辛汤：治少阴伤寒，口中和而背恶寒，反发热，倦怠，自汗而渴。其脉尺寸俱沉而紧者。

麻黄 去节 细辛 附子炮，去皮脐。各半两

右粗末，每服四钱，水一盂半，煎七分，去滓，食前服。手足厥^②者，去麻黄、细辛，加乾姜半两，甘草一分；或口燥舌乾而渴，宜急下之。得效方同。玉机微义麻黄附子细辛汤治感寒，脉沉或微细，反发热，或但欲寐者。麻黄 细辛炙。各四钱 附子炮，二钱半 右咬咀，水煎。

足厥阴肝经伤寒，烦满，发热恶寒，往来如疟，或囊缩，小腹急痛。其脉流注与伤风同。本论用小建中汤^③，方见心腹痛门，去远志即是。

麻黄桂枝各半汤：治厥阴伤寒，烦满，发热恶寒，往来如疟，或囊缩，其脉尺寸俱微缓者，主之。若脉沉短，其囊必缩，急以大承气下之，可保五死一生，承气汤乃利阳明药耳。若病到厥阴，其势已甚，盖阳明养宗筋，为热毒所攻，乃以承气汤泻其能养，故利阳以救阴，此犹假虞伐虢，围魏救赵之意也。

桂枝^④ 四钱一字 芍药 麻黄 去节 杏仁 十二个，去皮尖 甘草炙。各半两

① 差：三因极一病证方论作“产”。

② 厥：三因极一病证方论此下有“冷”字。

③ 小建中汤：方见本书卷九十三心腹痛门二。

④ 枝：三因极一病证方论作“心”。

右粗末，每服五钱，水一盞半，煎八分，去滓，食前服，入姜枣煎亦得。

大承气汤^①：方见足阳明经。

小建中汤^②：方见心腹痛门。

伤寒传变次序

内经热论，论伤寒云：太阳为诸阳主气，伤寒必先自太阳始。至汉诸师，凡外所因，皆曰太阳病，未为了义。足太阳寒水，其位居辰，辰为六气化原，故丙辛遁起戊子，至辰为壬辰水，而太阳正化居焉。在天为寒，在地为水，寒喜归水，故寒必首伤太阳。以此例推，寒既自太阳入，风当自少阳入，湿当自阳明入。经曰：阴为之主，阳与之正，别与阳者，知病从来，别于阴者，知死生之期，此之谓也。或问传变次序，当如何邪？然阴阳流行，出入次序，固有定说，及其中病，或喜入，或成虚，或成两感，或守一经，其可拘也，但当以脉证分别阴阳、表里、盛衰为治，尤不可以日数期也。

料简

有汗不得服麻黄，无汗不得服桂枝，切忌，不得误。若寒证见风脉，风证见寒脉，却以麻黄桂枝各半汤。古人治伤风，热多寒少，恶风，脉浮紧，无汗，用青龙汤。盖先伤风而后伤寒，风证尚在，而寒脉已行，故有是备也。若先伤寒而后伤风，寒多热少，不烦躁微厥，脉当浮缓弱而自汗，即伤寒见风脉，但青龙紧暴，不若各半汤平和无悔吝也，诸经皆仿此。

六经伤寒用药格法

夫伤寒，始自太阳，逆传阳明，至于厥阴而止。六经既别，治法不同。太阳属膀胱，非发汗则不愈，必用麻黄者，以麻黄生于中牟，雪积五尺，有麻黄处，雪则不聚，盖此药能通内阳气，却外寒也。阳明属胃，非通泄则不愈，必用大黄、芒硝以利之。少阳属

胆，无出入道，柴胡与半夏能利能汗，佐以子芩，非此不解。太阴属脾，中州土也，性恶寒湿，非乾姜、白术不能温燥。少阴属肾，性畏寒燥，非附子则不能温。厥阴属肝，藏血养筋，非温平之药，不能润养，此经常之道也，后学不知伦类^③，妄意进饵，遂致醋^④乱，诸证蜂起，夭伤人命，可不究辨。且三阳病，汗下和解，人心知之。至太阴脾经，温燥不行，亦当温利自阳明出，如温脾圆用大黄者是也。少阴肾经，虽用附子，复使麻黄，则知少阴亦自太阳出。厥阴用桂，自少阳出明矣。及其二阳郁闭，皆当自阳明出。故三阴皆有下证，如少阴口燥，咽乾，下利清水；太阴腹满时痛；厥阴舌卷囊缩，皆当下之。学者宜审详，不可率易投也。

温脾丸：治久病虚羸，脾气弱，食不消，喜噫^⑤。

黄柏 大麦蘖炒 吴茱萸 桂心 乾姜
炮 细辛 附子炮、去皮脐 当归 大黄蒸 神曲炒 黄连 各一两

右为末，蜜和元，如梧子大，每服三十丸，空腹，酒饮任下。

三阳合病脉证治

三阳有合病，三阴无合病。所谓三阳合者，有太阳阳明，有少阳阳明。自太阳传至阳明，头疼腰痛者，太阳也；肌热，目痛，鼻乾者，阳明也。尚恶寒，脉必浮大而长，浮者太阳脉也，长者阳明脉也，当随证调之。本太阳证，因发汗多，则谵语，属阳明，故有太阳阳明也。少阳证未罢，犹当和解，不可便作阳明下之。

葛根汤：治太阳病，项背强几几然，无汗恶寒，并治三阳合病自利方。

葛根一两 麻黄去节，三分 桂心半两 甘草

① 大承气汤：方见本卷引三因方。

② 小建中汤：方见本书卷九十三心腹痛门。

③ 类：三因极一病证方论作“类”。

④ 醋：三因极一病证方论作“醋”。

⑤ 噫：三因极一病证方论作“噫”。

炙 芍药 各半两

右锉散，每服五钱匕，水一盞半，姜五片，枣一枚，煎七分，去滓，食前温服。三阳合病，不下利，但呕者，加半夏六钱。得效方同。

两感证论并治法

两感伤寒者，表里俱病也。一日太阳与少阳^①俱病，头痛口乾，咽满而渴；二日阳明与太阴俱病，腹满，身热，不食，谵语；三日少阳与厥阴俱病，耳聋，囊缩而厥，两病俱作，治有先后，先宜救里，藏气内正，急宜攻表，救内固宜急，而表亦不可缓也。救里解表，各随诸证而善用之，自非精妙甄别，其孰能与于此也。

四逆汤^② 方见伤寒论注解。

两感治法料简

桂枝、麻黄，皆攻太阳经表药，方各见太阳经。其如阳明、太阴、少阳、厥阴，并可于风寒二方论中，随证施治。

阴毒证治

阴毒为病，手足冷，腰背强，头疼，腹痛，或烦渴，精神恍惚，额与手背时出冷汗，音声郑重，爪甲、面色青黑，多因脾肾虚寒伏阴，重感于寒所致。

附子散：治阴毒伤寒，唇青面黑，身重强，四肢冷，或因服冷药过度，心腹胀满，昏沉不识人。

附子 炮，去皮脐，三分 桂心 半两 当归 无求子活人书锉，微妙。得效方去尾 白术 各半两。得效方去芦 半夏 汤洗去滑。活人书汤洗七遍 乾姜 各一分。炮

右为末，每服三钱，水二盞，活人书一中盞。生姜三片，活人书半分。煎六分，不以时热服，衣覆取汗。活人书如人行十里，未汗再服。南阳活人书与无求子活人书同。

返阴丹：治阴毒伤寒，心神烦躁，头痛，四肢逆冷，面青腹胀，脉沉伏者。

硫黄 通明，五两，别研 硝石 别研 太阴玄精 各二两。别研 乾姜 炮 桂心 各半两 附子 炮，半两 无求子活人书炮裂，去皮脐

右用铁铤，先铺玄精，次下硝末各一半，中间铺硫黄末，又将二两得效方二石余末盖上，以小盞合著，熟炭火三斤，烧令得所，勿令烟出，急取瓦盆合著地上，四面灰盖，勿令烟出，候冷，取出研细，入后药为末，同研匀，米糊圆，如梧子大，每服二三十丸，煎艾汤下，顿服，汗出为度。未退，乃大著艾炷，灸脐下丹田、气海，更不退，则以葱啖熨之。得效方此下云：其法亦治气虚阳脱，体冷无脉，气息欲绝，不省人事，及伤寒阴厥，百药不效，其法见前。活人书右件药，用生铁铤，先铺玄精末一半，次铺硝石末一半，中间下硫黄末，又著硝石盖硫黄，都以玄精盖下^③讫，用小盞合著，以三斤炭火，烧令得所，勿令烟出多，急取瓦盆合著地面，四向著灰，盖勿令烟出，直候冷，取出细研如面，后三味，捣罗为末，与前药同研令细，用软饭和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，煎艾汤下，频服，汗出为度，病重则三十丸，此方甚验。喘促与吐逆者，入口便住。服此药三五服，不退，便于脐下一寸灸之，须是大段，日夜不住手灸，不限多少壮数，灸之，仍艾炷勿令小，小则不得力。若其人手足冷，小腹硬，即须更于脐下两边各一寸，各安一道三处脐下灸，仍与当归四逆汤，并返阴丹，亦须频服，内外通逐^④，方得解退，若迟慢即便死矣。若是阴证，加以小肠^⑤不通，及阴囊缩入，小腹绞痛欲死者，更于脐下二寸石门穴，大段急灸之，仍须与返阴丹、当归四逆加吴茱萸生姜汤，慎勿与寻常利小便药也。寻常利小便多是冷滑药，此是阴毒，气在小腹所致也。世有医者，见小便不通，便用炒盐及裹热药

① 阳：三因极一病证方论作“阴”。

② 四逆汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

③ 下：类证活人书作“上”。

④ 逐：类证活人书作“透”。

⑤ 肠：类证活人书作“便”。

于脐下便熨，欲望小便通，缘阴气在小腹之间，致被热物熨著，无处出得，即便奔上冲心，往往有死者。南阳活人书同。永类铃方右用铁铤，先铺玄精末，次硝石末一半，中间下硫末，以余硝末盖硫黄，以余玄精末一半盖上讫，用小盏合著，以炭三斤，烧令得所，令烟出多，急取瓦盆合地上，四向以灰盖，勿令烟出，候冷，取出细研，后三味为末，同研细，软饭和丸，梧子大，每服一二十丸，艾汤下，汗出为度。喘促吐逆，入口便住，服此，前证未退，灸脐下乙寸，不限壮数，其人手足冷，小腹硬，更灸脐下两边各一寸，仍与当归四逆汤加吴茱萸生姜汤。或阴囊缩入，小腹绞痛欲死者，更于脐下二寸石门穴急灸，以大艾壮。盖阴毒证，慎勿利其小便也。

葱啖熨法：治气虚阳脱，体冷无脉，气息欲绝，不省人事，及伤寒阴厥，百药不效者。

葱一束，以索缠如饼馅大，伤寒指掌图如臂大。去根叶，唯存白长二寸许，得效方三寸许。先以火煨一面，令通热，勿至灼人，乃以热处著病人脐下，上以熨斗盛火熨之，令葱饼热气透入腹中。更作三四饼，遇一饼坏，不可熨，即易一饼。候病人醒，手足温，有汗乃差，更服四逆汤良。经验良方同，指掌图若熨而手足不温，不可治也。伤寒活人书右用葱，以索缠如臂许大。圣济总录以麻缕缠如盏许大。切去根及叶，唯存白长二寸许，如大饼啖，先以火煨一面，令通热，又勿令灼人，乃以热处搭总录坐在病人脐，连脐下，其上以熨斗满贮火熨之，令葱饼中热气郁郁入肌肉中。须更作总录预作三四饼，一饼坏，不可熨，又易一饼。良久，病人当渐醒，手足温，有汗即差，更服四逆汤，以温其内。昔曾有患伤寒，冥冥不知人，四体坚冷如石，药不可入，用此遂差。无求子活人书、南阳活人书、王氏集验方、永类铃方同。

阳毒证治

阳毒为病，躁热，面赤，咽痛，身斑色

如锦文，下利赤黄，内外结热，舌焦，鼻黑，类如烟煤，妄言，狂走。多因肠胃燥热，阳气独盛，阴气暴绝，妄服燥药热食所致。

升麻汤：治阳毒伤寒，一二日便成阳毒，或服药吐下后，变成阳毒。腰背痛，烦闷不安，面赤狂言，或走，或见鬼，或下利，面赤斑斑如锦纹，咽喉痛，下脓血，脉大浮数，五日可治，七日不可治。

升麻 半两。 伤寒活人书二分。得效方二两 犀角屑 射干 黄芩 人参 甘草 炙。各一分

右为锉散，每服五钱匕，水一盞，煎七分，去滓，热服，并进三四服，温覆汗出为度。活人书右锉如麻豆大，水三升，煎取一升半，去滓，饮一汤盞，食顷，再服，温覆，手足出汗，未解重作。得效方云：甚者大承气汤^①，除厚朴，加木通、甘草、大腹皮、桃仁各一两，以利为效。方见宣明论。

梔子仁汤：治阳毒伤寒，壮热，百节疼痛。

梔子仁 炒 赤芍药 大青 知母 各一两 升麻 黄芩 石膏 杏仁 去皮尖。各二两 柴胡 一两半 甘草 炙，半两。得效方升麻以下各半两

右锉散，每服四大钱，水一盞，姜三片，豉二十粒，同煎七分，去滓，不以时服。无求子活人书梔子仁 大青 赤芍药 知母 各一两 柴胡 一两半，去苗 川升麻 黄芩 石膏 各二两。南阳活人书石膏一两 甘草 半两，炙赤，锉 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁者，麸炒微黄 右件，捣为粗末，每服抄四钱，水一中盞，入生姜半分，豉一百粒，煎至六分，去滓温服，不计时候。伤寒活人书同。伤寒指掌图发狂烦躁，面赤咽痛，热潮。梔子仁 赤芍药 大青 知母 各一钱 升麻 黄芩 石膏 杏仁 各二钱 柴胡 一钱半 甘草 半钱 豉 一百粒 水三盞，煎至一盞半，去滓，分二服。袖珍方通口，不拘时服。

结胸证治

结胸证者，心下坚满，按之石硬而痛，

① 大承气汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

心鬲高起，手不得近，项强如柔痉状。此本伤寒身热，医下之早，热气乘虚而入，痞结不散之所致也。若脉浮大，皆不可下，下之则死，尚宜发汗；若沉紧者，宜以大小陷胸汤，量轻重而下之。又结胸有不按而痛者；有按而痛者；有水结在胸胁间，但头汗出者；有热实结者；有寒实结者。治之不可不知其轻重也，各有正方。

大陷胸汤： 治伤寒表未解，医反下之，鬲内拒痛，手不可近，短气烦躁，心中懊恼，心下硬，大便不通，舌燥而渴，热实，脉沉而紧。又治身无大热，有水结在胸胁间者。

大黄 半两 芒硝 四钱。 得效方四两 甘遂 半钱。
得效方半两

右各为末，水三盏，先煮大黄至一大盏，入硝煮熔，下甘遂末，煮一沸，分二服，得利止。 医方大成治伤寒表证未解，而误下之，则热畜于里，小便不利，身体发黄，为结胸之证，脉沉而紧，心下痛，按之如石，手不可近者，此药主之。 大黄 去皮一两半 甘遂 一分，为末 芒硝 一两八钱半 右㕮咀，每服五钱，水盏半，煎八分，去滓，再下芒硝煎一二沸，入甘遂末，温服，快利为愈。 医方集成、南北经验方、袖珍方同。

小陷胸汤： 治结胸正在心，按之则痛，脉浮滑者。

黄连 一分 半夏 汤洗去滑，六钱。 经验良方八钱 栝楼实 不用四分之一。 得效方、良方一个，用四分之一

右为锉散，水二盏，先煎栝楼至盏半，入前药，煎至六分，去滓，分二服，利黄涎沫即安。 得效方又云：一方加枳实，去穰，黄芩各一分，苦梗六钱，累用有效。 医方大成治伤寒结胸，心下紧满而痛，按之如石，脉浮者是。半夏 汤洗，秤六钱半 黄连 一分 栝楼实 一枚用四分之一。 右㕮咀，每服五钱，水盏半，煮栝楼至一盏，却下诸药，取八分，去滓温服，以微吐黄涎为愈。 医方集成、南北经验方、袖珍方同。

大陷胸丸： 治得效方此下有热实结胸满五字。病发于阳，而反下之，热入，因作结胸，以下

之太早故也，其病项强如柔痉状，下之则和。

大黄 二两 葶苈 炒 杏仁 去皮尖，炒 芒硝 各三分

右前二味为末，将杏仁、芒硝合研为脂，和药取如弹子大一枚，别杵甘遂末一钱匕，白蜜一大匕，水二盏，煎至七分，顿服之。一宿乃下，如不下，更服，取下为效。甘遂性猛，宜斟酌虚实入之。 得效方同。

胸痞证治

胸痞证者，胃中不和，心下坚硬，乾呕，恶寒，汗出，噫气不除。亦有因伤寒身冷，医反下之，遂成骨①痞。

枳实理中丸： 治伤寒及诸吐利后，得效方治寒实热结胸，及伤寒诸吐利后。胸痞欲绝，膈高起，急痛，手不得近。

枳实 去穰，面炒 茯苓 人参 白术 乾姜 炮 甘草 炙。各等分

右为末，蜜和，一两作四丸，热汤化下。渴，加栝楼根；下利，加牡蛎粉各等分。 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同，得效方等分为末服亦可。 无求子活人书 茯苓 人参 白术 乾姜 炮 甘草 炒，各二两 枳实 十六片，麸炒 右捣罗为细末，炼蜜为丸，如鸡子黄大，每服一丸，热汤化下，连进二三服， 伤寒指掌图同。胸中豁然。渴者，加栝楼根二两；下利者，加牡蛎二两，煨之。

桔梗枳壳汤： 治中寒，气痞，胸满欲死。

桔梗 枳壳 麸炒，去穰。各一分。 无求子活人书各一两

右为锉散，每服五钱匕，水一盏半，煎七分，去滓，食前服。 无求子活人书右锉如麻豆大，以水二盏，煎至一盏，去滓，分二服。 得效方 枳壳 去穰，麸炒 桔梗 去芦 甘草 各等分 右锉散，每服五钱，水一盏半，煎七分，食前服。痰多加半夏、生姜，有热加黄芩。

三黄汤： 治伤寒阴证，下之太早，致

① 骨：三因极一病证方论作“胸”。

心下痞，按之软，其脉关上浮者主之。若表未解，未可攻，宜先随风、寒二证投桂枝、麻黄汤，表解已，即服此方。

大黄 蒸 黄连 黄芩 得效方去心

右为铤散，每服五钱，沸汤二盏，热渍之，一时久，去滓，分二服。或汗出恶寒，加附子，别煎汁，入一合，同服。

半夏泻心汤：治心下痞满而不痛者。

半夏 汤洗七次，一两一钱 黄芩 得效方去心 人参 得效方去芦 甘草 炙 乾姜 炮。各两半 黄连 半两

右铤散，每服五钱，得效方四钱。水盏半，姜五片，枣一个，煎七分，去滓温服。或伤寒中风，医反下之，下利日数十行，谷不化，腹中鸣，心下痞硬，乾呕，心烦者，加甘草半两，人参一两，名甘草泻心汤。或汗出解后，胃中不和，心下痞硬，乾噎食臭，胁下水鸣，下利者，加生姜一两，减乾姜一两，馀如正方，名生姜洗^①心汤。得效方此下云：一方治痰热，心胸烦痞，半夏丸、酒蒸黄连圆合和，每服三十五丸，米饮下特效，方见诸症及诸痢门。

劳复证治

伤寒新差后，不能将摄，因忧愁思虑，劳神而复，或梳沐洗浴，作劳而复，并谓之劳复，或饮食不节，谓之食服^②，此皆大病后，精神血气，肠胃并虚之所致也。论有正方，可依证调治，唯犯房室，为女劳复，多死不治。

白术散^③ 方见和剂局方。

阴阳易证治

阴阳易者，其男子病新差，未平复，而妇人与之交接，得病名曰阳易，里急，腰踝连腹内痛。妇人病新差，未平复，而男子与之交接，得病名曰阴易，身重，少气，阴肿入里，腹内绞痛，热上冲胸，头痛不欲举，眼中生花，盖男女病相换易，故谓之阴阳易^④治。

烧裨散^⑤ 方见伤寒论注解。

猥鼠粪汤：治丈夫伤寒病后，女人与之交接，病名阳易。

韭根 去青，一握，约径寸半 猥鼠粪 十四枚，两头尖者是

右二味，水一盏，煎至半盏，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方煎六分。去滓，温温顿服，粘汗出为效，未知再作。无求子活人书疗伤寒病后，男子阴易，及诸般劳复。韭根一大把 猥鼠粪 十四枚，两头尖者是 右二味，水二升，煎取半升，伤寒指掌图水二盏煎取七分。去滓，再煎三沸，温温尽服，必有粘汗出为效，未汗，再作服。南阳活人书、伤寒活人书、永类铃方同。

发斑证治

伤寒发斑者，盖不当下而下之，热则乘虚入胃，当下而失下，则胃热不得泄。二者皆能发斑，其状如锦纹，赤者易治，黑者难治，盖热毒入胃深也。

玄参升麻汤：治伤寒失下，不当下而下之，热毒在胃，发斑如锦纹，无求子活人书治伤寒发汗吐下后，毒气不散，表虚里实，热发于外，故身斑如锦纹。甚则烦躁，谵语，兼治喉闭肿痛。

玄参 升麻 甘草 炙。各半两

右为铤散，每服五钱匕，水盏半，煎七分，去滓温服。温毒亦能发斑。伤寒活人书、得效方同。医方大成右咬咀，每服四钱，水一盏，煎七分，温服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

坏伤寒证治

坏伤寒者，以医者不辨阴阳，错谬汗下，置病不解，坏证乱经。又伤寒过经，热留藏府，病候数变，久而不差，阴阳无复纪律，皆名坏病。

知母麻黄汤：治坏伤寒，以伤寒差后，经久精神不守，言语错谬，或潮热颊赤，寒

① 洗：三因极一病证方论作“泻”。

② 服：三因极一病证方论作“复”。

③ 白术散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

④ 易：三因极一病证方论此下有“证”字。

⑤ 烧裨散：方见本书卷四十四伤寒门十八。

热如疟，昏沉不愈，皆由汗下不止，毒在心包间所致也。

知母 两半 麻黄 去节 甘草 炙 芍药 黄芩 桂心 各半两

右为锉散，每服五钱，水一盞半，煎七分，去滓，温服，日三四服。若心烦，欲饮水，稍稍与之。得效方同。无求子活人书伤寒差后，或十数日，或半月二十日，终不惺惺，常昏沉似失精神，言语错谬，又无寒热，医或作鬼祟，或作风疾，多般治不差，或朝夕潮热颊赤，或有寒热似疟，都是发汗不尽，余毒在心胞络间所致。知母 一两半 麻黄 去节 甘草 炙 芍药 黄芩 各半两 桂枝 去皮，半两。盛暑中可减桂枝作一分。右锉如麻豆大，每服抄五钱，水一盞半，煎至八分，去滓温服，半日可相次二三服，温覆令微汗。若心烦不眠，欲饮水，当稍稍与之，令胃中和即愈，未汗，须再服。伤寒活人书、得效方同。

无忧散：治伤寒调理失序，毒气内结，胸腹胀满，坐卧不安，日久不差，狂躁妄语，大小便不通，或复吐逆。

腊月黄牛胆 以天南星为末，入胆内，缚令紧，当风避日悬之，候乾取用。

右为末，以人参半两，煎汤七分盞，调末二钱，乘热服，迟顷，更以热人参汤投之，或睡，便溺下黄黑恶物，是效。得效方同。

黑奴丸：治伤寒调理失序，医所不治，及时行疫病，六七日不汗，脉洪数，面赤目瞪，身热，烦躁，狂言欲走，大渴，或口噤，精魂已散，但心下暖，斡开口，灌药下咽即活。治阳毒发斑。

麻黄 去节 大黄 各二两 芒硝 釜底煤 别研 梁尘 别研 小麦奴 灶突墨 各一两，别研

右为末，炼蜜丸，弹子大，新汲水研下一丸。渴者，与冷水尽饮之，须臾当寒，寒竟汗出便差。若日移五尺不汗，依前法服一丸差。须病人大渴，乃可与之，不渴者，莫服。得效方同。无求子活人书治时行热病，六七日未得汗，脉洪大或数，面赤目胀，身

体大热，烦躁，狂言欲走，大渴甚。又五六日已上不解，热在胸中，口噤不能言，为坏伤寒，医所不治为死。或人精魂已竭，心下才暖，发开其口，灌药下咽即活。兼治阳毒及发斑。黄芩 一两 釜底煤 研入，一两 大黄 一两一分，或作二两 芒硝 灶突黑 研入 梁上尘 小麦奴 小麦未熟时，丛中不成麦，捻之成黑勃是也，无此亦得。各一两 麻黄 去节，泡一二沸，焙乾，秤一两。南阳活人书、圣济总录三两 右件捣罗为细末，炼蜜为丸，如弹子大，以新汲水研下 伤寒指掌图化服。一丸。渴者，但与冷水尽足饮之，须臾当寒，寒竟汗出便差。若日移五尺 指掌图若一时顷。不汗，依前法服一丸即止，须微利。此药须是病人大渴倍常，躁盛渴者，乃半匙放温冷服之，须臾躁止得睡，汗出即差。

狐惑证治

狐惑证者，默默欲眠，目不得瞑，恶饮食，面目乍赤、乍白、乍黑，齿无色，舌上白，声嘎咽乾。此因大病后，肠胃空虚，三虫求食，食人五脏。食其喉，则为惑，其声嘎；食下部，则为狐，其咽乾。当看上唇有疮，虫食其藏；下唇有疮，虫食其肝①。

桃仁汤：

桃仁 去皮尖 槐子 碎 艾 各一两

右锉散，每服五钱，水大盞，姜三片，枣两枚，煎七分，去滓，食前服之。得效方同。无求子活人书治蠱。女力切，虫食病。槐子 碎，一两 艾 一两 大枣 十五枚，去核 桃仁 一两，去皮尖双仁，炒 右以水二大盞半，煎一盞半，分三服。伤寒活人书、永类铃方同。伤寒指掌图伤寒不发汗，变狐惑，唇生疮，声哑。桃仁 槐子 艾 各半两 枣 十五枚 水二大盞半，煎至一盞半，分二服。

黄连犀角汤：治伤寒及诸病后，内有疮，出下部。伤寒指掌图狐惑。

黄连 半两 犀角 一两，无则以升麻代 乌梅 七箇 木香 一分。得效方一两

① 肝：三因极一病证方论作“肛”。

右为铍散，每服五钱，水盞半，煎七分，去滓，食前服。王氏集验方每服三钱，水一盞，煎六分，温服。

无求子活人书右以水二大盞半，永类铃方二盞煎至一盞半，分三服。伤寒活人书、指掌图同。

雄黄兑散：治下部蠱疮。伤寒指掌图狐惑、唇疮、声哑。

雄黄研 青箱子 苦参 黄连各二分。得效方各二两 桃仁去皮尖，研，一分

右为末，以生艾捣汁，和如枣核大，指掌图如小指尖大。绵裹内下部，扁竹汁更加，无求子活人书、伤寒活人书、得效方作佳。无艾，诸方冬月无艾。只用绵裹散子内下部亦得。永类铃方同。

谵语证治

病有言语错谬者，其证有二，有虚有实，虚则郑声，实则谵语。伤寒胃实；及三阳合病，妇人热入血室，及下利而谵语者，皆属实；大小便利，手足逆冷，脉微细，言语郑重者，皆属虚寒。治之各有方。虚寒，当温之，如四逆汤之类；胃实，宜下，承气汤。妇人热入血室，下小柴胡汤。若谵语而反四逆，脉沉细者，不治。

四逆汤^① 方见伤寒论注解。 柴胡汤^② 方见少阳经。 大承气汤^③ 方见阳明经。

病后虚烦证治

大病后，心虚烦闷，发热与伤寒相类，但不恶寒，与不头疼为异。汗，与人参竹叶汤；呕者，橘皮汤。诸病后，多有此证，各见本门。

人参竹叶汤：治汗下后，表里虚烦，不可攻者。

竹叶二把 人参 甘草炙。各二两 半夏二两半 石膏 麦门冬各五两

右为铍散，每服五大钱，水一盞半，姜五片，粳米一撮，煎米熟去滓，食前服。

橘皮汤：治动气在下，不可发汗，发之，反无汗，心中大烦，骨节疼痛，目运恶寒，食则反呕，谷不得入，宜服此方。

橘皮一两半 甘草炙，半两 人参一分 竹茹半两

右铍散，每服五钱，水一盞，得效方一盞半。姜三片，枣一箇，煎至七分，去滓，食前服之。

君火论

五行各一，唯火有二者，乃君相之不同。相火则丽于五行，人之日用者，是也。至于君火，乃二气之本源，万物之所资始。人之初生，必投生于父精母血之中而成形。精属肾，肾属水，故天一而生水。血属心，心属火，故地二而生火。识为玄，玄属水，故天三而生水^⑤，乃太一含三引六之义也。亦道生一，一生二，二生三之数也。则知精血乃财成于识。以识动则暖，静则息，静息无象，暖触可知，故命此暖识以为君火，正内典所谓暖识息三连持寿命者是也。然其所以谓之君者，以不行炎暑，象君之德；万物资始，象君之化；位居少阳，象君之政；神明出入，象君之令。故君亦天也，天亦君也。乾以元亨利正^⑥而运行于其上，君以德化政令而辅成于其下。天道顺序，则生长化收藏，不失其时。君道助顺，故进退存亡，不失其正。其实皆一理也。成象取法，虽主配于心肾，推而明之，一点精明，无物不备。是宜君火之用，上合昭昭，下合冥冥，与万物俱生，而无所间断也。医者苟不明此，皆堕于术数伎艺，与夫瞽史之用易，拘拘于卜筮休咎之中，吾见其大蔽圣人之道，未闻有益于天下后世也。悲夫！

五运论

夫五运六气，乃天地阴阳运行升降之常

① 四逆汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

② 柴胡汤：方见本卷引三因方。

③ 大承气汤：方见本卷引三因方。

④ 运：三因极一病证方论作“嗣”。

⑤ 水：三因极一病证方论作“木”。

⑥ 正：三因极一病证方论作“贞”。

道也。五运流行，有太过不及之异。六气升降，则有逆从胜复之差。凡不合于德化政令者，则为变眚，皆能病人。故经云：六经波荡，五气倾移，太过不及，专胜兼并，所谓治化，人应之也。或遇变眚，聿兴灾沴，因郁发以乱其真常，不德而致折复，随人藏气虚实而为病者，谓之时气。与夫感冒中伤，天行疫沴，颖^①然不同。前哲知夫天地有馀不足，违戾之气，还以天地所生德味而平治之。经论昭然，人鲜留意，恐成湮没，故叙而纪之。

五运时气民病证治

凡遇六壬年，发生之纪，岁水^②太过，风气流行，脾土受邪，民病飧泄，食减体重，烦冤肠鸣，胁支满，甚则忽忽善怒，眩冒颠疾。为金所复，则反胁痛而吐，甚则冲阳绝者，死。

苓术汤：治脾胃感风，飧泄注下，肠鸣腹满，四肢重滞，忽忽善怒，眩冒颠晕，或左胁偏疼。

白茯苓 厚朴 姜汁制，炒 白术 青皮 乾姜 炮 半夏 汤泡，去滑 草果 去皮 甘草 炙。各等分

右锉散，每服四钱，水盏半，姜三片，枣两枚，煎七分，去滓，食前服之。永类铃方同。

凡遇六戊年，赫曦之纪，岁火太过，炎暑流行，肺金受邪，民病疟，少气咳喘，血溢，泄泻，嗌燥耳聋，中热，肩背热甚，胸中痛，胁支满，背脾并两臂痛，身热骨痛，而为浸淫。为水所复，则反谵妄，狂越，咳喘，息鸣，血溢，泄泻不已，甚则大渊绝者，死。

麦门冬汤：治肺经受热，上气咳喘，咯血痰壅，嗌乾耳聋，泄泻，胸胁满痛，连肩背两臂膊疼，息高。

麦门冬 去心 香白芷 半夏 汤洗，去滑 竹叶 甘草 炙 钟乳粉 桑白皮 紫苑 去茸 人参 各等分

右锉散，每服四钱，水盏半，姜二片，

枣一枚，煎七分，去滓，食前服。永类铃方同。

凡遇六甲年，堆^③阜之纪，岁土太过，雨湿流行，肾水受邪，民病腹痛，清厥，意不乐，体重烦冤，甚则肌肉痿，足痿不收，行善痠，脚下痛，中满食减，四肢不举。为风所复，则反腹胀，溏泄肠鸣，甚则大谿绝者，死。

附子山茱萸汤：治肾经受湿，腹痛，寒厥，足痿不收，腰膝痛，行步艰难，甚则中满，食不下，或肠鸣溏泄。

附子 炮，去皮脐 山茱萸 各一两 木瓜 乾 乌梅 各半两 半夏 汤洗，去滑 肉豆蔻 各三分。永类铃方各三两 丁香 藿香 各一分

右锉散，每服四钱，水盏半，姜钱七片，枣一枚，煎七分，去滓，食前服。

凡遇六庚年，坚成之纪，岁金太过，燥气流行，肝木受邪，民病胁、小腹痛，目赤眦痒，耳无闻，体重烦冤，胸痛引背，胁满引小腹，甚则喘咳，逆气，背、肩、尻、阴、股、膝、髀、腠、肱、足痛。为火所复，则暴痛，肱胁不可反侧，咳逆甚而血溢，太冲绝者，死。

牛膝木瓜汤：治肝虚遇岁气，燥湿更胜，胁连小腹拘急，疼痛，耳聋，目赤，咳逆，肩背连尻、阴、股、膝、髀、腠、肱皆痛，悉主之。

牛膝 酒浸 木瓜 各一两 芍药 杜仲 去皮，姜制，炒丝断 枸杞子 黄松节 兔丝子 酒浸 天麻 各三分 甘草 炙，半两

右锉散，每服四钱，水盏半，姜三片，枣一枚，煎七分，去滓，食前服。永类铃方同。

凡遇六丙年，漫^④衍之纪，岁水太过，寒气流行，邪害心火，民病身热，烦心，躁悸，阴厥，主^⑤下中寒，谵妄，心痛，甚则腹大，胫肿，喘咳，寝汗，憎风。为土所复，则反腹满，肠鸣溏泄，食不化，渴而妄冒，

① 颖：三因极一病证方论作“显”。

② 水：三因极一病证方论作“木”。

③ 堆：三因极一病证方论作“敦”。

④ 漫：三因极一病证方论作“流”。

⑤ 主：三因极一病证方论作“上”。

甚则神门绝者，死。

川连茯苓汤：永类铃方黄连茯苓汤。治心虚为寒冷所中，身热心躁，手足反寒，心腹肿，病喘咳，自汗，甚则大肠便血。

黄连 茯苓各一两 麦门冬去心 车前子炒
通草 远志去心，姜汁制炒。各半两 半夏汤洗，去滑
黄芩 甘草炙。各一分

右锉散，每服四钱，水盏半，姜钱七片，枣一枚，煎七分，去滓，食前服。

遇六丁年，委味^①之纪，岁木不及，燥乃盛行，民病中清，肤胁、小腹痛，肠鸣溏泄。为火所复，则反寒热，疮疡痠痛，咳而鼻九。

苁蓉牛膝汤：治肝虚为燥热所伤，肤胁并小腹痛，肠鸣溏泄，或发热，遍体疮疡，咳嗽，肢满，鼻九。

肉苁蓉酒浸 牛膝酒浸 木瓜乾 白芍药
熟地黄 当归 甘草炙。各等分

右为锉散，每服四钱，水盏半，姜三片，乌梅半箇，煎七分，去滓，食前服。筋痿脚弱，镑鹿角屑同煎。永类铃方同。

遇六癸年，伏明之纪，岁火不及，寒乃盛行，民病胸^②痛，胁支满，膺、背、肩胛、两臂内痛，郁冒，蒙昧，心痛，暴暗，甚则屈不能伸，髀髀如别。为土所复，则反惊、溏，食饮不下，寒中肠鸣泄注，腹痛，暴挛，痿痹，足不能任身。

黄芪茯神汤：治心虚挟寒，心胸中痛，两胁连肩背肢满，噎塞，郁冒，蒙昧，髀髀挛痛，不能屈伸，或下利溏泄，饮食不进，腹痛，手足痿痹，不能任身。

黄芪 茯神 远志去心，姜汁淹炒 紫河车
酸枣仁炒。各等分

右锉散，每服四大钱，水盏半，姜三片，枣一个，煎七分，去滓，食前服。永类铃方同。

遇六己年，卑监之纪，岁土不及，风气盛行，民病飧泄，霍乱，体重腹痛，筋骨繇并^③，肌肉眊酸，善怒。为金所复，则反胸胁暴痛，下引小腹，善太息，气客于脾，食

少失味。

白术厚朴汤：治脾虚风冷所伤，心腹胀满，疼痛，四肢筋骨重弱，肌肉眊动酸癢，善怒，霍乱吐泻，或胸胁暴痛，下引小腹，善太息，食少失味。

白术 厚朴姜炒 半夏汤洗 桂心 藿香
青皮各三两 乾姜炮 甘草炙。各半两

右锉散，每服四钱，水盏半，姜三片，枣一枚，煎七分，去滓，食前服之。永类铃方同。

遇六乙年，从革之纪，岁金不及，炎火盛行，民病肩背督重，衄嚏，血便注下。为水所复，则反头脑户痛，延及凶顶，发热，口疮，心痛。

紫苑汤：治肺虚感热，咳嗽喘满，自汗，衄血，肩背督重，血便注下，或脑户连凶顶痛，发热，口疮，心痛。

紫苑茸 白芷 人参 甘草炙 黄芪 地
骨皮 杏仁去皮尖 桑白皮炙。各等分

右锉散，每服四钱，水盏半，枣一枚，姜三片，煎七分，去滓，食前服之。永类铃方同。

遇六辛年，涸流之纪，岁水不及，湿乃盛行，民病肿满，身重濡泄，寒疡，腰、膕、腠、股、膝痛，不便，烦冤，足痿，清厥，脚下痛，甚则肘肿，肾气不行。为木所复，则反面色时变，筋骨并辟，肉眊瘕，目视眊眊，肌肉疹发，气并鬲中，痛于心腹。

五味子汤：治肾虚坐卧湿地，腰膝重著疼痛，腹胀满，濡泄无度，行步艰难，足痿，清厥，甚则浮肿，面色不常，或筋骨并辟，目视眊眊，膈中咽痛。

五味子 附子炮，去皮脐 巴戟去心 鹿茸燎
去毛，酥炙 山茱萸 熟地黄 杜仲制炒。各等分

右锉散，每服四钱，水盏半，姜七片，盐少许，煎七分，去滓，食前服之。永类铃方同。

凡六壬六戊六甲六庚六丙岁，乃木、火、土、金、水太过，五运先天。六丁六癸六己

① 味：三因极一病证方论作“和”。

② 胸：三因极一病证方论作“胃”。

③ 并：三因极一病证方论作“复”。

六乙六辛岁，乃木、火、土、金、水不及，为五运后天。民病所感，治之各以五味所胜调和，以平为期。

六气叙论

夫阴阳升降，在天在泉，上下有位，左右有纪，地理之应，标本不同，气应异象，逆顺变生，太过不及，悉能病人，世谓之时气者，皆天气运动之所为也。今先次地理本气，然后以天气加临为标，有胜有复，随气主治，则悉见病源矣。

本气论

自大寒后至春分，厥阴风木，为一主气。春分至小满，少阴君火，为二主气。小满至大暑，少阳相火，为三主气。大暑至秋分，太阴湿土，为四主气。秋分至小雪，阳明燥金，为五主气。小雪至大寒，太阳寒水，为六主气。凡一气所管六十日八十七刻半为本气，后以天之六气临御，观其逆从，以药调和，使上下合德，无相夺伦，此天地之纪纲，变化之渊源，不可不深明之。

六气时行民病证治

辰戌之岁，太阳司天，太阴在泉，气化运行先天。初之气，乃少阳相火，加临厥阴风木，民病瘟，身热头痛，呕吐，肌腠疮疡；二之气，阳明燥金，加临少阴君火，民病气郁中满；三之气，太阳寒水，加临少阳相火，民病寒，反热中，痈疽，注下，心热瞋闷；四之气，厥阴风木，加临太阴湿土，风湿交争，民病大热，少气，肌肉痿，足痿，注下赤白；五之气，少阴君火，加临阳明燥金，民气乃舒；终之气，太阴湿土，加临太阳寒水，民乃惨凄孕死。治法，用甘温以平水，酸苦以补火，抑其运气，扶其不胜。

静顺汤：治辰戌岁太阳司天，太阴在泉，病身热，头痛，呕吐，气郁中满，瞋闷，少气，足痿，注下赤白，肌腠疮疡，发为痈

疽。

白茯苓 木瓜乾 各一两 附子炮，去皮脐 牛膝酒浸。各三分。 永类铃方叁两 防风去叉 诃子炮，去核 甘草炙 乾姜炮。各半两

右为锉散，每服四大钱，水盏半，煎七分，去滓，食前服。其年自大寒至春分，宜去附子，加枸杞半两；自春分至小满，依前入附子、枸杞；自小满至大暑，去附子、木瓜、乾姜，加人参、枸杞、地榆、香白芷、生姜各三分；自大暑至秋分，依正方加石榴皮半两；自秋分至小雪，依正方；自小雪至大寒，去牛膝，加当归、芍药、阿胶炒，各三分。

卯酉之岁，阳明司天，少阴在泉，气化运行后天。初之气，太阴湿土，加厥阴木，此下克上，民病中热胀，面目浮肿，善服^①，鼽衄，嚏欠，呕吐，小便黄赤，甚则淋；二之气，少阴^②相火，加少阴君火，此臣居君位，民病疠大至，善暴死；三之气，阳明燥金，加少阳相火，燥热交合，民病寒热；四之气，太阳寒水，加太阴湿土，此下土克上水，民病暴仆，振栗，谵妄，少气，咽乾，引饮，心痛，痈肿疮疡，寒疟，骨痿，便血；五之气，厥阴风木，加阳明燥金，民气和；终之气，少阴君火，加太阳寒水，此下克上，民病温。治法，宜咸寒以抑火，辛甘以助金，汗之，清之，散之，安其运气。

审平汤：治卯酉之岁，阳明司天，少阴在泉，病者中热，面浮鼻鼽，小便赤黄，甚则淋，或疠气行，善暴仆，振栗，谵妄，寒疟，痈肿，便血。

远志去心，姜制炒 紫檀香 各一两 天门冬去心 山茱萸 各三分 白术 白芍药 甘草炙 生姜 各半两

右锉散，每服四钱，水盏半，煎七分，去滓，食前服。自大寒至春分，加白茯苓、半夏、汤洗去滑。紫苏、生姜各半两；自春分至

① 服：三因极一病证方论作“眠”。

② 阴：三因极一病证方论作“阳”。

小满，加玄参、白薇各半两；自小满至大暑，去远志、山茱萸、白术，加丹参、泽泻各半两；自大暑至秋分，去远志、白术，加酸枣仁、车前子各半两；自秋分直至大寒，并依正方。永类铃方同。

寅申之岁，少阳相火司天，厥阴风木在泉，气化运行先天。初之气，少阴君火，加厥阴木，民病温，气拂于上，血溢，目赤，咳逆，头痛，血崩，胁满，肤腠中疮；二之气，太阴土，加少阴火，民病热郁，咳逆，呕吐，胸臆不利，头痛身热，昏愤，脓疮；三之气，少阳相火，加相火，民病热中，聋、瞑，血溢，脓疮，咳、呕、衄、衄、渴、嚏、欠，喉痹，目赤，善暴死；四之气，阳明金，加太阴土，民病满，身重；五之气，太阳水，加阳明金，民避寒邪，君子周密；终之气，厥阴木，加太阳水，民病开闭不禁，心痛，阳气不藏而咳。治法，宜咸寒平其上，辛温治其内。宜酸，渗之，泄之，渍之，发之。

升明汤：治寅申之岁，少阳相火司天，厥阴风木在泉，病者气郁热，血溢，目赤，咳逆，头痛，胁满，呕吐，胸臆不利，聋、瞑、渴，身重，心痛，阳气不藏，疮疡，烦躁。

紫檀香 车前子炒 青皮 半夏汤洗 酸枣仁 藟藟 生姜 甘草炙。各半两

右为锉散，每服四钱，水盏半，煎七分，去滓，食前服。自大寒至春分，加白薇、玄参各半两；自春分至小满，加丁香一钱；自小满至大暑，加漏芦、升麻、赤芍药各半两；自大暑至秋分，加茯苓半两；自秋分至小雪，依正方；自小雪至大寒，加五味子半两。永类铃方同。

丑未之岁，太阴湿土司天，太阳寒水在泉，气化运行后天。初之气，厥阴风木，加风木，民病血溢，筋络拘强，关节不利，身重筋痿；二之气，大火正，乃少阴君火，加君火，民病温病盛行，远近咸若；三之气，太阴土，加少阳火，民病身重，肘肿，胸腹

满；四之气，少阳相火，加太阴土，民病腠理热，血暴溢，疟，心腹膨胀，甚则浮肿；五之气，阳明燥金，民病皮肤寒气及体；终之气，太阳寒水，加寒水，民病关节禁固，腰膝痛。治法，用酸以平其上，甘温治其下。以苦燥之，温之，甚则发之，泄之。赞其阳火，令御其寒。

备化汤：治丑未之岁，太气^①湿土司天，太阳寒水在泉，病者关节不利，节^②脉拘急，身重萎弱，或温病盛行，远近咸若，或胸腹满闷，甚则浮肿，寒疟，血溢，腰膝痛。

木瓜乾 茯神去木。各一两 牛膝酒浸 附子炮，去皮脐。各三分 熟地黄 覆盆子 各半两 甘草一分 生姜三分

右为锉散，每服四大钱，水盏半，煎七分，去滓，食前服。自大寒至春分，依正方；自春分至小满，去附子，加天麻、防风各半两；自小满至大暑，加泽泻三分；自大暑直至大寒，并依正方。永类铃方同。

子午之岁，少阴君火司天，阳明燥金在泉，气化运行先天。初之气，太阳水，加厥阴木，民病关节禁固，腰膝痛，中外疮疡；二之气，厥阴风木，加少阴君火，民病淋，目赤，气郁而热；三之气，少阴君火，加少阳火，民病热厥心痛，寒热更作，咳喘，目赤；四之气，太阴土，加湿土，民病黄瘧，衄衄嗌干，吐饮；五之气，少阳火，加阳明金，民乃康；终之气，阳明金，加太阳水，民病上肿，咳喘，甚则血溢，下连少腹而作寒中。治法，宜咸以平其上，苦热以治其内。咸以软之，苦以发之，酸以收之。

正阳汤：治子午之岁，少阴君火司天，阳明燥金在泉，病者关节禁固，腰痛，气郁热，小便淋，目赤，心痛，寒热更作，咳喘，或鼻衄，嗌咽吐饮，发黄瘧，喘甚，则连小腹而作寒中，悉主之。

① 气：三因极一病证方论作“阴”。

② 节：三因极一病证方论作“筋”。

白薇 玄参 川芎 桑白皮^炙 当归 芍药 旋覆花 甘草^炙 生姜 各半两

右为锉散，每服四钱，水盞半，煎七分，去滓，食前服。自大寒至春分，加杏仁、升麻各半两；自春分至小满，加茯苓、车前子各半两；自小满至大暑，加杏仁、麻仁各一分；自大暑至秋分，加荆芥、茵陈蒿各一分；自秋分至小雪，依正方；自小雪至大寒，加紫苏子半两。永类铃方同。

巳亥之岁，厥阴风木司天，少阳相火在泉，气化运行后天。初之气，阳明金，加厥阴木，民病寒于右胁下；二之气，太阳水，加少阴火，民病热中；三之气，厥阴木，加少阳火，民病泪出，耳鸣，掉眩；四之气，少阴火，加太阴土，民病黄瘴^①，肘肿；五之气，太阴土，加阳明金，燥湿相胜，寒气及体；终之气，少阳火，加太阳水，此下水克上火，民病瘟疫。治法，宜用辛凉平其上，酸寒调其下，畏火之气，无妄犯之。

敷和汤：治巳亥之岁，厥阴风木司天，少阳相火在泉，病者中热，而反右胁下寒，耳鸣，泪出，掉眩，燥湿相搏，民病黄瘴，浮肿，时作瘟疫。

半夏^{汤洗} 枣子 五味子 枳实^{麸炒} 茯苓 诃子^{炮，去核} 乾姜^炮 橘皮 甘草^炙。各半两。

右为锉散，每服四钱，水盞半，煎七分，去滓，食前服。自大寒至春分，加鼠粘子一分；自春分至小满，加麦门冬去心，山药各一分；自小满至大暑，加紫苑一分；自大暑至秋分，加泽泻、山梔仁各一分；自秋分直至大寒，并依正方。永类铃方同。

六气凡例

凡六气，数起于上而终于下。岁半之前，自大寒后，天气主之；岁半之后，自大暑后，地气主之。上下交互，气交主之。司气以热，用热无犯，司气以寒，用寒无犯，司气以凉，用凉无犯，司气以温，用温无犯，司气同其

主，亦无犯，异主，则少犯之，是谓四畏。若天气反时，可依时，及胜其主，则可犯，以平为期，不可过也。

四季疫证治

病者发热，腰痛，强急，脚缩不伸，肝中欲折，目中生花，或涩涩憎寒复热，颈中双筋牵，不得屈伸，项直，背强，眼赤黄，欲转动，合目回侧，病名青筋牵者，由春三月，其源从厥阴涉足少阳，少阳之气始发，少阴之气始衰，阴阳怫郁于腠理，腑脏受厉而生。若腑虚，则为阴邪所伤，故发热；若脏实，则为阳毒所损，故憎寒。

治青筋牵，肝腑脏温病阴阳毒，胆腑虚，为阴邪所伤，腰胁强急，脚缩不伸，肝中欲折，目中生花，色苍苍者。

柴胡^{去苗，五两} 茯苓 梔子仁 半夏^{汤洗} 大青^{各三两} 桂心 竹茹 香豉 甘草^{炙，各一两} 右为锉散，每服五钱，水二盞，姜五片，煎七分，去滓，空心温服。

治青筋牵，肝腑脏温病阴阳毒，肝脏实，为阳毒所伤，涩涩恶寒，翕翕发热，颈外双筋牵，不得屈伸，项直，背强，眼赤黄，转动则合，身回侧，色苍苍者。

玄参一两 细辛二两 杏^② 子仁 黄芩 升麻 芒硝^{各三两} 石膏^{煨八两}

右为锉散，每服五钱，水二盞，入车前草三叶，淡竹叶七片，煎七分，去滓，空心服。

病者脉促，身颤掉不能禁，或肉热，口乾，舌破，咽塞，声嘶，病名赤脉攢者，以夏三月，其病从少阴太阳之气相搏而停，则荣卫不通，皮肉痛起，太阳发动少阴淫邪之气，因而作厉，则脏腑随时受夏疫病也。若腑虚，为阴邪所伤，则寒战；若脏实，为阳毒所侵，则肉热。

治赤脉攢，心腑脏温病阴阳毒，心脏实，

① 瘴：三因极一病证方论作“瘴”。

② 杏：三因极一病证方论作“梔”。

则为阳毒所伤，肉热，口乾，舌破，咽塞声嘶，色焦赤者。

天门冬 去心 麦门冬 去心 车前子 炮 栀子仁 黄芩 升麻 寒水石 煨 甘草 炙。各等分

右为铍散，每服五钱，水二盏，煎七分，去滓，食前服。

病者头重，颈直，皮肉强痹，或蕴而结核，起于喉颈之侧，布热毒于皮肤分肉之中，上散入发际，下贯颧颞，隐隐而热，不相断离，病名黄肉随。以四季各十八戊己日，其病从太阴阳明相格，寒湿不调，关节格滞。若腑虚，则皮肉强痹；若脏实，则布毒热于皮肤。

治黄肉随，脾腑脏温病阴阳毒，胃腑虚，则为阴邪所伤，头重颈直，皮肉强痹，腹胀，色黄黑者。

厚朴 姜制炒，一两半 白术 陈皮 各一两 乾姜 炮 紫苏 甘草 炙 半夏 汤洗。各三两

右为铍散，每服五钱，水二盏，煎七分，去滓，食前服。

治黄肉随，脾腑脏温病阴阳毒，脏实，为阳毒所伤，蕴热结核，起于喉颈之侧，布毒热于皮肤分肉之中，散入发际，下贯颧颞，蓄热不散，色黄者。

葛根 苍术 油浸 升麻 白芷 桔梗 青皮 各一两 大黄 半两

右为铍散，每服五钱，水二盏，煎七分，去滓，食前服。

病者乍寒乍热，损肺伤气，暴嗽呕逆，或体热发斑，喘咳引气，名白气狸。以秋三月，源从阳明系手太阴受疫淫邪之气。若腑虚，为阴邪所伤，则乍寒乍热；脏实，为阳毒所伤，则体热发斑。

治白气狸，肺腑脏温病阴阳毒，大肠腑虚，为阴邪所伤，寒热互作，上气，咳逆，大肠殄泄，色皓皓白者。

白术 人参 各一两 乾姜 炮 麦蘖 炒。各三分 白茯苓 五味子 肉豆蔻 草果 乌梅 甘草 炙。各半两

右为铍散，每服五钱，水盏半，煎七分，去滓，食前服。

治白气狸，肺腑脏温病阴阳毒，脏实，为阳毒所伤，体热，肌肤发斑，气喘引饮，色昏白者。

紫苑茸 一两 栀子仁 升麻 前胡 各三分 石膏 煨半两 葶苈 炒，一分 杏仁 去皮尖 甘草 炙。各半两

右为铍散，每服五钱，水二盏，煎七分，去滓，食前服。

病者里热外寒，意欲守火，而反引饮，腰痛欲折，或胸胁切痛，类如刀刺，不得转动，热彭彭，服冷多，则洞泻，病名黑骨温。以冬三月，源从足太阳少阴相搏，蕴积壅塞，若腑虚，为阴毒所伤，则里热外寒；若脏实，为阳毒所损，则彭彭发热。

治黑骨温，肾腑脏温病阴阳毒，膀胱腑虚，为阴邪所伤，里热外寒，烦渴引饮，喜火，腰胁满痛，小便赤黄，面与脚俱黑。

附子 泡，去皮脐 茯苓 各一两 山茱萸 细辛 各半两 麻黄 三分 山药 泽泻 各半两 杏仁 去皮尖，一分

右为铍散，每服五钱，水两盏，煎七分，去滓，食前服。

治黑骨温；肾腑脏温病阴阳毒，肾脏实，为阳毒所伤，腰胁切痛，不得转动，大小便秘涩，小腹胀，食冷则洞泄，色熏黑。

吴茱萸 黑牵牛 炒 桃仁 去皮尖 葶苈 大黄 杜仲 去皮，铍，姜汁制，炒丝断

右为铍散，每服五钱，水两盏，煎七分，去滓，食前服。

料简诸疫证治

凡春分以前，秋分以后，天气合清寒，忽有温暖之气折之，则民病温疫；春分以后，秋分以前，大①气合湿热，忽有清寒之气折之，则民病寒疫。治之各有法，不可拘以日数汗下，此且据方论，一体而分，既有寒温

① 大：三因极一病证方论作“天”。

二疫，风湿^①亦宜备论。如己未年，京师大疫，汗之死，下之死，服五苓散遂愈，此无它，温疫也。以此为法，每年遇有不正之气，即当纪而用之。假如冬合寒，时有温暖之气，则春必患温疫；春合温，而有清凉之气，则夏必患燥疫；夏合热，而有寒气折之，秋必病寒疫；秋合清，而反淫雨，冬必病湿疫。此亦一途而推之，更须以时斟酌，不可偏执。况疫之所兴，或沟渠不泄，滯其秽恶，熏蒸而成者，或地多死气，郁发而成者，或宦吏枉抑，怨讟而成者，世谓狱温、伤温、墓温、庙温、社温、山温、海温、家温、灶温、岁温、天温、地温等，不可不究。古法辟之，用屠苏酒，务成子萤火丸，李子建杀鬼煎，老君神明散，皆辟法。惟刘根别传，令于州治太岁六合处，穿地深三尺，阔亦如之，取净沙三斛实之，以醇酒三升沃其上，俾使君祝之，此亦消除疫气之良术，所谓太岁六合者，岁泄气之所在，故以厌禳。

败毒散：无求子活人书性凉。治伤寒温疫，风湿^②头痛，目昏眩，四肢疼痛，憎寒壮热，项强，眼睛痛，寻常风眩，拘急，风痰，并宜服之。

羌活 独活 人参 甘草炙 柴胡 前胡 茯苓 枳壳麸炒 川芎 桔梗各等分

右为锉散，每服四钱匕，水一盞，姜三片，薄荷五叶，煎七分，去滓热服。寒多则热服，热多则温服。伤湿加白术，脚痛加天麻。本方为细末，亦可点服。初虞世^③究其方，知出道藏，乃叙云：自非异人杰出，志与神会，则莫之敢为，良可叹服，烟瘴之地，或温疫时行，或人多风，多痰，多气，或处卑湿，脚弱，此药不可缺也。世人不师，故常务作新奇，蔽于俗学，故备论之。此药治脚气下注，焮热赤肿，加大黄棋子大，煎并进两服，立效。活人书羌活 独活 前胡 柴胡并去苗 芎藭 枳壳麸炒，去穢 白茯苓 桔梗 人参各一两 甘草半两，炙 右件捣罗为细末，每服三钱，生姜二片，水一盞，煎至七

分，或沸汤点亦可。老人小儿亦宜，日三二服，以知为度。瘴烟之地，或温疫时行，或人多风痰，或处卑湿，脚弱，此药不可阙也。

南阳活人书同。

喝起散：管见大全良方治疫疾，大便秘，小便赤，发热，头痛，烦渴。

苍术 泔浸。 大全良方泔浸，切，焙 麻黄 去节 荆芥 各二两 石膏 煨，三两 大黄 两半 桔楼根 乾葛 芍药 白芷 甘草 各一两。 大全良方炙

右为末，每服二钱， 大全良方三钱。水盞半，姜三片，葱白三寸，煎至七分，食前服。 大全良方去滓，稍热服，无时候。 袖珍方治秋冬伤风、伤寒，发散。麻黄、葛根、石膏、川芎、升麻、甘草、羌活、防风等分。春加麻黄，夏减麻黄，五钱。加石膏，秋冬依方。右咬咀，每服一两，水二盞，煎至一盞，去滓，通口服，不拘时候。

入温家令不相染著。

雄黄

右研细水调，以笔浓蘸，涂鼻窍中，与病人同床，亦不相染，初洗面后，及临卧时点之。凡疫家自生恶气，闻之即入上元宫，遂散百脉而成斯病，宜即以纸捻探鼻嚏之为佳。如以雄黄点鼻，则自不闻，并辟诸恶梦神良。 简易方雄黄研细水调，以笔浓蘸涂鼻窍中，与病人同床，亦不相染，初洗面后，及临卧时点之。凡瘟家自生恶气，闻之即上入泥丸，散入百脉，转相传染。若仓卒无药，宜即以纸捻探鼻嚏之为佳。得效方无药以香油抹鼻端，及以纸捻探鼻嚏之为佳。辛卯年间，疫气盛行，予尝绣梓劝用此法而活者甚众。 经验良方如无雄黄，以清麻油少许点鼻孔亦可。

凡 例

夫疫虽以三事钟成，若天行，多假六淫反错郁折而致之者。既有寒温两疫，风湿其

① 湿：三因极一病证方论作“温”。

② 湿：三因极一病证方论作“温”。

③ 世：三因极一病证方论作“氏”。

可不辨。但证似伤湿，而脉、色不同，与夫一方相染，长幼同病，即当作疫治，除辟法外，治湿，用五苓散加炙甘草；治风，用桂枝汤加黄芩，无不愈者。其如淫邪交错互织，当以类推之。

五苓散①：治伤寒温热病，表里未解，头痛发热，口燥咽乾，烦渴引水，水入即吐，或小便不利，及汗出表解，烦渴不止者，宜服之。又治霍乱吐利，方见诸暑门，加甘草一两，炙。

桂枝黄芩汤：治风疫，脉浮数而不弱，

头项疼，腰脊痛，发热恶风，其证皆如太阳伤风，但脉阴不弱，相传染为异耳。

桂枝 去皮 芍药 黄芩 各两半。得效方去枯心甘草 炙，一两

右锉散，每服五钱，水盏半，姜三片，枣一枚，得效方二枚 煎至七分，去滓，食前服。

沃雪汤：治伤寒，温疫，湿疫，热疫。

苍术 乾姜 炮 甘草 炙。各六两 防风 乾葛 厚朴 制炒 芍药 各四两

右为锉散，每服三钱半重，水两盏，煎七分，去滓服。

神巧万全方一

四时伤寒并时气出汗方 此书总

云：四时伤寒者，谓经言温病热病，皆先受之冬寒之气，将令温热之病，一例用之，其时气亦然

桂枝散：此方自霜降至春分宜用之发汗。

桂枝 一两 赤芍药 一两 甘草 半两，炙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，热服。

青龙散：此方自春分至霜降宜用之发汗。

苍术 四两，去皮 甘草 二两 猪牙皂荚 四挺 麻黄 二两，去节

右件生用，细捣为末，每服二钱，以水一中盏，煎三两沸，不计时候，和滓温服，盖覆令汗出立效。若时气，加犀角二两，入葱白同煎。

龟甲散：此方时气用之发汗。

龟甲 一两，醋涂，炙微黄，去裙襕 麻黄 一两，去根节 桂心 一两 赤芍药 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 葛根 一两，锉 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 厚朴 一两，去皮，用生姜自然汁涂，炙香熟

右件，粗为散，每服三钱，以水一中盏，入豆豉五十粒，煎五分，去滓，不计时候，

热服。续以葱粥投之，汗出便愈，若未汗，再服。

又方：以皂荚烧作灰，研罗为末，每服，不计时候，以新汲水一中盏，生姜汁、蜜各少许相和，调两钱服之。先用暖水淋浴，后服此药，须臾汗出，愈。

黄膏丸方：

川大黄 半两 附子 半两，去皮，生用 细辛 半两 乾姜 半两 川椒 半两，开口者 桂心 半两 巴豆 二十粒，去皮心

右件，细锉，以醋浸一宿，漉出，以腊月猪脂一斤，煎之附子黄色即止，滤去滓，瓷瓶盛之，伤寒赤色发热，酒服壹丸，如梧桐子大，又以摩身数百遍，兼治贼风，及毒风走注肌肤之间，随风所在摩之，甚良。

四时伤寒并时气发汗后方

桂枝附子汤：南阳活人书、无求子活人书名桂枝加附子汤。太阳病发汗，遂漏不止，恶风，通真子伤寒括要恶寒。小便难，四肢急，难以屈伸者，宜服之。

桂枝 一两 附子 一两，炮裂，去皮脐 赤芍药 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件为末，每服四钱，以水一中盏，入

① 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一

生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，热服。瘴病减桂枝、附子一半，下皆准此为例。 伤寒括要：右为粗末，每服四大钱，水壹盏，生姜五片，枣二枚，同煎至七分盏，去滓，不拘时候。凡称为散者，皆捣罗为散，如桂枝汤者，即每用水壹盏，姜枣煎六分，去滓，不以时候，温服，下余依此。 无求子活人书 桂枝去皮 芍药各一两半 甘草一两，炙 附子炮，去皮，用半个 右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子壹枚，水壹盏半，煮至八分，去滓，温服。 南阳活人书 大枣六枚 附子半个 桂枝两半，去皮 芍药一两半 甘草一两，炙 生姜一两半 右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盏半，煮至八分，去滓，温服。

桂枝芍药汤方： 发汗后，身疼，脉沉迟者，宜服之。

桂枝一两 赤芍药一两 人参一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件为末，每服四钱，以水壹中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，热服。

麻黄桂枝汤： 太阳病，脉浮紧，无汗发热，身疼痛，八九日不解，表证仍在，此当复发汗，服汤已，微除，其人发烦目瞑，剧者，必衄，衄乃解，所以然者，阳气重故也，宜服之。又大汗后，似疟者，亦宜服之。

麻黄一两，去根节 桂枝一两 赤芍药一两，旧方无此一味 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件为末，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，热服。

白虎加人参汤方： 大汗后，大渴烦不解，脉洪大者，宜服之。脉浮，发热，无汗，表未解，宜服之。无大热，口乾烦渴，背微恶寒，宜服之。诸亡血不可与白虎汤。

知母二两 石膏三两 甘草一两，炙令微赤 人参一两

右件为末，每服五钱，以水一大盏，入粳米五十粒，煎至五分，去滓，温服。 圣济总录治伤寒，服桂枝汤，大汗出，大烦渴不解，脉洪大者。 知母焙，三两 石膏碎，八两 甘草炙，一两 糯米叁合 人参一两半 右五味，咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎至米熟，去滓，温服。

五苓散： 阳明病，汗出而多，渴者，不可与猪苓汤，汗多者，胃中燥，汗少者，宜与之，利其小便。

赤茯苓一两 猪苓一两，去黑皮 白术一两 泽泻一两 桂心一两

右件为末，每服四钱，以水壹中盏，入生姜半分，枣子三枚，煎五分，去滓，不计时候，热服，以汗为度。

厚朴散方： 太阳发汗后，如腹胀满者，宜服之。

厚朴二两，去皮，生姜汁涂炙 人参一两 半夏一两，洗去滑 甘草一两，炙

右件为末，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎五分，去滓，不计时候，温服。

茯苓散方： 太阳汗出不渴者，宜服之。凡发汗大过，故令大小便难，宜服之。

赤茯苓一两 桂心一两 甘草半两，炙

右件为末，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，热服。

泻心散方： 太阳病汗后，心下痞满者，宜服之。

川大黄一两，炒 黄连半两，去须

右件细锉，和匀，每服半两，以水一大盏，煎五分，去滓，无时服之。

甘草大枣汤方： 发汗后，其人脐下悸者，欲作奔豚，宜服之。

甘草半两，炙 茯苓二两 桂枝二两，去皮

右杵罗为散，每服五钱，枣四个，以甘澜水一升，煎至七分，去滓，温服，日三服。作甘澜水法，取水二斗，置大盆内，以杓扬之，水上有珠子，五六千颗相逐，取用。

治四时伤寒并时气吐方

桃柳心汤方： 时气瘴气，宜用之。

桃心 一握 柳心 一握 甘草 三分，生用 乌梅 五颗，槌碎 梔子仁 三分

右件药，以淡浆水一大盏，煎至六分，去滓，不计时，温服，良久，吐。未吐，再服。

四时伤寒并时气吐后方

理中散方： 吐后用此和气。

人参 半两 藿香 半两 白术 三分 甘草 一分，炙 乾姜 一分，炮 白茯苓 一分 陈橘皮 三分，去穢

右件为细末，每服二钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去生姜和滓，不计时，温服。

麻黄散方： 吐后，或壮热头痛，身体酸疼，口苦心烦，宜服之。

麻黄 三分，去节 葛根 三分 柴胡 一两 知母 三分 赤芍药 一两 梔子人 三分 石膏 一两半 陈橘皮 半两，去穢 生乾地黄 一两

右为末，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时，温服。

四时伤寒并时气下方

抵圣丸方： 此方本得之大理寺丞赵天锡，用之近三十年，救人不少，但伤寒、瘟病、热病、时行病，传入三阴候，服之神验。

麻黄 去节，二两 黑牵牛子 一两，半生，半微炒 芫花 一两，醋炒 羌活 一两 人参 一两 肉桂 一两，生

右件药，捣为末，用好香豆豉一升，水二升，煮讫，一半去豆豉，用汁再熬成膏和丸，如弹子大，每服一丸，用葱白豆豉煎汤一大盏，嚼下，或吐，或下，即愈。若有燥粪候，难通者，以朴消一钱，膩粉半钱，同一丸研化，用蜜水调一盞服之，立通。

水导散方：

甘遂 半两，煨令微黄 白芷 半两

右件为散，每服一钱，以温水调服。

大承气汤方： 阳明病，不吐 通真子伤寒括要不吐下。而烦者，宜服之。阳明病，其脉迟，虽汗出，不恶寒，其体必重，腹满而喘，有潮热，可攻其里，手足濇然汗出，为大便已坚，宜服之。 伤寒括要此下云：阳明病脉实者。阳明病，其人多汗，津液外出，胃中干燥，大便必坚，坚者，则谵语，宜服之。阳明病，谵语妄言，发潮热，其脉滑疾者，宜服之。阳明病，发作有时，汗不解，腹满痛，宜服之。阳明与少阳合病，而自利脉浮者，为顺也；滑而数者，有宿食，宜服之。少阴病，口燥咽乾，宜服之。 伤寒括要急宜下之。少阴病，脉细沉数，病在里，不可发^①，宜服之。少阴病，其人腹满，不大便者， 伤寒括要大便秘急者。宜下之。

川大黄 一两，锉碎，微炒 厚朴 半两，去皮，用生姜汁涂，炙熟 枳实 一两，麸炒微黄 川芒消 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分， 伤寒括要水一盞，煎六分。去滓，不计时，温服，以利为度。

小承气汤方： 太阳病，吐下发汗后，而微烦，小便数，大便坚，宜服之。阳明病，若汗出多而微恶寒，为外未解，无潮热，不可与承气汤。若腹满，大便难，可与小承气汤和其胃气，勿令下多。伤寒六日，烦满而囊缩，此则毒气在藏，可下而愈，宜服之。

川大黄 一两，锉，微炒 川芒硝 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时，温服。

四时伤寒并时气下后方

柴胡散： 阳明病，外证身热汗出而不恶寒，但恶热，宜服之。阳明病，脉迟，发热头眩，小便难，此欲作谷疸，下之必腹满，宜服之。阳明病，胁下坚满，大便秘而呕，口燥，宜服之。阳明病，中风，其脉浮大，短气心痛，鼻乾，嗜卧，不得汗，一身悉黄，

① 发：伤寒论少阴病篇脉证并治此下有“汗”字。

小便难，有潮热而哕，身前后肿，刺之虽小差，外若不解，宜服之。伤寒三日，少阳受病，口苦乾燥，目眩，宜服之。少阴病，胁下坚满，乾呕不能饮食，往来寒热，若未吐下，其脉沉紧，宜服之。少阳病，若已吐下，发汗，谵语，宜服之。少阳中风，两耳无所闻，目赤，胸中满而烦，不可吐下，吐下则悸而惊，宜服之。少阴病，恶寒而蜷，时时自烦，不欲厚衣，宜服之。少阴病，利清水，色青者，心下必痛，口乾燥者，宜服之。伤寒六日，阳脉涩，阴脉弦，当腹中急痛，宜服之。伤寒六日，下之，胸满烦惊，小便不利，谵语，一身不可转侧，宜服之。

柴胡二两 枳壳半两，麸炒 黄芩一两 赤芍药一两 半夏一两，洗去滑 人参①一两

右件为末，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，热服。

栀子仁散：阳明病，脉浮，咽乾口苦，腹满，汗出而喘，不恶寒，反恶热，心躁谵语，不得眠，胃虚客热，舌燥，宜服之。阳明病，因下之，其外有热，手足温者，心中烦壅，饥而不能食，颈有汗出，宜服之。伤寒六日，发汗吐下后，虚烦不得眠，剧者，心神颠倒，宜服之。伤寒六七日，大下之后，身热不去，心中结痛，此为欲解，宜服之。

栀子仁一两 甘草一两，炙

右件，杵罗为散，每服四钱，以水一中盏，入豆豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

四时伤寒并时气热不除方

伤寒或发汗，或吐下已后，热不除者，藏有结热也，其热不止，脉实大，为难治。经曰：汗出辄复热，而脉躁疾，狂言不能食，病名阴阳交，交者死也，谓交合阴阳之气不分别也。太阳病发汗，汗虽出不解，不解转属阳明，宜服麻黄汤。阳明病，外证身热汗出，不恶寒，但恶热，宜服柴胡汤。麻黄汤②

在前汗后方中，柴胡汤③在前下后方中。

治汗后余热不除，烦躁，恍惚不安，宜服人参散方：

人参一两 栀子仁一两 蓝叶一两 甘草一两，炙微赤，锉 白鲜皮一两 大青一两

右件为末，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

四时伤寒并时气烦躁方

伤寒烦躁者，由阴气少，阳气胜故也。少阴病恶寒而拳，时自烦，欲去其被者，可治也。若脉微细沉，但欲卧，汗出不烦，时自吐，五六日，自利复烦躁，不得卧者，不可治。汗下之后，微寒烦，或新差强食，反发暮烦，皆但损谷即愈。

太阳病，发汗已解，半日后复烦躁，其脉浮，可复发其汗，汗大出，胃干烦躁，其人欲饮水，当稍稍与之，令胃气和，即愈。病三日，无大热而烦躁，此阳去入阴，宜茯苓汤④。茯苓汤方在前汗后方中。少阴病下利，服白通汤止后，厥无脉，烦躁者，宜白通猪苓汤。

白通汤方：

附子炮 白姜炮

右二味，等分为散，每服四钱，水一盞，葱白煎五分，热服。

四时伤寒并时气谵语方 前大柴

胡散亦数候可同用之

夫实则谵语，虚则郑声，重语也。谵语喘者死，下痢亦死。谵语，其脉和者生。又身热，脉洪大者生，沉细微，手足冷者死。伤寒四五日，脉沉，喘病，沉为在里，而反发其汗，津液越出，大便为难，表虚里实，久而谵语，伤寒不解，热气结在膀胱，其人发狂，其血自下者，即愈。其外未解，当解其外，外解，小腹结者，可下之。伤寒脉自

① 去：疑“参”字之误。

② 麻黄汤：方见本卷引三因方“伤寒证治”。

③ 柴胡汤：本卷引神巧万全方下后方中有柴胡散。

④ 茯苓汤：本卷引神巧万全方汗后方中有茯苓散。

浮，小便数，心烦微恶寒，脚挛急，反与桂枝汤攻其表，此误也。得之便厥，咽中乾，烦躁，吐逆者，作甘草乾姜汤与之，以复其阳。若厥愈足温，更作芍药甘草汤与之，其脚即伸。若胃气不和，谵语者，少与调胃承气汤。若重发其汗，加针者，四逆汤主之。

四逆汤^①方 在厥逆方中。

问曰：证象阳^②，按法治之而增剧，厥逆，咽中乾，两脚拘急而谵语。师曰：夜半手足当温，两脚伸，后如师言，何以知此？答曰：寸口脉浮而大，浮为风，大为虚，风则生微热，虚则两胫挛，病形象桂枝，因加附子参其间，增桂令汗出，附子温经，无阳故也。厥逆，咽中乾，烦躁，阳明内结，谵语烦乱，更饮甘草乾姜汤，夜半阳气还，两足当热，胫尚微拘急，重与芍药甘草汤，尔乃胫伸，以承气汤微溲，则止其谵语，故知病可愈。

伤寒阳毒方

伤寒阳毒者，盖言阳气胜而为毒厉，其脉浮大而数，身重头痛，面赤斑斑如锦^③，狂言见鬼，咽喉痛，下^④脓血，五日可疗，七日不可疗。

治阳毒伤寒，毒气在藏，狂言妄语，欲走起者，宜服龙胆散方：

龙胆草一两，去头 铁粉二两

右件为末，每服，不计时候，以磨刀水调下一钱。

伤寒阴毒方

伤寒阴毒者，由阴气独胜而为毒厉也，其脉沉细，四肢逆冷，身如被打，面黑唇青，腹痛，咽乾，短气不得息，烦满呕吐，治法以回阳药，过七日为难治。方见圣惠方^⑤。

四时伤寒并时气头痛方

头者，诸阳之会也。今满而痛者，在三阳而风邪注脑中也，或心肺热，亦令头痛。

方见圣惠方^⑥。

四时伤寒并时气心狂方

伤寒狂者，热邪乘于心络脉也，故心神烦乱，或歌，或怒，或弃衣而走，或伤寒脉浮，医以火劫，汗出太过，必亡阳，亦令心狂。少阳病，已汗吐下，而谵语，服柴胡汤，若不解，此欲为狂病。治心热狂言，恍惚，卧不安席，铅霜散方：

铅霜一分 马牙消一两 龙脑一分 朱砂半两 铁粉一两

右件，都研令匀细，不计时，竹叶汤放温，调一钱。

四时伤寒并时气心悸方

悸者，心下怔悸也，此由饮水过多而然也。小便少者，必里急，脉浮数者，不宜发汗，当自汗出而愈。汗不出而悸，属前玄武汤^⑦。少阳中风，两耳无闻，目赤胸满而烦，不可吐下，吐下则悸而惊，宜服柴胡汤^⑧。少阳不可发汗，发汗则谵语，谵语属胃，和即愈，不和，即烦而悸，宜服柴胡汤。柴胡、玄武二汤方在前汗后方中。

四时伤寒并时气喘方

伤寒喘者，亦饮水过多，水停心下，故喘。或曰水入肾亦喘，喘高者死，谵语直视，无眠者，亦死。

发汗后，不可行桂枝汤，汗出而喘，无大热者，与麻黄杏仁汤方：

麻黄去节，一两 杏仁一两，去皮尖，麸炒 甘草半两，炙 石膏一两

右为散，每服四钱，以水一盏，同煎六

① 四逆汤：方见本卷引神巧万全方厥逆方中。

② 阳：注解伤寒论太阳病脉证并治法上第五篇此下有“旦”字。

③ 锦：金匱要略此下有“纹”字。

④ 下：金匱要略作“唾”。

⑤ 方见圣惠方：见本书卷四十七伤寒门二十一。

⑥ 方见圣惠方：见本书卷四十七伤寒门二十一。

⑦ 玄武汤：方参见本书卷四十五伤寒门十九。

⑧ 柴胡汤：方参见本书卷四十六伤寒门二十。

分，去滓，温服。

太阳病，下之微喘者，表未解，桂枝汤加厚朴杏人，微发其汗。太阳病，桂枝证，反下之，利遂不止，脉促者，表未解，喘而汗出，葛根汤主之。

葛根汤方：

葛根一两 黄芩一两 黄连一两 甘草一两，

炙

右为散，每服四钱，水一盞，煎六分，去滓，温服。

伤寒心下有水气，咳而微喘者，宜小青龙汤主之。

小青龙汤方：

麻黄二两，去根节 赤芍药一两 细辛一两 桂心一两 五味子一两 乾姜一两，炮裂 半夏一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，煎五分，温服。

四时伤寒并时气乾呕方

乾呕者，热毒攻于脾胃也，或汗后，胃中不和，尚有蓄热，热气上薰，心下痞结，亦乾呕。太阳中风，发热恶寒，鼻鸣乾呕者，宜服桂枝汤^①。其方在前发汗方中太阳表不解，心下有水气，乾呕，发热或渴，或利，小腹满，小青龙汤^②。青龙汤方在前喘方中。太阳与阳明合病，而不利，但呕者，宜半夏汤。

半夏汤方：

半夏一两，汤洗七遍 葛根二两 桂心一两 麻黄去节，一两 芍药壹两 甘草半两，炙

右为散，每服四钱，水一盞，入生姜枣煎五分，热服。

四时伤寒并时气哕方

伤寒服凉药过多，及饮冷水，胃气虚，气逆而成哕。凡脉浮革者，自腹鸣，若渴与水者，必哕，宜温之。夫病下之后，续得下利水谷不止，身体疼痛，急当救里，宜温之，与治中、四逆、附子温药之辈。伤寒哕而

腹满，视其前后，知何部不利，利之即愈。

治胃虚，呕哕不止，橘皮散方：

陈橘皮半两，去穢 人参半两 生姜一分

右件细锉，用水一大盞，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服之。

四时伤寒并时气吐血方

夫九窍出血皆同，而在上为逆。伤寒吐血者，或初热毒在表，发汗而汗不来所致也。或内有瘀积，亦吐血，汗不出，呕血者，不可治。少阴病，但厥无汗，而强发之，必动其血，或从口鼻，或从目出者，是名下厥，渴^③为难治。方见圣惠方^④

四时伤寒并时气衄血方

衄者，鼻出血也。肺其窍鼻，而所主气，五藏热则血随气行，故从鼻出。阳明病，口燥，但漱水而不欲咽者，必衄。凡衄者，不可攻其表，咳血而衄，汗不出，出不至足者，不可治。太阳病，脉浮紧，无汗，发热，身痛，心烦目瞑，剧者，必衄，衄者，欲解也。宜服麻黄汤^⑤在汗后方中。阳明病，口乾，但漱水，不欲咽者，必衄也。又阳明脉浮，发热，口鼻中燥，能食者，亦衄，俱宜黄芩汤。

黄芩汤方：

黄芩一两 赤芍药一两 甘草半两，炙

右件为末，每服四钱，水一盞，煎至七分，去滓，温服。

治吐血，鼻衄不止，宜服竹茹散：

青竹茹一两半 子芩一两 蒲黄二钱 伏龙肝二钱，末 生藕汁二合

右件，先以水一大盞半，煎竹茹、子芩至一盞，去滓，下蒲黄等三味，搅令匀，不计时候，分为三服。

① 桂枝汤：本卷引神巧万全方出汗方中有桂枝散。

② 小青龙汤：见本卷引神巧万全方气喘方中。

③ 渴：注解伤寒论辨少阴病脉证并治第十一作“上竭”。

④ 方见圣惠方：见本书卷四十八伤寒门二十二。

⑤ 麻黄汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

又方：

右以生地黄捣绞汁，每服一小盏，频三五服，即差。

又方：

右以生藕捣绞取汁，每服一小盏，入生蜜一匙，搅匀服之，频服即止。

又方：

右以伏龙肝，水浸取清，每服壹小盏，服之。

四时伤寒并时气厥逆方

伤寒阴气独盛，阳气暴衰，逆而不通于手足，故令手足厥冷也。伤寒前发热者，后必厥，厥甚热亦甚，厥轻热亦轻。已经下后，复发汗者，口必烂。先厥，发热下利，利必自止，止而反汗出，必咽喉痛，发热无汗，利必自止，不止，便脓血者，喉不痹也。先厥者，不可下。厥候灸之不反，或喘，或躁，或下，俱不可治，惟微续脉还，手足温者生。诸四逆厥者，不可下之，虚家亦然。伤寒先厥，后发热而利者，必自止，见厥复利。伤寒始发热六日，厥反九日，而利。凡厥利者，当不能食，今反能食者，恐为除中，一日消中。食以索饼。不发热者，知胃气尚在，必愈，恐暴热来出而复去也。后日脉之，其热续在者，期之旦日，夜半愈，所以然者，本发热六日，厥反九日，复发热三日，并前六日，亦为九日，与厥相应，故期之旦日，夜半愈。后三日脉之，而脉数，其热不罢者，此为热气有余，必发痛脓也。伤寒热少微厥，指一作稍。头寒，嘿嘿不欲食，烦躁数日，小便利，色白者，此热除也，欲得食，其病为愈。若厥而呕，胸胁烦满者，其后必便血。病者手足厥冷，言我不结胸，小腹满，按之痛者，此冷结在膀胱关^①元也。宜灸之。伤寒发热四日，厥反二日，复热四日，厥少热多者，其病当愈，四日至七日，热不除者，必便脓血。伤寒厥四日，热反三日，复厥五日，其病为进，寒多热少，

阳气退，故为进也。伤寒六七日，不利便，发热而利，其人汗出不止者死，有阴无阳故也。伤寒五六日，不结胸，腹濡脉虚，复厥者，不可下，此亡血，下之死。伤寒脉滑而厥者，里有热，白虎汤主之。在前汗后方中。不加入参。少阴病，脉沉者，急温之，宜四逆汤。少阴病，下利清谷，里寒外热，手足厥逆，脉微欲绝，身反不恶寒，其人面色赤，或腹痛，或乾呕，或咽痛，或利止，脉不出者，通脉四逆汤主之；如大汗出，热不去，内拘急，四肢疼，下利，厥逆恶寒者，四逆汤主之；吐利汗出，发热恶寒，四肢拘急，手足逆冷，四逆汤主之。少阴病，食入则吐，心中温温欲吐，手足寒，脉弦迟，当温之，四逆汤主之。已上五证，并四逆汤主之。

四逆汤方：

附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜一两，炮裂 甘草一两，炙微赤，锉

右件为末，每服四钱，水一中盏，入枣三枚，煎五分，去滓，服之。

伤寒阳明病，反无汗，但小便利，呕而咳，手足厥，其头必痛，宜建中汤：

桂心一两 白芍药一两 甘草半两，炙微赤

右件为末，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，同煎五分，去滓，入米汤^②半两，和匀，不计时候，温服。

伤寒少阴病，其人吐利，手足逆，烦躁者，宜吴茱萸汤：

吴茱萸一两，汤浸七遍，焙干，炒 人参二两

右件为末，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎五分，去滓，不计时候，热服。

治伤寒少阴病，下利，服白虎汤止后，厥逆无脉，烦躁者，宜白通猪苓汤。

白通猪苓汤方：

附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜一两，炮裂

右件为末，每服四钱，以水一中盏，入

① 关：伤寒论辨厥阴病脉证并治作“关”。

② 汤：本草纲目作“汤”。

葱白二茎，煎至五分，去滓，不计时候，热服。

伤寒五六日，头汗出，微恶寒，手足冷，心下满，不欲食，大便硬，脉细，为阳微结，非少阴也，与柴胡人参汤方：

柴胡二两，去苗 人参一两 黄芩一两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙令赤

右件为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，同煎五分，去滓，不计时候，热服。

四时伤寒并时气结胸方

夫病发于阳，而医下之太早，热气乘虚，痞结于心胸，按之痛，而寸口脉浮，关上脉沉细者是也。脉浮大，不可下之，下之即死。舌上白，若苔滑者，为难治。其状如结胸，饮食如故，时时下利，寸脉浮，关脉小沉紧，名藏结。结胸证悉具，烦躁者亦死。太阳病，脉浮而动数，浮则为风，数则为热，动则为痛，数则为虚。头痛发热，微盗汗出，而反恶寒者，表未解也，医反下之，动数变迟，膈内拒痛，一云头痛即眩。胃中空虚，客气动膈，短气躁烦，心中懊恼，阳气内陷，心下固硬，则为结胸，大陷胸汤主之，若不结胸，但头汗出，余处无浮^①，剂颈而还，小便不利，身必发黄，大陷胸汤主之。伤寒六七日，结胸热实，脉沉而紧，心下痛，按之石硬者，大陷胸汤主之。伤寒十余日，热结在里，复往来寒热者，与大柴^②汤，但结胸，无大热者，此为水结在胸胁也。但头微汗出者，亦大陷胸汤主之。

大陷胸汤方：

川大黄一两，锉碎，微炒 川芒硝一两 甘遂半两，煨令微黄

右件为末，每服二钱，以水一中盏，煎五分，去滓，不计时候，温服。

结胸者，项亦强，如柔痉状，下之则和，宜大陷胸丸方：

大黄四两 葶苈子二两半，熬 芒硝一两半 杏

仁一两半，去皮尖，熬

右四味，捣筛二味，内杏仁、芒硝合研如脂，和散，如弹丸一枚，别捣甘遂末一钱匕，白蜜二合，水二升，煮取一升，温顿服之，一宿乃下，如不下，更服，取下为效。

伤寒太阳病二三日，不能卧，但欲起，心下必结，脉微弱者，此本有寒故也，反下之，若利止，必作结胸，未止者，四日复下之，此作协热利也。太阳病下之，其脉促，一作纵。不结胸者，此为欲解也。脉浮者，必结胸；脉紧者，必咽痛；脉弦者，必两胁拘急；脉细数者，头痛未止；脉沉紧者，必欲呕；脉沉滑者，协热利；脉浮滑，必下血。病在阳，应以汗解之，反以冷水噀之，若灌之，其热被却，不得去，弥更益烦，肉上粟起，意欲饮水，反不渴者，服文蛤散。若不差者，与五苓散。寒实结胸，无热证者，与三物小陷胸汤，白散亦可服。一云三物小白散。五苓散^③方在前汗后。

治伤寒小陷胸，病正在心下，按之则痛，脉浮滑者，宜服小陷胸汤方：

黄连一两 半夏二两，汤洗七遍 栝楼一枚

右件并细锉，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

四时伤寒并时气痞满方

痞者，心下满也。太阳少阴并病，脉浮紧，下之，反入里，则为痞。若热毒乘心，心下痞，面赤目黄，狂言恍惚，此为内实，宜吐下之，若心腹痞满，按之自软，但气痞尔，不可下。伤寒大下后，复发汗，心下痞，恶寒者，表未解也，当先解表，表解乃可攻痞。解表宜桂枝汤^④，攻痞宜大黄黄连泻心汤^⑤。

① 浮：伤寒论辨太阳病脉证并治下篇作“汗”。

② 柴：伤寒论辨太阳病脉证并治下篇此下有“胡”字。

③ 五苓散：方见本卷引神巧万全方汗后方中。

④ 桂枝汤：本卷引神巧万全方出汗方中有桂枝散，可参证。

⑤ 大黄黄连泻心汤：方见本卷引神巧万全方汗后方中。

二汤在前发汗汗后方中。伤寒心下痞，按之濡，其脉关上浮者，大黄黄连泻心汤主之。心下痞，而与泻心汤不解者，五苓散主之。汗后胃中不和，心下痞硬，噫食臭，腹中雷鸣，半夏泻心汤^①主之。伤寒发热，汗出不解，心下痞硬，呕吐而下利者，大柴胡汤^②主之。泻心、半夏、大柴胡三方，在前汗后方中。病如桂枝证，头不痛，项不强，寸脉微浮，胸中痞硬，气上冲咽喉，不得息者，此胸中有寒也，宜瓜蒂散^③吐之。瓜蒂散在吐方中。病胁下素有痞，连在脐傍，痛引小腹，入阴筋者，此名藏结，死。伤寒中风，医反下之，其人下利日数十行，谷不化，腹中雷鸣，心下痞硬而满，乾呕，心烦不得安，医见心下痞，谓病不尽，复下之，其痞益甚，此非结热，但以胃中虚，客气上逆故使硬也。甘草泻心汤^④主之。方见圣惠方。

四时伤寒并时气霍乱方

伤寒头痛，烦热，恶寒，忽吐利，此由脾胃气虚，冷热相搏而吐利，其者四肢厥冷，伤寒其脉微涩者，本是霍乱，今是伤寒，即四五日至阴经，上转入阴，必利，本呕下利者，不可治也，欲似大便，而反失气，仍不利者，此属阳明也，便必硬，十三日愈，所以然者，经尽故也。不利，后当便硬，硬则能食者愈，今反不能食，到后经中颇能食，复过一经，能食，过之一日，当愈，不愈者，不属阳明也。吐利止而身痛不休者，当消息和解其外，宜桂枝汤^⑤小和之。吐利汗出，发热恶寒，四肢拘急，手足厥冷者，四逆汤^⑥主之。既吐且利，小便复而大汗出，下利清谷，内寒外热，脉微欲绝者，四逆汤主之。吐已下断，汗出而厥，四肢拘急不解，脉微欲绝者，通脉四逆加猪胆汤主之。桂枝汤在前发汗方中，四逆汤在厥逆方中。吐利发汗，脉平小烦者，以新虚不胜谷气故也，霍乱头痛，发热身疼痛，热多欲饮水者，五苓散^⑦主之。其方在前汗后方中。寒多不饮水者，理中丸主之。

理中丸方：亦有作汤加减法。

人参 乾姜 炮 甘草 炙 白术 各三两

右四物，捣筛蜜和为圆，如鸡子黄大，以沸汤数合和一圆，研碎，温服之，日三四，夜二服。腹中未热，益至三四圆，然不及汤，汤法，以四物依两数切用，水八升，煮取三升，去滓，温服一升，日三服。若脐上筑者，肾气动也，去术加桂四两；吐多者，去术加生姜三两；下多者，还用术；悸者，加茯苓一两；渴欲得水者，加术，足前成四两半；寒者，加乾姜，足前成四两半；腹满者，去术加附子一枚，服汤后，如食顷，饮热粥一升许，微自温，勿发揭衣被。

四时伤寒并时气自利方

凡伤寒自利，亦属脾胃也。伤寒四五日，腹中痛，若转气，下趣少腹者，此欲自利也，下利有微热而渴者，令自愈。下利脉数，有微热汗出，令自愈，设复紧，为未解。一云设脉浮而复紧下利，手足厥冷，无脉者，灸之不温，若脉不还，反微喘者，死。少阴负趺阳者，为顺也。下利，寸脉反浮数，尺中自涩者，必清脓血。下利清谷，不可攻表，汗出必胀满。下利脉沉弦者，下重也，脉大者，为未止，脉微弱数者，为欲自止，虽发热不死。下利脉沉而迟，其人面少赤，身有微热，下利清谷者，必郁冒，汗出而解，病人必微厥，所以然者，其面戴阳，下虚故也。下利脉数而渴者，令自愈，设不差，必清脓血，以有热故也。下利后，脉绝手足厥冷，晷时脉还，手足温者，生；脉不还者，死。伤寒下利，日十余行，脉反实者，死。伤寒脉浮而缓，手足自温者，系在太阴，太阴当发黄，若小便自利者，不能发黄，至七八日，虽暴烦下

① 半夏泻心汤：方参见本书卷四十六伤寒门二十。

② 大柴胡汤：方参见本书卷四十六伤寒门二十。

③ 瓜蒂散：方参见本书卷四十六伤寒门二十。

④ 甘草泻心汤：方见本书卷四十七伤寒门二十一。

⑤ 桂枝汤：本卷引神巧万全方出汗方中有桂枝散。

⑥ 四逆汤：方见本卷引神巧万全方厥逆方中。

⑦ 五苓散：方见本卷引神巧万全方汗后方中。

利，日十余行，必自止，以脾家腐秽去故也。太阴病，脉弱，其人续自便利，设当行大黄芍药者，宜减之，以其人胃气弱，易动故也。伤寒自利不渴者，属太阴，以其藏寒故也，宜四逆辈。大汗，若大下利而厥冷者，四逆汤主之。下利清谷者，里寒外热，汗出而厥者，四逆汤^①主之。四逆汤方在前汗后方中。少阴病，下利脉微涩，呕而汗出，必数更衣，反少者，当温其上。灸厥阴可五十壮。下利谵语者，有燥屎也，宜小承气汤^②。方在前下方中。热利下重者，白头翁汤主之。下利欲饮水者，以有热故也，亦白头翁汤主之。

白头翁汤方：

白头翁 一两 黄蘗 一两半 黄连 一两半 秦皮 一两半

右件四味为末，每服四钱，水一盞，煎六分，去滓，温服。

治伤寒表热未除，数下之，遂夹热而利，利不止，腹痞满，里表不解者，宜服桂心散：

桂心 一两 甘草 一两 白术 三分 人参 三分 乾姜 三分，炮

右件为末，每服四钱，以水一盞，煎六分，去滓，温服。

伤寒服汤药，下利不止，心下痞硬，服泻心汤已，复以他药下之，利不止，医以理中丸与之，利益甚，理中治中焦，此利在下焦，赤石脂散主之。不止，当利其小便。

赤石脂散：

赤石脂 二两 禹余粮 二两，醋煅

右件二味为末，粥饮下三钱。

① 四逆汤：方见本卷引神巧万全方厥逆方中。

② 小承气汤：方见本卷引神巧万全方下方中。

伤寒门 二十八

神巧万全方 二

四时伤寒并时气湿匿方

所谓湿匿病者，亦以有虫言之也。由疾久食少，三虫妄行，食人五藏也。其候与狐惑，宜无异说。治法，数视病者唇里，其上唇里有疮如粟，唾血，心中痛闷者，此虫食上部；下唇里有疮，其人不寐^①者，此虫食下部。方见圣惠方。

四时伤寒并时气虚汗不止方

夫诸阳在表，表者阳也。阳气虚则自汗出，心主于汗，今心藏虚，故津液妄出也。太阳病，关节疼痛而烦，脉沉而细一云缓者，此名湿痹。一云中湿。湿痹之病，其人小便不利，大便反快，但利小便。湿家病，一身尽痛，发热，身色如熏黄。湿家，其人但头汗出，背强，欲得被覆向火，若下之早则哕。胸满，小便不利，舌上如苔者，丹田有热，胸中寒，渴欲得水而不能饮，口燥烦也。湿家下之，额上汗出，微喘，小便利者，一云不利。死；下利不止者，死。问曰：风湿相搏，一身尽痛，病法当汗出而解，值天阴雨，汗之病不愈者何？答曰：发其汗，汗大出者，但风气^②湿气在，故不愈。若治风湿者，发其汗，但微微似欲出汗者，风湿俱去也。湿家病，身上疼痛，发热，面黄而喘，头痛，鼻塞而烦，其脉大，自能饮食，腹中和，无病，病在头，中寒湿，内药鼻中则愈。

治伤寒湿温，汗出遍身如水，宜服杜仲散方：

杜仲 一两半，去皮，炙 牡蛎 二两，烧为粉

右件为末，每服，不计时候，温水调二钱。

治伤寒汗不止，宜服牡蛎粉散方：

牡蛎粉 一两 麻黄根 一两 杜仲 一两，炙 黄耆 一两

右为细散，每服二钱，煎蛤粉调下，不计时候。

四时伤寒并时气发黄方

夫发黄，皆由寒湿之气不散，瘀热在于脾胃，熏灼而成也。阳明病，无汗，小便不利，心中热壅，必发黄。凡发黄，其寸口无脉，鼻气冷，并不可疗。

阳明病，被火灸，其额上微有汗出，小便不利，亦发黄，宜服茵陈散方：

茵陈 梔子仁 川大黄 炒。三味各一两

右件捣筛为散，每服四钱，水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治壮热，骨节烦疼，连心两肋气胀急硬痛，不能食，变为黄，宜服龙胆草散：

龙胆草 一两 大青 一两 柴胡 一两 枳实 一两，麸炒令黄 栝楼 一两 黄芩 一两 梔子仁 一两 茵陈 一两 川大黄 一两，微炒 甘草 半两，微炒

右件药为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

又方：

右以生小麦苗，捣绞取汁，每服一小盏，日三四服，即愈。

① 不寐：太平圣惠方治伤寒下部匿疮诸方篇作“喜眠”。

② 气：金匱此下有“去”字。

治黄疸，通身并黄，宜服犀角散方：

犀角一两 茵陈半两 栝楼根半两 川升麻半两 龙胆草半两 甘草半两，炙微赤 寒水石三分

右件，捣粗罗为散，每服五钱，水一大盏，煎至五分，去滓，入地黄汁半合，更煎一沸，不计时候，温服。

治内瘀即成黄疸，若用瓜蒂散吹鼻中，令黄汁出后多差，忽振寒，便发黄，皮肤如黄尘出，小便赤少，大便时闭，气力有异，食饮不妨，余热不除，久黄者，宜服苦参散：

苦参半两 黄连半两 甜葶苈半两，隔纸微炒紫色 瓜蒂一分 黄芩半两 黄柏一分 川大黄半两，微炒
右为末，每服二钱，粥饮调下，不计时候。

四时伤寒并时气大小便不通方

夫伤寒阳明候，不可越出其汗，汗出多则津液枯竭，热结在内，故令大小便不通。

治伤寒五六日，热结在内，大便不通，大黄散方：

川大黄三两 牛蒡子一两，炮 枳壳一两，麸炒
右为粗散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，以利为度。

四时伤寒并时气发斑并豆疮方

伤寒病，由在表，未当下而下之，热气乘虚入胃，乃令胃烂，烂则发斑。发赤斑者，易治，发黑斑者，难治。豆疮色或白、或赤，发于皮肤，头作浆戴白脓者，其毒则轻，有紫黑色作根，隐隐在肌肉里，其毒则重，甚者五内七窍皆有疮，其疮形如豌豆，此病便出血内坏，疮皆黑靨，不出脓者，死，不治。

治伤寒斑豆已出，心藏尚有余热，发歇烦躁，宜服天竺黄散：

天竺黄半两，研 川升麻半两 子芩半两 茯神半两 犀角屑半两 赤芍药半两 人参半两 铅霜半两，研 麦门冬一两，去心 梔子仁一分 甘草

半两，炙 黄连一分

右件为末，入研了药，令匀，每服二钱，煎竹叶汤调下，不计时候。

治豌豆疮欲出，宜服甘草散方：

甘草一两，炙

右以水一盏，同煎六分，去滓，食前后细细服之，以防疮出，如出，更不用服。

治豌豆疮未作脓：

川芒消二两，细研

右以猪胆汁和涂于疮上，肘后方动。勿令动著，直候痂落。

四时伤寒并时气热毒攻眼方

夫眼者，藏腑之精华，肝之外候也。伤寒热毒，搏于藏则目赤肿痛，甚者生障翳。

治热毒攻眼，翳膜赤痛：

右以水煮蜂巢洗之，日六七度，甚效。

又方：以獐猪肝一具，薄切，以清水浸淘，如法贴眼脸上，乾即换之，连日及夜贴之，重者不过二日效。

四时伤寒并时气咽喉痛方

夫伤寒过经而不愈，脉反沉迟，手足厥逆者，此为下部脉不至，阴阳隔绝，邪客于足少阴之经，热毒上熏，故令咽喉痛。

少阴病，咽中痛，半夏散方：

半夏洗 桂枝去皮 甘草炙

右三味等分，各别捣筛已合治之，白饮和服方寸匕，日三服。若不能散服者，以水一升，煎七沸，内散两方寸匕，更煮三沸，下火令小冷，少少咽之。半夏有毒，不当散服。

四时伤寒并时气口舌疮肿方

舌者，心之候，伤寒心脾热盛，则舌肿，咽喉肿痛。方见圣惠方。

四时伤寒并时气咳嗽方

夫咳嗽，由热聚上焦而多渴，渴则饮水

多，水停于肺，故喘嗽。一曰热盛而生涎亦嗽，甚者唾血。方见圣惠方。

四时伤寒并时气毒攻手足方

夫三阴三阳之经脉，俱出于手足，若热毒炽盛，则手足为之疼痛。

治伤寒毒气攻手足，虚肿疼痛方：

赤马通 二升

右以水一斗五升，煮取一斗，绞取汁，看冷热以渍手足。

四时伤寒并时气坏候方

经言坏候者，正是过经病也，为三阴三阳传毕，而毒气未散，候多变，故名坏候，但随其病证治之为得。

治坏伤寒，经数日未解，潮热作时，烦躁面赤，升麻散方：

川升麻 三分 鳖甲 三分，醋炙 前胡 半两 乌梅肉 半两 枳壳 三分，麸炒 犀角屑 三分 黄芩 三分 甘草 半两，炙 葛根 三分

右件为末，每服五钱，水一大盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，更煎一两沸，不计时候，分为二服。

四时伤寒并时气百合候方

伤寒百合者，言百脉一宗，俱受病也。其候意欲食，复不能食，欲卧复不能卧，如有寒，复如无寒，如有热，复如无热，若小便赤黄，似有鬼祟。若恶寒而呕者，病在上焦，二十日当愈；腹满微喘，三四日一大便，时复溏利者，病在中焦，六十日当愈；小便淋沥难者，病在下焦，四十日当愈。

治伤寒百合病，身微热恶寒，烦喘，百合散方：

百合 二两 紫苑 壹两 杏仁 去皮，麸炒 前胡 麦门冬 各一两，去心 甘草 三分，炙

右为末，每服五钱，水一盞，煎五分，去滓，温服。

治伤寒百合病，下利不止，心中悗坚而

呕，宜服半夏散方：

半夏 一两，汤洗七遍 黄芩 一两 百合 二两 干姜 半两，炮 黄连 一两 甘草 炙 人参 各一两

右件为末，每服三钱，以水一中盞，入枣三枚，生姜半分，煎六分，去滓，不计时候，温服。

四时伤寒并时气两感候方

医方或以再经病为感者，非也。惟热论云：两感病，一日巨阳与少阴俱病，则头痛口干，烦渴；二日阳明与太阴俱病，则腹满身热，不欲食，谵语；三日少阴与厥阴俱病，则耳聋囊缩而厥，水浆不入，不知人，为难治矣。五脏已伤，六府不通，荣卫不行，如是之三日，乃死。治法当表里俱救，双解之，幸而可差。

治伤寒双解散方：

山茵陈 一两 麻黄 一两 石膏 一两，研 川大黄 一两，湿纸裹煨

右件三味，捣为末，入研了药，令匀，每服二钱，荆芥茶调下，不计时候。

治两感寒，四肢厥冷，宜服附子丸方：

附子 半两，烧令半黑 芫花 半两，醋炒令黑 皂荚 半两，去皮并子，酥炙

右件为末，用豉心一合，汤浸研如膏，入药末和丸，梧桐子大，每服十丸，煎去节麻黄汤下。如五里一服，出汗。不计时候。

四时伤寒并时气中风方

经曰：中风之脉，阳浮而弱，阴小而急。阳谓寸脉也，阴谓尺脉也。其候翕翕发热，涩涩恶寒，鼻鸣干呕，汗自出是也。治法与正伤寒同，而惟用治风药为异矣。方见圣惠方。

四时伤寒并时气痉病方

伤寒痉者，由肺热移于肾，转而为痉也。一曰太阳病，发汗太多，因致痉。其脉沉细，其候身热足冷，项强恶寒，时头热面赤，目

① 阴：素问热论篇作“阳”。

脉赤，口噤，背脊反张也。太阳病，发热不恶寒，无汗，为阳痉；发热恶寒，汗出，为阴痉。

治伤寒汗出后，成阴阳痉，骨节烦疼，不得屈伸，近之即痛，汗出短气，小便不利，恶风，身体微肿，附子散方：

附子 一两半，炮 白术 三分 甘草 半两，炙

右件为末，每服五钱，水一大盏，生姜半分，枣三枚，同煎五分，去滓，不计时候，温服。

治伤寒阳痉，身热无汗，恶寒，头项强直，四肢疼痛，烦躁心悸，睡卧不得，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 一分 犀角屑 一分 防风 茯神 柴胡 麦门冬 去心 人参 葛根 甘草 炙 枳壳 麸炒。以上各一分 石膏 龙齿 各半两

右件为末，每服三钱，水一中盏，煎五分，去滓，无时温服。

四时伤寒并时气食毒方

伤寒食毒病，由其人脾胃素虚，而又外伤风冷所致也。其候身不大热，而三部之脉俱有紧数，腹胀下痢，多吐逆，四肢不利。治法调脾胃去热为得。

治食毒伤寒，头痛，身不大热，心间痞闷，大便不利，白姜散方：

白姜 半两，炮 附子 三分，炮 甘草 半两，炙 陈橘皮 半两 诃梨勒皮 一两 厚朴 三分，姜汁炙

右件为末，每服二钱，水一中盏，同煎五分，温服。

四时伤寒并时气潮热方

夫伤寒热毒不退，伏留于藏腑而不能散，即攻于表，随其王衰而作发歇，遍身壮热，或进，或退，故谓之潮热也。诊其脉，各随其五脏六腑，洪数者是也。

四时伤寒并时气发疟方

夫伤寒六日至八九日，如疟，热多寒少，

一日再发，其脉微缓者，为欲愈；脉微而恶寒者，为阴阳俱虚，不可复吐下也；发汗，面色赤，有热者，为欲解，宜服桂枝麻黄汤。在前汗后方中。又伤寒病后，邪气未散，阴阳尚虚，因为劳事，致二气交争，阴胜则发寒，阳胜则发热，寒热往来，有时而作，故成疟也。

治伤寒后，毒气不解，变成疟状，发作无时，寒热不止方：

恒山 二两 鳖甲 二两半，醋炙令黄 川升麻 一两半 梔子仁 一两 枳壳 一两，去瓢，麸炒

右件，捣罗为末，每服二钱，以温水调下，以吐为度。

又方：恒山丸。

麻黄 四两 恒山 知母 甘草 川大黄 各三分 青蒿 半分

右件五味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，空心服五丸，酒下。日进二服，以差为度。

四时伤寒并时气令不相染诸方法

时气病，觉有三人病，便须各为饮食，盥器等别具，不得与未病人同用，及多为方法以逼除之，兼预服药为胜。养生方导引法云：常以鸡鸣时，存心念四海神名三遍，止百邪，令人不病。东海神名阿明，南海神名祝融，西海神名巨乘，北海神名禺强。又云：存念心气赤、肝气青、肺气白、脾气黄、肾气黑，出周其身，又兼辟邪鬼。欲辟却众邪百鬼，常存心为炎火如斗，煌煌光明，则百邪不敢干之，可以入瘟疫之中。又养生方云：封君达常乘青牛，鲁女生常乘蛟牛，孟子绰常乘骏马，尹公度常乘青骡，时人莫知其名字为谁，故曰欲得不死，当问青牛道士，欲得比色，蛟牛为上，青牛次之；骏马又次也，三色者，顺生之气也。云：古之青牛者，乃柏木之精也；蛟牛者，古之宗神之先也；骏马者，乃神龙之祖也。云：道士乘此，以

行于路，百物之恶精，疫气之厉鬼，将长揖之。

辟温病粉身散：

芎劳 白术 藁本

右三味等分，捣筛，内粉中以粉身。

雄黄丸方：

雄黄 雌黄 曾青 鬼臼 真珠 丹砂
虎头骨 桔梗 白术 女青 芎劳 白芷
鬼督邮 芫花 鬼箭 藜芦 菖蒲 皂荚
以上各□两^①

右一十八味，捣罗为末，炼蜜丸，如弹子大，绢袋盛，男左女右戴之，卒中恶及时疾，吞如梧桐子大一丸，烧^②□弹丸户内。

四时伤寒并时气后诸疾候方

夫伤寒时气等大病之后，戒忌尤多。元最重者，一曰饮食之无节；二曰房室之不禁。夫饮食无节，谓大病之后，脾胃虚弱，肉食无戒，再生虚热，则病候归复矣。经曰：强食肉则复，此之谓也。若染□寒栗坚牢难消之物，尤切忌之。房室之不禁，谓新差之后，未滿百日，体气尚虚，早合阴阳。昔雇猷子，得病已差未健，诣华佗视脉，佗曰：虽差尚虚，阳气不足，勿为劳，余事劳尚可，女劳即死，死必吐舌三寸。猷妇闻瘥，从百里来省病，住数宿，交接之，间三日而死，果如华佗之言。又唐张苗说，有婢病后十日，有六人奸之，皆死。为医者，不知此戒，虽能愈病，犹未愈也。今特举其二重者言之，其他候不及尽证，视所疾证，求其方可也。至于早起多言，梳头洗浴，亦宜戒之。

治伤寒差后，食早伤脾胃，劳复，槟榔散方：

槟榔 一两 曲 二两，炒 麦芽 一两，炒 白术 一两
人参 一两 桔梗 半两

右件为末，每服三钱，水一盞，入生姜半两，枣三枚，煎五分，去滓，无时温服。

治伤寒差后，头复痛，壮热，肢节烦疼，桂心散方：

桂心 甘草 炙 人参 赤茯苓 赤芍药
麻黄 去节 芎劳 厚朴 各一两。姜汁炙

右件为末，每服五钱，水一大盞，姜半分，同煎五分，去滓，无时温服。

治伤寒后，饮食多，劳复如初，壮热心烦，麦门冬散方：

麦门冬 去心 麻黄 去节 川大黄 各一两。炒 豉
二合 桔梗 一两 甘草 炙，半两

右为末，每服五钱，水一大盞，煎五分，去滓，温服。

治伤寒已愈后，食饮过多，复发，香豉散方：

豉 二合 甘草 半两，炙 白术 一两 槟榔 一两
川大黄 一两，炒 川芒消 半两

右件捣罗为末，每服半钱，水一大盞，煎五分，去滓，温服，以利为度。

治伤寒已愈，因食过多，劳复，头痛壮热，梔子仁粥方：

梔子仁 一两 豉 一合 人参 半两 柴胡 半两
雄鼠粪 二七粒

右用水二大盞，煎取一大盞，去滓，入粟米半合，煮作稀粥，无时温服。

又方：鸡子空壳 碎之，炒令黄色

右细为末，每服三钱，以热饮调下，汗出即愈。

治伤寒病差后，阴阳易，劳复如初，葛根散方：

葛根 一两 生干地黄 一两半 生姜 一两 麦
门冬 一两，去心 葱白 二七茎 豉 二合 劳水 五分，此
水以杓泔之千遍，名曰劳水

右件锉匀，每服半两，以劳水一大盞，煎至五分，去滓，无时温服。

治伤寒后，血气未平，复合阴阳，成阴阳易病者，即小腹拘急，阴肿，身体热，毒气冲胸，头重不能举，葳蕤散：

① 各□两：太平圣惠方治时气瘧疫诸方杀鬼丸仅少雌黄一味，诸药作“各半两”。

② 烧：此下脱字，太平圣惠方治时气瘧疫诸方杀鬼丸作“一”。

葳蕤一两 桂心半两 木香三分 荆芥半两
雄鼠粪三七枚

右件锉和匀，分为五服，每服以水一大盏，煎五分，温服。

治伤寒后，阴阳易，小便急痛，阴肿，四肢乏力，附子散：

附子一两，炮 细辛三分 干姜半两，炮 白术半两 甘草半两，炙 茴香子半两

右件为末，每服五钱，以水一大盏，生姜半两，同煎五分，去滓，无时温服。

治伤寒后，阴阳易，头重，百节解，翕翕气劣，著床不能起，甚者，手足蹇挛，肾肿疼痛，韭根散方：

韭根二两 栝楼根二两 青竹茹半两 干姜一两，炮

右件锉和匀，分作八服，每服水一大盏，煎至五分，去滓，入鼠粪一字，搅令匀，不计时候，温服。

取女人裨附毛处烧灰，水服寸匕，日三，小便利，阴头微肿，此为愈。女人即取男裨，如此法。

又方：

豉一两 鳖甲一两，醋炙 枳壳壹两，麸炒

右为末，每服三钱，水一中盏，生姜半分，煎五分，去滓，无时热服。

治伤寒后，虚羸少气，呕吐不纳饮食，陈橘皮散方：

陈橘皮一两 五味子一两 麦门冬一两半，去心 人参一两 半夏一两，汤洗七遍 白术半两 甘草半两，炙 黄耆三分 白茯苓三分

右为粗散，每服三钱，水一中盏，生姜半分，枣三枚，煎六分，去滓，无时热服。

伤寒后，风虚气满，背膊烦疼，不能饮食，四肢无力，时复汗出，日渐虚羸，宜服黄耆散方：

黄耆锉 牛膝 附子各一两，炮 甘草半两，炙 人参 白茯苓各一两 五味子三分 木香半两 当归 白芍药各三分 干地黄一两 桂心三分 柴胡一两 半夏三分，汤洗七遍 陈橘皮三分

右件捣罗为末，每服五钱，以水一大盏，生姜半分，枣二枚，煎五分，去滓，食前热服。

又黄耆丸方：

黄耆一两 槟榔三分 桔梗半两 枳壳半两，麸炒 桂心三分 当归半两，炒 陈橘皮三分 厚朴三分，姜汁炙 牡蛎 附子炮各一两 人参三分 茯神三分 甘草半两，炙 龙骨三分 木香半两 薯蓣三分 白术三分 干姜半两，炮

右件捣筛为末，炼蜜为丸，梧桐子大，每服三十丸，食前，粥饮下。

伤寒后夹劳，寒热作时，咳嗽盗汗，四肢疼痛，颊赤面黄，心胸不利，宜服前胡散方：

前胡一两 半夏二两，炮洗 白鲜皮三分 柴胡 桑白皮 大腹皮 黄耆 诃梨勒皮 白术 青橘皮各三分 甘草半两，炙

右件为末，每服五钱，水一大盏，生姜半分，枣三枚，煎五分，去滓，温服。

治伤寒后夹劳，羸瘦，或时憎寒，卧即汗出，手足时颤，颊赤面黄，宜服天雄丸方：

天雄炮 人参 防风 鹿茸去毛，酥炙 远志去心各一两 牡蛎二两，烧 薯蓣 泽泻 牛膝 黄耆各一两 五味子三分 山茱萸三分 肉苁蓉酒浸，炙 桃仁麸炒 乾地黄各一两

右件捣罗为末，炼蜜和匀，丸如梧桐子大，每服三十丸，食前，姜橘汤下。

治伤寒后，虚羸，夜多盗汗，口干心躁，杜仲散方：

杜仲一两，去皮，炙 牡蛎一两半，烧 麻黄根一两半 白术三分 白茯苓三分 黄耆一两 白芍药一两 甘草半两，炙 人参三分 肉苁蓉一两，酒浸

右为末，每服五钱，水一大盏，煎五分，去滓，无时温服。

治伤寒后，肾藏虚损，夜梦失精，及尿后余沥，韭子散方：

韭子三两，炒 麦门冬一两半，去心 鹿茸一两，去毛，酥炙 龙骨一两 兔丝子^①酒浸三日，晒乾，别为末 车钱子一两

① 子：太平圣惠方治伤寒后虚损梦泄诸方韭子散，此下注有“一两”二字。

右件为末，入兔丝子末和匀，每服二钱，食前，温酒调下。

治伤寒后，肺萎劳嗽，唾成五色，喘息渐急，食^①羸瘦，宜服天门冬丸方：

天门冬 一两半，去心 大麻仁 一两 桔梗 一两
川升麻 三分 贝母 五味子 款冬花 紫苑
各三分 麻黄 半两，去节 陈橘皮 半两 甘草 炙 紫
苏子 炙 诃梨勒皮 三分 川大黄 一两，炒 杏仁
半两，麸炒 厚朴 三分，姜汁炙

右件捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，无时用温蜜水下。

治伤寒后，脚气久不差，心腹满，腿膝浮肿，胸膈烦闷，宜服木瓜丸方：

木瓜 一两半，乾者 桂心 半两 沉香 一两 槟榔
一两 高良姜 三分 赤芍药 柴胡 各一两 吴茱

萸 三分，炒 厚朴 三分，姜汁炙

右件为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服三十丸，生姜汤下，食前服之。

虚烦候方 其病候已在伤寒总论中言之详矣

竹叶汤方：

竹叶 每服入二七片，细切 石膏 二两 人参 一两
麦门冬 一两，去心 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 甘
草 一两，炙微赤

右件为末，每服四钱，水一中盏，入生姜半分，煎五分，去滓，无时温服。

橘皮汤方：

陈橘皮 一两，汤浸，去瓤，焙 生姜 一两

右细锉和匀，分四服，每服，水一中盏，煎六分，去滓，温服，不计时候。

通真子伤寒括要

桂枝汤证

太阳病，若脉静者，未传它藏也。烦躁欲吐，脉急数者，乃欲传别经者。太阳中风，其脉阳浮而弱，浮者热自发，弱者汗自出，淅淅恶寒，翕翕发热，鼻鸣干呕者。太阳病发热，此为荣弱卫强，故使汗出，欲去其邪者。太阳病下之，其脉促，胸中满者。太阳病，外证未解，不可下之，宜发汗者。太阳病，下之不愈，其脉浮，为表未解者。太阳病，已服之，烦热不解者，当先刺风池、风府。太阳病，自汗出，为荣卫不和，宜服之，荣卫和则愈。太阳病，自汗出未解，此卫气不和，更当复汗而解者。太阳病未解，热结在膀胱，其人如狂，血自下者愈。外不解，未可攻里，先解其表。太阳病，发汗已，半月^②后，复汗出，烦躁，其脉浮数者，当复汗而解。阳明病，胃中寒而脉迟者。阳明病，其脉浮虚者。阳明病，脉迟汗出，微恶寒，为表未解者。太阴病，腹满吐食，下之尤甚，

时时腹满而痛，心胸坚满，若脉浮者，当发汗。以上皆宜服之。

桂枝汤方：

桂枝 一两 赤芍药 一两 甘草 半两，炙

右为粗末，每服四钱，水一盞，生姜五片，枣子二枚，煎至六分，去滓，不计时候，热服之。

桂枝芍药汤证

太阴病，腹满时痛，宜服之。

桂枝芍药汤方：

桂枝 一两 赤芍药 一两 人参 一两 甘草 半两，炙

右为粗末，如桂枝汤法煎。

桂枝麻黄汤证：

阳明中风，头痛口苦，腹满微喘，发热恶寒，脉浮而紧，下之即小便难者。阳明病，

① 食：太平圣惠方治伤寒后肺痿劳嗽诸方天门冬丸，此下有“少”字。

② 月：类证活人书卷十二作“日”。

五六日至七八日，如疟，热多寒少，一日再发，其脉微缓，为欲愈者。厥阴脉微而恶寒者，为阴阳俱虚，不可吐下者。厥阴发汗，面色赤，有热者，此欲解者。以上皆宜服之。

桂枝麻黄汤方：

桂枝 一两 麻黄 一两，去根节 赤芍药 一两 杏仁 一两，去皮尖，麸炒黄

右为粗末，如桂枝汤法煎。

麻黄汤证

太阳与阳明合病，喘而胸满，不可下者。太阳病，脉浮紧无汗，发热身痛，心烦目瞑，虚^①者必衄血，欲解者。太阳病，头痛发热，体痛节疼，恶寒无汗而喘者。太阳病，项背强，无汗而恶寒者。太阳病，脉浮而紧者。太阳病而发汗，汗出不解，转属阳明经者。阳明病，脉浮无汗，其人必喘者。以上皆宜服之。

麻黄汤方：

麻黄 一两，去根节 桂枝 一两 杏仁 一两，沸汤泡去皮尖，麸炒黄 甘草 半两，炙黄

右为粗末，如桂枝汤法煎。

麻黄附子汤证

少阴病，如得之，其人发热，脉反沉者，宜服而愈。

麻黄附子汤方：

麻黄 二两，去根节 附子 一两，炮，去皮脐 甘草 半两，炙

右为粗末，如桂枝汤法煎。

术附汤证

太阳病与阳明合病，而自利者。阳明病，当多汗而反无汗，身如虫行，皮中痒者，此久虚也。厥阴病，因风湿相搏，身体疼痛，不能转侧，脉浮涩者。皆宜服之。

术附汤方：

白术 一两 附子 一两，炮，去皮脐 桂枝 一两 甘草 半两，炙

右为粗末，如桂枝汤法煎。

小柴胡加桂枝汤证

厥阴病，发热恶寒，肢节烦疼，心下痞满，外证未解，宜服之。

小柴胡加桂枝汤方：

柴胡 一两，去苗土 桂枝 一两 黄芩 一两 人参 一两 半夏 一两，汤洗七次 赤芍药 一两 甘草 半两，炙

右为粗末，如桂枝汤法煎。

大柴胡汤证

阳明病，外证身热汗出者，不恶寒但恶热。阳明病，脉迟，发热头眩，小便难，此欲多谷疸，下之必腹满者。阳明病，胁下坚满，大便秘而呕，口燥者。阳明病中风，其脉浮大，短气心痛，鼻干，嗜卧，不得汗，一身悉黄，小便难，有潮热而哕，耳前后肿，刺之虽小差，外未解者。少阳病，口苦乾燥，目眩者。少阳中风，两耳无所闻，目赤，胸中满而烦，不可吐下，如吐下则浮^②悸而惊，宜服而愈。少阳病，不可汗，汗则谵语，谵语属胃，胃和则愈，不和则烦而悸。少阴病，恶寒而蜷，时时自烦，不欲厚衣者。少阴病，下利清水，色青者，心下必痛，口乾燥者。厥阴病，阳脉涩，阴脉弦，当腹中急痛，先与小建中汤，不差者。厥阴下之，胸满烦惊，小便不利，谵语，一身不可转侧者。此方比大柴胡汤，无大黄、枳实，用枳壳，比小柴胡汤，无甘草、人参，多枳壳、芍药。详之治十一证，皆治大柴胡汤之轻证，小柴胡汤之重证。又治阴病可下证，中度量自得其宜。缘监本大柴胡汤亦无大黄，莫有之，况所治一十证，比之上古方大柴胡汤不同，药故异耳。

大柴胡汤方：

柴胡 二两，去苗 枳壳 半两，麸炒微黄 黄芩 二两 赤芍药 一两 半夏 一两，汤洗七次

① 虚：注解伤寒论辨太阳病脉证并治法第六作“剧”。

② 浮：伤寒论无此字。

右为粗末，如桂枝汤法煎。

葛根汤证

太阳与阳明合病，而不利，但呕者。少阴病，其人吐利，手足不逆，反发热者，皆宜服之。

葛根汤方：

葛根 二两 麻黄 一两，去根节 桂心 一两 赤芍药 一两 半夏 一两，汤洗七次 甘草 半两，炙

右为粗末，如桂枝汤法煎。

半夏汤证

阳明病能食，下之未解，其人不能食，攻其热，必哕，胃中虚冷者。阳明病，心下坚满，不可下之，皆当宜服此而愈。

半夏汤方：

半夏 一两，汤洗七次 桂心 一两 甘草 半两，炙

右为粗末，如桂枝汤法煎。

厚朴汤证

太阳病，发汗后，腹胀满，宜服。

厚朴汤方：

厚朴 二两，去皮，涂姜汁，炙数遍令香 半夏 二两 人参 一两 甘草 一两，炙

右为粗末，每服四钱，水一盂，入生姜五片，煎六分，去滓，不拘时候，温服。

葛根黄连汤证

太阳病，一二日，下之，遂利不止，汗出者，宜服之。

葛根黄连汤方：

葛根 一两 黄连 半两 黄芩 一两 甘草 一两，炙

右为粗末，每服四钱，水一盂，煎六分，去滓，不拘时候，温服。

大青龙汤证

太阳中风，脉浮紧，发汗恶寒，身体疼痛者。太阳病，脉浮缓，其身不疼，但重，或有轻时，无少阳^①证者。太阴中风，四肢

烦疼，其脉阳微阴涩而长，为欲愈，宜服之。

大青龙汤方：

麻黄 二两，去根节 桂心 一两 杏仁 一两，汤泡，去皮尖，炒 石膏 二两 甘草 一两

右为粗末，如桂枝汤法煎。

小青龙汤证

太阳病不解，心下有水气，干呕发热，或渴，或利，小腹满，或喘者，宜服之。

小青龙汤方：

麻黄 二两，去根节 赤芍药 一两 细辛 一两 桂枝 一两 干姜 一两，炮 五味子 一两 半夏 一两，汤洗 甘草 半两，炙

右为粗末，如桂枝汤法煎，或不用姜枣煎。

竹叶石膏汤证

虚烦病，如不解，宜服之。

竹叶汤方：

竹叶 每服入二七片，细切 石膏 二两 麦门冬 一两，去心 半夏 一两，汤洗七次 人参 一两 甘草 半两，炙

右为粗末，如桂枝汤法煎。

五苓散证

太阳病发汗，大汗出，胃干，烦躁不得眠，其人欲饮冷水，当稍稍饮之，令胃气和即愈。脉浮，小便不利，微热渴者。太阳病，发汗后，脉浮而数，复渴者，并宜服之。

五苓散方：

赤茯苓 一两 木猪苓 一两 白术 一两 泽泻 一两 桂心 一两

右为散，如桂枝汤法煎。或为细末，冷热水任服亦得。 圣济总录 猪苓 去黑皮 白术 赤茯苓 去黑皮。各三分 桂 去粗皮，半两 泽泻 一两一分 右五味，捣罗为散，每服一钱半匕，温熟水调下，不拘时，日三服，多饮暖熟水，汗出愈。

① 阳：注解伤寒论辨太阳病脉证并治法第六作“阴”。

茯苓汤证

太阳病，若小便少者，津液当还入胃中故也。凡发汗大过，大小便难者。太阴病，无大热，其人烦躁，此为阳去入阴。以上并宜服之。

茯苓汤方：

赤茯苓一两 桂枝一两 甘草一两
右为散，如桂枝汤煎服。

甘草桔梗汤证

少阴病，咽痛者，宜服之。

甘草桔梗汤方：

甘草一两，炙微黄 桔梗二两

右为粗末，每服五钱，水一盞，煎六分，去滓，不拘时候，温服。

茵陈蒿汤证

阳明无汗，小便不利，心中热壅，必发黄者。阳明病，被火灸，其额上微有汗，小便不利，必发黄者。阳明病，发热而汗出，此为热退发黄。但头汗出，身无汗，小便不利，水渴引^①者，此为瘀热在里，必发黄者。太阴病，脉浮而缓，手足自温，是为系在太阴，小便不利，必发黄。已上并宜服。

茵陈蒿汤方：

茵陈蒿一两 梔子仁一两 川大黄一两，微炒

右为粗末，每服四大钱，水一盞，煎六分，温服。无求子活人书 阳明病，发热汗出者，此为热越，不能发黄也。但头汗出，身无汗，剂颈而还，小便不利，渴引水浆者，此为瘀热在里，身必发黄。或伤寒七八日，身黄如橘子色，小便不利，腹微满者，此并主之。属阳明。茵陈蒿 嫩者，一两 大黄叁钱半，去皮 梔子 大者叁枚 南阳活人书茵陈蒿一两半，大黄三分去皮，梔子小者十枚，大者叁个半 右锉如麻豆大，以水二大盞，先煎茵陈减半盞，活人书水叁大盞，先煮茵陈蒿减一盞半。次内二味，煎八分，去滓，温服。日三服，小便当利，尿如皂荚汁状，色正赤，

一宿腹减，黄从小便中去也。宣明论治阳明里热极甚，烦渴热郁，留饮不散，以致湿热相搏，而身发黄疸，但头汗出，身无汗，小便不利，渴引水浆，身必发黄，宜茵陈汤调下五苓散。黄利大小便。茵陈蒿 一名山茵陈，一两，去茎 大梔子 七个，色深坚明好者，稍小者一十个 川大黄 半两 右锉如麻豆大，水两盞半，慢火煮至一盞，绞水，温服，以利为度。甚者再作，当下如烂鱼肚及脓血胶膜等物，及小便多出金色，如皂荚汁。或见证将欲发黄，此一剂，分作四服，调五苓散三钱。凡治发黄者，无越退法也。袖珍方右咬咀，每服五钱，水煎，慢火，绞汁，温服，以利为度，甚者再作，当下如烂鱼肠及脓血胶膜等，及小便黄，此一剂，分作四服，调五苓散叁钱。

梔子甘草豉汤证

阳明病，脉浮，咽干口苦，腹满，汗出而喘，不恶寒，反恶热，心躁谵语，不得眠，胃虚客热，舌燥者。阳明病，因下之，其外有热，手足温者，心中烦壅，饥而不能食，头有汗者。阳明发汗吐下后，虚烦不得眠，剧则心神颠倒者。阳明因大下后，身热不去，心中结痛，此为欲解。以上并宜服之。

梔子甘草豉汤方：

梔子一两 甘草 半两，炙

右为粗末，每服四钱，水一大盞，入豆豉五十粒，同煎至六分盞，去滓，不拘时候，温服。无求子活人书 发汗吐下后，虚烦不得眠，若剧者，必反覆颠倒，心中懊恼，梔子豉汤主之。若少气者，此主之。属太阳。梔子 七枚 甘草 豉 各一两 右分二服，以水二盞，先煎梔子甘草至一盞，内豉同煎，取七分，去滓，温服，得快吐，止后服。

泻心汤证

太阳病，汗下后，心下痞满，宜服之。

^① 水渴引：注解伤寒论辨阳明病脉证并治法第八作“渴引水浆”。

泻心汤方：

川大黄 一两，微炒 黄连 一两 黄芩 半两

右为粗末，每服四钱，水一盏，煎六分，去滓，不拘时候。

黄芩汤证

阳明病，脉来紧，必发潮热，兼脉浮者。阳明病，胃中虚冷，其人能食，饮水即哕，脉浮发热，口鼻燥，能食则必衄血者。少阴病，而一身手足尽热，热在膀胱，必便血。以上并宜服之。

黄芩汤方：

黄芩 一两 赤芍药 一两 甘草 半两，炙

右为散，每服四钱，水一盏，煎六分，去滓，温服，不拘时候。

抵当汤证

阳明病，其人善忘，必有蓄血，本有瘀热，大便秘，宜服之而愈。

抵当汤方：

水蛭 半两，微炒 虻虫 半两，微炒 桃仁 半两，汤浸，去皮尖，麸炒黄 川大黄 一两，微炒

右为散，每服三钱，水一盏，煎六分，去滓，温服，不拘时候。

白虎汤证

阳明病，脉浮，发热无汗，表未解，渴欲饮水，宜服之。厥阴病，六七日不解，结热在里，但热，时时恶风，大渴，舌干烦躁，宜服之而愈。

白虎汤方：

知母 一两 石膏 二两 甘草 一两，炙

右为粗末，每服五钱，水一盏，入粳米五十粒，煎六分，去滓，温服。

小建中汤证

阳明病，反无汗，但小便利，呕而咳，手足厥，头痛者。少阴病，下利止，恶寒而踈，手足温者。厥阴病，其脉浮，为欲愈，

不浮，为未愈，宜服之。

小建中汤方：

桂心 白芍药 各一两 甘草 半两，炙

右为粗末，仿桂枝汤法煎，去滓，再入饴和匀煎之，热服，取效。

四逆汤证

阳明病，若脉浮迟，表热里寒，下利水谷者。少阴病，身体痛，手足寒，脉沉细者。少阴病，下利水谷，里寒外热，手足厥逆，脉微欲绝，身反恶寒，其人面赤，或腹痛，或干呕，或咽痛，或利止，而脉不见者。少阴病，若膈上有寒，痰饮干呕者，不可吐，当用此温之。少阴病，其脉沉者，急当温之。以上并宜服而愈。

四逆汤方：

附子 一两，炮，去皮脐 干姜 一两，炮 甘草 半两，炙

右为粗末，仿桂枝汤法煎。

桃仁承气汤证

太阳病不解，热结膀胱，其人如狂，血自下；其外未解，尚未可攻，当解其外，宜桂枝汤；外已解，小腹结急者。阳明中寒，不能食，小便不利，手足濇然汗出，脉欲紧急者。

桃仁承气汤方：

桃仁 半两，汤泡，去皮尖，麸炒黄色用 桂心 半两 川大黄 一两，微炒 川芒消 一两 甘草 半两，炙

右为散，每服四钱，水一盏，煎六分，去滓，不计时候，温服。

调胃承气汤证

太阳病，吐下发汗后而微烦，小便数，大便坚者。太阳病，若汗出多而微恶寒，为外未解，有潮热，若大便坚者。厥阴病，烦满而囊缩者。以上并宜服之。

调胃承气汤方：

川大黄 一两，锉，微炒 川芒消 一两 甘草 半

两，炙

右为散，每服四钱，水一盞，煎六分，去滓，不计时候，温服。

白通汤证

少阴病，下利及厥逆，无脉烦躁，宜服之。

白通汤方：

附子一两，炮，去皮脐 干姜一两，炮

右为散，每服四钱，水一盞，入葱白二寸，煎六分，去滓，不计时候，温服。

附子散证

阴瘕，颈项直，四肢拘急，疼痛，足冷，口噤，宜服之。

附子散方：

附子一两，炮 人参一两 白茯苓 前胡去芦
白术以上各一两 麻黄一两，去节 桂心 半夏汤洗
七次 独活以上各一两 石膏一两 当归一两 白姜
半两，炮

右为散，每服五钱，水一盞，入生姜半两，煎六分，去滓，不计时候，温服。

犀角散证

阳瘕，通身热者，宜服之。

犀角散方：

犀角半两 龙齿二分 前胡二分 木通半两
甘草半两，炙

右为散，每服五钱，水一盞，煎六分，去滓，入牛黄末一字，搅令匀服之，不拘时候。

无求子活人书一

卷第十二

此一卷，说药证并药方加减法。所谓药证者，药方前有证也，如某方治某病是也。伤寒有证异而病同一经，药同而或治两证，类而分之，参而伍之。审知某证者 某经之病，某汤者 某证之药，然后用之万全矣。又况百问中一证下有数种药方主之者，须是将病对药，将药合病，乃可服之。假如下利而心下痞，称十枣汤、大柴胡、生姜泻心汤、甘草泻心汤、赤石脂禹余粮汤、桂枝人参汤之类，虽均是治下利而心下痞，其方有冷有热，仔细详药证以对治之，则无不中矣。所谓药方并加减法者，仲景伤寒方一百十三道，病与方相应，乃用正方，稍有差别，即随证加减。昔人云：学方三年，无病可医，疗病三年，无方可治。往往世传为名论，竟不知执方疗病，或中或否，不知加减，移咎于方。古人用药，如斗运转，故攻病的而取效速，一服知，二服愈。假如理中圆证，肾气动者，去白术；小柴胡汤证，小便不利者，加茯苓。

盖脾恶湿，肾恶燥，白术治湿，茯苓利水，故肾气动者，去白术，小便不利者，加茯苓。以此推之，然后知不可执方疗病，须是随证加减。今于逐方下说病证用药加减，庶几修合之际，便见治法。兼古方凡称呬咀者，直云锉如麻豆大，云一升者，只用一大白盞，以古准今，易晓而通用也。寻常疾势轻者，只抄粗末五钱匕，水一盞半，入姜枣煮七八分，去滓服之，未知再作。病势重者，当依古剂法。古之叁两，即今之壹两也；貳两，即今之陆钱半也；古之叁胜^①，即今之壹胜^②也，料例大者，只合叁分之壹足矣^③。

桂枝汤：一 太阳中风，阳浮阴弱，发热汗出，恶寒，鼻鸣干呕者，宜服之。太阳病，头痛发热，汗出恶风者，宜服之。太阳病，下之后，其气上冲者，宜服之。桂枝本为解肌，若脉浮紧，发热汗不出者，不可与之。太阳病，服桂枝汤^④，烦不解，先刺风

① 胜：类证活人书作“升”。

② 胜：类证活人书作“升”。

③ 足矣：类证活人书作“是也”。

④ 汤：注解伤寒论辨太阳病脉证并治法上第五此下有“反”字。

池、风府，却与桂枝汤。服桂枝汤，大汗出，脉洪大者，与桂枝汤。若形似疟，一日再发者，宜桂枝二麻黄一汤。服桂枝汤，大汗出，大烦渴不解，脉洪大者，白虎加人参汤主之。服桂枝汤，或下之，仍头项强痛，翕翕发热，无汗，心下满微痛，小便不利者，桂枝去桂加茯苓白术汤主之。伤寒脉浮，自汗出，小便数，心烦微恶寒，脚挛急，与桂枝汤，得之便厥，咽干，烦躁，吐逆，作甘草干姜汤与之。厥愈，更作芍药甘草汤与之，其脚伸；若胃气不和，与调胃承气汤；若重发汗，加烧针者，四逆汤主之。太阳病，外证未解，脉浮弱者，当以汗解，宜服。太阳病，外证未解，不可下也，下之为逆，解外宜服。太阳病，先发汗不解，复下之，脉浮者，不愈。浮为在外，而反下之，故令不愈。今脉浮，故知在外，当须解外则愈，宜服。病常自汗出者，此为荣气和，荣气和者，外不谐也。以卫气不共荣气谐和故尔。以荣行脉中，卫行脉外，复发其汗，荣卫和则愈，宜服。病人藏无他病，时发热，自汗出而不愈者，卫气不和也，先其时发汗则愈，宜服。伤寒不大便六七日，头痛有热，与承气汤，小便清者，知不在里，当发汗，宜服。伤寒发汗解，半日许复热烦，浮数者，可更发汗，宜服。伤寒医下之，清谷不止，身疼痛，急当救里；后身疼痛，清便自调，急当救表。救里宜四逆汤，救表宜桂枝汤。太阳病发热汗出，荣弱卫强，故使汗出，欲救邪风，宜服。伤寒大下后，复发汗，心下痞，恶寒者，不可攻痞，先解表，表解乃可攻痞。解表宜桂枝汤，攻痞宜大黄黄连泻心汤。太阳病不解，热结膀胱，其人如狂，血自下，下者愈。其外不解者，尚未可攻，当先解其外。外解已，但小腹急结者，乃可攻之，宜桃核承气汤。其解外宜服。已上属太阳。阳明病，脉迟，汗出多，微恶寒，表未解，宜服。病人烦热汗出解，如疟状，日晡发热，脉实者，宜大承气汤，脉浮虚者，宜服。已上属阳明。太阴病，脉

浮，可发汗，宜服。属太阴。下利腹胀满，身疼痛者，先温里，乃攻表。温里宜四逆汤，攻表宜服。属厥阴。吐利止，身痛不休，宜桂枝汤小和之。属霍乱。

桂枝 南阳活人书一两，去皮 芍药 各三钱 活人书一两半 甘草 二两，炙 活人书一两，加生姜一两半，大枣六两半

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，水一盞半，入生姜五片，枣子二枚，煎至一盞，活人书每服五钱，水一盞半，煮至八分。去滓，温服。须臾啜热稀粥一盞，以助药力，温覆令一时许，遍身热微似有汗者佳。加减法：桂枝汤自西北二方居人，四时行之无不验。江淮间唯冬及春可行之。自春末及夏至已前，桂枝证可加黄芩一分，谓之阳旦汤。夏至后有桂枝证，可加知母半两，石膏一两，或加升麻一分。若病人素虚寒者，正用古方，不在加减也。戒曰：桂枝最难用，虽云表不解，脉浮可发汗，宜桂枝汤，须是病人常自汗出，小便不数，手足温和，或手足指稍作微冷，少顷却温，身虽微似烦而又憎寒，始可行之。若病人身无汗，小便数，或手足冷，不恶寒，或饮酒家，不喜甘者，慎不可行桂枝也。仍有桂枝证，服汤已，无桂枝证者，尤不可再与。宣明论治伤寒发热恶寒，干呕头痛，太阳中风，阳浮阴弱，解肌，脉浮紧，鼻鸣者。桂枝 三分，去皮 芍药 三分 甘草 三分 右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，生姜三片，枣三个，煎至七分，不计时候。圣济总录治中风伤寒，阳浮阴弱，阳浮者，热自发，阴弱者，汗自出，恶寒发热，鼻鸣干呕等疾。桂 去粗皮 芍药 各三分 甘草 炙，锉，半两 右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，拍碎，枣二枚，去核，同煎至一盞，去滓，温服，不拘时，以汗为度，未汗，更服。仍作生姜稀粥投之，以助药力。

桂枝麻黄各半汤：二 太阳病，得之八九日，如疟状，发热恶寒，热多寒少，其人不呕，清便欲自可，一日二三度发，脉微缓

者，为欲愈也；脉微而恶寒者，此阴阳俱虚，不可更发汗、更下、更吐也；面色反有热色者，未欲解也，以其不能得小汗出，身必痒，宜服。属太阳。

桂枝 芍药 甘草 炙。各八钱 麻黄 半两，汤泡，焙，秤 杏仁 一十二个，汤浸，去皮尖双仁者

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子一枚，水一盞半，煮至八分，去滓，温服。又见辨误。 南阳活人书 桂枝 八分一字，去皮 芍药 半两 生姜 半两，切 甘草 半两，炙 麻黄 半两，百沸汤泡去黄汁，焙干，秤 杏仁 一十二个，汤浸，去皮尖 大枣 二枚 右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煮至八分，去滓，温服。医方集成 桂枝 一两 麻黄 芍药 生姜 甘草 炙。各五钱 杏仁 十二个 大枣 二个 右咬咀，每服五钱，水盞半，煎八分，温服。南北经验方、袖珍方同。

桂枝二麻黄一汤：三 服桂枝汤，大汗出，脉洪大者，与桂枝汤，如前法；若形似疟，一日再发者，汗出必解，宜服。属太阳。

桂枝 八钱半 芍药 五钱半 杏仁 八个，沸汤浸，去皮尖 甘草 二分半，炙 麻黄 三钱一字，汤泡去黄汁，焙干，秤 南阳活人书加生姜五钱半，大枣二个

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子一枚，水一盞半，煮至八分，活人书每服五钱，水一盞半，煮至八分。温服，以微汗为度。又见辨误。

桂枝二越婢一汤① 四 方见伤寒论注解。

桂枝加桂汤：五 烧针令其汗，针处被寒，核起而赤者，必发奔豚，气从小腹上冲心者，灸其核上各一壮，与此药。属太阳。

桂枝 五两 芍药 三两 甘草 炙，二两

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子一枚，水一盞半，煮至八分，去滓，温服。桂枝汤加桂，以桂能泄奔豚气也。 南阳活人书 桂枝 二两半 芍药 一两半 甘草 一两 生姜 两半，切 大枣 六个 右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煮至八分，去滓，温服。

桂枝加附子汤② 六 方见神巧万全方。

桂枝去芍药汤：七 太阳病下之后，脉促胸满者，宜服之。属太阳。

桂枝 一两半，去皮 甘草 一两，炙 南阳活人书加生姜一两半，切，大枣六个

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子一枚，水壹盞半，煮至八分，活人书每服五钱，水一盞半，煮至八分。去滓，温服。芍药味酸，脉促胸满，恐成结胸，故去芍药，佐则单用辛甘发散毒气也。

桂枝去芍药加附子汤：八 太阳病，下之后，脉促胸满者，桂枝去芍药汤主之。若微寒者，宜服之。属太阳。

桂枝 一两半，去皮 甘草 一两，炙 附子 去皮③，用半个，炮 南阳活人书加生姜一两半，大枣六个

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子壹枚，水壹盞半，煮至八分，活人书每服五钱，水一盞半，煮至八分。去滓，温服，小便利即愈。

桂枝去桂加茯苓白术汤：九 服桂枝汤，或下之，仍头项强痛，翕翕发热，无汗，心下满微疼，小便不利者，此主之。属太阳。

芍药 茯苓 白术 各一两半 甘草 一两，炙 南阳活人书加生姜一两半，大枣六个

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子壹枚，水壹盞半，煮至八分，活人书每服五钱，水一盞半，煮至八分。去滓温服，小便利即愈。

桂枝去芍药加蜀漆牡蛎龙骨救逆汤④ 十 方见伤寒论注解。

桂枝加芍药生姜人参新加汤：十一 发汗后身疼痛，脉沉迟者，此主之。属太阳。

① 桂枝二越婢一汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

② 桂枝加附子汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

③ 皮：类证活人书此下有“尖”字。

④ 桂枝去芍药加蜀漆牡蛎龙骨救逆汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

桂枝 人参 各一两半 芍药二两 甘草一两，
炙 南阳活人书加生姜二两，大枣六个

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子壹枚，水壹盏半，煮至八分，活人书每服五钱，水一盏半，煮至八分。去滓，温服。

桂枝加芍药汤：十二 太阳病下之，因腹满痛，属太阴，此主之。

桂枝 三两 甘草二两，炙 芍药六两。下利者，先煎芍药三四沸

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子壹枚，水壹盏半，煮至八分，去滓，温服。 管见大全良方无时温服。 南阳活人书 桂枝一两半 生姜一两半 大枣六个 芍药三两。下利者，先煎芍药三四沸，痛甚者，加大黄，大实痛者，加一两半，虚减之 右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盏半，煮至八分，去滓，温服。

桂枝加大黄汤：十三 太阳病，反下之，因腹满痛，属太阴，桂枝加芍药汤主之。大实痛者，此主之。

桂枝 六分，去皮 芍药三两 甘草一两，炙 大黄二两 管见大全良方一两半 痛甚者，加大黄。大实痛者，加一两半，羸者减之。 良方加一两

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子壹枚，水壹盏半，煮至八分，去滓，温服。 又见辨误。 良方无时温服。 南阳活人书 桂枝三分，去皮 芍药一两半 甘草半两，炙 大黄半两 右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盏半，枣子壹个，生姜四片，煮至八分，去滓，温服。

桂枝甘草龙骨牡蛎汤^①十四 桂枝甘草汤^②十五 桂枝人参汤^③十六 方并见伤寒论注解。

桂附汤：十七 伤寒八九日，风湿相搏，身体疼烦，不能自转侧，不呕不渴，脉浮虚而涩者，此主之。若其人大便硬，小便自利者，去桂加白术汤主之。 属太阳。

桂枝 一两三钱。若大便硬，小便自利者，去桂加白术一两三钱 南阳活人书桂枝一两，去皮 附子一个，炮，去皮 甘草三分，炙 活人书二分，加生姜一两三钱，大枣三个

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四

片，枣子一枚，水一盏半，煮至八分，活人书每服五钱，水一盏半，生姜四片，煮至八分。去滓，温服，日三服。

桂枝加葛根汤：十八 太阳病，项强几几，南阳活人书项背强疼疼。反汗出，恶风者，此主之。伊尹汤液论桂枝汤中加葛根，今监本用麻黄误矣。

桂枝 甘草炙 芍药 各六钱三字 葛根一两三钱 麻黄一两一钱，本无

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子一枚，水一盏半，煮至八分，去滓服，覆取微汗。 活人书 桂枝六钱三字 芍药六钱三字，炙 生姜一两 葛根一两二钱 大枣四个 右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煮至八分，去滓，温服，覆取微汗。 圣济总录治伤寒柔痉，项背强几几，反汗出恶风。葛根四两 麻黄去节，煎掠去沫，焙 芍药各叁分 甘草炙，锉 桂去粗皮。各二两 右五味，捣粗筛，每服五钱匕，水二盏，入生姜五片，大枣两枚，擘破，煎至一盏，去滓，温服，良久再服，以衣被覆微汗出差，不须啜粥。

桂枝加厚朴杏子汤：十九 太阳病，下之微喘者，表未解故也，此主之。 属太阳。

桂枝 去皮 芍药 各一两 甘草六钱三字，炙 杏仁去皮尖，十七箇 厚朴 去皮，姜汁炙，六钱叁字 南阳活人书三钱一字，加生姜一两，大枣四个

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，管见大全良方此下有水盏半叁字。生姜四片，枣子一枚，煎至八分，活人书每服五钱，水一盏半，煮至八分。去滓，温服，覆取微汗。 圣济总录 桂去粗皮 芍药各叁两 甘草 厚朴去粗皮，生姜汁炙。各二两 杏仁五十枚，去皮尖 右五味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，切，大枣二枚，擘，煎取八分，去滓，温服。

麻黄汤^④二十 麻黄杏子甘草石膏汤^⑤二十一

① 桂枝甘草龙骨牡蛎汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

② 桂枝甘草汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

③ 桂枝人参汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

④ 麻黄汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑤ 麻黄杏子甘草石膏汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

麻黄附子甘草汤^① 二十二 麻黄细辛附子汤^②
二十三 麻黄连翘赤小豆汤^③ 廿四 麻黄升麻汤^④
二十五 方并见伤寒论注解。

葛根汤：二十六 太阳病，项背强几几，无汗恶风。又太阳与阳明合病者，必自利，此并主之。属太阳。

葛根 二两 桂枝 去皮 甘草 炙 芍药 各一两
麻黄 一两半，去节，汤泡去黄汁，焙干，秤 南阳活人书加生姜三分，小切，大枣三个

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子一枚，水一盏半，煮至八分，活人书每服五钱，水一盏半，煮至八分。去滓，温服，覆取汗为度。

葛根加半夏汤^⑤ 二十七 葛根黄芩黄连汤^⑥
廿八 方并见伤寒论注解。

小柴胡汤：二十九 太阳病，十日以去，脉浮细而嗜卧者，外已解，设胸满痛，与服；脉但浮者，与麻黄汤。伤寒五六日，中风，往来寒热，胸胁苦痛，默默不欲食，心烦喜呕，或胸烦而不呕，或渴，或腹中痛，或胁下痞硬，或心下悸，小便不利，或不渴，身有微热，或咳者，此主之。血弱气尽，腠理开，邪气因入，与正气相搏，结于胁下，邪正分争，往来寒热，休作有时，默默不欲饮食，藏府相连，其痛必下，邪高痛下，故使呕也，此主之。服柴胡汤已，渴者，属阳明，以法治之。伤寒四五日，身热恶风，颈项强，胁下满，手足温而渴者，此主之。伤寒阳脉涩，阴脉弦，法当腹中急痛，先与小建中汤，不差者，此主之。太阳病，过经十余日，发汗吐下之，后四五日，柴胡汤证仍在者，先与小柴胡；呕不止，心下急，郁郁微烦者，为未解也，与大柴胡汤下之即愈。妇人中风七八日，续得寒热，发作有时，经水适断者，此为热入血室，其血必结，故使如疟状，此主之。伤寒五六日，头汗出，微恶寒，手足冷，心下满，不欲食，大便硬，脉细者，为阳微结，必有表，复有里也。脉沉亦在里也。汗出为阳微，假令纯阴结，不得复有外证，

悉入在里，此为半在里半在表也。脉虽沉紧，不得为少阴病，所以然者，阴不得有汗，今头汗出，故知非少阴也，可与服此。设不了了者，得屎而解。伤寒五六日，呕而发热者，柴胡汤证具，而以他药下之，柴胡证仍在者，复与柴胡汤。此虽已下之，不为逆，必蒸蒸而振，却发热汗出而解。若心下满而腹痛者，此为结胸也，大陷胸汤主之。但满而不痛者，此为痞，柴胡不中与之，宜半夏泻心汤。已上属太阳。阳明病，发潮热，大便溏，小便自可，胸胁满不去者，与服之。阳明病，胁下硬满，不大便而呕，舌上白胎者，可与服之。上焦得通，津液得下，胃气因和，身濈然汗出而解。阳明中风，脉弦浮大而短气，腹都满，胁下及心痛，久按之气不通，鼻干不得汗，嗜卧，一身及目悉黄，小便难，有潮热，时时哕，身^⑦前后肿，刺之小差，外不解，病过十日，脉续浮者，与此药主之。已上属阳明。太阳病不解，转入少阳，胁下硬满，干呕不能食，往来寒热，尚未吐下，脉沉紧者，此主之。若已吐下发汗温针，谵语，小柴胡汤证罢，此为坏证，知犯何逆，以法治之。已上属少阳。呕而发热者宜服。伤寒差已，后更发热，此主之。脉浮者，以汗解之，脉沉实者，以下解。属辨阴阳易差后劳复病脉证。

黄芩 一两半。若腹中痛者，去黄芩加芍药一两半，芍药或作三分；若心下悸，小便不利者，去黄芩加茯苓二两 人参 一两半。若不渴，外有微热者，去人参加桂枝一两半，温覆微汗愈；若咳嗽者，去人参并枣子，加五味子一两一分，干姜一两 枣子 六枚。若胁下痞硬，去枣子。加牡蛎二两熬，牡蛎或作一两半夏 一两一分，汤洗。若胸中烦，不呕者，去半夏、人参，加枳实一枚，用四分之一；若渴者，去半夏，更加人参三分，栝楼根二两 柴胡 四两，去芦 甘草 一两半，炙

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四

- ① 麻黄附子甘草汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
② 麻黄细辛附子汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
③ 麻黄连翘赤小豆汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
④ 麻黄升麻汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
⑤ 葛根加半夏汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
⑥ 葛根黄芩黄连汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
⑦ 身：伤寒论作“耳”。

片，枣子三枚，水一盏半，煮至八分，去滓，温服，日三服。 南阳活人书 柴胡二两 黄芩三分 半夏六钱一字，汤洗 枣子三枚 甘草三分 生姜三分 右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，生姜四片，煮至八分，去滓，温服，日三服。 得效方治伤寒四五日，寒热，胸胁满痛，默默不欲食，心烦，或呕渴，或腹痛，或胁下痞硬，或心下悸，小便不利，或不渴，身有微热，或咳，或过经未解，潮热未除，半表半里，非汗非下之证。瘥后劳复，昏热；妇人伤风，经水适断，此为热入血室，故便如疟状；产后伤寒，头疼发热；小儿寒热亦治之。 柴胡二两，去芦 半夏汤洗七次，六钱 黄芩 人参去芦 粉草各三分 右 锉 散，每五钱，水一盏半，姜五片，枣一枚，煎至六分，食前服。腹痛去黄芩，每料加芍药三分；心下悸，小便不利，去黄芩，加茯苓一两；不渴，外寒里热，去人参，加桂三分，温服，覆取微汗愈；咳嗽加五味子润者三钱；胸中烦，加栝楼五钱；渴加人参、栝楼各五钱；胁下痞硬，去枣加煅牡蛎粉、枳实各五钱；过经不解，日晡发热，已而微利，加芒消五钱；引饮有汗，加茯苓、桂枝各五钱；身热脏腑微溲，加厚朴五钱；烦热，每服加白茅根二根，白竹青一块如大指头大，麦门冬半钱；热腹痛，加白竹叶七皮，赤芍药、枳壳各一钱；鼻衄加生地黄二钱，白茅花一握；痰盛或喘，加桑白皮七寸，乌梅一个煎服；里热外寒，加桂半钱。 经验良方治伤寒温热病，身热恶风，颈项强急，胸满胁痛，呕啰烦渴，寒热往来，身面皆黄，小便不利，大便秘硬。过经未解，潮热不除，非汗非下之证；差后劳复，发热头痛，往来寒热；妇人太阳经中风七八日，续得寒热，发作有时，经水适断，此为热入血室，其血必结，故使如疟状；妇人产后伤寒，头痛发热；小儿温热，亦能治疗。 半夏汤泡 黄芩去腐者 人参 粉草各三钱半 北柴胡去芦，一两，净 右为粗末，每服五钱，水一盏半，姜七片，枣一枚，煎

六分，食前。加减法如后：腹痛，去黄芩加白芍药三分；心下悸，小便不利，去黄芩加茯苓一两；不渴，外有微热，去人参，加桂三分，温服取微汗；咳嗽，去人参、大枣、生姜，加五味子三分，干姜半两；胸中烦不呕，去半夏、人参，加栝楼实半两；渴者，去半夏，加人参合前成一两一钱，栝楼根一两重；胁下痞硬，去枣加煅牡蛎粉一两；伤寒十三日不解，胸胁满而呕，日晡则发潮热，已而微利，乃是误以圆子药利之，非其治也，宜加芒消一两；引饮有汗，每服三钱，加茯苓末、桂枝末各半钱；胸膈痞硬甚者，加枳实一分；身热脏腑微溲，对加厚朴；伤寒十余日，热结在里，往来寒热，或心下急，郁郁微烦，或口生黄白胎，大便不通，或发热汗出，或腹中满痛，或日晡发热如疟，或六七日目中不了了，睛不和，无表里证，大便难，身微热者，里实也，去人参，加大黄、赤芍药各半两服之，以利为度。热除，不宜遽服补药，仍忌羊肉、腰子、酒，并难化之物。或有所伤，是名食复，难治，宜戒。仍避房室。

卷 第 十 三

大柴胡汤：三十 太阳病过十余日，发汗吐下之，后四五日，柴胡证仍在者，先与小柴胡。呕不止，一云呕止小安。心下急，郁郁微烦者，为未解也，与大柴胡汤下之则愈。伤寒十余日，热结在里，往来寒热者，与服。伤寒发热，汗出不解，心中痞硬，呕吐而下利者，此主之。已上属太阳。 阳明病，汗多者，急下之，宜服。少阴病，下利清水，心下痛，口干者，可下之，宜大柴胡、大承气汤。病腹中满痛，此为实，当下之，宜大承气、大柴胡汤。腹满不减，减不足言，当下之，宜大柴胡、大承气汤。伤寒后脉沉者，内实也，下之解，宜服。伤寒六七日，目中不了了，睛不和，无表里证，大便难，身微热者，实也，急下之，宜大承气、大柴胡汤。太阳病

未解，脉阴阳俱停，必先振慄汗出而解，但阴脉微者，下之而解，宜服。病人无表里证，发热七八日，虽脉浮数者，可下之，大柴胡汤主之。病人烦热，汗出则解，又如疟状，日晡所发热者，属阳明，脉实者，可下之，大柴胡、大承气汤主之。属可下病脉证。

柴胡 四两 黄芩 芍药 各一两半 半夏 一两一分，洗 枳实 二枚，去穰，炒。 千金云：枳实去穰，一分准，二枚

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子一枚，水一盞半，煮至八分，去滓，温服，以利为度，未利再服。本方无大黄，欲下者，加大黄壹两。 南阳活人书 柴胡二两 黄芩二分 芍药三分 半夏六钱二字 枳实一枚，炙 生姜一两分，切 大枣三个 大黄半两，伊尹汤液论大柴胡八味，今监本无大黄，脱落之也 右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煮至八分，去滓，温服，以利为度，未利再服。

柴胡桂枝汤：三十一 伤寒六七日，发热微恶寒，支节烦，头疼微呕，心下支结，外证未去者，此主之。属太阳。发汗多亡阳，谵语者，不可下，与此药和其荣卫，以通津液，后自愈。属发汗后病脉证。

柴胡 一两三钱 桂枝 去皮 黄芩 人参 芍药 各半^① 半夏 四钱一字，洗 甘草 三钱一字，炙 南阳活人书加大枣一枚，生姜半两

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子一枚，水一盞半，煮至八分，活人书每服五钱，水一盞半，煮至八分。去滓，温服。 医方集成治伤寒六七日，发热微有恶寒，表证未解者。 柴胡 一两三钱 桂枝 去皮，半两 黄芩半两 人参半两 半夏四钱 大枣一个 甘草三钱 生姜半两 芍药一两 南北经验方、袖珍方二两 右锉，每服五钱，水盞半，煎八分，去滓，温服。

柴胡桂枝干姜汤^② 三十二 柴胡加龙骨牡蛎汤^③ 三十三 方并见伤寒论注解。

柴胡加芒硝汤：三十四 伤寒十三日不解，胸胁满而呕，日晡所发潮热，已而微利，此本柴胡下之，以不得利，今反利者，知医以

丸药下之，此非其治也。潮热者实也，先宜服小柴胡汤，以解外，后以柴胡加芒硝主之。属太阳。

黄芩 人参 各半两 柴胡 一两三钱三字 芒硝 一两 甘草 炙，半两 半夏 四钱一字，汤洗

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子一枚，水一盞半，煮至八分，去滓，内芒硝，更微沸，温服。 南阳活人书 柴胡一两三钱 黄芩 人参 甘草 炙 生姜 以上半两 半夏三个，汤洗 大枣二个 芒硝一两 右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煮至八分，去滓，内芒硝，更微沸，温服。

大青龙汤：三十五 太阳中风，脉浮紧，发热恶寒，身疼痛，不汗出而烦躁者，此药主之。若脉微弱，汗出恶风者，不可服之，服之则厥逆，筋惕肉瞤，此为逆也。伤寒脉浮缓，身不疼，但重，乍有轻时，无少阴证者，此主之。 得效方治大阳中风，伤寒脉紧，发热恶寒身疼，不汗出而烦渴，或脉浮缓，身不疼，但重，有乍轻时，或伤寒见风脉，伤风见寒脉，荣卫俱伤，烦躁则用。若脉微弱，汗出恶风者，不可服之。服之则厥逆，筋惕肉瞤，此为逆也。

桂枝 一两，去皮 甘草 一两，炙 石膏 如半个鸡子大，碎 杏仁 二十枚，去皮尖 麻黄 三两，去节，汤泡去黄汁，焙干，秤 南阳活人书加生姜一两半两，大枣五个

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，枣子一枚，水一盞半，煮至八分，活人书每服五钱，水一盞半，煮至八分。去滓，温服，取汗为度。若汗周身润，止后服，未周身润，可停待相次服尽。不欲汗多，恐亡阳故也。若汗多不止，用温粉扑之。 圣济总录 麻黄去根节，六两 桂 去粗皮 甘草 炙，锉。各二两 杏仁去皮尖双仁，炒，四十枚 石膏 如鸡子大，碎 右五味，咬咀，如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，生姜五片，枣二枚，擘，煎至八分，去滓，

① 半：类证活人书此下有“两”字。

② 柴胡桂枝干姜汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

③ 柴胡加龙骨牡蛎汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

温服。汗出多者，温粉粉之。一服汗者，停后服。

小青龙汤^① 三十六 方见三因方。

小建中汤：三十七 伤寒阳脉涩，阴脉弦，法当腹中急痛，先与小建中汤，不差者，小柴胡汤主之。伤寒二三日，心中悸而烦者，宜服。

芍药三两 甘草一两，炙 桂枝一两半，去皮 胶饴半升，旧有微溏或呕者，去胶饴 局方加黄耆一两半，为黄耆建中汤 南阳活人书胶饴半斤，加生姜一两半，大枣六枚

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，水一盞半，生姜四片，大枣子一枚，煮至八分，去滓，下胶饴两匙许，再煎化，温服，日三服，夜二服。尺脉尚迟，再作一剂，加黄耆末一钱。

煎造胶饴法：

糯米一升，拣淘净 大麦蘖末 六两

右米一如炊饭，甑上至气溜，取下，倾入一盆子，入药^②末一合，并汤一盞来许，拌和，再上甑至饭熟，却入盆子内，都以蘖末拌和，入一瓷罐子，可容五升许，冬月罐子热，春秋夏温，冬月用汤二升许入罐子内，约内面饭上汤三指许即得，布并纸三五重盖定，更以绵或絮抱定近火，春秋夏即温和，至一宿，见米浮在水面上，即以布绞裂，取清汁，银石器内煎，至面上有膜，即以木篦不住手搅，至稀糊，以瓷器收，夏月置井中，庶不酸。

大陷胸汤^③ 三十八 大陷胸圆^④ 三十九 小陷胸汤^⑤ 四十 方并见伤寒论注解。 大承气汤^⑥ 四十一 方脱。 南阳活人书 阳明病脉迟，虽汗出不恶寒者，其身必重，短气腹满而喘，有潮热者，此外欲解，可攻里也；手足濇然汗出者，此大便已硬也，大承气汤主之。若汗多微发热恶寒者，外未解也，一法与桂枝汤。其热不潮，未可与承气汤；若腹大满不通者，可与小承气汤微和胃气，勿令大泄下。阳明病潮热，大便微硬者，可与大承气汤，不硬者，不可与之。伤寒若吐若下后不解，不大

便五六日，上至十余日，日晡所发潮热，不恶寒，独语，如见鬼状，若剧者，发则不识人，循衣摸被，惕而不安，微喘，直视，脉弦者生，涩者死；微者但发热，谵语者，大承气汤主之。若一服利，则止后服。阳明病，谵语有潮热，反不能食者，胃中必有燥屎五六枚也。若能食者，但硬耳，宜大承气汤下之。阳明病，下血谵语者，此为热入血室，但头汗出者，刺期门，随其实而泻之，濇然汗出则愈。汗出谵语者，以为有燥屎在胃中，此为风也，须下者，过经乃可下之。下之若早，语言必乱，以表虚里实故也。下之愈，宜大承气汤主之。二阳并病，太阳证罢，但发潮热，手足濇然汗出，大便难而谵语者，下之则愈，宜大承气汤主之。阳明病下之，心中懊憹而烦，胃中有燥屎者，可攻；腹微满，初头硬，后必溏，不可攻之。若有燥屎者，宜大承气汤主之。病人烦热，汗出则解，又如疟状，日晡所发热者，属阳明也。脉实者，宜下之，脉浮虚者，宜发汗。下之与大承气，发汗宜桂枝汤主之。大下后，六七日不大便，烦不解，腹满痛者，此有燥屎也，所以然者，本有宿食故也，宜大承气汤。伤寒六七日，目中不了了，睛不和，无表里证，大便难，身微热者，此为实也，急下之，宜大承气汤主之。阳明病，发热汗多者，急下之，宜大承气汤主之。得病二三日，脉弱，无太阳柴胡证，烦躁，心下硬，至四五日，虽能食，以小承气汤，少少与微和之，令小安，至六日，与承气一升。若不大便，更六七日，小便少者，虽不大便，但初头硬，后^⑦溏，未定成硬，攻之必溏，须小便利，屎定硬，大承气汤主之。发汗不解，腹满痛者，急下之，宜大承气汤主之。腹满不减，减不足言，

① 小青龙汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

② 药：类证活人书作“蘖”。

③ 大陷胸汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

④ 大陷胸圆：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑤ 小陷胸汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑥ 大承气汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑦ 后：类证活人书此下有“必”字。

当下之，宜大承气汤主之。病人小便不利，大便乍难乍易，时有微热，喘冒不能卧者，有燥屎也，宜大承气汤主之。阳明少阳合病，必下利，其脉不负者为顺也，负者久^①也，互相克贼，名为负也，脉滑而数者，有宿食也，常人^②之，宜大承气汤。已上属阳明。少阴病二三日，口燥咽乾者，急下之，宜大承气汤主之。少阴病，自利清水，色纯青，心下必痛，口乾燥者，可下之，宜大承气汤主之。少阴病六七日，腹胀不大便者，急下之，宜大承气汤。已上属少阴。下利，三部脉皆平，按之心下硬者，急下之，宜大承气汤主之。下利，迟脉^③而滑者，内实也，利未欲止，当下之，宜大承气汤主之。寸口脉浮而大，按之反涩，尺中微而涩，故知有宿食，当下之，宜大承气汤主之。下利，不欲食者，以有宿食故也，当下之，宜大承气汤主之。下利差，至其年月日时移^④发者，以病不尽故也，当下之，宜大承气汤主之。下利，脉反滑，当有所去，下乃愈，宜大承气汤主之。脉双弦而迟者，必心下硬，脉大而紧者，阳中有阴也，可下之，宜大承气汤主之。病腹中满痛者，此为实也，当下之，宜下大承气汤主之。以上属辨可下病脉证。

大黄半^⑤两，锦文者，去皮，生用，酒洗过 厚朴一^⑥两，去皮，姜汁炙 枳实一枚，麸炒，去瓤^⑦ 芒硝半两^⑧，朴硝有芦头者亦^⑨□

右銼如麻豆大，水二大白盏半，先煮厚朴、枳实至一大白盏余，下大黄，煮取六分，去滓，内消煎一二沸，放温服，以利为度，未利再作与服。

小承气汤：四十二 阳明病，潮热，大便微硬者，可与大承气汤，不硬者，不可与之。若不大便六七日，恐有燥屎，欲知之法，少与小承气汤，汤入腹中转失气者，此有燥屎也，乃可攻之；若不转失气者，此但初头硬，后必溏，不可攻之，攻之必胀满，不能食也。欲饮水者，与水则哕。其后发热者，必大便复硬而少也，以小承气汤和之。不转失气者，

不可攻也。阳明病脉迟，虽汗出不恶寒，其气必重，短气腹满而喘，有潮热者，此为外欲解，可攻里也；手足濇然汗出者，此大便硬，大承气汤主之；若腹大满不通者，与小承气汤微和胃气，勿令大泄下。阳明病，其人多汗，以津液外出，胃中燥，大便必硬，硬则谵语，此药主之。若一服谵语止者，更莫后服。阳明病，谵语潮热，脉滑而疾者，此药主之。因与承气汤一升，腹中转气者，更服一升，若不转气者，勿更与之。明日又不大便，脉反微涩者，里虚也，为难治，不可更与承气汤。太阳病，若吐、若下、若发汗后，微烦，小便数，大便硬者，与小承气汤和之愈。得病二三日，脉弱，无太阳柴胡证，烦躁，心下硬，至四五日，虽能食，以小承气汤少少与微和之，令小安；下利谵语者，有燥屎也，此主之。

大黄四两，去皮 厚朴二两，去皮，姜汁炙 枳实四枚，或作三枚，去穰，炒，净 秤半两也

右銼如麻豆大，每服抄五钱匕，以水一大盏半，煎至八分，去滓，温服，以利为度。初服汤更衣者，止后服，不尔者，再服之。南阳活人书 大黄一两，去皮 厚朴二分，去皮，姜汁炙 枳实一枚，麸炒，去白穰 右銼麻豆大，水一大盏，煮取三分，去滓，温服，以利为度。及服须更衣者，止后服，不利者，再服之。

调胃承气汤：四十三 发汗后，恶寒，虚故也；不恶寒，但热者，实也，当和胃气，此主之。太阳病未解，脉阴阳俱停，必先振慄汗出而解，但阳脉微者，先汗之而解，但阴脉微者，下之而解，若欲下之，宜服。伤寒脉浮，自汗出，小便数，心烦微恶寒，脚

① 久：类证活人书作“失”。

② 常人：类证活人书作“当下”。

③ 迟脉：类证活人书作“脉迟”。

④ 移：类证活人书作“复”。

⑤ 半：类证活人书作“二”。

⑥ 一：类证活人书作“四”。

⑦ 一枚：麸炒，去瓤 类证活人书作“四枚或三枚，去穰，炒，净秤用半两”。

⑧ 半两：类证活人书作“二两，或作一合半”。

⑨ 亦：此下脱字，类证活人书作“得”。

挛急，与桂枝汤欲攻其表，此误也。得之便厥，咽中乾，烦躁吐逆，作甘草乾姜汤与之，以复其阳；若厥愈足温者，更作芍药甘草汤与之，其脚即伸者；胃气不和，谵语者，少与调胃承气汤。伤寒十三日，过经谵语者，以有热也，当以汤下之。若小便利者，大便当硬，而反下利，脉调和者，知医以圆药下之，非其治也。若自下利者，脉当微厥，今反和者，此为内实也，此主之。太阳病，过经十余日，心下温温欲吐，而胸中痛，大便反溏，腹微满，郁郁微烦，先此时自极吐下者与服之，若不尔者，不可与。但欲呕，胸中痛，微溏者，此非柴胡证，以呕故知极吐下也。阳明病，不吐不下，心烦者，可与服。太阳病三日，发汗不解，蒸蒸热者，属胃也，此主之。伤寒吐后，腹胀满者，与服。已上属阳明。

甘草一两 大黄二两，去皮 芒消一两三分，或作一两一分

右銼如麻豆大，每服五钱，以水一大盏，煎至七分，去滓，下消，更上火二三沸，温顿服之。 南阳活人书 甘草半两 芒消九钱 大黄一两，去皮 右銼如麻豆大，水一大盏，煮二味，取七分，去滓，下硝，更上火二三沸，顷服之。

桃核承气汤^① 四十四 方见伤寒论注解。

栀子豉汤：四十五 发汗吐下后，虚烦不得眠，若剧者，必反覆颠倒，心中懊恼，此主之。发汗若下之而烦热，胸中窒者，此主之。仲景云：凡用栀子汤，病人旧微溏者，不可与服之。伤寒五六日，大下之后，身热不去，心中结痛者，未欲解也，此主之。以上属太阳。阳明病，脉浮而紧，咽燥口苦，腹满而喘，发热汗出，不恶寒，反恶热，身重。若发汗则躁，心愤愤^②，反谵语；若加温针，必怵惕烦躁不得眠；若下之，则胃中空虚，客气动膈，心中懊恼，舌上胎者，此主之。阳明病下之，外有热，手足温，不结胸，心中懊恼，饥不能食，但头汗出者，此主之。

下利后，更烦，按之心下濡者，为虚烦也，此主之。属厥阴。

香豉二两 肥栀子十六个，擘碎，或作十四个

右銼如麻豆大，每服五钱，水二盏，先煮栀子至一盏，入豉煎至七分，去滓，温服，得快吐，止后服。 圣济总录治伤寒阳明病，脉浮而紧，咽燥口苦云云，心中懊恼，舌上胎者。 医方大成、集成、南北经验方、珍袖方 治发汗吐下后，虚烦不得眠，反发^③颠倒，心中懊恼，栀子豉汤主之。若少气绝者，栀子甘草豉汤主之。 栀子仁 肥者，四枚，擘 豉半两 右二味，以水二盏，煎栀子取一盏，入豉再煎取七分，去滓，温服，一服得吐者止。

南阳活人书同，治证与本方同。

栀子甘草豉汤^④ 四十六 方见通真子伤寒括要。

栀子生姜豉汤：四十七 发汗吐下后，虚烦不得眠，若剧者，必反覆颠倒，心中懊恼，栀子豉汤主之；若呕，此主之。属太阳。

栀子七枚 生姜二两半 豉一两

右分二服，以水二盏，先煮栀子、生姜至一盏，内豉同煎至七分，去滓，温服，得快吐，止后服。 南阳活人书同。

卷第十四

栀子厚朴汤^⑤ 四十八 栀子乾姜汤^⑥ 四十九 栀子柏皮汤^⑦ 五十 方并见伤寒论注解。

茯苓桂枝甘草大枣汤：五十一 治发汗后，其人脐下悸者，欲作奔豚。属太阳。

桂枝二两，去皮 甘草一两，炙 茯苓去皮，六两，或作四两。

右銼如麻豆大，每服五钱，枣二个，用甘澜水一盏半，煎至八分，去滓，温服。作甘澜水法，用水二斗，置大盆中，以杓扬之，上有珠子五六千颗，有珠相逐取用。 南

① 桃核承气汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

② 愤愤：类证活人书作“愤愤”。

③ 发：注解伤寒论辨太阳病脉证并治法第六作“复”。

④ 栀子甘草豉汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

⑤ 栀子厚朴汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑥ 栀子乾姜汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑦ 栀子柏皮汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

阳活人书 茯苓 去皮，二两 桂枝 一两，去皮 甘草 半两，炙 大枣 四个，去核 右锉如麻豆大，甘澜水二大盏半，先煮茯苓，减五合，下诸药，煮取七合半，温服。

茯苓桂枝白术甘草汤^① 五十二 方见伤寒论注解。

茯苓甘草汤； 五十三 伤寒汗出而渴者，五茯苓散主之；不渴者，此主之。属太阳。

桂枝 去皮 茯苓 各二两 甘草 一两，炙

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，生姜五片，煎至八分，去滓温服。 南阳活人书 茯苓 二两 甘草 一两，炙 桂枝 三两，去皮 生姜 三两 右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煮取八分，去滓，温服。

甘草汤^② 五十四 甘草乾姜汤^③ 五十五 炙甘草汤^④ 五十六 芍药甘草汤^⑤ 五十七 方并见伤寒论注解。

厚朴生姜半夏甘草人参汤： 五十八 治发汗后，腹胀满者。属太阳。

厚朴 四两，去皮 半夏 一两一分 甘草 一两 人参 半两

右锉如麻豆大，每服五钱匕，永类铃方三钱水一盏半，生姜五片，煮至八分，去滓，温服。 南阳活人书 厚朴 二两，去皮 生姜 一两，切 半夏 六钱一字，洗 甘草 半两 人参 一分 右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煮至八分，去滓，温服。

大黄黄连泻心汤： 五十九 治心下痞，按之濡，其脉关上浮者。若伤寒大下后，复发汗，心下痞，恶寒者，表未解也，不可攻痞，当先解表，表解乃可攻痞。解表宜桂枝汤，攻痞宜服此药。属太阳。

大黄 二两 黄连 一两 黄芩 各一两

右锉如麻豆大，每服五钱匕，以百沸汤二大盏，热渍之一时久，绞去滓，暖动分二服。 南阳活人书 大黄 二两 黄连 二两 黄芩 一两 右锉如麻豆大，百沸汤二大盏，热渍之一时久，绞去滓，暖动分二服。 伊尹汤液论大黄黄连黄芩汤三味，今监本无黄芩，脱落之也。 宣明论治伤寒成病，痞不已，

心腹亦实热 袖珍方 伤寒成病痛不已，心腹亦实热。烦满，或谵妄而脉沉，无他证者。大黄 黄连 黄芩 各一分。又一法加生姜一分甚良 袖珍方各二钱 右锉如麻豆大，水二盏，煎至一盏，绞汁，分三次温服。 袖珍方 水一盏，煎至八分，去滓，通口服。

附子泻心汤： 六十 治心下痞而复恶寒汗出者。属太阳

大黄 二两 黄连 黄芩 各一两 附子 一枚，炮，去皮，破，别煮取汁

右三味，锉如麻豆大，每服五钱，以百沸汤二大盏，热渍之， 南阳活人书 锉如麻豆大，百沸汤二大盏，热渍之。一时久，绞去滓，内附子汁，分温再服。

半夏泻心汤^⑥ 六十一 方见伤寒论注解。 甘草泻心汤^⑦ 六十二 生姜泻心汤^⑧ 六十三 方并见千金方。 白虎汤^⑨ 六十四 方见伤寒论注解。

白虎加入参汤： 六十五 服桂枝汤，大汗出，大烦渴不解，脉洪大者；伤寒若吐若下后，七八日不解，热结在里，表里俱热，时时恶寒，大渴，舌上干燥而烦，欲饮水数升者；伤寒无大热，口燥渴，心烦，背微恶寒者 并主之。

人参 二分 知母 一两半 甘草 炙，二两，或作半两 粳米 一合半 石膏 四两，碎，绵裹

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，管见大全良方一盏。煎至八分，取米熟为度，去滓，温服。 南阳活人书同。良方无时温服。 袖珍方 又名化斑汤。治赤斑，口燥烦渴。 石膏 五两三钱 甘草 六钱二字 知母 二两 内人参 六钱二字半 右咬咀，每服一两，水二盏，粳米百粒，煎至一盏，去渣，不拘时，通口服。

① 茯苓桂枝白术甘草汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

② 甘草汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

③ 甘草乾姜汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

④ 炙甘草汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑤ 芍药甘草汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

⑥ 半夏泻心汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑦ 甘草泻心汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑧ 生姜泻心汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑨ 白虎汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

五苓散^① 六十六 猪苓汤^② 六十七 附子汤^③ 六十八 桂枝附子汤^④ 六十九 方并见伤寒论注解。

术附汤：七十 伤寒八九日，风湿相搏，身体疼烦，不能自转侧，不呕不渴，脉浮虚而涩者，桂枝附子汤主之。若其人大便坚，小便自利者，此主之。属太阳。

白术二两 甘草一两，炙 附子一个半，炮，去皮 南阳活人书加生姜一两半，大枣六个

右锉如麻豆大，每服五钱匕，生姜五片，大枣一枚，水一盏半，煎至七分，活人书每服五钱，水一盏半，煮至七分。去滓，温服。日三服。一服觉身痹，半日许再服，三服都尽，其人如冒状，勿怪也，即是附子与术并走皮中，逐水气，未得除，故使之耳，法当加桂一两。其大便坚，小便自利，故不加桂也。 圣济总录 附子炮裂，去皮脐，三枚 白术四两 甘草炙，二两 右三味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，枣二枚，擘破，煎取七分，去滓，温服。初一服，其人身如痹，半日许，复服之，三服后，其人如冒状，勿怪，此以附子术并走皮内，逐水气，未得除，故使之然耳，法当加桂四两。此本一方二法，以大便坚，小便自利，故去桂也；以大便不坚，小便不利，当加桂。附子三枚，恐多也，虚弱家及产妇，宜减服之。

甘草附子汤^⑤ 七十一 芍药甘草附子汤^⑥ 七十二 乾姜附子汤^⑦ 七十三 方并见伤寒论注解。

理中圆：七十四 霍乱头痛，发热身疼痛，热多欲饮水者，五苓散主之。寒多不用水者，此主之。大病差后，喜唾，久不了了，胸中有寒，当以丸药温之，宜服此。属阴汤^⑧ 差后劳复病脉证。

乾姜炮 甘草炙 人参 腹痛者倍之 白术各一两

右捣筛，炼蜜和丸，如鸡子黄许大，以汤数合和一圆，研碎，温服之，日三夜二服。腹中未热，益至三四圆，热粥饮之，微自温覆，勿揭衣，然不及汤。 又方： 人参 乾姜炮 南阳活人书以上二味一两 甘草炙 白术各三两 腹痛者，加人参一两半；活人书加人参一两。寒者，

加乾姜一两半；渴欲得水者，加白术一两半；脐上筑者，肾气动也，去术加桂四两；吐多者，去术加生姜三两；活人书四两。下多者，还用术；悸者，加茯苓二两；或四肢拘急，腹满下利，或转筋者，去白术加附子一枚，生用。右锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，温服，日三服。

四逆汤^⑨ 七十五 四逆散^⑩ 七十六 方并见伤寒论注解。

四逆加人参汤：七十七 恶寒，脉微而利，利止者，亡血也，此主之。属霍乱。

甘草二两，炙 南阳活人书一两 人参一两 活人书二钱 附子一枚，生，去皮 乾姜一两半，炮

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，温服，日三服。

茯苓四逆汤^⑪ 七十八 当归四逆汤^⑫ 七十九 方并见伤寒论注解。

当归四逆加茱萸生姜汤：八十 有当归四逆汤证，若其人内有久寒者，宜服。属厥阴。

当归洗 桂枝去皮 芍药 细辛各一两半 甘草炙 木通各一两 茱萸五两

右锉如麻豆大，每服五钱匕，生姜四片，大枣一枚，水一盏半，煎至八分，去滓，温服。 南阳活人书 当归一两 桂枝二两，去皮 芍药一两 细辛一两 大枣八个 甘草 通草各六钱叁 茱萸七个 生姜二两六钱 右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煮至八分，去滓，温服，日三服。

卷 第 十 五

通脉四逆汤^⑬ 八十一 方见伤寒论注解。

- ① 五苓散：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ② 猪苓汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ③ 附子汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ④ 桂枝附子汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑤ 甘草附子汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑥ 芍药甘草附子汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑦ 乾姜附子汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑧ 汤：类证活人书作“阳”。
- ⑨ 四逆汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。
- ⑩ 四逆散：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑪ 茯苓四逆汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑫ 当归四逆汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑬ 通脉四逆汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

通脉四逆加猪胆汤：八十二 治吐已下断，汗出而厥，四肢拘急不解，脉微欲绝者。属霍乱。

甘草二两，炙 乾姜三两 附子大者，一枚，生，去皮 猪胆汁半合

右三味，锉如麻豆大，每服抄五钱匕，水一盞半，煎至八分，南阳活人书锉如麻豆大，水三盞，煮至二中盞。去滓，内猪胆汁，温服，其脉即来。

黄连汤^① 八十三 黄连阿胶汤^② 八十四 方并见伤寒论注解。

黄芩汤：八十五 太阳与少阳合病，自下利者，与黄芩汤。若呕者，黄芩加半夏生姜汤主之。伤寒脉迟，六七日，而反与黄芩汤彻其热，脉迟为寒，今与黄芩汤，复除其热，腹中应冷，当不能食，今反能食，此名除中，必死。属厥阴。

黄芩一两一分^③ 南阳活人书、王氏集验方三分 甘草炙 芍药各一两 集验方炙。各半两。活人书各二分。炙，加大枣二个

右锉如麻豆大，每服五钱，枣子一枚，集验方二枚。水一盞半，煎至八分，活人书锉如麻豆大，水二盞半，煮至八分。去滓，温服。黄芩或作一两半。袖珍方 黄芩 甘草 芍药各二两大枣十个 右咬咀，每服一两，水二盞，煎至一盞，去滓，通口服，不拘时。如呕者，加半夏半升，生姜三两。

黄芩加半夏生姜汤：八十六 太阳与少阳合病，自下利者，与黄芩汤；若呕者，此主之。

黄芩三分 半夏二分半 南阳活人书六钱 芍药甘草各二分 活人书三分，加生姜一钱半，大枣三分

右锉如麻豆大，每服五钱，水二盞，生姜四片，大枣子一枚，煎至八分，活人书锉如麻豆大，水一盞，煮至八分。去滓，温服。

文蛤散^④ 八十七 三物白散^⑤ 八十八 十枣汤^⑥ 八十九 抵挡圆^⑦ 九十 抵挡汤^⑧ 九十一 麻仁圆^⑨ 九十二 方并见伤寒论注解。

茵陈蒿汤^⑩ 九十三 方见通真子伤寒括要。牡蛎泽泻散^⑪ 九十四 竹叶石膏汤^⑫ 九十五 枳实栀

子汤^⑬ 九十六 白通汤^⑭ 九十七 白通加猪胆汁汤^⑮ 九十八 桃花汤^⑯ 九十九 方并见伤寒论注解。

吴茱萸汤：一百 食谷欲呕，属阳明也，此主之。得汤反剧者，属上焦也。属阳明。少阴病，吐利，手足逆冷，烦躁欲死者，或乾呕，吐涎沫，头痛者，此并主之。属少阴。

人参一两，去芦 南阳活人书三分 吴茱萸一两六钱半，汤洗三遍 活人书一两半，加生姜一两半，大枣三个

右锉如麻豆大，每服四钱，生姜四片，枣子一枚，水二盞半，煎至八分，活人书锉如麻豆大，水二盞半，煮取八分。去滓，分二服。得效方同。圣济总录治伤寒厥阴证，乾呕，吐涎沫，头痛。吴茱萸三两，洗，焙 人参一两半 右二味，咬咀，如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，拍碎，枣三枚，去核，同煎至八分，去滓，温服。

猪肤汤^⑰一百 桔梗汤^⑱一百二 半夏散及汤^⑲一百三 苦酒汤^⑳一百四 真武汤^㉑一百五 乌梅圆^㉒一百六 乾姜黄芩黄连人参汤^㉓一百七 白头翁汤^㉔一百八 赤石脂禹余粮汤^㉕一百九 旋复代赭汤^㉖一百十 瓜蒂散^㉗百十一 蜜煎导汤^㉘百十二 猪胆汁方^㉙ 烧裨散^㉚百十三 方并见伤寒

- ① 黄连汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ② 黄连阿胶汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ③ 一分：类证活人书无此二字。
- ④ 文蛤散：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑤ 三物白散：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑥ 十枣汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑦ 抵挡圆：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑧ 抵挡汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑨ 麻仁圆：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑩ 茵陈蒿汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ⑪ 牡蛎泽泻散：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑫ 竹叶石膏汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑬ 枳实栀子汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑭ 白通汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑮ 白通加猪胆汁汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑯ 桃花汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑰ 猪肤汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑱ 桔梗汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑲ 半夏散及汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑳ 苦酒汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉑ 真武汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉒ 乌梅圆：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉓ 乾姜黄芩黄连人参汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉔ 白头翁汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉕ 赤石脂禹余粮汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ㉖ 旋复代赭汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ㉗ 瓜蒂散：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ㉘ 蜜煎导汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉙ 猪胆汁方：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉚ 烧裨散：方见本书卷四十四伤寒门十八。

论注解。

卷 第 十 六

此一卷，载杂方。大率仲景证多而药少，使皆如仲景调理既正，变异不生，则麻黄、桂枝、青龙，用之而有余，以后世望圣人难矣。仲景药方缺者甚多，至如阴毒伤寒、时行瘟疫、温毒发斑之类，全无方书，今采外台、千金、圣惠、金匱玉函补而完之。凡百有余道，以证合方，以方合病，虽非仲景笔削，然皆古名方也。譬犹周易参同，华严合论，步骤驰骋，不外乎圣人之意。又况俗学久矣，一旦革之，悉用古法，即阳春白雪，复生谤毁，适足以杜绝治法。今拨归经络，裁减汤剂，参以杂方，庶几庸人易晓，日就月将，辛甘发散、酸苦涌泄之术行，即俗方不革而自寝矣，此余所以载杂方之意也。又况五积散、败毒散、升麻汤、萎蕤汤之类，纵治不对病，用之或差，亦无所害，载之卷末，以俟采择。

升麻汤：一 治伤寒中风头痛，憎寒壮热，肢体痛，发热畏寒，鼻乾不得睡。兼治小儿大人疮疹已发未发，皆可服；兼治寒暄不时，人多疾疫，乍暖脱著，及暴热之次，忽变阴寒，身体疼痛，头重如石者。

升麻 白芍药 南阳活人书赤芍药 甘草炙 乾葛 各等分

右銼如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。若大假寒即热服，若热即温服。永类铃方同。疮疹亦准此。服药已，身凉止药。小儿量度多少服，如老儿吃，去芍药，加柴胡一两，人参半两，雪白芍药一分。

防风白术牡蛎汤：二 治发汗多，头眩汗出，筋惕肉瞤。伤寒活人书注云：既用饮下，不当言汤，当言散也。凡汤者，皆是啖咀而取清汁也。

白术 牡蛎粉炒黄 防风独茎者，去芦头。各等分

右捣罗为细末，每服二钱，以酒调下米饮亦得，日二三服。汗止，便服小建中汤。

南阳活人书、永类铃方同。

李根汤：三 治气上冲，正在心端。

半夏汤洗，半两 桂枝一两 当归 芍药 茯苓 黄芩 甘草炙。各一分 甘李根白皮二合

南阳活人书加生姜半两

右銼如麻豆大，每服抄五钱匕，永类铃方三钱。生姜四片，水一盞半，煎至八分，活人书銼如麻豆大，每服五钱。去滓，温服。

大橘皮汤：四 动气在下，不可发汗，发汗则无汗，心中大烦，骨节疼痛，目运，恶寒，食则反吐，谷不得入，先服大橘皮汤，吐止后，服小建中汤。

甘草炙，半两 人参一分 竹茹半斤 橘皮一两半，去白 南阳活人书加生姜一两，枣子八个，去核

右銼如麻豆大，每服五钱，生姜四片，枣子一枚，水二盞，煎取一盞，活人书右水三大盞，煮取一盞。去滓，分二服。

橘皮竹茹汤：五 治哕逆。

橘皮二两 南阳活人书一升 竹茹一升 活人书一升半 甘草二两，炙 人参半两 半夏一两，汤洗 活人书无半夏，加大枣三十个，生姜半两

右銼如麻豆大，每服五钱，生姜六片，枣子一枚，以水二大盞，煎至一盞，活人书右銼如麻豆大，水十盞，煎至三盞，去滓，温服一盞。永类铃方不用枣子。去滓，温服，日三服。袖珍方治哕逆，及吐利后，胃虚膈热而咳者。橘皮一升 竹茹一升半 甘草二两 人参五钱

右啖咀，每服一两，生姜十片，枣一枚，水二盞，煎至一盞，去渣，温服，不拘时。

生姜橘皮汤：治乾呕哕，若手足厥冷者。

橘皮四两 生姜半升 南阳活人书、永类铃方半斤 右銼如麻豆大，水七盞，煎至三盞，去滓，温服一盞。

阴旦汤① 六 阴毒甘草汤② 七 方并见千金方。

白术散：八 治阴毒伤寒，心间烦躁，四肢逆冷。永类铃方治阴毒，头痛背强，虚烦，心腹满痛。

① 阴旦汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

② 阴毒甘草汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

白术 附子 炮裂，去皮脐 川乌头 炮裂，去皮脐
桔梗 去芦头 细辛 各一两 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药捣为细末，每服二钱，水一中盏，煎至六分，不计时候，稍热和滓顿服。南阳活人书、得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

附子散① 九 方见三因方。

正阳散：十 治阴毒伤寒，面青，张口出气，心下硬，身不热，只额上有汗，烦渴不止，舌黑多睡，四肢俱冷。

甘草 一分，炙微赤，锉 麝香 一钱，细研入 南阳活人书一分 附子 一两，炮裂，去皮脐 乾姜 一分，炮裂，锉 皂荚 一挺，去皮，涂酥炙令黄色，去子

右件捣罗为细末，每服二钱，水一中盏，煎至五分，不计时候，和滓热服。得效方、伤寒指掌图同。

肉桂散：十一 治伤寒服冷药过度，心腹胀满，四肢逆冷，昏沉不识人，变为阴毒。

别本无厚朴木、香二味，茱萸汤浸七遍，焙乾，微炒。

肉桂 去皱皮 高良姜 锉 南阳活人书二分 厚朴 去皮，姜汁炙令香熟 白术 木香 各三分 玉机微义各三钱 人参 去芦头 赤芍药 微义白芍 陈橘皮 活人书二两，汤去白瓢，焙 附子 炮裂，去皮脐 前胡 去芦头 当归 各一两 吴茱萸 半两，炒黄

右件捣为粗末，每服四钱，微义五钱。水一中盏，枣子三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热频服。得效方同。

回阳丹：十二 治阴毒伤寒，面青，手足逆冷，心腹胀，脉候沉细。

茱萸 木香 吴茱萸 汤浸七遍，焙乾微炒 乾蝎 圣济总录去土，炒 附子 炮裂，去皮脐 硫黄 细研入。各半两 乾姜 一分，炮裂，锉

右作药，捣罗为细末，酒煮面糊为圆，如梧桐子大，总录以丹砂为衣。每服三十圆，不计时候，生姜汤下，频服三②服，复以热酒一盞投之，以厚衣盖取汗。南阳活人书、得效方、永类铃方同。

返阴丹③ 十三 方见三因方。

天雄散：十四 正元散、退阴散 附。治阴毒伤寒，身重背强，腹中疔痛，咽喉不利，毒气

攻心，心下坚强，短气呕逆，唇青面黑，四肢厥冷，其脉沉细而疾。

麻黄 去根节 当归 锉，微炒 半夏 汤洗七遍，去滑 白术 各半两 乾姜 三分，炮 南阳活人书用生姜，玉机微义生姜二钱 陈橘皮 三分，汤浸去白瓢，焙 活人书二分，微义二钱 天雄 炮裂，去皮脐 肉桂 各一两。去粗皮 川椒 一分，去目及闭口者，微炒去汗 微义一钱 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟

右件药，捣为粗末，每服五钱，水一大盏，入生姜半分，枣子三枚，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服，如人行十里，未汗再服。

正元散：出本事方。治伤寒，如觉伤④寒吹著四肢，头目百骨节疼痛，急煎此药服，如人行五里再服，或连进三服，出汗立差。若患阴毒伤寒，入退阴散半钱，同煎，或伤冷伤食，头昏气满，及心腹诸疾，服之无有不见效。

麻黄 去节，秤 陈皮 大黄生 甘草炙 乾姜 炮 肉桂 去皮 芍药 附子 炮，去皮 茱萸 汤洗，焙炒 半夏 洗。各等分

右麻黄加一半，茱萸减一半，同为末，每服一大钱，水一盞，生姜三片，枣子一枚，煎至七分，热服。如出汗，以衣被盖覆，切须候汗乾，去衣被。如是阴毒，不可用麻黄，免更出汗。圣济总录治伤寒阴证，脉候沉细。麻黄 去根节 陈橘皮 去白，焙 大黄生，锉 甘草炙，锉 乾姜 炮 桂 去粗皮 芍药 附子 炮裂，去皮脐 吴茱萸 汤洗十遍，焙 半夏 汤洗七遍，焙。各半两 右一十味，锉如麻豆，每服二钱匕，水一盞，入生姜三片，枣二枚，煎至七分，去滓，热呷，以衣被盖覆取汗。未汗，如人行五里，再服，或连吃三服，汗出立差。

退阴散：出本事方。治阴毒伤寒，手足逆冷，脉沉细，头痛腰重，连进三服。小小伤冷，每服一字，入正元散内同煎，入盐一捻。

① 附子散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

② 三：类证活人书作“二”。

③ 返阴丹：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

④ 伤：类证活人书作“风”。

阴毒伤寒咳逆，煎一服，细细热呷便止。

川乌 圣济总录炮裂，去皮脐 乾姜 各等分 总录炮
右为粗末，炒令转色，放冷，再捣为细末，每服一钱，水一盞，盐一捻，煎半盞，去滓，温服。

葱熨法^① 十五 方见三因方。

葶苈苦酒汤：十六 治伤寒七八日，内热不解。

葶苈 熬杵膏一合 圣济总录纸上炒，研膏 苦酒 米醋是也。一升半 生艾汁 半升，无生艾，煮熟艾汁，或用艾根捣取汁

右煎取七合，作三服。 南阳活人书、伤寒活人书、永类铃方同。

阳毒升麻汤：十七 治伤寒一二日便成阳毒，或服药吐下之后，变成阳毒，腰背痛，烦闷不安，面赤狂言，或走，或见鬼，或下利，脉浮大数，面赤斑斑如锦纹，咽喉痛，下脓血， 伤寒指掌图、袖珍方、吐脓血。五日可治，七日不可治。

升麻 二两 南阳活人书、指掌图、袖珍方二分 犀角屑 射干 黄芩 人参 甘草 各一分

右锉如麻豆大，水三升，煎取一升半，去滓，饮一汤盞，食顷再服，温覆，手足出汗，出汗则解，不解重作。 得效方右锉散，每服四钱，水一杯半，煎至一杯，去滓，饮半杯。 余同本方。 袖珍方：右咬咀，分三服，水二盞，煎至一盞，去滓，通口服，食后。

大黄散：十八 治阳毒伤寒未解，热结在内，恍惚如狂。

甘草 炙微赤 木通 锉 南阳活人书十两 大腹皮 锉。各一两 活人书二两 桂心 三分 得效方三两 川芒消 二两 川大黄 一两半，锉碎 桃仁 二十一枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒令微黄

右为粗末，每服四钱，水一中盞，煎至六分，不计时候，温服。通利为度。得效方同。

梔子仁汤^②十九 黑奴圆^③ 二十 方并见三因方。

五积散：二十一 治阴经伤冷，脾胃不和，及感寒邪。

官桂 去皮 人参 川芎 各二两 厚朴 去皮，净

白茯苓 半夏 汤洗五七遍 芍药 洗净 南阳活人书二两 当归 洗 麻黄 去节 乾姜 各三两 甘草 二两半 枳壳 五两，麸炒令色黄熟 桔梗 十二两，紧实白者，洗净，焙乾 陈橘皮 八两，洗净，不去穢 苍术 二十四两，新者，净洗，焙乾 吴白芷 四两，洗净，焙乾

右件，除枳壳、肉桂 活人书此下有橘皮二字。外，其余并一处生捣为粗末，分作六分，于大镬内、用文武火炒令黄熟，不得焦，用纸摊于板床，候冷，入前件枳壳、官桂 活人书此下有橘皮二字。末一处和拌，入瓷合盛，每服二钱，水一盞，生姜三片，同煎至七分，去滓服。伤寒入葱白一茎，豆豉七粒同煎，连服出汗。脾胃不和，内伤冷食，浑身疼痛，头昏无力，胸膈不利，吃食不下，气脉不和，四支觉冷，至晚心躁困倦，即入盐少许同煎。阴经伤寒，手足逆冷，或睡里虚惊，及虚汗不止，脉细疾，面青呕逆，更宜入附子同煎，加减多少，并在临时。

霹雳散：二十二 治阴盛隔阳， 伤寒指掌图此下有身冷脉沉四字。烦躁不饮水。

附子 一枚及半两者，炮熟取出，用冷灰焙之，去皮脐，细研入 指掌图一枚炮，取出用冷灰焙之，取半两 真腊茶 一大钱

右同和，分作二服，每服水一盞，煎六分，临熟入蜜半匙，放温冷服之，须臾躁止得睡，汗出即差。 南阳活人书、伤寒活人书、永类铃方同。

火焰散：二十三 治伤寒恶候。

舶上硫黄 黑附子 去皮，生用 新腊茶 各一两，为细末

右先用好酒一升调药，分大新碗五口中，于火上摊荡令乾，合于瓦上，每一碗下烧熟艾一拳大，以瓦摺起，无令火著，直至烟尽，冷即刮取，却细研，入瓷合盛，每服二钱，酒一盞，共煎七分，有火焰起，勿讶。伤寒阴毒者，四肢冷，脉沉细，或吐或泻，五心躁烦，胸中结硬，或转早伏阳在内，汤水不

① 葱熨法：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

② 梔子仁汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

③ 黑奴圆：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

得下，或无脉，先吃一服，如吐却更进一服后，心中热，其病已差。下至脏腑中表未解者，浑身壮热，脉气洪大，便宜用发表药，或表解者，更不发热，便得睡眠，浑身有汗，方可用调气汤散。如服此药二服不应，不可治也。南阳活人书同。

丹砂圆：二十四 治伤寒阴阳二毒相伏，危恶形证。

硝石 半两 太阳石 舶上硫黄 水银 太阴石 玄精石 各一两，研 南阳活人书各一两半

右件药为末，先用无油铤子，以文武火炒，下诸药末，令一如灰色，研如粉面，生姜自然汁浸，蒸饼为圆，如绿豆大，每服五圆。龙脑牛黄生姜蜜水下，压躁也。若阳毒，枣汤下；阴毒，荏汤下。不得于屋底炒。永类铃方同。

卷 第 十 七

五味子汤：二十五 治伤寒喘促，脉伏而厥。

人参 麦门冬 去心 杏仁 去皮尖 橘皮 去白。各一两 五味子 半两

右铤如麻豆大，生姜十片，枣子三枚，水三大白盏，煎至一盏半，去滓，分二服。南阳活人书 人参一分 五味子 半两 麦门冬 去心，一分 杏仁 去皮尖，一分 橘皮 去白，一分 生姜 一分 枣子 三枚，破 右铤如麻豆大，水二大白盏，煎至一盏，去滓，分作二服。袖珍方：喘促脉伏而厥，及汗下后，气闭，咳嗽血，皆治之。五味子 人参 麦门冬 杏仁 陈皮 各五钱 右咬咀，生姜十片，枣二枚，水二盏，煎至一盏，去滓，温服，不拘时。

猥鼠粪汤① 二十六 方见三因方。

竹皮汤：二十七 乾姜汤、青竹茹汤、当归白术汤附。疗②交接劳复，卵肿，腹中绞痛欲绝。

刮竹青皮一升

右一味，水三升，煮取一升半，绞去滓，分服，立愈。南阳活人书、伤寒活人书、得效方，永类铃方同。

乾姜汤：疗妇人得温病，虽差未复，未滿一百日，不可与交合③，为阴易之病，病必拘急，手足拳，皆死。丈夫病以伤妇人名曰阳易，速当疗之可差，满一百日不可疗也，宜令服此药。

乾姜 一分，炮

右铤如麻豆大，水二盏，煎至六分，温服，汗出得解止，手足伸遂愈。得效方、永类铃方同。澹寮方主伤寒差后，阴阳易。男曰阳易，女曰阴易。伤寒才安，男女交易而复病也。手足拘挛，欲死，宜速汗之可愈，满四日不疗。乾姜 四两 右为末，汤调顿服，被覆取汗得解，手足伸则愈。

青竹茹汤：妇人病未平复，因有所动，致热气上冲胸，手足拘急，搐搦，如中风状方。

栝楼根 无黄根者，二两 青竹茹 刮半斤，淡竹者 右水二升④，煮取一升二合，去滓，温服，作二三服吃，立有效。得效方同。永类铃方右水二升，煎半，去滓，温作二服。

当归白术汤：妇人未平复，因有所动，小腹急痛，腰胯疼，四肢不任举，身无热发者。

白术 桂枝 去皮 甘草 炙 人参 黄耆 蜜炙 芍药 各一分 生姜 半两 当归 一两⑤ 附子 一枚，破 分八片，去皮

右铤如麻豆大，水三升，煮取一升半，去滓，通口服一汤盏，食顷再服一汤盏，得效方通口服一半，食顷再服一半。温服，微汗便差。

知母麻黄汤⑥ 二十八 方见三因方。

鳖甲散：二十九 伤寒八九日不差，名曰坏伤寒，诸药不能治者。

升麻 前胡 去芦 乌梅 去核 枳实 麸炒，去白 犀角 镑 黄芩 各半两 生地黄 切，两合 南阳活人书

① 猥鼠粪汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

② 疗：类证活人书此下有“伤寒后”三字。

③ 合：类证活人书此下有“交合”二字。

④ 升：类证活人书此下有“半”字。

⑤ 两：类证活人书作“分”。

⑥ 知母麻黄汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

切，大合，伤寒指掌图一两 甘草一分，炙 鳖甲去裙，米醋炙赤黄，杵碎，半两

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。永类铃方伤寒八九日不差，名坏伤寒，不能治者。鳖甲去裙，米醋炙赤 升麻 前胡 乌梅去核 枳实去白，炒 犀角镑 黄芩各半两 右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，温服。

人参顺气散：三十 治伤寒头疼，憎寒壮热，四肢疼痛。

乾葛 甘草炙 白术 桔梗去芦 香白芷 人参各一两 白姜半两，炮 麻黄去节，秤一两半

右捣罗为细末，每服三钱，水一大盞，生姜三片，葱白二寸，煎至八分，通口服。如要出汗，连进二服。南阳活人书三服。

苍术散：三十一 治伤寒一二日，头疼，发热憎寒，身体疼痛。

石膏一两，煨 桔梗半两 麻黄一两，汤洗过，焙乾，秤 山茵陈去根！ 甘草炙 苍术各半两。米泔浸，去皮，切

右为细末，每服二钱，南阳活人书一钱。水一盞，煎至八分，连服出汗。活人书同。

麻黄葛根汤：三十二 治伤寒一日至二日，头项及腰脊拘急疼痛，浑身烦热恶寒。

芍药三两 豉一合 乾葛四分 葱白七茎 麻黄三两，用沸汤泡一二沸，焙乾，秤

右锉如麻豆大，每服四钱，水一盞半，煎一中盞，去滓，温服。服了以厚衣盖覆，如人行四五里间，再服。良久，如未得汗出，更煮葱粥少许，热食②投之取汗。

败毒散③ 三十三 方见三因方。

独活散：三十四 治伤风湿壮④等疾。

羌活 独活并去芦头 枳壳去心，麸炒通黄 防风⑤ 黄芩细⑥者 麻黄沸汤泡一二沸，焙乾，秤 人参 细辛华阴者 甘草细锉，炒赤 白茯苓 蔓荆子 甘菊花各一两 石膏水飞过，二两

右十三味，捣罗为末，每服三钱，水一盞，生姜三片，薄荷四五叶，同煎至七分，去滓，微热呷。如年高者，以川芎代黄芩。

南阳活人书同。

桂枝石膏汤：三十五 治伤寒三日外，与诸汤不差，脉势仍数，邪气犹在经络，未入藏府者。

石膏二两，碎 南阳活人书一两 黄芩半两 梔子四枚。小者，可用八枚 桂枝去皮 甘草各半两 活人书炙，一两 升麻 乾葛 白药子各三分 活人书加生姜三分，服法不用

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，生姜四片，水一盞半，煎取八分，去滓，食顷再服。若得汗即停后服。此方可夏至后代桂枝证用。若加麻黄去节半两，可代麻黄青龙汤用之也。有汗脉缓为桂枝证，无汗脉紧为麻黄青龙证。

梔子升麻汤：三十六 治晚发伤寒。三月至夏为晚发。

梔子十枚，擘碎 升麻一两半 生地黄半斤，切碎 柴胡⑦ 石膏各二两半

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，频服。病不解，更作。若头面赤，去石膏，用乾葛二两。无地黄用豉代之。南阳活人书同。

橘皮汤：三十七 治伤暑痰逆恶寒。

甘草半⑧ 南阳活人书半两 人参一分 陈橘皮去白，二两

右为粗末，每服五钱，永类铃方三钱。用青新季竹，轻轻刮上面青茹一团，姜四片，枣一枚，活人书二枚。水一盞二分⑨，煎至八分，去滓，热服。如不恶寒，即宜竹叶汤。

解肌汤：三十八 治伤寒温病，天行，头痛壮热。

葛根一两 黄芩 芍药各半两 甘草炙 桂心各一分 麻黄三分，去节，汤泡一二沸，焙乾 南阳活

① 根：类证活人书作“梗”。

② 食：类证活人书无此字。

③ 败毒散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

④ 湿壮：类证活人书作“温瘧”。

⑤ 风：类证活人书此下注有“去芦”二字。

⑥ 细：类证活人书此下有“坚”字。

⑦ 胡：类证活人书此下注有“去芦”二字。

⑧ 半：类证活人书此下有“两”字。

⑨ 二分：类证活人书作“半”。

人书三两。得效方无桂心、麻黄

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，水一盞半，枣子一枚，煮取八分，去滓，日三服。三四日不解，脉浮者，宜重服发汗。脉沉实者，宜下之。

小柴胡加桂汤：三十九 治疟疾先寒后热，兼治支结。

柴胡八两 人参 甘草炙 半夏 汤浸七次，切 黄芩 桂 去皮。各三两 南阳活人书各二两

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，永类铃方三钱。水一盞半，姜七片，铃方四片。枣二枚，煎至八分，去滓，取六分清汁温服，日三夜二。若渴者，去半夏，加人参、栝楼根，同煎服之。 管见大全良方同。

白虎加桂汤：四十 治疟疾， 管见大全良方治瘧症。但热不寒者。

知母六两 甘草炙，二两 南阳活人书三两 石膏一斤 粳米二合 活人书三分 桂 去皮，三两

右锉如麻豆大，每服五钱，永类铃方三钱。水一盞半，煎八分，去滓服。

柴胡桂姜汤① 四十一 方见伤寒论注解。

疟母煎：四十二 治久疟不愈，结为癥瘕，寒热。

鳖甲十二分，炙 乌扇三分，烧存性 黄芩三分 管见大全良方各三两② 柴胡去苗，六两 鼠妇三分，炒 乾姜炮，三分 大黄二分 一本及永类铃方三分，良方各三两 芍药五分 肉桂 去皮，三分 良方三两 葶苈三分 一本炒，二分。良方二分，铃方□两 石苇一分 一本去毛、二分，良方二分，铃方二两 紫葳三分 良方三两 人参一分 厚朴三分，炙 良方三两 牡丹皮五分 瞿麦二分 铃方二两 虻虫一本炒，五分 良方、铃方五分 阿胶炒 蜂窠各四分。炒 赤硝十二分 一本及铃方朴硝 蜣螂一本六分，炙 良方、铃方六分 半夏汤洗，一分 桃仁三分，去皮尖双仁，炒 一本及良方二分，铃方二两

右捣罗为末，锻灶下灰一斗，清酒一斗五升，浸灰，候酒尽一半，著鳖甲于中，煮令泛烂如胶漆，绞取汁，内诸药煎，为丸如梧桐子大，空心服七丸，日三服。一方无鼠

妇、赤硝，一本朴硝。加海藻三分，大戟一分。

祛邪圆：四十三 治疟疾，脉浮大，寒热往来，用此吐之。 卫州书云：疟寒多热少者，痰多也。然寒多热少而脉浮，则痰无疑矣，可吐之。若脉迟微者，恶寒疟耳，宜柴胡桂姜也③。

恒山 甘草炙 大黄 知母各二两 南阳活人书各三两 麻黄四两，去节，汤泡一二沸，乾，秤 活人书一两

右捣罗为细末，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服十五圆，面向东，清净水吞下。 永类铃方同。

猪胆鸡子汤④ 四十四 方见千金方。

萎蕤汤：四十五 治风温⑤，兼疗冬温及春月中风伤寒，发热头眩痛，喉咽乾，舌强，胸内疼，痞满，腰背强。

萎蕤三分 石膏一两，杵碎 麻黄汤泡，焙乾，秤 管见大全良方去节泡 白薇 南阳活人书白柔五钱 大羌活 去芦 活人书一两 杏仁 去皮尖双仁者，槌碎 良方炒 甘草炙 芎 各半两 活人书三钱 葛根半两，生者，可用二两尤佳 青木香一分，冬一两，春用半两，炒

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎一中盞，日三四服。伤寒活人书日三五服。良方去滓，稍热服，无时。

知母乾葛汤：四十六 治风湿，身体灼热甚者。

知母三钱 乾葛八钱 石膏六钱 萎蕤五钱 甘草炙 黄芩 木香 南阳活人书各二钱 升麻 活人书二钱 人参 防风 杏仁炒 天南星生 羌活 芎 各二两 活人书各二钱，永类铃方各三钱 麻黄去节，四钱，汤泡，焙，秤

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至一盞，去滓服，未知，再服之。

栝楼根汤：四十七 治风湿⑥加渴甚者。

石膏二两 南阳活人书一两 栝楼根三分 人

① 柴胡桂姜汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

② 两：类证活人书作“分”。

③ 也：类证活人书作“汤”。

④ 猪胆鸡子汤：方见本书卷四十六伤寒门二十。

⑤ 温：类证活人书作“湿”。

⑥ 湿：类证活人书作“温”。

参 防风 甘草炙。各半两 葛根一两半，生用。乾者只三钱

右锉如麻豆大，每服五钱，用水一盞半，煎至一中盞，去滓服。活人书、永类铃方同。伤寒活人书温服。

汉防己汤：四十八 治风温，脉浮身重汗出。

甘草炙 黄耆蜜炙。各二两 南阳活人书各一两 汉防己四两 活人书四钱 白术三两 活人书加生姜二两，大枣十二个

右锉如麻豆大，每服五钱匕，生姜四片，大枣一枚，水一盞半，煎取一中盞，活人书每服五钱，水一盞半，煮取一中盞。去滓，饮讫，仍坐被中，汗出如虫行，或被卧取其汗。永类铃方右咬咀，姜四片，枣一枚，水盞半，煎一盞，出汗。

老君神明散^① 四十九 方见千金翼方。

务成子萤火圆^② 五十 续添圣散子附。方见千金翼方。

圣散子^③ 方见和剂局方。

调中汤：五十一 治夏月初秋，管见大全良方夏末秋初。忽有暴寒折于盛热，结于四肢，则壮热头痛，寒伤于胃，则下利，或血、或水、或赤，壮热冥^④ 闷，脉数，宜下之。

大黄去皮，三分 良方三钱 葛根 黄芩 芍药 桔梗去芦 藁本择真者，无则以芎代之 茯苓去皮 白术 甘草炙。各半两 良方各二钱

右锉如麻豆大，每服五钱，取水一盞半，煮一中盞，医方大成煎八分。移时再服之，得快利，医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。壮热便歇，小儿减与服。伤寒活人书此下云：安常云久年肠风，下之亦差。凡秋夏早^⑤ 热积日，或有暴寒折之，热无可散，喜搏著肌中，作壮热气也。胃为六府之表，最易为暴寒伤之而下也，虚冷人亦不壮热，但下利或霍乱也，不宜服此，少实人有^⑥ 服。五石人喜壮热，适与药断下，则加热喜闷而死矣，亦不止，便作痢^⑦，热毒壮热甚，不歇则剧，是以宜调中汤下，和其胃气也。调中汤去大黄，即治风温证，兼治阳病因下，

遂协热利不止，及伤寒不因下自利，表不解而脉浮数者，皆可去大黄煎之，殊验也。良方咬咀，每服三钱重，水一大盞，煮取八分，去滓，温服，移时再服，得快利，壮热便歇，小儿加减与服。凡秋夏积日早热，忽有暴寒折之，热无可散，喜搏著肌中，作壮热气也。若虚冷人，不壮热者，不宜与此。若去大黄，服之亦可。

射干汤：五十二 治初秋夏月暴雨冷，及天行暴寒，其热喜伏于内，咳嗽曲折不可得气息，喉哑失声，乾嗽无唾，喉中如哽。

射干 当归 麻黄去节，汤泡，焙，秤 肉桂 管见大全良方桂心 枳实良方枳壳 紫苑 独活 橘皮 甘草炙。各二两 生姜四两，炮 半夏五两，洗 杏仁三两，去皮尖两仁，炒

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。南阳活人书同。

半夏桂枝甘草汤：五十三 治伏气之病，谓非时有暴寒中人，伏气于少阴经，始不觉病，旬月乃发，脉便微弱，法先咽痛，似伤寒，非咽痹之病，次必下利，始用半夏桂枝甘草汤，又以四逆散主之。此病只二日管见大全良方三日。便差。古方谓之肾伤寒也。

半夏汤洗 甘草炙 桂心良方桂枝

右等分，锉如麻豆大，每服四钱匕，水一盞半，煎至七分，放冷，少少含细咽之，南阳活人书同。入生姜四分^⑧ 煎。永类铃方同。

麻黄杏子薏苡甘草汤^⑨ 五十四 防己黄耆汤^⑩ 五十五 方并见金匱方。

杏仁汤：五十六 疗风湿，身体疼痛，恶风微肿。

① 老君神明散：方见本书卷四十六伤寒门二十。

② 务成子萤火圆：方见本书卷四十六伤寒门二十。

③ 圣散子：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

④ 冥：类证活人书作“迷”。

⑤ 早：类证活人书作“暑”。

⑥ 有：类证活人书作“可”。

⑦ 痢：类证活人书作“痹”。

⑧ 分：类证活人书作“片”。

⑨ 麻黄杏子薏苡甘草汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑩ 防己黄耆汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

桂心二两 天门冬去心 麻黄去节，汤泡，焙，秤
芍药各一两 杏仁二十五个，去皮尖两仁，炒

右锉如麻豆大，每服五钱匕，生姜四片，
水一盞半，煎取八分，去滓，温服。

小续命汤：五十七 治中风及脚气痹弱，
不能转侧，兼治小儿慢惊。

防风一分①半 芍药 白术 人参 芎
附子生② 防己 黄芩各一分③ 桂枝 甘草炙
麻黄各半④两，去节，汤泡三沸，焙乾

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，
煎至一盞，去滓，取八分清汁，入生姜汁再
煎一二沸，温服，日⑤三夜二。若柔痉自汗
者，去麻黄；夏间及病有热者，减桂枝一半；
冬及始春，去黄芩。南阳活人书同。

附术散：五十八 伤寒手足逆冷，筋脉拘
急，汗出不止，项强直，摇头口噤。得效方此
下云：时发时止，不食下泻者，难治。

附子炮 白术各一两 川芎三钱 独活半两
桂心二钱 南阳活人书三钱

右捣罗为末，得效方锉散。每服三钱，水一
中盞，枣子二枚，同煎至五分，温服。

桂心白术汤：五十九 治伤寒阴痉，手足
厥冷，筋脉拘急，汗出不止。

白术 桂心 附子炮，去皮脐，裂 防风去芦头
芎藭 甘草炙 微赤，锉。各一两半

右锉如麻豆大，每服五钱，水二盞，生
姜四片，枣三枚，同煎至八分，去滓⑥服。

南阳活人书同。

附子防风散：六十 治伤寒阴痉，得效方柔痉。
闭目合面，手足厥冷，筋脉拘急，汗出不止。

白术 五味子各一两 得效方三分 白茯苓
乾姜炮裂，锉 甘草炙 微赤，锉 附子炮裂，去皮脐
防风各三分。去芦头 桂心半两 柴胡一两半，去苗

得效方加川芎三分

右捣筛粗散，每服三钱，水一大盞，生
姜四片，煎至六分，去滓，温服，不计时候。

南阳活人书同。

八物白术散：六十一 治伤寒阴痉，得效方
柔痉。三日不差，手足厥冷，筋脉拘急，汗不

出，恐阴气内伤。

白术 白茯苓 麻黄去节，汤泡一二沸，焙 五
味子 羌活各半两 高良姜一分 桂心 附子各
三分。炮裂，去皮脐

右捣筛粗散，每服四钱，水一大盞，生
姜四片，煎至五分，去滓，温服，不计时候。
南阳活人书同。

柴胡半夏汤：六十二 治痰热头疼，利膈
除烦闷，手足烦热，荣卫不调，支节拘倦，
身体疼痛，嗜卧少力，饮食无味。兼治五饮，
消痰癖。

柴胡八两 半夏二两半，洗 白术二两 甘草
炙 人参 黄芩 麦门冬去心。各三两

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，水类铃方
三钱。水一盞半，生姜五片，枣子一枚，煎至
八分，去滓，温服。

金沸草散：六十三 治伤⑦中脘有痰，令
人壮热头痛⑧，筋紧急，时发寒热，皆类伤
风，但不头痛为异耳。管见大全良方但头不痛，项不
强，为异耳。

前胡良方去芦 旋复花各三两 半夏净洗，姜汁
浸 良方半夏曲 细辛 甘草炙。各一两 荆芥穗
四两 赤茯苓⑨二两 南阳活人书三两

右捣罗为末，每服二钱，水一盞，生姜
五片，枣子一枚，同煎至六分，去滓，热服，
未知再服。伤寒活人书同。

① 分：类证活人书作“两”。

② 生：类证活人书此下有“削去皮脐，五钱”六字。

③ 分：类证活人书作“两”。

④ 半：类证活人书作“一”。

⑤ 目：类证活人书作“日”。

⑥ 滓：类证活人书此下有“温”字。

⑦ 伤：类证活人书此下有“寒”字。

⑧ 痛：类证活人书此下有“项”字。

⑨ 赤茯苓：类证活人书作“赤芍药”。

伤寒门 二十九

无求子活人书 二

卷第十八

大半夏汤：六十四 治膈间有寒痰。南阳活人书治痰饮及脾胃不和。

半夏 汤洗如法，薄切，焙乾 白茯苓 生姜 各一分。 得效方各一两

右细切，水两盏半，煎至一盏，滤去滓，临睡温呷。如有热痰，加炙甘草一分；如脾胃不和，去甘草，入陈橘皮一分同煎。得效方同。

越婢汤：六十四^① 治风痹脚弱。

石膏 四两 白术 二两 南阳活人书一两 附子 一两，炮，去皮脐 甘草 一两，炙微赤，锉 麻黄 三两，去节，汤泡，焙乾

右锉如麻豆大，每服四钱，水一盏半，生姜三片，枣子一枚，煎至八分，去滓服。伤寒活人书温服。

脾约圆：六十六 治老人津液少，大便涩，及脚气有风，大便结燥。得效方治太阳阳明脾约是也，大便坚，小便利者，其脾为约。

大黄 二两，酒浸，焙乾 枳壳 麸炒，去穰 厚朴 刮去皮，姜汁炙。 南阳活人书各一两半 白芍药 以上各半两 麻子仁 一两半，微炒，别研 得效方三分 杏仁 去皮尖，麸炒黄，叁分，别研 得效方一两半

右为细末，炼蜜和杵千下，圆如梧桐子大，每服二十圆，温水下，永类铃方温水下得利。不拘时候。未知，加五圆十圆，伤寒活人书未知，加至二十五丸至三十九。至五十圆，止下利，服糜粥将理。与正方九十二同分两各别。 伤寒明理论：约者，结约之约，又约束之约也。内经曰：饮入于胃，游溢精气，上输于脾，脾气散精，

上归于肺，通调水道，下输膀胱，水精四布，五经并行，是脾为胃行其津液者。今胃强脾弱，约束津液，不得四布，但输膀胱，致小便数而大便硬，故曰其脾为约。麻仁味甘平，杏仁味甘温。内经曰：脾欲缓，急食甘以缓之。麻仁、杏仁润物也。本草曰：润可去枯。肠胃乾燥，必以甘润之物为之主，是以麻仁为君，杏仁为臣；枳实味苦寒，厚朴味苦温，润燥者，必以甘，甘以润之，破结者必以苦，苦以泄之，枳实厚朴为佐，以散脾之结约；芍药味酸微寒，大黄味苦寒，酸苦漏^②泄为阴，芍药大黄为使，以下脾之结燥。肠润结化，津液还入胃，大便中则^③利，小便少而愈，不失矣。 麻子仁君，二两 杏仁臣，一升，去皮尖，熬，别作脂 枳实佐，半斤，炙 厚朴佐，一尺，炙去皮 芍药使，半斤 大黄使，一斤，去皮 右六味，蜜和圆，如梧桐子大，饮服十圆，日三服，渐加以知为度。

黑神圆：六十七 治温疫时气，有积食者。

巴豆 新好者，一两，轻槌，去皮，以急流水约两碗浸壹宿，然后更煮三五十沸，候冷，漉出，去心膜，以帛子拭去水，然后研如膏，用厚纸十数重裹，以重物压去油 五灵脂 二分，黑色者为上 大戟 半两，生用，去皮，其里面如粉白者为妙 荆三棱 半两，生用 杏仁 半两，烧过后研，入药再研 豆豉 二两，须是新软者为妙，不得令晒乾，与巴豆膏同研细

右三味为极细末，方入巴豆豆豉研细，后入杏仁更研令细，别入飞罗面半匙，以井花水调如糊，渐次拌药，搜和得所，入臼中

① 四：类证活人书作“五”。

② 漏：伤寒明理论作“涌”。

③ 大便中则：伤寒明理论作“中则大便”。

捣三二千下，圆如绿豆大，晒乾，入瓷合内，频晒，或微火焙亦得。如遇伤寒有食积者，脉沉结，身体不热，即下之，量患人藏府^①实加減圆数服用，煎姜枣汤吞下，取微利为度，不可大过，溏泄，身热，下之则为痞气结胸，若病在上，可吐者，同生姜乾嚼三五圆。南阳活人书同。

神功圆：六十八 治三焦气壅，心腹痞闷，六府风热，大便不通，津液内枯，大肠乾涩，里急后重，或下鲜血，痰唾稠粘，风气下流，腰疼脚重，脐下胀痛，溺赤如金。

大黄三两 人参半两 麻子人五两，令研 诃子皮炮，取二两

右件研为细末，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服二十圆，温水下，日三服，以通为度。产后大便秘，米饮下十圆。

五柔圆：六十九 老人虚人脚气，亡津液，虚秘，大便结，调补三焦。

大黄四两 前胡一两 半夏洗七遍 苡蓉浸酒芍药 茯苓去皮 细辛 当归 葶苈炒。各半两

右捣罗为细末，炼蜜为圆，如梧桐子大，温水下二十圆，以通为度。得效方、永类铃方同。

大三脘散：七十 治三焦气逆，胸膈虚痞，两胁气痛，面手浮肿，大便秘涩，兼治脚气。

独活一两 白术三分 乾木瓜切，焙乾，秤，一两 甘草叁分，微炙 紫苏一两 大腹皮一两，炙黄 沉香一两 木香三分 陈橘皮叁分 川芎叁分 槟榔叁分，面裹煨熟

右十一味，同一处杵为粗散，每剂秤一分，水二盏，同煎至一盏，去滓，分二服，带温服，取便利为效。如能临晚常进半剂，依法煎服，即腹藏调和，风气人多秘滞，数宜服之，未通利者，依法煎服，此药极不虚人气，经验多矣。脚气心腹气闷，大便秘滞者最良。

槟榔散：七十一 治脚肿。

橘叶一大握 沙木一握 小便半^②盏 酒半盏，

同已上药煎

右煎数沸，调槟榔末二钱，食后服。伤寒

活人书，指掌图、永类铃方同。

薏苡仁酒法：七十二 治脚痹。

薏苡仁 牛膝 各二两 海桐皮 五加皮 独活一两 防风一两 杜仲 姜汁炙。各一两 白术半两 枳壳一两，炒 生乾地黄二两半

右锉为粗末，以生绢袋内无灰酒五胜^③浸，春秋冬各二七日，夏月盛热，分作数剂，逐旋浸酒，每日空心温服一盏，或半盏，日三四服，常令酒气醺醺不绝，久服觉皮肤下如数百条虫行，即风湿气也。永类铃方同。

木瓜散：七十三 治脚气。

大腹一枚 紫苏一分 乾木瓜一分 甘草一分，炙 木香一分 羌活一分

右细锉为散，分作三服，每服用水一盏，煎至半盏，去滓，通口服之。永类铃方同。

葱豉汤：七十四 治伤寒一二日，头项腰背疼痛，恶寒，脉紧无汗。

葱白十五茎 豉二大合 乾葛八分 麻黄四分，去节

右切^④，以水二升，先煎麻黄六七沸，掠去白沫，乾葛煎二十余沸，下豉，煎取八大合，去滓，分温两服，如人行五六里，服讫良久，煮葱豉粥^⑤热吃，即以衣覆出汗。

永类铃方水二升，先煎麻黄去白沫，下余药，煎取八合，分二服，热服出汗。

连须葱白汤：七十五 治伤寒已发汗，或未发汗，头疼如破。

生姜二两 连须葱白小^⑥切，半升

右以水二升，煮一升，去滓，分作二三服，服此汤不差者，服葛根葱白汤。伤寒活人书同。 圣济总录 连须葱白寸切，三茎 生姜切，二两 右二味，分作三服，每服以水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，服此汤不差者，服葛根葱白汤。

① 府：类证活人书此下有“虚”字。

② 半：类证活人书作“小”。

③ 胜：类证活人书作“升”。

④ 切：类证活人书作“件”。

⑤ 粥：类证活人书作“汤”。

⑥ 小：类证活人书作“寸”。

葛根葱白汤：七十六 治头疼不止。 经验良方治伤寒已发汗，未发汗，头痛如破。袖珍方治感风热，头疼不止。

葛根 芍药 良方白芍药 知母 各半两 葱白 一把 川芎 一两 生姜 一两

右锉如麻豆大，水三升，煎取一升半，去滓，每服一汤盏。永类铃方同。良方右咬咀，每服四钱，水三大盏，煎至盏半。小儿作三次热服。袖珍方右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，食远温服。

雄鼠屎汤：七十七 治劳复。

梔子 十四枚，擘 枳壳 三枚，炙。永类铃方妙 雄鼠屎 二七枚，两头尖者

右为粗末，每服四钱，水壹盏半，入葱白二寸，香豉三十粒，同煎一盏，分二服，勿令病人知鼠屎。

黄芩芍药汤：七十八 治鼻衄。

黄芩 三分 芍药 甘草 炙。各半两

右为粗末，每服三钱，水一盏，煎至六分，去滓，温服。永类铃方同。

酒蒸黄连圆：七十九 治暑毒伏深，累取不差，无药可治，伏暑发渴者。

黄连 四两，以无灰好酒浸面上约一寸，以重汤熬乾

右捣罗为末，面糊圆，梧桐子大，熟水下三五十圆。胸隔凉，不渴，为验。

茅花汤：八十 治鼻衄不止。

茅花 一大把，无花以根代之

右水三盏，同煎浓汁一盏，分二服，袖珍方食后。即差。伤寒活人书、指掌图、永类铃方同。

枳实理中圆^①：八十一 方见三因方。

小半夏加茯苓汤：八十二 治诸呕哕，心下坚痞，膈间有水痰，眩悸。

半夏 五两，汤浸，洗七遍 白茯苓 三两，去黑软皮

右锉如麻豆大，每服半两，水三盏，煎至一盏，秤，生姜四钱，取自然汁投药中，更煎一两沸，热吃，不拘时候。

桔梗枳壳汤^②：八十三 方见三因方。

赤茯苓汤：八十四 治伤寒呕哕，心下满，胸膈间宿有停水，头眩心悸。

芎藭 半两，或作二钱半 人参 一两，去芦头 赤茯苓 一两，或作五钱 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 白术 半两 陈橘皮 一两，汤浸，去白穰，焙

右捣罗为粗末，每服四钱，水一盏半，生姜五片，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

香薷散：八十五 治阴阳不顺，清浊相干，气射中焦，名为霍乱。此皆由饱食豚^③脍，复啖乳酪，海陆百品，无所不餐，多饮寒浆，眠卧冷席，风冷之气，伤于脾胃，诸食结而不消，阴阳二气，壅而不反，阳气欲降，阴气欲升，阴阳交错，变成吐利不已，百脉昏乱，荣卫俱虚，冷搏于筋，令转筋，宜服此方：

香薷 穗，一两半 厚朴 去皮，二两 黄连 二两。二味入生姜四两同杵，炒令紫色

右捣为粗末，每服三钱，水一盏，酒半盏，同煎至七分，去滓，用新汲水频频浸换，令极冷，顿服之，药冷则效速也。仍煎时不得犯铁器，慢火煎之。伤寒活人书同。兼治非时吐利霍乱，腹中撮痛，大渴烦躁，四肢逆冷，冷汗自出，两脚转筋，疼痛不可忍者，须井中沉令极冷，顿服之，乃有神效。

犀角地黄汤：八十六 治伤寒及温病，应发汗而不发汗，内有瘀血，鼻衄吐血，面黄，大便黑。此方主消化瘀血，兼治疮癤^④ 管见大全良方疮疹。出得太盛，以此解之。

芍药 叁分 生地黄 半斤 良方洗，搥碎。卫生宝鉴半两 牡丹 去心，一两 犀角 一两，屑，如无，以升麻代之

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎取一盏。宝鉴八分。有热如狂者，加黄芩二两；其人脉大来迟，腹不满，自言满者为无热，更不用黄芩也。伤寒活人书同。王氏集验方治伤寒及温病，应汗而不汗之，内畜血者，及鼻衄吐血不尽，内余瘀血，面黄大便黑，消

① 枳实理中圆：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

② 桔梗枳壳汤：方见本书卷五十二伤寒门二十七。

③ 豚：类证活人书作“脍”。

④ 癤：类证活人书作“疹”。

瘀血方。犀角一两 生地黄八两 芍药三两 牡丹皮二两 右㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。喜忘如狂者，加大黄二两，黄芩三两；其人脉大来迟，腹不满，自言满者，为无热，但依方不须加也。袖珍方治血证，大便黑，衄后脉微，发狂，发黄，当汗不汗，内有瘀血。芍药二钱 生地黄一两半 牡丹皮二钱半 犀角二钱半，如无，以升麻代之 右㕮咀，分三服，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食后。

黄连解毒汤：八十七 治时疾三日已汗解，或因饮酒复剧，苦烦闷，乾呕口燥，呻吟错语，不得卧。

黄连 叁分 黄柏 半两 梔子 四枚，擘 黄芩 一两 右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煎取一汤盏，去滓服，未知，再服。进粥以此渐差。外台云：凡大热盛烦呕，呻吟错语，不得眠者，传此方，诸人用之亦效。此直解毒热，除酷热，不必饮酒，剧者。得效方同。宣明论治伤寒杂病躁热毒，烦闷乾呕，口燥呻吟，喘满，阳厥极深，畜热内甚，俗妄传为阴毒者，及下之前后，袖珍方及汗下吐后。寒凉诸药不能退热势，两感证同法。卫生宝鉴伤寒热毒，烦闷口燥，或乾呕，用黄连解毒汤治之，春暖、夏暑、秋热，皆可用之，虽冬寒，若病人旧有郁热，亦可用也。黄连去须 黄柏 黄芩 大梔子 各半两 右锉如麻豆大，每服，秤半两，水一茶盏，煎至四分，袖珍方每服一两，水二盏，煎一盏。绞去滓，温服，或腹满呕吐，或欲作利者，每服加半夏叁个，生，全用 厚朴二钱，锉 茯苓二钱，去皮，锉 宝鉴四两 用水一盏半，生姜三片，煎至半盏，绞汁温服，名曰半夏黄连解毒汤。

酸枣汤：八十八 治伤寒吐下后，心烦乏气，昼夜不眠。

酸枣 四升，仁 伤寒活人书妙 甘草 一两，炙 知母二两 茯苓叁两 芎叁两 乾姜叁两 麦门冬一升，去心

右为粗散，每服四钱，水一盏，煎至七分，去滓，温服。活人书、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

梔子乌梅汤：八十九 治伤寒后，虚烦不

得眠，心中懊恼。

梔子 半两 黄芩 半两 甘草 半两，炙令微赤 柴胡 一两 乌梅肉 十四枚，微炒用

右为粗末，每服四钱，水一盏半，生姜三片，竹叶用七^①片，豉五十粒，煎至七分，去滓，温服。袖珍方 梔子 黄芩 甘草 各一钱 柴胡二钱 乌梅 去核，二个 右㕮咀，生姜三片，竹叶二七片，豆豉五十粒，水二盏，煎至一盏，去渣，温服，不拘时。

橘皮乾姜汤：九十 治嘔。

橘皮 通草 乾姜炮 桂心 各二两 伤寒活人书桂枝 人参一两 甘草炙，二两

右锉如麻豆大，每服四钱，水一盏，煎至六分，去滓，温服，日三服。永类铃方同。

羌活附子散：九十一 治咳逆。

羌活 附子炮 茴香 微炒。各半两 木香 乾姜炮。各大枣许大

右为细末，每服二钱，水一盏，盐一捻，同煎一二十沸，带热服，一服止。永类铃方同。袖珍方治吐利后，胃寒咳逆。羌活 附子炮，去皮脐 茴香炒。各五钱 乾姜炮 丁香 各一两 右㕮咀，每服二钱，水一盏，盐少许，煎至半盏，温服，不拘时。活人方去丁香用木香。三因方二香并用。

半夏生姜汤：九十二 治嘔欲死。

生姜二两，切 半夏洗，一两一分

右以水二盏，煎至八分，去滓，分二服，温服。永类铃方同。

黑膏：九十三 疗温毒发斑。肘后方此下云：大疫难救。

好豉一升 生地黄半斤，切

右二味，以猪膏二斤合露之，煎肘后方合煎五大沸。令三分减一，绞去滓，用雄黄麝香如大豆者，内中搅和，尽服之，毒便从皮中出则愈，忌芜荑。永类铃方同。

葛根橘度^②汤：九十四 疗冬温未即病，至春被积寒所折不得发，至夏得热，其寒解，冬

① 用七：类证活人书作“十四”。

② 度：类证活人书作“皮”。

温始发，肌中斑肭癰疹如锦纹而咳，心闷，但呕吐青汁，服此汤即静。

葛根 橘皮 杏仁去皮尖，研炒 知母 黄芩 麻黄去节，汤泡 甘草炙。各半两

右锉如麻豆大，每服五钱，以水一大盏^①，煎至壹中盏，去滓，温服。得效方同。

玄参升麻汤^②：九十五 方见三因方。

大青四物汤：九十六 治伤寒热病，十日已上，发汗及吐利后，热不除，身上斑出。

大青 四两 豉 八合 阿胶一两，炙 甘草一两，炙

右锉如麻豆大，每服五钱^③，水壹钱^④半，煎至一盞，旋入胶，再煎令烊。伤寒活人书温服。

短^⑤母桂心汤：九十七 治伤寒后不差，朝夕有热如疟。

麻黄一两，去节 甘草一两，炙 知母二两，或作一两 芍药一两 黄芩一两 桂心二两，或作一两

右锉如麻豆大，每服四钱，水一盞半，生姜四片，煎一盞，去滓，取八分清汁，温热服，日三，温覆令微汗。若心烦不眠，其人欲饮水，当稍稍与之，令胃中和则愈。得效方同。

三黄圆：九十八 治吐血黄疽。

黄连三两 大黄一两 黄芩二两

右捣罗为细末，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服十五圆^⑥，白汤吞下。

桔梗半夏汤：九十九 治伤寒冷热不和，心腹痞满，时发疼痛，顺阴阳，消痞满。

桔梗 微炒，细锉 半夏 生姜汁制 陈橘皮 汤浸，去穢，焙乾。各一两 枳实 半两，麸炒赤

右为粗末，每服四钱，水壹盞，生姜三片，同煎七分，去滓，热服。

三黄熟艾汤：一百 治伤寒四五日而大下，热利时作，白通汤诸药多不得止，宜服此汤除热止利。

黄芩 黄连 黄柏 各三两 熟艾 半鸡子大

右锉如麻豆大，水二大盞，煎取七分，去滓，温服。

薤白汤：一百一 伤寒下利如烂肉汁，赤

带^⑦下，伏气腹痛，诸热毒悉主之。

豉 半斤，绵裹 薤白 壹把 梔子 七枚，大者，破之

右锉如麻豆大，以水二升半，先煎梔子十沸，下薤白，煎至二升许，下豉，煎取一升二合，去滓，每服一汤盞。

赤石脂圆：一百二 伤寒热利。

黄连 当归 各二两 赤石脂 乾姜炮。各一两

右捣罗为末，炼蜜为圆，如梧桐子大，每服三十圆，米饮吞下，日进三服。伤寒活人书、指掌图同。

地榆散：一百三 治伤寒毒热不解，日晚即壮热，腹痛便痢脓血。

地榆 一两，锉 犀角屑 一两 黄连 一两，去须，微炒 茜根 一两 梔子 人半两 黄芩 一两

右捣为粗末，每服四钱，水一盞，入薤白五寸，煎至六分，去滓，不计时候，温服。伤寒活人书、永类铃方同。

黄连阿胶汤^⑧：一百四 方见伤寒论注解。 桃仁汤^⑨：一百五 黄连犀角汤^⑩：一百六 雄黄锐散^⑪：一百七 方并见三因方。 百合知母汤^⑫：一百八 滑石代赭汤^⑬：一百九 鸡子汤^⑭：一百十 百合洗方^⑮：一百十一 百合地黄汤^⑯：一百十二 栝蒌牡蛎散^⑰：一百十三 滑石散^⑱：一百十四 方并见金匱方。

治中汤：百十五 治脾胃伤冷物，胸膈不快，腹疼气不和。

① 盞：类证活人书此下有“半”字。

② 玄参升麻汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

③ 每服五钱：类证活人书作“每服抄五钱匕”。

④ 钱：类证活人书作“盞”。

⑤ 短：类证活人书作“知”。

⑥ 圆：类证活人书此下有“滚”字。

⑦ 带：类证活人书作“滞”。

⑧ 黄连阿胶汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑨ 桃仁汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑩ 黄连犀角汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑪ 雄黄锐散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑫ 百合知母汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑬ 滑石代赭汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑭ 鸡子汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑮ 百合洗方：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑯ 百合地黄汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑰ 栝蒌牡蛎散：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑱ 滑石散：方见本书卷四十五伤寒门十九（即金匱方百合滑石散）

人参 乾姜炮 陈橘皮汤洗 白朮 甘草炙 青橘皮

右各等分为细末，每服三钱，水壹盏，煎数沸，伤寒活人书四沸。热服。寻常人盐点之。

阳旦汤：百十六 治中风伤寒，脉浮，发热往来，汗出恶风，项强，鼻鸣乾呕。

桂心 伤寒活人书桂枝。芍药 已上各三两 甘草黄芩 各二两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，枣子一枚，生姜三片，煎至一盏，取八分清汁，温服。自汗者，去桂心，加附子一枚，炮；渴者，去桂心，加栝楼三两；利者，去芍药、桂，加乾姜三两；心下悸者，去芍药，加茯苓四两；虚劳里急者，正阳旦汤主之。煎时入胶饴为佳。若脉浮紧，无汗发热者，不可与也。得效方同。

白虎加苍朮汤：百十七 治湿温多汗。

知母六两 甘草炙，二两 石膏一斤 苍朮叁两 粳米叁两。按白虎汤、竹叶石膏汤皆用糯米，此方亦合用糯米。

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煎至八九分，去滓，取六分清汁，温服。管见大全良方、得效方同。

七味葱白汤：百十八 许仁则治伤寒，或因起动劳复，或因吃食稍多，皆成此候。若复甚者，一如伤寒，初有此证，宜服此汤。

乾葛切，叁合 麦门冬去心 永类铃方叁两 葱白连须切，半斤 南阳活人书叁合，铃方半斤 新豉半

合，绵裹 生姜切，一合 乾地黄叁两 劳水四升，以杓泔之一千遍，名曰劳水

右七味，用劳水煎之三分减二，去滓，分二服，渐渐覆之取汗。

增损四物^①汤：百十九 治少阴下利，手足冷，无热候者。

甘草二两，炙 人参二两 龙骨二两 黄连乾姜 各壹两 附子一枚，炮，去皮脐

右为细散，每服三钱，水壹盏，煎至七分，日三服，不差，复作。下利腹痛，加当归二两；呕者，加橘皮一两。南阳活人书、得效方、永类铃方同。

化斑汤：百二十 治斑毒。

人参半两 石膏半两 萎蕤 知母 甘草各一分

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，入糯米一合，煎至八分，取米熟为度，去滓，温服。得效方、永类铃方同。

官局桔梗汤：百二十一 治乾呕。

桔梗 半夏 陈橘皮 各一两 枳实半两

右为粗末，每服三钱匕，水一盏，生姜五片，煎至七分，去滓服。永类铃方同。

麻黄加朮汤：百二十二 治中湿。

甘草半两，炙 桂枝一两，去皮 麻黄一两半，去节，汤泡 苍朮半两 杏仁三十五箇，去皮尖

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煎至八分，去^②。

伤寒活人书括

古人云：伤寒有轻重，汤剂不可一例用，明当随证加减。谓如桂枝加桂汤，即本方中加桂若干，减者，即去桂若干，余皆仿此。

麻黄汤^③：一方见三因方。

麻黄葛根汤：二

麻黄叁两 赤芍药叁两 乾葛一两 豉一合 葱白七茎

右锉如麻豆大，每服肆钱，水一盏半，煎至八分，去滓，温服。如人行五里，每服

厚衣盖覆取汗，未得汗，进少葱粥以助药力。

麻黄升麻汤^④：三方见伤寒论注解。

麻黄甘草附子汤：四

麻黄叁两 甘草二两 附子一个

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煎至八分，去滓，温服，相次三两服，以身

① 物：类证活人书作“顺”。

② 去：类证活人书作“温服”。

③ 麻黄汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

④ 麻黄升麻汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

微汗为度。

麻黄细辛附子汤^①：五 方见伤寒论注解。

麻黄杏子薏苡甘草汤：六

麻黄二分 杏仁十枚 薏苡仁半两 甘草一分
右锉如麻豆大，作一服，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，避风微汗。今用五钱。

麻黄杏子甘草石膏汤：七

麻黄一两 杏仁二十五个 石膏四两 甘草一两

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

麻黄连翘赤小豆汤：八

麻黄 甘草 连翘根 各一两 赤小豆半升
杏仁二十枚 大枣六枚 生姜一两 生梓白皮半升
右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

桂枝汤：九 加黄芩即名阳旦汤。

桂枝 赤芍药 各一两半 甘草一两 生姜一两半 大枣

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，取汗。桂枝汤唯春初可行，春末及夏至已前加黄芩，夏至后加知母一两，石膏二两，或加升麻半两。若病人素虚寒者，不用加减，戒口。小便数者，及饮酒家，不喜甘者，切不可行桂枝也。

桂枝大黄汤：十

桂枝一两半 芍药二两 甘草 大黄 各一两 生姜一两半 大枣六枚

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。大实痛者，用大黄，通计一两半。

桂枝芍药汤：十一 即小建中汤也。即桂枝大黄汤中去大黄是也，余同本方。下利者，先煮芍药三四沸，下余药。

桂枝葛根汤：十二

桂枝 芍药 甘草 各六钱叁分 葛根一两叁钱 生姜一两 大枣四枚

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，覆取微汗。

桂枝附子汤：十三

桂枝 芍药 生姜 各一两半 甘草一两 附子半个 大枣六枚

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

桂枝甘草汤：十四

桂枝二两 甘草^②□□□

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

桂枝人参汤：十五

桂枝一两叁钱，别锉 甘草一两叁钱 白术 人参 乾姜 各一两

右除桂一味，目^③余锉如麻豆大，每服五钱，水二盞，煎至壹盞，入桂一钱，同煎至七分，去滓，温服，日二夜壹。

桂枝加桂汤：十六 桂枝汤中再加桂壹两，余同本方，所以加桂，以桂能泄奔豚也。

桂枝去桂加茯苓白术^④：十七

芍药一两半 甘草一两 生姜一两半 大枣六枚 茯苓 白术 各一两半

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。小便利则愈，以茯苓能利小便也。

桂枝加芍药生姜人参汤：十八

桂枝汤中加芍药半两 生姜半两 人参一两半

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

桂枝栝楼汤^⑤：十九

桂枝□两半 栝楼根一两 白芍药一两半 甘草一两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，生姜七片，枣二枚，煎至八分，去滓，温服。

桂枝栝楼葛根汤：二十

① 麻黄细辛附子汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

② 草：此下注文脱字，类证活人书作“一两，炙”。

③ 目：按文义应作“其”。

④ 术：类证活人书此下有“汤”字。

⑤ 桂枝栝楼汤：金匱其药物剂量为“桂枝三两 栝楼二两 芍药三两 甘草二两，炙 生姜三片，切 大枣十二枚，擘”。

桂枝 白芍药 各一两 甘草 葛根 栝楼根 各二钱半

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，生姜五片，枣二枚，煎至八分，去滓，温服。

桂枝去芍药加附子汤：二十一

附子 半个 大枣 六个 桂枝 一两半 甘草 一两 生姜 一两半

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

桂枝二越婢一汤：二十二 越婢汤本方有术付二味

桂枝 芍药 甘草 麻黄 各叁钱叁字 石膏 半两 生姜 五钱半 大枣 三枚

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

桂枝厚朴杏子汤：二十叁

桂枝 芍药 甘草 厚朴 各六钱叁字 杏仁 十七个 生姜 一两 大枣 四枚

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，覆取微汗。

桂枝麻黄各半汤：二十四

抄桂枝汤二钱半，麻黄汤二钱半，共五钱，煎依本方。

大青龙汤：二十五

麻黄 三两 桂枝 一两 杏仁 二十个 甘草 石膏 半鸡子大 生姜 一两半 大枣 五介

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，取汗为度，汗后，不可尽剂也。汗出多则为亡阳，宜温粉扑之。

小青龙汤：二十六

麻黄 半夏 已上各叁分 芍药 乙分 细辛 乾姜 甘草 桂枝 已上各三分 五味子 半两

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

小青龙汤加羌花汤：二十七 本方中加羌花如弹子大。

小青龙去麻黄加茯苓汤：二十八 本方中去麻黄，加茯苓一两。

小青龙去麻黄加杏子汤：二十九 本方中去麻黄，加杏仁半两。

小青龙去半夏加栝楼汤：三十 本方中去半夏，加栝楼根三分。

大柴胡汤：三十一

柴胡 二① 黄芩 叁分 芍药 叁分 半夏 六钱叁字 枳壳 一枚 生姜 一两一分 大枣 三介 大黄 半两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，以利为度。

小承气汤：三十二

大黄 一两 厚朴 半两 枳壳 一枚

右锉如麻豆大，作一服，以水一大盞，煎至三分，去滓，温服，以利为度。服汤更衣者，止后服，未利者，再服之。

大承气汤：三十三 活人书评语同。中载外台承气汤无芒硝尤穗②，若病轻，当于本方中除芒硝也。

大黄 半两 厚朴 一两 枳壳 一枚 芒硝 半两

右锉如麻豆大，水二盞半，先煎厚朴枳壳至一盞，次下大黄煎取六分，去滓，次入硝，煎一二沸，放温服，以利为度，未利再服。

调胃承气汤：三十四 今用五钱。

甘草 半两 芒硝 九钱 大黄 一两

右锉如麻豆大，水一大盞，先煎大黄甘草至七分，去滓，下硝煎一二沸，顿服之。

桃仁承气汤：三十五 今用五钱。

桃仁 十二个 大黄 一两 桂枝 甘草 芒硝 已上各半两

右锉如麻豆大，水二盞，煎至八分，去滓，下硝煎一二沸，温服，以利为度。

小柴胡汤：三十六

柴胡 二两 黄芩 人参 已上各叁分 半夏 六钱乙字 甘草 生姜 已上各三分 枣子 三个

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，日三。

小柴胡加桂汤：三十七 本方中去人参加桂三分。

① 二：此下脱字，类证活人书作“两”。

② 穗：类证活人书作“穗”。

小柴胡加五味子汤：三十八 本方中加五味子一合。

小柴胡去半夏加人参栝楼汤：三十九 本方中去半夏，加人参三钱三分，栝楼根一两。

小柴胡去枣子加牡蛎汤：四十 本方中去枣子，加牡蛎一两。

小柴胡加乾姜牡蛎汤：四十乙 本方中加乾姜半两，牡蛎一两。

小柴胡去人参枣子加五味子乾姜汤：四十二 本方中去人参、枣子，加五味子一合，乾姜半两。

小柴胡加茯苓汤：四十三 本方中加茯苓三分。

柴胡桂姜汤：四十四

柴胡 二两 桂枝 三分 栝楼根 乙两 黄芩 叁分 乾姜 甘草 牡蛎 已上各半两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

柴胡桂枝汤：四十五

柴胡 乙两三钱 桂枝 黄芩 人参 已上各半两 半夏 四钱乙字 大枣 叁分 甘草 叁钱乙字 生姜 半两 芍药 半两，只于小柴胡汤，本方中加芍药桂枝各半两亦得

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

柴胡龙骨牡蛎汤：四十六

柴胡 二两 黄芩 生姜 枳实 人参 桂枝 茯苓 已上各叁分 半夏 一合 大黄 大枣 叁分 龙骨 牡蛎 已上各叁分

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

小柴胡去黄芩加茯苓汤：四十七 本方中去黄芩，加茯苓一两。

小柴胡去黄芩加芍药汤：四十八 本方中去黄芩，加芍药三分。

四逆汤：四十九

甘草 一两 乾姜 叁分 附子 半介

右锉如麻豆大，作一服，水一盞半，煎至七分，去滓，温服。强人加附子半个，乾姜三分，通前只作一服。

茯苓四逆汤^①：五十 方见伤寒论注解。

通脉四逆汤：五十一

甘草 二两 附子 一介，去皮，生用 乾姜 二两 右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服，未差，急更作一剂，其脉续出者生。面赤者，加连须葱九茎同煎。

通脉四逆加猪胆汤：五十二 今用五钱为率。

甘草 一两 乾姜 叁钱 附子 一枚 猪胆汁 半合 右三味，锉如麻豆大，水三盞，煎至一盞半，去滓，下猪胆汁搅匀，分作二次，温服，其脉即来。本方中只用乾姜二两。

通脉四逆加芍药汤：五十三 本方中加芍药二两。

当归四逆汤：五十四

桂枝 芍药 细辛 已上各一两 通草 甘草 已上各六钱三分

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，枣子一枚，煎至八分，去滓，温服。

当归四逆加茱萸生姜汤：五十五 本方中加茱萸七合，生姜二两六钱，依本方煎服。

四逆散：五十六

甘草 枳壳 柴胡 芍药 已上各一两

右捣筛为细末，米饮调下二钱。咳嗽加五味子、乾姜各半两；下利悸者，加桂半两；小便不利者，加茯苓半两；腹中胀者，加附子炮裂半枚；泄利下重者，先浓煎薤白汤，内药末二钱，再煮三两沸，温服。加附子者，用水一盞半，煎八分，去滓。

四逆加茯苓散：五十七 本方中加茯苓半两。

四逆散加五味子乾姜汤：五十八 本方中加五味子乾姜各半两。

理中汤：五十九

人参 甘草 乾姜 白术 已上各叁两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。肾气动者，去术加桂四两；吐多者，去术加生姜三两；下多者，

① 茯苓四逆汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

还用术；悸气小便不利者，加茯苓二两；渴者，加术一两半；腹中痛者，加人参一两半；寒者，加乾姜一两半；或四肢拘急，腹满下利，或转筋者，去术加附子一枚，生用。

理中元：六十

人参 甘草 乾姜 白术 已上各叁两

右捣筛为细末，炼蜜和元，如弹子大，沸汤半盏，化一元服。

增损理中元：六十一

人参 二两 白术 二两 乾姜 叁两 甘草 叁两
枳壳 二十四片 黄芩 一两

右为细末，炼蜜和元，如弹子大，沸汤半盏，化一元服，不过五六服，胸中豁然矣，用药神速，未尝见也。渴者，加栝楼根一两，不渴除之；汗出者，加牡蛎二两，不汗除之。

枳壳理中元：六十二

枳壳 十六片 茯苓 人参 白术 各二两 乾姜 甘草 各叁两

右为细末，炼蜜和元，如弹子大，每服一元，沸汤半盏化下。

四顺汤：六十三 理中汤中加甘草一倍是也，依本方煎服。

四顺元：六十四 理中元加甘草一倍，炼蜜和丸，如弹子大，依本方化服。

理中加石膏汤：六十五 本方四味，各用壹两，加石膏半两。

葛根汤：六十六

葛根 一两 麻黄 叁分 桂枝 半两 生姜 叁分 甘草 芍药 各半两 大枣 三个

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，覆取汗为度。

升麻葛根汤：六十七

升麻 葛根 甘草 芍药 各叁两

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。治伤寒中风，头痛，憎寒壮热，百节疼痛，发热恶寒，鼻乾不得睡，兼治大人小儿疮疹，已发未发，皆可服，及寒暄不时，人多疾疫，乍暖脱著，或暴热之，次忽变阴寒，身体疼痛，头重如石。若

大段寒即热服，若热服温服，以身凉为度。

葛根黄芩黄连汤：六十八

葛根 二两 黄芩 叁分 黄连 叁分 甘草 半两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

葛根橘皮汤：六十九

葛根 橘皮 杏仁 知母 黄芩 麻黄 甘草 已上各半两

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

葛根龙胆汤：七十

葛根 二两 生姜 升麻 大青 龙胆 桂枝 甘草 麻黄 芍药 已上各半两 萎蕤 一两 石膏 一两半

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

葛根葱白汤：七十一

葛根 芍药 知母 已上各半两 葱白 一把 芎 生姜 已上各二两

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。已上二方，如要作汤剂，秤药三两，水三升，煎一升半，去滓，每服一汤盞。

甘草乾姜汤^①：七十二 甘草附子汤^②：七十三 方并见伤寒论注解。

甘桔汤：七十四

甘草 二两 桔梗^③

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

炙甘草汤：七十五

甘草^④ 生姜 叁分 人参 半两 生地黄 四两 桂枝 叁分 麦门冬 一合 大枣 八个 麻仁 一合

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，入酒半盞，煎至八分，去滓，下阿胶壹片，煎胶烊尽，温服，日三。

茯苓甘草汤：七十六

① 甘草乾姜汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

② 甘草附子汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

③ 桔梗：类证活人书此下注有“一两”二字。

④ 甘草：其分量，类证活人书作“一两”。

茯苓二两 甘草一两 桂枝二两 生姜三两
右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盏半，
煎至八分，去滓，温服。

芍药甘草汤^①：七十七 芍药甘草附子
汤^②：七十八 方并见伤寒论注解。

甘草泻心汤：七十九 即半夏泻心汤也，
但黄芩、人参、甘草分两稍差耳，又名理中
人参黄芩汤。

甘草二两 黄芩 乾姜 各一两半 半夏一两一
分 大枣六介 黄连半两 人参半两

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盏半，
煎至八分，去滓，温服。

生姜泻心汤：八十

生姜二两 黄芩 甘草 人参 各一两半 乾
姜半两 半夏一两一分 黄连半两 大枣六个

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，
煎至八分，去滓，温服。

大黄泻心汤：八十一

大黄 黄连 黄芩 各一两

右锉如麻豆大，作一服，百沸汤二大盞，
热渍之一时久，绞去滓，暖动，分二服。今用
五钱。

附子泻心汤：八十二

附子一个

右锉如麻豆大，水三大盞，煎至七分，
去滓，取汁入三黄泻心汤中搅匀，暖动，分
作二服。

半夏桂甘汤：八十三

半夏 桂枝 甘草 各一两

右锉如麻豆大，每服四钱，水壹盏半，
煎至七分，放冷，少少呷，良久咽之。

小半夏茯苓汤：八十四

半夏五两 白茯苓叁两 证治论用赤者

右锉如麻豆大，每服半两，水三盞，煎
一半，去滓，秤四钱，生姜取自然汁，投药
中，更煎一两沸，热服。

半夏生姜汤：八十五 即金匱小半夏汤也，今用五钱。

半夏一两一分 生姜叁两

右锉如麻豆大，水二盞，煎至八分，去

滓，分二服。

大半夏汤：八十六 今用五钱。

半夏 白茯苓 生姜 已上各一分

右锉碎，遇有寒痰，只作一服，水二盞
半，煎至一盞，去滓，临卧温服。如有热痰，
加甘草一分；如脾胃不和，去甘草加陈皮一
分同煎。

生姜汁半夏汤：八十七 伤寒指掌图胸
中似喘不喘，似呕不呕，彻心愤愤无奈者。

半夏不拘多少 指掌图半两

右锉碎，每服半两，水一盞半，生姜自
然汁半盞，同煎七分，去滓，温服。

黄芩半夏生姜汤：八十八 今用五钱。

黄芩叁分 生姜一钱半 半夏六钱一字 芍药
二分 大枣叁个 甘草叁分

右锉如麻豆大，水三盞，煎至八分，去
滓，温服，每服五钱。

柴胡半夏汤：八十九

柴胡八两 人参叁两 半夏叁两半 甘草二两
黄芩 麦门冬 各叁两 白术二两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，
生姜五片，枣子一枚，煎至八分，去滓，温
服。小柴胡汤中加麦门冬、白术也。

小建中汤：九十 即桂枝芍药汤是也。

桂枝一两半 芍药叁两 甘草一两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，生
姜五片，枣二枚，同煎八分，去滓，入稠饴
一大匙，再煎饴烊尽，温服。旧有微溏或呕
者，去饴不用。

黄耆建中汤：九十一 小建中汤加黄耆一
两半，煎法同本方。

小续命汤：九十二

麻黄半两 防风一分半 芍药 白术 人参
芎 附子生 防己 黄芩 已上各乙分 桂枝半两
甘草半两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，
煎至八分，去滓，温服。柔痉自汗者，去麻

① 芍药甘草汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

② 芍药甘草附子汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

黄。

小续命加生姜汁汤：九十三 煎汤成，去滓，入生姜自然汁三匙，再煎一沸服。

小续命去附子减桂一半汤：九十四 本方中去附子，减桂一半，谓如半两，只用一分也。寒热相兼者，宜用此。

小续命去附子减桂一半加芍药一倍汤：九十五 谓如元用芍药一分，令加一倍，足成半两是也。热证多者，宜用此。

黄连橘皮汤：九十六

黄连 四两 橘皮 二两 杏仁 枳壳 麻黄 葛根 已上各二两 厚朴 一两 甘草 一两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

大橘皮汤：九十七

橘皮 一两 甘草 一两 人参 二两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，生姜十五片，煎至一盞，去滓，温服。

小橘皮汤：九十八 又名生桂陈皮汤，今用五钱。

陈皮 一两 生姜 二两

右锉碎，水三盞，煎至二盞，去滓，分二服，下咽即愈。

橘皮竹茹汤：九十九

陈皮 一升 竹茹 一升半 甘草 二两半 人参 半两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，生姜十片，枣二枚，煎至一盞，去滓，温服。

橘皮乾姜汤^①：一百 方见无求子活人书。

白虎汤：百一

知母 一两半 甘草 半两 石膏 四两

右锉如麻豆大，每服五钱，粳米汤一盞半，同煎至八分，去滓，温服。

白虎加人参汤：百二 本方中加人参半两，煎如前法。

白虎加苍术汤：百三 白虎本方中加苍术三分，煎如前法。

粳米汤法：

粳米一把，水三盞，煎至一盞半，去米，取汤用，如浓，以清汤添取一盞半。

竹叶石膏汤：百四

石膏 四两 半夏 三分 人参 半两 麦门冬 二两 甘草 半两

右锉如麻豆大，每服五钱，粳米汤一盞半，淡竹叶一小把，煎至八分，去滓，入生姜自然汁三匙，再煎一沸服，神效。

竹叶汤：百五 即一百四，竹叶石膏汤也。

黄芩汤：百六 今用五钱。

黄芩 芍药 甘草 已上各叁分 大枣 叁介

右锉如麻豆大，水二盞半，煮至八分，去滓，温服。

黄芩芍药汤：百七

黄芩 三分 芍药 甘草 已上各半两

右锉碎，每服三钱，水一盞，煎至六分，去滓，温服。

梔子仁汤^②：百八 方见三因方。

梔子柏皮汤：百九

梔子 十五介 黄柏皮 二两 甘草 一两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至七分，去滓，温服。

梔子升麻汤：百一十

生地黄汁 半斤 梔子 十介 升麻 二两半 柴胡 二两半 石膏 二两半

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓服。病不解，更作。若头面赤，去石膏，用乾葛二两。

梔子乌梅汤：百十一

梔子 半两 乌梅肉 十四介，微妙用 甘草 黄芩 各半两 柴胡 一两

右锉如麻豆大，每服四钱，水一盞半，生姜三片，竹叶二十七片，豉五十粒，煎至七分，去滓，温服。

梔子豉汤：百十二 伤寒指掌图吐下后，心懊恼，大下后，身热不去，心中结痛。

肥梔子 四个，擘 香豉 半两

右水二盞，先煮梔子至一盞，内豉同煮，取七分，去滓，温服。得快吐，即止后服。

① 橘皮乾姜汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

② 梔子仁汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

枳壳栀子汤：百十三

枳壳一个 肥栀子 叁分半 豉 一两二分

右以清浆水二盏，空煮退八分，内枳壳栀子，煮取八分，下豉再煮五六沸，去滓，温服，覆令汗出。今用五钱。

枳壳栀子大黄汤：百十四

枳壳栀子汤，每服加大黄如博棋子大五六枚，同煎服。

黄连汤：百十五 今用五钱，水盏半，煎七分。

黄连 甘草 乾姜 已上各叁分 大枣 三个 人参 二分 半夏 六钱一字 桂枝 叁分

右锉如麻豆大，每服全剂，水三盏，煎至一盏半，去滓，分二服。

黄连犀角汤^①：百十六 方见三因方。

黄连鸡子汤：百十七 今用五钱。

鸡子黄 半个 黄连 一两 黄芩 芍药 各一分 阿胶 叁分

右锉前三味，如麻豆大，水二盏，煎取八分，去滓，入胶烊尽，次下鸡子黄，搅令匀，温服，日三。

黄连解毒汤：百十八

黄连 一分 黄芩 半两 黄柏 半两 栀子 四个
右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盏半，煎取一盏，去滓，温服。

黄连龙骨汤：百十九

黄连 一两 黄芩 芍药 已上各壹分 龙骨 半两
右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煎至八分，去滓，温服。

黄连阿胶汤：百二十

黄连 二两，微炒 黄柏 一两，微炙 阿胶 一两，炒 栀子仁 半两

右锉碎，每服四钱，水壹盏，煎至七分，去滓，温服，不计时候。

阳旦汤^②：百廿一 方见无求子活人书。

阴立汤^③ 百廿二

桂枝 四两 大枣 十五介 芍药 甘草 各二两 乾姜 黄芩 各叁两

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盏半，煎至八分，去滓，温服，小汗。

抵当圆^④ 百廿三 抵当汤^⑤：百廿四 方并见

伤寒论注解。

大陷胸汤：百廿五 今分作三服。

大黄 一两半，细末 芒硝 一两八钱半 甘遂 乙字，细末
右水二盏，煮大黄至八分，去滓，下硝一沸，次下甘遂末，温服快利，止后服。证治论云：此方大峻，不可轻用，若不得已，即用大陷胸元也。

大陷胸元：百廿六

大黄 二两 葶苈 三分 芒硝 三分 杏仁 一合已上

右捣罗上二味为细末，内杏仁芒硝合研如脂，用白蜜少许和丸，弹子大，一元入甘遂末一字，水二盏半，煮取一盏，顿服，一宿乃下，如不下再服。

小陷胸汤：百廿七 今分两服。

右锉如麻豆大，水二盏，先煮栝楼至一盏半，下诸药，取八分，去滓，温服，未知再作，微解黄涎即愈。

茯苓桂甘大枣汤：百廿八

茯苓 二两 桂枝 乙两 甘草 半两 大枣 四枚
右锉如麻豆大，甘澜水一盏半，抄药五钱，煎至壹盏，去滓服。甘澜水法：取水壹斗，置大盏中，以杓扬之，水上有珠子五六千颗，相逐取用之，一名劳水，盖水性本咸，劳之则甘也。

茯苓桂枝白术汤^⑥：百廿九 白通汤^⑦：百三十 方并见伤寒论注解。

白通猪胆汁汤：百卅一

溺 乙合，二勺半，用童子小便 猪胆 乙介，用四分之一 附子 乙枚，生，去皮破八片，只用二片 乾姜 乙分 葱白 乙个

右水一盏，煎至五分，去滓，内尿胆汁

① 黄连犀角汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

② 阳旦汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

③ 阴立汤：类证活人书作“阴旦汤”。

④ 抵当圆：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑤ 抵当汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑥ 茯苓桂枝白术汤：本书引伤寒论注解仅有桂枝茯苓白术甘草汤方见本书卷四十三伤寒门十七，可资参证。

⑦ 白通汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

和得所，分温服。

犀角大青汤：百卅二

大青 三两 梔子 四十枚 犀角屑 乙两 豉 半合
右为粗末，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

犀角地黄汤^①：百卅三 方见无求子活人书。

鼠矢豉汤：百卅四

梔子 十四枚 雄鼠矢 二十七介 枳壳 三介

右为粗末，每服四钱，水一盞半，葱白二寸，香豉三十粒，同煎一盞，分二服，勿令病者知鼠矢也。

猥鼠粪汤^②：百卅五 方见三因方。连须葱白汤^③：百卅六 方见无求子活人书。

麦门冬汤：百卅七

麦门冬 二两^④ 甘草 二两

右锉碎，每服五钱，粳米汤一盞半，枣二个，竹叶十五片，同煎壹盞，去滓取^⑤，不能服者，绵滴口中。粳米汤法，载在白虎汤中。

防风白术牡蛎汤^⑥：百卅八 方见无求子活人书。

五味子汤：百卅九

五味子 半两 人参 麦门冬 杏仁 橘皮 乾姜 已上各乙分 枣子 叁介

右锉如麻豆大，水二^⑦大盞，煎至壹^⑧□去滓，分二服。今用五钱。

猪苓汤：百四十

猪苓 茯苓 阿胶 泽泻 滑石 已上各半两

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至七分，去滓，然后下阿胶，候消尽，温服。

白头翁汤：百四十一

白头翁 叁分 黄柏 叁分 秦皮 黄连 各叁分

右锉如麻豆大，每服五钱，水二盞，煎至八分，去滓，温服，不差再服。

治中汤^⑨：百四十二 茅花汤^⑩：百四十三 方并见无求子活人书。

桔梗枳壳汤：百四十四 今用五钱。

桔梗 一两 枳壳 一两

右锉如麻豆大，以水二盞，煎至一盞，

去滓，分二服。

十枣汤^⑪：百四十五 方见伤寒论注解。

旋复代赭汤：百四十六

旋复花 叁分 人参 半两 生姜 一两一分 代赭 一分 甘草 半夏 各叁分 大枣 叁个

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

乾姜附子汤^⑫：百四十七 方见伤寒论注解。酸枣汤^⑬：百四十八 方见无求子活人书。

猪肤汤：百四十九，今用五钱，水盞半，煎七分，蜜粉亦八分，用一分也，不效再作。

猪肤 四两

右以水二大盞半，煎取一盞二分，去滓，加白蜜二合半，白粉一合二勺半，炒香，和令相得，温分三服。

阳毒升麻汤^⑭：百五十 方见三因方。阴毒甘草汤^⑮：百五十一 方见千金方。

金匱风引汤：百五十二

大黄 乾姜 龙骨 各四两 桂枝 叁两 甘草 牡蛎 各二两 凝水石 滑石 赤石脂 白石脂 石膏 紫石英 各六两

右十二味，杵为粗末，以韦囊盛之，取三指撮，井花水三升，煮三沸，去滓，温服一升。

玄参升麻汤^⑯：百五十三 方见三因方。大青四物汤^⑰：百五十四 猪胆鸡子汤^⑱：百五十五 方并见千金方。

① 犀角地黄汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

② 猥鼠粪汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

③ 连须葱白汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

④ 二两：类证活人书作“一两去心”。

⑤ 取：类证活人书作“温服”。

⑥ 防风白术牡蛎汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

⑦ 二：类证活人书作“三”。

⑧ 壹：此下脱字，类证活人书作“盞半”。

⑨ 治中汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑩ 茅花汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑪ 十枣汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑫ 乾姜附子汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑬ 酸枣汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑭ 阳毒升麻汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑮ 阴毒甘草汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑯ 玄参升麻汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑰ 大青四物汤：本书卷四十五伤寒门十九引千金方发汗吐下后篇有大青汤。

⑱ 猪胆鸡子汤：本书卷四十六伤寒门二十引千金方伤寒杂治篇有猪胆汤。

五物木香汤：百五十六

青木香 二两 丁香 薰陆香 白矾 各一两
麝香 二分

右锉如麻豆大，每服四钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。热盛者，加犀角屑一两，轻者，去白矾大效。

柏皮汤：百五十七

柏皮 叁两 黄芩 二两 黄连^① □□

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至壹盞，去滓，入阿胶二片，再煎胶散服。腹痛甚者，加梔子壹两；小便不利，加茯苓壹两半，兼治久血痢，甚验。

真武汤：仲景设此，百五十八

茯苓 叁分，小便利者去之 芍药 叁分，下利者，去之，加乾姜二分 生姜 叁分 白术 二分 附子 一介，四分之一，呕者去之，加生姜一分，足成一两

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

葶苈苦酒汤^②：百五十九 方见无求子活人书。

牡蛎泽泻散^③：百六十 方见伤寒论注解。

治蠶桃仁汤^④：百六十一 方见叁因方。百合地黄汤^⑤：百六十二 方见金匱方。

李根汤：百六十三

半夏 半两 当归 一分 生姜 半两 茯苓 一分 桂枝 一两 芍药 一分 黄芩 甘草 各一分 甘李根白皮 二合

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

射干汤：百六十四

射干 二两 半夏 五两 杏仁 三兩 生姜 四兩 甘草 紫苑 肉桂 枳壳 当归 橘皮 独活 麻黄 已上各二兩

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

萎蕤汤^⑥：百六十五 栝楼根汤^⑦：百六十六 方并见无求子活人书。

术附汤：百六十七

白术 二兩 附子 一个半 甘草 一两 生姜 一两半 大枣 六介

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至七分，去滓，温服。

杏仁汤：百六十八

桂心 二兩 麻黄 芍药 天门冬 各一两 生姜 一两半 杏仁 叁十五个

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

越婢汤^⑧：百六十九 方见无求子活人书。

吴茱萸汤：百七十

吴茱萸 一两半 人参 叁分 生姜 一两半 大枣 叁个

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

赤茯苓汤：百七十一

赤茯苓 一两 半夏 半兩 陈皮 一两 芎藭 半兩 人参 一两 白术 半兩

右锉如麻豆大，每服四钱，水壹盞半，煎至七分，去滓，温服，无时。

百合知母汤^⑨：百七十二 方见金匱方。

桃花汤：百七十三

赤石脂 四兩，一半碎，一半末 糯米 二合半 乾姜 一分

右以水二大盞，煮三味，米熟去滓，内赤石脂细末一方寸匕，温服六分盞，日三服，愈，勿更服，每服秤半兩，除赤石脂末在外。

赤石脂禹餘粮汤：百七十四

赤石脂 四兩 禹餘粮 四兩

右锉碎，每服五钱，水壹盞半，煎至八分，去滓，温服。

茵陈汤：百七十五 今用五钱，水盞半，依方加減服。

茵陈蒿 一两半 大黄 叁分 梔子 小十个，大叁个半

右锉如麻豆大，水三大白盞，先煮茵陈，

① 连：此下注文脱字，世医得效方作“一两”二字。
② 葶苈苦酒汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
③ 牡蛎泽泻散：方见本书卷四十四伤寒门十八。
④ 治蠶桃仁汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
⑤ 百合地黄汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。
⑥ 萎蕤汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
⑦ 栝楼根汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
⑧ 越婢汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
⑨ 百合知母汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

减壹盏半，内二味，煮八分，去滓，温服，日三。小便当利如皂角汁状，此黄从小便出也，一宿腹减。

乌扇汤：百七十六 伤寒指掌图咽中闭塞。

生乌扇一斤，是射干苗，如无，只用射干 猪脂一斤。

指掌图各四两

右二味合煎，药成去滓，取如半鸡子大，薄绵裹之，内喉中稍稍咽之，取差。

竹皮汤^①：百七十七

调中汤^②：百七十八 方并见无求子活人书。

解肌汤：百七十九

葛根乙两 麻黄叁分 黄芩 芍药各半两 甘草乙分 桂心乙分

右六味，锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，枣子一个，煎取八分，去滓，温服。如脉浮者，再服发汗。

知母乾葛汤：百八十

知母叁钱 乾葛八钱 石膏六钱 甘草二钱 黄芩 木香 升麻各二钱 萎蕤五钱 天南星二钱，生 人参二钱 麻黄四钱 防风 杏仁 芎 羌活各二钱

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煎至壹盏，去滓，温服，未解再服。

汉防己汤：百八十一

汉防己四两 甘草 黄其^③各二两 生姜 白术各三两 大枣十二介

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煎至一中盏，去滓，饮讫，仍坐被中，汗出如虫行，或被卧取出汗。

防己黄耆汤：百八十二

生姜 大枣四介 黄其^④一两一分 防己一两 甘草半两 白术叁钱

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盏半，煎至八分，去滓，温服，良久再服。喘者，但加麻黄半两；胃中不和者，加芍药三分；气上冲者，加桂枝三分；下有陈寒者，加细辛三分。服后当如虫行皮中，后腰下如冰，后坐被上，又以一被绕腹以下温之，令微汗差。

附子汤^⑤：百八十三 烧裨散^⑥：百八十四 五苓散^⑦：百八十五 方并见伤寒论注解。

羌活附子散：百八十六

羌活 附子 茴香已上各半两 木香 乾姜 各□卓许大^⑧

右为细末，每服二钱，水壹盏，盐壹捻，同煎壹二沸，带热服，一服止。

香薷散^⑨：百八十七 金沸草散^⑩：百八十八 方并见无求子活人书。

五积散：百八十九

苍术二十四两 桔梗十二两 陈橘皮八两 枳壳五两 吴白芷四两 官桂二两 人参二两 厚朴 芍药 白茯苓 当归 乾姜 麻黄 半夏已上各三两 川芎二两 甘草二两半

右件，除枳壳、肉桂、橘皮，其余并一处生捣为粗末，分作六分，于大镬内用文武火炒令黄熟，不得焦，用纸摊于板床上，候冷，入前件枳壳、官桂、橘皮末，一处和匀，入瓷合盛，每服二钱，水壹盏，生姜三片，同煎至七分，去滓，温服。伤寒入葱白，豆豉七粒。阴经伤寒，加附子同煎，临时加減。

牛蒡根散：百九十 孙用和方。

牛菜十条 麻黄二两 牛膝 天南星各二两 地龙乙两

右先以牛菜去皮细锉，并诸药入在沙盆内，研细，后用好酒壹升同研烂，用新布绞取汁，后用炭火半秤，烧一地坑子内通赤后，去炭，扫净，投药汁于坑内，再以火烧令黑色，将出于乳钵内细研，每服半钱，温酒调下，每日三服。

槟榔散^⑪：百九一 方见无求子活人书。

① 竹皮汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

② 调中汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

③ 其：类证活人书作“耆”。

④ 其：类证活人书作“耆”。

⑤ 附子汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑥ 烧裨散：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑦ 五苓散：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑧ 各□卓许大：类证活人书作“炮、各大枣许大”。

⑨ 香薷散：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑩ 金沸草散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

⑪ 槟榔散：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

茵陈五苓散：百九十二

茵陈蒿末十分 五苓散末五分

每服方寸匕，食前米饮调服，日三。或浓煎茵陈汁调五苓散亦得。

霹雳散①：百九十三 方见无求子活人书。

木通散：百九十四 伤寒指掌图小便难而黄。

蓬麦半两 木通乙两 赤茯苓 车前叶 滑石已上各乙两

右为末，每服四钱，水一中盏，煎至六分，去滓，温服，以通为度。

雄黄锐散② 百九十五 方见三因方

败毒散：百九十六

羌活 独活 前胡 柴胡 芎藭 枳壳 白茯苓 桔梗 人参已上各乙两 甘草半两

右为细末，每服二钱，水一盏，入生姜二片，煎至七分，温服，或沸汤点亦得。治伤寒瘟疫，风湿，风眩，拘蹇，风痰，头疼目眩，四肢痛，憎寒壮热，项强睛疼，及老人小儿，皆可服。或瘴烟之地，或瘟疫时行，或人多风痰，或处卑湿，脚弱，此药不可阙也。日三二服，以知为度。

木瓜散：百九十七

大腹皮一介 紫苏 乾木瓜 甘草 木香 羌活已上各乙分

右为细末，分作三服，每服用水壹盏，煎至半盏，通口服。

大三脘散：百九十八 今用五钱，水一盏半，煎七分。

独活 木瓜 大腹皮 紫苏已上各乙两 白术 甘草各叁分 陈橘皮 沉香 木香 川芎 槟榔已上各叁分，面裹煨

右为粗末，每剂秤乙两，水二盏，煎至壹盏，去滓，分二服，带温服，取便利为效。

三物白散：百九十九

桔梗叁分 巴豆乙分 贝母叁分

右为末，内巴豆研匀，以白饮和服，强人半钱匕，羸人或减之。病在膈上必吐，在膈下必利，不利，进热粥壹杯；利过不止，进冷粥壹杯。

地血散：二百 伤寒指掌图热毒深入吐血。

茜根四两 大豆二两 黄药子 甘草各二两。

指掌图各一两

右为细末，每服三钱，新汲水调下。

地榆散③ 二百一 方见无求子活人书。

延胡索散：二百二 伤寒指掌图尿血。

延胡索一两 朴硝叁分

右为细末，每服四钱，水一小盏半，煎至壹盏，指掌图水一盏半，煎至八分。去滓，温服。

脾约元④：二百三 方见无求子活人书。

乌梅元：二百四

乌梅七十五介 细辛乙两半 乾姜二两半 黄连四两 当归 蜀椒各乙两 附子 桂 人参 黄柏各乙两半

右十味，异捣筛，合治之，以苦酒渍乌梅一宿，去核，蒸之五升米下饭熟，杵成泥，和药令相得，内白中与蜜杵二千下，丸如桐子大，先食饮，服十丸，日三服，稍加至二十丸，禁生、冷、滑物等。

黑奴丸：二百五

麻黄叁两 大黄叁两 釜底煤 黄芩 芒消 灶突墨研入 梁上尘 小麦奴已上各乙两

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，以新汲水研下一丸。渴者，但与冷水尽足与之，须臾当寒，寒竟汗出便差。若日移五尺不汗，依前法服一丸，差即止，须臾利。小麦奴，乃小麦未熟时，丛中不成麦，捻之成黑勃是也，无此亦得，此药须是病人大渴倍常盛渴者，乃可与之，不渴者，与之及为祸耳。

赤石脂元⑤：二百六 方见无求子活人书。

神仙紫雪：二百七

黄金一十两 寒水石 石膏各四两八钱 犀角 羚羊角各半两 玄参乙两六钱 沉香 木香 丁香各半两 甘草八钱 升麻六钱

① 霹雳散：方见本书卷四十四伤寒门二十八。

② 雄黄锐散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

③ 地榆散：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

④ 脾约元：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑤ 赤石脂元：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

右以水五升，煮黄金至三升，去金，入诸药，再煎至一升，滤去滓，投朴硝三两二钱，微火煎，以柳木篦子搅，勿停手，候欲凝，入盆中，更下研朱砂、麝香各三钱，急搅令匀，候冷，凝成雪也。每服壹钱匕，细细咽之。

黑膏：二百八 每服约用弹子大，未效再服。

生地黄半斤，细切 好豉乙升

右二味，以猪膏二斤合露之，煎令三分减一，绞去滓，用雄黄、麝香如大豆者，内中搅和，尽服之。毒便从皮中出者，则愈，忌芜荑。

升麻六物汤：二百九

升麻 梔子仁各二两 大青 杏仁 黄芩
已上各乙两半

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盏半，入葱白三茎，煎至壹盏，去滓，温服。

五苓散吐法：二百十

右以五苓散二大钱，白汤调下，当与新汲水饮一升许，即以指刺喉中即吐。

瓜蒂搐鼻法：二百十一

右以瓜蒂，不以多少，为末，口含水，搐一字许，入鼻中即①。

瓜蒂散吐法：二百十二

赤小豆乙分 瓜蒂乙分，炒黄

右各捣筛，已合治之，取一钱匕，豉一合，汤七合，先渍之，须臾煮作稀糜，去滓，取汁和散，温顿服，不吐，少少加，得快吐乃止。诸亡血虚家，不可与，只用热汤调服亦可；如不吐，服热汤以助药力；若服药过多者，饮冷水解之。一法只用瓜蒂末一钱，暖水调下。

芒消猪胆涂疮法：二百十三

右以芒硝猪胆相和，涂之即痂落，无瘢，仍卧黄土末上良，此病小便涩，有血者，中坏也，疮皆黑靥，不出脓者死不疗。

蜜煎导法②：二百十四 猪胆汁导法③：二百十五
方并见伤寒论注解。

温粉④：二百十六 方见三因方。

著艾法：二百十七

右用乾艾如法捣事，布隔去灰，令白色，作艾炷，径三分，若太小，即覆穴不著，太大，即侵烧生肉，或至五十壮，多至三五百壮。壹寸名气海，二寸名丹田，三寸名关元，皆可著艾也。

葱熨法⑤：二百十八 方见三因方。 蒸法⑥：二百十九 方见圣惠方。

水渍法：二百二十

右以叠布数重，新水渍之，稍拭去水，搭于胸上，须臾蒸热，又渍令冷，如前得之，仍数易新水，日数十易，热甚者，置病人于水中，热势才退则已，亦良法也。得效方同。

黄连一物汤：二百廿一

右以黄连一物，浓煮汁服。

青黛一物汤：二百廿二

右以好青黛，大如枣，水研服之。

青木香一物汤：二百廿三

右以青木香一物，浓煮汁服。

蜜渍柏皮：二百廿四

右以大柏，去粗皮，蜜渍一宿，合之，吞汁勿绝差，或用蜜炙焦黄色，碾为末，每服半钱，掺口中亦佳。

百合洗方：二百廿五

百合一升

右以水一斗，渍之一宿，以洗身，洗已食，煮饼勿令盐豉也，即淡熟面条也。

桔梗半夏汤：二百廿六

桔梗微炒，细锉 半夏生姜汁制 陈皮去穢，焙乾。

已上各一两

右锉如麻豆大，每服四钱，水壹盏，生姜三片，煎至七分，去滓，热服。

厚朴半夏甘草人参汤：二百廿七

① 即：世医得效方此下有“流出黄水即效”六字。

② 蜜煎导法：方见本书卷四十四伤寒门十八。

③ 猪胆汁导法：方见本书卷四十四伤寒门十八。

④ 温粉：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑤ 葱熨法：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑥ 蒸法：方见本书卷四十六伤寒门二十。

人参一分 厚朴二两，去皮 生姜二两，切 半夏六钱乙字，洗 甘草半两，炙

右锉如麻豆大，每服五钱，水壹盏半，煎至八分，去滓，温服。

梔子厚朴汤：二百廿八

梔子大者四个 厚朴乙两，去皮，姜汁制炙 枳壳二片，去穢，麸炒

右锉碎，分二服，每服用水壹盏半，煎至八分，去滓，温服，得吐，止后服。

梔子乾姜汤：二百廿九

梔子四枚 乾姜半两

右锉如麻豆大，水壹大盏，煎至七分，去滓，温服。

知母麻黄汤^①：二百三十 方见三因方。

桂枝石膏汤：二百卅一

桂枝半两 石膏二两 黄芩半两 甘草半两 梔子四分 升麻 乾葛 生姜已上各半分 白药子二分，安常不用

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水壹盏半，煎至八分，去滓，温服，食顷再服，若得汗，即停后服也。

发汗法：二百卅二 凡发汗，欲令手足俱周濺濺然，一时许为佳，不欲如水淋漓，服汤中病即已，不必尽剂，然发汗，须如常覆腰以上，厚衣覆腰以下，盖腰以上淋漓，而腰以下至足心微润，病终不解，凡发汗病证仍在者，三日内可二三汗之，令腰脚周遍为度。得效方同。

助道方

治感风感寒证

感风感冷思昏沉，寒热酸疼力不禁，半夏姜茶煎五积，浑身清健直千金。

风寒伤于形体，令人头目不爽，寒热俱发，百节酸疼可用局方五积散一贴，半夏曲一块，如钱大，槌碎，生姜十大片，水一盏半，煎至八分，去滓，温服，头疼甚者，临时入江茶少许，或小便赤加灯心十茎，乌梅二箇，同煎服，即效。

治伤风微咳嗽

伤风微咳声还重，发热头疼身又痛，芷汤姜汁调消风，或涂或服双行用。

伤风之病，令人头疼声重，发热微嗽，可用局方消风散一贴，分为二服，用香白芷三块，煎汤调服。如头疼发热，用姜汁一合壳，调消风散，却用白汤八分盏，点服之。如头疼甚者，用姜汁调消风散成膏子，涂两太阳尤妙。

治感寒冷身疼体倦

身疼体倦感寒邪，口渴头昏热更加，面赤须煎和解散，仍添赤芍病须差。

感寒发热，头疼体痛者，可用局方和解散一贴，加赤芍药二钱，水三盏，生姜五片，乌梅二个，煎取一盏半，去滓，作二次服之。如头疼甚者，临时入江茶少许服之。

治寒热身体倦疼

或寒或热无定准，体倦身疼渴欲饮，半夏门冬果与柴，加煎四物便安寝。

寒热之病，最难治疗，但用局方四物汤二贴，加柴胡去芦头者一钱，橘皮一钱，半夏一钱，麦门冬去心壹钱，用水三大盏，生姜十五片，乌梅、北枣各二个，同煎取一盏半，去滓，分作二服，留滓再煎服饵。

治口乾心燥病

口乾心燥小便赤，邪热攻人要水吃，姜梅芍药与门冬，冷点五苓病自释。

邪热攻心，令人小便赤，渴欲引饮，可用局方五苓散，加白芍药三寸三段，锉碎，

^① 知母麻黄汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

用麦门冬五十粒，去心，水三盏，生姜五片，乌梅一个，煎取壹盏半，去滓，作三服，每用五分盏，调五苓散半贴，留滓再煎服。

治感寒身体倦疼^①

身疼体倦感寒邪，口渴头昏热更加，面赤藿香和解散，仍添赤芍病须差。

感寒发热，头疼体痛者，可用局方和解正气各半贴，赤芍药三段，如二寸长，以水三盏，入生姜五片，乌梅二个，煎取一盏半，

去滓，一服。

治感寒头目痛

感风头痛体昏沉，寒热酸疼力不禁，茯苓姜茶煎五积，浑身清健自然轻。

风寒伤于形体，令人头目不爽，寒热俱发，百节酸疼，可用局方五积散一贴，赤茯苓一块，如钱大，槌碎，生姜十八片，水一盏半，煎至八分，去滓，温服。头疼甚者，临时入江茶少许，小便赤，加灯心十茎，乌梅二个。

是 斋 医 方

百解散：治伤寒头痛，肢体沉重，恶寒发热，痰逆咳嗽，困倦少力，及偏正头疼。此药专解截四时伤寒，常服清神爽气，瘟疫瘴疔不生。龚子治方。

防风_{去芦} 麻黄_{去根节} 各叁两半 白芷 白芍药_{二两} 川乌_{半两，炮，去皮尖} 甘菊_{去枝叶} 荆芥穗_{六两} 乾姜_{各叁两}

右为细末，每服二钱，葱茶或蝎茶点服，不拘时候，煎服亦可。

顺解散：治伤寒，凡初受疾，未分阴阳表里，皆可服。史仲华传。

苍术_{半斤} 藁本_{水浸} 桔梗 甘草 防风 独活_{各四两} 厚朴_{姜制} 陈皮_{各二两}

右为细末，每服二钱，生姜七片，水壹盏半，煎八分，去滓，温服。

祭酒林谦之说：韶州医人刘从周云，盛夏发热，有伤寒冒暑二证，若热有进退，则为冒暑，若一向热不间断，则为伤寒，但当以此别之。

冲和散：居家必用有解利一切伤寒六字。治寒温不节，将摄失宜，或乍暖脱衣，盛热饮冷，或坐卧当风，居处暴露，或风雨行路，冲冒霜冷，凌晨早出，呼吸冷气，或久晴暴暖，忽变阴寒，或久雨积寒，致生阴湿，如此之候，皆为邪病侵伤肌肤，入于腠理，使人身体沉重，肢节酸疼，项背拘急，头目不清，

鼻塞声重，伸欠泪出，气壅上盛，咽渴不利，胸膈凝滞，饮食不入。凡此之证，若不便行解利，伏留经络，传变不已，此药治之。姜侍郎方，其子处度，宰清流，传与赵学谕，货之，其家遂温。

苍术_{六十两} 得效方_{六两} 瀹寮方_{洗不去皮} 荆芥穗_{叁十两} 得效方_{二两} 甘草_{十二两半} 得效方_{一两一钱半} 瀹寮方_{一两二钱}

右为粗末，每服三钱，瀹寮方_{四钱}。水壹盏半，煎至八分，去滓，热服，不计时候，并滓再煎，才觉伤风，及觉劳倦，即须服之，不问虚实老幼，悉皆主治。简易方、朱氏集验方、经验良方同。必用苍术_{泔浸去皮}，六两 荆芥穗_{叶叁两}，春夏用和，冬用防风 甘草_{去皮，炙}，一两半 右三味，为粗末，每服半两，水二盏，生姜五片，葱白连须者二枚，枣二枚，煎至一大盏，去滓，热服，不拘时候，滓再煎，服后，与葱醋汤半碗，看四时加衣服苔盖，汗出为候，如无汗，再进一服，此方予用之，屡有的验。南北经验方 苍术_{六两} 荆芥穗_{二两} 甘草_{一两一钱半} 右咬咀，每服三钱，水壹盏，煎八分，去滓，热服，不拘时。医方大成、集成、袖珍方同。

截伤寒，不问阴阳，决有神效。蒋签名盖。

^① 治感寒身体倦疼：此节内容与前“治感寒冷身疼体倦”节内容基本类同，似属重复。

乾姜 乾葛 白芷 甘草

右等分，末之，乾姜减少不妨，每服三钱，水壹盏半，煎八分，入姜枣同煎，不以时候服了，不出风，被覆睡少时，汗出即愈。

治疫气及一切伤寒，不拘轻重，圣僧散：

吴白芷半斤，洗了阴乾，锉 经验良方一两 甘草四两，生，锉 良方半两

右并为细末，每服二钱，生姜三片，枣子一枚，擘破，葱白三寸，水壹大盏，煎至六分，热服，用衣被盖之，汗出即差，如人行五里久，又进一服，以正邪气。

破证夺命散： 治伤寒阴阳二证不明，或投药错误，致患人困重垂死，七日以后，皆可服。传者云，千不失一。好人参壹两，去芦，薄切，水一大升，于银石器内煎至壹盏，以新水沉之，取冷一服而尽，汗不自它出，只在鼻梁尖上涓涓如水，是其应也，妙甚。苏韬光云：侍郎方丈尝以救数十人，余宰清流日，倅车申屠行父之子妇，产后，病时疫二十馀日，已成坏证，偶见问，因劝其一味，只服人参，遂安，是时未知有此方，偶然暗合耳。

治伤寒感冒，不问阴阳证，初觉即服，甚效。

苍术米泔浸一宿，焙乾，秤一两 大菖蒲半两，锉 甘草二钱半，炒

右咬咀，每服五大钱，葱白三寸，水壹盏半，煎至七分，去滓，热服，微汗即愈。赵从简方。

普救散： 治伤寒，不问阴阳表里，但三日以前未分，皆可服。王叔咸方。

甘草四两 生姜二斤，切作片子 苍术一斤，锉，剉术尤佳

右三味，淹拌罨一宿，次日焙乾，碾为粗末，每服半两，葱白二三寸，水一碗半，煎至六分一碗，去滓，热服，不拘时候。如头痛加香白芷，腹痛加香附子，汗出即愈。

大交泰丹： 治阴阳二毒伤寒，或因下早亡阳，或致结伏胸膈，四肢厥冷，脉息俱

无，心躁如火，或因冷物伤脾，夹脐疼痛，生硬入胃，中满痞塞，及发潮热，并治翻胃嘔逆，霍乱吐泻，小肠痃癖，胁肋气痛，但是阴阳不顺，恶候伤寒，并皆治之。每服一粒，炭内煨，火通赤，良久取出，放冷，细研如粉，米饮一盏，煎至七分，温服，不拘时候，隔半时辰再进一服，甚效如神，兼治小儿疮疹倒靨，依法服半粒，即愈。

金星石 银星石 太阴玄精石 代赭石 云母石白色片子者 禹馀粮石 桂府滑石已上各一两 寒水石吉州者，一两半 不灰木色青黑，性软者，一两 一方加麦饭石一两

右同入瓷瓶子内，炭火半秤，煨火耗一半，取出放冷，研为细末，糯米粥为元，如弹子大，候乾，依前法服，寒水石南人谓之软石膏。

治身热头痛，昏重未辨，阴阳夹食，伤寒伤暑等疾。

陈橘皮水洗不去白，二两 生姜搥碎，不去皮，四两 右以水四碗，煎至一碗半，每服一盏，通口并服。吕侍讲希哲居和州，岁疫服者多安。吴内翰家，用之数效。

神授太乙散： 治四时气令不正，瘟疫妄行，人多疾病，此药不问阴阳两感，风寒湿痹，并皆治之。 经验秘方治伤寒阴阳二证，不问阴阳两感，表里未分，皆效。急救仙方、简易方同。

川升麻 白芍药 紫苏叶 香附子 乾葛 香白芷 陈皮 川芎 青皮 甘草

右等分为粗末，每服三大钱，水壹盏半，生姜三片，煎至八分，去滓，通口服，不以时候，连进二服。如发热头痛，加连须葱白三寸同煎；如中满气噎，加枳壳数片。产妇、婴儿、老人，皆可服之。以此导引经络，不致变动，其效如神。阳公库岁施此药。

治坏证伤寒，病十馀日之后，过经，已下已汗，而未愈者。庐州郭医名羽云，渠义父李助教，大名府人，善方脉，尝合以治四五人皆安，其方传于天台一僧，用药甚异，或

谓其效在兜取，殊不可晓。红娘子二七个，去头翅足，细研，大枣两枚，剥取肉，同研匀烂，元如理中元大，每服一元，以白水煎服。先头目，次遍身觉微微有汗，然后服小建中汤，如黄耆者，病差即止。郭医但能记此说，未尝敢用，不可不录，以俟名医问之。

沃雪汤：解利四时伤寒，时行瘟疫，风湿阴阳两感，表证未解，身体壮热疼痛，恶风声重，鼻塞头痛，四肢项颈烦倦，又治雾湿障气，触冒寒邪，此药温和表里，适顺阴阳，老幼四时，皆可服，才觉次著，连进二服立差。章滁州茂深方。

苍术八两，去皮 厚朴四两，去皮 当归洗 川芎 白芍药 防风 橘皮去白 葛根 甘草各二两

右咬咀，每服三钱，水一盞半，煎至一盞，去滓，温服。

香芎散：治伤风感寒，发散表邪。胡氏方，庐州郭医云：屡用得效。

香附子去毛，炒，六两 藁本去芦，四两 川芎二两，锉 橘皮二两，去白 甘草一两半，炙

右为细末，每服三钱，水一盞，生姜三片，煎七分，温服，瘧疾方同。无时。

救疫神方：夷坚庚志十四卷，靖康三年春，太学事。

黑豆二合，炒令香熟 甘草二寸，炒黄

右以水二盞，煎至壹半，时时呷之，是时因疫发肿者，服之无不效。

神术煮散：治感寒，凡人寒则伤荣，血为荣；风则伤卫，气为卫，故治伤寒当用当归之类药。

苍术六两 当归二两 厚朴二两，姜制 人参一两 白芍药半两 川芎半两 陈皮半两

右咬咀，每服三钱，水一盞半，生姜五片，枣二个，煎至八分，去滓，食前热服。

苍术七两，以竹篮水中洗净，不须去皮 乾葛叁两半 甘草一两七钱半

右为细末，每服三钱，水壹盞，煎至八分服。若细切葱头与茶同点，见效尤速，酒调亦得。

伤寒鼻塞，出清涕不已。

香白芷一两 荆芥一钱重

右为末，腊茶清调服，如不用，荆芥薄荷壹钱亦佳。

治腠理不密，易致感冒，只当先服此药，感冒自退。右叔访监丞云：得之于相识，亲服取效，后以治数人，其病皆愈。

附子炮，去皮脐 苁蓉酒浸一宿，焙乾 细辛 五味子

右等分，为粗末，以四味黄耆建中汤相对，合和令匀，如本方煎服，不过三四服即安。

琐 碎 录

伤 寒

始得病无热，但狂言，躁烦不安，精采言语，与人不相主，当勿以火导，但以五苓散三二钱服之，可与新汲水一升，或一升半，可至二升，强饮之，指刺喉中吐之，随手便愈。

村落间未有赎药处，得病后，即以白粳米煮稀粥，入紫苏叶四七叶，生姜钱二七片同煮，热吃，微汗即愈。不问阴阳二证，皆可用。

伤寒三日内，用截法方：麻黄 苍术 甘草 各等分作末，每服三钱，水一盞，煎至六分，热服，一并三服，立效。

伤寒为证，四时不同，服药亦异，在于加减得理，无不差好。凡伤寒不问表里，用五积散、败毒散各一贴，春三月加香苏散一贴，夏三月加五苓散，秋三月加金沸草散，冬三月加小柴胡汤。右依时将所加药合前二药和杂，每服三钱重，水壹盞半，姜三片，枣壹枚，煎至八分，去滓，热服，不拘时候，

此方甚妙。

又阴阳二毒伤寒及时疫，用苍术壹斤，净洗，焙乾，甘草四两，生用。

右件捣罗为末，每服二大钱，以热葱茶清调下，热水漱口，良久，稀粥饮投之，汗出立差。

春夏之交，或夏秋之交，霖雨乍歇，地气蒸郁。令人骤病，头痛壮热，呕逆，有举家皆病者，谓之风湿气，不知服药，渐成温疫，宜用五苓散半贴，入姜钱三片，大枣壹枚同煎，热服一碗，立效。

又方：取生葛根净洗，捣取汁壹大盏，内豉壹合，煎至六分，去豉，不计时候，分为二服，有汗即差，无汗再服。

时气寒盛，及在冬天不可近火，毒气入心，变成阴证伤寒，必死，万不救一。

时气得病，一日宜发汗，二日三日亦可发汗，四日可吐，五日宜下。

伤寒得汗后，不得饮酒，饮之者杀人，难救。

感 冒

睡中风吹，手足或酸或疼或肿，用炒热盐，帕裹熨之，微有汗出即愈。

又方：附术汤加羌活亦好。

卒感风寒，用生姜汁调热酒壹盏，则发散。事林广记同。感风头疼，香苏散加白术、川芎服之，甚佳。

易 简 方

参苏饮：治一切发热，头疼体痛。若憎寒壮热者，先服养胃汤，次服此药；单单发热者，止宜服此，以热退为度；若因感冒，亦如服养胃汤法，以被盖卧，连进数服，汗出即愈，或尚有馀热，更宜徐徐服之，自然安平，疑似之间，皆令微汗不妨，初无表散之药，且勿自谓紫苏耗气，不肯多服。此药治虚劳发热，其效验尤著。因痰饮发热者，但连日频进此药，以热退后为期，不可便止，盖虽有前胡、乾葛，但能解散肌热而已，而枳壳、橘红辈，自能宽中快膈，不致伤脾也。兼能大治中脘痞满，呕逆恶心，开胃进食，无以逾此，毋徒以性凉为疑，但是发热，服之皆效，不必拘其所因，若小儿室女，尤得其宜。兼治气盛或气虚人，痰气有上壅，咽喉不利，哮喘有声，气息短急，上盛下虚，宜更加木香煎服，其效尤验。简易方治一切发热，头疼体痛，服之皆效，不必拘其所因，小儿室女尤得其宜，用药至和而平故也。痰饮停溃^①，中脘闭塞，眩晕嘈烦，忪悸懊懣，呕逆不食，有如气格。痰气停滞，关节不利，手足蹇曳，筋脉挛急，类乎中风，食已即吐，发热头痛，百节烦疼，状似伤寒，

但连日频进此药，以病退为期，不可预止，盖本方乃集二陈汤、茯苓半夏汤、枳实半夏汤也。

前胡 人参 紫苏叶 乾葛 半夏简易方汤洗七次 白茯苓各叁分 枳壳简易方去穢麸炒 陈皮简易方去白 甘草 桔梗各半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜七片，枣一介，煎服。简易方煎八分，去滓，微热服，不拘时，和剂方有木香半两。素有痰饮者，俟热退后，以二陈汤、六君子汤间服。本方治痰饮停积，中脘闭塞，眩晕嘈烦，忪悸呕逆，及痰气中人，停留关节，手脚蹇曳，口眼喎斜，半身不遂，食已即呕，头痛发热，状如伤寒者，悉能主之。寻常感冒风寒，头目昏重，鼻流清涕，宜用此药加川芎半两，煎服。疝气初发，必先憎寒壮热，甚者呕逆恶心，每用此药加木香半两，服之两日，寒热必退，或阴癰尚肿，牵引作楚，再于此药，每服加灯心二十茎，煎下青木香圆，仍用五苓散，多加灯心煎服，或觉微渴，即是肾恶燥，可于五苓散中去白术，加滑石末，锉作饮子，三药日各三服，以病退为期，能专心服之，无不应

① 溃：世医得效方作“积”。

手而愈，此病乃寒气下注，入于癰中，多令大小腑不通，急服此三药，以通利为效，若大便已通利，则少服青木香圆，多服增损五苓散，或小便流利已多，则少服五苓散，多服木香圆，切不可畏虚预止，此等用药甚浅，近人多忽之，信既不及，服必不多，岂能作效也。或谓病人肾经本虚，不可更用此药导利，此大不然，盖因肾虚，邪气袭之，若非逐去外邪，病何由愈？或畏虚，用平稳之剂，及热药兜住，大小腑必秘，入腹冲心，痛不可当，为祸甚速，只当依此疗之，俟流利之后，病势已退，徐服茱萸、川练、桃仁、附子之类，亦不为晚。一方用参苏饮三两，更加以局方四物汤一两半合和，名茯苓补心汤，大治男子妇人虚劳发热，或五心烦热，并治吐血、衄血、便血，妇人下血过多，致虚热者，并得其宜。或因用心过度发热，及往来寒热者，亦宜用此，但杂以四物汤，须谷气素壮，乃可服也。

臞仙活人心治四时感冒，发热头疼，咳嗽痰饮，中脘痞满，呕吐痰水，宽中快膈，不致伤脾，一切发热，皆能取效，不问内外所感，及小儿室女，一切皆治之。人参三钱 苏叶 桔梗 乾葛 前胡各四钱 陈皮 茯苓各五钱 枳壳叁钱半 木香一钱半 甘草二钱半 半夏四钱 右以此方治疗。咳嗽加五味子、杏仁；久咳者，加桑白皮、柴胡；鼻衄加麦门冬、茅根、乌梅；心^①盛去木香，加黄芩、柴胡；呕逆加砂仁、藿香；鼻衄出过多，加和四物汤；头疼加川芎、细辛；脾泄加莲肉、黄耆、白扁豆。

生料五积散：治感冒风寒，肩背拘急，发热头痛，或为寒湿所搏，一身凛凛然，急用此药，如服养胃汤法，以被盖覆，汗出即愈。

苍术二两 桔梗一两 简易方二两 枳壳 麻黄 橘皮各六钱 白芍药 白芷 川芎 当归 甘草 官桂 半夏 茯苓各叁钱 厚朴 乾姜各四钱

右咬咀，每服四钱，水壹盏半，生姜三

片，葱白壹根，煎至六分，去滓，食前热服。寻常被风寒湿气交互为病，颈项强直，或半身偏疼，或复麻痹，简易方及卒中病重。宜用此药加麝香末少许煎服；简易方连进数服即差。寒湿腰疼，每服加桃仁七枚，去皮尖煎；痲癖癥瘕，膀胱小肠气痛，加炒茱萸半钱，简易方七粒。盐少许；简易方一捻煎。妇人经候不调，心腹撮痛，或闭壅不通，加醋一合，腹中血块，尤宜服之；产妇催生及胎死腹中，亦用醋煎，能饮者，更加酒半盏；产后发热，不问感冒风寒，及恶露为患，均可治疗，煎如本方；伤寒手足逆冷，面青呕吐者，宜加熟附子少许；脚气加茱萸、木瓜；大便秘，加大黄；脚气下疰，焮然赤肿者，以大便流利为度；脚气初发，憎寒壮热者，亦宜加大黄利之。一方治浑身疮疥，脓水淋漓，经时不愈，去麻黄加升麻、大黄，名升麻和气饮。盖疮癰为患，多因内有所蕴，发在皮肤者，只外傅以药，何由得愈，不若以此涤之；若寒湿之气，疰下作疮，疮愈则毒气入腹，为害不浅，此药尤效。已上三证，若觉壅盛多热，脾胃素壮者，则以败毒散锉作饮子，亦加大黄煎服。简易方又云：定斋云，如患冷气，加煨姜三块，盐一捻煎服；伤寒用葱白，豆豉煎服。五积散性温，败毒散性凉，凡人遇些小感冒，对半杂和煎服，名交加散，亦多验。小小感冒，因风雨寒冷所袭，猝然得之，正气未耗，邪气未深，用此前数方，先以助其正气，使益壮则邪气自当屏散，若仓卒，药未能办，只以葱白连须数茎，豆豉一捻，生姜数片，水煎热啜，连进三两盏，亦能发散。若邪气已入经络，及时行疫疠，则须依经按法，表里汗下，不可差殊。臞仙活人心治四时，调中快气，化痰，脾胃宿食不化，脐腹胀满，胸膈停痰，呕逆恶心，外感风寒，内伤生冷，心腹痞闷，肩背拘急，四肢浮肿，寒热往来，腰膝疼痛，及妇人难产，血气经候不调，或不通，一切治之。枳壳 麻黄去节 白芍药各

① 心：按文义此下疑有“火”字。

四钱 当归 半夏各二钱 官桂 川芎 白芷 厚朴 乾姜 桔梗 苍术 茯苓 陈皮各五钱 甘草二钱 右依此治疗，每服生姜七片，煎至六分，入水酒半盏温服，无不效验。足浮肿，加五加皮、大腹皮；已成风痹，加羌活、独活、防风；腰疼，加桃仁、麝香、茴香；小肠气痛，加茺莢、茴香；手足挛拳，加槟榔、木瓜、牛膝；咳嗽，加杏仁、马兜苓、桑白皮；遍身疼痛，加乳香、没药、北细辛；难产，加麝香、交桂；即交趾桂。老人手足疼痛，加和顺元散；手足风缓，加和乌药平气散；四肢湿痹，加乌药顺气散；因湿所感，加和槟苏散。

柴胡汤：治伤寒瘟病，身热恶风，头项强急，胸满胁痛，及烦渴呕哕，小便不利，大便秘硬，或过经未解，潮热有不除，非汗非下之证，并宜服之。及治差后劳复，及发热头疼，或往来寒热；妇人伤寒，经血适来，或是经血适断，发热恶寒，昼日明了，暮则谵语，此为热入于血室，其血必结，故使寒热如疟，此药主之；妇人经事来少，日晡发热，大便秘，别无虚证者，宜用此药加大黄，减柴胡数，各等分，加桃仁，减甘草数，各一半服之，微利为效。小儿温热亦能治疗。此药非止治伤寒，其它发热，并宜服之。

柴胡二两 半夏 黄芩 人参各三分 甘草半两

右咬咀，每服五钱，水壹盏半，生姜七片，枣一个，煎至六分，去滓，食前服。若腹痛，去黄芩加芍药半两；心下悸，去黄芩加茯苓壹两；若不渴，外有热者，去人参加桂三分，温被盖覆，令有汗则解；若咳嗽，去枣加五味子三分，乾姜半两；胸中烦而不呕者，去半夏、人参，加栝蒌实半两；渴者，去半夏加栝蒌根一两；胸中痞硬者，去枣加煅了牡蛎粉壹两；伤寒十三日不解，胸胁满而呕，日晡则发潮热，已而微利，乃医以圆药利之，非其治也，宜加芒消一两；伤寒十馀日，结热在里，往来寒热，或心下急，郁

郁微烦，或口生白胎，大便不通，或发汗出，或腹中满，或日晡发热如疟，或六七日，目中不了了，睛不和，无表里证，大便难，身微热者，大实也，去人参，加枳实半两，大黄一两，名大柴胡汤，服之以利为度，热除，不宜遽服补药，仍忌酒、羊肉、腰子及难化之物，或有所伤，是名食复，难以治疗，饮食须是大段节省，不可多食，谨忌两月，仍避房室。 简易方张仲景小柴胡汤，治伤寒温热病，身热恶风，颈项强急，胸满胁痛，呕哕烦渴，寒热往来，身面皆黄，小便不利，大便秘硬；过经未解，潮热不除，不汗不通之证；瘥后劳役复发，头痛，往来寒热；妇人太阳经中风七八日，续得寒热发作有时，经水适断，此为热入血室，其血必结，故使如疟状。妇人产后伤寒，头痛发热；小儿寒热亦能治疗。 柴胡二两 半夏 黄芩 人参 粉草各三分 右咬咀，每五钱，水壹盏半，姜七片，枣一枚，煎至六分，食前服。若腹痛，去黄芩，加芍药三分；心下悸，小便不利，去黄芩，加茯苓一两；不渴，外有微热，去人参，加桂三分，温覆取微汗愈；若咳嗽，去人参、大枣、生姜，加五味子三分，乾姜半两；胸中烦而不呕，去半夏、人参，加栝蒌实半两；渴者，去半夏加人参，合前成一两一钱，栝蒌根一两；胁下痞硬，去大枣加煅牡蛎粉一两；伤寒十三日不解，胸胁满而呕，日晡则发潮热，已而微利，乃是误以圆子药利之，非其治也，宜加芒消一两。定斋云：引饮有汗，每服三钱，加茯苓末、桂枝末各半钱；胸膈痞硬甚者，加枳实一分；身热，脏腑微溏，对加厚朴；伤寒十馀日，热结在内，往来寒热，或心下急，郁郁微烦，或口生白胎，大便不通，或发热汗出，或腹中满痛，或日晡发热如疟，或六七日，目中不了了，睛不和，无表里证，大便难，身微热者，里实也，去人参，加大黄一两，赤芍药各半两，服之以利为度，热除，不宜遽服补药，仍忌羊肉、腰子、酒，并难化之物，

或有所伤，是名食复，难以治疗，切宜戒之，仍避房室。名大柴胡汤。人之血气随时盛衰，当月廓空之时，则为血弱气尽，腠理开疎之时也，邪气乘虚伤人则深。针经曰：月廓空则海水东盛，人血气虚，卫气去，形独居，肌肉减，皮肤缓，腠理开，毛发残焦，理薄垢落，当是之时，遇贼风则其入深者，是以邪因正虚，自表之里而结于胁下，与正分争，作往来寒热，默默不欲饮食，下为自外之内，经络与脏腑相连，气随经必传于里，故曰其痛，下邪在上焦为邪高，邪传里为痛，下正与邪搏，逆而上行，故使呕也，与小柴胡汤，以解半表半里之邪。

澹寮方治伤寒，头项强，身热气急，胁痛，呕哕，烦渴，或小便秘硬^①，或过经潮热，非汗下证。妇人热入血室，暮则谵语，寒热如疟。小儿温热。柴胡二两 半夏洗七次 黄芩 人参各叁钱 甘草半两 右咬咀，每服五钱，水壹盏半，姜五片，枣一箇，煎至六分，食前服。若腹痛，去黄芩加芍药半两；心下悸，去黄芩加茯苓一两；若不渴，外有热者，去参加桂三分，被覆令有汗；若咳嗽，去枣加五味子三分，乾姜半两；胸中烦而不呕，去半夏、人参，加栝蒌实半两；渴者，去半夏加栝蒌根一两；伤寒过经，胁满而呕，潮热已，微利，医以圆药下，非其治，宜加芒消壹两；伤寒日久，热结在里，寒热，或心下急，微烦，或口生白胎，大便不通，或腹满痛，或潮热如疟，或目中不了了，无表里证，大便秘，身微热，去人参、甘草，加枳实半两，大黄壹两，芍药三分，如前煎服，以利为度，名大柴胡汤，热去，不宜服补药。

真武汤：治伤寒，数日以后，发热腹痛，头目昏沉，四肢疼痛，大便自利，小便或利或涩，或咳，或呕者，皆宜服之。若已经汗下不解，仍发热者，心下悸，头眩晕，身瞤动，振振欲擗地者，此由渴后，饮水停留中脘所致，大宜服此。

白茯苓 白芍药 熟附子各三分 白术二分

右咬咀，每服四钱，生姜五片，水壹盏半，煎至六分，去滓，食前，温服。小便利者，去茯苓；大便利者，去芍药加乾姜二分；呕者，每服加生姜五片；咳者，加五味子三分，细辛乾姜各壹分；发热而泄泻者，单此药，或去止，宜投四逆汤兼下震灵丹，当应手而愈。此药不惟阴证伤寒可服，若虚劳之人，憎寒壮热，咳嗽下利，皆宜服之，因易名固阳汤，增损一如前法。今人每见寒热证，多用地黄、当归、鹿茸辈，补益精血，殊不知此等药味多甘恋膈，若脾胃大段充实，服之却能滋养，然犹恐因时致伤胃气，胃为仓廩之官，受纳水谷之处，五脏皆取气于胃，所谓精气血气，皆由谷气而生，若用地黄等药，未见其为生血，而谷气以先有所伤损矣。孙兆谓补肾不如补脾，正谓是矣。故莫若以固阳汤调其寒热，不致伤脾，饮食不减，则气血自生。若劳瘵之疾已成，无药能疗，惟膏肓灸法，最为效验，然或伤晚亦恐不及，其他证状，胃风汤、逍遥饮方中具言之。简易方 白茯苓 白芍药 白术各叁两 得效方各一两 熟附子一个，炮，去皮 右咬咀，每四钱，生姜五片，水壹盏半，煎六分去滓，食前温服。小便利者，去茯苓；大便利者，去芍药，加乾姜二两；咳者，加五味子三分，细辛、乾姜各一两；呕者，去附子，每服加生姜五片。无求子云：水饮内蓄，上乘于肺，为喘为咳，古人治因水而咳，病在阳，则小青龙汤主之；病在阴，真武汤主之。

温胆汤：治大病后，虚烦不得睡，兼治心胆虚怯，触事易惊，或梦寐不祥，或异象眩惑，遂致心惊胆慑，气郁生涎，涎与气搏，变生诸证，或短气悸乏，或复自汗，或四肢浮肿，饮食无味，心虚烦闷，坐卧不安，悉能主之。

半夏管见大全良方炮 枳实各二两 良方去穢，麸炒。南北经验方各一两。医方集成、袖珍方枳壳各一两 橘红一两半 甘草四钱 良方炙 茯苓叁分

① 秘硬：世医得效方作“不利”，可资参证。

右咬咀，每服四钱，水乙盏半，生姜七片，良方十片。枣壹枚，竹茹一块，如钱大，煎至六分，集成与经验方、袖珍方七分。去滓，食前热服。竹茹即刮竹青也，此药大治伤寒后，及一切病后，虚烦夜睡不宁，并宜用之。若伤寒后，尚有馀热，并热在上焦，兼汗下后，表里俱虚，不可攻者，宜用竹叶石膏汤。下利发热，竹叶汤中去石膏，加熟附子，名既济汤；呕者，二陈汤。一法治伤寒坏证，时或发热，消渴烦躁，用新罗参，不拘多少，煎汤浸令冰冷，候盛渴之时与之，顿服，热

则随去。大抵伤寒渴者，不可多与之水，水积胸中，便为结胸，然亦须濡沫之可也。结胸治法，见于理中汤方中。伤寒后咳逆，其证最危，当用半夏一两，生姜一两半，白水煎服，其他病亦恶咳逆，当用丁香一十粒，乾柿蒂一十五粒，煎汤半盏，乘热顿服。卫生宝鉴大病差后，虚烦不得眠，此胆寒也。半夏 枳实 竹茹各二两 橘皮叁两 甘草一两 白茯苓一两 右六味，锉，每服，酌量多少，水一盏半，生姜五片，枣一枚，煎七分，去粗，食前温服。

简 易 方

寒 证

外公蔡医博秘方保安散：理伤寒时行，壮热极盛，四肢疼痛，烦躁昏迷，睡卧不得。

前胡 赤芍药 川芎 瞿麦 甘草炙 山
栀子 麻黄各等分

右细末，每二钱，水一盏，姜二片，煎七分，温服。

又方救生散：治伤寒时行瘟疫，七日后不解，变生诸证，发热斑生，大小腑不通，一切恶候。

桔梗一两 柴胡 陈皮各半两 大黄 山
栀子仁 甘草炙 北黄芩 赤芍药各一分

右末，每三钱，水盏半，葱二寸，豆豉四十九粒，煎取七分，热服，入口汗出，或大腑通行即解。如七八日后，每服用薄荷葱

煎，能调气脉，诸疾不生。

又方：治伤寒瘟疫，已发未发，皆可服。

粉草 梨木皮各一两 黄秫谷一合，去芒

右细末，再入锅底煤壹钱重，每三钱匕，沸汤点，日一二服。

伤寒治法，以张仲景方论为祖，而南阳活人书方论最为详备，兰台宝鉴及百问歌之类，皆不过述而用之。其区分经络，察脉用药，盖毫厘不可差，惟其表里传变，各有处所，浅深轻重，时刻异同，如用兵捕寇，必审其见在何地，而为攻为守，不然，寇在东而攻其西，盗已入室而备于门，必无功矣。此须专攻其术，明于岁运气候至精深者方可。近世有为论，破活人书者，乃欲以众病调度治伤寒，多见其不知量也。

伤寒门三十

朱氏集验方

伤寒

双解散：解四时伤寒、疫疠、风温、湿温，不问阴阳二证，表里未辨，发热恶寒，头痛项强，腰背拘急，肢节疼重，呕吐喘嗽，鼻塞声重，目睛眩疼，烦躁引饮，往来寒热，已经汗下，病势愈甚，用药错误，坏证恶候，及不伏水土，山岚瘴疟，妇人血虚发热，凡室女、小儿、老人，并宜服之。

人参 白术 茯苓 升麻 各一两 乾葛 白芍药 甘草 各一两半 陈皮 不去白，二两 香附子 炒，去毛，三两 紫苏叶 二两半

右咬咀，每服三钱，水一盞，生姜五片，枣二枚，煎七分，通口服。如要出汗，加葱白三寸，淡豉十四粒，连投二三服，略以被覆，汗出立效，不拘时。如春夏加藁本、白芷各一两，此乃四君子汤、升麻汤、香苏散，合成为一。四君子汤主气，升麻汤解肌发散，退热解表，香苏散助二药之表里。此药性稍凉，有热者宜服之。居南方瘴地，或冬多愆阳，当并服取效。若体怯有寒，及坏证已虚者，恐亦难用。大抵有虚寒人，只服人参，多亦能助寒。有实热人，只服白术，多亦能增热。此药内有乾葛、升麻、香附子之类，性寒为多，自当审之。

防风散：治头痛，壮热恶风，百节酸疼，肩背拘急，面赤虚烦，声重咳嗽。

厚朴 姜制 陈皮 甘草 炙 藁本 各三两 独活 防风 桔梗 炒。各三钱 苍术 杵，去皮，四两

右细末，每三钱，水一大盞，姜三片，枣二枚，煎七分，温服，沸汤点服亦可，春夏用之。

羌活散：治四时伤寒，头疼鼻塞，或流清涕，项背拘急，恶风自汗。

柴胡 四两 白芷 川芎 藁本 各一两 桔梗 甘草 独活 羌活 各半两

右咬咀，每服三钱，水一盞半，葱姜煎七分，热服。

白芷散：治伤寒鼻塞，出清涕。出百一方。

香白芷 一两 荆芥 一钱

右为末，腊茶清调下，薄荷一钱，尤佳。

羌活散：治男女感冒，不问阴阳，皆可服。

柴胡 二两 粉草 半两 羌活 川芎 白芷 各一两

右为末，葱汤酒任下。

神应散：治四时瘟疫伤寒。

茯苓 甘草 黄芩 地骨皮

右各等分，白水煎服，不过数服而愈。宣和间，王焕疫疾，神以王有阴德，以此方授之。

苍术散：截四时伤寒疫疾。

苍术 半斤，炒 麻黄 一两半，去节 杏仁 二两，去皮尖，炒 甘草 二两，炒

右为细末，每服二钱，沸汤调服，无时候。

管见大全良方

解伤寒万金散：善截四时伤寒，不问阴阳服之，十愈十，百愈百，和表里，其效如神。

苦梗 去芦，炒 川芎 前胡 去芦 苍术 泔浸，切，焙。各十二钱 甘草 炙 独活 去芦。各六钱 枳壳 去穰，麸炒，八钱

右咬咀，每服三钱重，水一大盏，生姜三片，煎至八分，去滓热服，无时候，并进三服，汗出即愈。

芎芷香苏散：治四时瘟疫伤寒，发热，头痛项强，百节酸疼，又疗伤风咳嗽，声重，鼻流清涕，腰背拘急，阴阳未分，并皆治之。

香附子 炒，去毛 紫苏 各三两 陈皮 去白 川芎 白芷 各二两 甘草 炙，一两

右咬咀，每服三钱重，水一大盏，姜三片，枣一枚，煎至七分，去滓，无时热服。

玉屏风散：治男子妇人，腠理不密，易感风邪，令人头目昏眩，甚则头痛项强，肩背拘倦，喷嚏不已，鼻流清涕，续续不止，经久不愈，宜服此药。

防风 去芦，一两 黄耆 去芦，炙 白术 各二两

右咬咀，每服三钱重，水一盏，枣一枚，煎至七分，去滓热服，食后。

加减小柴胡汤：古圣用小柴胡者，为伤寒三四^①，传少阳胆经，半在表，半在里，受病之设。夫少阳受病，其证胸胁痛，耳聋，口苦，舌乾，往来寒热而呕者，是其证也。

人参 去芦 北柴胡 去芦，四两 黄芩 去心 甘草 炙。各一两半 半夏 泡七次，切，一两一分

右咬咀，每服五钱匕，水一盏半，生姜四片，枣三枚，煮取八分，去滓，无时温服。咳嗽者，去人参、大枣、生姜，加北五味子二两，乾姜半两煎。元祐二年，时行无少长，皆咳，服此皆愈。若胁下满痛者，去枣，每服加煅过牡蛎半钱，重煎服；若腹痛者，去黄芩加芍药一两半煎服。此一证最验，寻常

腹痛亦疗。妇人经脉^②适行，或适断，寒热如疟，昼日明了，暮则谵语，如见鬼状，此为热入血室，宜小柴胡汤。每服加生乾地黄一两煎服；若心下悸，小便不利者，去黄芩加赤茯苓二两；若不渴，外有微热者，去人参，加桂枝一两半；若胸中^③□□不呕者，去半夏、人参，加枳实一枚，用四分之一；若渴者，去半夏，更加人参三分，枳实根二两。石守道用此药煎成，沉冷服，疗伏暑发热大效。苏沈二内翰云：以小柴胡汤加人参煎服，疗赤白痢疾，真有神效，大抵此药能解暑毒故也。又云：其中有五证，最为的当，服之必愈。一者身热心中逆，或呕吐者可服；二者寒热往来者可服；三者发潮热者可服；四者心烦胁下满，或渴或不渴皆可服；五者伤寒差后，更发热者，可服。此五证，但有一证，更勿疑，便可服，服之必差。若有三两证以上，用之更的当也。今人不审以上疾证，不问阴阳表里，冷热虚实，皆令服之，因此夭枉者多矣。朱奉议云：近时多行小柴胡汤，不问阴阳表里，皆令服之，此药差寒，不可轻用，病不相主当，其为害一也。往往因服小柴胡汤，而成阴证者甚多。仲景虽云，伤寒中风有柴胡证，但见一证便是，不必悉具。此为是阳证当服小柴胡，不必阳证悉具耳！古人方治，审谛如此，后人妄投，良可怪也！

桂枝麻黄各半汤：

桂枝 八钱 芍药 甘草 麻黄 去节，泡。各半两 杏仁 十二枚，去皮尖

右咬咀，每服抄五钱匕，姜四片，枣一枚，水盏半，煮取八分，去滓温服。

① 三四：此下疑有脱字，普济方伤寒三日候有“伤寒三四日，胸胁痛而耳聋……”等语，可资参证。

② 脉：注解伤寒论辨太阳病脉证并治第七作“水”。

③ 中：此下脱字，注解伤寒论辨太阳病脉证并治第六作“烦而”。

异功五积散说

异功五积散：古人以此疗太阴脾经伤食、伤湿之证。夫受湿之证，一身尽痛，发热身黄，小便不利，大便反快，是其证也。但依本方煎服愈。如伤食之证，亦能令人头疼，发热，恶寒，而身不疼，左手脉平和，气口脉紧，是其证也，依本方煎服愈。又疗孕妇，临产艰难，加醋少许煎服。如产后，憎寒发热如疟，腹中时痛者，亦加醋少许煎服愈。或感风寒冷湿，雾露之气，憎寒发热，身体腰足痛痹，或气宇不调，有似瘫痪，或感寒湿，腰足疼痛，不能履地，并宜加麝香煎服。阴经脚气发动，加槟榔、木瓜煎服。痛甚者，更加全蝎煎服。局方治状云：此药调中顺气，除积冷，化痰饮。况调中者，中分属脾。化痰者，痰乃脾之液。除积冷者，非中寒冷者，不宜服之。今人才有感冒发热头痛，不问阴阳表里虚实，例皆投之，自此夭枉者众矣，可不戒哉！

苍术 泔浸，二十四两 苦梗 去芦，十二两 陈皮 去白 麻黄 去节 枳壳 去穢，麸炒，别入。各六两 厚朴 去粗皮，姜汁制 乾姜 各四两 甘草 白芷 茯苓

去皮 当归 去芦，四两 白芍药 川芎 半夏 泡七次，切，别入 桂心 别入。各三两

右咬咀，除桂心、枳壳，慢火炒令黄色，就木盘中摊冷，或为细末，每服三钱，水一盞，姜三片，煎至七分，去滓温服。伤湿咳嗽，加枣煎，感寒腰痛，加桃仁煎。

柴胡桂姜汤：治寒疟，寒多微有热，或但寒不热，亦治劳疟。

柴胡 去芦，四两 黄芩 桂枝 各一两 牡蛎 煨，研 甘草 炙 乾姜 炮。各一两 栝楼根 二两

右咬咀，每服五钱匕，水盞半，煎至一盞，去滓温服，初服微烦，汗出愈。

四兽汤：治五藏气虚，喜怒不节，劳逸兼并，致阴阳相胜，结聚涎饮，与卫气相搏，发为疟疾，兼治瘴疟，最有神效。

半夏 泡七次 茯苓 人参 白术 草果仁 橘红 各一两 甘草 半两 大枣 生姜 各一两

右咬咀，以盐少许，淹食顷，厚皮纸裹，以水湿之，慢火炮令香熟，焙乾，每服半两，水二盞，煎至六分，去滓，未发前，并进数服，常服温中快膈，此药无杰特之效，但可为疟疾愈后调理也。

修月鲁般经后录

神术煮散：山岚瘴气。

甘草 二两 苍术 四两 厚朴 四两 石菖蒲 二两 藿香 半两 陈皮 半斤。一方无菖蒲，有香附

每服四钱，姜枣同煎，空心服。本草称，江湖多气耶，理之药气，则姜橘之属也。所为气，非指七气而言也。盖南方地土卑湿，依山则触岚气，近水则受湿气。况脾土脆弱之人，易致感伤水湿，原起变证百端，此方得心传之秘，历常试之。盖以橘红为君，苍术、甘草、厚朴为臣，维藿香为使，所以能辟岚气，去湿寒，导滞气，益元阳，故治杂病，当行阳者，必先若也。其有感冒，头痛壮热，疑二之间，蒸以葱豉，亦能温散而

愈。如痰疟加之半夏，霍乱伴以五苓，理气则木香、槟榔为使，和血则以当归四物相停，腿膝痛以牛膝，下部之疾，炒以茴香，治妇人诸气，则以枳壳桔梗汤，药味合之，举用斯为例，妙在变通。又当问其年壮老少，察以深浅，庶首尾相助，宾主互用，所投必如意矣。

枳壳桔梗汤：感冒时气。

赤茯苓 二两 半夏 二两 枳壳 赤芍药 各二两 桔梗 二两 甘草 半两。一方加白术二两

每服四钱，姜枣同煎。余弱冠之年，游学山老医师之门，随侍诊候，每至病家，无问感冒时气等证，必先进此药三二服，往往

辍愈。设或不解，亦获少瘥，功效不殊。披详此方品味，行气下膈，快中焦，开痞胀，解寒邪，和荣卫，除烦闷，治痰逆。凡人荣卫受邪，壅滞不通，故病日以加，服此药力至则正气和谐，自然邪除病瘥也。予尝以合神术煮散，通治妇人诸气；加白术，以治湿嗽如有痰者；加当归治妇人妊娠恶阻而不食者；加竹茹调理病后虚烦不得卧者；加解毒相停，治伤寒热，或腹胀满，呕吐，或作痢者皆效。临病之际，又在分初中末剂，而筹策焉！斯可为造化之妙也。

六神通解散： 治疫表汗。

麻黄一两 甘草一两半 石膏 滑石 黄芩
各二两 苍术四两 一方用防风一两去麻黄。

每服五钱，姜五片，葱五根，豆豉五十粒，连三服，人感四时乖戾之气而为病者，通为之伤寒，又谓之疫疾。盖杂病之比，其受害之大，死生在六七日之间，故名曰大病，俗谚汗病者，受汗之热病也。内经曰：人之伤于寒也，则为热病。又曰：夫热病者，皆伤寒之类也。前三日，巨阳、阳明、少阳受之，热也。在于表，汗之则愈。后三日，太阴、少阴、厥阴受之，热传于里，下之则愈。此大略言之耳！大法，邪热在表则汗之；邪热在里则下之；热在上则吐之；热在下则泄之；邪热半在表，半在里，则和解之。证有随脉升沉，以汗下之，不可拘以日数。阴阳六经传授，自浅至深，皆是热证，非有阴寒之证也。古圣训阴阳为表里，惟仲景深得其旨，朱氏活人书，将阴阳释作寒热，此差之毫厘，失之千里者也。后有著述之者，但辅翼其说，竟无是正，出方既多，其惑愈甚，至使间里之间，罹天在岁之痛，令人远想，慨然一作怆而已！近代河间先生，独取内经、灵枢诸篇，运气造化之理推之，明为热病，诚非寒也。辛凉普解之方，三日以表之证，煎以葱豉，涌而汗之，立雪所苦，纵不痊瘥，亦可少瘳。所谓热证，亦不复作，候六经传毕，微下而已，真济世无穷之惠也。又戴人

治法，凡解利伤寒，时气疫疾，当推之。地有南北，时有寒暑，人有旺衰，脉有浮沉，剂有温凉，服有多少，不可差误。夫内热外寒宜辛凉，外热内寒宜辛温。推古人谓有汗者，当解肌，无汗者，当发汗，如遇病轻，当和其荣卫，以通津液，令其自解也。虽然，伤寒传变，种种不同，有首尾止在一经，或间传一二经，不可以一理推之，凭脉与外证观之。汗，此活法也，大抵不可执方疗病，须是随证轻重加减，汤液以治之。此通解散治四时伤寒，解中外之邪病所伤，最为发汗之妙药，临时将病对药，将药对合病，乃可令服，中病则止，不必尽剂，虽非古法，乃随时权变之方也。服之中病，无失辛凉，如通圣散、凉膈是也；辛温如升麻、葛根之类是也。但伤寒有诸不可汗下证，当详断之。或表热极甚，身疼头痛不可忍，脉洪躁，里已有热，发表不开，则阳热暴甚，故不宜汗。里热势甚，若吐下之，则表大热，乘虚入里，则成结胸等，病必危殆。此属火剂汤，应汗下后不解之证，可以意料通用诸方也，杂病同法。

柴胡饮子： 解表，阴阳交错。

柴胡 人参 当归 黄芩 甘草 大黄
白芍药 各等分

又方： 崔宣武增入半夏、五味子、桔梗各三钱，姜同煎。伤寒身热为热在表，引饮或小便黄赤，热在里。身热引饮，或小便黄赤，为表里俱热。身凉不渴，小便清白，为表里俱无热。身疼拘急，表热恶寒，而脉浮者，皆为热在表。引饮谵妄，腹满实疼，发热而脉沉者，皆为热在里。胸胁痞痛，或呕而寒热往来，脉在肌肉者，邪热半在表半在里也。刘河间论寒热往来，脉在肌肉者，以表热里和则发寒，里热表和则发热；邪热在半表半里，出入进退无常，寒热往来，阴阳相胜也；蓄热阳^①寒战者，表之阳和；正

① 阳：宣明论柴胡饮子方无此字。

气与邪热并畜于里，脉道不行，故身冷，脉微而欲绝，寒战而反烦渴也。此方双解除表里之热，解一切肌热骨蒸，积热作发，及伤寒汗之不解，下后热未愈，汗后劳复，或骨蒸肺痿咳嗽，妇人余疾，产后经病，或妇人肌热，每遇交夏而举发者，多有之，须加苦剂小半，以退其热，病去为度。至若脾肾损，真阴虚，肝心风热郁甚，为诸热证，及中焦燥热，毒药所使者，加天水散对停，以姜枣煎，宜令宣通气血，调顺饮食，久服之，旧病除去，新疾不生，设虚人常服补益，功验不可尽述。

连翘饮子： 养阴退阳解热毒，连翘梔子和芩草，大黄薄荷芒硝搅。

连翘 山梔子 薄荷 大黄 黄芩 甘草 各半两。一方各一两半 芒硝 二钱半

一方加葛根，每服加竹叶约五钱，煎三五沸，入蜜，去渣温服。刘河间证此方清利之剂也，治伤寒表不解，半入于里，无问病之微甚，下证未全，下后热未愈者，并两感诸证，或失下热极，以致身冷脉微，而昏冒将死者，若急下之，则浅阴暴绝，阳气后竭而立死，不下亦死，宜此药养阴退阳，畜热渐以消散，则心胸腹暖，脉道渐生，乃以致脉复有力者，方可与以三一承气汤微下之，获汗而愈。若下未愈者，此药调之，及无问伤寒杂病，脏腑积热，一切风热壅滞，而为诸证，兼小儿斑疹未出，与惊积热，似伤寒不能辨别者，或热甚已出不快，或热极黑陷，腹满喘急，小便赤涩而将死者，用此药最妙。或伤寒杂病，懊恼心烦者，及诸逆冲上者，妇人经后淋漓者，寻常得效。若退表里热，须加天水散，去热止呕，远甚胜小柴胡也。伤寒愈后，亦宜少少服之，使邪热不能再作也，其余加减，临时消息。

既济解毒汤： 解热毒。

黄连 黄柏 黄芩 大梔子 各等分 一法加半夏二钱 白茯苓 厚朴 各五钱

此太仓公火剂汤也。去圣久远，世俗不

知，自守真子和二师出，始表而出之，专解伤寒杂病，一切大热毒，狂躁烦闷，乾呕口燥，呻吟喘满，及汗下吐后，寒凉诸药，不能退热，热之甚者；或诸湿热内余，下利不止，热不退者；或因大下后，湿热利不止，热不退，脉弱气虚，不可更下者；或湿热内余，小便赤涩，大便溏泄，数少而急痛者，必欲作痢也。并两感诸证同法，并服本方一剂，未知再服。如血痢，加地榆，要解痢，加枳壳、紫苏，欲微下，加大黄。或畜热内甚，阳厥极深，以致阳气怫郁，不能营运于身表四肢，以致变身清冷，痛甚不堪，项背拘急，目赤睛疼，昏眩恍惚，咽乾或痛，燥渴虚汗，呕吐下痢，腹满实痛，烦冤闷乱，喘急郑声，脉虽微数，以其畜热极深，而脉不利，乃致脉细沉而欲绝。俗未明其造化之理，而妄传为寒极阴毒者。或始得之阳热暴甚，便有此证者，或两感热甚者，通宜加三一承气汤下之。热不退者，在下之热结极深，而诸药数下，毕竟不得利，不救必死者，此法加益肾散末一钱匕，下之，吐利为效。或但自极结胸中，心胸高起，腹虽不满，但喘急闷乱，谵妄昏冒，关脉沉数而紧者，尤宜此法急下之，得吐愈佳。若感六气之邪，而为诸利者，须此为主治，微加辛热佐之。设若势恶频并，窘疼，或久利不愈者，当下以开除湿热。痞闷积滞，而使气而宣行者，宜加法二端以逐之，续以淡渗之药调之。复不止者，当行紧涩舟车之剂，勿拘俗法。又予常以此药末之，以水为丸，衣以辰砂，临卧新水送下，平心为最要。并治积热虚劳尤良。慎勿以方示人，非徒骇之，亦又谤也。

人参石膏汤： 自汗。

人参半两 知母一两半 甘草一两 石膏四两 粳米 八钱

每服五钱，水煎，三服并进，此方治伤风自汗脉在肌肉者，中暑自汗，脉气虚弱，不可汗下者，或伤寒大发汗，汗出不解，及无汗而脉尚浮者，或伤寒自汗，脉滑数而实，

表里俱热，脉沉浮皆得有力而数，身热头痛，烦渴腹满，小便赤涩者，或三阳合病，腹满身重，难以转侧，口燥面垢，谵^①遗溺，若误发汗，倘则谵语转甚，下之，额上生汗，后必发黄，或厥逆自汗，是胃热越者，或里热而脉厥者，或下证未全者，或表热而脉厥者，兼和解两感伤寒，此方最解痛，并止自汗，杂证时疫发斑，并诸虚烦热，并宜服之。及夫小儿疮疱，发喘者，必死，须煎此药，令冷服之，而勿辍，人参止喘故也。或言立秋后不宜服此，非也。假如秋深发疟中暑而得之，此方大解暑毒，既有此证，岂可问以秋冬乎？疮疱瘾疹丹痲者，皆火用也，是肺金不及也，故子和戴人曰：白虎加人参，一日不可缺也。或伤寒大发汗，汗出不解，及无汗而脉上浮者，白虎加苍术再解之。无问中暑伤寒，风热杂病，及传染时疫，本非外感风寒，脉便不浮，而自汗头痛，欲作汗病者，亦服此汤，加苍术解之。无汗宜天水、凉膈散而愈。其不解者，适其表里微甚，但随证施治，无问四时，诸药仿此。

淡渗二苓汤：亦名五苓散。中湿。

泻泽^②一两 滑石二两 赤茯苓 白术 猪苓 一方桂二钱半。

每服二钱，姜枣三片，灯心五茎煎，热服。刘河间重证此方分两，淡味渗泄之药也。凡春夏之交，病似伤寒，头汗自出，肢体疼痛，难于转侧，小便不利，此名中湿，非伤寒也。阴雨之后，地气卑湿，或引饮过多，遂成此证，止宜多服此药，小便通利，湿去则愈矣。以小儿吐泻，欲作痢状，亦宜服之。若误作伤寒，转泻发汗，必不可救，此初虞世之论也。河间治伤寒风表证，当汗而反下之，不成结胸，而但下利清谷不化，表证尚在，表热而里寒者也，急以四逆汤温里，利止里和，急以桂枝汤解其表也。调胃承气汤，寒药下之，或本自表热里寒，而自利，同法，若误用巴豆热药下之，而协热利不止者，或表里俱热，自利或呕者，宜以此方，止利而

兼解表也。或伤寒痞闷，脉尚浮而恶寒者，表未解也，只服此药，双解表里甚良。或痞恶寒而自汗出者，或痞而烦渴，小便不利者，或痞而留饮，湿热下利者，或已成痞而因药，利尚不止者，以成其痞，便误下之，其痞益甚，呕哕下利，心烦躁者，无问痞，脉浮沉，并宜生姜煎汤，每调四五钱，频服。或痞不已，则腹亦实热，烦满或谵妄而脉沉，无他证也，宜大黄黄连泻心汤，或用小陷胸汤亦宜。故攻痞不开者，后当寒药，双下表里之热也。或一切留饮不散，水停心下，散水止渴，并解两感，太阳少阴俱病，与中湿吐泻，昏躁，或一切呕泻霍乱，无问寒热，及小儿吐泻，惊风，无问急慢，皆令宜服。嗽喘烦心不得眠卧者，加阿胶半两。痞甚者，当下之愈也。及夫伤寒欲发黄者，本因热郁极甚，留饮不散，湿热相搏而发黄也。宜煎茵陈汤下此药，以利小便，退其湿热也。已黄者，止茵陈汤利大小便也。如伤寒日深，发热如狂不解者，小腹坚，大便不利者，为有血，当下之，不可余药，属抵当丸，随实而取之也。

三一承气汤：下药兼三承气。

甘草一两 枳实 厚朴 大黄 芒硝 各半两
右为咀咀，入当少许姜，煎至七分，内硝，一二沸，去渣温服，以四物相停，名玉烛散。此方河间先生所制，通治大小调胃三一承气。大法表证罢，热传于里，则宜下之，热除即愈，宜调胃承气也。若实下热极则危而死矣。表病里和，则当汗之，热泄身凉则愈矣，若反下之，则表热乘虚入里，而成结胸之类。或表热半传于里，半向在表，则不可下，宜黄龙汤加半夏，及天水凉膈之类和解之。或表里两证热势俱甚，而和解之不能已者，虽邪气在半表半里，法寒热往来，以其表里热势俱甚，故以不恶寒而但恶热者，

① 谵：注解伤寒论辨阳明病脉证并治第八此下有“语”字。

② 泻泽：按文义应作“泽泻”。

宜大柴胡汤微下之，通除表里之热也。或误用调胃承气，止能攻里，不能除其表热；或用小承气汤，多攻里，少除表，热乘虚入里，皆能为害也。其大柴胡汤证势更甚者，宜大承气下之。设或未愈，而或又有表之微浅，邪热入于里，以其厚朴、枳实之类，善开结滞，而不成结胸之类诸证也。缓下急下，善开发而解郁结，可通用三一承气，最为妙也。盖大黄苦寒，而通九窍二便，除五脏六腑积热；芒硝咸寒，破痰散热，润肠胃；枳实苦寒，为佐使，散滞气，消痞满，除腹胀；厚朴辛温，和脾胃，宽中通气。四味虽下剂，有泄有补，加甘草以和其中。通治三一承气汤证，于效尤速，无可害也。然以甘草之甘，能缓其急结，湿能润燥，而又善以和合诸药而成功，是三承气而合成一也。善能随证消息，但用此方，则不须用大小承气并调胃等方也。一法，无问风寒暑湿，有汗无汗，内外诸邪所伤，但有可下诸证，或表里两证俱不见，而日深，但目睛不了，睛不和者，或腹满实痛者，或烦渴，或烦躁，或谵语喘满者，或畜热极深，而将死者，或里热燥甚，肠胃佛郁，留饮不散，胸腹高起，疼痛不可忍，但呕冷沫，大渴喘急，闷乱而欲死者，通宜此汤，令热服之，须臾得汗而解。或风热燥甚，客于下焦，而大小便涩，闭涩不通，盖风木能胜湿土，火热用耗，水溢因而燥，则聚敛坚涩，结滞不通，致风热烦甚于下焦，则粪结硬，肠又紧敛，其燥湿不能离并，膀胱燥郁，不能渗泄，故不通也，最宜此药，兼用下取法，蜜导煎是也。及伤寒结胸，虽脉浮而里势恶，虽可下者，宜此汤。一服分作三次，约三时许，服讫，得利甚良，虽未利稍减，脉必渐沉。病微者，止用此药半服，投而下之。里热甚者，以大陷胸汤半服，投而下之，谓有前药之力也。二方之药性相反，或势恶者，故意以甘草激甘遂，使开发峻疾，而为效速矣。或但似结胸，无大假热证，但头汗出，而脉沉潜，交于骨者，积饮以成水

结胸也，通宜大陷胸汤。小结胸者，心下按之则痛，脉浮滑，无大假热证，此亦下之早，而热结心胸也，以热微于大结胸而甚于痞，故因热之微甚而异名也。及水结胸者，通宜小陷胸汤。凡此三结胸证，近用鹤顶丹甚捷，或表里两感，表里热甚可下者，并三一承气汤，量病之微甚，戴损多少，以利为度。故在人^①以承气和姜煎，治中痞气不大便者，下五七行，殊不困乏，次日，必神气快，膈空食进。或下食积，及急攻结滞者，调下轻粉一字利之；目疾咽喉口疮，疮疡斑疹，加凉膈；下死胎，加之天水散也。宣明论治伤寒杂病，内外所伤，日数远近，腹满咽乾，烦渴谵妄，心下按之硬痛，小便赤涩，大便结滞；或湿热内甚，而为滑泄，热甚喘咳闷乱，惊悸狂颠，目疾口疮，舌肿喉痹，痛疡，阳明胃热发斑，脉沉可下者；小儿热极风惊，潮搐烦喘，昏塞，并斑疹黑陷，小便不通，腹满欲死；或斑疹后，热不退，久不作痂；或作斑痛疮癣，久不已者，佛热内成，疹癖坚积，黄瘦疟疾，久新卒暴心痛，风痰酒隔，肠垢积滞，久壅风热，暴伤酒食，烦心闷乱，脉数沉实；或肾水阴虚，阳热独甚，而僵仆卒中，一切暴音不语，一名失音。畜热内甚，阳厥极深，脉反沉细欲绝；或表之冲和，正气与邪热并之于里，则里热亢极，阳极似阴，反为寒战，脉微而绝；或风热燥甚，客于下焦，而大小便涩滞不通者；或产妇死胎不下，及两感表里热甚，须可下者。大黄半两，锦文芒硝半两，厚朴半两，去皮枳实半两，甘草一两，右锉如麻豆大，水一盞半，生姜三片，煎至七分，内硝，煎二沸，去滓服。袖珍方，右咬咀，每服一两，水二盞，生姜三片，煎至一盞，去滓，通口服，不拘时，内芒硝，再煎一沸。

当归承气汤：

当归 大黄 各一两 甘草 半两 芒硝 九钱
右三味，煎水三分之一，入硝内，煎一

^① 在人：按儒门事亲有“此药治中满痞气不大便者，下五七行殊不困乏，次日必神清气快，膈空食进”句，应作“戴人”。

二沸，热服。此方治诸燥之上药也。夫燥乾者，肺金之本，燥金受热化，以成燥涩也，兼火热制金，衰耗液而损血，郁而成燥者，由风能胜湿，热能耗液而成燥也。仲景论伤寒，论里热大甚，而胃中乾涸，烦渴者，急以此下之数也；若表热里和，下之太早，邪热承气而入，不必成结胸，但为热利不止，满硬或痛，烦渴咽乾，脉数而实；诸腹满实痛者，或烦渴小便赤，大便硬，或热泄，脉滑实而

紧甚，俱宜此汤下之。伤寒治法，有诸不可下证，固在审详。及或一切杂病，燥涩枯涸而为病者，然不分燥于外则皮肤皴竭痒，燥于中则精血枯涸，燥于上则咽鼻焦乾，燥于下则便溺结闭。夫燥之为病，是阳明化也，水液衰少，故如是，通宜此汤下之。但以临时审其脏腑，六气虚实，明其标本，如法治之则已。故戴人谓不可下者，宜解毒，可谓下者，宜泻心，兹乃玄微之旨也。

伤寒直格

麻黄散：

麻黄 一两半，去节，汤泡去黄汁，焙乾，秤 桂枝 一两，剉去皱皮，官桂是也 甘草 半两，炙 杏仁 二十粒，汤浸，去皮尖双仁者，下并同法

右锉如麻豆大，每服五钱匕，匕，匙也，为钱作匙抄也。水一盏半，煎至八分，滤去滓，温服，滓，阻史切，淀也，渣也。衣覆以取微汗。或温病身烦痛，小便自利者，加白术四分，微汗之。每一分，二钱半也。

益元散： 一名天水散，一名太白散。

滑石 六两，白膩好者 甘草 一两

右为细末，每服三钱，蜜多^①许，温水调下，或无蜜亦可，每时日三服。或欲冷饮者，新井泉调下亦得。解利发汗，煎葱白豆豉汤下，每服水一盏，葱白五寸，豆豉五十粒，煮取汁七分，调。并三四服，以效为度。此药是寒凉解散热郁，设病甚不解，多服无害，但有益耳。本世传名太白散。俗恶性寒，葱^②易得之贱物，而又不明素问造化之理，故不取本草神验之言，而多不用焉。若以随证验之，乃凡人之仙药也，何可缺欤？夫伤寒当汗则不可下，当下则不可汗，且如误服此药，则汗自不出，而里热亦获不效。亦有里热便得宣通而愈者也。或半在表，半在里，可和解而不可吐下发汗者，若服此药多愈，或不愈，亦小减。加凉膈散和解尤佳。或自^③当汗解者，更加苍术粗末三钱^④，同葱豉煎汤调服尤良。或

孕妇不宜滑石、麻黄、桂枝辈发汗，即用甘草一两 苍术二两 同为粗末，每服四钱，水一盏，葱白五寸，豉五十粒，同煎至六分，滤去滓，热服，并二三服，取微汗，是名逼毒散。非孕妇亦可服。或太白散，加麻黄二两去节，如法煎服。世云：神白散或逼毒散如^⑤麻黄与苍术等分，去节。济众云：青龙散，或青龙散更加滑石末与苍术二倍。最为发汗之妙药，名曰大逼毒散。此方唯正可汗者，即用，误服之则转加热也。或解利两感，煎凉膈散，调下益元散。四钱。或下乳，用猪肉面羹粥饮或^⑥之类调下四钱，不拘时候，日三服，及宜食肉面羹粥。催产，温香油浆调下五钱，并二三服，以产为度。或死胎不下者，煎三乙承气汤一服，调下益元散五钱，须臾，更频用油浆调益元散温服，前后俱下，而胎下，可活产母也。凡难产或死胎不下，皆由风热燥涩紧敛结滞，而不能舒缓，故产户不得自然开通也。此药力至，则结滞顿开而产矣。后慎不可温补，而反生燥热也。俗未知产后亡液损血，疼痛怖惧，以致神狂气乱，则阴气损虚，邪热大甚，而为诸热证，由不读素问，不知造化，故不识证

① 多：伤寒直格同。宣明论作“少”。

② 葱：伤寒直格同。宣明论作“兼”。

③ 自：伤寒直格同。宣明论作“不”。

④ 钱：伤寒直格同。宣明论作“分”。

⑤ 如：伤寒直格作“加”，宣明论作“与加”。

⑥ 或：伤寒直格作“汤”，宣明论此下有“酒”字。

候阴阳，反以妄为产^①，诸虚百损，便为虚冷而无热也，误以热药温补，或见烦渴^②者，不令饮水，本虽善心，为害多矣，岂^③治病之道？但以临时审其藏府，六气虚实，明其标本，如法治之而已矣。此药泛常多用，然须为效至大，而俗以病异药同，将谓妄行，反招侮慢，今以黄丹加令桃红色，名曰红玉散；加青黛令轻^④碧色，名碧玉散；加薄荷叶一分，名鸡苏散；主疗不殊，收效则一。俗目懵然，何能别此，可远妄梅^⑤，可显玄功，后之学者，其究心焉。

桂枝汤：

桂枝 去皱 芍药 甘草 炙。等分，三分为率

右锉如麻豆大，每服八钱，水一盞半，姜三片，枣三枚，擘破，煎至七分，令去滓，温服，续后啜热稀粥，温覆令遍身微汗。或暖地及初夏，可加黄芩一两，名阳旦汤。大热之分，及素有热人，可再加知母半两，石膏一两为末，或更加升麻一分。禁生冷、粘滑、肉面、五辛、酒酪、臭物等。桂枝证，反下之，不成结胸及痞，但腹满证在者，本方倍加芍药，大实痛者，更加大黄半两。脉弱已自利者，不加。

桂枝加葛根汤：

桂枝 芍药 甘草 各六钱三字 葛根 一两三钱
右如桂枝汤服。谓如桂枝汤锉煎服也，下并仿此。

葛根汤：

葛根 一两 麻黄 泡去黄汁，焙干，秤三分 桂枝 去皱 芍药 甘草 炙。各半两

右如桂枝汤服。

大青龙汤：

麻黄 如前制 石膏 为末。各三分 桂枝 一分半 甘草 炙，一分 杏仁 十枚，汤浸，去皮尖双仁

右锉如麻豆大，抄五钱，水一盞，生姜三片，枣二枚，擘破，煎至半盞，滤去滓，温服，令身汗湿，未润再服。

小青龙汤：

麻黄 如前制 半夏 汤洗 芍药 细辛 乾姜 甘草 炙 桂枝 去皱。各三分 五味子 二钱

右锉麻豆大，每服八钱，水一盞半，生姜四片，煎至七分，绞汁温服。渴者，去半夏，加栝楼根三钱；微利，去麻黄加芫花弹子大；噎者，去麻黄加附子二钱，炮。以开沸热结滞；小便不利，少腹满者，去麻黄加茯苓四钱；喘者，去麻黄加杏仁。制如前法。此方燥至温，散其水，以润肠胃藏府之燥，以开发中外之怫热结滞者也。

小柴胡汤：

柴胡 去苗，秤，二两 黄芩 甘草 人参 各三分 半夏 六钱，炮五七次

右锉如麻豆大，抄五钱，水一盞，生姜三片，枣三枚切，煎至半盞，滤去滓，温服，日三。小儿一服作三服。诸药法同。

凉膈散：一名连翘饮子。

连翘 一两 山栀子 大黄 薄荷叶 去毛 黄芩 各半两 甘草 一两半 朴消 一分

右为粗末，每服二三钱，水一盞，蜜少许，无蜜亦可，旧用竹叶，或亦不须。煎至七分，滤去滓，温服。热甚者，可服四钱，亦有可服一二十钱者。治咽喉并涎嗽，加桔梗一两，京芥穗半两，咳而呕者，本方加半夏半两，每服生姜三片煎；鼻衄呕血者，加当归、芍药各半两，生乾地黄一两，淋者加滑石四两，茯苓一两肉，风眩者，加芎、防风各半两，石膏三两；酒毒者，加葛根一两；斑疹豆疮，加京芥穗、亦^⑥芍药、川芎、防风、桔梗各半两，三岁儿可服七八钱。或热甚黑陷，腹满喘急，小便赤涩而将死者，此一服，更加大承气汤，约以下之，得利立苏。凡言加者，皆自本方加也，但加者，每服五七钱，以意加减。调理两感伤寒，下证前后，以退表里之热者，煎本方四五钱，调下益元散三四钱。其本方皆能治此诸证，但加即为效速也。

① 产：伤寒直格同。宣明论此下有“后”字。

② 渴：伤寒直格同。宣明论此下有“甚”字。

③ 岂：伤寒直格同。宣明论此下有“为”字。

④ 轻：伤寒直格同。宣明论此下有“粉”字。

⑤ 妄梅：伤寒直格同。宣明论作“妄梅”。

⑥ 亦：伤寒直格、宣明论均作“赤”。

白虎汤：

知母一两半 甘草一两，炙 粳米一合 石膏四两，为末

右锉麻豆大，抄五钱，水一盞，煎至六分，去滓，温服，无时，日三四服。热甚者，服七八钱至十余钱。或眩或呕或咳者，加半夏半两，陈皮半两，每服用生姜三片，煎服。或伤寒发汗不解，脉浮者，加苍术半两，名曰苍术白虎汤。或发汗，或吐^①或下后，烦渴口乾，或脉洪大，或微恶寒者，或不可下者，或除可者之药外，并宜加人参半两以调之，名人参白虎汤。宣明论同。

五苓散：

猪苓去黑皮 茯苓 白术各半两 桂去皱，一分 泽泻一两

右为细末，每服二三钱，热汤调下；恶热欲冷饮者，新水调下；或生姜汤调下愈妙。或加滑石二两，甚或喘嗽咳，烦心不得眠者，更加阿胶半两，炮。

桂苓甘露饮：一名桂苓白术散。

桂半两 茯苓 白术各半两 甘草炙 泽泻石膏 寒水石各一两 滑石二两，制如前

右为极细末，热汤调下三钱，欲冷饮者，新水调下，或生姜汤调下尤良。小儿服一钱。

白术散：

白术 茯苓去皮 人参 藿香叶净。各半两 甘草炙，一两半 木香一分 葛根一两

右为细末，白汤调下三钱。若烦渴者，加滑石二两。病甚者，为粗末，每服一两半，水一大升，煎至七合，绞汁放冷，从意续续饮之，小儿尤宜。

四逆汤：

甘草炙 乾姜各一分 附子半箇，生，去皮脐

凡用附子，以半两重者佳，小者力弱，大者性恶，非称处方之宜也。世包^②美其大者，未知古人之有则也。

右锉麻豆大，用水两盞，煮至一盞，绞汁，分温二服，强实人二剂作三服，戎^③畜热极深者，手足厥冷，则不宜此方，当以下

之也。

茯苓半夏汤：

茯苓去皮 生姜取汁。各一分 半夏一钱

右锉麻豆大，用水一盞，煎至四分，绞汁，下姜汁温服。

半夏橘皮汤：

半夏泡如法 陈皮汤浸洗，去穢 甘草炙 人参 茯苓 黄芩去腐心。各一分 葛根半两 厚朴去皮。各一分

右锉麻豆大，用水三盞，生姜一分，切，煎至一盞半，绞取汁，分四服，作一日，食后温服。

黄连解毒汤：

黄连去须 黄柏 黄芩 大梔子各半两

右锉麻豆大，每服秤半两，水一茶盞，煎至四分，绞取汁，温服无时，日三四，以效为度，每一二服效。或腹满呕吐，或欲作利者，每服加半夏三枚^④，全用，厚朴二钱，锉，茯苓去皮，锉，水一盞半，生姜三片，煎至半盞，绞汁温服。一名曰半夏黄连解毒汤。或欲急下者，本方加大承气汤一服，生姜煎，如前法，以利为度。一法为细末，水圆如小豆大，温水下二十圆，治积热泻痢甚良。

瓜蒂散：

瓜蒂 赤小豆等分

右为细末，以香豉半合，豆豉也。水一盞半，煮取汁半盞，调下一钱匕，不吐加服，得快吐乃止。虚人不宜。

大柴胡汤：

柴胡去苗，秤 大黄各半两 黄芩 芍药各一分 半夏二钱 枳实三钱，生用，小者是也。枳实不去穢，为效甚速，下并同

右锉麻豆大，分作二服，每服水一盞，生姜三片，枣三枚，煎至半盞，绞取汁，温服，未利再服。

① 或吐：伤寒直格无此二字。

② 世包：伤寒直格作“世皆”，宣明论作“但以”。

③ 戎：伤寒直格、宣明论均作“或”。

④ 枚：伤寒直格同。宣明论此下有“生”字。

大承气汤：

大黄 锦纹者 芒硝 朴硝有芒头者亦得 厚朴 去皱 枳实 各半两 加甘草一两，是名三一承气汤。

右锉麻豆大，分一半，用水一盞半，生姜三片，煎至六分，纳硝煎一二沸，凡煎药，须慢火煎沸，即下火，为一沸，或言煎至几分，亦如此法。煎不可强火，耗去其水也。绞去滓，热服。凡病热郁甚而冷服寒药，则病能拒药，多不能下，故经曰：寒因热用。未利再服。热甚者，此一剂，分大半作一服，未利再服少半；热更甚者，一剂都作一服；热势甚者，亦可并此二剂为一服。剂，分剂为剂，为一料。方得利而效者，临时消息，以利为度。消息，谓损益多少也。凡用药多少，仿于此耳。

小承气汤：

大黄 半两 厚朴 三钱 枳实 三钱

右锉如麻豆大，作二服，每服用水一盞，生姜三片，煎至半盞，绞取汁，热服，未利再服。或微下者，一剂分作二服；或和胃气，不欲利者，一剂分为四五服。

调胃承气汤：

甘草 大黄 芒硝 各半两

右锉如麻豆大，分一半，用水一大盞，煎至半盞，绞去滓，纳硝，煎一二沸，热服，不利再服。

十枣汤：

芫花 慢火炒变色 大戟 甘遂 各等分

右为散，细末，用水一盞，肥枣十枚，切开，煮取汁半盞，调下半盞^①匕，强实人服一钱匕，以意加减，快利为度。

桃仁承气汤：

桃仁 汤去皮尖双仁，用板捶碎 芒消 半两 大黄 六钱 桂 去皱皮 甘草 各三钱

右锉如麻豆大，分作三服，每服用水一盞，煎至半盞，下消，绞取汁，热服，日三，以微利为度。

抵当丸：

水蛭 炒 虻虫 炒。各七枚 桃仁 八粒 大黄 一钱

右为细末，蜜和作二丸，用水一小盞，煮一丸至六分，温服。晬时血未下者，再服。

抵当汤：

水蛭 炒 虻虫 炒去翅足。各十枚 桃仁 七枚 大黄 一钱

右锉如麻豆大，分作二服，每用水一盞，煮半盞，绞去滓，温服，未下再服。

茵陈汤：

茵陈蒿 去茎，一两，一名山茵陈 川大黄 半两 山梔子 七枚，小者十枚

右锉如麻豆大，用水两盞半，慢火煮至一盞，绞取汁，温服六分，未利再服四分，以利为度。势甚者，作一服，未利再作，以意加减。当下如烂鱼肚及脓血胶膜等物，及小便多出金色，如皂角汁。或见证将欲发黄者，此一剂分作四服，每服调下五苓散三钱。凡治发黄，亢^②越此法也。

世俗有传烙黄而或愈者，此强实之人，素本中气不衰，而及湿热郁之，微者烙之，而误中强劫，开发得开，气血宣通，即作汗而愈。或体质本虚，湿热结甚，则劫发不开，而反致死者，不为少矣。莫若仲景法，对证以药治之，则免致强劫不开，而反误人生命也。及夫近世妄传有寒极阴黄，而内外急救其阳，为害多矣。设若病微而误中开发得愈，亦以鲜矣，而伤生者，不可胜言也。大抵凡诸黄者有二，一则湿热极而黄，万物皆然。又如麦秀而稔雨，湿热过极则黄疸者也；及水涝而天气湿热，则草木将死而色变黄者也。或病血液衰，则虚燥热太甚，而身面痿黄者，犹亢旱而草木萎黄也。夫病燥热而黄者，当退热润燥而已。此伤寒湿热极甚而发黄者，开结退热，双利大小腑，以除水湿，则利和而愈也。

结胸而发黄者，同陷胸汤各半服下之。或误服巴豆热毒丸热^③下之及损阴气，遂协

① 盞：伤寒直格同。宜明论作“钱”。

② 亢：伤寒直格同。宜明论作“无”。

③ 热：伤寒直格作“药”。

热利不止而发黄者，同大承气各半服下之。亦有协热利不止，更或结胸而发黄者，用茵陈五分，同陷胸汤三分，大承气二分，以下之。或两感发黄者，本方加黄连解毒汤一服，急下之。或头微汗，小便利而微黄者，湿热微也，宜此栀子柏皮汤：大山栀子十五枚 甘草一钱 黄柏半两 右锉如麻豆大，此剂则作二服，每服水三盏，煮至一盏，绞取汁，分三次，作一日服。

大陷胸汤：

大黄 芒硝 各三钱 甘遂末 三字匕

右锉如麻豆大，一剂分作二服，每服用水一盏，煮大黄至六分，内硝煎一二沸，绞汁，调甘遂一字匕半，温服，未快利再服。热①恶不能利者，以意加服。

大陷胸丸：

大黄半两 葶苈三钱，微妙 芒消一分 杏仁十二箇，草灰炒色变

右大黄为细末，下葶苈杵再罗，研杏仁、消如泥，和丸如弹子大，每服一丸，入甘遂末三字匕，白蜜半匙，水一盏，煮至半盏，温服。当一宿许乃下，未利再服。

小陷胸汤：

半夏四钱，汤洗，全用，不锉 生姜二钱，切 黄连二钱，锉 栝楼实大者半箇，惟锉其壳，子则不锉。或但用其中子者，非也

右以水三盏，煮栝楼取汁一盏半，内余药，煮至一盏，绞取汁一盏，分两次温服，以效为度。

大黄黄连泻心汤：

大黄 黄连 黄芩 各一分
一法加生姜一分甚良。

栀子汤：

大栀子七枚，锉碎 豆豉半合

右以水两盏，煮栀子至一盏半，内豉，煮至半盏，绞汁温服。凡加者，皆用栀子先煮②。□□者，止后服。凡诸栀子汤皆非吐人之药，以其燥热郁结之甚，而③□顿攻之，不能开通，则郁发而吐，因其呕吐④，发

开郁结，则气通津液宣行而已，故不须再服也。

栀子厚朴汤：

大栀子七枚 厚朴半两，炙，去粗皮 枳实二钱 右锉如麻豆大，以水一盏半煮，绞汁半盏，温服。

汗 后

双解散： 普解风寒暑湿，饥饱劳逸，忧愁思虑，恚怒悲恐，四时中外诸邪所伤，亿觉身热头疼，拘倦强痛，无间⑤自汗无汗，憎寒发热，渴与不渴，有甚伤寒疫疠，汗病两感，风气杂病，一切旧病作发，三日里外，并宜服之。设若感之势甚，本难解者，常服三两日间亦渐减可，并无所损。或里热极甚，腹满实痛，烦渴谵妄，须可急下者，以大承气汤下之。三一承气汤亦妙也。或下后未愈，或证未全，或大汗前后逆气，或汗后余热不解，或遗热劳复，或感他人病气汗毒传染，或中瘴气、马气、羊气一切秽毒，并漆毒、酒毒，食一切药毒，及坠堕打扑伤损疼痛，或久新风眩头疼，中风偏枯，破伤风，洗头风，风痼病，或妇人产后诸疾，小儿惊风，积热，疮疡疹豆，诸证无问日数，但服之周身中外气血宣通，病皆除愈。是防风通圣散加天水散各一半。

防风 川芎 当归切，焙 芍药 薄荷叶 净 大黄 麻黄去根苗节 连翘 芒消 别研。各半两 石膏 别研 桔梗 各一两 滑石 十五两，别研 白术 山栀子 荆芥穗 黄芩 各一分 甘草 四两，锉，熅

右为粗末，每服五钱六钱，水一大盏半，入葱白五寸，盐豉五十粒，生姜三片，煎至一盏，滤汁去滓，温服，无时，日三四服，以效为度。常服三钱，水一中盏，煎六分，绞汁温服，不拘时，兼夜四服。设痊愈后，

① 热：伤寒直格同。宣明论作“势”。

② 煮：此下脱字，伤寒直格、宣明论均作“或吐”。

③ 而：此下脱字，伤寒直格、宣明论均作“药”。

④ 郁发而吐，因其呕吐：伤寒直格同。宣明论作“发热而又吐”。

⑤ 间：伤寒直格、宣明论均作“问”。

更宜常服，使病不再作，新病不生，并无过竟，无问岁数，乃平人常服之仙药也。凡人已衰老，则肾水真阴损虚，即风热燥郁甚，精血涸竭，枯燥而死，但宜此药扶补滋润者也。嗟夫！世俗反以妄传，中年已上，火气渐衰，止是虚冷，更无热病，误服热毒之

剂，害人无数。岂知识病之法，全凭胜证以别寒热阴阳虚实，岂可以中年上下为则耶？此药除孕妇及产后月事经水过多，并泄泻者，不宜服，或治杂病亦宜，治风热极妙。一名通气防风散，一名通解散。

伤寒心要论

夫伤寒者，前三日在表，法当汗，可用一 双解散，连进数服必愈。若不解者，病已传变。后三日在里，法当下，殊不知下之太早，则表邪乘虚入里，遂成结胸、虚痞、懊憹、斑疹、发黄之证，轻者必危，危者必死，但当以平和之药，宣散其表，和解其里，病势或有汗而未愈，或无汗而愈，当用二小柴胡、凉膈、天水三药合而服之。病若半在表，半在里，法亦当和解，三小柴胡、凉膈主之。若里热微者，则当微下，四大柴胡合解毒汤主之。热势未退，五又以大柴胡合三一承气下之，两除表里之热。病至七八日，里证已甚，表热渐微，脉虽浮数，六则三一承气合解毒下之。其病胸膈满闷，或喘或呕，阳脉紧甚者，七可用瓜蒂散涌之。汗吐下三法之后，别无异证者，八凉膈散调之。病热已去，微热者，以九益元散服之，无令再病。此伤寒治法之大要也。或伤风自汗脉浮缓者，十双解去麻黄以汗之。其病半表半里，十一白虎汤和解之。病在里，脉沉细者，无问风寒暑湿，或表里证俱不见，或内外诸邪所伤，有汗无汗，心腹痛满，谵语烦躁，畜热内盛，但是脉沉者，并用十二承气合解毒下之。中暑自汗，十三解以白虎汤。直格云：夏至前为湿，夏至后为暑，是以至后不用白虎，宜乎？局方云：立秋后不用白虎。子和云：若有白虎证，亦不用乎？却用详审之耳！白虎解后，十四以五苓合天水调之，多进数服无妨。或腹胀满，脉沉者，十五亦当承气合解毒微下之。或发汗之后，热不解，脉尚浮者，十六

白虎加苍术再解之。或里热内盛，阳厥极深，皆因失下而成此证，以致身冷脉微，昏懵将死，切不得以寒药下之，误下即死。又一 辈庸医，妄言是阴厥，便欲换易用玄武四逆温热之剂投之，下咽立死。殊不知此证，乃阴耗阳竭，阴气极弱谓之耗，阳厥极深谓之竭；畜热怫郁，将欲绝者，当此之证，寒剂热剂，俱不可投，但进凉膈解毒十七，以养阴退阳，宣散畜热，脉气渐生，得大汗而愈，有无汗气和而愈者。未愈，却解毒合承气十八下之，次以解毒、凉膈、天水合而为一十九，调和阴阳，洗涤藏腑，则其他别证自不生矣。有大下之后，热不退，再三下之，热愈盛，若下之不愈，脉微气虚力弱，不加以法，则无可生之理，若辍而不下，则邪热极盛，阴气极衰，脉息断绝，必不可救。似此之证，是下之亦死，不下亦死，医者到此，杀人活人，一弹指间，其不至手足失措者几希矣！直格云：伤寒汗后，汗出不解，或反不汗，脉尚浮，白虎加苍术汤再解之。又按余论云：伤寒下后，自汗虚热不已，白虎加苍术人参，一服如神，汗止身凉，此通仙之法也。如此，则汗下之后，热不退，不问有汗无汗，迪宜白虎加苍术解之，又加人参亦妙，仍服凉膈、解毒调之。经云：三下而热不退者，即死。后人有四五次下，加生①十数行而生者，此乃偶误中耳！活者未一二，死者已千百，后学切不可以为法，但当依前，用解毒合凉膈调之，使阳热徐退，阴脉渐生，

① 加生：伤寒心要作“以”。

庶不失人命。若伤饮不散，成结胸之证，临时择用二十大小陷胸汤丸，累下之；脉浮者，不可下，是表证未出，小柴胡合小陷胸汤二十一投之；脉虽浮，而热大极者，二十二承气徐徐疏。或有留饮过度，湿热内生，自利不止，其热未退，二十三解毒散治之。阳毒生斑，二十四凉膈加当归。怫郁热盛在表，燥而无汗，温热在里，不能发于外，相搏遂成发黄，二十五茵陈汤调五苓散，甚者二十六茵陈合承气下之。烦心不得卧，二十七栀子汤。误下太早，遂成结胸虚痞，二十八凉膈加枳壳、桔梗。刚柔二症，谵语发狂，窬垣赴井，皆阳热极盛然，二十九承气合解毒下之；汗下之后，烦渴饮水，则三十凉膈、减桂五苓、甘露、益元选而用之。小便不通，五苓泄之；大便闭结，承气下之。更有外证加减通圣散，方内随证用药，妇人证治皆然。惟孕妇三四月并七八月，不用硝，其余月分用之无妨。小儿减剂服之。此中有古人治伤寒不传，不传之妙，后之学者，其慎宝之。

第一双解散。

防风通圣散：

防风 去芦 川芎 当归 焙 赤芍药 大黄 麻黄 连翘、芒硝 半两 石膏 黄芩 去腐 桔梗 ① 一两 甘草 二两 滑石 三两 荆芥 白术 栀子 ② 二钱半

右为散，每服三钱，袖珍方每服一两。水一盞，姜三片，煎六分，温服。大黄、芒硝、麻黄三味，对证旋入，自利去大黄、芒硝，自汗去麻黄。

天水散： 益元 六一

滑石 六两 甘草 一两

右为末，每服三钱，温蜜水调，暑月冷水亦可，和解伤寒，伤风发汗，葱白五寸，豆豉五十粒，煎一盞，调四五钱，并三服，解利为度。加薄荷尤妙。

通圣合益元，右七两，和匀，每服三钱，水一盞半，葱白五寸，豆豉五十粒，姜三片，煎一盞，温服。

第二小柴胡 凉膈 天水合服。

小柴胡汤：

北柴胡 三两 黄芩 人参 半夏 生姜 甘草 大枣 一两

右为散，每服五钱。

凉膈散：

连翘 二两 栀子 大黄 薄荷 黄芩 一两 甘草 芒硝

右为散，每服三钱，水一盞，煎七分，入蜜少许，竹叶五片。

第三凉膈合小柴胡。

第四大柴胡合黄连解毒汤。

大柴胡汤：

柴胡 去苗 大黄 各半两 黄芩 白芍药 各一分 半夏 泡七次，二钱 枳实 生，三钱

右为散，分三服，水盞半，生姜三片，大枣一枚，煎半盞，温服。

黄连解毒汤：

黄连 黄柏 黄芩 栀子 等分

右为散，每服半两，水一盞，煎五分，温服。

第五大柴胡合三一承气汤。

三一承气汤：

大黄 芒硝 厚朴 枳实 各半两 甘草 一两 右锉，每服二钱半，水一大盞，姜三片，煎六分，入硝再煎一二沸，热服。

第六承气合解毒汤。

第七瓜蒂散。

瓜蒂 赤小豆 等分

右为末，豆豉汤调下一钱，未吐，再服。

第八凉膈散。

第九益元散。

风

第十双解散。

第十一白虎汤：

知母 半两 甘草 一两 粳米 一合 石膏 四两

① 梗：宣明论此下注有“各”字。

② 子：宣明论此下注有“各”字。

右锉，每服五钱，水一盞，煎六分，温服。

第十二承气合解毒汤。

暑

第十三白虎汤。

第十四五苓散合天水散。

五苓散：

猪苓 茯苓 各三钱，去皮 官桂 一分 泽泻
一两 白术 一钱 活人书三分，宣明论半钱^①

右细末。

第十五承气合解毒汤。

第十六白虎汤加苍术。

第十七凉膈合解毒汤。

第十八解毒合承气汤。

第十九解毒、凉膈、天水合。

结 胸

第二十大小陷胸汤丸。

大陷胸汤：

大黄^② 芒硝 三钱 甘遂 三字匕

右锉四钱，水一盞，煎大黄六分，内硝再煎一二沸，内甘遂，温服，未利再与。

小陷胸汤：

半夏 四钱 生姜^③ 切 黄连 二钱 栝楼
实 半箇，全锉

右锉，水三盞，煎栝楼至盞半，内药煎至一盞，分作两服。

大陷胸丸：

大黄 半两 葶苈 二钱，微炒 芒硝 一钱 杏仁 十
二枚，去皮尖，草灰炒变色

右大黄为末，研葶苈、杏仁为膏，圆如弹子大，甘遂末三字，蜜半匙，水一盞，煎半盞，温服一丸，一宿乃下，未利再与。

第二十一小柴胡合小陷胸汤。

第二十二承气汤：

大黄 锦纹者 芒硝 朴硝有芒头者 厚朴 去皱 枳
实 各半两

右锉如麻豆大，分一半，用水一盞半，

生姜三片，煎至六分，纳硝煎一二沸，绞去滓，热服。

第二十三解毒汤。

发 斑

第二十四凉膈散加当归。

发 黄

第二十五茵陈汤调五苓散。

茵陈汤：

茵陈 一两 大黄 半两 梔子 十枚

右锉，水二盞，煎一盞，温服，利为度。

第二十六茵陈合承气。

烦 心 不 睡

第二十七梔子豉汤：

梔子 七箇，锉 豆豉 二合

右水二盞，先煮梔子盞半，内豉，煮半盞。

第二十八五苓空肠煎凉膈加桔梗枳壳。

刚 柔 二 症

第二十九承气合解毒汤。

汗 后 烦 渴

第三十凉膈 减桂五苓 甘露 益元。

甘露饮^④：

茯苓 泽泻 甘草 石膏 寒水石 二两
白术 桂枝 猪苓 半两 滑石 四两

右为末，每服三钱，汤调，或新汲水，姜汤尤妙。

右共十八方，如无大承气，系第五三一承气代之亦妙。通三十九件药味，调理伤寒，

① 钱：伤寒心要同。宣明论作“两”。

② 黄：此下注文脱字，宣明论作“三钱”。

③ 姜：此下注文脱字，宣明论作“二钱”。

④ 甘露饮：伤寒心要该方药味用量亦缺，宣明论作“茯苓一两，去皮 甘草二两，炙 白术半两 泽泻一两 桂半两，去皮 石膏二两 寒水石二两 滑石四两 猪苓半两”。

曲尽其妙，百发百中，后之学者，详辨脉证，审而用之，起沉痾于以掌，策奇功以活人，方知其妙也。

新增病后四方

小半夏汤：治汗下后，呕吐不已。

半夏 五两 赤茯苓 三两

右锉，每服半两，水三盏，煎至一盏，投姜汁，更煎一二沸。

五味子汤：治汗下后，气闭咳嗽。

五味子 半两 麦门冬 人参 杏仁 陈皮 生姜 一钱 枣子 二枚

右锉，每服二钱，水二盏，煎一盏，作二服。

大橘皮汤：治汗后胃虚。

陈皮 甘草 一两 人参 ①两

右锉，每五钱，水盏半，姜二片，煎至一盏，温服。

赤茯苓汤：治胸膈满闷，头痛已得汗者。

陈皮 甘草 人参 半夏 川芎 白术 等分

右锉，每服五钱，水盏半，姜三片，煎一盏，温服。

伤寒心要余论

五脏六腑，应五运六气，凡病微则当其本化，甚则兼其鬼贼之化。亢则害；承乃制，微则是其本经本藏之本化；造化之化也。病甚，则如金衰不能制木，木则生火，木火者，皆阳也，故风火多兼化，则风热相搏，贼其金也。藏府之气，应乎三阴三阳，实则行乎本化之气泻之，衰则行其胜已之气泻之，是为杀其鬼贼也。如诸阳蓄热，以凉膈合解毒服之，解散极热。如泻火热，解毒、调胃承气是也。如吐法用二仙散。如调理伤寒，白虎、凉膈合服解之。伤寒三日以里，连进双解，如无汗，必是传变，待三四日之间，以小柴胡解表里之热，仍间服白虎、凉膈。蕴热七八日之间，欲下而表证犹在，以大承气汤、大柴胡汤，双行并煎，攻里发表，最为稳当。若是温热内甚自利者，止凉膈，却进解毒间白虎服之；或恶心乾呕吐者，白虎大作一剂，调解毒末五钱服之即止。大小便不通，并有腹痛不能忍者，以无灰酒煎朴硝三两，热服即愈，亦按从治之法也。热中伏寒下之矣，或大承气汤加木香泻之尤妙。伤寒失下，始病时又误服麻黄热剂大甚，必

致热极，或有阳厥极深，身冷脉微，阳极似阴之证，庸医以为阴证是也，须当急救其阴，以白虎、凉膈，日进三服，脉气渐生，身体渐温，然后以大承气下之。夫大承气，救急之妙剂，如咽膈吐逆不利，当令热服，开其郁结，利而即愈也。如伤寒汗下之后，自汗虚热不止，于白虎汤加人参苍术，一服如神，汗止身凉，此法至妙，不容详尽。如赤白痢，先服黄连阿胶丸，次服解毒汤。伤寒疮疡破伤风，与伤寒治法一同，但以双解、凉膈、白虎、承气临时斟酌用之。双解、凉膈、白虎、泻心，此理伤寒之妙剂也。孕妇临月，可服益元凉胎，产后仍服；如血不尽，则以凉膈与四物合煎，调理经血，甚者大承气合四物，乃泻中有补也。凉膈同四物，名玉烛散，真大产后之妙剂。凉膈、四物合大承气汤，名三和汤。大承气合四物，治妇人一切血积血聚等疾，加红花尤妙。初生小儿五七日，有热证，不得已，只以益元散时时灌之。如小儿夜啼，用凉膈调之，肚肌临睡服。凡疮疡瘾疹，凉膈加当归治之。

① 一：伤寒心要作“二”。

东垣试效方

阴盛格阳

冯内翰叔献之侄栢童，年十六，病伤寒，目赤而烦渴，脉七八至，医以承气汤下之，已煮药，而先师适从外来，冯告之，当用承气，先师切脉，大骇曰：几杀此儿！彼以诸数为热，诸迟为寒，今脉七八至，是热极也，殊不知至真要大论云：病有脉从而病反者，何也？岐伯曰：脉至而从，按之不鼓，诸阳皆然，此阴盛格阳于外，非热也。趣持姜附来，吾以热因寒用之法处治。药味就，而病者爪甲变清，顿服八两，汗寻出而愈。朝贤多为作诗纪之。泽人王子正云：天地生万物，惟人最为贵，摄养忽有亏，能无触邪气。卢扁不世出，夭枉迹相继，世道交相丧，适丁此凋弊。医学不师授，迷津罔攸济，难素何等物，纵有徒充笥，字画尚未知，矧肯究其义。顷年客京华，知医仅一二，镇阳陇西公，翹然出其类。折节易水张，提耳发其秘，窃尝侍谈麈，穷理到幽邃。吾友叔献兄，有侄破苾戍，头痛肌复热，呻吟声震地，目赤苦烦渴，脉息八九至。众以为可下，公独以为未，众皆以为难，公独以为易。姜附投半斤，骇汗浹人背，须臾烦渴止，百骸泰其否。健羨活人手，所见一何异，脉理造精微，起死特游戏。公难恶其名，名焉岂能避，喜为知者言，善诱不求利。我愿超几筵，执经请从事，斋沐作此诗，聊以伸鄙意。

误服白虎汤变证

西台椽萧君瑞，二月中，病伤寒发热，以白虎投之，病者面黑如墨，本证遂不复见，脉沉细，小便不禁，先师初不知也，及诊之，曰：此立夏以前，误服白虎。白虎大寒，非

行经之药，止能寒脏腑，不善用之，则伤寒本病隐曲于经络之间，或更投以大热之药，求以去阴邪，则他证必起，非所以救白虎也，可用温药之升阳行经者。难者云：白虎大寒，非大热何以救，君之治奈何？先师曰：病隐于经络间，阳不升则经不行，经行而本证见矣，本证见，又何难焉。果如其言愈。

风寒伤形

灵寿县董监军，癸卯年，冬十二月间，大雪初霁，因事至真定，忽觉有风气暴至，诊候六脉俱弦甚，按之洪实有力，其证手挛急，大便秘涩不通，面赤面热，此风寒始至，加于身也。四肢者，脾也。以风寒之邪伤之，则搐急而挛痹，乃风淫未疾，而寒在外也。内经云：寒则筋挛，正谓此也。本人素饮酒，近日为觉风气不饮，内有实热，乘于肠胃之间，故大便秘涩；而面赤热。内则手足阳明受邪，外则足太阴脾之经受风寒之邪，用桂枝甘草炙，以却其寒邪，而缓其急搐；用黄柏之苦寒，滑以泻实而润燥，急救肾水；用升麻葛根，以升阳气，行手足阳明之经，不令遏绝；更以桂枝辛热，入手阳明之经，为引用润燥；复以芍药甘草，专补脾气，使不受风寒之邪，而退木邪，专益肺也；加入参以补元气，为之辅，佐当归身去里急，而润燥和血，名活血通经汤。

活血通经汤方：

升麻 葛根 各一钱 桂枝 二钱 当归身 一钱
人参 一钱 芍药 半钱 炙甘草 一钱 黄柏 酒制，二钱
右件咬咀，都作一服，水二大盏，煎一
盏，去滓，稍热服，令暖房中近火，摩搓其
手，一服而愈。

宣 明 论

麻黄汤：治伤寒头痛发热，体痛恶风，无汗喘满。又治太阳病，脉浮紧，无汗，发热身疼，八九日不解，表证仍在，此当发其汗；其人发烦目瞑，必衄，衄者，阳气重也。

麻黄一两半，去节 桂枝一两，去皮 甘草半两，炙，锉 杏仁二十枚，汤浸去皮尖，或温¹病身烦痛，小便不利者，加白术四分，微汗之

右为末，每服三钱，水一盂半，煎至八分，去滓温服，不计时候，衣覆以取汗。

大柴胡汤：治诸服小柴胡汤证后，病不解，表里热势更甚，而心下急郁微烦，或发热，汗出不解，心下痞硬，呕吐下利，上属太阳，或阳明病多汗，或少阴病下利清水，心下痛而口乾，或太阴病腹满，或无表里证，但发热七八日，脉浮而数，脉在肌肉实而滑数者，及两感诸证，可微下者，双除表里之热，并阳明少阳合病，下利，日晡发热如疟。

柴胡半两，去苗 黄芩一分 芍药一分 半夏二钱，汤洗七次，切作片子 大黄半两 枳实三钱，生用小者是也，兼不去²□，为效甚速，下并同

右锉如麻豆大，作三服，水一盂半，生姜枣子同煎至半盂，温服，如未利再服。

小柴胡汤：治伤寒中风，其病半在表，半在里，筋脉拘急，身体疼痛，寒热往来，或呕或咳，胸胁痞满硬痛，下之前后，无问日数，及汗后余热不解，或无问瘟疫、伤寒、杂病，蒸热作发，并两感可和解者，肌体羸瘦，倦怠少力。

柴胡三两，去苗 黄芩 甘草 人参各三钱 半夏一两，汤洗五七次，制

右锉如麻豆大，每服五钱，水一大盂，煎至半盂，生姜枣同煎，不计时候，温服。 瞿仙活 人心 柴胡四两 半夏一两二钱半 黄芩一两半 人参一两 甘草一两半 右锉如麻豆大，每服五钱，生姜四片，枣一枚，水一盂半，煎至八分，去渣温服，日三服。腹中痛，去

黄芩，加芍药；心下悸，小便不利者，去黄芩，加茯苓二两；胸中烦，不呕者，去半夏、人参，加栝楼实四分之一；渴者，去半夏加人参、栝楼根二两；胁下痞硬，去枣加牡蛎；不渴，外有微热者，去人参，加桂枝一两半，温覆微汗愈；咳嗽者，去人参，加五味子一两二钱半，乾姜一两，亦去枣子、生姜；寒热往来，经水不调，去半夏加秦艽、芍药、当归、知母、地骨皮、川芎、白术、茯苓、牡丹皮；妇人虚癆发热，加蛤蚧、赤茯苓。小柴胡汤与四物汤各半，名调经汤。无孕呕者，加半夏；无汗者，加柴胡；恶寒者，加官桂；有汗者，加地骨皮；咳嗽者，加紫苑；通经者，加京三棱、广茂；癆者，加鳖甲。妇人伤寒，经水适来适断，发热恶寒，夜则谵语，此为热入血室，故寒热如疟，小柴胡汤以主之。伤寒过经不解，胸膈满而呕，晡发潮热，加芒硝一两。卫生宝鉴伤寒四五六日，蒸热发作，身热，或恶风，或筋脉拘急，身体疼痛，寒热往来，或胸满胁痛，或自汗，四时俱用。 柴胡八两 黄芩 人参 甘草炙。各三两 半夏三两半 右五味，每服五钱，水一盂半，生姜五片，枣子一枚，煎至八分，去渣热服，不拘时候。

五苓汤：五苓散是也。治伤寒中暑，大汗后，胃中乾，烦躁不得眠，脉浮，小便不利，微热烦渴；及表里俱热，饮水反吐，名曰水逆；或攻表不解，当汗而反下之，利不止；脉浮表不解，自利；或一切留饮不散，水停心下；并两感中湿而昏躁，霍乱吐泻，惊风。

猪苓去皮 茯苓去皮 白术各半两 桂一分，去皮 泽泻一两

右为末，每服二钱，热汤调下愈妙，加滑石二两甚佳。喘咳烦心不得眠者，加阿胶。

1 温：宣明论作“湿”。

2 去：此下脱字，按文义似作“煎”。

半两枯。夏月大暑，新水调服立愈。

大承气汤：治表里俱热，病势更甚者。
阳明 经验良方病身热目疼。脉迟，汗出不恶寒，身重，短气，不恶寒，独语如见鬼状，剧者，发则不识人，循衣摸床，惕而不安，微喘直视。阳明里热极甚，或吐下后，不解大便五六日至十余日，日晡潮热，心胃燥热而懊侬，复如疟状，脉沉实；或小便不利，大便乍难乍易，喘冒不能卧；或诸满实痛，烦渴谵妄，脉实数而沉；里热燥甚，肠胃佛郁，留饮不散，胸腹高起，痛不可忍，但呕冷液，大渴反不能饮，强饮不能止，喘急闷者。

大黄半两 芒硝半两 厚朴半两，去皮 枳实半两

右锉如麻豆大，分半，水一盞半，生姜三片，煎至六分，内音纳硝煎，去滓服。袖珍方右咬咀，每服一两，水二盞，生姜三片，煎至一盞，去滓，内芒硝，通口服，不拘时。得效方：大黄四两，酒洗 芒硝三合 厚朴半斤，炙，去粗皮 枳实一两，炙 右锉散，每服五钱，水二杯，先煮厚朴、枳实至一杯，余下大黄，煮取八分，去滓，入消，再煎一沸，温服，以利为度，未利再服。

小承气汤：治伤寒日深，恐有燥屎，腹中转失，得效方失气。乃可攻之。不转失得效方失气者，必初硬后溏，未可攻之。攻之则腹满不能食，饮水而哕，其后发热，大便复硬。若腹大满不通；或阳明多汗，津液外出，肠胃躁热，大便必硬而谵语；脉滑，吐下微烦，小便数，大便结；或下利谵语；自得病二三日，脉弱，无太阳证、柴胡证，烦心，心下结，至四五日，虽能食，少少与承气汤和之，令小安。

大黄半两 厚朴三钱，去皮 枳实三钱

右锉如麻豆大，分作二服，水一盞，生姜三片，煎至半盞，绞汁服，未利，再①。得效方：大黄四两 厚朴去粗皮，炙，二两 枳实炙，去穢，五钱 右锉散，每服五钱，水二杯煎至八分，去滓温服，以利为度，未利再服。

调胃承气汤：治诸发汗和解，不恶寒，但发热，蒸蒸然者；或日深心下温温欲吐，胸中痛，大便溏，腹满，郁郁微烦，先此时吐下者；或日深里热谵语，法当下之，以银粉、巴豆燥热大毒丸药下之，致真阴损虚，邪热转甚，因而协热下利不止；及表里热，下之太早，乘虚而入，不成结胸，但为热利不止，心下满硬或痛，烦渴咽乾，脉滑数而实；诸腹满实痛者，烦渴谵妄，小便赤，大便硬，脉滑实紧。

大黄 芒硝 甘草各等分

右锉如麻豆大，分一半，水一大盞，煎至半盞，绞去滓，内硝煎，不利，再煎服。得效方右锉散，每服五钱，水二盞，煎至六分，去滓，下硝再煎一沸，温顿服之。

桂苓甘露散：一名桂苓白术散。一方甘草一两半。治伤寒中暑冒风，饮食中外一切所伤，传受湿热内甚，头痛口乾，吐泻，烦渴不利，间小便赤涩，大便急痛，湿热霍乱吐下，腹满痛闷，及小儿吐泻惊风。

茯苓一两，去皮 甘草二两，炙 白术半两 泽泻一两 桂半两，去皮 石膏二两 寒水石二两 滑石四两 猪苓半两

右为末，每服三钱，温汤调下，新水亦得，生姜汤尤良。小儿每服一钱，同上法。此药下神金丸，止泻利无不验也。并解内外诸邪所伤。刘庭瑞方不用猪苓，或日三服，不计时候。御药院方治饮水不消，呕吐泻利，流湿润燥，宣通气液，水肿腹胀泄泻不能止者，兼治霍乱吐泻，下痢赤白，止烦渴，解暑毒，大有奇效，兼利小水。桂去粗皮，半两 白茯苓 猪苓并去皮 白术 寒水石别研细 甘草炙 泽泻各一两 滑石别研，二两 右件八味，为细末，或煎，或水调二三钱，任意服之，或入蜜少许亦得。

栀子柏皮汤：治头微汗，小便利而微发黄者，湿热相搏微也②，宜服。

① 再：宣明论此下有“服”字。

② 也：宣明论作“者”。

大梔子十五枚 黄柏半两 甘草一分

右锉如麻豆大，水三盏，煮至一盏，绞汁，分次作一日温服之。袖珍方：大梔子十五个 柏皮五钱 甘草一钱 右咬咀，水一盏，煎至八分，去滓，通口服，不拘时。

梔子汤：治懊恼烦心，反伤不得眠，燥热怫郁于内，而气不宣通，胸满痛，头微汗，虚烦。

大梔子七枚，锉碎 豆豉半合，俗言盐豉。少气者，加甘草一分；呕者，误以丸药下之者，加生姜半两，或及宜^①汤濯手足，使心胸结热宣散^②而已

右锉如麻豆大，或先以水两盏，煮梔子至一盏半，内豉，煮至半盏，绞汁温服。凡加者，皆用梔子先煮。或吐止后服。凡诸^③梔子汤，皆非吐人之药，以其燥热郁结之甚，而药顿攻之，不能开通，则郁发而吐，因甚呕吐^④，发开郁结，则气通津液宣行而已，故不须再服也。

大陷胸汤：治汗下之后，不大便五六日，舌乾而渴，日晡潮热，从心至小腹硬^⑤满而痛不可近，脉当沉紧滑数，或但胸结，则无大假热，头微汗出，脉沉涩者，水结也。

大黄三钱 芒硝三钱 甘遂末三字匕

右锉如麻豆大，分作二服，每服水一盏，煎大黄至六分，内硝一二沸，绞汁，调甘遂一字匕半，温服，未快利再服。势恶不能利，以意加服。

小陷胸汤：治小结胸，心下按之痛，脉浮而滑，无大假热，表未罢，不可下之，下之即死，水结通宜^⑥。

半夏四钱，汤洗，全用，不锉 生姜二钱，切 黄连二钱，锉 栝楼实大者，半枝^⑦，惟锉其壳，子则不锉，俱用^⑧其中子者，非也

右以水三盏，煮栝楼汁一盏半，内药至一盏，绞汁，两次温服以效。

大陷胸丸：治发阳而下之太早，热入，因作结胸者，项亦强，如柔痉状，下之则和也。

大黄半两 葶苈三钱，微炒 芒硝一分 杏仁十二箇，去皮尖双仁，草灰炒变色

右大黄为末，下葶苈杵罗，研杏仁、硝如泥，和弹子大，每服一丸，入甘遂末三字，白蜜半匙，水一盏，煮至半盏，温服，当一宿许乃下，未利再服。

梔子厚朴汤：治伤寒下后，心烦腹满，坐卧不安者。

大梔子七枚 厚朴半两，去皮，炙 枳实二钱

右锉如麻豆大，以水一盏半煮，绞汁半盏，温服。袖珍方右咬咀，水一盏，煎至八分，去滓，通口服，不拘时。

槟榔散：治伤寒阴病，下后太早，成痞，心下痞满而不痛，按之软，虚也。袖珍方或解毒汤调，或泻心汤调。

槟榔 枳壳等分

右为末，每服三钱，煎黄连汤调下，不计时候，温服。

凉膈散：一名连翘饮子，亦有加减法。治伤寒表不解，半入于里，下证未全，下后燥热怫结于内，烦心，懊恼不得眠，藏府积热，烦渴头昏，唇焦咽燥，喉闭目赤，烦硬^⑨，口舌生疮，咳唾稠粘，谵语狂妄，肠胃燥涩，便秘秘结，风热壅滞，疮癣发斑，惊风热极，黑陷将死。袖珍方亦治大人小儿。卫生宝鉴表证不解，下证未全，或躁热怫结，心烦不得眠，烦渴，头昏，唇焦咽燥，目赤，或便秘秘结，证轻者，用凉膈散治之。夏宜用之，如春秋冬病人，旧有郁热者，亦宜用之。

连翘一两 山梔子半两 大黄半两 薄荷叶半两 黄芩半两 甘草一两半 朴硝一分

右为末，每服二钱，水一盏，蜜少许，同煎至七分，去滓温服。虚实加之^⑩，咽喉

① 及宜：宣明论作“用温”。

② 散：宣明论作“通”。

③ 诸：宣明论作“用”。

④ 郁发而吐，因甚呕吐：宣明论作“发热而又吐”。

⑤ 硬：宣明论作“胀”。

⑥ 水结通宜：宣明论作“小结胸宜服”。

⑦ 枝：宣明论作“两”。

⑧ 俱用：宣明论作“若锉”。

⑨ 硬：宣明论作“渴”。

⑩ 之：宣明论作“减”。

痛，涎嗽，加桔梗一两，荆芥穗半两，咳而呕者，加半夏半两，每服生姜三片同煎；血衄呕血，加当归半两，芍药半两，生地黄一两，淋者，加滑石四两，茯苓一两，去皮；风眩，加芎半两，石膏三两，防风半两；酒毒，加葛根一两；斑疹，加葛根一两，荆芥穗半两，赤芍药半两，芎半两，防风半两，桔梗半两。三岁儿，可服七八钱。或气热甚，黑陷腹满喘急，小便赤涩，而将死者，此一服，更加大承气汤，约以下之，得利^②者，立效。凡言加者，皆自本方加也，以意加减，退表里热，加益元散，效速。袖珍方一方热加竹叶蜜煎。卫生宝鉴右七味，每服五钱，水一盏半，竹叶七片，蜜少许，煎至八分，去渣，食后温服。

人参石膏汤：治伤寒咳嗽不已，心烦，及风热头痛、精神不利，昏惯^③宜服。

人参二^④钱半 石膏三两 芎半两 半夏三^⑤钱，去滑 白术半两 茯苓半两 甘草一两，炙 大梔子三钱 知母半两 黄芩三钱

右为末，每服一钱，水一盏，生姜三片，煎至六分，去滓，温服之。袖珍方右咬咀，每服一两，水二盏，姜三片，煎至一盏，去滓温服，不拘时候。

崔宣武人参石膏汤：治伤寒头痛，心烦闷，风热，并汗后余热，自汗多，清头目，定喘嗽。

人参二钱半 石膏一两 芎二^⑥两 黄芩二钱 袖珍方三钱 茯苓三钱 甘草半两 防风三钱

右为细末，每服五钱，水一盏半，煎至六分，去滓温服，不计时候。袖珍方右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去渣温服，不拘时。

双解散：治风寒暑湿，饥饱劳役，内外诸邪所伤，无问自汗，汗病^⑦杂病，但觉不快，便可通解得愈。小儿生疮疹，使利出快，亦能气通宣而愈。

益元散七两 防风通圣散七两

右二药，一处相和，名为双解散。益元散^⑧方在痢门，通圣散^⑨方在风门，各七两，

搅匀，每服三钱，水一盏半，入葱白五寸，盐豉五十粒，生姜三片，煎至一盏，温服。袖珍方右二药，一处相和，每服一两，水二盏，生姜三片，葱白五寸，盐豉五十粒，煎至一盏，去滓，通口服，不拘时。得效方：益元散方见诸暑门。三两半 防风通圣散方见诸风门。三两半 右一处和匀，名双解散。每服三钱，水一盏半，生姜三片，葱白五寸，豉二十粒，煎至一盏，温服。北方此药大效。

白术散：治伤寒杂病，一切吐泻，烦渴霍乱，虚损气弱，保养衰老，及治酒膈得效方、袖珍方酒积。呕啰。

白术 茯苓去皮 人参各半两 甘草一两半，炙 木香一分 藿香半两 葛根一两

右为末，白汤调下二钱。烦渴者，加滑石二两。甚者加绞^⑩汁，得效方、袖珍方加生姜汁。继续饮之。

四逆汤：治伤寒表热未入里，误以寒药下之太早，表热不已入里，寒下利不止，因表热里寒自利，急以温里，利止。又治少阴病，脉沉，下利厥逆，烦渴呕吐。

甘草一钱，炙 乾姜一分 附子半箇，生，去皮脐。附子以半两者佳，小者力弱，大者性恶，非称^⑪方之宜也，出^⑫但以美其大者，未知古人之有则也

右锉如麻豆大，水两盏，煮至一盏，绞汁温服。或蓄热深极，而手足厥冷者，不宜此方，当以下之。

茯苓半夏汤：治伤寒杂病，一切呕吐，或喘咳疼痛，痞满头痛者。

① 承气：宣明论作“防风”。

② 利：宣明论作“和”。

③ 惯：宣明论作“惯”。

④ 二：宣明论作“一”。

⑤ 三：宣明论作“二”。

⑥ 二：宣明论作“一”。

⑦ 病：宣明论作“后”。

⑧ 益元散：方见本卷引伤寒心要论。

⑨ 通圣散：方见本卷引伤寒心要论。

⑩ 绞：宣明论作“姜”。

⑪ 称：宣明论作“古”。

⑫ 出：宣明论作“不”。

茯苓一分，去皮 半夏一钱 生姜一分，取汁
一方加黄芩一分，去腐 甘草一分 红
皮一分，去穢 治风痰。
右锉如麻豆大，水一盞，煎至四分，绞

汁，下生姜汁温服，不计时候。 袖珍方：
茯苓 生姜各一钱。取汁 半夏一钱 一方加黄
芩 甘草 陈皮各一钱 右咬咀，水二盞，至
一盞，入姜汁少许，食后温服。

御 药 院 方

治 伤 寒

水葫芦丸： 生津液，止烦渴，利咽嗑。
人参 乾葛 紫苏叶各二钱 乌梅肉 木
瓜 甘草炙。各一钱

右为细末，炼蜜和丸，每两作三十丸，
每用一丸，绵裹，噙化咽津，不计时候，或
新水化服亦得。

梅苏丸： 止渴，生津液。

乌梅肉 白梅肉 乾木瓜 紫苏叶各一两半
甘草半两，炙 白檀二钱 麝香研，一钱

右为末，入麝香匀，入乳糖净八两，蜜
一两，同炼和为剂，每两作二十丸，每服一
丸，细嚼咽津，不拘时候，或新化服亦得。

沉香饮子： 治饮冷过多，短气喘促，
心胸妨闷，不可思食。

沉香半两 紫苏叶二两 白茯苓一两，去皮 人
参一两，去芦头

右四味，咬咀，每服五钱，水一盞半，
煎至一盞，去滓，时时服。

神解丸： 治内外所伤，骨节疼痛，壮
热憎寒，头疼，身体拘急。

朱砂研 硃砂研 黄蜡各等分

右熔蜡，和成剂，旋丸如绿豆大，每服
一丸，冷水送下，如人行一二里地，以热葱
醋粥投，汗出解。

六一散： 治身热呕吐，泄泻肠澼，下
痢赤白，治癰闭淋痛，利小便，偏主荡①胃中
积聚寒热，益精气，通九窍六府，津液去留，
结消蓄水，止渴利中，除烦热心躁，治腹胀
痛，补益五藏，大养脾肾之气，理内伤阴痿，
安魂定魄，补五劳七伤，一切虚损，主痼症

惊悸健忘，止烦满短气，藏伤咳嗽，疗饮食
不下，肌肉疼痛，治口疮牙齿疳蚀，明耳目，
壮筋骨，通血脉，和气血，消水谷，保真元，
解百药酒食邪毒，耐劳役饥渴寒热，辟中外
诸邪所伤，久服强志轻身，驻颜延寿，及解
中暑伤寒，疫疠，饥饱劳损，忧愁思虑，恚
怒惊恐，传染，并汗后遗热劳复诸疾，并解
两感伤寒，能令遍身结滞宣通，气和而愈，
及妇人下乳催生，并产后损液血衰，阴虚热
甚，一切热证，并宜服之，兼不患妨发吹乳，
或已觉吹乳乳疔，频服即愈，乃神验之妙药
也，唯有孕妇人不得服，恐滑胎也。

滑石六两，臞好者 甘草一两，微炒

右为极细末，每服三钱，蜜少许，温水
调下，或无蜜亦得，无时，日三服。或欲冷饮
者，新水调下亦得。解利发汗，煎葱白豆豉
汤调下四钱，并三四服，以效为度。此药是
寒凉解散热郁，设病甚不解，多服无害，但
有益耳！

生姜附子汤： 治痰冷澼气，胸满短气，
呕沫，头痛，饮食不消化，亦主卒风。

附子炮裂，去皮脐，细切

每服三钱，水二大盞，入生姜一十片，
煎至一盞，去滓温服，空心食前。

四君子汤： 治烦热躁渴。

白茯苓去皮 人参去芦头 甘草微炒 白术
各等分

右咬咀，每服三钱，水一盞，煎至七分，
去滓，放温服，不计时候。

白术散： 治诸病烦渴，津液内耗，不
问阴阳，服之止渴生津液。

① 荡：御药院方作“肠”。

白术 人参去芦头 茯苓去皮 甘草炙 藿香叶 木香各一两 乾姜二两

右为粗末，每服三钱，水一大盏，煎至七分，去滓温服，不计时候。

福寿二味散：

乾姜生用 石决明各等分

右为细末，每用药一钱，用男儿津唾于左手心内，调稀稠得所，不犯妇人手。

桂浆：

生蜜三斤 熟水一斗 赤茯苓去皮为末，三两 大麦蘖末半两 细曲末半斤 桂去粗皮，为细末，三两 杏仁汤浸去皮，一百个，生研如泥

右用前项药，蜜杏泥，并水一处搅匀了，和水共量得三大红盃，入于磁罐子内，或磁瓶内，以油纸封口上，用数重纸盖泥固济，入冰窖内三日方熟，绵滤去滓，水浸饮之。

化水丹： 消化水饮。

牡蛎二两，烧 甘草炒，二两 蛤粉六两 川乌头四只，秤重一两九钱。炮，去皮脐，得净一两四钱六分。

右为细末，醋浸蒸饼为丸，如梧桐子大，每服十五丸，不拘时候，温水下。

荔枝膏：

乌梅八两 桂一十两 乳糖二十六两 生姜五两，取汁 麝香半钱 熟蜜一十四两

右用水一斗五升，熬至一半，滤去滓，下乳糖再熬，候糖溶化开，入姜汁再熬，滤去滓，俟少时，入麝香，用如常法服。

牛黄七宝丹： 治伤寒时疫，热毒暑病，心胸痞塞，或发黄发斑，狂躁迷闷，及久经取转不较¹，蕴毒滞积潮热。

牛黄研 龙脑研 麝香别研。各半钱 朱砂研，二钱半 白面半斤 寒水石烧通赤，二两半 轻粉研，半两

右件同研匀，滴水作二十丸，每服一丸，澄清水化下，小儿化半丸，不拘时候。

桂沉浆：

紫苏叶 乌梅肉各一两 沉香三钱 乳糖六两

右件四味，用水三碗，熬至二碗，滤去

滓，入桂浆一升半，合和作浆饮之，渗湿逐饮，顺气止渴。

桂苓白术丸： 消痰逆，止咳嗽，散痞满壅塞，开坚结痛闷，进饮食，调和脏腑，无问寒湿热，呕吐泻痢，皆能开发，以令遍身流湿润燥，气液宣平而愈。并解酒毒，兼疗肺痿劳嗽，水肿腹胀，泄泻不能止者，服之利止为度，后以随证调之。

乾生姜 楝桂各一分 茯苓去皮 半夏各一两 白术 泽泻 红皮汤浸片去穢。各半两

右为细末，面糊为丸，小豆大，每服二三十丸，生姜汤下，日进三服，病在鬲上食后，在下食前，在中即不计时候。或一法，更加黄连半两 黄柏二两 水丸取效，愈妙。

桂苓甘露散： 消饮止渴，去烦生津，通利小便。

桂去粗皮 茯苓去皮 白术各半两 甘草炒 泽泻 寒水石 石膏各一两 滑石二两

右件为极细末，欲冷饮者，新水调下，不拘时候，或只以沸汤亦得。

橙皮丸： 调中顺气，生津止渴。

沉香 白术各半两 木瓜乾者，去皮 乌梅肉各一两 橙皮去白，焙乾，五钱 白茯苓去皮 糖霜各二两 乾生姜二钱半

右件，捣罗为细末，用甘草膏子和成剂，每两作二十五丸，欲作渴，用水化开，寒热温凉，任意饮之，欲噙化亦得。

小柴胡加桂汤： 治疟疾，先寒后热。兼治支结。

柴胡八两 人参 甘草炙 半夏洗七次，切 黄芩 桂去粗皮。各三两

右锉如麻豆，每服抄五钱匕，水一盞半，生姜七片，枣二个，煎至八分，去滓，取六分，清汁温服，日三夜二。若渴者，去半夏，加人参栝楼根，同煎服之。

交解饮子： 治疟疾，辟瘴气，神效。

肉豆蔻 草豆蔻各二个。各一个，用水和白面裹煨赤色，去面，各一个生用 厚朴方二寸一半用生姜汁涂炙

¹ 较：按文义疑作“效”。

熟，一半生用 生姜二块如枣，一块用湿纸裹煨用熟，一块生用 甘草二寸，一半炙熟，一半生用

右件生熟各破，锉碎同匀，每服分一半，用水一碗，煎至一大盏，去滓，温服，空心。

七枣散： 治脾寒疟疾。

川乌头，大者一个。炮，良久，移一处，再炮，

凡七处炮满，去皮脐

为细末，都作一服，用大枣七个，生姜十片，葱白七寸，水一碗，同煎至一盏，疾发前，先食枣，次温服，只一服差。虽然乌头性热，以七处炮熟，散其热性，服之必效。

柴胡栝楼根汤： 治疟疾，往来寒热，烦渴引饮。

柴胡去苗，一两三分 黄芩去黑心 人参去芦头 甘草炙，锉。各三分 栝楼根锉，一两

右五味，捣筛为粗末，每服五钱，水一盏半，生姜五片，枣二枚，同煎至一盏，去滓，不计时候，细细服。

七珍散： 治疟后及伤寒中暑后，宜服此调胃养气进食。此方温平不热，服之十日外，饮食倍常。

人参去芦头 白术 黄芪 山芋 白茯苓去皮 粟米微炒 甘草炙。以上各半两

右粗罗为细末，每服二钱，水一盏，生姜三片，枣一个，同煎至七分，去滓，食前温服。

草果饮子： 治寒热往来，烦渴头痛，或但寒但热方。

草果子仁四枚 人参去芦头，半钱 半夏一十三枚，中样者，沸汤浸洗七次 甘草炙，半钱 大枣三枚 乌梅三枚，去核 生姜三寸一块

右件咬咀，用水一大碗，同煎至一盏，去滓，五更时温服。

瓜蒂散： 治太阳经头痛寒热方。

瓜蒂十枚 川山甲鳞一片，瓦上焙焦

右为细末，每用一剜耳许，右鼻内嚅，大有神效。

治疟方： 如合时，具冠带，向神堂前，旋看呪曰：弟子不为自身，为五姓疟病。

白僵蚕一个，直者，切作七段，用绵裹定，捻为丸，用朱砂为衣

右只作一服，日未出，面向东，用左手掐寅文，用桃柳枝煎汤送下。

姜术汤： 温和中外，退除寒湿，治阳虚里寒，外挟风冷，头痛恶风，战栗多汗，风湿相搏，身体疼痛，腰背强直，转侧不能，又疗食寒饮冷，内伤脾胃，呕逆吐痰，不思饮食。

川姜炮 白术炒 茯苓各一两 附子炮，去皮脐 甘草炙。各半两

右为粗末，每服三钱，水一盏半，煎至八分，去滓，温热服，不计时候。

丹砂丸： 治疟寒温瘧更作证候，悉皆治之。

丹砂研，一分 常山捣末，三分

右件二味，研匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，先一日，一更时服三丸，温米饮送下，更作日，平旦时服三丸，温米饮送下。

增损白术散： 生津止渴，顺气下痰。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方病后最宜服之。

白术 葛根 茯苓去皮 藿香叶 人参 木香各一两 陈皮二两 乾生姜一钱

右为粗末，每服五钱，大成、集成、经验方三钱。水一大盏半，煎至七分，去滓，温服，不计时候，或凉服亦得。

百解丸： 解内外伤，头痛壮热，憎寒，腹胀喘粗。

辰砂研，半两 礞砂研，一分 巴豆去皮心膜，出油，一钱 黄蜡半两

右除黄蜡外，同研令均，入前黄蜡溶开，和成剂，丸如绿豆大，每服二丸，新水送下后，少时用热粥投之，汗出立愈。

得效方

伤寒撮要

转下法：凡转下，须体认得合下之证明白，在阳明胃经，则不拘日数，过时失下，则气血不通，四肢便厥，不识返疑是阴厥，复进热药，祸如反掌；若少阴肾经、太阴脾经，下证悉具，汤已更衣者，止，不须尽剂；阳明病，得利瘥，慎不中服补药，热气得补复成，更复下之，是重困也，宜消息安养之。

取吐法：凡取吐，服吐药后，不大吐，则当以手指搯之，便吐矣。不吐，稍增药，以吐为度。若吐少，病不除，明日再服吐药，可至再三，但虚人宜少吐。药力过时不吐者，啜热汤一升，以助药力，不必尽剂。吐讫，便可食，无复余毒。若服药过多者，饮水解之。

凡煎者药之法，须用银石器，微火熟煮，不可太猛，表汗下之药，每服煎至八分，对病药煎至七分，滋补药煎至六分，不可极乾，亦不可猛火骤乾，恐伤药力，去滓，服后，留滓再煎。

阳 证

麻黄汤^①方见三因方。升麻葛根汤^② 金沸草散^③方并见和剂局方。小胡柴汤^④方见无求子活人书。大柴胡汤^⑤方见和剂局方。小承气汤^⑥ 大承气汤^⑦ 调胃承气汤^⑧方并见宣明论。

三拗汤^⑨：治感冒风寒，鼻塞，语音不出，头痛拘倦。方见咳嗽门。

败毒散^⑩方见和剂局方。

阴 证

治中汤^⑪方见三因方。五积散^⑫ 人参养胃汤^⑬ 藿香正气散^⑭方并见和剂局方。四逆汤^⑮ 四逆散^⑯方并见伤寒论注解。

顺元散^⑰：此药能温内外感寒，脉迟细沉伏，手足冷，毛发战^⑱栗，伤寒里证，大

啜数杯，手足温，汗出乃愈。治气亦效。通血脉，和一切气，无出此药。冒风湿，手足缓弱，不能动转，倒头须数人扶策，三服后，次日能步履脱然。方见诸风门。

三建汤^⑲：方见痼冷门。脉微，身体冷重，自汗，呕吐，加丁香、胡椒各半两。

瓜蒂散：治手足厥冷，脉乍紧，邪结在胸中，心中满而烦，饥不能食，病在胸中，当须吐之。方见后。

茯苓甘草汤：治厥而心下悸，宜先治水，却治厥，不尔，水渍入胃，必作利。

茯苓 桂枝各二两 生姜三两 甘草一两。各细切

右四味，以水四升，煮取二升，去滓，温分三服。

麻黄升麻汤^⑳方见伤寒论注解。

和 解

香苏散：一方加沉香，名沉香饮子。治四时伤寒、伤风、伤湿、伤食，大人小儿皆可服。

香附子五两，炒去毛 紫苏去根，二两半 陈皮二两半^㉑ 甘草二两 苍术二两，切片，米泔浸，炒黄

- ① 麻黄汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ② 升麻葛根汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
- ③ 金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
- ④ 小柴胡汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ⑤ 大柴胡汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
- ⑥ 小承气汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。
- ⑦ 大承气汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。
- ⑧ 调胃承气汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。
- ⑨ 三拗汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四。
- ⑩ 败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
- ⑪ 治中汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑫ 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
- ⑬ 人参养胃汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
- ⑭ 藿香正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
- ⑮ 四逆汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ⑯ 四逆散：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ⑰ 顺元散：方见本书卷二十诸风门八。
- ⑱ 战：世医得效方无此字。
- ⑲ 三建汤：方见本书卷一百五十七痼冷门二。
- ⑳ 麻黄升麻汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉑ 半：世医得效方无此字。

右铎散，每服四钱，水盞半，生姜三片，葱白二根煎，不拘时候，得汗为妙。头痛加川芎、白芷、北细辛、荆芥穗，每服各半钱；咳嗽声重，痰多涕稠，加半夏、苦梗、乌梅各半钱，桑白皮七寸；心疼，加石菖蒲、半夏各半钱；泄泻，木瓜、藿香各半钱；伤湿自汗，时行暴泻，生姜三片，车前子一撮，或用香附子、陈皮各一两，以石器滴酒炒黄色为散，煎热服。感寒湿日久，腰脚疼，行步难，酒煎服。或湿气久留脾疼，身体与手足倦怠，腹胀满，或有气上冲，有类虚损，实非虚损，此主之。食积腹痛泄泻，葱白二根，乌梅一个，并吞服卢氏感应圆^①绿豆大三七粒。方见积聚门。脚气，每服槟榔、木瓜、大腹皮、枳壳、木香各少许，盐酒水煎，空心服。感风，宿食不化，潮寒腹痛作泻，恶风四肢拘急，生姜三片，乌梅一个，葱白二根，就服卢氏感应圆。疟疾，桃柳枝七寸，薤白二个，头痛作恶，加盐少许；男女冷气，加茱萸一撮，食盐少许；妇人血气，加莪术、茴香、乌药、当归，所加量病人虚实增减。除香附子、紫苏，加厚朴、桔梗、藁本各四两，名和解散。乃平和之剂，随病用之。

香葛汤：治四时感冒不正之气，头痛，身疼，项强，寒热，呕恶，痰嗽，腹痛泄泻，不问阴阳两感，或风寒湿瘧，服之大效。

紫苏去根 白芍药 香附子炒去毛 川升麻 白乾葛 薄陈皮各一两 白芷 大川芎各半两 苍术米泔浸，切，炒黄色，一两 大甘草半两

右铎散，每服四大钱，水一盞半，生姜三片煎，热服，不拘时候。如发热无汗，遍体疼痛，加葱白二根，豆豉七粒煎，热服，得汗即解；呕去苍术，加白术数片，藿香数叶；中脘胀满，大便秘，加枳实、槟榔各半钱；有痰，加半夏半钱；咳嗽，加五味子七粒；鼻塞，加桑白皮三寸；腹痛加枳壳半片，去穰切；泄泻加木瓜二片；老人产妇婴儿皆可服。如伤寒不分表里，以此药导引经络，不致变动，其功非浅。如热多，口渴心烦，脏

腑坚，或加前胡，无汗可加麻黄，汗太过，加麻黄根。时行寒湿泄泻，头痛发热自汗，大效。

参苏饮^②方见和剂局方。冲和散^③方见是斋医方。

小柴胡汤^④：为用最多，而诸家屡称述之，云云，非小柴胡一剂，孰能内和而外解之乎？详见伤寒类书。淋家、衄血家，法不可汗，亦可以此和解。然而学者，仅以小柴胡收效，不遵格法，轻用大柴胡，立意一差，祸不旋踵。吁！可畏哉！又今人但闻小柴胡之药，多见弃而不服，殊不知阴证似阳，浮热于外，用之则误人多矣！的是阳证，或半表半里，用之无不伐病。所愧者医之不审阴阳，致使病家之惑，闻者但当责之于医，不当轻议于药。方见无求子活人书。

神术散^⑤方见和剂局方。

二香散：治四时感冒冷湿寒暑，呕恶泄利，腹痛瘴气，饮冷当风，头疼身热，伤食不化。

紫苏 陈皮 苍术各一两 香薷去根，二两 香附子二两半，炒去毛 厚朴去粗皮，姜汁拌炒 甘草 扁豆各一两

右铎散，每服四钱，水一盞半，生姜三片，木瓜二片，葱白二根煎，热服。外感肿满，先以此多加车前子、木瓜煎，效。

相 类

痰证 金沸草散^⑥：治憎寒发热，恶风自汗，寸口脉浮，胸膈痞满，气上冲咽不得息，头不疼，项不强。方见和剂局方。

大半夏汤^⑦方见无求子活人书。

瓜蒂散：治胸有寒痰，当吐之。诸亡血虚家，不可与服。

瓜蒂熬黄 赤小豆各半两

右为末，取一^⑧钱匕，豉一合，汤七合

① 卢氏感应圆：方见本书卷一百十二积聚门四。

② 参苏饮：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

③ 冲和散：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

④ 小柴胡汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

⑤ 神术散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑥ 金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑦ 大半夏汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑧ 一：世医得效方作“二”。

煎，去滓，取汁和末，顿服。药下咽便卧，欲吐且忍，良久不吐，取三钱匕，汤二合，和服之，立便吐。仓卒无药，糟瓜顿吃亦吐。

稀涎散：治涎结胸膈，作为寒热，饮食减少。

猪牙皂角 圆白半夏各一两

右锉散，每服三钱，水一盞半，煎至七分，去滓温服，入咽便吐去涎即愈。

食积 治中汤^①：治头疼脉数，发热恶寒，满身不痛，左手脉平和，名食积。方见三因方。

虚人 五积散^②、人参养胃汤^③均可服。方并见和剂局方。重者，香苏散，取五^④，水一盞半煎，去滓，并吞服感应圆^⑤二七粒，未效再服。感应圆方见大小便门。

虚烦 竹叶石膏汤^⑥：治恶寒，身不痛，头不疼，脉不紧，但烦热，名虚烦。凡有热，不宜大攻之，热去则寒起，止宜服此。

方见和剂局方。

橘皮汤^⑦方见三因方。

温胆汤^⑧：治虚烦。方见虚烦门。

脚气 加减小续命汤^⑨：治身热，肢节痛，头疼，大便秘，或呕逆，但卒起脚弱为异耳！名脚气。方见诸风门。

通治 五积散^⑩性温，败毒散^⑪性凉。凡人遇些感冒，对半杂和煎服，名交加散，亦多验。小小感冒，因风雨寒冷所袭，猝然得之，正气未耗，邪气未深，用此先以助其正气使益壮，则邪气自当屏散。若仓卒药未能办，只以葱白连须数茎，豆豉一捻，生姜数片，水煎热啜，连进三两盞，亦能发散。若邪气已入经络，及时行疫疠，则须依经按法，表里汗下，不可差殊，戒之。方并见和剂局方。

双解散^⑫方见宣明论。

麻黄桂枝汤：治厥阴伤寒，烦满，发热恶寒，往来如疟，或囊缩，其脉尺寸俱微缓者主之。若脉沉短，其囊必缩，急以承气汤下之，可保五死一生。承气汤乃利阳明药耳！若病到厥阴，其势已甚。盖阳明养宗

筋，为热毒所攻，乃以承气汤泻其能养，故利阳以救阴，此犹假虞以伐虢，围魏救赵之意也。太阳病，得之八九日，如疟状，发热恶寒，热多寒少，其人不呕，清便自可，一日三二度发，脉微缓者，为欲愈也。脉微恶寒者，此阴阳俱解也，以其不能得少汗出，身必痒^⑬宜服：

桂枝四钱一字 芍药 麻黄去节 杏仁十二个，

去皮尖 甘草炙。各半两

右锉散，每服五钱，水一盞半，入生姜三片，红枣二枚，煎八分，去滓，食前服。

白虎汤^⑭方见和剂局方。大青龙汤^⑮方见无求子活人书。小青龙汤^⑯方见伤寒论注解。温粉^⑰方见三因方。真武汤^⑱方见易简方。桂枝二越婢^⑲汤^⑳方见伤寒论注解。

小建中汤：治阳脉涩，阴脉弦，腹中急痛，服此不差者，小柴胡汤主之。

芍药三两 甘草一两，炙 桂枝去粗皮，一两半

右锉散，每服五钱，水一盞半，生姜三片，枣子一枚，煎八分，去滓，下胶饴一两许，再煎化，温服。兼治热多寒少，尺脉迟，荣气不足，血少故也，加黄耆一两半，尺脉尚迟，再作一剂。寒伤荣甚至^㉑弱，倦^㉒昏沉，加人参黄耆各一两半，效。 医方

① 治中汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

② 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

③ 人参养胃汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

④ 五：世医得效方此下有“钱”字。

⑤ 感应圆：方见本书卷一百三十五大小便门二。

⑥ 竹叶石膏汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑦ 橘皮汤：方见本书卷五十二伤寒门三十七。

⑧ 温胆汤：方见本书卷一百五十八虚烦门。

⑨ 加减小续命汤：方见本书卷二十二诸风门十。

⑩ 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑪ 败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑫ 双解散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑬ 痒：世医得效方作“痒”。

⑭ 白虎汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑮ 大青龙汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

⑯ 小青龙汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑰ 温粉：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑱ 真武汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑲ 婢：世医得效方此下有“一”字。

⑳ 桂枝二越婢一汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

㉑ 于：世医得效方作“尺”。

㉒ 倦：世医得效方此下有“乏”字。

大成治伤寒阳脉涩，阴脉弦，腹中急痛，法当先与小建中汤，若不差者，小柴胡汤主之。桂枝去皮，一两半 芍药三两 甘草一两 生姜一两半 胶饴半斤，旧有微溏或呕者，去胶 大枣六个 右锉，每服五钱，水盏半，姜三片，大枣一介，煎八分，去滓，下胶饴两匙许，再煎化，温服。尺脉尚迟，加黄耆末一钱煎。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

梔子升麻散：治晚发伤寒。三月至夏为晚发。

梔子十枚，擘碎，蒸 升麻一两半 生地黄半斤，切碎 柴胡 石膏各二两^①

右锉散，每服五钱，水一盏半，煎八分，频服，病不解，更作。若头面赤，去石膏，入乾葛二两。无地黄，以豉代之。

解肌汤^② 方见无求子活人书。

汉防己汤：治风湿脉浮，身重汗出。

甘草炙 黄耆蜜炙。各二两 汉防己四两 白术三两

右锉散，每服五钱，水一盏半，生姜四片，枣子一枚，煎一中盏，饮讫，乃坐被中，汗出如虫行，或被卧取其汗。

白虎加苍术汤^③ 方见无求子活人书。

葛根汤^④：治伤风头项强急，身体反张，属太阳经。先因伤风，又感寒湿，名痉病。外证发热恶寒，与伤寒相似，但其脉沉迟弦细，项背反张，强硬，如发痼之状。无汗恶寒，名刚痉；有汗不恶寒，名柔痉，此药主之。方见后。有汗桂枝汤加葛根。

小续命汤^⑤：治刚柔二痉，有汗去麻黄，加葛根。方见诸风门。

大承气汤^⑥：治刚痉，仰目胸满，口噤，其人卧不著席，脚挛急，咬齿，与服，得利则减。极热作痉者，难治。方见宣明论。

败毒散^⑦：治刚痉，加防风、天麻、黄芩、全蝎各五钱，生姜三片，薄荷七叶煎，方见和剂局方。仍用加味寿星圆^⑧，姜汁竹沥汤服，累用有效。方见诸风门。

附术散^⑨ 附子防风散^⑩ 八物白术散^⑪

方并见无求子活人书。竹叶石膏汤^⑫ 方见和剂局方。附子细辛汤^⑬ 方见三因方。附子汤^⑭ 方见伤寒论注解。

四逆汤^⑮：治伤寒，表里俱病，名两感。一日太阳与少阴俱病，头痛，口乾，咽^⑯满而渴；二日，少阳^⑰与太阴俱病，腹满身热，不食谵语；三日，少阳与厥阴俱病，耳聋囊缩而厥；两病俱作，治有先后，先宜救里，脏气内正，急宜攻表，救内固宜急，而表亦不可缓也。救里宜四逆汤，身体疼痛，清便自调，急当救表，宜桂枝汤。两感伤寒，古无治法，惟证治论并活人书，解仲景治有先后之说，皆云治有先后者，宜先救里，内才温则可医矣，然后救表，亦不可缓也。以上所论，并先救里，然后救表。如下利不止，身体疼痛，则先救里；如不下利，身体疼痛，则先救表，此亦谓之治有先后也。两感病，亦有可活之理，而不可必也。方见伤寒论注解。

人参养胃汤^⑱ 方见和剂局方。每用四钱，生姜三片，枣子二枚，煎，吞服。

来复丹^⑲ 方见痼冷门。五十粒，调和阴阳，其病顿瘳。世无不可治之病，医不善医，信乎！

葛根汤^⑳ 方见三因方。脾约圆^㉑ 方见无求子活人书。附子散^㉒ 返阴丹^㉓ 方并见三因方。四逆

① 两：世医得效方此下有“半”字。

② 解肌汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

③ 白虎加苍术汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

④ 葛根汤：方见本卷。

⑤ 小续命汤：见本书卷十四诸风门二。

⑥ 大承气汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑦ 败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑧ 加味寿星圆：方见本书卷二十二诸风门十。

⑨ 附术散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

⑩ 附子防风散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

⑪ 八物白术散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

⑫ 竹叶石膏汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑬ 附子细辛汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑭ 附子汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑮ 四逆汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

⑯ 咽：世医得效方作“烦”。

⑰ 少阳：世医得效方作“阳明”。

⑱ 人参养胃汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑲ 来复丹：本书卷一百五十六原缺，参见卷二十五诸暑门一引直指方。

⑳ 葛根汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

㉑ 脾约圆：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

㉒ 附子散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

㉓ 返阴丹：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

汤¹ 当归四逆汤² 方并见伤寒论注解。升麻汤³
梔子仁汤⁴ 大陷胸汤⁵ 小陷胸汤⁶ 大
陷胸圆⁷ 方并见三因方。

治结胸灸法：

巴豆十四粒 黄连七寸连皮用。

右为末，用津唾和成膏，填入脐心，以
艾炷其上，腹中有声，其病去矣，不拘壮数，
病去为度。才灸了，便以温汤浸手帕拭之，
恐生疮。 伤寒指掌图黄连二寸许，为
末，巴豆七粒，去壳，研细，入黄连末，捻
匀作饼子，按脐中，以艾炷指头大，灸之，
轻者一炷，重者不过二三炷，灸透热气入
腹作声，取下恶物，愈。急救仙方治伤寒
结胸。大黄连七寸 巴豆十四粒，去壳 同为末，
津唾调饼子，置脐中，以艾炷灸其上，候热
透腹中方止，不拘壮数。灸了即以温汤浸手
帕拭之去毒。此法屡常救人。

枳实理中丸⁸ 桔梗枳壳汤⁹ 三黄汤¹⁰
半夏泻心汤¹¹ 方并见三因方。

近效方： 治阳证结胸，死无可药者，
曲蟮活者，十一条，即蚯蚓也。捣烂，用蜜半
杯，水半碗，灌服。无蜜用砂糖。

丁香柿蒂散¹²： 治咳逆。方见咳逆门。 百
合知母汤¹³ 滑石代赭汤¹⁴ 鸡子汤¹⁵ 百
合洗方¹⁶ 方并见金匱方。 玄参升麻汤¹⁷ 知母
麻黄汤¹⁸ 黑奴圆¹⁹ 无忧散²⁰ 桃仁汤²¹
方并见三因方。 白头翁汤²² 方见伤寒论注解。 黄连

阿胶圆²³： 治同上。方见泄泻门。 黄连解毒
汤²⁴ 方见无求子活人书。 黄连犀角汤²⁵ 雄黄兑
散²⁶ 方并见三因方。 四逆汤²⁷： 治伤寒寒厥，
或表热里寒，下利清谷，食入则吐，或大汗
大吐大下之后，四肢冰冷，五内拘急，举体
疼痛，不渴脉沉者。方见伤寒论注解。 白虎汤²⁸：
治热厥腹满，身重难以转侧，面垢，谵语遗
溺，手足厥冷，自汗，脉沉滑，里有热也。

方见和剂局方。

大承气汤²⁹： 亦治热厥，当观病浅深，
量多寡饮之。方见宣明论。

黄连阿胶汤³⁰ 文蛤散³¹ 三物白散³²

方并见伤寒论注解。

十枣汤³³： 太阳中风，下利呕逆，表
解者，乃可攻之。其人漉漉汗出，发作有时，
头痛，心下痞硬满，引胁下痛，乾呕短气，
汗出不恶寒者，此表解里未和也，宜服。方见咳
嗽门。 抵当汤³⁴。方见伤寒论注解。

吴茱萸汤³⁵ 方见无求子活人书。 苦酒汤³⁶ 方见
伤寒论注解。

牡蛎汤： 治发汗多，头眩，汗出筋惕
肉瞤。

白术 牡蛎粉炒黄 防风独茎者，去芦头。各
等分

右为末，每服二钱，以酒调下，米饮亦
可，日二三服。汗止便服小建中汤³⁷。方见前。

- ① 四逆汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。
- ② 当归四逆汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ③ 升麻汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ④ 梔子仁汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑤ 大陷胸汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑥ 小陷胸汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑦ 大陷胸圆：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑧ 枳实理中丸：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑨ 桔梗枳壳汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑩ 三黄汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑪ 半夏泻心汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑫ 丁香柿蒂散：方见本书卷一百十三咳逆门。
- ⑬ 百合知母汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。
- ⑭ 滑石代赭汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。
- ⑮ 鸡子汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。
- ⑯ 百合洗方：本书引金匱方无此方。方见本书卷五十五伤寒门二十九。
- ⑰ 玄参升麻汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑱ 知母麻黄汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑲ 黑奴圆：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑳ 无忧散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉑ 桃仁汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉒ 白头翁汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉓ 黄连阿胶圆：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
- ㉔ 黄连解毒汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
- ㉕ 黄连犀角汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉖ 雄黄兑散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉗ 四逆汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。
- ㉘ 白虎汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
- ㉙ 大承气汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。
- ㉚ 黄连阿胶汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉛ 文蛤散：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ㉜ 三物白散：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ㉝ 十枣汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二。
- ㉞ 抵当汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。
- ㉟ 吴茱萸汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ㊱ 苦酒汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㊲ 小建中汤：方见本书本卷引得效方。

阴旦汤^① 方见千金方。 大白术散^② 回阳丹^③ 正阳散^④ 肉桂散^⑤ 方并见无求子活人书。 阳毒升麻汤^⑥ 方见三因方。 大黄散^⑦ 五柔圆^⑧ 葛根橘皮汤^⑨ 知母桂心汤^⑩ 增损四物汤^⑪ 化斑汤^⑫ 方并见无求子活人书。

黄连橘皮汤： 治温毒发斑。

黄连四两，去毛 陈橘皮 杏仁去皮尖 枳实炙 麻黄去节，汤泡 葛根各二两 厚朴姜汁炙 甘草炙，各一两。

右锉散，每服五钱；水一小杯半，煎至一杯，去滓服，下利当先止。

阳旦汤^⑬ 竹皮汤^⑭ 乾姜汤^⑮ 青竹茹汤^⑯ 当归白术汤^⑰ 方并见无求子活人书。 知母麻黄汤^⑱ 方见三因方。

应手方： 治伤寒舌出寸余，连日不收，以梅花脑子为末，掺舌上，应手而收，当用五钱，病方愈。

白术散^⑲ 方见和剂局方。 又方白术散^⑳ 方见宣明论。 蜜煎导法^㉑ 猪胆汁方^㉒ 方并见伤寒论注解。

蜜渍柏皮： 治口疮、舌溃烂。

右以大柏，去粗皮，蜜渍一宿，合之，吞汁勿绝差。或用蜜炙焦黄色，研为末，每服半钱，掺。 伤寒指掌图同。

伤 风

桂枝汤： 治足太阳膀胱经伤风，脉阳浮而阴弱，阳浮者，热自发，阴弱者，汗自出，啬啬恶寒，洒洒恶风，翕翕然发热，鼻鸣乾呕。又太阳证宜汗，其人失血，及下利，则频与服，使体润漉漉，连日当自解。

桂枝去皮 芍药各三两 甘草一两

右锉散，每服二钱，水一盏半，生姜三片，枣一枚，擘破，共煎至七分，去滓温服，不拘时。惟冬春初可行，自春及夏至以前，可加黄芩半两；夏至以后加知母半两，石膏二两，或升麻半两。若病人素虚寒者，不用加减。无汗者，不宜服之。

杏仁汤^㉓ 柴胡加桂汤^㉔ 桂枝芍药汤^㉕

桂附汤^㉖ 八物汤^㉗ 方并见三因方。

时 疫

十神汤^㉘ 不换金正气散^㉙ 方并见和剂局方。

桂枝黄芩汤^㉚ 方见三因方。

败毒散^㉛： 治冬合寒反暖，春发温疫。

大柴胡汤^㉜： 治春合暖反凉，夏发燥疫。

五苓散^㉝： 治秋合凉反淫雨，冬发湿疫。

五积散^㉞： 治夏合热反寒，秋发寒疫。 方并见和剂局方。

苏合香圆： 凡入瘟疫家，先令开启门户，以大锅盛水二斗于堂中心，用二十圆煎，其香能散疫气。凡病者，各饮一瓯后，医者却入诊视，不致相染。

- ① 阴旦汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。
- ② 大白术散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ③ 回阳丹：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ④ 正阳散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ⑤ 肉桂散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ⑥ 阳毒升麻汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑦ 大黄散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ⑧ 五柔圆：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
- ⑨ 葛根橘皮汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
- ⑩ 知母桂心汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
- ⑪ 增损四物汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
- ⑫ 化斑汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
- ⑬ 阳旦汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
- ⑭ 竹皮汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ⑮ 乾姜汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ⑯ 青竹茹汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ⑰ 当归白术汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
- ⑱ 知母麻黄汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ⑲ 白术散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
- ⑳ 白术散：方见本书卷五十六伤寒门三十。
- ㉑ 蜜煎导法：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉒ 猪胆汁方：方见本书卷四十四伤寒门十八。
- ㉓ 杏仁汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉔ 柴胡加桂汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉕ 桂枝芍药汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉖ 桂附汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉗ 八物汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉘ 十神汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
- ㉙ 不换金正气散：方见本书卷伤寒门二十六。
- ㉚ 桂枝黄芩汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉛ 败毒散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉜ 大柴胡汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉝ 五苓散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
- ㉞ 五积散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

伤寒门 三十一

澹轩方

感冒

触著风寒意不佳，生姜捣汁莫留滓，一杯热酒和调服，五积香苏未足夸。

乍觉风寒感冒初，橘皮苍术及姜苏，四

般合和砂锅煮，连沃三杯病已除。

入疫家

雄黄细末水调浓，蘸笔深涂鼻窍中，或擦指来时搐鼻，自然清净上元宫。

伤寒指掌图

酌准料例

伤寒方内，所载衡量，皆依汉制，与今之轻重浅深不同者，盖随时更变也。若古方大陷胸汤，大黄六两，芒硝一升，甘遂二钱，水六升，煮取二升，分二服，以今用之，无乃太甚乎？若以汉之五铢钱秤较，加以二倍，颇与今数合，后世以古之三两，为今之一两，则仿佛也。若桂枝汤，用桂枝、芍药、生姜各三两，即今之一两，甘草二两，即今之六钱二字半，水七升，即今之二升三合半，庶可适中。如大陷胸汤，虽三之取一，亦似不伦。盖历年寝远，传写乖讹，或分两少而水数多，或水数多而分两少，轻重不等，器量颇殊，却当视病浅深，察药柔峻，以意斟量，不可偏执，若此甚众，不能枚举。然秤有铢秤，有字秤，铢秤以六铢为一分，四分为一两，字秤以四字为一钱，十钱为一两。若升合者，古方谓一升，准今之一大白盏也，一合二合，微此酌量之。后之杂方谓水一盞者，准今一中盏。是乃酌古准今，以便修制云。

增补药品

南阳书谓仲景证多而药少，使皆如仲景，调理既正，变异不生，则麻黄、桂枝、青龙，用之而有馀，以后世望圣人难矣！此谗甚至。因采外台、千金、圣惠等方，补而完之。今除仲景正方外，并于南阳等书，择可用者，兼而充之。但杂方内，药性峻烈，及不循法度者，亦不敢取。然南阳所载汤剂，每服并抄五钱匕，恐剂小病大者，不能的中，今以剂之小大，稍加增损，馀如群队和平，所投切当以效为期，不能较于毫忽也。

制药例

麻黄去节，汤泡，去黄水 甘草炙 杏仁去皮尖 麦门冬去心 茯苓去皮 乾姜炮 附子或生，或炮，并去皮脐 半夏汤泡七次 栝楼去皮 栝楼根去粗皮 细辛去土 柴胡去芦 牡蛎煅 枳壳去穰，锉，麸皮炒 枳实麸皮炒，凡一枚，乃枳壳二半介 知母肥者，去浮皮 苍术米泔浸，去黑皮 旋覆花去支梗 黄柏去粗皮 梔子擘 厚朴去白皮，姜汁制 乌梅去核 防风 羌活 桔梗 独活 前胡并去芦 地黄洗去土 鳖甲醋炙 水蛭去子，炒 虻虫去翅足，微炒 茵

陈 蓬麦 白薇 茅花 紫苏 牛膝并去梗 黄耆炙 天南星炮 商陆去皮 陈皮去粗膜 青皮去瓢 紫苑去土 延胡索去浮皮 巴豆去壳并心，炒微黑色 百合水洗，渍，去白沫 茱萸汤炮，洗 皂角去皮子，酥炙 瓜蒂炒黄 蜀椒去目并合口者，出汗 秦皮去粗皮 海藻洗去咸 甘遂湿纸裹，煨 芫花醋拌，炒乾 大黄湿纸裹煨。脾约丸用酒浸，焙 蜀漆洗去腥，即常山苗 滑石 赤石脂 禹馀粮作汤，并捶碎 石膏 代赭石 寒水石作汤，并捶碎，绵裹煎 沉香 丁香 木香 肉桂并不见火 苦酒即米醋 豉即淡豆豉 人溺即童便 猥鼠粪即雄鼠尿，头尖者是猪肤诸书所载不一，考之韵，肤，皮也，及体运疏曰肤，革外薄皮，革肤内厚皮，此正豕猪时，皮上黑肤，乃肤浅之义也 白粉即米粉 潦水汉书谓潦亦作滂，又曰：行潦，乃水之有声，亦雨泽水 甘澜水取水六七升，置大盆内，以杓扬之，上有水珠数千颗相逐，取用之 连翘即连翘根，如无，用连翘 牛蒡即牛蒡根，可食者 萎蕤似黄精而小异，所用多言其根 大青用叶，或曰兼茎

一、桂枝汤加黄芩，名阳旦汤：太阳中风，发热汗出，鼻鸣乾呕。

桂枝 芍药各一两 甘草六钱二字半 生姜一两 大枣十二枚

水二升三合半，煎取一升，去滓，分三服，啜稀粥，取微汗。

二、桂枝甘草汤：发汗过多，叉手自冒心，心下悸，欲得按。

桂枝一两三钱一字 甘草六钱二字半

水一升，煮取三合半，去滓，顿服。

三、桂枝葛根汤：伤风项背强，有汗不恶风，柔痉，桂枝汤内加葛根一两三钱一字半。

四、桂枝石膏汤：热病夏至后，同桂枝，用桂枝汤内加石膏一两三钱一字半。

五、桂枝新加汤：又名桂枝芍药半夏生姜汤。汗后，身痛脉沉，桂枝汤内加人参一两，芍药、生姜各三钱一字半，加水作四升。

六、桂枝附子汤：风湿身疼，脉浮虚涩，漏风，桂枝汤加附子一枚。

七、桂枝大黄汤：关脉沉实，按之痛，大便秘，桂枝汤内加大黄一两三钱一字半，

芍药一两，减甘草一半。

八、桂枝人参汤^① 方见伤寒论注解。

九、桂枝栝楼乾葛汤：柔痉。

桂枝 芍药各三钱 栝楼根 甘草各二钱 水二盏，生姜七片，枣一枚，煎至八分，去滓服。

十、桂枝芍药汤：即小建中汤。脉浮，腹痛，桂枝汤加芍药一两。

十一、桂枝二越婢一汤：太阳发热，恶寒，脉微弱。

桂枝 芍药 麻黄 甘草各三分 石膏三钱一字 生姜四钱一字半 大枣四枚

水一升七合，煮麻黄一二沸，去上沫，内诸药，煮取一升，去滓，温分二服。

十二、桂枝二麻黄一汤：服桂枝后，形似疟，日再发，得汗必解。

桂枝 芍药四钱半字 麻黄二钱半 甘草三钱一字半 杏仁十六箇 生姜四钱半字 大枣五枚

水一升二合半，先煮麻黄一二沸，去上沫，内诸药，煮取六合半，去滓，分二服。

十三、桂枝麻黄各半汤：太阳脉浮缓，如疟，无汗，身痒。

桂枝五钱二字半 芍药 甘草 麻黄各三钱一字 杏仁二十四箇 生姜三钱一字半 大枣四枚

水一升六合半，先煮麻黄一二沸，去上沫，内诸药，煮至六合，去滓，分三服。

十四、桂枝加桂汤：奔豚冲心，桂枝汤内加桂六钱二字半。

十五、桂枝去芍药加蜀漆龙骨牡蛎救逆汤^②

十六、桂枝甘草龙骨牡蛎汤^③ 方并见伤寒论注解。

十七、桂枝加知母石膏升麻汤：热病，夏至后用之，桂枝汤内加知母、石膏各四钱

① 桂枝人参汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

② 桂枝去芍药加蜀漆龙骨牡蛎救逆汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

③ 桂枝甘草龙骨牡蛎汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

半，升麻三钱。

十八、桂枝加厚朴杏子汤：太阳下之，微喘者，表未解也，桂枝汤内加杏仁二十一箇，厚朴半两。

十九、桂枝去桂加茯苓白术汤：服桂枝，或下后，不解，胸满，小便不利。

芍药 茯苓 白术各二钱 甘草一钱

水一盞半，生姜三片，枣一枚，煎至八分，去滓服。

二十、麻黄汤^① 方见三因方。

二十一、麻黄葛根汤：太阳发热，无汗，恶寒，刚痉。

麻黄 赤芍药各三钱 乾葛一钱半 豉半合

水二盞，葱白一茎，煎至八分，去滓服。

二十二、麻黄升麻汤：大下后，脉沉迟，尺脉不至，咽喉不利，唾脓血，厥逆，泄利不止者，为难治。

麻黄八钱一字 升麻 当归各四钱半字 知母 黄芩 萎蕤各二钱半 石膏 白术 芍药 天门冬 桂枝 茯苓 甘草 乾姜各三钱半

水三升三合，先煮麻黄一二沸，去上沫，内诸药，煮取一升半，去滓，分三服，次第令尽，汗出愈。

二十三、麻黄杏子甘草石膏汤：太阳汗后，喘。

麻黄一两三钱一字半 杏仁五十箇 甘草六钱二字半 石膏二两六钱二字半

水二升三合半，先煮麻黄，减六合，去上沫，内诸药，煮取八合，去滓，分二服。

二十四、麻黄知母石膏汤：太阳无汗，夏至后服，麻黄汤内加知母半两，石膏一两。

二十五、麻黄连翘赤小豆汤^②

二十六、麻黄附子细辛汤^③ 方并见伤寒论注解。

二十七、麻黄杏仁薏苡甘草汤：风湿相搏，一身尽痛。

麻黄 薏苡仁各半两 甘草二钱半 杏仁十箇 水三盞，煎至一盞半，去滓，分二服。

二十八、越婢汤：风痹脚弱。

石膏一两 白术半两 附子半箇 甘草二钱半

麻黄七钱半 分三服，每用水一盞半，生姜三片，枣一枚，煎至八分，去滓服。

二十九、茯苓白术汤：湿温。

茯苓 乾姜 甘草 白术 桂各一钱半

水二盞，煎至八分，去滓服。

三十、葛根汤：太阳无汗，恶风，刚痉，太阳阳明合病。

葛根一两三钱一字半 桂 芍药 甘草各六钱二字半 麻黄 生姜各一两 大枣十二枚

水三升三合半，先煮麻黄、葛根，减七合，去上沫，内诸药，煮取一升四合，分三服，取微似汗。

三十一、葛根解肌汤：疫疠、春感清，发热而渴，不恶寒。

葛根半两 黄芩 芍药各二钱半 麻黄三钱半 甘草 桂各一钱半

水三盞半，枣二枚，煎至二盞，分二服。

三十二、葛根葱白汤：已汗，未汗，头痛。

葛根 芍药 知母各三钱 葱 生姜各六钱 葱白一把

水三盞，煎至一盞半，分二服。

三十三、葛根橘皮汤：温毒发斑，心烦呕逆。

葛根 橘皮 杏仁 知母 黄芩 麻黄 甘草各一钱

水一盞半，煎至八分，去滓服。

三十四、葛根黄芩黄连汤：太阳中风，误下之，协热利不止。

葛根一两 黄芩 甘草各二钱 黄连三钱

水三盞，煎至一盞半，去滓，分二服。

三十五、葛根半夏汤：太阳阳明合病，不下利，但呕者。

葛根二钱 半夏 麻黄各一钱半 甘草 桂枝 芍药各一钱

水二盞，生姜五片，枣子一枚，煎至八

① 麻黄汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

② 麻黄连翘赤小豆汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

③ 麻黄附子细辛汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

分，去滓服，取微似汗。

三十六、大青龙汤：伤寒见风，伤风见寒，太阳无汗，脉浮紧，发热恶寒烦躁可服之，脉弱恶风，汗出，不可服。

麻黄二两 桂枝 甘草六钱二字半 杏仁四十箇 生姜一两 大枣十二枚 石膏一鸡子大

水三升，煮麻黄，减七合，去上沫，内诸药，煎至一升，去滓，分三服，取微似汗。汗出多者，温粉扑之。一服得汗，止后服。

三十七、大青龙加黄芩汤：太阳无汗，恶风，烦躁，夏至后，用本方内加黄芩六钱二字半。

三十八、小青龙汤^① 方见三因方。

三十九、小青龙去麻黄加杏子汤：太阳汗后，饮水多，咳而喘，本方内去麻黄，加杏子仁一两。

四十、小青龙去麻黄加茯苓汤：太阳咳嗽，表不解，心下有水，小便不利，本方内去麻黄，加茯苓一两。

四十一、小青龙去麻黄加附子汤：水寒相搏，咳逆，本方内去麻黄，加附子半两。

四十二、大柴胡汤：内实，大便难，身热不恶寒，反恶热。

柴胡二两六钱二字半 黄芩 芍药各一两 半夏八钱一字 大黄六钱二字半 枳实四枚，即大者八片 生姜一两六钱二字半 大枣十二枚

水四升，煎至二升，去滓，再煎三五沸，分三服。一方加大黄一倍。

四十三、小柴胡汤：伤寒四五日，往来寒热，胸满心烦，喜呕，少阳发热，风湿身热。

柴胡二两六钱二字半 黄芩 人参 甘草各一两 半夏八钱一字 生姜一两 大枣十二枚

水四升，煎至二升，去滓，再煎至一升，分三服。

四十四、小柴胡加茯苓汤：小便难，潮热，腹满，本方内加茯苓一两。

四十五、小柴胡去黄芩加芍药汤：下后阴弱生热，脉微恶寒，本方去黄芩，加

芍药一两。

四十六、小柴胡去黄芩加茯苓汤：呕而发热，胸胁满，小便不利，本方去黄芩，加茯苓一两三钱一字半。

四十七、小柴胡去枣加牡蛎汤：水结胸，本方内去枣，加牡蛎一两三钱一字半。

四十八、小柴胡去参枣生姜加五味子乾姜汤：少阳寒热，胸满，或泄而嗽，本方内去参、枣、生姜，加五味子八钱一字，乾姜六钱二字半。

四十九、小柴胡去半夏加人参栝楼汤：发热而渴，本方内去半夏加人参半两，栝楼实一枚。

五十、小柴胡加桂汤：身热欲近衣，身热不渴，本方内去人参，加桂一两。

五十一、小柴胡加五味子汤：温病发热而渴，不恶寒，嗽者，本方内加五味子半两。

五十二、小柴胡加乾姜牡蛎汤：痞而胸胁满胀，本方内加乾姜半两，牡蛎六钱。

五十三、柴胡桂枝汤：风温汗后，身热，痞而心下妨闷动气。

柴胡一两三钱一字半 桂枝 黄芩 人参 芍药各半两 甘草 半夏各三钱一字 生姜半两

水六盏，枣六枚，煎至三盏，去滓，分三服。

五十四、柴胡桂姜汤：往来寒热，胸胁满；小便不利，呕而不渴。

柴胡二两六钱二字 桂枝 黄芩各一两 乾姜 甘草 牡蛎各六钱二字半 栝楼根一两三钱一字

水四升，煮取二升，去滓，再煎取一升半，分三服。

五十五、柴胡龙骨牡蛎汤：伤寒八九日，下之，胸满烦惊，小便不利，谵语，一身尽痛，火邪惊狂，亡阳烦躁，卧起不安。

柴胡一两三钱一字 龙骨 桂枝 铅丹 人参 黄芩 茯苓 牡蛎各半两 半夏四钱半字 大黄六钱二字半 生姜半两 大枣六枚

① 小青龙汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

水二升六合半，煎至一升三合半，内大黄，更煮一二沸，去滓，温分三服。

五十六、败毒散：疫疔四时通用，伤风有汗，夏至后用，风湿身肿体痛，恶风。局方有之。

五十七、黄耆建中汤：伤寒身痛，尺脉迟，汗后身痛，脉弱。

黄耆 桂各一钱半 芍药三钱 甘草一钱
水二盏，姜五片，枣二枚，煎至八分，去滓，入稠饴一大匙，再煎，尽温服。旧有微溏或呕者，不用饴。

五十八、小建中汤：即桂枝芍药汤。少阴恶寒，手足踈而温，伤寒二三日，心中悸而烦。

桂枝 甘草各一两 芍药二两 生姜六钱二字半 大枣十二枚 饴三合半

水二升三合半，煮取一升，去滓，内饴，微火令烊，分三服。呕者勿用。

五十九、小续命汤：二痉通用，局方有之。

六十、小续命加姜汁汤：脚气，寒中三阳，煎汤成，去滓，入生姜自然汁一匙，再煎一沸服。

六十一、小续命去附子减桂一半汤：本方去附子，减桂一半。脚气暑中三阳，所患必热。

六十二、升麻葛根汤：无汗恶寒，疫疔通用，发斑，小儿疮疹。

升麻 葛根 芍药 甘草各等分

每服六钱，水一盏半，煎至八分，去滓服。

六十三、升麻六物汤：口疮赤烂。

升麻 梔子仁各一钱半 大青 杏仁 黄芩各一钱

水一盏半，葱白三茎，煎至八分，去滓，温服。

六十四、阳毒升麻汤^① 方见三因方。

六十五、玄参升麻汤：发斑，咽痛。

升麻 玄参 甘草各半两

水三盏，煎至一盏半，去滓服。

六十六、大承气汤：胃实谵语，五六日不大便，腹痛，烦渴，少阴口燥咽乾，日晡发热，脉实。

大黄□两三钱一字 厚朴二两六钱二字 枳实即枳壳，十半箇^② 芒硝一合

水四升，先煮二物，取一升七合，去滓，内大黄，煮取一升，去滓，内芒硝，更一二沸，分二服，得利，止后服。

六十七、小承气汤：六七日不大便，腹胀满，阳明无表证，汗后不恶寒，潮热狂言而喘。

大黄一两三钱一字 厚朴六钱二字 枳实大者，六半箇^③

水一升三合半，煮取六合，去滓，分二服，得利，止后服。

六十八、调胃承气汤：太阳阳明，不恶寒，反恶热，大便秘，谵语，呕哕。

大黄六钱二字半，清酒洗 甘草三钱一字 芒硝一合

水一升，煮取三合半，去滓，内芒硝，微煎，温服。

六十九、桃仁承气汤：外已解，小腹急，大便黑，小便不利，血证也，黄疸。

桃仁五十箇 桂枝 芒硝 甘草各六钱二字半 大黄一两三钱一字半

水二升三合半，煮取一升二合，去滓，内芒硝，微煎，分五服。

七十、白虎汤：汗后，脉洪大而渴，虚烦中喝。

知母二两 甘草六钱二字半 石膏五两三钱一字 粳米二合

水三升三合半，煮米熟，去滓，分三服。

七十一、白虎加人参汤：又名化斑汤。赤斑，口燥烦渴，中喝，白虎汤内加人参六钱二字半。

① 阳毒升麻汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

② 十半箇：按文义应作“十箇半”。

③ 六半箇：按文义应作“六箇半”。

七十二、白虎加苍术汤： 湿温疫疔，秋感热，白虎汤内加苍术二两，增水作四服。

七十三、黄芩汤： 肠垢，协热利，太阳少阳合病，下利。

黄芩一两 芍药 甘草六钱二字半 大枣十二枚

水三升三合半，煮取一升，去滓，分三服，呕者，加半夏八钱一字，生姜一两，增水作四服。

七十四、黄芩芍药汤： 衄后脉微，黄芩汤内不用大枣。

七十五、黄芩半夏生姜汤： 乾呕而利，黄芩汤内加半夏八钱一字，生姜半两。

七十六、黄连汤： 腹满痛，大便秘，胸中有热，腹痛欲呕。

黄连 甘草 乾姜 桂枝各一两 人参六钱二字半 半夏八钱一字 大枣十二枚

水三升三合半，煮取二升，去滓，分五服，日三服，夜二服。

七十七、黄连阿胶汤： 温毒，下利脓血。

黄连一两三钱一字半 黄芩三钱二字半 芍药六钱二字半 鸡子黄二枚 阿胶一两

水一升七合，先煮三物，取七合，去滓，内胶烊尽，小冷，内鸡子黄，搅匀，分三服。

七十八、黄连鸡子汤： 少阴烦躁，不得卧，与黄连阿胶汤同。

七十九、黄连橘皮汤： 温毒发斑，下部生疮。

黄连二钱 陈橘皮 杏仁 枳实 各一钱半 麻黄 葛根 各一钱半 厚朴 甘草各一钱

水三盏，煎至一盏半，去滓，分二服。

八十、黄连龙骨汤： 少阴脉沉，腹痛，咽痛，苦烦，体犹有热。

黄连一两 黄芩 芍药各一分 龙骨半两
分三服，每服水一盏半，煎至八分，去滓服。

八十一、黄连犀角汤^① 方见三因方。

八十二、黄连解毒汤： 大热乾呕，错

语呻吟，不得眠。

黄连一分 黄芩 黄柏各半两 梔子四箇
水二盏半，煎至一盏半，去滓，分二服。

八十三、酒煮黄连丸： 暑毒发热而渴，不恶寒，嗽者。

黄连四两，以无灰好酒浸，面上过一寸，重汤煮乾，焙为细末，面糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，熟水下。

八十四、蜜渍黄柏汁^② 方见得效方。

八十五、竹叶汤： 阳明汗多而渴，衄而渴，欲饮水，水入即吐，差后渴。

石膏二两八钱一字 麦门冬一两半 人参 甘草各三钱一字 半夏四钱半 竹叶二两

水二升半，煮取一升半，内粳米一合，再煮米熟，汤成去滓，分二服。

八十六、竹叶石膏汤： 与竹叶汤方证同。

八十七、梔子仁汤^③ 方见三因方。

八十八、梔子豉汤^④ 方见伤寒活人书。

八十九、梔子柏皮汤： 湿家发黄，伤寒发黄。

梔子四枚 黄柏皮四钱 甘草二钱半

水一盏半，煎至七分，去滓服。

九十、梔子厚朴汤： 太阳下后，腹胀，卧起不安。

梔子十四枚 厚朴一两三钱一字半 枳实四枚

水一升，煮取半升，去滓，分二服，得吐，止后服。

九十一、梔子升麻汤： 虚烦不止，三月至夏至前，谓之晚发，可服。

生地黄汁一两六钱 梔子三箇 升麻三钱 柴胡半两 石膏半两

水四盏，煎至二盏半，去滓，分三服。

九十二、梔子乾姜汤： 医以丸药下之，身热不去。

① 黄连犀角汤： 方见本书卷五十三伤寒门二十七。

② 蜜渍黄柏汁： 方见本书卷五十六伤寒门三十。

③ 梔子仁汤： 方见本书卷五十三伤寒门二十七。

④ 梔子豉汤： 方见本书卷五十四伤寒门二十八。

梔子十四枚 乾姜六钱二字半

水一升二合，煮取六合，去滓，分二服。

九十三、梔子乌梅汤： 伤寒差后，不得眠。

梔子 黄芩 甘草各一钱 柴胡二钱 乌梅肉二箇

水一盞半，生姜三片，竹叶二七片，豉五十粒，煎至八分，去滓服。

九十四、枳壳梔子汤： 劳复发热。

枳壳一枚 肥梔子三枚 豉一两

清浆水二盞半，空煮退八分，内二药，煎取九分，下豉，煎五六沸，去滓服，覆令汗出。

九十五、枳壳梔子大黄汤： 食复发热，于前方内加大黄，如博棋子大五六枚，同煎服。

九十六、茵陈汤： 黄瘧，头汗出，欲发黄。

茵陈蒿半两 大黄三钱 肥梔子三枚半

水三升三合半，先煮茵陈，减一半，内二味，煮取一升，去滓，分三服，小便利出如皂角汁，一宿腹减，黄从小便出也。

九十七、茵陈五苓散： 疫癘，秋感热，发黄瘧，头汗出，欲发黄。

茵陈蒿末一两 五苓散半两

和匀，每服二钱，食前，米饮汤调服，或浓煎茵陈汤调五苓散亦得。

九十八、茵陈梔子黄连三物汤： 大便自利而黄。

茵陈蒿三钱 梔子 黄连各二钱

水二盞，煎至八分，去滓服。

九十九、知母麻黄汤： 差后，昏沉。

知母三钱 麻黄 甘草 芍药 黄芩各一钱 桂枝半钱

水二盞，煎至八分，去滓服，取微汗。

一百、知母葛根汤： 风温，身灼热。

知母一钱半 乾葛四钱 石膏三钱 甘草 木香 升麻 黄芩 南星 人参 防风 杏仁 芍药 羌活各一钱 萎蕤二钱半 麻黄二钱

每服七钱，水二盞，煎至八分，去滓，服。

一百一、大陷胸汤： 大结胸。

大黄一两 芒硝八钱一字 甘遂末一字半

水二升，先煮大黄至七合，去滓，内芒硝，煮一二沸，内甘遂末，分二服，得利，止后服。

一百二、小陷胸汤： 小结胸。

黄连三钱一字 半夏八钱一字 栝楼实大者，一箇

水二升，先煮栝楼，取一升，去滓，内诸药，煮取七合，去滓，分三服。

一百三、大陷胸丸： 结胸项强，如柔痉状，下之则和。

大黄二两六钱二字半 葶苈 芒硝 杏仁各二钱三字

上二味，为细末，内杏仁、芒硝，合研如脂，丸如弹大一枚，别捣甘遂末一字，白蜜半合，水七合，煮取三合半，温顿服之，一宿乃下，如不下，更服，取下为效。

一百四、抵当汤^①

一百五、抵当丸^② 方并见伤寒论注解。

一百六、阳旦汤： 即桂枝汤加黄芩一两，春末夏至前，可服。

一百七、阴旦汤： 身大热，欲近衣，此内寒外热。

芍药 甘草各二钱 乾姜 黄芩各三钱 桂枝四钱 大枣二枚

水三盞，煎至一盞半，去滓，分二服。

一百八、四逆汤： 太阴自利，不渴，阴证，脉沉身痛。

附子一枚，生，去皮，作八片 甘草六钱二字半 乾姜半两

水一升，煮取四合，去滓，分二服。强人可大附子一枚，加乾姜半两。

一百九、四逆散加五味子乾姜汤： 少阴四肢厥逆，或泄利而嗽。

① 抵当汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

② 抵当丸：方见本书卷四十三伤寒门十七。

甘草 枳壳 柴胡 芍药各一两 五味子
乾姜各半两

为细末，每服二钱，米饮调下。

一百十、茯苓四逆汤：汗下后，烦躁不得眠。

茯苓二两 人参三钱一字 附子一枚，生，去皮，
作八片 甘草六钱二字半 乾姜半两

水一升七合，煮取一升，去滓，分三服。

百十一、当归四逆加茱萸生姜汤：下之厥逆。

当归 桂枝 芍药 细辛各一两 通草
甘草各六钱二字半 茱萸三钱一字 生姜六钱二字

水六盏，煎取三盏，分三服。

百十二、四逆散：少阴四逆，或咳、或悸，小便不利，或腹痛虺厥。

甘草 枳壳 柴胡 芍药各半两

为细末，每服二钱，米饮调下。

百十三、四逆加茯苓散：少阴小便不利，四逆散加茯苓半两。

百十四、甘草乾姜汤：少阴小便色白，病形悉具而渴，吐逆动气，下之反剧，身虽有热，反欲蹇。

甘草一两 乾姜半两

水二盏，煎取一盏，分二服。

百十五、甘草附子汤：风湿小便不利，大便反快。

甘草 白术各三钱二字 附子一枚 桂枝六钱半

水二升，煮取一升，去滓，分三服，得微汗则解。

百十六、炙甘草汤：一名复脉汤。脉结代，心动悸。

甘草一两二钱一字 人参六钱二字 生地黄一两半
桂枝 麻子仁 麦门冬各一两 阿胶六钱二字

水酒合五升，生姜一两，大枣十二枚，清酒二升三合，水二升七合，煮取二升，去滓，内胶烊尽，分三服。

同上芍药甘草汤：自汗出，小便数。

芍药 甘草各三钱半

水二盏，煎至八分，去滓服。

百十七、芍药附子甘草汤：汗下后，恶寒。

芍药 附子 甘草各三钱

水二盏，煎至八分，去滓服。

百十八、阴毒甘草汤：阴毒。

甘草 升麻 当归 桂枝各一钱 雄黄
蜀椒各一钱半 鳖甲三钱

水二盏，煎至八分，去滓服，如人行五里，更进一服，温覆取汗，毒当从汗出，未汗再服。

百十九、茯苓甘草汤：自汗不渴，水气承心，振寒而栗。

茯苓 桂枝各二钱 甘草一钱 生姜三钱

水一盏半，煎至八分，去滓服。

百廿、小半夏茯苓汤：水结胸。

半夏四钱 赤茯苓三钱

水二盏，煎至八分，去滓，入生姜自然汁半盏，再煎一二沸，温服。

百廿一、茯苓桂甘大枣汤：汗后，脐下悸，欲作奔豚。

茯苓二两六钱二字半 甘草六钱二字半 桂枝一两
三钱一字半 大枣十五个

甘澜水说见制药例。三升三合，先煮茯苓，减六合，内诸药，煮取一升，去滓，服三合。

百廿二、茯苓桂甘白术汤：

茯苓一两三钱一字半 桂枝一两 白术 甘草
各六钱二字半

水二升，煮取一升，去滓，分三服。

百二十三、赤茯苓汤：厥阴消渴，气上冲，吐下后，身振摇，筋肉惕。

赤茯苓 陈皮 人参各二钱 白术 芍药
半夏各一钱

水二盏，煎至八分，去滓服。

百廿四、猪苓汤^① 方见伤寒论注解。

百廿五、大半夏汤：伤寒痰证。

半夏 白茯苓 生姜各一分

水二盏，煎至一盏，去滓，临卧时服。

① 猪苓汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

百廿六、半夏生姜汤：即小半夏汤。
咳逆，谷不下，而呕吐。

半夏一两一分 生姜二两

水三盏，煎至一盏，去滓，分二服。

百廿七、半夏桂甘汤：疫疠，夏感寒，非时暴寒，伏于少阴，脉微弱，咽痛，次必下利，名肾伤寒。

半夏 桂枝 甘草各一分

水二盏，生姜五片，煎至八分，去滓，旋旋呷之。

百廿八、生姜汁半夏汤^① 方见伤寒论注解。

百廿九、厚朴半夏甘草人参汤：

厚朴四钱 半夏一钱半 甘草一钱 人参半钱

水二盏，生姜五片，煎至八分，去滓服。

百三十、甘草泻心汤：即半夏泻心汤。此内减甘草三钱，下之心下痞。

甘草一两 半夏八钱一字 黄芩 乾姜 人参各一两 黄连三钱一字半 大枣十二枚

水三升三合，煮取二升，去滓，再煮取一升，分三服。

百三十一、附子泻心汤^② 方见伤寒论注解。

百三十二、生姜泻心汤：下利，心下痞，腹中雷鸣，于甘草泻心汤内减甘草作三钱一字半，加生姜一两三钱一字半。

百三十三、三黄泻心汤：心下痞，按之濡，其脉关上浮者可服，恶寒不可服，于附子泻心汤内去附子。

百三十四、霹雳散^③ 方见无求子活人书。

百三十五、桔梗半夏汤：腹胀。

桔梗 半夏 陈皮各二钱

水一盏半，生姜五片，煎至八分，去滓，热服。

百三十六、附子汤^④ 方见伤寒论注解。

百三十七、术附汤：风湿，小便自利，湿温。

白术六钱二字半 半夏三钱一字 附子 生姜各半两

水二升，枣二枚，煮取一升，去滓，分二服。

百三十八、羌活附子汤：咳逆。

羌活 附子 茴香各一钱半 木香一钱 乾姜一钱，生

为细末，每二钱，水一盏，盐一捻，煎十数沸，热服。

百三十九、真武汤：阴证脉沉，身痛，发汗过多，筋惕肉瞤，少阴腹痛，小便不利。

茯苓 芍药 生姜各一两 白术六钱二字半 附子一枚，炮

水二升六合，煮取一升三合，去滓，分三服。咳者，加五味子、细辛、乾姜；小便利者，去茯苓；下利者，去芍药，加乾姜；呕者，去附子，加生姜。

百四十、白通汤：少阴下利。

葱白四茎 乾姜三钱一字半 附子一枚，生

水一升二合，煮取六合，去滓，分二服。

百四十一、白通加猪胆汁汤：下利，厥逆，脉不至。

附子一枚 乾姜三钱一字半 葱白四茎 人尿一合半 猪胆汁半合

水一升，煮取半升，去滓，内人尿、胆汁，相和，分二服。无胆汁亦可。

百四十二、乾姜附子汤：下后，复发汗，昼不得眠，无表证，脉^⑤微者。

乾姜三钱一字半 附子一枚，生

水一升，煮取三合半，去滓，顿服。

百四十三、乾姜黄芩黄连人参汤：伤寒误吐下，寒气内格，食入即吐。

乾姜 黄连 黄芩 人参各三钱

水一盏半，煎至八分，去滓服。

百四十四、正阳散^⑥ 方见无求子活人书。

百四十五、理中汤：太阴自利，不渴，寒多而呕，腹痛，鸭溏，虵厥，霍乱。

人参 甘草 乾姜 白术各二钱

① 生姜汁半夏汤：本书引注解伤寒论无此方。方见本书卷五十五伤寒门引伤寒活人书括。

② 附子泻心汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

③ 霹雳散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

④ 附子汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑤ 脉：注解伤寒论辨太阳病脉证并治法第六此下有“沉”字。

⑥ 正阳散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

水二盏，煎至八分，去滓服。

百四十六、理中加茵陈汤：伤冷中寒，脉弱^①□虚，变为阴黄，本方内加茵陈蒿二钱。

百四十七、理中加石膏汤：霍乱转筋，本方内加石膏半两。

百四十八、理中丸：痞而胃寒，霍乱，寒多不渴，厥阴，饥不能食，食即吐蚘，未成结胸者，与理中汤同，但为细末，炼蜜丸如弹大，沸汤半盏，化一丸。

百四十九、增损理中丸：太阴下之，胸满硬，诸结胸，宜服此。

人参 白术各一两 甘草 乾姜各一两半 黄芩半两 枳壳十二片

为细末，炼蜜丸如弹大，沸汤化一丸。

百五十、枳实理中丸^② 方见三因方。

百五十一、四顺丸：少阴十馀日，下利不止，手足微冷，理中丸内加甘草一倍。

百五十二、脾约丸：老人津少，大便涩，脚气，大便燥。

大黄二两 枳壳 厚朴 白芍药各半两 麻子仁一两 杏仁三分

为细末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，温水下，未知，再加服。

百五十三、柴胡半夏汤：痰热，头痛，手足烦热。

柴胡二两 半夏 白术各半两 甘草 人参 黄芩 麦门冬各三分

每服七钱，水一盏半，生姜五片，枣子一枚，煎至八分，去滓服。

百五十四、治中汤：食积，心腹满痛，即理中汤加青、陈皮各二钱。

百五十五、百合知母汤^③

百五十六、百合地黄汤^④

百五十七、百合洗方^⑤ 方并见金匱方。

百五十八、犀角地黄汤：血证，大便黑，衄后，脉微，发狂，发黄，漱水不欲咽，当汗不汗，内有瘀血。

芍药二钱 生地黄一两半 牡丹皮二钱半 犀

角屑二钱半。如无以升麻代之

分三服，每服水一盏半，煎至七分，去滓服。

百五十九、犀角大青汤：斑疮出，烦疼。

大青三分 梔子十枚 犀角屑二钱半 豉一撮分二服，每服水一盏半，煎至八分，去滓服。

百六十、大青四物汤：发赤斑。

大青一两 阿胶 甘草各二钱半 豉二分分三服，每服水一盏半，煎至一盏，去滓，入胶候烊，温服。

百六十一、青黛一物汤：发赤斑，青黛如枣大，水研服。

百六十二、黑奴丸^⑥ 方见三因方。

百六十三、黑膏：温毒发斑，呕逆。

生地黄二两六钱二字半 好豉一两六钱二字

以猪膏十两，合露之，煎令三分减一，绞去滓，雄黄、麝香如豆大，内中搅和，分三服，毒从皮中出，则愈。忌芜荑。

百六十四、紫雪：发斑，脚气，暑中三阳，所患必热，烦躁者，局方有之。

百六十五、吴茱萸汤^⑦ 方见伤寒论注解。

百六十六、旋覆代赭汤：汗吐下后，心下痞。

旋覆花一两 人参六钱二字半 代赭石三钱一字 甘草一两 生姜一两六钱二字 半夏八钱一字 大枣十二枚

水三升三合，煮取二升，去滓，再煎至一升半，分三服。

百六十八^⑧、大橘皮汤：呕哕，胸满，虚烦不安。

陈皮 甘草各半两 人参一两

① 弱：此下脱字，按文义疑作“阳”。

② 枳实理中丸：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

③ 百合知母汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

④ 百合地黄汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

⑤ 百合洗方：本书引金匱方中无此方。方见本书卷五十五伤寒门二十九引无求子活人书二。

⑥ 黑奴丸：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑦ 吴茱萸汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑧ 一百六十八：按前后排列，本条前缺“一百六十七”条文。

分二服，每服水二盏，生姜十五片，煎至八分，去滓服。

百六十九、小橘皮汤：又名生姜橘皮汤。呕哕，手足逆冷。

陈皮一两 生姜二两

水三盏，煎至一盏半，去滓，分二服。

百七十、橘皮汤：伤寒痰逆，恶寒。

甘草一钱 人参二钱 陈皮半两

用青季竹，刮上青茹一团，姜四片，枣一枚，水一盏半，煎至八分，去滓热服。

百七十一、橘皮乾姜汤：即橘皮半夏生姜汤。咳逆，哕恶。

陈皮 通草 乾姜 人参

分二服，每服水二盏，煎至八分，去滓服。

百七十二、桔梗汤^① 方见伤寒论注解。

百七十三、桔梗枳壳汤：痞证，胸满不痛。

桔梗 枳壳

水二盏，煎至八分，去滓服。

百七十四、桔梗半夏汤：腹胀。

桔梗 半夏 陈皮各三钱

水二盏，姜五片，煎至八分，去滓服。

百七十五、汉防己汤：风湿，脉浮，身重，汗出。

甘草 黄芪各三钱一字半 汉防己六钱半 白术半两

水三盏，生姜十片，枣二枚，煎至八分，去滓服。

百七十六、防己黄芪汤：与防己汤同，但分两异尔，治证亦同。

防己 黄芪各三钱 白术二钱 甘草一钱

水二盏，姜五片，枣一枚，煎至八分，去滓服。

百七十七、防风白术牡蛎汤：

白术 牡蛎粉 防风各等分

为细末，每服二钱，酒调下，米饮亦得，日二三服。汗止，服小建中汤。

百七十廿^②、五积散：感寒，脚气，

食积，心腹满痛，局方有之。

百七十九、五苓散：小便不利而渴，中喝，烦躁，霍乱，局方有之。

百廿^③十、五味子汤：喘促，脉伏而厥。

五味子一分 人参 麦门冬 杏仁 陈皮各半两

水三盏，生姜十片，枣子二枚，煎至一盏半，分二服。

百八十一、十枣汤：心下痞硬，胁痛乾呕，短气，汗出，不恶寒。

芫花 甘遂 大戟各等分

水一盏半，先煮大肥枣十枚，取八分，内药末，强人一钱，弱人半钱，平旦温服。若下少，病不除，明日更服，加半钱后快利，后糜粥自养。

百八十二、白散：寒实结胸。

贝母 桔梗各三分 巴豆一钱

二味为散，内巴豆，研和，以白饮和服，强人半钱，弱人减之。病在膈上，必吐；在膈下，必利；不利进热粥一杯，利过进冷粥一杯。汗出已腹中痛，与芍药一两，如上法。

百八十三、桃花汤^④ 方见伤寒论注解。

百八十四、杏仁汤：风湿身痛，恶风，微肿。

桂半两 天门冬 麻黄 芍药各二钱半 杏仁七枚

水三盏，生姜十片，煎至一盏半，去滓，分二服。

百八十五、木瓜散：脚肿。

大腹皮 紫苏 乾木瓜 甘草 木香羌活各一分

为粗散，分三服，每服水一盏半，煎至八分，去滓服。

① 桔梗汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

② 廿：按条数排列应作“八”。

③ 廿：按条数排列应作“八”。

④ 桃花汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

百八十六、乌梅丸^① 方见伤寒论注解。

百八十七、牛蒡根散：汗不流，是汗出时，盖覆不周，故腰背手足搐搦也。

牛蒡十条 麻黄 牛膝 天南星各六钱

右细锉，于砂盆内研细，用好酒一升，同研，以新布绞取汁，后用炭火半秤，烧一地坑子内，通赤去火，扫净，投药汁坑内，再烧令黑色，取出，于乳钵内细研，每服半钱，酒调下，日三。

百八十八、酸枣汤：吐下后，昼夜不得眠。

酸枣仁一升 甘草二钱半 知母半两 麦门冬二合半 茯苓 芎 乾姜各三分

为粗散，每服四钱，水一盞，煎至六分，去滓，温服。

百八十九、地榆散^②：伤寒热毒不解，晚即壮热，腹痛，便脓血。

地榆 犀角屑 黄连 茜根 黄芩各半两 梔子仁二钱半

为粗末，每服五钱，水一盞，入薤白五寸，煎至六分，去滓服。

百九十、葱豉汤：伤寒一二日，头项痛，恶寒，脉紧无汗。

葱白十五茎 豉二大合 乾葛八钱 麻黄四钱
水二升，先煮麻黄六七沸，去白沫，内乾葛，煎十馀沸，下豉，煎取八合，去滓，分二服，如人行五六里，再服，讫，良久，煮葱豉粥，热吃，以衣覆出汗。

百九十一、连须葱白汤：已汗未汗，头痛如破。

生姜二两 连须葱白切，半升

水三盞，煎至一盞半，去滓，分二服。

百九十二、茅花汤^③ 方见无求子活人书。

百九十三、柏皮汤：热毒深入，吐血。

柏皮三钱 黄芩 黄连各二钱

水二盞，煎至一盞，去滓，入阿胶一钱半，煎烊，温服。

百九十四、麦门冬汤：劳复，发热。

麦门冬 甘草各二钱半

粳米汤一盞半，枣二枚，竹叶十五片，煎至八分，去滓服。

百九十五、槟榔散^④ 方见无求子活人书。

百九十六、萎蕤汤：冬温，风湿，春月中风，伤寒。

萎蕤一分 石膏三钱半 麻黄 白薇 羌活 杏仁 甘草 芎 青木香各一钱半 葛根半两
分三服，每服水二盞，煎至八分，去滓服。

百九十七、葶苈苦酒汤：发狂，烦躁，面赤，咽痛，大下伤血，发热脉涩。

苦酒一升半 葶苈一合 生艾汁 无生艾，以熟艾煮汁，半升

煎取七合，作三服。

百九十八、栝楼根汤：风湿大渴。

石膏二两 栝楼根三分 人参 防风 甘草各半两 乾葛三钱

每服七钱，水一盞半，煎至八分，去滓服。

百九十九、延胡索散^⑤ 方见伤寒论注解。

二百、射干汤：夏月暴寒，热伏于内，咳嗽呕哑。

射干 当归 麻黄 肉桂 枳实 紫苑 独活 橘皮 甘草各一两 生姜二两 半夏二两半 杏仁一两半

每服七钱，水一盞半，煎至八分，去滓服。

二百一、金沸草散：头痛壮热，胸膈有痰。

前胡 旋覆花各一两 半夏 细辛 甘草各二钱 荆芥穗一两半 赤茯苓六钱半

为粗末，每服四钱，水一盞半，生姜五片，枣一枚，煎至七分，去滓服。

二百二、阙。

① 乌梅丸：方见本书卷四十四伤寒门十九。

② 地榆散：类证活人书作“地榆散”。

③ 茅花汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

④ 槟榔散：方见本书卷五十七伤寒门二十九。

⑤ 延胡索散：本书引注解伤寒论无此方。方见本书卷五十五伤寒门二十九引伤寒活人书括。

二百三、文蛤散^①

二百四、牡蛎泽泻散^② 方并见伤寒论注解。

二百五、猪胆鸡子汤^③ 方见千金方。

二百六、猪肤汤^④ 方见伤寒论注解。

二百七、鳖甲散^⑤ 方见无求子活人书。

二百八、地血散^⑥ 方见伤寒活人书。

二百九、赤石脂丸^⑦ 方见无求子活人书。

二百十、赤石脂禹馀粮汤：痞而利不止，当治下焦。

赤石脂 禹馀粮各一两

分三服，每服水一盏半，煎至八分，去滓服。

二百十一、白头翁汤：肠垢，协热而利，渴而下利。

白头翁 黄柏 秦皮 黄连各一钱半

水一盏半，煎至八分，去滓服。

二百十二、乌扇汤^⑧ 方见伤寒活人书。

二百十三、消暑丸：局方有之。

二百十四、香薷汤：局方有之。

二百十五、香薷散 局方有之。

二百十六、治蟹桃仁汤^⑨

二百十七、雄黄锐散^⑩ 方并见三因方。

二百十八、万全木通散^⑪ 方见伤寒活人书。

二百十九、鼠矢豉汤：劳复，发热。

梔子十四枚 雄鼠矢二七枚 枳实三枚

为粗末，每服四钱，水一盏半，葱白二寸，香豉三十粒，煎一盏，去滓，分二服。

二百二十、猥鼠矢汤^⑫ 方见三因方。

二百二十一、烧裨散^⑬ 方见伤寒论注解。

二百二十二、竹皮汤：病后交接，劳复，外肾肿，腹中绞痛。

刮青竹皮一大盏

水二盏，煎至八分，去滓服。

二百二十三、当归四逆汤^⑭ 方见伤寒论注解。

二百二十四、通脉四逆汤：厥逆下利，脉不至。

甘草六钱二字半 附子大者一枚 乾姜一两

面赤者，加葱九茎；呕加生姜；咽痛加

桔梗；利止，脉不出，加入人参；水三大盏，煎取一盏半，去滓，分二服。

同上通服^⑮四逆加猪胆汁汤：吐利止，汗出而厥，四肢拘急，脉微欲绝，本方内加猪胆汁半合。

同上通脉^⑯四逆加芍药汤：少阴腹痛，或泄利下重，本方内加芍药六钱二字半。

二百二十五、瓜蒂散吐法：脉大，胸满，多痰涎病，头疼。

瓜蒂炒 赤小豆各等分

二味别捣筛为散，中半合，和匀，以水二盏，煮取豉一合作稀粥，去滓，取三分之一，和散一钱匕，顿服之，不吐，少少加，得快吐乃止诸亡血，虚家不可服。

二百二十六、瓜蒂搐鼻法：湿家鼻塞，头疼，瓜蒂不以多少，为末，口噤水，搐一字入鼻中，出黄水愈。

二百二十七、蜜导煎法^⑰

二百二十八、猪胆汁法^⑱ 方并见伤寒论注解。

二百二十九、阴毒薰法：阴毒逆冷，囊缩者，大豆二升，炒令极热，先以净盆桶内置热醋三升，旋扶病人坐桶上，薰少时，却以热豆倾桶中薰之，有顷，囊下，却以阴证药服之。

二百三十、葱熨法^⑲ 方见三因方。

① 文蛤散：方见本书卷四十三伤寒门十七。

② 牡蛎泽泻散：方见本书卷四十四伤寒门十八。

③ 猪胆鸡子汤：方见本书卷四十六伤寒门二十。

④ 猪肤汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑤ 鳖甲散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

⑥ 地血散：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑦ 赤石脂丸：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑧ 乌扇汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑨ 桃仁汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑩ 雄黄锐散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

⑪ 万全木通散：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑫ 猥鼠矢汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑬ 烧裨散：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑭ 当归四逆汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑮ 服：注解伤寒论卷七辨霍乱病脉证并治法第十三篇作“脉”。

⑯ 脉：据以上条文应作“脉”。

⑰ 蜜导煎法：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑱ 猪胆汁法：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑲ 葱熨法：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

二百三十一、阴毒著艾法^①见针灸门

二百三十二、水渍法：阳毒渐深，脉洪大，内外结热，舌卷焦黑，鼻如烟煤，宜服此。叠布数重，新水渍之，稍拭去水，搭于患人胸上，须臾蒸热，又以别浸冷布易之，频换新水，热稍退，可进阳毒药。

二百三十三、硫黄嗅法：咳逆，服药无效者，以硫黄、乳香，等分为末，以酒煎，急令患人嗅之。

又方：雄黄二钱，酒一盏，煎七分，急令患人嗅其热气，即止。

二百三十四、灸少阴^②方见针灸门

二百三十五、温粉^③方见三因方。

二百三十六、蒸法^④方见圣惠方。

二百三十七、灸关元。

二百三十八、灸期门。

二百三十九、刺大椎、肺俞。方并见针灸门^⑤。

二百四十、结胸灸法^⑥方见得效方。

肘 后 方

治伤寒时气温病方

治伤寒及时气温病，及头痛壮热，脉大，始得一日方：

取旨兑根叶，合捣三升许，和之，真丹一两，水一升，合煮，绞取汁，顿服之，得吐便差。若重，一升尽服，厚覆取汗差。

又方：小蒜一升，捣取汁三合，顿服之，不过再作，便差。寿域神方同。

又方：乌梅二七枚，盐五合，以水三升，煮取一升，去滓，顿服之。

又方：取生杼木，削去黑皮，细切，里白者一升，以水二升五合煎，去滓，一服八合，三服差。

又方：取术丸子二七枚，以水五升，掇之令熟，去滓，尽服汁，当吐下愈。

又方：鸡子一枚，著冷水半升，搅与和，乃复煮三升水极令沸，以向所和水投汤中，急搅令相得，适寒温，顿服取汗。

又方：以真丹涂身令遍，面向火坐，令汗出差。

又方：取生蘘荷根叶合捣，绞取汁，服三、四升。

又方：取乾艾三斤，以水一斗，煮取一升，去滓，顿服取汗。

又方：盐一升，食之，以汤送之腹中，

当绞吐，便覆取汗，便差。

又方：取比轮钱一百五十七枚，以水一斗，煮取七升，服汁尽之，须臾，复以五升水，更煮令得一升，以水二升投中合，令得三升，出钱饮汁，当吐毒出也。

又方：取猪膏如弹丸者，温服之，日三服，三日九服。

又方：乌梅三十枚去核，以豉一升，苦酒三升，煮取一升半，去滓顿服。

又伤寒有数种，人不能别，令一药尽治之者，若初觉头痛，肉热，脉洪，起一二日，便作葱豉汤。用葱白一虎口，豉一升，以水三升，煮取一升，顿服取汗。不汗复更作，加葛根二两，升麻三两，五升水，煎取二升，分再服，必得汗；若不汗，更作，加麻黄二两。又葱汤研米三合，水一升，煮之，少时下盐豉，后内葱白四物，令火煎取三升，分服取汗也。

又方：豉一升，小男溺三升，煎取一升，分为再服，取汗。

又方：葛根四两，水一斗，煎取三升，

① 方见针灸门：本书无此门，伤寒指掌图旁校本缺，待考。

② 方见针灸门：本书无此门，伤寒指掌图旁校本缺，待考。

③ 温粉：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

④ 蒸法：方见本书卷四十六伤寒门二十。

⑤ 方并见针灸门：本书无此门，伤寒指掌图旁校本缺，待考。

⑥ 结胸灸法：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑦ 三：肘后备急方作“二”。

乃内豉壹升，煎取升半，一服。捣生葛汁，服一二升，亦为佳也。

若汗出不歇，已三四日，胸中恶，欲令吐者，豉三升，水七升，煮取二升半，去滓，内蜜一两，又煮三沸，顿服安卧，当得吐，不差，更服取差。秘法传于子孙也。寿域神方同。

又方：生地黄三斤，细切，水一斗，煮取三升，分三服。亦可服藜芦吐散，乃^①苦参龙胆散。

若以五六日以上者，可多作青竹沥，少煎令减，为数数饮之，厚覆取汗。

又方：大黄、黄连、黄柏、栀子各半两，水八升，煮六七沸，内豉一升，葱白七茎，煮取三升，分服，宜老少。

又方：苦参二两，黄芩二两，生地黄半斤，水八升，煮取壹升，分再服，或吐下毒，则愈。

若已六七日，热极，心下烦闷，狂言见鬼，欲起走，用乾茱萸三升，寿域神方二升。水二升，神方三升。煮取一升后，去滓，寒温服之，得汗便愈。此方恐不失，必可用也，秘之。

又方：大蜋一升破去，以人溺煮令熟，去滓服之。直生绞汁及水煎之，並善。又绞粪汁，饮数合至一二升，谓之黄龙汤。陈久者佳。

又方：取白犬，从背破取血，破之多多为佳，当及热，以薄胸上，冷乃去之，此治垂死者，活。无白犬，诸纯色者，亦可用之。

又方：取桐皮，削去上黑者，细擘之，长断，令四寸一束，以酒五合，以水一升，煮取一升，去滓，顿服之，当吐下青黄汁数升，即差。

又方：鸡子三枚，芒硝方寸匕，酒三合，合搅散，消尽服之。

又方：黄连三两，黄柏、黄芩各二两，栀子十四枚，水六升，煎取二升，分再服，治烦呕不得眠。

治时气行，垂死，破棺千金煮汤：苦

参一两，咬咀，以酒二升半，旧方用苦参酒煮，令得一升半，去滓，适寒温，尽服之，当间苦寒吐毒如浴^②胶，便愈。

又方：大钱百文，水一斗，煮取八升，内麝香当门子李子大，末，稍稍与饮至尽，或汗，或吐之。

治温毒发斑，大疫难救，用生虾蟆，正尔破腹去肠，乃捣吞食之。得五月五日乾者，烧末，益佳矣。

黑奴丸：胡洽小品同。一名水解丸。又一方加小麦黑勃一两，名为麦奴丸，支同此注。麻黄二两，大黄二两，黄芩一两，芒硝一两，釜底墨一两，灶突墨二两，梁上尘二两，捣蜜丸如弹丸，新汲水五合，末一丸，顿服之。若渴，但与水，须臾寒，寒了汗出便解，日移五赤不觉，更服一丸。此治五六日，胸中大热，口噤，名为坏病，不可医治，用此黑奴丸。

又方：大青四两，甘草、胶各二两，豉八合，以水一斗，煮二物，取三升半，去滓，内豉，煮三沸，去滓，乃内胶，分作四服，尽又合。此治得至七八日，发汗不解，及吐下大热甚佳。

又方：大黄三两，甘草二两，麻黄二两，杏仁三十枚，芒硝五合，黄芩一两，巴豆二十粒，熬捣，蜜丸和如大豆，服三丸，当利，毒利不止，米饮止之。家人视病者，亦可先服，取利则不相染易也。此丸亦可预合置。

麻黄解肌，一二日便服之，麻黄、甘草、升麻、芍药、石膏各一两，杏仁三^③十枚，贝齿三枚，末之，以水三升，煮取一升，顿服，覆取汗出，即愈，便食豉粥补虚，即宜也。

又方：麻黄二两，黄芩、桂各一两，生姜三两，以水六升，煮取二升，分为四服。

① 乃：肘后备急方作“及”。

② 浴：肘后备急方作“溶”。

③ 三：肘后备急方作“二”。

亦可服葛根解肌汤：葛根四两，芍药二两，麻黄、大青、甘草、黄芩、石膏、桂各一两，大枣四枚，以水五升，煮取二升半，去滓，分为三服，微取汗。

三日已上，至七八日不解者，可服小柴胡汤：柴胡八两，人参、甘草、黄芩各三两，生姜八两，无者，乾姜三两，半夏五两，汤洗之，大枣十二枚，水九升，煮取二升半，分为三服，微覆取汗半日，须臾便差。若不好，更作一剂。

若有热实，得汗不解，腹满痛，烦躁欲谵语者，可服大柴胡汤方：柴胡半斤，大黄二两，黄芩三两，芍药二两，枳实十枚，半夏五两洗之，生姜五两，大枣十二枚，水一斗，煮取四升，当分为四服，当微利也。

此四方最第一，急须者，若幸可得药，便可不营之，保无死忧，诸小治为防，以穷极耳！若病失治，及治不差，十日以上，皆名坏病，唯应服大小鳖甲汤。此方药分两乃少而种数多，非备急家所办，故不载。凡伤寒发汗，皆不可使流离过多，一服得微汗，汗洁便止；未止，粉之，勿当风。初得伤寒，便身重腰痛，烦闷不已，脉浮面赤，斑斑如锦文，喉咽痛，或下痢，或狂言走欲^①，此名中阳毒，五日可治，过此死，宜用此方：雄黄、甘草、升麻、当归、椒、桂各一分，水五升，煮取二升半，分三服，温覆取汗，服后不汗，更作一剂。

若身重背强，蛰蛰如被打，腹中痛，心下强，短气呕逆，唇青面黑，四肢冷，脉沉细而紧数，此名中阴毒，五日可治，过此死，用此方：甘草、升麻各二分，当归、椒各一分，鳖甲一两，以水五升，煮取二升半，分三服，温覆取汗，汗不出，汤煮更作也。

阴毒伤，口鼻冷者：乾姜、桂各一分，末，温酒三合，服之，当大热差。凡阴阳二毒，不但初得便尔，或一二日变作者，皆以今药治之。得此病多死。治热病不解，而下痢困笃欲死者，服此大青汤方：大青四两，

甘草三两，胶二两，豉八合，赤石脂三两，以水一斗，煮取三升，分三服，尽更作，日夜两剂愈。

又方：但以水五升，豉一升，梔子十四枚，韭白一把，煮取三升半，分为三服。

又方：龙骨半斤，捣碎，以水一斗，煮取五升，使极冷，稍稍饮，其间或得汗，即愈矣。

又方：黄连、当归各二两，乾姜壹两，赤石脂二两，蜜丸如梧子，服二十丸，日三夜再。

又方：黄连二两，熟艾如鸭卵大，以水二斗，煮取一升，顿服立止。

天行诸痢，悉主之：黄连三两，黄柏、当归、龙骨各二两，以水六升，煮取二升，去滓，入蜜七合，又火煮取一升半，分为三服，效。

天行毒病，挟热腹痛下痢：升麻、甘草、黄连、当归、芍药、桂心、黄柏各半两，以水三升，煮取一升，服之当良。

天行四五日，大下热痢：黄连、黄柏各三两，龙骨三两，艾如鸡子大，以水六升，煮取二升，分为二服。忌食猪肉、冷水。

若下脓血不止者：赤石脂一斤，乾姜一两，粳米一升，水七升，煮米熟，去滓，服七合，日三。

又方：赤石脂一斤，乾姜二两，水五升，煮取三升，分二服。若绞脐痛，加当归一两，芍药二两，加水一升也。

若十余日，不大便者，服承气丸：大黄、杏仁各二两，枳实一两，芒硝一合，捣蜜和丸如弹丸，和汤六七合服之，未通更服。

若下痢不能食者：黄连一升，乌梅二十枚，炙燥，並得捣末，蜋^②如棋子大，蜜一升，合于微火上，令可丸，丸如梧子大，一服二丸，日三。

若小腹满，不得小便方：细末雌黄，

① 走欲：肘后备急方作“欲走”。

② 蜋：肘后备急方作“蜡”。

蜜和丸，取如枣核大，内溺孔中，令半寸，亦以竹管注阴，令痛朔之通。

又方：末滑石三两，葶苈子一合，水二升，煮取七合服。

又方：捣生葱薄小腹上，三易之。

治胸胁痞满，心塞气急，喘急方：人参、术各一两，枳实二两，乾姜一两，捣蜜和丸，一服一枚；若嗽，加栝楼二两；吐加牡蛎二两；日夜服五六丸，不愈更服。

毒病攻咽喉肿痛方：取真菰茹^①爪甲大，内口中，以牙小嚼汁，以渍喉，当微觉异为佳也。

毒病后攻目方：煮蜂巢以洗之，日六七度，佳。

又方：冷水渍青布，以掩之。

若生翳者，烧豉二七粒，末，内管鼻中以吹之。

治伤寒呕不止方：甘草一两，升麻半两，生姜三两，橘皮二两，水三升，煮取二升，顿服之，愈。

又方：乾姜六分，附子四分，末，以苦酒丸如梧子大，一服三丸，日三服。

治伤寒哕不止方：甘草三两，橘皮一升，水五升，煮取三升，分服，日三，取差。

又方：熟洗半夏末服之，一钱一服。

又方：赤苏一把，水三升，煮取二升，稍稍饮。

又方：乾姜六分，附子四分，末，苦酒丸如梧子大，服三丸，日三服。

比岁有病时行，仍发疮头面及身，须臾周匝，状如火疮，皆戴白浆，随决随生，不即治，剧者多死。治得差后，疮瘢紫黑，弥岁方灭，此恶毒之气^②。方见千金方^③。

又方：以水浓煎升麻，绵沾洗之，苦酒渍弥好，但痛难忍。其余治犹依伤寒法，但每多作毒意防之，用地黄黑膏亦好。

治时行病发黄方：茵陈六两，大黄二两，栀子十二枚，以水一斗，先煮茵陈，取五升，去滓，内二物，又煮取三升，分四服，

亦可兼取黄疸中杂治法，差。

比岁又有肤黄病，初唯觉四体沉沉不快，须臾，见眼中黄，渐至面黄及举身皆黄，急令溺白纸，纸即如柏染者，此热毒已入内，急治之。若初觉，便作瓜蒂赤豆散吹鼻中，鼻中黄汁出数升者，多差。若已深，应看其舌下两边，有白脉弥弥处，芦刀割破之，紫血出数升，亦歇。然此须惯解剖者。不解剖，忽伤乱舌下青脉，血出不止，便煞人，方可烧纺转铁以灼此脉令焦，兼瓜蒂杂巴豆捣为丸服之，大小便亦去黄汁。破灼已后，禁诸杂食。又云：有依黄坐、黄复，须分别之，方切竹煮，饮之如饮。

又方：捣生瓜根，绞取汁，饮一升至二三升。

又方：醋酒浸鸡子一宿，吞其白数枚。

又方：竹叶，切五升，小麦七升，石膏三两，末，绵裹之，以水一斗五升，煮取七升，一服一升，尽吃即差也。

又方：生葛根汁二升，好豉一升，梔子三七枚，茵陈切一升，水五升，煮取三升，去滓，内葛汁，分为五服。

又方：金色脚鸡，雌鸡血，在治如食法，熟食寅^④饮汁令尽，不过，再作亦可，下少盐豉佳。

治毒攻手足肿，疼痛欲断方：

盐豉及羊尿一升，捣令熟，以渍之。

又方：细锉黄柏五斤，以水三斗煮，渍之，亦治攻阴肿痛。

又方：煮羊桃汁渍之，杂少盐豉尤好。

又方：猪蹄一具，合葱煮，去滓，内少盐以渍之。

① 茹：肘后备急方作“茹”。

② 气：肘后备急方卷二此下有“世人云永徽四年，此疮从西东流遍于海中，煮葵叶以蒜蘸啖之即止，初患急食之，少饭下菜亦得。以建武中于南阳击虏所得，仍呼为虏疮。诸医参详作治用之有效方：取好蜜通身上摩，亦可以蜜煎升麻并数数食”等句与方。

③ 方见千金方：本书卷四十五引千金方中无此方，可参注二。

④ 寅：肘后备急方作“富古内字”。

毒病下部生疮者，烧盐以深导之，不过三。寿域神方同

又方：生漆涂之，绵导之。

又方：大丸艾灸下部，此谓穷无药。

又方：取蚓三升，以水五升，得二升半，尽服之。

又方：煮桃皮煎如糝，以绵合导之。

又方：水中苕菜，捣，绵裹导之，日五易，差。

又方：桦皮、檲皮，合煮汁如糝糖，以导之。又浓煮桃皮饮之，最良。

又方：捣蛇莓汁，服三合，日三。水渍乌梅令浓，并内崖蜜，数数饮。

若病人齿无色，舌上白，或喜睡眠，愤愤不知痛痒处，或下痢，急治下部；不晓此者，但攻其上，不以下为意，下部生虫，虫食其肛，肛烂见五藏，便死。治之方：取鸡子白，内漆合搅，还内壳中，仰头吞之，当吐虫则愈。

又方：烧马蹄作灰，细末，猪脂和，涂绵以导下部，日数度，差。

又方：桃仁十五枚，苦酒二升，盐一合，煮取六合，服之。

又方：烧艾于管中薰之，令烟入下部，中少雄黄杂妙。此方是溪温故尔，兼取彼治法。

又有病蠶下不止者，乌头二两，女萎、云实各一两，桂二分，蜜丸如桐子，水服五丸，一日三服。

治下部卒痛，如鸟啄之方：赤小豆、大豆各一升，合捣两囊贮，蒸之令熟，更互^①坐，即愈。

此本在杂治中，亦是伤寒毒气所攻故，凡治伤寒方甚多，其有诸麻黄、葛根、桂枝、柴胡、青龙、白虎、四顺、四逆，二十余方，並是至要者，而药难尽备，且诊候须明悉，别所在撰大方中，今唯载前四方，尤其是急须者耳！其黄膏赤散，在辟病条中预合，初觉患便服之。伤寒、时行、温疫，三名同一种

耳，而源本小异。其冬月伤于寒，或疾行力作，汗出得风冷，至夏发，名为伤寒；其冬月不甚寒，多暖气及西风，使人骨节缓堕受病，至春发，名为时行；其年岁中，有疠气兼挟鬼毒相注，名为温病。如此诊候並相似，又贵胜雅言，总名伤寒。世俗因号为时行，道术符刻，言五温亦复殊，大归终止是共途也，然自有阳明、少阴、阴毒、阳毒为异耳！少阴病例不发热，而腹满下痢，最难治也。

附 方

必效方治天行一二日者，麻黄一大两，去节，以水四升，煮去沫，取二升，去滓，著米一匙，及豉为稀粥，取强一升，先作熟汤，浴淋头百余碗，然后服粥，厚覆取汗，于夜最佳。

梅师方治伤寒汗出不解，已三四日，胸中闷吐。豉一升，盐一合，水四升，煎取一升半，分服，当吐。

圣惠方治伤寒四日，已呕吐，更宜吐。

方见本方^②

又方：治时气头痛不止，用朴硝三两，捣罗为散，生油调涂顶上。

胜金方治时疾热病，狂言心躁。苦参，不限多少，炒黄色，为末，每服二钱，水一盞，煎至八分，温服，连煎三服，有汗无汗，皆差。

博济方治阴阳二毒伤寒，黑龙丹：舶上硫黄一两，以柳木槌研三兩日，巴豆一两，和壳记箇数，用二升铛子一口，先安硫黄铺铛底，次安巴豆，又以硫黄盖之，酽醋半升已来浇之，盏子盖合令紧密，更以湿纸周回固济缝，勿令透气，缝纸乾，更以醋湿之，文武火熬，常著人守之，候里面巴豆作声数已半为度，急将铛子离火，便入臼中，急

① 互：肘后备急方作“牙”。

② 方见本方：方见本书卷四十六伤寒门二十。

捣令细，再以少米醋，并蒸饼少许，再捣令冷，可丸如鸡头大；若是阴毒，用椒四十九粒，葱白二茎，水一盞，煎至六分，服一丸；阳毒用豆豉四十九粒，葱白二茎，水一盞，同煎，吞一丸，不得嚼破。

孙用和方治阳毒入胃，下血频，疼痛不可忍。郁金五箇，大者，牛黄一皂荚子，别细研二味，同为散，每服用醋浆水一盞，同煎三沸，温服。

孙兆口诀治阴毒伤寒，手足逆冷，脉息沉细，头疼腰重，兼治阴毒咳逆等疾方：川乌头、乾姜，等分为粗散，炒令转色，放冷，再捣为细散，每一钱，水一盞，盐一撮，煎取半盞，温服。

又方：治阴胜隔阳伤寒，其人必躁热而不欲饮水者是也，宜服霹雳散。附子一枚，烧为灰，存性为末，蜜水调下，为一服而愈。此逼散寒气，然后热气上行，而汗出乃愈。

王氏集验方同。

唐崔元亮疗时疾发黄，心狂烦热，闷不认人者。取大栝楼一枚黄者，以新汲水九合浸，淘取汁，下蜜半大合，朴硝八分，合搅令消尽，分再服，便差。寿域神方同。

外台秘要救急，治天行后，呕逆不下食，食入即出。取羊肝如食法，作生淡食，不过三度，即止。

又方：以鸡卵一枚，煮三五沸，出，以水浸之，外熟内热，则吞之，良。

简要济众治伤寒，咳噎不止，及哕逆不定。丁香一两，乾柿蒂一两，焙乾捣末，人参煎汤下一钱，无时服。王氏集验方同。

外台秘要治天行毒病，衄鼻，是热毒血下数升者，好墨末之，鸡子白丸如梧子，用生地黄汁下一二十丸，如人行五里，再服。

又疗伤寒八九日，至十余日，大烦渴，热胜而三焦有疮蟹者，多下，或张口吐舌^①，呵呬目烂，口鼻生疮，吟语不识人，除热毒止痢方：龙骨半斤，碎，以水一斗，煮取四升，沉之井底令冷，服五合，渐渐进之，恣

意饮，尤宜老少。

梅师方治热病后，下痢脓血不止，不能食。白龙骨末，米饮调方寸匕服。

食疗治伤寒热毒下血，羚羊角末，服之即差。又疗疝气。

外台秘要云：崔氏疗伤寒，手足疼欲脱，取羊屎煮汁以灌之，差止。亦疗时疾。阴囊及茎热肿，亦可煮黄柏等洗之。

经验后方治时疾，发豌豆疮，及赤疮子未透，心烦狂躁，气喘忘^②语，或见鬼神。龙脑一钱，细研，旋滴猪心血和丸，如鸡头肉大，每服一丸，紫草汤下，少时心神便定，得睡，疮复发透，依常将息取安。

药性论云：虎杖治大热烦躁，止渴利小便，压一切热毒，暑月和甘草煎，色如琥珀可爱堪看^③，尝之甘美，瓶置井中，令冷彻如水，白瓷器及银器中贮，似茶啜之，时人呼为冷饮子。又且尊于茗，能破女子经候不通，捣以酒浸常服。有孕人勿服，破血。

治时气病起诸复劳方

凡得毒病愈后，百日之内，禁食猪、犬、羊肉，并伤血；及肥鱼久臠、乾鱼则必大下痢，下则不可复救；又禁食面食、胡蒜、韭薤、生菜、虾蛆辈，食此多致复发，则难治，又令到他年数发也。

治笃病新起早劳，及食饮多，致复欲死方：

以水服胡粉少许。

又方：粉三升，以暖水知^④服之，厚覆取汗。

又方：乾苏一把，水五升，煮取二升，尽服之。无乾者，生亦可用，加生姜四两，豉一升。

又方：取伏鸡子壳碎之，熬令黄黑，细末，热汤服一合，温覆取汗。

① 吞：肘后备急方作“舌”。

② 忘：肘后备急方作“妄”。

③ 看：肘后备急方作“贮”。

④ 知：肘后备急方作“和”。

又方： 大黄、麻黄各二两，梔子仁十四枚，豉一升，水五升，煮取二^①升，分再服，当小汗，及下痢。

又方： 浓煮甘皮服之，芦根亦佳。

觉^②多而发复方：烧饭筛末，服方寸匕良。

治交接劳复，阴卵肿，或缩入腹，腹中绞痛，或便绝方：

烧妇人月经衣，服方寸匕。

又方： 取狨子一枚，撞之三十六，放于户中，逐使喘极，乃刺胁下，取血一升，酒一升，合和饮之。若卒无者，但服血，慎勿便^③冷，应用猥狨。

又方： 取猥狨胫及血，和酒饮之差。

又方： 刮青竹筴二升，以水三升，煮令五六沸，绞去滓^④服之。此亦通治劳复。

寿域神方同。

又方： 取女阴上毛，烧饮之，洗阴汁饮三升愈。

又方： 矾石一分，消三分，末，以大麦粥清，可方寸匕，三服，热毒随大小便出。

寿域神方同。

又方： 取蓼子一大把，水掇取汁，饮一升，乾者，浓取汁服之。葱头捣，以苦酒和服，亦佳。寿域神方同。

又方： 蚯蚓数升，卫生易简方数条。绞取汁，服之良。

若差后，病男接女，病女接男，安者阳易，病者发复，复者^⑤亦必死。

卒阴易病，男女温病差后，虽数十日，血脉未和，尚有热毒，与之交接者，即得病，曰阴易，杀人甚于时行，宜急治之。令人身髓^⑥重，小腹急，热上冲胸，头重不能举，眼中生眦，膝胫拘急欲死方。方见伤寒论注解^⑦

又方： 鼠矢两头尖者，二七枚，蓝一把，水五升，煮取二升，尽服之，温覆取汗。王氏集验方、寿域神方同。 卫生易简方治伤寒差后，妇人病，与男子交接，名阴易，用其裯裆烧灰，研细，冷水调服，以小便利为愈；

若男子病后，与妇人交接，名阳易，用韭根去青一握，约径寸半，猥鼠粪十四粒，两头尖者，水一盞，煎六分，顿服之，以汗出之为愈。

又方： 蚯蚓二十四枚，水一斗，煮取三升，一服，仍取汗，並良。

又方： 末乾姜四两，汤和顿服，温覆取汗，得解止。

又方： 男初觉，便灸阴三七壮。若已尽，甚至百壮，即愈，眼无妨，阴道疮复常。

大病差后，小劳便鼻衄方：左顾牡蛎十分，石膏五分，捣末，酒服方寸匕，日三四，亦可蜜丸服，如梧子大，服之。

大病差后，多虚汗，及眼中流汗^⑧方：杜仲、牡蛎分等，暮卧水服五匕则停，不止更作。

又方： 甘草二两，石膏二两，捣末，以浆服方寸匕，日二服差。

又方： 龙骨、牡蛎、麻黄根末，杂粉，以粉身，良。

又差复，虚烦不得眠，眼中痛疼，懊恼。豉七合，乌梅十四枚，水四升，先煮梅，取二升半，内豉，取一升半，分再服。无乌梅，用梔子十四枚亦得。

又方： 黄连四两，芍药二两，黄芩一两，胶三小挺，水六升，煮取三升，分三服。亦可内乳子黄二枚。

又方： 千里流水一石，扬之万度，二斗半，半夏二两，洗之，秫米一斗，茯苓四两，合煮，得五升，分五服。

梅师方治伤寒差后，交接发动，困欲死，眼不开，不能语方：梔子三十枚，水三升，煎取一升 寿域神方水三盞，煎取一盞。服。 卫生易简方同

① 二：肘后备急方作“三”

② 觉：肘后备急方作“食”

③ 便：肘后备急方作“使”

④ 滓：肘后备急方此下有“以竹茹汤温”五字。

⑤ 若差后，病男接女，病女接男，安者阳易，病者发复，复者：肘后备急方作“若病差后，男接女病，女接男病，名阴阳易，病复者”。

⑥ 髓：肘后备急方作“体”

⑦ 方见伤寒论注解：方在本书卷四十四伤寒门十八。

⑧ 汗：肘后备急方同。按文义应作“泪”

治瘴气疫疠温毒诸方

辟温疫药干散：

大麻仁、柏子仁、乾姜、细辛各一两，附子半两，炮，捣筛，正旦以井华水举家各服方寸匕，疫极则三服，日一服^①。

赤散方：

牡丹五分，皂荚五分，炙之，细辛、乾姜、附子各三分，肉桂二分，真珠四分，踰躅四分，捣筛为散，初觉头强邑邑，便以少许内鼻中吸之，取吐，温酒服方寸匕，覆眠，得汗即差。晨夜行及视病，亦宜少许以内粉^②粉身佳。牛马疫，以一匕著舌下，溺灌，日三四度，甚妙也。

度瘴散：

辟山瘴恶气，若有黑雾郁勃，及西南温风，皆为疫疠之候方：麻黄、椒各五分，乌头三分，细辛、术、防风、桔梗、桂、乾姜各一分，捣筛，平旦酒服一钱匕。辟毒，诸恶气，冒雾行，尤宜服之。

辟天行疫疠，雄黄、丹砂、巴豆、矾石、附子、乾姜，分等^③捣，蜜丸，平旦，向日吞之壹丸，如胡麻大，九日止，令无病。

常用辟温病散方：

真珠、肉桂各一分，贝母三分，熬之，鸡子白熬令黄黑，三分，捣筛，岁旦服方寸匕。若岁中多病，可月月朔望服之，有病则愈。病人服者，当可大效。

赵泉黄膏方：

大黄、附子、细辛、乾姜、椒、桂各一两，巴豆八十枚，去心皮，捣细，苦酒渍之，宿臈月猪膏二斤，煎三上三下，绞去滓，蜜^④器贮之，初觉勃色便热，如梧子大壹丸，不差又服，亦可火炙，以摩身体数百遍，佳。并治贼风走游皮肤，並良。可预合之，便服即愈也。

单行方术，西南社中柏，东南枝，取暴乾末，服方寸匕，立差。

又方：正月上寅日，捣女青屑，三角

绛囊贮，系户上帐前，大吉。

又方：马蹄木捣屑二两，缝囊带之，男左女右。

又方：正月朔旦及七月，吞麻子、小豆各二七枚，又各二七枚投井中，又以附子二枚，小豆七枚，令女子投井中。

又方：冬至日，取雄赤鸡作腊，至立春煮食尽，勿分他人。二月一日，取东行桑根，大如指，悬门户上，又人人带之。

又方：埋鹄于闾前。

断温病，令不相染。著断发，仍使长七寸，盗著病人卧席下。寿域神方同。

又方：蜜^⑤以艾灸病人床四角各一壮，不得令知之，佳也。寿域神方同。

又方：鲍鱼头，三指撮，小豆七枚，合末服之。女用豆二七枚。

又方：熬豉杂术^⑥酒渍^⑦，常将服之。

又方：以鲫鱼蜜^⑧致卧下，勿令知之。寿域神方同。

又方：柏子仁、细辛、粳米、乾姜三分，附子一分，末，酒服方寸匕，日服三，服十日。

又方：用麦蘖，服粳米、乾姜。又云：麻子仁，可作三种，服之。

丹参膏：疗伤寒时行，贼风恶气在外，即肢节麻痛，喉咽痹，寒入腹则心急胀满，胸胁痞塞，内则服之，外则摩之，并瘫痪不随，风湿痹不仁，偏枯拘屈，口喎耳聋，齿痛，头风，痹肿，脑中风动，且痛，若痈结，核漏，瘰疬，坚肿未溃，傅之取消，及丹疹诸肿无头，欲状骨疽者，摩之令消。恶结核走身中者，风水游肿，亦摩之。其服者如枣核大，小儿以意减之，日五服，数用之悉效。丹参、蒴藋各三两，莽草叶、踰躅花各

① 三服日一服：肘后备急方作“日三服”。

② 粉：肘后备急方作“鼻”。

③ 分等：肘后备急方同。按文义应作“等分”。

④ 蜜：肘后备急方同。按文义应作“密”。

⑤ 蜜：肘后备急方作“密”。

⑥ 术：肘后备急方作“土”。

⑦ 渍：肘后备急方作“渍”。

⑧ 蜜：肘后备急方作“密”。

一两，菊花一两，秦艽、独活、乌头、川椒、连翘、桑白皮、牛膝各二两，十二物，以苦酒五升，油麻^①七升，煎令苦酒尽，去滓，用如前法，亦用猪脂同煎之；若是风寒冷毒，可用酒服；若毒热病，但单服；牙齿痛，单服之，仍用绵裹嚼之，比^②常用猪脂煎药。有小儿耳后痂子，其坚如骨，已经数月不尽，以帛涂膏帖之，二十日消尽，神效无比。此方出小品。

云常用辟病散：

卫生宝鉴

阴毒伤寒

玉爆肚：

川乌 细辛 良姜 乾姜 天仙子 牡蛎粉 肉桂 胡椒各等分

右为末，醋糊调，涂脐下，绵衣覆之。又名温内玉抱肚。

回阳丹： 治阴毒伤寒，手足厥冷。

川乌炮 牡蛎烧 不灰木烧 良姜炒 白芍药各二钱 麝香少许

右为末，每用一钱，男病女津唾调，涂外肾上，女病男津唾调，涂乳上。

手阳丹： 治阴毒伤寒，手足逆冷，指甲青色，体冷，脉沉细而微，神效方。右用葱五枝，陈蜂窝肆五箇，烧存性为末，用葱捣如泥，和丸如弹子大，手心内握定，用手帕紧扎定，须臾汗出，以绵被覆盖，如手心热甚，休解开。如服药时，先服升麻汤五钱，出葱连须三枝，生姜五片，水二大盏，煎至一盏，去滓温服，以被覆之，汗出而愈。

王海藏已寒丸： 治沉寒痼冷，脐腹冷疼，回阳返阴。

附子炮 乾姜泡 茴香炒各一两 良姜七钱 茯苓五钱 桂三钱

右为末，醋糊丸如桐子大，每服三五十

真珠、桂肉各一分，贝母三分，杏仁二分，熬，鸡子白熬令黄黑，三分，五物捣筛，岁旦服方寸匕。若岁中多病，可月月朔望服。

单行方： 南向社中柏，东向枝，取曝乾末，服方寸。姚云：疾疫流行，预备之，名为柏枝散，服神良。删烦方云：旦南行，见社中柏，即便收取之。

姚大夫辟温病粉身方：芎藭、白芷、藁本，三物等分，下筛，内粉中，以涂粉于身，大良。

丸，温酒送下，食前。

伤寒

罗谦甫先生卫生宝鉴一书，分门别类，纤悉具备，惟治伤寒之法，虽纪述一二，而不全录，盖以其一门理趣幽深，未易殚举。况其玄机妙旨，已备于仲景以下历代名医书中。先生之意，欲使可医者，究心寻绎，庶得其奥。今犹恐遐方僻壤，临病仓卒，医者欲求全书检阅，岂可得乎？故祖述仲景诸公治内伤外感经验方，并中暑方，附刊卷末，名曰补遗，庶免卤莽灭裂之辈，妄投七剂，误伤于人耳！若欲究其极致，则仲景治外感三百九十七法，一百一十三方，东垣治内伤初中末三法，及历代名医方论，具有全书，诚刻能意推求，以施治疗而全人生，亦仁者之用心也，兹不能尽述云。

外感伤寒等证

表证

头疼发热，或鼻塞声重，四时俱用芎术香苏散治之。即局方香苏散加芎术。

川芎 香附 紫苏各四两 甘草一两，炙 苍术 陈皮各二两

① 油麻：按文义疑作“麻油”。

② 比：按文义应作“此”。

右锉，每服三五钱，水煎，去粗，热服，不拘时候，日三服。

伤风伤冷，鼻塞声重，头痛目眩，四肢拘倦，咳嗽多痰，胸满气短，证重者，三拗汤治之，轻者，金沸草散治之。

局方三拗汤方：

麻黄不去根节 杏仁不去皮尖 甘草不炙。各等分
右锉，每服五钱，生姜五片，水煎通口服，被覆取汗。

局方金沸草散： 又治时行寒疫，壮热恶风。

旋覆花去梗 麻黄去节 前胡各三两 荆芥穗四两 甘草炒 半夏汤泡，姜汁浸 赤芍药各一两

右七味，每服五钱，水一盞半，生姜三片，枣一枚，煎八分，去粗温服，不拘时候。

头疼项强，发热恶寒，肢体拘急，骨节烦疼，腰脊强痛，胸膈烦满，四时用消风百解散治之，春初秋末，用葛根解肌汤治之。

局方消风百解散方：

荆芥 白芷 陈皮去白 苍术 麻黄去节。
各四两 甘草二两，炙

右六味，每服五钱，水一盞半，生姜三片，乌梅一枚，连须葱白三寸，煎至八分，去粗温服，不拘时候。

局方葛根解肌汤方：

葛根四两 麻黄三两，去根节 芍药 甘草炙 黄芩各二两。冬寒可去之，如病人有郁蒸热，可斟酌用之 肉桂一两。天气热时可去之，冬寒斟酌用之

右六味，每服五钱，水一盞半，枣一枚，擘破，煎八分，去粗稍热服，不以时候，汗出为度。

头痛项强，壮热恶寒，身体烦疼，目睛痛，多寒壅咳嗽，鼻塞声重，春夏秋俱用败毒散治之，冬用十神汤治之，春秋若寒亦用。

局方败毒散：

人参 茯苓 甘草炙 前胡 川芎 羌活 独活 桔梗 柴胡 枳壳

右十味，各等分，每服五钱，水一盞半，生姜、薄荷各少许，煎至八分，去粗温服，

不拘时候。

局方十神汤方：

陈皮去白 麻黄去根节 川芎 甘草炙 香附 紫苏去粗梗 白芷 升麻 芍药各四两 乾葛十四两

右十味，每服五钱，水一盞半，生姜五片，煎至八分，去滓，热服，不拘时候。如发热头痛，加连须葱白三茎；如中满气实，加枳壳数片，同煎服。

伤寒发热头痛，四时用十味芎苏散治之。

川芎七钱 紫苏 乾葛各二钱半 藿香方、医方大成、集成上二味各半两 柴胡 茯苓各半两 甘草三钱 半夏六钱 枳壳炒，三钱 陈皮三钱半 桔梗生，二钱半

右锉，每贴五钱，水二盞，姜三片，葱白二根，煎一盞，去粗，不拘时服。 清家方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方 咬咀，每服三钱，生姜、枣子煎服

黄连解毒汤^① 方见无求子活人书。 洁古凉膈散^② 方见宣明论。

宣明双解散方：

防风 川芎 当归 芍药 大黄 薄荷 麻黄不去节 连翘 芒硝各半两 石膏 黄芩 桔梗各一两 滑石 甘草各三两 荆芥 栀子 白术各一钱 生姜三片。已上即防风通圣散 滑石六两 甘草一两。已上即益原散

右二十味，每服五钱，葱白五寸，生姜三片，水煎服。

伤寒七八日，邪毒不解，表里俱热，心胸大烦，头痛自汗，大渴饮水，燥乾，脉滑数而实，或长而实，用启源白虎汤治之。夏热时用，如上证，脉大，可加人参；如鼻中气短促上喘，脉洪大而虚无力，或微迟，则内伤治。

知母一两半 甘草一两，炙 粳米一合 石膏四两，乱纹者，另为末

右四味，每服五钱，水煎温服。如或烦渴口乾，脉洪大，加人参半两，名人参白虎

① 黄连解毒汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

② 洁古凉膈散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

汤。此药立夏后立秋前，天气热时可服；立夏前立秋后，天气不热时，不可服；内伤气虚、血虚、脉虚之人，並不可服。此方与仲景方，分两不同。

里证

伤寒四五日，或十余日，邪结在里，大便秘涩，腹满或胀痛，或绕脐刺痛，或谵语，或心下痞硬，脉长，脉沉实，或下利，心下坚硬，或已经下，其脉浮沉，尚有力，用仲景大柴胡汤治之。

柴胡八两 黄芩 赤芍药 各三两 大黄二两
半夏二两半 枳实半两，麸炒

右六味，每服五钱，水一盞半，生姜五片，枣子一枚，煎至八分，去粗，不拘时候。

恶热不恶寒，手心腋下，澀澀汗出，胃中乾涸，燥粪结聚，潮热，大便硬，小便如常，或腹满而喘，或谵语，脉沉而滑，用仲景调胃承气汤治之。

芒硝半^①斤 甘草炙，二两 大黄四两，去皮，酒洗
右锉，每服临期斟酌多少，先煮二味熟，去粗，下硝，上火煮二三沸，顿服之。

始初发热恶寒，今汗后不恶寒，但大热发而躁，始初脉浮大，今脉洪实，或沉细数，始初惺惺，今狂语，用调胃承气汤^②治之。方见前。

心胸连脐腹大闷，腹中疼，坐卧不安，冒闷喘急，或腹中微满，不大便，用仲景小承气汤治之。

大黄四两 厚朴二两，姜炒 枳实大者，三枚，炒
右锉碎二味，大黄切如棋子大，临证斟酌多少用之。

胸腹胀满，按之痛，日久不大便，小便赤涩，表里俱热，或烦渴谵妄，或狂妄不识人，或潮热懊恼，又如疟状，或大渴，反不能饮，或喘急冒闷，或微喘直视，脉实数而沉，用大承气汤或三一承气汤治之。

仲景大承气汤方：

大黄四两，如棋子大，酒洗 厚朴八两，姜炒 枳实大者，五枚，炒 芒硝二合

右四味，每服看证斟酌多少，用水三盞，先煮二物，取一盞半，去滓，内大黄，煮取八分，去滓，内芒硝，微煎一两沸，温服，得下，余勿服。

启源三一承气汤：

大黄酒洗 芒硝 厚朴姜炒 枳实炒。各半两
甘草炙，一两

右五味，每服斟酌多少，用水一盞半，生姜三片，煎八分，热服，得利则止，未利再服。

伤寒手足温，自利不渴，腹满时痛，咽乾，脉沉细，用三因治中汤治之。

人参 乾姜炮 白术 甘草炙 陈皮去白 青皮炒。各等分

右六味，锉，每服五钱，水一盞半，煎七分，去滓，食前服。

半表半里证

往来寒热，或胸满胁痛，或心烦，或咳或呕，或口苦舌乾，或渴，或小便不利，或心悸，脉弦，或弦紧，用小柴胡汤^③治之。

方见前。

寒热往来，大便秘涩，腹满胀痛，或时发烦躁，或已经汗后如疟，日晚发热，用大柴胡汤^④治之。方见前。

外感有内伤证

人参养胃汤^⑤ 方见和剂局方。

外感发热，头疼，内因痰饮凝节^⑥为热，或中脘痞满，呕逆恶心，用参苏饮或藿香正气散治之。

局方参苏饮方：

陈皮去白 枳壳麸炒 桔梗 甘草炙 木香 各半两 半夏 乾葛 紫苏叶 前胡 人参 茯苓 各七钱半

右十一味锉，每服五钱，水五^⑦盞半，

① 半：卫生宝鉴作“一”。

② 调胃承气汤：方见前一条文中。

③ 小柴胡汤：方见本卷引伤寒指掌图。

④ 大柴胡汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑤ 人参养胃汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑥ 节：卫生宝鉴作“滞”。

⑦ 五：卫生宝鉴作“一”。

生姜七片，枣一枚，煎七分，去滓，微热服。
一方不用木香。

局方藿香正气散方：

茯苓 白芷 大腹皮 紫苏各一两 陈皮
桔梗 白术 厚朴 半夏 甘草炙各二两 藿
香三两，去土

右十一味，锉，每服五钱，水一盂半，
生姜三片，枣一枚，煎至七分，去滓，热服，
如欲出汗，被盖，再煎服。

如以上证候未见愈，用小柴胡汤治之^①。

方见前。

如以上证候，又未见愈，腹或满，数日
不大便，用活人书小柴胡加芒硝汤：

柴胡二两七钱 黄芩 人参 甘草炙各二两
半夏八钱 芒硝三两

右六味，锉，每服五钱，水一盂半，生
姜五片，枣一枚，煎八分，去滓，下硝，再
煎一两沸，稍热服。

外感伤寒极证

阳证

身动而轻，言语有声，目睛了了，鼻中
呼吸出入能往来，口中鼻中俱气热，出此事难
知。用调胃承气汤治之^②。方见前。

阴证

身静而重，语言无声，气少难以布息，
目睛不了了，鼻中呼吸不能出入往来，口中
鼻中气俱冷，水浆不入，大小便不禁，面土^③
恶寒，有如刀刮，出此事难知。用四逆汤及葱
熨法治之。

仲景四逆汤方：

甘草炙，二两 乾姜炮，一两半 附子一枚，生用，
去皮，破八片，今宜炮用

右三味，每服斟酌多少，水二盂，煮取
八分，去滓，温服。

活人书葱熨法：

葱一束，以绳缠如饼大，切去根叶，惟
存葱白，长二寸，先^④以火烘一面，令热勿
至灼火，乃以热处著病人脐，连脐下，其上

以熨斗盛火熨之，令葱饼热气透入腹中，更
作三四饼，如坏，不可熨，即易一饼，俱^⑤
病人渐醒，手足温有汗，乃差，更作四逆汤
以温内。

阳证似阴

手足逆冷，大便秘结，小便赤色，或大
便黑硬，脉沉而滑。出活人书。

按：此手足逆冷，名热厥，与阴厥不同，
详见后篇厥证条下。证轻者，用白虎汤，重
者，小承气汤治之。白虎汤方^⑥小承气汤
方^⑦并见前。

阴证似阳

身微热，烦躁，面赤，脉沉而微。出活人
书。

按：身微热是里寒，烦躁是阴盛发躁，面
赤是下元虚阳泛上，犹日落而霞光上天也，
与阳证面赤不同。仲景少阴证面赤，用四逆
汤加葱白治之，四逆汤方^⑧见前。更加葱白煎
服^⑨。

身冷脉细沉数，烦躁，不饮水，出活人书。
此名阴盛格阳，仲景用乾姜附子汤加人参治
之。

乾姜一两 附子一枚，炮去皮，破八片 加人参
半两

右三味，每服酌量多少，水一盂半，煎
至八分，去滓，或温或凉服。

伤寒目赤而烦渴，脉七八至，东垣曰：
此阴盛格阳于外，非热也。诊脉以数为热，
迟为寒，今脉七八至，是热极也，然按之至
骨则无脉，是无根蒂之脉，虽七八至，其下
无根蒂，故知非热也。出试效法。治法用乾姜附
子汤加人参，又用^⑩白通加猪胆汁汤、乾姜

① 小柴胡汤：方见本卷引伤寒指掌图。

② 调胃承气汤：方见本卷引卫生宝鉴。

③ 土：卫生宝鉴作“上”。

④ 先：卫生宝鉴作“许”。

⑤ 俱：卫生宝鉴作“俟”。

⑥ 白虎汤：方见本卷引伤寒指掌图。

⑦ 小承气汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑧ 四逆汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑨ 加葱白煎服：卫生宝鉴无此六字。

⑩ 用：卫生宝鉴此下有“仲景”二字。

附子汤加人参^①。方见前。

仲景白通加猪胆汁汤方：

葱白^②四茎 乾姜二两 附子一枚，炮，去皮，破八片 人尿^③五合 猪胆汁二合

右锉，每服酌量多少，水一盞，煮至五分，去滓，内尿胆汁和匀，或温或凉服。无胆亦可。

表里杂证

烦躁

烦为烦扰，躁为躁愤^②，皆为热证，然烦有虚烦，躁有阴躁，古人所谓阴极发躁。

阳证 五六日不大便，或心下硬而烦躁者，治用大柴胡汤^③，或调胃承气汤^④。方并见前。

大热乾呕，呻吟错语，不得眠，治用黄连解毒汤^⑤。方见前。

烦躁发热，胸中烦闷，或已经汗解，内耗，胸中烦满，其证不虚不实，治用三黄泻心汤，或用竹叶石膏汤治之。

活人书三黄泻心汤：

大黄 黄连各二两 黄芩一两

右锉，每服一两，百沸汤二大盞，热渍之，停一时久，绞去滓，暖动，分二服。

仲景竹叶石膏汤：

石膏一斤 半夏二两半 甘草炙，二两 人参三两 麦门冬五两半

右锉，每服五钱，水二盞，入淡竹叶生姜各五片，煎至一盞半，去滓，入粳米百余粒，再煎，候米熟去米，温服不计时。

阴证^⑥此是阴极发热。手足冷，或身微热，脉皆沉细微弱而烦躁者，治用四逆汤加葱白^⑦，方见前。或白通加猪胆汁汤^⑧，方见前。或用人参三白汤加竹茹，或无忧散。右四方，选而用之。

人参三白汤：

白术 白芍药 白茯苓各一两 人参二两加竹茹一团^⑧

右锉，每服五钱，水二盞，生姜三片，煎八分，去滓温服。

三因无忧散：以天南星为末，入腊月黄牛胆中，缚令紧，悬于当风避日处，候乾为末，用人参半两，煎汤七分盞，调末二钱，乘热服之，迟少时，更以热人参汤投之，或入辰砂细末亦可。

舌胎

阳证 寒邪在半表半里，舌苔白滑，或黄苔，治用小柴胡汤^⑨。方见前。

热结在里，表里俱热，舌上或白或黑，不滑而涩，治用白虎汤^⑩加人参。方见前。

经曰：藏结，舌上白苔滑者，难治。又曰：藏结，无阳证，不往来寒热，其人反静，舌上苔滑者，不可攻也。

阴证 手足冷，舌苔黑，治用四逆汤^⑪。方见前。

谵语^⑫此是语言谵妄错乱也

阳证 胃实不大便，谵语，治用大柴胡汤^⑬，或调胃承气汤^⑭。方并见前。

妇人伤寒，经水适断，发热恶寒，至夜谵语，此为热入血室；血室者，素问所谓女子胞，即产肠也，治用小柴胡汤^⑮。方见前。

阴证 手足冷，脉细微而谵语，治用四逆汤^⑯。方见前。

郑声^⑰此是语言郑重，如说此一语，又复再说，声气无力，句不连续也

阳证 身微热，脉微弱，而郑声者，治用人参三白汤^⑱。方见前。

阴证 身凉，手足或冷，而郑声者，治用四逆汤^⑲。方见前。

① 乾姜附子汤加人参：方见上一条文中。

② 愤：卫生宝鉴作“愤”。

③ 大柴胡汤：方见本卷引卫生宝鉴。

④ 调胃承气汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑤ 黄连解毒汤：方见本卷引伤寒指掌图。

⑥ 四逆汤加葱白：方见本卷引卫生宝鉴。

⑦ 白通加猪胆汁汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑧ 团：卫生宝鉴作“两”。

⑨ 小柴胡汤：方见本卷引伤寒指掌图。

⑩ 白虎汤：方见本卷引伤寒指掌图。

⑪ 四逆汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑫ 大柴胡汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑬ 调胃承气汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑭ 小柴胡汤：方见本卷引伤寒指掌图。

⑮ 四逆汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑯ 人参三白汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑰ 四逆汤：方见本卷引卫生宝鉴。

吃^①逆仲景所谓嘔，盖脐下气逆冲上，出口作声，素问所谓诸逆冲上，皆属于火

阳证 不虚不实而呃逆者，治用小柴胡汤^②，方见前。或用橘皮竹茹汤，或用丁香柿蒂汤加入参。

活人书橘皮竹茹汤：

橘皮一斤 青竹茹一升半 甘草炙，二两 人参半两

右锉，每服五钱，水二盏，生姜五片，枣二枚，煎八分，去滓，温服。

丁香柿蒂汤加入参：

丁香 柿蒂 青皮 陈皮 加入参各等分
右锉，每服三钱，水一盏半，煎七分，去滓，温服。

身热脉虽数而虚^③，而呃逆者，治用人参三白汤^④加竹茹，方见前。或用八物汤加竹茹，或用丁香柿蒂汤加入参^⑤。方见前。

八物汤加竹茹方：

人参 白术 白茯苓 甘草 当归 熟地黄 川芎 竹茹 白芍药各等分

右锉，每服五钱，水一盏，生姜三片，煎八分，去滓，温服。

阴证 身冷，手足或冷，而呃逆者，治用四逆汤^⑥加入参。方见前。如病后无他证，独见呃逆者，治用人参三白汤加当归：

人参 白术 茯苓 芍药 当归各等分
右锉，每服五钱，水二盏，生姜三片，煎八分，不拘时服。

发黄

阳证 茵陈蒿汤^⑦ 方见伤寒论注解。

身热，大便如常，小便不利而发黄者，治用茵陈五苓散：

泽泻 白术 猪苓 赤茯苓各一两半 官桂一两 茵陈三两

右锉，水煎温服。

身热，大小便如常，而发黄者，治用仲景栀子柏皮汤加茵陈：

栀子十五枚 甘草一两 柏皮二两 茵陈六两
右锉，水煎温服。

阴证 皮肤凉，又烦热，欲卧水中，喘呕，脉沉细迟无力而发黄者，治用茵陈四逆汤：

乾姜一两半 甘草炙，二两 附子炮，一枚，去皮，破八片 茵陈六两

右锉，每服酌量多少，水煎凉服。

皮肤冷，心下硬，按之痛，身体重，背恶寒，目不欲开，懒言语，自汗，小便利，大便秘而不了，脉紧细而发黄者，治用茵陈四逆汤^⑧。方见前。

遍身冷，面如桃柳^⑨枝色，腹满，小便涩，关尺脉沉迟细而发黄者，治法先用茵陈茯苓汤，以利其小便，次用茵陈四逆汤加当归、木通。

茵陈茯苓汤方：

茯苓 官桂各一两 猪苓七钱半 滑石一两半 茵陈一两半 加当归一两

右锉，每服五钱，水煎温服。

茵陈四逆汤^⑩，方见前。更加当归、木通。

发斑

阳证 斑斑如锦纹，或面部，或胸背，或四肢红赤者，胃热也；紫黑者，胃烂也。赤者，五死一生；黑者，十死一生，治用玄参升麻汤，重者白虎加入参汤。

三因玄参升麻汤方：

玄参炒 升麻 甘草炙。各半两
右锉，每服五钱，水一盏半，煎七分，温服。

白虎加入参汤^⑪ 方见前。

阴证 斑如蚊蚤咬，痕稀少而微红，此

① 吃：卫生宝鉴作“呃”。

② 小柴胡汤：方见本卷引伤寒指掌图。

③ 而虚：卫生宝鉴无此二字。

④ 人参三白汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑤ 丁香柿蒂汤加入参：方见上一条文中。

⑥ 四逆汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑦ 茵陈蒿汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

⑧ 四逆汤：方见前一条文中。

⑨ 柳：卫生宝鉴作“李”。

⑩ 茵陈四逆汤：方见本卷前节阴证方中。

⑪ 白虎加入参汤：方见本卷引伤寒指掌图。

下元阴火失守，聚在胃中，上熏于肺，肺主皮毛，故胸背皮肤发此斑也，治用大建中汤：

桂心 芍药 黄芪各二钱 人参 当归 甘草炙各一钱 附子炮，半两 乾姜五钱 半夏二钱半

右九味，锉，每服酌量多少，水二盏，枣二枚，煎八分，去滓，温服。

发狂

阳证 发狂烦躁，面赤脉实，治用调胃承气汤^①。方见前。

阴证 发狂而肌表虽或热，以手按之则冷透手，或肩、背、胸、膈有斑十数点，脉极^②沉细，治用乾姜附子汤加人参^③。方见前。

厥逆厥者，逆也，阴阳不相顺接，故手足逆冷，冷至臂腿，名曰四肢厥逆

阳证 手足虽冷，有时或温，手足心必暖，脉虽沉伏，按之则滑，其证或畏热，或渴欲饮水，或扬手掷手^④，烦躁不得眠，大便秘，小便赤，此名热厥，古人所谓阳极发厥也。治用白虎汤^⑤、大承气汤^⑥、双解散^⑦、凉膈散^⑧。以上四方，详证轻重，选而用之。

方並见前。

阴证 四肢冷，身不热，恶心，踡足卧，或引衣被自覆，不渴，或下利，或大便如常，脉沉细不数，或虽沉实，按之则迟弱，此名冷厥。治用通脉四逆汤^⑨，或当归四逆汤^⑩，或白通加猪胆汁汤^⑪。三方並见前。若病人寒热而厥，面色不泽，冒昧，两手忽无脉，或一手无脉，此是将有好汗，宜用麻黄附子甘草汤，以助其汗，汗出则愈，不用药助亦好，汗必自出，治用麻黄附子甘草汤：

麻黄二两，去节 甘草二两，炙 附子一箇，炮

右锉，每服五钱，水二盏，煎至八分，不拘时，温服。

多汗

阳证 身微热，表虚，汗出不已，或因医者发汗，以致表虚，脉不实，治用王海藏黄芪汤：

黄芪 人参 白茯苓 白术 白芍药各一

两 甘草七钱半 陈皮五钱

右锉；每服酌量多少，用水二盏，生姜三片，煎八分，温服。

阴证 身凉，额上手背有冷汗，治用四逆汤加人参。方见前。

结胸邪气乘虚，结于心中，硬满而痛，手不可按，其痛连脐腹，坚硬，名曰大结胸；若按之，心中痛，此名小结胸

心胸高起，大痛，手不可按，治用，轻者枳实理中丸，重者大陷胸丸治之。

活人书枳实理中丸：

茯苓 人参各二两 枳实麸炒，十六枚 白术 乾姜炮 甘草炙各二两

右为末，炼蜜和匀，每一两作四丸，热汤化下一丸。

仲景大陷胸丸：

大黄三两 葶苈炒 杏仁炒，去皮尖 芒硝各七钱半

右以前二味为末，研杏仁、芒硝如泥，和药末，丸如弹子大，每服一丸，别杵甘遂末一钱匕，白蜜一大匙，水二盏，煎至七分，顿服之，一宿乃下，如不下更服，以下为度。但甘遂性猛，宜详虚实斟酌用之。

按之心中痛，脉浮滑者，治用仲景小陷胸汤治之^⑫。

黄连二钱半 半夏六钱 栝楼实大者，一枚，用四分之一

右以水三盏，先煎栝楼实，至一盏半，去滓，入前药二味，煎至一盏，分作二服，利下黄涎沫，即安。

心下痞邪气乘虚，滞于心下，满而不痛曰痞

心下满而不痛者，治用半夏泻心汤，或

① 调胃承气汤：方见本卷引卫生宝鉴。

② 极：卫生宝鉴作“弦”。

③ 乾姜附子汤加人参：方见本卷引卫生宝鉴。

④ 手：卫生宝鉴作“足”。

⑤ 白虎汤：方见本卷引伤寒指掌图。

⑥ 大承气汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑦ 双解散：方见本卷前表证方中。

⑧ 凉膈散：方见本卷引伤寒指掌图。

⑨ 通脉四逆汤：方见本卷引伤寒指掌图。

⑩ 当归四逆汤：方见本卷引伤寒指掌图。

⑪ 白通加猪胆汁汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑫ 治之：卫生宝鉴无此二字。

生姜泻心汤，或枳实理中丸治之。

仲景半夏泻心汤方：

半夏^① 二两半 黄芩 人参 甘草 乾姜
各二两 黄连 一两 枣子 十二枚，擘破

右銼，用水一斗，煮取六升，去滓，再煎取三升，温服一升，日三服。

仲景生姜泻心汤方：

生姜 四两 甘草 炙 人参 黄芩 各三两 乾姜 黄连 各一两 半夏 半升 枣子 十二枚

右八味，以水一斗，煮取六升，去滓，再煎取三升，温服一升，日三服。

枳实理中丸^② 方见前。

心下痞满，心烦，腹鸣下利，治用生姜泻心汤^③。方见前。

呕 有物有声名曰呕，乾呕则无物

阳证 呕而发热，或寒热，或潮热者，治用小柴胡汤^④。方见前。

阴证 呕而身微热，或厥，或烦，小便利，脉弱者，治用四逆汤^⑤。出此事难知，方见前，

吐 有物无声名曰吐。

阳证 吐而身热，或不热者，治用小半夏加茯苓汤，或小半夏加橘皮汤，或乾姜黄芩黄连人参汤治之。

活人书小半夏加茯苓汤方：

半夏 五两 生姜 八两 茯苓 三两 更加白术 陈皮 甘草 各二两

右銼，水煎服。

活人书小半夏加橘皮汤方：

半夏 一两 陈皮 半两 更加白术 茯苓 甘草 各半两

右銼，每服五钱，水二盏，生姜十片，煎至八分，去滓，温服。

仲景乾姜黄芩黄连人参汤方：

乾姜 黄芩 黄连 人参 各三两

右銼，每服五钱，水二盏，煎八分，去滓温服。

阴证 吐而手足寒，或烦躁，治用四逆汤^⑥。方见前。

① 二：卫生宝鉴作“一”。

② 枳实理中丸：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

③ 生姜泻心汤：方见上一条文中。

④ 小柴胡汤：方见本卷引伤寒指掌图。

⑤ 四逆汤：方见本卷引卫生宝鉴。

⑥ 四逆汤：方见本卷引卫生宝鉴。

伤寒门三十二

卫生宝鉴二

下利或下脓血

阳证 协热下利，脐下热，大便赤黄，或有肠垢者，治用仲景黄芩汤：

黄芩 三两 芍药 二两 甘草 二两

右锉，每服五钱，水二盏，枣子三枚，煎至八分服。如呕，加半夏、生姜。

湿毒入胃，下利脓血，治用仲景黄连阿胶汤：

黄连 四两 黄芩 一两 芍药 二两 阿胶 三两 鸡子黄 二箇

水五升，先煮三物，取二升，去滓，入胶烊尽，小冷，内鸡黄，令相得，温服七合，日三服。一方无芍药、鸡子黄，有梔子仁半两。

阴证 寒毒下利，脐下寒，腹胀满，大便或黄白，或毒黑，或有清谷，治用理中汤，或四逆汤，或白通汤。

仲景理中汤方：

人参 乾姜 甘草 炙 白术 各等分

右锉，每服五钱，水一盏半，煎八分，去粗，稍热服，空心食前。病重者，加附子。

四逆汤^① 方见前。 白通汤^② 方见前。

衄血

犀角地黄汤^③ 方见无求子活人书。

吐蚘

藏寒蚘上入膈，吐蚘，此胃寒，乃胃虚寒，非实寒也。治用仲景理中丸：

人参 乾姜 甘草 炙 白术 各三两

右肆味，细末，蜜丸，每服，每一两作肆丸，以沸汤研壹丸，温服，日三四服，夜二服。

仲景乌梅丸：

乌梅 细辛 附子 炮 官桂 人参 黄柏 各陆两 当归 蜀椒 各四两。炒出汗 乾姜 十两 黄连 十六两

右用苦酒浸乌梅一宿，去核，蒸捣成泥，余药为细末，和匀，入熟蜜，杵二千下，丸如桐子大，米汤送下拾丸，日三服，稍加至二十丸。

烦满囊缩

此厥阴经证，其筋脉循阴器，络舌本，厥阴经受病，其筋脉劲急，故舌卷囊缩者，难治，治用当归四逆汤、吴茱萸生姜汤治之。

当归四逆汤^④ 方见前，与吴茱萸生姜汤，同为一方。

吴茱萸生姜汤 可加当归四逆，名曰当归四逆加吴茱萸生姜汤。

吴茱萸 二两 生姜 半斤，切 人参^⑤

右用水煎，不拘时服。

代灸涂脐膏：

附子 马蔺子 蛇床子 木香 肉桂 吴茱萸

右六味细末，用面一匙，药一匙，或各半匙，生姜汁 拔粹方自然汁。和煨成膏，摊纸上，圆三寸许，贴脐下关元、气海，自晓至晚，其火力可代灸百壮，脐痛 拔粹方腰痛。亦可贴之。玉机微义六味等分为末，用白面相和，生姜汁浸成膏，纸上圆三寸许，贴脐下关元、气

① 四逆汤：方见本书卷五十七伤寒门三十一。

② 白通汤：本书引卫生宝鉴无此方，卷五十七伤寒门三十一有白通加猪胆汁汤。

③ 犀角地黄汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

④ 当归四逆汤：方见本书卷五十七伤寒门三十一。

⑤ 人参：卫生宝鉴亦缺剂量。普济方为“一两半”。

海，自晚至晓贴之。

头大 此邪热容^①心肺，上攻头目，为肿盛，俗云大头天行病

头面肿盛，目不能开，上喘，咽喉不利，舌乾口燥，治用试效方普济消毒饮子：

黄芩 黄连 各半两 人参 三钱 橘红 玄参 生甘草 柴胡 桔梗 各二钱 黍粘子 马勃 板蓝根 各一钱 僵蚕 炒 升麻 各五分 连翘 一钱

右拾四味，细末，半^②□汤调，时时服之，半用蜜丸，口噙化之，或加防风、薄荷、川芎、当归身，咬咀，或大便硬，加酒煨大黄一钱或二钱以利之，如肿势盛大，宜针刺之。

差后劳复 此是病差已好，或因饮食，或用动作而再病者，曰劳复

差后又头重目眩，治用小柴胡汤^③。方见前。

差后又自热无汗，神气不清爽，治用小柴胡汤^④。方见前。

差后又身热无汗，心下大烦，骨节疼痛，目眩恶寒，食则呕，治用三因橘皮汤：

橘皮 一两半 甘草 炙，半两 人参 二钱半 竹茹 半两

右锉，每服五钱，水一盞半，生姜三片，枣子壹枚，煎七分，食前服。

差后面肿，或腰以下肿，治用索矩三和汤：

橘皮 厚朴 槟榔 白术 各三两 甘草 炙 紫苏 各二两。去粗梗 木通 海金沙 各一两

右锉，每服五钱，水一盞，生姜三片，煎至八分，温服。如鼻上有汗出，必气血和而自愈。

三因温胆汤^⑤ 方见易简方。

阴阳易 伤寒新愈，因行房得病，男如此曰阳易，女如此曰阴易，如阴阳易病，见舌吐出者，必死

男子阳易病，头重不能举，眼中生花，腰踝内连腹痛，身重少气。阴肿入里，腹内绞痛，治用烧裨散、通脉四逆汤、当归四逆汤。

仲景烧裨散方：

取其妇人裨裆，近隐处者，烧灰细研，服方寸匕，日三服，小便即利，阴头微肿则愈，如妇人病，则烧男子裨裆。

仲景通脉四逆汤方：

甘草 炙，二两 乾姜 三两，炮 附子 大者一枚，炮去皮，破八片

右锉，每服酌量多少，水煎去粗，调服烧裨散。

仲景当归四逆汤方：

当归 桂枝 芍药 细辛 各三两 甘草 炙 通草 各二两 枣子 二十五枚

右锉，每服，酌量多少，水煮去粗，调服烧裨散。

妇人阴易病，热气上冲胸，手足拘急，搐搦如中风状，治用活人书青竹茹汤：

栝楼根 无黄根者，二两 青竹茹 半斤，淡竹上刮 右锉，以水二升半，煎至一升二合，分作三服。

妇人阳易病，小腹急痛，腰胯四肢，举动不已，身无热，治用活人书当归白术汤：

白术 当归 桂枝 附子 炮 甘草 炙 芍药 黄芪 人参 各二钱半 生姜 半两

右锉，用水三升，煎至一升半，分作二服，通口服一盞，食顷，再服，温覆微汗，差。

内伤似外感证

始为热中病 似外感阳证

头痛大作，四肢疰闷，气高而喘，身热而烦，上气，鼻息不调，四肢困倦不收，无气以动，无气以言，或烦躁闷乱，心烦不安，或渴不止，病久者，邪气在血脉，中有湿，故不渴，如病渴，是心火炎上，冠^⑥肺金，

① 容：卫生宝鉴作“客”

② 半：此下脱字，卫生宝鉴作“以”。

③ 小柴胡汤：方见本书卷五十七伤寒门三十一。

④ 小柴胡汤：方见本书卷五十七伤寒门三十一。

⑤ 三因温胆汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

⑥ 冠：卫生宝鉴作“剋”。

故渴，或表虚不任风寒，目不欲开，恶食，口不知味，右手气口脉大，大于左手人迎三倍，其气口脉，急大而数，时一代而涩，涩是脉之本脉，代是无气不相接，乃脾胃不足之脉；大是洪大，洪大而数，乃心脉刑肺；急是弦急，乃肝木挟心火克肺金也。其右关脾脉，比五脉独大而数，数中显缓，时一代，此不甚劳役，是饮食不节，寒温失于^①则无。右关胃脉损弱，隐而不见，惟内显脾脉如此也。治用补中益气汤：

黄芪半钱。病甚者一钱 人参 橘皮 当归身 白术 各三分 炙甘草 五分 升麻 柴胡 各二分

右八味，锉，都作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，温服。早饭后。临病斟酌轻重加减。

未传寒中病 似外感阴证

腹胀，胃脘当心痛，四肢两胁膈咽不通，或涎唾，或清涕，或多溺，足下痛，不能任身履也^②，骨之无力，喜唾，两丸多冷，阴阴作痛，或妄见鬼状，梦亡人，腰背胛眼腰脊皆痛，不渴不泻，脉盛大以涩，名曰寒中，治用神圣复气汤、白术附子汤、草豆蔻丸。

神圣复气汤方：

柴胡 一钱 藁本 八分 防风 半钱 羌活 一钱 人参半钱 乾姜炮，钱三分 甘草 八分 升麻 七分 半夏 七分，汤泡七次 白葵花 五朵，去心细剪 当归身 六分，酒洗 郁李仁 五分，另研泥 黑附子 炮制，去皮脐，一分

右件锉，用水五盏，同煎，至二盏，入黄耆 一钱 橘红 五分 草豆蔻仁 面裹烧熟，去皮，一钱 右入在内，再煎至一盏，再入下项药：

黄柏 三分，酒浸 黄连 酒浸 枳壳 生地黄 酒洗。各三分

已上四味，预一日，另用新水浸，又以华细辛根 二分 川芎 细末，三分 蔓荆子 三分 预一日，用新水半大盏，分作二处，浸此三味，并黄柏等，前正药作一大盏，不去粗，入此浸者药，再上火煎至一大盏，去粗，稍热服，空心。又能治啮颊、啮唇、啮舌、舌根强硬

等证，如神。忌肉汤宜^③食肉，以助^④经络中火邪也。大抵肾与膀胱经中有寒，元气不足者，皆宜服之。于月生月满时，隔三五日一服，如病急，不拘时分。

白术附子汤方：

白术 附子 苍术 陈皮 厚朴 半夏 茯苓 泽泻 各一两 猪苓 半两 肉桂 四钱

右十味，锉，每服五钱，水一盏，生姜叁片，煎至半盏，食前温服，量虚实加减。

草豆蔻丸：治胃脘当心而痛。

草豆蔻 四钱，面裹煨熟，去皮称用 半夏 一钱 大麦蘖 一钱半 益智 陈皮 吴茱萸 汤泡，去苦 僵蚕 黄芪 各八分 桃仁 七分 青皮 当归身 各陆分 曲末 炒，四分 姜黄 四分 人参 八分 熟甘草 三分 泽泻 一分 柴胡 四分，详胁下痛，多少加之

右十八味，除桃仁另研如泥外，为极细末，同研，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服二十丸，熟汤送下，旋斟酌多少服之。

似外感阳明中热证

有天气大热时，劳役得病，或路途劳役，或田野中劳役，或身体怯弱，食少劳役，或长斋久素，胃气久虚。劳役其病，肌体壮热，躁热闷乱，大恶热，渴饮水，此与阳明伤寒热，白虎汤证相似，鼻口中气短促，上喘，此乃脾胃久虚，元气不足之证；身亦疼痛，至日西作，必谵语，热渴，闷不止，脉洪大空虚，或微弱，白虎汤证，其脉洪大有力，与此内伤中热不同，治用清暑益气汤：

人参 白术 陈皮 神曲 泽泻 各半钱 黄芪 一钱半，少汗者，减半钱 甘草炙 黄柏酒浸 葛根 青皮 当归身 麦门冬 各三钱 苍术 一钱半 升麻 一钱 五味子 九枚

右十五味，锉作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，稍热服，食远。

似外感恶风寒证

有因劳役，坐卧阴凉处，后病表虚，不

① 于：卫生宝鉴作“所”。

② 也：卫生宝鉴作“地”。

③ 宜：卫生宝鉴作“及”。

④ 以助：卫生宝鉴作“使不助”。

任风寒，少气短促，懒言，语声困弱无力，此因劳役辛苦，肾中阴火沸腾，后因脱衣或沐浴，歇息于阴凉处，其阴火不行，还归皮肤，腠理极虚无阳，被风与阴凉所遏，以此表虚不任风寒，与外感恶风相似，不可同外感治，宜用补中益气汤^①。方见前。

内伤似外感杂证

发黄

劳役形体，饮食失节，脾胃中州变寒，走痛而发黄，治用小建中汤或理中汤，或大建中汤，选而用之。

小建中汤方：

芍药 六两 桂枝 甘草 各二两 大枣 七箇 生姜 三两 胶饴 一升

右咬咀，以水七升，煎至三升，去粗，入胶饴，更上微火消解，温服一升，日三。

理中汤^②，方见前。大建中汤^③。方见前。

澹 寮 方

伤寒自有仲景专科，毋信庸医之谓得于家传也。余集此数方，但可以助学者之见闻，固不能全备，必能留心于仲景论，及类证活人书，然后但得其半矣。盖非杂病之比，苟用药一错，便致杀人，故曰：阳盛，桂枝下咽即毙；阴盛，承气入胃即亡。固不可不精明以学之，学无止法，学，然后知不足也。如张锐能以一药愈二疾，能以一药出人于棺木中，医非不精也，至其子病伤寒，诊脉察色，皆谓极热，欲饮之以承气汤，似有掣其肘者，小待之而病者发颤，覆绵衾至五四，始定，然后大汗，明日病自脱然，使其承气入胃，得不亡之耶？又袁州道士王自正者，伤寒旬余，四肢乍冷乍热，头重如戴千斤，气塞唇寒面青，累日不能食，势已甚殆，招徐医者诊之，曰：脉虚为阴证，欲用桂枝汤，煎药之际，闻耳傍有谓，何不吃竹叶石膏汤？自正知为神明所告，因不用桂枝而用竹叶石膏，一服之而头轻唇暖，咽膈通畅，再服而汗出如洗，明旦病亦脱，然使其桂枝下咽，得不毙之耶？二事并见医说。呜呼！难矣哉！医者之治伤寒，可不审之深耶！

沈家五积散：

生料五积散^④ 二钱，局方 顺元散^⑤ 一钱，方见诸气门。

右和匀，生姜三片，枣子一枚，水一盞，煎服，内外感寒，手足厥冷，毛发恂栗，大

啜三两杯，令手足温，微汗出为效，脉迟细沉伏，尤宜服之。

伤风微嗽声还重，发热头疼身又痛，芷汤姜汁调消风，或涂或服双行用。伤风之病，令人头疼，可用局方消风散一贴，分为二服，用香白芷三块，煎汤调服。如头疼发热，用姜汁一蛤壳，调消风散，却用白汤八分盞，点服之；如头疼甚者，用姜汁调消风散，作膏子，涂两太阳，尤妙。温氏方。

感风感冷思昏沉，寒热酸疼力不禁，半夏姜茶煎五积，浑身清健直千金。风寒伤于形体，令人头目不爽，寒热俱发，百节酸疼，可用局方五积散一贴，半夏曲一块，如钱大，槌碎，生姜十片，水一盞半，煎至八分，去滓温服。头疼甚者，入江茶少许；小便赤者，加灯心十茎，煎尤妙。同上。

二姓不传散： 治伤寒兼主感风。

苍术 七两，竹蓝盛，水中搅洗，不去皮 乾葛 三两半 甘草 七钱半

右为细末，每服三钱，加葱煎，茶调亦可。

五拗汤： 治感寒而语声不出，或至咽喉肿痛。

1 补中益气汤：方见本卷内伤似外感证篇中。

2 理中汤：方见本卷下利或下脓血篇中。

③ 大建中汤：方见本书卷五十七伤寒门三十一。

④ 生料五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

⑤ 顺元散：方见本书卷八十九诸气门四。

麻黄 不去节 杏仁 不去皮尖 甘草 生用 桔梗
京芥穗 各等钱

右咬咀，生姜三片，同煎，温温嚥服，
咽喉痛甚者，煎熟后，加朴消少许。

刘锡镇襄阳曰：宠妾病伤寒，暴亡，众
医云，脉绝，不可治，或言市上卖药许道人，
有奇术，可用。召之曰，是寒厥尔，不死也。
乃请健卒三十人，速掘地作坑，炽炭数百斤，
杂薪烧之，俟极热，施荐覆坑，舁病人，卧
其上，盖以毡褥，少顷，气腾上，如蒸炊，
遍体流汗，衣被透湿，已而顿苏，始取药数
种调治，即日愈。医说。

虎头圆：辟瘟杀鬼，余一切疫气。

虎头骨 朱砂 雄黄 各一两半 鬼臼 皂
荚 芜荑 雌黄 各一两

右熔蜡为圆，弹子大，每以生绢袋盛一
圆，男左女右，悬带臂上，又悬宅屋四角，
如值境近疫作，晦望夜半，各家当户，烧一
圆，晨起各人吞下小豆大圆，不致传染。

阴证伤寒，或无汗、唇青、面黑，身背
强痛，四肢厥冷，昏不知人，未当服四逆汤，
先与附子散，用附子三钱，官桂、当归、白
术各半两，半夏、乾姜各一钱，加葱白煎服，
被覆取汗，或气虚阳脱，体冷无脉，气息欲
绝，不省人事者，当灸丹田、气海，仍以葱
一束，以絛缠如饼大，切去根叶，存白二寸，
以烈火烘，令一面令通热，勿至灼人，乃以
热处著病人脐下，上以熨斗盛，火熨之，温
则易以佗饼，其人苏醒，手足温而有汗，乃
差，仍服四逆汤、姜附汤之类。

还阳散：治阴毒面青，四肢冷，心燥

腹痛，硫黄为末，新汲水调下二钱，良久，
或寒一起，热一起，更看紧慢，再服汗出，
差。

理中汤：主中寒口噤，四肢强直，失
音不语，或但晕闷，手足厥逆。

附子 炮，去皮脐 人参 乾姜 炮 甘草 炙 白
术 炒。各等分

右锉散，每服四钱，水一盞半，煎七分，
去滓，无时服。

姜附汤：主治中寒口噤，四肢强直，
厥冷，语音不出等证。

乾姜 炮 附子 炮，去皮 甘草 炙。等分

右咬咀，每服四钱，水壹盞半，生姜五
片，煎至七分，去滓温服，食前。挟风不仁，
加防风半两；兼湿肿满，加白术半两；筋脉
挛急，加木瓜半两；肢节疼痛，加桂心半两。

姜附汤：千金方治卒中风，痰壅塞，
生姜八两，附子减半，并用生者，自陈氏三
因方，用等分，炮熟姜附，王氏因之，改乾
姜为生姜，附子用熟者，然既知其未稳当，
从古方可也。乃持两端，以尝试未为切当，
其云治中寒口噤，与阴证伤寒，岂知阴证伤
寒，下利不渴，手足逆冷，小便反利，汗出
过多，脉微欲绝。此将脱之证，兼服炮姜炮
附，亦未为过。今中寒晕倒，口吐痰沫，而
遽服熟附，乌知寒邪不因补而盛耶？当先
以生姜附与之，或未效，徐投以半生半熟者，
人或虚甚，然后以熟姜附未晚也，是虽陈氏
不审之故，而王氏不能发明之，安得不任其
咎。续易简方。

圣 济 总 录

伤 寒 可 汗

伤寒病，汗之而愈者，以初得病，一日
至三日，阳经受邪，未传诸阴，其邪在表，
故当发汗，此大约也。然病数日，脉浮，太

阳证不罢者，亦可汗之，当以脉证为准。凡
头痛发热，恶风振寒，是为可汗之证，其脉
浮者，是为可汗之脉。阳虚则恶寒，脉浮为
在表，或浮而弱，或浮而紧，或浮大而数，
皆宜汗之，衄家脉虽得之，不可汗，故内经

曰：其在皮肤者，汗而发之。

治伤寒太阳病，头痛发热，身疼腰痛，骨节疼痛，恶风无汗而喘者，麻黄汤方：

麻黄 去根节，三两 桂 去粗皮，三两 甘草 炙，锉，一两
杏仁 去皮尖双仁，七十枚

右四味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，覆取微汗，不须啜粥，余如桂枝法将息。

治伤寒太阳中风，脉紧，发热恶寒，身痛，不汗出而烦躁者，大青龙汤方：

麻黄 去根节，六两 桂 去粗皮 甘草 炙，锉，各二两
杏仁 去皮尖双仁，四十枚 生姜 三两 枣 大者十枚 石膏 一鸡子大，碎

右七味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。脉微，汗出恶风者，不可服。

治伤寒，太阳病，得之八九日，如症状，发热恶寒，热多寒少，其人不呕，清便，一日二三度，脉微缓者，为欲愈也，脉微而恶寒者，此阴阳俱虚，不可更发汗，更下更吐也，面色反有热色者，未欲解也，以其不能得小汗出，身必痒，属桂枝麻黄各半汤方：

桂 去粗皮，一两半 芍药 生姜 切 甘草 炙
麻黄 去根节，各一两 大枣 四枚 杏仁 二十四枚，汤浸去皮尖，双仁

右七味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒太阳病，外证未解，脉浮弱者，当以汗解，宜桂枝汤方：

桂 去粗皮 芍药 生姜 各三两 甘草 炙，二两 大枣 十二枚

右五味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，须臾，啜热稀粥，助药力，取微汗。

治伤寒，初觉一二日，头项腰脊痛，恶寒，葱豉汤方：

葱白 十四茎 豉 半合，炒 乾姜 炮，一分 麻黄 去根节 桂 去粗皮 芍药 各半两

右六味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，

水二盞，煎至一盞，去滓温服，良久，投葱豉热粥，盖覆出汗。

治伤寒，服葱豉汤后，未得汗，再服葱豉汤方：

葱白 一十茎，并头切 豉 三合，炒 生姜 半两，拍碎

右三味，用水五盞，煎至二盞半，去滓，入白米，依常法煮粥，入少盐搅匀，任意食之，衣覆出汗，未汗再服。

治伤寒初得一二日，出汗，麻黄葛根汤方：

麻黄 去根节，一两半 葛根 锉 柴胡 去苗，各一两 芍药 三分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，豉一百粒，开口椒一七粒，连须葱白三寸，薄荷二十叶，同煎至八分，去滓热服。服后葱豉汤一盞投之，衣覆取汗，汗未快，再服。

治伤寒初觉，烦热，头疼，脚痛，解毒汤方：

柴胡 去苗，半两 黄芩 去黑心 荆芥穗 各一分

右三味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓，入生地黄汁一合，白蜜半匙，更煎三五沸，热服。

治伤寒，初觉头痛恶寒，壮热，腹内热，脉洪大，一二日，宜葛根汤方：

葛根 锉 黄芩 去黑心 柴胡 去苗，各半两 葱白 五茎 豉 一合，炒

右五味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，水二盞，生姜一枣大，拍碎，煎至一盞，去滓温服，良久再服，得汗即止。

治伤寒初患一二日，体热头痛，麻黄解肌汤方：

麻黄 去根节，一两 石膏 碎 葛根 锉，各一两半 甘草 炙，一分半 芍药 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，各半两 桂 去粗皮，三分

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜五片，煎至八分，去滓温服。

治伤寒一二日，头疼壮热，遍身疼痛，

其脉洪数，葛根汤方：

葛根 锉 白术 芍药 乾姜 炮。各半两 麻黄 去根节 桂 去粗皮。各叁分 甘草 炙，一分半

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓热服。如脉微，即加附子半两。

治伤寒三日，发汗神丹丸方：

人参 白茯苓 去黑皮 半夏 汤洗七遍，炒。各一两一分 附子 炮裂，去皮脐 乌头 炮裂，去皮脐。各一两

右五味，捣罗为末，入丹砂一分，研匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如大豆大，每服三丸，薄荷茶下，令体中暍然，又以热粥投之，汗出即止。

治伤寒初得一二日，头痛，壮热，恶寒，脉浮紧者，石膏人参解肌汤方：

石膏 碎 麻黄 去根节。各一两 柴胡 去苗 人参 各半两 桂 去粗皮 甘草 炙。各一分 葛根 锉，二两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入葱豉生姜，煎至七分，去滓热服，不拘时。

治伤寒三日已前，表证不除，柴胡汤方：

柴胡 去苗 麻黄 去根节 石膏 各一两 甘草 半两，炙

右四味，粗捣筛，每服五^①钱匕，水壹盞，入盐豉三十粒，葱白二寸，煎至六分，去滓，并三服，汗出为度。

治伤寒初病，三日内，脉浮，有表证，芎蒭汤方：

芎蒭 四两 苍术 一斤半，锉，麸炒熟，木臼内杵，去黑皮，取净者一斤 藁本 去苗土，一两 甘草 二两，炙

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜五片，煎至六分，去滓，稍热，并三服。

治伤寒，初得一二日至三日，头痛痰逆，肢体烦躁，恶风，身热，憎寒，荆芥汤方：

荆芥穗 四两 前胡 去芦头 旋覆花 各三两 甘草 炙，二两 白术 半夏 汤洗七遍焙乾 麻黄 去根，不去节 芍药 各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣三枚，擘，煎至七分，去滓热服，不拘时。

治伤寒二三日，头痛，体疼，发表五味桂枝汤方：

桂 去粗皮 葛根 锉。各一两 麻黄 去根节，一两半 山梔子仁 半两 石膏 一分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，葱白一茎，切，豉三十粒，煎至七分，去滓热服，良久再服，以葱白稀粥投之，微汗即差。

治伤寒三日内，表证不解者，五解汤方：

麻黄 去根节，二两 白术 一两半 葛根 锉 甘草 炙，锉 山梔子仁 桔梗 炒 石膏 碎 杏仁 汤浸，去皮尖双人，麸炒。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入葱白、盐豉，同煎至七分，去滓，连并热服，不拘时，汗出为度。

治伤寒三日，头疼壮热，骨节痠疼，白术汤方：

白术 五味子 甘草 石膏 各四两 乾姜 三两

右五味，并生，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，盐一捻，煎至八分，去滓，连并热服，不问有汗无汗，自解，如伤寒挟冷腹痛，加生姜三片，枣二枚，同煎。

治伤寒头痛，发热恶寒，解表六味桂枝汤方：

桂 去粗皮 麻黄 去根节 石膏 乾姜 炮 白术 生用 苍术 米泔浸，麸炒。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，葱白二寸，豉七粒，同煎至八分，去滓热服，不拘时。

治伤寒一日至三日，头痛壮热，烦闷，其脉洪数，人参汤方：

人参^② 白术 甘草 炙。各半两 麻黄 去根节 桂 去粗皮。各三分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，煎至七分，去滓，连并温服，不拘时，衣覆出汗。

① 五：圣济总录作“三”。

② 一：此下脱字，圣济总录作“两”。

治伤寒头痛，体疼，寒热不解，十味人参汤方：

人参 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 桂 去粗皮 甘草炙，锉 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒 白术 乾姜 炮 白茯苓 去黑皮 陈橘皮 汤浸，去白焙。各一两 麻黄 去根节，汤煮掠去沫，二两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜二片，枣一枚，擘破，煎至七分，去滓热服，才觉伤风，并三两服，汗出立差。

治伤寒，表不解，头痛体疼，发汗，羌活汤方：

羌活 去芦头 独活 去芦头 柴胡 去苗 前胡 去芦头 人参 白茯苓 去黑皮 桔梗 炒 芎藭 甘草炙。各一两 枳壳 去瓢，麸炒，二两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜二片，薄荷少许，同煎至六分，去滓温服，不拘时候。

治伤寒二三日，头痛肌热，烦躁不解，四肢倦痛，可汗香术汤方：

苍术 米泔浸一宿，切，焙，二两 陈橘皮 汤浸，去白，焙 防风 麻黄 去根节，汤煮，掠去沫，焙乾 当归 切，焙 桂 去粗皮 甘草炙。各一两 白茯苓 去黑皮 吴茱萸 洗，焙乾，炒 人参 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 羌活 去芦头。各半两

右一十二味，除桂外，锉碎，慢火炒黄，入桂，同粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入葱白一寸，生姜二片，同煎至六分，去滓温服，不拘时候。

治伤寒一日至三日以前，身热脉大，肢体疼痛，汗不出，葱豉汤方：

苍术 米泔浸去皮，锉，麸炒黄 麻黄 去根节，汤煮，掠去沫，焙。各二两 甘草炙，锉 桂 去粗皮。各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入葱白三寸，盐豉二十粒，同煎至七分，去滓热服，不拘时候。

治伤寒表不解，取汗，前胡汤方：

前胡 去芦头 柴胡 去苗 羌活 去芦头 芎藭 人参 枳壳 去瓢，麸炒 甘草炙，锉 芍药 各半两 麻黄 去根节，汤煮掠去沫，焙，一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入葱白三寸，煎至七分，去滓热服，如要发汗，更入薄荷三五叶，同煎服讫，以厚被盖覆，如人行五里，再服，徐令汗透遍身，即旋去衣被，避风，若伤寒后，余毒未解，潮热往来，数服即解。

治伤寒，表未解，气脉闭塞，津液不通，水饮气停在胸府，结而成痰，膈脘否闷，倚息短气，体重多唾，头目旋运，嗜卧好眠，额角偏痛，腠理开疏，体常汗出，消饮，茯苓汤方：

白茯苓 去黑皮 前胡 去苗 芎藭 羌活 去芦头 桔梗 炒 人参 独活 去芦头 甘草炙 柴胡 去苗。各半斤 陈橘皮 去白，四两

右一十味，同捣罗为散，每服三钱，沸汤点服，不计时候，或锉如麻豆，用前件药半两，水三盞，煎至一盞半，去滓，分温二服。

治伤寒头痛，恶寒发热，肢体疼倦，前胡汤方：

前胡 去芦头 羌活 去芦头。各六两 防风 去叉，四两 桔梗 炒，三两 芥苳 去芦头，二两，锉 蛇蛻皮 一两，剪碎，炒令黄 陈橘皮 汤浸，去白，焙乾，秤半两 蝉壳 净，去土，一两 甘草炙，锉，一两半 人参 二两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，薄荷七叶，煎至七分，去滓温服。

治四时伤寒初觉，桂心汤方：

桂 去粗皮 芍药 甘草炙，锉 葛根 锉。各等分 右四味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，生姜二片，枣一枚，擘，同煎至八分，去滓温服。

伤寒可下

凡伤寒邪入于阴，其病在里，法当下之。诸腹满，不大便，或口燥舌乾而渴，或潮热谵语，皆为可下之证，诸诊得脉沉而实，即为可下之脉，但脉证已具，不必拘以日数，急宜攻里，若病虽过经，而里证未备者，未

可下也。故经曰：阳盛阴虚，下之则愈，其法谓此。

阳明病，不吐不下，心烦者，可与调胃承气汤；太阳病，三日发汗不解，蒸蒸热者，可与调胃承气汤；伤寒吐后，腹胀满者，可与调胃承气汤方：

甘草 炙，二两 大黄 以清酒洗，四两

右二味，㕮咀，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，入芒消一钱匕，更煎一二沸，温服。

治伤寒四日已后，烦热不解，大小肠涩，柴胡汤方：

柴胡 去苗 黄芩 去黑心。各一两 犀角 镑 芍药 各三分 山梔子仁 半两 大黄 细锉，炒，一两半 木通 锉，三分 朴消 一两一分

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入竹叶三七片，同煎至一盞，去滓，腹空服，大小肠通为度，如未通，再服。

治伤寒四日已后，腹胀满痛，喘粗壮热，四味承气汤方：

大黄 细锉，醋炒二两 枳壳 去瓢，麸炒，一两半 朴消 二两 甘草 炙，锉，三分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，空腹温服。

治伤寒五日，口乾头痛，大便涩，黄芩汤方：

黄芩 去黑心 山梔子仁 大黄 锉，醋炒。各一两 陈橘皮 汤浸，去白焙，一分 朴消 一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。

治伤寒发汗不解，蒸蒸发热者，调胃承气加橘皮汤方：

陈橘皮 汤浸，去白焙，一分^① 大黄 锉，醋炒，一两 甘草 炙，半两

右三味，细锉，每服四钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，入芒消一钱匕，搅令匀，更煎三两沸，温服。

治伤寒日数过多，心中气闷，或发疼痛，狂言不定，烦躁不得眠^②，大小便不通，柴

胡大黄汤方：

柴胡 去苗 大黄 湿纸裹，煨 朴消 枳壳 去瓢，麸炒。各一两 甘草 炙，锉，半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服，日二服，不可过多，若大小肠通，则汗自出。

治伤寒脉大，潮躁伏热，宣毒散方：

大黄 锉，炒 甘草 炙，锉。各半两 朴消 研，一分 牵牛子 一两，半生半炒

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，用龙脑、膩粉，蜜水调下。一方炼蜜为丸，如梧桐子大，每服十五丸，用龙脑、膩粉，水下。

治伤寒八九日，大便不通，心神闷乱，小黄芩汤方：

黄芩 去黑心，一两 大黄 锉，炒，二两 枳壳 去瓢，麸炒 大腹 锉，醋炒。各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，不计时候温服，如人行三五里，未通再服，以利为度。

治阳盛发狂，有斑，大小便秘涩，大青散方：

大青 知母 黄芩 去黑心 大黄 煨 山梔子仁 升麻 黄连 去须。各一两 甘草 炙，锉，半两

右八味，捣罗为散，每服三钱匕，入朴消一钱匕，用蜜水调下。

治伤寒时气，温热病，大便不通，承气丸方：

大黄 锉，炒，三分 郁李仁 汤浸，去皮，研 枳实 去瓢，麸炒 朴消 研。各一两

右四味，捣研为末，和匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，未利再服，不计时候。

伤寒可吐

诸病吐之而愈者，邪在胸中也。伤寒大法，谓四日以上，若入阴经，其传未深，邪气高而里实，客于胸膈，下之则动胃，发之

① 一分：圣济总录作“半两”。

② 眠：圣济总录作“眠”。

则亡阳，唯宜吐而出之。然，亦不必拘此。凡寒邪热毒，痰实在胸中者，及有宿食在胃脘者，皆当吐之，但诊其脉，寸口或浮，或滑，或数，或紧，与诸部不同者，其证胸心痞满，郁郁而痛，不能息，多涎唾，饮食入则吐，欲吐复不能出，或手足厥冷，反心下满而烦，饥不能食，吐下后心中懊恼者是也。内经所谓，其高者因而越之，即其法也。

治伤寒三四日，胸中痰壅，憎寒壮热，头痛，擦膈汤方：

桃枝 一握，东引者，取梢 柳枝 一握，取梢 甘草 一分，生用 乌梅 去核，三枚 山梔子仁 一分

右五味，各细锉，同用浆水一大盏半，煎至一盏，去滓，空心分为二服，相次再服，取吐为度。

服前擦膈汤吐后，头痛壮热未退，即服此三物汤方：

薄荷 一握，锉 人参 半两，锉 生姜 切，一分

右三味，用水一大盏，煎至半盏，去滓，空心温服，晚再服。

治温病胸中满闷，取吐方：

猪胆 三枚 苦酒 二合

右二味，同搅匀，绵滤过，顿服，未吐再服。

治伤寒四日已上，呕逆，苦参散吐方：

苦参

右一味，为细散，每服三钱匕，温酒五合，调服之即吐。

治伤寒汗出后，心胸妨闷，烦热未退，人参汤吐方：

人参 半两 灯心 一小束 枳壳 去瓢，麸炒，一分 大腹皮 一枚，锉 茶末 二钱 生甘草

右六味，除茶末外，各细锉，用淡浆水二大盏，煎至一盏，去滓，下茶末，搅匀，分温二服，以纸捻子于咽喉中，引取吐为度。

伤寒可温

伤寒病，虽有三阴三阳，然在阳则太阳病多，在阴则少阴病多，以二经为表里故也。

至于阳明太阴病颇稀少，而少阳厥阴病，又少也。然究观古人，治阳明则多下，于少阴则多温。盖阳明者，胃也。胃受病，则不恶寒，反恶热，濇濇汗出，大便秘，谵语潮热，须下之乃愈。若乃气弱本虚人，初中病，腠理寒，邪气更不经三阳而便见少阴证，盖少阴者，肾也，肾受病，则身冷恶寒，四肢厥逆，脉微细，心烦，但欲寐，或自利而渴，须温之乃愈。虽然，三阴病，大约可温，而古人特于少阴详言之者，则少阴病，尤宜温故也。

治伤寒少阴病，脉沉者，急温之，宜四逆汤方：

甘草 炙，二两 乾姜 炮，一两半 附子 一枚，生用，去脐皮

右三味，各锉，如麻豆大，每服五钱匕，以水一盏半，煎取七分，去滓温服，强人可倍加姜附。

治伤寒少阴病，下利清谷，里寒外热，手足厥冷，脉微欲绝，身反不恶寒，其人面色赤，或腹痛，或乾呕，或咽痛，或利止脉不出者，通脉加减四逆汤方：

甘草 炙，二两 附子 大者，一枚，生用，去脐皮 乾姜 炮，三两

右三味，各锉如麻豆大，每服五钱匕，以水一盏半，煎至七分，去滓温服，其脉即出者愈。面色赤者，加葱九茎；腹中痛者，去葱加芍药二两；呕者，加生姜二两；咽痛者，去芍药加桔梗一两；利止脉不出者，去桔梗加人参二两，病皆与方相应者，乃服之。

治伤寒，手足厥冷，脉细欲绝，其人内有久寒者，宜当归四逆加吴茱萸生姜汤方：

当归 切焙 芍药 桂 去粗皮 细辛 去苗叶。各三两 吴茱萸 汤洗，焙乾，炒 甘草 炙 木通 各二两

右七味，锉如麻豆大，每服五钱匕，以水一盏，酒一盏，入生姜半分，切，大枣三枚，擘破，煎取一半，去滓温服。

治伤寒，头疼壮热，恐成阴毒，附子饮方：

附子 炮裂，去皮脐 白术 各半两 桔梗 细辛

去苗叶。各一两

右四味，锉如麻豆，每服五钱匕，用水一盞半，煎至七分，去滓，空心温服，衣盖取汗，或得吐即差，如未吐汗，再服。

治厥阴伤寒，脉弦长者生，沉细不足者死。宜通关饮方：

附子 炮裂，去皮脐，一两 乾姜 炮 羌活 去芦头 桔梗 甘草 炙 锉 五加皮 各半两 桂 去粗皮，三分 黄耆 炙，锉一分 防风 去叉，一分半

右九味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食前温服，日二。

治伤寒阴盛，身寒，脉候沉细，头痛体疼，桂心汤方：

桂 去粗皮 麻黄 去根节 甘草 炙 人参 各半两 白术 杏仁 汤浸，去皮尖双人，炒黄 附子 炮裂，去皮脐。各三分

右七味，咀咀，如麻豆大，每服五钱匕，用水一盞半，入生姜半分，拍碎，同煎取七分，去滓温服。

治伤寒阴盛，手足厥冷，体寒脉微，回阳汤方：

延胡索 炒 半夏 切，生姜汁，炒黄 甘遂 醋炒，乾。各一两 陈橘皮 汤浸，去白焙 附子 炮裂，去皮脐 桂 去粗皮 麻黄 去根节，汤煮去沫，焙。各半两 槟榔 一枚 天南星 一枚，炮

右九味，锉如麻豆，每服二钱匕，酒八分，煎至七分，去滓温服后，一炊顷，患人头面、浑身觉热时，便与衣服盖覆，令汗出。

治伤寒面青，心下坚硬，开口出气，身体不热，头面多汗，四肢厥冷，温白丸方：

半夏 汤浸，去滑，切，焙 白附子 炮 硫黄 研。各一两

右三味，捣研为末，用粳米饭捣和为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，吐逆，炒生姜盐酒下，或艾醋汤下，阴毒，并吃三五服，不计时候。

治伤寒伏阴气，胸膈妨闷，吐逆不定，手足厥冷，白术饮方：

白术 炒 附子 炮裂，去皮脐 高良姜 炮 桂

去粗皮 人参 乾姜 炮。各一两 藿香 去梗，一分

右七味，锉如麻豆，每服三钱匕，水壹盞，同煎至七分，不计时候，去滓，温服。

治伤寒四肢厥冷，其脉沉细，益智汤方：

益智 去皮 乌头 炮裂，去皮脐。各一两 青橘皮 汤浸，去白，焙乾，叁分 麻黄 去根节 乾姜 炮。各半两

右五味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，盐半钱，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治伤寒，浑身手足厥冷，面青，唇口无色，心中寒慄，吴茱萸散方：

吴茱萸 汤洗，焙炒 硫黄 研 桂 去粗皮 附子 炮裂，去皮脐 芎藭 各一分

右五味，捣罗为散，煎艾叶汤，调下三钱匕，阴盛者，兼灸气海数十壮。

治伤寒阴盛隔阳，身冷烦躁，脉细沉紧，黑龙散方：

附子 一枚及半两者，烧存性，用冷灰焙去火毒

右一味，捣极细，入腊茶一钱匕，和匀，分作二服，每服用水一盞蜜半匙，同煎至六分，放冷服，须臾躁止，得睡，汗出为效。

治伤寒阴盛，手足多冷，脉沉细，助阳消阴，返阴丸方：

硫黄 消石 阳起石 太阴玄精石 白矾 石膏 各半两，碎

右六味，研为末，同入铫子内，熬成汁为度，放冷，细研，用水浸，炊饼为丸，如梧桐子大，煎艾汤下十五丸。

治阴盛伤寒，身体疼痛，青白散方：

石膏 半斤为末 乾姜 炮 乌头 椎碎 草乌头 椎碎。各一两，以上四味，先用铁器盛石膏，烧通赤，次入三味，用碗合定，不透风，候冷，同众药捣研 麻黄 去根节 藿香 去梗。各一两 皂荚灰 自然铜 烧通赤，醋淬七遍。各半两

右八味，捣研为细散，每服一钱匕，空心食前，温酒调下，如痙气伤寒，艾茶煎汤调下。

治伤寒，四肢厥冷，脉微，自汗，心胸痞满，返阴散方：

阳起石 石膏 寒水石 叁味同烧令赤，出火毒，细研，入诸药 附子 炮裂，去皮脐 乾姜 炮 甘草 炙，各一两 硫黄 研，半两

右七味，捣研为散，每服二钱匕，生姜汁，温水调下，阴毒并服之。

治伤寒，憎寒壮热，头痛膈闷，四肢疲倦，附子汤方：

附子 炮裂，去皮脐，半两 白茯苓 去黑皮 人参 细辛 去苗叶 柴胡 去苗 陈橘皮 去白，焙。各一两 甘草 炙，锉 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 莎草根 去须 黄耆 炙，锉 赤芍药 各半两

右一十一味，锉如麻豆，每服二钱匕，水一盏，入生姜五片，枣二枚，擘，同煎至六分，去滓，温服，不拘时。

治伤寒，表里未解，荣卫气逆，手足厥冷，上喘，阴证或霍乱吐泻，非时腹胀，及年高荣卫虚弱，藏府不和，膀胱紧急，腰腿痹痛，及妇人产后劳冷等疾，均气汤方：

白术 米泔浸，细锉，焙乾，微炒 天台乌药 细锉，微炒。各二两 人参 青橘皮 去白，炒 甘草 炙，锉 白芷 各一两 白茯苓 去黑皮，半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，同煎至七分，去滓温服，如吐逆，入藿香少许。

治伤寒阴盛，四物桂枝汤方：

桂 去粗皮 麻黄 去根节。各三分 附子 炮裂，去皮脐，一两 乾姜 炮，一分

右四味，咬咀，如麻豆大，每服五钱匕，用水一盏半，入生姜半分，切，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓，不拘时候温服。

治伤寒服冷药过多，心腹胀满，脚膝厥冷，昏闷不知人，桂心汤方：

桂 去粗皮 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各三分 芍药 一两 乾姜 炮 槟榔 锉。各半两

右五味，粗捣筛，每用五钱匕，水一盏半，煎取八分，去滓，入童子小便一合，搅匀，空腹分温二服。

又用药熨，气通畅后，宜服此方：

人参 一两 生姜 煨，切，二两

右二味，各细锉，用水壹盏半，煎至八分，去滓，分温二服，如食顷再服。

伤寒过经不解

伤寒为病，六经受邪，始传于三阳。病在表者可汗。其满三日，传于三阴，病入里者可下，其不两感于寒，更不传经，不加异气者，至七日太阳病衰，头痛少愈；八日阳明病衰，身热少歇；九日少阳病衰，耳聋微闻；十日太阴病衰，腹满减如故；十一日少阴病衰，渴止，舌乾而嚏；十二日厥阴病衰，囊纵，少腹微下，大气皆去，病人精神爽慧也。故伤寒愈者，皆在十二日，若过此经，病犹不解者，为邪热结于里。其状或谵言妄语，或郁郁微烦，或腹满吐下，皆缘治之失宜，邪气稽留，故病过经不能解也。当随其证以治。若更感异气，变为他疾者，当依坏病法疗之。

治伤寒十三日，过经谵语者，有热也，当以汤下之，若小便利者，大便当硬，而反下利，脉调和者，知医以丸药下之，非其治也，若自下利者，脉当微厥，今反和者，此为内实也，调胃承气汤方：

大黄 四两，去皮，酒洗 甘草 二两，炙

右二味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，入芒消一钱匕，更煎一两沸，放温顿服。

治伤寒，过经不解，热结在里，往来寒热，烦渴躁闷，犀角汤方：

犀角屑 一两 柴胡 去苗 吴蓝 各三分 大青 升麻 各一两 乌梅 去核 黄芩 去黑心。各三分 甘草 炙，锉，半两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入竹叶三十片，煎取七分，去滓，食后温服。

治伤寒过经，半月不解，鳖甲汤方：

鳖甲 去裙襕，醋炙 柴胡 去苗 升麻 各一两 乌梅 去核，半两 枳实 去瓢，麸炒 犀角屑 黄芩 去黑心。各一两 甘草 炙，锉，半两

右八味，粗捣筛，每五钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，下地黄汁二合，搅匀，食后，分温二服。

治伤寒十三日，过经不解，脐腹胀满，小便淋涩，烦闷躁渴，木通汤方：

木通 锉 葛根 锉 青橘皮 汤浸，去白，盐炒 槟榔 锉 滑石 瞿麦穗 各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入葱白二寸，同煎至六分，去滓温服，不计时候。

治伤寒过经，心胸痞满，烦躁狂言，积热毒气，及妇人血风血气，经候不调，寒热，有积，万应散方：

甘遂 连珠者 威灵仙 去土 五灵脂 各一两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，如伤寒日数多，有积热者，用鸡子清，蜜水调下，如妇人前件病证者，绵灰酒调下，寻常热气，蜜水调下，冷即用葱汤调下，阳毒积热，入膩粉、白丁香各半钱，生姜汁、蜜水调下。

治伤寒，发汗下之后，过经不解，胸胁满结，渴而不呕，但头汗出，往来寒热，小便不通，柴胡汤方：

柴胡 去苗，二两 桂 去粗皮 黄芩 去黑心，各一两 牡蛎 生用 甘草 炙，各半两 栝楼根 一两半 木通 锉，一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，拍碎，葱白五寸，同煎至七分，去滓，食后温服。

治伤寒过经不解，三焦滞闷，身重疼痛，保安散方：

黄耆 锉 木通 锉 青橘皮 汤浸，去白，焙 桑根白皮 锉 白术 陈橘皮 汤浸去白，焙，各半两 木香 三分 黑牵牛 一两，炒捣取末，半两

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，浓煎枣汤调下。

中 风 伤 寒

中风伤寒，三阳三阴，候各不同，太阳中风，其脉阳浮阴弱，其证发热自汗，盖阳

浮，热自发，阴弱，汗自出，啬啬恶寒，淅淅恶风，煖煖发热，鼻鸣乾呕。又曰：太阳病，发热汗出，脉缓者，名为中风，不可燔灸，若以火发其汗，邪风为火热所劫，血气流溢，荣卫失常，两阳熏灼，其身发黄，阳盛即衄，阴虚即小便难，阴阳俱虚竭，则身体枯燥，但头汗出，斋^①颈而还，腹满微喘，口乾咽烂，或不大便，久则谵言，甚者至哕，手足搔扰，循衣摸床，其小便利者，可治。阳明中风，即阳明病能食为中风，其证口苦咽乾，腹满微热，恶寒脉浮，若紧，下之则腹满小便难；少阳中风，两耳无闻，目赤，胸中满而烦，不可吐，吐之则悸而惊；太阴中风，四肢烦疼，其脉阳微阴涩而长为欲愈；少阴中风，其脉阳微阴浮为欲愈；厥阴中风，其脉微浮为欲愈，不浮为未愈。凡此六经中风之病，其状虽异，大抵其脉皆浮，经所谓浮为风是也。

治中风伤寒，防风汤方：

防风 去叉 麦门冬 去心，焙 山芋 大黄 锉，炒 桂 去粗皮，各一两 白术 白附子 炮 牛膝 去苗，酒浸，切，焙 半夏 汤洗七遍，与生姜等分，同捣，焙 芍药 肉苁蓉 酒浸，切，焙 黄耆 锉 远志 去心，焙 乾姜 炮，各三分 甘草 炙，半两

右一十五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，拍碎，枣二枚，去核，同煎至八分，去滓温服，空心日午，临卧各一。

治中风伤寒，头痛，四肢痠痛，身体沉重，石膏汤方：

石膏 甘草 炙 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙 桂 去粗皮 芍药 各二分

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓，空心温服。

治伤寒巨阳中风，项背强，啬啬恶寒，汗不出，姜附汤方：

① 斋：圣济总录作“齐”。

附子 炮裂，去皮脐，一两 乾姜 炮 葛根 甘草 炙，锉 桂 去粗皮。各三分 芍药 半两 麻黄 去根节，先煎，掠去沫，焙，一两半

右七味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，入枣二枚，去核，同煎至七分，去滓，食前温服取汗，未汗再服。

治中风伤寒，头目四肢疼痛，恶寒乾呕，桂附汤方：

桂 去粗皮 芍药 各一两半 麻黄 去根节，先煎掠去沫，焙 甘草 炙。各一两 附子 炮裂，去皮脐，三分

右五味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，拍碎，枣二枚，去核，同煎至八分，去滓，食前温服，以热粥投之，取汗避风。

治中风伤寒，脉浮紧，发热恶寒，身体疼痛，汗不出而烦，麻黄桂心汤方：

麻黄 去根节，先煎，掠去沫，焙，二两 桂 去粗皮 甘草 炙 乾姜 炮。各一两 石膏 一两半 乾薄荷叶 杏仁 去皮尖双仁。各半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入枣二枚，去核，同煎至八分，去滓，食前温服。

治中风伤寒，头痛沉重，麻黄汤方：

麻黄 去根节，先煎，掠去沫，焙，二两 附子 炮裂，去皮脐，一两 细辛 去苗叶 乾姜 炮。各三分 甘草 炙，锉 杏仁 去皮尖双仁。各半两

右六味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，食前温服，日三。

治中风伤寒，头痛发热，胸中气逆，恶寒呕哕，小便难，足冷，桂心汤方：

桂 去粗皮，一两 芍药 附子 炮裂，去皮脐 麻黄 去根节，先煎掠去沫，焙。各三分 甘草 炙 杏仁 去皮尖双仁 半夏 汤洗七遍，生姜等分同捣，焙 乾姜 炮。各半两

右八味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，入葱白三寸，生姜一枣大，拍碎，同煎至七分，去滓，食前温服，日三。

治中风伤寒初得，其外证头项疼，腰背强，壮热，语涩恍惚，涕唾稠粘，遍身拘急，

桂枝汤方：

桂 去粗皮，三分 芍药 半夏 汤洗七遍，生姜等分同捣，焙 附子 炮裂，去皮脐 葛蒲 麻黄 去根节，先煎掠去沫，焙 羌活 去芦头 细辛 去苗叶。各半两 白芷 一分

右九味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，入生姜一枣大，拍碎，煎至七分，去滓，食前温服，盖覆取汗。

治中风伤寒，身体反强，天麻汤方：

天麻 麻黄 去根节，煎掠去沫，焙 羌活 去芦头 附子 炮裂，去皮脐 桂 去粗皮。各半两 杏仁 去皮尖双仁，炒 人参 细辛 去苗叶 白术 各一分

右九味，锉如麻豆，每服四钱匕，水一盞，酒半盞，入生姜一枣大，拍碎，同煎至八分，去滓，食前温服。

治中风伤寒，头痛，四肢烦疼，二附散方：

附子 炮裂，去皮脐 白附子 炮 半夏 汤洗七遍，炒乾。各一分

右三味，捣罗为散，每服半钱匕，浓煎生姜汤调下，不拘时，得汗即止。

治中风伤寒，头痛恶寒，四肢烦疼，心躁闷，麻黄细辛丸方：

麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙，一两 细辛 去苗叶 人参 白茯苓 去黑皮 甘草 炙 白术 各半两 栝楼根 三分

右七味，捣罗为末，炼蜜和捣，丸如鸡头大，每服一丸，食前，薄荷蜜汤研下。

治中风伤寒初受，病一日至三日，头痛，肢体疼，烦躁，恶风，身热憎寒，白术汤方：

白术 石膏 各二两 乾姜 炮，半两 五味子 炒 甘草 炙 人参 芍药 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣二枚，同煎至七分，去滓，稍热服。

治中风伤寒，壮热，肢节疼痛，头目昏眩，咳嗽喘粗，石膏芍药汤方：

石膏 碎 芍药 前胡 去芦头 葛根 柴胡

去苗。各一两 升麻 半两 桑根白皮 锉 荆芥穗 黄芩 各三分

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至八分，六^①滓，稍热服。

治中风伤寒，头目昏眩，壮热，肩背拘急疼痛，前胡汤方：

前胡 去芦头 蔓荆实 去白皮 芎藭 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙 甘菊花 防风 去叉 羌活 去芦头 白茯苓 去黑皮 石膏 碎 甘草 炙，锉。 各三两 枳壳 去瓢，麸炒，四两 黄芩 一两半

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一大盞，入生姜二片，煎至七分，去滓温服。

解中风伤寒，头痛体疼，发热恶寒，石膏独活汤方：

石膏 碎，一两 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙 羌活 去芦头 独活 去芦头 甘草 炙，锉 天南星 炮 青橘皮 去白，麸炒 枳壳 去瓢，麸炒 乾姜 炮 柴胡 去苗 益智 去皮 桂 去粗皮。各半两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，葱白二寸，豉二七粒，煎至一分，去滓热服，盖覆出汗。

治中风伤寒，头目昏眩，憎寒壮热，四肢烦倦，荆芥汤方：

荆芥穗 木通 锉。各四两 羌活 去芦头 独活 去芦头 芎藭 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙 甘草 炙。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服。

治中风伤寒，百节痠疼，前胡白术汤方：

前胡 去芦头 白术 防风 去叉。各二两 柴胡 去苗 薰草 白鲜皮 各一两半 石膏 碎，三两 黄麻^② 去根节，煎，掠去沫，焙，四两 甘草 炙一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入薄荷五叶，同煎至七分，去滓温服，不拘时。

治中风伤寒。身热头痛，肢体烦疼，百解汤方：

前胡 去芦头 柴胡 去苗 甜葶苈 微炒 半夏 汤洗七遍，去滑 麻黄 去根节，汤煮，掠去沫，焙 羌活

去芦头 独活 去芦头 桔梗 炒 人参 陈橘皮 汤浸，去白，焙 白术 枳壳 去瓢，麸炒 甘草 炙，锉 白茯苓 去黑皮 芎藭 石膏 碎 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，等分

右一十七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

伤寒湿温

伤寒有五，其一为中湿。盖风湿之气，中人为病，发热与温病相类，故曰湿温也。此因汗出当风，或因取冷过度，致阴湿气袭人肌肤，流传经络，其证喜汗出，关节疼痛，发热而烦，小便不利，大便反快，是谓中湿。若风湿相搏，则一身尽疼，日晡所剧，湿热相蒸，则身必熏黄。凡治风湿者，欲其微汗，即风气解，而湿自去，湿甚者，当利其小便，不可大发汗，大汗则风去湿在，其病不去，亦不可下之，下之早则哕，下之而利不止即死。诊其脉，当沉而细，难经曰：湿温之脉，阳濡而弱，阴小而急是也。

治风湿，身体疼痛，恶风微肿，杏仁汤方：

杏仁 去皮尖双仁，炒，二十五枚 桂 去粗皮 麻黄 去根节，先煮一两沸，焙乾 芍药 天门冬 去心焙。各一两

右五味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，入生姜半分，切，煎取七分，去滓温服，不拘时候。

治湿温伤寒，身凉脉短，日逐有汗者，下虚上攻，头目昏痛，温风丸方：

白附子 阳起石 滑石 各一两 寒水石 四两，烧

右四味，捣研为末，用糯米粥饮和丸，如梧桐子大，每服二十丸，用荆芥木香汤下。

治湿温伤寒，四五日后，汗出，肢体冷，安息香丸方：

安息香 一分 五灵脂 二两半 麻黄 去根节，半两

① 六：圣济总录作“去”。

② 黄麻：圣济总录作“麻黄”。

附子尖 七个 巴豆 去皮，醋煮，半两

右五味，捣罗四味为末，研巴豆为膏，入众药，丸如弹子大，每服一丸，麸炭上烧存性，生姜汤化下。

伤寒时气

春温、夏热、秋凉、冬寒，是为四时正气，非其时，有其气，人或感之，病无少长，率相似者，谓之时气。如春时应温而或寒，夏时应热而或冷，以至当秋而热，当冬而温，皆是也。其候与伤寒、温病相类，但可汗可下之证，比伤寒，温病，疗之宜轻尔！

治时气，二三日不解，头痛，壮热恶寒，葛根汤方：

葛根 铤，一两 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙，二两 陈橘皮 汤浸，去白，焙 甘草 炙，铤 黄芩 去黑心 知母 焙 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，同煎至七分，去滓温服。

治时气头痛，壮热，石膏汤方：

石膏 碎，二两 葛根 铤 栀子仁 柴胡 去苗 赤芍药 各一两 甘草 炙，铤，半两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

治时气壮热，头痛呕逆，前胡汤方：

前胡 去芦头 知母 焙 犀角 镑 葛根 铤 赤芍药 各一两 石膏 碎，二两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盞半，入生姜半分，拍碎，葱白二寸，切，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

治时气头痛壮热，肢体烦疼，七圣汤方：

麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙，三分^① 苍术 炒，二两 橘皮 汤浸，去白，焙 木通 铤，各一两 桔梗 炒，一两半 山茵陈 一两 甘草 炙，铤，二两

右七味，粗捣筛。每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，煎至七分，去滓温服。

治时气，浑身疼痛，壮热不解，人参汤方：

人参 赤茯苓 去黑皮 白术 乾葛 铤 甘草 铤，生用。各一两 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙，一两半

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入葱白、盐豉各少许，同煎至六分，去滓温服。

治时气一二日，头痛壮热，心神烦闷，八神汤方：

麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙，一两 当归 切，焙，甘草 炙，铤 大黄 铤，炒 白术 山栀子仁 各半两 芍药 荆芥穗 各一分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入薄荷三叶，葱白一寸，生姜二片，同煎至六分，去滓热服。

治时行一日至三日，头痛壮热，心神烦闷，柴胡汤方：

柴胡 去苗 石膏 碎 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙。各一两 甘草 炙，铤，半两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入豉三十粒，葱白二寸，同煎至六分，去滓热服，并三服，汗出效，不计时间。

治时行，身热头疼，四肢痠痛，山茵陈散方：

山茵陈 四两 苍术 米泔浸一宿，去皮，作片，炒，三两 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙，一两 石膏 碎，研，一两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，热葱茶清调下，连并三服，衣覆取汗。

治时行，憎寒壮热，骨节烦疼，头疼项强，麻黄厚朴汤方：

麻黄 去根节，煎，掠去沫，一斤 厚朴 去粗皮，铤，半斤 甘草 铤 大黄 铤。各四两

右四味，生用，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，葱白二寸，豉二十粒，同煎至七分，去滓热服，连三服，汗出立愈。

治时气，头目昏疼，久积热毒，鼻口出血，清凉散方：

麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙 大黄 铤 芍药 各一两

^① 分：圣济总录作“两”。

右三味，捣罗为细散，每服一钱匕，沙糖冷水调下，食后服。

治时行表不解，壮热恶寒，人参乾葛汤方：

人参 乾葛 锉 白芍药 桔梗 炒。各一两
赤茯苓 去黑皮，三分 甘草 炙，锉 木香 各半两 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙，一分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓热服，并三服，温覆出汗。

治四时伤寒，头疼，遍身壮热，口苦舌乾，大安汤方：

麻黄 去根节，煎，掠去沫 恶实 炒。各三两 甘草 炙，锉，二两 人参 赤茯苓 去黑皮。各半两 天门冬 去心，焙 麦门冬 去心焙。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣二枚，同煎至七分，去滓温服，并三服，取汗，差。

治时气，头痛，五心烦热，语言狂乱，五解汤方：

麻黄 去根节，煎去沫，二两 白术 桔梗 炒 石膏 碎 杏仁 去皮尖双仁，炒 越桃 一半生，一半炒。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，豉七粒，葱白一寸，生姜三片，薄荷五叶，同煎至七分，去滓热服，如欲出汗，并煎两服，衣被盖覆，差。

治时气，头痛壮热，或暑毒伏心，状如疟疾，茵陈麻黄散方：

山茵陈 四两 麻黄 去根节，煎，去沫，焙，五两 石膏 碎，一两 蜀椒 去目，并闭口者，炒，出汗 苍术 水浸，去粗皮。各二两。

右五味，捣罗为细散，每服二钱匕，点茶调下，如狂言热躁，沙糖冷水调下。

治时气，出汗吐下后，四肢羸劣，呕逆减食，白术汤方：

白术 锉，炒，一两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙透 黄耆 细锉 人参 白茯苓 去黑皮 桔梗 锉，炒 桂 去粗皮 陈橘皮 汤浸，去白，焙 甘草 炙，锉。各一两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治时气，头痛壮热，三日内宜服麻黄大黄散方：

麻黄 去根节，一两 大黄 锉 桂 去粗皮 黄芩 去黑心 甘草 炙，锉 芍药 乾姜 炮。各半两

右七味，捣罗为散，每服三钱匕，暖酒调下，衣被覆盖，取汗。

治初得伤寒时气，桂枝汤方：

桂 去粗皮 甘草 炙，锉 芍药 乾姜 炮。各半两 杏仁 去皮尖双仁，炒黄，四七枚 麻黄 去根节，一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，并两服，以衣被盖，令汗透。

治时气解表发汗，五苓散方：

赤茯苓 去黑皮 桂 去粗皮 泽泻 锉 白术 炒，锉。各一分 猪苓 去黑皮，半两

右五味，捣罗为散，每服五钱匕，以新汲水调，顿服，以葱豉粥投之，厚衣盖覆，取汗。

治时气发汗，葱白汤方：

葱白 烂研，二两 生姜 细切，一两 豉 一合，拍碎 细茶末 二钱

右四味，先以水二盞，煎葱并姜，至一盞半，次下豉，煎少时，即入茶末，去滓，顿服，厚衣盖覆，取汗。

治初得伤寒时气，壮热头痛，解表汤方：

甘草 炙，锉，二两 生姜 二两半 黑豆 二合

右三味，㕮咀，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓顿服，厚衣盖覆，出汗。

治伤寒时气，附桂散方：

附子 炮裂，去皮脐 桂 去粗皮。各半两

右二味，捣罗为散，每服三钱匕，热酒调，顿服，厚衣盖，汗出为度。

和养三焦，调顺阴阳，升降痞滞，祛遣寒邪，温中散湿，暖胃和脾，资助气血，思美饮食，虚寒痼冷，痰癖动气，心膈疼痛，噎闷呕逆，一切气疾，不日痊愈，万灵汤方：

旧名万灵散。

前胡 去芦头 柴胡 去苗 秦艽 去苗土 甘草 炙。各半斤 茴香子 炒 木香 桂 去粗皮。各一斤 橘

榔 十枚 肉豆蔻 去壳，半斤 芍药 半斤 青橘皮 去白，半斤 芎藭 半斤 甜葶苈 半斤，微炒 桔梗 四两

右一十四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，大枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓，食前温服。

治时气热病，狂言心躁，苦参汤方：

苦参 不拘多少

右一味，焙燥，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，煎至八分，去滓，连三服，差。

伤寒疫疔

人居天地间，禀气于阴阳，气和则安，气整则病，故一岁之内，节气不和，寒暑乖候，皆为疫疔之气，感而为病，故名疫疔。其状无问长少，率皆相似，俗又名天行，其病与时气温热等病相类，治各随其证，以方制之。

治瘟疫病，头痛壮热，恶寒不解，神明白散方：

白术 锉，炒，二两 桔梗 细辛 去苗叶，各一两 附子 炮裂，去皮脐，二两 乌头 炮裂，去皮脐，四两 二

右五味，捣罗为散，以绢囊盛带之，居间里间皆无病，有病疫疔者，温酒服方寸匕，覆取汗，或得吐即差，若经三四日，抄三钱匕，水二盞，煎一盞半，去滓，分温三服。

治时行疫疔，壮热咳嗽，头痛心闷，前胡汤方：

前胡 去芦头 升麻 麦门冬 去心焙，各三分 贝母 去心 紫菀 去苗土 杏仁 去皮尖双仁，炒，研，各半两 甘草 炙一两 石膏 一两一分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，竹叶二七片，煎至七分，去滓，不拘时温服。

治伤寒，辟毒气疫病，七物赤散方：

丹砂 别研 乌头 炮裂，去皮脐，各二两 细辛 去叶苗 羊蹄躑 乾姜 炮裂 白术 切，炒，各一两 栝楼 一两半

右七味，捣罗为散，每服半钱匕，温酒调服汗出解，不解增至一钱匕。

治时行疫疔病，头痛体热，渴躁，百骨节疼痛，麻黄汤方：

麻黄 去根节 葛根 锉，各一两 黄芩 去黑心 栀子仁 芍药 杏仁 去皮尖双仁，炒，各三分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入豉五十粒，同煎至七分，去滓温服。

治时行疫疔，兼风热目疼，心中妨闷，葛根汤方：

葛根 一两 芍药 三分 葱白 三茎，切 豉 半合 右四味，锉二味，如麻豆，用水三盞，煎至一盞半，去滓，分温二服，

治时行疫疔病，壮热头痛，唇乾，石膏汤方：

石膏 碎，一两 葛根 锉，三分 芍药 贝母 去心 百合 升麻 各半两 栀子仁 甘草 炙，各一分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，豆豉五十粒，葱白三寸，同煎至一盞，去滓温服。

治时行疫疔一二日，头疼壮热，烦躁，麻黄解肌汤方：

麻黄 去根节 升麻 甘草 炙 芍药 石膏 碎，各一两 杏仁 去皮尖双仁，炒，研，半两 贝齿 烧，一分

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，不计时候，温服。

治时行疫疔病，未经汗下，体热烦闷，桂心汤方：

桂 去粗皮，三分 芍药 一两 麻黄 去根节 杏仁 去皮尖双仁，炒，研 黄芩 去黑心 甘草 炙，各半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣一枚，擘，煎至七分，去滓温服。

治时行疫疔，壮热恶寒，食即呕吐，前胡汤方：

前胡 去芦头 生乾地黄 焙 麦门冬 去心，焙 陈橘皮 汤浸，去白，焙 甘草 炙 人参 各半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，竹叶二七片，煎至七分，去滓温服。

治时行疫疔，发表攻里不尽，形证尚在，其人垂死不疗者，苦参汤方：

苦参二两

右一味，粗捣筛，每服三钱匕，酒一盞，煎至半盞，去滓，顿服即差。

治时行疫疠，病数日未得汗，浑身壮热，呕逆不下食，柴胡汤方：

柴胡去苗，一两 麻黄去根节，一两半 升麻一两
桂去粗皮，三分 大黄锉，炒，一两 甘草炙，三分 鳖
甲醋炙，去裙襕，一两一分 枳实去瓤，麸炒 知母焙。
各三分 梔子仁一分

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜三片，煎至七分，去滓温服。

治时行温疫，恶气热毒，攻心胁，气满胀急，及注忤鬼气，沉香丸方：

沉香锉 丁香 薰陆香各半两 犀角屑 升
麻 木香 羚羊角屑 黄芩去黑心 梔子仁各三分
麝香研，一钱 鬼臼一分 芒消 大黄锉炒。各一两

右一十三味，捣研为末，令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十丸，至二十丸，米饮下。

治时行疫疠一二日，头痛壮热，柴胡汤方：

柴胡去苗，一两 芍药一两 梔子仁 黄芩
去黑心。各半两 石膏碎 葛根锉。各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，葱白三寸，豉三十粒，煎至七分，去滓，不计时候，温服。

治疫疠病，始得之，头疼壮热，葱豉汤方：

葱白二茎，细切 豉一合 蜀椒四十九粒，去目并
闭口，炒出汗

右三味，粗捣筛，水三盞，煎至二盞，去滓，顿热服，汗出差，未愈，更煎服。

治疫疠病，壮热烦躁，头疼体痛，救生散方：

人参 五味子 白术各半两 麻黄去根节，
三两 桂去粗皮 厚朴去粗皮，姜汁炙 大黄锉炒。各一
两 附子炮裂，去皮脐，半两 甘草炙，半两

右九味，捣罗为散，每服二钱匕，新汲水调下，后用热水漱，良久，吃生姜热茶一

盞，投以衣被覆之，如阳毒汗出，阴毒泻下，立差。

治天行时疫，三二日内，未经汗下，术豉汤方：

苍术炒，五两 豉炒，三两半 麻黄去根节，二两
右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一大盞，煎至七分，去滓热服，盖覆出汗，未汗，再服。

伤寒结胸

伤寒病，发于阳，下之早，邪毒之气，结聚于胸膈，故名结胸，其证心下坚硬，按之则痛，项强如柔痉状，或从心下至少腹，坚满而痛，其痛不可近，其脉寸口浮，关上自沉，是其候也。若正心在下，按之即痛，而脉浮滑，亦名结胸。凡此本太阳病，脉浮而数动，医反下之，胃中空虚，客气动膈，令人短气躁烦，心中懊恼，阳气内陷，心下坚满，则为结胸。又或因得病二三日，不能卧，但欲起者，心下必结，若脉微弱者，此素有积寒，而反下之，利止，必作结胸。但下之而脉浮者，必结胸，皆当下之，脉促者，不为结胸也。脉若浮，即不可下，下之则死。结胸证具而躁者亦死。又有水结在胸胁者，又有藏结者。结胸无大热，为水结；似结胃状，饮食如故，时下利，阳脉浮，关上沉细而紧者，为藏结。舌上白胎滑者，为难治。若心下痞坚，按之不痛者，非结胸，乃痞也，宜审察而各依其法治之。

治伤寒结胸，心下坚实，大便不利，陷胸丸方：

大黄细锉，醋炒 葶苈子隔纸炒 杏仁汤浸，
去皮尖双仁，炒，研。各二两 朴消一两，研细，与杏仁，再同
研令如脂

右四味，除杏仁消外，捣罗为末，再同研匀，入少炼蜜和，更杵三五百下，丸如弹丸大，每服一丸，别入甘遂末半钱匕，蜜一合，用水一中盞，煎至四合，温顿服之，一宿乃下，如不下，更服，取下为效。

治伤寒结胸，头项强，心下痛，按之实硬，大陷胸汤方：

大黄 细锉，醋炒，二两 甘遂 湿纸裹煨，一钱 朴消 别研，二两

右三味，各捣研为末，每服用水一中盏，入大黄末二钱匕，煎五七沸，去滓，次下朴消末一钱匕，再煎一两沸，次下甘遂末一字匕，搅匀，温服，取快利为度。

治伤寒小结胸病，正在心下，按之则痛，脉浮滑者，小陷胸汤方：

黄连 去须，一两 半夏 汤洗七遍，焙，二两半 栝楼实 大者一枚

右三味，各细锉，先以水五盏，煎栝楼实，取三盏，去滓，入黄连、半夏各一半，煎取一盏半，去滓，分温三服。

治伤寒结胸，心闷汗出，葶苈散方：

葶苈子 隔纸炒，三分 大黄 锉，醋炒，半两 槟榔 锉 桂 去粗皮 陈橘皮 汤浸去白，焙 赤茯苓 去黑皮 甘草 炙，锉。各一分

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，空心，温熟水调服。

治伤寒寒宝①结胸，无热证者，与三物小陷胸汤，用前方，白散亦可服方。

桔梗 微炒，三分 巴豆 去皮心，熬黑，研如脂，一分 贝母 去心，三分

右三味，除巴豆外，捣罗为散，入巴豆，合研匀，每服强人半钱匕，羸人减之，并温熟水调服。病在膈上必吐，在膈下必利，不利进热粥一杯，利不止，进冷粥一杯，身热皮粟不解，欲引衣自覆，若以水渍之，洗之，益令热却不得出，当汗而不汗则烦，假令汗出已，腹中痛，与芍药三两，如上法。

治伤寒结胸，心下痛，如石坚硬，小便不利，葶苈汤方：

葶苈子 隔纸炒，三分 槟榔 锉，半两 桑根白皮 炙，锉，三分 杏仁 汤浸，去尖皮双仁，炒 大黄 锉，醋炒。各半两 朴消 三分

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服。

治伤寒下后，虚气不理，毒复上攻，毒气相搏，结于胸中，纵不下者，毒已入胃，胃中不通，毒还攻上，心中结满，厥逆欲绝，心起高胸，手不可近，当先理其气，增损理中丸方：

人参 白术 甘草 炙，锉 栝楼根 锉 枳实 麸炒，去瓢 赤茯苓 去黑皮 牡蛎 熬。各二两 乾姜 炮，一两半

右八味，捣罗为末，炼蜜丸如弹子大，每服一丸，熟水化下，不歇再服，不过五六九②，胸中豁③然。

治伤寒结胸，毒气内盛，手足逆冷，腹胀喘息急，大便不通，陷胸青龙汤方：

牵牛子 微炒，一两半 人参 三分 陈橘皮 汤浸，去白 焙，半两 桂 去粗皮 槟榔 锉。各一分 大黄 锉，醋炒，半两 朴消 一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，拍碎，同煎至七分，去滓，食前温服。

治伤寒热病，饮水结胸硬满，大黄桔梗汤方：

大黄 锉，醋炒，二两 桔梗 炒④□两 甘草 炙，锉 朴消 各半两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，食前温服。

治伤寒结胸，气逆，手足厥冷，呕逆不定，大金针丸方：

阳起石 研 不灰水⑤ 阿魏 研。各半两 巴豆 二十五枚，去皮心膜，不出油，研 杏仁 二十五枚，去皮尖双仁，研

右五味，捣研为细末，用软粟米饭为丸，如小弹丸大，每服一丸，用针穿灯焰上烧，烟绝为末，生姜米饮调服，以利为效。

治结胸，伤寒，心下痛，按之实硬，泥金丸方：

杏⑥ 香 丁香 大戟 甘遂 麸炒。各一分。

① 宝：圣济总录作“实”。

② 九：圣济总录作“丸”。

③ 豁：圣济总录作“豁”。

④ 炒：此下脱字，圣济总录作“一”。

⑤ 水：圣济总录作“木”。

⑥ 杏：圣济总录作“木”。

附子 炮裂，去皮脐，一枚 紫菀 去土，三钱 黑牵牛 三钱，半生半炒 膩粉 三钱 硫黄 两皂子大 槟榔 大者一枚，锉水银沙子 三钱 巴豆 二十粒，去皮心膜，用胡饼面裹，慢火烧熟，去面不用

右一十二味，各捣研为末，再和令匀，炼蜜为丸，如小鸡头大，看虚实，每服一丸，烂嚼，烧生姜一块子，同咽下药，不得嚼。

治伤寒结胸，已转下不除者，大戟散方：

大戟 炒 甘遂 炒，各一两 膩粉 半两 硫黄 研一分 水银 盏子内，与硫黄同研，作沙子，半两

右五味，捣研为散，再同研匀，每服二钱匕，温浆水调下。

治伤寒结胸，逐利热毒，越桃丸方：

越桃 桃花 暴乾，各一分 大黄 生锉，半两 郁金 二钱 白牵牛 取末，五两 郁李仁 去皮研，一两 丹砂 研，一钱 巴豆霜 研，五钱

右八味，捣研为末，滴水丸，如小豆大，每服一丸，蜜水下。

治伤寒结胸，伏阳在里，心下坚硬，按之则痛，陷胸散方：

前胡 去芦头 甘遂 麸炒 甜葶苈 隔纸炒 大黄 锉微炒 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒 马牙消 研，各一两

右六味，捣研为末，每服一钱匕，生姜蜜水调下，更看虚实加减。

治伤寒结胸，心下坚硬，宣毒丸方：

大黄 锉 白牵牛 炒，各一两 滑石 朴消 甘遂 麸炒 郁李仁 去皮炒，研，各半两 大戟 麸炒一分 续随子 去皮，煮研，半两

右八味，捣研为末，炼蜜和丸，如弹丸大，看虚实，以龙脑蜜水化下一丸。

治伤寒结胸，及疮疹后，毒气攻心，涎嗽喘急，大通散方：

甘遂 麸炒，半两^① 生地黄 一两，与甘遂一处同捣，焙乾 槟榔 锉，二枚 麦蘖 麸炒，一分^② 铅白霜 研，一分

右五味，捣研为末，看虚实，用龙脑浆水，调下半钱匕。

治伤寒阴气结伏在胸膈，虚痞，或痛不可忍者，金针丸方：

不灰木 二钱 阳起石 阿魏 各一钱 白丁香 丹砂 研 乳香 膩粉 各一钱半 硫黄 一分 巴豆 去皮心膜，出油，三七粒

右九味，同研匀细，糯米粽子和丸，如梧桐子大，每服五丸至七丸，丁香汤下，不拘时候。

治伤寒结胸，心下坚痛，膈毒丸方：

郁李仁 去皮 黑牵牛 炒 大戟 甘遂 各一分 牛黄 研 乳香 研 各一钱 麝香 研 龙脑 研 各半钱

右八味，捣研为末，同再研匀，用白面糊和丸，如梧桐子大，每服七丸，煎灯心小麦汤下，临卧服。

治伤寒结胸，圣饼子方：

甘遂 大戟 去皮，各半两 黑牵牛 生用，一两半 轻粉 一钱匕 粉霜 一钱 巴豆 去皮醋煮黄，十四枚 水银 一钱，入锡一钱，结砂子

右七味，先将前三味为末，入白面五钱，水和作饼子，文武火煨焦黄，再为末，入后四味拌匀，水和为丸，如绿豆大，捏作饼子，每服三饼，茶清下。

治伤寒结胸，热气蕴蓄，宣风丸方：

大黄末 牵牛子末 郁李仁 去皮研，各半两 巴豆 一分，去心皮膜油，燥，研

右四味，再同研匀，炼蜜为丸，小豆大，看虚实，生姜蜜水下一丸至二丸。

治伤寒结胸，心下坚满，金黄散方：

黑牵牛末 大黄末 各一钱匕 郁金末 胡黄连末 各半钱匕

右四味，作一服，入膩粉一钱匕，新水调下，伤寒四日五日后，结胸，可服，或吐或泻，或汗出即愈，小儿量大小加减。

伤寒谵语

伤寒不应发汗而汗之，遂致亡阳，津液内竭，胃中燥实，则令谵语，此病或由津液不和，内有燥屎，或三阳合病，或瘀热蓄血在里，或妇人热入血室，皆使谵语也。然

① 半两：圣济总录作“一分”。

② 一分：圣济总录作“半两”。

谵语属胃，胃者，足阳明经也，阳明为病，主身热，故谵言妄语，则身当有热，脉当洪大，而洪大亦阳脉也，故其病为顺。若谵语而手足四厥，脉反沉细而微者，为逆也，然又有郑声者，取其郑重之意，与谵语相类，盖古人以此分虚实，医者当以脉证参合别之，不可不慎，故谓虚则郑声，实则谵语。

治伤寒阳明病，其人多汗，以津液外出，胃中燥，大便必硬，硬则谵语，宜小承气汤，若一服谵语止，更莫服小承气汤方：

大黄 四两 厚朴 去粗皮，姜汁炙，二两 枳实 大者，麸炒，三枚

右三味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓温服。

治伤寒阳明病，下血谵语者，此为热入血室，但头汗出者，刺期门，随其实而写之，漉然汗出则愈。汗出谵语者，以有燥屎在胃中，此为风也，须下者，过经乃可下之，下之若早，语言必乱，以表虚里实故也，下之愈，宜大承气汤方：

大黄 酒洗，四两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，半斤 枳实 麸炒，五枚

右三味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，入芒消一钱匕，更上微火一两沸，温服。

治伤寒三阳合病，腹满身重，难以转侧，口不仁，面垢，谵语遗尿，发汗则谵语，下之则额上生汗，手足逆冷，若自汗出者，白虎汤方：

知母 六两 石膏 碎，一斤 甘草 炙，二两 粳米 六合

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓温服。

治伤寒热实，得汗不解，腹满胀痛，烦躁谵语，柴胡汤方：

柴胡 去苗，一两 大黄 锉，微炒 黄芩 去黑心 芍药 半夏 汤洗七遍，焙乾，各三分 枳壳 去瓢，麸炒，半两

右六味，咬咀如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一分，拍碎，煎至七分，去

滓温服。

治伤寒邪热在胃，谵言妄语，身体壮热，犀角汤方：

犀角 镑 大青 人参 各三分 远志 去心，一分 升麻 一两半 柴胡 去苗 黄芩 去黑心，各一两 甘草 炙，锉，半两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜半分，拍碎，芦根茅根各五寸，同煎至半盞，去滓温服。

治伤寒脉沉在里，而反发汗，津液越出，大便难甚，表虚里实，遂发谵言，其人如狂，枳实汤方：

枳实 去瓢，麸炒 木香 各一分 朴消 三分 大黄 锉，微炒，一两 甘草 炙，半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓温服。

治伤寒里实，谵语狂妄，芎蒭汤方：

芎蒭 三分 大黄 锉，炒，一两 甘草 炙，锉，半两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓温服。

治伤寒热病，谵言妄语，四肢烦热，犀角汤方：

犀角 镑 柴胡 去苗 吴蓝 马牙消 各一两 升麻 葛根 锉，各一两半 甘草 炙，半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后温服，日再。

治伤寒热实烦躁，谵语，柴胡汤方：

柴胡 去苗 人参 黄芩 去黑心，各一两 犀角 镑 朴消 茯苓 去木，各三分 甘草 炙，锉，半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓温服。

治伤寒，经六七日不解，默默烦心，腹中乾燥，大肠结涩，谵言妄语，人参柴胡汤方：

人参 三分 柴胡 去苗，一两 芍药 知母 黄芩 去黑心 大黄 锉，微炒 姜蕤 半夏 汤洗七遍，焙 甘草 炙，各半两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一分，拍碎，同煎至七分，去滓

温服。

治伤寒烦热不解，谵言妄语，欲发狂走，黄芩散方：

黄芩 去黑心 甘遂 麸炒黄 龙胆 去芦头。各一两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，冷水调下，更令病人饮水三两盏，腹满则吐之，此方疗积热甚效。

治伤寒发热烦躁，言语谵妄，目赤口乾，心神恍惚，栝楼散方：

栝楼根 二两 郁金 甘草 生。各一两

右三味，捣罗为散，每服一钱，生姜蜜水调下，不拘时候。

治伤寒发汗多，亡阳谵语者，不可下，与柴胡桂枝汤，和其荣卫，以通津液，后自愈方：

柴胡 去苗，四两 桂 去粗皮 黄芩 去黑心 芍药 人参 各一两半 半夏 汤浸七遍，焙 甘草 炙。各一两

右七味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，入生姜半分，拍碎，大枣两枚，擘破，同煎至七分，去滓，温服日三。

伤寒潮热

伤寒潮热者，谓潮作有时，由邪气入里，故病有日晡所发潮热已而微利者，有微发潮热而大便溏者，有潮热而咳逆者，有结胸而潮热者。大凡潮热，皆以邪气内实也，制方者宜酌其轻重。

治伤寒阳明病，发潮热，大便溏，小便自可，胸胁满不去者，小柴胡汤方：

柴胡 去苗，八两 黄芩 去黑心 甘草 炙 人参 各三两 半夏 二两半，汤洗七遍

右五味，细锉如麻豆大，拌匀，每服四钱匕，水一盞半，生姜半分，切，大枣二枚，擘破，煎至八分，去滓温服，日三。

治伤寒十三日不解，胸胁满而呕，日晡所发潮热，已而微利，此本柴胡下之，以不得利，今反利者，知医以丸药下之，此非其治也。潮热者，实也，先宜服小柴胡汤以解外，后与柴胡加芒消汤方：

柴胡 去苗，二两 黄芩 去黑心 人参 甘草 炙。各一两 半夏 八钱，汤洗七遍 芒消 研，二两

右六味，除芒消外，细锉，如麻豆大，每服四钱匕，水一盞半，生姜半分，切，大枣二枚，擘破，煎至八分，去滓，入芒消末一钱匕，再煎令沸，温服。

治阳明病，谵语潮热，脉滑而疾者，小承气汤方：

大黄 酒洗，锉炒，四两 厚朴 去粗皮，姜汁炙，二两 枳实 麸炒，一两

右三味，细锉如麻豆大，拌匀，每服四钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，初服当利，不尔再服。

治伤寒阳明病潮热，大便微硬者，大承气汤方：

大黄 酒洗，锉炒，四两 厚朴 去粗皮，姜汁炙，半斤 枳实 麸炒 芒消 研。各二两

右四味，咬咀如麻豆大，每服四钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，温服，以利为度，热不潮者，不可与之。

治伤寒经十日已上，潮热不解，日晡即发，发即壮热如火，胸满呕逆，六味柴胡汤方：

柴胡 去苗，一两 桂 去粗皮 栝楼根 各半两 黄芩 去黑心，三分 牡蛎 烧赤 甘草 炙。各一分

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜半分，碎拍^①，煎至七分，去滓温服。

治伤寒后，潮热不退，或时头痛，目眩，此是腹中有结燥，柴胡厚朴汤方：

柴胡 去苗 厚朴 去粗皮，姜汁炙 朴消 研。各一两 大黄 锉炒，一两半 枳壳 去瓢，麸炒，三分

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，温服，以利为度。

治伤寒十日已上，潮热不退，柴胡石膏汤方：

柴胡 去苗 石膏 碎 赤茯苓 去黑皮 白术

① 碎拍：圣济总录作“拍碎”。

萎蕤 羚羊角 镑。各一两 梔子仁 一分 桑根白皮 锉，三分

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓温服。

治伤寒差后，已经十余日，潮热不退，身体沉重，昏昏如醉，前胡汤方：

前胡 去芦头 百合 葛根 锉。各一两 麦门冬 去心，焙，半两 石膏 碎 麻黄 去根节。各三分

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒过经，潮热不解，或时作寒，如疟状，柴胡鳖甲汤方：

柴胡 去苗 鳖甲 去裙襴，醋炙 赤茯苓 去黑皮。各一两 黄芩 去黑心 知母 焙 桑根白皮 锉。各三分 甘草 炙，半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜半分，拍碎，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治伤寒后，潮热不退，发歇无时，秦艽汤方：

秦艽 去苗土 鳖甲 醋炙，去裙襴。各一两 甘草 炙，半两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜半分，拍碎，豉一百粒，葱白五寸，煎至七分，去滓温服。

治伤寒汗下后，潮热不退，口乾烦躁，柴胡人参汤方：

柴胡 去苗 人参 知母 焙 石膏 碎 葛根 锉 赤茯苓 去黑皮。各一两 甘草 炙，半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜半分，拍碎，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治伤寒余毒，潮热不解，秦艽柴胡汤方：

秦艽 去土 柴胡 去苗 知母 焙 青蒿 各一两 大黄 锉炒 鳖甲 醋炙，去裙襴 鬼臼 常山 各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至半盞，去滓，温服，不拘时。

治伤寒潮热不退，常山汤方：

常山 锉，三分 乌梅肉 炒 鳖甲 去裙襴，醋炙

黄耆 锉。各一两 大黄 锉，炒 甘草 炙。各半两 柴胡 去苗，二两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，入小麦一匙，生姜三片，煎至七分，去滓热服，不拘时，日三。

伤寒烦渴

肾者，水藏；膀胱者，津液之府。二经为表里，伤寒热入于藏，流于少阴之经，则肾受病矣。肾水恶燥，热盛则燥，故渴而引饮，又伤寒邪气，非发汗吐下，则不能除，治发汗吐下过甚，则亡津液，津液耗少，热气内生，亦令渴也。

治伤寒发热六七日，不解，烦渴饮水，水入则吐，此为水逆，五苓散方：

猪苓 去黑皮 赤茯苓 去黑皮 白术 各①□分 泽泻 一两一分 桂 去粗皮，半两

右五味，捣罗为散，每服一钱半匕，温熟水调下，不拘时，日三服，多饮暖熟水，汗出愈。

治伤寒脉浮发热，渴欲饮水，小便不利，猪苓汤方：

猪苓 去黑皮 赤茯苓 去黑皮 阿胶 锉，炒 泽泻 滑石 各一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。

治伤寒数日不解，心躁烦乱，小腹胀急，脐下闷痛，大渴喘乏，八味知母汤方：

知母 焙 芍药 麦门冬 去心，焙 柴胡 去苗 泽泻 各三分 石膏 一两半 黄芩 去黑心 甘草 炙。各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜一枣大，拍碎，竹叶三七片，同煎至七分，去滓，食后温服。

治伤寒躁渴，头痛不得眠睡，四肢烦痛，葛根饮方：

葛根 锉 黄芩 去黑心 大青 石膏 碎 人参 各一两 甘草 炙，半两

① 各：此下脱字，圣济总录作“二”。

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓温服。

治伤寒六七日，烦渴不止，麦门冬饮方：

麦门冬 去心，焙 上瓜根 枇杷叶 拭去毛，炙黄。各一两 甘草 炙，半两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓温服，不拘时。

治伤寒烦渴不止，栝楼汤方：

栝楼根 一两

右一味，细锉，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治伤寒下后，除热止烦渴，人参汤方：

人参 麦门冬 去心，焙 五味子 炒 石膏 碎。各一两 甘草 炙，半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治伤寒下后，头痛，口乾烦渴，葛根石膏汤方：

葛根 锉 麦门冬 去心，焙 黄芩 去黑心 升麻 各一两 石膏 碎，一两半 甘草 炙，半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治伤寒吐下后，内外有热，烦渴不止，黄芩芦根汤方：

黄芩 去黑心 芦根 人参 赤茯苓 去黑皮。各一两 桂 去粗皮，半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，拍碎，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓温服，不拘时。

治伤寒温病，吐下后，余热未尽，头痛，口乾烦渴，麻黄葛根汤方：

麻黄 去根节 甘草 炙。各一两 知母 焙 葛根 锉 石膏 碎。各一两半

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后温服。

治伤寒温病，吐下后，有余热，烦渴不止，芍药黄连汤方：

芍药 黄连 去须 麦门冬 去心，焙。各三分 栝楼根 半两 甘草 炙，一分 黄芩 去黑心，一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，用水一盞，煎至六分，去滓，食后温服。

治伤寒吐利后，烦渴不止，竹茹汤方：

青竹茹 鸡子大 人参 半两 乌梅 两枚，去核 右三味，细锉，每服三钱匕，水一盞，

煎至八分，去滓，温服，不拘时。

治伤寒，热气熏蒸藏府，烦渴饮水不休，葛根郁金汤方：

葛根 锉 郁金 锉 石膏 碎 荆芥穗 各一分 甘草 炙，一钱

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，食后临卧温服。

治伤寒烦躁，大渴饮水不休，升麻饮方：

升麻 锉 黄芩 去黑心 葛根 锉 柴胡 去苗 山梔子仁 荆芥穗 牡丹皮 黑牵牛 各一分 黄连 去须 消石 研 各一钱

右一十味，粗捣筛，九味拌和研者，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，食后临卧。

治伤寒时气，烦渴饮水不止，黄连丸方：

黄连 去须 栝楼根 各一两 葛根 半两

右三味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，煎大麦汤温下，不拘时。

治伤寒后，胃热引饮，烦渴不止，茯苓地黄汤方：

赤茯苓 去黑皮 生乾地黄 焙 栝楼根 各一两 知母 焙，半两 麦门冬 去心，焙，一两半

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入小麦一百粒，淡竹叶三五片，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓温服，不拘时。

治伤寒后，毒气上攻，津液燥少，大渴引饮，土瓜根汤方：

土瓜根 甘草 炙。各半两 豉 半两^①

右三味，并细锉，分作三服，每服用水一盞半，入大枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓，食后温服。

治伤寒后，体虚，心脾积热，口乾烦渴，栝楼丸方：

① 两：圣济总录作“合”。

栝楼根 黄连 去须 茯神 去木 麦门冬 去心，
焙。各一两 桑根白皮 锉 犀角屑 人参 地骨
皮 铁粉 黄芩 去黑心。各三分 甘草 炙，半两

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和捣五百
杵，丸如梧桐子大，每服三十丸，食后，煎
小麦汤下。

治伤寒后，烦渴饮水无度，日渐瘦悴，
知母犀角汤方：

知母 焙 犀角屑 升麻 各半两 石膏 碎，三分

右四味，并细锉，每服五钱匕，以水一
盏半，入竹叶三七片，小麦五十粒，同煎七
分，去滓，入土瓜根汁、栝楼根汁各半合，
搅匀，食后温服。

治伤寒汗后，烦热躁渴不止，黄芩饮方：

黄芩 去黑心 桑根白皮 锉。各三分 葛根 锉 麦

门冬 去心，焙。各一两 甘草 炙，半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，
煎至七分，去滓温服，不拘时。

治伤寒大汗后，烦渴及热不解，知母
汤方：

知母 焙 人参 石膏 碎。各一两 甘草 炙，半两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，
煎至六分，去滓温服，不拘时。

治伤寒、霍乱，发热烦渴，紫苏丸方：

紫苏叶 藿香叶 各二两 乾木瓜 不入盐者 人
参 甘草 微炙，锉。各一两 白茯苓 去黑皮，三两 桂
去粗皮，半两

右七味，捣罗为细末，入麝香二钱，同
研令匀，炼蜜和丸，如樱桃大，味¹服一丸
嚼破，以温熟水下，不拘时候。

¹ 味：圣济总录作“每”。

伤寒门 三十三

圣济总录二

伤寒烦躁

伤寒阳气多，阴气少，病发于阳经者，故令烦躁，其候身热而烦，渴引水浆，若胃中乾燥者，必谵语，亦有少阴经烦躁者，当辨之。

治伤寒若吐，若下后，七八日不解，热结在里，表里俱热，时时恶风，大渴，舌上乾燥，而烦，欲饮水数升^①者，白虎加人参汤主之。方：

知母 六两 石膏 一斤，碎 甘草 二两，炙 人参 三两

右四味，咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，入粳米一匙，同煎米熟，去滓温服。立夏后立秋前，乃可服，立秋后不可服；正月、二月、三月尚冷，亦不可服，服之则呕利而腹痛；诸亡血，虚家亦不可服，服之则腹痛利者，但可温之，当愈。

治伤寒汗下后，病仍不解，烦躁者，茯苓四逆汤主之。方：

白茯苓 去黑皮，四两 人参 一两 附子 一枚，生用，去皮脐，破八片 乾姜 一两半 甘草 二两，炙

右五味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒少阴病，吐利，手足逆冷，烦躁欲死者，吴茱萸汤主之。方：

吴茱萸 汤洗，焙炒，一升 人参 二两

右二味，咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，生姜一枣大，切，大枣二枚，擘，煎至八分，去滓温服，日三。

治伤寒烦躁不解，脉大，喘热头疼，知

母汤方：

知母 栝楼根 甘草 微炙。各一两 石膏 二两 右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入粳米少许，煮米熟，去滓温服，不拘时。

治伤寒头痛，大热烦躁，黄芩散方：

黄芩 去黑心 玄参 各二两 大黄 锉，炒 甘草 炙，锉 枳壳 去瓢，麸炒。各一两 升麻 一两半，焙

右六味，捣罗为散，每服四钱匕，熟水调下，立愈。

治伤寒心神烦躁，壮热狂言，毒气伏留于胸膈，大黄汤方：

大黄 锉，炒 黄连 去须 甘草 炙，锉。各半两 麦门冬 去心，焙 柴胡 去苗。各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入竹叶十片，生姜三片，煎至六分，去滓温服，不拘时。

治伤寒烦躁，退热，葛根散方：

葛根 锉 黄耆 锉 甘草 炙，锉。各五两 山梔子仁 八两 石膏 碎，研，三两

右五味，捣研为散，每服二钱匕，新汲水入蜜调下。

治伤寒狂躁闷乱，大安丸方：

凝水石 半斤，煨赤，黄土内甃两宿，取出，研末，用菠薐汁和作饼，阴乾，再研，又和，又阴，三次为度 朴消 四两 甘草 二两，炙，锉为末

右三味，同研匀细，再用菠薐汁和丸，难丸即入少许炊饼，丸如弹子大，又一等如梧桐子大，每服一丸，生地黄汁化下，如复躁时，即化大丸子，下小丸子十五丸，只一

① 并：圣济总录作“升”。

服定，如缓急，无地黄汁，新汲水化下。

治伤寒大热，烦躁，闷乱，不灰木散方：

不灰木^{二两} 滑石^研 凝水石^{煨、研} 板蓝根 甘草^{生用。各一两}

右五味，捣研为散，每服二钱匕，用生米泔化乳糖一枣大，调下。

治伤寒烦躁闷乱不解，鸡清散方：

郁釜^{① 二枚，一枚生使，一枚煨熟}

右一味，捣罗为散，用新汲水一盏，生鸡子清一枚，调匀顿服，取利一行，躁热立定。

治伤寒阳盛烦躁，及夏月中热发躁，八石散方：

代赭^{三两} 凝水石 甘草^{炙，锉，别为末} 不灰木^{各八两} 金星石 银星石 云母 石膏 太阴玄精石^{各四两} 阳起石^{二两，别生研}

右一十味，除阳起石甘草外，余八味，固济瓷罐中，歇口，约一秤炭火煨赤，频将代赭出错^②中淬五度，去火候冷，取出，湿地上纸衬盆，合土盖两宿，捣罗，更细研三二日，入阳起石、甘草末，拌匀，每服半钱至一钱匕，生姜蜜水，或新汲水调下。

治伤寒躁闷，口乾时渴，狂言乱道，凝水石丸方：

凝水石^{半斤}，用炭火半秤，烧半日，取出，放温，土上出火毒，研两日，令极细，以瓮器盛于井中，浸一宿 龙脑^研 硼砂^{研。各一分} 甘草^{炙，锉为末，一分} 天竺黄^{半两，研}

右五味，合研匀细，糯米粥和丸，如弹子大，每服一丸，生姜蜜水化下。

治伤寒烦躁狂言，咽膈壅闷，口乾多渴，梅红汤方：

乌梅肉^炒 知母^焙 贝母^{去心} 藿香叶 五味子 蛤粉 人参 赤茯苓^{去黑皮} 大黄^{锉，炒} 甘草^{炙，锉。各一两}

右二^③十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入小麦、竹叶，煎至六分，去滓温服。

治伤寒热盛，狂躁闷乱欲发黄，及发疮疹热毒，气盛口乾烦渴，必效散方：

生地黄 生地胆草 生龙胆^{并研，绞取汁三停，共一盏同浸横纹甘草一两，候汁尽阴乾} 菠薐^{紫叶肥者，去茎阴乾，半两} 龙脑^{一钱，研} 牛黄^{半钱，研}

右六味，捣罗甘草菠薐为末，与龙脑、牛黄合研，每服三^④钱匕，研林檎绞取汁，新汲水相和调服。如大段躁热，及欲发黄，即别入龙脑少许相和，鸡子清调服，小儿服一钱，或半钱匕。

治伤寒三日后，心烦躁热，狂言，铅霜散方：

铅白霜^{一分} 马牙消^{一两}

右二味，研匀，每服半钱匕，生姜蜜水调下，小儿一字匕。

治阳毒伤寒，五六日以上，但胸中烦热，乾呕躁闷，芦根汤方：

芦根^{一两} 知母^焙 栝楼根 柴胡^{去苗} 黄芩^{去黑心} 甘草^{炙，锉。各一两半}

右六味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治伤寒温病后，烦躁，龙胆汤方：

龙胆 萎蕤 芍药 黄芩^{去黑心} 石膏 麻黄^{去根节} 升麻 甘草^{炙，锉。各三分} 葛根^{锉，一两} 桂^{去粗皮} 大青^{各半两}

右一十一味，粗捣筛，每服三钱盏^⑤匕，水一盏，生姜一枣大，拍碎，煎至六分，去滓温服。

治伤寒七八日，汗后，心烦躁渴，人参汤方：

人参 黄芩^{去黑心} 柴胡^{去苗} 葛根^{锉。各一两} 山梔子仁 甘草^{炙，锉。各半两}

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜一枣大，拍碎，煎至七分，去滓，不拘时温服。

治伤寒烦躁，身热谵妄，消石丸方：

消石^{半两} 丹砂^{一分}

① 釜：圣济总录作“金”。

② 错：圣济总录作“醋”。

③ 二：圣济总录无此字。

④ 三：圣济总录作“二”。

⑤ 盏：圣济总录无此字。

右二味，细研，糯米粥和丸，如樱桃大，每服一丸，生糯米汁，入油一两，点化药，青柳枝打匀服。

治伤寒阴阳不顺，发躁闷乱，气虚呕逆，神应散方：

丹砂^研 石硫黄^研 各一钱 土消^{二钱} 蛤粉^{三钱半} 人参 白茯苓^{去黑皮} 各一分

右六味，捣罗为散，每服一钱匕，用脂麻水调下，不计时候服。

伤 寒 厥

伤寒病，手足逆冷，其名曰厥。此因阳气衰，阴气盛，阴胜则阳脉逆而不通于四肢，所以逆冷。其证令人恶寒，不饮水，下利清谷，或清便自调，或小便数，外证默静，是其候也，宜温之、灸之。若灸之而手足不温者，为难治。然热¹亦有热厥者，先发热而后厥，热深厥亦深，热微厥亦微，脉虽沉伏，按之当滑，若或畏热，或饮水，或扬手掷足，烦躁不得眠，大便秘，小便赤，外证昏愤者，虽厥不可温也，宜下之。

治伤寒手足厥逆，微喘，脉不出，通脉四逆汤方：

附子^{炮裂，去皮脐，半两} 乾姜^{炮裂，一两半} 人参^{一两} 甘草^{一两，炙}

右四味，各锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒下利清谷，里寒外热，汗出而厥，腹痛兼呕，芍药汤方：

芍药^{一两} 附子^{炮裂，去皮脐，三分} 人参 甘草^{炙，各半两}

右四味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，入生姜半分，拍碎，同煎至八分，去滓温服，日晚再服。

治伤寒手足厥冷，脉细欲绝者，吴茱萸汤方：

吴茱萸^{汤淘三遍，焙乾，炒} 当归^{切，焙} 芍药^{各一两} 甘草^{炙，三分} 乾姜^{炮裂，半两} 桂^{去粗皮，一两} 细辛^{去苗叶，三分}

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞，酒半盞，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓温服。

治伤寒手足厥冷，汗出脉微，白术汤方：

白术^{一两} 人参^{三分} 桂^{去粗皮} 乾姜^{炮裂} 附子^{炮裂，去皮脐，各半两} 甘草^{三分，炙}

右六味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。

治伤寒四肢厥冷，又下利恶寒，附子汤方：

附子^{炮裂，去皮脐，半两} 甘草^炙 乾姜^{炮裂} 芍药^{各一两}

右四味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。

治伤寒里寒外热，手足多厥，人参汤方：

人参 白术^{各一两} 细辛^{去苗叶} 乾姜^{炮裂，各三分} 甘草^{半两，炙}

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，食前温服。

治伤寒四逆，阳起石丸方：

阳起石 太阴玄精石 消石 附子^{炮裂，去皮脐，各等分}

右四味，研捣为细末，汤浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每服五丸至十丸，新汲水下，汗出解。

治伤寒手足厥冷，脉沉细，正阳丸方：

硫黄^{一两} 消石^{一两} 太阴玄精石^{半两}

右三味，细研，入瓷瓶子内，瓦子塞口，黄泥固济，阴乾，以炭火一斤，养令火尽，放冷出药，研如粉，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，热酒下，不计时候。

伤 寒 头 痛

伤寒头痛者，邪气循阳脉上攻于头也。是以伤寒、伤风、温病、热病、风温病，皆有头痛证者，盖头痛皆阳证也。故太阳头痛，必发热恶寒；阳明头痛，不恶寒反恶热；少

¹ 热：圣济总录作“厥”。

阳头痛，脉弦细而发热。至于三阴，脉从足至胸，皆不至头，惟厥阴脉，挟胃属肝络胆，循喉咙，上颊颞，连目出额，故仲景止有厥阴头痛一证，治以吴茱萸汤者是也。

治伤寒太阳病，头痛发热，汗出恶风，桂枝汤方：

桂_{去粗皮} 芍药_{各三分}^① 甘草_{炙，二两}

右三味咬咀如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，拍碎，枣三枚，去核，同煎至八分，去滓温服，以热稀粥投之助药力。

治伤寒后，不大便六七日，头痛有热，承气汤方：

大黄_{四两} 厚朴_{去粗皮，生姜汁炙，二两} 枳实_{去瓤，麸炒，三箇}

右三味咬咀如麻豆，每服三钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒头疼不止，葛根葱白汤方：

葛根_锉 芍药 知母_{各半两} 芎劳_{三分}

右四味，咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，入葱白三寸，生姜一枣大，各拍碎，同煎至一盞，去滓，通口服。

治伤寒脉弦细，头痛发热者，属少阳也，少阳不可发汗，宜用小柴胡汤方：

柴胡_{去苗，二两} 黄芩_{去黑心} 人参 甘草_{炙，各三分} 半夏_{陆钱，洗去滑}

右五味，咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，生姜一枣大，枣三枚去核，同煎至八分，去滓温服。

治伤寒头痛痰盛，石膏丸方：

石膏_{细研，水飞过，四两} 乌头_{去皮脐，生用，一两} 消石_{研，一两半} 太阴玄精石_{研，二两}

右四味，捣研为末，和匀如粉，以生姜自然汁，煮面糊和丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，荆芥茶下，甚者不过三服。

治伤寒头疼壮热，化痰发汗，圣白散方：

附子_{一枚大者炮裂，去皮脐} 白附子_生 天南星_炮 半夏_{洗去滑，为末，生姜汁和作饼，焙乾} 麻黄_{各根节，各半两} 石膏_{碎，研，一两} 麝香_{研，半钱} 白芷_{一分}

芷_{一分}

右八味，捣罗六味为末，入石膏、麝香末，同研令匀，每服半钱匕，热葱茶调下，甚者连进三服。

治伤寒头痛，太一散方：

附子_{大者，炮裂去皮脐，一两} 甘草_生 石韦_{去毛，各半两} 石膏_研 滑石_{研，各二两}

右五味，捣罗三味为细散，入石膏、滑石末同研匀，每服二钱匕，葱白薄荷茶调下。

治伤寒头痛，白鲜皮汤方：

白鲜皮 菊花 石膏_研 荆芥穗_{各一两} 桂_{去粗皮，一分} 甘草_{炙，半两} 麻黄_{去节，二两}

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎七分，去滓温服。

治伤寒头痛不止，茶调散方：

石膏_{碎研，二两} 羌活_{去芦头，生用} 苍术_{去皮} 甘草_{半生半炙} 芎劳 茵陈蒿 荆芥穗_{各一两} 桂_{去粗皮，半两}

右八味，捣罗为散，每服一钱匕，用腊茶末一钱匕，同葱白煎汤，点热服。

治伤寒头痛，目眩汗出，麝香双丸方：

麝香_研 龙脑_{研，各一分} 丹砂_{一两半，研} 雄黄_研 木香 赤箭_{各一两} 牛黄_研 白花蛇肉 乌蛇肉_{各酒浸，炙} 乾蝎_{炒，去土} 羚羊角_{镑，各半两} 天南星_炮 麻黄_{去根节，各二两} 白附子_生 天麻_{酒浸，焙} 防风_{去叉} 零陵香叶 藿香叶 天雄_{炮裂，去皮脐，各三分}

右一十九味，捣罗十四味为末，入麝香等五味，研匀，炼蜜丸，如小鸡头实大，每服二丸，细嚼，温酒下，不拘时候。

治伤寒头痛，天南星丸方：

天南星_{末，二两} 石膏_{末，一两，水飞过}

右二味，填牛胆中，用薄荷包，更用荷叶外包，于风道中挂，以清明节候，入龙脑少许，滴雪水丸，如鸡头大，每服一丸，烂嚼薄荷汤下。

治伤寒头痛不止，黄芩汤方：

① 分：圣济总录作“两”。

黄芩 去黑心 石膏 碎 茵陈蒿 柴胡 去苗
桔梗 锉，炒 牡丹皮 荆芥穗 栀子仁 各一分 麻
黄 去根节，半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，食后温服。

治伤寒头疼，不可忍，石膏汤方：

石膏 碎 麻黄 去根节，各一两 何首乌 去黑皮，
半两 葛根 锉，三分

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，生姜三片，水一盏，同煎至八分，去滓温服。

治伤寒头痛，石膏煮散方：

石膏 研，水飞过，一两半 旋复花 一两 白蒺藜
炒 甘菊花 山栀子仁 茵陈蒿 太阴玄精
石 研 芎藭 各半两

右八味，捣罗六味为细末，入石膏等研匀，每服三钱匕，水一盏，入荆芥少许，同煎至七分，不去滓，温服，不拘时候。

治伤寒头疼不止，芎藭饮方：

芎藭 半两 马牙消 研 石膏 研，各一两

右三味粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，入生姜三片，好茶一钱匕，同煎至六分，去滓温服，不拘时候。

治伤寒头疼，鼻塞，一字散方：

芎藭 一两 草乌头 炮裂，去皮尖，一两半 石膏
研，二^①两 雄黄 二钱，醋浸一宿，焙，研

右四味，捣罗三味为散，入雄黄末，研匀，每服一字，入腊茶半钱匕，葱白一寸，煎汤点服。王氏集验方同。

治伤寒头疼，胸中满，及发寒热，脉紧而不大者，是膈上有涎，宜用瓜蒂散方：

瓜蒂 一两

右一味，捣罗为散，每服一钱匕，温熟水调下，吐涎愈。

治伤寒头痛，自汗壮热，身体拘急，喘粗，骨节痠疼，人参汤方：

人参 甘草 炙，各二两 桂 去粗皮 陈橘皮 汤
浸，去白，焙 白茯苓 去黑皮 防风 去叉 五味子
柴胡 去苗，各一两 附子 炮裂，去皮脐 半夏 生姜汁浸
一复时，各半两

右一十味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盏，入生姜二片，枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓热服，不拘时候。

治风气不和，头眠^②目眩，鼻塞声重，语声不出，身体拘倦，肢节疼痛，痰壅咳嗽，寒热往来，消风羌活汤方：

羌活 去芦头 甘菊花 麻黄 去根节 芎藭
防风 去叉 石膏 研 前胡 去芦头 黄芩 去黑心，各三两
甘草 炙，锉 枳壳 麸炒，去瓤，四两 白茯苓 去黑皮
蔓荆实 各半斤 细辛 去苗叶，半两

右一十三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不计时候。

治伤寒，解表止头痛，兼治破伤风，及一切诸风，麻黄丸方：

麻黄 去根节，汤煮掠去沫，焙乾 乌头 水浸三日，
日一易，暴乾，炮裂，去皮脐 天南星 炮，捣末 半夏
汤洗去滑，七遍 石膏 泥裹，火煅通赤，研，各四两 白芷
三两 甘草 炙，锉，一两 龙脑 研，半两 麝香 研，一分

右九味，将八味捣研为末，水煮天南星和丸，如小弹子大，每服一丸，葱茶或葱酒嚼下，薄荷茶亦得，连二三服。此本白龙丸，后又加麻黄作六两，寒水石用石膏末为衣，治伤寒至佳，小小伤风，服之立差，解表药中，此尤神速。

治伤寒头痛，三日以里，可服白雪丸方：

乌头 去皮脐 附子 去皮脐 白附子 天南星
天麻 麻黄 去根节 甘草 并生用，等分

右七味，捣罗为末，水浸宿，炊饼和丸，如樱桃大，火煅寒水石粉为衣，每服一丸，热酒或葱茶嚼下，良久，以热粥投之。

治初得伤寒，头痛壮热，前胡汤方：

前胡 去芦头 半夏 汤洗七遍，去滑，生姜汁制，
切，焙 玄参 坚者 旋复花 甘草 炙，锉 桂 去粗皮
黄芩 去黑心 桔梗 锉，炒 生乾地黄 焙，各一两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜五片，煎至八分，去滓热服，不拘时候。

① 二：圣济总录作“一”。

② 眠：圣济总录作“昏”。

治伤寒头痛，身热，百节疼痛，四白散方：

茯苓子 炒，去角 白芷 白附子 炮 白僵蚕 炒等分

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，茶清或酒调下，不拘时候。

伤 寒 喘

伤寒喘，其证不一，有邪气在表，表未解，无汗而喘者；有邪气在里，汗出不恶寒，腹满而喘者；有潮热者，有心下有水而喘者。古人治之，亦各求其本。故在表者当汗，在里者宜下，至于心下有水而喘，则又当利其小便也。若乃阴证发喘，是为无阳，非灸之不可。

治伤寒心下有水气，咳而发喘，小青龙去麻黄加杏仁汤方：

芍药 桂 去粗皮 甘草 炙 细辛 去苗叶 五味子 炮 乾姜 炮裂 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒。各三两 半夏 汤洗七遍，切，焙，二两半

右八味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎取七分，去滓温服。

治伤寒心下有水气，肺气虚胀，喘急咽燥，茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 石膏 各一两半 芍药 三分 半夏 一两，汤浸七遍，炒，令乾 细辛 去苗叶 桂 去粗皮 五味子 各半两 麻黄 去根节，沸汤掠去沫，焙 桑根白皮 锉。各一两

右九味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一分，拍碎，同煎至八分，去滓温服。

治伤寒表不解，心下喘满，及大小便秘难，猪苓汤方：

猪苓 去黑皮 亦① 茯苓 去黑皮 白术 炒 麻黄 去根节 桂 去粗皮 葶苈 微炒 泽泻

右七味等分，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，同煎至七分，去滓温服。

治伤寒后，肺气喘促，马兜铃汤方：

马兜铃 一分 木通 锉，一两 陈橘皮 汤浸，去

白，焙，半两 紫苏茎叶 三分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入灯心十五茎，枣三枚，擘破，同煎至七分，去滓，食后温服，日二。

治伤寒后，肺气上喘，咽喉噎塞，头面虚浮，木香丸方：

木香 一两 昆布 浸②洗去咸味，焙，令乾 海藻 汤洗，去咸味，焙，令乾 乾姜 炮裂。各三分 细辛 去苗叶 海蛤 别研如粉 蜀椒 去目及闭口，微炒，令汗出。各半两

右七味，将六味捣罗为末，入海蛤同研，令匀，炼蜜和，更捣三五百杵，丸梧桐子大，每服空心，米饮下十五丸。

治伤寒汗后发喘，壮热不除，大腹皮汤方：

大腹皮 锉 柴胡 去苗。各一两 赤茯苓 去黑皮，三分 桑根白皮 微炙，锉，半两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，同煎至六分，去滓，不计时间温服。

治伤寒后，喘咳不得卧，卧则气壅，心胸满闷，芸苔子丸方：

芸苔子 一两，微炒 葶苈 微炒 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒令黄，细研。各一两半 紫苑 去土 马兜铃 皂荚 酥炙令黄，去皮子 甘草 各半两。炙令微赤 白前 防己 人参 各三分

右一十味，捣罗九味为末，入杏仁同研，令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，童子小便煎乌梅汤，下二十丸，日二。

治伤寒后，脾胃虚冷，上攻气喘，木香丸方：

木香 肉豆蔻 去壳。各半两 人参 白茯苓 去黑皮。各三分 桂 去粗皮 槟榔 锉。各一两 阿魏 用酒研如泥，入面少许，拌和作饼子，炙令黄熟 丁香 各一分

右八味，捣罗为末，炼蜜和，更捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食后，米饮下二十丸。

① 亦：圣济总录作“赤”。

② 浸：圣济总录作“汤”。

治伤寒阳明病，脉迟，虽汗出，不恶寒者，其身必重，短气腹满而喘，有潮热者，此外欲解，可攻里也，手足濇然汗出者，此大便已硬也，大承气汤主之。若汗多，微发热恶寒者，外未解也，其热不潮，未可与承气汤。若腹大满不通者，可与小承气汤，微和胃气，勿令至大泄下。大承气汤方：

大黄 酒洗，四两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，半斤 枳实 炙，五枚

右三味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盂半，煎取八分，入芒硝一钱匕，再上火一两沸，温服，得下，止后服。

伤寒上气

伤寒上气者，肺主气，手太阴是其经也，病人肺气夙有不调，又遇寒热，邪气伤于其经，则胀而气逆不下，故令上气。

治伤寒后上气，喉咽不利，胸膈多痰，气逆，半夏汤方：

半夏 汤洗七遍，炒乾，一两 桂 去粗皮，半两 甘草 炙，一分 槟榔 锉，三分 陈橘皮 汤浸，去白，焙 枳壳 去瓢，麸炒。各半两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，用水一盂半，生姜一分，拍碎，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒后上气烦满，客热在藏，乾呕，口中生疮，不得饮食，竹茹汤方：

青竹茹 葛根 各一两 半夏 汤洗七遍，焙乾 麦门冬 去心，焙。各三分 甘草 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各半两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盂半，生姜一分，拍碎，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒后，饮水多，卒上气，发热，贝母汤方：

贝母 炮，去心 桑根白皮 锉 款冬花 各一两 甘草 炙，一分 陈橘皮 浸汤^① 去白焙半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盂半，竹叶三七片，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒后，上气，咳嗽，五嗽丸方：

乾姜 炮 皂荚 涂酥，炙令黄，去皮子 桂 去粗皮

右三味等分，捣罗为末，炼蜜和，杵三五百下，丸如梧桐子大，每服二十丸，食后米饮下，日二。

治伤寒后，上气咳嗽，多痰，腹胁虚胀，大腹皮丸方：

大腹皮 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，研如屑。各一两半 桑根白皮 诃梨勒皮 半夏 汤洗七遍，炒乾 葶苈 隔纸炒 前胡 去芦头。各一两 枳实 麸炒 防己 各半两 紫苑 去苗土，三分

右一十味，捣罗九味为末，入杏仁膏同研，令匀，炼蜜和，杵三五百下，丸如梧桐子大，每服食后，煎生姜枣汤下十五丸，日二服。

治伤寒，肺壅上气多痰，葶苈丸方：

葶苈 隔纸微炒，一两 杏仁 汤浸，去尖皮双仁，炒黄，别研一两 防己 一两半 亦^② 茯苓 去黑皮，一两 甘草 炙，半两

右五味，捣罗四味为末，入杏仁同研匀，以枣肉和丸梧桐子大，每服二十丸，食后，煎桑白皮汤下，日二，微利即止。

治伤寒后，上气咳嗽，白前丸方：

白前 贝母 炮，去心 人参 紫苑 去苗土。各一两 款冬花 三分 桑根白皮 炙，锉 葶苈 隔纸微炒 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒黄，别研如膏。各一两半

右八味，捣罗七味为末，入杏仁同研匀，炼蜜和，杵三五百下，丸如梧桐子大，每服十五丸，食后米饮下，渐加至二十丸。

治伤寒后，心肺热，上气喘逆，天门冬丸方：

天门冬 去心，焙 白茯苓 去黑皮 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒黄，别研。各一两 贝母 去心 生乾地黄 焙 甘草 炙^③ 人参 乌梅肉 炒。各半两

右八味，捣罗七味为末，入杏仁，研令匀，炼蜜和，更杵三五百下，丸如弹子大，食后舍^④化一丸，咽津，日可三五丸。

① 浸汤：圣济总录作“汤浸”。

② 亦：圣济总录作“赤”。

③ 炙：圣济总录此下有“锉”字。

④ 舍：圣济总录作“含”。

治伤寒后，上气喘粗，身面肿，小便涩，葶苈汤方：

葶苈子 隔纸微炒，半两 大枣 去核，五枚

右二味，用水一大盏，煎至半盏，去滓，不计时候温服。

治伤寒后，伤肺，咳唾有血，胸胁胀满，上气羸瘦，麦门冬汤方：

麦门冬 去心，焙 桑根白皮 炙，锉 生乾地黄 各一两 半夏 汤洗七遍，炒乾 紫苑 去苗土 桔梗 炒 淡竹茹 麻黄 去根节。各三分 五味子 甘草 炙。各半两

右一十味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜一分，拍碎，枣三枚，擘破，同煎至七分，去滓，食后温服。

治伤寒，心肺有热，咳嗽上气，喉中作声，痰涕口乾，贝母丸方：

贝母 去心，二两 甘草 炙，三分 旋复花 半两 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，研如膏，四两 天门冬 去心，焙，一两

右五味，捣罗四味为末，入杏仁同研匀，炼蜜和，杵三五百下，丸如弹子大，每食后，含化一丸，咽津。

治伤寒后，脾胃气不和，食饮无味，上气壅闷，诃梨勒丸方：

诃梨勒 炮，去核 半夏 汤洗七遍，焙乾，炒 白术 各一两 槟榔 锉 枳壳 去瓤，麸炒。各半两 人参 芍药 桂 去粗皮。各三分

右八味，捣罗为末，炼蜜和，杵三五百下，丸如梧桐子大，每服二十丸，食后生姜汤下，日二服。

伤寒咳嗽

伤寒咳嗽者，寒气留客于肺也。肺虚受寒，微则为咳嗽。然又有邪热客于上焦，其人必饮水，水停心下，水气乘肺而咳嗽者，当熟察之。

治伤寒咳嗽，日夜不止，麻黄汤方：

麻黄 去根节，汤煮，掠去沫，焙 桑根白皮 锉 赤茯苓 去黑皮。各一两 鸡苏茎叶 葛根 五味子 炒

甘草 炙，锉 紫苑 去苗土。各半两 石膏 一两半 葶苈 微炒，一分 桂 去粗皮，一两

右一十一味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，拍碎，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒心下有水气，咳而微喘，发热，或渴，或利，或噎，小青龙汤方：

麻黄 去根节，汤煮掠去沫，一两 半夏 汤洗，去滑 芍药 细辛 去苗叶 乾姜 炮 甘草 炙 桂 去粗皮。各三分 五味子 炒，半两

右八味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒咳嗽，五味子饮方：

五味子 炒 麻黄 去根节，汤煮，掠去沫，焙 阿胶 炙燥 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各一两 甘草 炙，锉 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，焙。各半两

右六味粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，同煎至六分，去滓温服，不拘时候。

治伤寒五六日，往来寒热，或微热咳嗽，加减小柴胡汤方：

柴胡 去苗，二两 黄芩 去黑心 半夏 汤洗，去滑 甘草 炙。各三分 五味子 炒，一合 乾姜 炮，半两

右六味锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜四片，煎至八分，去滓温服。

治伤寒咳嗽，紫苏汤方：

紫苏叶 一两 麻黄 去根节，汤煮，掠去沫，焙，一两半 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，二两 甘草 炙，锉，半两

右四味，粗捣罗①，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓温服，不拘时候。

少阴证二三日不已，至四五日，腹痛，小便不利，四肢沉重，自下利者，此为有水气，或呕，或咳，加减小真武汤方：

白茯苓 去黑皮 芍药 白术 五味子 炒。各三分 附子 一枚，炮裂，去皮脐 细辛 去苗叶 乾姜 炮。各一分

右七味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一

① 罗：圣济总录作“筛”。

盏半，入生姜四片，煎至八分，去滓温服。

治伤寒，咳嗽痰唾，胸膈不利，头目昏眩，前胡汤方：

前胡^①去芦头 大腹 夏半^②汤洗七遍，去滑，焙甘草炙，锉 陈橘皮汤浸，去白，焙。各一两

右五味粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，煎至六分，去滓温服，不拘时候。

少阴病，四逆，其人或咳或悸，或小便不利，或腹中痛，或泄利下重，四逆散方：

甘草炙，锉 枳实麸炒，去瓤 柴胡去苗 芍药各一两 五味子半两 乾姜炮，半两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，米饮调下，日三服。

治伤寒热病发嗽，坐卧喘急不安，诊其脉，右手寸关洪大浮数，马兜铃汤方：

马兜铃 杏仁去皮尖双仁，炒黄 柴胡去苗 贝母炒，去心 桔梗锉，炒 紫菀去苗土 麻黄去根节，汤煮，掠去沫，焙 麦门冬去心，焙 大腹皮各一分 大黄三铢 羌活半两

右一十一味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，生姜三片，同煎一两沸，去滓温服。

少阴病，下利六七日，咳而呕渴，心烦不得眠，猪苓汤方：

猪苓去黑皮 亦^③茯苓去黑皮 阿胶炙令燥 泽泻 滑石各半两

右五味，除阿胶外，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，内阿胶一钱，消尽温服。

治伤寒肺壅，咳嗽上气，喉咽气逆，或恶寒，鼻中清水出者，杏仁汤方：

杏仁汤浸去皮尖双仁，炒 紫菀去苗土 黄芩去黑心 当归切，焙 陈橘皮汤浸，去白，焙。各半两 木香一分 大黄炒，一两半 甘草炙，锉 麻黄去根节，汤煮，掠去沫 桂去粗皮。各半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服。

治伤寒壮热，头及身痛，胸膈不利，咳嗽多痰，杏仁汤方：

杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒 麻黄去根节，汤煮掠去沫，炒 贝母去心 射干 紫苏叶 柴胡去苗 紫菀去苗土 桔梗炒。各一分 羌活去芦头，半两 防风去叉，一分

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，入生姜两片，同煎至八分，去滓，食后临卧热服。

治伤寒，肺热咳嗽，头痛，石膏汤方：

石膏二两 人参 贝母炮，去心。各半两 麦门冬去心，焙 赤茯苓去黑皮。各三分

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入竹叶三七片，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒，毒气攻肺，咳嗽，喉中生疮，生地黄饮方：

生乾地黄焙，二两 大黄生，锉 升麻 贝母去心，炒黄 麦门冬去心，焙 甘草炙，锉。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，蜜一小匙头，同煎三两沸，去滓温服，不拘时候。

治伤寒，邪热攻肺，喘嗽心闷唾脓，款气汤方：

赤茯苓去黑皮 前胡去芦头。各一两 杏仁汤浸去皮尖双仁，炒一两半 甘草炙，锉，三分 款冬花三分 麻黄去根节，一两 天门冬去心，焙，半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，拍碎，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒咳嗽头痛，半夏汤方：

半夏汤洗去滑，炒，一两 附子炮裂，去脐皮^③，半两 款冬花 麻黄去根节。各一两 乾姜炮，一分

右五味锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入生姜半分，拍碎，同煎至六分，去滓，食后温服。

治春冬伤寒，秋夏中冷，咳嗽喉鸣，声嘎乾啞，喉中不利，射干汤方：

射干 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒。各一两 半夏

① 夏半：圣济总录作“半夏”。

② 亦：圣济总录作“赤”。

③ 脐皮：圣济总录作“皮脐”。

汤洗去滑，炒 甘草炙，锉 桔梗炒。各三分 桑根白皮 麻黄去根节，汤煮掠去沫，焙。各一两 陈橘皮汤浸去白，焙 紫菀去苗土。各半两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一分，拍碎，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒后，气嗽不解，钟乳散方：

钟乳鹄管者，研如粉，一分 款冬花 桂去粗皮 白矾煨。各半两

右四味，除钟乳外，捣罗为散，与钟乳粉同研匀，每用一字，安掌内，以舌舐咽之。

治伤寒后，肺气壅，咳嗽声不出，陈橘皮汤方：

陈橘皮汤浸，去白，焙 紫菀去苗土 人参 赤茯苓去黑皮 桑根白皮锉 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒。各一两 甘草炙，锉 桔梗炒。各半两

右八味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜半分，拍碎，同煎至八分，去滓温服。

治伤寒后，咳嗽短气，涕唾稠粘，及风虚烦躁，发作无时，紫菀汤方：

紫菀去苗土 紫苏叶 白前 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒 麻黄去根节，汤煮掠去沫。各半两 甘草炙，锉，一分半 葶苈微炒，一分

右七味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜半分，拍碎，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒后咳嗽，桔梗汤方：

桔梗炒，一两 紫菀去苗土，一两半 桑根白皮锉 赤茯苓去黑皮 贝母去心，炮 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒 人参各一两 甘草炙，锉，三分

右八味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒后，咳嗽经旬未愈，柴胡汤方：

柴胡去苗 桑根白皮 羌活去芦头 百合当归根切，焙。各一两半 石膏碎 麻黄去根节，先煎，掠去沫，焙 天雄炮裂，去皮脐。各二两 黄连去须 贝母煨，去心 五味子 桂去粗皮 枳壳去瓤，麸炒 白石脂 款冬花各一两 黄芩去黑心，半两 杏仁

十枚，去皮尖双仁，炒

右一十七味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，切，煎至八分，去滓温服。

治伤寒咳嗽，肢体疼痛，烦热，柴胡汤方：

柴胡去苗 桑根白皮 天雄炮裂，去皮脐 芎藭 赤石脂 五味子各一两半 桂去粗皮 厚朴去粗皮，生姜汁炙 黄连去须 百合 地榆各一两

右一十一味锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，生姜五片，煎至八分，去滓温服。

治肺藏感寒，发嗽不止，兼头痛不可忍，前胡汤方：

前胡去芦头 桂去粗皮 玄参 射干 款冬花 马兜铃 杏仁去皮尖双仁，炒，研 贝母去心 甘草炙，锉。各一两 麻黄去根节 旋复花各一两半

右一十一味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎取八分，去滓，食后顿服。

治肺藏感寒，痰嗽不止，心膈烦满，饮食不得，常多呕逆，前胡饮方：

前胡去芦头 桔梗锉，炒 旋复花炒 玄参 人参 桂去粗皮 生乾地黄焙 甘草炙，锉。各一两 厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两半 半夏汤洗去滑，焙，二两

右一十味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜一分，切，同煎取八分，去滓，食后顿服。

治伤寒后咳嗽，痰涕多，不思食味，百部汤方：

百部一两 款冬花 紫菀去苗土 五味子 人参 半夏汤洗七遍，炒 前胡去芦头 麻黄去根节，汤煮，掠去沫，焙 桂去粗皮。各半两 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒，三分

右一十味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一分，拍碎，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒客邪在肺，咳嗽声重，身体微热，润肺汤方：

杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒 甘草炙，锉。各一两 乾姜炮 麻黄去根节，汤煮，掠去沫，焙 知母焙 款冬

花 桑根白皮^锉 陈橘皮^{汤浸，去白，焙。各半两}
右八味粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，
煎至七分，去滓，热呷，食后临卧服。

伤寒阴毒

阴气独盛，阳气暴衰，阳为阴所胜，内外皆阴，故成阴毒。伤寒有初得病，便成阴毒者；有服汤药，经五六日以上不差，变成阴毒者，以病本属阴，因服寒药过多，或府藏内外受寒，阴气转盛，阳气不复所致。其候四肢逆冷，脐腹筑痛，身如被击，呕吐下利，其脉沉细而疾者是也。

治伤寒初得病一二日，便结成阴毒，或服药经旬以上，变成阴毒，身重背强，腹中绞痛，咽喉不利，毒气攻心，心下坚强，短气不得息，呕逆，唇青面黑，四肢厥冷，其脉沉细，身如被击，五六日可治，至七日不可治，宜阴毒甘草汤方：

甘草^炙 升麻 当归^{炙。各半两} 雄黄^研 蜀椒^{去目及闭口者，炒出汗。各一分} 鳖甲^{一两半，醋炙，去裙襕} 桂^{去粗皮，半两}

右七味，除研外，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服。

治阴毒伤寒，上气喘促，正阳汤方：

附子^{炮裂，去脐皮，一两} 桂^{去粗皮^①} 乾姜^{炮，半两三分^②}

右三味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏，煎至半盏，去滓，食前温服。

治阴毒伤寒，心神烦躁，四肢厥冷，白术饮方：

白术 乌头^{炮裂，去皮脐} 桔梗^{锉，炒} 附子^{炮裂，去皮脐} 细辛^{去苗叶。各一两} 乾姜^{半两，炮}

右六味，锉如麻豆大，每服二钱匕，以水一盏，煎至六分，不计时候，去滓热服。

治阴毒伤寒，回阳发表汤方：

附子^{炮裂，去皮脐} 桂^{去粗皮} 人参 泽泻^{各半两} 半夏^{汤洗七遍，炒令乾} 乾姜^炮 天南星^炮 甘草^{炙。各一分}

右八味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水

一盏，入生姜半分，拍碎，枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓，食前温服。

治阴毒伤寒，唇青面黑，身背强，四肢冷，附子汤方：

附子^{炮裂，去皮脐，三分} 桂^{去粗皮} 当归^{切，焙} 白术^{各半两} 半夏^{汤洗七遍，去滑} 乾姜^{炮。各一分}
右六味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水以^③一盏，入生姜三片，煎至六分，去滓，热服，不拘时。

治阴毒伤寒，唇青面黑，四肢逆冷，脉沉细，体生斑点，身背强重，及心下短气呕逆，当归汤方：

当归^{切焙，半两} 椒^{去目及合口者，炒，令微汗，一分} 鳖甲^{醋浸，炙，去裙襕，一两一分} 甘草^{炙，半两} 升麻^{三分}

右五味捣筛，每服五钱匕，水一盏，煎至半盏，去滓，食前温服。

治阴毒伤寒，目赤唇焦，头疼烦渴，面色赫赤，身恶寒，定命汤方：

附子^{炮裂，去脐皮，二两} 高良姜 白术 乾姜^{炙^④。各一两}

右四味，锉如麻豆大，每服三钱匕，用水一盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。未服药前，先饮酒，使醺醺，后服药。如思食，即与酒粥吃，不得妄食他物。若小便出血，是阴毒去矣。

治阴毒伤寒，手足厥冷，或生斑点，气壅喘闷方：

附子^{二两，炭火烧，令黑色，便取出，盏子盖，就地出火毒}
右一味捣罗为细散，每服沉香摩水，煮米饮调下二钱匕，不拘时。

治阴毒伤寒，面青，张口出气，心下硬，身不热，额上有汗，烦渴不止，舌黑，多睡，四肢逆冷，正阳饮方：

附子^{炮裂，去皮脐，一两} 皂荚^{一挺，去皮子，涂酥，}

① 皮：圣济总录此下有“三分”二字。

② 三分：圣济总录无此二字。

③ 水以：圣济总录作“以水”。

④ 炙：圣济总录作“炮”。

炙令黄 乾姜炮、铤 甘草炙、铤各一分 麝香一钱、
细研

右五味，除麝香外，铤如麻豆大，每服二钱匕，以水一盞，煎至五分，去滓热服，不拘时。

治阴毒伤寒，桂附汤方：

桂去粗皮，一分 附子去皮脐，生用，半两 丁香
吴茱萸汤淘三遍，焙乾，炒。各半分

右四味铤如麻豆大，每服二钱匕，水一盞，入生姜半分，拍碎，同煎至七分，去滓温服。

治阴毒伤寒，回阳散方：

硫黄一两 寒水石三分 消石半两

右三味，入砂瓶子内盛，以瓦盖瓶口，通用黄泥固济，阴乾，用炭火五斤，煅令火尽，研如粉，每服一钱匕，温水调下。

治阴毒伤寒，黑神散方：

附子三两，去脐皮，烧令烟尽 麻黄去节，一两 桂
去粗皮，半两

右三味，捣罗为细散，每服二钱匕，蜜汤调下。

治阴毒伤寒，面青，手足冷，身如被击，来苏丹方：

太阴玄精石 硫黄 消石 白矾 水银
各一分

右五味，同研，令水银不见星，入瓷合子内，烧通赤，粟米饭和丸，如小豆大，每服三丸，温水下。

治阴毒伤寒，手足厥冷，脉息沉细，面目多青，正阳丹方：

硫黄 消石各二两 太阴玄精石一两

右三味，细研，入瓷瓶子内，盐泥固济，阴乾，炭火煅赤，放冷，细研为末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，不计时候。

治伤寒阴毒，手足厥，身冷脉细，四逆散方：

太阴玄精石三分，末 硫黄一两 不灰木 盆
消各一分

右四味，研为细末，入在铤子内，以盖子盖，周回用湿纸闭缝，安火上，纸乾为度，取出细研，入龙脑半钱，乾姜末半两，拌匀，每服半钱匕，冷艾汤调下，肌体暖是验。一方去不灰木，加附子。

治阴毒伤寒，手足厥，面多青，腹中疔痛，退阴汤方：

乌头炮裂，去皮脐 乾姜炮。各半两

右二味，粗捣筛，炒令转色，放冷，每服二钱匕，水一盞，盐一捻，煎至半盞，去滓温服。

治伤寒阴毒，四肢厥冷，时有汗，还阳汤方：

不灰木一两 延胡索半两 太阴玄精石一分

右三味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，入葱白一寸，同煎至六分，去滓，不计时间，温服。

治伤寒伏阴气，手足厥冷，肌肤不热，退阴丸方：

硫黄半斤，生 太阴玄精石煅，三两

右二味，用柳椎细研，为末，水浸炊饼和丸，如梧桐子大，每服五十丸，热艾汤下，日三。

治伤寒阴毒，四肢逆冷，面青，胸膈不利，呕哕虚烦，夜光丹方：

硫黄研 太阴玄精石研 消石研。各一两 附
子炮裂，去皮脐者，一两；生，去皮者，半两

右四味，先将玄精消石二味，于铁铤子中，慢火熬，候匀热，以匙于中心隐作坑子，内硫黄，候熔，搅匀，放冷，研细，别捣罗生熟附子为细末，入研者，药合研匀，以软烂粳米饭和丸，如梧桐子大，每服五丸，冷艾汤下。

治阴毒伤寒，面青四逆，及脐腹疔痛，身体如冰，并疗一切卒暴冷气，附子回阳散方：

附子二枚，炮裂，去皮脐

右一味，捣罗为细散，每服三钱匕，取生姜自然汁半盞，冷酒搅匀，共一盞，调服，

更以冷清酒一盏送下，相次更进一服，良久脐下如火，遍身和暖为度。

治伤寒阴毒，四肢厥逆，脉息微细，太阳丸方：

硫黄^① 附子^② 炮裂，去皮脐 各一两

右二味捣罗为末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，煎艾盐汤下，不计时候。

治阴毒伤寒，四肢厥冷，脉候微细，心胸痞闷，回阳煮散方：

天南星^③ 二两，酒浸七日取出，锉，炒令黄 附子^④ 炮裂，去皮脐，一两

右二味捣罗为散，每服二钱匕，酒一盏半，慢火同煎至六分，温服，不计时候。

治阴毒伤寒，定命丸方：

硫黄^⑤ 吴茱萸^⑥ 汤浸，乾焙炒，捣为末 消石^⑦ 研。各一分 巴豆^⑧ 去皮心膜，半分

右四味，一处研，令匀，软饭和丸，如弹子大，每服先以椒煎汤，浸手良久，男左女右，执之一丸，汗出即差。妇人妊娠伤寒，并宜使。

治伤寒阴毒，吴茱萸汤方：

吴茱萸^⑨ 汤洗，炒乾，一两 白附子^⑩ 天南星^⑪ 柴胡^⑫ 去苗 鳖甲^⑬ 去裙襕，醋炙 前胡^⑭ 去芦头 细辛^⑮ 去苗叶 羌活^⑯ 去芦头 黄耆^⑰ 锉 乾姜^⑱ 炮 枳壳^⑲ 去瓢，麸炒 陈橘皮^⑳ 汤浸去白，焙 赤芍药^㉑ 厚朴^㉒ 去粗皮，生姜汁炙 白檀^㉓ 五味子^㉔ 桔梗^㉕ 各半两 苍术^㉖ 米泔浸一宿，去皮 莎草根^㉗ 当归^㉘ 切，焙 芎藭^㉙ 麻黄^㉚ 去根节，汤煮掠去沫。各一两 甘草^㉛ 炙，一两半

右二十三味，锉碎，入净锅内，慢火炒，令黄，再粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治阴阳二毒，不省人事，归魂散方：

石膏^㉜ 八两 寒水石^㉝ 四两 阳起石^㉞ 三两。以上三味，捣细，研为末，和入新罐内，火煨一复时，取出，纸铺地上，出火毒，入后药 附子^㉟ 炮裂，去皮脐，三两 乾姜^㊱ 炮 麻黄^㊲ 去节。各一两 杏仁^㊳ 二七枚，去皮尖双仁，炒，研

右七味捣研令匀，瓷合盛^①，冷水调下二钱匕。

治伤寒阴盛里寒，脉细，手足厥冷，顺元煮散方：

乌头^② 炮裂，去皮脐，二两 附子^③ 炮裂，去皮脐 天南星^④ 炮裂，去皮脐。各一两 木香^⑤ 一两

右四味捣罗为散，每服一钱匕，水一盏，煎至六分温服。大体此散能温里，脉迟细沉伏，手足冷，毛发恟慄，伤寒里证之类，大啜三两杯，当手足温，或汗乃愈。今世名医，多用此散，和一切气，通利血络。人病脾症，用紫金丸逐下，仍服此散。紫金丸用硫黄末、碱沙各三钱匕，铁粉五钱匕，腻粉十五钱匕，粟饭丸，如皂荚子大，每服一丸，乳香汤下，气实，服一丸半至二丸。

治阴毒伤寒，出汗，葱薤汤方：

葱白^⑥ 薤白^⑦ 荆芥穗^⑧ 竹茹^⑨ 各一握 豉^⑩ 去皮，半升 生姜^⑪ 一分 蜀椒^⑫ 去目并闭口，炒出汗，四十九粒

右七味咬咀如麻豆大，每服五钱匕，酒二盏，煎十数沸，去滓，又别取此药二十钱匕，以沸汤一升沃之，候通手淋背上了，即服前药酒，盖覆出汗，仍煮葱薤粥投之，汗出即差。

治阴毒伤寒，头痛眼疼，心中闷乱，身体沉重，四肢俱冷，精神恍惚，脉候沉细，欲得冷水，饮之必危，宜服附子汤方：

附子^⑬ 炮裂，去皮脐，二枚 桂^⑭ 去粗皮，半两 当归^⑮ 切，焙，半两 乾姜^⑯ 炮裂，一分 麻黄^⑰ 去节，先煎掠去沫，焙乾，半两

右五味，粗捣筛，每五钱匕，以水一盏半，煎至七分，去滓，空心顿服，以衣覆，如人行五里，再一服，少顷，生姜煮热稀粥投^⑱，身体四肢，自然汗出，须臾，头轻目明。妇人病，加赤芍药半两，神效。

治伤寒头痛壮热，不问阴阳二毒，并宜服之，附子丸方：

附子^⑲ 炮裂，去皮脐，半两 五味子^⑳ 一两

① 盛：圣济总录此下有“每服”二字。

② 香：此下注文脱字，圣济总录作“半”。

③ 煮热稀粥投：圣济总录作“煮稀粥热投”。

右二味捣罗为末，研饭和丸，如梧桐子大，每服三十丸，茶清下，良久，吐或汗，即差。

伤寒阳毒

阳气独盛，阴气暴衰，阴为阳所胜，内外皆阳，故为阳毒。伤寒有初得病，便成阳毒者；有服汤药，经五六日以上不差，变成阳毒者，以病本属阳，或以火劫发其汗，或因灸炳，阳气转盛，阴气内消所致。其候面赤发躁，狂走妄言，发斑如锦纹，咽喉疼痛，涕唾脓血，或下利黄赤，其脉洪实滑促是也。

治伤寒一二日，便成阳毒，或服药吐下之后，变成阳毒，腰背痛，烦闷不安，面赤狂言，或走见鬼，或下利，脉浮大数，面赤斑纹如锦，咽喉痛，出脓血，五日可治，七日不可治，升麻汤方：

升麻 犀角^镑 射干 黄芩^{去黑皮} 人参 甘草^{炙，锉。各一分}

右六味锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，食顷再服，温覆出汗，未汗再服。

治阳毒伤寒未解，热结在内，恍惚如狂者，大黄汤方：

大黄^{锉，炒一两半} 桂^{去粗皮，三分} 甘草^{炙，锉} 木通^锉 大腹皮^{锉。各一两} 桃仁^{一十一枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒} 芒消^{二两}

右七味粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，不拘时，以利为度。

治阳毒伤寒，壮热，百节疼痛，梔子仁汤方：

梔子仁 赤芍药 大青 知母^{锉。各一两} 甘草^{炙，锉，半两} 石膏^碎 杏仁^{汤浸，去皮尖双仁，麸炒} 升麻 黄芩^{去黑心。各二两} 柴胡^{去苗，一两半}

右一十味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，生姜一枣大，拍碎，豉一百粒，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治阳毒伤寒，腰背疼痛，烦闷，面赤，

狂言妄走，或见鬼，下利无常，赤斑如锦纹，咽喉痛，唾脓血，升麻汤方：

升麻 雄黄^{醋煮，研。各半两} 当归^{切，焙} 桂^{去粗皮。各一分} 甘草^{炙，锉，三分} 鳖甲^{醋炙，去裙襕，一两}

右六味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，日二，不拘时。

治阳毒伤寒，头痛壮热，狂言妄语，似见鬼神，泻心汤方：

石膏^{一两} 芍药 葛根^锉 黄芩^{去黑心。各半两} 大黄 黄连^{去须。各三分}

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓温服，日二，不拘时。

治阳毒伤寒，烦躁不解，或下利危困，大青汤方：

大青^{二两} 秦艽^{去苗土，一两} 犀角^镑 山梔子仁 甘草^{炙，锉} 黄连^{去须。各半两}

右六味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入豉一百粒，薤白七寸，煎至八分，去滓，食前温服。

治阳毒伤寒，口舌乾燥，解阳汤方：

麻黄^{去根节} 人参 赤茯苓^{去黑皮} 桂^{去粗皮。各半两} 麦门冬^{去心，焙} 葛根^{锉。各三分} 杏仁^{汤浸去皮尖双仁，炒} 甘草^{炙，锉。各一分}

右八味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治阳毒伤寒，发热烦躁，五解汤方：

山梔子仁 黄芩^{去黑心} 甘草^{炙，锉} 大黄^{锉，醋炒。各一分} 朴消^{二钱}

右五味粗捣筛，每服五钱匕，水^①一盞半，煎至八分，去滓，空心温服。

治阳毒伤寒，初得身体大热，眼赤，小便黄，心闷，头痛，烦渴不止，四肢痠疼，心中闷绝，言语错乱，睡中多惊，犀角汤方：

犀角^{镑^②，两} 人参^{三分} 赤茯苓^{去黑皮} 茵

① 水：此下脱字，圣济总录作“一”。

② 镑：普济方引圣济总录此下有“一”字。

陈蒿 细辛去苗叶 陈橘皮汤浸去白，炒 麻黄去根节
甘草炙，锉。各半两

右八味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，
生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓温服。

治阳毒伤寒，头痛壮热未解，身体疼痛，
葛根汤方：

葛根 锉 龙胆 大青各三分 桂去粗皮 萎
蕤 芍药 黄芩去黑心 升麻 石膏碎 麻黄
去根节 甘草炙，锉。各半两

右一十一味粗捣筛，每服五钱匕，水一
盞半，生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓，
不拘时温服。

治阳毒伤寒，身热如火，头痛躁渴，咽
喉乾痛，葛根散方：

葛根 锉，三分 山梔子仁 黄芩黑去^①心 大
黄 锉，醋炒 甘草炙，锉。各半两 朴消一两

右六味捣罗为散，每服二钱匕，不拘时，
温熟水调下。

治阳毒伤寒，心躁闷乱，烦热狂语，口
乾不止，秦艽汤方：

秦艽去苗土 黄芩去黑心 甘草炙，锉 木通
枳壳去瓢，麸炒 玄参各半两 芍药 桔梗炒 吴
蓝 山梔子仁各一分 枇杷叶三分，拭去毛，姜汁炙

右一十一味粗捣筛，每服五钱匕，水一
盞半，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治阳毒伤寒，口乾烦躁，大渴发汗，清
凉散方：

葛根 锉，二两 大黄 锉，炒 黄芩去黑心 朴
消 麻黄去根节 甘草炙，锉。各一两 桂去粗皮，三分

右七味捣罗为散，每服二钱匕，新汲水
调下。

治阳毒伤寒，六七日间，服热药过度，
致使阳气内伏，身体微热，眼目爪甲尽黄，
心下硬痛，语涩舌乾，昏躁，琥珀丸方：

琥珀研，一分 黄连去须 黄柏去粗皮 大黄
煨，锉。各半两 巴豆去皮心膜，出油取霜，二钱

右五味，捣罗四味为细末，与巴豆霜拌
匀，煮薄面糊和丸，如绿豆大，每服十丸，
柳枝汤下，不拘时。

治阳毒伤寒，遍身壮热，大喘上气，躁
闷，妙应汤方：

甘草炙，锉 人参 赤茯苓去黑皮，各两一^②
大黄煨，锉 山梔子去皮 麻黄去根节。各半两 陈
橘皮去白，炒 木香各一分

右八味粗罗筛，每服三钱匕，水一盞，
入蜜一匙，生姜汁少许，煎至八分，去滓，
冷服，不拘时。

治阳毒伤寒，发狂走者，铁粉散方：

铁粉 朴消各一两 天竺黄半两 龙脑一分

右四味，研令匀细，每服二钱匕，鸡清
水调下，不拘时。

伤寒兼食毒

伤寒兼食毒者，此世所谓夹食伤寒也。

甲乙经曰：邪生阳者，得之风雨寒暑；邪中
于阴者，得之饮食居处，阴阳喜怒。此病本
由劳动汗出，饮食失节，又伤冷食寒饮所致。
内外挟寒，其状微热恶寒，心胸痞闷，四肢
痠痛，头痛，吐逆上气，腹满，小便赤色，
泄利频并，宜先治其里。

治伤寒食毒，初得病，身体不大热，心
胸痞闷，不思饮食，吐逆不定，上气筑心，
下利不止，水壳^③不化，人参汤方：

人参一两 赤茯苓去黑皮 黄芩去黑心。各三分
诃梨勒炮，去核 高良姜 锉，炒 厚朴去粗皮，生姜汁
炙，锉 陈橘皮去白，炒 甘草炙，锉 草豆蔻去皮
附子炮裂，去皮脐。各半两 乾姜炮 细辛去苗叶。各一分

右一十二味咀咀如麻豆大，每服三钱匕，
水一盞，生姜三片，煎至七分，去滓温服，
以粥饮投，取汗。

治伤寒食毒，壮热头疼，时复憎寒，四
肢痠痛，口苦，芎藭汤方：

芎藭 附子炮裂，去皮脐 大黄 锉，炒 桂去
桂^④皮。各三分 乾姜炮 甘草炙，锉 木香各半两

① 黑去：圣济总录作“去黑”。

② 两一：圣济总录作“一两”。

③ 壳：圣济总录作“谷”。

④ 桂：圣济总录作“粗”。

右七味咬咀如麻豆大，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣一枚擘^①，煎至六分，去滓，空心温服。

治伤寒食毒，腹胀气急，大小便不通，朴消汤方：

朴消 大黄 锉，炒 芍药 各一两 当归 切，焙 木香 各半两

右五味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜三片，煎至八分，去滓，空心温服。

治伤寒食毒，水癖不消，及痰实，续命丸方：

大黄 锉，醋炒 黄芩 去黑心 麻黄 去根节 黄连 去须。各半两 豉 半合，炒 甘遂 半分，炮 梔子仁 朴消 研 杏仁 去皮尖双仁，炒，研。各一分 巴豆 一分，去皮心膜，研，以纸压去油

右一十味，捣罗七味为末，与三味研者拌匀，炼蜜和丸，如大麻子大，每服三丸，空心温熟水下，以利为度，未利，加一二丸。

治伤寒食毒，心腹胀满，时复呕吐，不下饮食，大便秘涩，大腹汤方：

大腹皮 锉 大黄 锉，醋炒。各一两 朴消 木香 桂 去粗皮。各半两 白术 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各三分

右七味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，食前温服，以利为度。

治伤寒食毒，心腹胀满，时复呕吐，憎寒，不下食，大小便秘涩，大黄汤方：

大黄 锉，炒 白术 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，锉 大腹皮 锉。各一两 木香 桂 去粗皮 朴消 研 牵牛子 炒。各半两

右八味粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，生姜三片，煎至六分，去滓温服，不拘时。

治伤寒后，食毒所伤，心腹胀满，水谷不化，大便不利，疏气丸方：

京三棱 煨，锉 牵牛子 炒。各一两 乾姜 炮，半两 陈橘皮 去白，炒，一两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，不拘时，生姜汤下，取利为度，未利再服。

治伤寒食毒，腹胀气急，大小便不通，槟榔散方：

槟榔 锉 郁李仁 去皮。各一两 大腹皮 锉，三分 木香 陈橘皮 汤浸，去白，炒。各半两

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，生姜汤调下。

治伤寒食毒，恶寒，腹胁急胀，呕吐不下食，手足厥冷，橘皮丸方：

陈橘皮 去白，炒 草豆蔻 去皮 桂 去粗皮 枳壳 去瓢，麸炒 木香 各一两 大黄 锉，炒，二两 鳖甲 去裙襕，一两半，用硝砂一分，研醋五合，浸炙

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心生姜汤下。

治伤寒食毒，头痛恶寒，心腹虚胀，大便泄利，乾姜汤方：

乾姜 炮 甘草 炙，锉。各半两 附子 炮裂，去皮脐 陈橘皮 去白，炒 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各三分

右五味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，食前温服。

治伤寒食毒，腹胀虚鸣不能食，茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 陈橘皮 去白，炒 人参 白术 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，锉 木香 炮 五味子 各一两 乾姜 炮，半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，煎至六分，去滓，空心温服。

治伤寒食毒，脾胃虚乏，四肢少力，不思饮食，心腹气胀，或时下利，向晚憎寒，木香汤方：

木香 草豆蔻 去皮 陈橘皮 汤浸，去白，炒 陈曲 炒 白术 草拨 桂 去粗皮 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，锉 人参 柴胡 去苗 甘草 炙，锉。各半两 桃仁 去皮尖双仁，炒，研，三分

右一十二粗^②粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，煎至六分，去滓，食前温服。

① 擘：圣济总录此下有“破”字。

② 粗：圣济总录作“味”。

治伤寒食毒，腹胀满，或时泄利，芍药汤方：

芍药 白术 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各①□两
白豆蔻 去皮 桂 去粗皮 乾姜 炮 甘草 炙，锉。各半两
木香 三分

右八味粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，煎至六分，去滓，食前温服。

治伤寒食毒，心胸痞闷，泄痢频并，草澄茄丸方：

草澄茄 一两 乾姜 炮，三分 陈橘皮 汤浸，去白
焙，一两 厚朴 去粗皮，生姜汁，炙，一两 桂 去粗皮，三分
阿魏 半两 肉豆蔻 去皮，三枚 缩砂 去皮，半两 草豆
蔻 去皮，三枚 甘草 炙，三分 附子 炮裂去皮脐，一两
茱萸 一分 白术 半两

右一十三味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每日空心酒下十丸至二十丸，以知为度。

治伤寒食毒，咳嗽，曲桂汤方：

陈曲 锉，炒 桂 去粗皮 百合 麻黄 去根节
黄连 去须 枳壳 去瓤，麸炒 白石脂 各一两半 桑根
白皮 锉，焙 地骨皮 附子 炮裂，去皮脐。各二两 款
冬花 羚羊角屑 旋复花 微炒。各一两 杏仁 汤
浸，去皮尖双仁，炒，十枚 黄芩 去黑心，半两

右一十五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜三片，同煎至八分，去滓温服。

伤寒发斑

伤寒发斑，阳盛故也。其病在表，或未经发汗，或已发汗未解，或吐下后，邪热不除，毒气内盛，因表虚，热毒乘虚，出于皮肤，发为斑疹如锦纹。若色赤，及发在五日内者可治；若色黑，过七日乃发者，难治，甚则喉舌身体，皆成疮也。

治伤寒热病，十日内未得汗，表里有热，遂发斑点，或时狂言，眼目俱黄，心中烦热，大便不利，黄芩汤方：

黄芩 去黑心 大青 升麻 茵陈蒿 大黄
锉，炒 朴消 各一两 山梔子仁 黄连 去须 甘
草 炙。各半两

右九味粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，竹叶三七片，同煎至一盞，去滓温服。

治伤寒热毒内盛，身发赤斑，犀角汤方：

犀角 镑 麻黄 去根节 石膏 各一两 山梔子
仁 一两半 黄连 去须，三分

右五味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。

治伤寒发斑，心躁烦乱，山梔子汤方：

山梔子仁 三分 大青 升麻 各一两 阿胶
炒令燥，半两

右四味粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，入豉百粒，同煎至一盞，去滓温服。

治伤寒藏府毒热，不得宣散，肌肤发斑，黄芩汤方：

黄芩 去黑心 大青 升麻 石膏 各一两 朴
消 山梔子仁 各半两

右六味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，豉一百粒，葱白并须二寸，生姜半分，拍碎，同煎至八分，去滓温服。

治伤寒发斑，状如锦纹，呕逆烦闷，麻黄葛根汤方：

麻黄 去根节 葛根 锉 知母 焙 陈橘皮 汤浸，
去白，焙 黄芩 去黑心。各一两 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒
甘草 炙。各半两

右七味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。

治伤寒，毒气外攻皮肤，发狂躁热，犀角散方：

犀角 镑 黄芩 去黑心 大青 马牙消 别研
麦门冬 去心，焙。各一两 山梔子仁 牛黄 别研 赤
茯苓 去黑皮 天竺黄 别研 黄连 去须 甘草 炙。各
半两 麝香 别研②，□钱

右一十二味捣研为散，每服三钱匕，煎竹叶汤调下。

治伤寒热病七日已上，发汗不解，及吐下后，诸热不除，遂至发斑，阿胶汤方：

阿胶 炒令燥，一两 大青 二两 甘草 炙，一两

① 各：此下脱字，圣济总录作“一”。

② 研：此下脱字，圣济总录作“一”。

右三味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，豉百粒，煎至一盞，去滓温服。

治伤寒发黑斑，石膏汤方：

石膏 一两半 麻黄 一两，去根节 桂 去粗皮，半两
葛根 一两 黄连 去须，三分 故鞋 一双^①，去土细锉 蜀椒 去目并闭口，炒出汗，一分

右七味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服，衣覆取汗。

治伤寒毒气滋盛，蒸于肌肤，发为赤斑，通身大热，头重疼痛，精神昏乱，知母汤方：

知母 焙 牵牛子 炒 山梔子仁 大黄 锉，炒
黄芩 去黑心 牡丹 去心 麻黄 去根节。各一两 荆芥穗 消石 虎杖 射干 羌活 去芦头 杏仁 各一分 连翘 半两 半夏 二钱，以生姜二钱同捣，捏饼子，暴乾

右一十五味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。

治伤寒发斑，烦躁，除胃内瘀热，黄芩汤方：

黄芩 去黑心，一两 山梔子仁 一两 甘草 炙，一两 马牙消 半两

右四味粗捣筛，每服三钱匕，水一盞煎至七分，去滓温服，不计时候。

治伤寒发斑，黄连散方：

黄连 去须，一两 槟榔 锉 甘草 炙。各半两

右三味捣罗为散，每服二钱匕，入蜜少许，加^②汤点，放温服，不计时候。

伤寒发黄

伤寒发黄之状，身体尽变或如熏黄，或如橘色是也。凡阳明中风，太阳中湿，皆令人发黄，盖由得病无汗，小便不利，寒湿不散，则热结脾胃，腠理闭塞，瘀热之气，与宿谷相薄，而郁蒸不能消散，故大小便结涩不通，令人身体面目，皆变黄色。其病腹满，一身尽疼，发热，若其人小腹满急，眼睛涩疼，鼻骨痛，两膊及项强，腰背急者是也。但得小便快利，即渐愈，仍不用大便多，多即令人心胀。又有急黄者，身体黄甚，卒然而发，

心满气喘，命在须臾，故名急黄。有初得病便黄者，或初不知是黄，死后方变黄者，此病亦因脾胃瘀热，本天行时气所作也，宜细辨之，但发热心战者，乃是急黄之候。

治阳明病发热汗出，此为越热，不得发黄也，但头汗出，小便不利，渴引水浆者，此为瘀热在里，身必发黄，下之，宜茵陈蒿汤。又伤寒七八日，身黄如橘皮，小便不利，腹微满者，宜茵陈蒿汤方：

茵陈蒿 六两 梔子 十四个 大黄 生，三两

右三味咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水二盞，煎取一盞，去滓温服，三服后，小便当利，如皂荚汁者，其黄乃愈。

治伤寒瘀热在里，身必发黄，麻黄连翘汤方：

麻黄 去根节，汤煎去沫，二两 连翘 二两 杏仁 去皮尖双仁，四十枚 枣 十二枚 生梓白皮 切，一升 生姜 二两 甘草 一两

右七味咬咀如麻豆大，每服五钱匕，用潦水二盞，煎取一盞，去滓温服，不拘时。

治太阳病，身黄，脉沉结，小腹硬，小便利者，为无血也，小便自利，其人如狂者，血证谛也，宜服抵当汤方：

水蛭 三十枚，炒 虻虫 三十枚，炒 桃仁 去皮尖双仁，炒，二十^③枚 大黄 三两

右四味咬咀如麻豆大，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服。

治伤寒瘀热在内，湿气郁而不散，熏发肌肉，小便不利，身体发黄，利水道，消湿散方：

牵牛子 炒，半斤，只取末二两 赤茯苓 去黑皮 木香 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各半两

右四味，为散，每服二钱匕，煎葱白汤调下，不计时候。

治伤寒心胸坚硬，脚手心热，即变为黄，秦艽汤方：

① 双：圣济总录作“只”。

② 加：圣济总录作“如”。

③ 二十：圣济总录作“十”。

秦艽 去苗土 紫草 去苗土 白鲜皮 黄芩 去黑心 梔子仁 大黄 銼，炒。各一两

右六味粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，煎至一盞，去滓温服，日三，夜一。

治伤寒发黄，服药差后未全除，馀热发动，三黄散方：

大黄 銼，炒 黄芩 去黑皮 黄连 去须 梔子仁 苦参 各一两

右五味捣罗为细散，每服用米饮调下二钱匕，日三服。

治伤寒发黄烦热，皮肉皆黄，小便赤不利，龙胆汤方：

龙胆 枳壳 去瓢，麸炒 柴胡 去苗 梔子仁 知母 切焙 地骨皮 木通 銼 芍药 甘草 炙 羚羊角 镑 麦门冬 去心，焙 升麻 各半两

右一十二味，粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，煎至一盞，去滓，不拘时，温服。

治伤寒发黄，或先服利药未差者，宜以内消汤以折热气，黄芩汤方：

黄芩 去黑心 茵陈蒿 升麻 各一两 梔子仁 柴胡 去苗 龙胆 各半两 犀角 镑，一两

右七味粗捣罗，每服五钱匕，用水一盞半，煎至一盞，去滓，入生地黄汁一合，搅令匀，不拘时温服。

治伤寒发黄，面目悉黄，小便赤，宜服茵陈蒿大黄汤方：

茵陈蒿 梔子仁 柴胡 去苗 柏皮 蜜炙。各半两 黄芩 去黑心 升麻 大黄 銼，炒。各一两 龙胆 半两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，煎至一盞，去滓，早晚食后温服。

治伤寒发黄，通身如金色者，茅根汤方：

茅根 洗銼 梔子仁 茵陈蒿 地骨皮 甘草 炙。各半两

右五味粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，生姜三片，豉三七粒，同煎至一盞，去滓，早晚食后温服。

治伤寒发黄，壮热，骨节烦疼，两胁下气胀急硬痛，不能食，宜服柴胡枳壳汤方：

柴胡 去苗 枳壳 去瓢，麸炒 黄芩 去黑心 梔子仁 茵陈蒿 龙胆 大黄 銼，炒 甘草 炙。各半两

右八味粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，煎至一盞，去滓，早晚食后温服。

治伤寒热毒炽盛，熏炙三焦，攻击皮肤，通身发黄，茵陈蒿黄芩汤方：

茵陈蒿 黄芩 去黑心 梔子仁 升麻 秦艽 去苗土 牡丹皮 荆芥穗 麻黄 去根节 细辛 去苗叶 石膏 碎 知母 焙。各半两 黄连 去须 大黄 銼炒。各一分

右一十三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，食后临卧温服。

治伤寒时气发黄，葶苈丸方：

甜葶苈 隔纸炒，一分 大黄 銼，炒，半两 人参 一两

右三味捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服温水下二十丸，以利为度。

治伤寒热毒所加，卒然心中满，气喘急，发热心战，急黄丸：

大黄 半两，生，銼 朴硝 一分，别研

右二味，用水二大盞，渍大黄一宿，次日煎至一盞，去滓，下朴硝，搅令匀，不计时候，温分三服，快利即差。

治伤寒急黄，梔子仁汤方：

梔子仁 柴胡 去苗 朴硝 别研 茵陈蒿 各半两

右四味，除朴硝外，各细銼，用水三大盞，煎二大盞，去滓，下朴硝搅匀，不拘时候，分温三服，取利为度。

治时气急黄疼痛，茵陈蒿散方：

茵陈蒿 黄芩 去黑心 梔子仁 大青 各一两 大黄 銼 朴硝 各五两 白鲜皮 葛根 銼 升麻 各一两半

右九味捣罗为散，每服二钱匕，新汲水调下，得利即差。

治时气面黄，腹坚气急，言语错乱，茵陈黄芩汤方：

茵陈蒿 大黄 蒸过 生麦门冬 去心 梔子

仁各四两 青黛 升麻各三分 黄芩去黑心，二两

右七味咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，下芒消末半钱匕，更煎一二沸，温服。

伤寒发豌豆疮

凡伤寒热毒内盛，多发疮疮者，以病人里实表虚故也。里实则毒气不能内消，表虚故乘虚发于肌肉而成疮也。其疮大小，形如豌豆，其色或白或赤。若头作瘰浆，戴白脓者，其毒则轻；若紫黑色作根，隐隐在肌肉里者，其毒则重；甚者周匝遍身，五内七窍皆有也。

治伤寒天行壮热，头痛发疮如豌豆，石膏汤方：

石膏碎，二两 柴胡去苗 虎杖各一两 知母焙，半两 芍药一两 山栀子仁三分

右六味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒热病，生豌豆疮，并疮疮，烦闷昏迷，参麻汤方：

玄参一两 升麻三分 犀角镑，半两 乾蓝叶一两 甘草炙，锉，三分

右五味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入葱白三寸，豉一百粒，同煎至一盞，去滓，温服日二。

治伤寒天行热病，毒气稍盛，生豌豆并疮疮，烦躁迷闷，二黄汤方：

大黄锉炒半两 黄芩去黑心 麦门冬去心，焙 芍药各一两 甘草炙，锉，三分 大青半两

右六味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒发豌豆疮，四边赤肿方：

胡荽一握 生地黄一两

右二味，细切捣，绞取汁，空心，顿服一盞许。

治伤寒热盛，发豌豆疮，升麻汤方：

升麻半两 大黄锉，炒，一两 黄连去须 甘草炙，锉，各三分 山栀子仁一两

右五味粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，温服，日二。

治伤寒热毒气盛，发疮如豌豆，犀角汤方：

犀角镑，二两 麻黄去根节 黄连去须，各一两半 木香一两

右四味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒天行，壮热头痛，发疮如豌豆遍身，大青汤方：

大青一两 山栀子仁 犀角镑，各半两

右三味粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入豉一百粒，煎至七分，去滓温服。

治伤寒，热毒发疮如豌豆，牡丹汤方：

牡丹皮 山栀子仁 黄芩去黑心 大黄锉，炒 木香 麻黄去根节

右六味等分，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服。

治伤寒发斑，豆疮欲出，化毒汤方：

甘草微炙，一两 黄连去须，微炒^①，□分

右二味锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，不计时候。

治伤寒时行热毒发疮，头面及身，须臾周匝，状如火疮，皆带瘰浆，随没随生方：

葵菜煮烂 蒜齑各不以多少

右二味，拌匀，初患急食之，不早治杀人。既差后，疮瘢色黑，弥岁方灭，此是恶毒时气也。

治伤寒热病，欲生豌豆疮，毒未出，令不成，内消散方：

墨一分

右一味，用酒三合，磨令尽，顿饮之。

治伤寒热病，生疮疮，烦躁迷闷，紫草饮方：

紫草并根，细锉，二两

右一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，不计时候，温服。

① 炒：此下脱字，圣济总录作“一”。

治伤寒时气发疮，如豌豆，烦闷，竹叶汤方：

苦竹叶切 小麦各二两 石膏碎，三两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服，不计时候。

治伤寒时疾，发豌豆疮及赤疮子，未透，心烦狂躁，气喘妄语，或见神鬼，龙脑丸方：

龙脑一钱

右一味，细研，旋滴猪心血和丸，如鸡头实大，每服一丸，紫草汤化下。

治伤寒热病，初出豌豆疮三五个，便服此，令疮不出，黑散子方：

腊月猪粪

右一味，以新砂瓶子盛，瓦盖口，炭火烧令通赤，取出，安地上出火毒，入乳钵研细，每服空心新汲水调下二钱匕。

治伤寒发斑疹豆疮，紫草汤方：

紫草 荆芥穗 恶实等分

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服。

伤寒发狂

重阳者狂，谓阳气独盛也。伤寒热毒既盛，内外皆热，则阳气愤熅而发为狂越。其病使人狂走妄言，或骂詈不避亲疏，或妄见妄闻，甚则至于弃衣而走，登高而歌，或数日不食。踰垣上屋者，盖四肢诸阳之本也，热盛而四肢实，是为重阳，故所上之处，皆非素所能，而病乃能也。若乃因火为邪，而发为惊狂，及内有瘀血，而外订^①如狂，其为病虽不同，然其为阳气有馀则一也。

治伤寒欲发狂，解毒止躁，苦参饮方：

苦参一两 黄芩心^②黑心，二两 甘草炙，半两

右三味，捣为粗末，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，入生地黄汁，约半合，搅匀，去滓，温服，不计时候。

治伤寒热结在内，心神恍惚，狂妄，大黄汤方：

大黄锉，炒 芒硝各一两半 桂去粗皮，三分 大

腹皮锉 甘草炙锉 木通锉。各一两 桃仁二十一枚，
去皮尖双仁，麸炒

右七味粗捣筛，每服四钱匕，水^③一盞，煎至六分，去滓温服，不计时候，以通利为度。

治伤寒，九日至十日，头战掉，大汗出，恍惚狂走，眼见神鬼，犀角汤方：

犀角屑半两 茵陈蒿三分 茯神去木 芍药 麦门冬去心、焙 生乾地黄焙，各一两半 梔子仁半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，入竹叶三七片，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒心热狂妄，精神不安，龙齿散方：

龙齿研 丹砂研。各半两 牛黄一分 马牙消地龙炒。各一两 麝香一钱，研

右六味捣研为散，每服一钱匕，以生姜蜜水调下，不计时候。

治阳毒发狂，及癲邪狂走，千金丸方：

猪血一盞，生用 不灰木为末 蓝根连叶为末。
各一两 水银一钱，以锡结沙子 鸡子三枚，只用清 膩粉半两

右六味，除猪血、鸡子清外，细研，入猪血、鸡清，拌和令匀，入瓷罐子内，封闭，腊日合之，掘地坑一尺培，候端午日取出，旋丸如鸡头大，每服一丸，生姜汁及新汲水化破服。

治伤寒脉浮，医以火劫之，亡阳必惊狂，救逆汤方：

桂去粗皮 蜀漆各一两半 甘草炙，一两 牡蛎熬，二两半 龙骨二两

右五味锉如麻豆大，每服五钱匕，以水一盞半，入生姜半分，切，大枣二枚，擘破，同煎取七分，去滓温服。

治伤寒后，狂言欲走，口乾，或时吐逆，人参汤方：

人参 羚羊角屑 葛根锉 竹茹 前胡

① 订：圣济总录作“证”。

② 心：圣济总录作“去”。

③ 水：此下脱字，圣济总录作“一”。

去芦头 麦门冬 去心，焙。各半两 甘草 炙，锉，一分 半夏 汤洗，去滑，炒乾，半两

右八味粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，入生姜一分，拍碎，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓，食后温服。

治伤寒过经不解，热结在里，狂言不定，烦躁欲走，柴胡汤方：

柴胡 去苗 大黄 锉炒 朴消 枳壳 去瓢，麸炒。各一两 甘草 炙，锉，半两

右五味粗捣筛，每服三钱匕，以水一盞，煎取六分，去滓温服，未利再服。

治伤寒发汗后，热毒未尽，因有所惊，狂言欲走，羚羊角汤方：

羚羊角屑 犀角屑 防风 去叉 茯神 去木 黄芩 去黑心 玄参 升麻 各半两 龙齿 研，一两 甘草 炙一两 竹茹 地骨皮 洗，焙 人参 各三分

右一十二味粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒心狂欲走，缘风热毒气，内乘于心所致，香豉汤方：

豉 炒，令香熟，三两 芒硝 烧令白，于湿地上用纸衬，出火毒，四两

右二味，每取豉半两，先以水一盞，煎取七分，去滓，下芒硝末三钱匕，再煎三两沸，空腹，分温二服，如人行三里，更一服，日夜可四服。但初看是风狂者，宜暂缚两手足，三服之后解之，即无不愈者。

治伤寒，太阳病六七日，表证仍在，脉微沉，反不结胸，其人发狂者，以热在下焦，少腹当硬满，小便自利者，下血乃愈。所以然者，以太阳随经尽，瘀热在里故也，抵当汤方：

水蛭 十枚，熬 虻虫 十枚，去翅足，熬 大黄 酒洗，炒，一两 桃仁 十枚，去皮尖双仁者

右四味锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎取八分，去滓温服，啐时当下血，不下，再服之。

治伤寒发狂欲走，是毒气壅于上焦，毒热不散，狂盛者，但缚手脚，恐自刑害，及

走趁人，其脉左寸洪数，时时伏地，朴消汤方：

朴消 烧令白，于湿地纸衬，出火毒，一分 豉 炒令香熟，合 山梔子仁 一分

右三味粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至半盞，去滓，空腹温服，如人行十里，再一服，如利即止。

治伤寒狂言欲走，大小便不通，腹胀满，大黄汤方：

大黄 细锉，微炒 木通 锉。各三分 木香 一分 升麻 羚羊角屑 白茅根 锉 黄芩 去黑心。各半两

右七味粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，入葱白五寸，同煎至八分，去滓温服。

治伤寒阳盛发狂，大便不通，腹胀满欲走，郁金散方：

郁金 大黄 细锉，微炒 山梔子仁 各三分 桂 去粗皮，半两 甘草 炙，锉，一分

右五味捣罗为细散，每服二钱匕，食后，煎葱豉汤调下。

治伤寒得汗，热毒不解，心烦躁闷，言语不定，小便赤涩，大便不通，狂闷欲走方：

大黄 细锉，微炒 朴消 研。各二两 黄芩 去黑心 山梔子仁 大青 各一两半 龙胆 去土 苦参 各一两

右七味捣罗为细末，炼蜜和成剂，更捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服二十丸，食后，煎麦门冬汤下，量病势，更加丸数。

治伤寒时行发狂，妄见神鬼，金薄丸方：

金薄 银薄 各一十片 铁落 用水淘去沙泥，取铁粉，四两 青黛 半两 砒霜 半钱 麝香 半钱

右六味研为细末，入糯米粥为丸，如皂莢子大，新水磨下一丸，如人行五里，吐出涎，立效。

治伤寒热实发狂，烦躁闷乱，不灰木散方：

不灰木 二两 滑石 寒水石 蓝根 甘草 生。各一两

右五味捣研为散，每服二钱匕，研生粟米泔，入乳糖一块，如枣大，同化调服，不

拘时候。

治伤寒发狂，眼通赤，大小便血出，身如金色。兼治六七日狂躁发热，绛雪丸方：

消石 一两 丹砂 一分

右二味同研如粉，烧粟米饭和丸，如弹子大，每服一丸，沙糖冷水化下。服药后，便睡，移时汗出为效。

伤寒刚瘧

太阳病，发汗过多，因致瘧，其状令人摇头发热，颈项强急，腰身反张，或瘧瘕口噤，但谓之刚瘧者，特以其无汗，而反恶寒故也。

治太阳病，无汗而小便反少，气上冲胸，口噤不得语，欲作刚瘧，葛根汤方：

葛根 铤，四两 麻黄 去根节，煎掠去沫，焙 芍药 各三两 桂 去粗皮 甘草 炙，各二两

右五味咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，生姜五片，枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，取微汗。

治刚瘧，胸满口噤，卧不著蓆，两脚挛急，齟齿，大承气汤方：

大黄 铤，四两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，半斤 枳实 去瓢，麸炒，一两

右三味咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，入芒消末半钱匕，再煎一两沸，温服。

治伤寒刚瘧，身热仰目，头痛项强，石膏汤方：

石膏 碎 前胡 去芦头，各一两 犀角 镑 防风 去叉 芍药 各半两 龙齿 研，三分 牛黄 研，一钱

右七味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入豉一百粒，葱白五寸，煎至八分，去滓，不以时温服。

治伤寒刚瘧，浑身壮热；头疼口噤，筋脉拘急，心神躁闷，羚羊角汤方：

羚羊角 镑 百合 芎藭 木通 铤 葛根 铤 升麻 黄芩 去黑心，各半两 石膏 碎，一两 龙齿 防风 去叉，各三分

右一十味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，不拘时温服，日再。

治伤寒刚瘧，仰目壮热，筋脉不舒，牙关紧噤，不欲见食，羚羊角升麻汤方：

羚羊角 镑 升麻 白鲜皮 龙齿 各半两 木通 铤 百合 防风 去叉，各一分 石膏 一两

右八味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，豉一百粒，葱白五寸，煎至一盏，去滓，不拘时温服。

治伤寒刚瘧，身热不渴，烦闷头疼，龙齿汤方：

龙齿 捣 前胡 去芦头，各半两 犀角 镑 木通 铤 黄芩 去黑心，各一分 牛黄 研，半钱

右六味，除牛黄外，各细铤，分作二服，每服用水一盏半，煎至八分，去滓，入牛黄一字，搅匀，不拘时温服。

治伤寒刚瘧，闭目合面，肢节急强，身热头疼，羌活汤方：

羌活 去芦头 王不留行 桂 去粗皮 黄松节 炒，各一两 当归 切，焙 茯神 去木，各三分 防风 去叉 荆芥穗 各半两 麻黄 去根节 石膏 各一两半

右一十味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，不拘时温服，良久，以葱豉粥投，出汗，未汗再服，以差为度。

治伤寒刚瘧，通身壮热，龙齿犀角汤方：

龙齿 犀角 镑 前胡 去芦头，各一两 牛黄 钱半

右四味，将三味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，入牛黄少许，不拘时温服。

治伤寒刚瘧，壮热头痛，筋脉不能舒展，犀角大黄散方：

犀角 镑 大黄 铤，炒，各一两 芎藭 半两 石膏 二两 牛黄 研，半分

右五味，捣罗四味为散，入牛黄同研令匀，每服一钱匕，不拘时，煎淡竹叶汤调下。

治伤寒刚瘧，无汗恶寒，口噤背强，小续命汤方：

麻黄 去根节，煎掠去沫 桂 去粗皮 甘草 炙，各半两

防风 去叉，一分半 芍药 白术 人参 芍药
附子 生，去皮脐 黄芩 去黑心。各一分

右一十一味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，入生姜汁少许，再煎一二沸，温服，日三夜二。若柔痙自汗者，去麻黄；夏病及病觉热甚者，减桂枝一半；冬及初春病去黄芩。

伤寒柔痙

柔痙之状，摇头发热，颈强急，腰身反张，或瘕口噤，与刚痙同，然谓之柔痙者，特以其自汗不恶寒故也。痙又谓之痉者，盖痙痙一类，古人特以强直名之。

治伤寒柔痙，手足厥冷，筋急，汗不止，桂术汤方：

桂 去粗皮，一两 白术 人参 附子 炮裂，去脐皮。各三分 防风 去叉 乾姜 炮 甘草 炙。各半两

右七味锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，日二服。

治伤寒柔痙，手足逆冷，筋脉拘急，汗出不止，颈项强直，摇头口噤，附子白术汤方：

附子 炮裂，去皮脐 白术 各一两 芍药 三分 独活 去芦头 桂 去粗皮。各半两

右五味锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，入生姜半分，拍碎，枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，不计时候。

治伤寒柔痙，汗出，身体强直，手足多寒，五味子汤方：

五味子 炒，一两 附子 炮裂，去皮脐 木香 槟榔 各三分 白术 桂 去粗皮 乾姜 炮 甘草 炙。各

半两

右八味锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，食后温服，晚再服。

治伤寒柔痙，身体强直，汗出不止，腹内急痛，附子散方：

附子 炮裂，去皮脐 乾姜 炮 甘草 炙，锉 桂 去粗皮 人参 各半两

右五味捣罗为散，每服二钱匕，以姜粥饮调下，不拘时。

治时行及伤寒后，虚惫，发即闭眼合面者，柔痙之候也。手足厥冷，筋脉急强，汗出不止，姜术汤方：

乾姜 炮 白术 桂 去粗皮。各一两 附子 炮裂，去脐皮 甘草 炙。各半两 防风 去叉，一两

右六味锉如麻豆，每服五钱匕，用水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒柔痙，四肢逆冷，汗不止，腹中痛，筋脉急，柴胡饮方：

柴胡 去苗 赤茯苓 去黑皮。各三分 槟榔 煨，锉 五味子 炒。各半两 桂 去粗皮 高良姜 羌活 去芦头。各一分

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治伤寒柔痙，病经三日不差，恐阴气攻，五藏致损，茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 五味子 炒 麦门冬 去心，焙。各二两 柴胡 去苗，一两半 桂 去粗皮，一两 槟榔 锉 细辛 去苗叶。各半两

右七味，粗捣筛，每服四钱匕，水一大盞，煎至六分，去滓温服。

居家必用

石菖蒲饮子： 治伤寒时气，岚瘴瘟疫，七日内外者，悉皆治之。此方云，贾秋壑修合，常施与人。

石菖蒲 柴胡 猪苓 去黑皮 乾葛 白粉者 甘草 去皮，炙 藁本 去芦 川芎 各一两 桑白皮 米

醋炙黄色，半两

右八味为咀咀，每服七钱半，水二大盞，连须葱白三寸，生姜五片，煎至一大盞，去渣热服。如人行五里久，再煎渣服毕，以厚被盖睡。病在上则吐，在中则汗，在下泻而

愈。至大戊申四五月间，杭州疫气盛行，死者甚众，崔进之提举，依方修合，散施万余贴，服之者皆愈，予目睹神效，因而求方。

治阴证伤寒，大有神效。

胡椒 草拔 各二两

右二件同为细末，醋糊为剂，打糊时，先将面微炒黄，然后下酽醋，打为糊，和为

剂，作一团，男用左手心放，以右手蹙定，向两腿间紧夹定，须臾，汗自出矣。女人放在右手心内，左手蹙之，亦向两腿间夹定，汗出即愈矣。此方浙东帅府掾信简贤用之，活百余人。至大戊申，帅府同知，患此疾，几至垂命，用此即刻获安。

必用之书

伤寒证

和解散： 不问四时伤寒，阴阳表里虚实，才觉有病，连进三服，得汗即愈。

邵前胡 去芦净 川升麻 京芍药 赤芍药 白术 熟苍术 羌活 川独活 川芎 藁本 桔梗 防风 甘草 熟半夏 人参 去芦 藿香 各一两 粉葛 二两，去皮

右咬咀，每服四钱，水一盏半，煎至七分，常用姜五片煎。憎寒壮热，发渴，头痛，四肢酸疼，强直，加去节麻黄一钱半，姜、葱连须；身热头疼，烦躁，小便赤，衄血，加麦门冬去心；疹子欲出未出，热烦，加当归、黄芪、紫草各半钱；感风头目不清，加北细辛半钱，茶芽少许；阴湿脚痛，大便秘，小便赤，加煨熟大黄半钱，槟榔半钱；气虚头疼目眩，加生川芎半钱；中风口眼喎斜，角弓反张，潮涎昏闷，不省人事，加附子、

川芎、南星各半钱，姜葱煎；下血，加槐花半钱；血痢，加乌梅、灯心；热嗽，加桑白皮、薄荷同煎；老人孕妇，以自汗自利者，宜详证，不可服。 必用全书同。

阴毒证

更生饼子： 治阴毒，亦能发汗。露蜂房三钱，烧灰存性，生葱白五寸，同研为丸，男左女右，著手中，握阴茎卧，汗出愈。

夺命坐丹： 亦名白虎丸。治男子妇人，阴毒。寒水石不拘多少，为细末。右用两馏饭和成剂，捣千余下，丸如栗子大，日乾，每用一丸，临时于炭火内烧红，乘热研细，滚酒一盏，调服，后葱醋汤投，汗出愈。

吐法： 治阴毒危急者。大黑豆不拘多少，烧锅乾炒，投无灰酒浸之，去豆，乘热大碗饮，或灌下即吐，复饮汗出为度。

伤寒门 三十四

拔粹方—此事难知

解利两感神方大羌活汤

天之邪气，感则害人五藏，以是知内外两感，府藏俱病，欲表之则有里，欲下之则有表，表里既不能一治，故云两感者不治。然所禀有虚实，所感有浅深，虚而感之深者，必死；实而感之浅者，犹或可治，治之而不救者有矣，未有不治而获生者也。余尝用此，间有生者，十得二三，故立此方，以待好生之君子用之。

羌活 独活 防己 防风 黄芩 黄连 苍术 制白术 甘草炒 川芎 细辛 各三钱 知母 生地黄 各一两

右咬咀，每服秤半两，水二大盏，煎至一盏半，去滓，得清药一大盏，热饮之，不解，再服三四^①解之亦可，病愈则止，若有余证，并依仲景随经法。

辨阴阳二证

阴证身静，重语无声，气难布息，目睛不了了，鼻中呼不出，吸不入，往来口与鼻中气冷，水浆不入，大小便不禁，面上恶寒，有如刀刮。阳证身动，轻语有声，目睛了了，鼻中呼吸出入，能往而能来，口与鼻中^②皆热。

身表凉，知在阴经也，名曰阴证。身表热，知在阳经也，名曰阳证。

伤风，鼻中气出粗，合口不开，肺气通于天也。

伤食，口无味，液不纳，鼻息气匀，脾气通于地也。

外伤，一身尽热，先太阳也，从外而之内者，先无形也。

内伤，手足不和，两胁俱热如火，先少阳也，从内而之外者，先有形也。

内外俱伤，人迎气口俱盛，或举按皆实大，表发热而恶寒，腹不和而口液，此内外俱伤也。凡诊则先扪手心背，手心热则内伤，手背热则外伤，次以脉别之。

太阳证

太阳证，头项痛，腰脊强，发热恶寒，无汗，脉尺寸俱浮而紧，是病发于阳，阳者，卫也，麻黄汤主之。是阳经卫药也，开腠理使阳气伸泄，此药为卫实也。

太阳证，头项痛，腰脊强，发热恶风，自汗，脉尺寸俱浮缓者，是荣也，桂枝汤主之。是阴经荣药也，闭卫气，使阴气不泄，此药为卫虚则设也。

伤寒见风脉，伤风见寒脉，二证大青龙汤主之，易老用桂枝麻黄各半汤，后改用九味羌活汤。

发热恶寒，自汗，脉缓，发热恶风，无汗，脉紧，此二证，易老原用桂枝二麻黄一汤，后亦改用九味羌活汤，无论有汗无汗，悉宜服之。

易老解利法九味羌活汤

经云：有汗不得服麻黄，无汗不得服桂

^① 四：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知此下有“盏”字。

^② 中：济生拔粹此事难知此下有“气”字。

枝，若差^①则其变不可胜言，故立此法，使不犯三阳禁忌，解表神方。

羌活 一两半 治太阳肢节痛，君主之药也，然非无为主也，却^②乱反正之主也，故大无不通，小无不入，关节痛，非此无不治。

防风 一两半 治一身尽痛，卒五卑下之职，一听君命将令而行，随所使所引而至。

苍术 一两半 别有雄壮上行之气，能除湿，下安太阴，使邪气不内传之于足太阴脾。

细辛 五钱 治足少阴肾苦头痛。

川芎 一两 治厥阴头痛在脑。

白芷 一两 治阳明头痛在额。

生地黄 一两 治少阴心热在内。

黄芩 一两 治太阴肺热在胸。

甘草 一两 能缓里急，调和诸药，故有国老之称。

已上九味，虽为一方，然亦不可执，执中无权，犹执一也，当视其经络，前后左右之不同，从其多少大小轻重之不一，增损用之，其效如神。咬咀，水煎服，若急汗，热服，以羹^③投之，若缓汗，温服，而不用汤投之也。脉浮而不解者，先急后缓，脉沉而不解者，先缓后急，九味羌活汤，不独解利，治杂病有神。中风行经者，加附子；中风秘涩者，加大黄；中风并三者合而成痹等证，各随十二经，上下内外，寒热温凉，四时六气，加减补泻用之，炼蜜作丸，亦可加生地黄各半，治两感伤寒如神，用豆淋酒煎，治破伤风。

太阳证误汗误下误利小便诸变

太阳病下之，其脉促，不结胸，此为欲解也，脉浮者，必结胸。脉紧者，必咽痛。脉弦者，必两胁拘急。脉细数者，头痛不止。脉沉紧者，必欲呕。脉沉滑者，胁热痢。脉浮滑者，必下血。太阳病，反下之，因而腹满时痛者，属太阴也，桂枝加芍药汤。

太阳病下之，大实痛者，阳明胃也，桂

枝加大黄汤。

太阳入本，热而渴，小便或利或不利，宜五苓散，此太阳入本下药也。当服不服，必就阳明燥火，戊胃发黄，故有调胃承气证。不当服而服，小便强利，津液重亡，是为犯本，而成血证，轻则桃仁承气汤，重则抵当汤。

阳明证误汗误利小便诸变

阳明证，若发汗，利小便，竭其津液，则生蓄血证。发汗多，畜血上焦，为衄。利小便多，畜血下焦，为发狂。

身热目痛鼻乾，恶热自汗，脉尺寸浮长，白虎汤主之。

石膏 四钱，辛寒入肺 知母 一钱半，苦寒入肾 甘草 一钱，炙 粳米 一合半，二味之甘，居中挽二药上下不相离，同煎，烦热

右粗散五钱匕，水一盂半，煎至八分，米熟为度，去滓温服。

自汗大出，身表如冰，脉疾而细小，及疟疾但寒不热者，白虎加桂汤主之。

石膏 四两 知母 三两 甘草 一两，炙 粳米 二合 官桂 一两半

右粗末，同前煎服。如中暑自汗微恶寒者，亦宜服之。

老幼虚人，伤寒五六日，昏胃^④谵语，小便或淋或涩^⑤或烦而不得眠，白虎加梔子汤主之。

白虎汤内加梔子一钱半，煎服同前。

辛苦之人，动而伤暑，身热脉洪大，火胜伤气也，白虎加人参汤主之。大渴者，依前白虎汤内，加人参一钱半，煎服同前。

安闲之人，静而伤暑，恶寒脉沉疾，不渴，湿胜伤形也，白虎加苍术汤主之。依前白虎汤内，加苍术一钱半，煎服同前。

凉膈散： 治上焦热甚，阳明少阳，气

① 差：东垣十书此事难知此下有“服”字。

② 却：东垣十书此事难知此下有“拨”字。

③ 羹：东垣十书此事难知此下有“粥”字。

④ 胃：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知作“胃”。

⑤ 涩：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知此下有“起卧无度”四字。

中之血药也。

山栀子仁一两 黄^①翘 黄芩 薄荷各一两半 大黄半两 芒硝半两 去六经中热，减大黄硝，加桔梗、甘草各半两，一法加防风。

右为粗末，每服一两，水二盏，同竹叶七片，煎至一盏，去滓，入蜜少许，食后服，加生姜煎亦得。治肺金邪热，咳嗽有痰者，加半夏，凉膈与四物汤各半服，能益血泄热，名双和散。钱氏去连翘，加藿香、石膏，为泻黄散。

栀子豉汤： 烦者，气也；躁者，血也。气主肺，血主肾，烦躁者，懊恼不得眠也。

肥栀子 拾介，擘碎，以治肺烦 香豉 四合，以治肾燥

分作二服，每五钱，水二盏，煎至八分，去滓温服，得快吐，止后服。如少气虚满者，加甘草一两。如呕哕者，加生姜、橘皮。如下后，腹满而烦，栀子厚朴枳实汤。如下后，身热微烦，栀子甘草乾姜汤。如有宿食而烦，栀子大黄汤。

阳明发斑有三：下之早而发；失下而发；胃热胃烂而发。大抵戊助少阴心火，入于手太阴肺也，阳证阴证皆有斑论，在略例内，元戎内附白虎汤、泻心汤、调胃承气汤，选而用之。

太阳阳明，大承气汤；少阳阳明，小承气汤；正阳阳明，调胃承气汤。

大承气汤： 治大实大满，大满则胸腹胀满状，若合瓦；大实则不大便也。痞满燥实，四证备则用之，杂病则进退用之。

大黄 酒浸，去皮，半两 治不大便，地道不通，酒上行，引大黄至巅而下。

厚朴 姜制，一两 治腹胁腹胀满。

枳实 麸炒，五钱 治心下痞，按之良久，气散痛缓，此并主心下满，乃肝之气盛也。

芒硝 半两 治腹中转而失气，内有燥屎，味辛寒，燥以润之，芒硝味辛，以润肾燥，今人不用辛字，只用咸字，咸能软坚。

右锉如麻豆大，以水二大盏，先煮厚朴、枳实，至一大盏，下大黄煮至六分，去滓，

内硝，煎一二沸，温服，利止后服。

小承气汤： 痞实满可服，腹中无转失气。

大黄 半两或一两，不用酒浸 厚朴 制，五钱 枳实 三钱，炒 煎服同前。仲景治杂病，用此名曰三物厚朴汤。

调胃承气汤： 治实而不满，腹中转失气，有燥屎，不大便而谵语，燥实坚三证见，可用。

大黄酒浸一两，邪气居高，非酒不至，譬如物在高巅，人迹之所不及，射以取之，故用酒浸，引而上之也。用生大黄苦泄峻下，则必遗高之分邪热也，是以愈后，或目赤，或喉闭，或头肿，及膈之上热疾生矣。

甘草炙，半两，以甘缓之；芒硝，以辛润之，以咸软之，煎服同前。

已上三法，不可差也，若差则无者生之，有者遗之^②，假令调胃承气证，用大承气下之则愈后元气不复，以其气药犯之也。大承气证，用调胃承气下之则愈后神痴不清，以其气药无之也。小承气证，若用芒硝下之，则或下利不止，变而成虚矣。

大柴胡汤： 治有表，复有里，或脉浮，或头痛，或恶风，恶寒四证，或有一二尚在者，过经不解是也，或谵言，或妄语，或直^③手扬视，此皆里之急者也，欲汗之，则里证已急，欲下之，则表证仍在，故以小柴胡中药调和三阳，使不犯三阳禁忌，以芍药下安太阴，令邪气不内，以大黄去地道不通，以枳实去心下痞闷，或湿热自利，若表^④里证已急者，通宜大柴胡汤。

柴胡 四两 黄芩 芍药 各一两半 半夏 一两二钱半，汤洗 枳实 半两，麸炒 大黄 半两

右锉如麻豆大，每服五钱，生姜四片，

① 黄：济生拔粹此事难知作“连”。

② 若差则无者生之，有者遗之：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知作“若有所差，则无形者有遗”。

③ 直：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知作“擲”。

④ 表：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知无此字。

枣一枚，水一盞半，煮至八分，去滓溫服，以利為度，未利再服。嘔家雖有陽明證，不可下，宜大柴胡去大黃。

少 陽 證

少陽證，胸脇痛，往來寒熱，而嘔，或咳，而耳聾，脈尺寸俱弦，忌發汗，忌利小便，忌過「大」便，故名三禁，湯宜和解，小柴胡湯主之。

柴胡 四兩 半夏 一兩二錢半，太陽 黃芩 一兩半，陽明 人參 一兩半，太陰 甘草 一兩半 姜 棗 辛甘發散
右銼如麻豆大，每服五錢，生薑四片，棗一枚，水一盞半，煮至八分，去滓溫服，日三。如腹中痛，去黃芩，加芍藥。如心下悸，小便不利者，去黃芩加茯苓二兩。如胸中煩不嘔者，去半夏、人參加枳實四分之二，如渴者，去半夏加人參、枳實根二兩。如脇下痞硬，去棗加牡蠣。如不渴，外有微熱者，去人參加桂枝一兩半，溫覆微汗愈。如咳嗽者，去人參加五味子一兩二錢半，乾姜一兩，亦去棗子、生薑。如寒熱往來，經水不調，去半夏加秦艽、芍藥、當歸、知母、地骨皮、牡丹皮、川芎、白朮、茯苓。如婦人虛勞發熱，加蛤蚧、赤茯苓。如小柴胡湯，與四物湯各半，名調經湯。無孕嘔者，加半夏。無汗者，加柴胡。惡寒者，加桂。有汗者，加地骨皮。嗽者，如紫菀。通經者，加京三棱、廣茂。勞者，加鱉甲。如婦人傷寒，經水適來，適斷，發熱惡寒，夜則譫語，此為熱入血室，故寒熱如疟，小柴胡湯主之。刺期門。如傷寒過經不解，胸脇滿而嘔，晡發潮熱，加芒硝一兩。如平旦發熱，熱在行陽之分，肺氣主之，故用白虎湯，以瀉氣中之火。如日晡潮熱，熱在行陰之分，腎氣主之，故用地骨皮散，以瀉血中之火。

太 陰 證

太陰證，腹滿咽乾，手足自溫，自利不渴，腹滿時痛，脈尺寸俱沉細，以其藏有寒

故也，當溫之，宜四逆輩。仲景理中丸、易老人參黃耆湯，量其輕重，或溫或熱，人之強弱虛實，所可宜者，選而用之，脈浮者，可發汗，宜桂枝湯，若下之早，必胸下痞結。如中脘痛，理中、建中、黃耆湯之類。如臍腹痛，四逆、真武、附子湯之類。如少腹、小腹痛，重則正陽散、回陽丹之類，輕則當歸四逆湯之類。如雜證而痛，四物苦練湯、酒煮當歸丸、增損當歸丸之類，如夏腹痛，肌熱，惡熱，脈洪疾，手太陰足陽明主之，黃芩芍藥湯。如秋腹痛，肌寒惡寒，脈沉疾，足太陰、足少陰主之，桂枝芍藥湯。如四時腹痛，芍藥甘草湯主之。

脈②	{	弦	傷氣	本藥
		洪	傷金	黃芩
		緩	傷水	加 桂枝 生薑
		澀	傷血	當歸
		遲	傷火	乾姜

如腹不滿者，加棗，若滿者，不加。脾虛滿黃耆湯。芍藥停濕。

如中滿勿食甘，二藥用甘，引至滿所，脾實滿平胃散。蒼朮泄濕。

如大便秘，實痞：厚朴 枳實

如大便利，虛痞：芍藥 陳皮

海藏云：中脘痛者屬脾土，臍腹痛者屬少陰，少腹小腹厥陰分，三部殊途細酌斟。太陰中土主理中，少陰四逆真武同，厥陰宜當歸四逆，重則回陽霹靂攻。

少 陰 證

少陰證，口燥舌乾而渴，脈尺寸俱沉，沉遲則四逆湯。沉疾則大承氣湯。疾而無力者，不可下。如大熱而脈反細小，不可下，宜瀉心湯。如身涼無汗，體沉或體輕，脈沉，

① 過：濟生拔粹此事難知同。東垣十書此事難知作“利”。

② 脈：東垣十書此事難知此下作——脈

弦	傷氣	黃芩
洪	傷金	芍藥
緩	傷水	加 桂枝
澀	傷血	當歸
遲	傷火	乾姜

生薑

有头痛不厥，宜麻黄附子细辛汤。

走无形证

如身热而烦躁不宁，大小便自利，其脉浮洪而无力，按之全无者，附子泻心汤主之。

走有形证

如上吐下泻不止，当渴而反不渴，其脉微细而弱者，理中汤主之。渴而沉疾有力者，五苓散主之。如发热脉沉，当汗者，微汗之，麻黄附子甘草汤。缓汗之，麻黄附子细辛汤。体沉加防己、苍术，乃胜湿也，体轻加石膏、知母，乃胜热也。如咽痛者，热者，甘草汤；寒热者，桔梗汤；寒者，半夏汤。如脉沉细而迟弦，通脉四逆汤。不渴者，四逆汤。若渴者，猪苓汤。如脉沉细而迟涩，白通汤。口中和者，当温；口中乾燥者，当下。

一物黄连泻心汤：易老随证加减例于后。

烦者，加梔子。燥者，加香豉。呕者，加半夏。满者，加甘草。腹痛，加芍药。脉迟者，加附子。下焦寒者，加乾姜。大便硬，加酒浸大黄。用乾姜、附子先煎另熟，使热不僭也，后另煎黄连，与黄连姜附同用。

少阴渴逆者，失下也，阴消将尽，阳逆上行，使阴不纳也，或舌弯言语不正，反昏冒与咽痛者，少阴也，速下之，大承气汤，若阳极脉微将尽者，不宜下，宜泻心汤，凉膈去硝，清肺亦可。饮水多，心下痞，渴，别无恶候者，五苓散主之。

甘桔汤加减例于后：

咳逆气者，加陈皮。咳嗽者，加知母、贝母。咳发渴者，加五味子。唾脓血者，加紫菀。肺痿者，加阿胶。面目肿者，加茯苓。呕者，加生姜、半夏。少气者，加人参、麦门冬。肤痛者，加黄耆。目赤者，加梔子、黄连。咽痛者，加鼠粘子、竹茹。声不出，加半夏、桂枝。疫毒头肿者，加鼠粘子、大黄、芒硝。胸痛，膈不利，加枳壳。心胸痞

者，加枳实。不得眠者，加梔子。发斑者，加防风、荆芥。酒毒者，加葛根、陈皮。

少阴心惊悸，邪热入阴，肾水乘心，是以心悸，是水犯火也，不当治水与火，治在于木，故仲景用四逆散调之。

柴胡 枳实 芍药 甘草 先以甘草茯苓汤，导其湿亦可。

厥阴证

厥阴证，烦满囊缩，大小便不通，发热，引饮，腹满，脉尺寸俱微缓。脉沉疾，按之有力者，为阳，阳则当下，宜大承气汤。脉沉迟，按之无力者，为阴，阴则当温，宜四逆汤，更宜速灸之。

阴脉之剂

正阳散：

附子一两，炮，坼去皮脐 乾姜 炮，二钱半 甘草 二钱半，炙黄 麝香 一钱，细研，治胀急痞满，风毒，味辛温 皂荚 二两，酥炙黄，去皮弦子，味辛咸。治诸风，利九窍，疗腹胀满及囊结

右为极细末，每服二钱，水二盏，煎至五分，和滓温服，无时。

回阳丹：

硫黄半两，细研，味酸温大热。治心腹疾，积聚邪气，冷癖在胁，咳逆上气，脚冷弱无力；木香半两，味辛温。疗肌中偏寒，主气不足，行药之精；萆澄茄半两，味辛温。治皮肤风，心腹气胀；乾蝎半两，味甘辛。治一切风；吴茱萸半两，汤浸，乾，炒，味辛温大热。主温中，逐风邪，诸冷实不消，气逆，利五藏；附子半两，炮，坼去皮脐；乾姜二钱半，炮坼。

右为细末，酒糊为丸，梧桐子大，生姜汤下，每服三五十丸，并二三服，以热酒投之，覆衣取汗。

自汗者

太阳自汗桂枝汤。阳明自汗白虎汤。少阴自汗四逆汤。

六经渴者

太阳渴，脉浮无汗者，五苓散，滑石之类。阳明渴，脉长有汗者，白虎汤、凉膈之类。少阳渴，脉弦而呕者，小柴胡加栝蒌根汤。太阴渴，脉细，不欲饮，纵饮思汤不思水。少阴渴，脉沉自利者，猪苓汤、三黄汤之类。厥阴渴，脉微引饮者，少少与之。

瘧证从风治

发汗太多因致瘧，身热足寒，项强恶寒，头热，面赤目脉赤，头摇，口噤，背反张者，瘧病也，属太阳。

若头低视下，手足牵引，肘膝相拘，阳明瘧也。若一目或左或右邪视，并一手一足搐搦者，少阳瘧也，汗之止之，和之下之，各随其经，可使必已。

若发热无汗，反恶寒者，名刚瘧，宜麻黄加独活防风汤：

麻黄 去节 桂枝 各一两 甘草 半两 杏仁 二十五个，去皮尖 独活 防风 二味 各一两

右细锉，每服一两，水三盏，煮至一盏半，去滓温服。

若发热自汗，而不恶寒者，名柔瘧，宜桂枝加川芎防风汤：

桂枝 芍药 生姜 三味 各一两半 甘草 防风 川芎 各一两 大枣 六枚

右细锉，每服一两，水三盏，煎至一盏半，去滓温服。

若发热，脉沉而细者，附太阴也，必腹痛，宜桂枝加芍药防风防己汤，又宜小续命汤。

桂枝 一两半 防风 防己 各一两 芍药 三两 生姜 一两半 大枣 六枚

右煎服同前。

若发汗过多，发热头面摇，卒口噤，反^①背反张者，太阳兼阳明也，宜去风养血，防风当归散主之。

防风 当归 川芎 地黄 各一两

右锉，每服一两，水三盏煮至二盏，去

滓温服。

如无汗者，葛根汤主之。如有汗者，桂枝加葛根。

若汗下后不解，乍静乍躁，目直视，口噤，往来寒热，脉弦者，少阳风瘧，宜小柴胡加防风汤：

柴胡 二两 人参 五钱 半夏 制，六钱 黄芩 三钱 生姜 甘草 各七两半 防风 一两 枣 三个

右锉，每服一两，水三盏煮至一盏半，去滓温服。

附子散： 治阴瘧，手足厥^②□，筋脉拘急，汗出不止，头强，头摇，口噤。

桂心 二钱 附子 一两，炮 白术 一两 川芎 三钱 独活 半两

右为末，每服三钱，水一盏，枣一枚，煎至五分，温服。

桂心白术汤： 治阴瘧，手足厥冷，筋脉拘急，汗出不止。

白术 防风 甘草 桂心 附子 川芎 各等分

右为末，每服五钱，水二盏，生姜五片，枣二枚，同煎至七分，去滓温服。

附子防风散： 治阴瘧闭目^③□面，手足厥逆，筋脉拘急，汗出不止。

白术 防风 甘草 桂心 附子 乾姜 柴胡 茯苓 五味子

右为末，每服三钱，水二盏，生姜四片，同煎，去滓温服。

八物白术散： 治阴瘧一二日，面肿，手足厥冷，筋脉急，汗不出，阴气内伤。

白术 茯苓 五味子 桂心 麻黄 良姜 羌活 附子

右为末，每服四钱，水一大盏，生姜五片，同煎至五分，去滓温服，无时。无论有汗无汗，药内并下药中，总加羌活。

栝蒌桂枝汤： 有汗者，柔也，其证备，

① 反：按文义似作“脊”。

② 厥：此下脱字，济生拔粹此事难知亦缺。证治准绳类方附子散作“冷”字。

③ 目：此下脱字，济生拔粹此事难知亦缺。证治准绳类方附子防风散作“合”。

身体强几几然，脉反沉迟。

栝蒌根二两 桂枝^①□两 芍药三两 甘草二两

炙

右为末，每服五钱，水二小盏，生姜七片，枣二枚，煎至一盏，去滓温服，汗不出，食顷，啜热粥发之。

桂枝加葛根瓜蒌汤：有汗者，柔也。

桂枝 芍药各^②□□ 葛根 栝蒌根 各二钱半
右为末，煎服，同前，加羌活。

金匱葛根汤：无汗者，刚也，无汗而小便反少，气上冲胸，口噤不得语。

葛根 四两 麻黄 去节，三两 桂枝 二两 生姜 三
两 甘草 二两 芍药^③□两 枣 二十个，擘

右咬咀，以水一斗，先煮麻黄、葛根一二沸，去上沫，纳诸药，煮取三升，去滓服。

妇人新产血气痙者，举卿举败散，汗后中风发搐，亦然。

荆芥穗，不以多少，火微炒；炒大豆黄卷熟，以酒沃之，去黄卷。取汁，调细末，三五钱，和滓饮之，轻者一服愈，重者三服，其效如神。

海藏治法，神术汤：

苍术 防风 甘草

治风湿恶寒，脉紧，解利无汗，治刚痙，加羌活、独活、麻黄。

白术汤：

白术 防风 甘草

治风湿恶风，脉缓，解利有汗；治柔痙，加桂心、黄耆、白术；太阳阳明，加川芎、荆芥穗；正阳阳明，加羌活、酒大黄；少阳阳明，加防风、柴胡根；热而在表者，加黄金^④；寒而在表者，加桂枝、黄耆、附子；热而在里者，加大黄；寒而在里者，加乾姜、良姜、附子；已上数经寒热，当以脉别之。

发黄四证 方在元戎拾遗内附，阴黄在略例内附。

有畜血发黄，太阳传本也。

有结胸发黄，下之早，太阳阳明本也。

有湿热发黄，阳明与太阴也。

有寒湿发黄，少阳与太阴也。

海藏云：当汗不汗即生黄，当汗汗多因致痙，不当汗而若汗之，畜血定应无改易，汗多或有变亡阳，阴证脉候须仔细。若大便自利而黄者，茵陈栀子黄连三味汤。色如熏黄，乃湿病也，一身尽疼；色如橘子黄，乃黄病也，一身不疼。乾黄，燥也，小便自利，四肢不沉重，渴而引饮者，栀子柏皮汤。湿黄，脾也，小便不利，四肢沉重，似渴不欲饮者，大茵陈蒿汤。往来寒热，一身尽黄者，小柴胡加栀子汤。伤冷中寒，脉弱气虚，变而为阴黄者，仲景理中汤，加茵陈蒿服之。发热渴，小便不利，茵陈蒿汤，调五苓散服之。欲发黄者，急用瓜蒂散，搐入鼻中，出黄水甚验。

茵陈蒿汤：太阳。

茵陈蒿 一两半 大黄 二分 栀子 十个

右锉如麻豆大，每服一两，水三盏，先煮茵陈，减一半，内二味，煮八分，去滓温服，日三服。小便利，如皂角汁，色正赤，一宿腹减，黄从小便中出也。

麻黄连翘赤小豆汤：太阳阳明少阳三经也。

麻黄 连翘 各一两 赤小豆 半两

右锉，如麻豆大，每服一两，水三盏，煮至一盏，去滓温服。

栀子柏皮汤：属阳明、少阳也。

大黄 柏皮 各二两 栀子 十五个

右锉如麻豆大，每服一两，水三盏，煮至一盏，去滓温服。

畜血证

血谛证，古人虽有轻重之殊，而无上下

① 枝：此下注文脱字，济生拔粹此事难知亦缺。金匱作“三”。

② 各：此下脱字，济生拔粹此事难知亦缺。普济方桂枝加葛根瓜蒌汤药物剂量均为二钱半。

③ 药：此下注文脱字，济生拔粹此事难知亦缺。金匱作“二”。

④ 金：济生拔粹此事难知作“苓”。

之别，今分作上中下三等。以衄血、唾血、呕血，分为上部；血结胸中为中部；畜血下焦为下部。夫既有三部之分，故药亦随而轻重之也。汗多者为衄血，脉浮灸之者咽燥，为唾血，当汗不汗，热入于里者为呕血，为吐血，此血在上也，犀角地黄汤主之。凉鬲散加生地黄亦可。然衄唾呕吐俱在上，亦当以轻重分之，大凡血证，皆不饮水，惟气证则饮水，宜谨之，此证足太阴所主，脾所不裹，越而上行，所以有呕血吐血之候也。

实者，犀角地黄汤，胸中手不可近也。

犀角屑 如无，以升麻代，一两 生地黄 二两 芍药 八钱 牡丹皮 一两

右为粗末，水煎服，热多者，加黄芩，升麻与犀角，性味主治不同，何以升麻代之，以是知引入阳明也^①，治疮疹太盛。

云岐子犀角地黄汤：寸扎，血在上焦。

生地黄 二两 黄芩 一两半 黄连 一两 大黄 半两

右咬咀，水二盏，秤一两，煎至一盏，去滓，食后服之。

虚者，黄芩芍药汤，治虚家不能饮食，衄血、吐血。

黄芩 白芍药 甘草 一法加生姜、黄耆。

右二药，治伤寒、衄血、吐血、呕血。

桃仁承气汤：治血结胸中，心下手不可近，为中部畜血。无寒热胸满，嗽水不欲咽，喜忘，昏迷，其人如狂。

桃仁 半两 大黄 一两 甘草 二钱半 桂 三钱 芒硝 三钱

右咬咀，每服一两，水二盏，生姜七片，煎至一半，去滓，入硝化开，食后服。若牙齿等蚀，数年不愈，当作阳明畜血治之。此汤细末炼蜜丸，桐子大服之，好饮过者，多有此疾，屡服有效。

仲景抵当汤并丸：即脐下手不可近，畜血下部也，其人发狂，少腹满硬，小便自利，大便反黑，如狂者在中，发狂者在下。

大黄 半两 水蛭 炒制，半两 虻虫 三钱，去翅足 桃仁 三钱

右锉，每服五钱，水二盏，煎至七分，去滓温服。如用丸，炼蜜丸之。

生地黄丸：病人七八日后，两手脉沉迟细微，肤冷，脐下满，或狂或躁，大便实而色黑，小便自利者，此畜血证具也，若年老及年少气虚弱者，宜此方主之。

生地黄 自然汁一升，如无生地黄，只用生乾地黄 二两 乾漆 半两，炒烟欲尽 生藕 自然汁半升，如无藕，用刺蓂汁半升，如无刺蓂汁，用刺蓂末一两 蓝叶 一握，切碎，乾者，用末半两 虻虫 二十个，去翅足，麸内炒黄 水蛭 十个，炒 大黄 一两，锉如骰子大 桃仁 半两，研碎

右一处，入水三升半，同慢火熬，及二升以来，放冷，分三服，投一服，至半日许，血未下，再投之，此地黄汤此^②抵当汤丸，其势甚轻，如无地黄与藕汁，计升数，添水同煎，抵当汤丸恐用之太过，有不止损血之候，故立此汤。衄不可汗者，盖为脉微也。脉紧者、浮者，麻黄汤主之。脉浮缓者，桂枝汤主之。脉已微者，犀角地黄汤主之。

衄涕血出于肺

犀角 升麻 梔子 黄芩 芍药 豉 生地黄 紫参 丹参 阿胶 硫黄

咯唾血出于肾

天门冬 紫菀 知母 贝母 桔梗 百部 熟地黄 麦门冬 远志 泽泻 牡蛎 黄柏 乾姜 肉桂

痰涎血出于脾

葛根 黄耆 黄连 芍药 当归 沉香 甘草

呕吐血出于胃

实者犀角地黄，虚者小建中加黄连。

① 也：济生拔粹此事难知此下有“兼”字。

② 此：济生拔粹此事难知作“比”。

结 胸 证

大结胸不按而痛陷之深

麻黄证，脉浮紧，而反下之，是犯卫气，则为正结胸，以其在无形，故陷之高也，无汗下之，而成太阳阳明证，犯至高者，故大喘，陷胸丸主之。

小结胸按之而痛陷之浅

桂枝证，脉浮缓，而反下之，是犯荣气，则为结胸，心下痞，以其在有形，故陷之低也，汗之过半，下之独成阳明证，犯在里者，故喘，大陷胸汤主之。

小结胸无大热陷之轻

无大热，头汗出，汗之已，多下之，以成少阳、阳明证，犯之轻者，故微喘，小陷胸主之。

水结胸者

水结心下，五苓散、枳术汤宜用之。

上项五药，具在后保命集内，大抵大陷胸汤，治实热，陷胸丸兼喘，小陷胸汤兼痞，应汗而水泄，热却而益烦，肉上粟起，欲饮不渴，先文蛤，后五苓，变为寒实也，虽云三物陷胸，莫若白散，亦可用桔梗、巴豆、贝母也。

霍乱证，本自胃经，或因寒饮，或因饮水，或伤水毒，或感湿气，冷热不调，水火相干，阴阳相抟，故转筋挛痛，经络乱行，暴热吐泻，中焦，胃气所主也，察其色脉，随经标本，此治霍乱吐泻之法也。

如头痛发热，邪自风寒而来，中焦为寒热相半之分，邪稍高者，居阳分，则为热，热多饮水者，五苓散以散之。如邪稍下者，居阴分，则为寒，寒多不用水者，理中丸以温之。如吐利后有表者，解之汗出，厥者温之。如既吐且利，小便利，大汗出，内寒外热者，亦温之。如吐下后，汗出厥逆不解，脉欲绝者，四逆等汤治之。如吐泻转筋，身热脉长，阳明本病也，宜和中四君子汤、平胃散、建中汤。

四君子汤：

茯苓 白术 人参 黄耆 各一两

右锉如麻豆大，每服一两。水三盏，生姜五片，煎至一盏，去滓温服，如吐泻转筋，头痛自汗，脉浮者，四君子加桂五钱主之。如吐泻转筋，头痛无汗，脉浮者，四君子加麻黄五钱主之。如吐泻转筋，胁下痛，脉弦者，宜建中加木瓜柴胡汤。平胃加木瓜五钱亦可也。桂枝二两半 芍药三两 甘草一两 胶饴半升 生姜一两半 大枣六枚 木瓜五钱 柴胡五钱 右锉如麻豆大，每服一两，水三盏，煮至一盏半，去滓，下胶饴两匙，煎化服。如吐泻后，大小便不通，胃中实痛者，四君子汤加大黄一两主之。如吐泻转筋，腹中痛，体重脉沉而细者，宜四君子加芍药高良姜汤。四君子四味各一两，芍药、良姜各五钱，同前煎服。如吐泻霍乱，四肢拘急，脉沉而迟者，宜四君子加姜附厚朴汤，四君子四味各一两，生姜、附子、厚朴炮制。各三钱 同前煎服。如吐泻转筋，四肢厥冷脉微缓者，宜建中加附子当归汤。桂枝一两 当归三钱 芍药二两 甘草半两 胶饴半升 生姜一两半 附子三钱，炮 大枣六枚 同前煎服。

伤寒表里缓急辨

解利伤寒之法，当先明表里，表里既见则治之缓急，亦不可不知也。盖三阳之表当急，而里当缓，三阴之表当缓，而里当急。经曰：在皮者，汗而发之，是表之表，汗之当急者也。有曰渍形以为汗，是里之表，汗之当缓者也。假令太阳证，始得头痛，腰脊强，脉浮无汗里和，此汗之当急者也，故麻黄汤主之。少阴证，始得发热脉沉里和，无汗，此汗之当缓者也，故麻黄附子细辛汤主之。至于在表之里则下之当缓，在里之里，则下之当急，其类虽多，可推而知也。

表之表，麻黄汤：

麻黄 去节根，五钱 桂心 去皮，三钱 甘草 炒黄，二钱 杏仁 去皮尖，二十枚

右咬咀，都作一服，水煎。

假令得肝脉，其外证善洁面青善怒，其三部脉俱浮而弦，恶寒里和，谓清便自调，麻黄汤内加羌活、防风各三钱，以其肝主风，是胆经受病，大便秘，或泄下赤水无数，皆为之里不和也。假令得心脉，其外证面赤、口乾、喜笑，其脉尺寸俱浮而洪，恶寒，里和，谓清便自调，麻黄汤内加黄芩、石膏各三钱，以其心主热，是小肠经受病也。假令得脾脉，其外证面黄、善噫、善思、善味，其脉尺寸俱浮而缓，里和，恶寒，麻黄汤内加白术、防己各三钱，以其脾主湿，是胃经受病也。假令得肺脉，其外证面白善嚏，悲愁不乐欲哭，其脉尺寸俱浮而涩，里和，恶寒，麻黄汤内加桂、生姜各三钱，以其肺主燥，是大肠经受病也。假令得肾脉，其外证面黑善恐欠，其脉尺寸俱沉，里和，恶寒，麻黄汤内加附子、生姜各三钱，以其肾主寒，是膀胱经受病也。已上五证，皆表之表，谓在皮者，汗而发之，所当急也，皆为府受病矣。

表之里：

且表之里者，下之当缓，谓随藏表证外显，脉尺寸俱浮而复有里证，发热饮水，便利赤色，或泄下赤水，按之内实或痛，麻黄汤内去麻黄、杏仁，随藏元加药，同分作五服，每下一证，初一服，加大黄半钱，邪尽则止，若邪未尽，第二服，加大黄一钱，邪又未尽，第三服，加大黄一钱半，邪未尽，又加之，邪尽则止。此谓先缓而后急，是表之里者，下之当缓也。

里之表，麻黄附子细辛汤：

麻黄半两，去根节 附子一钱二分半，炮坼 细辛半两，去苗土

右咬咀，都作一服水煎。

假令得肝脉，其内证，满闷，淋洩，便难，转筋，其脉尺寸俱沉而弦，里和，恶寒，即肝经受病也，此汤内加羌活、防风各三钱。假令得心脉，其内证，烦躁心痛，掌中

热而嘑，其脉尺寸俱沉而洪，里和，恶寒，即心经受病也，此汤内加黄芩、石膏各三钱。假令得脾脉，其内证，腹胀满，食不消，怠惰嗜卧，其脉尺寸俱沉而缓，里和，恶寒，即脾经受病也，此汤内加白术、防己各三钱。假令得肺脉，其内证；喘咳，洒淅寒热，其脉尺寸俱沉而涩，里和，恶寒，即肺经受病也，此汤内加生姜、桂各三钱。假令得肾脉，其内证，泄如下重，足胫寒而逆，其脉尺寸俱沉，里和，恶寒，即肾经受病也，此汤内加附子、生姜各三钱。已上五证，皆里之表，宜渍形以为汗，所当缓也，皆为藏受病也。

里之里：

且里之里者，下之当急，谓藏内证已显，尺寸脉俱沉，复有里者，谓大小便秘涩，或下赤水，或泄无数，不能饮食，不恶风寒，发热引饮，其脉俱沉，或按之而内痛，此谓之里实，宜速下之，麻黄附子细辛汤，内去麻黄，与随藏元加药，同分作三服，每下一证，初一服，加大黄三钱，邪尽则止，若邪未尽，第二服，加大黄二钱，邪又未尽，第三服，加大黄一钱，此先急而后缓，谓里之里者，下之当急也。

太阳证，九味羌活汤^①。无汗用苍术，有汗用白术。方在前。

白术汤： 治伤寒，上解三阳，下安太阴，神方。

白术二两，如汗之，改苍术 防风二两，去芦，秤右咬咀，水煎。若发热引饮，加黄芩、生甘草一两。若头痛恶风者，加羌活散三钱半。

羌活散：

羌活一两半，如鞭^② 川芎七钱 细辛二钱半，去芦若身热目痛者，加石膏汤四钱。

石膏汤：

① 九味羌活汤：方见本卷引此事难知“易老解利法”。

② 鞭：济生拔粹此事难知同。查本草纲目独活条有：“后人用羌活多用鞭结者”，故鞭当作“鞭”。

石膏二两，乱纹者 知母半两 白芷七钱

若腹中痛者，加芍药散三钱。

芍药散：

白芍药二两，酸涩者 中桂半两，去皮

若往来寒热而呕者，加柴胡散三钱。

柴胡散：

柴胡一两，去苗须 半夏半两，姜制

若心下痞者，加枳实一钱，若有里证者，加大黄一钱，次二钱，又三钱，邪去止之。

有汗无汗四时宜用

经言有汗不得服麻黄，无汗不得服桂枝，然春夏汗孔疏，虽有汗，不当用桂枝，宜黄耆汤以和之；秋冬汗孔闭，虽无汗，不当用麻黄，宜川芎汤以和之。春有汗，脉微而弱，恶寒者，乃太阳证，秋冬之脉也，亦宜黄耆汤，无汗，亦宜川芎汤；秋冬有汗，脉盛而浮，发热恶热者，乃阳明证，春夏之脉也，亦宜黄耆汤，无汗，亦宜川芎汤。有汗者皆可黄耆汤，无汗皆可川芎汤。

黄耆汤：有汗则能止之。

黄耆 白术 防风各等分

右咬咀，水煎，五七钱，饮清温，若汗多恶风甚者，加桂枝一二钱匕。

川芎汤：无汗则能发下。

川芎 羌活 制苍术各等分

右咬咀，水煎，五七钱，饮清热，若汗少，恶寒甚者，加麻黄一二钱匕。

法曰：五藏之脉，寸关尺也，今言尺寸者，阴阳也，如阳缓而阴急者表和而里病也，如阴缓而阳急者，里和而表病也。

立夏至立秋，处暑之间，伤寒者身多微凉，有自汗，四肢沉重，谓之湿温，又谓之温淫，宜苍术石膏汤：

苍术半两 石膏三钱 知母一钱半 甘草一钱

右为粗末，作一服，水煎温服。

身热脉洪，无汗，多渴者，热在上焦，宜桔梗汤：

甘草 桔梗 连翘 栀子 薄荷 黄芩

右为粗末，竹叶水煎，秘者加大黄。

通解四时伤寒，大神术汤：

苍术四两，制 羌活 防风 川芎各一两 黄芩 枳壳一作枳实 甘草各半两 白芷一两半 石膏二两 细辛三钱 知母七钱

右咬咀，石膏为细末，入药水煎，欲汗之，热服汤投，春倍防风、羌活；夏倍黄芩、知母；季夏淫两倍术、白芷；秋加桂五钱；冬加至一两亦可，以意消息，随证增损。非发热而渴，不可用石膏、知母；非里实，心下①□不可用枳实也。

内伤论并治法，药方俱在阴证略例中。

缓急辨

经云：治主以缓，治客以急，所当知也。

诸有表证当汗，脉浮急汗之，脉沉缓汗之；诸有里证当下，脉浮缓下之，脉沉急下之；三阳汗当急，而下当缓；三阴汗当缓，而下当急；主为病，则缓去之；客为病，则急去之；胸中气病，自病也，为主，治当缓；胸中血病，他病也，为客，治当急；上无形，下入腹中，即为客也，治当急；下有形，上入胸中，即为主也，治当缓；岁之六气，主也；司天在泉间气，客也；补上治上制以缓，不犯血药，便为之缓，非缓慢之缓也；补下治下制以急，不犯气药，便为之急，非急速之急也；热在至高之分，故用轻剂，从高而按，治从缓也，若急服之，上热未退，而中寒复生矣，若入有形，当下之者，候其急，从权可也。

伤寒传至五六日间，渐变神昏不语，或睡中独语一二句，目赤唇焦，乾不饮水，稀粥与之则咽，终日不与则不思，六脉细数，而不洪大，心下不痞，腹中不满，大小便如常，或传至十日已来，形貌如醉人，医见神昏不已，多用承气汤下之则误矣！盖不知此

① 下：此下脱字，济生拔粹此事难知亦缺。普济方卷一百三十一伤寒门作“满”。

热传手少阴心经也，本太阳经伤风，谓风为阳邪，阳邪伤卫，阴血自燥，热畜膀胱，壬病逆传于丙，丙丁兄妹，由是传心，火迫而熏肺，所以神昏也。谓肺为清肃之藏，内有火邪，故令神昏，宜栀子黄芩黄连汤。若脉在丙者，导赤散；脉在丁者，泻心汤；若误用凉隔散，乃气中之血药也，如右手寸脉沉滑有力者，则可用之，或用犀角地黄汤者，近于是也，此解阳明经血中热之药也；若脉浮沉俱有力者，是丙丁中俱有热也，可以导赤散与泻心汤合半服之，则宜矣。

汗吐利下

病在天之无形当汗，病在天之有形当吐，病在地之无形当利小便，病在地之有形当过①大便。经言：亡血虚家不可吐。在脉尺中按之有力，当吐之；若尺中按之无力，即不可吐，以其阳气下陷于阴中，为阴所遏，故吐之，使阳气得以上升也。

浮可下者，外有六经之形证。

沉可汗者，内无便溺之阻隔。

表	{	实 麻黄汤	中	{	实 调胃承气汤
		虚 桂枝汤			虚 小建中汤
沉	{	实 大承气汤			
		虚 四逆汤			

疟疾论

暑之为病，以疟舍于荣卫之间，得秋之风寒所伤而后发，亦有非暑感风寒而得者，邪并于阳则发热，邪并于阴则发寒，并则病作，离则病止，在气则发之早，在血则发之宴，浅则日作，深则间之，或在头项，或在腰脊，虽上下远近之不同，在太阳一也，从手中治，中治者，少阳也。

素问六经疟候汤液 足经

太阳疟，令人腰痛头重②，从背起，先寒后热，熵熵喝喝然，热止汗出虽③已，羌

活加生地黄汤，小柴胡加桂汤。

阳明疟，令人先寒洒淅，洒淅甚久乃热，热去汗出，喜日月火光，气乃快然，桂枝二白虎一汤，黄芩芍药加桂枝汤。

少阳疟，令人身体解体，寒不甚，热不甚，恶见人，见人心惕惕然，热多汗出④，小柴胡汤主之。

太阴疟，令人不乐，好太息，不嗜食，多寒热，汗出，病至则善呕，呕已乃衰，小建中汤、异功汤。

少阴疟，令人闷吐，甚多寒热，热多寒少，欲开⑤户牖而处，其病难已，小柴胡加半夏汤。

厥阴疟，令人腰痛，少腹满，小便不利，如癰状，非癰也，数便意恐惧，气不足，腹中悒悒，四物玄胡苦练附子汤。

素问五藏疟证汤液方在活人。

肝疟，令人色苍苍然太息，其状若死者，四逆汤，通脉四逆汤。

胃疟，令人疸病，善饥，而不能食，食而腹满，腹大⑥，理中汤，理中丸。

心疟，令人烦心，甚欲得清水，反寒多，不甚热，桂枝加黄芩汤。

脾疟，令人寒，腹中痛，热则肠中鸣，鸣已汗出，小建中汤、芍药加甘草汤。

肺疟，令人心寒，寒甚热，热间善惊，如有见者，桂枝加芍药汤。

肾疟，令人洒洒，腰脊痛宛转，大便难，目眴眴然，手足寒，桂枝加当归芍药汤。

湿温	{	汗少者，白虎加苍术
		先伤湿，后伤暑名曰重喝。
		汗多者白虎加桂枝
脉	{	阳濡而弱
		阴小而急

① 过：按文义应作“通”。

② 重：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知此下有“寒”字。

③ 虽：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知作“难”。

④ 出：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知此下有“甚”字。

⑤ 开：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知作“闭”。

⑥ 大：济生拔粹此事难知同。东垣十书此事难知作“痛”。

先伤寒，后伤热

身热脉虚，自汗恶寒，中暑也，白虎加桂汤。

身热脉浮，自汗欲睡，湿温也，白术防己汤。

先伤风，后伤①□

若先饮冷，后伤暑者，五苓散主之，此必心下痞，浓生姜汤调服佳，或四君子汤调中亦可，中和后或小便不利，或茎中痛。

蒲黄三钱 滑石五钱 生甘草一钱

为细末，热水调下。

韩氏微指：病人两手脉浮数而紧，名曰伤寒，若关前寸脉力小，关后尺脉力大，虽不恶风，不自汗，此乃阴气已盛，先见乎脉也，宜投药和之表之也。

调脉汤： 阳明少阳也。

葛根一两 防风半两 前胡七钱半 炙甘草半两

右为末，每服五钱，水二盏，生姜一块，如枣大，拍破，同煎，如寸脉依前力小，加枣三个，同煎服。

葛根柴胡汤： 阳明少阳也。

葛根一两半 柴胡一两 芍药 桔梗 甘草各五钱

右为末，每服五钱，水二盏，生姜一块，葱白三寸，同煎服。

薄荷汤： 阳明也。

薄荷一两 葛根 炙甘草 防风各半两 人参七钱半

右为末，水煎服。

防风汤： 阳明也。

防风一两 炙甘草四钱 旋复花 桔梗各半两 制厚朴七钱半

右为末，生姜一块，加荆芥穗五七个，同煎。

六物麻黄汤： 太阳阳明也。

麻黄去节，一两 葛根七钱半 人参半两 炙甘草半两 苍术去皮，七钱半

右为末，枣二枚同煎，服后犹恶风，加

荆芥穗七钱，丁香皮半两。

七物柴胡汤： 太阳少阳也。

柴胡二两 苍术 荆芥穗 麻黄去节。各一两 炙甘草七钱 加当归一两

右为末，生姜一块，枣三枚，葱白三寸，同煎。

发表汤： 太阳也。

麻黄去节，一两半 苍术 舶上丁香皮各七钱半 炙甘草 人参 当归各半两 加桂枝五钱 细辛半两，如多减半，汗不止则加。

右为末，生姜一块，枣三枚，同煎。

五积散： 治阴经伤寒，脾胃不和，及感寒邪。

白茯苓 厚朴 芍药 当归 麻黄去节 乾姜炮，减半 半夏洗七遍已上。各三两 官桂减半 人参 川芎各二两 甘草二两半 白芷四两 枳壳五两，汤浸去瓢，麸炒黄 陈皮八两，不去白 苍术二拾肆两，新者 桔梗十二两

右除枳壳、肉桂外，其余并一处生为粗末，于大镬内，用文武火炒令黄熟，不得焦，用纸摊在床上候冷，入枳壳、官桂末和匀，入磁合盛，每服二钱，水一盏，生姜三片，同煎。若伤寒，加葱白一茎，豆豉七粒，同煎，连服出汗。若脾胃不和，内伤冷食，浑身疼痛，头昏无力，胸膈不利，饮食不下，气脉不和，四肢觉冷，或睡里虚惊，至晚心躁困倦，即入盐少许，同煎。若阴经伤寒，手足逆冷，及虚汗不止，脉细疾，面青呕逆，更宜加附子同煎，加减多少，并在临时。

人参汤： 治伤寒七八日，汗后，心烦躁渴。

人参 黄芩 柴胡 葛根各一两 山栀子仁 甘草炙，各半两

右为粗末，每服五钱，生姜、枣同煎，去滓温服。

麦门冬汤： 治伤寒后，伤肺咳唾有血，胸胁胀满，上气羸瘦。

麦门冬去心 桑根白皮 生乾地黄各一两

① 伤：此下脱字，按文义应作“覆”。

半夏汤洗七次 紫菀 桔梗炒 淡竹茹 麻黄去根节。各七钱半 五味子 甘草炙。各半两

右为粗末，每服五钱，水二盏，生姜二钱半，枣三枚擘破同煎，食后温服。

葛根汤： 治伤寒，乾呕不止。

葛根 人参各一两 茯苓去皮，半两 半夏汤洗，七钱半 白术半两 黄耆七钱半 麦门冬去心，一两 甘草炙，一两

右粗末，每服三钱，水一盏半，生姜二钱，枣二枚，擘破，同煎温服。

茵陈蒿大黄汤： 治伤寒发黄，面目悉黄，小便赤。

茵陈蒿 栀子仁 柴胡 柏皮蜜炙。各半两 黄芩 升麻 大黄炒。各一两 龙胆半两

右为粗末，每服五钱，水一盏煎，去滓，早晚食后。

麦门冬茯苓饮子： 治伤寒后心神恍惚，不得眠卧。

麦门冬去心 赤茯苓去皮 知母焙 芎藭 酸枣仁微炒 陈橘皮去白，炒 槟榔 甘草炙。各一两

右粗末，每服五钱，水一盏半，生姜五片，同煎，日三。

犀角汤： 治伤寒后，伏热在心，怔忡惊悸，不得眠睡。

犀角屑半两 茵陈蒿七钱半 茯苓二两 芍药 麦门去心。各一两半 山栀子仁半两 生乾地黄焙，二两

右为粗末，每服五钱，水一盏半，生姜二片，竹叶三七片，同煎，食后服。

六神汤： 治伤寒后，虚羸不思饮食。

人参 白术 黄耆各一两 枳壳又枳实，麸炒 白茯苓各半两 甘草炙，二钱半

右为粗末，每服五钱，水一盏半，生姜二钱，枣三枚，擘破，粳米少许同煎，食前。

茯苓丸： 治伤寒后，或①心力劳倦，四肢羸弱，心忪惊悸，吸吸短气。

茯神 麦门冬去心，焙 熟乾地黄各一两 牡丹皮 人参 黄耆各七钱半 桂 甘草炙 牛膝 泽泻各半两

右为细末，炼蜜和捣三五百杵，丸如桐子大，食前，温酒下二十丸。

防风汤： 治伤寒后，腰痛或皮肉痛痹，腿膝疼痛，行履艰难，不可俯仰。

防风一两 麻黄去节 桂去皮 杜仲炙。各七钱半 牛膝酒浸，一两 五加皮 丹参各半两 芎藭七钱半 附子炮裂，去皮脐，一两 当归 芍药 羌活 续断各一两 细辛去苗叶，半两

右咬咀，每服五钱，水一盏半，生姜二钱，同煎食前。

阿胶汤： 治伤寒热毒入胃，下利脓血。

黄连炒，二两 栀子仁半两 阿胶炙令燥 黄柏去粗皮，炙。各一两

右为粗末，每服四钱，水一盏煎，服无时。

医 垒 元 戎

伤寒不可汗不可下不可吐诸证

大法春宜吐，夏宜汗，秋宜下，凡用发汗及吐下汤剂，皆中病即止。

若少阳病，脉微不可发汗，亡阳故也，宜附子汤；若阳已虚，尺中弱涩者，复不可下之，宜小柴胡汤；若动气在左，在右，在

上，在下，并不可发汗，宜柴胡桂枝汤；若少阴病，脉细沉数，病在里，不可发汗，宜当归四逆汤；若少阳病，不可发汗，宜小柴胡汤；若咽中闭塞，咽喉乾燥，亡血、衄家、淋家、疮家，不可发汗，已上六证，并宜小柴胡汤。若下利清谷，不可发汗，宜理中汤、四逆汤之类。若四逆厥，及虚家，皆不可吐，

① 或：济生拔粹此事难知此下有“用”字。

厥者宜当归四逆汤，虚宜附子汤。有热人，可黄耆人参建中汤。若少阴膈上寒，乾呕，不可吐，宜小半夏加橘皮汤、温中丸。若咽中有动气，不可下，咽中闭塞，不可下，宜乌扇汤。若外实者，不可下，诸四逆厥者，不可下，虚家亦然，厥宜当归四逆汤，虚者宜附子汤，有热人黄耆人参建中汤。本虚，攻其热必嘔，宜小柴胡汤。若脉浮而紧，法当身疼痛，宜以汗解，假令尺中迟者，不可发汗，荣气不足，血少故也，宜小柴胡汤。若脉濡而紧，濡则卫气弱，紧则荣中寒，阳微卫中风，发热而恶寒，荣紧卫气冷，微呕心内烦，此不可汗，宜小柴胡汤。若濡而弱，不可发汗，宜小柴胡汤。若浮而大，浮为气实，大为血虚，小便当赤而难，胞中当虚，今反小便利，而大汗出，法应卫家微，可与小建中汤。若反更实，津液四射，荣竭血尽，乾烦而不得眠^①，此不可下，宜与小柴胡汤。若脉浮大，应发汗，宜柴胡桂枝汤。若脉浮而紧者，不可下，而反下之，为大逆，宜桂枝麻黄各半汤。若脉数，不可下，宜柴胡桂枝汤。若下之，必烦利不止，宜葛根黄芩黄连汤。若脉涩弱浮数，不可下，宜小柴胡汤。若濡弱微涩，微则阳气不足，中风汗出而反躁烦，涩则无血，厥而且寒，不可下，宜桂枝甘草牡蛎龙骨汤。若结胸脉浮大，不可下，下之即死，宜小陷胸汤。若阳病多者热，下之则硬，宜小柴胡汤。若太阳发汗不彻，转属阳明，微汗出，不恶寒，若太阳证不罢，不可下之，下之为逆，宜桂枝麻黄汤。若太阳病，有外证未解，不可下，下之为逆，宜桂枝麻黄汤。若病发于阳，而反下之，热入，因作结胸，病发于阴，而反下之，因作痞。结胸则有陷胸汤、丸。三。痞则有泻心汤五。若太阳与阳明合病，喘而胸满，不可下，宜麻黄杏仁甘草石膏汤。若太阳与少阳合病，心下硬，颈项强而弦者，不可下，宜小柴胡汤。若病欲吐者，不可下，宜小半夏加橘皮汤。太阴腹痛，吐食自利，腹痛，下之必胸

下结硬。厥阴病渴，气上冲心，心中热，饥不欲食，食则吐蚘，下之则利不止。若少阴病，饮食入口则吐，心中温温欲吐，复不能吐，始得之手足寒，脉弦迟者，此胸中寒实，不可下也。宜温中汤，生姜汁半夏汤。若无阳阴强，大便硬者，下之必清谷腹满，宜用蜜煎导法。若伤寒五六日，不结胸，腹濡脉虚复厥者，不可下，此亡血也，宜当归四逆汤。下之则死，宜四逆加人参汤。若藏结无阳证，不往来寒热，其人反静，舌上苔滑者，不可攻也，谓下也，宜用小柴胡汤。若伤寒呕多，虽有阳明证，不可攻之，宜小柴胡汤。若阳明病，身面色赤，攻之必发热，宜调胃承气汤。若色黄者，小便不利也，宜五苓散。若阳明病，心下硬满者，不可攻之，宜生姜泻心汤、半夏泻心汤。攻之利不止者，死，宜四逆汤。

不可汗下吐三法，利害非轻，前人多列经后，大抵医之失，只在先药，药之错则变生，若汗下不差，则永无亡阳、生黄、畜血、结胸、痞气，及下痢、洞泄、胁热痢、痉急、虚劳等证生矣。其如此，故录大禁忌于前，使医者当疾之初不犯也。

太阳证 桂枝一十四方，麻黄五方，在后保命集内

伤寒六经所感形证，合用汗下吐和解等汤丸，仲景活人云岐子保命集，载之详者，此不复重录，数书中所无者，并诸方对证加减，今载于后。

金匱黄耆建中汤： 治虚劳里急，诸不足，宜此方主之。

黄耆 桂枝 生姜切。各三两 芍药六两 炙甘草二两 胶饴乙升 大枣十二个，擘

右七味，咬咀，以水七升，先煮六味，取三升，去滓，内胶饴，令消，温服一升，日三。若呕者，加生姜；若腹满者，去枣，加茯苓四两；若肺虚损不足，痞气，加半夏

^① 眠：济生拔粹医垒元戎作“眠”。

五两。

易简建中加减法

若妇人血疼，男子心腹疴痛，并四肢拘急，疼痛甚者，加远志半两。若或吐或泻，状如霍乱，及冒涉湿寒，贼风入腹，拘急切痛，加附子七钱半。若疴气发作，当于附子建中汤，煎时加蜜一匙头许。若男子妇人，诸虚不足，小腹急痛，胁肋腹胀，脐下虚满，胸中烦悸，面色痿黄，唇口乾燥少力，身重短气，腰背强痛，骨肉酸疼，行动喘乏，不能饮食，或因劳伤过度，或因病后不复，加黄耆一两半。若妇人一切血气虚损，及产后劳伤，虚羸不足，腹中疴痛，吸吸少气，小腹拘急，痛引腰背，时自汗出，不思饮食，加当归一两，名当归建中汤，产后半月，每日三服，令人丁^①壮。

大建中汤：治内虚里急，少气，手足厥逆，少腹挛急，或腹满弦急，不能食，起即微汗出，阴缩，或腹寒痛不堪，劳苦，唇口舌乾，精自出，或手足作寒作热而烦，苦酸痛不能久立，此补中益气。右咬咀，水五盏，煎至三盏，去滓，分三服。

桂心三钱 芍药 黄耆各二钱 甘草乙钱，炙 生姜五钱 当归 人参各乙钱 附子半钱 半夏二钱半 枣三枚 依上煎。

易简杏子汤：治咳嗽，不问外感风寒，内伤生冷，及虚劳咯血，痰饮停积，悉皆治疗。

人参 半夏 茯苓 细辛减半 乾姜减半 甘草炙 官桂减半 芍药 五味子

右咬咀，每服四钱，水一盏半，杏仁去皮尖，锉，五枚，姜五片，煎至六分，去滓服。若感冒得之，加麻黄等分。若脾胃素实者，用米壳去筋膜，碎锉，以醋淹炒等分，加之，每服加乌梅一枚，煎服，其效尤验。呕逆恶心者，不可用。此若久年咳嗽，气虚喘急，去杏仁、人参，倍加麻黄，添芍药，如麻黄之数，乾姜五味子，各增一半，名小

青龙汤。

大补十全散：

参耆术茯苓，芍地桂归川，三五钱秤用，生姜枣水煎，妇人虚弱用，名美号十全。

治男子妇人，诸虚不足，五劳七伤，不进饮食，久病虚损，时发潮热，气攻骨脊，拘急疼痛，夜梦遗精，面色痿黄，脚膝无力，喘咳中满，脾肾气弱，五心烦闷，并皆治之。

桂^② 芍药 甘草 黄耆 当归 川芎 人参 白术 茯苓 熟地黄各等分

右为粗末，每服二大钱，水一盏，生姜三片，枣二枚，煎至七分，不拘时候，温服。桂、芍药、甘草，小建中汤也；黄耆与此三物，即黄耆建中汤也；人参、茯苓、白术、甘草，四君子汤也；川芎、芍药、当归，四物汤也；以其气血俱衰，阴阳并弱，天得地之成数，故名曰十全散。

易简胃风汤：治大人小儿，风冷乘虚，入客肠胃，水谷不化，泄泻注下，及肠胃湿毒，下如豆汁，或下瘀血，日夜无度。

人参 茯苓 川芎 官桂 当归 芍药 白术各等分

右咬咀，每服二钱，水一大盏，粟米百余粒，同煎七分去滓，稍热服，空心，小儿量力减之。若加熟地黄、黄耆、甘草等分，足为十味名十补汤。若虚劳嗽，加五味子。若有痰，加半夏。若发热，加柴胡。若有汗，加牡蛎。若虚寒，加附子。若寒甚，加乾姜。皆依本方等分。若骨蒸发热，饮食自若者，用十补汤，加柴胡二两服之。若气短，加人参。若小便不利，加茯苓。若脉弦涩，加川芎。若恶寒，加官桂。若脉涩，加当归。若腹痛，加白芍药。若胃热湿盛，加白术。洁古云：防风为上使，黄连为中使，地榆为下使。若血瘀色紫者，陈血也，加熟地黄。若血鲜色红者，新血也，加生地黄。若寒热者，

① 丁：济生拔粹医垒元戎同。东垣十书医垒元戎作“精”。

② 桂：济生拔粹医垒元戎同。东垣十书医垒元戎作“肉桂”。

加柴胡。若肌热者，加地骨皮。若脉洪实，痛甚者，若①酒浸大黄。

千里浆：一名水葫芦。

木瓜 紫苏叶 桂各半两 乌梅肉 赤茯苓各一两

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，噙化一丸，咽津。

又方：

百药煎：

乌梅肉 紫苏叶 人参 甘草 麦门冬 右各等分，为细末，炼蜜丸，噙化。

荔枝汤：

乌梅肉 甘草各二两 百药煎乙两 白芷半两 白檀三钱

右细末，汤点。

蜜酒：

好蜜二斤 水一碗 细曲乙升半 好乾酵三两

右先熬蜜水，去花沫，令绝冷，下曲酵，每日三搅，三日熟。

阳明证 葛根汤三方，升麻汤，大小青龙等汤，在后保命集内，承气汤三方亦在

易老门冬饮子：治老弱虚人大渴。

人参 枸杞 白茯苓 甘草各三钱 五味子半两 麦门冬去心，五钱

右为粗末，生姜水煎。

治劳复起死人，麦门冬汤，气欲绝者，用之有效。

麦门冬乙两 甘草二两，炙 粳米半合

右门冬去心，为细末，水二盏，煎粳米令熟，去米，约汤一小盏半，入药五钱匕，枣二枚，去核，新竹叶十五片，同煎至一大盏，去滓大温服，不能服者，绵滴口中，后人治小儿不能灌注者，宜用此绵滴法。此方不用石膏，以其二②焦无大热也，兼自欲死之人，阳气将绝者，故不用石膏，若加人参大妙。

海藏五饮汤：一留饮心下，二癖饮胁

下，三痰饮胃中，四溢饮膈上，五流饮肠间，凡此五饮，酒后伤寒③，冷过多，故有此疾。

旋复花 人参 陈皮 枳实 白术 茯苓 厚朴 半夏 泽泻 猪苓 前胡 桂心 芍药 甘草

右等分锉，每两分四服，水二盏，生姜十片，同煎至七分，取清温饮，无时，忘④食肉、生冷、滋味等物，因酒有饮，加葛根、葛花、缩砂仁。

海藏已寒丸：此丸不僭上，阳生于下。治阴证服四逆辈，胸中发躁而渴者，或数日大便秘，小便涩赤，服此丸，上不躁，大小便自利。

肉桂 茯苓各五钱 良姜 乌头炮。各七钱 附子炮 乾姜炮 芍药 茴香炒。各乙两

右等分，为细末，糊为丸，桐子大，温酒下，空腹食前，五七十丸，八九十丸亦得，酒醋为糊，俱可。

妇人血风证，因大脱血、崩漏，或前后血，因而枯燥，其热不除，循衣撮空摸床，闭目不省，掷手扬视，摇动不宁，错语失神，脉弦浮而虚，内燥热之极也，气粗鼻乾，面不润，上下通燥，此为难治，宜生地黄黄连汤主之。

川芎 生地黄 当归各七钱 赤芍药 梔子 黄芩 黄连各三钱 防风乙两

右为粗末，每服三钱，水二盏，煎至七分，取清，饮无时，徐徐与之。若脉实者，加大黄下之；大承气汤，气药也，自外而之内者，用之；生地黄黄连汤，血药也，自内而之外者，用之；气血合病，循依撮空，证同。自气而之血，血而复之气，大承气汤下之；自血而之气，气而复之血，地黄黄连汤主之也，二者俱不大便。

增损理中丸：王朝奉云，大小陷胸汤丸不愈者，宜与之。

① 若：济生拔粹医垒元戒作“加”。

② 二：济生拔粹医垒元戒作“三”。

③ 寒：济生拔粹医垒元戒此下有“饮”字。

④ 忘：济生拔粹医垒元戒作“忌”。

人参 白术 栝蒌 牡蛎各二两 甘草炒，三两 乾姜炮，一两半 枳实炒，二十四个 黄芩去枯，一两

右为细末，炼蜜为丸，如弹大，汤一盞，煎服，不歇，复与之，不过五六，胸中豁然矣，用药神速，未尝见也。渴者，加栝蒌根；汗者，加牡蛎。

少阳证 大小柴胡汤，加减在前附，又柴胡五方在后保命集内

易简参苏饮：治感冒发热，头痛，或因痰饮凝积，发以为热，并宜服之，若感冒发热，亦如服养胃汤法，连进数服，微汗即愈。大治中脘痞闷，呕逆恶心，开胃进食，小儿室女，尤宜服之。

前胡 人参 紫苏 乾葛 半夏 茯苓 加三分 枳壳 陈皮 甘草 桔梗 木香各半两 右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜七片，枣一枚，煎至六分，去滓，不以时候。素有痰饮者，俟热退，以二陈汤，或六君子汤，间服，若男子妇人，虚劳发热，或吐衄下血过多，致虚热者，用此药三两加四物汤二两，合和名茯苓补心汤。

活人治妇人伤寒，妊娠服药例：

若发热恶寒，不离桂枝、芍药。若往来寒热者，不离柴胡、前胡。若大渴者，不离知母、石膏、五味子、麦门冬。若大便泄者，不离桂、附、白术、乾姜。若大便燥结者，不离大黄、黄芩。若经水滴^①来滴^②去断者，不离小柴胡。若安胎者，不离人参、阿胶、白术、黄芩。若发汗者，不离葱、豉、生姜、麻黄、旋覆。若头痛者，不离前胡、石膏、梔子。若伤暑头痛者，不离柴胡、石膏、甘草。若满闷者，不离枳实、陈皮。若胎气不安者，不离黄芩、麦门冬、人参。若斑发黑者，不离黄芩、梔子、升麻。

万病紫苑丸：疗脐腹久患痞癖，如碗大，及诸黄病，每地气起时，上气冲心，绕脐绞痛，一切虫咬^③，十种水病，十种蛊病，

反胃吐食，呕逆恶心，饮食不消，天行时病，妇人多年，月露不通，或腹如怀孕多血，天阴即发，又治十二种风，顽痹不知年岁，昼夜不安，梦与鬼交，头白多屑，或哭或笑，如鬼魅所著，腹中生疮，腹痛，服之皆效。

紫苑去苗土 吴茱萸汤洗，七次，焙乾 菖蒲 柴胡去须 厚朴姜制，一两 桔梗去芦 茯苓去皮 皂荚去皮子等，炙 桂枝 乾姜炮 黄连去须，八钱 蜀椒去目，及闭口，微炒去汗 巴豆去皮膜，出油，研 人参去芦。各半两 川乌炮去皮，半两加三钱^④ 加羌活 独活 防风等分^⑤

右为细末，入巴豆，匀炼蜜丸，梧桐子大，每服三丸，渐加至五七丸，生姜汤送下，食后临卧。初有孕者，不宜服。具引于后：痔漏肠风，酒下；赤白痢，诃子汤下；脓血痢，米饮汤下；坠伤血闷，四肢不收，酒下；蛔虫咬心，槟榔汤下；气噎，忧噎，荷叶汤下；打扑伤损，酒下；中毒，蒂灰甘草汤下；一切风，升麻汤下；寸白虫，槟榔汤下；霍乱，乾姜汤下；咳嗽，杏仁汤下；腰肾痛，豆淋酒下；阴毒伤寒，温酒下；吐逆，生姜汤下；饮食气块，面汤下；时气，井花水下；脾风，陈皮汤下；头痛，水下；心痛，温酒下；大小便不通，灯草汤下；因物所伤，以本物汤下；吐水，梨汤下；气病，乾姜汤下；小儿天风吊搐，防风汤下，防己亦可；小儿疳痢，葱白汤下；小儿乳食伤，白汤下；月信不通，煎红花酒下；妇人腹痛，川芎汤下；怀孕半年后，胎漏，艾汤下；有子气冲心，酒下；产晕痛，温酒下；血气痛，当归酒下；产后心腹胀满，豆淋汤下；难产，益志汤下；产后血痢，当归汤下；赤白带下，酒煎艾汤下；解内外伤寒，粥饮下；室女血气不通，酒下；子死，莱子汤下；又治小儿惊痢，大

① 滴：济生拔粹医垒元戎作“适”。

② 滴：济生拔粹医垒元戎作“适”。

③ 咬：济生拔粹医垒元戎作“咬”。

④ 半两加三钱：济生拔粹医垒元戎作“三钱”。

⑤ 等分：济生拔粹医垒元戎作“各半两”。

人癲狂，一切风，及无孕妇人，身上顽黄^①，状如虫行，四肢俱肿，呻吟等疾。

太阴证 陷胸三方，泻心五方，在后保命集内

理中汤加减例：

若为寒气湿气所中者，加附子一两，名附子理中汤。若霍乱吐泻者，加橘红、青橘各一两，名治中汤。若乾霍乱，心腹作痛，先以盐汤少许顿服，候吐出令透，即进此药，若呕吐者，于治中汤内，加丁香、半夏一两，每服生姜十片同煎。若泄泻者，加橘红、茯苓各一两，名补中汤。若溏泄不已者，于补中汤内，加附子一两，不喜饮水谷不化者，再加缩砂仁一两，共成八味。若霍乱吐下，心腹作痛，手足逆冷，于本方中去白术，加熟附，名四顺汤。若伤寒结胸，先以桔梗、枳壳等分，煎服，不愈者，及诸吐利后，胸痞欲绝，心鬲高起，急痛手不可近者，加枳实、茯苓各一两，名枳实理中汤。若渴者，再于枳实理中汤内，加栝楼根一两，若霍乱后转筋者，理中汤内，加火煅石膏一两。若脐上筑者，肾气动也，去术加官桂一两半，肾恶燥，故去术，恐作奔豚，故加官桂。若悸多者，加茯苓一两。若渴欲饮水者，添加术半两。若苦寒者，添加乾姜半两。若腹满者，去白术，加附子一两。若饮酒过多，反^②啖炙博热食，发为鼻衄，加川芎一两。若伤胃吐血，以此药能理中脘，分利阴阳，安定血脉，只用本方。若中附子毒者，亦用本方，或止用甘草、乾姜，等分煎服，仍以乌豆煎汤解之。

平胃散加减例：

若泻脾湿，加茯苓、丁香、白术，为调胃散，一法加霍香、半夏。若加乾姜，为厚朴汤。若温疫时气二毒，伤寒头痛壮热，加连须葱白五寸，豆豉三十粒，煎三二服，微汗出愈。若五劳七伤，脚手心热，烦躁不安，百节酸疼，加柴胡。若痰嗽疟疾，加姜制半夏。若本藏气痛，加茴香。若水气肿满，加

桑白皮。若妇人赤白带下，加黄耆。若酒伤，加丁香。若饮冷伤食，加高良姜。若滑脱泄泻，加肉豆蔻。若风痰，四肢沉困，加荆芥。若腿膝冷痛，加牛膝。若浑身虚壅拘急，加地骨皮。若腿膝湿痹，加兔丝子。若白痢，加吴茱萸。若赤痢，加黄连。若头风，加藁本。若转筋霍乱，加楠木皮。若七邪六极，耳鸣梦泄，盗汗，四肢沉重，腿膝酸痿，妇人官藏外冷，月脉不调者，加桂^③。若胃寒呕吐多，加生姜。一法，加茯苓、丁香各三两，共成六味。若气不舒快，中脘痞塞，加缩砂仁、香附子各三两，生姜煎服。若与五苓散相半，为对金饮子。若与六一散相合，为黄白散。若与钱氏异功散相合，为调胃散。若欲进食，加神曲、麦蘖、吴茱萸、蜀椒、乾姜、桂，为吴茱萸汤。若加藁本、桔梗，为和解散，治伤寒吐利。若加霍香、半夏，为不换金正气散。若疟疾寒热者，加柴胡。若小肠气痛者，加苦楝、茴香。

少阴证 真武四逆等汤在活人，姜附方七道，在保命集内

八物定志丸： 补益心神，安定魂魄，治痰去胸中邪热，理肺肾。

人参一两半 菖蒲 远志去心 茯神去心 茯苓去皮。各一两 朱砂一钱 白术 麦门冬去心。各半两 牛黄二钱，另细研

右为细末，炼蜜丸，桐子大，米饮汤下，三十丸，无时。

若髓竭不足，加生地黄、当归。若肺气不足，加天门冬、麦门冬、五味子。若心气不足，加上党参、茯神、菖蒲。若脾气不足，加白术、白芍药、益智。若肝气不足，加天麻、川芎。若肾气不足，加熟地黄、远志、牡丹皮。若胆气不足，加细辛、酸枣仁、地榆。若神昏不足，加朱砂、预知子、茯神。

① 黄：济生拔粹医垒元戎作“麻”。

② 反：济生拔粹医垒元戎作“及”。

③ 桂：济生拔粹医垒元戎同。东垣十书医垒元戎作“肉桂”。

仲景八味丸：

熟地黄，补肾水真血；肉桂，补肾水真火；牡丹皮，补神志不足；附子，能行诸经而不止，兼益火；白茯苓，能代①肾邪湿滞；泽泻，去胞中留垢及遗溺；山茱萸，治真②滑不禁；乾山药，能治皮毛中燥，酸涩。

右八味，皆君主之药，若不依易老加减服之，终不得效。若加五味子为肾气丸，述类象形之剂也，益火之源，以消阴翳，壮水之主，以制阳光，钱氏地黄丸，减桂附。

洁古老人天麻丸：治证见活法机要。

天麻六两，酒浸三日，焙乾，秤 除风痹 牛膝六两，酒浸三日，焙乾，秤 强筋 玄参六两 枢机管领 草薢六两，另为末 壮胃③ 杜仲七两，锉炒去丝 使筋骨相著 当归一十两，全用 和养血 羌活一十两或十五两 去骨节间风 生地黄一斤 益真血 附子一两，炮 行诸经不止 独活五两 去肾间风邪

右为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服五七十丸，病大至百丸，空心食前，温酒白汤下，服药忌壅塞，失于通利，故服半月，稍觉壅塞，微以七宣丸轻疏之，使药再为用也。

大效牡丹皮散：治血藏虚风，及头目不利，可④思饮食，手足烦热，肢节拘急疼痛，胸膈不利，大肠不调，阴阳相干，心惊忪悸，或时旋运。

牡丹皮 川芎 枳壳麸炒。各一两 陈皮半两，炙 玄胡 甘草 羌活 半夏汤洗。各半两 木香三分 诃子肉三分 芍药三钱 三棱半两，炮 乾姜半两，炮 当归一两半 白术三分，炒 桂⑤半两

右为细末，每服二钱，水一盏半，煎五七沸，食前温服，益血海，退血风劳攻注，消寒痰，实脾胃，理血气攻刺，及气虚恶寒潮热证，至妙。

海藏大五补丸：同三才丸例。

天门冬 麦门冬 菖蒲 茯神 人参 益智 枸杞 地骨皮 远志 熟地黄

右为末，炼蜜为丸，如桐子大，空心酒

下三十丸。本方数服，以七宣丸泄之。

清心丸：治热。

黄柏二两，生 天门冬一两 黄连半两 龙脑一钱 麦门冬去心，一两

右为细末，炼蜜丸，桐子大，每服十丸，临卧，门冬酒下，薄荷汤亦得。

火府丹：丙丁俱泻。

黄芩一 黄连一 生地黄二 木通三

右为细末，炼蜜丸，桐子大，每服二三十丸，温水下，临卧。

海藏调胃白术泽泻散：治痰病，化为水气，传变水鼓，不能食。

白术 泽泻 芍药 陈皮 茯苓 生姜 木香 槟榔

右为末，一法加白术本药各半，治腹脐上肿如神。若心下痞者，加枳实。若下盛者，加牵牛。

厥阴证 当归四逆，并加吴茱萸等汤，见阴证略例

四物汤：益荣卫，滋气血，月水不调，脐腹疼痛等证，并见局方。

熟地黄补血，如脐下痛，非此不能除，乃通于肾经之药也 川芎治风泄肝木也，如血虚头痛，非芎不能除，乃通肝经之药也 芍药和血理脾，如腹中虚痛，非此不能除，乃通脾经之药也 当归和血，如血刺痛，非此不能除，刺如刀刺，乃通肾经之药也

右为粗末，水煎。加減于后：

若加地骨皮、牡丹皮，治妇人骨蒸；若妊娠胎动不安，下血不止者，加艾十叶，阿胶一片，又加葱白、黄耆；若血藏虚冷，崩中去血过多，亦加胶艾；若妇人尝服，春倍川芎，脉弦头痛，夏倍芍药，脉洪飧泄，秋倍地黄，脉沉涩血虚，冬倍当归，脉沉寒而不食，若春则防风四物，加防风倍川芎 若

① 代：济生拔粹医垒元戎作“伐”。

② 真：济生拔粹医垒元戎同。东垣十书医垒元戎作“精”。

③ 胃：济生拔粹医垒元戎作“骨”。

④ 可：济生拔粹医垒元戎同。东垣十书医垒元戎作“不”。

⑤ 桂：济生拔粹医垒元戎同。东垣十书医垒元戎作“肉桂”。

夏，则黄芩四物，加黄芩，倍芍药；若秋，则门冬四物，加天门冬，倍地黄；若冬，则桂枝四物，加桂枝，倍当归；若血虚而腹痛，微汗而恶风，四物汤，加茂桂，谓之腹痛六合；若风眩运，加秦艽、羌活，谓之风六合；若气虚弱，起则无力，睊然而倒，加厚朴、陈皮，谓之气六合；若发热而烦，不能睡卧者，加黄连、栀子，谓之热六合；若虚寒脉微，自寒^①，气难布息，清便自调，加乾姜、附子，谓之寒六合；若中湿，身沉重无力，身凉微汗，加白术、茯苓，谓之湿六合；若产后虚劳日久，而脉浮疾，宜柴胡四物汤：川芎、熟地黄、当归、芍药各乙两半，加柴胡八钱、人参、黄芩、甘草、半夏曲各三钱同煎；若妇人筋骨肢节痛，及头痛，脉弦，憎寒如疟，宜治风六合：四物汤四两防风、羌活各一两；若血气上冲心腹，肋下满闷，宜治气六合：四物汤四两木香、槟榔各一两；若脐下虚冷，腹痛及腰脊间闷痛，宜玄胡六合四物：（小腹痛者同）汤四两玄胡、苦楝各乙两，碎炒焦；若气充，经脉，故月事频并，脐下多痛，宜芍药六合：四物汤四两芍药一两；若经事欲行，脐腹绞痛，临经痛者，血涩也，宜八物汤：四物汤四两玄胡、苦楝碎，炒焦槟榔、木香各一两；若经水过多，别无余证，宜黄芩六合：四物汤四两黄芩、白术各一两；若经水涩少，宜四物内加葵花煎又加红花、血见愁；若虚劳气弱，咳嗽喘满，宜厚朴六合：四物汤四两厚朴姜制，乙两枳实麸炒，半两；若经水暴下，加黄芩一两；若腹痛者，加黄连，如夏月不去黄芩；若经水如黑豆汁者，加黄芩、黄连各一两；若经水少而色和者，四物汤加熟地黄、当归各一两；若经水适来适断，或有往来寒热者，先服小柴胡汤，以去其寒热，后以四物汤和之；若妇人血积者，四物汤内加广茂、京三棱、桂^②、乾漆各一两；若妇人伤寒汗下后，饮食减少，血虚者，宜八物汤：四物汤四两黄耆、甘草、茯苓、白术各一两；若妊娠伤寒中风，表虚自汗，头痛项强，身热恶寒，脉浮而弱，太阳经病，宜表虚六

合汤：四物汤四两桂枝、地骨皮各七钱；若妊娠伤寒，头痛身热无汗，脉浮紧，太阳经病，宜表实六合汤：四物汤四两麻黄、细辛各半两；若妊娠伤寒，中风涩^③之气，肢节烦疼，脉浮而热，头痛，宜风湿六合汤，太阳标病也，四物汤四两防风、苍术制。各七钱；若妊娠伤寒下后，过经不愈，温毒发斑如锦文，宜升麻六合汤：四物汤四两升麻、连翘各七钱；若妊娠伤寒，胸胁满痛而脉弦，少阳也，宜柴胡六合汤：四物汤四两柴胡、黄芩各七钱；若妊娠伤寒，大便硬小便赤，气满而脉沉数，阳明太阳本病也，急下之，宜大黄六合汤：四物汤四两大黄五钱桃仁^④一个，去皮尖，麸炒；若妊娠伤寒汗下后，咳嗽不止者，宜人参六合汤：四物汤四两人参、五味各五钱；若妇人妊娠伤寒汗下后，虚痞胀满者，阳明本虚也，宜厚朴六合汤：四物汤四两厚朴、枳实麸炒。各五钱；若妊娠伤寒，汗下后不得眠者，宜栀子六合汤：四物汤四两栀子、黄芩各五钱；若妊娠伤寒，身热大渴，蒸蒸而烦，脉长而大者，宜石膏六合汤：四物汤四两石膏、知母各五钱；若妊娠伤寒，小便不利，太阳本病，宜茯苓六合汤：四物汤四两茯苓、泽泻各五钱；若妊娠伤寒，太阳本病，小便赤如血状者，宜琥珀六合汤：四物汤四两琥珀、茯苓各五钱；若妊娠伤寒，汗下后，血漏不止，胎气损者，宜胶艾六合汤：四物汤四两阿胶、艾各五钱。一方加甘草同上，一方加乾姜甘草黄耆；若妊娠伤寒，四肢拘急，身凉微汗，腹中痛，脉沉而迟，少阴病也，宜附子六合汤：四物汤四两附子炮去皮脐桂各五钱；若赤白带下，宜香桂六合汤：四物汤四两桂、香附子各五钱；若妊娠伤寒，畜血证，不宜坠胎药下之，宜四物大黄汤下：四物汤、生地黄、酒浸大黄；若虚热病，四物与参苏饮相合，名补心汤主之；若四肢肿痛，不能举动，四物苍术各半汤主之；若治燥结，四物与调胃承气汤各半，

① 寒：济生拔粹医垒元戎作“汗”。

② 桂：济生拔粹医垒元戎同。东垣十书医垒元戎作“桂枝”。

③ 涩：济生拔粹医垒元戎作“湿”。

④ 一：济生拔粹医垒元戎作“十”。

为玉烛散；若流湿润燥，宜四物理中各半汤；若保胎气令人有子，四物与缩砂四君子汤各半，名八珍汤；若热与血相搏，口舌乾渴饮水，加栝蒌、麦门冬；若腹中刺痛，恶物不下，加当归、芍药；若血崩者，加生地黄、蒲黄、黄芩；若头昏项强者，加柴胡、黄芩；若因热生风者，加川芎、柴胡、防风；若藏秘涩者，加大黄、桃仁；若滑泻者，加官桂、附子；若呕者，加白术、人参、生姜；若大渴者，加知母、石膏；若发寒热者，加乾生姜、牡丹皮、芍药、柴胡；若水停心下，微吐逆者，加猪苓、茯苓、防己；若虚寒似伤寒者，加人参、柴胡、防风；若产妇诸证，各随六经，以四物与仲景药各半服之，其效如神；若妇人，或因伤酒，或因产亡血，或虚劳，五心烦热者，宜四物二连汤，四物汤内生用地黄、黄连、胡黄连真者温饮清①四物与桂枝、麻黄、白虎、柴胡、理中、四逆、茱萸、承气、凉膈等，皆可作各半汤，此易老用药大略也。若虚烦不得睡，加竹叶、人参；若妇人血虚，心腹疴痛，不可忍者，去地黄加乾姜，名四神汤；若诸痛有湿者，四物与白术相半，加天麻、茯苓、川山甲，酒煎；若目赤暴发，作云翳，疼痛不可忍，宜四物龙胆汤：四物各半两 羌活 防风各三钱 草龙胆、防己各二钱水煎。

海藏云：妇人妊娠畜血。

若②人妊娠或畜血，抵当桃仁勿妄施，要教子母俱无损，大黄四服③对服之。

海藏当归丸：治三阴受邪，心脐少三腹疴痛，气风等证。

四物汤各半两 防风 独活 全蝎各半两
续断一两 苦楝 玄胡各七钱 木香 丁香各二钱
半 茴香一两，炒

右为细末，酒糊丸，桐子大，空心温酒下三五十丸，大效。

苦楝丸：治奔豚，小腹痛，神效。

川苦楝 茴香 附子一两，炮，去皮脐

右三味，酒二升，煮尽为度，焙乾，细末之，每秤药末一两，入玄胡半两，全蝎十八个，炒丁香十八个，别为末，和匀，酒糊丸，桐子大，温酒下五十丸，空心。痛甚，加当归煎酒下。

治喉闭，逡巡不救方：

皂荚去皮子，生，半两，为细末，筋头点少许在痛处，更以醋糊调药末，厚涂项上，须臾便破，血出立差。

拯济换骨丹：海云：自汗者，不宜服。

歌曰：槐皮芎术芷，仙人防首蔓，十味各停匀，苦味香减半，龙麝即少许，朱砂作衣缠，麻黄膏煎丸，大小如指弹。

右治半身不遂，口眼喎斜，手足不仁，言语蹇涩，或痛入骨髓，或痹袭皮肤，或中急风，涎潮不言，精神昏塞，行步艰难，筋脉拘急，左瘫右痪，一切风疾，并皆治之。

槐荚子生 人参 桑白皮 苍术 川芎 何首乌 蔓荆子 蕨灵仙 防风各二两 五味子 香附子 苦参各一两 香白芷二两 麝香二钱，另研

右一十四味，为细末，入香令匀，又用麻黄十斤，去根节，用大河水平三石三斗，熬至六斗，滤过去滓，再熬至二升半，入银石器内，熬成膏，入前药末和匀，杵三五千下，每一两作十丸，朱砂为衣，每服一丸，捣碎，酒一盏，自晨浸至晚，食后，饱得④卧！微搅匀服之，神清无睡，是药之验，再服⑤须臾⑥五日服之，如中风无汗，宜服，若体虚自汗，服之是重亡津液也，若风盛人，于密室温卧取汗。

① 清：济生拔粹医垒元戎同。东垣十书医垒元戎此下有“汁”字。

② 若：济生拔粹医垒元戎作“妇”。

③ 服：济生拔粹医垒元戎作“物”。

④ 饱得：济生拔粹医垒元戎作“临”。

⑤ 再服：济生拔粹医垒元戎无此“二字”。

⑥ 臬：济生拔粹医垒元戎作“更”，此下并有“隔”字。

伤寒门三十五

拔粹方二

三焦热用药大例 方在元戎

上焦:

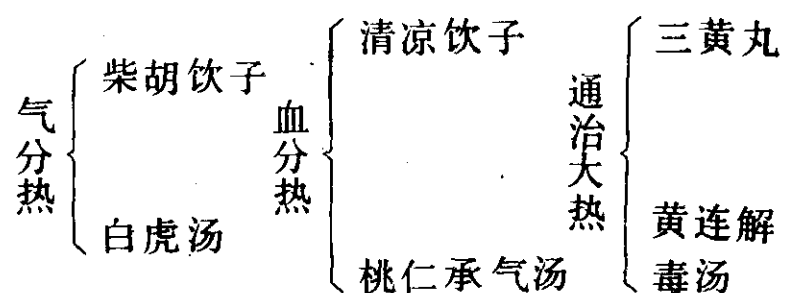
清神散 连翘防风汤 凉膈散 龙脑饮
子 犀角地黄汤

中焦:

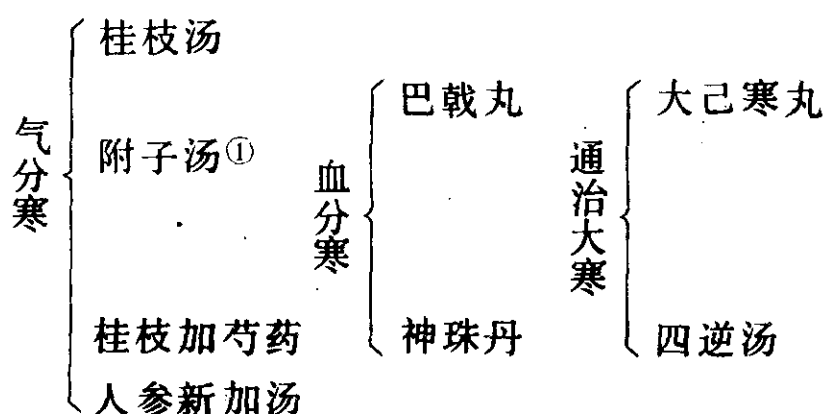
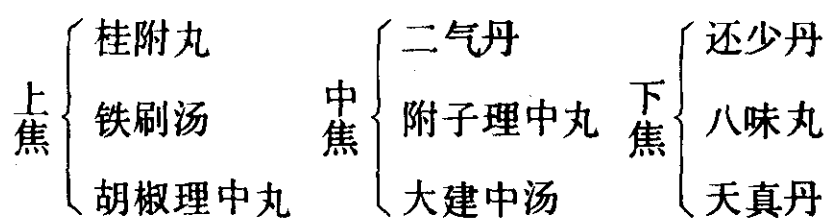
小承气汤 调胃承气汤 洗心散 四顺
清凉饮 桃仁承气汤

下焦:

大承气汤 五苓散 立效散 八正散
石韦散 四物汤 抵当汤丸



三焦寒用药大例 方在卫生



右此内有寒热之大略也,若外有寒热者,当求别法。

发痲诸药

葛根橘皮汤:痲在肌。治冬温始发,肌中痲烂,咳而心闷,但呕清汁宜此。

葛根 橘皮 杏仁 知母 黄芩 麻黄 甘草

右等分,锉,每用五钱,水煎。

阳毒升麻汤:痲在面。治伤寒一二日,或吐下后,变成阳毒,腰背痛,烦闷不安,面赤,狂言见鬼,下痢,脉浮大数,咽喉痛,下脓血,五日可治,七日难愈。

升麻五钱 犀角 射干 黄芩 人参 甘草各②□钱半

右咬咀,水三升,煎取半,饮一盞,刻许再服,温覆,手足汗出解,否则重作。

阳毒玄参升麻汤:痲在身。治汗下吐后,毒不散,表虚里实,热发于外,甚则烦躁谵语,兼治喉痹肿痛。

玄参 升麻 甘草各等分

右细锉,水煎。

阳毒梔子汤:少阳阳明合病。治阳毒伤寒,壮热,百节疼痛。

升麻 梔子仁 黄芩 芍药 石膏 知母 甘草 杏仁 柴胡

右粗末五钱,生姜五片,豉百粒,水煎。

消毒犀③饮子: 治痲。

① 桂枝汤附子汤;济生拔粹医垒元戎作“桂枝加附子汤”。

② 各:此下脱字,济生拔粹医垒元戎作“二”字。

③ 犀:济生拔萃医垒元戎此下有“角”字。

牛蒡子六^①□ 荆芥^②□ 防风^③□ 甘草^④□ 水煎服。

阴毒升麻鳖甲汤：阴癰。大建中汤尤妙。

升麻三两 当归 甘草各二两 蜀椒一两，汗^⑤
鳖甲^⑥ 雄黄半两，研

右为末，每服五钱，水煎。

蒸病 治者宜随各经虚实，内外浅深，
用药加减可也。

古今录验五蒸汤：

甘草一两，炙 茯苓三两 人参二两 竹叶
二把 乾地黄 葛根各三两 知母 黄芩各二两
石膏五两，碎 粳米二合

右十味，㕮咀，以水九升，煮取二升半，
分为三服，亦可以先煮小麦，水乃煮药。忌
海藻、菰菜、茱萸、大醋。

实热 黄芩 黄连 黄柏 大黄

虚热

气也 乌梅 秦艽 柴胡

血也 青蒿 鳖甲 蛤蚧 小麦 牡丹

皮

肺鼻乾 乌梅 天门冬 麦门冬 紫苑

皮舌白，唾血 石膏 桑白皮

肤昏昧，嗜睡 牡丹皮

气遍身气热，喘促，鼻乾 人参 黄芩 梔子

大肠鼻右孔，乾痛 大黄 芒硝

脉唾白，浪语，脉络溢，脉缓急不调 生地黄 当归

心舌乾 黄连 生地黄

血发焦 地黄 当归 桂心 童子小便

小肠下唇焦 赤茯苓 木通 生地黄

脾唇焦 芍药 木瓜 苦参

肉食无味而呕，烦躁不安 芍药

胃舌下痛 石膏 粳米 大黄 芒硝 葛

根

肝眼黑 川芎 当归 前胡

筋甲焦 川芎 当归

胆眼白失色 柴胡 栝楼

三焦乍热乍寒 石膏 竹叶

肾两耳焦 生地黄 石膏 知母 寒水石

脑头眩闷热 地黄 防风 羌活

髓髓沸骨中热 天门冬 当归 地黄

骨齿黑，腰痛，足逆，变疳食藏^⑦ 鳖甲 地骨

皮 牡丹皮 当归 生地黄

肉支细，跌肿，府藏俱热 石膏 黄柏

胞小便赤黄 泽泻 茯苓 生地黄 沉香

滑石

膀胱左耳焦 泽泻 茯苓 滑石

凡此诸蒸，皆热病后，食肉、油腻，房
酒犯之而成，久蒸不除，变成疳病，即死
矣。

葛根散： 治阳毒，身热如火，头痛躁
渴，咽喉乾痛。

葛根^⑧，七钱半 黄芩 大黄醋炒 甘草 山

梔子仁 朴硝各半两

右为末，水煎。

元戎拾遗

活人败毒散：太阳证 治伤风、温疫、
风温、风眩、风痰、卑^⑧温。

羌活 独活 前胡 柴胡 枳壳 人参
茯苓 桔梗 甘草 川芎分两随病加减

右细末，生姜水煎，或沸汤点亦可，大
人小儿皆宜，瘴烟之地，温疫时行，或人多
风痰，或处卑湿脚气，此药不可阙。一方少
加薄荷同煎。

① 六：此下脱字，玉机微义作“钱”，东垣十书医垒元戎作“两”。

② 叁：此下脱字，玉机微义作“钱”，东垣十书医垒元戎作“两”。

③ 叁：此下脱字，玉机微义作“钱”，东垣十书医垒元戎作“两”。

④ 一：此下脱字，玉机微义作“钱”，东垣十书医垒元戎作“两”。

⑤ 汗：玉机微义无此字，东垣十书医垒元戎作“去汗”。

⑥ 炙：玉机微义此下有“八钱”二字。

⑦ 藏：东垣十书医垒元戎作“减”。

⑧ 卑：东垣十书医垒元戎作“瘴”。

三阳头痛。

羌活 防风 荆芥 升麻 葛根 白芷
柴胡 川芎 芍药 细辛 葱白连须 分两
旋加。

若阴证头痛，只用温中药足矣，乃理中
姜附之类也。

发黄兼诸杂证 治法在前难知内附，阴
黄治法在后阴证略例内附。

茵陈蒿汤加减

小便不利，烦躁而渴，加茯苓、猪苓、
滑石、当归、官桂。

烦躁喘呕不渴，加陈皮、白术、半夏、
生姜、茯苓。

四肢遍身冷者，加附子、甘草。

肢体逆冷，腰上自汗，加附子、乾姜、
甘草。

身冷汗不止者，加附子、乾姜。

前药未已，脉尚伏，加吴茱萸、附子、
乾姜、木通、当归。

韩氏立名为茵陈茯苓汤、茵陈橘皮汤、
小茵陈汤、茵陈四逆汤、茵陈附子汤、茵陈
茱萸汤。大抵只是仲景阴证药内加茵陈也，
用者要当识之。

阴 证 略 例

洁古内伤三阴例

人之生也，由五谷之精气所化，五味之
备，故能生形。若伤于味，亦能损形，饮食
过节，肠胃不胜，气不及化故伤焉。如气口
一盛，脉得六至，则伤于厥阴，乃伤之轻者，
槟榔丸主之。气口二盛，脉得七至，则伤于
少阴，乃伤之重者，煮黄丸主之。气口三盛，
脉得八九至，则伤于太阴，乃伤之尤重者，
故填塞闷乱，心胸大痛，兀兀欲吐，得吐则
已，上部有脉，下部无脉，宜吐之，以瓜蒂
散，其高者因而越之，下者引而竭之。如伤
之太甚，仲景三物备急丸下之。

槟榔丸： 治饮食过多，心腹胀闷。

槟榔二钱半 木香二钱半 枳实半两，炒 牵牛
头末，半两 陈皮去白，半两

右为细末，醋糊为丸，桐子大，每服二
十丸，生姜汤下。

煮黄丸： 治前证，甚则两胁虚胀。

雄黄一两，研 巴豆半两，去皮心膜，研如泥，入雄
黄，研匀

右二味，入白面二两，同和，研匀，滴
水丸，桐子大，滚浆水煮十二丸熟，漉入冷
浆内令沉，每一时用浸药冷浆下一丸，日尽

十二丸也。如利，不必尽剂，否则再服。又
治胁下痃癖痛，如神。

瓜蒂散： 治大实大满，气上冲，上部
有脉，下部无脉，填塞闷乱，宜吐之。

瓜蒂三钱半 赤小豆二钱半

右为细末，温水少许，调一钱匕，以吐
为度，如伤之太重，备急丸下之，此急剂也。

备急丸：

乾姜生，一两 大黄生，一两 巴豆半两，去皮
心膜，研如泥，摊上新瓦上，去油，取霜

右为细末，炼蜜为丸，桐子大，温水下
二三丸，以利为度，渐加。

金露丸： 治时疾内伤，心下痞，气不
降，米谷不化。

大黄二两 枳实半两，炒 桔梗二两 牵牛
头末，二钱半

右为细末，姜糊为丸，钗饼亦得，如桐
子大，温水下二三十丸。

枳术丸： 治老弱，虚弱，食不消，藏
府软。仲景本汤，易老改丸。

枳实七钱半，麸炒黄 白术一两

右为细末，荷叶里烧饭为丸，或姜浸钗
饼丸亦得，如桐子大，每服二三十丸，米饮
送下，食后服。

海藏内伤三阴例

洁古既有三阴可下之法，亦必有三阴可补之法也，予故举此内伤三阴可温之剂。若饮冷内伤，虽先损胃，未知色脉，各在何经。若面青黑，脉浮沉不一，弦而弱者，系在厥阴；若面红赤，脉浮沉不一，细而微者，伤在少阴；若面黄洁，脉浮沉不一，缓而迟者，伤在太阴也。

伤在厥阴，肝之经，当归四逆汤主之。

当归 桂 芍药 细辛各一两 通草 甘草各六钱七分

右锉如麻豆大，每服秤三钱，水一盞半，枣二枚，煎至七分，去滓温服。如其人病有久寒者，宜当归四逆内，加吴茱萸生姜汤主之。

当归四逆加吴茱萸生姜汤：

当归 桂 芍药 细辛各一两 大枣八个 甘草 通草各六钱七分 吴茱萸十个，温洗用汤，每服用 生姜二两半

右锉如麻豆大，每服秤三钱，水一盞半，煮至八分，去滓温服，日三。仲景法，一剂分五服，清酒煮。

吴茱萸汤：

吴茱萸乙两半，汤洗二次 人参七钱半 生姜一两半 大枣三枚

右锉，以水二大盞半，煮至七分，去滓，分二服，若急者，阴毒甘草汤、白术散、附子散、正阳散、肉桂散、回阳丹、返阴丹。至于阴盛隔阳，霹雳散、火焰散，随经部分选用之。

伤在少阴，肾之经也，通脉四逆汤主之。

炙甘草二两 附子乙两，生用 乾姜二两，炮

右锉，每服秤三钱，水一盞半，煮至七分，去滓温服。未差，若急，更作一剂，其脉续续有力者，愈。如面赤者，加连须葱白九寸，同煎。如腹中痛者，去葱白加芍药二两。如咽痛者，去芍药加桔梗一两。如脉不出，去桔梗加人参二两。四逆汤上三味是也。

伤在太阴，脾之经也，理中丸主之。

人参乙两，腹痛倍之 甘草炙 白术 乾姜各乙两

右为细末，炼蜜为丸，如鸡子黄大，以汤数合和丸，研碎温服，日三夜二，腹中和热，益至三四丸，煎热粥饮投之，微温覆，勿揭衣。丸不及汤，大便结者，宜丸；大便软者，宜汤。

理中汤：

人参二两 乾姜炮 甘草炙 白术各三两

右锉，每服秤三钱，水一盞半，煮至七分，去滓温服，日三。如腹痛者，加人参一两；如寒者，加乾姜一两半；如渴欲饮水者，加白术一两半；脐如上筑者，肾气动也，去术加桂四两；如吐者，去术加生姜三两；如下多者，还用术；如悸者，加茯苓二两；如四肢拘急，腹痛者，或痛满下利，转筋者，去术加附子一枚，生用。仲景人参桂枝汤、理中汤加桂，治太阳未除，下之，成协热痢，心下痞。如寒证不能食者，理中、建中各半汤，为二中汤以治之。表里不解者，理中汤加青皮、陈皮，名治中汤，治胸膈病。

吴茱萸汤证。

食谷欲呕，属阳明，吴茱萸汤主之。少阴吐利，手足厥逆，烦躁欲死者，吴茱萸汤主之。厥阴乾呕，吐涎沫，头痛极甚，吴茱萸汤主之。

四逆汤证。

自利不渴者，属太阴，以其藏寒故也，宜四逆辈主之。太阴手足自温，脉浮者，桂枝汤；脉浮而迟，表热里寒，下利清谷者，宜四逆汤主之。属少阴，饮食入口则吐，心中温温欲吐，复不能吐，始得之手足寒，脉弦迟者，此胸中实，不可下也，当吐之；若膈上有寒饮，乾呕者，不可吐也，当温之，宜四逆汤主之。少阴病，脉沉者，急温之，宜四逆汤主之。大汗出，热不去，内拘急，四肢疼，又下利厥逆，而恶寒者，四逆汤主之。下利腹胀满，身疼痛者，先温里，乃攻

表，温里宜四逆汤。属厥阴，呕而脉弱，小便复利，身有微热，见厥者，难治，宜四逆汤。吐利汗出，发热恶寒，四肢拘急，手足厥冷，四逆汤主之。吐利，小便复利，而大汗出，下利清谷，内寒外热，脉微欲绝者，四逆汤。病发热头痛，身体不疼痛，当救里，宜四逆汤主之。

通脉四逆汤证。

少阴病，下利清谷，里寒外热，手足厥逆，脉微欲绝，身反恶寒，其人面色赤，或腹痛，或乾呕，或咽痛，或利止脉不出，通脉四逆汤。属厥阴下利清谷，里寒外热，汗出而厥者，通脉四逆汤主之。

当归四逆汤证。

手足厥寒，脉细欲绝者，当归四逆汤主之。

白通汤并加猪胆汁汤证。

少阴病，下利脉微者，白通汤主之。少阴病，下利，脉微，与白通汤，利不止，厥逆无脉，乾呕烦者，白通加猪胆汁汤主之。服汤脉①出者，死；续②续者，生。

真武汤证。

太阳病，发汗出不解，其人仍发热，心下悸，眩，身瞤动，振振欲擗地者，真武汤主之。少阴病，二三日不已，至四五日，腹痛，小便不利，四肢沉重，疼痛，自下利者，为有水气，其人或小便利，或下利，或呕者，真武汤主之。

小建中汤证。

伤寒阳脉涩，阴脉弦，法当腹中急痛，先与小建中汤服之。伤寒八九日，风湿相搏，身体疼烦，不能自转侧，不呕不渴，脉浮虚而涩者，桂枝附子汤主之。伤寒二三日，心中悸而烦者，小建中汤主之。

附子汤证。

少阴病，得之三③日，口中和，其背恶寒者，当灸，附子汤主之。少阴病，身体痛，手足寒，骨节痛，脉沉者，附子汤主之。伤寒八九日，若其人大便坚，小便自利，术附

汤主之。

姜附汤证。

若下之后，复发汗，昼日烦躁不能眠，夜而安静，不呕不渴，无表证，脉沉微，身无大热者，姜附汤主之。自汗者，术附汤；无汗者，姜附汤。

茯苓四逆汤证。

发汗若下，病仍不解，烦躁者，茯苓四逆汤主之。

理中丸证。

霍乱头痛，发热④，热多欲饮水者，五苓散，寒多不用水者，理中丸主之。大病差后，喜睡⑤，久不了，胸中有寒，当以丸药温之，宜用理中丸。

理中汤证。

胸痹，心下痞留，气结胸满，胁下逆气抢心，理中汤主之。脾胃不和、中寒上冲，胸胁逆满，心腹疼痛，痰逆恶心，或时呕吐，心下虚痞，隔塞不通，饮食减少，短气羸瘦，温中逐水，止汗去湿，宜理中汤治之。肠胃冷湿，泄泻注下，水谷不分，腹中雷鸣，及伤寒时气，及里寒外热，霍乱吐利，手足厥冷，胸痹心痛，逆气，并宜理中汤主之。若有寒者加附子。若胸痹胁下妨闷者，加枳实半两，茯苓半两。

少阴病，始得之，反发热，脉沉者，麻黄附子细辛汤微汗之。若恶寒而倦，时时自烦，不欲厚衣者，宜大柴胡汤下之。若得二三日，常见少阴无阳证者，亦须微发汗，宜麻黄附子甘草汤。若少阴证，面赤者，宜四逆加葱白主之。

阴盛隔阳，伤寒，其人必躁热，不欲饮

① 脉：伤寒论辨少阴病脉证并治篇此下有“暴”字。

② 续：济生拔粹引海藏阴证略例同。伤寒论辨少阴病脉证并治篇作“微”。

③ 三：济生拔粹引海藏阴证略例同。伤寒论辨少阴病脉证并治篇作“一二”。

④ 热：伤寒论辨霍乱病脉证并治篇此下有“身疼痛”三字。

⑤ 睡：济生拔粹引海藏阴证略例同。伤寒论辨霍乱病脉证并治篇作“唾”。

水者，宜霹雳散。孙兆口诀。附子一枚，烧灰存性，为末，蜜水调下，为一服，而愈。此逼寒气，然后热气上行，而汗出乃愈。

阴毒甘草汤：治伤寒时气，初得病，一二日，便结成阴毒，或服药后六七日，上至十日，变成阴毒，身重背弦，腹中绞痛，咽喉不利，毒气攻心，心下坚强，气短不得息，呕逆，唇青面黑，四肢厥冷，其脉沉细，阴毒三候，身如被杖，咽喉痛，五六日可治，至七日不可治也。

甘草炙 升麻 当归各五钱 雄黄二钱半 蜀椒二钱半，去目 鳖甲一两半，酥炙 桂枝五钱

右咬咀，每服五钱，水一盞半，煎至八分，去滓服。如人行五里，进一服，温覆汗，毒从汗出愈，未愈再服。

附子散：治阴毒伤寒，唇青面黑，身背强，四肢冷。

附子七钱半，炮裂去皮脐 桂心半两 当归半两，锉炒 半夏二钱半，姜制 乾姜二钱半，炮 白术半两

右为细末，每服二三钱，水一中盞，生姜半钱，煎至六分，去滓，不计时候热服，衣覆取汗，如人行十里，未汗再服。

正阳散：治阴毒伤寒，面青，张口气出，心下硬，身不热，只额上有汗，烦渴不^①舌黑多睡，四肢俱冷。

附子一枚，去皮脐，炮 皂角一定^②，酥炙，去皮 乾姜二钱半 甘草二钱半，炙 麝香一钱，另研

右为细末，每服一钱，水一中盞，煎至五分，不计时候和滓热服。

霹雳散：治阴^③隔阳，烦躁不饮水。

附子一枚，炮熟，取出，用冷灰焙，细研，入真腊茶二大钱，和匀。

右为细末，分作二服，水一盞，煎至六分，临熟入蜜半匙，于^④温或冷服之，须臾躁止得睡，汗出即差。

火焰散：治伤寒恶候。

舶上硫黄 附子去皮，生用 新腊茶各一两

右为细末，先将好酒一升，调药，分大心^⑤碗^⑥口中，于火上摊荡令乾，合于瓦上，

每一碗下，烧熟艾一拳大，以瓦搗起，无令火著，直至烟尽冷，即刮取，却细研，入磁合盛，每服二钱，酒一盞，共煎七分，有火焰起，勿讶。伤寒阴毒者，四肢冷，脉沉细，或吐或泻，五心烦躁，胸中结硬，或转作伏阳在内，汤水不下，先吃一服，如吐却，更进一服，服后心中热，其病已差，下至藏府中。表未解者，浑身壮热，脉气洪大，宜用发表药。或表解者，更不发热，便得眠睡，浑身有汗，若少有痞结，脉实，方可下膈行藏府，渐用调和脾胃，补治元气之药也。

仲景伤寒，脉浮，自汗出，小便数，心烦，微寒，脚挛急，与桂枝汤攻表误也^⑦，得之便厥，咽中乾，躁烦吐逆，作甘草乾姜汤与之，以复其阳。若厥愈足温者，更作芍药甘草汤与之，其脚即伸。若胃气不和，谵语者，少与调胃承气汤，宜消息用之。

肉桂散：治伤寒服冷药过度，心腹胀满，四肢逆冷，昏沉不识人，变为阴毒恶证。

肉桂三钱 赤芍药 陈皮 前胡 当归各一两 附子一两，炮 白术三钱 木香三钱 厚朴三钱，制 良姜三钱 人参一两 吴茱萸半两，洗炒

右为粗末，每服五钱，水一中盞，枣三枚，煎至六分，去滓，不拘时候，稍热服。

天雄散：治阴毒伤寒，身重背强，腹中疝痛，咽喉不利，毒气攻心，心下坚强，短气呕逆，唇青面黑，四肢厥逆，其脉沉细而疾。

天雄一两，炮，去皮脐 麻黄半两，去节 当归 白术 半夏各半两。洗 川椒一钱，去目炒 肉桂一两 厚朴一两，制 生姜二钱 陈皮一钱

右为粗末，每服五钱，水一盞，入生姜

① 不：类证活人书此下有“止”字。

② 定：济生拔粹引海藏阴证略例同，类证活人书作“挺”。

③ 阴：类证活人书此下有“盛”字。

④ 于：济生拔粹海藏内伤三阴例同。类证活人书作“放”。

⑤ 心：济生拔粹海藏内伤三阴例同，类证活人书作“新”。

⑥ 碗：类证活人书此下有“五”字。

⑦ 与桂枝汤攻表误也：济生拔粹海藏内伤三阴例同，伤寒论辨太阳脉证并治上篇作“反与桂枝，欲攻其表，此误也”。

半钱，枣三枚，煎至五分，去滓，无时，稍热服，如人行十里，未汗再服。

白术散：治阴毒伤寒，心间烦躁，四肢逆冷。

川乌头一两，炮，去皮脐 桔梗一两 附子一两，炮
白术一两 细辛一两，去芦 乾姜半两，炮

右为细末，每服一钱，水一中盏，煎至六分，稍热，和滓服，无时。

始得阴毒候

阴毒本因肾气虚寒，因欲事，或食生冷物，而后傍风，内既伏阴，外又或先感外寒，而后伏阴，内外皆阴，则阳气不守，遂发重，眼睛疼，身体倦怠而甚热，四肢厥逆冷，额上及手背冷汗不止，或多烦渴，精神恍惚，如有所失，三二日间，或可起行，不甚觉重，诊之则六脉沉细而疾，尺部短小，寸口或无。若服凉药，则渴转甚，躁转急。有此证者，急服还阳退阴之药即安，惟补虚和气而已，宜服正元散、退阴散、五胜散。阴证不宜发汗，如气正脉大，身热而未差，用药发汗无妨。或寸口小而尺脉微大亦同，积阴感于下，则微阳消于上，故其候沉重，四肢逆冷，腹痛转甚，或喉不利，或心下胀满结硬，躁渴，虚汗不止，或时狂言，爪甲面色青黑，六脉沉细，而一息七至以来。有此证者，速宜于气海、关元二穴，灸三二百壮，以手足和暖为效，仍服金液丹、来复丹、玉女散、还阳散、退阴散之类，随证用之。沉困之候，六脉附骨，取之方有，按之即无，一息八至以上，或不可数，至此则药饵难为功矣。但于脐中灼艾，半枣大，三二百壮以来，手足不和暖，则以硫黄及热药助之。若阴气散，阳气来，渐减热药，而和治之。

正元散：治伤寒始觉，吹冻著四肢头目，百节疼痛，急煎此服。如人行五里，再服，或连三服，汗出立差。若患阴毒伤寒，入退阴散半钱同煎。或寒冷伤食，头昏气满，及心腹诸疾，服之无有不效。

麻黄 陈皮 大黄 甘草 乾姜 肉桂
白芍药 附子 半夏 吴茱萸各等分，皆可制

右麻黄加一半，茱萸减一半，同为末，每服一大钱，水一盏，生姜五片，枣一枚，煎至七分，热呷，出汗，以被盖覆，汗出愈。阴毒不可用麻黄出汗。

退阴散：治阴毒伤寒，手足逆冷，脉沉细，头痛腰重，小小伤冷，每服一字，入正元散同煎，入盐一捻。阴毒证咳逆，煎一服，细细热呷之，便止。

川乌头 乾姜各等分

右为粗末，炒令转色，放冷，捣为细末，每服一钱，水一盏，盐一捻，煎至半盏，去滓温服。

五胜散：治伤寒，头痛壮热，骨节疼痛，昏沉困倦，咳嗽鼻塞，不思饮食。兼治伤寒夹冷气，慢阴毒。

甘草 五味子 石膏各乙两 乾姜 三两半
白术乙两半

右为细末，每服二钱，入盐少许，煎至七分，通口服，如冷相夹，入姜枣煎。若治阴毒，入艾叶少许，同煎。脉浮而紧者，阳证也，沉而紧者，阴证也。

韩祇和温中例

夫伤寒之说，始自黄帝，以开其端，至仲景方陈其条目，后世肤浅之学，莫知其数，立言者只言病在表，可发汗，病在里，可下，或云不可汗，不可下，即未尝有温中说。仲景伤寒例 尺寸俱沉细，太阴受病也；尺寸俱沉，少阴受病也；尺寸俱微缓，厥阴受病也。

辨太阴证云：太阴证，脉浮，可发汗，宜桂枝汤；又手足温，自利不渴，宜四逆汤；又腹满时痛，桂枝加芍药汤。

辨少阴证云：少阴病，始得之，发热脉沉，麻黄附子细辛汤；又①阴病二三日，麻黄附子甘草汤；又少阴病，脉沉，急温之，

① 又：伤寒论辨少阴病脉证并治篇此下有“少”字。

宜四逆汤；又少阴病，身体疼痛，手足寒，骨节痛，脉沉，附子汤。

辨厥阴证云：厥^①阴病，吐利，手足逆冷，烦躁欲死吴茱萸汤。

今举仲景论中数条，最是三阴病之良法，今世之用，尚有未尽证者，愚尝校自至和初岁，迄于今，三十余年，不以岁之太过不及为则，每至夏至已前，有病伤寒人，十中七八，两手脉俱沉细数，多是胸膈满闷，或呕逆，或气塞，或腹鸣，或腹痛，与仲景三阴病说理同，而证不同。因兹不敢妄投仲景三阴药，才见脉沉，及胸膈满，便投下药，下之往往不救，常斟酌仲景理中丸，与服之。其病势轻者，即胸中便快，其病势重者，半日许，满依然。或有病人脉沉细迟，投仲景四逆汤温之，多药力大热，后必发烦躁。因校量此形证，今别立方以治之，得多对证，药不可不传焉。

病人但两手脉沉细数，或有力，或无力，或关脉短及力小，胸膈塞闷，气短不能相接者，便可随脉证，投温中药以治之。

病人两手脉沉迟，或紧，皆是胃中寒也，若寸脉短，及力小于关尺者，此阴盛阳虚也，或胸膈满闷，腹中胀满，身体拘急，手足逆冷，急宜温之。

若立春以后，至清明以前，宜温中汤主之。清明以后，芒种以前，宜橘皮汤主之。芒种以后，至立秋以前，宜七物理中丸主之。

温中汤：

丁皮^{乙两} 乾姜^{二钱，炮} 白术 陈皮 丁香^{各二钱} 厚朴^{乙两，制}

右为细末，每服二钱，水一盏，葱白三寸，荆芥五穗，煎至七分，去滓热服。未快，手足尚逆，呕吐，加舶上丁皮二钱，乾姜二钱。

橘皮汤：

陈皮^{乙两} 藿香^{三钱} 白术 葛根^{各二钱} 厚朴^{乙两，制}

右为末，每服二钱，水一盏，生姜一块，

如枣大，捶破同煎至七分，去滓热服。如三服未快，手足尚逆，呕吐不定，加半夏半两，丁香、桂枝半两，每服加葱白三寸，煎服。

七物理中丸：

白术^{五钱} 乾姜^{二钱半} 人参^{七钱半} 桔梗^{七钱} 葛根^{七钱半} 藿香^{叶五钱}

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，水一盏，煎至七分，和滓热服。如三服未快，手足尚逆，呕者，加半夏半两，乾姜半两。病人手脉沉细无力，虽三部脉力停，亦是阴气盛也，更不须候寸脉短治之。或胸胁满闷，身体拘急，疼痛，手足逆冷，速宜温中药和之。

若立春已后，至清明已前，宜厚朴丸主之。清明已后，至芒种已前，宜白术汤主之。芒种已后，至立秋已前，宜橘皮汤主之。

厚朴丸：

当归^{半两} 丁皮^{枝杖半两} 厚朴^{乙两，制} 细辛^{二钱半} 人参^{七钱半} 甘草^{半两，炙} 乾姜^{半两，炮}

右为末，炼蜜为丸，弹子大，每服一丸，水一盏，煎至六分，和滓热服。三服后，脉尚细，及寸脉尚细无力，每服加葱白三寸，同煎服。

白术汤：

白术 半夏 当归 厚朴^制 乾姜^{炮，已上各半两} 丁香^{七钱}

右为细末，每服三钱，水乙盏，生姜枣许大，捶破，同煎至七分，去滓热服。三五服，脉未有力，寸脉尚小，加细辛半两，每服加葱白三寸，同煎服之。

橘皮汤：

橘皮^{半两} 藿香 葛根^{各三钱} 半夏 厚朴^{制，各半两}

右为末，每服三钱，水一盏，生姜如枣大，同煎至七分，去滓热服。三五服，脉尚小，手足逆冷，加细辛半两。

^① 厥：济生拔粹韩祗和温中例同。查伤寒论厥阴篇无此原文，少阴病篇作“少”。

病人胸膈满闷，时时呕吐逆，肢节疼，两胁下痛，腹中鸣，此是停饮，宜二苓汤。

赤茯苓 木猪苓 白术各半两 滑石乙两
通草 白豆蔻仁各二钱半 丁皮七钱半 陈皮五钱
桂枝半两

右为末，每服三钱，水一盞，煎至七分，去滓热服。小便未快，加藟麦七钱半；呕未止，加半夏半两；渐渐恶寒甚，每服加葱白三寸。

灰包熨法

病人服前药，胸膈不满闷者，此上焦有阳也。或药力太过，上焦有热，腹满虚鸣，时时疼痛，此是被阳药消逐，得上焦阴气，并入下焦也。虽是下焦积寒冷，上焦阳盛，更难投温下焦药也，当用灰包法。炭灰或桑柴灰二三升许，入好醋拌和，乾湿得所，钵内炒令灰热，以帛包裹，置脐下熨之，频换灰包，令常热，以腹不满痛为度。或初熨时，病人不受者，勿听，但令亟熨之，不住，灰包可也。如灰包熨后，得下利三两行，或小便二三升，或微似有汗，此是阴气外出，或下泄也，勿疑之。病轻者，乃得愈，后出余气而解。病人三部脉沉，寸脉小于关尺，此为阴盛，当温中药，以消阴气，宜厚朴丸。

陈皮 人参 白术 藿香 当归 细辛
之类是也

神术汤亦同，治阴躁而渴，不可误用凉药，若热药冷服，内有伏阳则可，若脉已虚，按之全无力，或病人素无食养，只可温服。

海藏所制神术白术二汤

神术汤：治内饮冷，外感寒邪，无汗者。

苍术二两，制 防风二两 甘草乙两，炒

右咬咀，生姜水煎，加葱白三寸，如治吹灸，煎成调六一散三五钱，如神。如太阳证发热恶寒，脉浮而紧者，加羌活。如太阳证，脉浮紧，中带弦数者，是有少阳也，加

柴胡。如太阳证，脉浮紧，中带洪者，是有阳明也，加黄芩。已小三证约量，每服加二钱匕，不论三阳。妇人服者，加当归。

神术汤六气加减例

太阳寒水司天，加桂枝、羌活。阳明燥金司天，加白芷、升麻。少阳相火司天，加黄芩、地黄。太阴湿土司天，加白术、藟本。少阴君火司天，加细辛、独活。厥阴风木司天，加川芎、防风。

上神术汤六气加减法，非止为司天之气设也，至于岁之主气，与月建日时，同前应见者，皆当随所见，依上例而加减之。神术加藟本汤，每服内加二钱匕，以意消息。神术加木香汤，每服内加二钱匕，以意消息。

白术汤：治内伤冷物，外感风邪有汗者。

白术三两 防风二两 甘草一两，炙

右咬咀，每服秤三钱，水一盞，生姜三片，同煎至七分，去滓温服，无时，一日止一二服，待二三日，渐渐汗少为解。

风温证，面赤自汗，嘿嘿不欲语，但欲寐，两手脉浮而缓，或微弱，此证不宜发汗。若汗之，令人筋惕肉瞤，或谵言独语，或烦躁不卧。若下之，直视失溲便。若火之，发狂似惊痫。一逆尚引日，再逆促命期。活人本方葳蕤汤，以有麻黄，故不敢用，宜上白术汤主之。若头眩汗出，筋惕肉瞤者，加牡蛎。若腰背强硬者，加羌活。若舌乾发渴者，加人参。若身灼热甚者，加知母。若体重多汗者，加黄耆。若内伤冷者不加。

黄耆汤：治伤寒，内感拘急，三焦气虚，自汗，及手足自汗，或手背偏多，或肢体振摇，腰腿沉重，面赤目红，但欲眠睡，头面壮热，两胁热甚，手足自温，两手心热，自利不渴，大便或难，或如常度，或口乾咽燥，或渴欲饮汤，不欲饮水，或少欲饮水，呕哕间作，或心下满闷，腹中疼痛，或时喜笑，或时悲哭，或时太息，或语言错乱失志，

世疑作谵言狂语者非，或神不守室耳！始得病，寤寐之间，或恐或悸，头项不甚痛，行步只如旧，阴气盛，阳气走也，两手脉浮沉不一，或左右往来无定，便有沉、涩、弱、弦、微五种阴脉形状，举按全无力，浮之损小，沉之亦损小，皆阴脉也。宜先缓而后急，缓宜用黄耆汤，甚者加乾姜炮。

人参 黄耆^{味甘} 白茯苓 白术 白芍药各一两 甘草七钱半 呕吐者加藿香半两 生姜半两，如无以乾者代之 陈皮半两

右咬咀，生姜水煎，量证大小，加减多少，用之可也。如大便结者，调中丸主之。

调中丸：

人参 白茯苓^{去皮} 乾生姜 白术 甘草各等分

右为细末，炼蜜为丸，每两作十丸，或五丸，每服一二丸，水少许，煎服之。若病重急治者，黄耆汤内服，加乾姜一钱，大便结者，理中丸主之。

理中丸：

人参 白术 甘草^炙 乾姜炮，恐热以生姜代之

右等分，炼蜜丸，每两作五丸，白汤化下，水煎服亦得，缓后治急也，若尤急者，无汗，宜附子乾姜甘草汤。若自汗者，宜附子白术甘草汤，量脉证，可宜四逆汤、真武汤、通脉四逆，选而用之。

论阴阳易分寒热

阴阳各相易证，仲景止用烧裨散，言简而意至有余也。故朱奉议立阴阳易为二条，后人始知有寒热之别也，故热者，有烧裨散，而又有竹皮汤，寒者有猥鼠粪汤，又有当归白术汤，至于校正方妙香丸条下，治杂病阴阳易药中，有牛黄脑麝之类，是知治热证也，岂可一途而取哉？圣人立阴阳易条，虽不尽者，特举其宏纲而已。海云：若阴阳易证，果得阴脉，当随证用之。若脉在厥阴，当归

四逆汤，送下烧裨散。若脉在少阴，通脉四逆汤，送下烧裨散。若脉在太阴，四顺理中丸送下烧裨散。所用之药，各随其经，而效为之速也。

烧裨散：

右取妇人中裨，近隐处，剪烧灰，以水和服方寸匕，日二服，小便即利，阴头微肿则愈。妇人病，取男子裨裆，烧灰用。

活人猥鼠粪汤：疗伤寒病后，男子阴易。

韭白根^{乙把} 猥鼠粪^{十四枚}

右二味，以水五升，煮取半升，去滓，再煎三沸，温温尽服，必有粘汗出为效，未汗再服，亦理诸般劳复。鼠粪，两头尖大者是也。

竹皮汤：疗交接劳复，卵肿，腹中绞痛欲绝。

竹皮青刮一升

右一味煮，用水三升至一升，绞去滓，服，愈。

青竹茹汤：妇人病，未平复，因有所动，致热气上冲胸，手足拘急搐搦，如中风状，宜此汤。

栝楼根^{无黄者，乙两} 青竹茹^{刮半斤，淡竹是}

右以水二升半，煮取一升二合，去滓，分二三服。

当归白术汤：治妇人未平复，因有所动，小腹急痛，腰胯痛，四肢不住举动，无热发者。

白术 当归 桂枝 附子^生 甘草 芍药 黄耆 人参各二钱半 生姜半两

右锉，以水三升，煮取一升半，去滓，通口服一盞，食顷再服，温覆微汗，差。

妙香丸：

辰砂^{研飞，九两} 龙脑 腻粉^研 麝香^研。各七钱半 牛黄半两 金铂九十个，研 巴豆三百乙十五个，去皮心膜，炒熟，研如泥，去油

右合研匀，炼蜜出净黄蝎六两，入白沙蜜七钱半，同炼匀为丸，每两作三十丸，米

饮调下。

海 藏 治 验

完颜小将军，病寒热间作，腕后有癰三五点，鼻中微血出，两手脉沉涩，胸膈四肢，按之殊无大热，此内伤寒也。问之，因暑卧殿角伤风，又渴饮冰酪水，此外感者轻，内伤者重，外从内病，俱为阴也。故先癰衄，后显内阴，寒热间作，脾亦有之，非往来少阳之寒热也，与调中汤数服而愈。

许氏病阳厥，怒狂骂詈亲疏，或哭或歌，六脉举按无，身表如冰石，发即叫呼声高。洁古昔云：夺食则已，非不与之食。予用大承气汤下之，得藏府数升，狂稍宁，数日复发，复下，如此五七次，计大便数斗，疾缓，身温，脉生良愈，此易老夺食之法也。

侯辅之病，脉极沉细，内寒外热，肩背胸胁癰出十数点，语言狂乱，或曰发癰谵语，非热乎？余曰：非也，阳为阴逼，上入于肺，传之皮毛，故癰出，神不守舍，故错语如狂，非谵语也，肌表虽热，以手按执，须臾冷透如冰，与姜附等药，数日约二十余两，后中大汗而愈。后因再发，脉又沉迟，三四日不大便，余与理中丸，三日内约半斤，其疾全愈。侯公之狂，非阳狂之狂，乃失神之狂，即阴也。

侯国华病伤寒四五日，身微癰，渴饮，诊之沉弦欲绝，厥阴脉也，温药数日不已，又以姜附等药，微回脉生。因渴，私饮水一杯，脉复退，但见头不举，目不开，问之则犯阴易。若只与烧裨散，则寒而不济矣。遂煎吴茱萸汤一大服，调烧裨散，连进二服，作大汗两昼夜而愈。

弋唐臣嗜冷食，遂成阴，脉迟七八至，一止后仅三至，予亟与温剂数服，四五日不解，遂续昼三夜一，七日脉生，大汗而解。

秦二母病，太阴病三日不解，后呕逆恶心，而脉不浮，文之与半硫丸二三服不止，

复与黄耆建中汤，脉中极紧，无表里，胸中大热，发渴引饮，皆曰阳证，欲饮之水，余不与。与姜附等药，紧脉反沉细，阳犹未生，以桂附姜乌之类，酒丸，以百丸接之，二日中十余服，病人身热烦躁不宁，欲作汗也，又以前丸接之，覆以厚衣，阳脉方出，而作大汗，翼日大小始通，下瘀血一盆，如豚肝然，用胃风汤加桂附三服，血止。其寒甚如此，亦世之未尝见也。

秦二好服三生茶，及冷物，积而痼寒，脉非浮非沉，上下内外，举按极有力，坚而不柔，触指突出肤表，往来不可以至数名，纵横不可以巨细状，此阴证鼓击脉也。一身游行之火，萃于胸中，寒气逼之，故搏大有力，与真武、四逆等药，佐以芍药、茴香、酒糊丸，使不僭上，每百丸昼夜相接，八九服，丸至半千，作汗而愈，亦世罕有也。

姬提领因目疾，服凉剂数日，遂得阴病，脐腹下大痛，几至于毙，与姜附等剂，虽稍苏，痛不已，遂于本方内，倍芍药服之，愈。

李良佐子，病太阳证，尺寸脉俱浮数，按之无力，余见其内阴，与神术加乾姜汤，愈后再病。余视之，见神不舒，垂头不欲语，疑其有房过，问之犯房过乎？必头重目暗。曰唯。与大建中三四服，外阳内收，脉反沉小，始见阴候。又与已寒加芍药、茴香等丸五六服，三日内，约服丸六七百，脉复生，又用大建中接之，大汗作而解。

阴 证 发 癰

阳证发癰有四，有伤寒发癰，有时气发癰，有热病发癰，有温毒发癰。班班如锦文，或发之面部，或发之胸背，或发之四末。色红赤者，胃热也，紫黑为胃烂也，一则下早，一则下之晚，乃外感热病而发癰也，当服玄参、升麻、白虎等药。

阴证发癰，亦出胸背，又出手足，亦稀

少而微红，若作热疾，投之凉药，大误矣。此无根失守之火，聚于胸中，上独熏肺，传于皮肤，而为癍点，但如蚊蚋蚤虱咬形状，而非锦文也，调中温胃，加以茴香、芍药，以大建中之类，其火自下，癍自退，可谓治本而不治标也。

唐生者，病因饮酪水，及食生物，下利紫黑血十余行，脾胃受寒湿毒，与六神平胃散半两，加白术三钱，以利腰脐间血，一服愈。

洁古云：烦满囊缩，可灸阳陵泉，在膝下一寸外廉是也。阴病在内，活人定以返阴丹、当归四逆汤，及加吴茱萸生姜汤，又以脐下一寸灸之，及以脐下各四边一寸，三处齐灸之，极则二寸石门急灸之，仍与前药。予恐不任药与灸者，别立代灸法。

代灸涂脐膏^① 方见卫生宝鉴。

阴证发黄 方在前元戎拾遗内附

赵宗颜，因下之太过，生黄，脉沉细迟无力，次第用药，至茵陈附子汤大效。

赵秀才因下之早，黄病，脉寸微尺弱，身冷，次第用药，至茵陈四逆汤，大效。

伤寒病，遇太阴^②、太阴司天，若下之太过，往往变成阴黄，一则寒化太过，水来犯土，一则土气不及，水来凌之，多变此疾。一则茵陈茯苓汤加当归、桂，二则茵陈橘皮汤加姜、术、半夏，三则茵陈附子汤，四则茵陈四逆汤，五则茵陈姜附汤，六则茵陈吴茱萸汤。方在前拾遗内。

内感伤寒，劳役形体，饮食失节，中州变寒之病，生黄非坏之而得，只用建中、理中、大建中足矣，不必用茵陈也。

若男黄，小便自利，当与虚劳小建中汤。

若黄疸，色不变，欲自利，腹满而喘，不可除热，除热必哕，小半夏汤。

韩氏曰：产脱血虚者，宜用羊肉汤。伤寒汗下太过，亡阳失血，若只用救逆，效必迟矣，与羊肉汤为效神速。病人面色虽见阳，

是客热上焦，中下二焦，阴气已盛，若调得下焦有阳，上焦阳气，下降丹田，知所归宿矣。气有高下，病有远近，证有中外，治有轻重，各适其至。所谓病八九日，汗下太过，二脉沉细无力，多踰足卧，恶明与人声，皮有粒，时战如疟，宜羊肉汤主之。

羊肉汤方：

当归 白芍药各一两 黑附子四钱，炮裂，去皮脐 龙骨半两，烧通赤 牡蛎一两，烧赤 生姜二两 桂枝七钱半

右为粗末，每一服二两，羊肉四两，葱白五寸，去黄心，同锉烂，以水五升，一升今之一大盏也。熬至一半以来，滤绞去滓，分三服饮之。海云：阳证大汗大下后，亡阳于外，亡血于内，上而津脱，下而液脱，津液两亡，宜以此汤补之，矧阴证者，岂可不温补哉？此与伤寒太阳证，振摇与真武汤一例，外之阳病，至此尚温，况之阴候，岂得不补耶？

阴证下血

胸中聚集之残火，腹里积久之太阴，上下鬲绝，脉络部分，阴阳不通，用苦热以定于中，使辛热以行于外，升以甘温，降以辛润，化严肃为春温，变凛冽为和气，汗而愈也。然余毒土苴，犹有存者，周身阳和，尚未泰然，胸中微燥而思凉饮，因食冷物，忽服凉剂，阳气复消，阴余再作，脉退而小，弦细而迟，激而为衄血唾血者有之，心肺受邪也；下而为便血溺血者有之，肾汗^③受邪也；三焦出血色紫不鲜，此重查寒湿化毒，凝泣水谷道路，浸渍而成。若见血证，不详本源，便用凉折，变乃生矣。阳证溢出鲜血，阴证下如豚肝。上而血者，黄耆桂附汤、白芍药当归汤。中而血者，当归建中汤、增损胃风汤。下而血者，芎归术附汤、桂附六合汤。

若三血证，在行阳二十五度见，黄耆四君

① 代灸涂脐膏：方见本书卷五十八伤寒门三十二。

② 阴：济生拔粹阴证略例作“阳”。

③ 汗：济生拔粹阴证略例同。按文义疑作“肝”。

子汤主之。若三血证，在行阴二十五度见，当归四逆加吴茱萸主之。

回生神膏：治男女阴毒伤寒外接法。

牡砺 炼粉 乾姜炮裂。各一钱

右为细末，男病用女唾调，手内擦热，紧掩二卵上，得汗出愈；女病用男唾调，手内擦热，紧掩二乳上，得汗出愈。卵与乳，男女之根蒂，坎离之分也。阴证大小不通，及诸杂病阴候，大小不通者，并宜此外治法，数日不通为急，非急勿用。

急提盆散：杂病非阴候者。草乌头不以多少，生用，右为极细末，用葱一枝，肥者，削去须头，圆上不^①葱汁湿蘸之，任谷道中。

阴毒伤寒，四肢逆者，吴茱萸不以多少，右为细末，温酒和匀，生绢袋盛之，热熨脚心，令通畅愈。若以汤煎温药漂洗，以接四肢亦可。

少阴咳逆

仲景有伤寒咳逆上气，脉散者死，谓其形损故也。少阴咳逆者，失下也，阴消将尽，阳逆上行，使阴不内也，为之恶候。或兼以舌弯语言不正，而反昏冒，与咽痛者，少阴也，速下之，宜大承气汤。若阳极脉微将尽者，不宜下，宜泻心汤，养阴退阳而已。如不用泻心汤，凉膈去硝，清肺亦可。若饮水过多，心下痞，而渴逆者，五苓散主之，别无恶候是也。

夫咳逆，孙真人断之为哕逆，哕者，乾呕是已，即非咳逆也。夫咳逆者多种，或水渍于肺而心痞，或连咳不已而气逆，或喜笑过多而气噎，或咽饮错喉而气伦，或急食乾物而气塞，皆能作咳逆之声，世呼谓之吃忒是也。皆气不得下，为火热托之，而使上至咽喉中，噎而止也。人或以纸捻鼻，因嚏而止；或诈冤盗物，因恐而止；或鼻闻食香，调气而止，皆抑之骇之调之而使气下也。千金以喘嗽咳逆上气者，为病肺；脉散者，是

心火形于肺金也。心之肺谓之死阴，死阴之属，不过三日死，以其形见乎损伤故也，此说甚优。易老谓咳逆者，火热奔急上行，而肺阴不内，何其当哉！故便秘者，大承气汤下之；便软者，泻心汤主之也。

阴证咳逆

且阳证咳逆者，胃热失下也，阴气先绝，阳气后亦将竭，火独炎上，逆出阴气，而为咳逆。阴证者内已伏阴，阴气太甚，肾水擅权，肝气不生，胃火已病，丁火又消，所有游行相火，寒邪迫而萃集于胸中，亦欲尽也，故令人发热大渴引饮，并去盖覆，病人独觉热，他人按执之，身体、肌肉、骨髓、血脉皆寒，此火即无根之火也。故用丁香乾姜之类热药温胃，其火自下，咳逆方止。非若凉膈、泻心，以治阳证，自上而下，泻退心火，阴气乃生。阴证咳逆，从呕哕而生，胃寒，呕哕不已，渴^②逆继之。灵苑治阴证咳逆。

匀气散：

川乌头大者三个，炮裂，去皮脐

右为细末，每服二钱，黑豆二十一粒，沙糖鸡头仁大，水煎承热，细细饮之。

本事治阴毒吃逆方：

川乌头 乾姜 附子已上俱炮 肉桂 芍药 炙甘草 半夏 吴茱萸 陈皮 大黄

右各等分，为细末，每服一钱，水一盞，生姜三五片，煎至七分，去浊滓，取清，热服。

许学士以退阴与正元同煎，以治阴证咳逆。

霹雳煎：大盐与蜜等分，熬，可捻如蜜导煎，上头锐用寸许，内谷道中，少许化开则通。

海藏曰：蜜导用盐相合亦可，如用草乌头末相合亦可。盐则软坚润燥，草乌末则化寒消结，可随证阴阳所宜用之。

海藏云：伤寒咳逆脉散死，仲景之言不

① 不：济生拔粹阴证略例作“有”。

② 渴：济生拔粹阴证略例同。按文题及上文文义疑作“咳”。

虚伪。大抵源流失下生，咳逆喉中阴不内。便软唯宜用泻心，便硬尤宜大承气。二药神功作者谁？东垣洁古为良制。

活人阴证，诸药不效，并汤水不下，身冷脉绝，气息短，不知人，用葱熨法，莫若用酃醪拌麸炒热，注布袋中蒸熨，比上法尤速。

一法：用丁香、荜拨、乾姜、牡砺烧粉，手心中以唾津调如泥，以手掩其阴，至暖汗出为度。

一法：治水癰偏大，上下不定，疼痛不止，牡砺不以多少，盐泥固济，炭三斤，煨令火尽，冷取二两，乾姜一两，炮为细末，二味和匀，冷水调得所涂病处，小便大利即愈。

保命集类要

辨脉三部九候

凡持脉须明三部九候，不知者，未足言诊脉之道。三部者，寸为上部，主膈上至头之有疾；关为中部，主膈下至脐之有疾；尺为下部，主脐下至足之有疾，故为三部也。九候者，浮诊三指之下，浮诊三候者，三而成天；中诊三候者，三而成人；沉诊三候者，三而成地；三而三之，故为九候。此四十五动平脉法也。如三指之下，浮诊得六数七极者，热实于表，当泻表，宜麻黄汤；如浮诊得三迟二败者，为表虚也，当补其虚，宜桂枝汤。如中诊得六数七极者，是中焦之热实，宜调胃承气汤泻之；中诊得三迟二败者，中焦虚也，当补之以建中汤、理中汤。如沉诊得六数七极者，下焦热实，以大承气汤泻之；沉诊得三迟二败者，下焦之虚也，以姜附汤补之。麻黄为泻，能泻表之实，不能泻里之实。桂枝汤为补，而能补表之虚，不能补里之虚。姜附为补，不能补表之虚，而能补里之虚。承气为泻，能泻里之实，不能泻表之实。建中之补，能补中焦之虚，而不能补上焦、下焦之虚。调胃为泻，能泻中焦之实，而不能泻上焦、下焦之实也。

辨伤寒温病

问曰：伤寒温病，何以脉辨？答曰：温病冬伤于寒所得也。至是变为温病，伤寒汗下不愈而过经，其证尚在，而不除者，亦温

病也。经曰：温病之脉，行在诸经，不知何经之动，随其经所在而取之。如太阳证，汗下后，过经不愈，诊得尺寸俱浮者，太阳温病也。如身热目疼，汗下后过经不愈，诊得尺寸俱长者，阳明温病也。如胸胁痛，汗下后过经不愈，诊得尺寸俱弦，少阳温病也。如腹满喘乾，诊得尺寸俱沉细，过经不愈，太阴温病也。如口燥舌乾而渴，诊得尺寸俱沉，过经不愈，少阴温病也。如烦满囊缩，诊得尺寸俱微缓，过经不愈，厥阴温病也。是故随其经而取之，随其证而治之，如发痼，乃温毒也。

刺伤寒结胸痞气

伤寒下后，结胸痞气，皆足三阴之终，手三阴之始，胸中结痞，过在足少阴肾，手厥阴包络，刺两经之井原，以泻胸中之气。心中结痞，过在足太阴脾，手少阴心，刺两经之井原，以泻心中之气。胃中结痞，过在足厥阴肝，手太阴肺，刺两经之井原，以泻胃中之气，或上中下三脘，应痞结而泻之。

刺伤寒三阳头痛

伤寒三阳头痛，何法刺之？答曰：手之三阳，足之三阳，皆会于头者，谓诸阳之会，其受邪伏留而不去，故曰三阳头痛，视其色脉，知在何经。如脉浮而头痛，过在足太阳，刺腕骨、京骨。如脉浮而长，过在手阳明，刺合骨、冲阳。如脉浮而弦，过在手足少阳，

刺阳池、丘墟、风府、风池。刺头痛之法也。

刺三阴腹痛

伤寒邪在三阴，内不得交通，故为腹痛。手足之经，皆会于腹。如脉弦而腹痛，过在足厥阴肝、手太阴肺，刺太冲、太渊、太陵。如脉沉而腹痛，过在足少阴肾、手厥阴心包，刺太溪、太陵。如脉沉细，而腹痛；过在足太阴脾、手少阴心，刺太白、神门、三阴交。刺腹痛之法也。

桂枝汤二十八证方一十四道

桂枝汤论

尺寸俱浮太阳受病，当一二日发，以其脉上连风府，头项痛，腰脊强，太阳经始于目内眦，从头下至足，终于至阴，为表之表，其太阳者，标热本寒，为太阳之表，表阳则热，本者膀胱之里，主水，故寒，脉浮为在表，故太阳经病，身热恶寒，头痛项强，腰痛。凡治太阳，不可利小便，不可妄下。利小便者，热传于里，而为血证；下之则变为结胸，此太经①病所禁也。若传于本者，可利小便，本为膀胱有热，小便赤涩，何禁也？太阳中风，风伤卫，卫气虚，而脉浮身热，自汗恶风，宜桂枝汤补之，表虚故也。桂枝辛热，生姜辛温，甘草甘平，大枣甘温，芍药酸苦微寒而收，实其卫气而止汗，辛甘发散风邪为阳矣。

桂枝汤：

桂枝 芍药 生姜 各三两 甘草 二两 大枣 十二枚，擘

右锉如麻豆大，每服五钱，水二盏，煎至八分，去滓温服。

太阳中风，阳浮者，寸浮也，阴弱者，尺弱也；表虚自汗，鼻鸣者，肺通于鼻，鼻和则闻香臭矣，肺气受邪而不通，肺主卫，风伤卫，故鼻鸣乾呕，汗出恶寒。太阳标病，当补其卫，汗不得外泄，故使荣气内守，宜桂枝汤。

太阳脉浮而弱，不及平脉，头痛项强，发热汗出恶风者，太阳标病，故宜桂枝汤。

太阳标病，脉浮而长，项背强者，太阳也；几几发热，不恶寒者，阳明标病，与太阳相并，均宜桂枝加葛根汤。

桂枝加葛根汤：

桂枝 芍药 甘草 各六钱，三分 葛根 一两二钱 生姜 一两 大枣 四枚

右锉，如麻豆大，每服五钱，煎服。

太阳标中风，身热头痛，项强恶风，反下后，脉浮而弱，自汗而喘。肺主于气，上逆而喘，因下动胃气，加厚朴，属阳明；上气而逆，属肺，加杏仁，故宜桂枝加厚朴杏子汤：

桂枝 芍药 生姜 各一两 甘草 六钱 大枣 四枚 厚朴 杏子 各加五钱

右锉，如麻豆大，每服五钱，水二盏，煎服。

太阳标本病，头痛项强，恶风身寒，自汗，脉浮而微，发汗遂漏不止，小便难而清，四肢急，难以屈伸者，太阳标与少阴本相并，故宜桂枝加附子汤：

桂枝 生姜 各一两半 大枣 三枚 芍药 甘草 各一两 附子 半枚，泡

右锉，如麻豆大，水煎服。

太阳标本病，头痛恶寒，下之后，胸满脉促，太阳标、太阴本相并，桂枝加芍药汤；脉微而迟，太阳与少阴相并，故加附子。

桂枝加芍药汤：

桂枝 生姜 各一两半 芍药 三两半 大枣 六枚 痛甚者，加大黄 大实痛，里传表

右咬咀，每服五钱，水煎服。

桂枝去芍药加附子汤：

桂枝 甘草 生姜 各一两半 大枣 六枚 附子 去皮脐，米泔浸

右咬咀，每服五钱，水煎服。

太阳标病，脉浮而大，头痛项强，八九

① 太经：济生拔粹保命集同。根据伤寒论太阳病误下为结胸，故应作“太阳”。

日如疟状，热多寒少，不呕者，无少阳，清便自调者，里和也，寒热荣卫俱病，故宜桂枝麻黄各半汤：

桂枝 八钱一字 芍药 生姜 甘草 各半两 大枣 二枚 麻黄 半两去节

右咬咀，每服五钱，水煎服。

太阳标病，头痛项强，身热恶寒，脉浮而洪，过于平脉，而自汗不止，卫气不与荣气谐和，刺风池、风府，整太阳之纲。却与桂枝汗又不止，形似疟，一日再发，非桂枝证也；脉洪大者，故独桂枝不愈，可与桂枝二麻黄一汤，和其荣卫。

桂枝二麻黄一汤：

桂枝 八钱半 芍药 五钱半 麻黄 三钱，去节 大枣 二枚 生姜 五钱半 杏仁 八枚，浸，去皮尖

右锉，如麻豆大，每服五钱，水煎服。

太阳病，头痛项强，热多寒少，脉微而弱，阴脉也；热多寒少，有阳明太阳，与阳明标并，宜桂枝二越婢一汤：

桂枝 芍药 甘草 麻黄 各三钱 三字 生姜 五钱半 石膏 半两 大枣 二枚

右咬咀，每服五钱，水煎服。

桂枝证或下之，头项强痛，发热无汗，心下满疼，小便不利，热不除，宜桂枝去桂加茯苓白术汤：

芍药 一两半 大枣 六枚 甘草 生姜 茯苓 白术 各一两

右咬咀，每服五钱，水煎服，小便利，止后服。

太阳标病，身热头痛，项强，寸浮尺弱，寸浮汗自出，尺弱热自发，阴虚则发热，阳浮则恶寒，翕翕发热，为肌热鼻鸣乾呕者，里和表有病，桂枝汤主之。

太阳病如疟，头痛项强，发热恶寒，热多寒少，一日三二度发，脉浮微缓者，欲愈也；脉微而恶寒者，此阴阳俱虚，不可发汗，更下更吐也。如汗下后，面反有赤色者，未解也，不能得小汗出，非独桂枝证也，身痒者，荣卫不行，可用桂枝麻黄各半汤。

太阳经病，外证未解，脉浮弱者，浮者为阳，弱者为阴，法当自汗，故宜桂枝汤。

太阳病，禁下，下之后，身热恶风，脉浮者，表未解，脉浮而微者，阴也。法微喘，而为伤肺，下之伤胃，故宜桂枝厚朴杏子汤。

太阳病，身热，恶寒，恶风，脉浮者，表未解，下之，逆也。解表宜桂枝汤。

太阳病，身热，恶寒，恶风，脉浮而弱，自汗出而不止，荣卫不和也，宜桂枝汤。

太阳病，脉浮而弱，身热，小便清，知不在里，太阳本不病，邪在标，宜桂枝汤。

太阳病，头痛项强身热，发汗则解，半日复烦者，脉浮数，未解也，可更发汗，宜桂枝汤。

太阳病，身热头痛，脉浮而紧，无汗，医发汗过多，其人叉手自冒心，心悸，欲得按者，因发汗多，虚故也。宜桂枝加甘草汤，甘以缓之也。

桂枝甘草汤：

桂枝 甘草 各一两

右咬咀，每服五钱，水煎服。

太阳病，脉浮而紧，身热头痛，项背强，当发其汗，医妄下之，清谷不止，身疼痛，其脉紧而微，当救里，宜四逆汤；候身不疼痛，清便自调，急当救表，宜桂枝汤。

太阳病，脉浮而弱，身热恶风，头痛项强，自汗不止，荣弱卫强，荣弱者，汗自出，血不能守而泄于外，卫不能护，是知荣卫不和也，欲救邪风，宜桂枝汤。

太阳经病，头痛项强，身热不罢者，不可下，是禁也，下之为逆。医以小发其汗，邪气不越，则面色正赤，阳气怫郁，而不得越也，盖当汗而不汗也。故其人躁烦者，邪气不能散也。行于经中，乍在四肢，乍在腹中，按之不能得，经一两次汗解，邪气不除，则致病人短气但坐者，虚也，故汗出不彻，脉浮而涩，故知之，更发汗则愈。太阳中风，脉浮而缓，今反浮而涩者，因小发汗。脉涩而紧者，身必疼痛，当大发汗。如尺中弱者，

不可发汗。尺者阴也，弱者阴虚也，阴主血，虚则尺虚，不能作汗，故知禁也。病常自汗出，荣气和也，不解者，卫气不与荣气和也。脉居荣卫之中，荣卫和则脉平，荣卫不和则脉病，当和荣卫，使脉得平，宜桂枝汤。

太阳病，苦头痛者，必衄，乃邪无从出也，宜桂枝汤。

太阳标病，头痛身热，项背强，脉浮而大，法当汗解。脉浮大而热甚，医又熏之，令其汗出，病人反烦燥而不解，后必清血，便血，或衄血，皆火邪所致也。是谓实实虚虚，禁之一也。

其脉数者，医又灸之，火邪随经，而为烦逆，助阳损阴，乘虚而助实，流散脉中，焦骨伤筋，焦骨为骨蒸，伤筋为筋缓。从腰下重者，传阴分也，名曰火逆，禁之二也。

凡病欲必解，先烦躁汗欲出也，医又烧针令汗，荣卫不和，加烧针则寒邪核起而赤不散，盛火之气，发腠脉，从少腹上冲心痛，皆烧针之过也，所禁者三也。太阳标病，熏针灸三禁，而发变者，宜桂枝加桂汤：

桂枝二两半 芍药 生姜各一半 甘草一两 大枣六枚

右咬咀，每服五钱，水煎。

太阳病，外未除，数下之，头痛身热，恶风脉浮而弱，医反数下之，此其禁也。表证不除，协热而利，邪气从虚而入，其脉尚浮，宜桂枝加人参汤。人参甘温，以甘缓之，桂辛热，以辛散之；甘缓其中，辛散其表，故宜桂枝加人参汤：

桂枝一两六钱 甘草一两三钱 白术 人参 乾姜各一两

右咬咀，每服五钱，水煎。

太阳病，头痛身热，恶寒，脉浮，医反下之，后又发其汗，不当下而下，心下痞而恶寒，脉浮不可攻痞，攻之为逆，解表宜桂枝汤，表解后攻其痞，宜大黄黄连泻心汤。

太阳伤寒，头痛身热，恶寒，恶风，身疼烦，不能转侧者，太阳表中风寒湿之气。

风则身热头痛自汗；湿则肢节烦疼，体重故也；寒则浮而涩，涩则阴盛而患寒，宜桂枝加附子汤。

太阳标病，身热恶寒风，脉浮而缓，大便硬，属阳明，小便不利，太阳本也，欲下之，其脉浮而缓，有太阳表证，宜减其辛，而加其甘，甘缓其中，不发不攻也，故桂枝去桂加白术汤。

太阳病，身热恶风，项背强，而脉浮，反下之，腹满痛而利，属太阴，宜桂枝加芍药汤。如胃中满痛，而实，不自利，脉浮者，当以寒治热，以苦能泄，宜桂枝加大黄汤：

桂枝三钱 芍药一两半 甘草 大姜^①各半两 右咬咀，每服五钱，水二盏，枣一枚，生姜四片，同煎。

太阴标病，腹满咽乾，脉浮者，有太阳也，当从脉浮治，宜桂枝汤。不自利者，勿加芍药。

麻黄汤十证方五道

太阳尺寸脉俱浮，脉从标本，桂枝主卫而在表，故风则伤卫，卫者气也，气从于表，太阳行身之后，故先用桂枝；寒则伤荣，荣者血也；血为有形之说，血近于经，经有始终，荣卫营周不息，岂有止也？寒邪伤荣，脉浮而紧，身热恶寒，头项痛而无汗，故终始者为经，以身热者为表，以浮者为标，故太阳病先桂枝，次麻黄，麻黄为泻表之实。

麻黄汤：

麻黄二两半 桂枝一两 甘草半两 杏仁五十个，去皮尖

右锉，如麻豆大，每服五钱，水煎服，取微汗。

太阳标病，身热头痛，项背强，身疼恶风，是寒则伤荣；脉浮而紧，表实无汗而喘者，宜麻黄汤。

太阳标病，头痛身热，合阳明标，发热不恶风，而反恶热，脉浮而长，喘而胸满，

① 姜：济生拔粹保命集作“黄”。

不可下，当从脉浮而治，以麻黄汤解表，从太阳也。

太阳病，头痛项背强，十余日不解，脉浮而细，胸中满，胁痛者，太阳少阳并病，与小柴胡汤。如脉浮而不细，反紧者，宜麻黄汤。

太阳标病，身热恶寒，脉浮而紧，无汗身疼痛，表实，荣气不得泄，烦躁必衄，宜麻黄汤。当汗不汗，则衄也。

太阳标病，脉浮紧，而头痛，已发其汗，虽漏不止，不可行桂枝。自汗而喘，邪在上焦，而无大热者，未传入里也，宜麻黄杏仁甘草石膏汤。石膏之气清，治太阳头痛，甘缓其中；杏仁治上焦之喘，非麻黄发汗之治也。

麻黄杏仁甘草石膏汤：

麻黄二两 杏仁二十五个，去皮尖 石膏四两 甘草一两

右咬咀，每服五钱，水煎。

太阳标病，头痛恶寒，脉浮而紧，无汗身疼痛，八九日不解者，未经发汗，微发其汗，小除其烦，目瞑剧者，邪气循经上攻，头者诸阳之会，必作衄也，阳气重故耳，宜麻黄汤。

少阴本病，脉沉而迟，身热头疼，背强，自太阳所变也，当从少阴治，寒淫于内，治以辛热，宜麻黄附子细辛汤。

麻黄 细辛各二两 附一枚，炮，去皮脐

右咬咀，每服五钱，水煎。

少阴标本病，身凉脉沉，头痛无汗，宜微发其汗，麻黄附子甘草汤：

麻黄 甘草各二两 附子一枚，泡，去皮脐

右咬咀，每服五钱，水煎服，相次三两服，微汗出，止。

厥阴标病，伤寒阴结，不大便六七日，大下之，结去，脉当浮则愈，反寸脉沉而迟，手足厥冷，寸脉沉而迟者，少阴本脉，故主咽喉不利，唾脓血；四肢厥者，为厥阴，利不止，为太阴，为难治，温之则咽中痛，不

可温也，宜麻黄升麻汤：

麻黄二两半 升麻 当归各一两一分 知母三分 麦门冬一分，去心 黄芩三分 乾姜 芍药 桔梗 石膏 茯苓 甘草 白术各一分

右咬咀，每服五钱，水煎，相次一服，汗出止。

葛根汤四证方三道

太阳伤寒中风，经与经合，尺寸俱长，阳明受病，当二三日发，以其脉夹鼻，络于目，故身热，目疼鼻乾，不得卧。阳明经始于鼻，交颊中，从头下至足，行身之前，为表之里。其阳明经，标热本实，标阳则热，本于胃，胃者，水谷之海，故本实。其从标则浮而长，从本则沉而实。阳明为肌肉之本，标病身热，蒸蒸而不恶寒，本实胃中燥，鼻乾目疼，几几而热。阳明禁发汗，在本者，不禁下，发之则变黄证。太阳主表，荣卫是也，荣卫之下，肌肉属阳明，二阳并病，葛根汤主之。卫者桂枝，荣者麻黄，荣卫之中，麻黄桂枝各半汤，荣卫之下，肌肉之分者，葛根汤，又名解肌汤。

葛根汤：

葛根一两 麻黄三分 桂枝 甘草 芍药各半两 生姜三分 大枣三枚

右咬咀，每服五钱，水煎，覆取微汗。

太阳经病，项背强，头痛，太阳从上至足，几几而无汗，肌热者，属阳明，恶风，在表也，脉浮而过于平脉，宜葛根汤。

太阳经病，头痛，项背强几几，而热不恶风，目疼鼻乾，而利者，传阳明也，脉浮大而长，传胃则呕，宜葛根汤。

太阳经与阳明合病，头痛项强，身热不恶风，脉浮弦，不下利，阳明本实，但呕者，少阳也，宜葛根加半夏汤：

葛根四两 麻黄三分 甘草 芍药 桂枝各半两 大枣三枚 半夏六钱一字

右咬咀，每服五钱，水煎，日三。

太阳经，与阳明标为病，头痛项强，身

热鼻乾，脉浮大而长，当葛根汤解肌，从阳明之治也。若无阳明脉证，独有太阳，脉浮自汗恶风，桂枝汤主之；反下之，里虚，利不止，脉浮大而长者，葛根加黄芩黄连汤。黄连苦而坚，内能止下利，黄芩苦寒，主表热里实，是以加之。

葛根加黄芩黄连汤：

葛根二两 黄芩三分 甘草半两，炙 黄连三两
右㕮咀，每服五钱，水煎。

青龙汤五证方二道

伤寒六经，以太阳为始，故背为外，腹为内，背主表，腹主里，太阳行身之后，为诸阳之表，风寒中人，先伤于表，故外而之内，邪中卫者桂枝，中荣者麻黄，在肌者葛根，在筋者青龙，去葛根而加石膏，便为大青龙。无水者不用，因水而用之也。

大青龙汤：

麻黄三两 桂枝一两 杏仁二十个 大枣五枚
生姜半两 甘草一两 石膏如半介鸡子大
右㕮咀，每服五钱，水煎。

太阳经中风，头痛项强，脉浮而紧，发热中风，脉当得缓，自汗出，今反浮紧，无汗而烦躁，可解表，宜大青龙汤。

太阳经伤寒，头痛项强，身不疼，但重，乍有轻时，中风即脉缓，宜大青龙汤。

太阳经病，身热头痛，恶风，脉浮而滑，表不解，心下水气，而呕哕者，小青龙主之。心下水气，加细辛、乾姜，辛而散水，五味子酸收而止渴，故宜小青龙汤：

麻黄 芍药 细辛各三分 半夏三钱，汤洗，
姜制 乾姜三分，泡 甘草三分，炙 桂枝一分 五味子半两

右㕮咀，每服五钱，水煎。

太阳经病，头痛身热，恶风，因饮水而咳者，邪在于表；因饮水而不消，形寒饮冷则伤肺，故微喘，脉浮而紧，宜小青龙汤。

太阳经病，头痛项强，腰脊强，脉浮而紧，是伤寒也，法当解表，反饮冷水，内无

邪热，不能胜水，故停心下，乾呕而咳，或渴，或噎，水停心下；或利，水气逆上；或小便不利，膀胱受湿；或喘，伤肺，宜小青龙汤。

柴胡二十证方五道

尺寸脉弦者，少阳经受病也。当三四日发，以其脉循胁络于耳，故胸胁痛而耳聋。少阳经始于目锐眦，终于窍阴，从头下至足，交膻中，故胸中痛，络耳则耳聋，循胁则胁痛，风热交于目锐眦，尺寸俱弦，从胆经属木，脉从其本也。足少阳本阴，行身之侧，从标阳水之子，故发热从本，阴木之母，故恶寒，前有阳明，后有太阳，木居于中，故往来寒热。治必①阳有三禁，不可汗，不可下，不可利小便。表解者，有高下，有浅深，皆各不同。自桂枝至青龙，表解尽也，已下有太阳柴胡证，与少阳标与经相并所致也。三阳自少阳而转阴，阴惧邪而呕，传阳则寒热交争。少阳者，为病内不得入，外不得出，半阴半阳，非专辛甘酸苦之药。柴胡、黄芩，味苦寒而从阴；半夏、生姜，味辛热而从阳；人参、甘草、大枣，味甘和而从中。厥阴风木，从乎中也，主春分之气也。其次有大柴胡，从阴者三分之二，从阳者一，与承气相近，为表之里药也，生姜、半夏、大枣之辛甘发散为阳，里者大黄、枳实、芍药、黄芩、柴胡，酸苦涌泄为阴。多阴而少阳也，故名大柴胡汤；阴阳各半，故名小柴胡汤。

小柴胡汤：

柴胡二两 黄芩七钱半三分 人参七钱半三分 半夏七钱四分 大枣三枚 甘草六钱二分 生姜五钱
右㕮咀，每服五钱，水煎。

太阳经病，头痛项强，脉浮而紧者，表病也，今反浮细者，外已解也，浮而细者，表已和也，设胸满者，少阳经病，宜小柴胡汤；脉浮，宜麻黄汤。

太阳经病，五六日，头痛项强，腰痛，

①必：济生拔粹保命集同。按文义应作“少”。

脉弦而浮，往来寒热，胸满者，少阳也，喜呕者，欲传于里也，宜小柴胡汤。

血弱气尽，腠理开，邪气因入，与气分争，往来寒热，休作有时，宜小柴胡汤主之。

太阳经病，头痛，腰脊强，身热，过经者，六经传变，至十余日，先汗而表解，后下之，后柴胡证仍在，大便结而烦，脉数者，宜大柴胡汤：

柴胡_{四两} 黄芩 芍药_{各一两半} 半夏_{一两半}，
汤洗 枳实_{半两}，麸炒 大黄_{半两}

右咬咀，每服五钱，生姜四片，枣一枚，同煎，以利为度。

太阳经病，头痛项强，身热恶寒，脉浮而紧，已发其汗，而小差，过经十三日不解，胸胁满而呕者，少阳经病也，日晡发潮热者，阳明经病也，必大便硬，宜柴胡加芒硝汤：

柴胡_{二两} 黄芩_{三分} 人参 甘草_{各二分} 半夏_{六分} 大枣_{三枚} 生姜 芒硝_{各半两}

右咬咀，每服五钱，水煎，去滓，入硝，再煎三二沸，温服。

太阳伤寒，头痛项强，五六日，中风不解，往来寒热，非桂枝证，而少阳经病，胸胁苦满，嘿嘿不欲食者，传里也；心烦喜呕者，胃虚也；或胸中烦者，邪在上焦也；不呕者，胃实也；或渴者，里热也；或腹中痛者，里实也；或心下痞硬者，少阳结也；或心下悸动者，里热也；或不渴者，里和也；或微热咳者，气逆也，宜小柴胡汤加减用之。

太阳经病，六七日，脉迟，阴也；浮弱者，阳虚也，虚则恶风寒；手足温者，表病也。医二三下之，里虚不能食，而胁满痛，少阳也；面目及身黄者，湿热也；项强者，太阳经病也。小便难也，卫气不行也，与小柴胡汤，后必下重，太阴本受湿也；本渴饮水而呕者，胃虚也，柴胡不中与也。脉迟而不弦者，宜小建中汤：

桂枝_{一两半} 芍药_{三两} 甘草_{一两} 胶饴_{半升}
大枣_{六枚} 生姜_{一两}

右咬咀，每服五钱，水煎去滓，内胶饴，

再煎，日三夜二。尺脉沉迟，再作一剂，加黄耆末一分。

太阳经病，伤寒，阳脉涩，涩者，阴也；阴脉弦，弦者，阴也；尺寸俱见阴脉也，病当腹中痛，先与小建中汤止里；表不和者，与小柴胡汤和之。

太阳伤寒，头痛项强，胸胁满痛，而呕者，足太阳经与少阳经俱病，脉当浮弦，日晡潮热者，阳明本也，当大柴胡汤下之。不得利反自利者，知医用丸药下之也，伤寒之禁，故言非其治也。潮热者，胃实也，先宜柴胡，解太阳少阳经病，表解则柴胡加芒硝，攻阳明之本可也。

太阳经病十余日，表传于里，脉须浮，热结于内，胃中实痛，小便赤涩，往来寒热，宜大柴胡汤。

太阳经伤寒，五六日，头痛，项背强，脉浮，汗出而解，复下之，里未实，下后，胸满，气痞于上，小便清而不利，气结于下，反渴，阴阳不和也，头汗出者，阳动于上，往来寒热，表里不和，宜柴胡桂枝乾姜汤：

柴胡 栝蒌根_{各二两} 黄芩_{二分} 乾姜 甘草_{各半两} 桂枝_{一两} 牡蛎_{半两}，熬

右咬咀，每服五钱，水煎。

太阳经病，五六日，头汗出者，阳动于上；微恶寒者，太阳本也；手足逆冷者，传于内也；心下满，大便难，不欲食，脉细者，阳气结也，非少阴也，宜小柴胡汤。三阴无头汗，故非也。

太阳经伤寒，汗出不解，心下痞，呕吐下利者，宜大柴胡汤。

阳明经病，潮热鼻乾，目疼，脉弦而长，大便溏，阳明本虚也，胸满不去者，少阳经病也，故宜小柴胡汤。

阳明经中风，故身热鼻乾而嗜卧，不得汗，阳明也；短气腹满，胁下及心痛，少阳也。脉弦者，少阳也；浮者，阳明中风也。一身及目黄者，阳明属土，故色黄，结于目也。小便难者，湿热在内也；有潮热，时时

发嘍，里实也；耳前后肿者，湿热在下也。十日已去，脉续浮者，传表也，当随证加减而治。脉浮而弦者，宜小柴胡汤。

承气汤二十七证方三道

凡治伤寒，须明标本经络，始终，阴阳脉变，滑涩浮沉，发表攻里，标本逆从。邪气所感，而有浅深，皮肤腠理，肌肉筋骨，高下不同，泻痞攻实，治皆各异。浅者桂枝，次者麻黄，次附子细辛，此浅深之次也。表之里者，小柴胡；其次表微里甚者，大柴胡汤；独里无表者，承气汤也。故发表有浅深，攻里有微甚。承气攻里，立法有三，大承气者，厚朴苦温去痞，枳实苦寒泄满，芒硝味咸而能软坚，大黄味苦寒能泄实，痞、满、燥、实，四证全则可用，故曰大承气汤。小承气者，大黄味苦寒泄实，厚朴味苦温去痞，痞实两全可用也，故曰小承气汤。调胃承气者，大黄苦寒泄实，芒硝咸寒而能软坚润燥，甘草和平和其中，燥、实、坚三证全者可用，故曰调胃承气汤，此攻里不同也。

大承气汤：

厚朴一两 芒硝半两 大黄半两，酒浸 枳实半两
右㕮咀，每服五钱，水二盏，先煮厚朴枳实，至一盏，后入大黄，取六分，去滓，入硝，煎一二沸，于温服，以利为度，未利再服。

小承气汤又名三物厚朴汤，治腹胀脉数。又治消在中为顺气散。

大黄一两 厚朴半两

右㕮咀，煎服同前，若微满者，加用枳实。

调胃承气汤加当归为涤毒散，治时气疮疽，五发疮疡，喉闭雷头。

甘草半两 芒硝九分 大黄一两，酒浸

右㕮咀，煎服同前。加牛旁子、寒水石，为末，蜜水调，治疫气大头病。

太阳经病，伤寒头痛，项背强，发热自汗，小便数者，传阳明也。微烦恶寒，脚挛

急，脉浮弱者，与桂枝汤，得之便厥，咽乾烦躁吐逆者，外热而里寒也，作甘草乾姜汤与之。汗止，荣卫内守，更作甘草芍药汤与之，其脚即伸，若胃中气不和，与调胃承气汤。

太阳经病，头痛项强，麻黄证已后，十三日不解，再传经谵语，脉沉疾，宜调胃承气汤。

太阳经病，头痛项强，身热脉浮，汗出，少与桂枝，表过十余日下，温温欲吐者，胃气不和也；胸中满，少阳经病也；大便反溏者，胃中有湿也；腹微满者，气痞也；郁郁微烦者，里热也；因自吐下，而得胃中不和，宜调胃承气汤。

太阳病解，脉阴阳俱停，阴脉微者，下之解，宜调胃承气汤。

太阳经病，头痛身热，脉浮，医以吐下过极，又发其汗，微烦，小便数者，邪气传胃也；大便因硬，胃实也；脉沉而疾，沉为在里，故调胃承气汤，利之愈。

阳明本病，胃中实痛，小便赤涩，不更吐下，心中烦热者，可与调胃承气汤。

阳明病，身热多热^①，内亡津液，胃中燥，大便不通，谵语脉沉疾，其病心下痞而实痛，故宜小承气汤。

阳明经病，鼻乾身热，脉长而大，因自汗出，其脉反沉滑而疾，胃中实痛，心下痞，谵语者，宜小承气汤。

阳明经病，身热目疼，鼻乾不得卧，汗多微热，恶寒，脉长而大者，表未解也，当用葛根汤解表。其热不潮者，里未实也，未可与承气汤。若腹大满不通，痞实，脉沉疾者，可与小承气汤，微和胃气，少与，使不大泄。如见痞满燥实者，宜大承气汤。

阳明病，身热鼻乾，脉长而大，其人汗多者，津液外出，胃中乾燥，传于本病，大便硬而谵语者，里实也；心下痞者，气不散也；脉沉而疾者，热在里也，宜小承气汤。

① 热：伤寒论辨阳明病脉证并治篇作“汗”。

阳明经病，身热蒸蒸汗出，经传于本也，胃中燥实，谵语潮热，脉滑而疾，心下痞者，痞者^①承气汤，因与承气汤一升。腹中转气者，实欲散也，更与一升；却不转者，再勿与之，气散故也。明日又不大便，脉又涩者，阴脉也，为难治。

太阳经阳明，以大柴胡下之，烦燥，心下硬不除，五六日，与承气汤一升，欲泄其实。又不大便，小便少者，得太阳本也，虽不能食，后自利也；但初头硬者，下躁也；后攻之必溇者，实散也；如小便利，大便秘硬，乃可攻之。

阳明经病，身热鼻乾，脉当尺寸俱长，今反脉迟者，汗自出，不恶寒，无太阳也，身重短气者，传本也，腹满潮热，大便难者，胃胃^②也，大承气汤主之。若腹满不通者，痞实也，小承气汤主之。

阳明经伤寒，鼻乾身热，脉长，若吐下不解，内亡津液，至十余日，如见鬼状，大实也；微喘直视，痞满也；脉反沉疾者，在里也，宜大承气汤。

阳明本病，谵语潮热者，胃中实热也，不能食者，里燥也，宜大承气汤。二阳并病，太阳证罢，无表，阳明潮热，汗出大便难，谵语者，宜大承气汤。

阳明经病，得之烦热不得卧，自汗出者，欲解也，复发如疟状，日晡潮热，脉实者，阳明本胃实也，宜大承气汤。

阳明经病，身热鼻乾而烦，发热自汗出多者，传本也，必胃中躁，急下之，宜大承气汤。汗出不解，腹满发热者，故知发汗不解也，腹满痛者，里实也，急下之，宜大承气汤。下后腹满减者，不足再下也；腹满不减，宜大承气汤。

阳明少阳合病，必下利，脉滑而数者，有宿食也，当下之，宜大承气汤。

阳明经病，身热而烦，脉迟不相应也，故虽汗出，不恶寒，非表证也。身重短气腹满者，传里也；喘而潮热者，外解可攻里也；

手足濇濇然汗出者，里实也；大便硬者，有燥^③也，宜大承气汤。

阳明经病，身热而烦，自下血，谵语者，邪热入于血室，当以小柴胡汤和之。但头汗出者，阳明实也，刺期门，泻客热。濇然汗出者，表欲解也。表邪已解，脉反沉数者，病在里也，故谵语，有燥屎在胃中。此风燥也，下之者，勿令太早，须过经；早下则变生他病，语言必乱，神不守也。表虚里实，下之则愈，宜大承气汤。

少阴经病，口燥舌乾而渴者，胃中实热，而有痛，脉沉而疾者，宜大承气汤。

少阴经病，口乾燥而渴，自利清水，心下痛，胃实也，脉沉而疾，宜大承气汤。

少阴经病，贯肾，络于肺，系舌本，故口乾燥而渴饮水，大便难者，胃实也，脉沉而疾者，宜大承气汤。

陷胸汤十二证方三道

三阳下后传本实

三阳之标，与经并而为表虚本实，传变分部以为别。头痛而背强，身之后；鼻乾胸满，身之前；胁痛而耳聋，身之侧，此经之病也。各有头痛者，经之始也；手足沉困者，经之终也；发热恶寒者，经之表也，此邪中三阳之为病也。三阳之表，脉俱浮大，当以汗解，浅深有次，其里未实，医反攻之，此为逆也，故脉浮下之，此为大逆。邪气在标，反攻其本，本虚则邪气从虚入，而动于膈，而作结胸。心下硬满痛，或如柔痉状，或心中懊憹，或舌燥而渴，或头痛汗出，剂颈而还，或水结于心下，此皆结胸之病也。太阳标与本经所传者，大陷胸汤；标与阳明经所传者，大陷胸丸；标与少阳经所传，小陷胸汤，故三阳下之为结胸也。大黄苦寒，泄实而去热；芒硝咸寒，软坚而润燥；甘遂苦寒，

① 痞者：济生拔粹保命集作“宜小”。

② 胃：济生拔粹保命集作“实”。

③ 燥：济生拔粹保命集同。按上下文义此下应有“屎”字。

破结热而去水，此逆之甚也，其变证多。大黄芒硝加葶苈苦寒，破结热而走水泄气，杏仁味辛温而治上，此逆之微也，其变少。黄连苦而坚，栝蒌实苦寒而散结，半夏辛温而治上，逆之少也。凡此三药，加减不同，故传有异也。

大陷胸汤：

大黄二两半 芒硝一两八钱半 甘遂一字，细末
右以水二盏，先煮大黄，至八分，去滓，下硝一二沸，下甘遂末，温服。

大陷胸丸：

大黄二两 芒硝九分 葶苈三分 杏仁一合，
去皮尖 袖珍方二两

右捣罗二味，内芒硝、杏仁合研如肪，如弹丸大一枚，抄甘遂末一字，白蜜少许，水二盏半，煮取一盏服，一宿乃下。如不下，再服。南北经验方同。

小陷胸汤：

半夏六钱 黄连一分 栝蒌实一个四分之一
右锉，如麻豆大，以水二盏，先煮栝蒌至一盏半，下诸药，取八分，去滓温服。未知再服。微解黄涎便安也。

太阳经病，项背强，如柔痉状，自汗直视，脉寸沉关浮尺弱，寸沉无表，关浮结胸，尺弱阴虚，下之宜大陷胸丸。

太阳经病，头痛项强，反下之，心中懊悵，邪动于膈，故阳气内陷，心下结硬，手不可近者，宜大陷胸汤。

伤寒六七日，结胸热实，脉沉紧，心下痛，大陷胸汤。

太阳经病，头痛项强，而发其汗，里未实，反下之，后五六日，不大便，热结于胸中，舌燥而渴，潮热而烦，从心下至小腹，满痛不可近者，里实痛也，大陷胸汤。

太阳经病，头痛项强，胁痛，与少阳经并，反下之，而为小结胸，病在心下，结热而痛，按之痛，脉浮滑者，皆阳也，不可下，宜小陷胸汤。

太阳经病，头痛身热，脉浮而数，浮则

为风，风则伤卫，数则为热，热则伤气，动则为痛，动于阳则背痛，动于阴则腹痛，数则为虚，而为阴虚，故头痛微盗汗出者，风伤卫也。故表未解，医反下之，动数变迟，邪热乘入，结于胸，故膈内拒痛也；胃中空虚，下之早故也；短气烦躁，热结于内也；心中懊悵者，烦而不安也；阳气内陷，心中结痛而硬，手不可近，宜大陷胸汤。

太阳经病，下之太早，而为结胸。头汗出，余处无汗者，阳往上奔也；剂颈而还者，热结于上也；小便不利者，太阳本病也，故身必发黄，宜大陷胸汤。

太阳病伤寒，头痛身热，解不彻，医为六日而下之，传为结胸邪热，拒膈而痛，脉沉而紧，当心下痛，按之石硬者，结之甚也，宜大陷胸汤。

但微汗出者，无大热者，此为水结在胸，胁间闷痛，宜大陷胸汤。太阳经病，表未解，反下之，饮冷水，结于胸中，非阳也，为寒实结胸，故无热证，宜三物小陷胸汤。

泻心汤九证方五道又十枣汤一方

凡三阴三阳之标本，治各不同，而发于阳者，下之为结胸，谓大、浮、数、动、滑，发于阴者，下之为痞气，谓沉、涩、弱、弦、微。脉同三阴，下之为痞，病皆不同，有用寒药，而为热痞，黄连、大黄之类也。有用寒热药者，阴与阳不和而痞，大黄、黄连加附子之类。有用辛热药多，而寒药少者，阴盛阳虚而痞，半夏泻心汤、甘草泻心汤、生姜泻心汤之类。泻心汤者，非泻心火之热，泻心下之痞也。通而论之，其药阳多阴少。盖病发于阴而得之，有大黄黄连泻心汤。独为阴，心下痞，而脉疾一证，桂枝后用，从太阳浮弱所变，余者皆阴阳杂用。

大黄黄连泻心汤：

大黄 黄连各二两 甘草一两

右锉，如麻豆大，沸汤二盏，热渍之，一时久，绞出滓，暖动分二服。南北经验方、袖

珍方同。

附子泻心汤：

大黄 黄连 黄芩 各一两 附子 一枚，炮，去皮脐，煮汁用

右锉，如麻豆大，沸汤二大盏，热渍之，一时久，绞去滓，内附子汁，分温再服。南北经验方、袖珍方同。

半夏泻心汤：

半夏 二两二钱 黄连 半两 黄芩 人参 甘草 各一两 大枣 六枚 乾姜 一两半，炮

右锉，如麻豆大，每服五钱，水二盏，煮至八分，去滓温服。

甘草泻心汤：

甘草 二两，炙 黄芩 乾姜 各一两半，炮 半夏 一两一分 大枣 六枚 黄连 人参 各半两

右锉，如麻豆大，每服五钱，水煎。南北经验方、袖珍方同。

生姜泻心汤：

生姜 一两 黄芩 炙，一两半 人参 一两半 乾姜 半两，炙 袖珍两半 半夏 一两 黄连 半两 大枣 六枚

右锉，如麻豆大，每服五钱，水煎。南北经验方同。

太阳经病，头痛恶寒，六七日，呕而发热，皆经病也，宜柴胡汤。服药蒸蒸而发热，汗出不解者，表解心下有痛者，为结胸，热结于内也。如满而不痛为痞气，发于阴而得，宜半夏泻心汤。柴胡后，变心下痞，按之软者，脉疾者，宜大黄黄连泻心汤。心下痞而恶寒，汗出脉沉者，附子泻心汤。发于阴阳而得心下痞，泻心汤不解者，气不降也，与五苓散。非太阴不用泻心汤，太阴主痞满也。

伤寒汗后，胃中不和，心下痞，不发热，而身凉，宜生姜泻心汤。

太阳中风，反下之，心下痞，医反覆下之，痞益甚，脉浮而微，痞者气疾也，宜甘草泻心汤。

太阳经病，头痛恶寒，此太阳伤寒，反下之，后复发其汗，不解，心下痞而恶寒，

脉浮者，不可攻痞，表未解也，当先解表，宜桂枝汤。恶寒脉浮已解表，和也，可攻痞，宜大黄黄连泻心汤。

太阳经病，头痛发热，太阳也；呕者，少阳也；脉浮而弦，柴胡证具也。以他药下之，柴胡证仍在未解也，复与柴胡汤，虽下后，不为逆。

太阳经病，表解，其人热汗出，发作有时，头痛心下痞硬满，引胁下痛，乾呕短气，汗出不恶寒者，宜十枣汤：

芫花 炒赤熬 甘遂 大戟 各等分

右各另为末，合和，入臼中，再杵二万下，先以水一升半，煮肥枣十枚，擘破，煮取八合，去滓，内药末，强一钱匕，羸弱人半钱，单饮枣汤送下，平旦服。若下少，病不除者，更服加半钱，利后，米粥日养。合下不下，令人腹满胀，通浮肿而死。

太阳病，汗出表解，心下痞硬，乾噫食臭者，胃气不和也；胁下有水，腹中雷鸣，寒气之变也；下利者，里寒也，宜生姜泻心汤。

太阳中风，在表反下，其人下利，日数十行者，脾胃虚也，谷不化，腹中雷鸣者，里寒也。心下痞而乾呕烦者，胃中虚，客气上逆，故痞硬也，宜甘草泻心汤。

抵当六证方三道

夫伤寒变证不同，而各有法，在标者治之标，无汗之过，在本者治之本，无下之过。故治有标本，用有逆从。今之医者，邪在于标，而治其本，传之为结胸痞气，或为畜血；邪在本而治其标，则鼻衄而发黄，或为温毒，或为瘾疹，故诸变不可胜数也。太阳之本，膀胱是也，有出无入，上传道行气之府，气化则能出入。邪在太阳，或小便自利，反利其小便，热随气行，畜血于内，故有桃仁承气汤、抵当丸、抵当汤三药之变。太阳标与阳明变，桃仁承气汤；太阳标与少阳阳明变，抵当丸；太阳标本变，抵当汤；阳明标与太阳本变，亦有抵当汤，此血证传变之法

也。水蛭味咸，苦寒，咸能胜血，苦则入心；虻虫味苦，微寒，而能破畜血；桃仁味苦甘，能破血；大黄味苦寒，能泄实而去热，故有少阳之轻治，抵当丸；水蛭虻虫各倍，大黄三倍，桃仁亦多于方，故有太阳之重治，抵当汤；桂枝甘草为表药，大黄芒硝为里药，桃仁散血，故从太阳阳明之实治也，抵当丸^①。

抵当丸：

水蛭 虻虫 各五个 桃仁 六个 大黄 五钱

右为细末，只一丸，以水一大盏，煮一丸，至七分，顿服，晡时当下血愈，不下更服。

桃仁承气汤：

桃仁 十二个 大黄 乙两 桂枝 甘草 芒硝

各半两

右锉，如麻豆大，以水二盏，至八分，去滓，下硝煎化，温服，未利移时再服。

抵当汤：

水蛭 虻虫 各十个 大黄 乙两 桃仁 十二个

右锉，如麻豆大，作一服，以水二盏，煎至八分，去滓温服。

太阳经病，头痛，身热不解，小便利而赤者，热在膀胱也；大便状如豚肝者，有血也；其人如狂者，热结膀胱也，宜桃仁承气汤。

太阳经病，头痛身热，表未解也，反小便利而利，脉沉数者，邪气下入膀胱，畜血于内，其人发狂者，热在下焦，少腹满痛，下血则愈，宜抵当汤。

太阳经病，头痛身热，法当汗解，反利小便，热瘀于内则身黄，脉沉，沉为里，少腹硬，小便自利，其人如狂者，下焦有血，血证谛也，宜抵当汤。

伤寒有热，表也，少腹满，当小便不利，结热于内也，今反利者，有血也，宜抵当丸。

阳明经病，身热而烦，喜忘者，血气失度，神无所养，故喜忘也，大便黑色者，畜血于内也，抵当汤下之。

阳明病，表已解，发热而脉数者，可下

之，假令已下，不大便者，有瘀血，抵当汤。凡辨血证，其法有三：小便自利，一也；大便褐色，二也；狂言见鬼，小便淋者，三也。

栀子汤五证方二道

伤寒发表攻里之后，传变不同，下之早，而有结胸痞气。结胸者，邪气结而实；痞气者，邪气痞而虚。虚实之间，邪在心中，与正气相搏，懊恼而烦，不得眠者，宜栀子豉汤。大抵不得眠者，从阳明所得，太阳中所有栀子豉汤者，自太阳而传阳明也，谓之曰，太阳栀子豉汤 阳明有栀子豉汤者，本经自传而得之者也。

栀子豉汤：

肥栀子 四枚 香豉 半两

右以水二盏，先煮栀子至一盏，内豉同煮，至七分，去滓温服。

太阳经病，头痛身热，恶风，发汗解表，头痛止，而身热不去，大下之，里有热，虚邪传于心中，懊恼不得眠，心中结痛者，栀子豉汤。

太阳伤寒，未当下，反以丸药下之，身热不除，邪气内传，心中烦而不得眠者，栀子乾姜汤：

栀子 四枚 乾姜 半两

右锉，如麻豆大，水一大盏，煮至七分，去滓温服。

阳明经病，鼻乾不得眠卧，脉浮而紧，在表也；咽乾口苦者，少阳也；腹满而喘，传里也；汗出恶热，表未解也，若下之，则胃中空虚，邪气乘虚而入，客气动膈，心中懊恼，不得眠，宜栀子豉汤。

发黄四证方三道

伤寒传变发黄者四，有畜血发黄，自太阳传本也；有结胸发黄，下之早故也；有湿热发黄，太阳经传阳明本也；有寒湿发黄，

^① 抵当丸：按文义应作“桃仁承气汤”。

少阳与太阴也。大抵发黄，多从阳明太阴，脾胃属土，故色黄；土胜则克水，使小便不利；湿热内变，故令发黄。阳明者，茵陈蒿汤，兼太阳者，麻黄连翘赤小豆汤；兼少阳，栀子柏皮汤。

茵陈蒿汤：

茵陈蒿 一两半 大黄 五钱 栀子 十枚

右锉，如麻豆大，每服一两，水三盏，先煮茵陈，减一半，内二味，煮八分，去滓温服，日三。小便当如皂角汁，则黄出矣。

阳明经病，身热鼻乾，头汗出，阳往上奔，小便赤而不利，湿热发黄，宜茵陈蒿汤。

阳明病，身热不去，七八日，身黄如橘色，小便赤涩而不利，宜茵陈蒿汤。

太阳阳明，身热不去，瘀热在里，身必发黄，小便微利，宜麻黄连翘赤小豆汤。

少阳阳明，身热不去，小便自利而烦者，身心发黄，宜栀子柏皮汤。

麻黄连翘赤小豆汤：

麻黄 连翘 各一两 赤小豆

右锉，如麻豆大，每服一两，水三盏，煎至八分，去滓温服。

栀子柏皮汤： 治燥热发黄。

大黄 柏皮 各二两 栀子 十五个

右锉，如麻豆大，每服一两，水三盏，煎服，发黄，大便自利不止者，加黄连、黄柏各三两，生减大黄，用之多效。

五苓散十五证方七道

太阳证，发于标者，汗而解之；发于里者，攻而利之。病在太阳，渴而饮水者，热结膀胱也，膀胱者，传导汗气之府，故有热则多渴而烦，小便不利，宜五苓散，是太阳入本药也。

五苓散： 太阳

猪苓 七钱半 泽泻 一两 白术 三钱 茯苓 五钱 官桂 半两

右为细末，每服抄三钱，白汤调下。

白虎汤： 阳明

石膏 四两 知母 一两 甘草 二两 粳米 一合
右锉，如麻豆大，每服五钱，水二盏，至八分，米熟为度。

猪苓汤： 少阴

猪苓 茯苓 阿胶 泽泻 滑石 各半两

右锉，如麻豆大，水二盏，煮至八分，去滓，内胶，消尽服。

太阳证，寸缓者，浮缓也，当汗恶寒；关浮者，当心下有痞也；尺弱者，医下之过，而虚其阴，故有此脉。如不下，病不恶寒，汗出而渴者，转属阳明也。阳明主胃，胃中热，则小便数，大便硬也。不更衣十日，无所苦者，不知人也。渴欲饮水，少少与之，法当救渴，宜五苓散。

太阳经病，发汗后，大汗出，表解也。津液内少，胃中乾燥，而不得眠，故欲饮水。小便不通，水无所归也，宜五苓散。

发汗已，脉浮数，烦渴者，宜五苓散。

太阳中风发热，当以汗解，六七日不解，热传于里，故有表里证也；热欲饮水，传里也；水入则吐，水不能散也，故名水逆，宜五苓散。

太阳病，发汗后，表解，其人脐下悸者，邪气内结，欲作奔豚，当散之，宜茯苓桂枝甘草大枣汤：

茯苓 三两 桂枝 一两 甘草 半两 大枣 四枚

右锉，如麻豆大，以甘澜水二盏半，先煮茯苓，减五，下诸药，煮取七合，温服。

太阳经，伤寒若吐，邪在上焦；若下，邪在里也。吐下后不愈，非其治也。心下逆满者，下之过也；气上冲胸，起则头眩者，吐之过也；脉沉紧者，发汗动经。浮紧当汗，沉紧不当汗，故汗则动经，身为振摇，宜茯苓桂枝白术甘草汤：

茯苓 一两 桂枝 一两半 白术 甘草 各一两

右锉，如麻豆大，每服五钱，水二盏，至八分服。

太阳经病，传里未实，医反吐下之，不解，热结于内，而恶风，脉浮者，邪在上也，

白虎加人参汤： 阳明

石膏 四两 知母 一两半 炙甘草 一两 粳米
一合半 人参 五钱

右銼，如麻豆大，每服五钱，水煎，取米熟为度。

伤寒表解，无大热，口燥渴，背微寒，脉浮者，邪在上也，白虎加人参汤。

太阳病，头痛背强，发热无汗，脉浮，当解表。未解者，无白虎证。如表解后渴者，白虎加人参汤。

太阳经病，反下之，脉浮者，不结胸，浮在关者，结胸也，浮者，阳也，故使然也。脉紧者，必咽痛，脉浮而紧者，上焦实也，故必咽痛。脉弦者，必两胁拘急，弦者少阳行身之侧，故两胁拘急；脉浮细而数者，邪在表，故头痛未止；脉沉紧者，必欲呕，胃虚寒；脉沉滑者，胁热也，沉为在里，滑者为阳，阳随阴转，故多胁热在里而为利；脉浮

而滑者，浮为阳，滑为阳，二阳脉并，则为下血，为热病也。病在阳，当以汗解，各随脉证，治皆不同。在表当汗，反以水渍之，若灌之，使表热不能出，邪热弥更而反烦燥，肉上粟起，意欲饮水，烦燥，反不渴，里未热也，宜文蛤散。若不差者，宜与五苓散。

阳明经病，发热脉浮而渴，欲饮水者，阳明中热也，小便① □□□□□□也，宜猪苓汤。

太阳阳明与② □□□□□合病，故腹满，身重，难以转侧者，传里也，口上不仁者，骂詈不避亲疏也，谵语遗尿者，膀胱不禁也。不可发汗，发汗则谵语；不可下，下则额上汗出也。手足逆冷，自汗出者，热厥在里也，宜白虎汤。

厥阴伤寒，脉滑而厥者，渴者，里有热也，宜白虎汤。

① 便：此下脱字，济生拔粹保命集作“不利者，太阳本病”。

② 与：此下脱字，济生拔粹保命集作“少阳为三阳”。

伤寒门三十六

拔粹方三

乾姜四逆汤十五证方七道

太阴本病论

尺寸俱沉细者，太阴受病也。太阴标本俱阴，故脉沉者、阴细者，阴也。是从标本，故缓也。脾藏当缓不缓，是不从五行，而从标本。其经始于足大指隐白，从足上行至腹，布胃络嗌，在经之为病，腹满嗌乾。自太阳中风，反下之，利不止，传入太阴之本，腹满时痛，宜桂枝加芍药，如腹满而实痛者，桂枝加大黄。此二证，从太阳传变而来也。

少阴本病论

少阴脉尺寸俱沉，标本俱阴，其经始于足心，循腹上行，系舌本，贯肾络肺，故口燥舌乾而渴，为经病也。身寒自汗，四肢挛，小便清，腹满恶寒，脉沉而微，此少阴本病也，当温之，宜附子辈。治少阴乃以热治寒，皆少阴本药也。

乾姜附子汤：

乾姜一两，炮 附子一个，炮，去皮脐

右咬咀，每服五钱，水煎。

少阴病，脉沉而微，本寒也，宜乾姜附子汤。发汗病不解，反恶寒者，虚故也；小便清，大便依度腹痛者，皆宜芍药甘草附子汤：

芍药 甘草各三两 附子一个，炮，去皮脐

右咬咀，每服五钱，水煎。

太阳病伤寒，头疼项强，当发其汗，反下之，清谷不止，里寒也；一身疼痛者，表寒也。急当救里者，先治其本，宜四逆汤，从少阴本也；谷气里和，外身疼痛，后治其

表，宜桂枝汤。

四逆汤：

甘草一两 乾姜七钱半 附子半个，炮

右锉，如麻豆大，水二盏，煎至七分，去滓温服。

太阳经与表感风湿之气相搏，骨节烦痛者，湿气也；湿则关节不利，故疼掣而不能屈伸者，风也；汗出、身寒、脉沉微、短气、小便清而不利者，寒闭也，恶风者，表虚也；或微肿者，阳气不行也，宜甘草附子汤：

甘草一两 附子一个，炮 白术一两 桂枝三两

右锉，如麻豆大，每服五钱，水煎温服，汗出即解。

阳明今病，身热鼻乾，脉浮而迟，迟则为寒，表热而里寒，清谷下利，宜四逆汤。

太阴病，腹痛脉浮者，太阳也，故宜桂枝汤。自利不渴者，里寒也，属太阴，脾本藏寒也，脉沉而细，当温之，宜四逆辈。

少阴病，足肿寒，体重痛，手足冷而逆，骨节疼，脉沉者，本病也，宜附子汤：

附子一个，炮 茯苓 人参各一两 白术 二两 芍药一两半

右锉，如麻豆大，每服五钱，水煎服，日三。

少阴本病，身寒脉沉迟，口中和，背恶寒，四肢冷，小便清者，宜附子汤。

少阴病，足肿寒，如泄，小便清，吐逆者，里寒也；寒多不下食，手足逆冷，表寒也；烦躁欲死者，阳虚也，宜吴茱萸汤：

吴茱萸三两半 人参七钱半 生姜一两半 大枣三枚

右捰，如麻豆大，每服五钱，水煎温服。
少阴病，下利清谷，里寒外热，手足逆冷，脉微欲绝，恶寒，或利止，脉不出，宜通脉四逆汤：

甘草二两，炙 附子大者一个，炮 乾姜三两，炮
右捰，如麻豆大，每服五钱，水煎服，未差再服。面赤者，加连须葱白五茎；腹中痛者，去葱加芍药二两；呕者，加生姜二两；咽痛者，去芍药加桔梗一两；脉不出者，去桔梗加人参二两。

少阴病，足胫寒肿，四肢冷，其人或咳者，肺寒也；乾呕者，胃虚也；小便清而不利者，寒闭也；腹中痛者，肾病也；或泻下利者，寒在下焦也，故曰：宜四逆汤。

少阴病，足胫寒，食入则吐，里寒也；心中温温欲吐者，胃虚也；复不能吐者，肝气也；始得之，手足寒，脉弦而迟者，肾肝也。胸中实，不可下，阴气在上也，当吐膈上寒饮。欲呕者，不可吐，寒在上焦，故不可吐也，当温之，宜四逆汤。

诸变证方一十四道

厥阴病，手足厥冷，自汗，小便清而利，脉细欲绝者，厥阴也，宜当归四逆汤：

当归 桂枝 芍药 细辛各一两 甘草
通草六钱七分半

右捰，如麻豆大，每服五钱，水二盏，枣一枚，煎至八分，去滓温服。

厥阴病，四肢满闷^①，大汗出，热不去者，虚阳之气也，内拘急，腹中痛，下利，气逆于上，恶寒厥逆，脉细而微者，宜四逆汤。

厥阴病，四肢拘急，大汗出而下利者，表里俱寒者也，其脉细而厥，宜四逆汤。

厥阴病伤寒，厥阴本自寒下，医复吐下之，胃中虚寒，故食入吐，脉细而微，乾姜黄芩黄连人参汤：

乾姜 黄芩 黄连 人参各七钱半

右捰，如麻豆大，水煎，温服。

厥阴病，四肢拘急，下利清谷，里寒外

热也；汗出而厥者，表虚也；脉细而绝者，阳气衰也，宜通脉四逆汤。

厥阴病，四肢拘急，伤寒脉滑者，为阳脉也，故言里有热，白虎汤主之。手足厥逆，脉细欲绝者，当归四逆汤主之。

厥阴病，四肢拘急而呕，脉弱，皆阴病也，小便复利者，里虚也，身微热见厥者，不相应也，故为难治，宜四逆汤。

厥阴病，四肢厥逆，脉细而微，内伤寒邪，胃中无食而蚘厥，时静时烦，为之藏寒，蚘上入膈，时时烦也，得食而吐蚘者，闻食气而上出也，宜乌梅丸：

乌梅七十五个 细辛 乾姜 附子 蜀椒
黄柏各一两半 黄连四两 当归一两 人参二两半
桂枝去皮，一两半

右十味，异捣筛，合治之，以苦酒渍乌梅一宿，去核蒸之，五升米下饭熟，杵成泥，和药令相得，内臼中，与蜜同杵二千下，丸如桐子大，先食饮服十丸，日三服，稍加至二十丸。禁生冷滑物等。

厥阴病，七八日，肤冷者，表寒也。病人躁无暂安者，此为藏厥，非蚘厥也。藏厥者，藏寒也，宜四逆汤。其人常自吐蚘者，亦蚘厥也，宜乌梅丸。

厥阴病，四肢厥冷，脉乍紧，心下满而烦者，寒实在胸而烦也，宜吐之，以瓜蒂散：

瓜蒂一钱，熬黄 赤小豆

右捣筛已，合治之，取一钱，豉一合，汤七分，令先渍之，须臾煮作稀糜，去滓，取汁和散，顿服。不吐，少少加，得快吐乃止。诸亡血虚家，不可与之。

厥阴病，四肢拘急，心下悸，里有水，宜先治水，以茯苓甘草汤：

茯苓 生姜各二两 桂枝 炙甘草各一两

右捰，如麻豆大，每服五钱，水煎温服。

厥阴病，四肢拘急，内伤寒物，下利日十馀行，脉反实者，脉病不相应也，故死。

① 满闷：济生拔粹同。伤寒论辨厥阴病脉证并治篇作“疼”。

下利欲饮水者，有热故也，脉当实，宜白头翁汤：

白头翁汤：

白头翁半两 黄柏 秦皮 黄连各七钱半

右锉，如麻豆大，水二盏，每服五钱，煎服，不差，再服。

伤寒阳脉涩，阴脉弦，寸涩者，阴也；阴脉弦者，肝脉也；木能克土，法当腹中痛，当补脾胃，先与小建中汤，不差，与小柴胡汤。

太阳伤寒，当解表，服下药，利不止，心下痞者，脾胃虚也，当与理中丸和之；利益甚者，邪在下焦也，宜赤石脂禹余粮汤：

赤石脂 禹余粮

右锉碎，每服五钱，水煎，温服。

服药后，利不止者，邪在太阳之本，故当利小便，却与禹余粮汤则愈。

理中丸：

人参三两 乾姜 甘草 白术各一两

右为细末，炼蜜为丸，如鸡黄大，以汤数合和丸，碎研，温服，日三。腹中未热，益至三四丸，煎热粥饮之。

太阳中风，自汗出，医反发其汗，必恍惚心乱，以虚而反又一虚之，则心神虚而恍惚，小便已，阴疼，气虚也，宜禹余粮汤。

太阳伤寒，头痛，当以药发其汗而解，医反以火迫劫之而亡阳，必惊狂，起卧不安者，火邪内变也，宜桂枝去芍药加蜀漆牡蛎龙骨救逆汤：

桂枝 生姜 蜀漆各一两半 甘草一两 牡蛎二两半 龙骨二两 大枣六枚

右锉细，每服五钱，水煎温服。

病如桂枝证，头痛，项不强，身热自汗，当与桂枝汤。服药后未解，寸脉浮，胸中痞，故寸为上部，胸中痞者，膈上病也，气上冲不得息者，邪结在上也，此为胸中有寒，宜吐之，以瓜蒂散。

太阳经病，欲传少阳，必自利传里也，宜茯苓汤^①；若呕者，少阳也，宜黄芩加半

夏生姜汤。

黄芩汤：

黄芩七钱半 芍药 甘草炙各五钱 大枣三

枚

右锉细，每服五钱，水煎温服。

太阳经，伤寒传里，胸中有热，胃有邪气，传阳明本也，腹中痛欲呕者，热在内也，宜黄连汤^②：

甘草 黄连 乾姜 人参各七钱半 大枣

三枚

右锉细，每服五钱，水煎服。

伤寒发表攻里后，又吐下之，表解后，心下痞硬，噎气不除，寒热不交，则气噎而不除，宜旋覆代赭汤：

旋覆花七钱半 人参半两 生姜一两 代赭二

钱半 甘草半两，炙 半夏二钱半 大枣三枚

右锉细，分三服，水煎温服。

诸杂证方十二道

伤寒少阴经，络于肺，系舌本，邪在胸，结于咽喉中，痛而不利，或为失音；白通猪胆汁、甘桔苦酒之类，皆少阴之经药也，非少阴本藏之药也。脉皆浮弱，是以膈上至头之有疾，虽在上部之法，亦少阴也。伤寒病在里，当下，麻仁丸、蜜导煎、土瓜根、猪肤汤之类，非热气在胃而实，脾约中燥而结。趺阳脉浮而涩，脉浮而无力，下之而弱，虽当下之，不可使用承气，何也？内阴结故也，下之则损胃伤阳，故当润而通之，勿令损气，察脉之虚实，勿令误也。伤寒六经，发表攻里，标本逆从，各有高下不同，轻重亦异，如少阴之标本病也，当温之，以附子四逆汤辈，同太阳麻黄桂枝之法，如桃花汤、禹余粮汤、龙骨牡蛎救逆汤辈，皆重泄之药，旋覆代赭乃轻重之药，同太阳大柴胡、承气辈，草轻石重者，皆少阴本药，沉坠于下也。

① 茯苓汤：济生拔粹同。伤寒论辨太阳病脉证并治下篇作“黄芩汤”。

② 黄连汤：伤寒论辨太阳脉证并治下篇此方内尚有“桂枝、半夏”二味。

阳明经病，自汗出，医又发其汗，小便当不利，今反自利，津液内竭也，虽大便硬，乾燥，不攻之，宜蜜煎导而通之。若土瓜根、猪胆汁，皆可为导。

蜜煎导：

蜜四两

右一味，内铜器中，微火煎之，稍凝，如饴状，搅之勿令焦，捻作锭子，如指长二寸，当热时，急作令头锐，内谷道中，欲大便去之。

猪胆汁方：

大猪胆去脂泻汁，和法醋少许，以灌谷道中，如一食顷，当大便。

太阳经病，反小便不利者，热结膀胱也。大便乍难乍易者，胃中有微热也，宜大承气汤。下后食谷欲呕者，属阳明胃虚也，宜吴茱萸汤。

趺阳脉浮而涩，小便数，趺阳者，胃脉也，足趺上冲阳是也；脉当浮缓，今反浮涩者，虽小便数，大便硬，非沉数不可下；浮涩者，脾约也，故宜麻仁丸：

麻仁半升 芍药二两 厚朴二寸半，姜制 枳实二两半，麸炒 杏仁二合半，去皮尖 大黄四两，去皮
右为散，蜜和丸，如桐子大，饴饮下十丸，未知，益加之。

少阴本病二三日，至四五日，腹中痛者，有太阴也；小便不利者，太阳本也；便脓血者，少阴本受湿也，宜桃花汤：

赤石脂四两 粳米乙合半^① 乾姜二钱半

右以水二盏，煮二味，半熟，去滓，内赤石脂细末一方寸匕，温服。

少阴病，下利咽痛者，少阴也；胸满心烦者，有热也，宜猪肤汤：

猪肤四两

右一味，以水二大盏半，煮至一盏二分，去滓，加白蜜二两半，白粉一合二勺半。

少阴病，二三日，咽喉痛者，少阴系于舌，故咽痛也，宜甘草汤；不差，与桔梗汤。

甘草汤：

甘草一两

右锉细，每服五钱，水二盏，煮至六分，去滓温服，日三。加桔梗一两，便为桔梗汤。

少阴经病，咽中生疮，不能言语，声不出者，宜苦酒汤：

半夏洗，大者四十个 鸡子一个，去黄，内苦酒著卵壳中
右半夏，著苦酒中，以鸡子壳置刀钗中，安火上，令三沸，去滓，少少咽之。

少阴病，下利脉微，宜白通汤：

附子一个，生用 乾姜一两

右锉细，每服五钱，入葱一寸，水煎。

白通服后，利不止，厥逆无脉，乾呕者，少阴本病也，宜白通加猪胆汁汤：

附子一个，去皮脐，分八片，只用二片 乾姜二钱半
葱白一茎 溺二合半 猪胆四分之一

右为末，水一大盏，煮至五分，去滓，内溺、胆汁，和调相得，温服。

少阴经病，至四五日，腹痛者，里有湿也；小便不利，四肢沉重者，里寒也；疼痛者，里有水也；或咳者，气逆于上也；或小便不利者，湿毒在内也；或下利者，脾气盛也；或呕者，胃气虚也，宜服真武汤：

芍药二两 附子一个，炮，去皮脐 生姜七钱半
白术五钱 茯苓一两

右锉细，每服五钱，水二盏，煮至八分，去滓，温服，日二。咳者，加五味子七钱半，细辛二钱半。

少阴病，二三日已上，经病日去，心中烦，不得卧者，少阴本受热也，宜黄连阿胶汤：

黄柏乙两，微炒 黄连二两，去皮微炒 阿胶一两
梔子仁半两

右为细末，每服四钱，水二盏，煎服。病人手足厥冷者，厥阴本病也；脉乍紧者，为寸脉紧也；心下满而烦者，邪在胸中也，宜瓜蒂散。

厥阴伤寒，心下悸者，内伤冷水，结于心下，故悸也，宜茯苓甘草汤。

① 不：济生拔粹作“可”。

痙湿喝十六证方十二道

痙证

夫伤寒痙湿喝者，风湿热也。风气感而重者为之痙；湿气感而重者变为发黄；暑气感而重者为之喝。太阳表与经伤寒中风相似，太阳阳明所致也。

太阳经与标病，发热，无汗恶寒者，表实也；颈项强而脉浮结，背反张，名刚痙，宜麻黄加独活防风汤^①。方在前难知中。

太阳经与标病发热者，标也，自汗者，表虚也；项背强而脉浮弦者，柔痙也，宜桂枝加川芎防风汤^②。方在前难知中。

太阳标病发热者，在表也；脉反沉细者，附太阴也；沉为在里，细者必腹痛，宜桂枝加芍药防风汤^③。方在前难知中。

太阳经与标病，因发汗过多，荣气内虚，不能荣于筋，风气变动，故口噤，因汗多而传阳明也。阳明经，侠口环唇；背反张者，太阳病，身之后为所生病，宜去风养血，防风当归散^④。方在前难知中。

伤寒汗下后不解，乍静乍躁，目直视，口噤，往来寒热，脉弦者，少阳风痙也，宜小柴胡加防风汤^⑤。方在前难知中。

湿病

太阳经与标有湿气，荣卫俱病也；关节烦疼，而小便不利，脉沉细者，湿气在内也，属太阴。故小便不利，大便反快，宜胜湿利小便，五苓散、猪苓汤。

太阳标病，一身尽痛者，表也；身如薰黄者，阳明脾胃相传之变也，茵陈蒿汤。

湿家病者，太阴也。头汗出，背强，欲得覆被向火者，本阴也，勿下之。下之早，则为痞气，乃胃冷，则为哕；胸满，小便不利，舌上白胎者，阴阳反作也。寒反在上，则舌上白胎，热反在下，则小便不利，故曰丹田有热，胸中有寒。渴欲饮水者，丹田有热也；得而不能饮者，胸中之寒也，故不治为关格病也。

湿家下后，阴阳和，额上无汗，上焦和也；

小便利者，下焦治也，故生。如下后，小便不利，额上汗出不止，微喘，阴阳相离，故死也。

太阳表病，风湿相搏，荣卫俱病，一身尽疼，表气不和，当汗而解之，风随汗出，值天阴雨不止，湿气不除，后微发其汗，风湿皆去也，宜麻黄加葛根汤。

杏仁二十五个，去皮尖 麻黄 桂枝 葛根各一两 甘草半两

右锉细，每服五钱或一两，水三盏，煎至七分，去滓温服。

湿家一身尽疼，发热面黄而喘，头重鼻塞而烦，其脉大，自能饮食，腹中和无病，病在头中寒湿，故鼻塞而烦，内药鼻中则愈。

喝病

太阳中热者，喝是也。汗出恶寒者，在表也；身热而渴者，在上焦也，宜白虎加人参汤顿服之。

太阳中喝者，身热而烦，汗欲出，反饮冷水灌之，汗不能出，水行皮中，而脉微弱，表有水也，当发其汗，宜升麻汤。

升麻 葛根 芍药 甘草各一两

右锉细，每服一两，水三盏，煎服。

太阳中喝者，发热恶寒，身重而疼痛，其脉弦细芤迟，小便已洒淅毛耸，手足逆冷，小有劳，身即热，口开，前板齿燥，若发汗则恶寒甚，加温针，则发热甚，数下之，则淋甚，何也？为脉弦细芤迟，此其禁也。齿乾者，牙乃骨之精，今燥者，骨热也。针药不能治，当灸大杼穴。

论伤寒霍乱并治

夫伤寒霍乱者，其本于阳明胃经也。胃者，水谷之海，主禀四时，皆以胃气为本，与脾藏为表里，皆主中焦之气，腐熟水谷。

① 麻黄加独活防风汤：方见本书卷六十伤寒门三十四。

② 桂枝加川芎防风汤：方见本书卷六十伤寒门三十四。

③ 桂枝加芍药防风汤：方见本书卷六十伤寒门三十四。

④ 防风当归散：方见本书卷六十伤寒门三十四。

⑤ 小柴胡加防风汤：方见本书卷六十伤寒门三十四。

脾胃相通，湿热相合，中焦气滞，或因寒饮，或因饮水，或伤水毒，或感湿气，冷热不调，水火相干，阴阳相搏，上下相离，荣卫不能相维，故转筋挛痛，经络乱行，暴热吐泻。中焦胃气所主也，有从标而得之者，有从本而得之者，有从标本而得之者，六经之变，治各不同，察其色脉，知犯何道^①，随经标本，各施其治，此治霍乱之法也。

伤寒吐泻转筋，身热脉长，阳明本病也，宜和中平胃散、建中汤、或四君子汤^②。方在前难知中。

脉浮自汗者，四君子加桂五钱主之。

脉浮无汗者，四君子加麻黄五钱主之。

伤寒吐泻转筋者、胁下痛，脉弦者，木克土也，故痛甚，平胃散加木瓜五钱，亦可治宜建中加柴胡木瓜汤^③。方在前难知中。

伤寒吐泻后，大小便不通，胃中实痛者，四君子加大黄一两主之。

伤寒吐泻转筋，腹中痛，体重，脉沉而细者，宜四君子加芍药高良姜汤^④。方在前难知中。

伤寒吐泻，四肢拘急，脉沉而迟，此少阴霍乱也，宜四君子加姜附厚朴汤^⑤。方在前难知中。

厥阴霍乱，必四肢厥冷，脉微缓，宜建中加附子当归汤^⑥。方在前难知中。

劳伤并治

大病差后，真气未全，强行房事，劳损督任二经，故少腹里急，或引阴中急痛拘急，热气上冲胸，头重不能举，目中生花，胫拘挛，两足趺脉督任四经病，可易取男子妇人裨烧之，名烧裨散^⑦。方在前阴证略例内。

大病差后劳复，身热而烦，脉微数，无汗下证者，枳实栀子汤主之。有表，则汗之；有里，则下之。

大病差后，正气尚虚，不能施化水谷为荣气，故腰下有肿，当利其水，行其气，宜牡蛎泽泻散。

大病新愈，喜唾不休，正气尚虚，胃中寒，肾主液，自入为唾，宜理中丸。

大病新差久，虚瘦，少气欲吐，正气不复也，宜竹叶石膏汤。

大病已解，因食后微烦者，正气不能胜谷气也，谷气与正气相搏，故日暮而烦，减食则愈。若劳乎气无力与精神者，微举之；若劳乎血与筋骨，以四物之类补之；若劳在脾，为中州也，调中可矣。

诸证辨

水证

凡病表里伤寒，而口乾引饮，水气在内，停而不散，外有表证未除，内有水者，小青龙汤主之。表证外除，里有水气不散者，十枣汤主之。

渴饮水证

与桂枝麻黄发汗之后，脉洪大而渴者，有二。上中下有热，分三药所主而治之。肺热于上焦，渴而饮水，故上焦之渴，白虎汤也。热在中焦，胃热饮水，小便不利，故中焦之渴，猪苓汤也。热在下焦，膀胱有热而渴，小便不利，五苓散也。

阳厥阴厥证

凡厥者，厥阴也。或脉见与不见，并之阳明，本胃中实，口乾而渴欲饮水，为热厥。其人狂言妄语，如见鬼状，虽热不见脉，伏于内也，故厥深热亦深，厥微热亦微。并于太阴少阴之中，大便自利，体重，恶闻人声，虽有狂言，口乾而不渴，此寒厥也。虽脉沉者，为沉数也，非沉迟也。沉迟为阴也。

小便不利证

凡病小便不利者，太阳之本也，所并既

① 道：济生拔粹同。按文义似应作“逆”。

② 和中平胃散、建中汤、四君子汤：方并见本书卷六十伤寒门三十四。

③ 建中加柴胡木瓜汤：方见本书卷六十伤寒门三十四。

④ 四君子加芍药高良姜汤：方见本书卷六十伤寒门三十四。

⑤ 四君子加姜附厚朴汤：方见本书卷六十伤寒门三十四。

⑥ 建中加附子当归汤：方见本书卷六十伤寒门三十四。

⑦ 烧裨散：方见本书卷六十一伤寒门三十五。

异，治亦不同。并之阳明之本不利者，下之则利，不必五苓也；并之少阳之经而不利者，和之阴阳，和则利，亦非五苓也；并之少阴而不利者，温之则利，亦非五苓也；并之厥阴而不利者，温之而利，亦非五苓也；太阳标本自病而不利者，则五苓散主之。

发黄证

凡发黄有六，有畜血，有湿热实，有风湿热虚，有寒湿，有结胸，有痞气。畜血发黄，邪热传于太阳之本，小便先淋而黄，其人暴狂，内有血也，为太阳发黄，本病也；湿热发黄，太阴并阳明之本，为湿热发黄，而小便不利；风湿热发黄，并少阳也；寒湿发黄，太阴并少阴也；结胸发黄，附太阳也；痞气发黄，附太阴也。凡六者，各随脉证标本而治之。大抵发黄，从太阴阳明而论，阳明属胃，太阴属脾，皆土也，故见黄色，当从其脾，故脾病色黄，土气化湿，非湿毒气，何能发黄？又凉药太过，亦能生黄，惟寒湿与此宜温也。

结胸证

结胸病，邪气动膈，结于胸中，故名结胸，非标本传变而有，妄下而有也。邪在太阳之标，反下之，邪热乘虚，内陷胸中，结而痛甚，热而烦躁，手不可近，头微汗，际颈而还，大陷胸汤。结胸背项强，如柔痉状，邪气结于内，柔痉多汗，结胸自汗，陷胸丸。小结胸，按之实痛，心下微硬，脉浮而滑，小陷胸汤。三证结胸，皆日晡潮热。结胸微热者，水结胸也，必谨察之，无令妄治。

痞气证

痞气，按之软而不痛，寸沉关浮而有热者，大黄黄连泻心汤；伤寒汗下后，身寒痞满而呕，饮食不下，脉微，按之不痛，非柴胡证，宜半夏泻心汤；伤寒发黄于阴，反下之，后心下痞而恶寒，自汗脉迟者，附子泻心汤；伤寒汗下后，闻食不欲食，自利肠鸣，而心下痞满者，生姜泻心汤；伤寒汗下后，心中痞，大便硬，又下之，道^①气上冲，大

便复硬也，胃气虚故也，当和胃气，甘草泻心汤。

虚烦证

虚烦为汗之后有之也，汗虚其表，下虚其里，表里俱虚，阴阳气争，故烦而不得眠，神志不安，心中懊恼，故曰虚烦，各变以象应之。

汗下后，心中懊恼，头汗出，烦而不得眠，心中微结而痛者，栀子豉汤主之。

伤寒，医以丸药下之，身热不去，里不结，微烦而不得眠者，栀子乾姜汤主之。

伤寒汗下后，喘而不得眠者，栀子豉加杏仁二十枚主之。

伤寒汗下后，咳嗽而烦，不得眠者，栀子豉加人参芍药各五钱主之。

伤寒六经诸证

凡发表皆太阳也。邪初伤皮毛腠理，太阳经行身之后，为表之表，故可发汗。太阳非头痛项强，不可发汗；非身热恶寒，不可发汗；非脉浮，不可发汗。

阳明几几发热，蒸蒸发热，翕翕发热，皆不恶风，可解其肌。少阳往来寒热，可和解之。凡此三者，皆标病经病，故外则从太阳，内则从阳明，阳明主胃，胃者水谷之海，诸经本传至阳明而不传也。

非阳明之本不可下，阳明本病，胃家实故也。非痞满燥实，不可下；非潮热发渴不可下；非骂詈不避亲疏不可下；非脉沉数不可下；非弃衣而走，登高而歌，如见鬼状，不可下。

非少阳不可和，虽有太阳而见少阳一证，便可和之，不必悉具。非往来寒热不可和；非胁肋急痛不可和；非胸满而呕不可和；非脉缓者不可和。

非太阴不满，满者，痞气也。因妄下伤胃，内损谷气，脾胃既衰，不能行气于四藏，结而不散，故为痞。故非太阴无痞；非太阴不自利；非太阴腹中无虚满。

① 道：济生拔粹同。按文义似应作“逆”

非少阴而不温，足少阴肾本寒故也。泄濡下重，腹痛，少阴也。身寒拘急，少阴也。足胫寒逆，少阴也。脉浮而微，故温之也。

非厥阴而不逆，胃虚寒，气逆于上，厥阴也。四肢厥冷，身寒者，厥阴也。邪在三阴，少阴证多；邪在三阳，太阳证多。

两感伤寒证

两感于寒不治者，表里俱伤，标本皆病，故知不治。外则腠理不闭，荣卫不能守，卫气不能护，内则大小便不禁，谷气不能荣养，少气脉微而欲绝者，故不治。有两感可治者，感异气也。使表中风，内伤于寒，可治。表中于湿，内伤于寒，可治。表中于热，内伤于寒，可治。当切脉逆从，以知吉凶。两感之邪，三阴三阳皆有之，脉从阳可治，脉从阴难治，阳生阴死，此之谓也。

关格病

阴阳易位，病名关格。胸膈已上，阳气常在，热则为主病；身半已下，阴气常在，寒则为主病。寒反于胸中，舌上白胎，而水浆不下，故曰格，格则吐逆。热反丹田，小便不通，故曰关，关则不得小便。胸中有寒，以热药治胸中之寒；丹田有热，以寒药治丹田之热。胸中有寒；上下之法，治主当缓，治客当急。尺寸反者死，阴阳交者死。关格者，不得尽其命而死矣。

传变诸证并方

伤寒汗下后，热结胸中者，宜桔梗连翘汤：

桔梗 连翘 黄芩各一两 薄荷 甘草 川芎各五钱 梔子一个

右锉细，每服一两，水三盏，煮至一盏，去滓温服。

伤寒汗下后，热结胸中，大便涩微，小便赤者，宜黄连梔子汤：

黄连 梔子 黄芩 大黄四味。各五钱

右锉细，每服一两，水三盏，煎服。

伤寒后，心风狂妄者，宜防风黄连汤：

黄连 大黄 防风 远志 茯神 五味各

半两

右锉细，每服一两，水三盏，煎服。

伤寒汗下后，头痛，起目眩者，宜独活汤：

防风 独活 旋覆花 当归四味各七钱

右锉细，每服七钱，生姜同煎。

伤寒汗下后，腹中时痛，小便清者，芍药乾姜汤：

芍药 乾姜 白术 桂枝四味各半两

右锉细，每服五钱，生姜同煎。

伤寒热病后，头痛不止，石膏川芎汤：

石膏 川芎二味各一两

右为粗末，每服五钱，水煎服。

伤寒汗下后，头痛不止，不可再发汗，石膏汤：

石膏 葛根 麻黄各五钱 黄芩 芍药 甘草各七钱

右锉细，每服七钱，生姜同煎。

伤寒汗下后，余热不退，或烦或渴，面赤者，人参散：

人参 梔子 蓝叶 甘草 白鲜皮各半两

右锉细，每服五钱，水煎服。

伤寒汗下后，热不除而渴者，人参知母散。

伤寒汗下后，里急后重下利者，七宣丸：

大黄一两 桃仁十二个，去皮尖 木香五钱 槟榔五钱 诃子皮五钱

右为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服五十丸，温水下。

伤寒汗下后，大小便自利，腹中痛者，燥肠丸：

附子一个，炮 龙骨半两 乾姜一两 吴茱萸半两 米壳半两 诃黎勒皮半两

右为细末，酒糊为丸，如梧子大，每服三十丸，温水下，利止勿服。

伤寒汗下后，喘咳不止，恐传肺痿，补肺散：

人参一两 五味子五钱 桑白皮二两 款冬

花^① 蛤蚧一对

右为细末，每服五钱，沸汤一盏调服。

伤寒汗下后，咳嗽肺虚，声音嘶败者，
阿胶散：

薯蓣^② 一两 阿胶一两，炒 人参一两 五味子一两 麦门冬一两，去心 白术一两 乾姜三钱，炮 桂枝五钱 杏仁三钱，去皮尖

右锉细，每服七钱，水二盏，入乌梅一钱，同煎服。

伤寒汗下后，喘嗽烦躁，气滞涩，邪气逆者，桔梗汤：

桔梗 桑白皮各一两 甘草 贝母 诃黎勒各五钱

右锉细，每服五钱，水二盏，入五味子、乌梅肉各一钱，同煎。

伤寒汗下后，足肿，有湿气不除者，木通散：

木香 木通 槟榔 独活各一两 丹参七钱

右锉细，每服五钱，水煎服。

伤寒汗下后，饮食不入而逆气者，胃气虚故也，枳实理中丸。仲景有方，陈皮汤下。

伤寒汗下后，气逆利不止者，寒也，枳实芍药乾姜甘草汤：

芍药半两 甘草半两 枳壳麸炒，半两 乾姜炮，半两

右锉细，每服五钱，水煎服。

伤寒噫气者，何气使然？答曰：胸中气不交故也。少阴经至胸中，交于厥阴，水火之相传而有声，故噫气也。如圣加枳实汤：

甘草 桔梗 枳实炒，三味各五钱

右锉细，每服五钱，入五味子半钱，水煎。

伤寒气逆而甚，无汗下证，如圣加吴茱萸汤：

甘草 桔梗 吴茱萸炒，五钱

右锉细，每服五钱，入五味子半钱同煎。

伤寒汗下后，喘而噫气者，如圣加人参藿香杏仁汤：

甘草 桔梗 人参 藿香各五钱 杏仁三

个，去皮尖

右锉细，每服五钱，水煎。

汗下后动气在左右上下证

伤寒汗下后，脐左有动气者，防葵散：

防葵一两 木香五钱 柴胡 黄芩各半两

右锉细，每服五钱，水煎。

伤寒汗下后，脐上有动气者，枳壳散：

枳壳五钱，麸炒 赤茯苓一两 当归一两 京三棱炮，一两 木香五钱 诃黎勒五钱

右为细末，每服五钱，沸汤点服。

伤寒汗下后，脐右有动气者，前胡散：

前胡 赤茯苓各一两 大腹皮 人参各五钱 木香三钱 槟榔 大黄各三钱

右为细末，每服五钱，沸汤点服。

伤寒汗下后，脐下有动气者，茯苓散：

赤茯苓一两 槟榔三钱 桂心 大腹皮 川茴香炮，炒 良姜各五钱

右为细末，每服五钱，沸汤点服。如久不治，传为积热，治之难痊，不可汗下也。

杂 方

雄黄丸： 治时疾不相染。

雄黄一两，研 赤小豆炒熟 丹参 鬼箭羽各二两

右为细末，炼蜜为丸，桐子大，每日空心，以温水下五丸，可与病同床，传著衣服，亦不相染矣。经验秘方、简奇方同。

柿钱散： 治吃逆。

柿钱 丁香 人参各等分

右为细末，水煎，食后服。

① 花：此下注文脱字，普济方卷一百五十四引济生拔粹方作“五钱”。

② 蕡：此下注文脱字，济生拔粹作“一”。

王氏集验方

治 伤 寒

伤寒有数种，庸人不能分别，今取一药，能兼治者，若初觉头疼内热，脉洪，起至二日，服之妙。葛根汤：葛根四两，水三升，内豉一升，煮取半升，服之。

四时伤寒初感，表里未辨，春宜先服香苏散^①，夏宜先服五苓散^②，秋宜先服金沸草散^③，冬宜先服五积散^④，然后审其在表在里，宜汗宜下，随证而治之也。方并见和剂局方。

伤寒发汗后，腹下气满，小便不利，茯苓汤方：

赤茯苓去皮，二两 桂去粗皮 甘草炙。各一两

右㕮咀，如麻豆大，每服五钱，水一盞半，大枣二枚，擘，煎至八分，温服，日三。

伤寒汗后，阳毒入胃，下血频，并疼痛不可忍，胜金散：

郁金大者，五枚，捣 牛黄研，皂角子大

右为散，每服一钱匕，醋浆水一盞，同煎三沸服。

阳毒伤寒，发热烦躁，五解汤：

山梔子仁 黄芩去黑心 甘草炙，锉 大黄
锉，醋炒。各一分 朴消二钱

右捣筛，每五钱，水一盞半，煎八分，空心服。

伤寒吐血不止，金花散：

郁金 甘草炙，锉 青黛各半两

右捣罗为末，每服二钱匕，用鸡子白调下。

又方地黄散：

大黄炒为末 龙脑研，一钱

右研匀，每服二钱匕，用生地黄汁调下。

伤寒声不出，咳嗽头疼，葛根汤：

葛根 麻黄去根节。各二两 桔梗炒 杏仁去
皮尖双仁，炒黄 甘草炙 葶苈纸上炒 石膏研。各一两

右粗散，每服三钱，水一盞，煎八分，

温服无时。

伤寒蠱病，生鸡子小头，搯出白，入漆一合，熟和搅令极匀，当沫出，更内著壳中，仰吞之。食顷，或半日乃吐下虫。剧者再服，虫尽热除病愈。

猪胆苦酒汤：治热病有蠱，上下攻移杀人方。

猪胆一具，苦酒半升，和之，火上煎令沸，三上三下，药成放温，空腹饮三满口，虫死便愈。

温病下部有疮，虫蚀人五藏方：

雄黄 皂角各一分 麝香 朱砂各二分

右四味，末之，蜜和捣万杵，初得病，酒服一丸，如梧桐子大，日二。若下部有疮，取如梧子末，内下部，日二。

伤寒阴阳易方：

乾姜四两，为末，汤调连服，以衣被盖汗出解，手足伸而愈。

伤寒病新差，早起及多食劳复再发方：

山梔十枚，水三升，煎取一升，温服，卧令微汗。若食不消，加大黄三两。

伤寒下利后，更烦，心下按之而软者，虚烦也，梔子十四枚，豉四合。

右水四升，煎梔子取二升半，内豉，再煎取一升，分二服，得吐，止后服。呕有痛脓者，不可服；呕脓尽，乃服。

阴毒伤寒，乌药一合，炒令黑烟起，投水中，煎取三五沸，服一大盞，候汗出，回阳立差。卫生易简方同。

伏暑吐逆，小香薷汤方：

香薷二两 人参一两 白扁豆半两

右粗末，每服三钱，水一盞，煎六分，温服无时。

① 香苏散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

② 五苓散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

③ 金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

④ 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

伤暑胸膈躁闷，昏运倒仆欲死，解毒散方：

商陆根 切开如血色者，阴乾

右为粗末，每服一钱匕，新汲水调下。
牛马驴骡喘急，热发倒卧，调三钱灌之，立效。

治热喝欲死，闷乱方：以口嘘其心上，便捣地黄汁一盞灌之，仍灸两乳头各七壮。

神术散：治伤寒伤风，头疼身痛，腰滞腿疼，发热恶寒无汗。

苍术 米泔浸炒 荆芥穗 藁本 去土 乾葛
麻黄 去根节 甘草

右等分，咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜三片，葱白三根，煎至一盞，热服，轻者一服，汗出差。

医方大成

伤 寒

杨氏家藏方十味和解散：治头疼发热，发散寒邪。

白术二两 桔梗一两 人参去芦 当归洗，焙
陈皮去白 枳壳去穰，炒 赤芍药 防风 甘草炙。
各一分 厚朴姜制，半两

右咬咀，每服四钱，水一盞，姜三片，葱三箇煎，热服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

澹寮方五积交加散：治内感风寒，上膈蕴热。

生料五积散 人参败毒散 二料等分

右和匀，每服四钱，水一盞，姜五片，枣一枚，煎八分，温服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

和剂方大青龙汤：治伤寒头痛发热，恶寒无汗，烦躁，六脉浮紧。

麻黄三两 桂枝去皮 甘草炙。各一两 杏仁
去皮，二十个 大枣五个 生姜一两半 石膏半个 鸡子
大 袖珍方如鸡子大

右咬咀，每服五钱，水盞半，煎八分，去滓温服，取汗为度。不可过汗，恐亡阳也。若汗多不止，用温粉扑之。医方集成、南北经验方同。

活人方真武汤：治伤寒数日已后，发热腹痛，头目昏沉，大便自利，小便或利或涩，或呕或咳，或已经汗不解，仍复发热，心下忪悸，头目眩暈，皆由渴后饮水，停留

中脘所致，并皆治之。

茯苓 生姜 白术 袖珍方五钱 芍药 各七钱半
附子炮，一个

右咬咀，每服五钱，水盞半，煎八分，温服，不拘时。咳者，加五味子七钱半，细辛、乾姜各二钱半。医方集成、南北经验方同。

活人方茯苓四逆汤：治伤寒汗下之后，病证不解而烦躁者。

茯苓一两 人参八分 甘草三分 乾姜三钱三
字 附子一个，去皮，生，破八片，只用二片 袖珍方不去皮
右咬咀，每服五钱，水一盞，煎八分，温服。医方集成、南北经验方同。

本事方鹊石散：治伤寒发狂，翳墙上屋。

黄连 寒水石 各等分

右为细末，每服三钱，浓煎甘草汤，候冷调服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

济生方竹叶汤：治伤寒大霍乱吐泻后，心虚烦闷，内热不解。

竹叶 麦门冬 去心 人参 茯苓 去皮 小
麦炒 半夏 汤炮。各一两 甘草炙，半两

右为细末，每服四钱，水盞半，姜五片，煎八分，温服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

本事方柴胡散：治伤寒病后，邪入经络，体瘦肌热，或又咳嗽。

柴胡四两 甘草一两

右为末，每服二钱，水一盞，煎八分，食后热服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

南北经验方

伤 寒

徐同知加减香苏散：卫生易简方治伤寒感冒一切杂证。

香附子二两 袖珍方二两，易简方炒去毛 紫苏梗二两 易简方叶各二钱 陈皮乙两 易简方一钱 甘草半两 袖珍方一两，易简方炙，半钱

右为锉散，每服四钱，水一盏半，煎一盏，生姜三片，连根葱白二茎，同煎热服。

易简方锉细，水一盏半，生姜三片，连根葱白三茎，煎一盏，热服，不拘时，日三服甚效。头痛加川芎、白芷；头痛如斧劈，加石膏、连须葱头；偏正头风，加细辛、石膏、薄荷；太阳穴痛，加荆芥穗、石膏；伤风自汗，加桂枝；伤风无汗，加麻黄去节并乾姜；伤风恶寒加苍术；伤风发热不退，袖珍方此下有如潮二字。加漳柴胡、黄芩；伤风咳嗽不止，加半夏、杏仁去皮尖；伤风胸膈袖珍方作胃。膈痞塞，加制枳壳；伤风鼻塞声重，咽膈不和，加苦梗、旋复花；伤风痰涎壅盛，加白附子、天南星；伤风鼻内出血，加茅花；伤风气促不安，加大腹皮、桑白皮；伤风鼻塞不通，头昏，加羌活、荆芥；伤风不散，吐血不时，加生地黄；伤风不解，耳内出脓疼痛，加羌活、荆芥；伤风不解，咽喉肿痛，加苦梗；伤风中脘寒，不思饮食，加去白青皮、枳壳；伤风呕吐，恶心不止，加丁香、半夏；伤风头晕眼花，头倒支持不住，加熟附子；伤风时作寒栗，加桂枝；伤风痰壅，呕恶不止，加白附子、旋复花、半夏；伤风后，时时作虚热不退，加人参；伤风饮食不能消化，加缩砂仁、青皮；伤风一向不解，作潮热，白日至日中不退，日日如是，加地骨皮、漳柴胡、人参庵芦；袖珍方又加薄荷。初感风，头痛作热，鼻塞声重，加羌活、川芎；感风，腰疼不能伸屈，加官桂、桃仁；感风，浑身痛不止，加赤芍药、紫金皮；易简方不用紫金皮，用延

胡索。感风，颈项强急，不能转头，加羌活、官桂；腹肚疼痛，加木香；腹肚疼刺不可忍，加姜黄、茺莢七粒；小腹疼痛无时，不可忍，加木香、姜枣；妇人忽然大便痛肿，不能下地，加木香、木瓜、茺莢；妇人被性所苦，胸膈痞疼，胁肋刺痛，小便急疼，加木香、枳壳；妇人被气疼所苦，加木香、缩砂仁；脾胃不和，中脘不快，加谷芽、袖珍方参芽，易简方不用谷芽，用陈皮。神曲；伤食吐呕，泄泻腹痛，加乾姜、木香；心卒痛者，加延胡索酒一盏；饮酒太过，忽遍身发痘，或两目昏黄，加山茵陈、山梔子；中酒吐恶，加乌梅、丁香；妇人经水将行，先作寒热，加苏木、红花；妇人产后，作虚热不退，烦渴，加人参、地黄；产后发热不退，加人参、黄耆；产后腰疼不已，加当归、官桂；冷嗽不已，加乾姜、五味子、杏仁；脾寒，加良姜、青皮、草果；脚气加木香、木瓜、牛膝、紫金皮、茺莢、川楝子；易简方不用紫金皮。感风寒，发热头疼，加不换金正气散；感寒头痛，壮热恶寒，身痛不能转动，加生料五积散；饮食不下，欲吐不吐，加丁香与萝卜子；感寒头痛发热，身疼，分阴阳，加败毒、石膏；妇人产后风，脚手疼痛，生料五积散、人参败毒散加木瓜；不换金正气散加生地黄、川芎同煎。

张子和方柴胡饮子：

柴胡 人参 黄芩 甘草 大黄 当归芍药各半两

右为粗末，每服三钱，水一盏，生姜三片，去滓，温下。袖珍方同。

张子和方防风当归饮子：

柴胡 人参 黄芩 防风 滑石 甘草芍药 大黄 当归

右为粗末，每服三五钱，生姜三片，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。袖珍方同。

张子和方调胃承气散：

大黄 甘草 朴消各五钱

右为粗末，每服五七钱，水一大盏，煎三五沸，去滓温服，食后。袖珍方同。

袖 珍 方

伤 寒

抵当汤：治伤寒日深，表证乃甚，畜热下焦，脉微沉，不结胸，发狂者；小腹而硬，小便自利者，瘀血证也；小便不利，无血也。或阳明畜热内甚，而喜忘，或狂，大便虽硬而反易，其色黑者，有畜血也；无表里证，但发热日深，脉虽浮者，亦可下之。或已下后，脉数，胃热消谷善饥，数日不大便，有瘀血也。

水蛭炒 虻虫各十个，去翅 桃仁七个 大黄一两

右咬咀，分作二服，水一盏，煎半盏，温服，未下再服，无时。

抵当丸：治伤寒有热，小腹满，小便不利^①者，为有血也，当下，不可余药。

水蛭炒 虻各七枚，依前 桃仁八枚 大黄一分

右为细末，蜜丸，作二丸，水一盏，煎六分，无时服，血未下，再服。

三仙汤：治山岚瘴气，时行瘟疫，并异乡人不伏水土，面黄羸瘦，不思饮食，一切劳气痰病服之。

苍术八两 牛膝二两 地黄四两

右为末，醋糊为丸，每服三十丸，空心酒下。

桔梗枳壳汤：治痞证，胸满不痛。

桔梗 枳壳

右咬咀，水二盏，生姜三片，枣一枚，煎至一盏，去滓温服，不拘时。

柏皮汤：治热毒入深吐血。

柏皮 黄芩 黄连各二钱

右咬咀，水二盏，入阿胶钱半，煎至一盏，去滓，通口服，不拘时。

甘桔汤：少阴咽痛。

桔梗五钱 甘草一两

右咬咀，分二服，水一盏半，煎八分，

去滓，通口随服之。

桔梗半夏汤：治伤寒腹胀。

桔梗 半夏 陈皮各三钱

右咬咀，生姜五片，水二盏，煎至一盏，去渣温服，不拘时。

通神散：治阴证大效。

藜芦八钱，去芦 川芎二钱 谷精草一两 石菖蒲 薄荷 蔓荆子各一两

右为细末，鼻内搐之，不移时刻，汗出。

又方：如前。用葱白一大握，如茶盏大，用纸卷紧，却以快刀切齐一指厚片，安于脐中，以热熨斗熨之，待汗出为度。片未效，再切一片熨之，服药如前。

胡椒五钱 滑石五钱，煨七次 射香一钱

右为末，酒调，服之神效。

大橘皮汤：治胸膈虚烦不安。

橘皮一两 甘草一两 人参二两

右咬咀，每服一两，生姜十五片，水二盏，煎至一盏，去滓温服，不拘时。

小橘皮汤：治呕哕，手足逆冷。

橘红 生姜各一两

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓温服，即愈。

小柴胡加生姜橘皮竹茹汤：治阳证咳逆潮热。

小柴胡汤 加生姜 橘皮 竹茹

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，不拘时。

柿蒂散：治胃膈痞满，咳逆不止。

柿蒂 丁香各一两

右咬咀，每服四钱，生姜五片，水一盏

① 利：伤寒论辨太阳病脉证并治中篇此下有“今反利”三字。

半，煎至一盞，去滓溫服，不拘時。

加味溫膽湯：治心膽虛怯，觸事易驚，夢寐不祥，異象惑惑，遂致心驚膽攝，氣郁生涎，涎與氣搏，變生諸證，或短氣悸乏，或復自汗，四肢浮腫，飲食無味，心虛煩悶，坐臥不安。

枳實 半夏 竹茹各八兩四錢 橘紅十二兩
三錢 白茯苓六兩三錢 甘草四兩一錢 香附一斤半

永 类 鈴 方

南阳活人书伤寒要方

仲景傷寒百十三方，証多藥少，且証有異而病同一經，藥同而或治兩証，當辨某証者某經之病，某病者某証之藥。又百問中一証下有數種藥方，主治者皆須將病對藥，將藥合病，而藥又有冷熱與辛甘發散、酸苦涌泄之不同，正方之下，難于俱載，其見于鈴方之中者加詳矣。今但列見患病名于藥方之下，凡有是病，當求鈴方中各項傷寒門類之下，其合于脈証者，互考而謹擇之。

桂枝湯：証具太陽經可汗，頭痛項強，四肢疼，發熱惡寒，熱多寒少，往來寒熱似瘧，自汗各門。

桂枝三兩 芍藥三兩 甘草二兩，炙。局方乙兩

右咬咀，每服三錢，水一盞半，生姜五片，棗二枚，煎七分，去滓溫服。春夏加減，見太陽經可汗門。素虛寒人，不用加減。傷寒中風，本方加黃芩一兩，名陽旦湯。內寒外熱，虛煩，本方加乾姜、黃芩一兩，名陰旦湯。互見三陰三陽經。

桂枝麻黃各半湯：証具發熱惡寒，熱多寒少，面赤似瘧各門。

桂枝 芍藥 甘草炙各八錢 麻黃半兩，泡焙
杏仁十二個，泡，去皮尖去兩仁者

右咬咀，每服三錢，生姜四片，棗一枚，水盞半，煎八分，溫服。

桂枝二麻黃一湯：証具傷寒似瘧門。

人參 柴胡 麥門冬 桔梗各六兩三錢

右咬咀，每服一兩，生姜五片，棗一個，水二盞，煎一盞，去滓溫服，不拘時。

治風寒氣疼等：

白芷 枳殼 烏藥 當歸 芍藥 防風
小茴香 白朮

右件，用酒半盞，水一盞，煎至八分，去滓，通口服，不拘時。熱加柴胡、紫蘇二味。

屬太陽。

桂枝八錢半 芍藥五錢半 麻黃三錢乙字，泡焙
甘草二分半，炙 杏仁八個，泡，去皮尖

右咬咀，每服三錢，生姜四片，棗一枚，水盞半，煎八分，溫服微汗。

桂枝二越婢一湯：証具發熱惡寒，熱多寒少各門。屬太陽。

桂枝 芍藥 甘草各半兩 石膏六錢，捶碎
麻黃半兩，泡焙

右咬咀，湯使如上。

桂枝加桂湯：証具可汗門。加桂，以能泄奔豚氣也。屬太陽。

桂枝五兩 芍藥三兩 甘草二兩，炙

右咬咀，湯使如上。

桂枝加附子湯：証具四肢疼，自汗惡風，小便難各門。屬太陽。

桂枝去皮 芍藥各乙兩半 甘草乙兩，炙 附子半枚，炮，去皮

右咬咀，湯使如上。

桂枝去芍藥湯：証具胸滿門。去芍藥，以味酸，脈促胸滿，恐成結胸，故單用辛甘，發散毒氣。

桂枝去皮，乙兩半 甘草乙兩，炙

右咬咀，湯使如上。但微寒者，加附子半枚，炮，小便利愈，又名桂枝去芍藥加附子湯。二証皆屬太陽。

桂枝去桂加茯苓白朮湯：証具項強發熱，小便不利各門。屬太陽。

芍藥 茯苓 白朮各乙兩半 甘草乙兩，炙

右咬咀，汤使如上，小便利即愈。

桂枝去芍药加蜀漆牡蛎龙骨救逆汤：
证具发狂门。

桂枝 蜀漆各乙两半 甘草乙两，炙 牡蛎二
两半，煨 龙骨二两

右咬咀，汤使如上。

桂枝加芍药汤： 证具腹满痛门。太阳病，
下之，腹满痛，属太阴。

桂枝三两 甘草二两，炙 芍药六两，下利者，先
煎芍药令沸

右咬咀，汤使如上。

桂枝加芍药生姜人参新加汤： 证具身
痛门。

桂枝 人参各乙两半 芍药二两 甘草乙两，
炙

右咬咀，汤使如上。

桂枝加大黄汤： 证具腹满痛门。以腹满
痛属太阴。

桂枝六分 芍药三两 甘草乙两，炙 大黄二
两，痛甚加乙两半

右咬咀，汤使如上。

桂枝甘草龙骨牡蛎汤： 证具虚烦门。
属太阳。

桂枝半两 甘草炙 牡蛎熬 龙骨炙，乙两
右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，

温服。

桂枝甘草汤： 证具怔忡门。属太阳。

桂枝二两 甘草乙两，炙

右咬咀，汤使如上。

桂枝人参汤： 证具下利心痞硬门。

桂枝 甘草炙。各乙两三钱 白术 人参 乾
姜炮。各乙两

右咬咀，汤使如上。

桂枝加葛根汤： 证具项强自汗门。伊尹
汤液论桂枝浸^①中加葛根，监本用麻黄误矣。

桂枝 芍药 甘草炙。各六钱三字 葛根乙两
三钱 麻黄乙分，一本无

右咬咀，汤使如上。

桂枝加厚朴杏仁汤： 证具喘急门。属太

阳。

桂枝 芍药各乙两 甘草六钱三字 厚朴姜制，
六钱三字 杏仁去皮尖，十七个

右咬咀，汤使如上。

麻黄汤： 证具三阳经可汗，发热恶寒，
虚烦喘急各门。

麻黄去节，乙两半，泡去黄汁，焙乾 桂枝乙两 甘
草炙，半两 杏仁去皮尖，三十五枚

右咬咀，入杏仁膏令匀，每服三钱，水
盞半，煎八分，温服取微汗。加減见前伤寒
集要。

麻黄杏仁甘草石膏汤： 证具喘急门。
属太阳。

麻黄去节，二两，泡焙 杏仁二十五个，去皮尖 石
膏四两，捶碎 甘草炙，乙两

右咬咀，汤使如上。

麻黄附子汤： 证具少阴证门。

麻黄泡焙 甘草炙。各二两 附子乙枚，炮

右咬咀，汤使如上。

麻黄细辛附子汤： 证具少阴证门。

麻黄去节，泡焙 细辛去苗。各二两 附子乙枚，
炮

右咬咀，汤使如上。

麻黄连翘赤小豆汤： 证具发黄门。属阳
明。

麻黄去节，泡焙 甘草 连翘各乙两 杏仁二
十个，去皮尖 赤小豆半斤 生梓白皮切，二两

右咬咀，每服三钱，生姜四片，枣一枚，
水盞半，煎八分，温服。

麻黄升麻汤： 证具四肢厥逆门。若下
部脉不至，咽喉不利，吐脓血，泄利不止者，
难治。属厥阴。

麻黄去节，泡，焙，二两半 升麻 当归各乙两乙分
知母 黄芩各三分 萎蕤三分 芍药 桂枝 茯
苓 白术 甘草炙 麦门冬去心 乾姜炮 石
膏捶碎。已上各乙分

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，
温服，汗出愈。

① 浸：伤寒活人书桂枝加葛根汤注文作“汤”。

葛根汤：证具项强下利门。属太阳。若与阳明合病，必自利。

葛根二两 麻黄去根，泡焙，乙两半 桂枝 芍药 甘草炙。各乙两 但呕，加制半夏乙两，半 又名葛根半夏汤。

右咬咀，每服三钱，生姜四片，枣乙枚，水盞半，煎八分，温服，覆取汗。

葛根黄芩黄连汤：证具喘急门。

葛根四两 黄芩乙两半 甘草炙。乙两 黄连乙两半

右咬咀，每服三钱，水盞半，温服。

小柴胡汤：证具三阴三阳经可汗、自汗、头痛、项强、耳聋、舌胎、鼻衄、胸胁、心腹痞结、胀满、身黄、手足温、呕吐、嗽喘、渴、悸、不食、大便秘、或溏、小便难、或不利、或自可、多眠、谵语、发热恶寒、往来寒热、潮热似疟、妇人热入血室、伤寒差后阴阳易、劳复各门互见。

黄芩乙两半。腹中痛，去黄芩，加芍药三分；心下悸，小便不利，去黄芩加茯苓三两二 人参乙两半。有微热，不渴，去人参，加桂枝乙两半，温覆取微汗愈；若咳嗽，去人参枣子，加五味子乙两乙分，乾姜乙分 半夏乙两乙分，汤泡。胸中烦不呕，去半夏、人参，加枳实乙枚，用四分之一；若渴者，去半夏，更加人参三分，枳实根二两 柴胡四两，去芦 甘草乙两半，炙 枣子六枚。苦胁下痞硬，去枣子，加牡蛎乙两，熬

右咬咀，每服三钱，生姜四片，枣子三个，水盞半，煎八分，去滓温服。

大柴胡汤：证具三阴三阳经脉沉实可下，发热汗出不解，恶寒倦而虚烦，胸胁心腹痞结胀满，霍乱呕吐下利，大便便秘，往来寒热，潮热如疟，谵言，口乾舌燥，劳复，膈噎门。

柴胡四两 黄芩乙两半 芍药乙两半 半夏制，乙两乙分 枳实二枚，去穰炒，乙分

右咬咀，每服三钱，生姜四片，枣乙枚，水盞半，煎八分，温服，取利。欲下者，加大黄乙两，身体疼，表未解，不可服。

柴胡桂枝汤：证具发热，头疼，谵语

各门。属太阳。

柴胡乙两三钱 桂枝半两 黄芩半两 人参半两 芍药半两 半夏四钱乙字 甘草三钱乙字，炙 右咬咀，汤使如上。

柴胡加龙骨牡蛎汤：证具谵语门。属太阳。

柴胡 黄芩各乙两 枳实 人参 桂枝 茯苓各三分 半夏半合，制 大黄半两 龙骨一两 牡蛎乙分半，煨

右咬咀，每服三钱，生姜四片，枣一枚，水盞半，煎八分，温服。

柴胡加芒硝汤：证具潮热门。方同小柴胡正方等分，加芒硝三两，汤使亦同。属太阳。

大青龙汤：证具发热恶寒，烦躁身痛，筋惕肉瞤，痰饮，伤寒集要各门。治太阳中风，若汗出恶风，可服。

麻黄去节，汤泡，三两 桂枝 甘草炙。各乙两 杏仁二十个，去皮尖 石膏半个鸡子大，捶碎

右咬咀，每服三钱，生姜四片，枣子一枚，水盞半，煎八分，温服，取汗。若汗多不止，用下温粉扑之。

温粉方：

白术 藁本 川芎 白芷各等分

右为末，每乙两，入米粉三两，和匀，周身扑之。

小青龙汤：证具发热，呕咳，喘嗽，痰饮，腹满，小便不利各门。

麻黄乙两半。微利者，去麻黄，加薤白，如弹子大，熬令赤色；若呕者，去麻黄，加附子半枚，炮；小便不利，小腹满，去麻黄，加茯苓二两；若喘者，去麻黄加杏仁一两半，去皮尖 半夏一两一分，汤洗。渴者，去半夏加栝楼根一两半 芍药 细辛 乾姜炮 甘草炙 桂枝各一两半 五味子乙两

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，温服。

小建中汤：证具发热恶寒，恶风，热多寒少，腹痛，忪悸，虚烦论并方各门。

桂枝乙两半 芍药三分 甘草炙。乙两 胶饴半升。旧有微满或呕者，去胶饴

右咬咀，每服三钱，姜三片，枣乙枚，煎八分，入饴，煎化温服。尺脉尚迟，加黄芩末乙钱，煎。

大陷胸汤：证具可下，项强，心下紧满各门。属太阳。

锦文大黄乙两半 连珠甘遂赤者乙字，为末 芒硝五分

右水二盏，先煮大黄至一盏，去滓，下硝一沸，下甘遂末，温服，得快利，止后服。胸中无坚物，勿服之。

又大陷胸汤：

桂枝 人参各乙两 甘遂半两 大枣三个 栝楼实 去皮，乙枚，用四分之一

右水二盏，煎八分，温服。

大陷胸丸：证具心胸紧满，身肿，虚烦，渴各门。属太阳。

大黄二两半 芒硝三分 杏仁三分，去皮尖，熬黑 苦葶苈子三分，熬

右大黄、葶苈为末，入杏仁、芒硝，合研烂，丸如弹，抄甘遂末半钱匕，白蜜一合，水二盏，煮一盏，顿服。甘遂性猛，量虚实服之。

小陷胸汤：证具心下紧满门。属太阳。

半夏二两半，汤洗 黄连一两 栝楼实乙枚，碎用

右咬咀，每服三钱，水二盏，先煮栝楼至盏半，却下前药，煎八分，温服，微利黄涎为度。

大承气汤：证具三阴三阳经可下，耳聋，口乾烂，心腹满痛，膈噎，喘急咳逆，自利，大便秘硬，蓄血，发热恶寒，往来寒热，潮热似疟，虚烦懊恼，自汗，头汗，恶热，谵语，小便数，阴肿囊缩各门。

锦文大黄酒洗，二两，生用 厚朴去皮，姜制，四两 枳实去瓢，炒，半两 芒硝二两

右咬咀，每服三钱，水二盏，先煮厚朴、枳实至一盏，下大黄、芒硝，煮一二沸，温服，以利为度。

小承气汤：证具如大承气汤，但审脉

证之微甚，量酌用之，并见痰饮门。

大黄四两 枳实去瓢，炒，半两 厚朴姜制，二两

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎八分，温服，以利为度。

调胃承气汤：证具少阳经发热恶寒，谵语，小便数，或赤，胸膈满痛，大便秘，或溏，恶热，潮热，烦而自汗各门。

甘草乙两 芒硝乙两三分 大黄二两

右咬咀，每服三钱，水一大盏，煎七分，下消一沸，温服。

桃核承气汤：证具太阳阳明经发热蓄血各门。

大黄四两 桂枝 甘草炙 芒硝各二两 桃仁五十枚，去皮尖

右咬咀，汤使如上，以微利为度。

栀子豉汤：证具阳明厥阴经可吐，发热，胸满，虚烦，懊恼，不得眠各门。又名栀子甘草豉汤。

肥栀子十六枚，~~碎~~ 香豉二两 若少气，加甘草半两

右水二盏，先煎栀子、甘草，后入豉煎，温服，吐愈。

栀子生姜豉汤：若呕者，用栀子豉汤等分，加生姜五两，先煎栀姜，加豉煎，温服得吐，止后服。

栀子厚朴汤：下后心烦腹满，不得眠。

栀子七枚 制厚朴二两 枳实二枚，炒

右分二服，煎，温服，得吐解。

栀子乾姜汤：下后，身热不去，微烦。

栀子七枚 乾姜乙两

右分作二服，煎，温服。

栀子柏皮汤：身黄，发热。

栀子八枚 黄柏乙两 甘草炙，半两

右水煎，温服。

右上栀子诸汤，病人旧有微溏者，不可服。

茯苓桂枝甘草大枣汤：发汗后，脐下悸，欲作奔豚气者。

茯苓四两 桂枝二两 甘草炙，乙两

右每服，枣二枚，用甘澜水盞半，煎八分，温服。甘澜水，以水至盆中急搅之，候有珠千百相逐，取用之。又七味葱白汤用劳水者，同此义也。

茯苓桂枝白术甘草汤：证具头眩门。
属太阳。

茯苓二两 桂枝乙两半 白术乙两 甘草炙，乙两
右咬咀，三钱，水盞半，煎八分，温服。

茯苓甘草汤：自汗不渴。

茯苓二两 甘草炙，乙两 桂枝二两
右咬咀，每服三钱，水盞半，生姜五片，煎八分，温服。

甘草乾姜汤：证具恶寒吐逆，自汗虚烦，咽痛，小便数各门。属太阳。

甘草炙，四两 乾姜二两
右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，温服。

芍药甘草汤：本前甘草乾姜汤证，服汤后，厥愈足温者，更作芍药甘草汤。属太阳。

白芍药二两 甘草炙，二两
右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，温服。

大黄黄连泻心汤：证具恶寒、心下满门。属太阳。

大黄二两 黄连乙两 黄芩乙两
右咬咀，每服三钱，以沸汤三盞热渍之，一时久，绞去滓，暖温分二服。

附子泻心汤：证具恶寒自汗，心满门。
用上泻心汤三味等分，绞汁，别煎炮附子乙个，加上汁内，温服。

半夏泻心汤：证具心满门。伤寒五六日，发热而呕，柴胡汤证具，反下之，柴胡证仍在，复与柴胡汤，此虽已下，而不为逆，必蒸蒸而振，发热汗出而解。若心下满而硬痛者，结胸也。并属太阳。

制半夏一两一分 黄芩 人参 乾姜炮 甘草炙。谷①乙两半 黄连半两

右咬咀，每服三钱，枣二枚，水盞半，煎八分，温服。

甘草泻心汤：证具下利、心满各门。

伤寒中风。

甘草炙，二两 黄芩 乾姜炮。各乙两半 半夏泡，乙两乙分 大枣六枚 黄连 人参各半两

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，温服。

生姜泻心汤：证具发热下利，心满各门。属太阳。

黄芩 甘草炙 人参各乙两半 乾姜炮 黄连各半两 半夏泡，乙两乙分

右咬咀，每服三钱，水盞半，生姜七片，枣二枚，煎至一盞，温服。

白虎汤：证具三阴三阳经头痛面垢，手足逆，发热恶寒，虚烦渴，谵语发黄，大便秘，遗溺腹满，自汗各门。

知母三两 甘草炙，乙两 粳米三合 石膏八两，捶碎

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，米熟为度，去滓温服。

白虎加人参汤：证具发热恶寒，四肢手足逆，身痛腹满，虚烦自汗，渴，谵语，遗尿各门。

石膏四两，捶碎 知母乙两半 甘草炙，半两 粳米乙两半 人参二分

右咬咀，汤使如上。

白虎加桂汤：治疟疾，但热不寒。等分同上白虎汤，加桂乙两半，咬咀，汤使如上。

白虎加苍术汤：治湿温多汗。等分同上白虎汤，加苍术乙两半，咬咀，汤使如上。

五苓散：证具太阳经可水，霍乱吐利，自汗烦躁，渴，发热头痛，小便不利，不得眠各门。

猪苓去黑皮，三分 泽泻乙两乙分 白术 茯苓去皮。各三分 桂枝半两，不见火，各自事治见等分②，却和匀

① 谷：类证活人书半夏泻心汤注文作“各”。

② 各自事治见等分：文意不通，本书卷四十三伤寒门十七引注解伤寒论五苓散方下有“此药须各自事持，秤见分两”句，可资参证。

右咬咀，清入脾，末子浊入胃。中暑心神恍惚，加辰砂，隔年不可用。

猪苓汤：证具发热、渴、呕、咳、虚烦不得眠、小便不利各门，及少阴下利。

猪苓_{去皮} 茯苓 阿胶_{炙过} 泽泻 滑石各乙两

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎七分，温服。

附子汤：证具口噤、恶寒、身痛各门。

附子_{炮，一枚} 茯苓 芍药各乙两半 人参乙两 白术二两

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎七分，温服。

桂枝附子汤：证具伤湿身痛各门。属太阳。

桂枝二两 附子乙枚半，_炮 甘草乙两

右咬咀，每服三钱，水盏半，生姜四片，枣乙枚，煎八分，温服。

术附汤：证具厥阴经风湿身痛、身肿各门。其人大便坚，小便自利者。

白术二两 附子乙枚半，_炮 甘草_{炙，乙两} 此汤能逐水气。

右咬咀，汤使如上。

甘草附子汤：证具身肿、小便不利门。属太阳。

甘草_炙 白术各乙两 附子乙枚，_炮 桂枝二两 身肿，加防风二两，悸气、小便不利，加茯苓乙两半。

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎七分，温服，汗出即解。

芍药甘草附子汤：治发汗病不解，反恶寒者，虚也。

芍药三两 甘草_{炙，三两} 附子乙枚，_炮

右咬咀，汤使如上。

乾姜附子汤：证具虚烦不得眠门。属太阳。

乾姜_{炮，乙两} 附子_{生用，乙枚}

右咬咀，汤使如上。

理中丸：证具霍乱、头痛、心满各门。

大病差后，喜唾，胸中有寒，及劳复门。

人参乙两，腹痛倍之 乾姜_炮 甘草_炙 白术各乙两

右蜜元弹大，汤化服。腹中未热，加服，热汤佐之。

理中汤：证具恶寒，霍乱吐利，胸胁腹痛胀，呕吐泄泻，烦渴，多眠欲寐各门。

人参三两 乾姜_{炮，三两} 甘草_炙 白术各三两 若腹痛，加人参乙两半；寒者加乾姜乙两半；渴者加白术乙两半；脐上筑，肾气动也，去术加桂四两；多吐者，去白术加生姜三两；下多者，还用白术；悸者，加茯苓二两；四肢拘急，腹满下利，或转筋，去白术加附子乙枚，生用。

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎八分，温服。

四逆汤：证具三阴三阳经头痛，四肢逆疼，厥，身痛，心腹紧满胀痛，霍乱吐利，咳逆，泄泻，发热恶寒，虚烦，自汗，小便自利各门。强人加附子半枚，乾姜乙两半。

甘草二两，_炙 乾姜_{炮，乙两半} 附子_{生用，乙枚} 右咬咀，每服四钱，水盏半，煎七分，温服。

四逆散：证具四肢厥逆并疼，泄泻腹痛，咳悸，小便秘各门。

甘草_炙 枳实_{去瓢，炒} 柴胡 芍药各乙两 若咳者，加五味子、乾姜各半两；下利悸者，加桂半两；小便不利，加茯苓半两；腹痛加附子半枚；泄泻下重，先煎薤白汤，入药煎沸，温服。

右细末，米饮调下。

四逆加入参汤：恶寒脉微而利，利止者，亡血也。

甘草_{炙，二两} 附子乙枚，_{生，去皮} 人参乙两 乾姜_{炮，乙两半}

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎八分，温服。

茯苓四逆汤：汗下后不解，烦躁。

茯苓二两 人参半两 甘草_{炙，乙两} 乾姜七钱半 附子半枚，_{生，去皮}

右咬咀，汤使如上。

当归四逆加茱萸生姜汤：证具恶寒、泄泻、小便自利门。其人内有久寒者。属厥阴。

当归洗 桂枝 芍药 细辛各乙两半 甘草炙 木通各乙两 茱萸五两

右咬咀，每服三钱，水盞半，生姜四片，枣乙枚，煎八分，温服。

通脉四逆汤：证具腹痛霍乱，呕吐泄泻，发热恶寒，小便自利门。属少阴。

甘草炙，二两 乾姜炮，三两 附子大者乙枚，生用 若面赤者，加连须葱九茎；腹痛，去葱，加芍药二两；呕者，加生姜二两；咽痛，去芍药加桔梗乙两；利止，脉不出，去桔梗加人参二两

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，温服。

通脉四逆加猪胆汤：依上等分三味，加猪胆汁半合，证具霍乱门。咬咀，煎八分，入胆汁温服。

黄芩汤：证具下利门。用汤彻热，脉迟为寒，腹冷本不食，反能食，此名除中，必死。属厥阴。

黄芩乙两半 芍药 甘草炙。各乙两

右咬咀，三钱服，枣乙枚，水盞半，煎八分，温服。

黄芩加半夏生姜汤：证具呕吐门。属太阳。

黄芩三分 半夏二分半 芍药 甘草各二分

右咬咀，每服三钱，生姜四片，枣乙枚，水二盞，煎八分，温服。

抵当丸：证具胸胁小腹胀满，发黄，蓄血门。

水蛭熬去子，五个，杵碎，锉断，用石灰炒，再熬 桃仁四枚，去皮尖 大黄三分 虻虫五个，去足翅，熬

右为末，作一丸，以水一大盞，煎至七分，顿服，晡时下血，不下再作。

抵当汤：证具腹满、蓄血、吐血、谵语、大便秘门。

水蛭十枚，制法如上。不制，入腹再生 大黄乙两，酒洗 虻虫十枚，去足翅，熬 桃仁七枚，去皮尖

右咬咀，作二服，水二盞，煎七分，温服。

茵陈蒿汤：证具发黄、小便不利门。

嫩茵陈蒿乙两 大黄三钱半 大梔子三钱

右咬咀，水二大盞，先煎茵陈减半盞，入后二味，煎八分温服。利小便，如皂荚汁，黄自小便中出。

牡蛎泽泻散：证具腰痛、小便不利、阴阳易、劳复门。

牡蛎熬 泽泻 蜀漆洗去腥 商陆熬 葶苈熬 海藻洗去咸 栝楼根各等分。

右为散，饮服方寸匕，小便利，止后服。

吴茱萸汤：证具头痛、呕吐、虚烦、手足逆门。

人参乙两 吴茱萸乙两六钱半，汤泡三次

右咬咀，每服四钱，生姜四片，枣乙枚，水二盞半，煎八分，作二服。

真武汤：证具眩晕、筋惕肉瞤、身痛、腹痛、呕吐、咳嗽、泄泻、发热、恶风、渴、振、忪悸、小便自利。

茯苓三分 小便利者，去茯苓 芍药二分 下利者，去芍药加乾姜二分 附子一枚，炮，分作八片，用二片 呕者，去附子加生姜三两 白术二分 若咳者，加五味子三分，细辛乙分，乾姜乙分

右咬咀，每服三钱，生姜四片，水盞半，煎八分，温服。

乌梅丸：证具发热门。属厥阴。

乌梅七十五枚 乾姜二两半 黄连四两 蜀椒出汗 当归各乙两 细辛 附子炮 人参 桂枝 黄柏各乙两

右用苦酒渍乌梅一宿，去核，饭下蒸熟，杵成泥，和九味药末杵，丸桐子大，空心每服十丸，稍加至二十丸。禁生冷滑物。

乾姜黄连黄芩人参汤：证具呕吐门。属厥阴。

乾姜炮 黄芩 黄连 人参各三分

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，温服。

赤石脂禹余粮汤：下利，服泻心、理中

等汤益甚，此病在下焦。属太阳。

赤石脂 禹余粮各四两

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，温服。复不止者，当利小便。

旋复代赭汤：发热，吐下，解后，心下痞硬，噫气不除。属太阳。

旋复花 甘草炙 半夏汤洗。各三分 人参半两 代赭乙分

右咬咀，每服三钱，生姜四片，枣乙枚，煎八分，温服。

烧裨散：证具伤寒集要并大便秘门。

妇人裨裆烧灰

右水调服方寸匕，小便利，阴头肿，即愈。

已上载仲景正方百十三道，已下载杂方百二十六道。

大橘皮汤：证具恶寒、虚烦门。

橘皮乙两半，去白 甘草炙，半两 人参乙分 竹茹半升

右咬咀，每服三钱，生姜四片，枣乙枚，水二盞，煎半服。

阴旦汤：见前桂枝汤下，汤^①旦汤同见。

阴毒甘草汤：证具身痛、背强、腹痛、咽痛、四肢厥、渴各门。

甘草炙 升麻 当归 桂枝各二分 雄黄乙分 鳖甲乙两半，醋炙 蜀椒乙分，出汗去闭口者

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分服，温覆取汗。

附子散：治阴毒。证具头痛背强、心腹满痛、虚烦渴、四肢疼各门。

附子三分，炮 桂心 当归微炒 白术各半两 乾姜炮 半夏各一分，泡

右咬咀，每服三钱，水一盞，生姜半分，煎六分，热服，覆取汗。

正阳散：证具头痛、心满、虚烦渴各门。治阴毒。

甘草炙 乾姜炮。各乙两 射香研一钱入 附子炮，乙两 皂荚乙挺，去子，酥炙黄

右末，每服二钱，水一盞，煎五分，热服。

肉桂散：证具心满虚烦、四肢逆各门。治阴毒。

肉桂 白术 良姜 木香 制厚朴各三分 赤芍 陈皮 前胡 附子炮 当归 人参各乙两 吴茱萸半两，炒

右咬咀，每服四钱，水一盞，枣三枚，煎六分，热服。

天雄散^② 正元散^③：治阴毒伤寒。见活人书。

退阴散：证具咳逆、手足厥、头痛、腰重、渴各门。

川乌 乾姜各等分。粗末，炒令转色，放冷

右为末，每服乙钱，水一盞，盐一捻，煎半盞，温病^④。

阳毒升麻汤：证具发狂下利门。

升麻二分 犀角屑 射干 黄芩 人参 甘草各乙分

右咬咀，水三升，煎一半，去滓，服乙盞，温覆，手足出汗解，未汗再服。

大黄散：治阳毒^⑤，发狂门。

大黄乙两半 桂心三分 芒硝二两 甘草炙 木通 大伏皮各乙两 桃仁二十一个，泡，去皮尖，炒

右咬咀，每服四钱，水乙盞，煎六分，温服，通利为度。

梔子仁汤：证具发狂门。

梔子仁 赤芍 大青 知母各乙两 升麻 黄芩 石膏各二两 柴胡乙两半 甘草炙，半两 杏仁二两，泡，去皮尖双仁，炒

右咬咀，四钱，水乙盞，生姜半分，豉百粒，煎六分，温服。

黑奴丸：治阳毒发斑，具发狂门。渴躁盛者，可与，不渴不可与。

大黄二两 黄芩 芒硝 梁上尘 釜底煤

① 汤：本卷引南阳活人书伤寒要方作“阳”。

② 天雄散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

③ 正元散：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

④ 病：证治准绳伤寒篇退阴散方下注文作“服”。

⑤ 毒：按文义此下应有“具”字。

灶突墨研入 小麦奴各乙两 麻黄去节，三两

右为末，蜜丸弹大，新汲水研一丸，渴者与冷水尽足与之，须臾当寒，寒已汗出差，不汗再服一丸，差即止，须微利。小麦奴乃小麦未熟不成，捻之成黑勃是也。

五积散：治阴经伤冷，脾胃不和，及感邪气，等分与局方同，加人参同肉桂等分。

火焰散：治伤寒恶候，具虚烦门。

舶上硫黄 附子生用 新腊茶各乙两

右为末，酒调，分摊涂新碗口中，于火上荡乾，合在瓦上，分作五碗，每一碗下，烧熟艾一拳大，烧烟熏尽，冷即刮取细研，每服二钱，酒一盞，煎七分，有火焰起勿讶。

五味子汤：证具喘急、寒多热少门。

五味子半两 人参 麦门冬去心 杏仁去皮尖 橘皮去白。各一分

右咬咀，水三盞，生姜十片，枣三枚，煎盞半，分二服。

当归白术散：证附见大便秘门。

白术 当归 桂枝 甘草炙 芍药 人参 黄芪蜜炙。各乙分 生姜半两 附子乙枚，分八片

右咬咀，水三升，煮半，去滓，通口服乙盞，未得微汗，再服。

人参顺气散：证具发热恶寒门。局方有陈皮、厚朴、川芎。

麻黄去节 乾葛 甘草炙 白术 人参 桔梗 白芷各乙两 白姜半两，炮

右为末，每服三钱，水一盞，生姜三片，葱白二寸，煎八分，通口服，得汗愈。

苍术散：证具发热恶寒门。

麻黄泡焙 石膏煨。各乙两 苍术泔制 桔梗 甘草炙 山茵陈去根。各半两

右细末，每服二钱，水一盞，煎八分，连服取汗。

麻黄葛根汤：证具发热恶寒门。

麻黄泡焙 芍药各三两 乾葛四分 葱白七茎 豉乙合

右咬咀，水乙盞，温服取汗。

败毒散：^① 证具恶风门。方见局方，

平等分，活人甘草减半。

独活散：证具恶风门。

羌活 独活 人参 细辛 白茯苓 制枳壳 防风 黄芩 甘草炙 麻黄泡焙 蔓荆子 菊花各乙两 石膏水飞，二两

右为末，每服三钱，水一盞，生姜三片，薄荷四五叶，煎，热服。

桂枝石膏汤：证具头痛门。

桂枝 黄芩 甘草各半两 石膏二两，打碎 白药子 升麻 乾葛各三分 大梔子四枚

右咬咀，每服三钱，生姜四片，水盞半，煎八分，取汗。

葛根解肌汤：^② 治伤寒、温病、天行、头痛、壮热，见局方同。

萎蕤汤：证具头痛门。兼治冬温及春月中风、伤寒。

萎蕤三分 石膏一两，杵碎 白薇 麻黄泡焙 羌活 甘草炙 川芎 生葛根尤佳，用二两 杏仁去皮尖 五味子各半两 青木香乙分，炒，冬一两，春初用半两

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分。

梔子升麻汤：^③ 治晚发伤寒，三月至夏为晚发，见活人书。

圣散子^④：方见局方，多茺术、吴茺萸二味。

调中汤：证具伤寒集要。

大黄三分 桔梗 藁本 茯苓 甘草炙 黄芩 芍药 葛根炙 白术各半两

右咬咀，每服五钱，水盞半，煎一盞，得快利，壮热使止。

麻黄杏子薏苡甘草汤：证具身肿门。

麻黄去节，泡，二分 甘草炙，乙分 苡仁半两 杏仁十枚，去皮尖，炒

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎八分，温服，避风取微汗。

防己黄芪汤：治风湿，见身肿伤湿

① 败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

② 葛根解肌汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

③ 梔子升麻汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

④ 圣散子：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

门。

防己一两 甘草炙，半两 白术三分 黄芪乙两一分

右咬咀，每服三钱，生姜四片，枣乙枚，水盞半，煎八分，温服。喘者加麻黄半两；胃中不和，加芍药三分；气上冲，加桂枝三分；下有陈寒者，加细辛三分，服后覆腰下令温，取汗差。

小续命汤^①：见局方，无白术，有杏仁等分，一同，附子用炮者。

杏仁汤^②：治风湿，见活人方。

附术散：证具身肿门。

附子炮 白术各一两 川芎三钱 独活半两 桂心二钱

右为末，三钱，水一盞，枣二枚，煎五分，温服。

桂心白术汤：治伤寒阴痉，手足厥冷，筋脉拘急，汗出不止，阴气内伤。

白术 桂心 附子炮 防风 川芎 甘草炙。各乙两半

右咬咀，每服五钱，水二盞，姜四片，枣三枚，煎八分服。

附子防风汤：证同前。

白术 五味子各乙两 白茯苓 乾姜炮 甘草炙 防风 附子炮。各三分 柴胡乙两半 桂心半两

右咬咀，每服三钱，水一盞，生姜四片，煎六分，温服。

八物白术汤：证同前。

白术 五味子 羌活 白茯苓 麻黄去节，泡，焙。各半两 高良姜一分 桂心 附子炮。各三分

右咬咀，每服四钱，水一盞，生姜四片，煎五分温服。

金沸草散^③：见局方。

麻黄 赤芍药 此方无此二味，有赤茯苓乙两 细辛乙两

右汤使同。

大半夏汤：治痰饮，及脾胃不和，即

局方二陈汤^④。方见咳嗽门。

神功丸：证具大便秘门。

大黄三两 人参半两 麻仁五两，令研 诃子皮炮，二两

右炼蜜丸梧子大，每二十丸，温水下，取利。

连须葱白汤：证具头痛门。

生姜二两 连根葱寸切，半升

右水二升，煮一升，作二三服，不差，服下药。

葛根葱白汤：证具头痛门。

葛根 芍药 知母各半两 葱白一把 川芎 生姜各乙两

右水三升，煎半服。

枳实理中丸：证具胸胁心满胀，腹痛门。

枳实十六片，炒 茯苓 人参 白术 乾姜炮 甘草炙。各二两

右细末，蜜丸如鸡子黄大，每服一丸，热汤化下。渴加栝楼根二两，下利加牡蛎二两，煨。

小半夏汤：证具心满呕吐门。

半夏五两，炮 白茯苓三两，去皮

右咬咀，每服半两，水三盞，煎一盞，入生姜自然汁煎一一^⑤沸，热服。

桔梗枳壳汤：证具心满门。

桔梗 枳壳麸炒。各乙两

右咬咀，水二盞，煎一盞，分二服。

赤茯苓汤：证具心满呕吐门。

赤茯苓 人参 陈皮去白。各乙两 川芎 白术 半夏泡。各半两

右粗末，每服四钱，水盞半，生姜五片，煎七分温服。

香薷散^⑥：治霍乱，见局方。

① 小续命汤：伤寒门引和剂局方无此方。本书卷五十四引无求子活人书有此方。

② 杏仁汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

③ 金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

④ 二陈汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三。

⑤ 一：按文义应作“二”。

⑥ 香薷散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

犀角地黄汤：证具鼻衄、斑疹门。

犀角屑，如无，以升麻代 牡丹各乙两。去心 生地黄半斤 芍药三分

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎一盞。有热如狂者，加黄芩。腹不满为无热，不可加。

黄连解毒汤：证具呕吐、不得眠门。

黄连三分 黄柏半两 梔子四个，擘 黄芩一两 右咬咀，每服五钱，煎一大盞，服。

酸枣汤：证具虚烦不得眠门。

酸枣仁四升 甘草炙，乙两 知母二两 茯苓川芎 乾姜各三两 麦门冬去心，一升

右粗散，每服四钱，水一盞，煎七分，温服。

梔子乌梅汤：证具不得眠门。

梔子 黄芩 甘草炙，各半两 柴胡一两 乌梅肉十四枚，微炒

右粗末，每服四钱，水盏半，生姜三片，竹叶三七片，豉五十粒，煎七分温服。

葛根陈皮汤：证具呕吐门。

葛根 陈皮 知母 杏仁去皮尖，炒 黄芩甘草炙 麻黄去节，泡焙，各半两

右咬咀，每服五钱，水二大盞，煎一盞，温服。

玄参升麻汤：证具出斑门。

玄参 升麻 甘草炙，各①□□

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎七分，温服。

大青四物汤：证具斑疹门。

大青四两 豉八合 阿胶炙 甘草炙，各乙两

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎一盞，入胶，再煎服。

知母桂心汤：证具似疟门。

知母二两 麻黄去节 甘草炙 芍药 黄芩桂心各乙两

右咬咀，每服四钱，水盏半，生姜四片，煎八分，温服，取微汗。

三黄丸②：治发黄吐血，见局方。

桔梗半夏汤：证具腹满痛门。

桔梗炒 陈皮洗焙 半夏生姜制，各乙两 枳

实半两

右咬咀，四钱，生姜三片，煎七分热服。

三黄熟艾汤：证具大便秘门。

黄连 黄芩 黄柏各三分 熟艾鸡子半大

右咬咀，水二盞，煎七分，温服。

薤白汤：证具下利腹痛门。

豉半斤，绵包 薤白一把 大梔子七枚

右水二升，先煎梔子十沸，入薤豉，取一升二合，服。

治中汤③：治脾胃伤冷，胸膈不快，腹疼气不和，见局方。

麻黄加术汤：治中湿。

麻黄去节，一两半 苍术 甘草炙，各半两 桂枝一两 杏仁三十五枚，去皮尖

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎八分，温服。

竹皮大丸：治虚烦。

竹茹二分 桂 白薇各乙分 石膏研 甘草炙，各三分

右枣肉丸弹大，米饮服。

古今录验橘皮汤：证具咳嗽门。

陈皮 紫苑 麻黄去节 当归 杏仁 甘草 桂 黄芩各半两

右水煎服。

黄连橘皮汤：证具发斑、呕吐门。

黄连四两 陈皮 杏仁去皮尖 枳实炙 麻黄去节，泡，焙 葛根各二两 制厚朴 甘草炙，各一两

右咬咀，三钱，水一盞，煎八分服，下利当先止。

麦门冬汤：治劳气欲绝。

麦门冬去心，乙两 甘草炙，二两

右水二钱，加粳米半合，枣二枚，竹叶十五片，煎服。

① 各：此下脱字，类证活人书元参升麻汤作“半两”。

② 三黄丸：方见本书卷一百五十七积热门引和剂局方。

③ 治中汤：伤寒门引和剂局方无此方。太平惠民和剂局方本方组成为“人参 甘草炒 干姜炮 白术锉 青皮炒 陈皮洗去白。各一两”。

伤 风 伤 寒

小青龙汤：治伤寒表证不解，心下有水气，乾呕发热，咳嗽微喘，又肺经受寒，咳喘。

大青龙汤：治伤寒头痛，发热恶寒，无汗烦躁，六脉浮紧。

四逆汤：治伤寒自利，脉微欲绝，手足厥冷者。

姜附汤：治伤寒自利，六脉沉伏，手足厥冷。

五苓散：治伤寒汗后，发渴，小便不利。

小柴胡汤：治伤寒发热如疟，胸胁满

痛，小便不利，大便秘涩。

大柴胡汤：治伤寒十馀日不解，邪气结在里，身热烦躁，谵言，大便不通，绕脐刺痛。

白虎汤：治伤寒大汗后，表证已解，或吐下后，邪毒未除，热结在里，心胸烦渴，但饮水。

竹叶石膏汤^①：治伤寒已经汗下，表里俱虚，津液枯竭，心烦发热，气逆欲吐，及诸虚烦热。方见伤寒论注解。

右九方，并见前活人集要方中。

五积散：治伤寒，头痛，发热恶寒。方见诸寒门。

经 验 秘 方

伤 寒

清气散：治风壅热盛，涎潮气急，烦躁不宁，身热作渴，恍惚惊悸。

牛黄 石膏各一两半 大黄 甘草炙 白僵蚕炒去丝嘴。各半两 天南星曲一两 朱砂三钱，别研 脑子三钱，别研

右为细末，每服二钱，新汲水调下，食后。

神仙佐经汤：专治寒暑流注足三阳经，手足拘急疼痛，行步艰难，头目晕肿，关节掣痛，憎寒发热，有汗恶风，卒中昏塞，大小便秘涩，腹痛，呕吐下痢，恶闻食气，腿髀顽麻，缓纵不能随行，热闷心烦，惊悸气上，脐下冷痛，喘满肩息，精神不美。

麻黄去根节 乾葛 北柴胡 桂心 北防风 川羌活 厚朴姜制 北细辛 汉防己 枳壳麸炒 白茯苓 黄芩 半夏汤洗七次 白姜泡 甘草炙 小草远志苗 麦门冬去心 香白芷 川当归 川芎 白术 人参 白芍药 川独活 各一两

右咬咀，每服五钱，水二盏，生姜三片，

枣子一个，煎至一盏，去滓，空心服。有汗去麻黄，加牡蛎少许；无汗去桂心，加陈皮、前胡、升麻各少许；大便秘涩，加大黄、竹沥；喘嗽，加杏仁、桑白皮、紫苏；肿满，加泽泻、木通，所加并等分。凡有此等证，逐一加减，无不愈者。常服消痰下气，却风湿，去肿满，美食，令人不虚。江南诸师，固有此方，非父子兄弟不传，得者尤当慎用。

治伤寒结胸：

大黄连七寸 巴豆十四粒，去壳，存皮

右同捣为末，津唾调成膏，置脐中，以艾炷灸药上，候热透腹中方止，不拘壮数。灸了，即以温汤浸手帕，拭之去毒。此方屡常救人。

神术散：治四时伤寒，初觉便用。

甘草微炙，一两 防风一两 苍术三两，去粗皮 右咬咀，每服五钱，水三盏，生姜七片，带须葱三茎，同煎至七分，滤去药滓，内再入水一大碗，煎至三五沸，去滓温服。候少时，探出涩苦水，漱口净，却将先煎出药温服之，次饮酸醋汤，盖睡汗出为效。简奇方同。

① 竹叶石膏汤：方见本书卷四十四伤寒门十八。

大羌活汤：治内外所感。汴梁名医王孝先常用。桂枝麻黄焙，用者莫轻易，我有一神方，不犯三阳忌。羌防芎细芷，苓草术生地，锉为粗末煎，风寒俱解利。若加生地黄，八味同相对，葱自用水煎，两感亦能退。简奇方同。

生料五苓散：治伤寒温热病，表里未解，头疼发热，口燥咽乾，饮水，小便不利，及汗出表解，烦渴不止，霍乱吐利，中暑引饮，及热在里，身发黄疸。

泽泻二两半 猪苓 白术 茯苓各一两半 桂一两

右为末，每服半贴，水一盏半，煎至一盏，去滓热服，不拘时候。

小正气散：治伤寒时气，憎寒恶风，胸膈咽塞，胁肋膨胀，心下坚痞，吐痢呕逆，不思饮食。

半夏 厚朴各三两 藿香 陈皮各一两 甘草七钱

右为粗末，每服四钱，生姜三片，枣一枚，水一盏半，煎至七分，食煎热服。久患疟疾，膈气心痛，日进三服，即愈。

治阴证伤寒：

川楝子大者一二枚，烧灰存性

右为极细末，热酒调服，如病急，灌服，出汗愈。

又方：以上等好滑石，极细末，好酒热调服。

治阴证急伤寒，以土蜂窝与隔年葱，同捣为泥，丸如大弹子块，令患者两手各握药一块，次用艾三四两，于丸上然著，后用瓦盖于患者曲膝下，熏至汗出为度。若其人顶心微有水肿，即用此法。

又方：用乾姜末，酽醋调匀，涂于两手心，搥住外肾，汗出为度。如不醒人事，人与之搥。妇人用手掩阴门大效。

伤寒阴证，面青欲死者，皆治之。

木贼一两 良姜半两

右为细末，每服三四钱，热酒调下。不

省者，灌之，随用被盖，汗出则愈。

治伤寒白龙丸：以滑石二两，研碎，水飞过，焙乾，用法酒或酽糊为丸，弹子大，如用时，将药火内烧通红，放于碗内，急用热酒两盏，倾在内，其药自化，趁药热，即服用，被盖之，汗出即愈。

通气散：治时气，头赤肿，咽喉闭塞不通。

黎芦半两 踯躅二钱半，皂角花是也 猪牙皂角 芎各一两 玄胡一两半

右同为细末，纸捻，蘸药一米，搐鼻，取嚏为效。简奇方同。

七圣饼子：治时气结胸，发黄，药入口即吐，用黄连七寸，为细末，巴豆仁七个，同研，入蜜少许，和作饼子，放脐中，用艾炷灸之，以利为度，急用水洗去，以防泻脱。简奇方同。

治伤寒结胸，用白项蚯蚓一条，连泥土，熬研极细，用无根深井花水调服，其结胸自开，将欲死者，即可还生，已救数人。经验良方治伤寒阳证结胸，死无可药者。右用曲善，即蚯蚓拾五条，乾者，搗烂，蜜半盏，冷水半碗，灌服。无蜜，沙糖亦妙。

治阴证伤寒，以寒水石，为极细末，每服五钱，好热酒调下，汗出为效。

七宝散：治大人小儿，伤风感寒，浑身发热，头痛体痛，隆兴刘则行常用大效。

紫苏叶 香附子炒去毛 橘皮 桔梗去芦。各一两 甘草炙 白芷 川芎各半两

右为粗散，每服四钱，水一大盏，姜三片，枣一枚，煎至七分，去滓，稍热服，二服，滓再煎，无时。

人参羌活散：治阴阳二感，风寒发热，头疼伤食，呕吐，心胸满闷，酒食所伤。

人参 川芎 羌活 白芷 升麻 芍药 甘草 紫苏 香附子 乾姜各一两

右咬咀，水一盏半，姜三片，煎至一盏，如要出汗，热服；如头疼，加生葱白一根，同煎服；如烦热，加薄荷五叶同煎，皆不

拘时。小儿感冒，呕吐发热，白水煎服。

神授太乙散：主四时瘟疫流行，不问阴阳两感，头痛壮热憎寒，拘急急痛，无问大人小儿孕妇，久病肚热胸痞疾嗽，悉皆治疗。

青皮去穰 川芎不蛀新者 白芷不蛀新者 桔梗去芦 枳壳麸炒，去穰 柴胡去芦 陈皮去白 香附子炒去毛净 苍术去芦皮 防风去芦，不蛀者 藁本去土 甘草不去皮尖 细辛去土 藿香叶去土 赤芍药 羌活各一两 乾葛有粉者，不蛀 升麻 紫苏叶去枝土

右各拣精粹，取新者，不用旧药，再秤不差分两，锉为粗末，小儿五岁已上，每服三钱，新水中盏半，生姜三片，枣三个，葱白三根，同煎七分，去渣，通口服一大盏，渣再煎；十岁之上，每服半两，新水二大盏半，生姜五片，枣五个，葱白五茎，同煎七分，去渣，通口服二大盏，渣再煎；大人每服七钱半，新水三大碗，生姜七片，枣七个，葱白七根，煎七分，去渣，通口服二大碗；

病势甚者，先嚼葱姜引子，用碗内药，热气额上熏，徐徐通口，一气热服，渣再煎，热服二大碗，并进二服，前疾立差。如久发热，胸痞肌瘦，去姜葱，新水依上煎，温服三服，立效。久患头痛身疼，每服加川芎、白芷、赤芍各一钱，姜葱依上煎，热服；时毒，头面项颈腮腋皆肿，咽痛，去引子，白新水，加鼠粘子、荆芥穗、防风，加葱中节三茎，同煎，温食后服，并进三五服，消减立安，忌辛热物；小儿疮疹未分，葱白减，姜枣同煎，去滓温服；出快，一身皆痛，依时气伤寒治法，用引子，更加桂、白芷、赤芍，依上煎服；头风，头痛，上壅风热，加荆芥穗、茶芽、葱白同煎，不用姜枣；妇人月事不调，发热，加炒净香附子、白芍、荆芥穗、乌梅同煎，无时；身有大疮举作，加牛蒡子、金银花、荆芥穗各三钱，加入前药同煎，去引子，连热服三大碗，汗出立消；散疮顶津润，得用生矾末，频搽上散，速修配，如法服饵。志诚克效，务广其传。

伤寒门 三十七

川玉集^①

伤寒发汗汤 柴胡汤 盘龙散子 人参
汤 槟榔散子 承气汤 压气汤 补虚汤
三圣散 补虚汤 补心散 茜根汤 五补散
丹参汤 平胃汤 续命散 洗心汤 木苏散
和气散 救命散 化斑汤 清凉汤 三黄散
承气汤 补虚散 柴胡汤 紫芩汤

夹劳伤寒

前胡汤 五补丸子

阴毒伤寒

回阳汤 补阴丸

四逆伤寒

顺阳汤 四顺汤

中风伤寒

乌蛇散 乌犀丸 解语散

破伤伤寒

伤寒五伤汤 补虚丸

洗浴湿伤寒

玉浆汤 十香丸

酒后失将息伤寒

石斛汤 大黄散 苳蓉丸

食毒伤寒

人参散 斗门散子

满心伤寒

洗心定命汤 化血汤 补虚镇心丸

百合伤寒

补阴养阳汤 四香汤

解肌伤寒

石膏汤 葱豉汤

结胸伤寒

前胡散 补阴气散

阳毒伤寒

犀角饮子 水解散 大黄散 羚羊角煮散

两感伤寒

两和汤

经验良方^②

菖蒲饮子 万安散 黄连解毒汤 柏枝
汤 解肌汤 双解散 杏仁煎 加减建中汤
加减柴胡汤 乾葛汤 冲和散 生姜橘皮饮

子 柴胡饮子

① 川玉集：原书此下有方名，无药物组成及主治。

② 经验良方：原书此下有方名，无药物组成及主治。

医林方^①

破阴丹 神效内解丸

烟霞圣效方^②

解利伤寒

不卧散 三宗散 刺邪散

施圆端效方^③

发汗解肌

救散

川芎和解散 防风百解散 太一散 普

神效名方

解利伤寒

双解丸：

巴豆 六箇，去皮油 天麻 二钱半 胭脂 少许

右将巴豆、天麻为末，滴水丸，如秫米大，胭脂为衣，一日一丸，二日二丸，三日三丸已。外不解，先吃冷水一口，后用热水下，如人行十里，以热汤投之。

又一法：无药处，可用两手指相交，紧叩脑后风府穴，向前礼百余拜，汗出自解。

又一法：适于无药处，初觉伤寒、伤食、伤酒、伤风，便服太和汤，百沸汤是。避风

处，先饮半碗，或以菹汁亦妙，以手揉肚，觉恍惚，更服半碗，又用手揉至恍惚，更服，以至厌饯，心无所容，探吐，汗出则已。

不卧散：

川芎 乙两半 石膏 七钱半 藜芦 半两，去土 甘草 二钱半，生

右为细末，口噙水，鼻内各啗之，少时吃白汤半碗，汗出解。

川芎汤：解利一切伤寒。

川芎 藁本 苍术

右三味，为细末，沸汤点三钱，须臾觉呕，道便解，如不解，再服。

山居四要

伤寒中暑

因女色病阴证伤寒者，用陈皮热锅内炒焦，以酒烹下，滤酒饮之。

伤寒坏症，好人参一两，重煎顿服。

① 医林方：原书此下有方名，无药物组成及主治。

② 烟霞圣效方：原书此下有方名，无药物组成及主治。

③ 施圆端效方：原书此下有方名，无药物组成及主治。

中暑发昏，以新汲水滴两^①□以扇搦之，重者，以地浆^②□，则少与冷水^③□则死。

又方：见诸急证，及伤寒后，毒热攻眼，用露蜂房半两，水煎，露一夜洗之。

感冒霍乱

感冒，用带根葱汤嚼生姜，得汗愈。

霍乱吐泻，用屋下倒挂尘，汤泡澄清服之，大忌饮食，入腹则死，吃冷水不妨，不可吃热汤。

玉机微义

伤 风

辛温解表之剂

仲景桂枝汤：治太阳经，伤风自汗。

桂枝 芍药 各三两 甘草 一两

右咬咀，生姜三片，枣一枚，煎服。

按：此发散足太阳经风邪之药也。

局方神木散：治伤风头痛，鼻塞声重。

苍术 五两 藁本 白芷 细辛 羌活 川

芎 甘草 炙。各一两

右末三钱，水一盞，姜三片，葱白三寸，煎，伤风鼻塞，葱茶调下。

按：此足太阳、少阴，手阳明经药也。

辛平解表之剂

消风百解散：治头疼，发热，咳嗽，鼻塞，声重。

荆芥 白芷 陈皮 麻黄 去节 苍术 各四两 甘草 炙，二两

右咬咀，姜三片，葱白三根，煎，每服五钱。

按：此手太阴、阳明经药也。

川芎茶调散：治诸风上攻，头目昏疼，鼻塞声重。

薄荷 八两 荆芥 川芎 各四两 羌活 白芷 甘草 各二两 细辛 一两 防风 一两五钱

右为末，每服二钱，食后，茶清调下。

按：此足太阳、少阴，手太阴、阳明、厥阴经药也。

消风散：治诸风上攻，头目昏眩，项背拘急，鼻塞声重，及皮肤顽麻，瘙痒瘾疹，妇人血风。

荆芥穗 甘草 炙 陈皮 去白 厚朴 各半两 白僵蚕 炒 人参 茯苓 防风 芎藭 藿叶 蝉蜕 去土，炒 羌活 各二两

右为末，每服二钱，荆芥茶清调下，疮癣温酒调下。

金沸草散：治肺经受风，头目昏疼，咳嗽声重，涕唾稠粘。

荆芥穗 四两 前胡 麻黄 去节 旋覆花 各三两 甘草 炙 赤芍药 半夏 各一两

右咬咀，姜三片，枣一枚，煎服。活人书减麻黄、赤芍药，加细辛、赤茯苓。

按：此手足太阴经药，出阳明旋覆代赭石例，解利痰饮之药也。

辛凉解表之剂

柴胡升麻汤：治头痛壮热，恶风体疼，鼻塞咽乾，痰盛咳嗽，涕唾稠粘。

柴胡 前胡 黄芩 各六两半 荆芥 七两半 赤芍药 石膏 各十两 升麻 五两 桑白皮 乾葛 各四两

右咬咀，姜三片，豉十粒，水煎。

按：此足少阳、阳明经药也。

辛凉解表攻里之剂

钱氏大青膏：发散风邪。

天麻 一钱 白附子末 生用，一钱半 蝎尾 去毒，生用，半钱 麝香 一字匕 朱砂 研，一字 青黛 研，一钱 天竺黄 一字匕 乌梢蛇肉 半钱

右同再研细，生蜜和成膏，每服半皂子

① 两：此下脱字，山居四要作“孔”。

② 浆：此下脱字，山居四要作“灌”。

③ 水：此下脱字，山居四要作“吃”。

大，至一皂子大，月中儿粳米大，大人弹子大，同牛黄膏，温薄荷水化下，一处服之。

宣明防风通圣散^①方见本方。

谨按：伤风诸方，俱是解表之剂，盖以风从外入之邪也，其所挟，有寒、热、温、凉之不同，故此分辛温、辛平、辛凉之异，然风虽外邪传变入里，亦宜随证施治。钱仲阳论伤风，当发散者，用大青膏解，不散有下证者，用大黄丸，可谓得仲景之奥矣。诸方于此，俱未曾论及也，又前论表虚受风，与内挟痰热之方，亦未详备，学者当自求之。

热

发表之剂

易简参苏饮：治感冒发热，头痛，或因痰饮，凝积为热，状似伤寒者。

前胡 人参 紫苏 乾葛 半夏 茯苓
各三分 枳壳 陈皮 甘草 桔梗 木香 各半钱

右咬咀，生姜五片，水煎服。

人参败毒散^②：方见和剂局方。

按：此二方足少阳柴胡例药，参苏饮，解见咳嗽门。

局方柴胡升麻汤^③：治发热头痛，恶风，体疼，鼻塞，咽乾，痰盛。方见本方。

按：此足少阳、阳明，手太阴药也。

葛根解肌汤：治发热恶寒，头痛项强，伤寒温病。

葛根 四钱 桂 一钱 黄芩 甘草 白芍药
各二钱 麻黄 三钱

右咬咀，入姜枣煎服。

按：此足太阳、阳明、太阴药也。

知母葛根汤：治身热，头痛，风温，温毒证。

知母 一钱半 葛根 四钱 石膏 三钱 甘草 木香 升麻 黄芩 南星 人参 防风 杏仁 川芎 羌活 各一钱 萎蕤 各^④二钱半 麻黄 二钱

右咬咀，作二服，入姜煎服。

按：此足太阳、阳明，手太阴药也。已上三方，并足太阳例。

河间六神通解散：治发热头痛，发渴，身疼，脉洪无汗。

麻黄 二钱 甘草 三钱 石膏 滑石 黄芩
各四钱 苍术 八钱

右咬咀，入姜葱煎服。

按：此足三阳、手足太阴药也。出太阳例。

易老九味羌活汤：治发热恶寒，无汗，或自汗，头痛，顶^⑤强，或伤风见寒脉，伤寒见风脉，并宜服之。

羌活 防风 苍术 各一钱半 川芎 白芷 生地黄 黄芩 甘草 细辛 各一钱

右咬咀，水煎服。

按：此足太阳、阳明，三阴药也。

易老云：经曰有汗不得服麻黄，无汗不得服桂枝，若差失，则其变不可胜言。故立此法，使不犯三阳禁忌，为解利神方，非独治杂病药也。

谨按：仲景论伤寒发表药，分六经，及解肌可刺诸法。盖恐药致误变逆，慎之至也。今集已上诸方，皆伤寒表药之变法，宜详审脉证，而择用之。然易老九味，河间通解，意虽不同，务在药证相对，名实相符，方可行之，否则，犯禁致逆，及失其立法之意也。是以许文正公曰：近世论医，有主河间刘氏者，有主易老张氏者。张氏用药，依准四时阴阳升降而增损之，正内经四气调神之义，医而不知，此妄行也。刘氏用药，务在推陈致新，不使少有怫郁，正造化新新不停之义，医而不知，此无术也。然而主张氏者，或未尽张氏之妙，则瞑眩之剂，终莫敢投，至失几后时而不救者多矣。主刘氏者，或未悉刘氏之蕴，则却效目前，阴损正气，遗祸于后日者多矣，能用二家之长，而无二家之弊，则治庶几乎。于此二方制法可见，大抵学者，当于经论中求之，知有所主，不可偏执于一

① 防风通圣散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

② 人参败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

③ 柴胡升麻汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

④ 各：玉机微义同，按文义应无此字。

⑤ 顶：玉机微义作“项”。

家而已。

攻里之剂

宣明三乙承气汤： 治脏腑积热，痞满燥实坚胀。

甘草 枳实 厚朴 大黄 芒硝 各等分

右咬咀，入姜，煎服。

按：此足阳明例药也。发明曰：汉张仲景，作伤寒论，为邪自外入，传于胃者，谓之入腑。腑之为言，聚也，胃为水谷之海，荣卫之源，水谷会聚，变化而为荣卫，邪气入胃，则胃中之气菹滞，糟粕秘结而为实，实则泻之，人所共知，如缓急轻重之剂，则临时消息焉。不恶寒，反恶热，发渴谵语，腹满而喘，手足濇然汗出者，急下之，宜大承气汤。如邪气未深，恐有燥屎，少服小承气汤试之，腹中转失气者，有燥屎也，乃可攻之；不转失气者，初硬后溏，尚未可攻，攻之则腹满不能食。若腹满不通，与小承气汤，微和胃气，勿令大泄。如发汗后，不恶寒，但热者，胃实也，当和胃气，调胃承气汤主之。成无己云：大热结实者，与大承气汤，小热微结者，与小承气汤，以热不太甚，故于大承气汤中去芒硝，又以结不至坚，故减厚朴枳实也。如不至大坚满，邪热甚而须攻下者，亦未可投大承气汤，必以轻缓之剂攻之，于大承气汤减厚朴枳实加甘草，乃轻缓之剂，以调胃也。设若大承气证，反用调胃治之，则邪气不服，小承气证，反用大承气下之，则过伤正气，而腹满不能食，故有勿大泄之戒。此仲景所以分治之，未尝越圣人制度，后之医者，以此三药，合而为一，且云通治三药之证，及无问伤寒杂证，内外一切所伤，若依此说，与仲景之方，甚相违背，及失轩岐缓急之旨，由是红紫眩乱，迷惑世人，一唱百和，使病者暗受其弊，将何诉哉？倘有仁心审是者，当于内经仲景方中求之，贵使药证相对，以圣贤之心为心，则方之真伪，自可得而知矣。

当归承气汤： 治燥热，里热，火郁为

病，或皮肤枯燥，或咽乾鼻乾，或便溺结闷，通宜用此。

当归 大黄 各四钱 甘草 芒硝 各二钱

右咬咀，入姜，煎服。

按：此足太阴、厥阴、阳明药也。凡血证下药，详见仲景抵当诸汤例，兹不备录，但此与前方，可见有气血之分。

发表攻里之剂

宣明双解散： 治一切风热积热。

益元散 防风通圣散 各一两

右每服三五钱，入葱白盐豉五十粒，姜三片，煎服。

按：此足太阳、阳明、少阴、厥阴，手足太阴药也。治风热郁热甚捷，但本论云，治风寒暑湿，饥饱劳役，内外诸邪所伤，无问杂病，便可通解。然斯意混同主治，而寒湿何以得散，内伤不足之证，何以抵受邪。实实虚虚，不无致逆，故潘思敬云，是仲景调胃承气汤，后人一变，加连翘、梔子、薄荷、黄芩，谓之凉膈；至河间又一变，于凉膈中加防风、川芎、当归、芍药、麻黄、石膏、桔梗、滑石、荆芥、白术，谓之防风通圣，古之复方也。今复之又复，制法盖可知矣，而学者识之。

大柴胡汤： 治伤寒杂证，发热，脉沉实弦数，热日数多，或有表，复有里，脉洪，头痛而谵妄；或湿热自利，表里证已急，宜此下之。

柴胡 四钱 黄芩 芍药 各一钱半 半夏 一钱二分 枳实 二钱 大黄 二钱半

右咬咀，入姜枣，煎服。

按：此足少阳、阳明、太阴、厥阴药也。出太阳例。

清气之剂

局方人参白虎汤： 治气热心烦发渴。

石膏 四钱 知母 一钱半 甘草 一钱 人参 半钱

右咬咀，入梗米一合，煎服。

按：此足阳明、少阴，手太阴药也。

清心莲子饮： 治发热口乾，小便白浊，

夜则安静，昼则发热。

黄芩 麦门冬 地骨皮 车前子 甘草
各二钱半 莲肉 茯苓 黄芪 柴胡 人参各三钱半

右咬咀，水煎服。

按：此足少阳、少阴，手足太阴药也。

宣明柴胡饮子：解一切肌热、蒸热、积热，或汗后余热，脉洪实弦数。

黄芩 甘草 大黄 芍药 柴胡 人参
当归 各二钱半

右咬咀，入姜煎服。

按：此足少阳例，又表里血药也。宝鉴附于气分热例下，今姑从之，学者宜取择焉。机要云：若肤如火燎而热，以手取之不甚热，为肺热，目睛赤，烦躁，或引饮，黄芩一味主之，昼则行阳二十五度，此言气分热也。

凉血之剂

清凉饮子：治大人小儿，血脉壅实，藏腑生热，面赤烦渴，睡卧不宁。

大黄 芍药 当归 甘草 各等分

右咬咀，水煎服。

按：此足太阴、厥阴之酌^①药也。

元戎四物二连汤：治血虚，虚劳发热，五心烦热，昼则明了，夜则发热。

当归 生地黄 白芍药 川芎 黄连
胡黄连 各一钱

右咬咀，水煎服。

按：此足太阴、厥阴，手少阴经药也。机要云：若夜发热，主行阴，夜则行阴二十五度，若胁肋热，或一身尽热，或日晡肌热者，皆血病也，宜以上方，及桃仁承气，选而用之。

清气凉血之剂

局方洗心散：治风壅壮热，头目昏痛，热气上冲，口苦唇焦，咽喉肿痛，心神烦躁，多渴，五心烦热，小便赤涩，大便秘滞。

大黄煨 甘草 当归 芍药 麻黄 荆
芥穗 各六钱 白术 五钱

右为末，每服二三钱，生姜薄荷汤，煎

服。

按：此足太阳、阳明、厥阴，手足太阴经药也。今人多用之，故收入，然以白术合大黄入心，故名洗心，而从以麻黄荆芥，亦是表里药也。

甘露饮：治男子妇人小儿烦热，胃中客热，口臭齿龈，烦渴，咽疮等证。

熟地黄 生地黄 枇杷叶 山茵陈 天
门冬 麦门冬 枳壳 黄芩 石斛 甘草 各
等分

右为末，每服二钱，水煎服。

按：此足阳明，手太阴、少阴经药也。

龙脑鸡苏丸：除烦热、郁热、肺热、咳嗽、鼻衄、吐血、血崩、下血、热淋、消渴、惊悸，解酒毒胃热，口臭口苦，开心明目。

薄荷叶 一两六钱 生地黄 六钱 麦门冬 四钱
蒲黄炒 阿胶炒 各二钱 黄芪 一钱 人参 木通
各二钱 银州柴胡 二钱，同木通浸二日，取汁入膏 甘草
一钱半

右为末，用蜜三两二钱，炼过，后下地黄末、木通、柴胡汁，熬成膏为丸，如桐子大，每服二十丸，嚼破汤下。

按：此三焦药也。

安神清镇诸方

局方至宝丹^②方见本方。

按：此气血之药，通关透肌骨之剂也。

东垣朱砂安神丸：治心神烦乱，怔忡，兀兀欲吐，气乱而热，似懊悒状。

黄连 一钱半 生地黄 当归身 甘草炙 各
半钱 朱砂 一钱，别研

右为末，蒸饼为丸，如黍米大，每服十丸，或十五、二十丸，唾津下。

按：此二方，血分药也。

牛黄膏：治热入血室，发狂不认人者。

牛黄 二钱半 朱砂 郁金 各三钱 脑子 甘
草 各一钱 牡丹皮 二钱

① 酌：玉机微义作“的”。

② 局方至宝丹：方见本书卷十九诸风门七。

右为细末，炼蜜为丸，如皂子大，新水化下。

钱氏安神丸：治热渴心闷，脉实，颊赤口燥。

麦门冬 马牙硝 白茯苓 山药 寒水石 各半两 朱砂一两 甘草半两 龙脑一字

右为末，炼蜜为丸，鸡头大，每服半丸，或一丸，沙糖水化下。

按：此气分药也。

泻诸经实热方

局方凉膈散：治上焦积热，烦躁多渴，面赤面热，头昏咽燥，喉咽肿痛，口疮，便溺赤涩，狂言谵妄，睡卧不安，并宜服之。

大黄 朴硝 甘草各二两 连翘四两 栀子仁 黄芩 薄荷叶 各一两

右为末，每服二钱，竹叶、蜜些小，煎服。

按：此手太阴、少阴，足太阴、阳明药也。轻者宜用桔梗汤^①，毋犯下二焦也，余仿此。桔梗汤，见咽喉门。

调胃承气汤：治中焦实热，胃热实而不满。

大黄一两 甘草二钱半 芒硝四钱半

右咬咀，水煎服。

按：此足阳明经药也。轻者宜用前胡散。

八正散：治下焦积热，二便闭涩，多渴咽乾，口舌生疮肿痛，淋血。

大黄 瞿麦 木通 滑石 篇蓄 车前子 山栀子 甘草各等^②□

右为末，每服二钱，水煎，入灯心。

按：此足太阳、阳明经药也。轻者宜用导赤散。

钱氏泻青丸：治肝经郁热。

当归 龙胆草 川芎 山栀 大黄^{湿纸裹，煨} 羌活 防风^{去芦} 各等分

右为末，蜜为丸，鸡头子大，每服一二丸，煎竹叶汤化下。

泻心汤：治心热。

黄连一两

右为末，水调二三分，量病人大小与之。

泻黄散：治脾热口臭，咽乾。

藿香叶七钱 山栀子一两 石膏半两 甘草三两三 防风四两

右为末，同蜜酒拌，微炒香，每服一钱。

泻白散：治肺热。

桑白皮 地骨皮 各一两 甘草半两

右为末，每服二三钱。

东垣滋肾丸：治肾热。

黄柏三钱 知母二钱 桂一分半

右为末，熟水为丸，桐子大，每七八十丸，至百丸，食前，百沸汤下。

按：此五脏药例也。

半夏汤：治胆腑实热，精神不守，热泄病。

半夏 宿姜 各三钱 黄芩 远志 茯苓 各二钱 生地黄五钱 秫米数合 酸枣仁一合

右咬咀，长流水煎服。

导赤散：治小肠实热，小便赤涩而渴。

生地黄 木通 甘草各等分

右为末，入竹叶同煎服。

前胡散：治胃气实热，唇口乾裂，中心热躁，大便秘结，非时烦渴，睡中口内生涎。

大黄半两 桔梗 枳壳 前胡 杏仁各一钱 葛根二钱

右为末，每服二钱，入姜煎服。

泻白汤：治大肠实热，腹胀不通，侠脐痛，食不化，喘，不能久立，口生疮。

橘皮 淡竹茹 黄芩 栀子仁 柏皮^炙 各半两 茯苓 芒硝 各一两 生地黄五两

右锉，每四钱，入姜枣煎，空心服。

赤茯苓汤：治膀胱实热，腹胀，小便不通，口苦舌乾，咽肿不利。

赤茯苓 猪苓 葵子 枳实 瞿麦 木通 黄芩 车前子 滑石 甘草各等分

右咬咀，入姜煎，食前服。

按：已上诸方，出五脏治要例。

① 桔梗汤：方见本书卷七十四咽喉门二。

② 等：此下脱字，玉机微义作“分”。

治虚热升阳之剂

小柴胡汤：治潮热，身热，默默不欲饮食，或呕，或渴，或利，或咳。

人参 半夏 生甘草 黄芩各二钱 柴胡四钱 生姜五片 枣二枚

右咬咀，水煎服。

按：此足少阳药也，出太阳例。主虚劳烦热，能引清气上行阳道，在经主气，在脏主血，故更能入血室也。

东垣升阳益胃汤^①：治肺之脾胃虚，怠惰嗜卧，四肢不收，身体沉重，口乾，食无味，大便不调，小便频数，食少，食不消，洒淅恶寒，而或微热。方见诸虚门。

按：此手太阴，足阳明、太阴之药，欲升浮中焦下陷之气，故加太阳诸经药也。

补中益气汤：治形神劳役，或饮食失节，劳倦虚损，身热而烦，脉洪大而虚，头痛或恶寒而渴，自汗无力，气高而喘。

黄芪一钱半 人参 甘草炙各一钱 白术当归身 柴胡 升麻 陈皮各半钱

右咬咀，水煎服。

按：此手足太阴、少阳经药，表里气血之剂也。加减见诸虚门。

谨按：发明曰，经云治热以寒，温而行之；治寒以热，凉而行之；治温以清，冷而行之；治清以温，热而行之。夫治热以寒，温而行之者，有三皆同，大热在身，止用黄芪、人参、甘草，此三味者，皆甘温，虽表里皆热，躁发于内，扪之肌热于外，能和之，汗自出而解矣，此温能除大热之至理一也。热极生风，乃左迁入地，补母以虚其子，使天道右迁顺行，诸病得天令行而必愈二也。况大热在上，其大寒必伏于内，温能退寒，以助地气。地气者，在人乃胃之生气，使真气旺三也。此与热因寒用，寒因热用，必伏其所主而先其所因，治法理同而证不同，学者最宜深玩。

治虚热滋阴之剂

杨氏秦艽扶羸汤：治肺痿骨蒸成劳，

或嗽，或寒，或热，声啞不出，体虚自汗，四肢怠惰。

柴胡二钱 人参 鳖甲炙 秦艽 当归地骨皮各一钱半 半夏 紫苑 甘草各一钱

右咬咀，水煎服。

按：此足少阳例药。又气血之剂也。

局方当归补血汤：治肌热，躁热，目赤，面红，烦渴引饮，昼夜不息，其脉洪大而虚，重按全无，此脉虚血虚也，若误服白虎汤，必死。宜此主之。

黄芪五钱 当归二钱

右咬咀，水煎服。

按：此足三阴经药也。

十味人参散：治虚热潮热，身体倦怠。

柴胡 甘草 人参 茯苓 半夏 白术黄芩 当归 白芍药 葛根各等分

右咬咀，入姜煎服。

按：此足少阳、阳明、太阴经药也。

瑞竹堂柴前梅连散：治骨蒸劳热，久而不痊，三服除根，其效如神。及五劳七伤，虚弱皆治。

胡黄连 柴胡 前胡 乌梅各三钱

右咬咀，每二钱，童便一盏，猪胆一枚，猪脊髓一条，韭根白半钱，同煎至七分，去粗温服，不拘时。

按：此足少阳、厥阴，手少阴、太阴经药也。出少阳例，亦是劫剂。

元戎五蒸汤：治骨蒸劳热自汗。

甘草 人参 知母 黄芩各二钱 茯苓熟地黄 葛根各三钱 石膏半两 竹叶二十片

右咬咀，作一服，入粳米一合，煎。加减见本论。

按：此足阳明，手太阴、手足少阴经药也。已上并气血之剂。

升阳滋阴之剂

局方十全大补汤：治诸虚不足，五劳七伤，不进饮食，久病虚损，时发潮热者。

白茯苓 人参 当归 白术 黄芪 川

^① ●东垣升阳益胃汤：方见本书卷一百一脾胃门三。

芎 肉桂 白芍药炒 熟地黄 甘草 各等分
右咬咀，每服一两，入姜枣，水煎服。

按：此手足三阴气血之药也。

人参养荣汤： 治久病虚损，口乾食少，
咳而下利，心惊悸，热而自汗，前方减芎，
加陈皮、五味、远志。

右咬咀，入姜枣煎服。

按：此手足太阴药，气血之剂也。

黄芪鳖甲散： 治男女虚热，身瘦，五
心烦热，四肢怠惰，咳嗽咽乾，自汗食少。

人参 肉桂 桔梗 各一钱半 生地黄 半
夏 紫苑 知母 白芍药 黄芪 甘草
桑白皮 各二钱半 天门冬 鳖甲 各五钱 秦艽 茯
苓 地骨皮 柴胡 各三钱

右咬咀，入姜煎，每服一两。

卫生宝鉴减桂、芍药、地骨皮，名人参
黄芪散。

按：此手太阴例药，气血之剂，然气乱
于胸中，为清浊相干者，须加气药以理之，
又不必拘此，如气液衰，阴血竭，古方有兼
用乌梅、蛤蚧、猪肾、脊髓、人尿等物，皆
其法也。

治风热之剂

川芎石膏汤^① 方见宣明论。

仙术芎散： 治风热燥热。

防风通圣中加菊花、藿香、砂仁，减麻
黄、芒硝。

右为末，每服一二钱。

按：此足太阳、阳明三阴经药也。

寒热之剂

柴胡姜桂汤： 治寒热自汗。

柴胡 四钱 桂枝 黄芩 乾姜 甘草 牡
蛎 各一钱半 瓜蒌根 二钱

右咬咀，水煎服。

按：此少阳例药也。

桂枝麻黄各半汤^②： 治发热恶寒，便
清不渴，脉浮紧而涩。 方见伤寒论注解。

阳旦汤： 治身热恶寒，头痛，脉洪盛，
自汗。

桂枝汤加黄芩一两。

按：此并太阳例药也。

暑热之剂

局方黄连香薷饮^③ 方见简易方。

按：此手太阴、少阴药也。

东垣清暑益气汤^④ 方见诸暑门。

按：此手足太阴、少阴，足阳明药也。

湿热之剂

五苓散^⑤ 方见三法六门。

东垣清燥汤^⑥ 方见诸虚门。

按：此手足太阴气血之剂也，出太阳例。

火热之剂

黄连解毒汤^⑦

按：此手足太阳、阳明、少阴，手太阴
药也。

当归龙胆丸^⑧ 方并见火门。

按：此足阳明、厥阴，手足太阴、少阴药也。

风湿热之剂

东垣羌活汤： 治身重，或眩运麻木，
小便涩，大便不调，下焦痿软，不能行止。

羌活 防风 柴胡 各一钱 藁本 独活
茯苓 泽泻 猪苓 黄芪 甘草炙 陈皮 黄
柏 黄连 苍术 升麻 川芎 各半钱

右咬咀，水煎服。

按：此疏风胜湿升阳之剂也，出太阳茯
苓泽泻例。

治食热之剂

千金紫丸： 治饮食伤，先寒后热。见本
方。

拔粹妙香丸^⑨ 方见本方。

丹溪越鞠丸： 治食郁。

苍术 神曲 香附子 山查 针砂醋炒
抚芎 各等分

① 川芎石膏汤：方见本书卷二十一诸风门九。

② 桂枝麻黄各半汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

③ 黄连香薷饮：方见本书卷二十五诸暑门一。

④ 清暑益气汤：方见本书卷一百一脾胃门三。

⑤ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑥ 清燥汤：方见本书卷一百一脾胃门三。

⑦ 黄连解毒汤：方见本书卷一百五十八火门。

⑧ 当归龙胆丸：方见本书卷一百五十八火门。

⑨ 妙香丸：方见本书卷六十一伤寒门三十五。

右为末，糊为丸，后加减法，为六郁例，并附于左。

气郁：香附 苍术 抚芎

血郁：见血病门。

湿郁：见诸湿门。

痰郁：海石 香附 瓜蒌仁 南星

热郁：香附 抚芎 青黛 苍术 山梔子

按：食伤发热诸例，宜于诸虚门选用。

寒

发表之剂

麻黄汤：治伤寒，恶风寒，发热，身疼，无汗。

麻黄六钱 桂枝四钱 甘草炙，二钱 杏仁二十箇，去皮尖

右咬咀，水煎如法服。

按：此太阳经药也。

葛根汤：治伤寒恶寒，项背强几几，无汗恶风，或下利。

葛根四钱 麻黄 生姜各三钱 桂枝 芍药 甘草炙，各二钱 大枣三枚

右咬咀，水煎如法服之。

按：此出太阳例，阳明药也。

柴胡桂枝汤：治伤寒发热，潮热，脉弦自汗，或渴或利。

桂枝二钱 黄芩 人参 芍药各一钱半 甘草炙 半夏 生姜各一钱 柴胡四钱 大枣二枚

右咬咀，水煎服。

按：此出太阳例，少阳经药也。

桂枝汤：治伤风寒，发热自汗，鼻鸣乾呕者。

桂枝 芍药 生姜各三钱 甘草炙，二钱 大枣二枚

右咬咀，水煎如法服。

按：此出太阳例，太阳经药也。

麻黄附子细辛汤：治感寒，脉沉或微细，反发热，或但欲寐者。

麻黄 细辛炙，各四钱 附子炮，二钱半

右咬咀，水煎。

按：此少阴经药也。

当归四逆汤：治感寒，手足厥冷，脉细欲绝者。

当归 桂枝 芍药 细辛各三钱 大枣三枚 甘草炙 通草各二钱

右咬咀，水煎。

按：此厥阴经药也。已上六经，治寒之例，随脉证加减，变法自有仲景论例，兹不详录。

桂枝麻黄各半汤：治伤寒见风脉，发热自汗，或无汗。

桂枝二钱 芍药 生姜 甘草炙 麻黄各一钱半 大枣二枚 杏仁十二箇

右咬咀，水煎。

按：此足太阳、手足太阴、手少阴经药，出太阳例，治风寒之剂也。夫仲景论已上六经药，然其中有发表解肌温经不同，盖风寒有浅深，荣卫有虚实故也。学者审此，则用药汤液之源，可得而悉。又表里变误，详见小儿门葛根升麻汤下。

谨按：伤寒卒病，与夫时行寒疫，皆宜从仲景已上法。然立春已后，立秋已前，非有时行暴寒而致病者，宜从韩祇和法，较脉证治之。元戎云：韩氏十四药，以经络求之，各有部分，轻重缓急，自有所宜，运气加临，各极其当，因时在其中矣。不必分至之远近，寒暑之盛衰，而谓之因时也。但方世俗罕用，今附入温暑门。王海藏云：韩氏微旨，可汗一篇，有和解因时法，言伤寒之脉，头小尾大；伤风之脉，头大尾小。李思训保命新书，亦分寸尺，与韩氏同，非若前人，总言尺寸脉俱浮而紧，尺寸脉俱浮而缓，紧则为伤寒，无汗，缓则为伤风，自汗。又有伤寒有汗者，有伤风无汗者，脉亦互差，与证不同，前人已尽之矣。惟韩李以言，头小尾大，即为伤寒，尾小头大，即为伤风也。人病间有脉证，只显于尺寸者，故韩李述为和解，因时法也。又恐后人疑其不与前圣合，遂于本方药内，

又立加减数条，亦不越前人之意，何其当哉！兼二公者，当宋之盛时，故又戒桂枝、麻黄，不可轻用，改用石膏、升麻、葛根、柴胡之平剂，当时则可非百代常行，时世迁移之活法也，可汗一篇，若从汤液，随证应见，自有定规，虽明哲不可逾。

易简参苏饮①：治感冒风邪，发热头疼痰咳。方见本方。

局方十神汤：治时气瘟疫，两感风寒。

川芎 甘草 麻黄各四钱 乾葛一两四钱 紫苏 升麻 白芍药 白芷 陈皮 香附各四钱
右咬咀，入姜煎，每服半两，或一两。

藿香正气散：治伤寒头痛，憎寒壮热。

大腹皮 白芷 茯苓 紫苏 藿香各三钱
厚朴姜制 白术 陈皮 苦梗 半夏各二钱 甘草炙。二钱半

右咬咀，每服五钱，入姜枣煎。

按：已上三方，今世俗多用之治伤寒，故收入。然伤寒之病，表里六经，仲景言：在三阳，则可汗，传三阴，则宜下。此大略言之尔！于阳明则又可下，少阴则又可汗，一经病则有一经表里药。病居太阳，所禁居多，在少阳有三禁，阳明有二禁，三阴非胃实不可下之类，并病用刺法，是各有其故者，盖恐反致逆，而成坏证之戒也。至宋之时，治伤寒者，有变仲景法，制已上诸方，缘其承平日久，民食用足，志乐形逸，病居疑似之间，本因气逸经滞，乃用其法，然其间岂全舍仲景之法哉？今时刘守真，制防风通圣散，亦是变法，义见中风例中，当遇是证，则必施是治可也。然于伤寒，不辨邪于某经，深求仲景意，例当汗之可设，妄以此施治，则先虚正气，逆其经络，得汗不解，复不求经救逆，乱投汤剂，其致危殆也必矣！是则宋医处方，皆平人气而不平时气，因于人用药，而不先乎时，因于时用药，而不先乎人，其理得于人事天和之中，其意得于不传之妙，离经取法，法固不离于经，专方治病，病固不可以专于方，然亦未易可以为定例也。以

待后之明者而正之。

温中之剂

真武汤：治伤寒腹痛，小便不利，四肢沉重，疼痛不利。

茯苓 白芍药 生姜各三钱 白术二钱 附子一钱半

右咬咀，水煎。

附子汤：治感寒，身体痛，手足寒，骨节疼，恶寒，脉沉弱。

附子 人参各二钱 茯苓 白芍药各三钱 白术四钱

右咬咀，水煎。

按：此二方，少阴例药也。治寒湿之剂。

理中汤：

人参 白术 乾姜 甘草炙。各等分

右咬咀，水煎。

韩氏温中汤：

丁香 厚朴各一两 乾姜 白术 陈皮 丁香各二钱

右为末，每服二钱，入葱白、荆芥穗煎。

按：韩祇和云，凡病人两手脉沉迟，或紧，皆是胃中寒也。若寸脉短小，及力小于关尺者，此阴盛阳虚也。或胸膈满闷，腹胀满，身体拘急，手足逆冷，急宜温之，然寒盛体虚者，宜从少阴例，此止可作温中药，姑存之。

海藏黄芪汤：

人参 黄芪 茯苓 白术 白芍药各一两 甘草炙。七钱半 乾姜 陈皮 藿香各半两

右咬咀，每服一两，入生姜煎。

按：已上三方，出理中例法也。

宝鉴铁刷汤：治寒积上焦，呕吐不止，痰饮，胸膈不快，食不下。

半夏四钱 草豆蔻 丁香 乾姜炮 诃子皮各三钱 生姜一两

右散，作三服，水煎。

附子理中丸：治中焦有寒，腹痛，或感寒，头痛发热恶寒，腹痛不饮水。

① 参苏饮：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

理中汤 三两 附子一枚

右为末，蜜为丸，如鸡黄大，每服一丸，温汤化下。

元戎苦楝丸：治下焦有寒积，小腹急痛，奔豚等证。

川苦楝 茴香 附子 各一两，三味酒煮乾，再焙
玄胡 半两 全蝎炒 丁香 各十八箇

右为末，酒糊为丸，梧子大，每服五十丸，食前当归汤下。

按：已上诸方，治寒积，或食寒物等致者，虽分三焦等用，则不离乎温中法也。然寒冷之物，停蓄于中，则当温剂下之者，又不必拘此。如气分寒，宜仲景桂枝附子汤选用；血分寒，宜当归四逆汤之类，要在临时通变可也。

发表温中之剂

小青龙汤：治感寒，发热头疼，脉沉细，或呕，或咳，或利，或噎，或小便不利，小腹满，或喘。

麻黄 白芍药 乾姜 甘草炙 细辛 桂枝 各二钱 半夏 五味子 各一钱半 附子炮，二钱，如脉浮，不用

右咬咀，水煎。

海藏肉桂散：治伤寒，服冷药过度，心腹胀满，四肢逆冷，昏沉不识人，变为阴毒恶证。

肉桂三钱 白芍药 陈皮 前胡 当归 附子炮 人参 各一两 白术 木香 厚朴炒 良姜 各三钱 吴茱萸 半两

右为粗末，每服五钱，入枣三枚，水煎。

天雄散：治阴毒伤寒，身重背强，腹中疝痛，咽喉不利，毒气攻心，心下坚强，短气呕逆，唇青面黑，四肢厥逆，其脉沉细而厥。

天雄一两，炮去皮 麻黄 当归 白术 半夏 各半两 川椒一钱 肉桂 厚朴 各一两 生姜 陈皮 各二钱

右为粗末，每服五钱，入生姜枣，煎取汗。

按：已上三方，表里气血药也，出太阳例，兼看后两感法。

发表攻下之剂

桂枝加大黄汤：治寒邪传里，为大满大实痛，关脉实者。

桂枝 生姜 各三钱 白芍药 四钱 甘草二钱 半，炙 大黄二钱 大枣三枚

右咬咀，水煎。

按：此太阳例药也。邪虽已传，寒未变热，故用此攻下；然既传之后，邪已变热，而用和解下热诸法，则不用温剂矣，故大柴胡等汤。详见热门，及本论例，兹不备录。

和解之剂

柴胡姜桂汤①：治寒热自汗。

小柴胡汤②：治伤寒潮热而呕。方并见前。

按：此并少阳例药也。

黄连汤：治伤寒胸中有热，胃中有邪气，腹痛欲呕吐者。

黄连 甘草炙 乾姜 桂枝 各二钱 人参 半夏 各一钱半 大枣二枚

右咬咀，水煎服。

按：此出太阳例药也。与已上三方，解表里中上阴阳交错之剂。伤寒论此法甚多，宜随证选用。

解两感之剂

海藏大羌活汤：

羌活 独活 防己 防风 黄芩 黄连 苍术 白术 甘草炙 川芎 细辛 各三钱 知母 生地黄 各一两

右咬咀，每半两，水煎热服，未解，再服一二剂。若有余证，并依仲景法。

按：此出太阳例药也。然伤寒两感，亦有兼风、兼湿不同，或表里俱虚、俱实之异。保命集云：两感可治者，感异气也，使表中于风，内伤于寒，可治者，宜加味小青龙汤，表热内寒，宜和解之，此方宜治表中于风，

① 柴胡姜桂汤：方见本卷寒热之剂中。

② 小柴胡汤：方见本卷虚热升阳之剂中。

内有热者，则表湿里寒，表寒里湿，表里证俱见者，宜扩充也。大抵两感多表里俱虚，是以易老曰：当切脉逆从，知其吉凶。两感之邪，三阴三阳皆有之，脉从阳可治，从阴难治，阳生阴死之谓也。

阴毒外接法

回生神膏：治阴毒伤寒。

牡蛎^{炼粉} 乾姜 各等分

右为末，男病用女唾，调手内擦，热紧掩二卵上，得汗出愈；女病用男唾调，掩二乳取汗。

代灸涂脐膏：

附子 马蔺子 蛇床子 木香 肉桂 吴茱萸

右六味等分，为末，用白面相和，生姜汁浸成膏，纸上圆三寸许，贴脐下关元、气海，自晚至晓贴之。

阴毒伤寒，四肢逆者。

吴茱萸^{不以多少}

右为末，温酒和匀，生绢袋盛之，热熨脚心，令通畅愈。若以为汤煎洗，接四肢亦可。

灰包熨法：治下焦积寒冷，上焦阳盛，更难投温药者，用灰一二升许，入好醋拌和，乾湿得所，铤内炒令灰热，以帛包裹，置脐下熨之，频换灰包令常热，以腹不满痛为度，如得利三两行，或小便行，或微似有汗，此阴气外出也。

瘧

解散之剂

金匱栝楼桂枝汤：治太阳病，其证备，身体强几几，然脉反沉迟，此为瘧病。

栝楼根 甘草^{炙。各二两} 桂枝 芍药 生姜^{各三两} 大枣^{十二枚}

右六味，以水九升，煮取三升；分温三服，取微汗，汗不出，食顷，啖热粥发之。

按：此出太阳例药也。

葛根汤^①：治太阳病，无汗而小便反少，

气上冲胸，口噤不得语，欲作刚瘧。^{方见前。}

海藏神术汤：治刚瘧。

加羌活 独活 麻黄

白术汤：治柔瘧。

加桂心 黄芪 白术

活人举卿举败散：治新产血虚瘧者，汗后中风发搐亦然。

荆芥穗，不以多少，微炒为末，大豆黄卷，以热酒沃之，去黄卷取汁，调细末三五钱，和渣饮之，其效如神。一方，只以好酒调服。

按：此太阳、厥阴经药也。按本草，荆芥能发汗、破结气、下瘀血、除风湿痹，亦是攻邪之药，若血气果虚之人，亦非所宜也。

攻下之剂

金匱大承气汤^② 治瘧，为心胸满，口噤，卧不著席，脚挛急，必齮齿，可与。^{见本方。}

按：此阳明经药也。阳明总宗筋，以风寒湿热之邪，入于胃，津液不行，宗筋无所养，故急直，用此汤下湿热，行津液。宣明云：瘧病目直口噤，背强如弓卧，摇动手足搐搦，通宜三一承气汤下之，亦此意也。然非察证之明的有内实热者，不可轻用。

祛风养血之剂

难知防风当归散：治发汗过多，发热头面摇，卒口噤，背反张者，宜去风养血。

防风 当归 川芎 地黄^{各一两}

右锉，每服一两，水煎服。

谨按：瘧证发汗过多，与夫血气内虚之人，自当随证用药，古方于此等处多遗漏，姑叙此方，以见意尔！至于发散风寒，行经之药甚多，及活人治阴瘧，诸温药，难知分经络用药，兹并不载，用究本书。

斑 疹

升散之剂

元戎葛根橘皮汤：治斑在肌肤，冬温

① 葛根汤：方见本卷“寒”节。

② 大承气汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

始发，肌中癰烂，咳而心闷，但呕青汁。

葛根 橘皮 杏仁 知母 黄芩 麻黄 甘草

右等分，水煎服。

按：此足阳明、太阳药也。

阳毒升麻汤： 癰在面，伤寒一二日，或吐下后，变成阳毒，腰背痛，烦闷不安，面赤狂言，见鬼，下痢，脉浮大，咽痛。

升麻 五钱 犀角 射干 黄芩 人参 甘草 各二钱半

右咬咀，水煎取饮半盏，刻许再进，温覆手足得汗出，解。

玄参升麻汤： 治癰在身，汗下吐后，毒不散，表虚里实，发于外，甚则烦躁谵妄。

玄参 升麻 甘草 各等分

右咬咀，水煎服。

按：以上足阳明药也。

阳毒栀子汤： 治伤寒壮热，百节疼痛而发癰。

升麻 栀子仁 各五钱 黄芩 白芍药 石膏 知母 各三钱 杏仁 二十粒，去皮尖 柴胡 二钱 甘草 一钱

右为粗末，每五钱，入姜五片，豉百粒，煎服。

按：此足阳明、少阳药也。

消毒犀角饮子： 治癰及癰疹。

牛蒡子 六钱 荆芥 防风 各三钱 甘草 一钱

右咬咀，水煎服。

按：此手太阴药也。

解毒防风汤： 治癰及癰疹痒痛。

防风 一两 地骨皮 黄芪 白芍药 荆芥 枳壳 牛蒡子 各半两

右为粗末，每四五钱，水煎服。

按：此手足太阴药也。以上诸方，本于阳证者，宜选用之。

升麻葛根汤① 方见和剂局方。

阴毒升麻鳖甲汤： 治阴癰。

升麻 三两 当归 甘草 各二两 蜀椒 一两 鳖甲 炙，八钱 雄黄 半两，研

右为粗末，每服五钱，水煎服。

按：此足太阴、少阴、厥阴药也。

三因加味羌活散： 治感四时所传，肌肤发为癰疹，憎寒壮热。

羌活 前胡 各一两 人参 桔梗 甘草 枳壳 川芎 天麻 茯苓 各半两 蝉蜕 薄荷 各三钱

右咬咀，捣为末，每服二大钱，姜三片，煎服。

按：此足太阳，手太阴、少阴药也。

调中汤： 治内伤外感，而发阴癰。

苍术 一钱半 陈皮 一钱 砂仁 藿香 白芍药 炒 甘草 炙 桔梗 半夏 白芷 羌活 枳壳② 各一钱 川芎 麻黄 桂枝 各半钱

右咬咀，姜三片，水煎服。

按：此足太阳、太阴，手阳明、太阴药也。以上诸方，本于阴证者，宜选用之。

和解之剂

化癰汤： 治伤寒，汗吐下后，癰发脉虚。

白虎汤加人参。守真类粹再加白术。

右咬咀，时时煎服之。

下剂

当归丸： 治伤寒 癰见，无大热，脉虚秘闷。

当归 半两 甘草 一钱 黄连 大黄 各二钱半

右先将当归熬膏子，入药末，三味为丸，渐加，至利为度。

凉血之剂

黑膏： 治温毒发癰。

生地黄 半斤 好豉 一升

右二味，以猪膏二斤，合煎之，至浓汁，用雄黄、麝香如大豆大，内中搅和，每服用弹子大，汤化服，未效，再服之。

大青四物汤：

大青 四两 阿胶 甘草 各一两 豉 八合

右咬咀，每服五钱，水煎服之。

① 升麻葛根汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

② 壳：此下注文脱字，玉机微义作“各”。

心下痞满

治热之剂

仲景大黄黄连泻心汤：治心下痞，按之濡，其脉关上浮者，或寸沉关浮，而有热者。

大黄二两 黄连一两

右锉，以麻沸汤二升，渍之，须臾绞去滓，分温再服。

按：此手少阴经药也，出阳明例。成无己云：大黄黄连，以导泻心下之虚热，以麻沸汤渍服者，取其气薄而泄虚热也。

又按：活人云，伊尹汤液论，大黄黄连黄芩汤，共三味，今监本无黄芩，脱落之也。又保命集无黄芩，却加甘草一两。

散寒泄热之剂

仲景附子泻心汤：治心下痞，而复恶寒，汗出，脉沉迟也。

大黄二两 黄连 黄芩各一两 附子一枚，炮去皮，破，别煮汁

右锉，以麻沸汤二升渍之，须臾，绞去滓，内附子汁，分温再服。

半夏泻心汤：治汗下后，身寒痞满而呕，食饮不下，脉微，按之不痛，非柴胡证。

半夏半升，洗 黄芩 乾姜 人参各三两 黄连一两 大枣十二枚 甘草三两，炙

右七味，以水一斗，煮取六升，去滓，再煮，取三升，温服一升，日三服。

生姜泻心汤：治汗下后，胃中不利，乾噫食臭，自利肠鸣，胁下有水气，而心下痞满。

此半夏泻心汤，加生姜四两，减乾姜作一两。

甘草泻心汤：治下之后，腹中雷鸣，心下痞硬，再下之，痞益甚，此非结热，以胃中虚，客气上逆也。

此半夏泻心汤，无人参，加甘草作四两。

按：以上诸泻心汤，元戎云，手少阴药也，以其心下痞，故入阳明例。况服梔子、黄芩、黄连、黄柏、大黄，为上下通经之剂，

安得不例阳明乎。

秘藏大消痞丸：治一切心下痞闷，及积年久不愈者。

黄连炒 黄芩各六钱 姜黄 白术各一钱 甘草炙 砂仁 乾生姜 神曲炒各一钱 人参二钱 枳实炒，五钱 橘皮二钱 泽泻 厚朴炒各三钱 猪苓一钱半 半夏四钱

右同为细末，水浸，蒸饼为丸，如桐子大，每五十丸至百丸，白汤下。

枳实消痞丸：治右关脉浮弦，心下虚痞，恶食懒倦，开胃进食。

枳实 黄连各五钱 乾生姜二钱 半夏曲三钱 厚朴制，四钱 人参三钱 炙甘草二钱 白术三钱 茯苓 大麦面各二钱

右同为细末，水浸蒸饼为丸，如桐子大，每三五十丸，温水下。

按：已上二方，并半夏泻心汤加减法也，内有枳术汤、四君子、五苓、平胃等，利湿消痞补虚之药也。

温中散饮之剂

宝鉴枳实理中丸：治中脘痞滞，气不宣通，积寒停饮，食不化。

人参 乾姜炮 白术 枳实 甘草炙各一两

右为细末，炼蜜为丸，如鸡子黄大，每服一丸，细嚼，白滚汤下，或沸汤化服。活人有茯苓。

深师消饮丸^②：治停饮，心下痞。方见咳嗽门。

按：以上二方，并出阳明饮痞例。

理气之剂

活人桔梗枳壳汤：治伤寒痞气，胸满欲绝。

桔梗 枳壳去穢，炒各三两

右锉，水二盏，煎至一盏，去滓，分作二服。

按：此手太阴经药也。出少阴枳壳例。

① 温：玉机微义作“湿”。

② 深师消饮丸：方见本书卷一百二十咳嗽门七。

活人云：审知是痞，先用汤尤妙，缘枳桔行气下膈，先用之，无不验也。海藏云：活人用此，非治痞也，审知错下，必成痞，是气将陷于胸中，故先用此，使不至于痞也。若已成痞而用，则失之晚，胸中之气反痞矣。先之一字，预早之意也。先用此，若不应，后当以仲景痞药治之。若执此治痞，其害深矣。

宣明槟榔散：治伤寒阴证，下后成痞，满而不痛，按之软虚。

槟榔 枳壳 等分

右为末，每服三钱，煎黄连汤调下。

宝鉴三腕痞气丸：治三焦痞滞，水饮停积，胁下虚满。

木香 白豆蔻 青皮 炒 京三棱 炮。各一两
槟榔 半两 半夏 汤洗七次 大腹子 陈皮 各二两
砂仁 沉香 各半两

右为末，面糊为丸，如桐子大，每服三十丸，加至六十丸，食后，陈皮汤下。

按：此出太阴调气例药也。

秘藏木香消痞丸：治因忧气结中脘，腹皮厚微痛，心下痞满，不思饮食。

木香 半两 柴胡 四钱 橘皮 三钱 甘草 炙 半
夏 各一两 乾姜 半两 当归尾 二钱 红花 半钱

右为细末，水浸蒸饼丸，服之。

补虚之剂

加味补中益气汤①：治内伤心下痞。

方见诸虚门。

脉缓有痰而痞，加半夏、黄连；脉弦四肢满闷，便难，而心下痞，加柴胡、黄连、甘草；大便秘燥，加黄连、桃仁，少加大黄、当归身；心下痞奔闷者，加白芍药、黄连；心下痞，腹胀，加五味子、白芍、砂仁；如天寒，少加乾姜，或中桂；心下痞，中寒者，加附子、黄连；心下痞，呕逆者，加黄连、生姜、陈皮；如冬月加黄连，少入丁香、藿香叶；能食而心下痞，加黄连半钱，枳实三钱，如不能食，心下痞者，勿加，止依方服之；食已，心下痞，别服橘皮枳术丸。

按：难知云：中满者，勿食甘，不满者，当食之。如自觉满而外无胀急之形，乃痞也，是不满也，当以甘而撑住之。又太阳病，下之，腹满时痛，为脾，桂枝加芍药汤。满，木也，为脾所主，故用芍药之酸克其满，酸凉除满，急收能除甘所，主甘温生满，缓散能除酸所主也。谨按：痞证有气不运化，及阴虚损血者，前论已详，故收入此补虚之剂。但世俗不明此理，往往例用峻快药下之，复痞，或致危笃者多矣。

瞿仙活人心

加减玄武汤：治伤寒数日未解，六脉浮沉，身疼头痛，恶寒潮热，咳嗽痰喘，遍身疼痛，手足冷痹，饮食少思，脏腑溏痢，不问四时伤寒，一切治之。

白术 芍药 各一两 白茯苓 七钱 甘草 三钱

右依此治之，本方用生姜五片，煎至八分，无不效。头疼加川芎、细辛；泄泻，加木香、藿香；咳嗽，加五味子、半夏；遍身疼痛，加官桂、川芎；有痰，加南星、陈皮；水泻，加军姜、木香；四肢疼痛，加附子，名真武汤；心烦，加人参、麦门冬；热未除，

加黄芩、乾葛；三日无汗如疟，恶寒恶热，加麻黄、桂枝。

五苓散：治伤寒温热病，表里未解，头疼发热，口燥咽乾，烦渴，及饮水烦渴不止，小便赤涩，霍乱吐泻，自利烦渴，心气不宁，腹中气块，小肠气痛，暑热不散，黄疸发渴，一切治疗之。

白术 一两 茯苓 去皮 泽泻 各八钱 猪苓 五钱
肉桂 去粗，五钱

右依此法，治疗神效，每服二钱，热汤

① 加味补中益气汤：方见本书卷一百一脾胃门三。

调，不拘时。阳毒加芍药、升麻，去肉桂；狂言乱语，加辰砂、酸枣仁；头疼目眩，加川芎、羌活；咳嗽加五味子、桔梗；心气不定，加人参、麦门冬；痰多加半夏、陈皮；喘急，加马兜铃、桑白皮；大便不通，加大黄、朴硝；气块，加三棱、莪术；心热，加黄芩、石莲肉；身疼拘急，加麻黄；口乾爱水，加乾葛、

乌梅；眼黄酒疸及五疸，加茵陈、木通、滑石；鼻衄，加山梔子、乌梅；五心热如瘰，加桔梗、柴胡；有痰有热，加桑白皮、人参、前胡、半夏；水气，加甜葶苈、木通；吊肾气，加吴茱萸、枳壳；小肠气痛，加茴香、木通；霍乱转筋，加藿香、木瓜。

运化玄枢¹

寿域神方

伤寒部

治伤寒时气殒病，头痛壮热，脉大，始得一二日，用小蒜捣汁，取三合，顿服之，不效，再作便愈。

一方： 伤寒其证数多，人不能别，初觉头痛发热，脉洪，起一二日，用葱白一虎口，豉一升，以水三升，煮取一升，顿服取汗。不汗更作，加葛根二两，升麻三两，水五升，煎取二升，分再服，必得汗。若又不汗，更加麻黄二两，又以葱汤研米三合，水一升煮之，少时下豉，后入葱白，再煎至二升，分服取汗，必痊。

若汗出不歇，已三四日，胸中恶，欲令吐者，用豉三升，水七升，煮取二升半，去滓，入蜜一两，又煮三沸，顿服，安卧，当得吐；不差，更服，取痊。

若已六七日，热极，心下烦闷，狂言见鬼欲走，用吴茱萸二升，水三升，煮取一升，去滓，适寒温服之，得汗便愈。

一方： 鸡弹三枚，芒硝方寸匕，酒三合，搅匀服之。

热不解，而下痢，困笃欲死者，以大黄四两，甘草三两，阿胶二两，豆豉八合，赤石脂三两，咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服，尽更作，日夜两剂愈。

一方： 黄连、当归各二两，甘草一两，赤石脂二两，为末，蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，日三夜二，白汤下。

下部卒痛，如鸟啄之状，此狐惑之证也，用赤小豆、大豆各一升，合捣两囊贮，蒸之令熟，更迭坐，即愈。

毒病下部生疮者，烧盐以深导之，不过三次。

一方： 桃仁十五枚，醋二盏，盐一勺，煮取一盏，服之。

一方： 烧艾于管中熏之，令烟入下部中，加雄黄少许妙。

阴毒伤寒，四肢逆冷，宜熨之，以吴茱萸一升，酒和匀，湿绢袋二箇贮，蒸令极热，熨脚心，候气通畅匀缓，即停熨，累验。

治暴伤寒，用茱萸煎汤，空心服。

一方： 以鸡弹一枚，煮三五沸，出以水浸之，去壳，外熟内溏，则吞之，妙。

呕逆不下食，用半夏半两，汤浸洗七遍，去滑，生姜一两，同锉碎，以水一大盏，煎至六分，去滓，分二服，不拘时，温服。

发黄，心狂烦躁，热闷不认人者，取大栝楼实一枚，黄熟者，以新汲水九合，浸淘取汁，下蜜半合，朴硝八分，令硝尽，分作二服，愈。

¹ 运化玄枢：原书只引书目而无内容。

热甚发黄，身面悉黄，用山茵陈、山梔子各三分，秦艽、升麻各四钱，咬咀，每服三钱，水五合，煎至二合，去滓，食后温服。

治急伤寒气，用半夏同姜酒煎服。

水渍法：治伤寒热躁，脉洪大，舌焦黑，鼻如烟煤，当以故青布，新水浸之，叠数重，搭于病人胸上，须臾蒸热，再以新水渍之，数次即妙。

时气流行，垂死破棺者，以苦参一两，咬咀，酒二盏半，煮取一盏半，去滓，适寒温，尽服之，当闻苦寒，吐毒如溶胶，便愈。

治伤寒胸结、粪结，用蜜同盐熬成膏，纳粪门即通。

阴毒伤寒，口鼻冷者，用乾姜、官桂各一分，为末，温酒一盏，调服，当大热而差。凡阴阳二毒，不但初得便有，或一二日变作者，皆以此药治之。得此病者，多死。

笃病新起，早劳及饮食过多，致复欲死者，烧鳖甲为末，白汤调服方寸匕。

断殍病，令人不相传染，密以艾灸病人床四角各一壮，勿令人知。

一方：以鲫鱼密顿病人卧下，勿令人知。

一方：炒豆豉、苍术酒浸常服。

一方：南向社中柏，东向枝，取晒乾，为末，米饮服方寸匕。但得南行，见社中柏，即收取之。

一方：熬豉，新米酒浸，常服之。

辟殍病扑粉身方：用芎藭、白芷、藁本三物等分，为末，入粳米粉，和匀，以粉扑于身，大妙。

天行病，毒攻手足，痛不止者，作一坑，深三尺，可容足，烧令热，以酒灌坑中，著足踞坑上，以衣盖覆蒸之。

卒阴易病，男女殍病瘥后，虽数十日，血脉未全，尚有热毒，与之交接者，病曰阴易，杀人甚于时行，宜急治之；令人身体重，小腹急，热上冲胸，头重不能举，眼中生眵，膝胫拘急欲死者，取妇人裋近阴上者，割

取烧末，水调服方寸匕，日三服，小便即利，而阴头微肿者，此病当愈。得童女裋亦妙。若女病用男裋，同前法。人恶服者，取女人手足爪甲二十枚，又取女人中衣带一尺，俱烧灰，以酒或米饮调服。

伤寒差后，交接发动，困欲死者，眼不开，不能语，用梔子三十枚，水三盏，煎取一盏，服之。

脱阳证，其证因大吐泻后，四肢厥冷，元气不接，不省人事，或伤寒新差后，误行房事，其证小肠紧痛，升肾搐缩，面黑气喘，冷汗自出，亦是脱阳证，命在逡巡，以桂枝二两，好酒一碗，同煎，候温，分作三服灌之。如无桂枝，只用连须葱白二十一根，细锉，就砂盆中细研，好酒五盏，煮至一盏，分三服灌之，阳气即回，先用炒盐熨脐下气海之所，勿冷为妙。如无葱白，只用生姜二十一片，亦可。

治交接劳复，取所交接妇人衣，覆男子身上，一食久，活之。

一方：取蓼子一大把，水挪取汁，饮一升，乾者浓煎取汁服之。葱头捣，以醋和服，亦佳。

一方：雄鼠屎，两头尖者是，二七枚，韭一把，水五升，煮取二升，尽服之，温覆取汗。

治一切脱阳证，用葱一握，切齐两头，以线扎成一束，用熨斗盛火于葱上，对脐熨之，葱烂再换，神效。

一方：用黑豆，不拘多少，炒熟，用好酒淋酒服，取汗立效。

一方：用黑豆炒熟，置于盆内，令病人以被围坐于上，以好酒烹薰之，汗出即安。

一方：刮青竹茹二升，以水三升，煮令五六沸，服之。此亦通治劳复。

一方：用矾石一分，消三分，研末，以大麦粥清方寸匕，三服，热毒随大小便出。

卫生易简方

伤 寒

治一切伤寒，用甘草如指长，炙，细锉，以童便一升，煎取七合，空心饮，日再服。治伤寒二三日，咽痛，用甘草二两，炙，水三升，煮取一升半，服五合，日三服，又治伤寒脉结心悸。治伤寒热甚发黄，及伤寒后，有留热，身面皆黄，期年不愈，并用茵陈、山栀共煎，食后温服，以退为度。治伤寒腹中满痛，用百合一两，炒黄为末，不拘时，米饮调下二钱服之。治伤寒发黄，心狂热闷，不识人者，用大栝楼、黄耆一枚，新汲水九合，浸汁，下蜜半合，朴硝八分，不令消尽，分二服，立差。治伤寒时气，头痛壮热，用葛根捣汁一大盏，豉一合，煎六分，去豉，作二服，汗出即差，未汗再服，心热加栀子十枚。治伤寒热病口疮，用黄柏削去粗皮，取里面好处薄削，以蜜浸之一宿，令脓^①含其汁，若胸中热，有疮，饮五合尤佳。治伤寒咳噫不止及哕逆，用丁香一两，为末，每服一钱，人参汤下。治伤寒下痢，用栀子十四枚，水四升，煎二升半，入豉四合，再煎至一升，去滓，分再服，得吐，余无服。治伤寒下部生蟹疮，用乌梅肉三两，炒燥为末，炼蜜丸如梧桐子大，以石榴皮煎汤，食前，下十丸。治伤寒头痛四五日，壮热，胸中烦痛，用乌梅十四个，盐五合，水一升，煎去一半，服，吐之。治伤寒小腹胀满，小便不通，用石燕子为细末，葱白汤调半钱服，得通为度。治伤寒汗出不解，已三四日，胸中闷吐，用豉一升，盐一合，水四升，煎一升半，分三服，当吐。治伤寒寒热，骨节碎痛，及中风面目浮肿，并用葱细切煎汤，或作羹粥食之，良。治伤寒咳嗽，用半夏、橘红各三钱，生姜五片，水一钟，煎七分服，及研细白矾，蜜调下。治

伤寒初起，用好茱萸半两，水钟半，煎一钟，空心服。治急伤寒，用半夏四钱，生姜七片，酒煎服。治阴证伤寒，因女色者，用陈皮一两，炒焦，以酒烹下，滤酒饮之。凡伤寒汗后不可饮酒。治初感冒，用带须葱白七茎煎汤，嚼下生姜一块，得汗愈。治阴毒伤寒，手足逆冷，脉息沉细，头疼腰重，用川芎、乾姜等分，锉碎，炒令转色，放冷，捣细，每服一钱，水一盏，盐一撮，煎半盏温服，兼治阴毒咳逆等疾。治阴毒伤寒，四肢逆冷，宜熨，以茱萸一升，酒和匀，绢袋盛，蒸热，熨脚心，候气通畅匀暖，即停熨。治伤寒胸膈闭痛，用枳实炒麸为末，米饮调三钱下，日二服。治阴毒伤寒，用乌药一合，炒令黑烟起，投水中，煎三五沸，服一盏，候汗出回阳，立差。治伤寒自利，六脉沉伏，手足厥冷，用乾姜一两，附子一枚，生，去皮脐，锉细，每服三钱，水一盏半，煎七分，食前温服，兼治体虚中寒，昏不知人，及脐腹冷痛，霍乱转筋，一切虚寒之证。又方用甘草二两，炙，乾姜一两半，附子半两，生用，去皮脐，锉细，每服三钱，水一盏，煎七分，温服，不拘时。治伤寒八九日，不解，风湿相搏，身体烦疼，用甘草半两，桂枝一两，附子一箇，泡，锉细，每服五钱，水一盏，姜四片，煎八分，温服。治伤寒汗下后，病不解，而烦躁者，用附子一箇，去皮，生，破八块，只用二块，人参八分，甘草三分，乾姜三分，茯苓五分，锉细，每服五钱，水一盏，煎八分，温服。治伤寒潮热，谵语，如有所见，大便六七日不通，用厚朴去皮、姜制大黄各一两，枳实一枚，麸炒去瓢，锉细，每服五钱，水盏半，煎八分，温服，以利为度。治伤寒汗后，表证已解，或吐下后，邪气未除，热结在里，心胸烦，渴甚欲饮水，

① 脓：按文义应作“浓”。

用知母二钱，甘草一钱，石膏五钱，水一盞，粳米三十粒，煎七分，去滓温服。治伤寒结胸，心下坚满而痛，按之如石，脉浮，用半夏汤洗三钱，黄连一分，栝楼破四块，用一块，水一盞半，先煎栝楼至一盞，却下诸药，煎八分，去滓温服，以微吐黄涎为愈。治伤寒汗后，及吐下后，虚烦不得眠，少气，用大梔子四枚，甘草三钱，水一盞，煎七分，去滓温服。治伤寒四五日，病在胸膈，痰气紧满于上，不得息者，用青甜瓜蒂一两，炒黄，赤小豆一两，锉细，每服三钱，水盞半，入豉一合，煎六分，去滓温服，以吐，得快为度；体虚者休服。治伤寒失下，热毒在胃，发斑，甚则烦躁谵语，用玄参、升麻、甘草炙等分，共四钱，水一盞，煎七分，去滓，温服。治伤寒发狂，逾墙上屋，用黄连、寒水石等分，共二钱为末，浓煎甘草汤，候冷调服。治伤寒病后，邪入经络，体瘦肌热，或咳嗽，用柴胡二钱，甘草半钱，水一盞，煎八分，食后热服。治伤寒产后，妇人病，与男子交接，名阴易，用其裨裆，烧灰研细，冷水调服，以小便利为愈；若男子病后，与妇人交接，名阳易，用韭根去青一握，约径寸半，猢猻粪十四粒，两头尖者，水一盞，煎六分，顿服之，以汗出之为愈。治伤寒手足逆冷，谓之四厥，以附子生锉碎，水煮减半，蘸洗，良久遂温，大妙。治伤寒时气，用柴胡水煮汁，服之大效。治一切伤寒中暑，头疼寒热，用苍术二钱，防风半钱，甘草一钱，水一盞，葱白一茎，盐少许，煎五分，去滓，热服，卧定，以汗出为效。治阴毒伤寒，用百合二两，煮浓汁，饮一升，良。治伤寒差后，交接复发，欲死，眼不开，不能语，用梔子三十枚，水三升，煎一升服。治热病新差，早起及多食复发，用梔子十枚，水三升，煎一升，去滓温服，卧令汗出；若食不消，加大黄。又方用鳖甲烧灰为末，服方寸匕。治伤寒后，男女交接，用丹黍米三两，煮薄粥，酒和饮之，发汗出愈。治头痛

口乾，烦热，小便赤少，用蜂房十二分，炙，水二升，煎八合，分二服，当利，诸恶毒随小便出之，差。治时气三日，头痛烦热，用皂角烧灰为末，新汲水一盞，蜜与姜汁各少许，和二钱服之，先用暖水淋浴，服药，须臾汗出愈。治时气五六日，心烦不解，用竹沥半盞，新水半盞，和匀服，不拘时。治时疫伤寒，毒攻手足，肿痛，用虎杖根，锉细水煮，以渍手足，令踝上有水尺许止之。治热病不解，而下痢欲死，用龙骨半斤，捣碎，水一斗，煮五升，候极冷，稍稍饮，得汗即愈。治伤寒热病后，毒气冲目痛，用露蜂房半两，水二升，煮一升，重滤洗，日三四度，亦治赤目翳。治伤寒热毒气攻眼，生赤白翳，用乌贼鱼骨一两，去皮为末，入龙脑少许，更研极细，取少许点，日三度。治时气烦渴，用生藕汁一盞，生蜜一合，和匀，分二服。治劳复，用雄鼠粪，头尖硬者一合，葱头、豉汁煎数沸，去滓服。治交接劳复，阴肿或缩入腹绞痛，用蚯蚓数条，绞汁，服之良。治大病后，小劳，便鼻出血，用牡蛎十分，石膏五分，为末，酒调方寸匕服，亦可蜜丸如梧桐子大服之。治时行热病初得，便用甜菜捣汁，饮即差。治伤寒劳复，身热便赤，用胡黄连一两，梔子二两，去皮，入蜜半两，和炒微焦为末，用猪肠汁丸如梧桐子大，每服用生姜二片，乌梅一箇，童便三合，浸半日，去滓，食后，暖便温下十丸，临卧再服，验。治天行劳复，渴，用故臙头中浸汁，暖服一升。治伤寒差后，未滿百日交合，必致手足拘挛，速当汗之，满四日难疗，宜用乾姜末四两，汤调顿服，覆盖出汗得解，手足伸遂愈。治伤寒病后，欲令不劳复，用头垢微烧，水丸梧桐子大，米饮服一丸。治时气余热不退，烦躁发渴，四肢无力，不能饮食，用牛蒡子根捣汁，不计时候，服一盞，立效。治天行热狂，烦闷消渴，并痛毒热闷口乾，并用芭蕉根绞汁服，亦治黄疸。治时行病发疮，用升麻五两，

水蜜二味，同煎三沸，半服半傅疮。治天行热病，发赤黑痂，用青木香二两，水二升，煮一升，顿服之，效。治时气热毒，心神烦躁，用蓝靛一匙，新汲水一盞，调服。治天行病，结胸满痛，身体壮热，狂言，用苦参炒黄为末，每服二钱，水一盞，煎八分，去滓温服，连进三服，有汗无汗皆愈。又方用苦参二两，醋二升，煮一升二合，尽饮吐，或覆取汗愈。治发狂无常，不避水火，用苦参末，蜜丸如梧桐子大，每服十丸，薄荷汤下。治伤寒大烦渴，热甚，三焦有疮，张口吐舌，不识人，腹中食少，三虫食其五脏，用白龙骨半斤，碎之，以水一十^①煮取四升，沉升^②中令冷，每服五合，日三服。又方用猪胆一枚，苦酒半斤，煮之，待温满饮一口，虫乃死下。治男女伤寒，用大黄、黄芩、麻黄、苍术、甘草各半钱，生姜二片，葱白三根，枣子三箇，水一碗，煎七分，温服，若汗未出，再煎滓服；小儿一钱，水一钟，煎服，极效。治男女头疼寒热，百骨节疼，用甘草、麻黄各一钱半，杏仁一钱，生姜三片，葱白三根，水一碗，煎七分，温服；小儿量减，出汗为效。治瘟病食劳复，用杏仁五两，醋二升，煎一升服，取汗差。治天行病毒攻手足疼痛，作坑，深三尺，大小容足，烧令热，以酒灌坑中，着履踞坑上，衣塞勿令泄气。治四时伤寒不正之气，用木香叶为末，每服一二钱，热酒调服。治伤寒感冒，一切杂证，加减香苏散，用香附子炒去毛、紫苏叶各二钱，陈皮一钱，甘草炙半钱，锉细，水一盞半，生姜三片，连根葱白三茎，煎一盞，热服，不拘时，日三服，甚效。头痛，加川芎、白芷；偏正头风，加细辛、石膏、薄荷；太阳穴痛，加荆芥穗、石膏；伤风自汗，加桂枝；伤风无汗，加麻黄去节、乾姜；伤风恶寒，加苍术；伤风发热不退，加柴胡、黄芩；伤风咳嗽不止，加半夏、杏仁去皮尖；伤风胸膈痞塞，加制枳壳；伤风鼻塞，声重，咽膈不利，加苦梗、旋覆花；

伤风痰涎壅盛，加白附子、天南星；伤风鼻内出血，加茅花；伤风气促不安，加大腹皮、桑白皮；伤风鼻不通，头昏，加羌活、荆芥；伤风不散，吐血不时，加生地黄；伤风不解，耳内出脓，疼痛，加羌活、荆芥；伤风不解，咽喉肿痛，加苦梗；伤风中脘寒，不思饮食，加去白青皮、枳壳；伤风呕吐恶心不止，加丁香、半夏；伤风头晕眼花，头倒支持不住，加熟附子；伤风时作寒慄^③，加桂枝；伤寒痰壅，呕恶不止，加白附子、旋覆花、半夏；伤风后，时时作虚热不退，加人参；伤风饮食不能消化，加缩砂、青皮；伤风一向不解，作潮热，白日至日中不退，日日如是，加地骨皮、柴胡、人参；初感风，头痛作热，鼻塞声重，加羌活、川芎；感风，腰疼不能屈伸，加官桂、桃仁；感风，浑身痛不止，加赤芍药、延胡索；感风，颈项强急，不能转头，加羌活、官桂；腹肚痛，加木香；肚腹疼，刺不可忍，加羌^④黄、茺莢七粒；小腹疼痛，无时，不可忍，加木香、姜、枣；妇人忽然大便痛肿，不能下地，加木香、木瓜、茺莢；妇人被性所苦，胸膈痞疼，胁肋刺痛，小便急疼，加木香、枳壳；妇人被气疼所苦，加木香、缩砂；脾胃不和，中脘不快，加陈皮、神曲；伤食吐呕，泄泻腹痛，加乾姜、木香，心卒痛者，加延胡索，酒一盞；饮酒大过，或遍身发疸，或两目昏黄，加茵陈、梔子；中酒吐恶，加乌梅、丁香；妇人经水将行，先作寒热，加苏木、红花；妇人产后，作虚热不退，烦渴，加人参、地黄；产后发热不退，加人参、黄耆；产后腰疼不已，加当归、官桂；冷嗽不已，加乾姜、五味子、杏仁；脾寒，加良姜、青皮、草果；脚气，加木香、木瓜、牛膝、茺莢、川楝子；感风寒，发热头疼，加不换金正气散；感寒，头疼，壮热恶寒，身痛不能转动，加生料五

① 十：按文义疑作“斗”。

② 升：按文义疑作“井”。

③ 慄：本书卷六十二引南北经验方作“慄”。

④ 羌：本书卷六十二引南北经验方作“姜”。

积散；饮食不下，欲吐不吐，加丁香、萝卜子；感寒，头痛发热，身疼，分阴阳，加败毒散、石膏；妇人产后风，脚手疼痛，用生

料五积散、人参败毒散加木瓜、不换金正气散加生地黄、川芎，同煎。

金匱钩玄

伤 寒

伤寒必须身犯寒气，口食寒物者，从补中益气汤中加发散药；属内伤者，十居八九，其法邪之所凑，其气必虚，只用补中益气汤中，从所见之证出入加减，气虚热甚者，少用附子，以行参芪之剂；如果气虚者，方可用此法。已上伤寒治法，可用于南方不宜北。

内 伤

内伤病退后，燥渴不解者，有余热在肺家，可用参苓甘草少许，姜汁冷服，或茶匙挑姜汁与之，虚者可用人参汤。世之病此者为多，但有挟痰者，有挟外邪者，有热郁于内而发者，皆以补元气为主，看其所挟之病，而兼用药。

伤 风

属肺者多，散宜辛温或辛凉之剂。

发斑 属风热

风热挟痰而作，自里而发于外，通圣散消息，当以微汗而散之，下之非理也。

内伤斑者，胃气极虚，一身火游行于外所致，宜补以降之。发斑似伤寒者，痰热之病发于外，微汗以散之，下之非理也。

疹

属热与痰在肺，清肺火，降痰，或解散出汗，亦有可下者。

温 病

众人病一般者是也。又谓之天行时疫。

有三法，宜补、宜降、宜散。

又方：

大黄 黄芩 黄连 人参 桔梗 防风 苍术 滑石 香附 人中黄

右为末，神曲为丸，每服五七十丸，分气血痰作汤使，气虚四君子汤，血虚四物汤，痰多二陈汤，送下。如热甚者，可用童子小便送下。

大头天行病，东垣有方：

羌活 酒芩 大黄酒蒸

冬温为病，非其时而有其气者，冬时君子当闭藏，而反发泄于外，专用补药带表。

又方：以竹筒两头，留节中作一窍，纳甘草于中，仍以竹木钉闭窍，于大粪缸中浸一月，取出晒乾，专治疫毒。

发热 阴虚难治

阴虚发热，用四物汤加黄柏，兼气虚，加参、芪、白术。盖四物汤加黄柏，是降火补阴之妙药。

吃酒人发热者，难治。

不饮酒之人，若因酒而发热者，亦难治。

一男子，年三十岁，因酒发热，用青黛、瓜蒌仁、姜汁，每日以数匙入口中，三日而愈。

阳 虚 恶 寒

用人参黄芪之类，甚者加附子少许，以行参芪之气。

一女子恶寒，用苦参一钱，赤小豆一钱，为末，藿水吐，用川芎、苍术、南星、黄芩、酒曲丸。

症

大率与痼病相似。

多是血虚有火兼痰，人参竹沥之类，不用兼风药。

手心热

栀子 香附 苍术 白芷 川芎 半夏
生用 为末，曲糊丸。

厥

因痰 用白术、竹沥。

厥者，手足冷也。热厥，逆也，非寒证，因气虚、血虚。热，承气汤；外感解散，加姜汁酒。

面热

火起 寒郁热。

面寒

面寒 退胃热。

御医撮要^①

辟瘟神明丹

三拗汤

备预百要方^②

简奇方^③

伤寒禁忌

巢氏病源

热病候

养生方云：三月勿食陈藟，必遭热病。

千金方

劳复

时病差后，未满五日，食一切肉面者，病更发，大困。时病差后，新起，饮酒及韭菜，病更复。时病新差，食生鱼鲙，下利

必不止。时病新差，食生菜，令颜色终身不平复。时病新汗解，饮冷水者，损心包，令人虚不复。时病新差，食生枣及羊肉者，必

① 御医撮要：原书此下有方名，无药物组成及主治。

② 备预百要方：原书只引书目而无内容。

③ 简奇方：原书只引书目而无内容。

膈上作热蒸。时病新差，食犬羊等肉者，作骨中蒸热。时疾新差，食鱼肉与瓜生菜，令

人身热。时疾新差，食蒜鲙者，病发必致大困。

大 全 本 草

羊肉，热病差后食之，发热杀人。

伤寒活人书

伤 寒 禁 忌

服药中病即已，不必尽剂，谓服药中病，即停后服也。又新病差后，当静卧，切勿早

起，梳头洗面，非但体劳，亦不可多言语用心，使意劳烦，凡此皆令人劳复。若新差后，未满百日，气力未平，复而犯房室者，皆死。此差后大忌也。

山 居 四 要

伤 寒 中 暑

伤寒得汗后，不可饮酒。

卫生易简方

伤 寒

凡伤寒热病新差，及大病后，血气未平复，脾胃尚虚弱，但宜食糜粥，宁饥慎勿过饱，不得他有所食。若食猪肉、羊血、肥鱼、油腻等物，必大泻，难治；食饼饵、鲙炙、脯修、枣、栗、桃、杏、梅、李坚硬之物，不能克化，必致复危；食羊肉，则发喘闷；食牛肉，则患痢结瘕；食猪羊肠，成痼疾；食犬马禽肉，发黄难救；食烧肉，成消渴；食诸骨汁，发热成骨蒸；食兔肉，必心痛；食鸡肉，成瘕虫；食鱼鲙，必发黄；食鹅肉，则霍乱；食蚰子，必危笃；食湿面，发潮热；食黄瓜稍瓜，必再病；食茄子，成疟疾；食扁豆，滞胸中寒气；食葵菜，必丧明；食诸生菜，心病颜色不复；饮酒太早，发狂闷；饮白酒，必浮肿；汗后，饮冷水，损心包，

令人虚不能复。若口渴，宜服西瓜水梨，可止渴，退余热。差后未满百日，切忌犯房室，壮实者，亦宜忌两月，不尔，病复难疗。若梳头太早，必发头风；洗面太早，头潮热；濯足太早，则足痹；洗浴太早，发热昏闷；躁怒成痞疾；远行，则脚弱缓风；举动耗气，则成偏枯；思虑太重，则成气消。不得早起，不得劳心费力，反此，则病必复。

夫伤寒感冒，但有轻重之分，重者为伤，轻者为感，必须问证以察于外，切脉以审于内，尤当辨其阴阳，观其传变。一日至三日，病在皮肤者为表，宜投药汗之，以驱散其寒邪，有汗不得服麻黄，无汗不得服桂枝；四日五日之间，病在胸膈，痰气紧满于上，宜投药以吐之；六日七日之间，其病入腹，脏腑结燥，狂言潮热，宜投药以下之。又有初得病，即胸腹闷痛，胃气喘息，则又不可

拘以日数，即宜下之。又有六七日，尚或头痛恶寒，项上有汗，小便清利，乃表证未除，仍宜汗之。若应汗而反下，则热蓄于里，必致发狂，而或结胸。若应下而反汗，则津竭体虚，必致亡阳而谵语。若应吐而温补，则

毒气郁于内，必发而为癰，色如锦纹者生，色黑者难疗。其中变易，非止一端，略举其概，以备仓卒。调理伤寒，不可不谨，临证用药，切宜详慎。

伤寒针灸

千金方

伤寒

初得病，或先头痛，身寒热，或漉漉欲守火，或腰背强直，面目如饮酒状，此伤寒初得一二日，但烈火灸心下三处，第一处去心下一寸，名巨阙；第二处去心下二寸，名上管；第三处去心下三寸，名胃管；各灸五十壮。然或人形大小不同，恐寸数有异，可绳度随其长短寸数最佳。取绳从心头骨，名鸠尾头，度取脐孔中，屈绳取半，当绳头名胃管；又中屈半绳，更分为二分，从胃管向上度一分，即是上管，又上度取一分，即是巨阙。大人可灸五十壮，小儿可三壮，亦随其年灸之，大小以意斟酌量也。若病者三四日以上，宜先灸胸上二十壮，以绳度鼻正，上尽发际，中屈绳断去半，便从发际入发中，灸绳头，名曰天聪，又灸两颞颥，又灸两风池，又灸肝输百壮，余处各二十壮，又灸大冲三十壮，神验。

伤寒杂治

热病后，发豌豆疮，灸两手腕研子骨尖上三壮，男左女右。

热病

鱼际、阳谷，主热病振栗鼓颌，腹满阴痿，色不变。

经渠、阳池、合谷、支沟、前谷、内庭、后溪、腕骨、阳谷、厉兑、冲阳、解溪，主热病汗不出。

孔最，主臂厥，热痛，汗不出，皆灸刺之。此穴可以出汗。

列缺、曲池，主热病烦心，心闷，先手臂身热痠痲，唇口聚，鼻张，目下汗出如珠。甲乙云：两项下三寸坚，胁下疼痛。

中冲、营宫、大陵、间使、关冲、少冲、阳溪、天谿，主热病烦心，心闷而汗不出，掌中热，心痛，身热如火，浸淫烦满，舌本痛。

劳宫，主热病三日已往不得汗，怵惕。甲乙云：主热病烦满，而欲呕哕，三日已往不得汗，怵惕，胸胁不可反侧，咳满溺赤，小便血，衄不止，呕吐血气，逆噎不止，噎中痛，食不下，善渴，口中烂，掌中热，欲呕。

间使，主热病烦心喜哕，胸中澹澹，喜动而热。

曲泽，主伤寒温病，身热烦心，口乾。甲乙云：心澹然善惊，身热，烦心，口干，手清，逆气，呕唾，肘痠，善摇头，颜清，汗出不过眉，伤寒温病，曲泽主之。

通理，主热病先不乐数日。

掖门、中渚、通理，主热病先不乐，头痛，面热，无汗。

三间，主气热，身热喘。甲乙云：寒热，

口乾，身热，喘息，眼目急痛，善惊。

温留，主伤寒寒热，头痛，嘔，衄，肩不举。

曲池，主伤寒余热不尽。

上管、曲差、上星、陶道、天柱、上窞、悬厘、风池、命门、膀胱输，主烦满，汗不出。

飞扬，主下部寒热，汗不出，体重。

五处、攒竹、正营、上管、缺盆、中府，主汗出寒热。

承浆，主汗出，衄血不止。

巨阙，主烦心喜呕。甲乙云：心腹胀，噫，烦热，善呕，膈中不通。

百会，主汗出而而呕，瘥。

商丘，主寒热，好呕。

悬颅，主热病，头痛，身热。

玉枕、大杼、肝输、心输、膈输、陶道，主汗不出，凄厥恶寒。

悬厘、鸠尾，主热病，偏头痛，引目外眦。

少泽，主振寒，小指不用，头痛。

大椎，主伤寒热盛，烦呕。

膈输、中府，主寒热，皮肉骨痛，少气不得卧，支满。

列缺，主寒热，掌中热。

神道、关元，主身热头痛，进退往来。

曲泉，主身热头痛，汗不出。

膈输，主嗜卧，怠惰不欲动摇，身当湿，不能食。

三焦输，主头痛食不下。

鱼际，主头痛，不甚汗出。

肾输，主头身热赤，振栗，腰中四肢淫恹，欲呕。

天井，主振寒，颈项痛。

肩井、关冲，主寒热凄索，气上不得卧。

尺泽，主气隔喜呕，鼓颌不得汗，烦心

身痛。

肩贞，主寒热项历适。甲乙云：耳鸣无闻，引缺盆，肩中热痛，麻木不举。

委中，主热病，侠脊痛。

大都，主热病，汗出，且厥足清。外台云：汗不出，厥，手足清。

太白，主热病，先头重，颜痛，烦闷，心身热，热争则腰痛，不可以俯仰。又热病满闷，不得卧，身重骨痛，不相知。

支正、少海，主热病，先腰胫酸，喜渴，数饮食，身热项痛而强，振寒，寒热。甲乙云：主振寒寒热，颈项肿，实则肘挛，头眩痛，虚则生疣，小者痂疥。

冲阳，主振寒而欠。

后溪，主身热恶寒。

复留，主寒热无所安，汗出不止，风逆，四肢肿。

光明，主腹足清，寒热，汗不出。

凡热病，烦心，足寒清，多汗，先取然谷，后取大溪，大指间动脉，皆先补之。

热病先腰胫酸，喜渴数饮，身清，清则项痛而寒，且酸，足热不欲言，头痛颠颠然，先取涌泉及太阳井荣；热中少气，厥寒，灸之，热去，灸涌泉三壮；烦心，不嗜食，灸涌泉，热去，四逆，喘气，偏风，身汗出而清，皆取侠溪。

凡热病，刺陷谷，足先寒，寒上至膝，乃出针，身痹，洗渐振寒，季胁支满痛。

凡温病，身热五日已上，汗不出，刺大泉，留针一时，取针。若未滿五日者，禁不可刺。

凡好太息，不嗜食，多寒热，汗出，病至则喜欧，欧已乃衰，即取公孙及井输。实则肠中切痛，厥，头面肿起，烦心，狂多饮，不嗜卧；虚则鼓胀，腹中气大满，热痛不嗜食，霍乱，公孙主之。

得效方

伤寒

灸法：治阴证伤寒，于脐下一寸半。气

海穴，二七壮，小作艾炷于脐心，以盐填实，灸七壮立效。二寸丹田，三寸关元，皆可灸。

玉机微义

寒

灸法 附灸法论

气海一穴，在脐下一寸五分，治阴厥脉微欲绝者。

石门一穴，在脐下二寸。

关元一穴，在脐下三寸，治脏结不可攻者，及阴汗不止，腹胀肠鸣，面黑指甲青者，宜灸百壮。

阳陵泉二穴，在膝下一寸。洁古曰：烦满囊缩，宜灸此。

大溪二穴，在足内踝后跟骨上，动脉陷中，灸七壮，治少阴吐利，手足不冷，反发热，脉不至者。

按：伤寒灸穴，详见资生经，故不备录。大抵不可刺者，宜灸之，一则沉寒痼冷，二则无脉，知阳绝也，三则腹皮急而阳陷也。舍此三者，余皆不可灸，盖恐致逆也。今附灸法于左：

医学发明曰：针经云：陷下则灸之。天地间无他，惟阴与阳二气而已，阳在外在上，阴在内在下；今言陷下者，阳气下陷入阴血之中，是阴反居其上，而覆其阳，脉证俱见寒在外者则灸之。异法方宜论云：北方之人，宜灸热也。为冬寒大旺，伏阳在内，皆宜灸之。以至理论，则肾脏主藏，阳气在内，冬三月主闭藏是也，若太过则病，固宜灸热，此阳明陷入阴水之中是也。难经云：热病在

内，取会之气穴，为阳陷入阴中，取阳气通天之窍穴，以火引火而导之，此宜灸热也。若将有病者，一概灸之，岂不误哉！仲景云：微数之脉，慎不可灸，因火为邪，则为烦逆，追虚逐实，血散脉中，火气虽微，内攻有力，焦骨伤筋，血难复也。又云：脉浮宜以汗解，用火灸之，邪无从出，因火而盛，病从腰以下，必重而痹，名火逆也。脉浮热甚而灸之，此为实实而虚治，因火而动，必咽燥唾血。又云：身之穴，三百六十有五，其三十穴，灸之有害，七十九穴，刺之为灾，并中髓也。仲景伤寒例。

按：明堂针经各条下所说禁忌明矣。内经云：脉之所见，邪之所在，脉沉者，邪气在内，脉浮者，邪气在表。世医只知脉之说，不知病证之禁忌，若表见寒证，身汗出，身常清数栗而寒，不渴，欲覆厚衣，常恶寒，手足厥，皮肤乾枯，其脉必沉细而迟，但有一二证，皆宜灸之，阳气下陷故也。若身热恶热，时见躁作，或面赤面黄，咽乾嗌乾，口乾，舌上黄赤，时渴，咽嗌痛，皆热在外也。但有一二证，皆不宜灸；其脉必浮数，或但数，亦不可灸，灸之灾害立生。若有鼻不闻香臭，鼻流清涕，眼睑时痒，或欠或嚏，恶寒，其脉必沉，是脉证相应也，或轻手得弦紧者，是阴伏其阳也，虽面赤，宜灸之，不可拘于面赤色而禁之也。

伤寒导引

巢氏病源

伤寒候

养生方导引法云：端坐生腰，徐以鼻内气，以右手持鼻，闭目吐气，治伤寒头痛洗洗，皆当以汗出为度。

又云：举左手，顿左手^①仰掌，鼻内气四十息之，除身热背痛。

时气候

养生经导引法云：清旦初起，以左右手交互，从头上挽两耳举，又引鬓发，即流通，令头不白，耳不聋。又摩手掌令热，以摩面，从上下二七正，去肝气，令面有光。又摩手令热，令热从体上下，名曰乾浴，令人胜风寒时气，寒热头痛，百病皆愈。

温病候

养生方导引法云：常以鸡鸣时，存心念四海神名三遍，辟百邪，止鬼，令人不病。

东海神名阿明，南海神名祝融，西海神名巨乘，北海神名禺强。

又云：存念心气赤，肝气青，肺气白，脾气黄，肾气黑，出周其身，又兼辟邪鬼。欲辟却众邪百鬼，常存心为炎火如斗，煌煌光明，则百邪不敢干之，可以入温疫之中。

疫疠病候

养生方云：封君达常乘青牛，鲁女生常乘驳牛，孟子绰常乘驳马，尹公度常乘青骡，时人莫知其名字为谁，故曰：欲得不死，当问青牛道士，欲得此色，驳牛为上，青牛次之，驳马又次也。三色者，顺生之气

也。云：古之青牛者，乃柏木之精也；驳牛者，古之神宗之先也；驳马者，乃神龙之祖也。云：道士乘此，以行于路，百物之恶精，疫气之疠鬼，将长揖之焉。延年之道，存念心气赤，肝气青，肺气白，脾气黄，肾气黑，出周其身，又兼辟邪鬼。欲辟却众邪百鬼，常存心为炎火如斗，煌煌光明，则百邪不敢干之，可以入温疫之中。

^① 手。诸病源候论作“足”。